

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108150000 企画財政部 企画政策課		事業期間	H21年度	～	R4年度
事務事業名	市政研究事業			会計区分	一般	
予算事業名	市政研究事業			短縮コード	01160	
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		D X活用	○
	主要施策	2	職員の資質向上と機能的な組織体制の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市政研究旅費事業実施要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	複雑で多様化する行政課題に対応するために、行政事務先進自治体の実情や具体的な効果のある取組についての調査研究及び視察を実施することが必要である。
事業目的	市政課題への適切な対応と市民サービスの向上に寄与する施策の円滑な推進を図るため。
事業概要	<p>市職員が行政事務先進自治体の実情及び専門的、技術的な事項についての調査研究及び視察を実施するための旅費の支給または費用弁償を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市政研究旅費 1,020千円</li> <li>・ 研修参加負担金 25千円</li> </ul> <p>(実施期間) 原則、10月末までに行い、期間内の連続する3日以内で行う。 (実施後の報告について) 「市政研究報告書」を市長まで報告し、内容によっては政策推進会議冒頭で研究結果について発表を行う。</p> <p>【R5年度廃止・統合予定】 政策発掘支援事業と統合し、職員からの積極的な提案に基づいて行われる事業にリニューアルする。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	900	1,795

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果がみられたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築については新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・ 調査研究の成果を含めた事業の周知を図った上で旅費の支給または費用弁償を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 各部局から積極的な配当希望が提案され、調査研究及び視察が行われる。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ 先進自治体の事例等を収集・調査し、予算要求への反映や取組へ活用する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・ 各施策の円滑な推進が可能となり、市民サービスや生活の質の向上が図られる。																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">配当希望を行う部局の数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>8.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	配当希望を行う部局の数	目標値		8.0		実績値		1.0			目標値				実績値					目標値				実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">予算要求に反映した件数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">具体的な取組みへ活用した件数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">政策推進会議冒頭での研究報告</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	予算要求に反映した件数（件）	目標値		3.0		実績値				具体的な取組みへ活用した件数（件）	目標値		1.0	2.0	実績値		1.0		政策推進会議冒頭での研究報告	目標値		1.0	2.0	実績値		1.0	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
活動指標	配当希望を行う部局の数	目標値		8.0																																																																	
		実績値		1.0																																																																	
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
成果指標	予算要求に反映した件数（件）	目標値		3.0																																																																	
		実績値																																																																			
	具体的な取組みへ活用した件数（件）	目標値		1.0	2.0																																																																
		実績値		1.0																																																																	
	政策推進会議冒頭での研究報告	目標値		1.0	2.0																																																																
		実績値		1.0																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108150000 企画財政部 企画政策課		事業期間	H26年度	～	R4年度
事務事業名	政策発掘支援事業				会計区分	一般
予算事業名	市政研究事業				短縮コード	09980
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		DX活用	○
	主要施策	2	職員の資質向上と機能的な組織体制の確立		公民連携	○
根拠法令等	政策発掘支援事業実施要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	新型コロナウイルス感染症感染拡大の長期化、DX、働き方改革等、本市を取り巻く環境は常に変化しており、時代の潮流を捉えた市政運営が必要である。
事業目的	時代の潮流を捉えた市政運営の促進を図るため。
事業概要	<p>以下の「①」及び「②」の採択された提案について、調査研究に伴う必要な経費（先進地視察のための旅費、専門家への報償費、消耗品費等）の支給を行う。</p> <p>①政策課題検討チーム（トップダウン）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長からの指示懸案事項、その他の市長特命の政策課題について、具体的な検討を行う。</li> <li>・メンバー：政策課題と関連のある課の職員、政策課題の解決に向けて専門性を有する職員</li> </ul> <p>②政策形成チーム（ボトムアップ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時代の潮流を捉えた施策及び業務改善等の新たな取組を推進するため、庁内公募により提案を募集。</li> <li>・採択された提案について、提案者が調査研究を行うか否かは選択可能。※行わない場合は所管課が実施。</li> <li>・提案者：個人又は2人以上の職員グループ</li> </ul> <p>※「業務改善等」の提案は、市役所改革推進課と連携し、ゼロ予算で対応可能なものから適宜対応を行う。 ※政策課題の検討結果及び提案内容の調査研究結果については、年度末に政策推進会議等で報告を行う。</p> <p>【R5年度廃止・統合予定】 市政研究事業と統合し、職員からの積極的な提案に基づいて行われる事業にリニューアルする。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		1,405

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果がみられたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築については新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・事例紹介を含めた事業の周知を図り、職員が提案しやすい環境づくりを行った上で、提案内容を審査し、採択案件に対して調査研究費用の支給を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員から積極的な提案が行われる。</li> <li>・政策課題の検討及び提案内容の調査研究が行われる。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・先進地視察、講師招聘、庁内協議で課題・事例を検討し、新規事業化や業務改善の取組につながる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・人材育成が図られるとともに、時代の潮流を捉えた市政運営が展開される。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>職員からの「施策」に関する提案件数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>5.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>職員からの「業務改善等の新たな取組」に関する提案件数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>10.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	職員からの「施策」に関する提案件数（件）	目標値		5.0			実績値				職員からの「業務改善等の新たな取組」に関する提案件数（件）	目標値		10.0			実績値					目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>政策課題検討及び職員提案施策の調査研究を行い、具体化した件数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>職員提案の業務改善等の取組に着手した件数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>5.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	政策課題検討及び職員提案施策の調査研究を行い、具体化した件数（件）	目標値		3.0			実績値				職員提案の業務改善等の取組に着手した件数（件）	目標値		5.0			実績値					目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	職員からの「施策」に関する提案件数（件）	目標値		5.0																																																																											
		実績値																																																																													
	職員からの「業務改善等の新たな取組」に関する提案件数（件）	目標値		10.0																																																																											
		実績値																																																																													
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	政策課題検討及び職員提案施策の調査研究を行い、具体化した件数（件）	目標値		3.0																																																																											
		実績値																																																																													
	職員提案の業務改善等の取組に着手した件数（件）	目標値		5.0																																																																											
		実績値																																																																													
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108150000 企画財政部 企画政策課		事業期間	H27年度	～	R6年度
事務事業名	地方創生・広域連携推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	地方創生・広域連携推進事業			短縮コード	10394	
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		D×活用	×
	主要施策	5	広域連携の推進		公民連携	○
根拠法令等	まち・ひと・しごと創生法、地方自治法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>本市は、県都及び中枢核都市であることから、活力ある地域社会を維持するための中心・拠点として、人口流出を抑えるダム機能を高めるとともに、また、国富町及び綾町と形成している連携中枢都市圏の中心都市として、都市機能の更なる強化を図り、圏域の経済成長のけん引や、生活関連機能サービスを確保していくことが求められている。</p> <p>※2017年 本市人口399,565人 ⇒ 2060年 本市人口推計336,884人（将来推計人口モデル）</p>
事業目的	若い世代の定着や流入を促進し、将来の人口減少を抑制する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第2期宮崎市地方創生総合戦略                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・産官学金労言の代表者からなる広域連携推進協議会や専門部会等の開催</li> <li>・「第2期宮崎市地方創生総合戦略」の評価・検証、施策・事業の見直し</li> </ul> </li> <li>●第2期みやざき共創都市圏ビジョン                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・産官学金労言の代表者からなる広域連携推進協議会や専門部会等の開催</li> <li>・「第2期みやざき共創都市圏ビジョン」の評価・検証、施策・事業の見直し</li> </ul> </li> <li>●第五次宮崎市総合計画                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画審議会や総合計画策定・推進会議専門部会等の開催</li> <li>・基本計画の施策評価（内部評価・外部評価）</li> <li>・基本計画期間の変更に向けた検討</li> </ul> </li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	19,605	21,350

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 各種計画等の評価、検証、改訂作業を実施		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 協議会、専門部会等の開催により、具体的な事業の構築や中長期的な視点での施策の方向性について議論する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 若い世代の定着や流入を促進し、将来の人口減少を抑制する（将来推計人口モデルで設定されている総人口を維持する）。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 本市、圏域全体の経済成長及び生活関連機能サービスを維持する。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	広域連携推進協議会の開催回数（回）	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		本市の10月1日時点の現住人口（人）	目標値	397,738.0	396,802.0	395,866.1	394,930.2
		実績値	2.0	2.0					実績値	401,339.0	400,775.0		
	広域連携推進協議会専門部会等の開催回数（回）	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0			目標値				
		実績値	3.0	3.0					実績値				
	総合計画策定・推進会議専門部会等の開催回数（回）	目標値	2.0	2.0	5.0	5.0			目標値				
実績値		2.0	2.0				実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108150000 企画財政部 企画政策課		事業期間	H27年度	～	R4年度
事務事業名	地元とつながる人材育成支援事業				会計区分	一般
予算事業名	地元とつながる人材育成支援事業				短縮コード	11636
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」		D×活用	○
	主要施策	1	キャリア教育や学び直しの場の提供		公民連携	
根拠法令等	宮崎市地元とつながる人材育成支援事業助成金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>平成23年度をもって（財）宮崎学術振興財団を解散したことに伴い、寄付された財産を有効活用するため「宮崎市学術振興基金」を創設した。本市は若年層（15歳～24歳）の転出が多いことから、地元の定着への取組が急務となっている。</p> <p>・令和2年10月1日～令和3年9月30日 社会動態</p> <p>15～19歳 ▲250 20～24歳 ▲305</p>
事業目的	学生等の地元定着率の向上につなげる。
事業概要	<p>大学や短期大学（以下「大学等」という。）が地元企業と連携して行う取組や、地元企業で組織された企業団体や事業組合が大学等や高等学校と連携して行う取組に対し、宮崎市学術振興基金を財源に補助金を交付する。</p> <p>○対象となる取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域特性や企業等のニーズを踏まえた、大学等の教育カリキュラムの編成</li> <li>・地元企業等への就職を見据えた長期インターンシップ制度の構築</li> <li>・地元で働くことを意識させるフォーラム等の開催</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> <p>○補助内容 上限400千円×4件（補助率10/10）※選定は関係課長等による審査を受け決定する。</p> <p>【令和5年度廃止予定】 （理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取組内容が大学等の講義等で行う就職支援プログラムと同等のものになっている。</li> <li>・本事業の財源である学術振興基金の趣旨・目的からすると学術振興に資する取組に対して補助を行うべきところだが、現状は一般企業の取組みに対しても補助を行っている現状がある。</li> <li>・毎年、申請先が固定化している。</li> <li>・十分な事業効果がみられていない。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,778	2,350

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果がみられたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果			
・大学等や企業、事業組合が行う学生の地元定着に対する取組に対して支援を行う。	・地元企業への就職を促す取組に対し補助金を交付する。	・学生の地元企業で就職することへの理解が深まる。	・若年層（15歳～24歳）の地元就職率が向上し、人口流出の抑制につながる。			
活動指標	指標の内容	指標の内容	指標の内容			
活動指標	申請の数（件）	目標値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		実績値	4.0	4.0	4.0	
	市が主催する成果報告発表会の実施回数（回）	目標値	4.0	5.0		
		実績値	1.0	1.0	1.0	
成果指標	地元就職を希望する学生（県内出身者）の増加率（%）	目標値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		実績値	20.0	20.0	20.0	
		目標値	27.1	23.2		
		実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108150000 企画財政部 企画政策課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	SDGs普及啓発推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	SDGs普及啓発推進事業（政策）			短縮コード	12842	
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		DX活用	○
	主要施策	1	効率的で効果的な行政経営		公民連携	○
根拠法令等	なし			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市におけるSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組は、地方創生の実現に資するものであるが、市民を含めたあらゆるステークホルダーに、SDGsの認知が浸透していない。（R2市民意識調査SDGs認知度44.8%、R3 78.9%）
事業目的	SDGsの理解を深めるとともに、SDGsの理念等の浸透と醸成を図り、本市の持続可能な社会の実現につなげるため。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内の学生と企業等が実施する地域や企業の課題について探究するプロジェクトに参画する。「MIYAZAKI SDGs ACTION」に参画し、以下のことに取り組む。             <ol style="list-style-type: none"> <li>①マッチング…学生と企業でチームを編成</li> <li>②ディスカッション…企業と学生が世代と立場を超えて地域課題を探究し、地域や企業の魅力や強み・新たな可能性を発見する</li> <li>③プレゼンテーション…地域・企業の強みや魅力・新たな可能性をSDGsの視点から発表する</li> <li>④メディアによる発信…本プロジェクトもしくはプレゼンの様子</li> </ol> </li> <li>SDGs啓発に関するチラシ及び動画（R3年度小中学校出前講座実績15校24学年からの振替活用を想定）を作成する。</li> </ul> <p>【令和5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活で出来るSDGsの取組など、分かりやすい啓発に取り組み、認知度を高めるとともに、理念等の浸透も図ることとする。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	575	875

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・民間主導の活動に参画し、活動を行う。 ・啓発する素材を作成する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・「MIYAZAKI SDGs ACTION」に参画する。 ・啓発動画を作成する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> この活動がメディアで発信されることにより、SDGsの市民認知度が高まる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民及び市内事業者に対するSDGsの理念等の浸透と醸成を図り、本市の持続可能な社会の実現につながる。																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動参加回数（回） R3 ディスカッション7回、プレゼン1回</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">8.0</td> <td style="text-align: center;">8.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">8.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">動画作成数（本）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動参加回数（回） R3 ディスカッション7回、プレゼン1回	目標値		8.0	8.0		実績値		8.0			動画作成数（本）	目標値			1.0	1.0	実績値						目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">SDGsの認知度（%） 市民意識調査より</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">55.0</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td style="text-align: center;">95.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">78.9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小中学校での動画活用回数（回）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	SDGsの認知度（%） 市民意識調査より	目標値		55.0	90.0	95.0	実績値		78.9			小中学校での動画活用回数（回）	目標値			10.0	20.0	実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
活動参加回数（回） R3 ディスカッション7回、プレゼン1回	目標値		8.0	8.0																																																																													
	実績値		8.0																																																																														
動画作成数（本）	目標値			1.0	1.0																																																																												
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
SDGsの認知度（%） 市民意識調査より	目標値		55.0	90.0	95.0																																																																												
	実績値		78.9																																																																														
小中学校での動画活用回数（回）	目標値			10.0	20.0																																																																												
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108150000 企画財政部 企画政策課		事業期間	H29年度	～	R4年度
事務事業名	首都圏シティプロモーション推進事業				会計区分	一般
予算事業名	首都圏シティプロモーション推進事業				短縮コード	11284
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	○
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進		公民連携	
根拠法令等	なし				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮崎物産の販路拡大や、交流・関係人口の拡充を図るため、首都圏を中心としたシティセールスが不足している。</li> <li>宮崎に縁のある在京宮崎市人会を入口にファンを増やし、宮崎物産の販路拡大、ふるさと納税、観光誘客、移住、企業誘致等の本市経済への波及を生むことが期待されている。</li> </ul>
事業目的	宮崎物産の販路拡大や、交流・関係人口の拡充を図る。
事業概要	<p>在京宮崎市人会の開催支援（令和3年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から開催中止）と、本市の市政情報や魅力の発信を行う。</p> <p>1 在京宮崎市人会交流会の開催支援（令和3年度は市人会自体開催中止）</p> <p>(1)対象 在京宮崎市人会実行委員会</p> <p>(2)手段 在京宮崎市人会実行委員会の運営支援 在京宮崎市人会交流会での宮崎物産のプロモーションやふるさと納税の紹介等</p> <p>2 宮崎市関係者への定期的な市政情報の送付</p> <p>(1)対象 首都圏を中心とした宮崎市関係者（約300名）</p> <p>(2)手段 月1回広報誌に加え、宮崎に関するチラシの送付</p> <p>3 在京の団体とのネットワーク強化</p> <p>(1)対象 在京の宮崎県関係団体（佐土原・高岡・田野・清武の郷土人会含む）</p> <p>(2)手段 各団体の活動状況把握や会合への出席等によりネットワーク強化を図る プロモーション大使等とも連携した宮崎産品のPRに資する取組を実施する</p> <p>【R5年度廃止予定】 首都圏でのシティセールスを強化するため、本事業を廃止して再構築する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,250	3,730

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果が見られたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築については新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>在京宮崎市人会の運営支援</li> <li>首都圏を中心としたネットワークの強化</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>在京宮崎市人会実行委員会の運営支援。</li> <li>宮崎市関係者への定期的な市政情報送付。</li> <li>在京宮崎市人会交流会の開催。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>在京宮崎市人会交流会の参加者（宮崎ファン）を増やす。</li> <li>ファンとなることで、宮崎物産の購入やふるさと納税等につながる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交流・関係人口が拡充し、ファンが増えることで、首都圏から本市への経済的な波及が広がっていく。</li> </ul>																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>実行委員会開催数(回)</td> <td>目標値 4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 5.0</td> <td>5.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>市政情報の送付回数(回)</td> <td>目標値 12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 12.0</td> <td>12.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>在京宮崎市人会交流会開催数(回)</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	実行委員会開催数(回)	目標値 4.0	4.0	4.0			実績値 5.0	5.0				市政情報の送付回数(回)	目標値 12.0	12.0	12.0			実績値 12.0	12.0				在京宮崎市人会交流会開催数(回)	目標値 1.0	1.0	1.0			実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>在京宮崎市人会参加者数(人)</td> <td>目標値 180.0</td> <td>120.0</td> <td>140.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>宮崎ファンのうち、ふるさと納税等をした割合(%)</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>15.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	在京宮崎市人会参加者数(人)	目標値 180.0	120.0	140.0			実績値					宮崎ファンのうち、ふるさと納税等をした割合(%)	目標値		15.0			実績値						目標値						実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
活動指標	実行委員会開催数(回)	目標値 4.0	4.0	4.0																																																																												
		実績値 5.0	5.0																																																																													
	市政情報の送付回数(回)	目標値 12.0	12.0	12.0																																																																												
		実績値 12.0	12.0																																																																													
	在京宮崎市人会交流会開催数(回)	目標値 1.0	1.0	1.0																																																																												
		実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
成果指標	在京宮崎市人会参加者数(人)	目標値 180.0	120.0	140.0																																																																												
		実績値																																																																														
	宮崎ファンのうち、ふるさと納税等をした割合(%)	目標値		15.0																																																																												
		実績値																																																																														
		目標値																																																																														
		実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108150000 企画財政部 企画政策課		事業期間	H24年度	～	R6年度
事務事業名	学術研究等支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	学術研究等支援事業			短縮コード	08809	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」	D×活用	○	
	主要施策	2	地域や企業ニーズに対応した人材の育成等	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市国際交流事業助成金交付要綱、宮崎市学会等開催助成金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成23年度をもって（財）宮崎学術振興財団を解散したことに伴い、寄付された財産を有効活用するため「宮崎市学術振興基金」を創設した。 宮崎公立大学の理念である「高い識見と国際的な視野を持つ人間性豊かな人材育成」「産業経済の発展及び文化の向上」を達成するために支援が求められている。
事業目的	関係者の国際化及び諸外国との相互理解や地域活性化、並びに産業の発展に寄与するため。
事業概要	地域の発展に貢献する学術研究や事業等に対し、宮崎市学術振興基金を財源に補助金を交付する。  <国際交流支援事業> 地域の国際化及び諸外国との相互理解や地域活性化に寄与するため、国際交流事業として、宮崎公立大学が実施する外国人留学生交流に対する取組を支援する。  ・協定大学との交流事業 ①学術交流協定に基づく短期研修生等受入事業 1,250千円×2件 ②ホストファミリー会交流事業 100千円×1件  <学会等開催支援事業> 宮崎公立大学の教職員が中心となって招致する市民の教育及び文化並びに本市の産業の発展に資する学会、研究会等において支援する。  ・学会、研究会開催 50千円×2件

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,013	3,450

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・国際交流事業、学会開催事業等に支援を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・多文化理解や地域活性化に資する協定校との交流。 ・教育、産業発展に資する学会等の開催。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・学生及び教員の国際化や研究等に関して理解が深まる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・大学及び参加関係者の国際化が促進され、また、学会等での研究成果により本市の産業の発展に寄与する。																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>研修生受入事業の申請数（件）</td> <td>目標値 2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>ホストファミリー交流事業の申請数（件）</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>学会等支援事業の申請数（件）</td> <td>目標値 2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	研修生受入事業の申請数（件）	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0		実績値	2.0				ホストファミリー交流事業の申請数（件）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0		実績値					学会等支援事業の申請数（件）	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0		実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>短期研修生受け入れ人数（人）</td> <td>目標値</td> <td>10.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>20.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>大学側の参加人数（人）</td> <td>目標値</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>54.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	短期研修生受け入れ人数（人）	目標値	10.0	20.0	20.0		実績値	20.0				大学側の参加人数（人）	目標値	30.0	30.0	30.0		実績値	54.0					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	研修生受入事業の申請数（件）	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0																																																																										
		実績値	2.0																																																																												
	ホストファミリー交流事業の申請数（件）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0																																																																										
		実績値																																																																													
	学会等支援事業の申請数（件）	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0																																																																										
		実績値																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	短期研修生受け入れ人数（人）	目標値	10.0	20.0	20.0																																																																										
		実績値	20.0																																																																												
	大学側の参加人数（人）	目標値	30.0	30.0	30.0																																																																										
		実績値	54.0																																																																												
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108150000 企画財政部 企画政策課		事業期間	H26年度	～	R6年度
事務事業名	地域貢献学術研究助成事業				会計区分	一般
予算事業名	地域貢献学術研究助成事業				短縮コード	09798
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」		D×活用	○
	主要施策	2	地域や企業ニーズに対応した人材の育成等		公民連携	×
根拠法令等	なし				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	平成23年度をもって（財）宮崎学術振興財団を解散したことに伴い、寄付された財産を有効活用するため「宮崎市学術振興基金」を創設した。 また、本市は地域の多様な主体が持つ知恵やノウハウを共有しながら、新たな価値を共に見出す「共創」の考え方に基づいて、持続可能なまちづくりを推進しているところであり、豊富な知識、技術、人材を有する市内の大学との連携は今後ますます重要になってくる。
事業目的	官学の連携を促進し、地域課題や行政課題の解決を図る。
事業概要	市内の大学等に所属する教員や大学院生が実施する、地域課題や行政課題に即した研究に対し、宮崎市学術振興基金を財源に補助金を交付する。 公募に対して提案のあった研究については庁内の関係部課長で審査し、助成対象を選定する。  【助成対象研究】 ・課題指定型研究 … 市が指定する課題についての研究 ・地域協同型研究 … 研究成果の地域での活用を前提に、研究を行う者が、地域の研究機関や住民組織等と協同して取り組む研究  【助成額の上限】 ・課題指定型研究 … 教員枠（250万円／1件） 学生枠（100万円／1件） ・地域協同型研究 … 教員枠（200万円／1件） 学生枠（80万円／1件）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	11,614	13,100

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 事業の趣旨に沿った研究が提案されるよう、大学や庁内各課に対して事業の周知を行う。その後、提案のあった研究について審査を行い、対象研究に対して助成金の交付を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 事業の趣旨に沿うとして助成金が交付された研究が進められる。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 研究者と庁内の関係各課が研究結果を共有し、各課において施策への反映が図られる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 庁内各課が抱える課題を本事業を活用して解決に結びつけることで、官学の連携が促進され、地域課題や行政課題の解決に繋がる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	事業の趣旨に沿った研究の数（採択件数）	目標値	5.0	5.0	5.0	5.0	
		実績値	8.0	12.0	7.0		
		目標値					
		実績値					
		目標値					
	実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	施策に反映された研究の数（研究の翌年度以降に反映）	目標値			3.0	3.0	
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
	実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108150000 企画財政部 企画政策課		事業期間	R4年度	～	R5年度
事務事業名	地域経済循環分析事業				会計区分	一般
予算事業名	地域経済循環分析事業				短縮コード	13108
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		DX活用	○
	主要施策	1	効率的で効果的な行政経営		公民連携	○
根拠法令等	なし				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少・少子高齢化の急速な進行や新型コロナウイルスの感染拡大による地域経済の規模縮小、またはデジタル技術の目覚ましい進歩など、これまでにない様々な社会変容が生じている。</li> <li>・今後、DXを推進しながら、経済の好循環につながる戦略的な施策による地域活性化を図るため、本市の産業の発展に貢献する学術研究を活用し、学術的な視点から、本市の経済構造の実態を分析・点検する必要がある。</li> </ul>
事業目的	地域の発展に貢献する学術の振興のほか、本市の経済構造分析により、産業構造及び産業別の「特徴」や「課題」を整理し、経済の好循環につながる戦略的な施策を構築・推進する。
事業概要	<p>本市及び本市中心市街地の経済構造を分析する。</p> <p>【事業の実施方法】 宮崎大学に対する業務委託（宮崎大学の受託研究制度を活用）</p> <p>【実施方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 統計データ（商業統計、工業統計、経済センサス等）分析</li> <li>② 事業者向け、市民向けアンケートの実施</li> <li>③ 宮崎市産業連関表及び宮崎市中心市街地産業連関表の作成 域外との取引関係も整理することで、産業別の従業者所得額や付加価値額の産業構造を明確にし、本市及び本市中心市街地の「特徴」や「課題」等を整理する。</li> <li>④ 産業連関表の詳細分析 本市及び本市中心市街地の産業構造及び産業別の「特徴」や「課題」、今後見込まれる動向なども含めた報告書を作成する。</li> <li>⑤ 経済波及のシミュレーションツールをもとにした重点政策検討 経済波及のシミュレーションツールのほか、④報告書等をもとに、本市の経済政策の基本的方針や重点的な施策等を示す。</li> </ol> <p>※令和6年度以降は、作成した経済波及のシミュレーションツール活用を担う人材の育成が必要となる（新規事業の構築）。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		13,260

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果																																																																											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市産業連関表の作成。</li> <li>・経済波及のシミュレーションツール作成。</li> </ul>	<p>経済波及のシミュレーションツールをもとに重点政策を検討する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度以降の新規事業の構築につなげる。</li> <li>・産業連関表及びツールを活用して各種計画等の見直しに反映される。</li> </ul>	<p>経済の好循環につながる戦略的な施策が展開され、地域活性化が図られている。</p>																																																																											
活動指標	指標の内容	指標の内容	成果指標																																																																											
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> <td>R5年度</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">シミュレーションツールを活用した重点政策の検討</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	シミュレーションツールを活用した重点政策の検討	目標値				1.0	実績値						目標値					実績値					目標値					実績値					<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> <td>R5年度</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ツール等を活用し、事業の構築・見直しに反映した件数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	ツール等を活用し、事業の構築・見直しに反映した件数	目標値				10.0	実績値						目標値					実績値					目標値					実績値				
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																									
シミュレーションツールを活用した重点政策の検討	目標値				1.0																																																																									
	実績値																																																																													
	目標値																																																																													
	実績値																																																																													
	目標値																																																																													
	実績値																																																																													
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																									
ツール等を活用し、事業の構築・見直しに反映した件数	目標値				10.0																																																																									
	実績値																																																																													
	目標値																																																																													
	実績値																																																																													
	目標値																																																																													
	実績値																																																																													

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0108150000 企画財政部 企画政策課		事業期間	R4年度	～	R7年度
事務事業名	みやざき成長戦略推進事業				会計区分	一般
予算事業名	みやざき成長戦略推進事業				短縮コード	13316
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		D X 活用	○
	主要施策	1	効率的で効果的な行政経営		公民連携	○
根拠法令等	なし				戦略PJ	1-1

## ①事業概要

課題・背景	<p>本市の経済状況を表す指標のうち、一人当たり市町村民所得は、九州（沖縄を除く）の県庁所在地では最も低くなっている。</p> <p>【一人当たり市町村民所得】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎市2,570千円（H30）</li> <li>※福岡市 3,084千円、佐賀市 3,018千円、長崎市 3,930千円、熊本市 2,969千円、大分市 3,113千円、鹿児島市 2,805千円（参考：都城市 2,627千円、宮崎県 2,470千円）</li> </ul>
事業目的	本市の新たな経済成長を戦略的に推進するため。
事業概要	<p>庁内に成長戦略会議を組織し、地域経済に造詣の深い専門家による提言等を受け、新規事業の構築や各種計画等の見直しに活用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内メンバーで組織する「みやざき成長戦略会議」に対し、地域経済の専門家が『宮崎市の経済成長』に絞った内容で提言を示し、その後に意見交換を行う。</li> </ul> <p>【事業の流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①事務局から5名程度の専門家を選定</li> <li>②本市の統計情報を提供</li> <li>③専門家に、経済分析や政策立案など、本市の成長戦略に関する提言をいただく</li> <li>④意見交換を行う</li> </ol> <p>【令和5年度方針】</p> <p>より本市経済の実態を把握いただき、有効な提言をいただくため、専門家の本市への調査訪問を計画する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		1,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・地域経済に造詣の深い専門家を招聘し、みやざき成長戦略会議を開催する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・みやざき成長戦略会議を開催し、専門家からの提言をもとに庁内メンバーと議論を展開する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・令和5年度以降の新規事業の構築につなげる。 ・提言等の内容が、各種計画等の見直しに反映される。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 本市の新たな経済成長が戦略的に推進され、一人当たりの市民所得が向上する。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	みやざき成長戦略会議の開催回数（回）	目標値			5.0	5.0		新規事業の構築数（件）	目標値				3.0
		実績値							実績値				
	提言を受けた数（個）	目標値			10.0	10.0		各種計画等への反映数（件）	目標値				1.0
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0108300000 企画財政部 秘書課		事業期間	S38	～	R6
事務事業名	視覚障がい者に対する広報事業			会計区分	一般	
予算事業名	視覚障がい者に対する広報事業			短縮コード	1120	
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		D×活用	○
	主要施策	4	広報広聴機能の充実		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市民への情報提供は、広報紙やテレビ、ラジオを通じて行っている。その中で、視覚に障がいをお持ちの方への情報提供手段として、広報紙においては点字版やCDによる広報が求められている。 宮崎市内の視覚障がい者の人数 1,174人（令和3年度末時点）
事業目的	視覚障がい者への情報格差の解消を図る。
事業概要	<p>&lt;対象手段&gt; 視覚障がい者を対象に、点字による広報や広報紙を音声録音したCDを委託制作し、宮崎県視覚障害者福祉協会を通して配布を行い、市政情報を周知する。</p> <p>&lt;制作概要&gt; 点字広報：毎月1回発行 B5判 100部/月 声の広報：毎月1回発行 CD 80枚/月</p> <p>&lt;一部特定財源&gt; 特定財源：地域生活支援事業費補助金（障がい福祉課、他課充当） 国（本事業のうち委託料の）29.7%を充当 県（本事業のうち委託料の）14.4%を充当</p> <p>&lt;参考&gt; 宮崎市公式ホームページを閲覧できない人のためにCDを作成しているが、令和4年度より、音声ファイルもホームページに掲載。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,590	1,590

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	視覚障がい者への効果的な広報について、他市先進事例を確認し検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか） 視覚障がい者に対して、点字版広報紙や音声版広報紙を配布する。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 月に1回作成する広報紙の点字版及び音声版を制作し、希望者に配布する。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 視覚に障がいのある人も、広報紙に掲載している市政に関する情報やお知らせなどを取得できる。				4 事業が目指す最終的な成果 健全者と視覚障がい者との情報格差の解消が図られ、市政情報が適切に届く。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	点字広報・声の広報の制作回数（年）		目標値	12.0	12.0	12.0		12.0	なし	目標値				
			実績値	12.0	12.0					実績値				
	点字広報・声の広報配布実績（人/月）		目標値	158.0	158.0	158.0		158.0	目標値					
			実績値	158.0	158.0				実績値					
			目標値						目標値					
		実績値					実績値							

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価

所管課	0108300000 企画財政部 秘書課		事業期間	S35	～	なし
事務事業名	新聞・テレビ・ラジオ等による広報費			会計区分	一般	
予算事業名	新聞・テレビ・ラジオ等による広報費			短縮コード	1121	
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		D X 活用	○
	主要施策	4	広報広聴機能の充実		公民連携	○
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	現在、市民への情報提供は、広報紙を中心に行っているが、広報紙は校正・編集に時間を要するため2か月前に決まっている情報を中心に作成している。そこで、緊急性があるなど即時性が求められる広報は、新聞などさまざまな媒体による効果的な活用が求められる。 また、コロナ禍における感染防止対策や経済対策に関する周知啓発をはじめ、政策的もしくは突発的な案件について、緊急かつ的確に対応していく必要がある。
事業目的	政策的もしくは突発的な市政情報を市民に提供する。
事業概要	市の施策や市政に関する行事・イベントなどについて、新聞・テレビ・ラジオなどの媒体を通して市民に周知する。 ①新聞（市政だより：地元紙、全国紙の宮崎版計4紙に毎月第一日曜日掲載） （臨時新聞広告：新型コロナに関する広告等、臨時で市民へ周知する場合に実施） ②ラジオ（MRT：毎週金曜日・午後の5分間、FM宮崎：毎月第1・3・5火曜日・午前の5分間、サンシャインFM：毎週金曜日・午前の5分間） ③ケーブルテレビ（自社制作の情報番組「週刊マクソン情報局」内に「シティピックス」コーナー2分間を月1回放送。再放送は17回。） ④デジタルサイネージ活用PR（宮崎空港設置の大型ビジョンを活用したPR）→R5年度以降廃止 ⑤多様なメディアを活用した情報発信（WEB媒体による広報や動画撮影等を必要に応じて実施） ⑥市長会見（毎月1回定例記者会見を実施。新型コロナに関すること等、臨時会見も必要に応じて実施。毎回手話通訳を導入している。） ⑦プレスリリース配信サービスPRTIMES（WEBメディアを活用し効果的な情報発信を図る）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	21,371	21,875

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	ケーブルテレビとデジタルサイネージの活用について、効果と必要性について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> より多くの市民へ市政に関する重要施策などを知らせるため、新聞やラジオなどの様々な媒体を活用した広報を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 各媒体の特性に応じて効果的に情報を発信する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> より多くの市民が市政に関する重要施策などの情報を効果的かつ効率的に得ることができ				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民が市政に興味を持ち、市政への理解が深まる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	新聞掲載、ラジオ、テレビの放送回数（年間の放送予定回数）	目標値	402.0	396.0	398.0	398.0		市政情報の発信に満足している市民の割合（%）【市民意識調査】	目標値	57.6	58.8	60.0	61.2
		実績値	412.0	399.0					実績値	41.6	48.8		
		目標値						市公式LINE登録者数	目標値	-	-	40,000.0	80,000.0
		実績値							実績値	6,835.0	9,119.0	-	
		目標値							目標値				
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0108300000 企画財政部 秘書課		事業期間	H26	～	R4
事務事業名	デジタルテレビデータ放送活用事業				会計区分	一般
予算事業名	デジタルテレビデータ放送活用事業				短縮コード	9854
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		D X 活用	×
	主要施策	4	広報広聴機能の充実		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>広報紙をはじめホームページやSNS等を活用し行政情報を発信しているが、広報紙の配布は自治会に加入している世帯（全体の52.4%）に限られている。また市公式SNSの登録者はLINEで2.6%であり、市政情報の周知が十分とは言えない。それに対し、カラーテレビの普及率は99.3%（2013年二人以上の世帯 経済産業省より）。</p>
事業目的	必要な情報を最適な広報媒体を通して、効果的に発信する。
事業概要	<p>市からのイベント情報やお知らせ情報などを、地上デジタルテレビのデータ放送を活用して提供する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>放送局：宮崎放送（MRT）</li> <li>活用方法：既存のデジタルテレビデータ放送中の自治体情報コーナーを活用</li> <li>年間掲載コンテンツ数 H30年度：652件 H31年度：710件 R2年度：631件 R3年度：592件</li> <li>1コンテンツの文字上限数 1,380文字 ※23文字×12行×5P</li> </ol> <p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>掲載可能コンテンツ108（6カテゴリ×18項目）</li> <li>カテゴリ…緊急情報、お知らせ、イベント、地域の行事、子育て、健康・福祉（地域の行事はH30年5月から掲載）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,451	1,451

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、想定した成果が得られていないことから、本年度で廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>・市政情報を入手することが難しい市民に対して、デジタルテレビデータ放送を活用し、必要な情報を発信する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・広報紙に掲載している情報や災害に関する緊急情報等をデータ放送にて提供する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・より多くの市民に市政に関する情報を提供できる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>市民が市政に興味を持ち、市政への理解が深まる。 市の行事等に市民が積極的に参加するよう促すことができる。</p>																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">コンテンツ掲載数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">700.0</td> <td style="text-align: center;">700.0</td> <td style="text-align: center;">700.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">647.0</td> <td style="text-align: center;">600.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">データ放送活用率【市政モニター】</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	コンテンツ掲載数	目標値	700.0	700.0	700.0	実績値	647.0	600.0		データ放送活用率【市政モニター】	目標値				実績値				目標値				実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">データ放送活用率【市政モニター】</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">47.0</td> <td style="text-align: center;">46.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">データ放送活用率【市政モニター】</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	データ放送活用率【市政モニター】	目標値	40.0	40.0	40.0	実績値	47.0	46.1		データ放送活用率【市政モニター】	目標値				実績値				目標値				実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
活動指標	コンテンツ掲載数	目標値	700.0	700.0	700.0																																																														
		実績値	647.0	600.0																																																															
	データ放送活用率【市政モニター】	目標値																																																																	
		実績値																																																																	
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
成果指標	データ放送活用率【市政モニター】	目標値	40.0	40.0	40.0																																																														
		実績値	47.0	46.1																																																															
	データ放送活用率【市政モニター】	目標値																																																																	
		実績値																																																																	
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0108300000 企画財政部 秘書課		事業期間	R2	～	R6
事務事業名	市広報みやざき及びSNS活用による情報発信事業			会計区分	一般	
予算事業名	市広報みやざき及びSNS活用による情報発信事業			短縮コード	12219	
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		D×活用	○
	主要施策	4	広報広聴機能の充実		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>広報紙は平成26年5月号から民間委託しており、市民からは概ね好評を得ている。広報紙は市政情報などを伝える重要な役割を担っており、見やすく分かりやすい紙面づくりが必要である。また、SNSなどの広報メディアも情報入手手段としての重要性が増し、迅速に情報伝達できる新たな広報媒体として定着・拡大を図る必要がある。</p>
事業目的	市民に対して効果的に市政情報を伝え、市の行事等に市民が積極的に参加するよう促す。
事業概要	<p>①広報紙の取材、編集、印刷、梱包及び発送手続きを民間業者に業務委託し、民間業者の専門的な知識により、市民が読みやすい紙面づくりに取り組む。 【参考】 ・発行部数…119,000部 ・ページ数・色…24ページ・フルカラー ・配布方法…自治会を通じて自治会加入世帯へ配布。公共施設や銀行、病院、コンビニ等にも設置。</p> <p>②市内で開催されるイベントや取り組み等の取材、写真撮影やSNSへの掲載を民間業者に業務委託し、民間事業者のノウハウを活用し、幅広い世代に迅速かつ効果的に情報提供を行う。 【参考】 ・Facebook、LINE、Twitter、Instagram（1日1回平日のみ投稿）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	68,427	68,427

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・市民に対して効果的に市政情報を伝えるため、広報紙を作成し発行する。また、SNSを活用する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・読みやすい広報紙を作成する。 ・SNSにてタイムリーな情報を投稿する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・より多くの市民が市政に関する重要施策などの情報を効果的かつ効率的に得ることができる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民が市政に興味を持ち、市政への理解が深まる。 市の行事等に市民が積極的に参加するよう促すことができる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	広報紙の作成回数（年間）	目標値	12.0	12.0	12.0		
		実績値	12.0	12.0			
	投稿数（平日に1日1回投稿：約970回 日2回を週3回：約1400回）	目標値	1,400.0	1,400.0	1,400.0		
		実績値	1,664.0	2,133.0			
		目標値					
	実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	市政情報の入手方法で広報紙と答えた割合（%）【市政モニター】	目標値	90.0	90.0	90.0		
		実績値	87.3	87.1			
	広報紙が読みやすいと答えた割合（%）【市政モニター】	目標値	85.0	85.0	85.0		
		実績値	80.6	85.7			
	市公式LINE登録者数	目標値	-	-	40,000.0	80,000.0	
実績値		6,835.0	9,119.0				

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0108300000 企画財政部 秘書課		事業期間	H16	～	R6
事務事業名	広聴事務管理費			会計区分	一般	
予算事業名	広聴事務管理費			短縮コード	1126	
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		D×活用	○
	主要施策	4	広報広聴機能の充実		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市民が主体的にまちづくりに参加できる環境を整え、行政と市民が相互に協力・協調しつつ進めていくことが求められている。また、市民ニーズを的確に捉えるため広聴スキルアップが必要である。
事業目的	市民ニーズを把握し、各種施策の企画・運営の基礎資料とする。
事業概要	<p>①市政モニター制度の運用 市民へのアンケートを通して市政に関する意見を伺うことで市民ニーズを把握し、各種施策の企画・運営の基礎資料とする。</p> <p>②パブリックコメントの運用 市の基本的な施策等の策定の過程において、ホームページ等でその趣旨や内容などを公表し、市民からの意見を考慮するとともに、意見に対する市の考え方を公表する。</p> <p>③集団広聴（市長と市民の意見交換会）の開催 市民ニーズや、まちづくりに関する重要となる課題等を市民と共有し、課題解決に向けた市政運営を行うため、市民と市長の意見交換を行う。</p> <p>④市長ホットライン 市の施策や事業に対する市民からの意見を市政運営に反映させるため、市民から市長に直接意見を届ける「市長ホットライン」を令和4年5月に設置し、ホームページ上の専用フォームまたはメールで意見を受け付けている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	243	316

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 市民（市政モニター等）に対して広聴に関する事業を実施する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 市政モニターアンケートを年3回実施。集団広聴を開催する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 市民のニーズを把握することができ、市民の意見を事業の構築や見直しに活用することができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市政への市民参画の機会を拡充するとともに、市民に対する説明責任を果たし、公正で開かれた市政の推進に寄与する。</p>																																																																			
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>実施する市政モニターアンケートの項目数</td> <td>目標値 9.0</td> <td>9.0</td> <td>9.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 10.0</td> <td>7.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>集団広聴の実施回数</td> <td>目標値 6.0</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2.0</td> <td>8.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	実施する市政モニターアンケートの項目数	目標値 9.0	9.0	9.0			実績値 10.0	7.0				集団広聴の実施回数	目標値 6.0	6.0	6.0			実績値 2.0	8.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>市政モニターアンケートの回答率(%)</td> <td>目標値 90.0</td> <td>90.0</td> <td>90.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 93.1</td> <td>84.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	市政モニターアンケートの回答率(%)	目標値 90.0	90.0	90.0			実績値 93.1	84.4				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
活動指標	実施する市政モニターアンケートの項目数	目標値 9.0	9.0	9.0																																																																		
		実績値 10.0	7.0																																																																			
	集団広聴の実施回数	目標値 6.0	6.0	6.0																																																																		
		実績値 2.0	8.0																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
成果指標	市政モニターアンケートの回答率(%)	目標値 90.0	90.0	90.0																																																																		
		実績値 93.1	84.4																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0108300000 企画財政部 秘書課		事業期間	H26年度	～	R5年度
事務事業名	コールセンター運営事業			会計区分	一般	
予算事業名	コールセンター運営事業			短縮コード	1127	
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		D×活用	○
	主要施策	4	広報広聴機能の充実		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市民ニーズは多様化・複雑化しており、市への問い合わせ窓口が分かりづらく、複数の部署に関連する場合もあり、現在活用している市コールセンターを廃止した場合、電話のたらい回し等が発生する恐れがある。また、コールセンターの設置により、担当課が電話対応以外の業務に専念できる環境が整備されている。
事業目的	市民サービスの向上と担当課等における事務の効率化を図る。
事業概要	<p>市民からの問い合わせに対し、コールセンターで「電話」を基本に丁寧かつ確かな回答を提供するとともに、FAXや電子メールの受け付け、転送にも対応する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コールセンターに寄せられた問合せを一元的に回答し、申込みや通報にも対応する。</li> <li>・FAQを基に的確な回答を行う。</li> <li>・総合案内窓口をコールセンター職員で対応する。</li> </ul> <p>○運用・保守業者：株式会社NTTマーケティングアクトProCX（R4.4より社名変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約期間：H30.12.28～R06.3.30（H31.6.30までは構築期間）</li> <li>・契約金額：238,374千円</li> <li>・競争方式：プロポーザル形式</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	61,140	61,140

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	他市先進事例を確認し、より効果的なコールセンターの運営について、来年度の継続事業評価までに検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）					2 目指すべき活動実績【活動指標】					3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】					4 事業が目指す最終的な成果						
・市民からの問い合わせに対応するため、宮崎市コールセンターを運用する。	➡				・市民からの問い合わせについて、コールセンターで回答したり、適宜担当課への転送等を行い、電話交換事務の効率化を図る。	➡				・市民等からの問い合わせについて、担当課への転送含め、ワンストップで回答（完結）できる。	➡				・市民からの問い合わせ等を一元的に受け付けることができ、市民サービスの向上と事務の効率化につながる。						
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	※全ての「問合せ」に対して、担当課に転送、又は担当課を案内せずにコールセンターで回答できた件数の割合	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度			
	電話受付件数（件）		目標値	-	-	170,000.0		160,000.0	完結率（%）		目標値	-	-		95.0	95.0	目標値	-	-	95.0	95.0
			実績値	197,362.0	179,266.0	-		-			実績値	97.3	95.2		-	-	目標値				
			目標値								目標値						実績値				
			実績値								実績値						目標値				
			目標値								目標値						実績値				
		実績値							実績値												



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0108300000 企画財政部 秘書課		事業期間	H26年度	～	R6年度
事務事業名	ホームページ運用事業			会計区分	一般	
予算事業名	ホームページ運用事業			短縮コード	101	
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		D X活用	○
	主要施策	4	広報広聴機能の充実		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	デジタル化が進む現代において、紙媒体を用いた広報に加え、インターネットを活用した広報の重要性が増している。インターネットを活用し、市民等に適時かつ確かなタイミングで市政情報を発信することのできる手段を検討していく中で基本となる、「宮崎市公式ホームページ」の運用は必要不可欠である。
事業目的	市民の利便性の向上を図るため、行政情報等を必要としている人へ届ける。
事業概要	<p>【使用料および賃借料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページ提供に係るシステム機器賃貸借 4,026千円 (㈱スパークジャパンと契約)</li> <li>業務内容: HP関係機器(サーバー類)保守費用</li> <li>契約期間: R2.3.1~R7.2.28(5年間) ※債務負担行為(R1-6)19,795千円</li> </ul> <p>・宮崎市アーカイブス運用業務 238千円</p> <p>業務内容: 最新号の広報紙をインターネットに毎月掲載(年12回)</p> <p>市広報電子閲覧システム(宮崎市アーカイブス)の賃貸保守管理業務(創刊号~最新号の広報紙)</p> <p>契約期間: 単年度 ※債務負担行為</p> <p>【委託料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宮崎市ホームページ編集等運用管理業務委託 3,168千円</li> <li>業務内容: 市ホームページ内コンテンツの編集、アクセシビリティ対応等を専属の職員が行う(80日/年)</li> <li>契約期間: 単年度 ※R5より債務負担行為</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	9,382	9,382

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	見直し
特記事項	アーカイブス運用の必要性と広報紙データの保管方法について、11月までに検討すること。

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<b>1 活動内容(何をやるのか)</b> ・宮崎市ホームページを運用し、市民等に対し行政情報を適時・適切に提供する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・より多くの市民に閲覧してもらえよう、分かりやすい市ホームページの運用を目指す。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・市政情報等を効果的かつ効率的に、市民等へ届けることができる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・市ホームページにおいて、市政に関する殆どの情報を分かりやすく的確な形で市民等へ届けることができるため、市民サービスの向上に繋がる。							
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	宮崎市ホームページ閲覧数(総閲覧数)	目標値	-	-	16,500,000.0		16,500,000.0	市政情報の発信に満足している市民の割合(%)【市民意識調査】	目標値	57.6	58.8	60.0	61.2
		実績値	16,140,637.0	18,021,017.0	-		-		実績値	41.6	48.8	-	-
		目標値						市政情報の入手方法で、「HP」と回答した割合(%)【市政モニター】	目標値	-	-	45.0	45.0
		実績値							実績値	41.0	39.4	-	-
		目標値						目標値					
	実績値					実績値							

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0108300000 企画財政部 秘書課		事業期間	R4年度	～	R5年度
事務事業名	宮崎市史編さん推進事業				会計区分	一般
予算事業名	宮崎市史編さん推進事業				短縮コード	13143
総合計画の位置づけ	基本目標	99	その他	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	その他	DX活用	○	
	主要施策	1	その他	公民連携	×	
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	本市は、大正13年（1924年）4月に市制施行となり、令和6年に記念すべき節目の100年を迎える。これまでの先人たちの偉功は、重要な財産として後世に繋ぎ、また、さらなる郷土発展に努めていかなければならない。また、本市に興味・関心を持つ市民や団体等に有益な情報を発信するため、宮崎市史の編さん作業に取り組む契機を迎えている。
事業目的	令和6年度からの事業開始に向け市史編さん体制を整える。
事業概要	<p>&lt;対象&gt; 宮崎市史の編さん体制を整え、資料収集および調査を行う。</p> <p>&lt;手段&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 庁内推進体制の整備（職員（専門員含む）の配置、執務スペースの確保など）</li> <li>2 市史編さん推進委員会の開催</li> <li>3 編集委員会及び各部会の設置</li> <li>4 行政資料の収集及び調査</li> <li>5 DXの視点を取り入れた編さんの検討</li> </ol> <p>&lt;スケジュール&gt; R4. 基本計画（案）作成 R5. 基本計画策定、編さん体制の整備 ※R6年度以降、新たに宮崎市史編さん事業を構築予定。</p> <p>&lt;参考情報&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎市史：昭和34年発行（市制30周年記念）。編さん期間は昭和28年から約7か年。昭和29年までの内容が記載。</li> <li>・宮崎市史続編（上下）：昭和53年発行（市制50周年記念）。編さん期間は約10年。昭和30～50年までを主として編集。</li> </ul> <p>※別に市史年表（S49年発行）、市史年表続編（H11年発行）あり。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		15,450

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 市史編さんの基本計画を策定し、編さんに係る体制を整える。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 庁内関係課による会議、及び庁外有識者を交えた会議を開催する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 市史編さんの基本計画を策定する。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 新たに編さんする市史の展望、取り組むべき目標や課題が明確となり、令和6年度から計画的に市史を編さんに取り組むことができる。</p>
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	010830000 企画財政部 秘書課			事業期間	H5年度	～	なし
事務事業名	宮崎市国際交流協会支援事業				会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市国際交流協会支援事業				短縮コード	1405	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	×	
	主要施策	4	国際交流と多文化共生の推進		公民連携	×	
根拠法令等					戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市における外国人住民数は、令和4年1月時点で2,298人と、直近10年間で710人(約45%)増加している。また、国籍別に見ると、中国や韓国、米国に加え、ベトナム、インドネシア、ネパールなど、東南アジア国籍の住民も増えており、住民の多国籍化も進んでいる。地域や大学、企業等を繋ぎ、本市の国際化推進と多文化共生社会実現の中核を担う宮崎市国際交流協会の役割は更に重要となっている。
事業目的	本市における国際化推進と多文化共生社会実現の中核を担う宮崎市国際交流協会が、民間団体としてのメリットを生かした活動ができるよう支援を行う。
事業概要	宮崎市国際交流協会に対し、運営費の補助を行う。  ○対象経費：管理費（人件費及び事務費の補助） 事業費（佐土原町、清武町国際交流協会へ事業費の補助分） ○実施事業：①国際理解啓発事業（国際理解出前講座、料理教室など） ②国際交流推進事業（姉妹都市との交流事業） ③多文化共生推進事業（日本語会、コンダテ・カフェ、中国語・韓国語講座等） ④情報提供（ホームページ、SNS掲載） ⑤会議等開催

	前年度	現年度
総事業費（千円）	13,227	13,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・宮崎市国際交流協会に対し、運営費の補助を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・協会が中心となり、市民の国際理解啓発、在住外国人支援及び地域住民と在住外国人の交流の場提供等を行う。 ・事業を通して、自治会や企業、大学などの関係者（団体）とのネットワークを構築する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・市民の在住外国人への理解が更に深まる。 ・地域住民との交流を通し、外国人住民にも地域の一員であるという意識が生まれる。 ・外国人及び外国人支援者のネットワークが作られる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・国際感覚豊かな市民の増加、外国人住民の積極的な地域参画、地域一体となった多文化共生社会が実現する。																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>講座・イベントの実施回数（在住外国人支援）</td> <td>目標値 60.0</td> <td>60.0</td> <td>60.0</td> <td>60.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 55.0</td> <td>55.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>講座・イベントの実施回数（国際理解その他）</td> <td>目標値 40.0</td> <td>40.0</td> <td>40.0</td> <td>40.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 57.0</td> <td>44.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	講座・イベントの実施回数（在住外国人支援）	目標値 60.0	60.0	60.0	60.0		実績値 55.0	55.0			講座・イベントの実施回数（国際理解その他）	目標値 40.0	40.0	40.0	40.0		実績値 57.0	44.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>講座・イベントの参加者数（在住外国人）（延べ）</td> <td>目標値 600.0</td> <td>600.0</td> <td>600.0</td> <td>600.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 630.0</td> <td>437.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>講座・イベントの参加者数（国際理解その他）（延べ）</td> <td>目標値 1,000.0</td> <td>1,000.0</td> <td>1,000.0</td> <td>1,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 883.0</td> <td>974.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td>250.0</td> <td>250.0</td> <td>250.0</td> <td>250.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>215.0</td> <td>240.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	講座・イベントの参加者数（在住外国人）（延べ）	目標値 600.0	600.0	600.0	600.0		実績値 630.0	437.0			講座・イベントの参加者数（国際理解その他）（延べ）	目標値 1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0		実績値 883.0	974.0				目標値	250.0	250.0	250.0	250.0		実績値	215.0	240.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	講座・イベントの実施回数（在住外国人支援）	目標値 60.0	60.0	60.0	60.0																																																																										
		実績値 55.0	55.0																																																																												
	講座・イベントの実施回数（国際理解その他）	目標値 40.0	40.0	40.0	40.0																																																																										
		実績値 57.0	44.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	講座・イベントの参加者数（在住外国人）（延べ）	目標値 600.0	600.0	600.0	600.0																																																																										
		実績値 630.0	437.0																																																																												
	講座・イベントの参加者数（国際理解その他）（延べ）	目標値 1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0																																																																										
		実績値 883.0	974.0																																																																												
	目標値	250.0	250.0	250.0	250.0																																																																										
	実績値	215.0	240.0																																																																												

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	010830000 企画財政部 秘書課			事業期間	H26年度	～	R8年度
事務事業名	国際交流員招致事業				会計区分	一般	
予算事業名	国際交流員招致事業				短縮コード	2279	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）			事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」			D×活用	×
	主要施策	4	国際交流と多文化共生の推進				
根拠法令等							

## ①事業概要

課題・背景	全国的に外国人住民は増加しており、本市においても増加傾向である。地域の国際化、多文化共生を進める必要がある。 ◎本市における外国人住民数 H30. 1. 1 2,026人 R03. 1. 1 2,534人 H31. 1. 1 2,215人 R04. 1. 1 2,298人 R02. 1. 1 2,580人
事業目的	市民の国際理解や異文化交流、外国人支援を推進する。
事業概要	JETプログラムにより海外から国際交流員1名を招致し、次の業務を行う。 ◎国際交流員の主な業務 ・本市の国際交流、多文化共生、インバウンド事業等の企画・立案及び実施にあたっての協力・助言 ・市内の民間国際交流団体の事業活動に対する助言、参画 ・刊行物等の翻訳 ・外国からの訪問客の対応 ・イベント・窓口等での通訳 ・市民に対する語学指導への協力 ・市民の異文化理解のための交流活動及び外国人住民の生活支援活動

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,370	5,200

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・JETプログラムにより海外から国際交流員の招致を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市や市国際交流協会が行う国際交流事業への参加。 ・市の事業への協力・助言。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・市国際交流協会等の事業への参加を通じ、参加者の異文化理解が進む。 ・外国人目線による市の情報発信や事業構築が進む。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・国際感覚豊かな市民が育成される。 ・外国人住民にとって、生活しやすい街となる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	多文化共生事業等に参画または実施した回数	目標値	6.0	7.0	7.0	7.0		多文化共生事業等に参加した住民の数（延べ）	目標値	60.0	70.0	70.0	70.0
		実績値	0	0					実績値	0	0		
	各課より依頼を受けて通訳・翻訳を行った回数	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0			目標値				
		実績値	6.0	22.0					実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108300000 企画財政部 秘書課			事業期間	H29	～	R5
事務事業名	海外姉妹都市等交流支援事業				会計区分	一般	
予算事業名	海外姉妹都市等交流支援事業				短縮コード	3472	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	○	
	主要施策	4	国際交流と多文化共生の推進		公民連携	×	
根拠法令等					戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	海外姉妹(友好)都市等との交流は、市民団体の行う交流事業の支援を中心に実施している。コロナの感染拡大が始まった令和2年度から、渡航を伴う交流は実施できていないが、令和4年6月現在、日本への観光客の受入枠が拡大されるなど、渡航を伴う交流再開の兆しが見え始めている。また、令和6年度には、市制100周年を控えており、各姉妹(友好)都市とは、それらを視野に入れた調整及び交流を行っていく必要がある。 中国・青島市及び、台湾・新竹市とは、コロナ収束後を見据え関係課と連携しながら、経済的な展開に向けて、交流を推進する必要がある。
事業目的	各姉妹(友好)都市等との交流促進及び世界に開かれた宮崎市を実現する。
事業概要	(1)民間団体等が主体となって行う、姉妹(友好)都市等との青少年交流を中心とした交流を支援する。 (2)経済協力パートナー都市等との経済協力を実施する。 ○中国・青島市との「経済協力パートナーに関する覚書」に基づく経済交流の推進 ○台湾・新竹市との交流協定締結を視野に入れた経済交流の推進

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,020	3,385

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	海外姉妹都市交流の今後の展開について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市民団体が実施する姉妹(友好)都市等との交流を支援する。 ・盟約締結の年に記念事業等を実施する。 ・経済協力パートナー都市等との関係強化を図る。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市民団体が青少年交流等を実施する。 ・姉妹(友好)都市等と協議の上、盟約締結の節目の年に記念事業を実施する。 ・関係各課及び民間企業と連携の上、経済協力パートナー都市等との経済交流を実施する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・国際感覚豊かな市民が育成される。 ・姉妹(友好)都市等との関係が深化し、市民団体による交流の礎となる。 ・経済協力パートナー都市等との関係強化により、市内企業等の進出及び市内への投資呼び込みが見込まれる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・国際感覚豊かな市民の増加により、世界に開かれた宮崎市が実現する。 ・市内企業による国際的な活動が促進され、市内経済が活性化する。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	交流回数（青少年交流）	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		交流人数（青少年交流）	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	
		実績値		1.0					実績値		14.0			
	交流回数（経済交流）	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0		交流人数（経済交流）	目標値	150.0	40.0	40.0	40.0	
		実績値	0	0					実績値	0	0			
	目標値						目標値							
	実績値						実績値							

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	010830000 企画財政部 秘書課			事業期間	R3年度	～	R4年度
事務事業名	災害時外国人住民支援事業				会計区分	一般	
予算事業名	災害時外国人住民支援事業				短縮コード	4833	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	×	
	主要施策	4	国際交流と多文化共生の推進				
根拠法令等							

## ①事業概要

課題・背景	本市における外国人住民数は、令和4年1月時点で2,298人と、直近10年間で710人(約45%)増加している。また、国籍別に見ると、中国や韓国、米国に加え、ベトナム、インドネシア、ネパールなど、東南アジア国籍の住民も増えており、住民の多国籍化も進んでいる。大雨や台風、地震など毎年多くの災害が発生する本市において、災害時における多言語での情報発信は継続して取り組んでいく必要がある。
事業目的	災害時においても、外国人住民等が安全・安心に暮らせる宮崎市を実現する。
事業概要	<p>宮崎市災害時多言語コールセンターを運用する。</p> <p>【宮崎市災害時多言語コールセンターの概要】                  対象者：市内在住の外国人住民及び市内滞在中の訪日観光客等                  活用方法：                  [3地点3者間通話]                  外国人住民等がコールセンターに電話し、通訳を介して市へ災害情報等を問い合わせる。                  [2地点3者間通話]                  避難所等で外国人住民等の対応を行う際に、コールセンターへ電話し、通訳を介して説明等行う。                  開設期間：宮崎市情報連絡本部設置後に開設。本市からの開設の連絡により、開設。                  対応言語：21言語                  英語、中国語(北京語)、韓国語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、タガログ語                  ネパール語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語                  マレー語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語、シンハラ語、ヒンディー語、ベンガル語</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,031	959

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	在住外国人向けの支援については、災害時のみではなく日常的な支援も含めて検討し、事業を再構築すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>災害発生時のセーフティネットとして、多言語コールセンターを開設する。</li> <li>コールセンターの認知度を向上させる。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>災害発生時、迅速に多言語コールセンターを開設する。</li> <li>防災訓練や外国人住民が集まる場など、機会を捉えてコールセンターを周知する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>災害発生時、外国人住民が、多言語で迅速に、災害や避難所情報等を入手することができる。</li> <li>多言語コールセンターの認知度が向上し、災害時のセーフティネットとして住民に定着する。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>外国人住民が災害時に安全な行動を選択でき、セーフティネットがあることで、日常生活を安心して送ることができる。</p>																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>避難訓練等でコールセンターを周知した回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	避難訓練等でコールセンターを周知した回数	目標値	10.0	10.0	10.0		実績値	4.0				目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>コールセンターを利用した人数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	コールセンターを利用した人数	目標値	20.0	20.0	20.0		実績値	0				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
活動指標	避難訓練等でコールセンターを周知した回数	目標値	10.0	10.0	10.0																																																		
		実績値	4.0																																																				
		目標値																																																					
		実績値																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
成果指標	コールセンターを利用した人数	目標値	20.0	20.0	20.0																																																		
		実績値	0																																																				
		目標値																																																					
		実績値																																																					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108300000 企画財政部 秘書課			事業期間	R3年度	～	R7年度
事務事業名	国内姉妹都市等交流事業				会計区分	一般	
予算事業名	国内姉妹都市等交流事業				短縮コード	12830	
総合計画の位置づけ	基本目標	99	その他		事業区分	ソフト	
	重点項目	1	その他		D×活用	×	
	主要施策	1	その他			×	
根拠法令等							

## ①事業概要

課題・背景	本市は、昭和41年2月に奈良県橿原市と姉妹都市の盟約を締結、また平成13年6月に秋田県大仙市と有縁交流提携を交わし、以降、民間交流を含む様々な交流を実施している。秋田県大仙市との交流を目的とした民間団体であるきょうわ会は会員の高齢化が進み、民間レベルでの交流継続の課題となっている。
事業目的	国内姉妹都市及び有縁都市との交流を継続し、交流を次世代に繋いでいく。
事業概要	<p>【奈良県橿原市】（姉妹都市／昭和41年2月11日締結） 主に表敬訪問や橿原市訪問団の受入等を行う。 橿原市長訪問受入（神宮大祭出席／令和4年10月）</p> <p>【秋田県大仙市】（有縁都市／平成13年6月3日締結） （1）第4回全国500歳野球大会へのチーム派遣（令和4年7月） （2）中学生交流事業（令和4年8月）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		8,200

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	国内姉妹都市交流の必要性と今後の交流のあり方について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b> 姉妹都市等との交流を実施する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 青少年交流を中心とした交流事業を実施する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 若い世代を中心に、姉妹都市等への理解と交流都市の住民との関係が深まる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 姉妹都市等との交流が次世代に引き継がれる。</p>																																																				
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>交流回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	交流回数	目標値	2.0	2.0	2.0		実績値	1.0				目標値					実績値				<table border="1"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>交流人数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">25.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	交流人数	目標値	10.0	10.0	10.0		実績値	25.0				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
活動指標	交流回数	目標値	2.0	2.0	2.0																																																		
		実績値	1.0																																																				
		目標値																																																					
		実績値																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
成果指標	交流人数	目標値	10.0	10.0	10.0																																																		
		実績値	25.0																																																				
		目標値																																																					
		実績値																																																					

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0108700000 企画財政部 都市戦略局都市戦略課		事業期間	R1	～	R4
事務事業名	移住・定住支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	移住・定住支援事業			短縮コード	12128	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	○	
	主要施策	5	移住・定住対策の推進			
根拠法令等						

## ①事業概要

課題・背景	東京圏への過度な一極集中の是正及び県内の中小企業等における人手不足の解消を目的として、宮崎県が地方創生推進交付金を活用した移住者に対する支援金の支給を行っている。（宮崎市負担：1/4） R4.4.30時点で本支援金に登録している企業は955社（うち宮崎市企業407社）、2,072名分の求人があり、人材確保を求めている状況となっている。 また、人口の流出を抑制するとともに、県外からの人材の流入を図り、地域の活力の維持、向上につなげる必要がある。
事業目的	東京一極集中の是正及び県内の担い手不足対策のため、県と県内全市町村が連携して、地方創生推進交付金を活用した移住支援（移住支援金の支給）を行う。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■対象者 宮崎県外から宮崎市へ移住して就業又は起業等をされた方</li> <li>■支援金支給額 ○2人以上の家族・世帯の場合：100万円（18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は130万円） ○単身者の場合：60万円</li> <li>■支援金の主な要件             <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎市へ住民票を移す直前の10年間のうち、通算5年以上県外に在住し、県外事業所へ通勤している</li> <li>・宮崎市へ転入後3か月以上1年以内である</li> <li>・移住支援金の申請日から5年以上継続して移住先の市町村に居住する意思がある（就業者）</li> <li>・ふるさと宮崎人材バンクに「移住支援金対象」と表示されている求人に応募・就職していること</li> <li>・移住支援金の申請日から5年以上勤務する意思を有すること（起業者）</li> <li>・起業をされた方とは、宮崎県地域課題解決型起業支援事業の交付決定を受けた者に限る（テレワーク）</li> <li>・所属先企業等からの命令ではなく、自己の意思により移住した場合であって、移住元での業務を引き続き行うこと</li> </ul> </li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	33,150	49,350

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果がみられたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。なお令和5年度以降の国・県の事業動向により事業再構築する場合は、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
・移住支援金の相談対応		・相談対応件数				・地元企業の人材確保 ・移住者数の増加 ・定住率の向上				地域の人材確保及び移住者数の増加が図れる			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	相談対応件数	目標値	350.0	500.0	900.0			国交付金対象分 支給決定件数 ※目標値は当初予算の積算根拠	目標値	8.0	12.0	※20.0	
		実績値	401.0	810.0					実績値	6.0	25.0		
		目標値						県独自分 支給決定件数 ※目標値は当初予算の積算根拠	目標値	8.0	23.0	※40.0	
		実績値							実績値	25.0	71.0		
		目標値						国・県決定者のフォローアップ 件数（就業・定住状況）	目標値	-	31.0	127.0	
実績値						実績値							



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0108700000 企画財政部 都市戦略局都市戦略課		事業期間	R2	～	R4
事務事業名	みやざきIJU（移住）・定住促進事業			会計区分	一般	
予算事業名	みやざきIJU（移住）・定住促進事業			短縮コード	12128	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	DX活用	○	
	主要施策	5	移住・定住対策の推進			
根拠法令等						

## ①事業概要

課題・背景	<p>国は、まち・ひと・しごと創生総合戦略において、東京一極集中を是正し、地方への人の流れをつくることを打ち出しており、本市においても、人口の流出を抑制するとともに、移住（IJUターン）に重点を置き、地域の活力の維持、向上につなげる必要がある。</p> <p>移住検討者の移住に対する不安を解消し移住意欲を向上させるため、宮崎市の情報提供や相談対応の窓口を1つに集約し、ワンストップで完結する取組が求められている。宮崎市は平成27年12月から、宮崎市移住センターを設置し、分かりやすく満足度向上も期待できるワンストップの窓口を目指している。</p>
事業目的	移住・定住の促進を図る
事業概要	<p>■対象者 本市への移住希望者または移住してきた者</p> <p>■手段</p> <p>①移住者の相談対応 対面またはオンラインによる宮崎市移住センターでの相談対応、都市部での相談会を実施する</p> <p>②関係機関や関係団体等との連携 市役所内の関係各課や移住アンバサダーとの意見交換により、情報共有・連携強化を図り、移住者への支援体制の充実を図る</p> <p>③情報発信 宮崎市移住センターのホームページやSNS、パンフレット発行による情報発信を行う</p> <p>④移住関連イベントの実施 大都市圏在住者へ向けた移住促進イベントや市内の移住者への定着促進イベントを実施する</p> <p>■運営方法 「移住センター運営業務」を委託</p> <p>※令和5年度以降は、①、②、③については継続し、④移住関連イベントの実施については、公民連携による手法も検討しながら事業の構築を行いたい。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	14,050	13,970

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	<p>本事業については、一定の成果がみられたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築については新規事業評価を受けること。</p>

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・移住者の相談対応 ・関係機関や関係団体等との連携 ・情報発信 ・移住関連イベントの実施		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・移住希望者の相談件数の増加 ・大都市圏でのイベントの実施 ・市内でのフォローアップイベントの実施		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・移住世帯が増加する ・移住世帯の3年後の定着率が向上する		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域の人材確保が図られる	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	移住希望者の相談対応件数 ※宮崎市総合計画に基づく	目標値	700.0	720.0	750.0		
		実績値	1,141.0	1,351.0			
	大都市圏でのイベント件数	目標値	5.0	5.0	5.0		
		実績値	9.0	8.0			
	市内でのフォローアップイベント件数	目標値	3.0	3.0	3.0		
		実績値	2.0	1.0			
	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
移住世帯数 ※移住・定住支援事業の積算値と連動		目標値	60.0	110.0	180.0		
		実績値	107.0	170.0			
移住世帯の3年後の定着率 ※宮崎市総合計画に基づく		目標値	70.0	75.0	80.0		
		実績値	66.7	80.8			
		目標値					
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108700000 企画財政部 都市戦略局都市戦略課		事業期間	平成27年度～	なし
事務事業名	宮崎ふるさと愛寄附金推進事業			会計区分	一般
予算事業名	宮崎ふるさと愛寄附金推進事業			短縮コード	12872
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組	事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組	D X活用	○
	主要施策	1	効率的で効果的な行政経営	公民連携	○
根拠法令等				戦略PJ	1-1

## ①事業概要

課題・背景	新型コロナウイルス感染症の拡大によって「EC（ネット通販）」の需要が高まりを見せ、令和3年度の全国のふるさと納税寄附額においては、過去最高の受入額となり、本市でも過去最高の受入額となった（約26億円）。一方で、本市では、人口減少による税収の減や社会保障費の増など、ますます厳しい財政状況が見込まれる中、「稼ぐ市役所」として、能動的に自主財源を確保する取り組みが必要となっている。
事業目的	ふるさと納税制度（企業版ふるさと納税含む）を活用した自主財源の確保、地域経済の活性化及び魅力発信
事業概要	<p>■個人版ふるさと納税 多くの寄附をいただくために以下の取組を実施する。 ・寄附の謝意として送付する返礼品の充実。 ・寄附を受け付けるポータルサイトを活用。 ・専門のノウハウを有する中間事業者に業務を委託し、ポータルサイトを活用した寄附額を増やすための取組（ページ作成や広告など）。 ・堅実に寄附額を増やしていくため、本市に繰り返し寄附をしていただく「リピーター」を創出するための取組。 【参考】過去の寄附額 H30：327,206千円 R1：402,043千円 R2：504,934千円 R3：2,651,965千円</p> <p>■企業版ふるさと納税 本市が取り組む地方創生関連事業を推進するため、企業から多くの寄附をいただけるよう、特に寄附を募集する事業をピックアップし、市東京事務所や仲介サービス（企業に対し本市の取組をPRし、本市への寄附を促すサービス）を提供する民間事業者と連携しながら、企業に対するPR活動に取り組む。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,355,235	2,021,626

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・返礼品の追加（個人版） ・各ポータルサイトの特性を生かした、広告や検索ワード対策などの返礼品の露出施策（個人版） ・リピーターを獲得するための細やかなサービスの提供（個人版） ・仲介サービスの活用（企業版）	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・返礼品数の増 ・利用するポータルサイトの増 ・利用する仲介サービスの増	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・寄附額の増	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 自主財源の確保 地域経済の活性化																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">【個人版】返礼品数（年度末時点）</td> <td>目標値</td> <td>300.0</td> <td>600.0</td> <td>900.0</td> <td>1,200.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>495.0</td> <td>770.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【個人版】ポータルサイト数</td> <td>目標値</td> <td>4.0</td> <td>5.0</td> <td>8.0</td> <td>9.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>4.0</td> <td>5.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【企業版】仲介サービス委託先</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td>3.0</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	【個人版】返礼品数（年度末時点）	目標値	300.0	600.0	900.0	1,200.0	実績値	495.0	770.0			【個人版】ポータルサイト数	目標値	4.0	5.0	8.0	9.0	実績値	4.0	5.0			【企業版】仲介サービス委託先	目標値		1.0	3.0	4.0	実績値		1.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">【個人版】寄附額（億円）</td> <td>目標値</td> <td>7.0</td> <td>7.0</td> <td>35.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>5.0</td> <td>26.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【企業版】寄附額（億円）</td> <td>目標値</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>0.0</td> <td>0.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	【個人版】寄附額（億円）	目標値	7.0	7.0	35.0	50.0	実績値	5.0	26.4			【企業版】寄附額（億円）	目標値	1.0	1.0	1.0	3.0	実績値	0.0	0.1				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
【個人版】返礼品数（年度末時点）	目標値	300.0	600.0	900.0	1,200.0																																																																											
	実績値	495.0	770.0																																																																													
【個人版】ポータルサイト数	目標値	4.0	5.0	8.0	9.0																																																																											
	実績値	4.0	5.0																																																																													
【企業版】仲介サービス委託先	目標値		1.0	3.0	4.0																																																																											
	実績値		1.0																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
【個人版】寄附額（億円）	目標値	7.0	7.0	35.0	50.0																																																																											
	実績値	5.0	26.4																																																																													
【企業版】寄附額（億円）	目標値	1.0	1.0	1.0	3.0																																																																											
	実績値	0.0	0.1																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108700000 企画財政部 都市戦略局都市戦略課		事業期間	H25年	～	R6年
事務事業名	公共施設経営システム運用事業			会計区分	一般	
予算事業名	公共施設経営システム運用事業			短縮コード	8867	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」	D×活用	○	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ	×	

## ①事業概要

課題・背景	今後の人口減少による税収の減、少子高齢化による社会保障の負担が増す中、全ての公共施設を将来にわたって維持（保有）し続けることは非常に困難な状況であることを踏まえ、最適な量の公共施設を保有すること（「総量の最適化」）、長寿命化や維持管理費の縮減、使用料の適正化などによる費用対効果を高めること（質の向上）、限られた経営資源の投資対象となる公共施設サービスを厳選し、経営資源を重点的に投資すること（「投資の厳選」）が必要である。
事業目的	施設の統廃合、長寿命化、今後増大する維持管理費の低減など、公共施設の最適な配置や運営に向けた取組を推進する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年度、全公共施設の実態を調査し、「公共施設経営システム」に各施設の情報を蓄積し、施設情報の「共有化・一元化・見える化」を行う。</li> <li>・実態調査の情報を基に、「公共施設経営システム」を利用して施設評価を実施する。 （※施設評価とは、老朽化した施設や類似施設、余剰施設など不要な施設や経営を改善すべき施設を見直す取り組み）</li> <li>・システムを活用し、公共施設等総合管理計画や個別施設設計画作成支援のための修繕更新費用の推計を実施する。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,321	8,321

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）					2 目指すべき活動実績【活動指標】					3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】					4 事業が目指す最終的な成果
公共施設実態調査の実施					・全施設の実態を調査し、施設の情報をシステムに蓄積する					・実態調査のデータを基に施設を評価する （※評価対象エリアが異なるため、施設数は変化させる）					・施設数を削減することで、持続可能な最適な公共施設サービスを提供する
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	公共施設実態調査を行った施設数	目標値	745.0	745.0	719.0	721.0		施設評価の対象施設数	目標値	80.0	150.0	155.0	238.0		
		実績値	745.0	745.0					実績値	80.0	150.0				
		目標値							目標値						
		実績値							実績値						
		目標値							目標値						
	実績値						実績値								

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108700000 企画財政部 都市戦略局都市戦略課		事業期間	平成26年度	～	令和6年度
事務事業名	宮崎みなとまつり開催事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎みなとまつり開催事業			短縮コード	9908	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用	×
	主要施策	3	物流体制の確保		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成2年に県が事務局となり「ひむかの祭典」として開催。その後、本市観光課が平成19年度まで事務局を担当。平成21年度からは民間に事務局を移転したが、平成25年に宮崎港振興協会が設立されて以降は同協会が実行委員会の事務局となっている。初年度の平成26年度は市制90周年事業として2日間開催。毎年4～5万人の来場客で賑わい、「ゴールデンウィークのお祭り」として市民の間には定着してきているものの一過性のイベントとなっており、港の役割や重要性を市民に理解してもらう必要がある。
事業目的	本市の海の玄関である宮崎港を県内外にPRするとともに、港の果たす役割について市民の理解を深める。
事業概要	<p>■補助対象者 宮崎みなとまつり実行委員会 【構成団体】宮崎カーフェリー株（会長）、八興運輸株（副会長）、県中部港湾事務所（副会長）、国交省九州地方整備局宮崎港湾・空港整備事務所、宮崎商工会議所、宮崎県観光協会、宮崎漁業協同組合、宮崎物産協会、檣地区自治会連合会、檣振興会、サンマリーナ宮崎オーナーズクラブ、みやざき公園協会、宮崎ベイコムハート連絡会、市観光戦略課、市土木課、市檣地域事務所、県立宮崎海洋高校、宮崎県港湾漁港建設協会（監事）、宮崎市観光協会（監事）、宮崎港振興協会（事務局）</p> <p>■事業内容 宮崎みなとまつり実行委員会に対し、補助金を交付する。 【宮崎みなとまつり】 ・開催予定日 5月上旬 ・場 所 宮崎港（国際観光船バース・みやざき臨海公園） ・事業内容 船舶一般公開、フェリー体験航海、関係団体PRブース、物産販売ほか</p> <p>※「宮崎みなとまつり」は一定の役割（宮崎港のPR、周知）を果たしたことから、市制100周年を迎える令和6年度を節目として、イベント終了に向けた検討を行う。（「宮崎みなとまつり2019（令和元年）」が29回目の実施）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,260	7,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	課題解決に向け、より効果的な手法を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか） 実行委員会に対し、補助金を交付する		2 目指すべき活動実績【活動指標】 ・安定的・継続的に委員会が運営されるよう運営費や活動の支援を行う ・関係団体等に協賛依頼を行う				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 「宮崎みなとまつり」を通して県内外に宮崎港をPRすることができる				4 事業が目指す最終的な成果 長距離フェリーの利用促進に繋げるとともに、港の果たす役割について市民の理解を深める。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助金額（千円）	目標値	5,800.0	5,800.0	5,800.0	5,800.0		来場者数〈主催者発表〉（人）	目標値	50,000.0	50,000.0	50,000.0	50,000.0
		実績値	776.0	760.0					実績値	中止	中止		
	協賛団体数（社）	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0			目標値				
		実績値	中止	中止					実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108700000 企画財政部 都市戦略局都市戦略課		事業期間	平成25年度～	なし	
事務事業名	宮崎港振興協会運営事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎港振興協会運営事業			短縮コード	9982	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X活用	×
	主要施策	3	物流体制の確保		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎港は、県内唯一の海路からの旅客のほか県内港湾貨物量の50%以上を取り扱っており、高速道路や空港へのアクセスに優れた重要な物流拠点である。近年、災害時に備え多くの企業が輸送経路の分散化に取り組んでおり、長距離トラックのドライバー不足問題等も相まって、海上輸送は今後ますます需用が高まってくる。物流拠点としての宮崎港の維持・充実は、本市経済活動への影響が大きい。
事業目的	物流機能の充実と宮崎港の一層の利活用を図るため、港湾関係企業、荷主である農業、商工業、観光業等の事業者及び行政が一体となった組織により、宮崎港の振興を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■補助対象者 宮崎港振興協会</li> <li>■事業内容 宮崎港振興協会（対象：港湾関係企業、荷主企業である農業、商工業、観光業等の企業及び行政が一体となった組織）の運営費を一部補助する。</li> </ul> <p>《宮崎港振興協会の主な事業内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協会会員の意見、要望等の集約</li> <li>・関係機関への宮崎港の整備等に関する陳情、要望</li> <li>・クルーズ船等誘致、寄港対応</li> <li>・海上輸送利用促進のための活動支援</li> <li>・利用促進のためのPR活動等の支援</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,500	2,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	港振興協会独自の情報発信の必要性について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 宮崎港振興協会の運営費を一部補助する		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・安定的・継続的な協会活動が運営できるよう運営費や活動の支援を行う ・会員の意見を集約し、県への陳情・要望活動を行う				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 宮崎港の取扱い貨物量が維持される		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 港湾関係企業の経営の安定と物流機能が維持・充実する					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助金額（千円） ※R3年度は、新型コロナウイルスの影響で活動が制限されたため補助金は返還。	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0		宮崎港の取扱い貨物量（千トン）	目標値	7,500.0	7,500.0	7,500.0	7,500.0
		実績値	1,000.0						実績値	6,521.0	6,489.0		
	県への陳情（回）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0			目標値				
		実績値	1.0	1.0					実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108700000 企画財政部 都市戦略局都市戦略課		事業期間	平成27年度	～	令和6年度
事務事業名	宮崎港物流活性化支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎港物流活性化支援事業			短縮コード	10512	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用	×
	主要施策	3	物流体制の確保		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>輸送事業者にとって、一ツ葉有料道路は宮崎港への重要なアクセス道路の一つであるが、その通行料は物流コスト上昇の一因となっている。そのような中、東九州自動車道の開通（平成28年4月）、大分港～清水港への貨物専用船の開設（平成28年10月）、志布志～大阪のフェリー「さんふらわあ」が就航（平成30年5月・10月）している状況である。今後も大分港のRORO船大型化に対応するための整備や都城志布志道路の供用開始が進むことで、さらに他港への輸送業者の流出が懸念されている。宮崎港振興協会では、平成27年度から県への要望活動に加え、当初の有料期限（令和2年2月末）までを対象に、当協会会員への補助事業に取り組んできたが、令和元年9月県議会において10年間の更なる有料延長が可決されたため、本事業も継続しているところである。</p>
事業目的	輸送時間の短縮や荷役コストの縮減となり、宮崎港の利用推進を図る
事業概要	<p>■補助対象者 宮崎港振興協会</p> <p>■事業内容 宮崎港振興協会への事業費補助 《宮崎港振興協会の事業内容》 宮崎港振興協会は一ツ葉有料道路及び宮崎港の定期航路（上り）を利用する輸送業者に対して利用実績台数に応じた利用料を補助する（最大積載量5t以上の車両に対して150円/台、一社あたり上限30万円）。</p> <p>◎一ツ葉有料道路通行料金（南北線） 【現行】①5t未満 150円 ②5t～25t 250円 ③25t以上 550円 ※カーフェリー利用事業者の9割が5t～25t未満車</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,314	2,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 宮崎港振興協会の実施する一ツ葉有料道路補助事業費を支援する		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・安定的・継続的に事業が実施できるよう事業費や活動の支援を行う ・事業の周知活動を行う				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・事業を利用する車両台数が維持される ・事業を利用する事業者数が維持される				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 宮崎港の利用を促進し、宮崎港における集荷及び輸送体系の効率化を図る。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助金額（千円）	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0		事業を利用した車両台数（台）	目標値	6,580.0	6,580.0	6,580.0	6,580.0
		実績値	832.0	814.0					実績値	5,466.0	5,354.0		
	事業の周知活動（回）	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		事業を利用した事業者数（社）	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0
		実績値	2.0	2.0					実績値	7.0	7.0		
		目標値						宮崎港の取扱い貨物量（千トン）	目標値	7,500.0	7,500.0	7,500.0	7,500.0
	実績値					実績値	6,521.0		6,489.0				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108700000 企画財政部 都市戦略局都市戦略課		事業期間	H27	～	R6
事務事業名	宮崎ブーゲンビリア空港国際航空貨物輸出支援事業				会計区分	一般
予算事業名	宮崎ブーゲンビリア空港国際航空貨物輸出支援事業				短縮コード	11631
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X活用	×
	主要施策	3	物流体制の確保		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮崎空港では平成26年3月から国際貨物の取扱が開始され、就航先を経た海外への輸出が可能となった。本市の産業振興には地産外商に向けた積極的な施策を講じていく必要があるが、その拠点となる宮崎空港の物流機能を強化していく必要があるが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、国際定期便が運休しており、利用が制限されている状況にある。</li> <li>台湾便運航再開後、他空港からの荷の呼び戻しや、輸出の再開を試みる関係事業者への支援を行うための体制を維持しておく必要がある。</li> </ul>
事業目的	宮崎空港を活用した物流の活性化を図る。
事業概要	<p>宮崎空港を利用して輸出を行う市内事業者に対し、輸出にかかる手数料、貨物重量30円/kgを補助。</p> <p>1. 補助額（1件あたり）：2万円程度 （手数料上限15,000円+貨物重量30円/kg） ※手数料：輸出通関料、検疫取扱料、航空貨物運送状作成料、爆発物検査料など</p> <p>2. 年間上限額（1事業者あたり）：50万円 ①宮崎空港の国際定期便（直行便）を利用して海外へ輸出する場合：50万円 ②宮崎空港から国内空港を経由して海外へ輸出する場合：25万円 ※①及び②の両方を利用する場合の上限額は50万円。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,822	2,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>・輸出事業者に対し、航空輸出に係る経費の一部を支援</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・事業者の輸出実態に合わせた補助事業を実施することで、補助事業活用件数及び補助事業活用団体数が増加する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・宮崎空港を活用した輸出が増加することで、空港の貿易輸出額が増加する。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>宮崎空港を活用した輸出が増加することで、本市産業の海外展開及び物流整備が促進される。また、宮崎空港発国際定期便（直行便）の充実に寄与する。</p>																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">補助件数(件)</td> <td>目標値</td> <td>40.0</td> <td>40.0</td> <td>40.0</td> <td>45.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>33.0</td> <td>43.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補助団体数(社)</td> <td>目標値</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	補助件数(件)	目標値	40.0	40.0	40.0	45.0	実績値	33.0	43.0			補助団体数(社)	目標値	2.0	2.0	2.0	3.0	実績値	1.0	2.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">宮崎空港における貿易輸出額(百万円) ※R3まで当初設定した目標値。R4からコロナ過を踏まえ見直した目標値。</td> <td>目標値</td> <td>215.0</td> <td>235.0</td> <td>50.0</td> <td>250.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>45.0</td> <td>0.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	宮崎空港における貿易輸出額(百万円) ※R3まで当初設定した目標値。R4からコロナ過を踏まえ見直した目標値。	目標値	215.0	235.0	50.0	250.0	実績値	45.0	0.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
活動指標	補助件数(件)	目標値	40.0	40.0	40.0	45.0																																																																		
		実績値	33.0	43.0																																																																				
	補助団体数(社)	目標値	2.0	2.0	2.0	3.0																																																																		
		実績値	1.0	2.0																																																																				
	目標値																																																																							
	実績値																																																																							
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
成果指標	宮崎空港における貿易輸出額(百万円) ※R3まで当初設定した目標値。R4からコロナ過を踏まえ見直した目標値。	目標値	215.0	235.0	50.0	250.0																																																																		
		実績値	45.0	0.0																																																																				
		目標値																																																																						
		実績値																																																																						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108700000 企画財政部 都市戦略局都市戦略課		事業期間	H19年度	～	なし
事務事業名	コミュニティ交通運営支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	コミュニティ交通運営支援事業			短縮コード	11640	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用	×
	主要施策	2	広域公共交通網の構築		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年の高齢化や免許返納の動きなどから公共交通を利用してこなかった高齢者の移動手段を確保することや、バス路線が廃止される等の公共交通の利用が困難になる地域での移動手段の確保が必要である。</li> <li>特に、路線バスや鉄道などの公共交通の利用が困難な地域である郊外地区においては、コミュニティ交通による公共交通の確保が必要であると考えられる。</li> </ul>
事業目的	公共交通網でつながるまちづくりを促進する。
事業概要	<p>地域の任意団体が運営するコミュニティ交通の運行経費の一部を支援するとともに、新たにコミュニティ交通を必要とする地区の検討等を行う。</p> <p><b>【対象】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民等で組織した運行協議会（当該地域自治体の地域協議会の承認を得ており、かつ、活動内容について地域住民に周知することができる団体。また、対象団体が交通事業者と運行契約を締結し、コミュニティ交通を運営するもの）</li> </ul> <p><b>【対象地区】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高岡、木花、北、佐土原、田野…継続</li> <li>住吉、生目…令和4年度から本格運行予定</li> </ul> <p><b>【補助額】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運行経費の2/3以内又は運行欠損額のいずれか低い額（上限額5,000千円/年）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	12,813	25,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	コミュニティバスの円滑な運営と並行して、将来的な協議会の自立的な運営に向け、運行協議会が乗合率を高める取組などに自ら取り組むための方策について検討していくこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> コミュニティ交通を運営する運行協議会に対し、安定的・継続的に運行できるよう運行経費の一部を補助し、活動の支援を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 公共交通不便地域（公共交通の利用が困難な地域）における交通手段の確保を図る。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 公共交通不便地域において交通手段が確保される。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民の日常生活に必要な公共交通網が形成され、地域住民の移動手段が確保される。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	試験運行地区数	目標値	2.0	2.0		1.0		年間乗客数（本格運行地区）	目標値	14,600.0	8,000.0	10,500.0	11,000.0
		実績値	2.0	2.0					実績値	5,484.0	8,172.0		
	本格運行地区数	目標値	3.0	5.0	7.0	7.0		平均乗合率（本格運行地区）	目標値	1.5	1.5	1.5	1.5
		実績値	3.0	5.0					実績値	1.1	1.1		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108700000 企画財政部 都市戦略局都市戦略課		事業期間	昭和60年度～	なし
事務事業名	地方バス路線存続支援事業			会計区分	一般
予算事業名	地方バス路線存続支援事業			短縮コード	11641
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」	D X活用	×
	主要施策	2	広域公共交通網の構築	公民連携	×
根拠法令等	なし			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>路線バスは、本市の公共交通ネットワークの中心的役割を担っており、特に高齢者などの交通弱者にとってはなくてはならない交通手段であるが、人口減少やモビリティの進展等によりバス事業者は厳しい経営環境におかれている。</p> <p>そのため、廃止が検討されるなどの存続が危ぶまれる路線について、路線の維持が必要と判断された路線については、国、県、関係自治体が連携を図りながら、路線の存続を支援する必要がある。</p>
事業目的	地域住民の日常生活に必要な移動手段を確保することにより、公共交通網でつながるまちづくりを促進する。
事業概要	<p>日常生活に必要な路線バス運行を維持するため、バス事業者に対し助成を行う。〈以下、対象路線〉</p> <p>①宮崎空港～小林線（小林市と協調補助）</p> <p>②佐土原高校～西都線（西都市と協調補助）</p> <p>③宮崎～雀ヶ野線（都城市と協調補助）※令和4年10月から赤谷～雀ヶ野区間廃止</p> <p>④古賀総合病院～下畑線（市単独補助）</p> <p>⑤宮崎～尾頭線（市単独補助）</p> <p>⑥小林高校～一里山線（小林市と協調補助）</p> <p>⑦宮崎～上丸目線（市単独補助）</p> <p>⑧宮崎～尾平線（市単独補助）</p> <p>⑨宮交シティ～国立東病院線（市単独補助）</p> <p>⑩宮交シティ～宮の下線（市単独補助：廃止路線代替バス）</p> <p>⑪宮崎～黒北線（市単独補助：廃止路線代替バス）</p> <p>⑫宮交シティ～橋通・花ヶ島・大島通線～歓館館（市単独補助）※令和4年度に新たに追加</p> <p>⑬宮交シティ～花ヶ島・大島通線～日大高校前（市単独補助）※令和4年度に新たに追加</p> <p>⑭宮崎駅～税務署前・江平通～野崎東病院～動物園（市単独補助）※令和4年度に新たに追加</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	63,518	48,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	各補助路線の今後の継続的支援の必要性について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・路線バス利用促進活動 ・交通事業者、関係自治体等との協議 ・バス路線を維持するための欠損額補填		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市広報紙記事記載 ・交通事業者と連携したチラシ配付等。 ・効率的な運行に向け、運行実績に基づく運行ルートやダイヤの検証の実施。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・収支改善による補助対象路線欠損額の圧縮				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・日常生活に必要な路線バスの持続可能な運行を図れる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	路線バス利用促進活動回数		目標値	5.0	5.0	10.0		10.0	補助対象路線欠損額(千円) ※既存補助路線①～⑪		目標値	-	-	34,000.0	33,000.0
			実績値	1.0	1.0						実績値	24,862.0	34,449.0		
	交通事業者及び関係自治体等との協議回数		目標値	-	-	20.0		20.0	補助対象路線欠損額(千円) ※新規補助路線⑫～⑭		目標値	-	-	12,000.0	11,500.0
			実績値	4.0	20.0						実績値	-	-		
			目標値								目標値				
		実績値							実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0108700000 企画財政部 都市戦略局都市戦略課		事業期間	R4	～	R6
事務事業名	長距離フェリー輸送力拡大支援事業				会計区分	一般
予算事業名	長距離フェリー輸送力拡大支援事業				短縮コード	13126
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用	×
	主要施策	3	物流体制の確保		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	県内唯一の長距離フェリー航路の維持・存続は、本市のみならず県全体の経済にかかる最重要課題となっている。今後の貨物・旅客需要の維持・拡大のためには、新船の大型化による積載台数や個室率の増加等、その機能と魅力を最大限に活用した取り組みが求められる。一方、大分港の輸送ターミナルの整備事業（～2029年度）や、都城志布志道路開通による志布志港の利便性向上などにより、本市の長距離フェリー航路を取り巻く環境は、他港への人流・物流の流出が懸念されている。
事業目的	新船の機能と魅力を最大限に活用した支援により、長距離フェリーの輸送力拡大に取り組み、航路の維持・存続を図る。
事業概要	<p>①旅客対策支援（300万円） 【内容】フェリーに乗船することが旅の目的となるような船上コンテンツ開発及びこれに関する情報発信に要する経費の1/2を支援。 【対象・手段】市が宮崎県長距離フェリー航路利用促進協議会に対して補助。 ⇒県・市補助（県：500万円+市：300万円）を一本化し、長距離フェリー運航事業者を支援。</p> <p>②貨物対策支援（700万円） 【内容】宮崎港を発着するフェリー貨物のうち、需要の落ち込む夏場（6月～10月）の、新規貨物、前年対比増加貨物及びラウンド輸送を対象とした運賃割引に要する経費の1/2を支援。 【対象・手段】市が長距離フェリー運航事業者に対して補助。</p> <p>③新船広報支援（200万円） 【内容】一般対象のイベントや、プロモーション、その他新船に係る広報活動及び広告に要する経費の1/2を支援。 【対象・手段】市が長距離フェリー運航事業者に対して補助。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		14,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・ 船内コンテンツの開発支援 ・ 夏場の貨物運賃の割引支援 ・ 新船就航を契機としたPRの支援		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 船旅が旅の目的の1つとなるような新たな船上コンテンツの開発 ・ 夏場の貨物割引等を利用したトラック台数 ・ 新船就航を契機としたPRやイベント等の開催				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ 既存需要の安定化及び新たな需要の掘り起こしを行い、貨物・旅客輸送量が拡大する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 輸送力が拡大することにより、長距離フェリー運航事業者の安定した経営基盤を構築し、長距離フェリー航路の維持・存続につながる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	船上コンテンツ開発数	目標値			5.0	5.0		旅客数 (※トラックドライバーを除く)	目標値			116,000.0	120,000.0
		実績値							実績値	33,416.0	40,301.0		
	貨物運賃割引対象台数	目標値			525.0	525.0		トラック利用台数	目標値			64,000.0	66,000.0
		実績値							実績値	60,243.0	59,918.0		
	新船就航PR等実施回数	目標値			10.0	10.0		目標値					
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0112150000 総務部 総務法制課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	人権啓発推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	人権啓発推進事業			短縮コード	6213	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	○	
	主要施策	1	人権尊重・男女共同参画の推進	公民連携	×	
根拠法令等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>人権教育及び人権啓発の推進に関する法律において、地方公共団体は人権教育及び人権啓発に関する施策を策定し、実施する責務がある。</p> <p>DVや児童虐待、いじめやインターネットを利用した差別など、人権問題の多様化が進む中、市民一人ひとりが人権尊重の意識を身につけ、人権問題に対する正しい理解を深める必要がある。</p>
事業目的	多くの市民が人権尊重の意識を身につけ、人権問題に対する正しい理解を深める。
事業概要	<p>1 市民（職員含む）向けフォーラムの実施 ※R2・3年度はコロナにより開催中止。</p> <p>・R3年度までは、宮崎県人権啓発推進協議会後の研修会（7月）及び宮崎市人権啓発推進大会（文化・市民活動課と共同開催）（10月）の年2回開催としていたが、R4年度からは協議会のあり方を見直し、市民向けフォーラムを年1回開催することとした。R4年度は、子育て支援課との共催により、子どもの人権をテーマに「児童虐待防止講演会（会場＋動画視聴）」を実施した。</p> <p>2 子ども向けふれあい映画祭（2回開催）</p> <p>内容：人権擁護委員による講話、人権啓発アニメ作成の上映会                  場所：佐土原交流プラザ（7/29）、宮崎市民文化ホール（8/5）                  ※R2年度はコロナにより開催中止、R3年度は2回開催。</p> <p>3 人権啓発強調月に伴う啓発活動</p> <p>・人権啓発ポスターの掲示及び人権啓発チラシの配布                  ・市広報紙（8月号）への記事掲載</p> <p>4 いきいきふれあいリレー啓発展</p> <p>内容：人権啓発作品パネルの展示及び啓発資料の配布（人権啓発作品を紹介している「宮崎県人権ホームページ」と市HPをリンクさせ、市HPからも作品を閲覧できるよう対応を行った。）                  場所：宮崎市立図書館 2階フロア</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,825	4,490

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民（職員含む）に向けた研修の実施</li> <li>子ども向けふれあい映画祭の実施</li> <li>人権啓発強調月に伴う啓発活動</li> <li>いきいきふれあいリレー啓発展</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>理解が深まる研修の実施</li> <li>研修のあり方についても見直し、オンラインによる研修会を実施することで新たな参加者を取り込む。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フォーラムや映画祭に多くの方が参加する。</li> <li>人権問題に対する理解と認識が深まる。</li> <li>人権尊重の意識醸成が図られる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>一人一人の人権が尊重され、生き生きと暮らせるまちになる。</p>																																																																														
<p><b>活動指標</b></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">フォーラム(研修会)の開催数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ふれあい映画祭の開催数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	フォーラム(研修会)の開催数	目標値	2.0	2.0	1.0		実績値			1.0		ふれあい映画祭の開催数	目標値	2.0	2.0	2.0		実績値		2.0	2.0			目標値						実績値					<p><b>成果指標</b></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">フォーラムの参加人数 ※R2・3開催中止</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">250.0</td> <td style="text-align: center;">250.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">664.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ふれあい映画祭の参加人数 ※R2開催中止、R3実施(2回)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">800.0</td> <td style="text-align: center;">700.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">791.0</td> <td style="text-align: center;">534.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	フォーラムの参加人数 ※R2・3開催中止	目標値	-	-	250.0	250.0	実績値			664.0		ふれあい映画祭の参加人数 ※R2開催中止、R3実施(2回)	目標値	-	-	800.0	700.0	実績値		791.0	534.0			目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
フォーラム(研修会)の開催数	目標値	2.0	2.0	1.0																																																																													
	実績値			1.0																																																																													
ふれあい映画祭の開催数	目標値	2.0	2.0	2.0																																																																													
	実績値		2.0	2.0																																																																													
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
フォーラムの参加人数 ※R2・3開催中止	目標値	-	-	250.0	250.0																																																																												
	実績値			664.0																																																																													
ふれあい映画祭の参加人数 ※R2開催中止、R3実施(2回)	目標値	-	-	800.0	700.0																																																																												
	実績値		791.0	534.0																																																																													
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	011250000 総務部 情報政策課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	情報システム適正化事業			会計区分	一般	
予算事業名	情報システム適正化事業			短縮コード	09725	
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		D X 活用	○
	主要施策	3	情報化の推進		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	情報システムの調達については、職員の専門的な知識が不足しており、業者からの提案や見積もりに大きく左右される状況である。
事業目的	日々進化するICT技術との整合性の確保と業務の効率化及びシステム調達経費の適正化と可能な限りの削減を行う。
事業概要	<p>行政情報システムとシステム開発業者の事情に精通し、最新の知識を有する「ICTコンサルタント」を活用し、安価で最適な情報システムの構築を行う。</p> <p>【審査件数】 R2：114件 R3：107件</p> <p>【R5から使用料計上の理由】 下記の課題を踏まえ、調書の管理、委員会審査等を行うためのプラットフォームを構築する。これにより、案件の管理が容易となり、委員会審査時、予算要求時だけでなく、要求年度以降も調書の内容や承認条件の確認等が効率的に行えるようになる。これを通して、システム導入に係る費用対効果等の評価を行う。 ※エクセルでの管理としない理由：原課及び事務局の作業負担をおさえるため。</p> <p>【課題】 ・これまでサンシャインネット推進委員会へ提出のあった案件は、年度ごとにエクセルで管理している。このため審査時等においては、年度横断での資料確認等に時間を要している。 ・調書提出があった後もシステム調達までに予算要求⇒執行の流れがあるが、サンシャインネット推進委員会では調書提出以降の詳細な情報を把握しておらず、本事業の成果を確認することができない</p> <p>【導入を検討しているシステム】 kintone(開発元・サイボウズ株式会社) 年間約2.5万円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,175	5,175

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	サンシャインネット推進委員会について、財政課が所管する新規事業評価と連携し、委託期間等の検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか） サンシャインネット推進委員会の開催		2 目指すべき活動実績【活動指標】 情報システムの調達等に係る経費等の精査支援を行う。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 情報システムの調達等に係る経費の削減				4 事業が目指す最終的な成果 業務の効率化及びシステム調達経費の適正化だけでなく、日々進化するICT技術との整合性の確保により市民サービスが向上					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	精査支援件数（件／年）		目標値	100.0	100.0	100.0		100.0	経費削減効果のあったシステム調達件数		目標値			10.0	10.0
			実績値	114.0	117.0						実績値				
			目標値								目標値				
			実績値								実績値				
			目標値								目標値				
		実績値							実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	011250000 総務部 情報政策課		事業期間	令和2年度	～	令和6年度
事務事業名	業務効率化推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	業務効率化推進事業			短縮コード	11987、12779	
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		DX活用	○
	主要施策	1	効率的で効果的な行政経営		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>国において、「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」が決定され、自治体において、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに、デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げていくことが求められている。</p> <p>さらに、自治体が重点的に取り組むべき事項・内容を具体化する「自治体DX推進計画」を国が策定し、デジタル社会の構築に向けた取組みを全自治体において着実に進めていく必要がある。</p> <p>※本事業は、令和4年度の「業務効率化推進事業」と「業務効率化（RPA）推進事業」を統合したものの。</p>
事業目的	業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に割り当てる。
事業概要	<p>【対象】 庁内各課、職員</p> <p>【手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ノートパソコンを活用し、どこでもペーパーレスで業務や会議等を行うことができる環境を整備。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイルサーバの導入、利用拡大</li> <li>・主な会議室へ大型モニターを設置</li> <li>・庁内ネットワークの無線LAN化</li> </ul> </li> <li>○AI・RPAの活用による業務効率化             <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議録作成支援システムの利用</li> <li>・庁内AI-FAQの導入</li> <li>・RPA導入処理の拡大</li> </ul> </li> <li>○多様な働き方の推進と市民サービスの向上             <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャットツールの利用</li> <li>・リモートワークの推進</li> <li>・自席端末からのインターネット閲覧</li> <li>・汎用電子申請システムの利用</li> </ul> </li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	33,420	64,570

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・ペーパーレス会議の推進 ・処理へのRPA導入 ・テレワークツールの有効活用	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・会議等のペーパーレス開催の周知徹底 ・RPA導入処理拡大 ・テレワークツールの有効な各課への配布、運用	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・会議資料印刷、製本時間やコスト削減 ・現行処理と比較し、RPA導入によって処理時間を削減できる。 ・テレワークツール稼働	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・人的資源の有効活用による行政サービスの更なる向上 ・場所や生活環境にとられない、多様な働き方の実現
---	--	--	--

指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
活動指標	ペーパーレス会議システム、貸出タブレット利用日数	目標値	70.0	100.0	100.0
		実績値	98.0		
	各年度毎のRPA導入処理件数	目標値	10.0	10.0	10.0
		実績値	10.0	10.0	
活動指標	テレワークシステム登録台数（最大200台）	目標値	100.0	180.0	180.0
		実績値	140.0		

指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
成果指標	ペーパーレスによる紙の削減率（%）※実施課ベース	目標値		30.0	30.0
		実績値			
	RPA化による処理時間削減率（%）	目標値	80.0	80.0	80.0
		実績値	95.6	91.3	
成果指標	ワーク・ライフ・バランス期間中のうち、7月8月のテレワーク率（%）※実施課ベース	目標値		3.0	5.0
		実績値			

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	011250000 総務部 情報政策課		事業期間	H27	～	無し
事務事業名	TV受信障害解消事業			会計区分	一般	
予算事業名	TV受信障害解消事業（公共）			短縮コード	10726	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」	D×活用	×	
	主要施策	3	生活インフラの維持・整備	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	自然の地形等によりテレビ難視聴地域となっている地区では、NHKと共同でテレビ受信施設が設置されている。既存の設備の老朽化が著しい地区について順次設備の改修を行っている。
事業目的	安定したテレビ受信を可能とする。
事業概要	<p>NHK以外の民間放送を受信するために必要な設備の更新事業費の一部を、難視聴地域の住民で組織された「テレビ共同受信施設組合」に補助金として交付する。</p> <p>◇交付条件等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象経費が当該組合を組織する加入者世帯あたり30,000円を超えるとき</li> <li>・交付額は補助対象経費の1/3（※ただし高齢化率が35%を超える場合は2/3）</li> </ul> <p>◇対象となる地域（括弧内は世帯数：H29年度末時点）</p> <p>①丸目：清武（84）、②山下：高岡（65）、③小内海（56）、④加江田（64）、⑤川原田：高岡（38）、⑥宮本：佐土原（164）、⑦浜子：高岡（35）、⑧楠見：高岡（28）、⑨下前田：内海（23）、⑩田ノ平：高岡（69）、⑪野島：内海（117）、⑫正手：清武（224）、⑬片前：高岡（39）、⑭鏡洲（33）、⑮麓：広原（65）、⑯深水：高岡（52）、⑰小山田：高岡（16）、⑱奥畑：高岡（16）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,704	

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>自然の地形等に起因する難視聴地域にあって、平成18年11月30日時点において既に設置されている設備を管理する組合（設置加入者で組織されている組合）に対して補助金を交付する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>NHK共聴施設の改修にあわせて補助を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>難視聴地域における安定したテレビ受信が可能となる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>安定したテレビ受信が可能となることにより、地域市民が必要な情報を取得することが可能となる。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">改修した共聴施設の数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	改修した共聴施設の数	目標値	1.0	1.0		1.0	実績値	1.0	1.0		1.0		目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補助金を交付した組合数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	補助金を交付した組合数	目標値	1.0	1.0		1.0	実績値	1.0	1.0		1.0		目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
改修した共聴施設の数	目標値	1.0	1.0		1.0																																																																										
	実績値	1.0	1.0		1.0																																																																										
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
補助金を交付した組合数	目標値	1.0	1.0		1.0																																																																										
	実績値	1.0	1.0		1.0																																																																										
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	011250000 総務部 情報政策課		事業期間	R4	～	R7
事務事業名	自治体情報システムの標準化・共通化			会計区分	一般	
予算事業名	基幹系業務システム等運用事業			短縮コード	9248	
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		D X 活用	×
	主要施策	3	情報化の推進		公民連携	×
根拠法令等	地方公共団体情報システムの標準化に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>国は「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」及び「デジタル・ガバメント実行計画」を令和2年12月25日に閣議決定し、自治体における情報システム等の共同利用、手続の簡素化、迅速化、行政の効率化等を推進するため、自治体の情報システムの標準化・共通化に取り組むこととした。</p> <p>また、「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」において、地方公共団体に標準化基準に適合したシステムの利用を義務づけた。</p>
事業目的	<p>「人的・財政的な負担の軽減」「自治体の職員が企画立案業務などに注力できる環境構築」「オンライン申請等のデジタル化基盤構築」を目的として行うもの。</p>
事業概要	<p>国の主導的な支援のもと、関係府省が作成する全国統一の標準仕様書を基に、各ベンダが国の整備する「ガバメントクラウド」にシステムを構築し、当該システムを利用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標時期は令和7年度</li> <li>・基幹20業務が対象</li> <li>・全自治体が対象</li> <li>・国の動きと密接に関連（ガバメントクラウド、標準仕様書 等）</li> <li>・標準仕様書に基づく現行業務フロー等の見直しの検討</li> </ul> <p>令和4年度：現行業務の比較分析・見直し、移行計画検討          令和5年度：移行計画決定、移行システム検討          令和6年度：移行作業          令和7年度：本番移行          デジタル基盤改革支援補助金：上限365,500千円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		54,600

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	<p>国に対し国庫補助の増額について継続して要望を行うなど、財源の確保に努めること。</p>

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 令和7年度までに、国が作成するシステム標準仕様書に沿った基幹系20業務のシステムを、国が整備するガバメントクラウド上で利用する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 令和4年度から5年度にかけて標準仕様比較分析及び業務改善まとめを実施。令和5年度に移行計画策定を行い、令和6年度から7年度にかけて標準システムへの移行を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 国の作成する基幹系20業務の標準仕様書に沿ったデータ変換、業務改善及び運用変更を行い、標準システムへの移行を完了する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 人的・財政的な負担軽減により、職員が企画的な業務に注力できる環境が整う。またオンライン申請等のデジタル化基盤も構築される。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	標準仕様比較分析及び業務改善まとめ（業務数）	目標値			9.0	11.0		標準システムへの移行	目標値					
		実績値							実績値					
	移行計画策定	目標値				1.0			目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
	実績値						実績値							

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	011280000 総務部 管財課		事業期間	平成28年度	～	なし
事務事業名	地方公会計制度運用事業			会計区分	一般	
予算事業名	地方公会計制度運用事業			短縮コード	11389	
総合計画の位置づけ	基本目標	6	健全な行財政運営の確保に向けた取組		事業区分	ソフト
	重点項目	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組		D X 活用	×
	主要施策	1	効率的で効果的な行政経営		公民連携	×
根拠法令等	簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律 第62条				戦略J P	

## ①事業概要

課題・背景	本市では、普通会計ベースと特別会計や企業会計、関連団体も含めた連結ベースの財務4表を作成し公表を行ってきた。 国から地方公共団体へ統一的な基準による地方公会計の整備について要請があり、平成28年度決算からは、固定資産台帳の整備を前提とした統一的な基準に基づく財務書類を作成し公表している。 今後は固定資産台帳や財務書類が適切に更新・公表され、資産管理や予算編成、行政評価等に活用されることが期待されている。
事業目的	「統一的な基準による地方公会計マニュアル」に基づき、財務書類及びその基礎となる固定資産台帳を整理し、公共施設等のマネジメントに活用する。
事業概要	平成28年度 各課が所管する公有財産や備品等を基に固定資産の洗い出しを行い、固定資産台帳を整備。公会計システムを導入。  平成29年度～令和3年度 前年度における資産の増減異動を反映させ、固定資産台帳を整理し、財務書類とともに公表している。  年間スケジュール 6月下旬・・・事務処理説明会の実施 7月中旬・・・財産所管課の入力作業 8月上旬・・・管財課のとりまとめ 12月・・・財務書類の公表（財政課）、固定資産台帳の公表（管財課）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,159	8,704

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	固定資産台帳データ等の活用について、他課と調整して引き続き検討していくこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・担当職員へ事務処理説明会の実施 ・固定資産台帳の更新データの整理	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・説明会の実施により、担当職員の地方公会計への理解を深める。 ・各課の予算執行データを基に固定資産台帳を更新する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・固定資産台帳の公表を行う。 ・担当職員が地方公会計を理解し、様々なデータを公共施設等のマネジメントに生かす。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・ハコモノ・インフラ情報の適正な管理 ・保有資産の「総量の最適化」の実現																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>事務処理説明会の実施</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>固定資産台帳の整理</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	事務処理説明会の実施	1.0	1.0	1.0	1.0		実績値				活動指標	固定資産台帳の整理	1.0	1.0	1.0	1.0		実績値					目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>各課への固定資産情報提供</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	各課への固定資産情報提供	1.0	1.0	1.0	1.0		実績値					目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
活動指標	事務処理説明会の実施	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																													
		実績値																																																																																
活動指標	固定資産台帳の整理	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																													
		実績値																																																																																
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
成果指標	各課への固定資産情報提供	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																													
		実績値																																																																																
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	011280000 総務部 管財課		事業期間	平成30年度	～	令和9年度
事務事業名	佐土原町住宅団地法面改修事業				会計区分	一般
予算事業名	佐土原町住宅団地法面改修事業				短縮コード	11643
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」		D×活用	
	主要施策	1	防災機能の充実		公民連携	×
根拠法令等					戦略J P	

## ①事業概要

課題・背景	佐土原町住宅団地法面の安全点検調査により、改修工事が必要との結果となった。対策を行わない場合は、法面の崩れなどにより法面構造物の落下や住宅地の崩壊などの可能性がある。土地の名義が市であることから、佐土原町及び高岡町に管財課で管理している住宅団地法面があり、うち佐土原町のみ改修の必要性が生じている。
事業目的	法面に隣接する住宅地や道路の安全性を確保する。
事業概要	<p>対 象：佐土原町住宅団地法面について、H28年度に2団地（春日台、小牧台）、R2年度に9団地（広瀬台、旭町、光陽台、平松、鳥越、宮本、和田山、下村、今坂）の安全点検調査を行い、危険度（大）と判定した9ヶ所の法面を改修工事の対象とする。</p> <p>実 績：H30年度からR元年度までに、3ヶ所の改修工事を完了した。R2年度の工事については、R元年度の豪雨により光陽台団地法面の一部が崩壊したことから、災害復旧工事を優先して実施した。R3年度は今坂団地の法面改修工事に係る実施設計を行った。</p> <p>予 定：未改修6ヶ所          ①今坂 3（自然法面）          ②広瀬台 3（モルタル吹付法面）          ③春日台10（法面擁壁）          ④小牧台 9（法面擁壁）          ⑤春日台16（法面擁壁）          ⑥小牧台15（法面擁壁）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,939	54,188

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	011280000 総務部 管財課		事業期間	R3年度	～	R4年度
事務事業名	新庁舎建設に係る基本構想策定事業				会計区分	一般
予算事業名	新庁舎建設に係る基本構想策定事業				短縮コード	12902
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X活用	×
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備			
根拠法令等	なし					

①事業概要

課題・背景	本庁舎はS38年度の建設からR2年度で57年が経過し、老朽化と狭あい化が進行していることから、令和2年6月に大きな方向性として「建替える」ことを決定・公表した。令和3～4年度にかけて基本構想（基本理念等の全体イメージ）、令和5年度に基本計画（もつべき機能、フロア配置等の詳細）を策定し、令和6年度以降に基本・実施設計を経て、計画的に新庁舎の建設に向けた作業を進めていく必要がある。
事業目的	現本庁舎の課題を解決し、安定的な市民サービスの提供の確保・市民の交流や防災機能の充実強化など、今後の社会と環境に求められる機能を発揮できる庁舎を整備する。
事業概要	<p>【令和3年度の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エリアを絞り込み、場所を選定する。</li> <li>・本庁舎がもつべき機能を整理し、概算規模・概算事業費・概算工期を算出する。</li> <li>・関係部局と浸水対策などについて検討を行うほか、必要な調査を実施する。</li> </ul> <p>【これまでの取組】</p> <p>H 8 耐震診断、H13 耐震補強工事  H29 庁内WTで本庁舎の課題を整理し、庁舎問題検討委員会で一定の方針案を公表  H30 市民懇話会6回、H31.3報告書提出  R元 22全地域協議会への情報提供及び意見聴取、プロポーザル方式で基礎調査実施  R 2～3 「建替え」決定・公表。市民検討会で建設するエリアを絞り込む  議会及び22全地域協議会から意見聴取  R 3～4 基本構想策定（予定）</p> <p>【今後の予定】</p> <p>R 5 基本計画策定（予定）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	17,218	57,934

③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>新庁舎建設に係る基本構想の策定に向けて、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎問題検討委員会を開催する</li> <li>・市民アンケートを実施する</li> <li>・専門家会議を開催する</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・策定支援業務委託による分析・整理を踏まえた庁内検討の加速</li> <li>・市民アンケートの実施</li> <li>・専門家会議の開催</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>市民の意見が反映され、新庁舎のあるべき姿が整理された基本構想が策定される  新庁舎の建設場所が選定される</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>基本構想をもとにした、あるべき姿が実現された新庁舎の計画的な建設</p>																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">庁舎問題検討委員会の開催</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>6.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市民アンケートの実施</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">専門家会議の開催</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	庁舎問題検討委員会の開催	目標値		6.0	6.0	実績値		6.0	1.0	市民アンケートの実施	目標値			1.0	実績値			1.0	専門家会議の開催	目標値			3.0	実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">基本構想の策定</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">建設場所の選定</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	基本構想の策定	目標値			1.0	実績値				建設場所の選定	目標値			1.0	実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
活動指標	庁舎問題検討委員会の開催	目標値		6.0	6.0																																																																	
		実績値		6.0	1.0																																																																	
	市民アンケートの実施	目標値			1.0																																																																	
		実績値			1.0																																																																	
専門家会議の開催	目標値			3.0																																																																		
	実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
成果指標	基本構想の策定	目標値			1.0																																																																	
		実績値																																																																				
	建設場所の選定	目標値			1.0																																																																	
		実績値																																																																				
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0114100000 危機管理部 危機管理課			事業期間	R4年度	～	R5年度
事務事業名	宮崎港小学校北校舎屋上避難階段整備事業（公共）				会計区分	一般	
予算事業名	宮崎港小学校北校舎屋上避難階段整備事業（公共）				短縮コード	13139	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」		D×活用		
	主要施策	1	防災機能の充実				
根拠法令等							

## ①事業概要

課題・背景	宮崎港小学校周辺の避難ビルは、東部第二土地区画整理事業施工地区内における最短距離の津波避難想定で受入超過となるため、小学校への避難が集中することが想定される。さらに隣接地域からの避難があった場合、既設の中校舎屋上避難階段だけでは、現場の混乱による逃げ遅れや収容人数超過の恐れがある。また、今後も同地区内の人口増加が見込まれ、学校及び地元自治会から他の校舎への避難階段設置の要望があがっている。
事業目的	宮崎港小学校の児童及び地域住民の安全性の確保と避難所機能の充実を図る。
事業概要	<b>【対象】</b> 宮崎港小学校の児童及び地域住民の津波からの一次避難 <b>【手段】</b> 宮崎港小学校北校舎に避難階段（収容予定人数400人）を設置する。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難階段設置場所の選定</li> <li>・実施設計、地質調査</li> <li>・避難階段設置工事</li> </ul>
	<b>【スケジュール（予定）】</b> 令和4年度：実施設計、地質調査 令和5年度：屋上避難階段設置工事
	<b>【参考】</b> <最短津波到達時間> 憶地域 約23分 <既設避難階段情報> 中校舎 設置年度：平成24年度 工事費：14,595千円 <同規模の施工実績> 憶小学校 設置年度：平成24年度 工事費：23,345千円

	前年度	現年度
総事業費（千円）		5,586

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果		
↓	↓	↓			
活動指標	指標の内容	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				
成果指標	指標の内容	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0114200000 危機管理部 地域安全課		事業期間	H2年度	～	なし
事務事業名	放置自転車対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	放置自転車対策事業			短縮コード	01262ほか	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X活用	×	
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市自転車の放置防止に関する条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>公共の場所に自転車が放置され、歩道通行の妨げになることを防ぐため整理指導を行っているが、未だに年間約1,000台の放置自転車が存在する。</p> <p>◎放置自転車移動保管台数</p> <p>R1 1,333台(禁止区域249台、公共1,084台)</p> <p>R2 1,097台(禁止区域136台、公共 961台)</p> <p>R3 1,117台(禁止区域133台、公共 984台)</p>
事業目的	放置自転車のない、良好な生活環境を確保する。
事業概要	<p>【手段】</p> <p>(1) 放置自転車整理指導業務の実施</p> <p>① 放置自転車の移動保管</p> <p>② 自転車利用者への指導</p> <p>③ 市営自転車駐車場の維持管理</p> <p>④ 自転車保管所の管理</p> <p>⑤ 移動保管自転車の返還</p> <p>(2) 路上乗り捨て自転車の撤去</p> <p>① 公共の場所に放置してある自転車への注意札貼付け</p> <p>② 注意札貼付け後、1週間経過した自転車の移動</p> <p>(3) 自転車駐車場の維持管理に関する各種業務</p> <p>① 草刈業務、ごみ回収業務</p> <p>② 防犯カメラ、消火器等点検業務</p> <p>③ 産業廃棄物(放置自転車)処理業務 ほか</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	31,536	32,400

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 市営自転車駐車場の維持管理 放置自転車整理指導巡回		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 市民が利用しやすい市営自転車駐車場の維持管理を行う。 自転車の放置を防止するため巡回指導を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 放置され、市の保管所に移動させる自転車台数が減少する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 路上から放置自転車がなくなり、良好な生活環境が確保される。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	市営自転車駐車場の維持管理箇所数	目標値	22.0	22.0	22.0	22.0		放置自転車移動保管台数 (放置禁止区域) H27～R1の平均 255台	目標値	250.0	250.0	200.0	200.0
		実績値	22.0	22.0					実績値	136.0	133.0		
	放置自転車整理指導日数 (12/29-1/3を除く)	目標値	359.0	359.0	359.0	359.0		放置自転車移動保管台数 (公共の場所) H27～R1の平均 1,284台	目標値	1,200.0	1,200.0	1,000.0	1,000.0
		実績値	359.0	359.0					実績値	961.0	984.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0114200000 危機管理部 地域安全課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	交通安全・啓発推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	交通安全・啓発推進事業			短縮コード	06340ほか	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	×	
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保	公民連携	×	
根拠法令等	交通安全対策基本法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	交通安全対策基本法第4条により、地方公共団体は住民の生命、身体及び財産を保護するため、区域内の交通安全に関し、区域の実情に応じた施策を策定・実施する責務を有する。 また、高齢運転者による交通事故が全体の4分の1を占めるとともに交通事故死者の半数が高齢者である。 ◎高齢者(65歳以上)交通事故件数 R3年 495件 / 全体 1,913件 割合 25.9% 高齢者(65歳以上)交通事故死者数R3年 4人 / 全体 8人 割合 50.0%
事業目的	交通事故を防止する。
事業概要	<b>【手段】</b> (1)交通安全啓発・推進活動 宮崎県警察、交通安全協会、交通指導員等と連携して実施 4月 春の全国交通安全運動 9月秋の全国交通安全運動 5月 自転車マナーアップ強化月間 11月～1月夕暮れ時の「早めの点灯」「ピカピカ」運動 7月 飲酒運転根絶月間 12月冬の県民総ぐるみ運動 (2)高齢者交通安全見える化事業 ①高齢者が自分自身の運転技能を客観的に見ることができ、制限運転や免許返納を考える機会とする (3)宮崎市交通安全推進協議会の運営 ①交通安全の確保並びに交通の円滑化等に関し、警察等関係機関が相互に緊密に連携を行う ②各種交通安全啓発や功労者表彰等を実施

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,611	6,950

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	見える化事業については、市が実施することや拡充の必要性を明確にすること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 警察等と連携し、交通安全の各種キャンペーンを実施する。 制限運転の啓発に努める。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・北署、南署、高岡署管内で実施する各種交通安全キャンペーン数 ・制限運転を宣誓した人数				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 交通事故発生件数が減少する。 交通事故死者数が減少する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 交通事故死者数をゼロにする。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	交通安全キャンペーン実施数 (春3, 自2, 飲3, 秋3, 夕1, 冬3)	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0		交通事故発生件数	目標値	3,058.0	2,311.0	1,913.0	1,913.0
		実績値	9.0	11.0					実績値	2,311.0	1,913.0		
	制限運転宣誓者数(市・北, 南署) (見える化70, 出前講座ほか50, 北南署180)	目標値	100.0	100.0	300.0	300.0		交通事故死者数	目標値				
		実績値	296.0	83.0					実績値	9.0	8.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0114200000 危機管理部 地域安全課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	交通指導員活動事業			会計区分	一般	
予算事業名	交通指導員活動事業			短縮コード	06341	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D X 活用	×
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保		公民連携	×
根拠法令等	交通安全対策基本法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>交通指導員は、警察の交通指導業務を補完する役割を担い、児童生徒の登校時や交通安全運動期間などにおいて、制服を着用し、警察等と連携して交通ルール等の指導・啓発を行っている。</p> <p>◎交通事故件数</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>交通事故発生件数</td> <td>3,974件</td> <td>3,473件</td> <td>3,058件</td> <td>2,311件</td> <td>1,913件</td> </tr> <tr> <td>交通事故死者数</td> <td>17人</td> <td>5人</td> <td>6人</td> <td>9人</td> <td>8人</td> </tr> </table>		H29	H30	R1	R2	R3	交通事故発生件数	3,974件	3,473件	3,058件	2,311件	1,913件	交通事故死者数	17人	5人	6人	9人	8人
	H29	H30	R1	R2	R3														
交通事故発生件数	3,974件	3,473件	3,058件	2,311件	1,913件														
交通事故死者数	17人	5人	6人	9人	8人														
事業目的	交通安全の推進を図る。																		
事業概要	<p>【対象・手段】 交通指導員 定員50人、80歳定年 有償ボランティア 市長が委嘱</p> <p>(1)基本活動 街頭における交通指導(児童生徒の登校時に月6回以上) 改定前：年額70,920円(@清掃作業員単価885円+特殊手当100円)×6回×12月) 改定後：年額72,144円(@調査員・指導員・監視員単価1,002円×6回×12月)</p> <p>(2)特別活動 市や警察等との交通安全活動に関するもの 改定前：1回 2,470円(@985円×2h+交通費500円) 改定後：1回 2,504円(@1,002円×2h+交通費500円)</p> <p>交通指導員会 宮崎市の交通安全を推進するため、交通事故防止、交通安全啓発・広報活動の推進に協力する組織 運営費補助として100千円計上</p>																		

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,350	7,130

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	報償費単価の増額については、有償ボランティアに対する報償費であることを考慮した上で検討すること。また、増額する場合は、スクラップアンドビルドの考え方に基づき予算の確保を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 交通指導員が定められた回数以上の活動を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・交通指導員の基本活動回数	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 交通事故発生件数が減少する。 交通事故死者数が減少する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 交通事故死者数がゼロになる。
➡	➡	➡	
活動指標	指標の内容	成果指標	指標の内容
	R2年度	R3年度	R4年度
	R5年度		
	R2年度	R3年度	R4年度
	R5年度		
	R2年度	R3年度	R4年度
	R5年度		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0114200000 危機管理部 地域安全課		事業期間	H10年度	～	なし
事務事業名	迷惑駐車防止対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	迷惑駐車防止対策事業			短縮コード	01282	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	×
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市迷惑駐車防止に関する条例				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>中心市街地において、路上に車両を駐停車したまま放置する車両が道路交通の妨げになることを未然に防ぎ、円滑な道路交通を確保する必要がある。</p> <table border="1"> <tr> <td>◎啓発件数</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>助言啓発件数</td> <td>3,768</td> <td>3,490</td> <td>3,481</td> <td>3,375</td> <td>3,518</td> </tr> <tr> <td>ステッカー貼付</td> <td>366</td> <td>277</td> <td>205</td> <td>118</td> <td>168</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,134</td> <td>3,762</td> <td>3,686</td> <td>3,493</td> <td>3,686</td> </tr> </table>	◎啓発件数	H29	H30	R1	R2	R3	助言啓発件数	3,768	3,490	3,481	3,375	3,518	ステッカー貼付	366	277	205	118	168	合計	4,134	3,762	3,686	3,493	3,686
◎啓発件数	H29	H30	R1	R2	R3																				
助言啓発件数	3,768	3,490	3,481	3,375	3,518																				
ステッカー貼付	366	277	205	118	168																				
合計	4,134	3,762	3,686	3,493	3,686																				
事業目的	迷惑駐車を減らす。																								
事業概要	<p>【対象】 迷惑駐車をしている車両運転手</p> <p>【手段】 宮崎市交通指導員に業務委託し、迷惑駐車防止重点区域（橋通3丁目、高千穂通りの一部）を巡回しながら、迷惑駐車車両に対する車両移動の指導・啓発活動を行う。</p> <p>・巡回体制 毎月8回、2組（2人1組）で重点区域を3時間（13時～16時）巡回。 ※月8回×12か月=96回</p> <p>《巡回指導体制の変遷》 《重点区域》</p> <table border="1"> <tr> <td>H18 月14回(4h/回)</td> <td>橋通 三丁目交差点～お菓子の日高前交差点</td> </tr> <tr> <td>H19 月13回(4h/回)</td> <td>高千穂通 三丁目交差点～広島2丁目(睦屋商事前交差点)</td> </tr> <tr> <td>H20 月10回(4h/回)</td> <td>総延長 約850m</td> </tr> <tr> <td>H23 月9回(4h/回)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H25 月8回(4h/回)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H30 月8回(3h/回)</td> <td></td> </tr> </table>	H18 月14回(4h/回)	橋通 三丁目交差点～お菓子の日高前交差点	H19 月13回(4h/回)	高千穂通 三丁目交差点～広島2丁目(睦屋商事前交差点)	H20 月10回(4h/回)	総延長 約850m	H23 月9回(4h/回)		H25 月8回(4h/回)		H30 月8回(3h/回)													
H18 月14回(4h/回)	橋通 三丁目交差点～お菓子の日高前交差点																								
H19 月13回(4h/回)	高千穂通 三丁目交差点～広島2丁目(睦屋商事前交差点)																								
H20 月10回(4h/回)	総延長 約850m																								
H23 月9回(4h/回)																									
H25 月8回(4h/回)																									
H30 月8回(3h/回)																									

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,919	1,875

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） 迷惑駐車重点区域の巡回指導及び啓発を行う。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 ・年96回(月8回)の迷惑駐車重点区域の巡回指導				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 迷惑駐車啓発台数が減少するとともに、重点区域周辺の駐車禁止違反件数が減少する				4 事業が目指す最終的な成果 安全かつ円滑な道路交通が確保される。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	巡回指導回数 月8回×12月	目標値	96.0	96.0	96.0	96.0		迷惑駐車啓発件数 (助言啓発とステッカー貼付の合計)	目標値	3,686.0	3,493.0	3,493.0	3,493.0	
		実績値	96.0	96.0					実績値	3,493.0	3,686.0			
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
	実績値						実績値							

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0114200000 危機管理部 地域安全課		事業期間	H23	～	なし
事務事業名	交通弱者交通安全教室事業			会計区分	一般	
予算事業名	交通弱者交通安全教室事業			短縮コード	06345	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	×
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保		公民連携	×
根拠法令等	交通安全対策基本法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>高齢者による交通事故が多発しており、高齢者に対する交通安全意識の啓発が必要である。 また、交通ルールの知識の浅い幼児や心身にハンデを持ち合わせている障がい者に対する交通安全意識の啓発が必要である。</p> <p>◎幼児・高齢者交通事故</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>816件</td> <td>772件</td> <td>731件</td> <td>572件</td> <td>495件</td> </tr> <tr> <td>死者数</td> <td>8人</td> <td>4人</td> <td>4人</td> <td>7人</td> <td>4人</td> </tr> </table>		H29	H30	R1	R2	R3	件数	816件	772件	731件	572件	495件	死者数	8人	4人	4人	7人	4人
	H29	H30	R1	R2	R3														
件数	816件	772件	731件	572件	495件														
死者数	8人	4人	4人	7人	4人														
事業目的	交通弱者（幼児・高齢者等）の交通安全の推進を図る。																		
事業概要	<p>【対象】 交通弱者（幼児、高齢者、障がい者）</p> <p>【手段】 交通安全教室を実施し、交通安全に対する正しい知識を身につける。</p>																		

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,850	3,850

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） 交通安全教室の開催		2 目指すべき活動実績【活動指標】 交通安全教室を開催し、多くの幼児・高齢者等に交通安全について啓発する。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 幼児や高齢者の交通事故発生件数及び交通事故死者数が減少する。				4 事業が目指す最終的な成果 幼児や高齢者の交通事故死者数をゼロにする。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	交通安全教室の開催数	目標値	327.0	327.0	327.0	327.0		交通事故発生件数 (幼児・高齢者)	目標値	731.0	572.0	495.0	495.0
		実績値	827.0	772.0					実績値	572.0	495.0		
	交通安全教室の参加者数	目標値	18,840.0	18,840.0	18,840.0	18,840.0		交通事故死者数 (幼児・高齢者)	目標値				
		実績値	22,203.0	19,751.0					実績値	7.0	4.0		
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0114200000 危機管理部 地域安全課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	防犯対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	防犯対策事業			短縮コード	01250ほか	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	×
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保		公民連携	×
根拠法令等	宮崎県犯罪のない安全で安心なまちづくり条例				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>刑法犯罪の認知件数は年々減少傾向にあるものの、凶悪犯や窃盗犯、知能犯等が一定数認知されており、市民の生命や財産が脅かされている。</p> <p>◎刑法犯罪認知件数</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>2,401件</td> <td>1,965件</td> <td>1,882件</td> <td>1,730件</td> <td>1,794件</td> </tr> <tr> <td>(凶悪犯)</td> <td>11件</td> <td>9件</td> <td>4件</td> <td>13件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>(窃盗犯・知能犯)</td> <td>1,842件</td> <td>1,489件</td> <td>1,480件</td> <td>1,350件</td> <td>1,421件</td> </tr> </table> <p>※内数</p>		H29	H30	R1	R2	R3	件数	2,401件	1,965件	1,882件	1,730件	1,794件	(凶悪犯)	11件	9件	4件	13件	7件	(窃盗犯・知能犯)	1,842件	1,489件	1,480件	1,350件	1,421件
	H29	H30	R1	R2	R3																				
件数	2,401件	1,965件	1,882件	1,730件	1,794件																				
(凶悪犯)	11件	9件	4件	13件	7件																				
(窃盗犯・知能犯)	1,842件	1,489件	1,480件	1,350件	1,421件																				
事業目的	犯罪のない安全・安心な街づくりを目指す。																								
事業概要	<p>【手段】</p> <p>(1) 関係機関と連携した防犯対策啓発事業 全国地域安全運動(10月)、春(4月)・夏(8月)・年末年始(12～1月)の地域安全運動の実施 防犯功労者の表彰</p> <p>(2) 青色回転灯防犯パトロール車の維持管理 白黒に塗装された青パト車 3台(本庁、佐土原、田野)</p> <p>(3) 防犯灯維持管理 旧町が各町域で設置した防犯灯(通学路防犯灯を除く)の維持管理 佐土原町 136、田野町 488、高岡 75、清武 1,379 合計 2,078灯</p> <p>(4) 宮崎地区暴力団追放事業者協議会の運営 県警、県暴力追放センターと協力して不当要求防止責任者講習会を実施</p>																								

	前年度	現年度
総事業費(千円)	13,005	13,400

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<p>1 活動内容(何をするのか)</p> <p>犯罪抑止のため、各種啓発活動を実施する。 暴力団追放のため、事業者向け講習会を実施する。</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種啓発活動の実施</li> <li>事業者向け不当要求防止責任者講習会の実施</li> <li>青色防犯パトロールの実施</li> </ul>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <p>刑法犯罪の認知件数が減少する。 不当要求に対峙する事業者が増加する。 小中学生への声掛け事案が減少する。</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>犯罪のない安全・安心なまちになる。</p>																																																																										
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>地域安全啓発活動の実施回数</td> <td>目標値 4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 4.0</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>不当要求防止責任者講習会の実施回数</td> <td>目標値 10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 10.0</td> <td>10.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>防犯パトロール回数(週1回×年51週×3台)</td> <td>目標値 153.0</td> <td>153.0</td> <td>153.0</td> <td>153.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値 162.0</td> <td>183.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	地域安全啓発活動の実施回数	目標値 4.0	4.0	4.0	4.0		実績値 4.0	4.0			不当要求防止責任者講習会の実施回数	目標値 10.0	10.0	10.0	10.0		実績値 10.0	10.0				防犯パトロール回数(週1回×年51週×3台)	目標値 153.0	153.0	153.0	153.0			実績値 162.0	183.0			<table border="1"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>刑法犯罪認知件数</td> <td>目標値 1,882.0</td> <td>1,730.0</td> <td>1,730.0</td> <td>1,730.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1,730.0</td> <td>1,794.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>不当要求防止責任者講習会の参加事業者数</td> <td>目標値 300.0</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 292.0</td> <td>223.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小中学生への声掛け事案認知件数</td> <td>目標値</td> <td>27.0</td> <td>27.0</td> <td>27.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 27.0</td> <td>30.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	刑法犯罪認知件数	目標値 1,882.0	1,730.0	1,730.0	1,730.0		実績値 1,730.0	1,794.0			不当要求防止責任者講習会の参加事業者数	目標値 300.0	300.0	300.0	300.0		実績値 292.0	223.0			小中学生への声掛け事案認知件数	目標値	27.0	27.0	27.0		実績値 27.0	30.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
活動指標	地域安全啓発活動の実施回数	目標値 4.0	4.0	4.0	4.0																																																																								
		実績値 4.0	4.0																																																																										
	不当要求防止責任者講習会の実施回数	目標値 10.0	10.0	10.0	10.0																																																																								
		実績値 10.0	10.0																																																																										
	防犯パトロール回数(週1回×年51週×3台)	目標値 153.0	153.0	153.0	153.0																																																																								
		実績値 162.0	183.0																																																																										
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
成果指標	刑法犯罪認知件数	目標値 1,882.0	1,730.0	1,730.0	1,730.0																																																																								
		実績値 1,730.0	1,794.0																																																																										
	不当要求防止責任者講習会の参加事業者数	目標値 300.0	300.0	300.0	300.0																																																																								
		実績値 292.0	223.0																																																																										
	小中学生への声掛け事案認知件数	目標値	27.0	27.0	27.0																																																																								
		実績値 27.0	30.0																																																																										

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0114200000 危機管理部 地域安全課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	市営自転車駐車場設備更新事業			会計区分	一般	
予算事業名	市営自転車駐車場設備更新事業			短縮コード	12767	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用		
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市自転車駐車場条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市営自転車駐車場は、設備の老朽化が進んでいるため、利便性の向上や安全性の確保に取り組む必要がある。
事業目的	自転車駐車場（駐輪場）の利便性の向上や安全性を確保する。
事業概要	<p>【手段】 市営自転車駐車場の環境整備（ラック・防犯カメラ・防犯灯）</p> <p>R4年度整備箇所 宮崎駅北 ・防犯灯 33灯(LED更新・一部新設) 宮崎駅南 ・防犯灯 17灯(LED更新・一部新設) 南宮崎駅 ・防犯カメラ 2台(新設)、2台(更新)</p> <p>R5年度 一番街 ・防犯灯 27灯(LED更新) 宮崎駅南 ・サイクルラック 約 80台分</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,095	5,650

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	将来的な駐輪場整備計画について、来年度までに示すこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
	実績値					実績値							

## 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0114200000 危機管理部 地域安全課		事業期間	R3年度	～	なし
事務事業名	路上客引き行為等対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	路上客引き行為等対策事業			短縮コード	13041	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市客引き行為等の禁止に関する条例			戦略PJ		

①事業概要

課題・背景	宮崎市客引き行為等の禁止に関する条例が令和4年1月から全面施行した。路上での客引き行為等が禁止されていることは、日々の巡回指導により市民・事業者に浸透しつつあるが、未だに禁止行為が散見される状況にある。 ◎指導等の件数：口頭指導 14件（R5.2.10時点）
事業目的	公共の場所を市民や観光客等が快適に過ごすことができる環境を形成する。
事業概要	<p>【手段】 客引き行為等対策指導員（会計年度任用職員） 勤務時間 平日 午後4時30分から午後11時 土曜 午後5時30分から午後11時（週29時間）</p> <p>禁止行為 ・客引き行為、勧誘行為 ・客待ち行為、勧誘待ち行為 ・客引きを用いた営業</p> <p>罰則等 指導→警告→命令→公表・過料</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	17,691	19,075

③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	事業の最終的な成果を見据えながら行政と民間との役割分担を明確にした上で事業を実施すること。

②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巡回指導の実施</li> <li>・啓発活動の実施</li> </ul>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <p>警察等と連携し、禁止区域内の巡回指導を行うとともに、制度の啓発を行う。</p>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <p>客引きの指導件数が減少し、路上での客引き行為等が減少する。</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>市民や観光客等がニスタチにおいて楽しく時間を過ごすことができる。</p>			
→	→	→				
→	→	→				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	巡回指導日数 (R3:週5日, R4:週5日, R5:週6日)	目標値		56.0	242.0	293.0
		実績値		56.0		
	関係団体等と連携した啓発活動	目標値		2.0	4.0	4.0
		実績値		2.0		
		目標値				
		実績値				
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	指導件数	目標値			14.0	12.0
		実績値		7.0		
	実態調査	目標値			1.0	1.0
		実績値				
		目標値				
		実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0114200000 危機管理部 地域安全課		事業期間	H16年度	～	なし
事務事業名	総合防災訓練事業			会計区分	一般	
予算事業名	総合防災訓練事業			短縮コード	01382	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	4	地域防災の推進	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	数年以内における南海トラフ巨大地震の発生が危惧されているなど、防災は喫緊の課題である。災害被害を最小限に留めるため、住民及び防災関係機関の連携による訓練を行い、災害に備える必要がある。
事業目的	住民一人一人の防災意識の高揚と知識・技術の向上を図り災害対応力を強化する。
事業概要	<p>①3年に1度は防災関係機関による災害対応力強化を目的とした大規模訓練を、それ以外の2年間は市民参加型の訓練を開催する。                  【令和4年度（宮崎市総合防災訓練）】                  ○開催日程：令和5年1月29日（日）                  ○会場：大淀川市民緑地・河川敷                  ○訓練内容：救急救助訓練や、ライフライン復旧訓練等を実施予定。                  ○参加機関：航空自衛隊、市郡医師会、宮崎河川国道事務所など。</p> <p>②地域が主体となって実施する防災訓練に対して、地域に配置する防災コーディネーターを中心に、地域特性に応じた訓練の企画・運営や専門的な知識・技術を提供する等の支援を行い、平常時からの防災意識高揚を図る。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	822	5,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・市主催の防災訓練の開催。 ・地域主体の訓練に対する支援。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・防災関係機関と連携した、市主催の防災訓練を開催する。 ・地域住民に対して出前防災講座を実施する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・多くの防災関係機関と連携が図られる。 ・地域住民の防災意識が高揚され、地域の防災活動が活性化される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 行政による公助と地域住民による自助・共助の連携強化が図られることになり、地域防災力の向上に繋がる。																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>市主催の防災訓練の開催数</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>出前防災講座の開催数</td> <td>目標値 150.0</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 44.0</td> <td>40.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	市主催の防災訓練の開催数	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0		実績値				出前防災講座の開催数	目標値 150.0	150.0	150.0	150.0		実績値 44.0	40.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>市主催の防災訓練に参加する関係機関数</td> <td>目標値 20.0</td> <td>20.0</td> <td>60.0</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域の防災訓練の実施数</td> <td>目標値 260.0</td> <td>260.0</td> <td>260.0</td> <td>260.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 72.0</td> <td>91.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	市主催の防災訓練に参加する関係機関数	目標値 20.0	20.0	60.0	20.0		実績値				地域の防災訓練の実施数	目標値 260.0	260.0	260.0	260.0		実績値 72.0	91.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	市主催の防災訓練の開催数	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0																																																																										
		実績値																																																																													
	出前防災講座の開催数	目標値 150.0	150.0	150.0	150.0																																																																										
		実績値 44.0	40.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	市主催の防災訓練に参加する関係機関数	目標値 20.0	20.0	60.0	20.0																																																																										
		実績値																																																																													
	地域の防災訓練の実施数	目標値 260.0	260.0	260.0	260.0																																																																										
		実績値 72.0	91.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0114200000 危機管理部 地域安全課		事業期間	平成19年	～	なし
事務事業名	防災情報啓発事業			会計区分	一般	
予算事業名	防災情報啓発事業			短縮コード	01392	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	○	
	主要施策	4	地域防災の推進	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>近年、全国的に地震・津波による被害や多発する集中豪雨による被害が起きている。宮崎市でも30年の間に80%の確率で南海トラフ巨大地震が起きると予想されている。</p> <p>しかし、市民全てが災害に対する備えを行っているわけではなく、災害に対する備えの知識も十分であるとは言えないのが現状である。また、市民意識調査にて防災意識の向上に係る取組に対する満足度に関して、「やや満足」以上を回答しているのは例年約50%であり、より一層、防災の啓発に取り組む必要がある。</p>
事業目的	市民の防災意識の向上および災害時における初動体制の充実を図る
事業概要	<p>防災意識の高揚を目的とした啓発を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災啓発番組を宮崎ケーブルテレビで月2回以上放送。</li> <li>・宮崎サンシャインエフエムにて防災情報の放送</li> <li>・宮崎サンシャインエフエムで、緊急割込放送装置により、本装置の点検を兼ねた防災情報を月1回放送。</li> <li>・防災情報啓発番組の更新や、防災ハンドブック等の作成。</li> <li>・市公式SNS、市広報紙等での防災情報の定期的な発信。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,313	3,350

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	宮崎ケーブルテレビの放送の必要性について検討すること。また、防災啓発番組の市ホームページでの2次利用等を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・防災啓発番組を宮崎ケーブルテレビで放送 ・宮崎サンシャインエフエムにて防災情報の放送 ・防災情報啓発番組の適宜更新や、パンフレットの作成 ・市公式SNS等での防災情報の定期的な発信		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> テレビやラジオなどの媒体を用いて、多くの市民へ継続的、定期的に防災に関する情報を届ける。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 市民の防災意識が向上し、防災メールの登録や防災ポータルサイトの閲覧など、防災に関する事前の備えに向けた行動を取れるようになる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民への迅速な情報提供による災害時の安全確保が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	防災啓発番組の宮崎ケーブルテレビでの年間放送回数	目標値	360.0	360.0	360.0	360.0		宮崎市防災メール配信サービス登録者数	目標値	41,000.0	44,000.0	47,000.0	50,000.0
		実績値	217.0	582.0					実績値	43,758.0	45,068.0		
	宮崎サンシャインエフエムでの防災情報の年間放送回数	目標値	12.0	12.0	12.0	12.0		宮崎市防災ポータルサイトの年間閲覧数	目標値	20,000.0	20,000.0	21,000.0	21,000.0
		実績値	12.0	12.0					実績値	20,297.0	20,110.0		
	市公式SNS、市広報紙等での防災情報の発信回数	目標値			12.0	12.0		市民意識調査の「防災意識の向上」の満足度（%）	目標値			54.0	54.0
実績値		1.0	1.0			実績値	53.1		51.7				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0114200000 危機管理部 地域安全課		事業期間	平成28年度～	なし
事務事業名	大規模災害時備蓄品整備事業			会計区分	一般
予算事業名	大規模災害時備蓄品整備事業			短縮コード	10798
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」	D×活用	×
	主要施策	1	防災機能の充実	公民連携	×
根拠法令等	災害対策基本法			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	災害対策基本法 第49条 災害予防責任者は、法令又は防災計画の定めるところにより、その所掌事務又は業務に係る災害応急対策又は災害復旧に必要な物資及び資材を備蓄し、整備し、若しくは点検し、又はその管理に属する防災に関する施設及び設備を整備し、若しくは点検しなければならない。																								
事業目的	災害発生時に備えた備蓄品の整備																								
事業概要	<p>【備蓄数の考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災アセスメントによる物資需要量に基づいた必要量を「宮崎市備蓄基本計画」に定め、市民（家庭・地域・企業）1/3、協定先事業所1/3、公的機関（市・県・協定先市町村）1/3の整備割合とし、公的機関分の1/3（全体の1/9）の整備を行う。</li> </ul> <p>【備蓄場所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合体育館立体駐車場やアイピースタジアムをはじめ、市内122箇所の指定避難所等に分散して備蓄している。</li> </ul> <p>【備蓄基本計画に定める主な備蓄品（R4.4.1時点）】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>保存期間</th> <th>整備数</th> <th>目標数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・非常食</td> <td>5年 105,798食</td> <td>105,000食</td> </tr> <tr> <td>・飲料水</td> <td>5年 101,451本</td> <td>88,000本</td> </tr> <tr> <td>・乳児用ミルク</td> <td>1～1.5年 1,536食</td> <td>2,100食</td> </tr> <tr> <td>・大人用紙おむつ</td> <td>3年 1,364枚</td> <td>2,142枚</td> </tr> <tr> <td>・乳児用紙おむつ</td> <td>3年 4,848枚</td> <td>5,539枚</td> </tr> <tr> <td>・生理用品</td> <td>3年 14,272枚</td> <td>15,840枚</td> </tr> <tr> <td>・災害時用トイレ</td> <td>- 960基</td> <td>1,760基</td> </tr> </tbody> </table> <p>※整備数は簡易トイレ、ラップ式トイレ、マンホールトイレの総数</p>	保存期間	整備数	目標数	・非常食	5年 105,798食	105,000食	・飲料水	5年 101,451本	88,000本	・乳児用ミルク	1～1.5年 1,536食	2,100食	・大人用紙おむつ	3年 1,364枚	2,142枚	・乳児用紙おむつ	3年 4,848枚	5,539枚	・生理用品	3年 14,272枚	15,840枚	・災害時用トイレ	- 960基	1,760基
保存期間	整備数	目標数																							
・非常食	5年 105,798食	105,000食																							
・飲料水	5年 101,451本	88,000本																							
・乳児用ミルク	1～1.5年 1,536食	2,100食																							
・大人用紙おむつ	3年 1,364枚	2,142枚																							
・乳児用紙おむつ	3年 4,848枚	5,539枚																							
・生理用品	3年 14,272枚	15,840枚																							
・災害時用トイレ	- 960基	1,760基																							

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,538	10,950

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 宮崎市備蓄基本計画に定めた、備蓄品の種類や目標数に基づき備蓄品の整備を行う。	➡	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 年次整備計画に基づき、計画的に備蓄品の整備を行う。	➡	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 災害時における避難者が当面必要な食料等を確保する。	➡	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 避難所における良好な生活環境の確保ができる。																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>非常食保存期限（5年）更新購入数（保存パン・アルファ米等）</td> <td>目標値 21,000.0</td> <td>21,000.0</td> <td>21,000.0</td> <td>21,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 31,368.0</td> <td>21,000.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>飲料水保存期限（5年）更新購入数（500mlペットボトル）</td> <td>目標値 17,600.0</td> <td>17,600.0</td> <td>17,600.0</td> <td>17,600.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 18,648.0</td> <td>17,616.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>乳児用ミルク保存期限（1～1.5年）更新購入数（液体・粉）</td> <td>目標値 2,100.0</td> <td>2,100.0</td> <td>2,100.0</td> <td>2,100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1,224.0</td> <td>1,776.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	非常食保存期限（5年）更新購入数（保存パン・アルファ米等）	目標値 21,000.0	21,000.0	21,000.0	21,000.0		実績値 31,368.0	21,000.0				飲料水保存期限（5年）更新購入数（500mlペットボトル）	目標値 17,600.0	17,600.0	17,600.0	17,600.0		実績値 18,648.0	17,616.0				乳児用ミルク保存期限（1～1.5年）更新購入数（液体・粉）	目標値 2,100.0	2,100.0	2,100.0	2,100.0		実績値 1,224.0	1,776.0				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>非常食備蓄数（保存パン・アルファ米等）</td> <td>目標値 105,000.0</td> <td>105,000.0</td> <td>105,000.0</td> <td>105,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 105,511.0</td> <td>105,798.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>飲料水備蓄数（500mlペットボトル）</td> <td>目標値 88,000.0</td> <td>88,000.0</td> <td>88,000.0</td> <td>88,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 102,858.0</td> <td>101,451.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>乳児用ミルク備蓄数（液体・粉）</td> <td>目標値 2,100.0</td> <td>2,100.0</td> <td>2,100.0</td> <td>2,100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 888.0</td> <td>1,536.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	非常食備蓄数（保存パン・アルファ米等）	目標値 105,000.0	105,000.0	105,000.0	105,000.0		実績値 105,511.0	105,798.0				飲料水備蓄数（500mlペットボトル）	目標値 88,000.0	88,000.0	88,000.0	88,000.0		実績値 102,858.0	101,451.0				乳児用ミルク備蓄数（液体・粉）	目標値 2,100.0	2,100.0	2,100.0	2,100.0		実績値 888.0	1,536.0				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
活動指標	非常食保存期限（5年）更新購入数（保存パン・アルファ米等）	目標値 21,000.0	21,000.0	21,000.0	21,000.0																																																																													
		実績値 31,368.0	21,000.0																																																																															
	飲料水保存期限（5年）更新購入数（500mlペットボトル）	目標値 17,600.0	17,600.0	17,600.0	17,600.0																																																																													
		実績値 18,648.0	17,616.0																																																																															
	乳児用ミルク保存期限（1～1.5年）更新購入数（液体・粉）	目標値 2,100.0	2,100.0	2,100.0	2,100.0																																																																													
		実績値 1,224.0	1,776.0																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
成果指標	非常食備蓄数（保存パン・アルファ米等）	目標値 105,000.0	105,000.0	105,000.0	105,000.0																																																																													
		実績値 105,511.0	105,798.0																																																																															
	飲料水備蓄数（500mlペットボトル）	目標値 88,000.0	88,000.0	88,000.0	88,000.0																																																																													
		実績値 102,858.0	101,451.0																																																																															
	乳児用ミルク備蓄数（液体・粉）	目標値 2,100.0	2,100.0	2,100.0	2,100.0																																																																													
		実績値 888.0	1,536.0																																																																															

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0114200000 危機管理部 地域安全課		事業期間	令和2年度	～	令和4年度
事務事業名	地域防災リーダー育成推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	地域防災リーダー育成推進事業			短縮コード	12214	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	4	地域防災の推進	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	阪神淡路大震災発生時、家屋倒壊から救出された住民の約8割は地域住民から救出されたというデータも示すとおり、地域における「共助」の果たす役割は非常に大きい。そのため、市民の防災意識の向上や地域にて防災リーダーとして活躍する人材の育成など、共助の更なる充実が求められている。
事業目的	共助の充実を通して、地域防災力を向上させる。
事業概要	<p>市民を対象とした研修会を開催することにより、市民の防災意識の向上を図るとともに、NPO法人日本防災士機構が認定する「防災士」資格の取得に必要な費用を助成する。</p> <p>①防災士資格取得費用の助成  <b>【対象者】</b> 資格取得後、地域の防災リーダーとして活動することを誓約した人  <b>【事業内容】</b> 費用の最大8,000円を助成          （認証登録料5,000円の助成に加え、地域活動団体等の推薦書の提出があった場合、受験料3,000円を助成）</p> <p>②研修会の開催  <b>【事業内容】</b> 防災に関する著名な講師を招き、防災士の能力向上に加えて、市民の防災意識向上と防災士資格取得を推進する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,427	1,650

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果が得られたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築にあたっては、本事業の最終的な成果である地域防災力の向上につながる効果的な手法を検討し、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・防災士資格の取得費用助成を行い、防災リーダーを育成する。 ・市民を対象とした研修会を開催し、防災知識の向上を図る。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 市民の防災知識及び防災意識の向上を支援する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・地域の防災リーダーになると見込まれる防災士の増加。 ・市民の防災意識の向上。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 共助の充実および地域防災力の向上					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	防災士資格取得助成者数	目標値	100.0	100.0	100.0			登録防災士の人数（累計）	目標値	713.0	782.0	852.0	
		実績値	69.0	70.0					実績値	682.0	752.0		
	地域防災研修会の開催数	目標値	1.0	1.0	1.0			地域防災研修会への参加者数	目標値	200.0	200.0	200.0	
		実績値	1.0						実績値	124.0			
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0116970000 税務部 国保年金課		事業期間	昭和55年	～	無し
事務事業名	ジェネリック医薬品使用促進事業			会計区分	国保	
予算事業名	ジェネリック医薬品使用促進事業			短縮コード	8315	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D×活用	×
	主要施策	6	社会保障の確保		公民連携	×
根拠法令等	宮崎県医療費適正化計画			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>高齢化や医療の高度化により一人当たりの医療費は年々増加している。このことから、国保財政を健全化するため医療費適正化に資する事業の実施が不可欠となっている。実施している事業は、特別調整交付金（保険者努力支援交付金）の加算要素となっているものであり、実施内容・規模について義務的な要素が大きい。</p> <p>ジェネリック医薬品使用率については、薬剤師会の理解・協力が得られていること等の要因もあり、国の目標に達している。</p> <p>【一人当たり医療費】 H30:294,464円 R1:304,352円 R2:290,284円 R3:305,620円 ※R2はｺﾏﾏによる減</p>
事業目的	国民健康保険制度の安定した運営のため医療費適正化を図る。
事業概要	<p>&lt;ジェネリック医薬品使用促進&gt;</p> <p>【対象】国民健康保険被保険者を中心とした全市民</p> <p>【手段】国民健康保険被保険者に対して「ジェネリック差額通知」の送付及びイベント等での啓発を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通知対象差額：100円、通知回数：年3回</li> <li>（R元年度までは差額：200円、回数：年4回）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,574	3,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・ジェネリック差額通知の送付 ・啓発活動の実施		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・先発医薬品を処方された被保険者のうち、後発医薬品に変更した場合の効果額が100円以上の者へ通知を送付する。 ・イベント等で啓発を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 該当医薬品の使用率が向上し、医療費が抑制される。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 医療費が適正化され、国保財政が健全化される。						
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	ジェネリック差額通知（通知件数）	目標値	20,000.0	20,000.0	24,000.0	18,000.0		ジェネリック医薬品使用率（ジェネリック錠数/先発錠数）	目標値	81.5	82.0	82.5	83.0	
		実績値	18,887.0	17,150.0					実績値	81.2	82.0			
	イベント等での啓発活動の実施（実施回数）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		目標値						
		実績値						実績値						
		目標値						目標値						
実績値						実績値								



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0116970000 税務部 国保年金課		事業期間	令和3年度	～	令和6年度
事務事業名	適正服薬推進事業			会計区分	国保	
予算事業名	適正服薬推進事業			短縮コード	12700	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市データヘルス計画			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市民の健康づくりを推進するにあたり、適正服薬に係る保健指導を行っている。しかし、重複・多剤等を防ぐ目的で使用されているお薬手帳が普及していない・医療機関毎にお薬手帳を持っている等の状況があることから、医療機関等が服薬状況が確認できず、重複服薬や併用禁忌などが発生している。
事業目的	適正な服薬の推進により被保険者の健康増進を実現する。
事業概要	<p>【事業内容（委託）】</p> <p>① 医科・調剤レセデータをAI技術等の活用により分析し、重複服薬対象者を抽出する                  ② ①の対象者へ、本人の薬に対する意識・自覚を促す通知書の送付                  ③ 対象者の通知後のレセプトデータを分析し、効果額を算定する</p> <p>【令和4年度】                  県が、県の補助金対象事業（モデル事業として単年度のみ）として実施                  市町村は、費用負担無しで、事業結果を受領する</p> <p>【令和5年度】                  県のとりまとめにより委託事業者を選定する                  市町村は、対象者数に応じて費用負担することを想定（詳細な負担方式は、今後調整）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,519	505

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 被保険者の健康増進を図る事業の1つとして、適正服薬を推進する事業を実施する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> レセプトデータより重複服薬者等を抽出し、適正服薬を促す書面を送付する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 勧奨対象者は、医師や薬剤師に重複服薬等の状況解消を相談する		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 被保険者の重複服薬等の状況が解消され、健康状態が改善される。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	レセプト抽出件数（件）	目標値	-	120,000.0	118,000.0	116,000.0		効果分析対象者（人）	目標値	-	1,500.0	1,500.0	1,500.0
		実績値	-	110,721.0					実績値	-	1,408.0		
	勧奨通知送付対象者数（人）	目標値	-	1,500.0	1,500.0	1,500.0		削減効果額（千円）	目標値	-	1,000.0	1,000.0	1,000.0
		実績値	-	1,550.0					実績値	-	356.0		
		目標値	-					重複服薬解消率（%）	目標値	-	80.0	81.0	82.0
	実績値	-				実績値	-		78.8				

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0116970000 税務部 国保年金課		事業期間	昭和39年度	～	無し
事務事業名	はり・きゅう・あんま施術事業			会計区分	国保	
予算事業名	はり・きゅう・あんま施術事業			短縮コード	8378	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×	
	主要施策	6	社会保障の確保	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市国民健康保険はり・きゅう・あんま施術規則			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>はり・きゅう・あんまの施術は、症状の緩和や改善に一定の効果があると言われている。この事業の課題は、被保険者全体の人数からみると利用者が限られていることである。</p> <p>国民健康保険制度は平成30年度から財政主体が県となり、現在、県内の保険料率水準の統一化、市町村事務の標準化、均質化、均一化の議論が行われている。このような現状を勘案するとこの事業においても今後、県及び県内各市町村、宮崎県後期高齢者医療広域連合との調整が必要となる。</p>
事業目的	国民健康保険制度の安定した運営のため医療費適正化を図る。
事業概要	<p>【事業内容】はり・きゅう・あんま施術費用の一部を助成する。</p> <p>【対象】国民健康保険の被保険者</p> <p>【手段】被保険者に施設利用者証を交付し、市が指定した施術所で現物給付を行う。 助成費は被保険者に代わって施術者が代理受領する。</p> <p>【助成額】単価：1回 1,200円（H31年度から）、利用限度回数：60回</p> <p>&lt;他市の状況&gt;</p> <p>●九州県庁所在市（那覇以外全て実施） （助成額）福岡：1,000円、佐賀：1,000円、長崎：700円、熊本：1,000円、大分：1,100円 鹿児島：1,100円 那覇：H27廃止 （利用限度回数）福岡：年96回、佐賀市：24回、長崎：年60回、熊本：年45回、大分：年30回、鹿児島：年60回 ※大分市は、65歳以上の市民が対象</p> <p>●県内9市（全て実施） （助成額）宮崎、都城：1,200円、串間市：1,100円、そのほかの6市：1,000円 （利用限度回数）都城市、小林市：72回、宮崎他4市：60回、串間：48回、えびの：24回</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	63,629	69,348

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	利用者に偏りがみられることから、自己負担額や利用回数等について2～3年を目途に見直しを検討すること。その際は後期高齢者医療制度とのバランスも考慮すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> はり・きゅう・あんまの施術を受ける被保険者に助成を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 申請した被保険者に、施設利用者証を交付する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> はり・きゅう・あんまの施術を受けることにより、症状が緩和する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 施術を受けた被保険者の医療機関の受診が減少し、医療費が縮減される。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	施設利用者証の交付人数	目標値	4,600.0	4,500.0	4,300.0	4,100.0		医療機関受診の減少による医療費削減額（千円）	目標値	95,280.0	90,800.0	86,320.0	81,840.0
		実績値	4,108.0	4,093.0					実績値	92,264.0	76,907.0		
	施設利用者証の実利用人数	目標値	3,700.0	3,600.0	3,400.0	3,300.0		目標値					
		実績値	3,344.0	3,068.0				実績値					
目標値						目標値							
	実績値					実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0116970000 税務部 国保年金課		事業期間	平成20年度	～	無し
事務事業名	高齢者はり・きゅう・あんま施術助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	高齢者はり・きゅう・あんま施術助成事業			短縮コード	06008	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市高齢者はり・きゅう・あんま施術助成事業実施要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>後期高齢者被保険者数の増加に伴い、医療費も増加の傾向にある。今後も被保険者が適切な治療を受けることができる体制を維持するためにも、高齢者の健康保持、増進を図ることが求められている。</p> <p>国民健康保険被保険者の助成回数が年間60回であるのに対し、後期高齢者医療制度におけるはり・きゅう・あんま助成事業は、24回の助成のみとなっており、助成回数の差を緩和することから本事業を実施している。</p>
事業目的	高齢者の健康づくりを支援するとともに、在宅での生活の維持と医療費の適正化を図る。
事業概要	<p>後期高齢者医療制度でのはり・きゅう・あんま等施術助成を24回の限度まで利用した方を対象として利用者証を公布し、市が指定した施術所で現物給付を行う。</p> <p>本事業により、75歳以上の後期高齢者は年間最大48回の施術費の助成を受けることができる。 （後期高齢者医療制度24回＋高齢者はり・きゅう・あんま施術助成事業24回）</p> <p>【助成額】1回 1,000円 【利用限度回数】年間 24回</p> <p>（他市町村の状況）                  都城市：助成額1,000円、利用限度回数24回                  小林市：助成額1,000円、利用限度回数24回                  都農町：助成額1,000円、利用限度回数24回</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,983	7,275

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	利用者に偏りがみられることから、自己負担額や利用回数等について2～3年を目途に見直しを検討すること。その際は、国民健康保険制度とのバランスも考慮すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 後期高齢者医療の被保険者に対し、はり・きゅう・あんま施術費の助成を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 後期高齢者医療の被保険者に対し利用者証を交付し、市が指定した施術所で現物給付を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> はり・きゅう・あんまの施術を受けることにより、症状が緩和する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 施術を受けた被保険者の医療機関の受診が減少し、医療費が縮減される。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	受療証の交付人数	目標値	490.0	500.0	590.0	620.0		医療機関受診の減少による医療費削減額（千円）	目標値	20,234.0	20,234.0	21,261.0	22,872.0
		実績値	446.0	483.0					実績値	16,260.0	17,687.0		
	受療証の実利用人数	目標値	440.0	450.0	530.0	560.0		目標値					
		実績値	426.0	458.0				実績値					
		目標値						目標値					
	実績値					実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0116970000 税務部 国保年金課		事業期間	H20年度	～	無し
事務事業名	特定健診・特定保健指導事業			会計区分	国保	
予算事業名	特定健診・特定保健指導事業			短縮コード	8375	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×	
根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	医療構造改革の柱のひとつであるメタボリックシンドロームに着目した健診・保健指導（特定健診・特定保健指導）は平成20年4月より医療保険者に実施が義務付けられている。特定健診・保健指導の受診率は保険者努力支援制度（国による保険者支援）の評価指標の一つとなっており、特別調整交付金の算定において影響が大きい。（※基本的に2年前の実績が対象の評価となっている）宮崎市の特定健診の受診率は県内で最下位となっている。 ◎受診率【R元：28.4%、R2：25.4%、R3:28.1%（R4.10最終速報値）】 ◎国平均受診率33.7%（R2） ◎保険者努力支援制度【R元：178,324千円、R2：170,342千円、R3:168,890千円】 ◎県平均受診率35.9%（R2）
事業目的	被保険者の生活習慣病の予防・健康づくりを進める。
事業概要	【対象】40歳～74歳の国民健康保険被保険者（R4年度受診券発送数：61,050人）  <特定健康診査>メタボリックシンドロームに着目した「特定健康診査」の実施 【実施内容】実施機関への委託により、身長・体重・腹囲・血圧測定、尿検査、血液検査等の基本的な健診を実施（該当者のみ「詳細な健診」有）。市で集団健診申込受付対応を行う。 【手段】個別健診：医療機関等で実施 集団健診：保健センターや公民館等で実施 【実施時期】6月～翌年2月末 【実施機関】（個別）193医療機関／（集団）健康づくり協会、日本健康倶楽部  <特定保健指導>健診の結果から「特定保健指導」を実施 【実施内容】実施機関及び直営（市）による面接、電話、メール等による支援を行う。医療機関、保健センターや市役所等で実施。直営は、訪問指導や運動教室も実施。 【実施時期】4月～翌年3月末（健診後3～6か月間） 【実施機関】（動機付け支援）27医療機関、健康づくり協会、日本健康倶楽部（積極的支援） 17医療機関、健康づくり協会、日本健康倶楽部

	前年度	現年度
総事業費（千円）	217,967	277,687

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・40歳以上の被保険者に対し、5月末に健診受診券を送付する。 ・受託医療機関に対し、健診説明会を開催する。 ・特定健診、特定保健指導を実施する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・受診しやすい集団健診の環境整備を行う。 ・訪問により特定保健指導を実施する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 特定健診、特定保健指導の受診率が向上する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・被保険者の健康増進 ・生活習慣病の重症化を防ぐ。																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>集団健診実施回数（回）</td> <td>目標値 99.0</td> <td>109.0</td> <td>109.0</td> <td>109.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 107.0</td> <td>109.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>訪問指導実人数（勸奨訪問含む）（人）</td> <td>目標値 250.0</td> <td>250.0</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 83.0</td> <td>337.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	集団健診実施回数（回）	目標値 99.0	109.0	109.0	109.0		実績値 107.0	109.0			訪問指導実人数（勸奨訪問含む）（人）	目標値 250.0	250.0	300.0	300.0		実績値 83.0	337.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>特定健診受診率（%） ※R4.10最終速報値（R5.3確定予定）</td> <td>目標値 26.0</td> <td>26.5</td> <td>27.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 25.4</td> <td>※28.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定保健指導実施率（%） ※R4.10最終速報値（R5.3確定予定）</td> <td>目標値 20.0</td> <td>21.0</td> <td>22.0</td> <td>23.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 12.7</td> <td>※14.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	特定健診受診率（%） ※R4.10最終速報値（R5.3確定予定）	目標値 26.0	26.5	27.0	30.0		実績値 25.4	※28.1			特定保健指導実施率（%） ※R4.10最終速報値（R5.3確定予定）	目標値 20.0	21.0	22.0	23.0		実績値 12.7	※14.1				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	集団健診実施回数（回）	目標値 99.0	109.0	109.0	109.0																																																																										
		実績値 107.0	109.0																																																																												
	訪問指導実人数（勸奨訪問含む）（人）	目標値 250.0	250.0	300.0	300.0																																																																										
		実績値 83.0	337.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	特定健診受診率（%） ※R4.10最終速報値（R5.3確定予定）	目標値 26.0	26.5	27.0	30.0																																																																										
		実績値 25.4	※28.1																																																																												
	特定保健指導実施率（%） ※R4.10最終速報値（R5.3確定予定）	目標値 20.0	21.0	22.0	23.0																																																																										
		実績値 12.7	※14.1																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0116970000 税務部 国保年金課		事業期間	令和2年度	～	令和7年度
事務事業名	特定健診受診勧奨業務委託事業			会計区分	国保	
予算事業名	特定健診受診勧奨業務委託事業			短縮コード	11182	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×	
根拠法令等	国民健康保険法			戦略PJ		

## ①事業概要

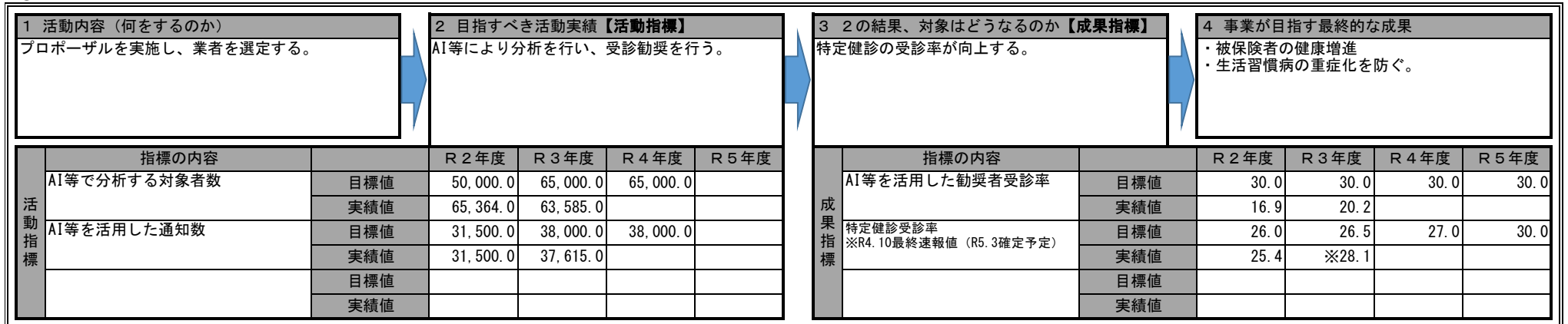
課題・背景	<p>本市は県内でも特定健診受診率が低い状況である。健診を受診することで、自らの生活習慣を省みることができ、生活習慣病の発症や重症化の予防につながる。また、特定健診の受診率は平成28年度から前倒してスタートした保険者努力支援制度（国による保険者支援）の評価指標の一つとなっており、特別調整交付金の算定において影響が大きい。（※基本的に2年前の実績が対象の評価となっている）</p> <p>◎受診率【R元：28.4%、R2：25.4%、R3:28.1% (R4.10最終速報値)】 ◎国平均受診率33.7% (R2)</p> <p>◎保険者努力支援制度【R元：178,324千円、R2：170,342千円、R3:168,890千円】◎県平均受診率35.9% (R2)</p>
事業目的	被保険者の健康の保持増進を図るため、特定健診の受診率を向上させる。
事業概要	<p>【対象】40～74歳の国保加入者で特定健診未受診者</p> <p>【主な実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業者に委託してAI等を活用した分析を行い、効率的に勧奨対象者を選定。</li> <li>・対象者の特性に応じたメッセージを郵送。（延37,000件以上の通知文書を送付）</li> <li>・事業の委託業者の選定はプロポーザル方式（公募型）にて実施。</li> </ul> <p>5月中旬～選定委員会設置 7月下旬～選定委員会開催（選定業者決定） 8月～契約 業者打合せ後～受診勧奨通知</p> <p>【事業延伸について】 R2年度新規事業として、事業を実施している。初年度であるR2年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、勧奨者受診率は16.9%にとどまった。R3年度は20.2%と成果が現れており、新型コロナウイルスの終息後は、更に伸びる可能性があると考えている。また、蓄積したデータでのデータ分析も行うことで事業が成熟していくと考えている。このことからR7年度まで3年間の事業延伸を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,819	10,819

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	事業期間を延伸する場合は、事業効果を明確にすること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0116970000 税務部 国保年金課		事業期間	平成29年度～	無し
事務事業名	生活習慣病重症化予防事業			会計区分	国保
予算事業名	生活習慣病重症化予防事業			短縮コード	11183
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×
根拠法令等	健康増進法、高齢者の医療の確保に関する法律			戦略PJ	

## ①事業概要

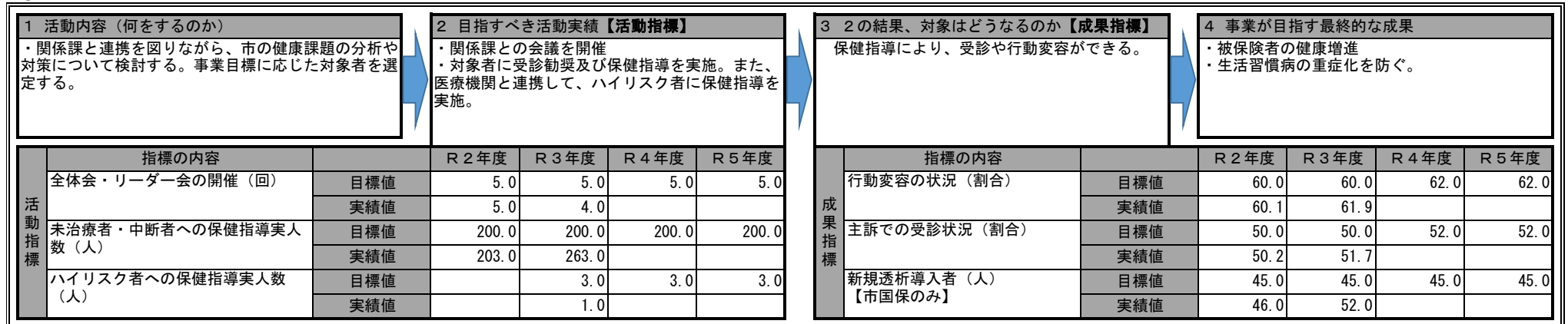
課題・背景	<p>本市はCKD（慢性腎臓病）による人工透析患者割合が全国の中でも高い状況にある。CKDの原因としては、糖尿病や高血圧等の生活習慣病に起因するものが多い。</p> <p>◎宮崎県の慢性透析患者全国順位【H29:3位、H30:3位、R元:4位】</p> <p>◎本市国保の人工透析患者数（R2.5診療分）は313人でR2年度累計費用額は約18億6千円であり、糖尿病性腎症（約40%）、脳血管疾患（約29%）、虚血性心疾患（約25%）を合併している。</p>
事業目的	被保険者の健康増進や生活習慣病等の重症化予防を推進する。
事業概要	<p><b>【対象・手段】</b></p> <p>1 対象者（下記①～③）に対し、保健師・管理栄養士等による受診勧奨及び保健指導を実施。                  ※地域保健課と共同実施。国保年金課は特定保健指導該当者を担当。                  ①未治療者（糖尿病、CKD等）②糖尿病治療中断者③糖尿病性腎症ハイリスク（治療中）者に対し、訪問・電話等による受診勧奨及び保健指導を実施。                  ③については、これまで地域保健課で担当していたが、R3年度からは国保年金課で担当。保健師・管理栄養士がペアになり、医療機関からの紹介のもと、主治医と連携を図りながら半年間対象者に保健指導を行っている。                  ・毎月、システムから対象者を抽出し、カルテを作成。                  ・地域保健課や健康支援課との庁内連携体制を整え、定期的に会議を開催。毎年保健指導後の評価分析を行い、関係課と情報共有している。</p> <p>2 糖尿病性腎症重症化予防の体制整備                  ・糖尿病性腎症連携システムの評価・見直し。                  ・糖尿病専門医等を委員とした、糖尿病性腎症重症化予防検討会の開催</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,850	9,074

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0116970000 税務部 国保年金課		事業期間	平成27年度	～	無し
事務事業名	特定健診定着化事業（30代健診・保健事業）			会計区分	国保	
予算事業名	特定健診定着化事業（30代健診・保健事業）			短縮コード	11182	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×	
根拠法令等	国民健康保険法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市の特定健診受診率は低く、生活習慣病の重症化傾向が見られている。若年層からの健診の定着化を図るため、平成27年度から、35歳～39歳の健診・保健指導を実施している。 ◎受診率【R元：9.9%、R2：8.4%、R3:10.7%】
事業目的	被保険者の生活習慣病の予防・健康づくりを進める。
事業概要	○特定健診に準じ、メタボリックシンドロームに着目した健診を実施し、健診の結果から保健指導を実施する。 【実施時期】6月～翌年2月末 【対象】35歳～39歳の国民健康保険被保険者（R4年度受診券発送数：3,502人） 【主な実施内容】 5月中旬 健診説明会【対象：委託医療機関】 ※R2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、資料送付とした。 5月下旬 健診案内通知（受診券）の送付 6月～ 特定健康診査の実施（翌年2月まで）、特定保健指導の実施 【実施機関】R4 健診：（個別）193医療機関／（集団）健康づくり協会、日本健康倶楽部 保健指導：直営での実施

	前年度	現年度
総事業費（千円）	14,139	16,436

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・35歳～39歳の被保険者に対し、5月末に健診受診券を送付する。 ・受託医療機関に対し、健診説明会を開催する。 ・健診、保健指導を実施する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・受診しやすい集団健診の環境整備を行う。 ・健診の結果、生活習慣病リスクが高い対象者に対し、訪問により保健指導を実施する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 若年層からの健診受診率が定着化し、現在及び将来的な受診率が向上する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・被保険者の健康増進 ・生活習慣病の重症化を防ぐ。																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>集団健診実施回数（回）</td> <td>目標値 99.0</td> <td>109.0</td> <td>109.0</td> <td>109.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 107.0</td> <td>109.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>訪問指導等実人数（勸奨訪問・勸奨電話を含む）（人）</td> <td>目標値 20.0</td> <td>25.0</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 18.0</td> <td>29.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	集団健診実施回数（回）	目標値 99.0	109.0	109.0	109.0		実績値 107.0	109.0			訪問指導等実人数（勸奨訪問・勸奨電話を含む）（人）	目標値 20.0	25.0	30.0	30.0		実績値 18.0	29.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>30代の健診受診率（%）</td> <td>目標値 10.0</td> <td>11.0</td> <td>12.0</td> <td>13.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 8.4</td> <td>10.7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>経年受診割合（%）</td> <td>目標値 50.0</td> <td>50.0</td> <td>65.0</td> <td>65.0</td> </tr> <tr> <td>39歳受診者の翌年受診状況</td> <td>実績値 46.0</td> <td>61.8</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	30代の健診受診率（%）	目標値 10.0	11.0	12.0	13.0		実績値 8.4	10.7			経年受診割合（%）	目標値 50.0	50.0	65.0	65.0	39歳受診者の翌年受診状況	実績値 46.0	61.8				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	集団健診実施回数（回）	目標値 99.0	109.0	109.0	109.0																																																																										
		実績値 107.0	109.0																																																																												
	訪問指導等実人数（勸奨訪問・勸奨電話を含む）（人）	目標値 20.0	25.0	30.0	30.0																																																																										
		実績値 18.0	29.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	30代の健診受診率（%）	目標値 10.0	11.0	12.0	13.0																																																																										
		実績値 8.4	10.7																																																																												
	経年受診割合（%）	目標値 50.0	50.0	65.0	65.0																																																																										
	39歳受診者の翌年受診状況	実績値 46.0	61.8																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	平成21年度～	終期なし
事務事業名	地域コミュニティ活動交付金（基礎交付金）事業			会計区分	一般
予算事業名	地域コミュニティ活動交付金（基礎交付金）事業			短縮コード	13215
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X 活用	×
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×
根拠法令等	宮崎市地域コミュニティ活動交付金に関する規則			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>少子高齢化や人口減少の進行に加え、地域の課題や住民ニーズは年々、複雑化、高度化している一方で、行政が担うことができる領域には限界があり、住民主体のまちづくりの活動は増々重要になってくるが、人材の高齢化や固定化、コロナ禍でのまちづくりの事業停滞が危惧される。</p> <p>【人口減少】 2020年 402,971人 2040年 371,757人（▲31,214人）</p> <p>【高齢化率】 28.30% 35.98%（+7.68%）</p> <p>【主な地域課題】 防災・防犯対策、高齢者生活支援・移動支援、居場所づくり、子育て支援、学校との連携 ※「人口減少」「高齢化率」の参照元「地域自治区カルテ」</p>
事業目的	地域が地域資源を活用し、主体的に地域課題の解決や住民ニーズへの対応に取り組むなど、自立性の高い地域コミュニティの形成を図る。
事業概要	<p>地域まちづくり推進委員会に対して、地域コミュニティ活動基金を原資とした地域コミュニティ活動交付金を交付し、地域協議会の承認のもと、地域課題の解決や住民ニーズへの対応に向けた取組に活用する。</p> <p>【事業の流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>地域まちづくり推進委員会は、地域協議会の意見や地域課題、住民ニーズを踏まえ、事業計画書を作成。</li> <li>事業計画書について、地域協議会の承認を得た上で、宮崎市に地域コミュニティ活動交付金を交付申請。</li> <li>地域コミュニティ活動交付金を活用して事業を実施し、実績報告書について、地域協議会の承認を得た上で宮崎市に提出。</li> <li>地域コミュニティ活動交付金評価委員会で、事業実績の内容を検証するとともに地域まちづくり推進委員会へのヒアリングを実施し、評価報告書の作成や運用マニュアルの見直し等を実施。</li> </ol> <p>【交付金算定基礎（一人あたりの活動費）】 ・ H21納税義務者（163,359人）×地コミ税（500円）×H21収納率（96.98%）÷H21現住人口（369,783人）≒一人あたりの活動費（214円）</p> <p>【交付金総額】 ・ H21一人あたりの活動費（214円）×R4住基人口（400,918人）≒85,796,000円</p> <p>【配分基準】 ・ 配分基準 22の地域自治区の均等割と1月1日時点の人口割で算出。均等割：人口割＝3：7</p> <p>【交付実績】</p>

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <p>・地域まちづくり推進委員会が、地域コミュニティ活動交付金を活用し、地域課題や住民ニーズに対応したまちづくり事業を実施する。</p>		<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <p>・withコロナを念頭に、創意工夫しながら事業を実施。 ・地域内外の多様な団体と連携し、実効性を高める。</p>		<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <p>・まちづくりの事業に関わる、様々な世代が増加し、地域まちづくり推進委員会の人材基盤の強化につながる。 ・多様な団体との共催事業の実施につながり、自主財源の確保が期待される。</p>		<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>・幅広い世代がまちづくりの事業に関わり、主体的に地域課題の解決や住民ニーズへの対応が促進される。</p>	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	事業の執行率（支出額/収入額）	目標値	70.0	70.0	72.0	74.0	
		実績値	63.7	71.8			
	事業数	目標値	425.0	430.0	435.0	440.0	
実績値		414.0	433.0				
	目標値						
	実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	地域まちづくり推進委員会の会員数	目標値	2,150.0	2,160.0	2,170.0	2,180.0	
		実績値	2,142.0	2,186.0	2,123.0		
	49歳以下の地域まちづくり推進委員会の会員数の割合	目標値	22.0	22.0	22.0	23.0	
実績値		21.9	20.5	21.4			
自主財源の確保に取り組む地域まちづくり推進委員会の数 ※自主財源＝活動交付金、繰越	目標値	20.0	21.0	23.0	23.0		
	実績値	18.0	23.0				

	前年度	現年度
総事業費（千円）	80,171	88,796

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	地域のあり方を検討する中で総合的に事業内容を検討すること。また、地域まちづくり推進委員会の活動に対し市民の認知度（理解度）が把握できる手法を検討すること。



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	R3	～	
事務事業名	地域コミュニティ活動交付金（特例交付金）事業			会計区分	一般	
予算事業名	地域コミュニティ活動交付金（特例交付金）事業			短縮コード	12835	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X 活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市地域コミュニティ活動交付金特例交付金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	地域課題が多様で高度化する中、まちづくりが持続可能なものとなるよう、地域コミュニティ活動交付金（基礎交付金）以外の財源の確保の手法として、地域コミュニティ活動交付金評価委員会からの意見を踏まえ、令和3年度から「地域版ふるさと納税制度」を導入し、地域を選択して寄附できる制度を整えた。当該年度の寄附金を地域コミュニティ活動基金に積み立て、翌年度以降の地域コミュニティ活動交付金の財源としている。
事業目的	地域の自立性を高め、地域まちづくり推進委員会の活動が継続できるよう、地域版ふるさと納税により、財源を確保し、新たな事業に活用する。
事業概要	<p>【事務の流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>個人や企業が寄附したい地域を選択し、寄附を行う。</li> <li>市で寄附の受入を行い、地域コミュニティ活動基金に積立する。</li> <li>各地域まちづくり推進委員会に交付額（寄附額から事務手数料を差し引いた額）を通知。</li> <li>地域まちづくり推進委員会は、地域課題や住民ニーズを踏まえ、事業計画書を作成。</li> <li>事業計画を地域協議会での承認を得た上で、宮崎市に地域コミュニティ活動交付金（特例交付金）の交付申請を行う。</li> <li>市が交付決定を行い、特例交付金として交付する。</li> </ol> <p>【地域コミュニティ活動交付金の用途の制限】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎交付金：役員報酬、事務局職員の給料、補助金、交際費等は用途として認めていない。</li> <li>特例交付金：積立以外の用途の制限は設けていない。</li> </ul> <p>【R4年度変更内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1件あたりの寄附額を10千円以上→5千円以上に引き下げ</li> <li>企業からの寄附の受入</li> </ul> <p>【寄附の周知】</p> <p>市のホームページ・SNS等掲載、在京市人会・県人会、宮崎市ICT企業連絡協議会等へのチラシ配布</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,196	1,201

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	地域のあり方を検討する中で総合的に事業内容を検討すること。また、地域まちづくり推進委員会の活動に対し市民の認知度（理解度）が把握できる手法を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域まちづくり推進委員会の取組や地域版ふるさと納税制度の情報発信をする。</li> <li>各地域まちづくり推進委員会に対してまちづくりの情報発信を促す。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>地域まちづくり推進委員会と行政が協働でホームページ等を活用し、地域で行う取組等の情報発信を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>寄附者と地域がつながり、地域の取組に対し、賛同（寄附）を得る。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>地域まちづくり推進委員会の地域経営の認識が深まり、持続可能な地域コミュニティ活動が行われている。</p>
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	平成22年	～	終期なし
事務事業名	地域コミュニティ活動評価事業			会計区分	一般	
予算事業名	地域コミュニティ活動評価事業			短縮コード	6425	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	○	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化		×	
根拠法令等	宮崎市地域コミュニティ活動交付金評価委員会設置要綱					

## ①事業概要

課題・背景	地域コミュニティ活動交付金を活用したまちづくり事業は、各地域まちづくり推進委員会で自己評価や地域協議会による評価を実施しているが、現状や課題を俯瞰的かつ総合的に検証する必要がある。
事業目的	今後の地域コミュニティ活動交付金のあり方を検討するとともに、地域コミュニティ活動交付金の使途の透明性やまちづくり事業の実効性の向上を図る。
事業概要	<p>有識者やまちづくりの関係者で構成する地域コミュニティ活動交付金評価委員会において、地域まちづくり推進委員会へのヒアリング等を実施し、まちづくり事業の監査や評価を行う。</p> <p>【委員数】 8名（学識経験者、市民活動、福祉、PTA、報道）うち、1名は県外の学識経験者。</p> <p>【年間計画】 会議5回（うち地域まちづくり推進委員会へのヒアリング1回を含む）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 論点整理に係る課題の整理</li> <li>② 地域まちづくり推進委員会へのヒアリング</li> <li>③ 課題の論点整理</li> <li>④ 地域別評価、課題の論点整理</li> <li>⑤ 総合評価</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,536	3,600

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティ活動交付金評価委員会を開催する。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域まちづくり推進委員会へのヒアリングを実施する。</li> <li>・評価報告書として監査、評価内容を取りまとめる。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価報告書の内容を踏まえ、地域コミュニティ活動交付金の使途のルールの見直し。</li> <li>・評価報告書および各地域まちづくり推進委員会の実績報告書の公表。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティ活動交付金の使途の透明性やまちづくり事業の実効性の向上を図られ、持続可能なまちづくりの活動が行われる。</li> </ul>
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	各地域まちづくり推進委員会へのヒアリング	目標値		27.0	27.0	27.0
実績値			27.0	27.0		
評価報告書の作成	目標値		1.0	1.0	1.0	1.0
	実績値		1.0	1.0		
	目標値					
	実績値					

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	地域コミュニティ活動交付金運用マニュアルの見直し	目標値		1.0	1.0	1.0
実績値			1.0	1.0		
評価報告書、実績報告書のホームページ公表	目標値		1.0	1.0	1.0	1.0
	実績値		1.0	1.0		
	目標値					
	実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	H21	～	
事務事業名	地域まちづくり推進委員会事務局運営支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	地域まちづくり推進委員会事務局運営支援事業			短縮コード	10896	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	○	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化		×	
根拠法令等	宮崎市地域まちづくり推進委員会事務局運営費補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	地域コミュニティ活動交付金を有効に活用し、地域の課題解決に向けて取り組むため、地域まちづくり推進委員会の組織基盤を担う事務局の体制を確保する必要がある。
事業目的	地域自治区におけるまちづくりを持続可能とするため、地域まちづくり推進委員会の組織基盤強化を図る。
事業概要	<p>各地域のまちづくり推進委員会（27団体）の事務局の運営に対して、人的・財政支援を行う。</p> <p><b>【人的支援】</b></p> <p>① 事務局職員を対象にした、地域コミュニティ活動交付金に関する研修会の実施。</p> <p>② 地域まちづくり推進委員会の側面的支援を担う、地域自治区事務所職員を対象にした研修会の実施。</p> <p><b>【財政的支援】</b></p> <p>① 佐土原及び清武総合支所の所管を除く地域まちづくり推進委員会事務局運営費補助金（20団体）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費・事務費補助 3,210千円/団体</li> </ul> <p>② 佐土原及び清武総合支所の所管の地域まちづくり推進委員会事務局運営費補助金（7団体 内訳：佐土原5、清武2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費・事務費補助 1,912千円/団体</li> </ul> <p>事務局職員の人件費については、地域コミュニティ活動交付金から時間外手当の支出を認める等の対応を行ってきたが、令和4年10月の、最低賃金額の大幅増を勘案し、補助金の増額を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	76,564	79,834

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域まちづくり推進委員会の事務局の支援を行う。</li> <li>・地域まちづくり推進委員会事務局及び地域自治区事務所に対して研修を行う。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域まちづくり推進委員会の事務局や地域自治区事務所職員を対象にした地域コミュニティ活動交付金に関する研修会を実施し、事務局が円滑に運営できるよう補助する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティ活動交付金に関する理解が深まり、地域課題や住民ニーズに対応した、まちづくりの事業が実施される。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域まちづくり推進委員会の組織基盤の強化ならびに、持続可能な地域コミュニティの形成が図られる。</li> </ul>																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>地域コミュニティ活動交付金に関する研修会</td> <td>目標値 2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2.0</td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助金を交付する地域まちづくり推進委員会の数</td> <td>目標値 27.0</td> <td>27.0</td> <td>27.0</td> <td>27.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 27.0</td> <td>27.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	地域コミュニティ活動交付金に関する研修会	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0		実績値 2.0	2.0			補助金を交付する地域まちづくり推進委員会の数	目標値 27.0	27.0	27.0	27.0		実績値 27.0	27.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>適切な運営ができているまちづくり推進委員会の数</td> <td>目標値 27.0</td> <td>27.0</td> <td>27.0</td> <td>27.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 27.0</td> <td>27.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	適切な運営ができているまちづくり推進委員会の数	目標値 27.0	27.0	27.0	27.0		実績値 27.0	27.0				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
活動指標	地域コミュニティ活動交付金に関する研修会	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0																																																														
		実績値 2.0	2.0																																																																
	補助金を交付する地域まちづくり推進委員会の数	目標値 27.0	27.0	27.0	27.0																																																														
		実績値 27.0	27.0																																																																
	目標値																																																																		
	実績値																																																																		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
成果指標	適切な運営ができているまちづくり推進委員会の数	目標値 27.0	27.0	27.0	27.0																																																														
		実績値 27.0	27.0																																																																
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	S63年度	～	
事務事業名	生涯学習推進協議会活性化事業			会計区分	一般	
予算事業名	生涯学習推進協議会活性化事業			短縮コード	7988	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	2	生涯学習の機会の提供	公民連携	○	
根拠法令等	社会教育法、公民館条例			戦略PJ	×	

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域特有の課題を解消していくには、地域住民が地域特有の課題に気づき、学習・文化・交流活動を通して地域住民自らが解決していく力を育てていく必要がある。</li> <li>■地域の各団体や学校等のネットワークの形成・強化（地区文化祭は、各地域団体（自治会、老人会等）や学校、公民館活動団体等が連携して開催する行事となっている）。</li> <li>■地域住民の地域活動への関心の向上</li> <li>■生涯学習活動を行う地域団体等の発表の場の確保</li> </ul>
事業目的	地域の生涯学習の推進を図るとともに、生涯学習を基盤とする地域のまちづくりを推進する。
事業概要	<p>①地区生涯学習推進協議会の活動に要する経費への補助金交付 対象：25地区</p> <p>②生涯学習フェスティバル開催費補助金交付 対象：（ア）25地区 【地区文化祭（23会場）】※佐土原は3地区合同1会場 （イ）中央公民館まつり実行委員会【中央公民館まつり】 （ウ）市立図書館まつり実行委員会【市立図書館まつり】</p> <p>【参加実績】 H30年度：①参加者数 46,637人 スタッフ（公民館登録団体、自治会、小中学校、地域団体等）5,193人 ②参加者数 2,931人 スタッフ（ボランティア団体等）161人 R元年度：①参加者数 45,239人 スタッフ（公民館登録団体、自治会、小中学校、地域団体等）5,239人 ②参加者数 2,627人 スタッフ（ボランティア団体等）146人 R2年度：①中止 ②参加者数 1,764人 ※市立図書館まつりのみ開催 R3年度：①参加者数 未確認（13地区開催（主に作品展示）10地区中止） ②参加者数 7,142人</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,134	12,421

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	中央公民館まつりと市立図書館まつりについて、その必要性について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区生涯学習推進協議会の活動に要する経費へ補助金を交付する。</li> <li>・地区生涯学習推進協議会、外2団体に、生涯学習フェスティバル開催費補助金を交付する。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての地区で、地区生涯学習推進協議会を中心に、公立公民館で活動する団体や地域団体、地域住民とともに工夫を凝らしたイベントとなるよう方針を示し開催する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より多くの地域住民の参加により、地域の生涯学習や地域まちづくり活動への関心が高まり、活動が活性化する。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域でのまなびの循環を促進させ、地域の課題解決や、地域のまちづくりに繋げる。</li> </ul>
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	生涯学習フェスティバルの開催数	目標値	—	—	25.0	25.0
実績値			1.0	15.0		
目標値						
実績値						

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	生涯学習フェスティバルの参加人数	目標値	—	—	60,000.0	60,000.0
		実績値		1,764.0	7,142.0	
	生涯学習フェスティバル運営協力者数	目標値	—	—	5,100.0	5,100.0
実績値			—	—		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	はたちの集い開催事業				会計区分	一般
予算事業名	はたちの集い開催事業				短縮コード	7688
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」		D×活用	○
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化		公民連携	○
根拠法令等					戦略PJ	2-3

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>■若者の社会参加や地域活動等への関心の向上</li> <li>■成人式は1946年の発祥から全国に広がり、全国の各自治体が実施</li> <li>■本市の成人式には毎年7～8割の対象者が参加するなど、市民の関心が高い</li> </ul>								
事業目的	青少年の社会性の育成を図るとともに地域を担う人材を育成する。								
事業概要	<p>1. はたちの集い</p> <p>(1) 対象 各年度の20歳を迎える若者、地域関係者</p> <p>(2) 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区実行委員会に委託し、1月に市内25中学校区において、地域の手による主体的かつ地域の独自性を生かした温かみ溢れる式典を開催する。</li> </ul> <p>【参加実績】</p> <table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td>平成30年度</td> <td>新成人 2,967名（参加率78.2%）、地域関係者 5,469名</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>新成人 2,885名（参加率76.4%）、地域関係者 5,242名</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>新成人 2,665名（参加率68.4%）、地域関係者 1,400名</td> </tr> </table> <p>【令和5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都合により中学校区の式典に参加されない方を対象とした中学校区に捉われないオープン会場を設置し、式典を開催する予定。</li> </ul>	平成30年度	新成人 2,967名（参加率78.2%）、地域関係者 5,469名	令和元年度	新成人 2,885名（参加率76.4%）、地域関係者 5,242名	令和2年度	中止	令和3年度	新成人 2,665名（参加率68.4%）、地域関係者 1,400名
平成30年度	新成人 2,967名（参加率78.2%）、地域関係者 5,469名								
令和元年度	新成人 2,885名（参加率76.4%）、地域関係者 5,242名								
令和2年度	中止								
令和3年度	新成人 2,665名（参加率68.4%）、地域関係者 1,400名								

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,201	10,440

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はたちの集いの実施</li> <li>・広報の実施</li> <li>・中心市街地への横断幕の設置</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の方針に基づき、各地区実行委員会が地域性を生かした運営を行う</li> <li>・広報媒体（市広報、市ホームページ、郵送案内、SNS、横断幕等）を活用し広く周知を図る</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より多くの対象者（進学等で県内外に散らばった20歳の若者）が一堂に会する機会となる</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市及び各地域で対象者を祝い励ますことで、成人としての自覚や社会性の育成を図る</li> <li>・地域への愛着や関心が高まり、地域活動への参加に繋がる</li> </ul>																																																																		
<table border="1" style="font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">地区実行委員会・会議の開催日数</td> <td>目標値</td> <td>120.0</td> <td>120.0</td> <td>120.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>169.0</td> <td>169.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	地区実行委員会・会議の開催日数	目標値	120.0	120.0	120.0	実績値	169.0	169.0			目標値				実績値					目標値				実績値				<table border="1" style="font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">対象者の参加率</td> <td>目標値</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>中止</td> <td>68.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	対象者の参加率	目標値	80.0	80.0	80.0	実績値	中止	68.4			目標値				実績値					目標値				実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
活動指標	地区実行委員会・会議の開催日数	目標値	120.0	120.0	120.0																																																																
		実績値	169.0	169.0																																																																	
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
成果指標	対象者の参加率	目標値	80.0	80.0	80.0																																																																
		実績値	中止	68.4																																																																	
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	S54年度	～	なし
事務事業名	防犯灯維持管理費・工事費助成事業				会計区分	一般
予算事業名	防犯灯維持管理費助成事業・防犯灯工事費助成事業				短縮コード	12833
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」		D X活用	×
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化		公民連携	×
根拠法令等	なし				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>本市が目指す「住民主体のまちづくり」を推進していくうえで、自治会は重要なパートナーである。自治会は、安全で明るいまちづくりを推進するために防犯灯を設置し維持管理を行っており、これまでも維持管理費及び工事費についての一部助成を行ってきたが、電気料金の上昇・自治会加入率の低下により自治会の負担感が増してきている。</p>				
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	年間電気料金（10W）	1,704円	1,680円	1,644円	1,824円
	自治会加入率	54.4%	53.2%	52.4%	50.9%
事業目的	地域防犯活動の推進を図る。				
事業概要	<p>・防犯灯を設置し又は維持管理する自治会に対して次の防犯灯補助事業を実施</p> <p>①維持管理費補助（維持管理している防犯灯の電気料金の一部を補助）          10wまで 1,560円/灯（年）の補助（R4電気料金の約86%に相当）          20wまで 1,800円/灯（年）の補助（R4電気料金の約70%に相当）          40w以上 2,600円/灯（年）の補助（R4電気料金の約65%に相当）</p> <p>②自治会防犯灯保険料補助（防犯灯の賠償保険料に係る費用の補助）          保険料：270,000円/年 ※宮崎市自治会連合会に対し補助（平成31年度新規事業）</p> <p>③取替工事費補助（取替工事に係る費用の一部を補助）          器具取替：上限13,300円/灯の補助【LED器具】（工事費の約77%に相当）          蛍光管取替：上限900円の補助（工事費の約30%に相当）</p> <p>④新設工事費補助（新設工事に係る費用の一部を補助）          新規設置：上限41,500円/灯の補助【LED器具】（工事費の約52%に相当）</p> <p>⑤廃灯工事費補助（廃灯工事に係る費用の一部を補助）          撤去工事：上限2,000円/灯の補助（工事費の約49%に相当）</p> <p>（※）前年度に維持管理費補助の対象であった防犯灯を撤去する場合に支給</p>				

	前年度	現年度
総事業費（千円）	62,302	62,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 自治会が設置し維持管理する防犯灯に対して、工事費や電気料に対する補助を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 防犯灯の維持管理補助金及び工事費補助金を適切に交付する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 自治会による防犯灯の適切な設置及び安定した維持管理がなされる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 自治会の負担を軽減することで、安定した防犯灯の維持管理がなされ、明るく安全安心なまちづくりに寄与する。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	防犯灯維持管理補助金を交付している自治会数	目標値	655	653	653	653		適切に維持管理されている防犯灯の総数（補助対象灯数）	目標値			27,288	27,512
		実績値	650	647	642				実績値	26,930	27,081	27,239	
		目標値						LED化されている防犯灯数（契約区分：10W）	目標値	26,930	27,137	27,288	27,512
		実績値							実績値	23,377	24,654	25,663	
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	H12年度	～	なし
事務事業名	自治会助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	自治会助成事業			短縮コード	1317	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X 活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎県自治会及び地域まちづくり推進委員会の活動の活性化に関する条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	自治会は地域コミュニティの中心的役割を担っているが、本市の加入率は50.9%と年々低下している。本市の目指す「住民主体のまちづくり」を推進するためにも、自治会及び自治会連合会の活動支援を行う必要がある。
事業目的	自治会活動の円滑な運営を図る。
事業概要	<p>①自治会に対し運営費の一部を助成する。                  【補助金の内訳（1世帯当たり1,800円）】                  ・1世帯当たり1,600円                  地域課題の解決、市への協力、住みよく快適な地域づくりのための補助                  ・1世帯当たり200円                  地域環境美化活動のための補助                  【令和4年度実績】                  補助実績：712自治会 92,141世帯</p> <p>②宮崎県自治会連合会の運営費等の一部助成を行う。                  【内容】                  ・運営費（人件費（2人分）など）、地区活動費、研修費の一部を助成する。</p> <p>※令和4年度の取組み                  市自治会連合会において実施している「自治会長研修会」を充実するとともに、自治会加入や負担軽減の取組みを推進する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	185,599	186,950

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b>                  ・市自治会連合会及び自治会の活動支援を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b>                  ・自治会、市自治会連合会の運営費等の一部を助成する。                  ・市自治会連合会が主催する研修会の充実を支援する。                  ・各地区ごとに自治会の課題解決に取り組めるよう支援する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b>                  ・行政情報の市民への周知が図られる。                  ・自治会による防犯灯の適切な設置及び安定した維持管理がなされる。                  ・市民一斉清掃への参加により、地域全体の連帯感が高まるとともに、環境美化が促進される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b>                  市民の地域自治への参加による自治会活動の活性化及び住民主体のまちづくりの推進が図られる。</p>																																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">自治会補助金交付団体数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">725</td> <td style="text-align: center;">725</td> <td style="text-align: center;">720</td> <td style="text-align: center;">720</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">721</td> <td style="text-align: center;">719</td> <td style="text-align: center;">712</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">自治会の課題解決を支援している地域自治区事務所数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">22</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">22</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	自治会補助金交付団体数	目標値	725	725	720	720	実績値	721	719	712		自治会の課題解決を支援している地域自治区事務所数	目標値			22	22	実績値			22			目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市広報紙の配布部数（自治会加入世帯数）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">95,000</td> <td style="text-align: center;">95,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">96,257</td> <td style="text-align: center;">95,063</td> <td style="text-align: center;">93,464</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">適切に維持管理されている防犯灯の総数（補助対象灯数）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">27,288</td> <td style="text-align: center;">27,512</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">26,930</td> <td style="text-align: center;">27,081</td> <td style="text-align: center;">27,239</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市民一斉清掃参加者数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">40,000</td> <td style="text-align: center;">40,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">40,515</td> <td style="text-align: center;">38,493</td> <td style="text-align: center;">31,568</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	市広報紙の配布部数（自治会加入世帯数）	目標値			95,000	95,000	実績値	96,257	95,063	93,464		適切に維持管理されている防犯灯の総数（補助対象灯数）	目標値			27,288	27,512	実績値	26,930	27,081	27,239		市民一斉清掃参加者数	目標値			40,000	40,000	実績値	40,515	38,493	31,568	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
自治会補助金交付団体数	目標値	725	725	720	720																																																																											
	実績値	721	719	712																																																																												
自治会の課題解決を支援している地域自治区事務所数	目標値			22	22																																																																											
	実績値			22																																																																												
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
市広報紙の配布部数（自治会加入世帯数）	目標値			95,000	95,000																																																																											
	実績値	96,257	95,063	93,464																																																																												
適切に維持管理されている防犯灯の総数（補助対象灯数）	目標値			27,288	27,512																																																																											
	実績値	26,930	27,081	27,239																																																																												
市民一斉清掃参加者数	目標値			40,000	40,000																																																																											
	実績値	40,515	38,493	31,568																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	自治会加入促進事業				会計区分	一般
予算事業名	自治会加入促進事業				短縮コード	6377
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」		D×活用	×
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化		公民連携	×
根拠法令等	宮崎県自治会及び地域まちづくり推進委員会の活動の活性化に関する条例				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>自治会は地域コミュニティの中心的役割を担っているが、本市の加入率は50.9%と年々低下している。本市の目指す「地域力の向上」のためにも、自治会への加入促進を図る必要がある。</p> <p><b>【加入率の推移】</b>                  平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度                  56.2% 56.3% 56.0% 55.2% 54.4% 53.2% 52.4% 50.9%</p>
事業目的	自治会加入の勧誘活動を奨励し、自治会加入率の増加を図る。
事業概要	<p>6月1日時点の加入世帯数に比べて、翌年1月30日の加入世帯が増えた自治会に対して、1世帯あたり1,800円の補助を行う。</p> <p>&lt;事業の見直し&gt;                  ○令和3年度                  加入世帯1世帯あたり500円であったが、新たな自治会員に対しても、年度途中から同じ自治会サービスを受けるため、自治会補助金と同額の1,800円に増額した。</p> <p>※勧誘活動の成果が、加入世帯の自然減などの理由で補助金の対象とならない場合があり、改善を求める意見がある。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,253	1,218

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	自治会加入率を上げるための手法について再度検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・加入世帯が増えた自治会に対して未加入対策補助金を交付する。 ・市広報での自治会活動紹介や大学の新生オリエンテーションでの説明を行う。 ・市民課の窓口等で転入者等に対して自治会加入促進のチラシを配布する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 自治会に自治会未加入対策補助金を交付し、加入促進を支援する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 自治会による加入促進活動が活発化することで、自治会加入率が向上する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民の地域自治への参加による自治会活動の活性化及び住民主体のまちづくりの推進が図られる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	自治会未加入対策補助金交付団体数	目標値			100	100	
		実績値		95			
		目標値					
		実績値					
		目標値					
	実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	自治会加入促進強化月間において加入した世帯数	目標値			540	540	
		実績値		545			
	自治会未加入対策補助金対象世帯数	目標値			280	280	
		実績値		279			
	自治会加入率（%）	目標値		60.5	61.5	52.4	
	実績値		52.4	50.9			



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	H13年度	～	なし
事務事業名	市民一斉清掃助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	市民一斉清掃助成事業			短縮コード	6378	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	DX活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市自治会及び地域まちづくり推進委員会の活動の活性化に関する条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>市民のボランティア活動への参加や環境美化に対する意識は向上しており、その活動の場やきずなづくり、自治会加入のきっかけとして「市民一斉清掃」は有効である。</p> <p>【参加者の推移】 令和2年度 40,522人 令和3年度 38,493人 令和4年度 31,568人</p>
事業目的	市民参加のまちづくり（一斉清掃）による環境美化、不法投棄対策の充実を図る。
事業概要	・市自治会連合会が例年11月に実施する市民一斉清掃事業について、必要な経費（広告費、消耗品費など）の補助を行う。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,650	2,650

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 市自治会連合会が取り組む市民一斉清掃事業を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市自治会連合会に市民一斉清掃事業補助金を適正に交付し、市民一斉清掃事業を実施する。 ・市自治会連合会が新聞掲載により地域住民に呼びかけを行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・地域住民が市民一斉清掃に参加することにより、地域全体の連帯感が高まる。 ・地域の清掃により環境整備が進む。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民の地域自治への参加による自治会活動の活性化及び住民主体のまちづくりの推進が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	市民一斉清掃事業実施回数（年）	目標値	1	1	1	1		市民一斉清掃参加者数	目標値	40,000	40,000	40,000	40,000
		実績値	1	1	1	1			実績値	40,515	38,493	31,568	
	広報回数（新聞掲載）	目標値	2	2	2	2		一斉清掃事業におけるごみ収集量（t）	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0
		実績値	2	2	2	2			実績値	98.3	76.0	76.2	
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	H27年度	～	なし
事務事業名	場外舟券発売場周辺環境整備助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	場外舟券発売場周辺環境整備助成事業			短縮コード	10381	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	場外舟券発売場周辺環境整備事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	場外舟券発売場周辺の生活環境を守るためには、地元自治会における防犯活動や環境美化活動が重要である。そのため、福岡県芦屋町と本市とで締結した協定書に基づく「ミニポートピア宮崎」からの環境整備協力費を活用し、自治会等が実施する地域振興及び地域活性化に寄与する事業を支援する。
事業目的	場外舟券発売場周辺自治会等の活性化と地域振興を図る。
事業概要	<p>&lt;対象&gt; 宮崎駅前地区自治会等</p> <p>&lt;手段&gt; 「ミニポートピア宮崎」からの環境整備協力費（決算見込額の2分の1以内）を財源として、宮崎駅前地区自治会等が子供会等の団体と連携して行う地域振興イベント等に対し、補助金を交付する。</p> <p>&lt;事業の見直し&gt; ○平成30年度 宮崎駅前地区自治公民館に設置する備品購入も、補助金（備品購入は対象経費の4分の3以内）対象に加えている。 ○令和4年度 宮崎駅前地区自治会・自治公民館に対する補助を増額し、自治会活動の活性化や地域振興への支援を強化した。また、環境整備協力費に基づく事業を、自治会助成事業及び自治公民館活動推進事業から本事業に寄せ換えている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,145	2,213

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をするのか） 場外舟券発売場周辺の自治会等が実施する事業に補助を行う。</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】 場外舟券発売場周辺環境整備補助金を適切に交付する。</p>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 場外舟券発売場周辺の環境を守っている地域の自治会の活動が活性化する。</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果 地域の活動が活性化することにより、地域の生活環境が守られる。</p>			
➡	➡	➡				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助金の交付件数	目標値	6	6	9	10
		実績値	6	6		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
	実績値					
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	自治会が主体として実施している事業の参加者数	目標値	500	500	500	500
		実績値	361	401		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
	実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	H16年度	～	なし
事務事業名	場外車券売場周辺環境整備事業補助			会計区分	一般	
予算事業名	場外車券売場周辺環境整備事業補助			短縮コード	1327	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	場外車券売場周辺環境整備事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	場外車券売場周辺の生活環境を守るためには、地元自治会等における防犯活動や環境美化活動が重要である。そのため、佐賀県武雄市と本市とで締結した協定書に基づき、「サテライト宮崎」から支払われる環境整備に関する協力金等を活用して、自治会等が実施する地域コミュニティの活性化や地域振興に寄与する事業を支援する。
事業目的	場外車券売場周辺の自治会などの各種団体の活性化と振興を図る。
事業概要	<p>〈対象〉場外車券売場から半径5キロメートル以内の地域住民が実施する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①交通安全・防犯及び青少年の健全育成に係るもの</li> <li>②河川浄化運動、地域美化運動などの環境・景観保全に係るもの</li> <li>③地域コミュニティの活性化や公共的施設の建設など地域の振興に寄与するもの</li> <li>④その他、特に市長が認めるもの</li> </ul> <p>〈手段〉年間補助金総額は協力金の当該年度決算見込み額の概ね2分の1の額（上限額という）とし、1事業に対する補助の額は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①畑地区、下畑地区で実施される事業においては、必要経費の4分の3以内の額（限度額 上限額の7分の4）</li> <li>②大字芳土、大字新名爪、大字島之内、大字広原、池内町、南方町、平和が丘東町、平和が丘西町、平和が丘北町、大字上北方、大字瓜生野、大字大瀬町の地区で実施される事業においては、必要経費の3分の2以内の額（限度額 上限額の7分の3）</li> </ul> <p>【これまでの実施事業】自治公民館の補修・改修、備品購入等</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,815	3,620

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>対象エリア内の自治会等が行う、自治公民館の補修・改修、備品購入等に対して補助を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>予定調査を実施し、場外車券売場周辺環境整備補助金を適切に交付する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>補助を活用して自治公民館の整備を行うことで、地域住民のニーズを踏まえたコミュニティ形成に寄与する。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>場外車券売場周辺の自治会などの各種団体の活性化と振興を図る。</p>																																																																			
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">予定調査の実施数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補助金の交付件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	予定調査の実施数	目標値	1	1	1	1	実績値	1	1	1	1	補助金の交付件数	目標値	15	15	15	15	実績値	13	18				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">自治公民館の施設整備や備品整備件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	自治公民館の施設整備や備品整備件数	目標値	15	15	15	15	実績値	13	18				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
予定調査の実施数	目標値	1	1	1	1																																																																	
	実績値	1	1	1	1																																																																	
補助金の交付件数	目標値	15	15	15	15																																																																	
	実績値	13	18																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
自治公民館の施設整備や備品整備件数	目標値	15	15	15	15																																																																	
	実績値	13	18																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	S33年度	～	なし
事務事業名	自治公民館活動推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	自治公民館活動推進事業			短縮コード	6409	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市自治公民館等運営費補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	地域の活動拠点である自治公民館は、地域コミュニティの活性化や生涯学習を推進する役割を担っていることから、自治公民館役員の資質の向上と意欲の増進を図るとともに、相互の連携を深めることが重要である。そのため、自治公民館組織への継続的な支援が必要である。
事業目的	地域におけるコミュニティ活動の拠点である自治公民館活動を通して、住民主体のまちづくりの促進を行う。
事業概要	<p>宮崎市自治公民館連絡協議会、地区自治公民館連絡協議会、単位自治公民館に対し、管理運営に要する経費の一部助成を行う。</p> <p>①宮崎市自治公民館連絡協議会 2,260,000円【令和3年度実績】          ・特別実践活動 400,000円【令和3年度実績 20館】</p> <p>②地区自治公民館連絡協議会 1地区 40,000円【令和3年度実績 22地区】</p> <p>③単位自治公民館（計531館）          ・館あり 65,000円【令和3年度実績 442館】          ・館なし 35,000円【令和3年度実績 89館】</p> <p>※市自治公民館連絡協議会運営費補助金（①）の見直しに伴う事業費の説明（令和5年度）          ・事務局員を雇うための人件費等（1,355千円）を補助金に加算          ・市職員の事務負担が軽減されることから、担当職員の事務分担当量の減（正規職員数：0.1減、会計年度職員数：0.1減）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	36,872	37,080

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	令和5年度からの事務局員配置については、その効果を明確にすること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 各組織に対して運営費の一部助成を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・宮崎市自治公民館等運営費補助金を適切に交付する。 ・特別実践活動や研修会を開催する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・自治公民館の利用者数が増加する。 ・研修などの活動への参加者数が増加する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・自治公民館として生涯学習の場の提供。 ・住民活動の活性化及び充実が図られ、人材育成が促進される。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	特別実践活動の実施館数	目標値	23	23	23	23		自治公民館の利用者数 （※R3実績はR4申請で集計）	目標値	790,000	790,000	790,000	790,000
		実績値	21	20					実績値	423,803	395,937		
	研修会開催回数	目標値	1	1	1	1		研修会の出席者数	目標値	300	300	300	300
		実績値	1	1	1				実績値	213	134	142	
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	H28年度	～	なし
事務事業名	自治公民館建設費補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	自治公民館建設費補助事業			短縮コード	6088	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市自治公民館建設費等補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	住民の最も身近な生涯学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設である自治公民館の建設・修繕等については多額の資金が必要であり、全額を地元で賄うことが困難な状況にある。
事業目的	地域におけるコミュニティ活動の拠点である自治公民館の活動の活性化を図る。
事業概要	<p>宮崎市内の自治公民館組織に対して建設費等の補助を行う。毎年度8月に各地区会長を通して各自治公民館長に対し次年度の建設費補助金にかかる要望調査を実施している。8月末までに各自治公民館長から次年度施行を希望する補助対象工事が挙げられる予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得：補助率8割（上限面積400㎡）</li> <li>・新築：補助率6割（上限面積200㎡・工事費50万円以上が対象）</li> <li>・増改築・改修：補助率5割（補助上限額600万円・工事費50万円以上が対象）</li> <li>・空調機器等設置：補助率5割（補助上限額100万円・設置費20万円以上が対象）</li> <li>・借家料：補助率5割（補助上限額42万円）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	52,611	24,880

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>・自治公民館の新築や増改築・補修、空調機器等の設置、借家料などについて補助を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>予定調査を実施し、自治公民館建設費等補助金を適切に交付する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・自治公民館（館あり）が適切に管理されている。 ・自治公民館が整備されることで館の利用者も増加する。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>自治公民館活動の拠点が整備されることで、地域住民がより良い環境の中で、地域の実情に応じた公民館活動が展開される。</p>		
➡	➡	➡			
活動指標	成果指標				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
予定調査の実施数	目標値	1	1	1	1
	実績値	1	1	1	
	目標値	18	18	18	18
	実績値	35	19		
補助金の交付件数					
	目標値				
	実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
館を持つ自治公民館の組織数	目標値	500	500	500	500
	実績値	444	442	442	
	目標値	790,000	790,000	790,000	790,000
	実績値	423,803	395,937		
自治公民館の利用者数 (R3実績はR4補助申請で集計)					
	目標値				
	実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	H31年度	～	なし
事務事業名	自治公民館備品整備補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	自治公民館備品整備補助事業			短縮コード	11950	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市自治公民館備品整備補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	自治公民館における地域活動や生涯学習活動には、机や椅子などの備品は必要である。自治公民館の備品を整備するためには、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業があるが、多くの要望に対して助成件数が少なく、要望に十分に答えることができていない状況である。
事業目的	地域コミュニティの拠点である自治公民館の活動を活性化する。
事業概要	<p>〈対象〉 宮崎市自治公民館連絡協議会に加入する自治公民館が、公民館活動に必要な備品を整備する事業で、その経費が10万円以上のもの。</p> <p>〈補助対象の備品〉 机、椅子、机・椅子収納器具、マイク・アンプ・スピーカー、ホワイトボード、屋外掲示板、カーテン・ブラインド類、物置・収納庫類 等</p> <p>〈手段〉 補助金額は上記事業の4割とし、10万円を上限とする。 (事業費が25万円を超える場合は、10万円まで) また、補助の交付は、1自治公民館につき1回限りとする。</p> <p>◎自治公民館数（令和4年4月1日時点） 530館（館あり自治公民館442 館なし自治公民館88） ※過去3年間にコミュニティ助成事業の決定を受けた館を除く。 ※場外車券売場周辺環境整備事業補助金及び場外舟券売場周辺環境整備事業補助金の対象地域を除く。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,678	1,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <p>自治公民館の活動に必要な備品の整備に補助を行う。</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <p>自治公民館備品整備補助金を適切に交付する。</p>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治公民館の備品が整備され、設備が充実する。</li> <li>自治公民館の備品が整備されることで、館の利用者が増加する。</li> </ul>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>市民がより良い環境で公民館活動を展開することができる。</p>																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>補助金の交付件数</td> <td>目標値 10</td> <td>実績値 10</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 13</td> <td>13</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	補助金の交付件数	目標値 10	実績値 10	10	10		実績値 13	13				目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>適切に備品整備を行った自治公民館の累計</td> <td>目標値 454</td> <td>実績値 454</td> <td>454</td> <td>454</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 26</td> <td>39</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自治公民館の利用者数 (R3実績はR4補助申請で集計)</td> <td>目標値 790,000</td> <td>実績値 790,000</td> <td>790,000</td> <td>790,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 423,803</td> <td>395,937</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	適切に備品整備を行った自治公民館の累計	目標値 454	実績値 454	454	454		実績値 26	39			自治公民館の利用者数 (R3実績はR4補助申請で集計)	目標値 790,000	実績値 790,000	790,000	790,000		実績値 423,803	395,937		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
活動指標	補助金の交付件数	目標値 10	実績値 10	10	10																																																		
		実績値 13	13																																																				
		目標値																																																					
		実績値																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
成果指標	適切に備品整備を行った自治公民館の累計	目標値 454	実績値 454	454	454																																																		
		実績値 26	39																																																				
	自治公民館の利用者数 (R3実績はR4補助申請で集計)	目標値 790,000	実績値 790,000	790,000	790,000																																																		
		実績値 423,803	395,937																																																				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	～	
事務事業名	【公共】公立公民館等施設設備改善事業			会計区分	一般
予算事業名	公立公民館等施設設備改善事業			短縮コード	4512
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ハード
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化		
根拠法令等	なし				

## ①事業概要

課題・背景	公立公民館等は、その多くが建設以降長時間経過しており、施設・設備等の著しい老朽化が見受けられ、利用者への危険が及ぶ可能性もある。
事業目的	施設の安全性を確保し、生涯学習及びまちづくりの拠点施設である公立公民館等の長寿命化を図ることでコミュニティの活性化を図る。
事業概要	<p>【令和5年度実施予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公立公民館等の改修工事</li> <li>赤江公民館 → 外壁及び屋上防水改修工事、大集会室LED更新工事</li> <li>田野公民館・田野地区農村環境改善センター → 多目的ホール特定天井改修（LED更新工事含む）</li> <li>生目南公民館・赤江東地区交流センター・生目台地区交流センター → 多目的ホールLED更新工事</li> <li>高岡地区農村環境改善センター → 多目的ホール特定天井改修工事の設計委託</li> </ul> <p>【対象施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>赤江公民館 建築年：平成2年度（築32年） 鉄筋コンクリート 2階建て</li> <li>田野公民館・田野地区農村環境改善センター 建築年：平成元年度（築33年） 鉄筋コンクリート 2階建て</li> <li>高岡地区農村環境改善センター 建築年：昭和62年（築35年） 鉄筋コンクリート 2階建て</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年2月に策定した「宮崎市公立公民館等整備及び長寿命化計画」においては、施設の不具合が起こる前に予防的に修繕や改修を行う手法「長寿命化（予防保全型）」により、施設の維持管理を目指す方針としている。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	124,462	140,175

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課			事業期間	R4年度	～	R8年度
事務事業名	【公共】公立公民館等長寿命化改修事業					会計区分	一般
予算事業名	公立公民館等長寿命化改修事業					短縮コード	13122
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ハード		
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用			
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化				
根拠法令等	なし						

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年2月に、「宮崎市公立公民館等整備及び長寿命化計画」を策定した。計画では、公立公民館等の目標使用年数を80年とし、建築後20年、60年を目的に大規模改修を、40年を目的に長寿命化改修を行うこととしている。</li> <li>建築後40年経過する大宮、本郷、大塚公民館については令和3年度に劣化度調査を行った。 →躯体に構造的な問題なし。（別紙に調査結果添付）</li> </ul>
事業目的	生涯学習及びまちづくりの拠点施設である公立公民館等の長寿命化を図ることでコミュニティの活性化を図る。
事業概要	<p>【実施内容】 対象施設の長寿命化改修工事及び設計委託</p> <p>【工事内容】 ・電気、空調、給排水等設備の更新工事 ・外壁、内装工事 ・バリアフリー化（エレベーター設置等） ・トイレ改修 など</p> <p>【対象施設】 ・大宮公民館 建築年：昭和56年度（築41年） 鉄筋コンクリート一部鉄骨造 2階建て ※大宮地域事務所併設 ・本郷公民館 建築年：昭和56年度（築41年） 鉄筋コンクリート一部鉄骨造 2階建て ※同一敷地内地区社協事務所あり（赤江地域センター所管） ・大塚公民館 建築年：昭和57年度（築40年） 鉄筋コンクリート一部鉄骨造 2階建て ※敷地内大塚地域事務所あり</p> <p>【主な施設】 ・大研修室、中研修室、和室、料理実習室、図書室ほか</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		19,050

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
	実績値						実績値							



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	H31年度	～	R4年度
事務事業名	【公共】生目地域複合型施設整備事業			会計区分	一般	
予算事業名	生目地域複合型施設整備事業			短縮コード		
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ハード	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用		
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化			
根拠法令等	なし					

## ①事業概要

課題・背景	「宮崎市立公民館等整備及び長寿命化計画」に基づき、総合劣化度の最も高い生目公民館の建替えにあわせて、生目地域センター、生目児童館等、周辺の主な公共施設等の機能を集約した複合施設の整備を行っており、令和4年4月18日に閉館。令和4年度は、生目児童館の解体及び外構工事を行っている。
事業目的	公民館建替えを行い、生涯学習の推進及び地域コミュニティの活性化を図る。
事業概要	<p>【複合施設の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生目公民館（学習室、多目的ホール、調理実習室兼会議室、図書室、遊戯室、高齢者ふれあい室、ふれあいスペース等）</li> <li>・生目地域センター、生目地区社会福祉協議会、生目・小松台地区地域包括支援センター</li> </ul> <p>【施設規模】 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建て、延べ面積1,947.30㎡</p> <p>【事業スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度：基本・実施設計、解体設計、測量調査等の委託業務を実施。</li> <li>・令和2年度：生目公民館の解体を行い、本体建設工事に着手。</li> <li>・令和3年度：本体建設工事、外構工事（児童館周囲除く）を実施。</li> <li>・令和4年度：施設開館。児童館解体工事、外構工事（児童館周囲）を実施。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	715,424	4,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	令和4年度	～	令和5年度
事務事業名	地域応援！アドバイザー派遣事業			会計区分	一般	
予算事業名	地域応援！アドバイザー派遣事業			短縮コード	13124	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X 活用	○	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>地域協議会をはじめ、地域まちづくり推進委員会等のまちづくりの関係者は、多様化・高度化していく地域課題や住民ニーズに対応していくことが求められる。</p> <p>また、公立公民館等においても、地域自治区事務所と一体となって、社会教育を基盤とした地域コミュニティの維持と持続的な発展を推進する中間支援機能的役割が求められている。</p> <p>【多様化・高度化していく地域課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の実情に応じた防災・防犯訓練</li> <li>・子どもや高齢者の居場所、交流機会の創出</li> <li>・地域住民の生活支援、移動支援</li> <li>・地域と学校の連携 など</li> </ul>
事業目的	<p>まちづくりにかかわる関係者のスキルやノウハウを高め、事業の実効性や継続性を向上させるとともに、地域の実情に応じた、まちづくりに資する講座や研修会を行うなど、公立公民館等の中間支援機能の強化を図る。</p>
事業概要	<p>地域協議会や公立公民館等をはじめ、地域まちづくり推進委員会等のまちづくりの関係者を対象に、専門知識やノウハウを有する人材をアドバイザーとして派遣する。</p> <p>また、市民活動に関する幅広い人材の活躍や情報収集および発信に加え、多様な市民活動団体の支援を行っている宮崎市民活動センターとも連携し、対象者を支援する。</p> <p>【事業の流れ】</p> <p>まちづくりの関係者からの依頼内容に応じて、宮崎市民活動センターで活躍する講師を派遣したり、あるいは依頼内容に対応した、外部の有識者等を地域が選定し、派遣を受ける場合において、講師謝金を支援する。</p> <p>【支援対象・内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域協議会、公立公民館等（派遣回数制限なし・4時間以内/回）</li> <li>・地域まちづくり推進委員会、お宝事業者（派遣回数2回/年までを支援・4時間以内/回）</li> <li>・2時間未満の派遣 12,000円/回、2時間以上～4時間以内の派遣 24,000円/回</li> </ul> <p>【事業活用例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の実効性や継続性の向上、自主財源の確保に向けた取組に対するアドバイス</li> <li>・リーダー育成講座や地域連携講座の開設に向けたアドバイス</li> <li>・会議の効率化、合理化を図るためのファシリテーション技術を取得するための研修会</li> <li>・法人格取得に向けた伴走支援</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		3,540

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・専門知識やノウハウを有する人材をまちづくりの関係者に対して派遣を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・地域自治区事務所が地域のニーズを適切に把握し、アドバイザー派遣に向けた伴走支援を行う。 ・地域コミュニティ課は地域横断的に情報共有が図られるよう定期的に情報発信を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・イベント型の事業に比べ、地域課題解決型の事業数の増加が期待される。 ・公立公民館等が地域まちづくり推進委員会と協働している事業数				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・まちづくりの関係者の人材育成が図られ、持続可能なまちづくりの活動につながる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	アドバイザー派遣回数	目標値	-	-	40.0	40.0		地域課題解決型の事業の割合	目標値	35.0	40.0	45.0	50.0
		実績値	-	-					実績値	40.3	43.2		
		目標値						公立公民館等と協働事業数	目標値			8.0	10.0
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120040000 地域振興部 地域コミュニティ課		事業期間	R4	～	R8
事務事業名	地域まちづくり協働事業			会計区分	一般	
予算事業名	地域まちづくり協働事業			短縮コード	13123	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	○	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	なし			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年3月に策定した「市民活動推進基本方針」において、地域団体が公立公民館等の管理運営を担うよう、指定管理者制度の導入を検討することとしている。</li> <li>公立公民館等の事業は、地域の学習と活動を結びつけることが重要であり、地域まちづくり推進委員会との連携した取組が求められている。</li> </ul>
事業目的	公立公民館等の事業と地域のまちづくりが結びつくよう、地域まちづくり推進委員会と公立公民館等の連携を強化する。
事業概要	<p>1 対象 当該地域の公立公民館等を活用し、公立公民館等と協働して事業を実施する地域まちづくり推進委員会</p> <p>2 手段 地域まちづくり推進委員会が当該地域の公立公民館等を活用し、公立公民館等と協働して、課題解決に向けた取組を実施する場合に、補助金を交付する。</p> <p>(1) 補助期間：補助事業開始から最長2年度 (2) 補助金額：10万円/年度（1団体最長2か年度） 当該年度の未交付額は、次年度の交付対象額とする。 補助金は、団体を単位に交付する。 (3) 手続き等：補助開始から2年度内に法人格取得の準備を行うものとする。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		1,150

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 地域まちづくり推進委員会が当該地域の公立公民館等と協働して、課題解決に向けた取組を実施する場合に補助金を交付する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 地域まちづくり協働事業に取り組む地域まちづくり推進委員会数</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・地域まちづくり推進委員会が公立公民館等と協働している事業数 ・公立公民館等の指定管理に向けた機運が高まる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域まちづくり推進委員会に公立公民館等における事業構築や運営に必要なスキルやノウハウが高まる。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地域まちづくり協働事業に取り組む地域まちづくり推進委員会数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>4.0</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	地域まちづくり協働事業に取り組む地域まちづくり推進委員会数	目標値			4.0	5.0	実績値						目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">公立公民館等と協働事業数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>8.0</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">法人格の取得に向けて準備を行う地域まちづくり推進委員会数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	公立公民館等と協働事業数	目標値			8.0	10.0	実績値					法人格の取得に向けて準備を行う地域まちづくり推進委員会数	目標値				4.0	実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
地域まちづくり協働事業に取り組む地域まちづくり推進委員会数	目標値			4.0	5.0																																																																										
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
公立公民館等と協働事業数	目標値			8.0	10.0																																																																										
	実績値																																																																														
法人格の取得に向けて準備を行う地域まちづくり推進委員会数	目標値				4.0																																																																										
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課		事業期間	H13年度	～
事務事業名	宮崎市市民活動支援基金活用事業			会計区分	一般
予算事業名	宮崎市市民活動支援基金活用事業			短縮コード	6268
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	○
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	○
根拠法令等	宮崎市市民活動推進条例			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	市民活動団体が積極的な活動をするうえで、「人材」「資金」の不足という課題があり、団体の取り組みに対して、財政面の支援が必要である。
事業目的	市民が市民活動に参加しやすい環境の整備
事業概要	<p>市民活動支援基金は、市民からの寄附金と同額の市費を積立てる「マッチングギフト方式」で運用され、自主的な市民活動を支援するために、市民活動団体等が実施する事業に対して補助金を交付している。</p> <p>【補助メニュー】</p> <p>①始業期支援補助事業（交付回数：1回） 【対象】団体設立から3年未満の団体 【補助金額】上限10万円</p> <p>②成長期（単独型）支援補助事業（交付回数：3回） 【対象】団体設立から1年以上の団体 【補助金額】上限50万円、補助対象経費の80%以内</p> <p>③成長期（協働型Ⅰ・Ⅱ）支援補助事業（交付回数：各3回） 【対象】団体設立から1年以上の団体 【補助金額】上限50万円 ・協働型Ⅰ…本市との協働 ・協働型Ⅱ…まちづくり推進委員会との協働</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,668	9,787

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動団体への補助金を交付する</li> <li>基金への寄附や補助金募集に向けた広報活動を行う</li> </ul>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助金募集に向けた広報活動</li> <li>市民活動団体と市との協働事業を行うため、庁内での本補助金の周知</li> <li>広報誌やSNS等で基金へ寄附を募る広報活動</li> </ul>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助事業への申請団体数が増加する</li> <li>寄附額が増える</li> </ul>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>市民活動による公益的な取り組みが推進され、地域課題の解決に繋がる</p>
活動指標		成果指標				
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助金募集に向けた広報活動	目標値	3.0	3.0	2.0	2.0
		実績値	3.0	3.0		
	庁内での本補助金の周知	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0
		実績値	2.0	2.0		
基金への寄附を募る広報活動	目標値	-	-	2.0	2.0	
	実績値	-	-			
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助事業申請団体数	目標値	20.0	20.0	15.0	15.0
		実績値	16.0	15.0	10.0	
	基金への寄附額 （単位：千円）	目標値	2,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0
		実績値	600.0	687.0		
新規寄附者（団体）数	目標値	-	-	1.0	1.0	
	実績値	-	-			

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課		事業期間	H30年度	～	R7年度
事務事業名	災害ボランティアセンター設置・運営支援事業				会計区分	一般
予算事業名	災害ボランティアセンター設置・運営支援事業				短縮コード	11698
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」		D X活用	×
	主要施策	4	地域防災の推進			
根拠法令等	宮崎市防災計画					

## ①事業概要

課題・背景	ここ数年、全国的に災害が多く、被災地では迅速な災害ボランティアセンター設置が求められるが、コロナ禍の中で、市外・県外等からのボランティア受け入れが難しく、地元に通じる人材による活動が必要であるため、災害ボランティアセンターの設置・運営の体制確立が課題である。
事業目的	災害地の活動体制の確立
事業概要	<p>①災害ボランティアコーディネーター養成講座の実施          対象：宮崎市民（公募）          手段：災害時に災害ボランティアセンターにおいて活動するコーディネーターを養成するため、SVCみやざきに委託して実施する。7～10月に4回講座を開催。</p> <p>②宮崎市災害ボランティアセンター支援体制検討会議への補助          対象：宮崎市災害ボランティアセンター支援体制検討会議          【構成団体】宮崎市社会福祉協議会（事務局）          災害時救援ボランティアコーディネーターみやざき（SVCみやざき）          宮崎文化本舗（市民活動センター指定管理者）          宮崎市</p> <p>手段：検討会議の実施する次の事業に補助する。          ・災害ボランティアセンター設置運営訓練（年1回）          ・災害ボランティアセンター資機材の点検・整備（年2回）          ・検討会議（年3回）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,799	2,800

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・災害ボランティアコーディネーター養成講座の実施 ・宮崎市災害ボランティアセンター支援体制検討会議への補助		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・養成講座受講者数 ・ボランティア支援体制検討会議による資機材点検実施数及び運営訓練実施数				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 災害ボランティアセンターで、コーディネーターの役割を担う人材を育成することができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 災害時における災害ボランティアセンターの円滑な活動体制が確立され地域の特性に合った対応ができる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	養成講座受講者数(人)		目標値	30.0	30.0	30.0		30.0	養成講座修了者率(%)		目標値	90.0	90.0	90.0	90.0
			実績値	35.0	27.0						実績値	94.2	81.4		
	資機材点検実施数(人)		目標値	2.0	2.0	2.0		2.0	災害ボランティアコーディネーター養成講座登録者数(人)		目標値	30.0	30.0	30.0	30.0
			実績値	2.0	2.0						実績値	35.0	27.0		
	運営訓練実施数(人)		目標値	1.0	1.0	1.0		1.0			目標値				
		実績値	1.0	1.0					実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課		事業期間	H30年度	～	R7年度
事務事業名	災害時救援ボランティアコーディネーターみやざき補助事業				会計区分	一般
予算事業名	災害時救援ボランティアコーディネーターみやざき補助事業				短縮コード	11705
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」		D X活用	×
	主要施策	4	地域防災の推進			
根拠法令等	宮崎市防災計画					

## ①事業概要

課題・背景	平成28年の熊本地震を機に、SVCみやざき、宮崎市、市社協、NPOみやざきの四者で「宮崎市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」を策定。 平成17年の発足時から宮崎市民活動センターがSVCみやざきの事務局を担っていたが、マニュアルの中で大規模災害時のコーディネート業務をSVCみやざきが担うことになったため、災害時に自主的かつ組織的な活動ができるよう、平成29年10月から宮崎市民活動センター内に事務局を設置した。災害時の活動への動員はもとより、地域や自治会等における防災訓練や講座での指導なども行う。
事業目的	災害時にボランティアコーディネーターとして活動できる人員の確保
事業概要	対象：SVCみやざき：会員263名（令和3年5月） 手段：SVCみやざきの活動に対し補助する。 <補助対象事業> ①事務局運営費 ②参集訓練やボランティアセンター班別訓練など各種訓練の実施（R3：2回実施） ※4回計画していたが、2回は新型コロナウイルスの影響により中止。 ③SVCみやざき会員のスキルアップのための災害に関する研修（R3：0回実施） ※2回計画していたが、いずれも新型コロナウイルスの影響により中止。 ④災害時の参集名簿作成（R3：4～7月で作成）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,410	1,410

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） SVCみやざきの安定的な運営と、各種研修の実施		2 目指すべき活動実績【活動指標】 スキルアップのための訓練及び研修の実施				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 登録コーディネーターの知識や技術の向上				4 事業が目指す最終的な成果 迅速な対応を取ることで、本市の防災機能の向上に寄与する。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	スキルアップ研修の実施回数(回)	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		参集名簿に記載される会員数 (災害時に参集する会員数) (人)	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0
		実績値	1.0						実績値	64.0	73.0		
	全体会による訓練の実施回数(回)	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0		目標値					
		実績値	4.0	2.0				実績値					
	ボランティア資機材取扱い訓練の実施回数(回)	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		目標値					
実績値		2.0	2.0			実績値							

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課			事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	アライ推進事業				会計区分	一般	
予算事業名	アライ推進事業				短縮コード	12787	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	×	
	主要施策	1	人権尊重・男女共同参画の推進		公民連携	○	
根拠法令等	第2次宮崎市男女共同参画基本計画				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	これまで本市では、当事者団体と協働で、様々な性的少数者支援施策を実施してきた。特にパートナーシップ宣誓制度など行政主体で取り組めるものについては、一定の成果を得ている。一方、当事者からの要望が大きい医療現場等への啓発については、感染症予防対策等により実施できていない状況である。今後は、当事者団体のみならずアライ（性的少数者を理解し、支援するという考え方を持つ人）との協働により各業種や環境の特性ごとに異なる対応の在り方の解決を図る。
事業目的	人権尊重・男女共同参画の推進
事業概要	<p>1. パートナーシップ宣誓制度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○一方又は双方が性的少数者の二人のパートナー関係を公的に証する制度の実施（令和4年3月31日時点…23組が利用）</li> <li>○県内自治体を対象としたパートナーシップ宣誓制度に係る情報交換会の開催</li> </ul> <p>2. 補助事業（対象：当事者団体 L G B T交流会「レインボービュー宮崎」）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市内の当事者団体が行う啓発、相談事業への補助</li> </ul> <p>3. 講演会、研修、勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○希望する市内中学校（5校）に対し、講演会と啓発パネル展の開催</li> <li>○教育、企業、医療関係者などのメンバーで構成された「宮崎市ALLY（アライ）推進会議」の開催</li> <li>○当事者団体、パートナーシップ制度利用者を交えた意見交換会の開催</li> </ul> <p>※現在、「啓発事業等補助」として当事者団体への補助を行っているが、その中で実施している相談事業のニーズが高まっていることから、「相談事業」を個別に立案することを検討中である。</p> <p>■ALLY（アライ）・・・性的少数者を理解し、支援するという考え方を持つ人。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,950	2,950

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・性的少数者に関する講演会等の開催 ・当事者団体レインボービュー宮崎への補助 ・パートナーシップ宣誓制度の実施		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・希望のあった市内中学校に対して講演会を開催する ・当事者団体との協働で、学校教諭や民間事業者などの団体に対して講演会を開催する				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 性的少数者に関する理解の増進				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 性的少数者への偏見がなくなることで、暮らしやすさが向上する。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	ALLY推進会議実施数(回)	目標値		3.0	3.0	3.0		性的少数者という言葉や内容を知っている人の割合(宮崎市のまちづくりに関する市民意識調査)	目標値		70.0	80.0	90.0
		実績値		1.0					実績値		73.6		
	講演を行う中学校数(校)	目標値		5.0	5.0	7.0			目標値		10.0	10.0	10.0
		実績値		6.0					実績値		9.0		
	当事者団体が実施する講演会（レインボーカレッジ）の開催数(回)	目標値			10.0	10.0	性的少数者（LGBT）について理解が深まった中学生の割合（%）	目標値		90.0	90.0		
		実績値					実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課		事業期間	令和4年度	～	令和5年度
事務事業名	第3次宮崎市男女共同参画基本計画策定事業				会計区分	一般
予算事業名	第3次宮崎市男女共同参画基本計画策定事業				短縮コード	13184
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	○
	主要施策	1	人権尊重・男女共同参画の推進			
根拠法令等	男女共同参画社会基本法、宮崎市男女共同参画社会づくり推進条例					

## ①事業概要

課題・背景	<p>国において令和2年12月に第5次男女共同参画基本計画が策定され、令和3年度以降、地方自治体においても本計画を踏まえた対応が求められている。本市においては、条例で策定を義務付けている第2次宮崎市男女共同参画基本計画（計画期間：平成26年度から令和5年度）に基づき、男女共同参画推進施策に取り組んでおり、計画の終期を迎えることから、国の計画や市民意識調査等を踏まえ、令和5年度に新たな計画を策定する。</p>
事業目的	男女共同参画の推進
事業概要	<p>【令和4年度】</p> <p>①市民意識調査：市民意識を把握するため市民を対象とした調査の実施（2,000人） ※委託</p> <p>②宮崎市男女共同参画社会づくり推進審議会：計画の方向性について審議（3回）</p> <p>【令和5年度】</p> <p>①庁内会議：計画案の審議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【担当者】宮崎市男女共同参画推進会議担当者会（3回）</li> <li>・【課長級】宮崎市男女共同参画推進会議幹事会（3回）</li> <li>・【部長級】宮崎市男女共同参画推進会議（3回）</li> </ul> <p>②宮崎市男女共同参画社会づくり推進審議会：計画案の審議（3回）</p> <p>③パブリックコメントの実施（9月）</p> <p>④第3次宮崎市男女共同参画基本計画本編作成（500部）</p> <p>⑤第3次宮崎市男女共同参画基本計画概要版作成（2,000部）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		5,170

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 市民意識調査にて基礎データ収集を行う。併せて、学識経験者や企業等の関係者で構成する宮崎市男女共同参画社会づくり推進審議会での審議を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 宮崎市男女共同参画社会づくり推進審議会にて市民意見を反映した審議を行う。また、市民意識調査を実施し、報告書を作成する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 市民意識調査等を踏まえ、市民の意見を反映した第3次宮崎市男女共同参画基本計画を策定する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 更なる男女共同参画社会の形成促進が図られる。						
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	審議会の開催回数（回）	目標値			3.0	3.0		第3次宮崎市男女共同参画基本計画の策定	目標値					1.0
		実績値							実績値					
	市民意識調査報告書の作成	目標値			1.0			目標値						
		実績値						実績値						
		目標値						目標値						
	実績値					実績値								



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課		事業期間	H10年度	～	なし
事務事業名	男女共同参画情報紙発行事業			会計区分	一般	
予算事業名	男女共同参画情報紙発行事業			短縮コード	6281	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	×
	主要施策	1	人権尊重・男女共同参画の推進		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市男女共同参画社会づくり推進条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	少子高齢化社会の中で、女性活躍の推進や、社会的包摂が強く求められている社会情勢の中で、性別にかかわらず個人の人権が尊重され、個性と能力が発揮できる男女共同参画社会づくりは一層重要となっている。
事業目的	主に中学生の男女共同参画社会に関する意識を向上させる。
事業概要	<p>【令和2年度事業の実績】</p> <p>○男女共同参画パンフレットA3三つ折り「NIKONIKO（にこにこ）みやざき」（10,000部増刷）</p> <p>【令和3年度事業の実績】</p> <p>○「男女共同参画サポートBOOK のびのび」の増刷（6,000部増刷）          配布対象：市内中学1年生          配布手段：各学校を通じて配布</p> <p>○性的少数者に関する啓発冊子「レインボー」（2,000部増刷）          配布対象：主に希望のあった中学校等（一般にも配布）          配布手段：授業等で活用したい希望のあった中学校等に配布</p> <p>※宮崎市男女共同参画センター指定管理者に業務委託して冊子作成（随意契約）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,540	1,540

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	啓発冊子のデジタル化を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・「男女共同参画サポートBOOKのびのび」及び性的少数者に関する啓発冊子「レインボー」の更新、増刷		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・授業等で活用できる最新の情報が掲載された啓発紙の発行				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・市内中学校における授業等での活用				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 主に中学生の男女共同参画及び性的少数者に対する意識が高まり、男女共同参画社会の実現につながる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	「のびのび」及び「レインボー」の発行(回)	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		のびのびの冊子の授業等での使用率(%)	目標値	40.0	50.0	60.0	70.0
		実績値	2.0	2.0					実績値	46.2	57.3		
		目標値						「のびのび」指導の手引きを参考にした学級の割合(%)	目標値	50.0	55.0	60.0	65.0
		実績値							実績値	40.6	53.4		
	目標値					啓発冊子「レインボー」配布数(冊)	目標値		2,000.0	2,000.0	2,000.0		
	実績値						実績値		1,800.0				

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課		事業期間	S46年度	～	なし
事務事業名	市民芸術祭開催事業（基金事業）			会計区分	一般	
予算事業名	市民芸術祭開催事業（基金事業）			短縮コード	8056	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	○
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進		公民連携	○
根拠法令等	宮崎市文化芸術基本条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市文化芸術基本条例の目的にある心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現に向け、文化芸術に関する施策を総合的かつ計画的に推進する必要がある。 芸術文化連盟の加盟団体にとって、市民文化ホール等での発表を行う貴重な機会となっている。特に、団体規模から単独での開催が難しい日本舞踊や古典芸能の団体にとっては他団体との共演を含め活動の目標となっている。																							
事業目的	文化芸術の振興																							
事業概要	宮崎市芸術文化連盟が実施する、加盟団体の日頃の活動の成果発表と交流を目的とした「市民芸術祭開催事業」に対し、一部補助を行う。 （秋の芸能まつり、バレエフェスティバル、春の芸能まつり、春の音楽祭） 【令和3年度実績】 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td></td> <td>開催日</td> <td>入場者数</td> </tr> <tr> <td>・秋の芸能まつり</td> <td>令和3年10月24日（日）</td> <td>431名</td> </tr> <tr> <td>・春の芸能まつり</td> <td>令和4年2月13日（日）</td> <td>0名 ※</td> </tr> <tr> <td>・バレエフェスティバル</td> <td>令和4年2月20日（日）</td> <td>0名 ※</td> </tr> <tr> <td>・春の音楽祭</td> <td>令和4年3月23日（日）</td> <td>0名 ※</td> </tr> </table> ※新型コロナウイルス感染症の急拡大の影響により中止  【令和4年度計画】 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>・秋の芸能まつり</td> <td>令和4年10月16日（日）</td> </tr> <tr> <td>・春の芸能まつり</td> <td>令和5年3月12日（日）</td> </tr> <tr> <td>・バレエフェスティバル</td> <td>令和5年2月12日（日）</td> </tr> <tr> <td>・春の音楽祭</td> <td>令和5年2月26日（日）</td> </tr> </table>		開催日	入場者数	・秋の芸能まつり	令和3年10月24日（日）	431名	・春の芸能まつり	令和4年2月13日（日）	0名 ※	・バレエフェスティバル	令和4年2月20日（日）	0名 ※	・春の音楽祭	令和4年3月23日（日）	0名 ※	・秋の芸能まつり	令和4年10月16日（日）	・春の芸能まつり	令和5年3月12日（日）	・バレエフェスティバル	令和5年2月12日（日）	・春の音楽祭	令和5年2月26日（日）
	開催日	入場者数																						
・秋の芸能まつり	令和3年10月24日（日）	431名																						
・春の芸能まつり	令和4年2月13日（日）	0名 ※																						
・バレエフェスティバル	令和4年2月20日（日）	0名 ※																						
・春の音楽祭	令和4年3月23日（日）	0名 ※																						
・秋の芸能まつり	令和4年10月16日（日）																							
・春の芸能まつり	令和5年3月12日（日）																							
・バレエフェスティバル	令和5年2月12日（日）																							
・春の音楽祭	令和5年2月26日（日）																							

	前年度	現年度
総事業費（千円）	825	825

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市芸術文化連盟が実施する「市民芸術祭開催事業」に対しての一部補助	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 市民芸術祭開催事業の円滑な実施	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 市民活動団体の発表の場を創出するとともに、市民の芸術鑑賞の機会の提供	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 文化芸術を創造し、享受し、文化的な環境の中で生きる喜びを見出す																																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">活動指標</td> <td>開催回数</td> <td>目標値</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	開催回数	目標値	4.0	4.0	4.0		実績値		1.0			目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果指標</td> <td>入場者数</td> <td>目標値</td> <td>5,000.0</td> <td>5,000.0</td> <td>5,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td>431.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>参加団体数</td> <td>目標値</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td>7.0</td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	入場者数	目標値	5,000.0	5,000.0	5,000.0		実績値		431.0		参加団体数	目標値	50.0	50.0	50.0		実績値		7.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																				
活動指標	開催回数	目標値	4.0	4.0	4.0																																																				
		実績値		1.0																																																					
		目標値																																																							
		実績値																																																							
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																				
成果指標	入場者数	目標値	5,000.0	5,000.0	5,000.0																																																				
		実績値		431.0																																																					
	参加団体数	目標値	50.0	50.0	50.0																																																				
		実績値		7.0																																																					

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課		事業期間	H24年度	～	なし
事務事業名	DV防止啓発事業			会計区分	一般	
予算事業名	DV防止啓発事業			短縮コード	11028	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	1	人権尊重・男女共同参画の推進	公民連携	○	
根拠法令等	宮崎市男女共同参画社会づくり推進条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	DV（配偶関係における暴力）に対する認識や意識の高揚を図るため、デートDV（交際相手からの暴力）防止講座を通して、若年層への意識啓発が重要である。第2次宮崎市男女共同参画基本計画策定時から5年後の改定時において「デートDV」という言葉を知る人の割合は低下し（H25:67% → H29:57.8%）、認識や意識の低さが懸念される。また、令和3年度、宮崎市女性相談室におけるDVに関する相談件数は、489件であり、DVを許さない社会づくりに向けた取組が求められる。
事業目的	男女共同参画意識の普及と男女共同参画社会づくりのための人材の育成
事業概要	<p>【デートDV講座】</p> <p>(1) 対象 市内25中学校の中学2年生</p> <p>(2) 内容 デートDV防止に関する講座の実施</p> <p>(3) 手段 NPO法人ハートスペースM（宮崎市内でDV被害者の救済支援など専門の業務を行い、専門的ノウハウを有する法人）への委託</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,860	1,900

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	動画を活用するなど事業の実施方法についてより効果的な方法を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> デートDV防止に関する講座を実施する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 市内25中学校の中学2年生へ対し、デートDV防止に関する講座およびアンケートを実施する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 市内25中学校の中学2年生が、デートDV防止に関して学ぶ機会を得られることで、意識が向上する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> DVを許さない社会づくりに関して理解を深める教育者（教育に携わる者）や市民の意識の啓発につながる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	DV講座実施回数（回）	目標値	25.0	25.0	25.0	25.0		市立中学2年生の受講者数（人）	目標値	3,500.0	3,500.0	3,500.0	3,500.0
		実績値	24.0	20.0					実績値	2,994.0	2,681.0		
	アンケート実施回数（回）	目標値			25.0	25.0		講座を通して意識が向上した割合（%）	目標値			80.0	85.0
		実績値							実績値				
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課		事業期間	昭和51年度～	令和4年度	
事務事業名	宮崎市美術展開催事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市美術展開催事業			短縮コード	1361	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	×
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進		公民連携	○
根拠法令等	文化芸術基本法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>市民の美術作品の発表の場や鑑賞の機会を広く提供するために行われている。近年、出品者・来場者ともに減少傾向にある。</p> <p>平成30年度 出品数265点・入場者数2,197人 令和元年度 出品数251点・入場者数2,249人 令和2年度 出品数163点・入場者数769人（新型コロナウイルスにより無審査） 令和3年度 出品数240点・入場者数2,027人</p>
事業目的	市民が主役の文化芸術活動の推進
事業概要	<p>○概要 昭和51年度から宮崎市美術展は行われ、市民の美術愛好家が気軽に応募できる作品展として定着している。美術の専門家を中心に組織した運営委員会を設置し、協力を得て開催している。現在はみやざきアートセンター内で宮崎市美術展を行っている。</p> <p>○展示作品 原則として、出品されたすべての作品を展示する方針をとっている。</p> <p>○応募対象者 宮崎市・綾町・国富町の在住者、在勤者、在学者（高校生以上）を対象としている。</p> <p>○賞 運営委員から推薦された審査員によって、部門大賞、特選、奨励賞、全29賞が選ばれる。</p> <p>○関連ワークショップ 毎年、担当の部門を決め、来場した方に気軽に取り組んでもらえる体験型のワークショップを行っている。</p> <p>○障がい者が参加しやすい制度の創出を検討中。</p> <p>【廃止理由】 令和5年度からは、みやざきアートセンターの事業の一部として実施する予定。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,430	6,450

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	令和5年度から指定管理業務に統合する際は、合理化を図り、経費の節減を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>宮崎市、国富町、綾町に在住、在勤、在学している市民が出品できる作品展を開催する 県内各地方公共団体、芸術関係の施設等を中心に広報活動を行う</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>宮崎市美術展の開催により、多くの市民に作品を出品してもらい、文化芸術活動が促進される 広報活動により出品数が増える</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>文化芸術活動が活発に行われ、さらなる文化芸術の裾野が広がり、ワークショップへの参加が増える</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>第三次宮崎市文化振興計画基本理念である市民が主役の文化芸術活動の推進が図られる</p>																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>出品数</td> <td>目標値</td> <td>350.0</td> <td>350.0</td> <td>350.0</td> <td>350.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>163.0</td> <td>240.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	出品数	目標値	350.0	350.0	350.0	350.0		実績値	163.0	240.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>来場者数</td> <td>目標値</td> <td>2,000.0</td> <td>2,000.0</td> <td>2,000.0</td> <td>2,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>759.0</td> <td>1,767.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>関連ワークショップ参加者数</td> <td>目標値</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>110.0</td> <td>260.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	来場者数	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0		実績値	759.0	1,767.0			関連ワークショップ参加者数	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0		実績値	110.0	260.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																												
活動指標	出品数	目標値	350.0	350.0	350.0	350.0																																																											
		実績値	163.0	240.0																																																													
		目標値																																																															
		実績値																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																												
成果指標	来場者数	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0																																																											
		実績値	759.0	1,767.0																																																													
	関連ワークショップ参加者数	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0																																																											
		実績値	110.0	260.0																																																													

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課			事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	ワークライフバランス推進事業				会計区分	一般	
予算事業名	ワークライフバランス推進事業				短縮コード	12367	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）			事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」			D×活用	×
	主要施策	7	雇用環境の改善				
根拠法令等	宮崎市男女共同参画社会づくり推進条例						

## ①事業概要

課題・背景	働き方改革関連法により、時間外労働の上限規制の導入や年次有給休暇の確実な取得が義務化された他、新型コロナウイルスの影響によりテレワーク等が普及してきていることから、これまでの働き方が見直されるとともに、ワークライフバランス（仕事と生活の調和）の充実に向けて注目が集まっている。民間企業による調査では、男性の育児取得日数において宮崎県は34位であり、コロナ禍前の2019年調査時の10位から、大きく順位を下げている状況にある。
事業目的	雇用環境の改善（ワークライフバランスの推奨）
事業概要	<p>対象：宮崎市、国富町、綾町に本店または支店のある事業者                  手段：①「宮崎市ワークライフバランス推進講座」の開催（年2回）                  ②「宮崎市ワークライフバランス企業同盟（※）」への加盟促進及び加盟事業者の広報支援</p> <p>※「宮崎市ワークライフバランス企業同盟」とは「宮崎市ワークライフバランス推進講座」を受講した事業者が加盟できる同盟であり、ワークライフバランスを推進している職場環境づくりのため、定例会での意見交換などを行っている。                  ※同盟加盟事業者数（令和4年4月1日現在）・・・20社</p> <p>【令和2、3年度 受託者】                  特定非営利活動法人みやざきママパパhappy</p> <p>※R5以降は事業を廃止し、既存事業と統合する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,450	1,400

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	事業終期にあわせて事業を廃止し、必要であればより実効性の高い事業を再構築すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・宮崎市、国富町、綾町の希望する事業者を対象としたワークライフバランス推進講座の実施 ・宮崎市ワークライフバランス企業同盟の取組における後方支援		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・参加者のニーズに合った推進講座を実施する。 ・企業同盟の定例会を開催する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・講演会の受講者数が増加し、企業同盟の加盟事業者数が増える。 ・企業の中で、ワークライフバランスの取組に対する機運が高まる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 雇用環境が改善され、性別に関わりなく、誰もが自分らしく生きることができる。 ワークライフバランスに取り組むことで企業の魅力が向上し、多様性に富んだ活力ある労働環境の促進。			
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	ワークライフバランス推進講座開催回数	目標値	2.0	2.0	2.0		ワークライフバランス推進講座受講者数	目標値	20.0	20.0	20.0		
		実績値	2.0	1.0				実績値	14.0	10.0			
	ワークライフバランス企業同盟定例会開催回数	目標値	4.0	4.0	4.0		ワークライフバランス企業同盟加盟企業数	目標値	21.0	25.0	29.0		
		実績値	3.0	1.0				実績値	20.0	20.0			
	目標値					ワークライフバランス企業同盟加盟企業以外の推進講座受講者数	目標値		2.0	4.0			
	実績値						実績値		1.0				

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課			事業期間	平成8年度	～	
事務事業名	地域文化活動補助金(基金事業)				会計区分	一般	
予算事業名	地域文化活動補助金(基金事業)				短縮コード	8069	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市(まち)		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	○	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進		公民連携	○	
根拠法令等	文化芸術基本法				戦略PJ		

## ①事業概要

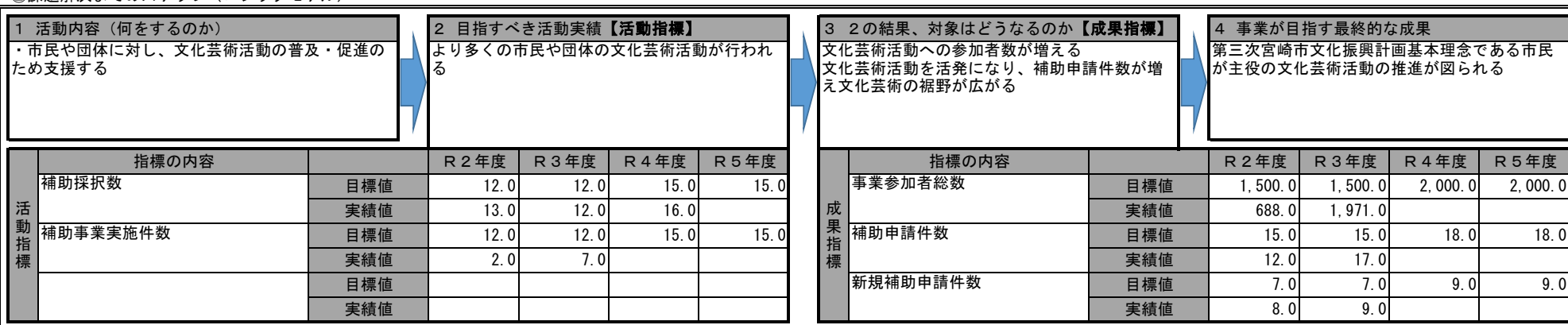
課題・背景	市民の自発的な芸術活動の促進と文化芸術に親しむ機会増加のために、個々の市民の文化芸術活動に対する醸成事業を実施することで、市民の自由な文化芸術活動を促進し、より活発で質の高い活動を支援する必要がある。財源としては基金を活用しており、毎年度取り崩しを行っているため、将来的に基金の枯渇が懸念される。
事業目的	市民の多様な文化芸術活動を促進する
事業概要	<p>○概要 文化芸術を通じた地域振興に資するため、市民自らが文化活動に参加したり、優れた文化の普及促進のため行う市民の文化芸術活動を支援する。</p> <p>○対象・手段 対象：宮崎市内に居住する個人・団体 補助額：補助対象経費の1/2以内(上限5回まで) (上限15万円、ただし記念事業のみ20万円) 申込のあった個人、団体が主催する文化芸術活動を基金分科会において審査する。</p> <p>○実績 平成24年度 27件 総額3,908,898 平成30年度 17件 総額1,793,000 平成25年度 18件 総額2,995,519 令和元年度 18件 総額2,085,000 平成26年度 18件 総額2,603,623 令和2年度 2件 総額121,000 平成27年度 18件 総額2,779,250 令和3年度 7件 総額652,000 平成28年度 24件 総額2,864,622 令和4年度 16件(予定) 平成29年度 25件 総額2,585,667</p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	2,152	4,250

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課			事業期間	H29年度	～	R4年度
事務事業名	【公共】宮崎市民文化ホール外壁改修事業（平成29年度～）				会計区分	一般	
予算事業名	文化施設維持管理事業				短縮コード	8070	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進		公民連携		
根拠法令等	宮崎市福祉文化公園条例 宮崎市文化芸術基本条例				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市民文化ホールは県内最大の収容人数を有する本市の芸術文化の中心となる施設であるが、平成8年の開館から26年が経過し施設の老朽化が進んでいる。外壁についても通路上のタイルに浮きなどが広範囲に確認される状況となっていた。																		
事業目的	利用者の安全確保及び施設の延命措置のため																		
事業概要	<p>外壁のタイルの落下防止工事を年次的（H29～R4）に実施する。 【外壁タイル改修工事（計画額）】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">平成29年度</td> <td style="width: 40%;">大ホール東面</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">79,901千円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>大ホール西面、イベントホール東面、北面</td> <td style="text-align: right;">37,525千円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>大ホール北面、イベントホール西面、北面、南面</td> <td style="text-align: right;">35,671千円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>計画なし（国文祭・芸文祭開催予定であったため）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>イベントホール中庭廻り</td> <td style="text-align: right;">10,671千円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>大ホール南面（10月～3月予定）</td> <td style="text-align: right;">21,000千円</td> </tr> </table> <p>【廃止理由】 令和4年度で施設全ての外壁の改修が終了するため。</p>	平成29年度	大ホール東面	79,901千円	平成30年度	大ホール西面、イベントホール東面、北面	37,525千円	令和元年度	大ホール北面、イベントホール西面、北面、南面	35,671千円	令和2年度	計画なし（国文祭・芸文祭開催予定であったため）		令和3年度	イベントホール中庭廻り	10,671千円	令和4年度	大ホール南面（10月～3月予定）	21,000千円
平成29年度	大ホール東面	79,901千円																	
平成30年度	大ホール西面、イベントホール東面、北面	37,525千円																	
令和元年度	大ホール北面、イベントホール西面、北面、南面	35,671千円																	
令和2年度	計画なし（国文祭・芸文祭開催予定であったため）																		
令和3年度	イベントホール中庭廻り	10,671千円																	
令和4年度	大ホール南面（10月～3月予定）	21,000千円																	

	前年度	現年度
総事業費（千円）	12,063	21,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	事業完了により廃止すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b>  	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b>  	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b>  	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b>  																																																																						
→	→	→																																																																							
活動指標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">指標の内容</th> <th style="width: 10%;">R2年度</th> <th style="width: 10%;">R3年度</th> <th style="width: 10%;">R4年度</th> <th style="width: 10%;">R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値					実績値					目標値					実績値					目標値					実績値					成果指標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">指標の内容</th> <th style="width: 10%;">R2年度</th> <th style="width: 10%;">R3年度</th> <th style="width: 10%;">R4年度</th> <th style="width: 10%;">R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値					実績値					目標値					実績値					目標値					実績値				
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																					
目標値																																																																									
実績値																																																																									
目標値																																																																									
実績値																																																																									
目標値																																																																									
実績値																																																																									
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																					
目標値																																																																									
実績値																																																																									
目標値																																																																									
実績値																																																																									
目標値																																																																									
実績値																																																																									

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課		事業期間	S45年度～	なし	
事務事業名	芸術文化連盟運営費助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	芸術文化連盟運営費助成事業			短縮コード	8048	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	○
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進		公民連携	○
根拠法令等	宮崎市文化芸術基本条例、第三次宮崎市文化振興計画			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市文化芸術基本条例の目的にある心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現に向け、文化芸術に関する施策を総合的かつ計画的に推進する必要がある。 本市の文化芸術に関わる中核組織であり、文化芸術の振興に必要不可欠な組織である。宮崎市の文化芸術の振興と、市民主体の文化活動の活性化を図るため、宮崎市の文化芸術の担い手となる団体の育成を行い、本市の文化芸術振興をリードしていく組織を支援していく必要がある。
事業目的	文化芸術の振興
事業概要	市芸術文化連盟に対し運営費の補助を行う。 要綱：宮崎市芸術文化連盟運営費補助金交付要綱、 宮崎市子ども文化芸術活動支援金交付要綱（ともに平成28年4月1日施行） 【団体概要】 ・設立年月日 昭和44年10月 ・加盟団体等 121団体（3支部を含む） 約4,000名（令和4年度5月現在） ・主な団体 市音楽協会・市合唱協会・オペラ協会・演劇協会・バレエユニオンなど ・活動内容 ①文化賞授与：個人・団体に対し功労賞・奨励賞として顕彰 ②芸能発表：市民芸術祭として成果発表の場を設ける＜年4回開催＞ ③文芸部門：市民短歌大会・市民俳句大会・市民川柳大会 等 ④子ども文化芸術活動支援事業（H28新規事業） 子どもが中心となって構成された加盟団体の活動に対する支援（補助）を行う。 令和3年度採択数：3団体

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,151	8,330

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	ほぼすべての経費を補助金で賄っていることから、自主財源の確保策について、本年度中を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） ・市芸術文化連盟に対し運営費の補助		2 目指すべき活動実績【活動指標】 ・文化芸術に関わる事業を実施				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 ・市芸術文化連盟加入団体の発表の場、来場する市民の鑑賞の場の創出 ・総会等により各団体の交流で市民が主体の文化芸術団体の協力・連携による文化芸術の振興				4 事業が目指す最終的な成果 ・文化芸術を創造し、享受し、文化的な環境の中で生きる喜びを見出す			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	事業実施回数（主催事業 子ども文化芸術活動支援事業含む）	目標値	18.0	18.0	18.0	18.0		加盟団体数	目標値	155.0	155.0	155.0	155.0
		実績値	11.0	16.0					実績値	150.0	142.0		
		目標値						参加者数	目標値	8,500.0	8,500.0	8,500.0	8,500.0
		実績値							実績値	1,101.0	3,737.0		
	目標値							目標値					
	実績値							実績値					



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課			事業期間	H2年度	～	なし
事務事業名	童謡の日コンサート開催事業（基金事業）				会計区分	一般	
予算事業名	童謡の日コンサート開催事業（基金事業）				短縮コード	8060	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	○	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進		公民連携	○	
根拠法令等	宮崎市文化芸術基本条例				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市文化芸術基本条例の目的にある心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現に向け、文化芸術に関する施策を総合的かつ計画的に推進する必要がある。 幅広い世代が一緒に音楽鑑賞を楽しんだり、若い世代が宮崎の童謡に親しんだりするとともに、市民が地域文化のひとつとして童謡に触れる機会が必要である。親子連れなど、子どもから高齢者まで幅広い年代が多く参加・来場しており、市民の評価やニーズは高い。
事業目的	文化芸術の振興
事業概要	宮崎市芸術文化連盟が開催する「童謡の日コンサート」について一部補助を行う。 要綱：宮崎市芸術文化団体活動補助金等交付要綱（平成28年4月1日改正）  【令和3年度実績】 日時：令和3年7月4日（日） 会場：市民文化ホール 特別ゲスト：ポニージャックス&ベイビーブー 入場者：1,008名 入場料：一般 1,300円 こども 500円  【令和4年度事業内容】 日時：令和4年7月3日（日） 会場：市民文化ホール 特別ゲスト：ベイビーブー 入場料：一般 1,300円 こども 500円

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,140	2,140

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	収入増について、本年度中を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市芸術文化連盟が開催する「童謡の日コンサート」について一部補助	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・童謡の日コンサートの円滑な実施	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・幅広い世代と一緒に童謡に親しみ、市民が地域文化のひとつとして童謡に触れる機会の創出	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・文化芸術を創造し、享受し、文化的な環境の中で生きる喜びを見出す																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>出演団体数</td> <td>目標値 15.0</td> <td>15.0</td> <td>15.0</td> <td>15.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td>18.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	出演団体数	目標値 15.0	15.0	15.0	15.0		実績値		18.0			目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>入場者数</td> <td>目標値 1,500.0</td> <td>1,500.0</td> <td>1,500.0</td> <td>1,500.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td>1,008.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	入場者数	目標値 1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0		実績値		1,008.0			目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	出演団体数	目標値 15.0	15.0	15.0	15.0																																																																						
		実績値		18.0																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	入場者数	目標値 1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0																																																																						
		実績値		1,008.0																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課			事業期間	H10年度	～	なし
事務事業名	文化団体主催招致開催事業（基金事業）				会計区分	一般	
予算事業名	文化団体主催招致開催事業（基金事業）				短縮コード	8066	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	○	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進		公民連携	○	
根拠法令等	宮崎市文化芸術基本条例				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市文化芸術基本条例の目的にある心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現に向け、文化芸術に関する施策を総合的かつ計画的に推進する必要がある。 文化芸術は多様化しており、質の高い文化芸術に対する市民ニーズは高い。行政が支援を行うことで、質の高い文化芸術を低廉な鑑賞料金で鑑賞できる貴重な機会となっている。
事業目的	文化芸術の振興
事業概要	宮崎市芸術文化連盟が主催する文化団体主催招致開催事業に対し、一部補助を行う。 要綱：宮崎市芸術文化団体活動補助金等交付要綱（平成28年4月1日） 【令和3年度実績】 器楽特別公演 ゲスト：玉名女子高等学校吹奏楽部 日時：令和3年6月27日（日） 会場：宮崎市民文化ホール 入場者：900名 入場料：1,000円 【令和4年度事業内容】 文化特別公演 ～俳句の魅力～ ゲスト：東国原英夫 日時：令和4年8月7日（日） 会場：宮崎市民文化ホール 入場料：1,000円

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,014	3,090

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	収入増について、本年度中を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・宮崎市芸術文化連盟が主催する文化団体主催招致開催事業への一部補助		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・文化団体主催招致開催事業の円滑な実施				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・質の高い文化芸術を低廉な鑑賞料金で鑑賞できる貴重な機会の創出				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・文化芸術を創造し、享受し、文化的な環境の中で生きる喜びを見出す				
活動指標	事業実施回数	目標値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	入場者数	目標値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
		実績値	1.0	1.0	1.0	1.0			実績値	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	
		目標値							目標値					
		実績値		1.0					実績値		900.0			
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課			事業期間	H6年度	～	なし
事務事業名	小中学校芸術鑑賞派遣事業（基金事業）				会計区分	一般	
予算事業名	小中学校芸術鑑賞派遣事業（基金事業）				短縮コード	8067	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進		公民連携	○	
根拠法令等	宮崎市文化芸術基本条例				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市文化芸術基本条例の目的にある心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現に向け、文化芸術に関する施策を総合的かつ計画的に推進する必要がある。小中学校において、質の高い文化芸術活動を直接鑑賞できる事業へのニーズは非常に高い。
事業目的	文化芸術の振興
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内小中学校の児童生徒に芸術鑑賞の機会を提供するため、洋楽・邦楽等の多彩なジャンルのアーティストを派遣する。</li> <li>実施の有無、内容は各小中学校から希望を募る。</li> <li>【委託先】特定非営利法人みやざき子ども文化センター（メニュー設定及びコーディネート）</li> </ul> <p>【令和3年度事業実績】                      実施校数：25校                      鑑賞した児童生徒数：8,781名                      コンサートメニュー：オーケストラ（宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団）、吹奏楽（消防団音楽隊）、クラシック（アンサンブル宮崎他5団体）、邦楽（宮崎三曲会他3団体）、ポップス（kanchan&amp;NG'sジャズ他2団体）、演劇など</p> <p>【令和4年度事業実績】                      実施予定校数：27校</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,050	4,050

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	実施する小中学校に偏りが生じないよう事業の実施方法を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・特定非営利法人みやざき子ども文化センターと委託契約を締結し、小中学校へ派遣する		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・実施予定校での円滑な事業実施				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・小中学校において質の高い文化芸術活動を直接鑑賞する機会を得ることができる		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・児童・生徒の芸術に対する関心を高めるとともに、豊かな情操の涵養と健全な育成に資する					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	事業実施校数	目標値	27校	27校	27校	27校		鑑賞した児童・生徒数	目標値	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0
		実績値	17校	25校					実績値	4,499.0	8,781.0		
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価

所管課	012025000 地域振興部 文化・市民活動課		事業期間	H7年度	～	なし
事務事業名	宮崎シティフィル運営費助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎シティフィル運営費助成事業			短縮コード	8071	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	○
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進			
根拠法令等	宮崎市文化芸術基本条例、第三次宮崎市文化振興計画					

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市文化芸術基本条例の目的にある心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現に向け、文化芸術に関する施策を総合的かつ計画的に推進する必要がある。 宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団は、市政70周年を記念して、市が主導して結成された楽団である。市民に親しまれる楽団になっており、音楽分野における文化芸術の推進には欠かせない団体である。
事業目的	文化芸術の振興
事業概要	市制70周年で結成された市民楽団「宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団」に対し運営費の補助を行う。 要綱：宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団運営費補助金交付要綱（H28年4月1日施行）  【団体概要】 ・団体名 宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団 ・設立年月日 平成5年8月8日 ・団員数 53名（令和4年5月現在） ・活動内容 演奏会 年3回（ファミリーコンサート・定期演奏会・室内楽演奏会など） その他 スクールコンサート（年4回程度） ※令和5年度は創立30周年を記念して記念演奏会の実施予定。 ・補助金内訳 事務局運営費 + 事業費

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,398	7,398

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	市民が文化芸術に触れる機会を増やすため、各種イベント等への参加などにより活動内容を拡充すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・宮崎シティフィルハーモニー管弦楽団へ運営費補助		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・運営費を補助し、コンサート等の事業の実施				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・多くの市民がオーケストラ演奏に接する		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・文化芸術を創造し、享受し、文化的な環境の中で生きる喜びを見出す					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	事業件数（ファミリーコンサート・定期演奏会・室内楽演奏会・スクールコンサート）	目標値	8.0	8.0	8.0	8.0		定期公演等の入場者数	目標値	5,000.0	5,000.0	5,000.0	5,000.0
		実績値	2.0	6.0					実績値	1,041.0	3,576.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
	目標値						目標値						
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課			事業期間	R4年度	～	R6年度
事務事業名	SDGsにおけるジェンダー平等啓発事業				会計区分	一般	
予算事業名	SDGsにおけるジェンダー平等啓発事業				短縮コード	13185	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）			事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」			D×活用	×
	主要施策	1	人権尊重・男女共同参画の推進			公民連携	○
根拠法令等	宮崎市男女共同参画推進条例				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市意識調査によると、「男は仕事、女は家庭」という性別による固定的役割分担意識は、年齢が高いほど強いなど、年齢に反比例して男女共同参画への意識が低いことは明らかである。そこで、中高年層の意識の低さを課題として捉え、動画を活用した啓発事業を実施する。
事業目的	SDGsの「5 ジェンダー平等を実現しよう」「10人や国の不平等をなくそう」の目標達成に向けた啓発
事業概要	<p>対象：幼稚・保育園児、小学生とその保護者、祖父母</p> <p>手段：啓発動画およびSNS等で周知</p> <p>内容：（1）ご当地ヒーロー「天孫降臨ヒムカイザー」をメインキャラクターに、家庭・職場・地域での男女共同参画に関する意識啓発につながるショートストーリーの啓発動画の作成。</p> <p>（2）SNSでの啓発活動</p> <p>（3）市SNSをはじめ職員研修、市出前講座等で活用。また、児童生徒に配置されたタブレットにより教育現場での活用</p> <p>（4）動画に併せチラシの活用により、保護者や祖父母世代への啓発</p> <p>（5）宮崎市ワークライフバランス企業同盟における研修等での活用</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		2,710

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 広く市民に対して性別による固定的役割分担意識が解消されるよう、動画等により啓発を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・啓発動画の作成 ・啓発動画に関する告知・周知を行う				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・啓発動画の視聴者が増加する ・教育現場で啓発動画が視聴される。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民のジェンダー平等意識が促進する			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	啓発動画に作成本数	目標値			3.0	1.0		CMによる啓発動画視聴回数	目標値			4,000.0	4,000.0
		実績値							実績値				
	啓発動画に関する周知小学校数	目標値			47.0	47.0		啓発動画を授業等で視聴した学校数	目標値			23.0	30.0
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0120250000 地域振興部 文化・市民活動課			事業期間	R4年度	～	R6年度
事務事業名	障がい者等文化芸術活動推進事業				会計区分	一般	
予算事業名	障がい者等文化芸術活動推進事業				短縮コード	13131	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	○	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進		公民連携	○	
根拠法令等	宮崎市文化芸術基本条例、文化芸術基本法、障害者文化芸術活動推進法				戦略PJ		

## ①事業概要

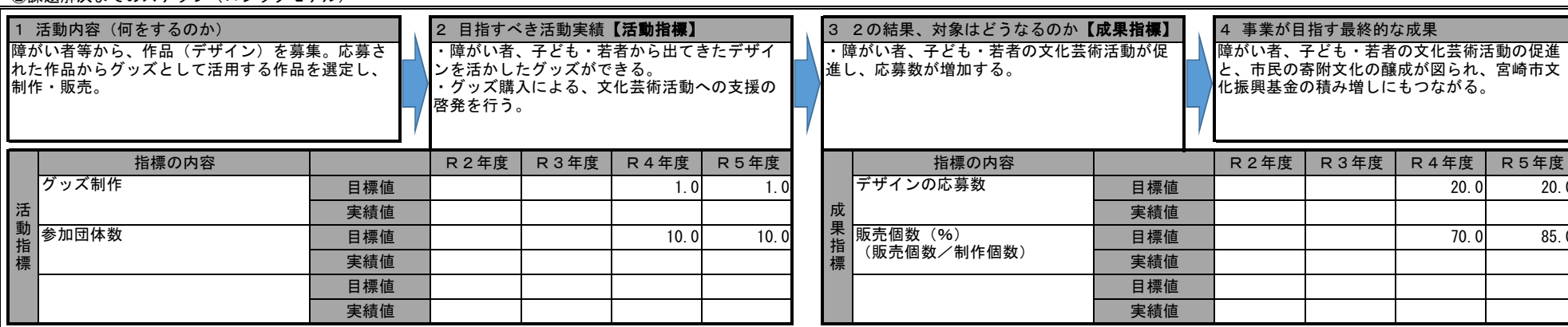
課題・背景	障害者文化芸術活動推進法の施行により、本市においても、障がい者による文化芸術活動の推進に関して、地域の特性に応じた施策を策定し、実施する責務を有することになった。また、「宮崎市文化芸術基本条例」を施行し、本条例の基本施策の一つに文化芸術活動に対して行う支援活動の活性化を規定しており、毎年度取崩し減少傾向にある「文化芸術振興基金」への対策を講じる必要がある。
事業目的	文化芸術の振興
事業概要	<p>障がい者等から、委託業者が作品（デザイン）を募集。応募された作品からグッズとして活用する作品を選定し、制作。それを販売し、歳入の一部を宮崎市文化芸術振興基金へ積立てる。</p> <p>①本事業について…「障がい者、子ども・若者」の人材育成を図るとともに、制作したグッズを販売する過程において、文化芸術活動への支援活動の啓発を目指し、最終的に売り上げの一部を今後の文化芸術振興にて活用する基金へ積立てる（公共性の高い）事業である。</p> <p>②グッズについて（例）… グッズ制作費（1つあたり）@300円 販売額500円 → 市の歳入 500円のうち制作費300円を差し引いた200円を基金へ積立てる。</p> <p>・対象は市文化芸術基本条例に規定する「子ども・若者、障がい者」（第11条第2号） 初年度／障がい者、2年目／子ども・若者、3年目／子ども・若者・障がい者へデザインを募集する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		3,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0120360000 地域振興部 青島地域センター		事業期間	令和3年度	～	令和5年度
事務事業名	宮崎市青島地域利便性向上事業				会計区分	一般
予算事業名	宮崎市青島地域利便性向上事業				短縮コード	12777
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」		D×活用	×
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化		公民連携	×
根拠法令等	なし				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>青島地域自治区内において、青島参道入口までは1時間に1本程度バスが出ているが、白浜地区は6本/日、内海地区は9本/日。また、青島地域自治区内にタクシー営業所・待機所もないため、迎車が来づらい。</li> <li>青島地域自治区は無医地区（歯科1件のみ）。スーパーも1件のみであり、多くの目的地は木花や本郷などの地域外にある。</li> <li>高齢者を中心とした移動困難者は、家族・知人に送迎を依頼するのも遠慮しがちになり、自分の都合での外出を控えている（特に単身世帯者は依頼する家族・知人がいないため、移動が更に困難）</li> </ul>
事業目的	地域に関わる多様な主体の連携による移動手段の確保により外出を促し、コミュニティの活性化を図る
事業概要	<p>青島地域振興協議会（実施主体）が実施する青島地域利便性向上事業（通称：青島・内海地域交通）に対する事業費補助</p> <p>※青島地域振興協議会 青島・内海地域交通事業について                      概要：運転受託サービスとレンタカーサービスの併用利用の提案とその利用経費の一部補助                      内訳：○運転受託サービス利用経費補助（年間上限10,000円/人）                      ○レンタカー利用経費補助（年間上限15,000円/人）                      ※上記の2つで合計25,000円/人（年間）の補助</p> <p>○その他事務費（年間20万円程度）                      ※受益者負担：一回利用あたり1,000円/時（運転受託サービス利用料）</p> <p>対象：青島地域振興協議会が実施する青島・内海地域交通事業                      手段：事業費補助                      財源：宮崎市大字折生迫財産区からの繰入金</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,442	1,738

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・地域の移動課題解決に取り組む地域団体への補助と活動支援（アドバイス等）	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 地域団体の活動支援 ・地域住民への事業全般の周知 ・事業推進施策立案・実行のアドバイス（利用者、運行数、ドライバー確保等） ・適法な運営の助言（道路運送法関係）	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・運行数の増加 ・利用者の増加 ・事業の安定運営 ・単身世帯者の外出	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ○移動の選択肢が増え、自由度が高まる ○外出機会が増えQOL向上につながる ○外出の楽しみをもって暮らせる																																																																												
<b>活動指標</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地域団体によるチラシ配布数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>400.0</td> <td>1,800.0</td> <td>1,800.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>1,876.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">利用希望者への事業説明回数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>5.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>11.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地域団体による事業推進施策の実施</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	地域団体によるチラシ配布数	目標値		400.0	1,800.0	1,800.0	実績値		1,876.0			利用希望者への事業説明回数	目標値		5.0	10.0	10.0	実績値		11.0			地域団体による事業推進施策の実施	目標値			3.0	3.0	実績値		3.0			<b>成果指標</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">利用回数（年間運行数）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>510.0</td> <td>336.0</td> <td>403.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>252.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">利用延べ人数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>1,020.0</td> <td>672.0</td> <td>806.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>483.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">単身世帯利用者の利用延べ人数（年間）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>210.0</td> <td>234.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>186.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	利用回数（年間運行数）	目標値		510.0	336.0	403.0	実績値		252.0			利用延べ人数	目標値		1,020.0	672.0	806.0	実績値		483.0			単身世帯利用者の利用延べ人数（年間）	目標値			210.0	234.0	実績値		186.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
地域団体によるチラシ配布数	目標値		400.0	1,800.0	1,800.0																																																																										
	実績値		1,876.0																																																																												
利用希望者への事業説明回数	目標値		5.0	10.0	10.0																																																																										
	実績値		11.0																																																																												
地域団体による事業推進施策の実施	目標値			3.0	3.0																																																																										
	実績値		3.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
利用回数（年間運行数）	目標値		510.0	336.0	403.0																																																																										
	実績値		252.0																																																																												
利用延べ人数	目標値		1,020.0	672.0	806.0																																																																										
	実績値		483.0																																																																												
単身世帯利用者の利用延べ人数（年間）	目標値			210.0	234.0																																																																										
	実績値		186.0																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124250000 環境部 環境政策課		事業期間	H31年度	～	R5年度
事務事業名	大淀川環境保全クラブ育成事業			会計区分	一般	
予算事業名	大淀川環境保全クラブ育成事業			短縮コード	6908	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	○	
	主要施策	4	自然環境の保全	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市河川をきれいにする条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	子ども達が環境教育を受けることで、身近に些細なことでも環境保全を率先して行うことができ、将来的に環境保全活動の指導的な人物を育成する。
事業目的	大淀川の環境保全活動を通して、自然環境や生態系の維持を図る。
事業概要	<p>【対象・手段】 小学生を対象として活動を行う。大淀川に生息する小魚の生育地・絶滅危惧種の「タコノアシ」の生育地の拡大や、カヌー等の活用による大淀川の生物観察を行い環境保全学習を行う。</p> <p>【令和3年度の実施内容】 第1回(7/11)：大淀川の生き物保全ワークショップ 第2回(10/3)：五感による水辺環境調査 第3回(10/17)：絶滅危惧種「タコノアシ」の生育地拡大とカヌーでの水辺観察。 第4回(11/14)：小魚の生息地の拡大と稚魚の放流 第5回(12/5)：成果のまとめ 第6回(12/19)：学習成果の発表</p> <p>【令和3年度の参加者数】 24名（小学生20名、中学生4名）</p> <p>【令和4年度概要】 申込み期限：令和4年7月1日（金） 対象：小学4年生～6年生</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,995	2,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・小学生を対象に、大淀川の保全活動をとおり、自然環境や生態系の維持を図るための学習を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・年間5回開催の目標				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・定員を超える応募 ・参加者の環境に対する関心度が高まる				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 大淀川の環境保全			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	クラブ開催数	目標値	5.0	5.0	5.0	5.0		クラブ参加者数	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0
		実績値	6.0	6.0					実績値	25.0	24.0		
	環境に対する関心度(関心を持つようになった割合)	目標値						環境に対する関心度(関心を持つようになった割合)	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0
		実績値							実績値	81.0	87.0		
		目標値							目標値				
実績値						実績値							



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124250000 環境部 環境政策課		事業期間	H12	～	
事務事業名	環境学習推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	環境学習推進事業			短縮コード	2568	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	○	
	主要施策	4	自然環境の保全	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市環境基本条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>環境問題の多様化・複雑化により、環境に対する市民の関心が高まっているため、環境学習や環境保全活動を支援する人材の育成・確保が必要である。</p> <p>◎令和2年度市民アンケート 環境活動意欲（関心）：65.3%（平成30年度）⇒ 80.6%（令和2年度） 15.3%増</p>
事業目的	市民や地域が行う環境保全活動の推進及び環境保全に対する意識の向上。
事業概要	<p>1. 環境学習パートナーの派遣を行い、市民等へ環境学習の支援を行う。 （1）派遣対象：概ね10人以上で構成される市民の学習会や地域活動等 （2）派遣料：無料 （3）パートナー：12個人、3団体</p> <p>2. 環境学習の知識や指導方法を学ぶ、環境学習指導者養成講座を開催。 （1）対象者：宮崎市に在住、通勤、通学する18歳以上の者 （2）受講料：無料 （3）実施回数：全8回</p> <p>3. こども自然体験教室（環境学習指導者養成講座の中で開催） （1）対象者：宮崎市内在住の幼児から中学生（保護者同伴） （2）参加料：無料 （3）実施回数：1回</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,913	5,330

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・環境学習パートナーを派遣し、市民等へ環境学習の支援する。 ・環境学習の知識や指導方法を学ぶ、環境学習指導者養成講座を開催する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・環境学習パートナーを派遣する。 ・環境学習指導者養成講座を開催する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・環境保全に対する意識が高まる。 ・より多くの講座修了生を輩出し、地域等における環境保全活動の人材を育成できる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 環境保全の意識向上							
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	環境学習パートナー派遣回数	目標値	32.0	32.0	33.0		33.0	環境学習パートナー派遣事業参加者数	目標値	640.0	640.0	660.0	660.0
		実績値	30.0	28.0					実績値	724.0	696.0		
	環境学習指導者養成講座開講数	目標値	1.0	1.0	1.0		1.0	環境学習パートナー派遣事業アンケート（満足度等調査）	目標値	-	-	70.0	70.0
実績値		1.0	1.0			実績値	-		-				
	目標値					環境学習指導者養成講座修了生（累計）	目標値	261.0	276.0	291.0	306.0		
	実績値						実績値	251.0	263.0				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124250000 環境部 環境政策課		事業期間	H18	～	
事務事業名	みやざきエコアクション認証制度事業			会計区分	一般	
予算事業名	みやざきエコアクション認証制度事業			短縮コード	8793	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D X 活用	×
	主要施策	3	スマートシティの取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	みやざきエコアクション認証に関する要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	中小事業者においてはISO14001等の認証取得にかかる経費の問題等があることから、中小事業者に負担のかからない制度事業を展開することで、事業者が環境に負荷を与えない事業活動への継続的な取り組みを促す。
事業目的	独自の環境マネジメント規格に基づいて、環境に配慮した活動を行う事業者を支援・認証することで、事業者の自主的な環境保全活動を推進する。
事業概要	<p>みやざきエコアクション認証制度 対象者：市内の事業者（本店、支店、営業所など独立して営業活動を営んでいる事業者）                      手続：①みやざきエコアクション認証規格に沿った内容で事業者が約3ヶ月間運用                      ②約3ヶ月間EMSを運用した後、事業者から市に対して認証申請                      ③事業者からの申請に基づき市が認証審査を実施し、認定証を発行                      ④市ホームページ等で認証事業者を「環境に配慮した優良事業者」として掲載</p> <p>費用：無料                      周知方法：市ホームページ、市広報紙、産業廃棄物排出事業者講習会等                      ※EMS＝「Environmental Management System」の略（環境マネジメントシステムという意）                      ※みやざきエコアクションを取得すると、建設工事に係る格付基準や評価の加算がある。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,147	5,360

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・環境にやさしい事業活動に取り組む事業者を認証する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・制度について周知する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・認証事業者が増えることにより、事業者の自主的な環境保全活動を推進できる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・事業者の自主的な環境保全活動の推進																																																																														
➡	➡	➡																																																																															
活動指標	成果指標																																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">広報回数（市広報・COOL CHOICE通信・説明会）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	広報回数（市広報・COOL CHOICE通信・説明会）	目標値	5.0	5.0	5.0	5.0	実績値	5.0	5.0				目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">認証された累積事業者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td style="text-align: center;">205.0</td> <td style="text-align: center;">210.0</td> <td style="text-align: center;">215.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">204.0</td> <td style="text-align: center;">204.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">認証継続事業者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">124.0</td> <td style="text-align: center;">126.0</td> <td style="text-align: center;">114.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">126.0</td> <td style="text-align: center;">114.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	認証された累積事業者数	目標値	200.0	205.0	210.0	215.0	実績値	204.0	204.0			認証継続事業者数	目標値	124.0	126.0	114.0		実績値	126.0	114.0				目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
広報回数（市広報・COOL CHOICE通信・説明会）	目標値	5.0	5.0	5.0	5.0																																																																												
	実績値	5.0	5.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
認証された累積事業者数	目標値	200.0	205.0	210.0	215.0																																																																												
	実績値	204.0	204.0																																																																														
認証継続事業者数	目標値	124.0	126.0	114.0																																																																													
	実績値	126.0	114.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124250000 環境部 環境政策課		事業期間	H10年度	～	
事務事業名	ホタルの里づくり事業			会計区分	一般	
予算事業名	ホタルの里づくり事業			短縮コード	2551	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	自然環境の保全	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市河川をきれいにする条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	ホタルの保存地区およびモデル地区を設置することで、水辺環境の整備を図る。 また、ホタルという市民に親しみのある生物を指標とすることで、多くの市民が河川浄化への関心を深めることができる。
事業目的	ホタルの生息状況の調査や河川清掃等により豊かな水辺環境の保全活動を行う。また地域においてホタル観賞会や小学校等と連携した環境学習なども行う。
事業概要	ホタルの里づくりモデル地区2地区およびホタル保存地区7地区がホタルの生息調査や水辺周辺の清掃などを行い、その活動経費を支援する。 ○ホタルの里づくりモデル地区 ・山崎川を清流に戻す有志の会(山崎川) ・丸目区ホタルを舞わず会(水無川) ○ホタル保存地区 ・坪根地区自然を守る会(岩下川) ・東宮ホタルの会(郡司せせらぎ水路) ・山崎エコアップ会(江田川上流) ・生目のよい自然環境をつくる会(宮ノ下川)【休止中】 ・息軒塾正手「語ろうかい、やってみる会」(清武川)【休止中】 ・折生迫ホタル保存会(田辺川) ・野島川の自然を守る会(野島川) ○ホタル保護河川総延長：4,995m(令和4年3月31日時点)…ホタル保存会メンバーの高齢化により、廃止・休止の団体があり、環境基本計画の目標値に達していない。 【活動内容】①ホタル生息調査(年4日以上)      ②ホタルが生息する河川の清掃等(年2回以上) ③ホタル保存会総会への参加      ④自然環境保全に係る意識啓発活動

	前年度	現年度
総事業費(千円)	2,237	2,320

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<b>1 活動内容(何をするのか)</b> ・清流保全のシンボリックな存在であるホタルを通じた河川浄化活動を支援する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・モデル地区及び保存地区の団体指定数を増やす。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・水辺環境の保全により、流域内でホタルを観測できる範囲が広がる。 ・鑑賞者が増え、ホタルの保全活動に興味を持ち、取り組む人が増える。 ・保護河川の総延長が増える。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 豊かな水辺環境の保全															
➡	➡	➡																
活動指標	成果指標																	
指標の内容		R2年度				R3年度				R4年度				R5年度				
活動指標	モデル地区及び保存地区の団体指定数	目標値	13.0				13.0				13.0				13.0			
		実績値	11.0				10.0											
		目標値																
		実績値																
		目標値																
		実績値																
指標の内容		R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		
成果指標	ホタル保護河川総延長(m)	目標値	5,770.0		5,770.0		5,770.0		5,770.0		5,770.0		5,770.0		5,770.0			
		実績値	5,255.0		4,995.0													
		目標値																
		実績値																
		目標値																
		実績値																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124250000 環境部 環境政策課		事業期間	S59年度	～	
事務事業名	河川浄化対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	河川浄化対策事業			短縮コード	2546	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	自然環境の保全	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市河川をきれいにする条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	地域住民とともに河川浄化及び河川愛護の推進に取り組み、市民ニーズである「安全・安心な水道水」に貢献すると共に、市民に親しまれる美しく豊かな河川環境の形成を図る。 公共用水域の水質測定地点のBODは、いずれも環境基準値以下となっているが、河川パトロールにより濁りや不法投棄が報告されている。 更なる水質改善に向け、地域住民や事業者が主体となった河川浄化の取り組みを推進していく必要がある。
事業目的	「宮崎市河川をきれいにする条例」を背景に、河川のパトロールや市民に対し河川浄化意識の啓発を行う。
事業概要	○宮崎市河川浄化等推進員52名による河川パトロールを実施し、河川の汚濁や不法投棄を早期に発見する。 【活動内容】①河川パトロールの実施（月1回） ②河川浄化推進協議会との合同河川パトロール ③ホタル生息調査（4～6月） ④市の催し及び報告会への参加 ○各総合支所及び地域センター管内の河川浄化推進協議会（10協議会）の運営支援及び合同河川パトロール（夏季、冬季：年2回）を実施する。 ○事業者や各種団体と河川浄化街頭キャンペーン（年2回）を実施する。 ○国、県、流域市町等、関係行政機関との連携を密にし、市民啓発事業を共同で行う。 ○大淀川サミットにおいて5年に1度開催される首長サミット（各市町首長が出席する啓発事業）を令和4年度に実施する。令和2年度の実行委員会で承認された事業計画を基に負担金を支出する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	9,166	9,615

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・大淀川をはじめとする市内の河川環境保全のため、国、県、関係機関及び流域市町との連携を図り、また流域住民の河川浄化に対する啓発活動を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・地域河川は、河川浄化等推進員や河川浄化推進協議会によりパトロールを行う。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・河川の水質を良好に保つ。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・河川浄化等推進員からの河川の汚濁や不法投棄等の報告により、河川浄化が図られる。 ・河川の汚濁防止及び河川浄化に向けた市民意識の高揚を図ることができる。																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>河川浄化等推進の報告実績</td> <td>目標値 560.0</td> <td>560.0</td> <td>560.0</td> <td>560.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 568.0</td> <td>578.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>合同河川パトロール開催数</td> <td>目標値 22.0</td> <td>22.0</td> <td>22.0</td> <td>22.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 22.0</td> <td>22.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	河川浄化等推進の報告実績	目標値 560.0	560.0	560.0	560.0		実績値 568.0	578.0				合同河川パトロール開催数	目標値 22.0	22.0	22.0	22.0		実績値 22.0	22.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>地域河川のBOD値5mg/Lの達成率（フナ、コイが生息できる指標となるC類型基準値）</td> <td>目標値 98.0</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 97.8</td> <td>98.9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>大淀川のBOD75%値2mg/Lの達成率（大淀川はA類型で、環境基準は2mg/L）※環境指導課にて算出</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	地域河川のBOD値5mg/Lの達成率（フナ、コイが生息できる指標となるC類型基準値）	目標値 98.0	98.0	98.0	98.0		実績値 97.8	98.9				大淀川のBOD75%値2mg/Lの達成率（大淀川はA類型で、環境基準は2mg/L）※環境指導課にて算出	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0		実績値 100.0	100.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
活動指標	河川浄化等推進の報告実績	目標値 560.0	560.0	560.0	560.0																																																																												
		実績値 568.0	578.0																																																																														
	合同河川パトロール開催数	目標値 22.0	22.0	22.0	22.0																																																																												
		実績値 22.0	22.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
成果指標	地域河川のBOD値5mg/Lの達成率（フナ、コイが生息できる指標となるC類型基準値）	目標値 98.0	98.0	98.0	98.0																																																																												
		実績値 97.8	98.9																																																																														
	大淀川のBOD75%値2mg/Lの達成率（大淀川はA類型で、環境基準は2mg/L）※環境指導課にて算出	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																																												
		実績値 100.0	100.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124250000 環境部 環境政策課	事業期間	H18年度	～	無し
事務事業名	宮崎市地球温暖化対策地域協議会事業			会計区分	一般
予算事業名	宮崎市地球温暖化対策地域協議会事業			短縮コード	2572
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	○
	主要施策	3	スマートシティの取組の推進	公民連携	○
根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	気温上昇などの気候変動の原因となる、温室効果ガスの排出量削減は喫緊の課題であり、地域における地球温暖化対策、日常生活に起因する温室効果ガスの排出抑制に取組む必要がある。 ◎市域から排出される温室効果ガス削減率（%）（2013年度（H25年度）比） 2030年度（R12年度）目標 26%（今後、国に合わせて46%に引き上げ予定） 2019年度（R3年度）実績 24.4%
事業目的	協議会の活動を通して、日常生活や事業活動に起因する温室効果ガスの排出が抑制される。
事業概要	家庭や事業所などから排出される温室効果ガスが増加していることに鑑み、市民・事業者・行政が協力しながら、地域密着型の幅広い活動を推進することで、「地球環境にやさしいまちの形成」を目指す。  宮崎市地球温暖化対策地域協議会 【組織】 ○市民等（4団体）宮崎市自治会連合会、NPO法人みやざきエコの会、宮崎市民活動センター、宮崎県地球温暖化防止活動推進センター ○事業者等（9団体）宮崎商工会議所、宮崎交通(株)、九州電力(株)宮崎支社、宮崎ガス(株)、(一社)宮崎県トラック協会、宮崎中央農業協同組合、(株)宮崎放送、(株)九南、(株)JR宮崎シティ ○行政等（6団体）国土交通省宮崎運輸支局、国土交通省宮崎河川国道事務所、宮崎地方気象台、宮崎県環境森林課、宮崎県警察本部交通規制課、宮崎市環境部 【活動内容】 ①協議会・研修会等の開催      ②宮崎市COOL CHOICE通信（年6回）の発行 ③ノーマイカーデーの取組み      ④イベント等で地球温暖化対策についての啓発

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,750	1,800

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市民や事業者に対して、エネルギーの消費量を抑制する省エネルギー設備や製品等の普及を促進し、省エネについて意識の啓発に努める。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・協議会、研修会等を開催する。 ・協議会構成団体主催のイベントに参加する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・協議会構成団体間の情報共有やイベント共催により、地域の幅広い取組みが活性化され、啓発や啓蒙が図られる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・日常生活に起因する温室効果ガスの排出が抑制される。																																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">協議会、研修会等の開催回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">協議会構成団体主催のイベント参加回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	協議会、研修会等の開催回数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	実績値					協議会構成団体主催のイベント参加回数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	実績値	4.0	4.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市域から排出される温室効果ガス削減率（%）（2013年度（H25年度）比） ※統計上、2年前の数値</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">7.6 (H30値)</td> <td style="text-align: center;">9.2 (R元値)</td> <td style="text-align: center;">10.7 (R2値)</td> <td style="text-align: center;">12.2 (R3値)</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">26.2 (H30値)</td> <td style="text-align: center;">24.4 (R元値)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">協議会構成団体主催のイベント参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td style="text-align: center;">250.0</td> <td style="text-align: center;">300.0</td> <td style="text-align: center;">350.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">418.0</td> <td style="text-align: center;">722.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ノーマイカーデー実施率 （地域協議会会員・みやざきエコアクション認証事業者）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">62.0</td> <td style="text-align: center;">62.0</td> <td style="text-align: center;">62.0</td> <td style="text-align: center;">62.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">62.4</td> <td style="text-align: center;">63.4</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	市域から排出される温室効果ガス削減率（%）（2013年度（H25年度）比） ※統計上、2年前の数値	目標値	7.6 (H30値)	9.2 (R元値)	10.7 (R2値)	12.2 (R3値)	実績値	26.2 (H30値)	24.4 (R元値)			協議会構成団体主催のイベント参加者数	目標値	200.0	250.0	300.0	350.0	実績値	418.0	722.0			ノーマイカーデー実施率 （地域協議会会員・みやざきエコアクション認証事業者）	目標値	62.0	62.0	62.0	62.0	実績値	62.4	63.4		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
協議会、研修会等の開催回数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0																																																																											
	実績値																																																																															
協議会構成団体主催のイベント参加回数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0																																																																											
	実績値	4.0	4.0																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
市域から排出される温室効果ガス削減率（%）（2013年度（H25年度）比） ※統計上、2年前の数値	目標値	7.6 (H30値)	9.2 (R元値)	10.7 (R2値)	12.2 (R3値)																																																																											
	実績値	26.2 (H30値)	24.4 (R元値)																																																																													
協議会構成団体主催のイベント参加者数	目標値	200.0	250.0	300.0	350.0																																																																											
	実績値	418.0	722.0																																																																													
ノーマイカーデー実施率 （地域協議会会員・みやざきエコアクション認証事業者）	目標値	62.0	62.0	62.0	62.0																																																																											
	実績値	62.4	63.4																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124250000 環境部 環境政策課		事業期間	H25年度	～	無し
事務事業名	太陽エネルギー利用機器導入促進事業			会計区分	一般	
予算事業名	太陽エネルギー利用機器導入促進事業			短縮コード	9282	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	3	スマートシティの取組の推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市太陽光発電システム等導入促進補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>国のエネルギー基本計画では、太陽光の主力電源化に向けた取組みとして、「住宅用や小規模の太陽光は自家消費やエネルギーの地産地消を行う分散型電源として活用」としている。</p> <p>また、令和3年8月30日の市議会9月定例会において、市長が「2050年ゼロカーボンシティみやざき」を宣言し、今後、宮崎市環境基本計画を見直す中で、再生可能エネルギーの導入促進と、ゼロカーボンシティ実現に向け、脱炭素社会実現のための取組みを強力に推進することとしている。</p>
事業目的	住宅用の太陽光発電設備の普及を促進し、脱炭素社会を実現する。
事業概要	<p><b>【R4年度事業】</b> 住宅に補助対象機器を新たに導入した市民を対象に、要した費用の一部を補助する。 太陽光発電システム等導入促進補助金 補助金額：太陽光発電システム 2万円/kW（上限 6万円） 定置用リチウムイオン蓄電池3万円/kWh（上限 9万円） 対象者：宮崎市内の現に居住する戸建住宅等に太陽光発電設備を導入した者 申請対象期間：事業完了日から令和5年2月28日 受付期間：令和4年6月1日から令和5年2月28日 補助要件：販売または設置業者が、宮崎市内の業者であること</p> <p><b>【R3年度事業実績】</b> 補助件数：太陽光発電システム 282件(16,751千円) 定置用リチウムイオン蓄電池 245件(22,050千円)※うち複合が160件 受付期間：一次募集 令和3年6月1日から令和4年2月28日（受付終了日：令和3年10月14日） 二次募集 令和3年12月15日から令和4年3月11日（受付終了日：令和4年2月21日）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	41,850	33,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業の補助金が家庭における太陽光発電等の導入に効果的ではないと判断した。今後のゼロカーボンシティ推進のため、新たな事業の構築を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・住宅に太陽光発電システムを導入した市民を対象に、設置費用の一部を補助する。 ・住宅に定置用リチウムイオン蓄電池を導入した市民を対象に、設置費用の一部を補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・太陽光発電システムの導入の増加 ・定置用リチウムイオン蓄電池の導入の増加		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・再生可能エネルギーの利用量の増加		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・脱炭素社会の実現	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	太陽光補助金交付件数	目標値	155.0	162.0	199.0		
		実績値	145.0	282.0			
	蓄電池補助金交付件数	目標値	155.0	158.0	200.0		
		実績値	163.0	245.0			
		目標値					
		実績値					
	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
太陽光発電設備導入容量 (10kw未満)		目標値	71,325.0	75,547.0	80,020.0		
		実績値	74,532.0	未確定			
		目標値					
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124250000 環境部 環境政策課		事業期間	令和2年度	～	令和4年度
事務事業名	災害廃棄物処理対策推進事業				会計区分	一般
予算事業名	災害廃棄物処理対策推進事業				短縮コード	12230
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	平成17年の台風第14号及び平成30年の台風第24号において、甚大な被害を受け、多量の災害廃棄物の処理に直面し、対応に苦慮した。災害廃棄物は、市に処理責任があり、その性質上、処理に膨大な時間を要することから、仮置場の運用を行うことで円滑化を図る必要がある。 なお、令和3年度の大雨災害では、青島、南海地区で地域仮置場が設置され、迅速な災害ごみの搬出を行うことができています。
事業目的	迅速な災害廃棄物の処理
事業概要	<p>【対象】 住民用仮置場の設置単位である自主防災組織（600箇所）〔自主防災組織内ごとに住民用仮置場を設置していただくことを予定している〕及び中規模仮置場の担当となる各地域事務所等</p> <p>【手段】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地区自治会連合会（21会）及び地域協議会ごとに説明会を行う。</li> <li>2. 自主防災組織に対し、住民用仮置場候補地の選定等について依頼する。中規模の仮置場について各地域事務所とその場所について協議する。また、選定した仮置場のリストを作成する。</li> <li>3. 選定後は、仮置場設置のために必要となる仮置場セット（看板や場内レイアウト図等の資料）を配付する。</li> <li>4. 住民用仮置場の設置及び運営方法等に関して詳細な説明を実施する。</li> </ol> <p>なお、住民用仮置場の配置が必須である地域については重点地域として指定し、候補地を事前に選定した上で、地域事務所等と協力して設置を早急に進める。また、中規模の仮置場についても地域ごとに設置するため、設置場所の候補について地域事務所等と協議を進める。 また、仮置場として使用した土地の現状復旧についても制度化し、地元の負担とならないように配慮することで設置を促す。 なお、令和2年及び3年はコロナウイルス蔓延に伴い説明会をほぼ実施することができなかった。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,630	2,920

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） 説明会を実施し、地域仮置場を設置していただく。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 地区自治会連合会（21会）及び地域協議会ごとに説明会を行う。設置場所について各地域事務所等と協議する。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 住民用仮置場等が設置され、仮置場セットを配布することで、災害廃棄物による交通の障害を軽減することが可能になる。				4 事業が目指す最終的な成果 迅速な災害廃棄物処理			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	説明会実施回数	目標値	21.0	21.0	21.0			住民用仮置場候補地数（延べ数）	目標値	200.0	200.0	200.0	
		実績値	2.0	1.0					実績値				
	各地域事務所等との協議回数	目標値			20.0			住民用仮置場セット配布数（延べ数）	目標値	200.0	200.0	200.0	
		実績値							実績値				
		目標値						中規模仮置場の候補地数	目標値			20.0	
	実績値					実績値							

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0124250000 環境部 環境政策課			事業期間	令和2年度	～	令和5年度
事務事業名	リサイクル推進事業				会計区分	一般	
予算事業名	リサイクル推進事業				短縮コード	6908	
総合計画の 位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	○	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進		公民連携	×	
根拠法令等					戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	人口の増加や生活様式の変化に伴い、ごみの発生は量的な増大化と質的な多様化をしており、その対策が極めて重要となっている。
事業目的	資源を守る心を育てるとともにリサイクルに対する意識の高揚を図る。
事業概要	対象：市内小学校（公立47校、特別支援学級等を含む）  申込みのあった学校へ出向き、資源物を再利用したはがきづくり、キャンドル作りの教室を実施する

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,290	1,610

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
児童の資源を守る心を育て、リサイクルに対する意識の高揚を図るためリサイクル教室を実施する。		リサイクル推進教室の実施				ごみは捨てずに工夫することで再利用できることに気づく				児童のリサイクル意識が変化する			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	リサイクル推進教室の実施校数	目標値	10.0	10.0	12.0	12.0		アンケートで子どもに意識の変化があった割合（%）	目標値			80.0	80.0
		実績値	6.0	4.0					実績値				
	リサイクル推進教室の実施クラス数	目標値	20.0	20.0	24.0	24.0		目標値					
		実績値	16.0	8.0				実績値					
			目標値						目標値				
		実績値					実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124250000 環境部 環境政策課		事業期間	令和2年度	～	
事務事業名	こども5R学習事業			会計区分	一般	
予算事業名	こども5R学習事業			短縮コード	2762	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	○	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	次世代への環境教育については社会的なニーズがある。 また以前は、会議形式で児童啓発を行っており、啓発対象者が限定されていたが、各校で授業形式で行うことにより、より多くの児童への環境教育が可能となる。
事業目的	子どもたちが「買い物ゲーム」の中でごみの発生に気づき、ごみ減量の重要性を学習する。
事業概要	<p>対象：公立小学校47校の4年生                  手段：NPO法人による講座                  講座内容：教室内に模擬店を設置し「買い物ゲーム」を体験させ、食材に付随する容器や包装に着目させごみを減らすにはどうしたら良いかを考えさせる。</p> <p>受託業者：NPO法人みやざきエコの会</p> <p>5Rとは：                  ●Refuse（リフューズ）・・・ごみになるような物は受け取らない！                  ●Reduce（リデュース）・・・ごみをなるべく出さないようにする！                  ●Reuse（リユース）・・・物を繰り返し大切に使う！                  ●Repair（リペア）・・・物を修繕して長く使う！                  ●Recycle（リサイクル）・・・きちんと分別して資源化し再利用する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,536	3,930

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ごみ減量やリサイクルに対して考える場を提供し意識の向上を図るため5R学習教室を実施する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 公立小学校4年生に対し、日常の家庭生活におけるごみの減量やリサイクルの意識の向上のために、こども5R学習教室を実施する	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 環境に配慮した消費行動が取れるようになり、排出されるごみを減量することができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ①受講児童に環境へ配慮した行動への変化が現れる ②受講児童を介して保護者への啓発が期待できる ③学校や家庭において、ごみの減量や資源化が推進される。																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>こども5R学習教室の実施校数</td> <td>目標値 31.0</td> <td>31.0</td> <td>31.0</td> <td>31.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 24.0</td> <td>30.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>こども5R学習教室の実施クラス数</td> <td>目標値 88.0</td> <td>88.0</td> <td>88.0</td> <td>88.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 60.0</td> <td>76.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	こども5R学習教室の実施校数	目標値 31.0	31.0	31.0	31.0		実績値 24.0	30.0			こども5R学習教室の実施クラス数	目標値 88.0	88.0	88.0	88.0		実績値 60.0	76.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>保護者アンケートで子どもに意識の変化があった割合（%）</td> <td>目標値 80.0</td> <td>80.0</td> <td>81.0</td> <td>81.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 73.9</td> <td>79.7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	保護者アンケートで子どもに意識の変化があった割合（%）	目標値 80.0	80.0	81.0	81.0		実績値 73.9	79.7				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
活動指標	こども5R学習教室の実施校数	目標値 31.0	31.0	31.0	31.0																																																														
		実績値 24.0	30.0																																																																
	こども5R学習教室の実施クラス数	目標値 88.0	88.0	88.0	88.0																																																														
		実績値 60.0	76.0																																																																
	目標値																																																																		
	実績値																																																																		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
成果指標	保護者アンケートで子どもに意識の変化があった割合（%）	目標値 80.0	80.0	81.0	81.0																																																														
		実績値 73.9	79.7																																																																
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124250000 環境部 環境政策課			事業期間	令和2年度	～	
事務事業名	ごみ減量啓発事業				会計区分	一般	
予算事業名	ごみ減量啓発事業				短縮コード	6911	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	○	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進		公民連携	×	
根拠法令等					戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	これまでの大量生産、大量消費社会が地球に与える影響について考え、限りある資源を大切に利用して環境負荷の少ない循環型社会を形成することで、自然と共生し、快適に暮らせるまちづくりを行うため、廃棄物の減量化やリサイクルの推進への取組を進めている。
事業目的	家庭から排出される一般廃棄物の「ごみ減量とリサイクル」の促進を図るとともに、資源物の品質向上を目的とする。
事業概要	自治会等の会合におけるごみ分別説明会の実施や、着ぐるみを活用した文化祭、イベントでの啓発活動を実施する。 また、子育て支援センターに集まる母親等に対する啓発や商業施設等での啓発活動等、自治会未加入世帯への啓発活動や、小中学校や保育園、幼稚園で、児童や園児に対する学習活動に取り組む。 なお、分別説明会やごみの分別に関する出前講座については、ごみ減量アドバイザーを派遣して実施する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,149	7,810

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 家庭から排出される一般廃棄物の「ごみ減量とリサイクル」の促進を図ると共に、資源物の品質向上も目指して啓発活動を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 自治会等の会合におけるごみ分別説明会の実施や、着ぐるみを活用した文化祭、イベントでの啓発活動を実施する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ごみ減量とリサイクルを積極的に進めることができる市民が増えることによって、排出されるごみが減り、排出される資源物の品質が上がる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ごみ減量とリサイクルの意識が向上する。また、排出される資源物の品質が上がることにより、再資源化率が向上する。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	分別説明会の実施数	目標値	170.0	170.0	170.0	170.0	
		実績値	12.0	22.0			
	出前講座の実施数	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0	
		実績値	9.0	9.0			
	各種イベントでの啓発活動実施数	目標値	13.0	13.0	13.0	13.0	
実績値			1.0				
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	家庭から出る燃やせるごみ量 一日一人当たり（g）	目標値	665.0	664.0	663.0	662.0	
		実績値	696.0	691.0			
	リサイクル率（%）	目標値	15.6	15.8	16.0	16.2	
		実績値	15.3	15.2			
		目標値					
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124250000 環境部 環境政策課		事業期間	平成11年度	～	
事務事業名	環境衛生費			会計区分	一般	
予算事業名	衛生害虫駆除事業			短縮コード		
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	×	
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保	公民連携	×	
根拠法令等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	公共下水道の普及で蚊・ねずみの発生は抑えられてきているが、感染症予防及び公衆衛生面から地域的な取組みが必要となっている。また、市民の生命への危害を及ぼすスズメバチの営巣が見受けられる。
事業目的	感染症予防と公衆衛生環境の向上、並びに一般住宅のスズメバチの巣の駆除による、ハチ刺咬被害の低減を図る。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自治会が行う蚊の駆除事業に対し、蚊成長抑制剤を配布する。</li> <li>2. 個人が行う家屋でのネズミ駆除に対し、殺鼠剤を配布する。</li> <li>3. 一般住宅敷地内で公道の境界から3m以内のスズメバチの巣を駆除する。</li> </ol> <p>※スズメバチの巣の駆除については、一般社団法人宮崎県ベストコントロール協会（会長 高野 誠司（有）宮崎防虫消毒センター）に委託している。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,971	2,150

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・蚊、ねずみ駆除剤の配布 ・公道等から3メートル以内のスズメバチの巣の駆除。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・希望するすべての自治会や世帯に対し駆除剤を配布する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・市民が自発的に蚊やねずみを駆除することにより、感染症の発生抑制につながる。 ・スズメバチの巣の駆除により、安心安全な生活が確保される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・安心安全な市民生活が確保される。																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>蚊の成長抑制剤を配布した自治会数</td> <td>目標値 42.0</td> <td>42.0</td> <td>42.0</td> <td>42.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 42.0</td> <td>28.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>殺鼠剤を配布した世帯数</td> <td>目標値 169.0</td> <td>169.0</td> <td>169.0</td> <td>169.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 169.0</td> <td>118.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>スズメバチの巣の駆除件数</td> <td>目標値 85.0</td> <td>85.0</td> <td>85.0</td> <td>85.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 85.0</td> <td>92.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	蚊の成長抑制剤を配布した自治会数	目標値 42.0	42.0	42.0	42.0		実績値 42.0	28.0				殺鼠剤を配布した世帯数	目標値 169.0	169.0	169.0	169.0		実績値 169.0	118.0				スズメバチの巣の駆除件数	目標値 85.0	85.0	85.0	85.0		実績値 85.0	92.0			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>蚊の成長抑制剤を配布した自治会数</td> <td>目標値 42.0</td> <td>42.0</td> <td>42.0</td> <td>42.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 42.0</td> <td>28.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>殺鼠剤を配布した世帯数</td> <td>目標値 169.0</td> <td>169.0</td> <td>169.0</td> <td>169.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 169.0</td> <td>118.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>スズメバチの巣の駆除件数</td> <td>目標値 85.0</td> <td>85.0</td> <td>85.0</td> <td>85.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 85.0</td> <td>92.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	蚊の成長抑制剤を配布した自治会数	目標値 42.0	42.0	42.0	42.0		実績値 42.0	28.0				殺鼠剤を配布した世帯数	目標値 169.0	169.0	169.0	169.0		実績値 169.0	118.0				スズメバチの巣の駆除件数	目標値 85.0	85.0	85.0	85.0		実績値 85.0	92.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	蚊の成長抑制剤を配布した自治会数	目標値 42.0	42.0	42.0	42.0																																																																										
		実績値 42.0	28.0																																																																												
	殺鼠剤を配布した世帯数	目標値 169.0	169.0	169.0	169.0																																																																										
		実績値 169.0	118.0																																																																												
	スズメバチの巣の駆除件数	目標値 85.0	85.0	85.0	85.0																																																																										
		実績値 85.0	92.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	蚊の成長抑制剤を配布した自治会数	目標値 42.0	42.0	42.0	42.0																																																																										
		実績値 42.0	28.0																																																																												
	殺鼠剤を配布した世帯数	目標値 169.0	169.0	169.0	169.0																																																																										
		実績値 169.0	118.0																																																																												
	スズメバチの巣の駆除件数	目標値 85.0	85.0	85.0	85.0																																																																										
		実績値 85.0	92.0																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124250000 環境部 環境政策課			事業期間	H31年度	～	R4年度
事務事業名	桃山墓地ブロック壁改修事業				会計区分	一般	
予算事業名	桃山墓地ブロック壁改修事業				短縮コード		
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D X 活用		
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保		公民連携		
根拠法令等	宮崎市墓地及び納骨堂の設置等に関する条例				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震の際のブロック塀崩壊による死亡事故を受け、点検を行った桃山墓地に設置されている危険なブロック壁の改修を行う。
事業目的	周辺住民や墓地使用者の安全を確保する。
事業概要	<p>工事に影響がある墓石等の移転を行い、ブロック壁の改修工事を行う。</p> <p>1. 場所：宮崎市京塚2丁目225番地 桃山墓地西側</p> <p>2. 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和元年度             <ul style="list-style-type: none"> <li>①工事設計業務委託 ②墓地移転補償費算定業務委託</li> </ul> </li> <li>(2) 令和2年度             <ul style="list-style-type: none"> <li>①墓地使用者への墓地移転交渉及び移転契約</li> </ul> </li> <li>(3) 令和3年度             <ul style="list-style-type: none"> <li>①建物等事前調査業務委託 ②改修工事（一部を令和4年度に繰越）</li> </ul> </li> <li>(4) 令和4年度             <ul style="list-style-type: none"> <li>①改修工事</li> <li>②建物等事後調査業務委託</li> </ul> </li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	24,172	4,600

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124250000 環境部 環境政策課			事業期間	H29年度	～	R4年度
事務事業名	桃山墓地整備事業				会計区分	墓地	
予算事業名	桃山墓地整備事業				短縮コード		
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード		
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用			
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保	公民連携			
根拠法令等	宮崎市墓地及び納骨堂の設置等に関する条例				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市営8墓地については、宮崎市墓地基本計画に基づき、平成20年度から環境整備事業を行っており、桃山墓地については、平成29年度～令和4年度を予定として整備事業に取り組んでいる。
事業目的	宮崎市墓地基本計画に基づき、桃山墓地の環境整備を行い、事業完了後には使用区画の再貸出し及び管理料の徴収を開始する。
事業概要	<p>市営桃山墓地の使用者特定、無縁墳墓改葬、環境整備を実施する。</p> <p>1. 場所：宮崎市京塚2丁目225番地</p> <p>2. 面積：22,850m<sup>2</sup></p> <p>3. 整備内容</p> <p>(1) 平成29年度：無縁墳墓改葬</p> <p>(2) 平成30年度：無縁墳墓改葬</p> <p>(3) 令和元年度：無縁墳墓改葬</p> <p>(4) 令和2年度：整備工事（参道整備、水場、花殻置場、駐車場、再貸出区画）</p> <p>(5) 令和3年度：①整備工事（参道整備、法面保護工事） ②合葬墓設置箇所の法面改修工事 ③合葬墓設置</p> <p>(6) 令和4年度：①整備工事（参道整備） ②危険箇所への安全対策工事 ③土地鑑定業務委託</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	17,092	15,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0124500000 環境部 環境業務課		事業期間	H15年度	～	なし
事務事業名	地域環境美化推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	地域環境美化推進事業			短縮コード	06907	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市分別大使設置要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>分別されず排出されるごみが多かったことから平成15年度からスタートした自治会組織を主体とした地域の環境美化活動事業で、自治会から原則2名（小規模の自治会では1名）を分別大使として選出していただき、市で登録している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクル率 令和元年度 国：19.6%、中核市平均：18.7%、宮崎市：15.3%</li> <li>・宮崎市は中核市62団体中39番目</li> </ul>
事業目的	ごみ集積所の美化を通じて環境美化活動を推進する。
事業概要	<p>1. 正しいごみの出し方やごみ集積所の清潔保持、ごみ減量化・リサイクルに関する指導・啓発、不法投棄等の発見などを活動内容としてボランティアで活動する自治会選出の分別大使を登録し、自治会活動を基本とした市民と市の協働による地域環境美化活動を推進する。</p> <p>(1)事業内容 見学会の実施(エコクリーンブラザみやざき)                  分別大使には、分別大使ハンドブックを配布                  分別大使には環境美化活動のためゴム手袋を配布                  10年以上従事された方には、感謝状と記念品を贈呈</p> <p>※令和3年度登録者 1,133名(内新規登録 668名)</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,100	4,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・分別大使を通じて地域住民に対して正しいごみ分別の指導・啓発を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ハンドブックの配布と分別大使による地域での分別指導				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・啓発が進むことにより分別が改善され取り残しが減り、集積所周辺の美化が保たれる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・正しい分別がなされることで、資源化（リサイクル）率の向上が図られる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	分別大使ハンドブック配布数		目標値		1,133	1,150		1,150	取り残しシールの使用量実績(枚)		目標値	450,000	445,000	395,000	390,000
			実績値		1,133						実績値	409,390	398,240		
			目標値								目標値				
			実績値								実績値				
			目標値								目標値				
		実績値							実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124500000 環境部 環境業務課		事業期間	H29年度	～	なし
事務事業名	事業系一般廃棄物適正処理推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	事業系一般廃棄物適正処理推進事業			短縮コード	11240	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	○	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 宮崎市廃棄物の適正処理、減量化及び資源化等に関する条例第22条、23条、23条2			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	事業系廃棄物の適正処理を推進するため、排出事業者に対し、許可業者への委託の徹底と分別、減量、資源化等の推進に関する指導啓発を行う。
事業目的	事業系一般廃棄物の適正処理を推進する。
事業概要	<p>1. 事業系一般廃棄物の排出事業者への啓発を目的として、保健所、宮崎商工会議所を通じ、事業系廃棄物の適正マニュアルを配布する。          ※商工会議所 4,000部 保健所講習 300部 減量計画書提出依頼添付 460部 立入検査時配布 70部 研修会400部（窓口配布分除く）</p> <p>2. 事業系一般廃棄物の多量排出者である事業用大規模建築物を保有する、また占有する事業者に対して、条例（宮崎市廃棄物の適正処理、減量化及び資源化に関する条例第23条の2）に基づく減量計画書の提出、立入検査を行い、適正処理の推進を図る。</p> <p>3. 事業用大規模建築物の所有者、占有者を対象に、研修会を開催する。</p> <p>※事業系一般廃棄物とは、事業者から排出される廃棄物のうち産業廃棄物以外のごみのこと（例）生ごみ、古紙等</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,824	4,830

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・事業系廃棄物の適正処理の周知 ・研修会を実施する		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・事業系廃棄物の適正マニュアルの配布 ・研修会実施				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・事業者が適正処理についての、正しい知識を得て、適正処理を行う。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・事業者が、事業系一般廃棄物を適正に処理する。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	事業系廃棄物の適正マニュアルの配布数	目標値	5,230	5,230	5,230	5,230		通報による立入指導件数	目標値					
		実績値	5,590	5,150					実績値		7			
	大規模建築物事業者への立入検査	目標値	67	71	70	70		一般廃棄物収集運搬業者の契約事業者数	目標値	11,470	11,750	11,880	12,010	
		実績値	67	71					実績値	11,470	10,758			
	研修会開催数	目標値	1	1	1	1		目標値						
実績値		0	0			実績値								

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124500000 環境部 環境業務課		事業期間	H3年度	～	なし
事務事業名	家庭系生ごみ減量促進事業			会計区分	一般	
予算事業名	家庭系生ごみ減量促進事業			短縮コード	06913	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市家庭用電動生ごみ処理機購入費補助金交付規則 他			戦略PJ	3-3	

## ①事業概要

課題・背景	可燃ごみの減量化は、CO2の削減に繋がるため本市の課題となっている。生ごみ処理機器による可能な限りの自家処理により、生ごみを堆肥化し減量化を図ることが環境問題に寄与すること、ごみ処理経費の負担減や家庭菜園等の趣味に活かせることとなるため市民の関心も高い。
事業目的	可燃ごみの約4割を占める生ごみを自家処理し、可燃ごみの減量化と堆肥化を推進する。
事業概要	<p>【対象】</p> <p>①生ごみ処理器：過去に生ごみ処理器の支給及び家庭用電動生ごみ処理機の補助金交付を受けていない。又は、前回の支給及び交付から10年を経過し、破損等により使用不能となっている世帯。</p> <p>②家庭用電動生ごみ処理機：過去に生ごみ処理器の支給及び家庭用電動生ごみ処理機の補助金交付を受けていない。又は、前回の支給及び交付から10年を経過し、破損等により使用不能となっている世帯。市税の滞納がなく暴力関係者でない。</p> <p>【手段】生ごみ処理器（屋外型又は屋内型）の支給          家庭用電動生ごみ処理機購入費の補助 購入金額の2分の1を補助（上限2万円）          ※購入先は、市内販売店、通信販売やインターネット（個人間取引や中古品は対象外。）          市広報や自治会班回覧等での周知。生ごみ処理器使い方研修会（年2回）の実施。</p> <p>【D X】コンポストの使い方等動画を作成し、市HPやSNSなどを活用した市民への周知方法を検討。</p> <p>【新規事業分】          令和5年度に新たな種類の生ごみ処理器をモニタリングのために支給し、それぞれの特性に合った効果的な使用方法などの情報を蓄積し、令和6年度以降の事業の見直しに反映させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみ処理器（ダンボール型・バッグ型・木製型）をモニタリングのため支給（各10個）。</li> <li>・使用感や生ごみ処理量実績等のアンケートを実施。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,022	6,260

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	補助内容について、対象を新規のみに限定するなど見直しの検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・生ごみ処理器を無料支給する。 ・電動生ごみ処理機の購入費の一部を補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・生ごみ処理器の活用 ・電動生ごみ処理機の活用				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・生ごみの減量化 ・生ごみの資源化（堆肥化）				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・生ごみの堆肥化による可燃ごみの減量 ・資源循環への市民の意識醸成				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	生ごみ処理器支給件数		目標値	500	600	501		485	生ごみ処理器等による生ごみ自家処理量（推計）（t）		目標値		988.0	1,098.0
			実績値	628	501				実績値		764.0	875.0		
	電動生ごみ処理機支給件数		目標値	80	80	83		90	目標値					
			実績値	80	83				実績値					
			目標値						目標値					
			実績値						実績値					



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012450000 環境部 環境業務課		事業期間	S57年度	～	なし
事務事業名	資源物集団回収推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	資源物集団回収推進事業			短縮コード	8795	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	×	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市資源物集団回収推進事業実施要綱他			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	近年の価値観及び生活様式の多様化に伴い、地域に対する住民の関心及び住民相互のつながりが希薄化し、自治会加入率の低下や、地域の活動に参加する住民が減少している。 一方で、資源循環型社会の形成のため、資源物の再資源化がますます重要となっている。								
事業目的	ごみの減量化及びリサイクルに対する市民意識の向上を図るとともに、地域コミュニティの活性化に資する。								
事業概要	<p>(1) 対象 自治会、子ども会、高齢者団体等の団体で、資源物（古紙・缶・リターナルびん・家庭用廃食用油）の回収を定期的実施できる団体</p> <p>(2) 内容 上記団体が回収した資源物を回収業者が買い上げ、市は上記団体に対し回収量に応じた報償金を交付する。</p> <p style="text-align: center;">報償金単価（1kgあたり）</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>古紙</td> <td>6円</td> </tr> <tr> <td>缶</td> <td>4円</td> </tr> <tr> <td>びん</td> <td>4円</td> </tr> <tr> <td>（1リットルあたり）家庭用廃食用油</td> <td>30円</td> </tr> </table>	古紙	6円	缶	4円	びん	4円	（1リットルあたり）家庭用廃食用油	30円
古紙	6円								
缶	4円								
びん	4円								
（1リットルあたり）家庭用廃食用油	30円								

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,583	8,380

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・集団回収を行う団体へ報償金を支給する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・資源物の回収を積極的に行う。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ごみの減量化やリサイクルに関する市民の意識向上する。 ・地域コミュニティが活性化する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・資源物のリサイクルが促進される。 ・住民相互の交流を促進し地域の連帯感が醸成される。																																																																														
➡	➡	➡																																																																															
活動指標	成果指標																																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">資源物回収登録団体数（古紙・缶等）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">191</td> <td style="text-align: center;">183</td> <td style="text-align: center;">182</td> <td style="text-align: center;">182</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">183</td> <td style="text-align: center;">182</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	資源物回収登録団体数（古紙・缶等）	目標値	191	183	182	182	実績値	183	182				目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">資源物回収量（古紙・缶等）(t)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">900.0</td> <td style="text-align: center;">900.0</td> <td style="text-align: center;">915.0</td> <td style="text-align: center;">915.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">960.0</td> <td style="text-align: center;">902.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実施率（古紙・缶等）(%) ※実施団体数／登録団体数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">78.0</td> <td style="text-align: center;">78.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">78.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	資源物回収量（古紙・缶等）(t)	目標値	900.0	900.0	915.0	915.0	実績値	960.0	902.0			実施率（古紙・缶等）(%) ※実施団体数／登録団体数	目標値			78.0	78.0	実績値	80.0	78.0				目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
資源物回収登録団体数（古紙・缶等）	目標値	191	183	182	182																																																																												
	実績値	183	182																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
資源物回収量（古紙・缶等）(t)	目標値	900.0	900.0	915.0	915.0																																																																												
	実績値	960.0	902.0																																																																														
実施率（古紙・缶等）(%) ※実施団体数／登録団体数	目標値			78.0	78.0																																																																												
	実績値	80.0	78.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012450000 環境部 環境業務課		事業期間	H31年度	～	なし
事務事業名	一般廃棄物収集運搬事業			会計区分	一般	
予算事業名	一般廃棄物収集運搬事業			短縮コード	02798	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	○	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>【背景】市には「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき生活系一般廃棄物の収集・運搬・処分を行う義務がある。</p> <p>【課題】平成31年度以降は全ての生活系一般廃棄物の収集運搬業務を民間へ委託しているが、国の方針に従い、ごみ処理方法が変更となった場合に、それに合わせて収集体制を変更する必要がある。</p>
事業目的	効率的で安定した収集運搬体制により生活系一般廃棄物の適正な処理に努める。
事業概要	<p>1. 収集運搬業務委託 家庭から排出されるごみ（生活系一般廃棄物）を収集し、処理施設まで運搬を行う。 収集車両を効率的に運用するため、宮崎市内を旧宮崎市域（北A、北B、南A、南B）、旧佐土原町域、旧田野町域、旧高岡町域、旧清武町域の8つのエリアに分けて収集日程を設定している。</p> <p>(1) 収集日程 可燃物〈週2回〉 不燃物・金属類、その他資源物（蛍光灯、乾電池等）〈月1回〉 空き缶・空きびん、ペットボトル〈月2回〉 プラスチック製容器包装〈週1回〉</p> <p>なお、定期的な収集以外にも、粗大ごみ収集（事前申込制）、不法投棄調査業務、市道上の動物死骸回収業務などを行っている。</p> <p>2. 収集運搬管理 クラウドシステム及びGPS情報を活用した収集状況（収集車の位置、移動履歴等）の把握により、市民からの問い合わせに対する迅速な対応や、効率的な収集車の運用を可能とする。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,269,193	1,257,854

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	コストダウンや財源となるごみ処理手数料の適正化について、早期に検討を開始すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市民が排出した生活系一般廃棄物の効率的で安定した収集運搬。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・必要な日数の回収を実施。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・生活系一般廃棄物の効率的で安定した収集運搬につながる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・生活系一般廃棄物の適正処理が図れる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	収集日数	目標値	258.0	259.0	257.0	257.0		収集達成率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	258.0	259.0					実績値	100.0	100.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124500000 環境部 環境業務課		事業期間	H14年度	～	なし
事務事業名	家庭系ごみ処理手数料事業			会計区分	一般	
予算事業名	家庭系ごみ処理手数料事業			短縮コード	06957	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	○	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市廃棄物の適正処理、減量化及び資源化等に関する条例・規則			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>昨今の重油高により指定収集袋の製造単価上昇し、指定収集袋関連費用（歳出）が手数料収入（歳入）の大半を占める様相となってきた。また、国際情勢の影響を受け、指定収集袋の納品が遅延し品薄となる事態が他自治体では生じている。</p> <p>◎指定収集袋製造単価                  【燃やせるごみ（大）】 R5参考見積（R4.5）183.7円 R4予算要求時 140.8円 R4契約単価 94.28円（落札率66%）                  【燃やせないごみ（大）】 R5参考見積（R4.5）196.6円 R4予算要求時 143円 R4契約単価 114.63円（落札率80%）</p>
事業目的	ごみの減量化及び資源化を推進する。
事業概要	<p>1 指定収集袋の製造と処理手数料                  市民に対し指定収集袋「燃やせるごみ専用」と「燃やせないごみ専用」（以下「有料袋」という）を販売することで、一般廃棄物処理手数料（以下「手数料」という）を徴収する。                  手数料（有料袋10枚1組で販売）※R1.10から消費税率引き上げに伴い料金改定                  大袋（40ℓ）407円 中袋（30ℓ）305円 小袋（20ℓ）203円 特小袋（10ℓ）101円</p> <p>2 有料袋の在庫管理・配送等                  有料袋の在庫管理・配送業務を業者に委託するとともに、宮崎市直営の「指定ごみ袋流通管理センター」で受注等の業務を行っている。 委託期間：令和4年4月1日～令和9年3月31日</p> <p>3 手数料の収納事務委託                  取扱店登録をしたスーパー、コンビニエンスストア、商店等（438店舗 令和4年3月末）と委託契約を締結。取扱店は手数料と引き換えに袋を交付し、市へ手数料を納付する。市は取扱店に対し委託料を支払う。                  委託期間： 令和4年4月1日～令和9年3月31日                  委託料： 処理手数料×委託料割合（8%）×消費税</p> <p>4 取扱店からの受注連絡方法を電話やFAXからlogoフォームを用いた形式へ段階的に移行予定。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	180,530	257,350

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	コストダウンについて検討するとともに、ごみ処理等の手数料の適正化について、早期に検討を開始すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有料袋の適正な管理を行う。</li> </ul>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有料袋が過剰在庫や欠品にならない適切な数量の在庫を行う。</li> <li>・市民の利便性を向上させる。</li> </ul>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の適正な排出を促し、環境への負荷を減らす。</li> </ul>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの減量やリサイクルの推進が図られ、燃やせるごみ、燃やせないごみの排出量が抑制される。</li> </ul>																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>指定ごみ袋の平均在庫回転率</td> <td>目標値</td> <td>1以上</td> <td>1以上</td> <td>1以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>2.0</td> <td>2.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">有料袋取扱店舗数（店）</td> <td>目標値</td> <td>550</td> <td>550</td> <td>550</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>459</td> <td>438</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	指定ごみ袋の平均在庫回転率	目標値	1以上	1以上	1以上		実績値	2.0	2.3		有料袋取扱店舗数（店）	目標値	550	550	550	実績値	459	438			目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>燃やせるごみ収集量（t） （生活系ごみ）</td> <td>目標値</td> <td>67,947.0</td> <td>69,097.0</td> <td>67,726.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>67,979.0</td> <td>67,327.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">燃やせないごみ収集量（t） （生活系ごみ）※金属類含む</td> <td>目標値</td> <td>3,114.0</td> <td>3,333.0</td> <td>3,186.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>3,319.0</td> <td>3,135.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	燃やせるごみ収集量（t） （生活系ごみ）	目標値	67,947.0	69,097.0	67,726.0		実績値	67,979.0	67,327.0		燃やせないごみ収集量（t） （生活系ごみ）※金属類含む	目標値	3,114.0	3,333.0	3,186.0	実績値	3,319.0	3,135.0			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																				
活動指標	指定ごみ袋の平均在庫回転率	目標値	1以上	1以上	1以上																																																																				
		実績値	2.0	2.3																																																																					
	有料袋取扱店舗数（店）	目標値	550	550	550																																																																				
		実績値	459	438																																																																					
	目標値																																																																								
	実績値																																																																								
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																				
成果指標	燃やせるごみ収集量（t） （生活系ごみ）	目標値	67,947.0	69,097.0	67,726.0																																																																				
		実績値	67,979.0	67,327.0																																																																					
	燃やせないごみ収集量（t） （生活系ごみ）※金属類含む	目標値	3,114.0	3,333.0	3,186.0																																																																				
		実績値	3,319.0	3,135.0																																																																					
	目標値																																																																								
	実績値																																																																								

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0124500000 環境部 環境業務課		事業期間	H24年度	～	なし
事務事業名	資源物持ち去り防止対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	資源物持ち去り防止対策事業			短縮コード	09764	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	×	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市廃棄物の適正処理、減量化及び資源化に関する条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	ごみ集積所から収集日に排出される資源物を持ち去る行為が多発していたため、平成24年4月に条例を改正し、同行為を禁止するとともに、同年10月以降、罰則規定が適用されることとなった。
事業目的	市民と協働で作りに上げてきたリサイクルシステムを堅持し、資源物を有効活用した環境負荷の少ない循環型社会を目指す。
事業概要	<p>1. 持ち去り防止パトロールの実施により持ち去り者への指導、禁止命令交付、告発及びそれに伴う情報収集を行う。</p> <p>(1) パトロール体制 警察OBの会計年度任用職員4名が2名ずつチームを組んで車両に搭乗し集積所からの持ち去りを監視する。監視は、定期パトロールと市民からの通報があった集積所付近のパトロールを実施している。</p> <p>2. 集積所に配布しているごみ集積所防護ネットに、警告表示布を貼付することにより、周辺住民への注意喚起及び持ち去り者への警告を行う。</p> <p>令和2年度作成枚数 900枚 令和3年度作成枚数 1,340枚 令和4年度作成予定枚数 893枚</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,939	8,960

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民からの持ち去り情報をもとに監視指導を行う。</li> <li>警告表示布を配布する</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日々の持ち去り者への指導の強化</li> <li>警告表示布の配布</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>持ち去り件数の減少に伴い指導件数が減少する。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>持ち去り者がいなくなることで資源物の安定的な収集が実現し、有効活用が促進される。</li> </ul>																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">活動指標</th> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2"></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>監視日数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">227</td> <td style="text-align: center;">223</td> <td style="text-align: center;">225</td> <td style="text-align: center;">225</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">227</td> <td style="text-align: center;">223</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">警告表示布の配布数</td> <td rowspan="2">目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">900</td> <td style="text-align: center;">970</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">947</td> <td style="text-align: center;">1,072</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	監視日数	目標値	227	223	225	225			実績値	227	223			警告表示布の配布数	目標値		900	970	1,000	1,000	実績値	947	1,072			目標値						実績値						<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2"></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指導件数(口頭指導・警告書・禁止命令・告発合計)</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	指導件数(口頭指導・警告書・禁止命令・告発合計)	目標値							実績値	5	9				目標値							実績値							目標値							実績値					
活動指標				指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																				
	監視日数	目標値	227			223	225	225																																																																																					
		実績値	227	223																																																																																									
警告表示布の配布数	目標値		900	970	1,000	1,000																																																																																							
		実績値	947	1,072																																																																																									
	目標値																																																																																												
	実績値																																																																																												
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																							
			指導件数(口頭指導・警告書・禁止命令・告発合計)	目標値																																																																																									
		実績値	5	9																																																																																									
	目標値																																																																																												
	実績値																																																																																												
	目標値																																																																																												
	実績値																																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124500000 環境部 環境業務課		事業期間	H28年度	～	なし
事務事業名	生活系一般廃棄物の適正排出管理事業				会計区分	一般
予算事業名	生活系一般廃棄物の適正排出管理事業				短縮コード	10787
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	○
	主要施策	5	廃棄物対策の推進		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市ごみ集積所防護ネット支給に関する要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	ごみ集積所の管理は、原則自治会で行われているが、地域の環境美化を維持するための取組みが市民から求められている。
事業目的	生活系一般廃棄物の適正な排出に伴う住民周知をはじめ、ごみ集積所に関連する調査や管理に市民と共に取組み、地域の環境美化を推進する。
事業概要	<p>1 対象 市民</p> <p>2 主な内容</p> <p>(1) 収集日程カレンダーや分別ハンドブックの配布 【カレンダー】（R4年度版）作成部数 223,900部 ※分別ハンドブックは収集方法見直し時に作成する。</p> <p>(2) 集積所用啓発看板の配布 R3配布数 日程看板 210枚 美化看板 70枚</p> <p>(3) 分別指導のための取り残しシールを作成 R3使用枚数 398,240(可燃不燃 46,902 資源 331,458 古紙衣類 19,880)</p> <p>(4) デジタル技術を活用しごみ分別アプリやAIを取り入れたチャットボットを導入 【さんあーる】ダウンロード数102,949 R4.4.1現在 【チャットボット】R4.3 利用率59.4%(ユーザー数/起動数)</p> <p>(5) 集積所防護ネットの配布 R3配布数 青755枚 黄317枚</p> <p>(6) 自治会に対する集積所ボックス設置補助金の交付 R3実績 15件 680,000円(内倉庫1件)</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	24,845	33,884

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	さんあーるの活用を促進させ、分別ハンドブックを希望配付制にする等、事業内容について引き続き検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正しい分別の周知啓発を行う。</li> <li>防護ネットの配布等を行う。</li> </ul>	➡	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル技術を活用した分別に対する啓発周知。</li> <li>集積所の美化のために防護ネットを配布。</li> </ul>	➡	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>啓発が進むことにより分別が改善され取り残しが減り、集積所周辺の美化が保たれる。</li> </ul>	➡	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>適正な排出が浸透し、地域の生活環境が保全され、公衆衛生が向上する。</li> </ul>																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ごみ分別アプリダウンロード数</td> <td>目標値</td> <td>80,000.0</td> <td>95,000.0</td> <td>105,000.0</td> <td>110,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>84,683.0</td> <td>102,949.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">チャットボットによる回答数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>21,000.0</td> <td>31,913.0</td> <td>31,913.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>31,913.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">防護ネットの配布数</td> <td>目標値</td> <td>900.0</td> <td>970.0</td> <td>1,000.0</td> <td>1,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>947.0</td> <td>1,072.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	ごみ分別アプリダウンロード数	目標値	80,000.0	95,000.0	105,000.0	110,000.0	実績値	84,683.0	102,949.0			チャットボットによる回答数	目標値		21,000.0	31,913.0	31,913.0	実績値		31,913.0			防護ネットの配布数	目標値	900.0	970.0	1,000.0	1,000.0	実績値	947.0	1,072.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">取り残しシールの使用量実績（枚）</td> <td>目標値</td> <td>450,000.0</td> <td>445,000.0</td> <td>395,000.0</td> <td>390,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>409,390.0</td> <td>398,240.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	取り残しシールの使用量実績（枚）	目標値	450,000.0	445,000.0	395,000.0	390,000.0	実績値	409,390.0	398,240.0				目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
ごみ分別アプリダウンロード数	目標値	80,000.0	95,000.0	105,000.0	110,000.0																																																																												
	実績値	84,683.0	102,949.0																																																																														
チャットボットによる回答数	目標値		21,000.0	31,913.0	31,913.0																																																																												
	実績値		31,913.0																																																																														
防護ネットの配布数	目標値	900.0	970.0	1,000.0	1,000.0																																																																												
	実績値	947.0	1,072.0																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
取り残しシールの使用量実績（枚）	目標値	450,000.0	445,000.0	395,000.0	390,000.0																																																																												
	実績値	409,390.0	398,240.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124500000 環境部 環境業務課		事業期間	H27年度	～	なし
事務事業名	資源物（衣類・古紙）収集運搬事業			会計区分	一般	
予算事業名	資源物（衣類・古紙）収集運搬事業			短縮コード	12253	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	○	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>【背景】市には「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき生活系一般廃棄物（衣類・古紙）の収集・運搬・処分を行う義務がある。</p> <p>【課題】衣類については、処分費用が流動的であるため、資源物としての収集が困難になる恐れがある。</p>
事業目的	効率的で安定した収集運搬体制により資源物の適正な収集及びリサイクルの推進を行う。
事業概要	<p>1. 市内全域の「衣類・古紙」を月4回収集する。          契約相手方：宮崎地区製紙原料直納協同組合          契約期間：単年度</p> <p>(1) 衣類          衣類全般（綿や羽毛が入ったものを除く）          ※衣類と古布の処理費用を抑えるため平成31年度から古布（タオル、シャツ、カーテンなど）の分別を「燃えるごみ」に変更し対象をリサイクル対象を衣類のみとした。</p> <p>(2) 古紙          新聞、段ボール、雑がみ（チラシや雑誌）、紙パックの4種類に分別して収集          収集した古紙は種類に応じた単価で売却を行う。          ※売却価格：新聞5.7円/kg、段ボール7.4円/kg、雑がみ2.9円/kg、紙パック2.9円/kg</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	271,783	286,640

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・市民が排出した衣類・古紙の効率的で安定した収集運搬を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・必要な日数の回数を実施</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・衣類・古紙の効率的で安定した収集運搬につながる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・衣類・古紙の適正処理が図れる。</p>																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">収集日数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">240</td> <td style="text-align: center;">240</td> <td style="text-align: center;">240</td> <td style="text-align: center;">240</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">240</td> <td style="text-align: center;">240</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	収集日数	目標値	240	240	240	240	実績値	240	240			活動指標	目標値					実績値					目標値					実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">収集達成率</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	収集達成率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	実績値	100.0	100.0			成果指標	目標値					実績値					目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
収集日数	目標値	240	240	240	240																																																																								
	実績値	240	240																																																																										
活動指標	目標値																																																																												
	実績値																																																																												
	目標値																																																																												
	実績値																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
収集達成率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0																																																																								
	実績値	100.0	100.0																																																																										
成果指標	目標値																																																																												
	実績値																																																																												
	目標値																																																																												
	実績値																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124500000 環境部 環境業務課		事業期間	S16年度	～	なし
事務事業名	し尿収集運搬事業			会計区分	一般	
予算事業名	し尿収集運搬事業			短縮コード	02869	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			戦略P J		

## ①事業概要

課題・背景	廃棄物の処理及び清掃に関する法律で、一般廃棄物（し尿）の適正な収集運搬及び処理は、市町村の義務とされている。旧4町域については、し尿汲取により発生した手数料の徴収業務も委託している。公共下水道等の普及促進に伴う汲取世帯の減少や点在化への対応が課題である。
事業目的	環境保全及び公衆衛生のため、し尿の収集運搬及び、し尿汲取手数料の徴収を適正に行う。
事業概要	<p>(1) 対象 宮崎市全域のし尿汲取利用者（一般世帯、事業所、仮設トイレ、公営施設）</p> <p>(2) 内容 し尿を汲み取り、旧宮崎市域及び田野・高岡・清武町域は宮崎市衛生処理センター、佐土原地域は佐土原クリーンパークまで適正に運搬し搬入する。し尿汲取手数料の徴収業務を行う。（ただし、旧宮崎市分については、直営）</p> <p>(3) 委託先 株式会社宮崎衛生公社（旧宮崎市域）                  有限会社佐土原サニタリー（佐土原町域）                  株式会社産商（田野・高岡・清武町域）                  ※法令に基づき委託することのできる業者への委託</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	261,028	267,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>・し尿を汲み取り、宮崎市衛生処理センター、佐土原クリーンパークまで適切に運搬すると共に、汲取手数料を徴収する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・必要な日数の回収を実施。                  ・収納率向上のため、督促状発送や滞納者宅等への訪問を実施。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・し尿収集率100%を達成されることで、衛生環境が確保され、生活の質の向上が図られる。                  ・収納率が高い水準で維持できる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・し尿汲取を必要とする対象者に適切に対応し、環境保全と公衆衛生の確保を継続する。</p>																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">収集日数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">243</td> <td style="text-align: center;">242</td> <td style="text-align: center;">243</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">243</td> <td style="text-align: center;">242</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	収集日数	目標値	243	242	243	実績値	243	242		活動指標	目標値				実績値				目標値				実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">収集達成率</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">現年分収納率</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">99.8</td> <td style="text-align: center;">99.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	収集達成率	目標値	100.0	100.0	100.0	実績値	100.0	100.0		現年分収納率	目標値	100.0	100.0	100.0	実績値	99.8	99.6		目標値				実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
活動指標	収集日数	目標値	243	242	243																																																														
		実績値	243	242																																																															
	活動指標	目標値																																																																	
		実績値																																																																	
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
成果指標	収集達成率	目標値	100.0	100.0	100.0																																																														
		実績値	100.0	100.0																																																															
	現年分収納率	目標値	100.0	100.0	100.0																																																														
		実績値	99.8	99.6																																																															
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012460000 環境部 環境指導課		事業期間	H10年度	～	
事務事業名	公害防止対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	公害防止対策事業			短縮コード	2552	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	自然環境の保全	公民連携	×	
根拠法令等	騒音規制法等			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	公害防止関連法（騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、宮崎市公害防止条例及びあき地に放置された雑草又は枯草の除去に関する条例）に基づき、工場や事業場等に対して、関連法令の遵守や公害防止対策についての指導を行い、環境保護と市民の生活環境の保全を図る。
事業目的	市民の生活環境を保全する取組を推進する。
事業概要	<p>○主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民からの環境相談の受付とその解決</li> <li>・騒音、振動、悪臭の発生施設に対する調査と指導</li> <li>・特定建設作業の騒音、振動防止の指導</li> <li>・あき地の管理者に対する雑草や枯草の刈取依頼</li> </ul> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情相談対応件数：169件</li> <li>・特定施設届出件数：76件（大気5件、水質47件、騒音3件、振動1件、市条例20件）</li> <li>・特定建設作業届出件数：80件（騒音29件、振動18件、市条例33件）</li> <li>・あき地の雑草等の相談対応件数：317件</li> <li>・建設リサイクル合同パトロール（建築行政課と合同）</li> <li>・特定建設作業実施の届出状況の確認（騒音規制法、振動規制法、宮崎市公害防止条例）（R3年度112作業場）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	11,694	12,434

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民からの環境相談等を受付、解決を図る。</li> <li>・工場や事業場に対して、関係法令の遵守や公害防止対策についての指導を行う。</li> <li>・あき地の管理者に対する雑草や枯草の刈取依頼</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民からの環境相談等の解決を図る。</li> <li>・工場や事業場が公害防止の改善や対策を行い、法令を遵守する。</li> <li>・あき地の管理者が雑草を刈り取る。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工場や事業場等に対する環境相談が解決する。</li> <li>・雑草地に対する環境相談が解決する。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の生活環境が保全される。</li> </ul>																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">活動指標</th> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">環境相談対応件数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">247.0</td> <td style="text-align: center;">170.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">あき地の雑草等の相談対応件数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">270.0</td> <td style="text-align: center;">317.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	環境相談対応件数（件）	目標値						実績値		247.0	170.0			あき地の雑草等の相談対応件数（件）	目標値						実績値		270.0	317.0				目標値							実績値						<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果指標</th> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">苦情相談継続数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">あき地の雑草等の刈取実施率（%）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">85.0</td> <td style="text-align: center;">85.0</td> <td style="text-align: center;">85.0</td> <td style="text-align: center;">85.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">81.5</td> <td style="text-align: center;">91.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	苦情相談継続数（件）	目標値						実績値		5.0	3.0			あき地の雑草等の刈取実施率（%）	目標値		85.0	85.0	85.0	85.0	実績値		81.5	91.4				目標値							実績値					
活動指標		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																								
	環境相談対応件数（件）	目標値																																																																																													
実績値			247.0	170.0																																																																																											
あき地の雑草等の相談対応件数（件）	目標値																																																																																														
	実績値		270.0	317.0																																																																																											
	目標値																																																																																														
	実績値																																																																																														
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																									
	苦情相談継続数（件）	目標値																																																																																													
実績値			5.0	3.0																																																																																											
あき地の雑草等の刈取実施率（%）	目標値		85.0	85.0	85.0	85.0																																																																																									
	実績値		81.5	91.4																																																																																											
	目標値																																																																																														
	実績値																																																																																														



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012460000 環境部 環境指導課		事業期間	H20年度	～	
事務事業名	自動車交通騒音対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	自動車交通騒音対策事業			短縮コード	2556	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	自然環境の保全	公民連携	×	
根拠法令等	騒音規制法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	騒音規制法に基づき、市内の主要幹線道路で自動車交通騒音等を調査し、市民の生活環境の保全を図る。
事業目的	市民の生活環境を保全する取組を推進する。
事業概要	<p>○騒音規制法第18条に基づく市内幹線道路における自動車交通騒音の常時監視</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回・24時間</li> <li>・例年、暗騒音の少ない1月中～下旬に調査を実施</li> </ul> <p>※市内の国・県道のうち20路線を選定し、うち4路線ずつローテーションで調査する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①1路線につき1箇所2地点（道路境界及び背後地）で騒音測定を行う。</li> <li>②①と併せ、自動車交通量調査（上下車線別・車種別）を行う。</li> <li>③いずれも24時間連続で測定及び調査を行う。</li> </ol> <p>※環境基準達成率：4路線の昼間（6:00～22:00）、夜間（22:00～6:00）それぞれの測定値計8つの値のうち7つが環境基準を達成した際に達成率87.5%となる。</p> <p>※自動車騒音が環境省令で定める要請限度を超え、道路周辺の生活環境が著しく損なわれると認めるときは、都道府県公安委員会に対し、道路交通法の規定による措置を執るべきことを要請する。（騒音規制法第17条）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,795	3,150

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・自動車交通騒音・交通量等を調査するとともに、必要に応じて関係機関へ情報提供を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・自動車交通騒音及び交通量の状況を把握する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・環境基準を達成したかどうか判断できる。 ・要請限度を超過した場合は、必要な措置を公安委員会に要請する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・市民の生活環境が保全される。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	自動車交通騒音及び交通量監視地点数（地点）	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0	
		実績値	4.0	4.0			
		目標値					
		実績値					
		目標値					
	実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	自動車交通騒音測定における環境基準達成率（%）	目標値	87.5	87.5	87.5	87.5	
		実績値	100.0	87.5			
		目標値					
		実績値					
		目標値					
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0124600000 環境部 環境指導課		事業期間	H16年度	～	
事務事業名	ダイオキシン類対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	ダイオキシン類対策事業			短縮コード	2557	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X活用	×	
	主要施策	4	自然環境の保全	公民連携	×	
根拠法令等	ダイオキシン類対策特別措置法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	ダイオキシン類対策特別措置法に基づき環境の測定や事業場に対する監視と指導を行い、環境保護と市民の生活環境の保全を図る。
事業目的	市民の生活環境を保全する取組を推進する。
事業概要	<p>○ダイオキシン類対策特別措置法第26条に基づく環境中の汚染状況の常時監視</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大気1地点（年4回）、水質4地点、底質2地点、土壌5地点、地下水3地点</li> </ul> <p>○ダイオキシン類対策特別措置法第34条第1項に基づく立入検査の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内に特定施設を設置している事業場への立入検査（書類検査）</li> <li>・水質基準が適用される2事業場3施設（エコクリーンプラザみやざき、宮崎処理場、大淀処理場）</li> </ul> <p>※特定施設の「廃棄物焼却炉」の立入検査は環境指導課監視指導係が実施している。          ※令和3年度までは立入検査を行っていたが、市所管施設であることから、費用削減を図るため、令和4年度から事業場の自主測定結果をもって判断することとしている。</p> <p>○その他ダイオキシン類対策特別措置法に基づく事務（特定施設設置届出事務等）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,955	4,450

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイオキシン類による環境中の汚染状況を常時監視する。</li> <li>・工場や事業場に対して、関係法令の遵守や公害防止対策についての指導を行う。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全体の状況が把握できる地点を選定し、汚染状況の常時監視を行う。</li> <li>・指導により工場や事業場が法令を遵守し、公害防止の対策を行う。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境基準が達成される。</li> <li>・工場や事業場等からの公害が未然に防止される。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の生活環境が保全される。</li> </ul>																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">活動指標</th> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">常時監視地点数（地点）</td> <td>目標値</td> <td>13.0</td> <td>13.0</td> <td>13.0</td> <td>13.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>13.0</td> <td>13.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業場への立入検査数（件）</td> <td>目標値</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	常時監視地点数（地点）	目標値	13.0	13.0	13.0	13.0	実績値	13.0	13.0			事業場への立入検査数（件）	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	実績値	2.0	2.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果指標</th> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">常時監視地点環境基準達成率（%）</td> <td>目標値</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	常時監視地点環境基準達成率（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	実績値	100.0	100.0				目標値						実績値						目標値						実績値				
活動指標		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
	常時監視地点数（地点）	目標値	13.0	13.0	13.0	13.0																																																																														
実績値		13.0	13.0																																																																																	
事業場への立入検査数（件）	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0																																																																															
	実績値	2.0	2.0																																																																																	
	目標値																																																																																			
	実績値																																																																																			
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
	常時監視地点環境基準達成率（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0																																																																														
実績値		100.0	100.0																																																																																	
	目標値																																																																																			
	実績値																																																																																			
	目標値																																																																																			
	実績値																																																																																			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012460000 環境部 環境指導課		事業期間	H10年度	～	
事務事業名	大気汚染防止対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	大気汚染防止対策事業			短縮コード	2558	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	×	
	主要施策	4	自然環境の保全	公民連携	×	
根拠法令等	大気汚染防止法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	大気汚染防止法に基づき、ばい煙や粉じん（石綿等）発生施設の規制や大気の汚染状況の常時監視を行い、市民の生活環境の保全を図る。
事業目的	市民の生活環境を保全する取組を推進する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大気汚染常時監視測定局6局での常時監視（佐土原・祇園・田野測定局、大宮小・南宮崎・生目小自動車排出ガス測定局）</li> <li>○有害大気汚染物質（7カトリル、7セプト等21物質）のモニタリング調査（年12回）</li> <li>○ばい煙及びアスベスト等の事業場立入検査：ばい煙23事業場、一般粉じん3事業場、アスベスト6事業場、VOC1事業場（R3年度）</li> <li>○微小粒子状物質（PM2.5）成分分析（年4回）</li> <li>○建設リサイクル合同パトロール（建築行政課と合同）             <ul style="list-style-type: none"> <li>・大気汚染防止法に基づく掲示板の設置状況確認：アスベストの有無、元請事業者情報等の確認（令和3年度112作業場）</li> </ul> </li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	30,866	34,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・大気汚染物質による環境中の汚染状況を把握する。 ・工場や事業場に対して、関係法令の遵守や公害防止対策についての指導を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市内全体の状況が把握できる地点を選定し、大気の汚染状況の常時監視を行う。 ・指導により工場や事業場が公害防止の対策改善を行い、法令を遵守する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・環境基準が達成される。 ・工場や事業場が改善や対策を継続して行う。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・市民の生活環境が保護される。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	常時監視地点数（地点）	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0	
		実績値	6.0	6.0			
	特定事業場への立入検査数（件）	目標値	43.0	33.0	33.0	33.0	
		実績値	43.0	33.0			
		目標値					
実績値							
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	常時監視環境基準達成率（％）	目標値	91.2	91.2	91.2	91.2	
		実績値	88.2	91.2			
		目標値					
		実績値					
		目標値					
実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012460000 環境部 環境指導課		事業期間	H10年度	～	
事務事業名	水質汚濁防止対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	水質汚濁防止対策事業			短縮コード	2561	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	×	
	主要施策	4	自然環境の保全	公民連携	×	
根拠法令等	水質汚濁防止法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	水質汚濁防止法に基づき、工場や事業場の監視・指導や河川等の水質状況を監視し、市民の生活環境を保全する。
事業目的	市民の生活環境を保全する取組を推進する。
事業概要	<p>○水質汚濁防止法第15条に基づく常時監視                  （公共用水域 35地点（河川：31地点、海域：4地点）及び地下水30地点）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康項目（人の健康保護に関する環境基準：カドミウム、シアン、鉛等26項目）</li> <li>生活環境項目（生活環境の保全に関する環境基準：pH、BOD(COD)、SS、ノルマルヘキサン抽出物質等10項目）</li> </ul> <p>○特定事業場への立入検査：26事業場（令和3年度）</p> <p>○水浴場の水質検査：（青島海水浴場（2か所）、白浜海水浴場、サンビーチーツ葉）</p> <p>○水質事故調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>河川等の公共用水域で油の流出、魚のへい死等の水質事故について、通報があった場合直ちに調査を行い、発生源の特定及び河川等の管理者に対する原因物質の除去等の指導を行う。（令和3年度：油の流出5件、魚のへい死2件、その他4件）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	11,329	11,900

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・公共用水域及び地下水の水質状況の把握 ・工場や事業場に対して、関係法令の遵守や公害防止対策についての指導を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・公共用水域及び地下水の水質状況を把握するため常時監視を行う。 ・工場や事業場に対して、立入検査を行い水質汚濁の防止を図る。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・公共用水域の環境基準が適切に維持される。 ・工場や事業場等への立入検査により、継続的に水質が維持される。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・市民の生活環境が保全される。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	公共用水域の常時監視地点（地点） （河川31地点、海域4地点）		目標値	35.0	35.0	35.0		35.0	公共用水域環境基準（BOD）達成率（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績値	35.0	35.0					実績値	100.0	100.0		
	地下水調査（地点）（概況調査12地点、モニタリング調査18地点）		目標値	31.0	30.0	30.0		30.0		目標値				
			実績値	31.0	30.0					実績値				
	特定事業場への立入件数（件）		目標値	26.0	26.0	26.0		26.0		目標値				
		実績値	26.0	26.0				実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	012460000 環境部 環境指導課		事業期間	H19年度	～	
事務事業名	ごみのぼい捨て・路上喫煙対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	ごみのぼい捨て・路上喫煙対策事業			短縮コード	2745	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市ごみのぼい捨ての防止及び公共の場所における喫煙の制限に関する条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成19年4月1日施行の「宮崎市ごみのぼい捨ての防止及び公共の場所における喫煙の制限に関する条例」に基づき、橋通り、一番街、若草通りを「美化推進区域」及び「路上喫煙制限区域」に指定し、環境美化監視員等が定期的に巡回・監視及び清掃を行うとともに、ごみのぼい捨てや指定喫煙所以外での喫煙者を指導することで、市民への周知徹底及び啓発活動を行っている。
事業目的	美化推進区域・路上喫煙制限区域のごみのぼい捨てを防止して、喫煙マナーの向上を推進することにより、清潔で美しいまちづくりを実現する。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>監視指導員による巡回監視【会計年度任用職員】 環境美化監視員2名が指定区域内の巡回監視指導及び巡回中に発見した散乱ごみ等の回収活動を行う。 (年末年始休みを除く毎日の9:00～15:45(又は16:00)と11:30(又は11:15)～18:15に1名ずつ分かれて実施)</li> <li>散乱ごみ等の回収及び指定喫煙所の灰皿清掃【委託】 火曜日、木曜日、土曜日、日曜日、祝日等の午前中(2.5時間)に指定区域の散乱ごみ及び指定喫煙所の吸い殻を回収する。(通年) 時間的余裕が生じた場合には、指定区域周辺の道路上の散乱ごみ等についても作業時間の範囲内で回収する。</li> <li>路面標示シートの清掃等【委託】 指定区域内の路面標示シート(41カ所)が歩行等により汚損するため、その清掃を行うとともに必要に応じて交換する。(年1回)</li> <li>周知看板の作成及び設置 指定喫煙所撤去による既存の掲示板が減少することに伴い、新たに周知看板を設置する。</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	6,444	6,540

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<b>1 活動内容(何をするのか)</b> ・指定区域内の清掃活動 ・指定喫煙所以外の場所で喫煙をしている者への巡回指導 ・指定区域の周知	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・環境美化監視員による巡回監視を毎日実施 ・看板等の設置	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ごみのぼい捨て指導件数の減少を図る。 ・路上喫煙指導件数の減少を図る。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 指定区域も含め市内全域において、清潔で美しいまちづくりを推進し、快適で安全な生活環境を確保する。																																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>環境美化監視員巡回監視回数(延べ)</td> <td>目標値 420.0</td> <td>420.0</td> <td>420.0</td> <td>420.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 433.0</td> <td>448.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	環境美化監視員巡回監視回数(延べ)	目標値 420.0	420.0	420.0	420.0		実績値 433.0	448.0				目標値						実績値						目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>ごみのぼい捨て指導件数(延べ)</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 6.0</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>路上喫煙指導件数(延べ)</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値 181.0</td> <td>118.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	ごみのぼい捨て指導件数(延べ)	目標値					実績値 6.0	3.0				路上喫煙指導件数(延べ)	目標値						実績値 181.0	118.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
活動指標	環境美化監視員巡回監視回数(延べ)	目標値 420.0	420.0	420.0	420.0																																																																														
		実績値 433.0	448.0																																																																																
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
成果指標	ごみのぼい捨て指導件数(延べ)	目標値																																																																																	
		実績値 6.0	3.0																																																																																
	路上喫煙指導件数(延べ)	目標値																																																																																	
		実績値 181.0	118.0																																																																																
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012460000 環境部 環境指導課		事業期間	H10年度	～	
事務事業名	産業廃棄物適正処理推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	産業廃棄物適正処理推進事業			短縮コード	2749	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			戦略P J		

## ①事業概要

課題・背景	<p>廃棄物処理法に、国及び地方公共団体は国民各層が廃棄物の処理に関心を持ち、排出抑制及び適正処理に取り組むよう意識の啓発に努めなければならないとされており、本市として産業廃棄物適正処理対策に取り組む必要がある。また、同法に基づき、産業廃棄物処理業及び産業廃棄物処理施設の許可事務を行う必要がある。</p>
事業目的	事業者及び市民に産業廃棄物の適正処理について理解を深めてもらい、産業廃棄物の適正処理を図る。
事業概要	<p>1. 産業廃棄物適正処理パネル展示                  (1) 対象：市民                  (2) 内容：廃棄物適正処理の工程パネルや産業廃棄物リサイクル製品の展示の実施                  ※令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催中止</p> <p>2. 産業廃棄物排出事業者講習会                  (1) 対象：産業廃棄物排出事業者                  (2) 内容：廃棄物関係法令の確認、産業廃棄物管理票の作成義務や記入方法に関する講習会の実施                  ※令和2年度及び令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため受講者数を制限して実施</p> <p>3. 適正な許可事務を行うために必要な研修・説明会等への参加</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,050	1,940

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部委託による、排出事業者を対象とした講習会の実施、市民を対象としたパネル展の実施</li> <li>職員の許可事務に関する研修・説明会への参加</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者のニーズに合った講習会・パネル展を実施する。</li> <li>多くの事業者や市民が参加する。</li> <li>必要な研修・説明会に参加する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パネル展参加者の廃棄物の適正処理やリサイクルの推進等の意識向上が図られる。</li> <li>講習会参加者の廃棄物関係法令の遵守、及び産業廃棄物の適正処理の意識向上が図られる。</li> <li>職員の許可事務に関するスキルの向上が図られる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>産業廃棄物の適正処理の意識が向上し、より一層の適正処理につながる。</p>																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>パネル展参加者数</td> <td>目標値</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>講習会参加者数</td> <td>目標値</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>85.0</td> <td>120.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	パネル展参加者数	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0		実績値	—	—			講習会参加者数	目標値	150.0	150.0	150.0	150.0		実績値	85.0	120.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>パネル展参加後の適正処理に関する理解度（%）</td> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>講習会後の適正処理に関する理解度（%）</td> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	パネル展参加後の適正処理に関する理解度（%）	目標値	—	—	80.0	80.0		実績値	—	—			講習会後の適正処理に関する理解度（%）	目標値	—	—	80.0	80.0		実績値	—	—				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
活動指標	パネル展参加者数	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0																																																																																	
		実績値	—	—																																																																																			
	講習会参加者数	目標値	150.0	150.0	150.0	150.0																																																																																	
		実績値	85.0	120.0																																																																																			
	目標値																																																																																						
	実績値																																																																																						
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
成果指標	パネル展参加後の適正処理に関する理解度（%）	目標値	—	—	80.0	80.0																																																																																	
		実績値	—	—																																																																																			
	講習会後の適正処理に関する理解度（%）	目標値	—	—	80.0	80.0																																																																																	
		実績値	—	—																																																																																			
	目標値																																																																																						
	実績値																																																																																						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012460000 環境部 環境指導課		事業期間	平成10年度	～	
事務事業名	産業廃棄物処理監視指導等事業			会計区分	一般	
予算事業名	産業廃棄物処理監視指導等事業			短縮コード	2750	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、ダイオキシン類対策特別措置法			戦略P J		

## ①事業概要

課題・背景	不法投棄、不適正保管、野外焼却等の不適正処理事業が後を絶たず、また、産業廃棄物処理業者による不適正処理事業も未だ見受けられる状況にある。 【排出事業者等に対する行政指導（文書指導件数）】 R1：4件、R2：5件、R3：1件
事業目的	産業廃棄物の適正処理を図る。
事業概要	<p>1. 廃棄物監視員6名（2名1組3班体制）で不法投棄常習地区や不適正保管現場、産業廃棄物処理業者の施設など、市内を巡回監視することにより、不適正処理事業の未然防止を図るとともに、発生事案に対する定期的な監視指導の実施。</p> <p>2. 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第19条に基づく立入検査の実施。 対象施設：市内に設置されている産業廃棄物最終処分場（市所管施設及びミニ処分場を除く。） 事業者数：10事業者 検査箇所：13カ所 検査試料：浸透水、地下水 検査頻度：毎年</p> <p>3. ダイオキシン類対策特別措置法第34条第1項に基づく立入検査の実施。 対象施設：市内に設置されている廃棄物焼却炉（市所管施設及び小型焼却炉を除く。） 事業者数：9事業者 検査箇所：9カ所 ※内、1カ所休止中 検査試料：排ガス、ばいじん、燃え殻 検査頻度：1施設につき2年に1回</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	11,445	13,670

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・廃棄物の適正な処理の確保のため、排出事業者等への立入検査や巡回監視を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・産業廃棄物最終処分場設置事業者への立入検査 ・廃棄物焼却炉設置事業者への立入検査 ・廃棄物の適正処理を確保するための定期的な監視指導				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律、ダイオキシン類対策特別措置法で定める水質や排ガス、廃棄物処理に関する基準の達成				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 廃棄物の適正な収集運搬や処分を行う体制が整備されることにより、快適で安全な生活環境が確保される。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	産業廃棄物最終処分場設置事業者への立入検査（事業者数）	目標値	10.0	9.0	10.0	10.0		浸透水及び地下水の基準達成率（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	10.0	9.0					実績値	100.0	100.0		
	廃棄物焼却炉設置事業者への立入検査の実施（事業者数）	目標値	7.0	2.0	6.0	2.0		排ガス及びばいじん、燃え殻の基準達成率（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	7.0	2.0					実績値	100.0	100.0		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012460000 環境部 環境指導課		事業期間	令和2年度	～	令和6年度
事務事業名	不法投棄未然防止事業			会計区分	一般	
予算事業名	不法投棄未然防止事業			短縮コード	12231	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	○	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進	公民連携	×	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、宮崎市不法投棄の防止に関する条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	廃棄物の不法投棄は地域の環境を損なうだけでなく、新たな不法投棄を引き起こす要因の一つとなっている。 【不法投棄件数及び収集量】 令和元年度：348件（5,440kg） 令和2年度：430件（5,010kg） 令和3年度：312件（4,280kg）
事業目的	市民や関係機関と連携して、廃棄物の不法投棄対策に取り組み、清潔で美しいまちづくりを推進する。
事業概要	1. 不法投棄防止パトロール (1) 対象 市内全域 (2) 内容 ①調査パトロール（2名×1班） ・不法投棄の原因者調査（適正処理の指導含む）、不法投棄物の回収及び処分 ②収集パトロール（2名×2班） ・不法投棄常習箇所等（69コース）の定期的な巡回、不法投棄物の回収及び処分 2. 不法投棄禁止啓発 (1) 対象 市民、事業者等 (2) 内容 ①不法投棄禁止看板の支給 ・市民等からの申請に基づく看板の支給 ②監視カメラの設置 ・不法投棄常習箇所への監視カメラの設置 3. 不法投棄物の処分費用の一部支援 (1) 対象 自治会、街づくり推進委員会等 (2) 内容 清掃活動等で収集された廃家電等の市による保管および処分

	前年度	現年度
総事業費（千円）	37,182	38,908

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・民間事業者委託による市内全域のパトロールの実施 ・市民、事業者等への啓発 ・自治会等に対する不法投棄物処分等の支援		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・不法投棄常習箇所の監視及び原因者の調査 ・看板等の支給による不法投棄禁止の啓発				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・不法投棄件数及び収集量の減少 ・不法投棄常習箇所の減少（再発の防止）				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 不法投棄の未然防止により、不法投棄廃棄物が減少し、地域の環境美化が図られることで、快適で安全な生活環境を確保することができる。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	不法投棄防止パトロール件数（件）	目標値	1,400.0	1,500.0	2,000.0	2,000.0		不法投棄件数（件）	目標値	500.0	450.0	400.0	350.0	
		実績値	1,539.0	2,000.0					実績値	430.0	312.0			
	不法投棄禁止看板支給数（枚）	目標値	200.0	200.0	200.0	200.0		不法投棄物収集量（kg）	目標値	6,000.0	5,500.0	5,000.0	4,500.0	
		実績値	261.0	210.0					実績値	5,010.0	4,280.0			
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					



# 令和4年度継続事業評価

所管課	012460000 環境部 環境指導課		事業期間	令和3年度	～	令和4年度
事務事業名	橋通り等指定喫煙所改善事業				会計区分	一般
予算事業名	橋通り等指定喫煙所改善事業				短縮コード	12785
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D X 活用	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進		公民連携	
根拠法令等	宮崎市ごみのぼい捨ての防止及び公共の場所における喫煙の制限に関する条例				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	平成19年4月に「宮崎市ごみのぼい捨ての防止及び公共の場所における喫煙の制限に関する条例」を施行し、橋通り等を美化推進区域と路上喫煙制限区域に指定して、指定喫煙所以外での喫煙の禁止や吸殻などのぼい捨てを防止しているが、令和2年4月に改正健康増進法が全面施行され、屋外での喫煙は規制の対象外であるが、望まない受動喫煙を生じさせないよう配慮しなければならないことから、当該喫煙所の改善が求められている。
事業目的	快適で安全な生活環境を確保するため、美化推進区域や路上喫煙制限区域において、清潔で美しいまちづくりを推進する。
事業概要	<p>1. 概要 令和3年度当初に設置していた指定喫煙所12カ所について、新聞広告やポスター等で市民へ十分周知したうえで、令和4年度末までに段階的な閉鎖等の改善を行う。</p> <p>2. 事業スケジュール 令和2年度：閉鎖に向けた実証実験（12カ所のうち3カ所の一時閉鎖）及び検証 令和3年度：段階的な指定喫煙所（6カ所）の閉鎖及び撤去 ・9月1日に3カ所、12月1日に1カ所、3月1日に2カ所を閉鎖し、3月上旬に撤去工事を実施。 令和4年度：段階的な指定喫煙所（6カ所）の閉鎖及び撤去【予定】 ・8月1日に3カ所を閉鎖し、その後の利用者状況等を調査したうえで、残り3カ所の閉鎖計画を検討。 ・最終的にすべてを閉鎖する場合は、条例改正が必要となることに留意。 ・灰皿の撤去工事は年度末にまとめて実施予定。</p> <p>【廃止理由】 令和4年8月1日に3カ所を閉鎖し、残り3カ所について市民アンケート等を実施し検討した結果、当面の間、現状を維持することとなったため。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,541	2,600

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012480000 環境部 環境施設課		事業期間	R5	～	R17	
事務事業名	佐土原埋立処理場維持管理費			会計区分	一般		
予算事業名	佐土原埋立処理場維持管理費			短縮コード	2780		
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）			事業区分	ハード
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」			D×活用	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進			公民連携	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			戦略PJ			

## ①事業概要

課題・背景	佐土原町一般廃棄物埋立処理場は、平成2年度に供用開始した一般廃棄物の管理型最終処分場である。平成27年度から令和2年度にかけて、現在の構造基準に適合させるための再構築事業を実施し、今後、雨水排除のための排水路等の整備を予定している。 なお、昨今の集中豪雨等の状況において、雨水排除対策は早期かつ段階的に実施する必要がある。
事業目的	廃棄物の円滑な埋立処分を行う。
事業概要	<p>エコクリーンプラザみやざきから発生する焼却灰の埋立処分等の維持管理を適正に実施するとともに、以下の必要な整備を行っていく。</p> <p>R5年度 雨水排水路等の段階的整備、ごみ埋立に伴うガス抜き管の延伸  R6年度 雨水排水路等の段階的整備、雨水浸出水取水塔の延伸  R7年度 雨水排水路等の段階的整備  R8年度以降 雨水排水路等の整備完了  R17年度 埋立完了</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	31,584	38,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012480000 環境部 環境施設課		事業期間	H20年度	～	R7年度
事務事業名	後山安定処分場適正化事業（田野）			会計区分	一般	
予算事業名	後山安定処分場適正化事業（田野）			短縮コード	10280	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進		公民連携	
根拠法令等	一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>本処分場は、昭和49年ごろから平成6年ごろまで不燃物を中心に埋立処分が行われていた。平成10年3月の旧厚生省通知において、「一廃及び産廃の最終処分場に係る技術上の基準を定める命令」（現省令）に違反かつ処分基準違反のおそれの強い最終処分場と指摘された。</p> <p>平成22年度の安定化対策施設等基本設計業務を基に適正化のための対策工は不要と判断され、現在、廃止に向けたモニタリング調査を実施している。</p>
事業目的	廃止基準に適合するための措置を行い、廃止する。
事業概要	<p>H20年度 基本調査解析業務委託（既往資料調査、ボーリング調査等）</p> <p>H22年度 測量業務委託、安定化対策施設等基本設計業務委託</p> <p>H23年度～ モニタリング調査</p> <p>R7年度 廃止申請（予定）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,989	3,180

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; background-color: #f0f0f0;"></div>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; background-color: #f0f0f0;"></div>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; background-color: #f0f0f0;"></div>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; background-color: #f0f0f0;"></div>																																																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">活動指標</th> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値						実績値						目標値						実績値						目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果指標</th> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値						実績値						目標値						実績値						目標値						実績値				
活動指標		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																
		目標値																																																																																					
	実績値																																																																																						
	目標値																																																																																						
	実績値																																																																																						
	目標値																																																																																						
	実績値																																																																																						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																	
		目標値																																																																																					
	実績値																																																																																						
	目標値																																																																																						
	実績値																																																																																						
	目標値																																																																																						
	実績値																																																																																						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012480000 環境部 環境施設課			事業期間	平成29年	～	令和17年
事務事業名	4 町域処分場早期閉鎖事業				会計区分	一般	
予算事業名	4 町域処分場早期閉鎖事業				短縮コード	11239	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D X 活用		
	主要施策	5	廃棄物対策の推進		公民連携		
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	4 町域の処分場（佐土原、田野、高岡、清武）は、ごみ搬入量が少なく、埋立完了まで長期間要することとなっている。そのため、エコクリーンプラザみやぎで発生する焼却灰、浄水発生土等を4 町域処分場へ運搬し埋め立てることで、早期閉鎖を行う。
事業目的	4 町域の処分場の埋立を早期に完了し、閉鎖を行う。
事業概要	4 町域の一般廃棄物最終処分場（佐土原、田野、高岡、清武）について、早期の埋立完了と閉鎖を図るため、エコクリーンプラザみやぎで発生する焼却灰及びリサイクル残渣を運搬する。併せて、埋立の際に覆土材として活用する浄水発生土について、各処分場へ運搬する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,897	9,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012480000 環境部 環境施設課		事業期間	H28年度	～	R5年度
事務事業名	清武横狩倉不燃物処理場適正化事業			会計区分	一般	
予算事業名	清武横狩倉不燃物処理場適正化事業			短縮コード	12223	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進		公民連携	
根拠法令等	一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>本処分場は、昭和55年から平成13年まで不燃物を中心に埋立処分が行われていた。平成10年3月の旧厚生省通知において、「一廃及び産廃の最終処分場に係る技術上の基準を定める命令」（現省令）に違反かつ処分基準違反のおそれの強い最終処分場と指摘された。</p> <p>平成30年度の適正化に係る基礎調査業務を基に適正化のための対策工は不要と判断され、現在、廃止に向けたモニタリング調査を実施している。</p>
事業目的	廃止基準に適合するための措置を行い、廃止する。
事業概要	<p>H28年度 測量業務委託</p> <p>H29年度 事前調査業務委託（過去資料の整理、観測井戸設置、試掘調査等）</p> <p>H30年度 適正化に係る基礎調査業務委託（ボーリング調査、適正閉鎖・廃止に向けた検討等）</p> <p>R2年度～ モニタリング調査</p> <p>R6年度 廃止届出（予定）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,860	2,160

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012480000 環境部 環境施設課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	高岡不燃物投棄場適正化事業			会計区分	一般	
予算事業名	高岡不燃物投棄場適正化事業			短縮コード	12773	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進		公民連携	
根拠法令等	一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>本処分場は、昭和54年ごろから平成16年まで不燃物を中心に埋立処分が行われていた。平成10年3月の旧厚生省通知において、「一廃及び産廃の最終処分場に係る技術上の基準を定める命令」に違反かつ処分基準違反のおそれの強い最終処分場と指摘された。</p> <p>平成23年度の基本調査解析業務を基に適正化のための対策工は不要と決定したが、令和3年度からガス抜き管追加工事を実施しモニタリング調査を再開している。</p>
事業目的	廃止基準に適合するための措置を行い、廃止する。
事業概要	<p>H22年度 調査検討業務委託（地質・環境調査、管理方法・対策工の検討）</p> <p>H22年度 地形測量業務委託</p> <p>H23年度 基本調査解析業務委託（ボーリング調査、廃棄物調査、廃止基準の評価等）</p> <p>R3年度 ガス抜き管設置工事、モニタリング調査再開（ガス、水質等）</p> <p>※モニタリング調査 R3年12月～R5年11月（基準適合の場合）</p> <p>R5年度 廃止申請（予定）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,657	2,550

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012480000 環境部 環境施設課		事業期間	R3年度	～	R17年度
事務事業名	エコクリーンプラザみやざき運転管理等事業			会計区分	一般	
予算事業名	エコクリーンプラザみやざき運転管理等事業			短縮コード	12676	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	○
	主要施策	5	廃棄物対策の推進		公民連携	×
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

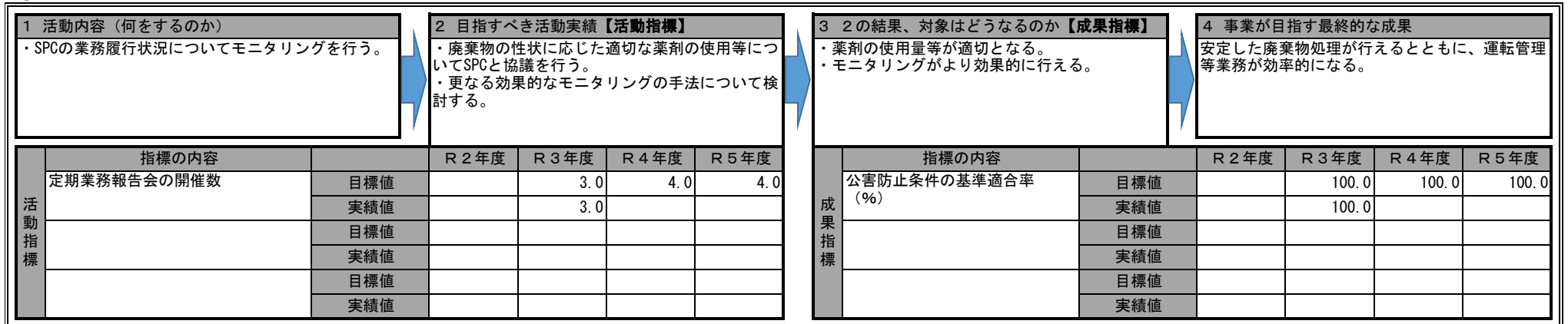
課題・背景	令和3年度より本市がエコクリーンプラザみやざきの新たな運営主体となり、SPC(特別目的会社)と15年間の包括委託契約を行った廃棄物処理施設の運転管理等業務について、安定した廃棄物処理を行うとともに更なる業務の効率化を図る。
事業目的	本市を含む県央10市町村の一般廃棄物処理を適正に処理するとともに、施設の適切な維持管理を行う。
事業概要	<p>1. 一般廃棄物の処理</p> <p>①可燃ごみ : 焼却処理した後に、最終処分場で埋立処分</p> <p>②可燃性粗大ごみ : 破碎処理した後に、焼却処理し最終処分場で埋立処分</p> <p>③不燃性粗大ごみ : 破碎処理・分別した後に、可燃性残渣は焼却処理した後に最終処分場で埋立処分、不燃性残渣は最終処分場で埋立処分、金属類は成型品に加工し有価物として売却</p> <p>④缶・びん : 可燃性残さを除去後に、缶はスチール缶とアルミ缶に分別し成型品に加工、びんは茶色・無色・その他に分別しそれぞれ有価物として売却</p> <p>⑤ペットボトル・プラスチック製容器包装 : 可燃性残さを除去後に、手選別により異物を除去し資源化</p> <p>⑥不燃ごみ(直接埋立) : 最終処分場で埋立処分</p> <p>2. 施設の維持管理</p> <p>廃棄物の性状に応じた適正な処理を行うとともに、設備・機器等の点検・補修・更新を適切に行い、施設の基本性能を事業期間に渡り維持する。</p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	2,566,321	2,622,126

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012480000 環境部 環境施設課		事業期間	平成24年度	～	令和4年度
事務事業名	合併処理浄化槽設置補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	し尿処理費 合併処理浄化槽設置補助事業			短縮コード	12225	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	×
	主要施策	5	廃棄物対策の推進		公民連携	×
根拠法令等	浄化槽法、宮崎市浄化槽設置整備事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	生活排水を適正処理し、水質保全を図るためにも、補助によって設置を促進していく必要がある。また、行政による下水道認可区域設定において区域外に指定された住民に対して、これまで補助を受けた者との公平性を確保する必要がある。
事業目的	合併処理浄化槽の普及促進を図り、河川等の公共用水域の水質を良好な状態に保つ。
事業概要	<p>公共下水道事業計画区域内において事業認可されていない区域で、新たに合併処理浄化槽を設置しようとする者に対して、設置費の一部を助成する。</p> <p>【補助の概要（1基当たり）】                  県浄化槽設置整備事業補助金を活用し、浄化槽を新築する場合と、し尿汲取りや単独浄化槽から転換する場合において、次のとおり補助を行う。                  5人槽 新築：166,000円 転換：332,000円                  7人槽 新築：207,000円 転換：414,000円                  10人槽 新築：274,000円 転換：548,000円</p> <p>【廃止理由】                  本事業は公共下水道計画区域内において事業認可されていない区域を対象としているが、令和4年度をもって全ての公共下水道計画域内の事業認可が完了するため。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		1,082

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> し尿汲取りや単独浄化槽から転換する場合において補助金を助成することにより合併処理浄化槽設置を促す		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 年1基を目標に合併処理浄化槽設置を促す		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 合併処理浄化槽の設置件数が増加する		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> し尿汲取りや単独浄化槽からの転換が進み、河川等への汚濁負荷が抑制されることによるきれいな水環境の保全に寄与する	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	年間補助基数（基）	目標値	1.0	1.0	1.0		
		実績値	1.0				
		目標値					
		実績値					
実績値							
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	延べ補助基数（基）	目標値	1,234.0	1,235.0	1,236.0		
		実績値	1,144.0	1,144.0			
		目標値					
		実績値					
実績値							



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012480000 環境部 環境施設課		事業期間	令和2年度	～	令和10年度
事務事業名	し尿処理施設運用基本設計事業			会計区分	一般	
予算事業名	し尿処理施設運用基本設計事業			短縮コード	12500	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	
	主要施策	5	廃棄物対策の推進		公民連携	
根拠法令等	宮崎市し尿処理施設運用基本計画			戦略PJ		

## ①事業概要

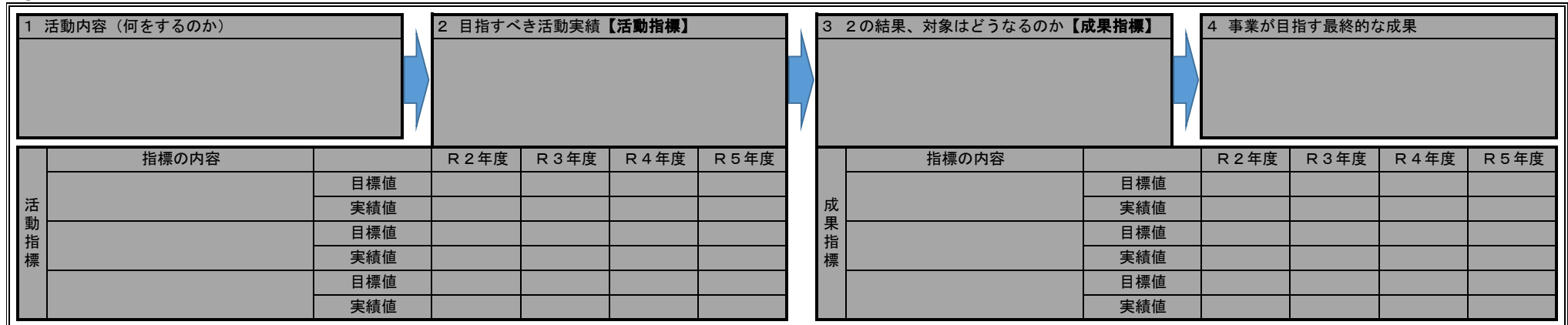
課題・背景	<p>公共下水道の普及に伴うし尿及び浄化槽汚泥発生量の減少並びにし尿処理施設の経年劣化により、し尿等の処理について効率的な運用が必要な状況である。</p> <p>平成29年2月に策定された「宮崎市公共施設等総合管理計画」に基づく個別施策として、令和3年3月に「宮崎市し尿処理施設運用基本計画」を策定し、し尿処理施設2施設をし尿等受入施設1施設に統合・新設する方針を決定した。</p>
事業目的	汚水処理の集約化を行うことにより、効率的な施設の運用を行う。
事業概要	<p>○施設概要                      施設区分：し尿等受入施設                      処理能力：104kL/日                      搬入物：し尿・浄化槽汚泥・農集汚泥（移動脱水車分含む）                      建設場所：大淀処理場内または周辺                      建設費用：約23億7千万円                      ※上記はR2年度基本計画策定時のものであるため、変更となる可能性あり</p> <p>○事業スケジュール（令和4年5月末時点）                      令和2年度：し尿処理施設運用基本計画等の策定                      令和3年度：令和2年度の基本計画に基づいたし尿、下水の計画設計業務（～令和4年度）                      令和4年度：宮崎市下水道全体計画                      令和5年度：宮崎市下水道事業計画・認可変更及び令和3～4年度の計画設計に基づいた基本設計業務                      令和6年度：令和5年度の基本設計に基づいた詳細設計業務                      令和7年度：上下水道局下水道部による建設工事（～令和10年度）                      （令和10年度供用開始）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,880	14,150

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012480000 環境部 環境施設課		事業期間	平成10年度	～	なし
事務事業名	浄化槽管理事業			会計区分	一般	
予算事業名	浄化槽管理費 浄化槽管理事業			短縮コード	2886	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	○
	主要施策	5	廃棄物対策の推進		公民連携	×
根拠法令等	浄化槽法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	浄化槽管理者は、浄化槽法で保守点検、清掃、毎年1回の定期検査が義務付けられているが、定期検査の受検率は向上しているものの令和3年度、67.5%と約7割に留まっている。浄化槽が正常に機能していないと、公共用水域の水質を悪化させる恐れがある。
事業目的	浄化槽の維持管理を適正に行うことで、河川等の公共用水域の水質を良好な状態に保つ
事業概要	<p>○浄化槽管理者に対して、浄化槽法で義務付けられている保守点検、清掃の実施及び定期検査の受検について、広報等で啓発を行う。</p> <p>○定期検査の受検状況を把握し、未受検者に対して、文書により受検を呼びかける。</p> <p>○定期検査に応じない者に対し、直接の指導、勧告及び改善命令を行う。</p> <p>○定期検査の受検者のうち、不適正となった者に対して、文書により改善指導を行う。</p> <p>【参考】浄化槽法第11条に基づく定期検査の概要</p> <p>検査 毎年1回          検査機関 (公財)宮崎県環境科学協会(検査実施機関の指定を受けた公益財団法人)          検査料 3,800円/5人槽(個人負担:収納関係事務も同協会)          検査内容 保守点検、清掃の状況、水質検査ほか          市の関与 浄化槽適正管理についての指導・勧告等</p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	4,038	4,275

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<p><b>1 活動内容(何をするのか)</b></p> <p>法定検査の受検に伴い、水質の状況や保守点検・清掃の実施状況が確認できることから、受検状況を把握し、未受検者の洗い出しを行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>法定検査の未受検者に対して、文書により受検を促す。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>通知により法定検査を受検することから、11条検査の受検率が向上する。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>河川等の公共用水域の水質を良好な状態に保つことができる。</p>																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>法定検査未受検者通知発送件数</td> <td>目標値</td> <td>2,900.0</td> <td>2,800.0</td> <td>2,700.0</td> <td>2,600.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>3,001.0</td> <td>2,612.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	法定検査未受検者通知発送件数	目標値	2,900.0	2,800.0	2,700.0	2,600.0		実績値	3,001.0	2,612.0				目標値						実績値						目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>11条検査受検率(%)</td> <td>目標値</td> <td>64.8</td> <td>65.6</td> <td>66.4</td> <td>67.2</td> </tr> <tr> <td>(目標値は、環境基本計画の目標値)</td> <td>実績値</td> <td>65.7</td> <td>67.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>環境基準点10水域のBOD及びCOD値の基準達成率(%)</td> <td>目標値</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	11条検査受検率(%)	目標値	64.8	65.6	66.4	67.2	(目標値は、環境基本計画の目標値)	実績値	65.7	67.5			環境基準点10水域のBOD及びCOD値の基準達成率(%)	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0		実績値	100.0	100.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
活動指標	法定検査未受検者通知発送件数	目標値	2,900.0	2,800.0	2,700.0	2,600.0																																																																																	
		実績値	3,001.0	2,612.0																																																																																			
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
成果指標	11条検査受検率(%)	目標値	64.8	65.6	66.4	67.2																																																																																	
	(目標値は、環境基本計画の目標値)	実績値	65.7	67.5																																																																																			
	環境基準点10水域のBOD及びCOD値の基準達成率(%)	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0																																																																																	
		実績値	100.0	100.0																																																																																			
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012480000 環境部 環境施設課		事業期間	平成31年度	～	令和8年度
事務事業名	生活雑排水処理促進事業			会計区分	浄化	
予算事業名	公設合併処理浄化槽建設費 生活雑排水処理促進事業			短縮コード	12011	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	×
	主要施策	5	廃棄物対策の推進		公民連携	×
根拠法令等	浄化槽法、宮崎市生活雑排水処理促進事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>平成13年度の浄化槽法改正により、浄化槽設置は、し尿と生活雑排水を処理する「合併処理浄化槽」とすることが義務付けられた。</p> <p>法改正時、既に設置されていた、し尿のみを処理する「単独処理浄化槽」の使用者に対して、合併処理浄化槽への転換の努力義務が課されているが、今なお多く残っている。（令和3年末時点で単独処理浄化槽 5,633基）</p> <p>単独処理浄化槽及び汲取り便槽は非水洗化状態であり、水質汚濁の一因となっているため、公共用水域の水質保全を図るためにも転換を促進し、水洗化を進めていく必要がある。</p>
事業目的	公設合併処理浄化槽への転換時の個人負担を軽減することにより、公設合併処理浄化槽の普及を促進し、公共用水域の水質保全や公衆衛生の向上を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 概要 環境省の補助事業に基づき、単独処理浄化槽及び汲取り便槽から公設合併浄化槽への転換を行う際に必要となる宅内配管工事費の一部を補助する。</li> <li>■ 補助対象 単独処理浄化槽または汲取り便槽(※)から公設合併処理浄化槽への転換を申請する者(※) 汲取り便槽は、令和4年度より新たに補助対象となった。</li> <li>■ 補助額 宅内配管工事費の3分の1に相当する額（上限10万円）</li> <li>■ 財源 国：1/3、市：2/3（市負担分に対する交付税措置あり）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,700	4,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 単独処理浄化槽または汲取り便槽から公設合併処理浄化槽への転換を行う者に対し、宅内配管工事費の一部を補助する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 広報媒体等を活用して本事業の周知を図り、単独処理浄化槽または汲取り便槽から公設合併処理浄化槽への転換件数を増やす。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 公設合併処理浄化槽の整備が進む。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 河川等の公共用水域への汚濁負担が抑制され、公衆衛生の向上ときれいな水環境の保全に寄与する。	
活動指標	成果指標			
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
年間補助件数	目標値 35.0	35.0	35.0	35.0
	実績値 37.0	2.0		
広報媒体等を活用した補助対象拡大の周知回数	目標値		2.0	2.0
	実績値			
	目標値			
	実績値			

指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
公設合併浄化槽の年間設置基数	目標値	150.0	150.0	150.0
	実績値	167.0	160.0	
環境基準点10水域のBOD及びCOD値の基準達成率（%）	目標値	100.0	100.0	100.0
	実績値	100.0	100.0	
	目標値			
	実績値			

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	H10年度	～	
事務事業名	みやざき健康ふくしまつり補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	みやざき健康ふくしまつり補助事業			短縮コード	6504	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X 活用	×	
	主要施策	2	地域福祉活動の充実			
根拠法令等	みやざき健康ふくしまつり補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	少子高齢化の進行による地域社会のあり様や生活習慣の変化に伴い、福祉や健康づくりについて一層の啓発が必要とされる。
事業目的	地域内の支えあい体制が構築できる。
事業概要	<p>保健・医療・福祉の各団体相互の交流を図るとともに、多くの市民が参加・体験できるまつりの開催を支援する。</p> <p>【実施主体】 みやざき健康ふくしまつり実行委員会</p> <p>【構成団体】 市郡医師会・市郡歯科医師会・市郡薬剤師会・県臨床検査技師会・県栄養士会・県柔道整復師会・市保険鍼灸マッサージ師会・県放射線技師会・市肢体不自由児・者父母の会・市視覚障害者福祉会・市聴覚障害者協会・市手をつなぐ育成会・市老人クラブ連合会・市ボランティア協会・市保健医療課・市福祉総務課・市社会福祉協議会</p> <p>【直近の開催実績（令和元年度）】 開催日：令和元年11月3日 場所：フローランテ宮崎 参加団体：79団体 来場者数：12,319人 ※令和2年度、3年度については新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,500	4,727

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	他のイベントと集約するなどまつりの在り方について1,2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 実行委員会が開催する「みやざき健康ふくしまつり」の運営経費の一部を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 保健・医療・福祉の各種団体が運営主体となり「みやざき健康ふくしまつり」が開催される。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・多くの市民がまつりに参加し、福祉や健康づくりへの意識醸成が図られる。 ・参加団体の活動に対して、市民の理解が深まる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域内の支えあい体制が構築できる。</p>																																																																														
➡	➡	➡																																																																															
活動指標	成果指標																																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実行委員会の開催回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	実行委員会の開催回数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	実績値	4.0	4.0				目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">初めてまつりに参加した市民の割合（%）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">まつりを通して新たな気づきがあったと感じた市民の割合（%）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	初めてまつりに参加した市民の割合（%）	目標値	-	-	40.0	40.0	実績値	-	-			まつりを通して新たな気づきがあったと感じた市民の割合（%）	目標値	-	-	60.0	60.0	実績値	-	-				目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
実行委員会の開催回数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0																																																																												
	実績値	4.0	4.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
初めてまつりに参加した市民の割合（%）	目標値	-	-	40.0	40.0																																																																												
	実績値	-	-																																																																														
まつりを通して新たな気づきがあったと感じた市民の割合（%）	目標値	-	-	60.0	60.0																																																																												
	実績値	-	-																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	H18年度	～	
事務事業名	宮崎特攻基地慰霊祭補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎特攻基地慰霊祭補助事業			短縮コード	1578	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化			
根拠法令等	宮崎特攻基地慰霊祭に関する補助金等交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	赤江地区（宮崎空港付近）にある宮崎特攻基地慰霊碑において、昭和58年から平成18年までは、「宮崎特攻基地慰霊碑奉賛会」が単独で慰霊祭を行っていたが、奉賛会会員の高齢化と減少により継続が難しくなったことから、平成19年に奉賛会、赤江地域と市の3者で実行委員会を立ち上げ、慰霊祭を行っている。（平成28年度から赤江地域が赤江・本郷地区に分離）
事業目的	地域・行政・奉賛会の3者共同で行うことで、地域の多様な主体の連携を強める。地域の歴史を再認識するとともに恒久平和への認識を深め、二度と悲惨な戦争を行わないよう意識醸成を図る。
事業概要	<p>毎年4月に宮崎特攻基地慰霊祭を実施する宮崎特攻基地慰霊祭実行委員会に対して、開催に係る費用の一部を補助する。 （費用負担は、宮崎市2/3、奉賛会1/3）</p> <p>なお、実行委員会は、地域、行政、奉賛会との3者体制で構成され、事務局は現在宮崎市福祉総務課にある。</p> <p>【令和元年度実績】 日 時：平成31年4月7日（日） 11:00～11:50 参加人数：192人（うち、赤江・本郷地区住民の参加者数 54人）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,565	1,800

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	市主体の運営ではなく、実行委員会が自主財源を確保するなど補助金の減額について1、2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b> 実行委員会が開催する「宮崎特攻基地慰霊祭」の運営費の一部を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 行政が地域組織の体制を補完し、遺族や地域の子供たちなども参加して「宮崎特攻基地慰霊祭」が開催される。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・地域の連携が強まる。 ・恒久平和についての認識が深まる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域の多様な主体の連携・活動が促進される。</p>																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地域、行政、奉賛会との共同で実施した慰霊祭の実施数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実行委員会の実施数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	地域、行政、奉賛会との共同で実施した慰霊祭の実施数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	実績値		1.0	1.0		実行委員会の実施数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	実績値	3.0	5.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地域の関与割合（人数） ※赤江・本郷地区住民の参加</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">慰霊祭の参加人数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">120.0</td> <td style="text-align: center;">120.0</td> <td style="text-align: center;">120.0</td> <td style="text-align: center;">120.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">21.0</td> <td style="text-align: center;">24.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	地域の関与割合（人数） ※赤江・本郷地区住民の参加	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	実績値					慰霊祭の参加人数	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	実績値		21.0	24.0			目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
地域、行政、奉賛会との共同で実施した慰霊祭の実施数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																												
	実績値		1.0	1.0																																																																													
実行委員会の実施数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0																																																																												
	実績値	3.0	5.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
地域の関与割合（人数） ※赤江・本郷地区住民の参加	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0																																																																												
	実績値																																																																																
慰霊祭の参加人数	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0																																																																												
	実績値		21.0	24.0																																																																													
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	H14年度 ~	
事務事業名	小規模災害援護事業			会計区分	一般
予算事業名	小規模災害援護事業			短縮コード	6509
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×
	主要施策	4	地域防災の推進		
根拠法令等	宮崎市災害弔慰金及び災害見舞金の支給要綱				

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市内で発生した火災や自然災害等により、住家に被害を受けた被災者は当面の間、住居や生活に苦慮することが多々ある。特に障害者や高齢者世帯のうち親族等の支援者が少ない世帯の場合は、相談窓口も分からず途方に暮れるケースが想定される。														
事業目的	被災者支援														
事業概要	<p>宮崎市内で発生した火災や自然災害等により、住家に被害を受けた被災者等へ見舞金を支給する。</p> <p>【対象】 市内で発生した災害により、死亡した者の遺族及び被害を受けた住家に居住していた世帯の世帯主</p> <p>【手段】 本人及び遺族へ支給</p> <p>【支給額】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>自然災害による全壊</td> <td style="text-align: right;">50千円</td> </tr> <tr> <td>    "    半壊</td> <td style="text-align: right;">30千円</td> </tr> <tr> <td>    "    床上浸水等</td> <td style="text-align: right;">10千円</td> </tr> <tr> <td>火災による全焼</td> <td style="text-align: right;">50千円</td> </tr> <tr> <td>    "    半焼</td> <td style="text-align: right;">30千円</td> </tr> <tr> <td>    "    部分焼等</td> <td style="text-align: right;">10千円</td> </tr> <tr> <td>災害により死亡した場合(弔慰金)</td> <td style="text-align: right;">100千円</td> </tr> </table>	自然災害による全壊	50千円	"    半壊	30千円	"    床上浸水等	10千円	火災による全焼	50千円	"    半焼	30千円	"    部分焼等	10千円	災害により死亡した場合(弔慰金)	100千円
自然災害による全壊	50千円														
"    半壊	30千円														
"    床上浸水等	10千円														
火災による全焼	50千円														
"    半焼	30千円														
"    部分焼等	10千円														
災害により死亡した場合(弔慰金)	100千円														

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,515	2,025

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）						2 目指すべき活動実績【活動指標】						3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】						4 事業が目指す最終的な成果	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・被災直後、被害状況確認と情報収集を行う。</li> <li>・必要に応じて日赤の支援物資の配付等を行う。</li> </ul>				被害調査や、市の関係各課との連絡調整を行った上で対象者を把握する。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者に見舞金を支給する。</li> <li>・被災者への緊急支援となる。</li> </ul>				市民の生活への不安が解消され、生活再建への一助となる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度			成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度				
	相談・訪問件数（件）		目標値	24.0	24.0	24.0	24.0			見舞金支給件数（件）		目標値	24.0	24.0	24.0	24.0			
			実績値	13.0	56.0							実績値	13.0	56.0					
			目標値									目標値							
			実績値									実績値							
			目標値									目標値							
		実績値									実績値								

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課	事業期間	H16	～	なし
事務事業名	宮崎市社会福祉事業団補助事業	会計区分	一般		
予算事業名	宮崎市社会福祉事業団補助事業	短縮コード	6515		
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×
	主要施策	2	地域福祉活動の充実		
根拠法令等	宮崎市社会福祉事業団補助金等交付要綱				

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市社会福祉事業団は、宮崎市総合発達支援センターの管理運営を行うために、宮崎市によって設立されたもので、発達に障害のある児童等に適切な療育を実施するために、相談・診断・検査・訓練・通所等の専門機能を持ち、それぞれの機能の有機的連携を図りながら、子ども達の「発達」と家族・地域支援の拠点となるように努めている。 このことから、発達支援センターの複合的な機能や、多数の専門職による運営、又は医療や福祉サービス現場での迅速で柔軟な対応が求められており、本市からの支援は必要不可欠である。
事業目的	発達に障がいがある児童等の支援を推進し、障がい児者福祉サービスの更なる向上を図る。
事業概要	○補助対象：（社福）宮崎市社会福祉事業団 ○事業（補助）内容 ・宮崎市総合発達支援センター他各施設を管理する事業団本部事務局の運営にかかる人件費や事務費、また法人本部等の移転費に係る費用の補助を行う。 ■事業内容 ①指定管理施設 ○宮崎市総合発達支援センター 1施設、○宮崎市児童館・児童センター 13施設 ○宮崎市老人福祉センター・老人いこいの家 5施設（赤江運動広場含む） ②受託事業 ○宮崎市障がい者基幹相談支援・虐待防止センター事業 ○宮崎市障がい児等療育支援事業 ○宮崎市医療的ケア児等支援業務 ○医療的ケア児等の支援者及びコーディネーターの養成等に関する業務 ○母子保健事業に係る医師等の派遣業務 ○障がい児保育等に関する実務指導 ○医療的ケア児童生徒支援事業 ○宮崎市児童クラブ運営業務 4箇所 ○宮崎市巡回児童館運営業務 ○宮崎市ハローキッズルーム運営業務

	前年度	現年度
総事業費（千円）	48,598	53,115

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 人件費等の運営費を補助する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 人件費等の運営費を補助することにより、社会福祉事業団の円滑な運営が図られる。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 社会福祉事業団の事業が、効率的・効果的に実施できる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 発達に障がいがある児童等の支援を推進し、障がい児者福祉サービスの更なる向上を図る。																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>補助対象職員数（人） ※休職代替職員等を除く</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">7.0</td> <td style="text-align: center;">7.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">7.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	補助対象職員数（人） ※休職代替職員等を除く	目標値	7.0	7.0	6.0	6.0		実績値	7.0	6.0				目標値						実績値						目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>実施事業数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">14.0</td> <td style="text-align: center;">16.0</td> <td style="text-align: center;">16.0</td> <td style="text-align: center;">16.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">14.0</td> <td style="text-align: center;">16.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	実施事業数	目標値	14.0	16.0	16.0	16.0		実績値	14.0	16.0				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
活動指標	補助対象職員数（人） ※休職代替職員等を除く	目標値	7.0	7.0	6.0	6.0																																																																																	
		実績値	7.0	6.0																																																																																			
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
成果指標	実施事業数	目標値	14.0	16.0	16.0	16.0																																																																																	
		実績値	14.0	16.0																																																																																			
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	H20	～	なし
事務事業名	宮崎市社会福祉協議会補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市社会福祉協議会補助事業			短縮コード	1590～1594	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X 活用	×	
	主要施策	2	地域福祉活動の充実			
根拠法令等	宮崎市社会福祉協議会補助金等交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市社会福祉協議会は、市民が健康で安心して暮らしていける豊かな地域づくりのために、中心的な役割を担っており、本市が地域福祉活動の拠点である社会福祉協議会の体制整備や事業推進を側面から支援することは必要不可欠である。
事業目的	障がい者や高齢者が、地域の中心で安心して生活を送ることができる。
事業概要	地域福祉の増進を図るため、組織的または能率的に社会福祉事業を行っている宮崎市社会福祉協議会に対し、人件費や宮崎市心身障害者福祉館運営費などの補助、及び臨時・嘱託員報酬の増額給与改訂分の補助を行う。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	197,239	200,229

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	人件費等の補助率について1, 2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 人件費等の運営費を補助する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 人件費等の運営費を補助することにより、社会福祉協議会の円滑な運営が図られる。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 宮崎市社会福祉協議会の事業が、効率的・効果的に実施できる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域の実情に応じた地域福祉活動が推進される。																																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R 2年度</th> <th>R 3年度</th> <th>R 4年度</th> <th>R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>補助対象職員数（人） ※休職代替職員等を除く</td> <td>目標値 41.0</td> <td>41.0</td> <td>41.0</td> <td>41.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 41.0</td> <td>41.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	活動指標	補助対象職員数（人） ※休職代替職員等を除く	目標値 41.0	41.0	41.0	41.0		実績値 41.0	41.0					目標値						実績値						目標値						実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R 2年度</th> <th>R 3年度</th> <th>R 4年度</th> <th>R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>実施事業数</td> <td>目標値 67.0</td> <td>67.0</td> <td>67.0</td> <td>67.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 67.0</td> <td>67.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	実施事業数	目標値 67.0	67.0	67.0	67.0		実績値 67.0	67.0					目標値						実績値						目標値						実績値			
指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																																														
活動指標	補助対象職員数（人） ※休職代替職員等を除く	目標値 41.0	41.0	41.0	41.0																																																																														
		実績値 41.0	41.0																																																																																
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	
指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																																														
成果指標	実施事業数	目標値 67.0	67.0	67.0	67.0																																																																														
		実績値 67.0	67.0																																																																																
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	H11	～	なし
事務事業名	地域福祉活動推進補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	地域福祉活動推進補助事業			短縮コード	6519	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×	
	主要施策	2	地域福祉活動の充実			
根拠法令等	宮崎市地域福祉活動推進補助金交付要綱、同交付要領					

## ①事業概要

課題・背景	平成12年6月に改正された社会福祉法において、「地域福祉の推進」に関する規定が設けられた。地域福祉の推進を実現するためには、「自助」「互助」「共助」「公助」がバランスよく展開される必要があり、第四次宮崎市地域福祉計画（2019年3月策定）においても、市民や地域主導による活動で行政の協力が必要となる領域として、地区社会福祉協議会などが補助金を活用して取り組む事業として「互助」が規定されている。
事業目的	全ての市民が住み慣れた地域で幸せに暮らし続けるため、住民主体による地域福祉活動を推進する。
事業概要	<p>宮崎市社会福祉協議会が実施する「地域福祉活動推進事業」に対し、補助金を交付する。</p> <p>主な補助対象経費は、</p> <p>①市社協が地区社会福祉協議会に対して交付する補助金（運営費、事務局職員人件費、地域福祉基本事業費、通信運搬費等）</p> <p>②市社協が行う地域福祉活動推進事業に携わる者の人件費及び地域福祉活動推進事業に係る運営経費（嘱託職員人件費、会議費、消耗品費、通信運搬費、賃借料等）</p> <p>※地区社会福祉協議会 地域の実情に応じた地域福祉活動を展開する任意団体。地域に身近な福祉拠点として、地域福祉ニーズの把握や地域住民への福祉啓発、地域ボランティアの育成などを行っている。宮崎市には、旧宮崎市域に19の地区社会福祉協議会がある。（旧町域については、市社協の各支部が地域福祉の推進を担う）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	54,605	54,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社協等が実施する各種事業に対して、補助金を交付する。</li> <li>・市社協及び地区社協に対して、活動への助言・支援を行う。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉活動の担い手としての福祉協力員が増加する。</li> <li>・地区社協等を主体としたふれあいサロンが増加する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区の実情に応じた事業展開が図られることで、互助活動の推進につながる。</li> <li>・情報交換会の実施等により、見守り活動が充実し、地域の状況把握や孤立防止等が図られる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>住民主体による地域福祉活動が促進される。</p>																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>福祉協力員数</td> <td>目標値</td> <td>2,200.0</td> <td>2,200.0</td> <td>2,200.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>1,698.0</td> <td>1,692.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ふれあいサロン登録数</td> <td>目標値</td> <td>320.0</td> <td>320.0</td> <td>320.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>282.0</td> <td>293.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	福祉協力員数	目標値	2,200.0	2,200.0	2,200.0		実績値	1,698.0	1,692.0		ふれあいサロン登録数	目標値	320.0	320.0	320.0	実績値	282.0	293.0			目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>地区社協事業実施数</td> <td>目標値</td> <td>315.0</td> <td>320.0</td> <td>325.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>252.0</td> <td>304.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">見守り情報交換会実施回数</td> <td>目標値</td> <td>276.0</td> <td>276.0</td> <td>276.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>354.0</td> <td>328.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	地区社協事業実施数	目標値	315.0	320.0	325.0		実績値	252.0	304.0		見守り情報交換会実施回数	目標値	276.0	276.0	276.0	実績値	354.0	328.0			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																				
活動指標	福祉協力員数	目標値	2,200.0	2,200.0	2,200.0																																																																				
		実績値	1,698.0	1,692.0																																																																					
	ふれあいサロン登録数	目標値	320.0	320.0	320.0																																																																				
		実績値	282.0	293.0																																																																					
	目標値																																																																								
	実績値																																																																								
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																				
成果指標	地区社協事業実施数	目標値	315.0	320.0	325.0																																																																				
		実績値	252.0	304.0																																																																					
	見守り情報交換会実施回数	目標値	276.0	276.0	276.0																																																																				
		実績値	354.0	328.0																																																																					
	目標値																																																																								
	実績値																																																																								

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	H8	～	
事務事業名	総合福祉相談補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	総合福祉相談補助事業			短縮コード	6523	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×	
	主要施策	2	地域福祉活動の充実			
根拠法令等	宮崎市総合福祉相談事業補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	日常生活の中で抱える悩みや不安について、どこに相談してよいか分からないという地域住民が多いものの、あらゆる相談に対応できる相談窓口がないことから、法的な解決を含めた各種相談に対応できる体制づくりが求められている。
事業目的	住民のニーズを反映した総合的福祉サービスを推進し、自立した生活を送ることが可能となる。
事業概要	<p>宮崎市社会福祉協議会が行う「総合福祉相談事業」に対して、補助を行う。</p> <p>○常設相談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場 宮崎市社会福祉協議会</li> <li>・内容 市社協福祉課職員による福祉を中心とした相談</li> <li>・日時 毎日（月曜～金曜 8:30～17:00）※メールによる相談受付（24時間受付）</li> </ul> <p>○弁護士相談</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 毎日（月曜～金曜 8:30～17:00）※メールによる相談受付（24時間受付）</li> <li>・内容 1件30分 予約制 分野の限定なし</li> </ul> <p>・会場 市社協本所 日時 (偶数月) 第1金曜日 13:30～16:00 (毎月) 第3木曜日 13:30～16:00</p> <p>・会場 市社協佐土原支所 日時 (毎月) 第4木曜日 13:30～16:00</p> <p>・会場 市社協田野支所 日時 (偶数月) 第2木曜日 13:30～15:30</p> <p>・会場 市社協高岡支所 日時 (奇数月) 第2木曜日 13:30～15:30</p> <p>・会場 市社協清武支所 日時 (奇数月) 第1木曜日 13:30～15:30</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,727	1,727

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>分野を限定しない住民を対象とした相談窓口を設置する市社協に対し、補助金を交付する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>電話やメール等の多様な相談窓口を設置し、福祉に関する様々な相談に対して幅広く対応する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>住民の相談窓口が分からないという不安が解消されるとともに、法的な解決を含めた各種相談を受けられることができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>地域住民が安心して生活することができる福祉のまちづくりが図られる。</p>																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">常設相談実施日数（日）</td> <td>目標値</td> <td>243.0</td> <td>242.0</td> <td>243.0</td> <td>243.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>243.0</td> <td>241.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">法律相談実施回数（回）</td> <td>目標値</td> <td>54.0</td> <td>48.0</td> <td>48.0</td> <td>48.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>54.0</td> <td>48.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	常設相談実施日数（日）	目標値	243.0	242.0	243.0	243.0	実績値	243.0	241.0			法律相談実施回数（回）	目標値	54.0	48.0	48.0	48.0	実績値	54.0	48.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">常設相談受付件数（件）</td> <td>目標値</td> <td>630.0</td> <td>630.0</td> <td>630.0</td> <td>630.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>416.0</td> <td>381.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">法律相談受付件数（件）</td> <td>目標値</td> <td>270.0</td> <td>270.0</td> <td>270.0</td> <td>270.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>232.0</td> <td>197.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	常設相談受付件数（件）	目標値	630.0	630.0	630.0	630.0	実績値	416.0	381.0			法律相談受付件数（件）	目標値	270.0	270.0	270.0	270.0	実績値	232.0	197.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
常設相談実施日数（日）	目標値	243.0	242.0	243.0	243.0																																																																												
	実績値	243.0	241.0																																																																														
法律相談実施回数（回）	目標値	54.0	48.0	48.0	48.0																																																																												
	実績値	54.0	48.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
常設相談受付件数（件）	目標値	630.0	630.0	630.0	630.0																																																																												
	実績値	416.0	381.0																																																																														
法律相談受付件数（件）	目標値	270.0	270.0	270.0	270.0																																																																												
	実績値	232.0	197.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	H10	～	
事務事業名	見守りネット台帳整備補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	見守りネット台帳整備補助事業			短縮コード	1611	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	2	地域福祉活動の充実			
根拠法令等	見守りネット台帳整備事業補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	地域において民生委員・児童委員や福祉協力員を中心に行われる見守り活動は、孤立防止や虐待防止に大きな役割を果たすものである。各々がもつ見守り対象者の情報を整理し適切な管理を行いながら、関係者で情報を共有することで、見守り活動がさらに充実したものとなる。
事業目的	見守り活動を充実させ、地域住民が主体となった支え合い活動を推進する。
事業概要	<p>宮崎市社会福祉協議会が行う「見守りネット台帳整備事業」に対し補助金を交付する。民生委員児童委員は、見守り対象者に自宅の訪問等行い情報収集を行い、見守りネット台帳登録票を作成して宮崎市社会福祉協議会へ提出する。宮崎市社会福祉協議会は、その情報を集約し、システムに登録して一元管理を行う。見守りネット台帳登録票には、見守り対象者の情報共有に関する同意欄を設け、同意が得られたものは地域の支援者との情報共有を行う。</p> <p>【見守りネット台帳登録対象者】 一人暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯、その他日常的に見守りが必要と判断される世帯</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,375	1,375

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b> 見守り活動を推進するため、市社協が行う「見守りネット台帳整備事業」に補助金を交付する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 見守り対象者の情報を適切に管理することで、地域の支援者間の情報共有のための資料を整理する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 地域の支援者同士の情報共有が進むことで、地域の見守り活動が充実する。孤立や虐待の早期発見、災害時の支援につなげることができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域の支え合い活動が活発となり、住み慣れた地域で安心して住み続けることができる。</p>																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>見守りネット台帳登録者数(人)</td> <td>目標値</td> <td>10,000.0</td> <td>10,000.0</td> <td>10,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>9,024.0</td> <td>7,994.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	見守りネット台帳登録者数(人)	目標値	10,000.0	10,000.0	10,000.0		実績値	9,024.0	7,994.0			目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>見守り情報交換会開催数（回／年）</td> <td>目標値</td> <td>276.0</td> <td>276.0</td> <td>276.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>354.0</td> <td>328.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>民生委員の平均活動日数（日／年）</td> <td>目標値</td> <td>170.0</td> <td>170.0</td> <td>170.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>139.0</td> <td>146.4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	見守り情報交換会開催数（回／年）	目標値	276.0	276.0	276.0		実績値	354.0	328.0		民生委員の平均活動日数（日／年）	目標値	170.0	170.0	170.0		実績値	139.0	146.4	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
活動指標	見守りネット台帳登録者数(人)	目標値	10,000.0	10,000.0	10,000.0																																																		
		実績値	9,024.0	7,994.0																																																			
		目標値																																																					
		実績値																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
成果指標	見守り情報交換会開催数（回／年）	目標値	276.0	276.0	276.0																																																		
		実績値	354.0	328.0																																																			
	民生委員の平均活動日数（日／年）	目標値	170.0	170.0	170.0																																																		
		実績値	139.0	146.4																																																			

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	H20	～	なし
事務事業名	民生委員活動費			会計区分	一般	
予算事業名	民生委員活動費			短縮コード	9254	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×	
	主要施策	2	地域福祉活動の充実			
根拠法令等	民生委員法					

## ①事業概要

課題・背景	<p>民生委員児童委員は、厚生労働大臣により委嘱を受けた「非常勤の特別職の地方公務員」であり、これまでも高齢者や障がい者の見守り活動を始め、低所得者の自立支援、地域住民の相談支援、社会福祉行政に対する協力など、地域福祉の推進において大きな役割を果たしている。</p> <p>今後も少子高齢化の進展や社会環境の変化に伴う福祉ニーズの複雑・多様化により、その役割はますます重要となってくると考えられるが、未定地区の増加など、担い手不足が深刻となっている。</p>
事業目的	民生委員児童委員の活動を支援し、地域福祉の向上を図る。
事業概要	<p>1. 補助金交付（交付先：宮崎市民生委員児童委員協議会）</p> <p>（1）宮崎市民生委員児童委員協議会補助 市民児協の運営、地区会長研修、部会研修等への補助</p> <p>（2）地区民生委員児童委員協議会補助（27地区） 地区民児協の運営と研修への補助</p> <p>（3）民生委員・児童委員活動費補助 1人あたり年額121,400円。各地区民児協を通して、各民生委員児童委員へ交付</p> <p>2. 民生委員児童委員活動関係事務</p> <p>（1）民生委員児童委員委嘱・解嘱関係事務 委嘱に伴う推薦会等の開催と委嘱状の交付、解嘱に伴う感謝状等の贈呈。</p> <p>（2）民生委員児童委員各種表彰推薦事務 各種表彰に対して、推薦書の作成等</p> <p>（3）市民児協、地区民児協の活動支援</p> <p>※民生委員児童委員定数：743名（うち主任児童委員54名）、民生委員1人あたりの平均担当世帯数：265世帯</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	106,038	118,200

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民生委員児童委員の活動を支援するため、補助金を交付する。</li> <li>民生委員児童委員の委嘱等について、適切に事務を行う。</li> </ul>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動費の支給により、民生委員が安心して活動できるようになる。</li> <li>民生委員の充足率が向上し、未定地区が減少する。</li> </ul>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民生委員による相談支援活動が充実する。</li> <li>地区民児協による定期的な会議の開催により、各活動に対する理解と行政との連携を深める。</li> </ul>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>地域の身近な相談相手としての民生委員児童委員の活動が活性化し、支援活動が充実することで、地域福祉が向上する。</p>
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	民生委員・児童委員の充足率（%）	目標値	97.0	97.0	97.0	97.0
		実績値	94.5	94.2		
	民生委員・児童委員充足率100%の地区民児協数	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0
		実績値	9.0	8.0		
		目標値				
		実績値				
	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度
相談支援件数（件／年）		目標値	21,600.0	21,600.0	21,600.0	21,600.0
		実績値	17,475.0	17,945.0		
訪問・連絡回数（回／年）		目標値	175.0	175.0	175.0	175.0
		実績値	154.2	162.1		
平均年間活動日数（日）		目標値	170.0	170.0	170.0	170.0
		実績値	139.0	146.4		

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	R3	～	R5
事務事業名	宮崎市総合福祉保健センター等改修事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市総合福祉保健センター等改修事業			短縮コード	12861	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」		DX活用	
	主要施策	2	地域福祉活動の充実			
根拠法令等						

## ①事業概要

課題・背景	総合福祉保健センター、清武総合福祉センターはそれぞれ地域福祉推進の拠点施設であり、指定避難所でもあるが、建物及び設備等の老朽化が進んでおり、利用者が安全に利用できるよう計画的な改修を行う必要がある。
事業目的	高齢者や障がい者等を中心とした多数の利用者の安全の確保及び施設機能の維持保全を図る。
事業概要	<p>●総合福祉保健センターにおいては、外壁劣化や建物内雨漏り箇所が複数見られるとともに、雨水排水のための側溝の容量等が十分でなく、激しい降雨時には雨水の侵入が見られている。</p> <p>●清武総合福祉センターにおいては、空調設備については腐食が著しく不具合が頻繁に生じており、設備の更新が必要な状況である。</p> <p>また、給湯設備についても、給湯管からの漏水等が発生しており、漏水の箇所が広範囲に広がる恐れがあるなど、設備の更新が必要な状況である。</p> <p>【スケジュール：総合福祉保健センター】          令和3年度：実施設計          令和4年度：外壁改修工事、防水改修工事          令和5年度：〃</p> <p>【スケジュール：清武総合福祉センター】          令和3年度：実施設計（空調設備・給湯設備）          令和4年度：空調設備改修工事、給湯設備改修工事</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	21,434	290,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	S51	～	
事務事業名	敬老バス事業			会計区分	一般	
予算事業名	敬老バス事業			短縮コード	6591	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×	
	主要施策	3	高齢者の生きがいの場の創出			
根拠法令等	宮崎市敬老バス事業実施要綱、宮崎市悠々バス券購入助成事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	高齢者の運転する自動車による事故が、全国各地で発生しており社会問題化している。本市においても、高齢者の運転する車がコンビニエンスストアに突っ込む事故が多数報道されている。また、令和4年5月13日から高齢者の免許更新制度が変更され、今後、免許を更新できない高齢者が増えると考えられる。閉じこもりによるフレイル状態の高齢者の増加が見込まれるため、高齢者の外出支援策の継続が必要である。
事業目的	高齢者の外出を支援し、生きがいつくりと健康づくりを促進する。
事業概要	<p>■敬老バスカ交付                      (対象) 本市に3ヶ月以上住所を有する70歳以上の高齢者                      (手段) 宮崎交通㈱の定期路線バスを1乗車100円で利用できるバスカードを交付                      ※乗車・降車ともに宮崎市外の場合は対象外（通常運賃がかかる）</p> <p>■悠々バス購入費助成                      (対象) 本市に3ヶ月以上住所を有する65～69歳の高齢者                      (手段) 宮崎交通㈱の販売する「悠々バス（半年券15,000円）」を通常より安価（2,500円引）で購入できる資格証を交付する。                      悠々バス：宮崎交通㈱の定期路線バスが通常よりも安く利用できるバスカード</p> <p>《過去の利用実績》337,532千円（R1）、339,443千円（H30）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	226,994	274,900

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	悠々バス購入費助成の廃止などについて1、2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・敬老バス事業の周知を行う。 ①敬老バスカの交付対象者への資格者証送付、②チラシの作成、③市HPへの掲載		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・高齢者が敬老バスカを新たに取得する。 ・敬老バスカの取得者が増える。 ・高齢者が悠々バスを購入する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・高齢者が、取得した敬老バスカ・悠々バスを利用して外出をする。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 高齢者の外出の機会を広げ、ひきこもり防止や健康維持につながる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	敬老バスカ新規発行数（枚）	目標値	3,880.0	3,820.0	3,610.0	3,560.0	
		実績値	3,487.0	3,085.0			
	敬老バスカ取得率（%）	目標値	75.0	75.0	75.0	75.0	
		実績値	64.9	64.3			
	悠々バス年間延べ補助者数（人）	目標値	200.0	200.0	200.0	200.0	
実績値		142.0	136.0				
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	敬老バスカ年間延べ利用者数（人）	目標値	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	
		実績値	1,168,963	1,170,342			
	敬老バスカ年間実利用者数（人）	目標値	32,000	30,000	32,000	34,000	
		実績値	24,407	23,950			
	敬老バスカ利用率（%）	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	
実績値		43.9	42.4				

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	S47	～
事務事業名	敬老祝金支給事業			会計区分	一般
予算事業名	敬老祝金支給事業			短縮コード	6593
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×
	主要施策	3	高齢者の生きがいの場の創出		
根拠法令等	宮崎市敬老祝金条例				

## ①事業概要

課題・背景	平均余命の延伸や高齢化の進展に伴い高齢者が増加しているとともに、核家族化により、単身高齢者世帯や高齢者のみの世帯が増加している。 高齢者を敬う意識の希薄化が進んでいるとともに、地域と高齢者との関わりも薄れ、高齢者の孤立化が進んでいる。 高齢者の生きがいづくりが必要である。
事業目的	長年にわたり社会に貢献してきた高齢者に対し、敬老祝金を支給することにより、敬老の意を表するとともに、高齢者の福祉の増進を図る。
事業概要	<p>高齢者に対して敬老祝金を贈呈する。</p> <p>〔対象者〕 基準日（9月15日）において本市の住民基本台帳に1年以上登録された80歳、88歳の高齢者。</p> <p>〔手段〕 令和元年度まで・・・9月の老人週間に民生委員等を通じて贈呈。 令和2、3年度・・・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、9月末に口座振込。</p> <p>〔支給額〕 80歳 10,000円 88歳 20,000円</p> <p>〔令和3年度実績人数〕 80歳 3,998人 88歳 2,213人 合計 6,211人</p> <p>&lt;県内各市の敬老祝金等事業実施状況&gt; ※100歳以上除く          ●80歳 宮崎市（1万円） ※小林市がR2年度に80歳（1万円）を廃止。          ●88歳 宮崎市（2万円）、延岡市・日向市・西都市・串間市・小林市（1万円）、えびの市（1万円商品券）          ●90歳 都城市（2万円）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	91,501	88,520

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	本事業については、他市の状況も参考に、事業を縮小する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか） ・対象者へ祝金を贈呈する。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 ・対象者全てに祝金を贈呈する。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 ・敬老の意とともに祝金を受け取り、生きがいを感ずる。				4 事業が目指す最終的な成果 ・高齢者が、長寿を祝ってもらうことに喜びを感じ、生きがいをもって過ごすことができる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	88歳贈呈者数（人）	目標値	2,151.0	2,305.0	2,102.0	2,582.0		目標値					
		実績値	2,028.0	2,213.0				実績値					
	80歳贈呈者数（人）	目標値	3,230.0	3,965.0	3,836.0			目標値					
		実績値	3,214.0	3,998.0				実績値					
		目標値						目標値					
	実績値					実績値							

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	S61	～
事務事業名	百歳長寿祝品贈呈事業			会計区分	一般
予算事業名	百歳長寿祝品贈呈事業			短縮コード	6594
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×
	主要施策	3	高齢者の生きがいの場の創出		
根拠法令等	宮崎市百歳長寿祝品贈呈事業実施要綱				

## ①事業概要

課題・背景	多年にわたり宮崎市に貢献してきた百歳長寿者とその家族に対し、尊敬と感謝の気持ちを示し、その苦勞をねぎらうとともに今後の生活を充実させる機会が必要である。
事業目的	百歳の長寿者及びその家族に対しその長寿を祝い、長年にわたり社会発展に貢献してきたことに対し敬意を表するとともに、高齢者の生きがいを促進する。
事業概要	<p>次の要件全てに該当する者に対し、祝品を贈呈する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9月15日(基準日)において存命の者で、翌年の3月31日における年齢が百歳の者</li> <li>・ 基準日において引き続き6か月以上、住民基本台帳法の定めるところにより本市の住民基本台帳に記録されている者</li> </ul> <p>祝品は、カタログギフトに掲載された品物のなかから、百歳の長寿者及びその家族が選択する。 令和3年度は、胡蝶蘭、宮崎牛、伊勢えび・ちりめんセット、生活用品等の8品目</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,428	8,085

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	祝品の見直し（祝状贈呈のみとすることを含む）により、事業を縮小する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）						2 目指すべき活動実績【活動指標】						3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】						4 事業が目指す最終的な成果							
・対象者に祝品を贈呈する。		➡				・対象者全てに祝品を贈呈する。		➡				・敬老の意とともに祝品を受け取り、生きがいを感ずる。		➡				・高齢者が、長寿を祝ってもらうことに喜びを感じ、生きがいをもち生活することができる。							
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値					実績値						
	百歳長寿祝品贈呈者数（人）		173.0	186.0	186.0	200.0		目標値																	
			158.0	165.0				実績値																	
								目標値																	
								実績値																	
								目標値																	
						実績値																			



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	S47	～
事務事業名	敬老会支援事業			会計区分	一般
予算事業名	敬老会支援事業			短縮コード	6595
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×
	主要施策	3	高齢者の生きがいの場の創出		
根拠法令等					

## ①事業概要

課題・背景	高齢化率が上昇するなか、高齢者が地域とつながりを持ち、生きがいを感じながら生活できるまちづくりが求められている。
事業目的	高齢者の孤立防止及び生きがいづくりを行う。
事業概要	<p>敬老会を開催する団体（自治会、婦人会、自治公民館、施設等）に対して、祝状（市長からのお祝いのメッセージ）及び祝品（宮崎市産のお茶の葉）について案内をし、希望する団体に対して、祝状及び祝品を贈呈する。</p> <p>祝品の提供元（生産者） 石山製茶園（清武）、有限会社ふながやま園（田野）、田中緑茶園（田野）、高岡町茶業振興会、白玄堂（みやざき市tea）</p> <p>令和元年度に、地産地消の更なる推進を図るため、生産者団体が取り組む本市ブランドの農産品であり、誰でも受け入れることのできる品目に見直しを行った。 焼酎 → 煎茶セット</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	970	1,888

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	祝状贈呈のみとすることにより、事業を縮小する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・敬老会を開催する団体に対して、祝状及び祝品の案内を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・敬老会を開催する団体に祝状及び祝品を贈呈する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・市長からの祝状等により高齢者を敬う。 ・祝品を嗜みながら、高齢者と地域住民の交流が行われる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民が高齢者を敬うとともに、高齢者自身も敬老会に出席することにより外出の機会を得ることや地域住民との交流を深める。																																																																				
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">祝状送付数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">800.0</td> <td style="text-align: center;">800.0</td> <td style="text-align: center;">800.0</td> <td style="text-align: center;">800.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">750.0</td> <td style="text-align: center;">750.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">祝品贈呈数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">425.0</td> <td style="text-align: center;">425.0</td> <td style="text-align: center;">410.0</td> <td style="text-align: center;">440.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">107.0</td> <td style="text-align: center;">101.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	祝状送付数	目標値	800.0	800.0	800.0	800.0	実績値	750.0	750.0			祝品贈呈数	目標値	425.0	425.0	410.0	440.0	実績値	107.0	101.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
祝状送付数	目標値	800.0	800.0	800.0	800.0																																																																		
	実績値	750.0	750.0																																																																				
祝品贈呈数	目標値	425.0	425.0	410.0	440.0																																																																		
	実績値	107.0	101.0																																																																				
	目標値																																																																						
	実績値																																																																						
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
	目標値																																																																						
	実績値																																																																						
	目標値																																																																						
	実績値																																																																						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	S50	～
事務事業名	金婚祝賀会事業			会計区分	一般
予算事業名	金婚祝賀会事業			短縮コード	6596
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×
	主要施策	3	高齢者の生きがいの場の創出		
根拠法令等	宮崎市金婚祝賀会事業実施要綱				

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢社会が進展するなか、高齢者を敬う意識が希薄化してきている。</li> <li>・高齢者の生きがいがづくりや健康寿命の延伸につながる取組みがますます重要になってきている。</li> </ul>
事業目的	結婚50年を迎えたご夫妻の長年の労をねぎらうとともに、高齢者の生きがいがづくりを推進する。
事業概要	<p>（対象）旧宮崎市・清武町域在住の結婚50年を迎えた夫妻</p> <p>（手段）申請のあった金婚該当者を対象に金婚祝賀会を開催し、祝状と記念品を贈呈</p> <p>①市広報に開催案内を掲載し、宮崎市コールセンター、福祉総務課が、該当者からの申請を受付。</p> <p>②申請のあった該当者に対し開催案内を通知。出席の確認。</p> <p>③金婚祝賀会は、第1部の記念式典、第2部の懇親会の2部構成 ※懇親会参加者からは、参加負担金を徴収</p> <p>【令和3年度の状況】 対象：昭和46年度に結婚又は昭和45年度に結婚し昨年度申込みしていない夫妻 日時：令和3年10月29日（金） 会場：宮崎観光ホテル ※新型コロナウイルス感染症対策のため、懇親会の料理・飲物の提供はせず、祝膳・祝酒を持ち帰り</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,305	4,380

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	本事業については、市が主催で実施する必要性などについて、令和5年度までに事業の存廃を含めた検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 結婚50年を迎えたご夫妻を募り、申込ご夫妻を迎えて金婚祝賀会を開催する。	➡	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 式典及び懇親会を開催する。祝状や記念品の贈呈、記念写真撮影、アトラクションの実施、飲食を伴う懇親会等を行う。	➡	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 長年の苦労が労われることで、ご夫妻の絆がより深まり、今後もいきいきと生活しようとする意欲が生まれる。	➡	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 高齢者が、自ら生きがいをもち健康に生活したいと願うことにより、健康寿命の延伸や、高齢者の地域活動の活性化につながる。
活動指標		成果指標				
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	参加申込者数（組）	目標値	175.0	206.0	160.0	160.0
		実績値	71.0	83.0		
	式典参加者数（組）	目標値	140.0	165.0	126.0	126.0
		実績値	46.0	59.0		
	懇親会参加者（組）	目標値	140.0	160.0	122.0	122.0
		実績値	45.0	53.0		
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	老人クラブ活動助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	老人クラブ活動助成事業			短縮コード	6597	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X 活用	×	
	主要施策	3	高齢者の生きがいの場の創出			
根拠法令等	宮崎市老人クラブ活動補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化率が高まる中、高齢者の生きがいがづくりと健康維持及び社会参加促進のため、活動を続ける単位老人クラブと、その指導・育成を行う老人クラブ連合会は、本市の高齢者福祉施策を展開していく中で、重要な役割を担っている。</li> <li>・高齢者の就業率や地域コミュニティへの意識の希薄化などを背景し、老人クラブ数・会員数とも減少傾向であり、市が活動を支援していくことで存続を図る必要がある。</li> </ul>
事業目的	本市の高齢者施策が円滑に実施され、生きがい活動数が増える。
事業概要	<p>&lt;対象&gt; 宮崎市老人クラブ連合会（市老連事務局 地区老人クラブ連合会 単位老人クラブ）</p> <p>&lt;手段&gt; 市老連、地区老連及び単位老人クラブの活動にかかる費用の一部を助成とともに、新規結成クラブには結成にかかる経費の一部を補助する。</p> <p>【主な支援内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単位老人クラブ活動育成費、生きがい対策事業、市老連活動促進補助、事務局運営費補助、行事参加補助、新規結成補助、組織強化事業補助</li> </ul> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくりとスポーツ活動（さんさんクラブスポーツ大会）</li> <li>・心の健康、生きがいがづくり（さんさんクラブ大会、芸能文化発表会員の集い（令和2年度は中止））</li> <li>・友愛活動（単位老人クラブにおける集いの場づくり、声掛け運動でフレイル予防）</li> <li>・奉仕活動（子ども見守り活動、交通安全運動、募金活動）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	20,024	20,325

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果																																																																					
宮崎市老人クラブ連合会（市老連事務局・地区老連・単位老人クラブ）に補助を行う。	老人クラブの活動が活性化され、クラブ数・会員数の減少にくい止められる。	老人クラブの社会奉仕等の活動が推進される。	高齢者の生きがいと健康づくり、社会参加を促進する。																																																																					
活動指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">正規老人クラブ数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">160.0</td> <td style="text-align: center;">160.0</td> <td style="text-align: center;">160.0</td> <td style="text-align: center;">160.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">155.0</td> <td style="text-align: center;">143.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">老人クラブ会員数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">8,000.0</td> <td style="text-align: center;">7,750.0</td> <td style="text-align: center;">7,500.0</td> <td style="text-align: center;">7,500.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">7,644.0</td> <td style="text-align: center;">7,440.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	正規老人クラブ数	目標値	160.0	160.0	160.0	160.0	実績値	155.0	143.0			老人クラブ会員数	目標値	8,000.0	7,750.0	7,500.0	7,500.0	実績値	7,644.0	7,440.0				目標値						実績値					成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">年間老人クラブ活動延べ人数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">134,000.0</td> <td style="text-align: center;">135,000.0</td> <td style="text-align: center;">136,000.0</td> <td style="text-align: center;">137,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">102,449.0</td> <td style="text-align: center;">115,747.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	年間老人クラブ活動延べ人数	目標値	134,000.0	135,000.0	136,000.0	137,000.0	実績値	102,449.0	115,747.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
正規老人クラブ数	目標値	160.0	160.0	160.0	160.0																																																																			
	実績値	155.0	143.0																																																																					
老人クラブ会員数	目標値	8,000.0	7,750.0	7,500.0	7,500.0																																																																			
	実績値	7,644.0	7,440.0																																																																					
	目標値																																																																							
	実績値																																																																							
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
年間老人クラブ活動延べ人数	目標値	134,000.0	135,000.0	136,000.0	137,000.0																																																																			
	実績値	102,449.0	115,747.0																																																																					
	目標値																																																																							
	実績値																																																																							

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	H12	～	なし
事務事業名	小規模老人クラブ育成支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	小規模老人クラブ育成支援事業			短縮コード	6599	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×	
	主要施策	3	高齢者の生きがいの場の創出			
根拠法令等	宮崎市老人クラブ活動補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者相互の見守り活動、各種社会奉仕活動を行う本市の高齢者福祉施策の一翼を担う宮崎市老人クラブ連合会においては、近年、クラブ数、会員数とも、年々減少しており、会員拡大は、組織の継続のため喫緊の課題である。</li> <li>・国庫補助対象とならない小規模クラブ（26人以下）を支援することは、少人数でのクラブ結成を促進し、正規クラブから人数が減少したクラブの存続させるために必要である。</li> </ul>
事業目的	老人クラブの新規結成や活動継続を促し、老人クラブ活動が活性化を図ることで、本市の高齢者施策が円滑に実施される。
事業概要	<p>&lt;対象&gt; 会員数26人以下の小規模単位老人クラブ</p> <p>&lt;手段&gt; ①新規結成の助成 クラブを新たに結成する際、30千円の助成を行う。 ②活動費 会員数に応じた活動費の助成を行う。 ～24名 月額 2,160円 年額25,920円 25～26名 月額 2,880円 年額34,560円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,102	1,970

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 小規模クラブに活動費補助・新規結成補助を助成する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 対象クラブに助成を行い、活動を支援する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 新規クラブが結成されるとともに、小規模クラブの支援により活動が活性化される。					<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 高齢者の地域活動参加、生きがいや健康づくりを図る。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	補助クラブ数		目標値	35.0	35.0	35.0		35.0	次年度に正規クラブとなった小規模クラブ数		目標値	3.0	3.0	3.0	3.0
			実績値	34.0	38.0				実績値		1.0	1.0			
	老人クラブ会員数		目標値	8,000.0	7,750.0	7,500.0		7,500.0	小規模クラブ新規結成数		目標値	3.0	3.0	3.0	3.0
			実績値	7,644.0	7,440.0				実績値		5.0	1.0			
			目標値						目標値						
		実績値					実績値								

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	R1	～	R6
事務事業名	高齢者移動安全確保事業			会計区分	一般	
予算事業名	高齢者移動安全確保事業			短縮コード	11919	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×	
	主要施策	3	高齢者の生きがいの場の創出			
根拠法令等	宮崎市高齢者移動安全確保事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の運転する自動車による事故が、全国各地で発生しており社会問題化している。本市においても、高齢者の運転する車がコンビニエンスストアに突っ込む事故が多数報道されている。</li> <li>・宮崎県警のアンケートでは免許返納後の移動手段について不安を抱える高齢者の声が多い。</li> <li>◎免許保有者数における65歳以上の割合 《出典》宮崎県警本部HP 市町村別免許保有者数 【宮崎県】29.4% (R2.06.30) ⇒30.2% (R3.06.30) 【宮崎市】25.3% (R2.06.30) ⇒25.9% (R3.06.30)</li> </ul>
事業目的	運転に不安を感じる高齢者が自動車運転免許証を返納した後でも、安心して日常生活を送ることができるような環境の整備を行う。
事業概要	<p>市内を運行する路線バスの利用時に乗車券として使用できる交通系ICカードの購入費用の助成や、特典付与を行う。（『高齢者運転免許証返納メリット制度』）</p> <p>①悠々バス購入費用の一部助成 対象：65歳以上70歳未満で免許証の自主返納する市民 手段：宮崎交通株が販売する高齢者用定期券の購入費用の一部を助成する。</p> <p>②敬老バスカへの特典付与 対象：70歳以上で免許証の自主返納する市民 手段：宮崎市敬老バスカへ乗車運賃として利用できる交通系電子マネーを5,000円分入金 ※①、②のいずれかの支援を一人一回限り利用可能</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,980	3,540

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	本事業については、事業実施の効果がわかるよう免許返納者の状況等を確認し、内容を見直すこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・高齢者移動安全確保事業の周知を行う。 ①チラシの作成 ②市HPへの掲載		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・特典付き悠々バス利用券を交付する。 ・特典付き敬老バスカ利用券を交付する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・高齢者が、敬老バスカ・悠々バスを利用し外出する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 自動車運転免許証を返納した後でも、安心して日常生活を送ることのできる環境が整備され、高齢者の外出支援と生きがい・健康づくりにつながる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	特典付き悠々バス利用券の交付		目標値	20.0	20.0	15.0		30.0	敬老バスカ取得率（%）		目標値	75.0	75.0	75.0	75.0
			実績値	10.0	12.0						実績値	64.9	64.3		
	特典付き敬老バスカ利用券の交付		目標値	1,000.0	600.0	500.0		700.0			目標値				
			実績値	507.0	590.0						実績値				
			目標値								目標値				
			実績値								実績値				

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	H27	～	なし
事務事業名	老人クラブ活動活性化推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	老人クラブ活動活性化推進事業			短縮コード	10561	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	3	高齢者の生きがいの場の創出			
根拠法令等	宮崎市老人クラブ活動補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化の進行に伴い、元気な高齢者の生きがいと健康づくりが重視され、高齢者同士が支えあう必要性についても、再認識されている。</li> <li>・しかしながら、老人クラブにおいては、80歳以上の会員全体が半数以上を占めているため、クラブ解散や会員数の減少が相次ぎ、大きな課題となっている。</li> </ul>
事業目的	老人クラブの次世代を担う若手リーダーを育成し、また若手リーダーによるクラブ行事の運営支援を行うことにより、老人クラブ活動が活性化され、本市の高齢者施策が円滑に実施される。
事業概要	<p>&lt;対象&gt; 宮崎市老人クラブ連合会</p> <p>&lt;手段&gt; 地区老連及び単位クラブの若手リーダー育成の強化のため、概ね70歳未満の会員で構成する若手委員会を設置し、その活動費および組織強化推進費配置にかかる人件費を助成する。</p> <p>【令和2年度若手委員会活動状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若手委員会主催のイベント（グラウンドゴルフ大会）の企画・運営（ボウリング大会は中止）</li> <li>・若手委員会の開催（年7回 新型コロナのため3回書面協議）</li> <li>・市老連や地区老連主催行事の運営支援（地区スポーツ大会、研修会等）</li> <li>・老人クラブ補助金関係手続サポート</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,473	3,473

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 宮崎市老人クラブの若手委員の活動に対して支援を行う。	➡	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 若手委員会が主体となった活動が展開される。	➡	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 老人クラブの活動が活性化され、行事参加者が増加し、ひいてはクラブ会員数が増加する。	➡	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 高齢者の生きがいと健康づくり、社会参加を促進する。
活動指標		成果指標				
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	若手委員会主催行事数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0
		実績値	1.0	1.0		
	若手委員会が運営を支援した行事	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0
		実績値	17.0	10.0		
老人クラブ会員数	目標値	8,000.0	7,750.0	7,500.0	7,500.0	
	実績値	7,644.0	7,440.0			
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	会員が増加したクラブ数	目標値	75.0	60.0	70.0	70.0
		実績値	36.0	38.0		
	新規加入者数>退会者数であった単位クラブにおける増加人数の合計	目標値	300.0	250.0	275.0	300.0
		実績値	206.0	102.0		
		目標値				
		実績値				

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	令和2年度	～	なし
事務事業名	成年後見利用促進事業			会計区分	一般	
予算事業名	成年後見利用促進事業			短縮コード	12395	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立			
根拠法令等	民法、成年後見制度の利用の促進に関する法律					

## ①事業概要

課題・背景	今後、認知症高齢者の増加が見込まれる中、本人の身上保護や財産管理を図るため、成年後見制度の利用の必要性が高まっている。制度の利用が必要でも制度のことを知らないために利用に繋がらない可能性があるため、周知・広報や地域連携ネットワークを構築していきながら、制度の利用を促進する必要がある。
事業目的	認知症、知的障がい、その他の精神上的の障がいがあることにより、財産の管理又は日常生活等に支障がある方を社会全体で支え合うことで、共生社会の実現を図る。
事業概要	<p>①研修会の開催 市民・関係者への周知や広報を図るため、10月、2月頃の開催を予定。</p> <p>②宮崎東諸県成年後見制度利用促進協議会の開催 定期的に協議会を開催し、家庭裁判所との連携や、行政（宮崎市、国富町、綾町）、市町村社会福祉協議会、成年後見制度に関係する専門職団体、医療・介護事業所などによる地域連携ネットワークを構築する。</p> <p>③宮崎市成年後見制度利用促進基本計画（市町村計画）を策定 国の第二期成年後見制度利用促進基本計画において、市町村計画は令和6年度末までに定めることとされている。そのため、協議会などを活用して検討を重ね、成年後見制度の利用の促進に関する施策等を定める「宮崎市成年後見制度利用促進基本計画（市町村計画）」を策定する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,750	8,700

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 本人、家族、市民、医療・介護の福祉関係者等に対して、成年後見制度の周知・広報を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ホームページを活用した周知・広報や、研修会などを実施する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 成年後見制度について、本人、家族、市民、医療・介護の福祉関係者などが理解し、支援が必要の方が相談に繋がりがりやすくなる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 認知症、知的障がいその他の精神上的の障がいにより判断能力が低下した方が、自分の意思が尊重され、尊厳をもって生活を送ることができる。</p>																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">研修会の開催</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">検討委員会（協議会）の開催</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	研修会の開催	目標値	1.0	2.0	2.0	2.0	実績値					検討委員会（協議会）の開催	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0	実績値						目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">研修会の参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td style="text-align: center;">250.0</td> <td style="text-align: center;">250.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成年後見制度の相談件数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">46.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	研修会の参加者数	目標値	100.0	200.0	250.0	250.0	実績値					成年後見制度の相談件数	目標値		50.0	100.0	100.0	実績値		46.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
研修会の開催	目標値	1.0	2.0	2.0	2.0																																																																												
	実績値																																																																																
検討委員会（協議会）の開催	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0																																																																												
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
研修会の参加者数	目標値	100.0	200.0	250.0	250.0																																																																												
	実績値																																																																																
成年後見制度の相談件数	目標値		50.0	100.0	100.0																																																																												
	実績値		46.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	H25	～	なし
事務事業名	市民後見推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	市民後見推進事業			短縮コード	9409	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立			
根拠法令等	成年後見制度の利用の促進に関する法律					

## ①事業概要

課題・背景	2025年問題を背景とする認知症高齢者等の増加に伴い、成年後見制度の利用者数も年々増加しているが、一方で、同制度の利用者数の増加は、高齢者数の伸びに対して緩やかであり、制度利用が必要であるにも関わらず、利用できていない高齢者が存在するものと考えられる。そのため、後見人等の受任者として、専門職（弁護士、司法書士等）以外でも選任することができる仕組みを構築し、認知症高齢者等が安定的に成年後見制度を利用できる体制を整備する必要がある。
事業目的	認知症高齢者等の更なる増加を見据え、後見人等の受任者の拡大として法人後見受任団体を支援し、併せて市民後見人の養成を行い、安定した成年後見制度の利用を図る。
事業概要	<p>【対象・手段】 宮崎市社会福祉協議会が設置する「権利擁護センターみやざき」の運営を支援するため、宮崎市社会福祉協議会へ運営費として補助金を交付する。</p> <p>【「権利擁護センターみやざき」の概要】 （場所）宮崎市総合福祉保健センター内 （業務内容） 個人で後見人等を受任するのではなく、法人として受任し、被後見人等の財産管理や各種契約、福祉サービスの調整など身上保護などを行うもの。 （人員体制） 法人後見専門員 2名（正職員1名、嘱託員1名） 法人後見支援員31名（令和4年4月1日現在）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	9,250	9,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 宮崎市社会福祉協議会へ権利擁護センターみやざきの運営費として補助金を交付する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 権利擁護センターみやざきが適切・円滑に運営される。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 市民後見人養成研修の修了者が法人後見支援員として従事する。また、支援員として実績を積んだ方が市民後見人として個人受任する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 成年後見制度の安定的な利用が図られる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	法人後見支援員登録者数（人）	目標値	34.0	36.0	38.0	48.0		法人後見受任件数（件）	目標値	40.0	40.0	40.0	40.0
		実績値	34.0	31.0					実績値	34.0	31.0		
	市民後見人（人）	目標値	2.0	2.0	4.0	4.0		市民後見人受任件数（件） ※延べ件数	目標値	2.0	2.0	4.0	4.0
		実績値	2.0	2.0					実績値	3.0	5.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128100000 福祉部 福祉総務課		事業期間	R4年度	～	R8年度
事務事業名	平和の資料継承事業				会計区分	一般
予算事業名	平和の資料継承事業				短縮コード	13144
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」		D X活用	×
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化			
根拠法令等	平和の資料継承事業に関する補助金等交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	赤江・本郷地域における根強い要望として、特攻基地資料館の建設、令和元年度まで開催していた特攻基地資料展の継続がある。戦争体験者をはじめ、慰霊碑奉賛会、慰霊祭実行委員の高齢化が進み、現存する資料や遺品の劣化も進んでおり、後継者不足や資料の保管場所に苦慮している地域からは、戦争資料や遺跡の保存・活用は行政が主体となって取り組むべきとの声が上がっている。
事業目的	赤江・本郷地域に残る戦争遺跡の積極的な活用、地域組織の体制の補完。市民の平和意識の醸成・啓発、戦争の歴史・平和への思いの風化防止・伝承。
事業概要	<p>【手段①】特攻基地資料展の開催（R4年度から隔年開催） 戦没者の遺品等の資料及びパネル展示、学生による資料展参加、戦争関連書籍コーナー設置 （会場：イオンモール宮崎2Fイオンホール）</p> <p>【対象①】全市民 【実施主体】宮崎特攻基地慰霊祭実行委員会</p> <p>【手段②】レプリカ資料の貸出によるミニ資料展の実施（R6年度～） 資料展パネルや写真のレプリカ、掩体壕模型などを小中学校へ貸出（手上げ方式）。 図書室等に戦争関係書籍と併せて展示、又は平和学習の授業の資料として活用する。</p> <p>【対象②】小中学校 【実施主体】宮崎特攻基地慰霊祭実行委員会</p> <p>※宮崎特攻基地慰霊祭実行委員会事務局は宮崎市福祉総務課。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		4,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会が開催する資料展の運営費を補助する。</li> <li>・事務局として、実行委員会の運営、出納管理、資料展及び資料貸出の準備等を行う。</li> </ul>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料展が開催され、ミニ資料展を多くの小中学校が活用する。</li> <li>・地域組織の体制を補完することで、事前準備、出納管理、運営等において適切な活動が行える。</li> </ul>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域組織の連携が強化される。</li> <li>・地域に残る歴史的な戦争遺跡について、市民の認知度が高まる。</li> <li>・若年層への恒久平和についての認識と理解が深まる。</li> </ul>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域組織の活動の活性化。</li> <li>・平和意識の醸成。</li> <li>・風化が懸念される戦争の記憶と平和への思いを、次世代に伝え、未来に繋ぐ。</li> </ul>																																																																											
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>特攻基地資料展の開催数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>実行委員会開催数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>レプリカ資料を展示、又は授業で活用した学校数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	特攻基地資料展の開催数	目標値		1.0			実績値					実行委員会開催数	目標値		3.0	3.0		実績値					レプリカ資料を展示、又は授業で活用した学校数	目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>資料展来場者数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>10,000.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>レプリカ資料を活用した学校の児童・生徒数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	資料展来場者数	目標値		10,000.0			実績値					レプリカ資料を活用した学校の児童・生徒数	目標値					実績値						目標値						実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
活動指標	特攻基地資料展の開催数	目標値		1.0																																																																													
		実績値																																																																															
	実行委員会開催数	目標値		3.0	3.0																																																																												
		実績値																																																																															
	レプリカ資料を展示、又は授業で活用した学校数	目標値																																																																															
		実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
成果指標	資料展来場者数	目標値		10,000.0																																																																													
		実績値																																																																															
	レプリカ資料を活用した学校の児童・生徒数	目標値																																																																															
		実績値																																																																															
		目標値																																																																															
		実績値																																																																															

# 令和4年度継続事業評価

所管課	012815000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	平成19年度	～	令和7年度
事務事業名	重度障がい者介護金支給事業			会計区分	一般	
予算事業名	重度障がい者介護金支給事業			短縮コード	6547	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D×活用	×
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進			×
根拠法令等	宮崎市重度障がい者介護金支給事業要綱					

## ①事業概要

課題・背景	<p>在宅で重度障がい者を介護している者の慰労や経済的・精神的負担の軽減により、重度障がい者の家庭の福祉の増進を図るため、昭和54年から「重度障害者介護手当」が支給されてきたが、平成19年に同手当を廃止し、大幅に対象者を削減する形で現行制度に移行した。</p> <p>しかしながら、同年から障害者自立支援法による取組が本格化し、サービス等が充実してきている中で、本事業のような現金給付については見直しが必要となっている。</p>
事業目的	重度障がい者の介護者へ慰労金を支給し、家庭の福祉の増進を図る。
事業概要	<p>&lt;対象者&gt; 次に該当する重度障がい者（要介護人）を在宅で常時介護している同一世帯の者（介護人） （障がい福祉サービス等支給決定者および介護用品受給者を除く）</p> <p>①身体障がい者手帳1・2級 ②療育手帳A ③精神障がい者保健福祉手帳1級 ④身体障がい者手帳3級かつ療育手帳B1</p> <p>①～④の手帳所持者で、次のいずれかの認定を受けた者</p> <p>ア) 障害者総合支援法による障がい支援区分5又は6 イ) 介護保険法による要介護4又は5 ウ) 18歳未満の児童の区分3</p> <p>※所得制限・・・世帯合計の市民税所得割額が16万円以下</p> <p>&lt;支給額&gt;</p> <p>①要介護人がサービスの支給決定を受けていない場合 年額6万円（5,000円/月） ②要介護人がサービスの支給決定を受けている場合 年額3万円（2,500円/月）</p> <p>※障害者総合支援法の施行により、多様な福祉サービス等の給付が行われるようになり、介護人の負担は軽減されてきていることから、令和5年度以降の支給対象者は「要介護人がサービスの支給決定を受けていない場合」のみとする。なお、削減される事業費1,130万円は障がい福祉の他事業に全額充当する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	15,985	17,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	本事業については、事業実施の必要性について検討し、内容を見直すこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 重度障がい者（要介護人）の介護人に対し、介護金支給を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 申請に基づき認定審査、現況調査を行い、年2回（9月・3月）支給対象者へ介護金支給を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 介護人の精神的、経済的負担が軽減され、重度障がい者（要介護人）に対し、手厚く介護等を行うことができる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 重度障がい者（要介護人）が暮らす家庭の福祉の増進が図られる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	新規認定者数	目標値	30.0	30.0	30.0	3.0		支給者総数	目標値	400.0	400.0	456.0	43.0
		実績値	36.0	55.0					実績値	395.0	422.0		
	支給回数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		支給総額	目標値	14,000.0	14,000.0	14,000.0	2,500.0
		実績値	2.0	2.0					実績値	12,378.0	12,985.0		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	S63年度	～	なし
事務事業名	重度障がい者福祉タクシー料金等助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	重度障がい者福祉タクシー料金等助成事業			短縮コード	6549	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	宮崎市重度障がい者福祉タクシー料金等助成事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	障がい児（者）の外出については、その特性から、移動手段が限られており、このことから、経済的な負担も生じている。
事業目的	重度障がい児・者の日常生活における利便性の向上と社会参加を促進する。
事業概要	<p>【事業対象】 次の①～③のいずれかに該当し、かつ④を満たすもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①身体障がい者手帳1級または2級所持者</li> <li>②療育手帳所持者</li> <li>③精神障がい者手帳1級所持者</li> <li>④市県民税所得割非課税者（20歳未満は世帯全員が所得割非課税であること。）</li> </ul> <p>【事業内容】 対象者に対し、タクシー利用券またはガソリン利用券を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タクシー利用券：500円券×24枚（12,000円）</li> <li>・ガソリン利用券：500円券×12枚（6,000円）</li> <li>※交付は年1回（7月1日から翌年6月30日まで）</li> <li>※使用可能期間は、交付する年の7月1日から翌年6月30日まで。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	41,751	44,625

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>重度の障がいがある方に対しての外出支援のため、タクシー券及びガソリン券の交付を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>タクシー券及びガソリン券の交付数</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>タクシー利用券またはガソリン利用券による助成を受けることで、外出が可能になるとともに、経済的な負担が軽減される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>重度障がい児（者）が外出機会の創出により、障がいの者の自立と社会参加の促進が図られる。</p>																																																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>タクシー利用券交付者数（人）</td> <td>目標値 4,000.0</td> <td>3,900.0</td> <td>3,800.0</td> <td>3,700.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 3,686.0</td> <td>3,275.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>ガソリン利用券交付者数（人）</td> <td>目標値 1,900.0</td> <td>1,900.0</td> <td>1,900.0</td> <td>1,900.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2,165.0</td> <td>1,907.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	タクシー利用券交付者数（人）	目標値 4,000.0	3,900.0	3,800.0	3,700.0		実績値 3,686.0	3,275.0				ガソリン利用券交付者数（人）	目標値 1,900.0	1,900.0	1,900.0	1,900.0		実績値 2,165.0	1,907.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>タクシー利用券使用枚数</td> <td>目標値 69,000.0</td> <td>67,200.0</td> <td>63,900.0</td> <td>60,800.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 54,757.0</td> <td>54,596.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>ガソリン利用券使用枚数</td> <td>目標値 22,000.0</td> <td>21,800.0</td> <td>22,400.0</td> <td>23,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 23,921.0</td> <td>22,305.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	タクシー利用券使用枚数	目標値 69,000.0	67,200.0	63,900.0	60,800.0		実績値 54,757.0	54,596.0				ガソリン利用券使用枚数	目標値 22,000.0	21,800.0	22,400.0	23,000.0		実績値 23,921.0	22,305.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
活動指標	タクシー利用券交付者数（人）	目標値 4,000.0	3,900.0	3,800.0	3,700.0																																																																												
		実績値 3,686.0	3,275.0																																																																														
	ガソリン利用券交付者数（人）	目標値 1,900.0	1,900.0	1,900.0	1,900.0																																																																												
		実績値 2,165.0	1,907.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
成果指標	タクシー利用券使用枚数	目標値 69,000.0	67,200.0	63,900.0	60,800.0																																																																												
		実績値 54,757.0	54,596.0																																																																														
	ガソリン利用券使用枚数	目標値 22,000.0	21,800.0	22,400.0	23,000.0																																																																												
		実績値 23,921.0	22,305.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	平成9年度	～	令和4年度
事務事業名	ふれあい福祉体験研修事業			会計区分	一般	
予算事業名	ふれあい福祉体験研修事業			短縮コード	1683	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	宮崎市ふれあい福祉体験研修事業実施要綱等					

## ①事業概要

課題・背景	障がいのある人も共に生きるという共生社会の考え方や、障がい者への理解を深めていくことが求められている。更に、平成28年4月には、障害者差別解消法が施行され、市民への障がい者理解の促進が求められている。また、障がい特性に応じたコミュニケーション手段の利用と理解の促進を図るため、平成31年4月に心づなぐ条例が施行され、全ての市民が障がいの有無によって分け隔てられることなく、互いに尊重し合いながら共生する社会の実現を目指している。
事業目的	福祉に対する正しい理解と一人ひとりの役割の重要性を認識させ、共生社会づくりへの理念の普及や障がい者等の社会参加を目的とする。
事業概要	<p>希望する民間事業所、学校等へ、福祉講話や車いす等の体験研修の講師を派遣する。</p> <p>(1) 希望する民間事業所、学校等へ登録講師を派遣し、福祉講話や車いす等の体験を行い、福祉への理解を深めてもらう。</p> <p>(2) 登録講師のスキルアップのため、研修を行う。</p> <p>(3) 本事業の周知、PRのため広報活動を行う。</p> <p>〔委託先〕社会福祉法人 宮崎市社会福祉協議会</p> <p>※本事業は令和4年度で終了するが、令和5年度より「共生社会ホストタウン推進事業」と統合し、新規事業として障がい理解促進事業の再構築を検討している。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	724	850

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果が得られたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築については、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・希望する民間事業所、学校等へ登録講師を派遣し福祉講話や車いす等の体験を行う。 ・登録講師のスキルアップ等の研修を行う。 ・本事業の周知、PRのため広報活動を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・障がい理解に関する講師の派遣をする。 ・登録講師数が増える。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・障がいへの理解が得られる。 ・共生社会についての考え方が浸透する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民の障がい者への理解が深まり、障がい者が地域で安心して暮らせる。																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">講師の派遣回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">130.0</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td style="text-align: center;">70.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">44.0</td> <td style="text-align: center;">47.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">講師研修の参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">15.0</td> <td style="text-align: center;">15.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">登録講師数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">156.0</td> <td style="text-align: center;">124.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	講師の派遣回数	目標値	130.0	50.0	70.0		実績値	44.0	47.0			講師研修の参加者数	目標値	15.0	15.0	20.0		実績値					登録講師数	目標値	200.0	200.0	200.0		実績値	156.0	124.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">受講者数（延べ）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">6,000.0</td> <td style="text-align: center;">3,000.0</td> <td style="text-align: center;">4,000.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2,420.0</td> <td style="text-align: center;">2,824.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">障がいに関する理解度＜アンケート＞（単位：％）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	受講者数（延べ）	目標値	6,000.0	3,000.0	4,000.0		実績値	2,420.0	2,824.0			障がいに関する理解度＜アンケート＞（単位：％）	目標値			100.0		実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
講師の派遣回数	目標値	130.0	50.0	70.0																																																																												
	実績値	44.0	47.0																																																																													
講師研修の参加者数	目標値	15.0	15.0	20.0																																																																												
	実績値																																																																															
登録講師数	目標値	200.0	200.0	200.0																																																																												
	実績値	156.0	124.0																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
受講者数（延べ）	目標値	6,000.0	3,000.0	4,000.0																																																																												
	実績値	2,420.0	2,824.0																																																																													
障がいに関する理解度＜アンケート＞（単位：％）	目標値			100.0																																																																												
	実績値																																																																															
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	平成27年度	～	無し
事務事業名	重度心身障がい者医療費助成事業（扶助費）				会計区分	一般
予算事業名	重度心身障がい者医療費助成事業・重度心身障がい者医療費助成事業（扶助費）				短縮コード	06555/06556
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D X 活用	○
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進			×
根拠法令等	宮崎市重度心身障害者医療費助成に関する条例					

## ①事業概要

課題・背景	<p>重度心身障がい者の医療費の一部を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図ることを目的として、昭和50年から県下一斉に実施された。平成18年12月に制度改正が行われ、入院時医療費が現物給付化されており、令和2年8月より外来時医療費も現物給付化された。従来より宮崎市においては、障がい基礎年金が支給されない20歳未満の重度心身障がい者に対して、所得制限を設けず自己負担無しの負担軽減策を実施している。</p>
事業目的	<p>重度心身障がい者に対し、医療費を助成することにより、保健の向上に寄与し、もって重度心身障がい者の福祉の増進を図ることを目的とする。</p>
事業概要	<p>「宮崎市重度心身障がい者医療費助成事業」において、県の補助基準に該当しない「20歳未満の医療費自己負担分」及び「所得基準に該当しないものの医療費全額」について、市が独自助成する。                  対象：20歳未満の身障手帳1・2級、療育手帳A、身障手帳3級かつ療育手帳B1                  自己負担：無し                  所得制限：無し                  ※未就学児は子ども医療優先</p> <p>&lt;参考：県補助基準&gt;                  対象：身障手帳1・2級、療育手帳A、身障手帳3級かつ療育手帳B1                  自己負担：入院 1,000円/月、通院 1レセプト500円、薬局 自己負担なし                  所得制限：有り                  ※令和2年8月から外来も現物給付となった。                  令和2年7月以前は入院・通院・薬局の合計で月1,000円の自己負担。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,619	7,619

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>受給資格者に対して、医療費助成を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象者に対する案内、資格の認定を行う。</li> <li>受給者に対して毎月医療費の助成を行う。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>現物給付又は償還払いでの医療費の助成により、保健の向上につながる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>重度心身障がい者の福祉の増進を図る</p>																																																																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">対象者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">375.0</td> <td style="text-align: center;">393.0</td> <td style="text-align: center;">390.0</td> <td style="text-align: center;">390.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">393.0</td> <td style="text-align: center;">390.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	対象者数	目標値	375.0	393.0	390.0	390.0	実績値	393.0	390.0			活動指標	目標値					実績値					目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">助成額</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">7,612.0</td> <td style="text-align: center;">5,117.0</td> <td style="text-align: center;">6,869.0</td> <td style="text-align: center;">7,292.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">7,475.0</td> <td style="text-align: center;">6,869.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	助成額	目標値	7,612.0	5,117.0	6,869.0	7,292.0	実績値	7,475.0	6,869.0			成果指標	目標値					実績値					目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
対象者数	目標値	375.0	393.0	390.0	390.0																																																																								
	実績値	393.0	390.0																																																																										
活動指標	目標値																																																																												
	実績値																																																																												
	目標値																																																																												
	実績値																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
助成額	目標値	7,612.0	5,117.0	6,869.0	7,292.0																																																																								
	実績値	7,475.0	6,869.0																																																																										
成果指標	目標値																																																																												
	実績値																																																																												
	目標値																																																																												
	実績値																																																																												

# 令和4年度継続事業評価

所管課	012815000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	H23年度	～	
事務事業名	重度身体障がい者福祉電話料金助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	重度身体障がい者福祉電話料金助成事業			短縮コード	1727	
総合計画の位置づけ	基本目標	99	その他	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	その他	D×活用	×	
	主要施策	1	その他		×	
根拠法令等	宮崎市身体障がい者福祉電話貸与事業運営要綱					

## ①事業概要

課題・背景	電話を所有していない一人暮らしの身体障がい者に対し電話を貸与し助成すること。
事業目的	電話を所有していない一人暮らしの身体障がい者に対し電話を貸与することにより日常生活の便宜を図り、福祉の増進に資すること。
事業概要	<p><b>【対象者】</b> 宮崎市内に居住し、平成23年9月1日現在において身体障がい者福祉電話貸与台帳に登録がある身体障がい者で、次の①～③に該当する者。</p> <p>①外出困難な身体障がい者手帳1級又は2級の者。 ②所得税非課税世帯で、現に電話を所有していない者。 ③一人暮らしで、定期的に安否の確認を行う必要があると認められる者又はコミュニケーション、緊急連絡等の手段として、福祉電話の必要性が認められる者。</p> <p>※対象者…2名（令和4年4月時点）今後対象者が増える予定はない。 ※貸与電話は固定電話</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	793	797

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 電話を所有していない一人暮らしの身体障がい者に対し電話を貸与し助成すること。</p>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 請求書に基づき助成審査を行い、助成金の支払を行う。</p>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 電話を所有していない身体障がい者の定期的な安否確認及びコミュニケーション手段が確保される</p>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 電話を所有していない一人暮らしの身体障がい者が、電話貸与により日常生活の便宜を図り、福祉の増進が行われること。</p>																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>認定者数（令和4年4月時点）</td> <td>目標値 3.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2.0</td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">助成回数</td> <td>目標値 12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 12.0</td> <td>12.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	認定者数（令和4年4月時点）	目標値 3.0	2.0	2.0	2.0		実績値 2.0	2.0			助成回数	目標値 12.0	12.0	12.0	12.0	実績値 12.0	12.0				目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>助成総額</td> <td>目標値 47.0</td> <td>47.0</td> <td>47.0</td> <td>47.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 43.0</td> <td>43.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	助成総額	目標値 47.0	47.0	47.0	47.0		実績値 43.0	43.0				目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																													
活動指標	認定者数（令和4年4月時点）	目標値 3.0	2.0	2.0	2.0																																																													
		実績値 2.0	2.0																																																															
	助成回数	目標値 12.0	12.0	12.0	12.0																																																													
		実績値 12.0	12.0																																																															
	目標値																																																																	
	実績値																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																													
成果指標	助成総額	目標値 47.0	47.0	47.0	47.0																																																													
		実績値 43.0	43.0																																																															
		目標値																																																																
		実績値																																																																

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課	事業期間	H9年度	～	なし
事務事業名	視覚障がい者鍼灸マッサージ業支援事業	会計区分	一般		
予算事業名	視覚障がい者鍼灸マッサージ業支援事業	短縮コード	6560		
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×
根拠法令等	宮崎市視覚障がい者鍼灸マッサージ業支援事業実施要綱				

## ①事業概要

課題・背景	障がい者に対する就労支援は当事者の自立した生活、社会参画や生きがいつくりの観点から重要である。特に、視覚障がい者の就労については当事者団体から鍼灸マッサージ業に対する支援について継続的な要望が あっている。 全国就職率 視覚35.3%、聴覚・言語39.1%、肢体36.5%（就職件数/新規求職申込件数）※ ※令和2年度障がい者の職業紹介状況等（身体障がい者の部位別職業紹介状況）
事業目的	視覚障がい者に対し、就労に向けた支援を提供することで自立と社会参加の促進する。
事業概要	<b>【対象】</b> 宮崎市内に住所を有する者であって、次の各号のいずれにも該当する者 ①視覚障がいの記載のある身体障がい者手帳を所持する者 ②あんま、マッサージ、はり、きゅうの免許証を所持し、所得税非課税世帯に属している者 <b>【手段】</b> 下記の金額を限度額として整備費用の助成を行う。 ○新規開設の場合 30万円 ○開設後の整備の場合 10万円 ※開設後の整備の場合、前回決定日より6年経過すれば再申請可能。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	940	1,340

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 鍼灸マッサージ業の開業または、現在開業中で設備等の更新を希望する視覚障がい者に対して、要する費用の一部を助成する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・新規開業への支援に関する補助金交付 ・設備等の更新への支援に関する補助金交付				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・新規開業 ・設備等更新による就労継続		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・社会参加によるやりがいの実感 ・経済的自立					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	新規開業への支援に関する補助金交付（件数）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		新規開業への支援（件数）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0
		実績値							実績値				
	設備等の更新への支援に関する補助金交付（件数）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		設備等の更新への支援（件数）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	平成4年	～	なし
事務事業名	視覚障害者マラソン宮崎大会開催事業			会計区分	一般	
予算事業名	視覚障害者マラソン宮崎大会開催事業			短縮コード	1737	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	国際視覚障害者マラソン協会会則					

## ①事業概要

課題・背景	視覚障害者マラソン大会は、平成3年に世界盲人マラソン大会が宮崎で開催されたことをきっかけに始まり、現在は青島太平洋マラソンの視覚障がい者の部として開催されている。視覚障がい者の社会参加や交流の場として、全国から参加者が集まっている。
事業目的	視覚障がい者の健康の維持増進と社会参加の促進を目的とする。
事業概要	平成3年に世界盲人マラソン大会が宮崎で開催されたことを機に、翌年から青島太平洋マラソン大会に併設して開催する「視覚障害者マラソン宮崎大会」の事務局である、国際視覚障害者マラソン協会に対して運営費補助を行う。 ・補助先 国際視覚障害者マラソン協会（会長 小島 義久）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,350	2,350

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	補助対象である「国際視覚障害者マラソン協会」の自主財源の増額について1、2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） 国際視覚障害者マラソン協会に対して運営費補助を行う。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 国際視覚障害者マラソン協会に対して運営費補助を行う。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 ・大会を開催できる。 ・大会の参加者数、伴走者数を確保できる。 ・ボランティアとふれあう機会が提供できる。				4 事業が目指す最終的な成果 ・視覚障がい者の健康の保持増進と社会参加が促進される。 ・共生社会についての考え方が浸透する。			
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
	支援大会数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		参加者数	目標値		28.0	30.0	120.0
		実績値		1.0					実績値		28.0		
		目標値						伴走者数	目標値		56.0	60.0	150.0
		実績値							実績値		56.0		
		目標値						ボランティア数	目標値		3,008.0	3,100.0	4,000.0
実績値						実績値			3,008.0				



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	H16年度	～	なし
事務事業名	腎臓機能障がい者通院費助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	腎臓機能障がい者通院費助成事業			短縮コード	6561	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	宮崎市腎臓機能障がい者通院費助成事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	重度の身体障がい者のうち、腎臓機能に障害のある方は、治療（人工透析）のため、一定の頻度で定期的かつ継続的に通院が必要であることから、経済的負担が大きい。
事業目的	人工透析が必要な腎臓機能障がい者の経済的な負担の軽減を図り、自立した生活を送る。
事業概要	<p>【事業対象】 次のいずれにも該当するもの</p> <p>①腎臓機能障がいによる身障手帳1級の者（人工透析で週1回以上の通院）</p> <p>②世帯全員の市県民税所得割非課税の者</p> <p>【事業内容】 対象者に対し、タクシー利用券またはガソリン利用券を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タクシー利用券：500円券×24枚（12,000円）</li> <li>・ガソリン利用券：500円券×12枚（6,000円）</li> </ul> <p>※交付は年1回（7月1日から翌年6月30日まで）</p> <p>※使用可能期間は、交付する年の7月1日から翌年6月30日まで。</p> <p>※重度障がい者福祉タクシー料金等助成事業との併用可能。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,258	5,725

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>人工透析にて継続的に治療を受けている腎臓機能障がい者の通院に要する費用の一部を助成する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>タクシー券及びガソリン券の交付数</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>タクシー利用券またはガソリン利用券を利用することで、通院に必要な費用の負担が軽減される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>腎臓機能障がい者が引き続き自立した生活を送ることができる。</p>																																																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>タクシー利用券交付者数（人）</td> <td>目標値 350.0</td> <td>350.0</td> <td>350.0</td> <td>350.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 323.0</td> <td>291.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>ガソリン利用券交付者数（人）</td> <td>目標値 250.0</td> <td>350.0</td> <td>360.0</td> <td>370.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 241.0</td> <td>255.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	タクシー利用券交付者数（人）	目標値 350.0	350.0	350.0	350.0		実績値 323.0	291.0				ガソリン利用券交付者数（人）	目標値 250.0	350.0	360.0	370.0		実績値 241.0	255.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>タクシー利用券使用枚数</td> <td>目標値 6,000.0</td> <td>6,000.0</td> <td>5,900.0</td> <td>5,800.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 5,792.0</td> <td>5,026.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>ガソリン利用券使用枚数</td> <td>目標値 3,000.0</td> <td>3,000.0</td> <td>3,100.0</td> <td>3,200.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 3,263.0</td> <td>2,992.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	タクシー利用券使用枚数	目標値 6,000.0	6,000.0	5,900.0	5,800.0		実績値 5,792.0	5,026.0				ガソリン利用券使用枚数	目標値 3,000.0	3,000.0	3,100.0	3,200.0		実績値 3,263.0	2,992.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
活動指標	タクシー利用券交付者数（人）	目標値 350.0	350.0	350.0	350.0																																																																												
		実績値 323.0	291.0																																																																														
	ガソリン利用券交付者数（人）	目標値 250.0	350.0	360.0	370.0																																																																												
		実績値 241.0	255.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
成果指標	タクシー利用券使用枚数	目標値 6,000.0	6,000.0	5,900.0	5,800.0																																																																												
		実績値 5,792.0	5,026.0																																																																														
	ガソリン利用券使用枚数	目標値 3,000.0	3,000.0	3,100.0	3,200.0																																																																												
		実績値 3,263.0	2,992.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	H27年度	～	R7年度
事務事業名	福祉機器等リサイクル推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	福祉機器等リサイクル推進事業			短縮コード	10420	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X活用	×	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等						

## ①事業概要

課題・背景	<p>日常生活の便宜やその福祉の増進、自立支援を目的に、障がい者等に必要な福祉機器を提供するための各種的支援制度はあるものの、いずれの制度も一定の要件に基づき実施されるものであり、要件に合致しない場合は制度を利用できない実状がある。</p> <p>このことから、障がいや介護のサービスを利用できない対象者が日常生活の不便を解消するために利用できる唯一の事業となっている。</p>
事業目的	在宅で生活する身体障がい者等の生活の負担軽減及び資源の再利用化。
事業概要	<p>○事業内容</p> <p>①市民等からベッドや車椅子等の福祉機器を譲り受け、消毒および管理を行う。</p> <p>②福祉機器購入助成を受けることができない障がい者等より、消毒費を受領したうえで福祉機器の提供を行う。</p> <p>③状況に応じて、訪問回収、運搬や設置等の作業を行う。（別途、運搬設置費を受領する）</p> <p>○対象者：障がい者手帳所持者、65歳以上の者、難病患者等、その他市長の認めた者</p> <p>○委託先：（公財）宮崎身体障害者福祉協会</p> <p>【延伸希望理由】</p> <p>本事業は受託者との連携により実施し、他の制度が利用できない対象者に対しての支援であるとともに、市民参画型の資源の有効活用（社会循環）を促進する事業として、市民ニーズも高い。</p> <p>また、民間事業者で取り扱う福祉用具のリサイクル品目は限られており、十分なものではない。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,785	2,785

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	事業の継続にあたっては、団体の主体的な取組につながるよう、事業の実施方法について補助事業で構築できないか引き続き検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 不要となった福祉機器を譲り受け、消毒および整備、管理を行い、希望者へ提供を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 広報活動による制度の案内・周知を図り、市民等からの福祉機器の提供を受ける。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 経済的負担が大きく軽減される。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 在宅で生活する身体障がい者等の生活機能が確保され、自立した生活を送ることができる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	譲り受け件数	目標値	180.0	180.0	180.0	180.0		提供件数	目標値	150.0	180.0	180.0	180.0
		実績値	160.0	156.0					実績値	153.0	190.0		
	広報活動	目標値	-	-	3.0	3.0		目標値					
		実績値	-	-				実績値					
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	H25年度	～	なし
事務事業名	障がい者差別解消・虐待防止対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	障がい者差別解消・虐待防止対策事業			短縮コード	10922	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	障害者差別解消法・障害者虐待防止法					

## ①事業概要

課題・背景	平成28年4月1日に障害者差別解消法が施行となり、国・地方公共団体等は、「差別的取扱い」と「合理的配慮の不提供」が禁止されるとともに、差別解消に関する広報啓発を行う努力義務が課された。また、障害者虐待防止法では、市町村に虐待通報・届出に対する速やかな安全確認や、被虐待障がい者の措置・居室の確保など多くの責務が課せられている。
事業目的	障がい者に対する差別解消、虐待防止を行い、障がい者の権利利益の擁護を図る。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 出前講座実施 障がい者差別及び障がい者虐待にかかる出前講座を実施し、理解啓発を行う。</li> <li>2. 研修の実施 専門の講師を招き、市職員等へ障がい者差別及び障がい者虐待にかかる研修を行う。</li> <li>3. 障がい者差別解消地域支援協議会の開催（年1回） 有識者による「障がい者差別解消地域支援協議会」を開催し、障がい者差別に関する事例報告や対応について検討する。</li> <li>4. 虐待ネットワーク会議の開催（年1回） 有識者による「虐待ネットワーク会議」を開催し、障がい者虐待に関する事例報告や対応、関係機関の連携等について検討する。</li> <li>5. 一時保護受入可能施設の確保等 障がい者虐待において、緊急的に保護が必要となった障がい者への一時保護を行うため、予め受入可能な施設の確保及び対応が必要になった際には速やかに一時保護を行う。</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,534	3,130

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	出前講座、市職員への研修方法のオンライン化等について1、2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市民及び事業所に対し出前講座の実施。 ・市職員等に対し研修を実施。 ・有識者による障がい者差別解消地域支援協議会及び虐待ネットワーク会議を開催。 ・一時保護施設の確保等。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・出前講座を実施する。 ・研修を実施する。 ・一時保護受入可能施設を確保する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・市民及び事業者が、障がい者差別及び障がい者虐待について適切に理解する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 障がい者の権利侵害を防止し、障がい者が尊厳ある安心した生活を送ることができる。																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>出前講座実施回数</td> <td>目標値 3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2.0</td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">研修実施回数</td> <td>目標値 2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一時保護受入可能施設数</td> <td>目標値 25.0</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 11.0</td> <td>17.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	出前講座実施回数	目標値 3.0	3.0	3.0	3.0		実績値 2.0	2.0			研修実施回数	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	実績値					一時保護受入可能施設数	目標値 25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	実績値 11.0	17.0				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>出前講座受講者の理解度（%）</td> <td>目標値 -</td> <td>-</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 -</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">研修の参加者の理解度（%）</td> <td>目標値 -</td> <td>-</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値 -</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	出前講座受講者の理解度（%）	目標値 -	-	100.0	100.0		実績値 -	-			研修の参加者の理解度（%）	目標値 -	-	100.0	100.0		実績値 -	-					目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
活動指標	出前講座実施回数	目標値 3.0	3.0	3.0	3.0																																																																											
		実績値 2.0	2.0																																																																													
研修実施回数	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0	2.0																																																																											
	実績値																																																																															
一時保護受入可能施設数	目標値 25.0	25.0	25.0	25.0	25.0																																																																											
	実績値 11.0	17.0																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
成果指標	出前講座受講者の理解度（%）	目標値 -	-	100.0	100.0																																																																											
		実績値 -	-																																																																													
研修の参加者の理解度（%）	目標値 -	-	100.0	100.0																																																																												
	実績値 -	-																																																																														
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	H29年度	～	なし
事務事業名	障がい者就労事業所魅力アップ応援事業			会計区分	一般	
予算事業名	障がい者就労事業所魅力アップ応援事業			短縮コード	11310	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	宮崎市障がい者就労事業所魅力アップ応援事業補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	<p>障害者優先調達推進法や障害者差別解消法の施行に伴い、本市の各就労支援事業所や関係機関における障がい者の就労環境が徐々に整いつつある。このような中、個々の事業所での活動だけでなく、事業所間の横断的な取り組みについても支援が求められている。</p> <p>■本県の工賃向上対象施設の平均工賃額(月額) H28年度：17,960円⇒R2年度：19,631円 (参考：全国 R1年度：16,369円)</p>
事業目的	障がい者を雇用する事業所等の販売力および受注力の向上を図る。
事業概要	<p>【対象】 一般社団法人わくわくネットワーク（40事業所で構成）</p> <p>【手段】 事業所間の連携を強化し、製品の販売力や請負業務における受注力の向上を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <p>(1) 製品企画開発に関する取り組み</p> <p>①新製品の提案・開発、生産体制の検討と独自ブランド化</p> <p>(2) 請負業務における受注の促進</p> <p>①民間企業との連携</p> <p>②SNS等を活用した営業活動の強化</p> <p>③利用者・職員を対象にした研修会の実施</p> <p>(3) 製品販売に関する取り組み</p> <p>①「わくわく市」の参加事業所の維持と内容の充実</p> <p>②カタログやSNS等を活用した受注の強化</p> <p>③物品調達の推進を図るため、公共団体等との定期的な情報交換の実施</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,350	6,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>障がい者を雇用する事業所等が加入する団体の活動費について助成する。</p>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>助成を受けた団体が加盟事業所の提供する製品のカatalogを作成、SNSやHPを活用し受注促進・製品販売に取り組む。販売会や研修会を企画・実施する。</p>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>販売力、商品力、企画力が向上し、加盟事業所の受注量が増加することにより、販売及び請負・委託額が増加する。</p>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>障がい者の工賃等が向上し、地域で自立した生活が促進される。</p>
活動指標		成果指標				
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	販売会の実施回数	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0
		実績値	8.0	19.0		
	研修会の開催回数	目標値	5.0	3.0	3.0	3.0
		実績値	2.0			
		目標値				
		実績値				
	加盟事業所実績額（販売） （単位千円）	目標値	3,500.0	3,500.0	3,500.0	3,500.0
		実績値	2,795.0	2,017.0		
	加盟事業所実績額（請負・委託） （単位千円）	目標値	8,700.0	8,700.0	8,700.0	8,700.0
		実績値	4,335.0	6,534.0		
		目標値				
		実績値				

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	共生社会ホストタウン推進事業				会計区分	一般
予算事業名	共生社会ホストタウン推進事業				短縮コード	12299
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	なし					

## ①事業概要

課題・背景	本市は東京オリンピック・パラリンピックの共生社会ホストタウンに登録されており、昨年度は国民文化祭・全国障害者芸術文化祭が開催され、2027年には国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が開催される。共生社会ホストタウンへの登録や、今後、国内外から多くの障がい者等が訪れることを背景に、ユニバーサルデザイン（UD）のまちづくりや、市民の「心のバリアフリー」の推進など施策の充実化が求められる。
事業目的	共生社会ホストタウンとして、UDのまちづくりや心のバリアフリーなどを推進し、共生社会の実現を図る。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>あすチャレ！ 市内の小・中学校を対象に、日本人パラリンピアンが講師となり、学校単位で障がい者スポーツの体験授業を行う。</li> <li>障がい者スポーツ体験 街市等のイベントの開催に合わせ、市民に対し障がい者スポーツの体験会を実施する。</li> <li>シンポジウム 市民に対し、講師を招き、障がい理解啓発にかかる講演会を行う。</li> <li>心のバリアフリー研修 事業者等に対し、講師を招き、障がい理解啓発にかかる研修を行う。</li> <li>商業施設等に対する補助金 市内の商業施設等に対し、点字メニューの作成費用、筆談ボード、簡易スロープの購入費用を一部助成する。（実績がないため、R4で廃止予定） ※本事業は令和4年度で終了するが、令和5年度より「ふれあい福祉体験研修事業」と統合し、新規事業として障がい理解促進事業の再構築を検討している。</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,520	2,450

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果が得られたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築については、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市民に対し障がい者スポーツの体験会やシンポジウム等を実施し、障がい理解啓発を行う。 ・商業施設等に対し、バリアフリー関連の補助金を交付する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・障がい者スポーツの体験会やシンポジウム、心のバリアフリー研修等を実施する。 ・商業施設等に対し、バリアフリー関連の補助金を交付する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・障がいへの理解が得られる。 ・バリアフリーに対応した商業施設等が増える。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・市民や事業者の障がい理解が進み、共生社会の実現が図られる。						
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	障がい理解啓発イベントやシンポジウム、心のバリアフリー研修等の参加者数	目標値	3,000.0	300.0	800.0			障がい理解度（％）（障がい理解啓発イベントやシンポジウム、心のバリアフリー研修等で各種支援用具等を導入した商業施設等で、障がい者の利用が増えた割合（％）	目標値	-	-	100.0		
		実績値	600.0	64.0					実績値	-	-			
	商業施設等に対する各種支援用具等の導入補助件数	目標値	60.0	60.0	30.0				目標値	-	-	100.0		
		実績値							実績値	-	-			
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	R2年度	～	R5年度
事務事業名	障がい福祉サービス等継続支援事業				会計区分	一般
予算事業名	障がい福祉サービス等継続支援事業				短縮コード	12806
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	障害者総合支援法・新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス事業所等に対する					

## ①事業概要

課題・背景	障がい福祉サービス事業所等において新型コロナウイルスの感染者等が発生した際、障がい児やその家族等の生活に影響がある。そのため、障がい福祉サービス等の影響を最小限に留めることが重要であり、継続したサービスの提供が求められる。
事業目的	切れ目ない継続した障がい福祉サービス等の確保を図る。
事業概要	<p>感染者や濃厚接触者が発生した障がい福祉サービス事業所等において、サービス提供の継続に必要な経費の支援や、それらの事業所等に協力する事業所等において必要となる経費の支援を行う。</p> <p>[対象者] 新型コロナウイルスの感染者や濃厚接触者等が発生した施設・事業所 上述施設・事業所を協力する施設・事業所</p> <p>[対象事業]</p> <p>継続支援：建物消毒に要する費用や職員の感染等に伴う人員確保等、サービスの継続に必要な経費の支援 協力支援：感染者が発生した施設・事業所の利用者の受入れや応援職員の派遣等に必要な経費の支援 感染防止対策支援：感染防止対策を継続的に行うため、衛生用品等の購入に必要な経費を支援</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,144	5,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・感染者や濃厚接触者が発生した障がい福祉サービス事業所等とそれらの事業所等に協力する事業者等に対し、経費を支援		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・感染者や濃厚接触者が発生した障がい福祉サービス事業所等とそれらの事業所等に協力する事業者等に対する経費の補助				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・休業要請を受けた場合でも障がい福祉サービス事業所等が、適切な代替サービスを提供し、切れ目ない継続した障がい福祉サービス等が確保できる				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・障がい福祉サービス等を継続して提供する ・障がい児や家族等の生活を支える					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	補助金交付決定件数		目標値	31.0	25.0	13.0		26.0	障がい福祉サービス等の年間延べ利用者数		目標値	57,276.0	58,008.0	58,008.0	58,008.0
			実績値	2.0	10.0						実績値	66,417.0	71,347.0		
			目標値								目標値				
			実績値								実績値				
			目標値								目標値				
		実績値							実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	H18年度	～	なし
事務事業名	日常生活用具給付事業			会計区分	一般	
予算事業名	日常生活用具給付事業			短縮コード	6573	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X活用	○	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	障害者総合支援法・宮崎市日常生活用具給付事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	障がいにより継続的にストーマ装具や紙おむつなどの生活用具の使用が必要な障がい児・者に対して、日常生活がより円滑に行われるための支援が必要とされている。 本事業は、国の制度による重度身体障害者日常生活用具給付事業として実施していたが、平成18年に障害者総合支援法が施行されたことに基づき、市町村が行う地域生活支援事業における必須事業の一つとして位置づけられたものである。
事業目的	障がい児・者及び難病患者等の自立支援と社会参加を促進し、日常生活の便宜や福祉の増進を図る。
事業概要	<p>【対象】障がい児・者および難病患者等 【手段】ストーマ装具、紙おむつ、特殊寝台、たん吸引器、拡大読書器等の日常生活用具の購入費用の一部または全部を助成する。</p> <p>○令和3年度の主な給付品目（小児慢性特定疾病児分を除く）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ストーマ装具 62.06%</li> <li>・紙おむつ 25.61%</li> <li>・特殊寝台 2.08%</li> <li>・たん吸引器 2.07%</li> <li>・拡大読書器 1.14%</li> <li>・入浴補助用具 1.13%</li> </ul> <p style="text-align: right;">※給付額に占める割合</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	112,283	113,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 障がい児・者および難病患者等に対し、日常生活が円滑に行われるための日常生活用具を給付する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 障がい児・者および難病患者等から申請のあった用具について給付する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 障がい児・者及び難病患者等の日常生活上の困難が改善される。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 障がい児・者及び難病患者等の自立支援と社会参加の促進が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	日常生活用具給付件数	目標値	9,500.0	9,700.0	10,669.0	11,047.0		日常生活用具給付者数（延べ人数）	目標値	-	-	3,002.0	3,069.0
		実績値	9,931.0	10,304.0					実績値	2,898.0	2,937.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	平成9年度	～	なし
事務事業名	重度身体障がい者移動支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	重度身体障がい者移動支援事業			短縮コード	1798	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	障害者総合支援法、宮崎市重度身体障がい者移動支援事業事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	<p>重度身体障がい者の公共交通機関利用については個々の障がいの状況から困難を伴う場面が多く、外出における移動手段の確保が課題である。</p> <p>なお、移動支援事業は、障害者総合支援法における地域生活支援事業の市町村必須事業である。</p>
事業目的	<p>重度身体障がい者の移動支援を行い自立と社会参加を促進する。</p> <p>また、運転を行う市民ボランティアの活動を推進する。</p>
事業概要	<p><b>【対象者】</b></p> <p>①身体障がい者手帳1、2級所持者                  ②車椅子の使用者等で、タクシー等一般の交通手段の利用が困難な者                  ③宮崎市内に住所を有する18歳以上の者                  ④移動に伴う介護を必要としない者又は介護を必要とする者で介護者が同伴する者</p> <p><b>【委託先】</b></p> <p>(社福) 宮崎市社会福祉協議会</p> <p><b>【手段】</b></p> <p>ボランティアが運転する車椅子リフト付きの乗用車等を運行する。</p> <p><b>【利用範囲】</b></p> <p>①通院 ②在宅福祉サービスの利用 ③交通公共機関の利用を目的とするもの                  ④スポーツ、レクリエーション及び文化活動 ⑤各種研究大会への参加</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,708	3,875

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>福祉車両を保有し、また市民ボランティア活動に関する知識や経験を有する社会福祉法人に事業を委託し、障がい者の外出を支援する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>重度身体障がい者が外出する際に、ボランティアが運転する車椅子リフト付きの乗用車等を運行する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>公共交通機関では移動が困難な障がい者の移動手段が確保される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>障がい者の外出の機会が確保され、自立と社会参加が促進される。</p>																																																																			
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>利用登録者数（人）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>63.0</td> <td>45.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>ボランティア登録者数（人）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>40.0</td> <td>40.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>32.0</td> <td>28.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	利用登録者数（人）	目標値		100.0	100.0		実績値	63.0	45.0			ボランティア登録者数（人）	目標値		40.0	40.0		実績値	32.0	28.0			目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>年間運行回数 （年間延べ利用人数）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>1,120.0</td> <td>1,120.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>382.0</td> <td>375.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	年間運行回数 （年間延べ利用人数）	目標値		1,120.0	1,120.0		実績値	382.0	375.0			目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
活動指標	利用登録者数（人）	目標値		100.0	100.0																																																																	
		実績値	63.0	45.0																																																																		
	ボランティア登録者数（人）	目標値		40.0	40.0																																																																	
		実績値	32.0	28.0																																																																		
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
成果指標	年間運行回数 （年間延べ利用人数）	目標値		1,120.0	1,120.0																																																																	
		実績値	382.0	375.0																																																																		
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	H18年度	～	なし
事務事業名	地域生活支援給付事業			会計区分	一般	
予算事業名	地域生活支援給付事業			短縮コード	6574	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	障害者総合支援法・宮崎市地域生活支援事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	平成18年4月に障害者自立支援法が施行され、障がい支援区分や勘案すべき事項を踏まえて支給決定が行われる「障害福祉サービス」と市町村が創意工夫して行う「地域生活支援事業」に大別された。「地域生活支援事業」については、市町村が地域の実情に応じたサービスを提供する必要がある。
事業目的	障がいのある人が、能力や適正に応じ自立した日常生活又は社会生活を営むことができる。
事業概要	<p>[対象者]①外出介護・②地域生活支援センターⅡ型・③日中一時支援・④訪問入浴サービスを実施する事業者に対し、下記の給付を行う。</p> <p>①外出介護：野外での移動が困難な障がいのある人について、外出の支援に対する給付</p> <p>②地域生活支援センターⅡ型：施設において機能訓練、社会適応訓練等のサービスに対する給付</p> <p>③日中一時支援：日中に介護者のいない障がい者・児の一時的な見守りの支援に対する給付</p> <p>④訪問入浴：家庭で入浴が困難な身体障がい者に対し、入浴者による入浴サービスに対する給付</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	453,846	433,940

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・地域生活支援事業を実施する事業者に対する給付	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・障がい者の事業利用促進 ・事業所の新規指定、事業継続促進 ・継続したサービス提供	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・障がい者が必要とするサービスを受けることができる	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・地域で暮らす障がいのある人が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができる																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地域生活支援事業の事業所数</td> <td>目標値</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>95.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>98.0</td> <td>95.0</td> <td>100.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地域生活支援事業の支給決定者数</td> <td>目標値</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3,262.0</td> <td>3,433.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>3,123.0</td> <td>3,262.0</td> <td>3,433.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	地域生活支援事業の事業所数	目標値	-	-	95.0	100.0	実績値	98.0	95.0	100.0		地域生活支援事業の支給決定者数	目標値	-	-	3,262.0	3,433.0	実績値	3,123.0	3,262.0	3,433.0			目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">事業における障がい者の1年間の実利用者数(日中一時)</td> <td>目標値</td> <td>891.0</td> <td>755.0</td> <td>757.0</td> <td>759.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>695.0</td> <td>694.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業における障がい者の1年間の延べ利用時間数(日中一時)</td> <td>目標値</td> <td>52,500.0</td> <td>45,753.0</td> <td>45,874.0</td> <td>45,955.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>44,333.0</td> <td>44,640.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	事業における障がい者の1年間の実利用者数(日中一時)	目標値	891.0	755.0	757.0	759.0	実績値	695.0	694.0			事業における障がい者の1年間の延べ利用時間数(日中一時)	目標値	52,500.0	45,753.0	45,874.0	45,955.0	実績値	44,333.0	44,640.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
地域生活支援事業の事業所数	目標値	-	-	95.0	100.0																																																																												
	実績値	98.0	95.0	100.0																																																																													
地域生活支援事業の支給決定者数	目標値	-	-	3,262.0	3,433.0																																																																												
	実績値	3,123.0	3,262.0	3,433.0																																																																													
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
事業における障がい者の1年間の実利用者数(日中一時)	目標値	891.0	755.0	757.0	759.0																																																																												
	実績値	695.0	694.0																																																																														
事業における障がい者の1年間の延べ利用時間数(日中一時)	目標値	52,500.0	45,753.0	45,874.0	45,955.0																																																																												
	実績値	44,333.0	44,640.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	昭和54年度	～	令和7年度
事務事業名	福祉バス運行事業			会計区分	一般	
予算事業名	福祉バス運行事業			短縮コード	1805	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	障害者総合支援法、宮崎市福祉バス運行事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	民間事業者では車椅子の複数乗車にも対応できるリフト付のバスを保有していないため、複数の車椅子利用者が団体で行動することについては制限が多い。 なお、当該事業は、障害者総合支援法における地域生活支援事業の市町村必須事業である。
事業目的	障がい者の移動・交通手段を確保し、自立と社会参加を促進する。
事業概要	<p>【対象者】</p> <p>①公共交通機関の利用が困難な障がい者の属する団体等 ②その他 特別支援学校、デイサービス等の通所施設及びグループホーム等</p> <p>【委託先】</p> <p>（社福）宮崎市社会福祉協議会</p> <p>【手段】</p> <p>障がい者団体等が、各種大会やレクリエーションに参加する際に、車椅子リフト付きバスを運行する。 ※福祉バスは、宮崎市社会福祉協議会が所有。</p> <p>【利用対象活動】</p> <p>①講習会、研修会 ②レクリエーション、スポーツ活動 ③その他障がい者の福祉の増進に必要であると認められる活動</p> <p>【延伸希望理由】</p> <p>障がい児・者については障がいの特性から、外出時の移動手段の確保が容易ではないことに加え、特に団体等での活動時には車両の調整等が困難であり、公的な外出支援を継続する必要があるため。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,740	4,175

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	バスの年間運行回数が委託費に対して少ないため、コロナ禍を踏まえた実施状況を検証し、委託契約の方法について11月までに1、2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>車椅子リフト付きバスを保有する社会福祉法人に事業を委託し、障がい者団体等の外出を支援する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>障がい者団体等が各種大会やレクリエーションに参加する際に、バスを運行する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>公共交通機関や民間事業者のバスでは移動が困難な場所への移動手段が確保される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>障がい者の外出の機会が確保され、自立と社会参加が促進される。</p>																																																																																				
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>年間運行回数（回）</td> <td>目標値</td> <td>160.0</td> <td>200.0</td> <td>110.0</td> <td>200.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>42.0</td> <td>44.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	年間運行回数（回）	目標値	160.0	200.0	110.0	200.0		実績値	42.0	44.0				目標値						実績値						目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>延べ年間利用者数（人）</td> <td>目標値</td> <td>2,000.0</td> <td>2,460.0</td> <td>1,770.0</td> <td>2,500.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>634.0</td> <td>639.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	延べ年間利用者数（人）	目標値	2,000.0	2,460.0	1,770.0	2,500.0		実績値	634.0	639.0				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
活動指標	年間運行回数（回）	目標値	160.0	200.0	110.0	200.0																																																																																	
		実績値	42.0	44.0																																																																																			
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
成果指標	延べ年間利用者数（人）	目標値	2,000.0	2,460.0	1,770.0	2,500.0																																																																																	
		実績値	634.0	639.0																																																																																			
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	R2年度	～	R7年度
事務事業名	地域活動支援センターI型事業				会計区分	一般
予算事業名	地域活動支援センターI型事業				短縮コード	6575
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D X 活用	○
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進			×
根拠法令等	障害者総合支援法、宮崎市地域活動支援センターI型事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	地域活動支援センターI型は市町村必須事業であり、障がい者等を通わせ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することを目的として、障害者総合支援法に基づき設置している。医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化、地域ボランティア育成、障がいに対する理解促進のための普及啓発等の事業を実施し、障がい者の自立した生活や、社会参加の促進等を図っている。また、地域社会での相談、居場所作りとして重要な役割を担っている。
事業目的	障がい児・者やその家族等からの相談や、地域での障がい理解のための情報提供や関係機関との連携を行うことで、地域で生活する障がい児・者の支援を行う。
事業概要	<p>【対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳のいずれかを所有する者やその家族</li> <li>※療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳がなくても利用できる場合あり</li> </ul> <p>【内容】</p> <p>精神保健福祉士等の専門職員を配置し、下記の支援を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①社会復帰支援（社会との交流の場の提供など）…基礎的事業</li> <li>②処遇困難なケースの相談支援…機能強化事業</li> <li>③地域社会基盤等との連携強化（地域住民ボランティアの育成など）…機能強化事業</li> <li>④障がい者ピア活動支援事業</li> </ol> <p>【利用料】 無料</p> <p>【委託先】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人 清樹会（地域生活支援センターすみよし）</li> <li>・社会福祉法人 敬尚会（江南よしみ地域生活支援センター）</li> </ul> <p>【延伸希望理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の法制度に基づく事業であり、精神障がい者の社会参加の促進に必要な事業のため。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	26,700	26,700

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>①創作的活動又は生産活動の機会の提供 ②専門職による相談支援や地域社会との連携 ③ピアカウンセリング活動支援</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>精神保健福祉士などが属し、専門的な知識や経験を有する社会福祉法人に対し、事業を委託する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>障がい者が必要な相談、支援を受けながら地域で過ごす場所ができる。地域の障がい理解が促進する。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>障がい者が地域で安心して自立した生活を送ることができる。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">事業実施法人数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	事業実施法人数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	実績値	2.0	2.0			活動指標	目標値					実績値					活動指標	目標値					実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">施設利用者延べ数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: right;">11,000.0</td> <td style="text-align: right;">11,000.0</td> <td style="text-align: right;">11,000.0</td> <td style="text-align: right;">11,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: right;">9,737.0</td> <td style="text-align: right;">10,117.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">啓発活動回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: right;">400.0</td> <td style="text-align: right;">400.0</td> <td style="text-align: right;">400.0</td> <td style="text-align: right;">400.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: right;">466.0</td> <td style="text-align: right;">511.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ピア相談延べ件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: right;">400.0</td> <td style="text-align: right;">400.0</td> <td style="text-align: right;">400.0</td> <td style="text-align: right;">400.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: right;">540.0</td> <td style="text-align: right;">306.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	施設利用者延べ数	目標値	11,000.0	11,000.0	11,000.0	11,000.0	実績値	9,737.0	10,117.0			啓発活動回数	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0	実績値	466.0	511.0			ピア相談延べ件数	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0	実績値	540.0	306.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
事業実施法人数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0																																																																										
	実績値	2.0	2.0																																																																												
活動指標	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
活動指標	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
施設利用者延べ数	目標値	11,000.0	11,000.0	11,000.0	11,000.0																																																																										
	実績値	9,737.0	10,117.0																																																																												
啓発活動回数	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0																																																																										
	実績値	466.0	511.0																																																																												
ピア相談延べ件数	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0																																																																										
	実績値	540.0	306.0																																																																												

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	昭和59年度	～	なし
事務事業名	地域活動支援センターⅢ型事業			会計区分	一般	
予算事業名	地域活動支援センターⅢ型事業			短縮コード	6578	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	障害者総合支援法、宮崎市地域活動支援センターⅢ型運営費補助金					

## ①事業概要

課題・背景	地域活動支援センターⅢ型事業所は、一般の就労が困難な障がい者に生産活動や創作活動の場を提供するために設立された小規模な事業所であり、このような事業所が自主財源のみで運営を続けることは困難な状況である。 なお、本事業は、障害者総合支援法における地域生活支援事業の市町村必須事業である。
事業目的	在宅の障がい者の日中の居場所や福祉的就労の場を確保し、地域での生活を支援する。
事業概要	障がい者が通所する地域活動支援センターⅢ型（障がい者を通わせ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等を行う小規模な作業施設）に対し、運営費の一部を助成する。 <b>【対象】</b> (1) 補助金交付申請時に通所生が8名以上いること。 (2) 当該年度の途中で通所生が8名未満となる場合は、年度の半分以上の月で8名以上確保されること。 <b>【手段】</b> 運営にかかる費用に対して補助金を交付し、事業所の運営を支援する。 ○補助対象経費（交付額は、上限額か実費のいずれか低い額） ・通所生指導費・・・23千円×12か月×通所生数 ・家賃・・・月額8万円×12か月 ・運営費・・・月額10万円×12か月

	前年度	現年度
総事業費（千円）	13,785	17,817

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 地域活動支援センターⅢ型に対し、運営費の一部を補助する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 運営費を補助することにより、事業所の運営が安定する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 事業所の継続的な運営が可能となり、通所生の日中の居場所や就労の場が確保される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 障がい者が地域で安心して自立した生活を送ることができる。																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">センターⅢ型事業所数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	センターⅢ型事業所数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	実績値	3.0	3.0			活動指標	目標値					実績値					目標値					実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">センターⅢ型事業所延べ通所生数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">6,000.0</td> <td style="text-align: center;">4,500.0</td> <td style="text-align: center;">4,500.0</td> <td style="text-align: center;">4,500.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">3,790.0</td> <td style="text-align: center;">2,923.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	センターⅢ型事業所延べ通所生数	目標値	6,000.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0	実績値	3,790.0	2,923.0			成果指標	目標値					実績値					目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
センターⅢ型事業所数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0																																																																								
	実績値	3.0	3.0																																																																										
活動指標	目標値																																																																												
	実績値																																																																												
	目標値																																																																												
	実績値																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
センターⅢ型事業所延べ通所生数	目標値	6,000.0	4,500.0	4,500.0	4,500.0																																																																								
	実績値	3,790.0	2,923.0																																																																										
成果指標	目標値																																																																												
	実績値																																																																												
	目標値																																																																												
	実績値																																																																												

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	H18年度	～	なし
事務事業名	福祉ホーム運営支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	福祉ホーム運営支援事業			短縮コード	1816	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	障害者総合支援法・宮崎市福祉ホーム事業補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	障がいをもつ人が地域移行をする場合、一般用の住居で日常生活を営むことが困難であることが多いため、バリアフリー化した住居での生活を望まれている。しかしながら多くは低所得者であることから、住居を低価格で提供するための支援を行う必要がある。身体障がい者だけではなく知的・精神障がい者も入居可能であり、緊急連絡体制の取れる福祉ホームに生活環境が限られる場合も多い。
事業目的	家庭環境、住宅事情等の理由により居宅において生活することが困難な障がい者が、福祉ホームで低価格かつ安心して生活できる。
事業概要	<p>[対象者]社会福祉法人設置の福祉ホーム</p> <p>[手段]運営費の一部を補助</p> <p>[補助対象経費]福祉ホームの運営に必要な報酬、給料、職員手当、賃金、旅費、需用費(消耗品費・燃料費・印刷製本費・光熱水費・修繕料)、役務費(通信運搬費・手数料)、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費</p> <p>[補助基準額]  <math>(\text{基準額}) \div (\text{定員数}) \div (12\text{ヶ月}) \times (\text{各月初日の人員数の年間合計数})</math>                      ※基準額…定員数 5～9名：3,216,000円                      定員数10～19名：3,833,000円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,849	8,239

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・社会福祉法人設置の福祉ホームに対して、宮崎市福祉ホーム事業補助金交付要綱に基づき運営費の一部を補助	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・バリアフリー化された住宅、管理人の常駐、非常災害対策等、緊急対応や設備を整える	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・家庭環境、住宅事情等の理由により居宅において生活することが困難な障がい者が、福祉ホームで低価格かつ安心して生活できる	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・安心した地域生活を送ることができる																																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>補助対象施設数</td> <td>目標値 3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 3.0</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	補助対象施設数	目標値 3.0	3.0	3.0	3.0		実績値 3.0	3.0					目標値						実績値						目標値						実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>入居者数</td> <td>目標値 20.0</td> <td>21.0</td> <td>21.0</td> <td>21.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 21.0</td> <td>23.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	入居者数	目標値 20.0	21.0	21.0	21.0		実績値 21.0	23.0					目標値						実績値						目標値						実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
活動指標	補助対象施設数	目標値 3.0	3.0	3.0	3.0																																																																														
		実績値 3.0	3.0																																																																																
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
成果指標	入居者数	目標値 20.0	21.0	21.0	21.0																																																																														
		実績値 21.0	23.0																																																																																
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	H17年度	～	なし
事務事業名	身体障がい者自動車運転免許取得改造助成事業				会計区分	一般
予算事業名	身体障がい者自動車運転免許取得改造助成事業				短縮コード	1837
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D X 活用	×
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進			×
根拠法令等	宮崎市身体障がい者自動車運転免許取得・改造助成事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	外出時における移動手段の確保は重要であるが、身体障がい者が自らの運転による外出を望む場合には車の改造が必要となるなど、経済的な負担が就労をはじめとした社会活動への参加の障壁の一つとなっている。
事業目的	障がい者が自立した日常生活又は社会生活を営み、社会参加の機会をより一層確保する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自動車運転免許取得費助成                     <ul style="list-style-type: none"> <li>【対象者】特別障がい者手当て用いる所得制限限度額を超えない世帯であり、次の各号のいずれかに該当するもの。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①身体障がい者手帳1級から3級の者</li> <li>②身体障がい者手帳4級以下の者で、かつ、運転免許について条件が付されている者</li> </ul> </li> <li>【助成額】自動車運転免許取得に直接要した費用の3分の2の額（上限10万円）</li> </ul> </li> <li>●自動車改造費助成                     <ul style="list-style-type: none"> <li>【対象者】身体障がい者手帳1級から4級の者、かつ、その者の世帯が特別障がい者手当て用いる所得制限限度額を超えない世帯であり、運転免許証に条件が付されている者。</li> <li>【助成額】自動車の改造に直接要した費用の9割の額（上限9万円）</li> </ul> </li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,876	2,140

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 自動車運転を望む身体障がい者に対して、免許取得費用や付された条件に基づく自動車改造に要する費用の一部を助成する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・免許取得への支援に関する補助金交付 ・自動車改造への支援に関する補助金交付	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・免許取得 ・運転可能な自家用車の取得（家族等支援者の負担軽減）	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・社会参加によるやりがいの実感 ・就労開始に伴う経済的自立																																																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>免許取得への支援に関する補助金交付（件数）</td> <td>目標値 3.0</td> <td>実績値 3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 4.0</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>自動車改造への支援に関する補助金交付（件数）</td> <td>目標値 10.0</td> <td>実績値 10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 16.0</td> <td>8.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	免許取得への支援に関する補助金交付（件数）	目標値 3.0	実績値 3.0	3.0	3.0		実績値 4.0	3.0				自動車改造への支援に関する補助金交付（件数）	目標値 10.0	実績値 10.0	10.0	10.0		実績値 16.0	8.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>免許取得（件数）</td> <td>目標値 3.0</td> <td>実績値 3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 4.0</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>運転可能な自家用車の取得（件数）</td> <td>目標値 10.0</td> <td>実績値 10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 16.0</td> <td>8.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	免許取得（件数）	目標値 3.0	実績値 3.0	3.0	3.0		実績値 4.0	3.0				運転可能な自家用車の取得（件数）	目標値 10.0	実績値 10.0	10.0	10.0		実績値 16.0	8.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
活動指標	免許取得への支援に関する補助金交付（件数）	目標値 3.0	実績値 3.0	3.0	3.0																																																																												
		実績値 4.0	3.0																																																																														
	自動車改造への支援に関する補助金交付（件数）	目標値 10.0	実績値 10.0	10.0	10.0																																																																												
		実績値 16.0	8.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
成果指標	免許取得（件数）	目標値 3.0	実績値 3.0	3.0	3.0																																																																												
		実績値 4.0	3.0																																																																														
	運転可能な自家用車の取得（件数）	目標値 10.0	実績値 10.0	10.0	10.0																																																																												
		実績値 16.0	8.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	H25年	～	なし
事務事業名	宮崎市障がい者基幹相談支援・虐待防止センター事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市障がい者基幹相談支援・虐待防止センター事業			短縮コード	9167	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	障害者総合支援法、宮崎市障がい者基幹相談支援・虐待防止センター事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	総合的な相談窓口を設置することで、障がい児・者やその家族、支援者、事業者等が、障がいに関する様々な悩みを相談したり、必要な情報を得ることができ、地域で安心して生活することができる。障がい者に対する人権擁護や虐待防止の取り組みを実施することで、障がいの有無に関わらず尊重される生活を送ることができる。
事業目的	『誰もが住みよいまち』を目指し、宮崎市障がい者基幹相談支援・虐待防止センターを拠点に障がい児・者およびその家族、支援者等に対し各種支援を行う。
事業概要	【対象者】 身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者（発達障がい者を含む）・政令等で定める難病等により障がいがある者、およびその養護者とその支援者、事業者
	【手 段】 地域における相談支援の中核的な機関として、基幹相談支援センターを設置し、障がいに関する相談や支援、情報の提供、研修や啓発等を行う。虐待防止センターにおいて、関係機関等との連携や情報共有を図り、虐待防止および虐待の早期発見・早期対応に努める。
	【内 容】 ①総合相談支援事業 ②障がい者地域移行・地域定着支援事業 ③障がい者虐待防止法関連事業 ④障がいサービス等利用計画支援事業 ⑤巡回支援専門員整備事業（宮崎市社会福祉事業団のみ）
	【委託先】（社会福祉法人）宮崎市社会福祉協議会、宮崎市社会福祉事業団、敬尚会、清樹会

	前年度	現年度
総事業費（千円）	124,346	126,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 障がい者やその家族等、支援事業者に対して以下の事業を行う ①総合相談支援事業②障がい者地域移行・地域定着支援事業③障がい者虐待防止法関連事業④障がいサービス等利用計画支援事業⑤巡回支援専門員整備事業（宮崎市社会福祉事業団）	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 精神保健福祉士、保健師、相談支援専門員など、専門的な知識や経験を有する社会福祉法人に対し、事業を委託する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 障がい種別に関わらず、様々な相談を行うことができ、悩みが解消したり、障がい福祉サービスの円滑な利用を行うことができる。障がい児等と関わる施設職員の発達障がいに関する知識、技術が向上することで支援の充実が図られる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 障がい者が地域で安心して自立した生活を送ることができる。																																																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>事業実施法人数</td> <td>目標値 4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 4.0</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>基幹センター職員配置数（相談支援専門員等有資格者）</td> <td>目標値 20.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 24.0</td> <td>24.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	事業実施法人数	目標値 4.0	4.0	4.0	4.0		実績値 4.0	4.0				基幹センター職員配置数（相談支援専門員等有資格者）	目標値 20.0	20.0	20.0	20.0		実績値 24.0	24.0					目標値						実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>相談件数</td> <td>目標値 13,000.0</td> <td>13,000.0</td> <td>10,000.0</td> <td>10,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 11,161.0</td> <td>9,319.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>巡回支援実施回数（宮崎市社会福祉事業団）</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 62.0</td> <td>150.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	相談件数	目標値 13,000.0	13,000.0	10,000.0	10,000.0		実績値 11,161.0	9,319.0				巡回支援実施回数（宮崎市社会福祉事業団）	目標値 100.0	100.0	150.0	150.0		実績値 62.0	150.0					目標値						実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
活動指標	事業実施法人数	目標値 4.0	4.0	4.0	4.0																																																																												
		実績値 4.0	4.0																																																																														
	基幹センター職員配置数（相談支援専門員等有資格者）	目標値 20.0	20.0	20.0	20.0																																																																												
		実績値 24.0	24.0																																																																														
		目標値																																																																															
		実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
成果指標	相談件数	目標値 13,000.0	13,000.0	10,000.0	10,000.0																																																																												
		実績値 11,161.0	9,319.0																																																																														
	巡回支援実施回数（宮崎市社会福祉事業団）	目標値 100.0	100.0	150.0	150.0																																																																												
		実績値 62.0	150.0																																																																														
		目標値																																																																															
		実績値																																																																															

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	S58年度	～	なし
事務事業名	重度障がい者住宅改修費助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	重度障がい者住宅改修費助成事業			短縮コード	9376	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X活用	×	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	障害者総合支援法、市重度障がい者住宅改修費助成事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	障がい児・者が在宅での自立した生活を送るうえで、個々の障がいの特性に応じ、住宅設備等の改修が必要となり、このことから、経済的な負担が生じている。 このような中、国においては障害者総合支援法に基づき、市町村が行う地域生活支援事業の内、必須事業の一つとして「日常生活用具給付等事業」を規定しており、障がい者等の居宅生活動作等を円滑にする用具であって、設置に小規模な改修を伴うものについては、「居宅生活動作補助用具」として給付対象となっている。
事業目的	障がい者等の居宅生活動作を円滑にするために実施する住宅改修に要する費用を助成することにより、自立した日常生活を支援する。
事業概要	<p>バリアフリー化に必要な経費について助成を行う。</p> <p>(1)対象者：介護保険が対象外で、次のいずれかに該当する者          ○身障手帳1～3級(上肢障がい1～2級) ○療育手帳A ○難病患者</p> <p>(2)要件等：○在宅であること ○所得に応じ自己負担あり(補助率：40～100%)          ○世帯全員の前年の所得税合算額が7万円超の場合は補助対象外</p> <p>(3)改修内容及び限度額（●は地域生活支援事業補助対象）          ○70万円…階段昇降機、車椅子用流し台(台所)、ホームエレベーター、移動・介護スペースの確保、浴室改修(工種により5～60万円) ●60万円…床段差の解消 ●50万円…屋外スロープ ●40万円…手摺の取付、滑り防止等のための床材変更、引き戸等への扉の取替 ○35万円…車椅子昇降機 ●30万円…トイレ改修(便器20万円、配管5万円、手洗器5万円) ○20万円…浴槽内昇降機、洗面所(車椅子用洗面台) ○5万円…給水栓取替え</p> <p>(4)補助金額等 限度額 70万円(限度額に達するまで繰り返し申請可)</p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	5,725	4,900

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<p>1 活動内容(何をするのか)</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p>																																																																																				
➡	➡	➡																																																																																					
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">活動指標</th> <th>指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値						実績値						目標値						実績値						目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果指標</th> <th>指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値						実績値						目標値						実績値						目標値						実績値						
活動指標		指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																	
		目標値																																																																																					
	実績値																																																																																						
	目標値																																																																																						
	実績値																																																																																						
	目標値																																																																																						
	実績値																																																																																						
成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
		目標値																																																																																					
	実績値																																																																																						
	目標値																																																																																						
	実績値																																																																																						
	目標値																																																																																						
	実績値																																																																																						



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	H30年度	～	R7年度
事務事業名	情報保障・コミュニケーション支援事業				会計区分	一般
予算事業名	情報保障・コミュニケーション支援事業				短縮コード	11582
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進		×	
根拠法令等	障害者総合支援法、その他実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	障がいのあるなしに関わらず、全ての人が等しく情報を入手でき、コミュニケーションを図ることができる社会が求められている。そのような中、平成31年に本市は「宮崎市障がい特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進に関する条例（心つなぐ条例）」を制定し、障がい特性に応じ、コミュニケーション手段に関する環境づくりの推進をより一層図っていくこととしている。
事業目的	情報やコミュニケーションを保障し、障がい者の自立及び社会参加を促進する。
事業概要	<p>※●は地域生活支援事業の補助対象事業</p> <p>【委託】 宮崎県聴覚障害者協会・・・●手話通訳者・要約筆記者派遣事業</p> <p>【事業】 ●手話奉仕員等養成事業 ●要約筆記者養成事業 ●手話ビデオ等作成事業 ●手話通訳者設置事業</p> <p>宮崎市聴覚障害者協会・・・○聴覚障がい者支援事業 宮崎市視覚障害者福祉会・・・○視覚障がい者相談支援事業 ○視覚障がい者社会参加支援事業</p> <p>【延伸希望理由】 本事業は、障害者総合支援法に基づき、市町村が実施する必須事業として規定されている。また、意思疎通支援が必要な障がい者・児に対して、切れ目のない支援を実施するためにも本事業の延伸は必要である。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	17,234	18,633

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚障がい者等に対して手話通訳者や要約筆記者の派遣を行う。</li> <li>・聴覚障害者等の相談・支援を行う。</li> <li>・視覚障がい者の社会参加への機会を提供する。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚障がい者等に対して手話通訳者や要約筆記者の派遣を行う。・聴覚障がい者等に対する相談や生活支援等の業務を行う。・視覚障がい者の社会参加促進のために様々なイベントやレクリエーションを開催する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚障がい者等が日常生活において円滑なコミュニケーションをとることができる。・聴覚障害者等の抱える不安や悩み等を解消できる。・視覚障がい者に外出機会を与え社会参加促進の一助となる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚障がい者等の自立や社会参加の促進。</li> <li>・聴覚障がい者等の日常生活における困難が解消され、円滑な日常生活を送ることができる。</li> <li>・視覚障がい者の社会参加の促進。</li> </ul>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">手話通訳者・要約筆記者の派遣回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">760.0</td> <td style="text-align: center;">770.0</td> <td style="text-align: center;">770.0</td> <td style="text-align: center;">770.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">705.0</td> <td style="text-align: center;">791.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">聴覚障がい者支援員活動件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">101.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">視覚障がい者社会参加支援事業の実施件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">42.0</td> <td style="text-align: center;">41.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	手話通訳者・要約筆記者の派遣回数	目標値	760.0	770.0	770.0	770.0	実績値	705.0	791.0			聴覚障がい者支援員活動件数	目標値	-	100.0	100.0	100.0	実績値	-	101.0			視覚障がい者社会参加支援事業の実施件数	目標値	40.0	40.0	40.0	40.0	実績値	42.0	41.0			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">手話通訳者の派遣利用者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">398.0</td> <td style="text-align: center;">398.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">360.0</td> <td style="text-align: center;">433.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">聴覚障がい者相談支援者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">95.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">視覚障がい者社会参加支援事業の参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">500.0</td> <td style="text-align: center;">510.0</td> <td style="text-align: center;">370.0</td> <td style="text-align: center;">370.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">287.0</td> <td style="text-align: center;">387.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	手話通訳者の派遣利用者数	目標値	-	-	398.0	398.0	実績値	360.0	433.0			聴覚障がい者相談支援者数	目標値	-	100.0	100.0	100.0	実績値	-	95.0			視覚障がい者社会参加支援事業の参加者数	目標値	500.0	510.0	370.0	370.0	実績値	287.0	387.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
手話通訳者・要約筆記者の派遣回数	目標値	760.0	770.0	770.0	770.0																																																																										
	実績値	705.0	791.0																																																																												
聴覚障がい者支援員活動件数	目標値	-	100.0	100.0	100.0																																																																										
	実績値	-	101.0																																																																												
視覚障がい者社会参加支援事業の実施件数	目標値	40.0	40.0	40.0	40.0																																																																										
	実績値	42.0	41.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
手話通訳者の派遣利用者数	目標値	-	-	398.0	398.0																																																																										
	実績値	360.0	433.0																																																																												
聴覚障がい者相談支援者数	目標値	-	100.0	100.0	100.0																																																																										
	実績値	-	95.0																																																																												
視覚障がい者社会参加支援事業の参加者数	目標値	500.0	510.0	370.0	370.0																																																																										
	実績値	287.0	387.0																																																																												

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	R2年度	～	R7年度
事務事業名	障がい児等療育支援事業				会計区分	一般
予算事業名	障がい児等療育支援事業				短縮コード	12267
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」		D X活用	×
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			×
根拠法令等	宮崎市療育等支援事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	障がい児・者の支援は各種制度に基づき実施されているが、安心して障がい児等やその家族が在宅で生活していくうえで、地域の療育機能の充実が求められており、障がい児等に関わる地域の支援者等（保育施設等）においても、療育に関する専門的な知識や技術が求められている。
事業目的	在宅の障がい児等やその家族、施設職員等の支援者に対し、障がい児・者支援機関が専門的な療育支援を行うことで、地域における療育機能の充実を図る。
事業概要	<p>【対象者】・宮崎市に居住する在宅の障がい児等及びその家族 ・宮崎市に所在する施設等の職員</p> <p>【内容】・在宅訪問療育等支援（巡回相談）・・・単価 6,060円 相談支援班が家庭を訪問、または地域を巡回するなどして療育に関する助言や支援を行う</p> <p>・在宅支援外来療育等支援・・・単価 2,830円 外来の方法により、療育に関する各種相談や支援を行う</p> <p>・施設支援・・・単価 15,970円 保育所、小中学校等の職員に対し、障がい児等の療育に関する技術的助言及び支援を行う</p> <p>【事業実施法人】 ①社会福祉法人 宮崎市社会福祉事業団（そうだんサポートセンターおおぞら） ②社会福祉法人 宮崎県社会福祉事業団（ひまわり学園） ③社会福祉法人 巴会（わかば園）</p> <p>【延伸希望理由】 ・本事業は、県内全域を対象に宮崎県が実施しているが、本市は中核市であることから、独自で実施する必要がある。設定単価については県の単価を準用し実施している。なお、本市の事業を市外の者が利用した場合の費用は、協定により、県が負担することになっている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,157	6,350

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>以下の手段等により療育機能の充実を図る ①在宅訪問療育等支援（巡回相談）②在宅支援外来療育等支援③施設支援</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>療育についての専門的な知識や経験を有する社会福祉法人に対し、事業を委託する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>障がい児やその家族の不安解消の一助となり、また、障がい児等と関わる施設職員の療育に関する知識、技術が向上することで地域の療育機能の充実が図られる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>在宅の障がい児等が地域で安心して生活することができる。</p>																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>事業実施法人数</td> <td>目標値 3.0</td> <td>実績値 3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	事業実施法人数	目標値 3.0	実績値 3.0	3.0	3.0		目標値					実績値					目標値					実績値					目標値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>在宅訪問療育等支援延べ件数</td> <td>目標値 200.0</td> <td>実績値 140.0</td> <td>200.0</td> <td>223.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>在宅支援外来療育等支援延べ件数</td> <td>目標値 340.0</td> <td>実績値 215.0</td> <td>340.0</td> <td>310.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	在宅訪問療育等支援延べ件数	目標値 200.0	実績値 140.0	200.0	223.0		目標値					実績値				在宅支援外来療育等支援延べ件数	目標値 340.0	実績値 215.0	340.0	310.0		目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																
活動指標	事業実施法人数	目標値 3.0	実績値 3.0	3.0	3.0																																																																																
		目標値																																																																																			
		実績値																																																																																			
		目標値																																																																																			
		実績値																																																																																			
		目標値																																																																																			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																
成果指標	在宅訪問療育等支援延べ件数	目標値 200.0	実績値 140.0	200.0	223.0																																																																																
		目標値																																																																																			
		実績値																																																																																			
	在宅支援外来療育等支援延べ件数	目標値 340.0	実績値 215.0	340.0	310.0																																																																																
		目標値																																																																																			
		実績値																																																																																			
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	令和2年度	～	令和5年度
事務事業名	医療的ケア児等支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	医療的ケア児等支援事業			短縮コード	12312	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実		×	
根拠法令等	医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律、児童福祉法第56条の6第2項					2-3

## ①事業概要

課題・背景	<p>医学の進歩に伴いNICU等の入院を経て退院した後、引き続き人口呼吸器や胃ろう等の医療的ケアを必要とする障がい児が年々増加しており、個々の心身の状況に応じた適切な支援が受けられるよう求められている。市では令和元年度から医ケア児とその家族の相談窓口としてコーディネーターを配置し、多分野にまたがる支援の調整等を行っているが、昨年「医ケア児支援法」の施行を受け保健、医療、福祉の支援が総合的に提供できるような体制の更なる整備が必要である。</p> <p>※市内の医ケア児数：R2.4.1⇒68人 R3.4.1⇒74人 R4.4.1⇒80人</p>
事業目的	医療的なケアが必要な障がい児等が地域で安心して暮らすことができる。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療的ケア児等コーディネーターを配置し、医ケア児等の相談支援を行う。また、支援に必要な措置等を関係機関が連携して協議する場を設ける。</li> <li>委託先：市社会福祉事業団「そうだんサポートセンターおおぞら」</li> <li>（1）医療的ケア児等コーディネーターの配置</li> <li>・医ケア児の相談支援、協議の場の運営、相談支援専門員に対する助言等を行う。</li> <li>・医療機関と連携し、医ケア児の地域移行を支援する。</li> <li>（2）協議の場の設置・運営</li> <li>・「医療的ケア児等支援連絡協議会」の開催（年間1回）</li> <li>・実務的な支援策の検討及び研究等を行う、検討会の開催。</li> <li>（3）医療的ケア児の実数把握</li> <li>・実数調査を行い対象者リストを更新するとともに、支援ニーズの把握を行う。</li> <li>（4）地域の相談員との連携</li> <li>・医ケア児を地域の相談員に移行し、フォローアップを行う。</li> </ul> <p>【延伸希望理由】令和元年度から配置しているコーディネーターを、昨年医ケア児支援法が制定されたことにより引き続き配置し、医ケア児とその家族の支援の継続をしていく必要がある。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	9,400	9,950

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	事業の継続にあたっては、予算要求までに、コーディネーター業務内容・業務量の必要性等を整理した上で、より効果的な事業展開につながることを示すこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・保護者の相談にのる。 ・関係者で情報を共有し、課題解決を探る。 ・医ケア児の実態を把握する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・コーディネーターを配置する。 ・連絡協議会や実務者検討会等を開催し、関係機関と支援ニーズを共有する。 ・把握した医ケア児の実態調査・実数調査を行う				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・医ケア児の福祉サービス利用の機会がある。 ・地域の受け皿ができ、支援体制が整う。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・医ケア児とその保護者が地域で安心して生活することができる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	コーディネーターの配置人数		目標値	1.0	1.0	1.0		2.0	福祉サービスのサービス提供率		目標値	70.0	80.0	96.0	96.0
			実績値	1.0	1.0				実績値		66.7	95.7			
	連絡協議会、実務者検討会、情報交換会の開催数		目標値	4.0	4.0	4.0		4.0	地域相談員への移行件数		目標値		5.0	10.0	10.0
			実績値	3.0	4.0				実績値			4.0			
	実態調査、実数調査回数		目標値	1.0	1.0	1.0		1.0	目標値						
			実績値	1.0	1.0				実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	R 4	～	R 6
事務事業名	重度障がい者等就労・修学支援事業				会計区分	一般
予算事業名	重度障がい者等就労・修学支援事業				短縮コード	13177
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D X 活用	×
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進			×
根拠法令等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律					

## ①事業概要

課題・背景	<p>修学、就労に対する支援は障がい福祉サービスの対象外であることなどから、国の地域生活支援促進事業に、平成30年4月「重度訪問介護利用者の大学修学支援事業」が、令和2年4月に「雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業」が創設された。</p> <p>本市において、障がい福祉サービスの制限により修学や就労ができない重度の障がい者等への支援として本事業活用の検討が必要である。</p>
事業目的	障がい者、特に重度の障がいがある方への就労や修学の支援を充実することで、障がい者の自立や社会参加を促進する。
事業概要	<p>①就労支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象者 重度訪問介護等（重度訪問介護、同行援護、行動援護）の支給要件を満たしている者</li> <li>支援内容 重度訪問介護等の事業を行う障がい福祉サービス事業者が、企業等に就労している対象者に対し、通勤時や職場等において、座位保持、体位変換、トイレ介助等の支援を行う。</li> </ul> <p>※事業所経由で意向調査(R3.2実施)をした結果、重度訪問介護が1名、同行援護約20名であった。R5当初予算要求に向け、今後、意向調査が必要。</p> <p>②修学支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象者 ①と同じ</li> <li>支援内容 重度訪問介護等の事業を行う障がい福祉サービス事業者が、大学等に修学する対象者に対し、大学等への通学中及び大学等の敷地内において、座位保持、体位変換、トイレ介助等の支援を行う。</li> </ul> <p>※対象者はいるが現時点では本事業での支援は求められていない。事業費は現段階では通学を想定し積算しているが、大学等に対し今後、意向調査が必要。</p> <p>&lt;重度訪問介護の支給要件&gt; 重度の肢体不自由者又は重度の知的障がい者等で、常時介護を必要とする者で、障がい支援区分が4以上で、支援区分の調査項目のうち、歩行や移乗、排せつに支援が必要とされている者など。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		1,880

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・重度障がい者等に対して、就労や修学を継続するために必要な支援を充実させる。 ・企業の重度障がい者等雇用を後押しする。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 重度障がい者等が就労や修学を行えるよう、本事業を活用し、雇用施策と連携しながらニーズに応じた支援を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・重度障がい者等の希望する就労や修学が継続され、より安定した生活基盤が形成される。 ・企業の障がい者雇用に対する意識がより高まり、障がい者の就労の機会が増える。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 重度障がい者等が自己選択できる幅が広がるとともに、障がい者への理解が深まり共生社会実現に寄与する。また、障がい者の活躍を応援するまちというイメージアップに繋がる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	本事業を活用し就労を支援する件数	目標値	-	-	1.0	3.0		支援した結果、就労が開始又は継続できた件数	目標値	-	-	1.0	3.0
		実績値	-	-					実績値	-	-		
	本事業を活用し修学を支援する件数	目標値	-	-				支援した結果、修学が開始又は継続できた件数	目標値	-	-		
		実績値	-	-					実績値	-	-		
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	R4年度	～	R6年度
事務事業名	依存症関連問題改善活動支援事業				会計区分	一般
予算事業名	依存症関連問題改善活動支援事業				短縮コード	13178
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D X活用	×
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進			×
根拠法令等	宮崎市依存症関連問題改善活動支援事業補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	依存症は社会的な問題として取り上げられることも多く、依存症患者が地域で生活するための社会復帰、薬物使用予防、家族支援は重要な課題である。
事業目的	依存症関連問題の改善活動を行う民間団体を支援することにより、依存症の障がい理解を深め、適切な治療や支援、地域での生活を促進する。
事業概要	<p>【対象・手段】</p> <p>（対象） 依存症についての周知啓発等を行う民間団体</p> <p>（手段・内容） 周知、啓発、相談にかかる費用を助成する。 （1団体あたり 各事業項目20万円/年を上限、最大60万円） ※団体運営補助となるものは含まない。</p> <p>（事業項目） ○情報提供 パンフレット作成、配布など ○普及啓発 啓発活動、講師を招いてのシンポジウム開催など ○相談活動 専門職員や回復者による相談会など</p> <p>（財源） 地域生活支援促進事業 国1/2 県1/4</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		2,100

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をするのか）</p> <p>依存症関連問題の解決に向けて取組む民間団体に補助金を交付する。</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <p>補助を受け取組む各種事業の実施回数</p>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <p>依存症の普及啓発が促進され、適切な治療や支援につながる本人、家族が増えることで、地域での生活や社会復帰が促進される。</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>依存症関連問題を抱える障がい者、家族等が地域で安心して生活することができる。</p>
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	情報提供事業実施回数	目標値				6.0
実績値						
普及啓発事業実施回数	目標値				6.0	6.0
	実績値					
相談事業実施回数	目標値				6.0	6.0
	実績値					

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	情報提供参加者数	目標値				200.0
実績値						
普及啓発参加者数	目標値				200.0	250.0
	実績値					
相談活動参加者数	目標値				40.0	50.0
	実績値					

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価

所管課	0128150000 福祉部 障がい福祉課		事業期間	R 3	～	R 5
事務事業名	障がい福祉窓口業務電子処理化事業				会計区分	一般
予算事業名	障がい福祉窓口業務電子処理化事業				短縮コード	13174
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D X 活用	○
	主要施策	5	障がい者の自立と社会参加の促進			×
根拠法令等						1-1、2-3

## ①事業概要

課題・背景	障がい福祉制度の充実に伴い、障がいのある方が定期的に利用する各種サービス等の申請手続きは、多種多様な様式への記入を必要とするため、当事者やその家族、支援者等にとって負担となっている。 また、障がい福祉関連サービスの利用者増加に伴い、窓口へ手続きに来られる方についても増加傾向であり、コロナ禍において感染症対策を目的とした窓口の混雑解消が課題となっている。
事業目的	デジタル技術を活用し、市民サービスの向上及び職員の負担軽減を図る。
事業概要	<p>窓口において職員がタブレットを操作、障がい福祉窓口システム(+MARCH)を用い、申請手続きの補助および様式の電子化による申請者の負担軽減、職員の事務処理の効率化及び正確性の向上、負担軽減を図る。</p> <p>○令和3年度 +MARCHシステム開発、障がい福祉課、各総合支所へタブレット端末の配置。運用開始（3月）</p> <p>○令和4年度 医療機関とQRコードを活用し申請情報連携（MeQR）を行うことにより入力、事務処理を効率化。タクシー券等に関する業務を拡充、各地域センターへタブレット等を配置（予定）。</p> <p>○令和5年度 日常生活用具給付事業に関する申請について、+MARCHの活用、福祉システムとの連携による、申請、入力、事務処理を効率化（予定）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	16,207	4,711

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	時間外手当の削減など、削減額の見込みを示すこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）						2 目指すべき活動実績【活動指標】						3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】						4 事業が目指す最終的な成果	
・窓口において、タブレット端末を用いて申請の補助を行う。		➡				・デジタル技術で申請を補助することで申請手続きの簡素化および時間短縮が図られるとともに、正確かつ速やかな事務処理が可能となる。		➡				・市民の申請負担軽減、滞在時間短縮 ・業務にかかる時間の短縮		➡				・市民サービスの向上 ・デジタル活用による職員の負担軽減	
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度						
	タブレット端末の配置箇所	目標値	-	5.0	11.0	11.0		+MARCHを活用した受付処理件数	目標値	-	-	9,000.0	15,000.0						
		実績値	-	-	-	-			実績値	-	-	-	-						
	タブレット端末の配置台数	目標値	-	17.0	23.0	23.0		職員の年間時間外勤務削減時間（R3比）	目標値	-	-	250.0	350.0						
		実績値	-	-	-	-			実績値	-	-	-	-						
			目標値	-	-	-				目標値	-	-	-	-					
			実績値	-	-	-				実績値	-	-	-	-					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	介護予防・生活支援サービス事業			会計区分	介護	
予算事業名	介護予防・生活支援サービス事業			短縮コード	4970	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	介護保険法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市では、要支援と要介護1を合わせた認定者数は、認定者数全体の53.0%（全国平均48.4%）を占めており、これらの認定者は自立支援の取組等による機能の維持・改善の効果が高く、在宅生活の継続につながる事が考えられる。そのため、介護予防や自立支援等の取組を充実させ、要介護度の改善・維持や要支援からの自立に向けた取組を推進することで、介護を必要とする高齢者の増加を抑えていくことが重要である。一方で、介護保険法の改正により、介護予防給付の一部が自治体独自の地域支援事業に移行したことにより、地域包括ケアシステムの構築を目指して、地域の実情に応じた多様なサービスを実施することが可能になった。
事業目的	高齢者（対象者）が住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を送る
事業概要	<p>【対象】要支援1・2および（介護予防・生活支援サービス）事業対象者</p> <p>【手段】介護予防マネジメントに基づき利用できる以下のサービスを実施</p> <p>&lt;指定サービス：市の指定を受けた事業所がサービスを提供&gt;</p> <p>①通所型介護予防サービス（デイサービス）…指定事業所に通所して実施</p> <p>②訪問型介護予防サービス（ホームヘルプ）…ヘルパーが自宅を訪問して支援する</p> <p>③訪問型家事援助サービス（訪問A）…宮崎市が養成した家事援助スタッフが自宅を訪問し、利用者ができない生活行為（掃除・調理等）を支援する</p> <p>&lt;短期集中サービス：個人の課題に応じて3～6か月間専門職が介入するプログラムを事業所に委託して実施&gt;</p> <p>④運動プログラム…課題となるADLやIADLの改善のため、理学療法士等によるプログラムや評価を実施</p> <p>通所…週2回で3ヶ月、訪問…3～6か月間に全6回</p> <p>⑤教室型プログラム…理学療法士等が立案した集団で取り組むプログラムを週1回で3か月実施</p> <p>⑥栄養プログラム…管理栄養士が実施 通所または訪問で3か月で上限3回のプログラムを実施</p> <p>⑦口腔プログラム…歯科医師等が実施 通所または訪問で3か月で上限4回のプログラムを実施</p> <p>⑧複合プログラム…軽度認知機能低下の維持・改善のためのプログラムを実施 通所で週1回、6か月</p> <p>⑨介護予防ヘルプサービス…退院後等心身機能の一時的な低下がある場合にホームヘルプの上限を超えてヘルパーが支援</p> <p>※④⑥は専門職が事前に訪問評価を実施する。※④⑥⑦は、プログラム終了後にフォローアップ訪問等を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	710,768	828,262

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・事業対象者、要支援1・2の高齢者に対し、地域包括支援センターのケアマネジメント（ケアプラン）に基づき生活課題に応じたサービスを提供。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ケアプランに基づき、対象者は、目標に向けた取組を実施し、サービス事業所等は、支援を実施。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・生活課題の解決、介護予防の取組の定着 ・要支援状態からの自立の促進や重度化予防の推進 ・要介護認定に至らない高齢者の増加		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> すべての高齢者が住み慣れた地域の中で、安心して暮らせるまちの構築							
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	サービス利用者数（④運動プログラムのうち通所型）	目標値		849.0	860.0		871.0	要介護認定率（%）（要介護、要支援合計）	目標値		16.8	17.2	17.6
		実績値		719.0					実績値		16.2		
	サービス利用者数（⑥栄養プログラム）	目標値		165.0	92.0		130.0	要支援認定率（%）	目標値		4.3	4.3	4.4
		実績値		31.0					実績値		4.1		
	サービス利用者数（⑦口腔プログラム）	目標値		107.0	56.0		85.0	目標値					
実績値			31.0			実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	令和3年度	～	令和5年度
事務事業名	栄養ケアマネジメント配食サービス				会計区分	介護
予算事業名					短縮コード	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	介護保険法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	2025年にかけて65歳以上の人口及び要介護の認定者数は年々増加する見込みがある中、重度化のリスクの1つである低栄養傾向の高齢者も増加している。その背景として、地域高齢者の多くに食事内容や準備、調理、食形態に困っているものが多く、栄養素や食形態の調整が必要な療養食の調理を在宅で行うことや、長年の嗜好や食習慣からの行動変容が困難なことから、個人にあった食事の確保が困難なことが挙げられる。
事業目的	高齢者（対象者）が住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を送る
事業概要	<p>【対象】介護予防・生活支援サービス事業の短期集中サービス（栄養プログラム）の対象者のうち ①低栄養のリスクが高い者②在宅での食事療養の管理やADL・IADLの低下により食事の確保が難しい者</p> <p>【手段】</p> <p>1 実施方法</p> <p>①地域包括支援センターは高齢者のアセスメントをもとに対象者を抽出。 ②市は基準を満たす者サービス利用を認定。 ③地域包括支援センターは介護予防ケアプランに配食サービスを位置付ける。 ④栄養プログラム管理栄養士は主治医の判断に基づいて利用者に適切な食糧、食形態を選択し提案する。 ⑤配食サービス事業者（委託）は食事提供と残食チェックを行う。 ⑥管理栄養士は利用者の身体状況、栄養状況（摂食率、体重変化、血液検査データ等）のモニタリング・評価を行う。</p> <p>2 実施条件：1人1日1食（5日/週、合計60食まで）、最長6か月、配食を行い栄養指導の量、バランス、味付けを体験し、習慣化する食材として利用する。※市負担は上限400円とした事業所提示額の半額及び残食チェック料100円とする。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	243	2,025

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	本事業については、想定した活動と成果が得られていないことから、事業実施方法等の見直しを検討すること。また、事業見直しの結果と成果を踏まえた上で、令和5年度までに事業のあり方を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 地域包括支援センターおよび管理栄養士の評価により、本人・家族に配食サービスの利用を提案。低栄養の高齢者に対し、模範となる食材や調理法を行った弁当を配食する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 配食サービス事業所は、本人に合った食形態の配達や残食チェックを行う。管理栄養士は、モニタリングを通じて、本人・家族等にレシピの提案等を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・低栄養の対象者は、BMIの改善。 ・食事療養が必要なものは、ケアプラン上の目標達成。 ・生活課題の解決、介護予防の取組の定着。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> すべての高齢者が住み慣れた地域の中で、安心して暮らせるまちの構築							
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	栄養ケアマネジメント配食サービス利用者数	目標値			50.0	60.0		65.0	低栄養の改善度	目標値			1.0	1.0	1.0
		実績値			1.0					実績値			0.0		
	訪問型短期集中サービス（栄養プログラム）利用者数	目標値			102.0	51.0		80.0	療養食の目標達成度	目標値			0.9	0.9	0.9
		実績値			18.0					実績値			0.0		
		目標値								目標値					
	実績値							実績値							



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	H29年度	～	R8年度
事務事業名	みんなで体操みんなで健幸(けんこう)事業				会計区分	介護
予算事業名	みんなで体操みんなで健幸事業				短縮コード	11271
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市(まち)	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	介護保険法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	国は、年齢や心身の状況等によって高齢者を分け隔てることなく、誰でも一緒に参加することのできる介護予防活動の地域展開を目指して、市町村が介護予防に資すると判断する住民主体の通いの場等の活動を地域の実情に応じて効果的かつ効率的に支援することを推進している。(地域支援事業要綱) 運動教室を通して高齢者の健康意識を高めるとともに、地域展開を推進していく必要がある。
事業目的	高齢者の健康意識を高め、地域でいきいきと活動的に暮らす高齢者を増やす
事業概要	<p>1. 概ね65歳以上の高齢者を対象とした健幸運動教室の開催(「宮崎いきいき健幸体操」を実践する90分間の運動教室)</p> <p>(1) 拠点型・準拠点型:【市主催】体育館や老人福祉センター等で開催。申込不要・参加無料。 (2) 地域型:【地域の高齢者団体が主催】申請に応じ、指導員とサポートナースを派遣。</p> <p>2. 「宮崎いきいき健幸体操」に関する各種研修会の開催(健幸運動指導員・地域団体向け等)</p> <p>【R4年度事業の予定内容】 ○運動教室未実施の地域において新規会場を拡大していくため、継続年数の長い団体に対する指導員の派遣回数を減らし、団体の自主的な開催を積極的に支援する。 ※年間派遣回数の通減(R3→R4→R5) ・ビギナーグループ(24回→20回→12回) ・ベテラングループ(20回→16回→12回)</p> <p>○「宮崎いきいき健幸体操」10周年の節目となることを活用した企画の開催や、自主的な活動を支援するツールの作成により、より多くの教室を市内全域に展開できるよう進めていく。</p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	29,657	39,512

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<b>1 活動内容(何をやるのか)</b> 「宮崎いきいき健幸体操」を実践する運動教室を地域で開催する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 徒歩圏内に継続して通える教室を拡大することで、高齢者の運動の機会が増え、継続して介護予防に取り組む高齢者が増加する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 地域との関わりや高齢者同士の交流が深まり、自主的に介護予防に継続して取り組む団体及び参加者が増加する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域に根付く取り組みが推進され、地域でいきいきと活動的に暮らす高齢者が増える。							
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	実施回数(拠点型・準拠点型)	目標値	469.0	540.0	540.0		540.0	延べ参加者数	目標値	53,095.0	55,095.0	55,095.0	55,095.0
		実績値	367.0	372.0					実績値	28,750.0	28,571.0		
	実施回数(地域型)	目標値	3,200.0	3,270.0	3,420.0		3,570.0	自主的な活動を実施した団体の割合(自主日実施団体/地域型教室数)	目標値	65.0	65.0	70.0	70.0
		実績値	1,910.0	2,499.0					実績値	56.9	55.3		
	会場数	目標値	145.0	150.0	160.0		170.0	高齢者人口に占める参加者の割合(実参加者数/65歳以上高齢者数) ※要支援・要介護認定者を除く	目標値	3.0	3.0	3.2	3.3
実績値		141.0	147.0			実績値	2.8		3.1				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	R3	～	R5
事務事業名	フレイル予防短期スクール事業			会計区分	介護	
予算事業名	フレイル予防短期スクール事業			短縮コード	4891	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	介護保険法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>国は、H31に「健康寿命延伸プラン」を策定し、2040年までに男女ともに健康寿命の3年以上延伸を掲げた。そのなかで具体的な取り組みの柱の一つとして「介護予防・フレイル対策、認知症予防」が位置づけられた。</p> <p>本市でH31から開始した「専門サービス型介護予防推進事業」では、年間参加者560名の8割以上が「虚弱高齢者」であった。移動範囲の限られた虚弱高齢者に短期間で介護予防を普及でき、受託事業所の専門職も気付きが得られた一方、①事業所を選べない、②自己継続が困難、③1人が長期間参加するとの課題も生じた。このため、①実施事業所数等を見直し、②参加期間を3か月とし、③知識習得と意識・行動変容を目的とした事業に見直した。</p>
事業目的	高齢者の健康意識を高め、地域でいきいきと活動的に暮らす高齢者を増やす
事業概要	<p>【対象】 宮崎市に住所を有する65歳以上の高齢者のうち、フレイルまたはプレフレイル状態の悪化防止または軽減が見込まれる高齢者（申請時にチェックリストにて状態を確認）</p> <p>※「フレイル」とは、要介護状態に至る前段階で、身体的脆弱性のみならず精神・心理的脆弱性や社会的脆弱性等の多面的な問題を抱えた、自立障がいや死亡を含む健康障がいを招きやすいハイリスク状態</p> <p>※「プレフレイル」とは、フレイルに至る前段階で、身体的脆弱性や精神・心理的脆弱性、社会的脆弱性等の何らかの問題を抱えた状態</p> <p>【手段】</p> <p>実施形態：委託（プロポーザル方式による公募選定）（3ヵ年（R3～5）の複数年度契約）</p> <p>実施場所：10か所（委託先の所有する施設や委託先が借り上げた公共施設等）</p> <p>期間：年間4クール（春スクール・4～6月、夏スクール・7～9月、秋スクール・10～12月、冬スクール・1～3月）</p> <p>内容：週1回（全12回）、運動・口腔・栄養・認知症予防の複合プログラムを集団指導（専門職有）。</p> <p>定員：年間760人（1クールにつき10か所で190人）</p> <p>送迎：事業所の可能な範囲で実施</p> <p>募集方法：各クールの締切（年4回）にあわせて市広報にて募集。医療機関や包括にチラシ設置</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	22,036	26,615

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象となる市民に対して、事業を周知する</li> <li>フレイル予防短期スクールを市内10か所で年間4クール実施する</li> </ul>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>より多くの虚弱高齢者（フレイル層・プレフレイル層）が参加する</p>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①介護予防の正しい知識を得る</li> <li>②継続的な運動等の取組の効果を実感する</li> <li>③継続して取り組む意欲が高まる</li> <li>→終了後も自宅や地域で介護予防に取り組む</li> </ul>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>高齢者の健康意識が高まり、地域でいきいきと活動的に暮らす高齢者が増える</p>																																																																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">#REF!</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">450.0</td> <td style="text-align: center;">450.0</td> <td style="text-align: center;">450.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">407.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実施回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">760.0</td> <td style="text-align: center;">760.0</td> <td style="text-align: center;">760.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">483.0</td> <td style="text-align: center;">760.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">延参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">6,840.0</td> <td style="text-align: center;">6,840.0</td> <td style="text-align: center;">6,840.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">5,177.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	#REF!	目標値	-	450.0	450.0	450.0	実績値	-	407.0			実施回数	目標値	-	760.0	760.0	760.0	実績値	-	483.0	760.0		延参加者数	目標値	-	6,840.0	6,840.0	6,840.0	実績値	-	5,177.0			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">習った運動等の効果を実感したと回答した割合（アンケート結果）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">96.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">参加して意識や行動が変わったと記載した割合（アンケート結果）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">終了後取り組みたいことを記載した割合（アンケート結果）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	習った運動等の効果を実感したと回答した割合（アンケート結果）	目標値	-	80.0	80.0	80.0	実績値	-	96.0			参加して意識や行動が変わったと記載した割合（アンケート結果）	目標値	-	80.0	80.0	80.0	実績値	-	90.0			終了後取り組みたいことを記載した割合（アンケート結果）	目標値	-	80.0	80.0	80.0	実績値	-	90.0		
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
#REF!	目標値	-	450.0	450.0	450.0																																																																										
	実績値	-	407.0																																																																												
実施回数	目標値	-	760.0	760.0	760.0																																																																										
	実績値	-	483.0	760.0																																																																											
延参加者数	目標値	-	6,840.0	6,840.0	6,840.0																																																																										
	実績値	-	5,177.0																																																																												
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
習った運動等の効果を実感したと回答した割合（アンケート結果）	目標値	-	80.0	80.0	80.0																																																																										
	実績値	-	96.0																																																																												
参加して意識や行動が変わったと記載した割合（アンケート結果）	目標値	-	80.0	80.0	80.0																																																																										
	実績値	-	90.0																																																																												
終了後取り組みたいことを記載した割合（アンケート結果）	目標値	-	80.0	80.0	80.0																																																																										
	実績値	-	90.0																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	R3	～	R5
事務事業名	通いの場創出事業			会計区分	介護	
予算事業名	通いの場創出事業			短縮コード	4892	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	介護保険法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>国は、H31に「健康寿命延伸プラン」を策定し、2040年までに男女ともに健康寿命の3年以上延伸を掲げた。そのなかで「通いの場」のさらなる拡充の数値目標が提示された（高齢者人口の10%目標）。</p> <p>本市においては、短期間の介護予防事業や短期集中サービスの終了後に、地域に通いの場がなく、交流やセルフケアの定着が難しいことが課題である。また、本市は運転免許保有率が高いが、75歳から返納者が増加する。高齢になっても地域で交流等を続けるためには、徒歩圏内に数多くの通いの場を創っていく必要がある。 【運転免許保有率】65～74歳90%、75～79歳76%、80～84歳64%、85歳以上27%（R2.2調査）</p>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の健康意識を高め、地域でいきいきと活動的に暮らす高齢者を増やす</li> <li>・住民同士が見守り合い、支え合う場を構築する</li> </ul>
事業概要	<p>【対象】 宮崎市に住所を有する65歳以上の高齢者</p> <p>【手段】 ①地域選定・・・地域包括支援センター、生活支援コーディネーター等で通いの場が必要な地域を選定し、通いの場の必要性を地域住民に説明 ②体験教室の実施・・・3か月間、週1回（計12回）、運動・口腔・栄養・認知症予防の複合カリキュラムを集団指導で実施。また、参加者の連帯感を高めるために、地域回想法を3回実施、終盤4回では職員を中心に参加者同士で話し合い、終了後の自主化を促す。</p> <p>実施形態：直営（1、2か月目は協定先へ講師派遣を依頼、3か月目は健康運動指導員の派遣） 想定する協定先：通所サービス事業所、フィットネス等の民間事業所・NPO法人・職能団体 実施期間：1箇所につき3か月 実施場所：公立公民館、自治公民館、空き店舗など</p> <p>【参考】 必要な地域の選定まではできるものの、その後、地域へどうアプローチしたらいいかわからないことが課題。R4年度は、新型コロナとの共生の段階であることを強調し、生活支援コーディネーターとともに、地域の民生委員や自治会等に必要性を説明する機会を増やす。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,143	10,753

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	<p>本事業については、想定した活動と成果が得られていないことから、通いの場の拡充及び自主化を念頭に、事業実施方法等の見直しを検討すること。また、事業見直しの結果と成果を踏まえた上で、令和5年度までに事業のあり方を検討すること。</p>

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 通いの場のない地域の自治会や民生委員、高齢者などに対して、介護予防や通いの場の必要性を説明し、体験教室の実施を促す。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 通いの場のない地区の公民館等で、地域の高齢者を集めて、週1回3か月間の体験教室を実施する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ①介護予防の正しい知識を得る ②継続的な運動等の取組の効果を実感する ③交流の必要性を認識し継続意欲が高まる →新たな通いの場として住民主体で継続する				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・高齢者の健康意識が高まり、地域でいきいきと活動的に暮らす高齢者が増える ・住民同士が見守り合い、支え合う場ができる					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	新規体験教室実施箇所数		目標値	-	22.0	22.0		22.0	体験教室を経て新たに自主化した通いの場の数		目標値	-	18.0	18.0	18.0
			実績値	-	3.0				実績値		-				
			目標値						体験教室を実施するまでもなく、発足した通いの場の数		目標値	-		5.0	5.0
			実績値						実績値		-	1.0			
			目標値						目標値						
			実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課			事業期間	令和3年度	～	令和4年度
事務事業名	多様な介護予防の効果検証事業				会計区分	介護	
予算事業名	多様な介護予防の効果検証事業				短縮コード	4893	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×		
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×		
根拠法令等					戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	令和3年度に単年度事業として実施。介護予防の取組前後（令和3年6月、令和4年2月）に効果測定を行い、その効果を検証する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和3年8月から約2か月間の事業中止期間が生じるなど、事業が完了できるか不透明な状況が続いた。2回目の測定が実施できない場合、効果を検証することができないため、令和4年度に再度事業を実施し、効果判定を行う必要が生じることから、令和4年度予算要求を行った。
事業目的	
事業概要	その後、令和4年1月に効果測定を実施することができ、3月の効果検証委員会を経て、各受託者へその結果を通知し、年度内に事業は完了した。そのため、令和4年度は事業を行う必要がなくなった。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,333	5,444

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	介護職員就業定着促進支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	介護職員就業定着促進支援事業			短縮コード	12754	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>高齢者人口が増大していくなか、介護現場における人材の確保は喫緊の課題であり、介護職の有効求人倍率も年々増えている状況である。</p> <p style="text-align: center;">「令和2年度第8期介護保険事業計画策定に伴う事業所アンケート」</p> <p>○近年3年間で職員の確保が難しくなっている…”大いに感じる”と”幾分感じる”の割合 89.8%</p> <p>○今後、活用したい人材 …元気高齢者 80.4%</p>
事業目的	介護人材不足を解消し、高齢者が必要なサービスを受けられるように介護人材の確保・定着を図る。
事業概要	<p>【令和3年度新規事業】</p> <p>（対象）資格を有しない人</p> <p>（内容）介護職員初任者研修を受講後、介護職員等として市内の介護事業所等で6ヶ月間就労した者に対し、受講料の一部を補助する。（上限40,000円）</p> <p>・補助対象要件</p> <p>①宮崎市に在住していること</p> <p>②補助金申請が初任者研修受講前であること</p> <p>③市税を滞納していないこと</p> <p>④研修終了後、1カ月以内に介護職員として就労すること</p> <p>⑤6ヶ月以上就労継続していること</p> <p>令和5年度以降については延伸し事業を継続したい。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,080	3,800

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 直接、事業所に対するメールなどで事業の周知を図るとともに、補助金申請を受付ける。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・申請者が研修を受講し、介護事業所に就労する。 ・就労中の申請者が研修を受講し、資格を必要とするサービスに従事する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・新たな介護職員が確保できるとともに、現介護職員の負担が軽減される。 ・6ヶ月以上の就労継続を要件にしていることで早期離職防止につながる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 将来の介護人材不足の解消につながり、高齢者が必要なサービスを受けられる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	研修受講終了者数	目標値		10.0	50.0	50.0		補助金確定者数 (就労継続者数)	目標値		10.0	50.0	50.0
		実績値		9.0					実績値		2.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	シニア介護助手導入促進事業				会計区分	一般
予算事業名	シニア介護助手導入促進事業				短縮コード	12753
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D X 活用	×
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立		公民連携	×
根拠法令等	介護保険法				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>団塊の世代がすべて75歳以上となる令和7年度以降、介護を必要とする高齢者の増加に伴い、サービス需要が高まることが見込まれるが、生産年齢人口の減少は著しく、今以上にサービスを供給する人材が不足することが懸念されている。</p> <p style="text-align: center;">「令和2年度第8期介護保険事業計画策定に伴う事業所アンケート」</p> <p>○近年3年間で職員の確保が難しくなっている…”大いに感じる”と”幾分感じる”の割合 89.8% ○今後、活用したい人材 …元気高齢者 80.4%</p>
事業目的	人材不足による介護職員の負担軽減と元気な高齢者の生きがいがづくりの推進
事業概要	<p>【令和3年度新規事業】</p> <p>(1) 対象 60歳以上の市民と介護事業所 (2) 内容 就業相談窓口からの助言により、介護サービス事業所内で業務を整理してもらい、就職斡旋を実施する県福祉人材センターや市シルバー人材センターなどが人材と介護事業所とのマッチングを行う。 啓発用パンフレットの作成費用と「ふくしの仕事就職フェア」などでの事例発表に伴う派遣費用を予算化。</p> <p>(3) 対象事業所 介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、認知症対応型通所介護、認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護、（看護）小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	853	1,170

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	本事業については、想定した活動と成果が得られていないことから、事業実施方法等の見直しを検討すること。また、事業見直しの結果と成果を踏まえた上で、令和5年度までに事業のあり方を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・機能分化に関する支援を行う機関があることを対象事業所に周知する。 ・市民に対し、介護助手についての啓発を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・集団指導等の機会を活用し、機能分化の取り組みを対象事業所に周知する。 ・市民に対し介護助手の魅力などについて周知する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・事業所が介護職員の業務と介護助手でも担える業務を整理し、介護助手を雇用する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・介護職員の業務負担が軽減され、サービスの質が向上する。 ・高齢者が介護助手の仕事を通じて生きがいを感じる。						
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	就業相談窓口からの助言受入れ事業所数（箇所）	目標値		10.0	20.0	25.0		介護助手の雇用者数（人）	目標値			5.0	10.0	15.0
		実績値							実績値					
	パンフレット配布箇所数（箇所）	目標値		40.0	40.0	40.0			目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
	実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	H29年度	～	R6年度
事務事業名	シニア応援ボランティア事業				会計区分	介護
予算事業名	シニア応援ボランティア事業				短縮コード	11269
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X 活用	×	
	主要施策	3	高齢者の生きがいの場の創出	公民連携	×	
根拠法令等	介護保険法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>昨今、高齢者の趣味嗜好が多様多様となっていることもあり、介護予防活動の選択肢は多数ある必要がある。高齢者が福祉施設等でのボランティア活動を通じて、健康増進はもとより、社会参加や地域貢献に資する取組を推進していく。※【令和4年度保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金に係る評価指標】の1つ</p>
事業目的	高齢者の介護予防と生きがいのづくりの推進
事業概要	<p>【令和4年度再構築】</p> <p>(1) 対象 介護保険制度の第1号被保険者（65歳以上）</p> <p>(2) 内容 高齢者が実施したボランティア活動に対し、ポイントを付与し、ポイント数に応じた商品券を交付する。（1ポイント＝100円、1,000円未満切り捨て）</p> <p>(3) 手段 宮崎市社会福祉協議会に委託</p> <p>①高齢者が宮崎市社会福祉協議会にボランティア登録</p> <p>②高齢者がボランティア活動（事業実施者がポイント帳にスタンプを押印）</p> <p>③ポイント帳を宮崎市社会福祉協議会に提出</p> <p>④介護保険料に滞納が無いことを確認したのち、商品券を交付</p> <p>※令和4年度から商品券を交付（令和3年度までは現金給付）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,390	7,552

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・高齢者のボランティア登録を受付し、希望する事業所とのマッチングを行う。</p>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・受入れ団体が増えることにより、ボランティア登録や活動実績が増える。</p>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・商品券や活動そのものをきっかけに、高齢者のボランティア活動の促進や生きがいのづくりにつながる。</p>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・介護予防の推進や住民が生きがいを持って生活ができる。</p>
活動指標		成果指標				
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	登録者数（人）	目標値	805.0	885.0	965.0	1,045.0
		実績値	705.0	605.0		
	実活動人数（人）	目標値	400.0	400.0	400.0	450.0
		実績値	85.0	100.0		
	ボランティア受入場所数（箇所）	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0
		実績値	286.0	278.0		
	商品券交付数（枚） （令和3年度までは現金給付）	目標値			320.0	360.0
		実績値				
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	平成18年度	～	なし
事務事業名	地域包括支援センター運営事業			会計区分	介護	
予算事業名	地域包括支援センター運営事業			短縮コード	8477	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	介護保険法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市では、市民が高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、団塊の世代が75歳以上となる令和7年に向けて、地域ぐるみの支えあいの仕組みとなる地域包括ケアシステムの構築を推進しているところである。高齢者の抱える様々な課題（住まい、生活支援、介護予防、介護、医療、医療介護連携、認知症など）の地域の総合相談窓口及び地域包括ケアシステム構築の中核機関として、安定的な運営体制強化及び業務の質の向上を図る必要がある。
事業目的	高齢者が住み慣れた地域で継続的に安心して在宅生活を送ることができる環境を整備する
事業概要	<p>対象者：65歳以上 地域包括支援センター：19箇所</p> <p>事業内容：</p> <p>①介護予防マネジメント 要支援認定者のケアプランを作成するなど、介護予防のケアマネジメントを実施。平成30年度からは医療と介護の多職種が参加する自立支援型地域ケア会議を通して高齢者の自立支援及び重度化防止を推進する。</p> <p>②高齢者の総合相談窓口（ワンストップ相談） 高齢者の総合相談窓口となり、関係する専門機関との連携により課題解決を図る。</p> <p>③包括的・継続的ケアマネジメント支援 医療や介護に係る多職種協働に向けたネットワーク構築や、居宅介護支援事業所のケアマネジャーの後方支援を実施。</p> <p>④高齢者の権利擁護（高齢者虐待防止等） 高齢者虐待ケースの解決のほか、地域による高齢者虐待の防止や高齢者虐待ケースの早期発見に努める。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	563,070	669,802

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・地域包括支援センターを設置し主任介護支援専門員などの専門職を適正に配置する。 ・ケアマネジメント業務を行うプランナーや事務職を配置する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・高齢者の生活全般に係る総合相談対応を行う。 ・ケアマネジメントを行い、介護予防プランを作成する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・高齢者が困りごとに対する適切な支援を受けられる。 ・高齢者の生活の質が向上する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・高齢者が住み慣れた地域で安心して在宅生活を継続できる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	地域包括支援センター設置箇所数		目標値	19.0	19.0	19.0		19.0	職員1人あたりの介護予防プラン作成数（件/月）		目標値	15.0	15.0	15.0	15.0
			実績値	19.0	19.0						実績値	14.0	14.6		
	地域包括支援センターに従事する職員数 ※事務員を除く。		目標値	109.0	109.0	109.0		109.0	1箇所あたりの相談件数（件）		目標値	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,000.0
			実績値	104.0	105.0						実績値	4,071.0	3,781.0		
			目標値								目標値				
			実績値								実績値				



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	H28	～	
事務事業名	生活支援体制整備等事業			会計区分	介護	
予算事業名	生活支援体制整備等事業			短縮コード	10558	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	介護保険制度改正により、予防給付の訪問介護及び通所介護が全国一律の基準に基づくサービスから、地域の実情に応じて市町村が効果的かつ効率的に実施することができる新しい総合事業への移行により、生活支援・介護予防に係るサービスの基盤設備が望まれている。また、本市の地域包括ケアシステムの構築のため進めている7つの分野に「生活支援」「介護予防」を掲げている。
事業目的	生活支援・介護予防に係る地域住民と連携・協働した支え合いと生きがいがづくりの体制を整備する。
事業概要	<p>①生活支援コーディネーターが地域の各種団体等をつなぐことで、地域に不足している生活支援に関するサービスや、介護予防に資する活動を創出する。また、各地域の抱えている課題を解決するため、NPOや民間企業等関係団体等と解決に向けた情報共有や検討するためのネットワークである協議体を設置する。</p> <p>●生活支援コーディネーター配置状況</p> <p>第1層：包括ケア企画係職員1名</p> <p>第2層：北、西、南ブロックに3名（再任用1名・会計年度任用職員2名） R4年度より、地域事務所（中央東・中央西・小戸・檜・生目台・大塚台・小松台・大淀・大塚・東大宮・大宮）と生目地域センター職員も各地域自治区において生活支援コーディネーター業務の一部を担う。</p> <p>●第2層協議体の設置数：17か所（令和4年5月時点）</p> <p>②地域の支え合いの体制づくりのため、高齢者の日常生活を支援するために家事援助スタッフ養成の研修会を実施する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	42,377	43,738

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の困りごとの解決を図る。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・困りごとを解決する仕組みやネットワーク（協議体）を構築する。</p> <p>・家事援助養成講座を開催する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・地域や住民の困りごとを住民同士で解決できる仕組みができる。</p> <p>・住民同士で支え合う人材が養成される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・要介護状態になっても住み慣れた住まいで暮らし続けることができる。</p>																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">生活支援コーディネーター配置数（人）</td> <td>目標値</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>12.0</td> <td>10.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">第2層協議体の設置数（地区数）</td> <td>目標値</td> <td>22.0</td> <td>22.0</td> <td>22.0</td> <td>22.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>15.0</td> <td>17.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">家事援助養成講座の開催数（回）</td> <td>目標値</td> <td>4.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	生活支援コーディネーター配置数（人）	目標値	12.0	12.0	12.0	12.0	実績値	12.0	10.0			第2層協議体の設置数（地区数）	目標値	22.0	22.0	22.0	22.0	実績値	15.0	17.0			家事援助養成講座の開催数（回）	目標値	4.0	2.0	2.0	2.0	実績値	1.0				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">第2層協議体での課題検討数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>22.0</td> <td>22.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>23.0</td> <td>23.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">受講者延べ人数（人）</td> <td>目標値</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>10.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	第2層協議体での課題検討数（件）	目標値			22.0	22.0	実績値	23.0	23.0			受講者延べ人数（人）	目標値	100.0	100.0	20.0	20.0	実績値	10.0					目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
生活支援コーディネーター配置数（人）	目標値	12.0	12.0	12.0	12.0																																																																											
	実績値	12.0	10.0																																																																													
第2層協議体の設置数（地区数）	目標値	22.0	22.0	22.0	22.0																																																																											
	実績値	15.0	17.0																																																																													
家事援助養成講座の開催数（回）	目標値	4.0	2.0	2.0	2.0																																																																											
	実績値	1.0																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
第2層協議体での課題検討数（件）	目標値			22.0	22.0																																																																											
	実績値	23.0	23.0																																																																													
受講者延べ人数（人）	目標値	100.0	100.0	20.0	20.0																																																																											
	実績値	10.0																																																																														
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	H29	～	
事務事業名	地域包括ケアシステム啓発事業			会計区分	介護	
予算事業名	地域包括ケアシステム啓発事業			短縮コード	11268	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	介護保険法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	単身高齢者の増加、介護の担い手不足など高齢者を取り巻く課題が表面化する中で、様々な主体の参画のもと包括的にサービスを提供する地域包括ケアシステムの構築が喫緊の課題であり、専門職だけでなく、市民の主体性のある「社会参加」が寛容であることから、同システムの必要性を広く市民に浸透させ、市民意識の醸成を図る必要がある。
事業目的	介護予防への意識の向上や地域内での支え合い活動等の仕組みづくりの推進。
事業概要	<p>【対象】一般市民</p> <p>①概ね2地域自治区（木花、佐土原）を対象とした啓発イベントの開催 2025年までに、地域包括ケアシステムへの理解を深めるための有識者による講演会等を行う ・有識者による講演会の開催</p> <p>②各種イベントにおける啓発リーフレットの配布 ・介護予防等に関するリーフレットを作成し、各種イベントや出前講座等で配布する ・宮崎市で実施する介護予防に関する事業の成果等を材料として、市民説明用の媒体を作成し、介護予防等の必要性を伝える</p> <p>【R4年度事業の予定内容】 今後、事業内容の見直しについて検討を行うが、啓発活動は続けていく。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,906	6,385

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市民に向けて地域包括ケアシステム構築に関する啓発を行う。 ・周知のためのリーフレットを作成する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市内2か所で啓発イベントを行う。 ・出前講座の実施、リーフレットの配布を行う。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・地域包括ケアシステム構築の重要性を理解する市民が増える。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・市内全域で地域包括ケアシステムの意識が浸透し、地域内での支え合いの仕組みづくりが進む。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	講演会の開催数（回）	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	
		実績値					
	出前講座の開催数（地区）	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	
		実績値		1.0			
		目標値					
		実績値					
	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
講演会の参加者数（人）		目標値	200.0	200.0	200.0	200.0	
		実績値					
出前講座の参加者数（人）		目標値	150.0	150.0	150.0	150.0	
		実績値		44.0			
		目標値					
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課	事業期間	H31	～	R5
事務事業名	ぐるみん宮崎推進拠点事業	会計区分	介護		
予算事業名	ぐるみん宮崎推進拠点事業	短縮コード	11980		
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×
根拠法令等	介護保険法	戦略PJ			

## ①事業概要

課題・背景	単身高齢者の増加、介護の担い手不足など高齢者の取り巻く課題が表面化する中、支援を必要とする高齢者に対し、さまざまな主体の参画のもと包括的にサービスを提供する地域包括ケアシステム（ぐるみん宮崎）の構築が喫緊の課題となっている。
事業目的	介護予防・生活支援の取り組みを充実させることにより、地域に根ざした地域包括ケアシステムの拠点の推進を図る。
事業概要	<p>【対象】地域住民                  【手段】地域包括ケアシステムの介護予防・生活支援の分野を推進する地域自治体の拠点を設置する。運営業務をNPO、介護サービス事業所等に委託する。                  ※有識者や市民が参画する推進協議会の審議を経て策定された宮崎市長寿支援プランに計画。（H31、R2、R3：1カ所設置）</p> <p>【内容】①集いの場の設置（サロン活動） ※50～150人／週                  常時開設の通いの場（週5回）                  ②介護予防活動団体からの講師派遣による講座の実施（運動、栄養、口腔、認知症予防）                  ③地域共生の拡充活動（地域食堂など）                  高齢者、障がい児・者、児童の交流</p> <p>【令和4年度】                  拠点の数を1カ所増やした事業を展開する。（8月開始予定）                  課題として、実施場所の確保が難しいことや人員の配置等があげられるため、事業内容について検討・見直しをしていく。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,625	12,201

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	地域包括ケアシステムの拠点設置の必要性について、引き続き検討を行うとともに、事業目的達成のための効果的な手段方法等の再構築も併せて検討し、令和5年度までに事業の在り方を示すこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・地域の中に拠点となる高齢者、障がい者、子どもの通いの場を設置する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・週5回、通いの場を開設し多世代の交流を行う。 ・通いの場のリーダー的な役割を果たす。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・高齢者、障がい者、子育て世代の人たちの常設の交流の場ができる。 ・地域の通いの場の活動が活性化する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 介護予防・生活支援の取り組みを充実させることにより、地域に根ざした地域包括ケアシステムの拠点となる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	ぐるみん拠点の設置数（ヶ所）	目標値	1.0	2.0	2.0	2.0		ぐるみん拠点の利用者数（人）	目標値	2,400.0	4,800.0	4,800.0	4,800.0
		実績値	1.0	1.0					実績値	1,151.0	1,081.0		
	専門職を招聘した講座の開催数（回）	目標値	24.0	48.0	48.0	48.0		専門職による講座の受講者数（人）	目標値	240.0	480.0	480.0	480.0
		実績値	52.0	25.0					実績値	80.0	95.0		
	地域共生に関する活動数（回）	目標値	12.0	24.0	24.0	24.0		地域共生に関する活動の参加者数（人）	目標値	120.0	240.0	240.0	240.0
実績値		9.0	9.0			実績値	81.0		98.0				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	H31	～	R5
事務事業名	住民参画型介護予防・生活支援推進事業				会計区分	介護
予算事業名	住民参画型介護予防・生活支援推進事業				短縮コード	11979
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D×活用	×
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立		公民連携	×
根拠法令等	介護保険法				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	人口減少や少子高齢化が進み、単身高齢者の増加や介護の担い手不足など、高齢者を取り巻く課題が山積している中、自立支援・重度化防止の推進が喫緊の課題である。住民主体の集いの場で実施する介護予防活動において、継続的に専門職がサービスを提供することで高い介護予防効果が期待される。
事業目的	要介護状態になっても住み慣れた住まいで暮らすため、住民主体で通いの場や専門職による介護予防講座を実施する。
事業概要	<p>地域住民団体に、通いの場や専門職による介護予防講座の運営に係る費用の補助をする。 ※1団体3年間の補助。</p> <p>①居場所でパワーアップ事業（R3年度：7団体） 通いの場の開催：月4回以上 専門職による介護予防講座の開催：月に2回以上 高齢者の日常生活の困り事の支援</p> <p>②地域ぐるみで支え合い支援事業（R3年度：0団体） 通いの場の開催：月2回以上 専門職による介護予防講座の開催：月に1回以上 高齢者の日常生活の困り事の支援</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,596	11,070

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	通いの場の必要性について1、2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・住民団体による通いの場を開催する。 ・住民同士による支え合い活動を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・通いの場を開設し、介護予防講座を実施する。 ・住民同士で困りごとを支援する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・通いの場を通じて介護予防活動が広がる。 ・住民の困りごとを支援する市民が増え、支え合い活動が広がる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・要介護状態になっても住み慣れた住まいで暮らし続けることができる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	「通いの場」の運営補助数(団体数)	目標値	12.0	16.0	19.0	22.0	
		実績値	8.0	7.0			
	専門職を招聘した講座の開催数(回)	目標値	288.0	384.0	456.0	528.0	
		実績値	105.0	114.0			
		目標値					
	実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	「通いの場」の利用者数(人)	目標値	11,520.0	15,360.0	18,240.0	21,120.0	
		実績値	6,732.0	5,692.0			
	専門職による講座受講者数(人)	目標値	2,880.0	3,840.0	4,560.0	5,280.0	
		実績値	1,537.0	1,708.0			
		目標値					
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	H21年度	～	なし
事務事業名	高齢者虐待等一時保護事業（扶助費）			会計区分	一般	
予算事業名	高齢者虐待等一時保護事業（扶助費）			短縮コード	6626	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	高齢者虐待防止法			戦略P J		

## ①事業概要

課題・背景	高齢者の増加によりその家族や親族等の介護への負担が増えるとともに、介護者のストレス増大等を要因とした高齢者への虐待が増えている。これを受け、平成17年11月に「高齢者虐待防止法」が成立、平成18年4月から施行された。これにより、市町村の虐待対応体制の整備と対応従事者の専門的スキルの向上といった高齢者虐待対応への適切な支援を担うことが求められている。本市の令和3年度通報件数は149件で、近年の相談の傾向として、養護者の経済的困窮など、同一世帯で複数の課題を抱えている世帯への対応が増えている。
事業目的	高齢者の心身状態の改善や関係者による高齢者の今後の生活に向けて検討する時間を確保し、虐待の早期解決に繋げる。
事業概要	虐待等により高齢者の生命や身体にかかわる危険性が高い場合や、放置しておく重大な結果を招く恐れがあると予測される場合に、高齢者の生命や身体の安全を守るため、緊急かつ一時的な居室の確保及び食事の提供を行う。 【対象】老人福祉法第11条の措置の規定に至らない段階の対応 概ね65歳以上の高齢者で、次に掲げるいずれかの要件に該当する者とする。 (1)市内に住所を有し、虐待や虐待に準ずる行為を受けており、生命や身体に係わる危険性が高く、一時保護を行わなければ重大な結果を招くことが予測される高齢者 (2)市内において発見され、重度の認知症等により身元の判明までに時間を要する高齢者 【手段】 ○特別養護老人ホーム、養護老人ホームの空床を活用し、一時的な保護を行う。 ○高齢者の心身機能の維持を図るための居室の確保、食事や入浴等のサービスを提供する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,609	3,150

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 特別養護老人ホーム又は、養護老人ホームに一時的な保護を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 被虐待高齢者や認知症高齢者等の生命や身体の安全を確保を図り、生活の質を向上させるため保護を行う。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・高齢者への身体的虐待、心理的虐待、介護放棄等を一時的に中断させることができる。 ・養護者の困り事解消へのきっかけ作りとなり、虐待等の原因が解消される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 高齢者の心身状態の改善や関係者による高齢者の今後の生活に向けて検討する時間を確保でき、虐待の早期解決に繋がる。																																																																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>一時保護された人数</td> <td>目標値 6.0</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>5.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	一時保護された人数	目標値 6.0	6.0	6.0	6.0		実績値 1.0	5.0			活動指標		目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>一時保護した原因が解消された割合</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	一時保護した原因が解消された割合	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0		実績値 100.0	100.0			成果指標		目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
活動指標	一時保護された人数	目標値 6.0	6.0	6.0	6.0																																																																								
		実績値 1.0	5.0																																																																										
活動指標		目標値																																																																											
		実績値																																																																											
		目標値																																																																											
		実績値																																																																											
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
成果指標	一時保護した原因が解消された割合	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																																								
		実績値 100.0	100.0																																																																										
成果指標		目標値																																																																											
		実績値																																																																											
		目標値																																																																											
		実績値																																																																											

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	H17年度	～	なし
事務事業名	高齢者虐待防止推進事業			会計区分	介護	
予算事業名	高齢者虐待防止推進事業			短縮コード	8492	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	高齢者虐待防止法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	高齢者の増加によりその家族や親族等の介護への負担が増えるとともに、介護者のストレス増大等を要因とした高齢者への虐待が増えている。これを受け、平成17年11月に「高齢者虐待防止法」が成立、平成18年4月から施行された。これにより、市町村の虐待対応体制の整備と対応従事者の専門的スキルの向上といった高齢者虐待対応への適切な支援を担うことが求められている。本市の令和3年度通報件数は149件で、近年の相談の傾向として、養護者の経済的困窮など、同一世帯で複数の課題を抱えている世帯への対応が増えている。
事業目的	高齢者の心身状態の改善や関係者による高齢者の今後の生活に向けての検討が図られ、虐待の早期発見と早期解決に繋がる。
事業概要	<p>被虐待高齢者や養護者に対する支援を適切に実施するために、福祉・医療・法律関係団体との幅広い連携協力体制を整備する。</p> <p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○支援対象：高齢者とその養護者、養介護施設従事者等</li> <li>○周知啓発対象：市民及び養介護施設従事者等</li> </ul> <p>【手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○虐待相談、通報事案に対し適切な支援を行う。</li> <li>○市民に対しパンフレット配布や研修会を開催する。</li> <li>○警察、弁護士会、医師会、社会福祉士会、自治会、福祉団体等の関係機関で構成する「高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク運営委員会」を設置し、関係機関等との連携協力体制の強化を図り、高齢者虐待防止を推進していく。</li> <li>○高齢者・障がい者虐待対応専門職ケース会議を開催し、困難ケースについて関係機関の専門職に介入方法等の助言を受け、適切な支援を行う。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	11,465	11,610

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・運営委員会の実施（関係機関） ・市政出前講座など研修会の実施（関係機関） ・虐待に係る相談の受付		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・運営委員会で困難ケースの事例検証を行う。 ・関係団体への虐待に関する講座を実施する。 ・虐待に係る相談へ対応する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・関係団体との連携体制を構築し、事案発生の際スムーズな対応を可能にする。 ・関係団体の知見が深まることで、虐待の早期発見及び解決に寄与する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 高齢者の心身状態の改善や関係者による高齢者の今後の生活に向けての検討が図られ、虐待の早期発見と早期解決に繋がる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	運営委員会の開催回数		目標値	1.0	1.0	1.0		1.0	高齢者虐待への対応件数		目標値	35.0	50.0	60.0	75.0
			実績値	1.0	1.0				実績値		63.0	91.0			
	高齢者虐待に係る相談件数		目標値	70.0	100.0	120.0		150.0	市政出前講座等の受講者数		目標値	300.0	300.0	300.0	300.0
			実績値	99.0	149.0				実績値		45.0	69.0			
	市政出前講座の開催回数		目標値	15.0	15.0	15.0		15.0	目標値						
			実績値	2.0	3.0				実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	H12年度	～	なし
事務事業名	家族介護者交流事業			会計区分	介護	
予算事業名	家族介護者交流事業			短縮コード	8484	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	高齢化の一層の進展と人口現状社会への突入により、世帯構造は大きく変化している。国民生活基礎調査によると、高齢者が居る世帯のうち約6割が「単身世帯」、「夫婦のみ世帯」となっている。本市においても要介護認定者数が増加していることから、単身で介護を行っている世帯が増加していると考えられる。介護者の孤立は、在宅介護の行き詰まりによる高齢者虐待や介護離職へつながる可能性が指摘されている。
事業目的	介護負担が軽減することにより、その家族らしく在宅介護を継続することができる。
事業概要	<p>介護知識や外部サービスの適正な利用方法を学ぶ「介護教室」や介護者相互の「交流会」を企画・開催する。</p> <p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○在宅で介護を行っている者（家族介護者）</li> <li>○在宅で介護を行った経験がある者</li> </ul> <p>【手段】</p> <p>公募型プロポーザルにて、事業を担う家族介護について専門的知見を有する法人又は団体を選定。受託者が、適切な介護知識・技術並びに、日頃の身体的、精神的な負担の軽減を図ることを目的とする介護教室や交流会を企画・開催する。</p> <p>※R3年度から一般財団法人潤和リハビリテーション振興財団が受託</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,892	3,580

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果																																																																																		
公募で選定した団体が家族介護者を対象とした交流会等を企画・開催する。	家族介護者の介護負担軽減につながる交流会を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族介護者の介護に関する知見が深まることにより、介護負担の軽減が図られる。</li> <li>・交流会で家族介護者同士がつながり、孤立の防止が図られる。</li> </ul>	介護負担が軽減することにより、その家族らしく在宅介護を継続することができる。																																																																																		
活動指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">介護教室及び交流会の開催回数（回）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">21.0</td> <td style="text-align: center;">21.0</td> <td style="text-align: center;">21.0</td> <td style="text-align: center;">21.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">21.0</td> <td style="text-align: center;">7.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	介護教室及び交流会の開催回数（回）	目標値	21.0	21.0	21.0	21.0	実績値	21.0	7.0				目標値						実績値						目標値						実績値					成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">交流事業の参加者（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">300.0</td> <td style="text-align: center;">300.0</td> <td style="text-align: center;">300.0</td> <td style="text-align: center;">300.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">257.0</td> <td style="text-align: center;">39.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	交流事業の参加者（人）	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0	実績値	257.0	39.0				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																
介護教室及び交流会の開催回数（回）	目標値	21.0	21.0	21.0	21.0																																																																																
	実績値	21.0	7.0																																																																																		
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																
交流事業の参加者（人）	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0																																																																																
	実績値	257.0	39.0																																																																																		
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	平成28年度	～	なし
事務事業名	認知症初期集中支援チーム推進事業			会計区分	介護	
予算事業名	認知症初期集中支援チーム推進事業			短縮コード	10920	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	介護保険法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市では、令和3年度末の認知症高齢者（日常生活自立度「Ⅱ」以上）数が11,942人、認知症高齢者率は10.4%となっており、今後も更に増加が見込まれる。そのような中、介護保険法第5条の2にあるとおり、認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で生活を継続するための支援体制を構築することが求められている。
事業目的	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で生活を継続することができる。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 対象：認知症の人又は認知症が疑われる人やその家族で医療・介護サービスを受けていない方</li> <li>(2) 手段：複数の専門職が、認知症専門医の指導の下、訪問し、観察・評価を行った上で家族支援などの初期の支援を概ね最長で6ヶ月、包括的・集中的に行い、かかりつけ医と連携しながら認知症に対する適切な医療や介護に繋げ、自立生活のサポートを行う「認知症初期集中支援チーム」を1チーム配置する。</li> <li>(3) チーム員の構成：認知症専門医（認知症サポート医）1名、医療・介護の専門職4名</li> <li>(4) 委託先：認知症専門医のいる医療機関等（野崎病院）</li> <li>(5) 検討委員会：医療・保健・福祉に携わる関係者等で構成され、認知症初期集中支援チームの活動状況についての検討、評価等を行う検討委員会を設置する。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	18,885	24,050

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 認知症初期集中支援チームが依頼を受ける。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 認知症初期集中支援チームが認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族に対し、面談や訪問、観察・評価、生活支援を行う。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 医療や介護等の適切なサービスに繋がる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 認知症初期集中支援チームの関わりにより、専門医の受診や介護サービス等に繋げることができ、認知症の重度化防止になるとともに、家族の介護負担の軽減に繋がる。																																																																																				
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>認知症初期集中支援チーム支援者数（延）</td> <td>目標値</td> <td>70.0</td> <td>120.0</td> <td>120.0</td> <td>150.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>84.0</td> <td>92.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	認知症初期集中支援チーム支援者数（延）	目標値	70.0	120.0	120.0	150.0		実績値	84.0	92.0				目標値						実績値						目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>支援最終者数（延）</td> <td>目標値</td> <td>45.0</td> <td>84.0</td> <td>84.0</td> <td>105.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>54.0</td> <td>62.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	支援最終者数（延）	目標値	45.0	84.0	84.0	105.0		実績値	54.0	62.0				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
活動指標	認知症初期集中支援チーム支援者数（延）	目標値	70.0	120.0	120.0	150.0																																																																																	
		実績値	84.0	92.0																																																																																			
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
成果指標	支援最終者数（延）	目標値	45.0	84.0	84.0	105.0																																																																																	
		実績値	54.0	62.0																																																																																			
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課	事業期間	平成28年度～	なし	
事務事業名	認知症地域支援推進事業	会計区分	介護		
予算事業名	認知症地域支援推進事業	短縮コード	10921		
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×
根拠法令等	介護保険法		戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市では、令和3年度末の認知症高齢者（日常生活自立度「Ⅱ」以上）数が11,942人、認知症高齢者率は10.4%となっており、今後も更に増加が見込まれる。そのような中、介護保険法第5条の2にあるとおり、認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で生活を継続するための支援体制を構築することが求められている。
事業目的	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で生活を継続することができる。
事業概要	<p>認知症地域支援推進員を各エリア（北・中央・南・西）に1名ずつ（計4名）配置。                      北エリア：東大宮地区地域包括支援センター内      中央エリア：楡南地区地域包括支援センター内                      南エリア：赤江地区地域包括支援センター内      西エリア：生目・小松地区地域包括支援センター内</p> <p>（1）対象 認知症の人やその家族等及び認知症の人を支援する関係者等                      （2）手段 ①認知症の人やその家族等に対する相談支援                      ②医療機関や介護事業所等のネットワーク体制の構築                      ③対象者の状況に応じた認知症初期集中支援チームとの連携及び情報共有                      ④地域包括支援センター職員等に対する認知症対応力向上のための支援                      ⑤地元医師会や認知症サポート医、認知症患者医療センターの専門医等とのネットワーク形成                      （3）推進員の要件 認知症の医療や介護における専門的知識及び経験を有する医師や保健師等の専門職                      （4）委託先 地域包括支援センターの受託法人</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	14,527	35,370

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・専門的な知識を有する認知症地域支援推進員を配置する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・認知症地域支援推進員が、認知症の人やその家族への相談支援を行う。 ・医療・介護関係者等の連携を図る等、地域における支援体制を構築する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・適切な関係機関に繋がり、認知症の人やその家族への困りごとが解決する。 ・医療や介護等の関係機関と連携しやすい体制ができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会が構築される。																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>相談支援件数</td> <td>目標値 240.0</td> <td>480.0</td> <td>720.0</td> <td>960.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 179.0</td> <td>464.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>認知症多職種協働研修開催数</td> <td>目標値 2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>認知症介護教室の開催回数</td> <td>目標値 4.0</td> <td>4.0</td> <td>6.0</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 4.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	相談支援件数	目標値 240.0	480.0	720.0	960.0		実績値 179.0	464.0				認知症多職種協働研修開催数	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0		実績値					認知症介護教室の開催回数	目標値 4.0	4.0	6.0	8.0		実績値 4.0				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>連携支援者数（認知症初期集中支援チームが支援した数）</td> <td>目標値 70.0</td> <td>120.0</td> <td>120.0</td> <td>150.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 84.0</td> <td>68.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>認知症多職種協働研修参加者数</td> <td>目標値 100.0</td> <td>200.0</td> <td>200.0</td> <td>200.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	連携支援者数（認知症初期集中支援チームが支援した数）	目標値 70.0	120.0	120.0	150.0		実績値 84.0	68.0				認知症多職種協働研修参加者数	目標値 100.0	200.0	200.0	200.0		実績値						目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	相談支援件数	目標値 240.0	480.0	720.0	960.0																																																																										
		実績値 179.0	464.0																																																																												
	認知症多職種協働研修開催数	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0																																																																										
		実績値																																																																													
	認知症介護教室の開催回数	目標値 4.0	4.0	6.0	8.0																																																																										
		実績値 4.0																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	連携支援者数（認知症初期集中支援チームが支援した数）	目標値 70.0	120.0	120.0	150.0																																																																										
		実績値 84.0	68.0																																																																												
	認知症多職種協働研修参加者数	目標値 100.0	200.0	200.0	200.0																																																																										
		実績値																																																																													
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	平成29年～	令和4年
事務事業名	気づいて防ごう！脳力チェック事業			会計区分	一般
予算事業名	気づいて防ごう！脳力チェック事業			短縮コード	11276
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×
根拠法令等	気づいて防ごう！脳力チェック事業実施要綱			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	本市では、令和3年度末の認知症高齢者（日常生活自立度「Ⅱ」以上）数が11,942人、認知症高齢者率は10.4%となっており、今後も更に増加が見込まれる。そのような中、介護保険法第5条の2にあるとおり、認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で生活を継続するための支援体制を構築することが求められている。
事業目的	認知症の早期診断・早期対応に向けた市民への周知広報
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・65歳以上の高齢者に対して、「物忘れ相談プログラムMSP-1100」を使い、認知機能をチェックする。</li> <li>・介護予防教室やふれあいサロン等、高齢者のグループで、認知機能のチェックを希望する団体の参加者に対し、チェックを行い、結果の記入された用紙を渡すとともにパンフレットで認知症予防について情報提供をする。</li> <li>・地域のまつりやイベント等で、多くの高齢者が集まるイベントに参加し、多くの方に確認を促し、認知症に不安のある方に相談できる場所を記したチラシを配布する。</li> <li>・地域包括支援センター等で、認知機能が低下した状態にある高齢者の気づきを促し、関係機関と連携しパンフレットの配布や早期に認知機能維持改善のための必要な取組みにつなげるため、個別的な機器の活用も推奨する。</li> <li>・寄附を財源として始めた事業であり、今後財源確保が難しいことから令和4年6月の物忘れ相談プログラムリース料契約期間リース期間満了をもって事業終了。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,808	1,579

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 65歳以上の高齢者に対して、「物忘れ相談プログラムMSP-1100」を使い、認知機能をチェックする。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 認知症に不安のある方に対して、介護予防事業などを紹介する。さらにフォローが必要な人に対しては、地域包括支援センター等を案内し、必要に応じて、相談するよう伝える。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 認知症を予防の段階で市民に対して啓発し、気づきを促した上で対策をすることができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 認知症に不安のある方や、高齢者グループが認知機能維持向上の取り組みができ、認知症になりにくい生活を心がけることができる。																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>認知機能チェック機器の活用回数</td> <td>目標値 57.0</td> <td>57.0</td> <td>14.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2.0</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">認知機能をチェックした人数</td> <td>目標値 741.0</td> <td>741.0</td> <td>185.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値 21.0</td> <td>40.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	認知機能チェック機器の活用回数	目標値 57.0	57.0	14.0			実績値 2.0	3.0			認知機能をチェックした人数	目標値 741.0	741.0	185.0		実績値 21.0	40.0				目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>認知機能の低下が認められた人</td> <td>目標値 152.0</td> <td>152.0</td> <td>38.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>7.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	認知機能の低下が認められた人	目標値 152.0	152.0	38.0			実績値	7.0				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																											
活動指標	認知機能チェック機器の活用回数	目標値 57.0	57.0	14.0																																																												
		実績値 2.0	3.0																																																													
	認知機能をチェックした人数	目標値 741.0	741.0	185.0																																																												
		実績値 21.0	40.0																																																													
	目標値																																																															
	実績値																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																											
成果指標	認知機能の低下が認められた人	目標値 152.0	152.0	38.0																																																												
		実績値	7.0																																																													
		目標値																																																														
		実績値																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	平成28年	～	なし
事務事業名	認知症カフェ等推進事業			会計区分	介護	
予算事業名	認知症カフェ等推進事業			短縮コード	10919	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市認知症カフェ運営補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市では、令和3年度末の認知症高齢者（日常生活自立度「Ⅱ」以上）数が11,942人、認知症高齢者率は10.4%となっており、今後も更に増加が見込まれる。そのような中、介護保険法第5条の2にあるとおり、認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で生活を継続するための支援体制を構築することが求められている。
事業目的	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で生活を継続する。
事業概要	<p>市の認知症カフェ開催要件を満たす団体を対象に、補助金を交付し、認知症の方の居場所づくりを図る。</p> <p>○認知症カフェを運営する団体等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営費を補助することにより、認知症の人及びその家族等の通いの場を確保する</li> <li>・年額30万円（月額2万5千円）を上限に運営費を補助</li> <li>・認知症の人及びその家族が気軽に参加でき、交流や仲間づくりができる環境の提供</li> <li>・認知症の人及びその家族からの相談に対し、適切な支援</li> <li>・認知症の人及びその家族同士が悩みを共有し、相談しあえる環境の提供</li> <li>・地域住民等との交流が図られる環境の提供</li> <li>・認知症の人を介護している家族向けの認知症介護教室等の開催</li> </ul> <p>【R3年度実績：5団体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（社福）信愛会 〈高岡〉 ・（社福）芳生会 〈北〉 ・オレンジカフェひまわり会 〈木花〉</li> <li>・ハッピーエイジングプロジェクト 〈清武〉 ・宝塚ニュータウン自治会 〈大塚〉</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,920	4,650

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>認知症カフェ運営団体へ補助金を交付する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>認知症の方やそのご家族が、地域の方や専門職と相互に情報を共有し、お互いを理解しあう交流の場である認知症カフェを開催する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>認知症カフェを開催することにより、認知症の方にとっては自ら楽しめること、介護者にとっては介護負担を軽減することができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>認知症の人及びその家族が多く参加することにより、それらの人々の意志が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる。</p>																																																																			
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">認知症カフェ設置数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">7.0</td> <td style="text-align: center;">7.0</td> <td style="text-align: center;">8.0</td> <td style="text-align: center;">9.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">認知症カフェ開催数 目標値=24回/年間×補助団体数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">168.0</td> <td style="text-align: center;">168.0</td> <td style="text-align: center;">192.0</td> <td style="text-align: center;">216.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">41.0</td> <td style="text-align: center;">49.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	認知症カフェ設置数	目標値	7.0	7.0	8.0	9.0	実績値	5.0	5.0			認知症カフェ開催数 目標値=24回/年間×補助団体数	目標値	168.0	168.0	192.0	216.0	実績値	41.0	49.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">認知症カフェ延べ参加者数 目標値=10人（月平均）×12月×補助団体数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">840.0</td> <td style="text-align: center;">840.0</td> <td style="text-align: center;">960.0</td> <td style="text-align: center;">1,080.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">531.0</td> <td style="text-align: center;">604.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	認知症カフェ延べ参加者数 目標値=10人（月平均）×12月×補助団体数	目標値	840.0	840.0	960.0	1,080.0	実績値	531.0	604.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
認知症カフェ設置数	目標値	7.0	7.0	8.0	9.0																																																																	
	実績値	5.0	5.0																																																																			
認知症カフェ開催数 目標値=24回/年間×補助団体数	目標値	168.0	168.0	192.0	216.0																																																																	
	実績値	41.0	49.0																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
認知症カフェ延べ参加者数 目標値=10人（月平均）×12月×補助団体数	目標値	840.0	840.0	960.0	1,080.0																																																																	
	実績値	531.0	604.0																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	平成21年度～	なし
事務事業名	認知症高齢者支援事業			会計区分	介護
予算事業名	認知症高齢者支援事業			短縮コード	8491
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×
根拠法令等	宮崎市認知症高齢者等支援事業運営要綱			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>・2025年には、75歳以上の高齢者の5人に1人は認知症高齢者と推測され、本市では、令和3年度末の認知症高齢者（日常生活自立度「Ⅱ」以上）数が11,942人、認知症高齢者率は10.4%となっており、今後も高齢化の進展に伴い、その数も増加していくものと推測される。認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、住宅環境の整備と地域で支えるまちづくりが必要である。</p>
事業目的	認知症の人やその家族が、住み慣れた地域で安心して暮らせる体制を構築する。
事業概要	<p>○市民を対象に認知症を正しく理解するための講座及び認知症高齢者見守り声かけ模擬訓練等を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーター養成講座（地域団体、企業など）</li> <li>・小、中学生を対象としたキッズサポーター養成講座を開催する。</li> <li>・認知症サポーターを対象にステップアップ講座</li> <li>・認知症見守り・声かけ模擬訓練</li> <li>・キャラバン・メイトフォローアップ研修（1回/年）</li> <li>・宮崎東諸県認知症地域支援ネットワーク推進委員会</li> </ul> <p>○認知症高齢者又は介護者に対して、下記費用の全部または一部を助成する。 ※利用申請は地域包括支援センターまたは居宅介護支援事業所を通じて行う。</p> <p>（1）防火支援用具（電磁調理器等、自動消火器、火災警報器、S i センサーコンロ、電子ケトル）の購入費 （2）・位置検索機器（位置確認装置、見守りケータイ）の初期導入費用（上限額9,800円）及び月額利用料（上限額2,200円～3,200円） ・見守りシールの初期購入費用</p> <p>【利用者負担額】（1）（2）については生活保護世帯は全額助成（（2）の月額利用料は一部負担あり）。 住民税所得割課税状況に応じて1割又は3割の利用負担を要する。 【申請】地域包括センター又は居宅介護支援事業所を通じて申請される。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,719	7,270

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・市民を対象に認知症を正しく理解するための講座及び模擬訓練等を開催する。 ・認知症高齢者及びその家族に対し、希望される機器等の費用を助成する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・ニーズに合った講座及び模擬訓練等を開催する。 ・認知症高齢者及びその家族がニーズに合った機器を気軽に利用し、生活上の不安を解消することができる。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・認知症サポーター数が増え、認知症やその家族を見守り支える地域づくりが広がる。 ・認知症高齢者の在宅生活が維持される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>認知症高齢者やその家族が、安心して住み慣れた地域での生活することができる。</p>
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	認知症サポーター養成講座開催数	目標値		180.0	180.0	60.0
実績値			31.0	34.0		
防火支援用具の助成申請件数	目標値		21.0	21.0	21.0	21.0
	実績値		8.0	8.0		
位置検索機器の助成申請件数	目標値		27.0	41.0	41.0	41.0
	実績値		25.0	21.0		

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	認知症サポーター養成講座受講者数	目標値		5,000.0	5,000.0	2,000.0
実績値			1,307.0	1,573.0		
防火支援用具の助成件数	目標値		21.0	21.0	21.0	21.0
	実績値		8.0	8.0		
位置検索機器の助成件数（月額利用料のみ助成含む）	目標値		27.0	41.0	41.0	41.0
	実績値		25.0	25.0		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	平成13年度	～	なし
事務事業名	生活支援ハウス事業			会計区分	一般	
予算事業名	生活支援ハウス事業			短縮コード	1919	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市生活支援ハウス事業運営要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>平成12年度に、国が過疎地域の高齢者住宅として「高齢者生活福祉センター」を創設し、その後過疎の限定が廃止され「生活支援ハウス」となった。特別養護老人ホームへの入所制限となる者の救済の側面から整備されたもの。</p> <p>独居高齢者の増加により、高齢者向けの住まいが必要とされている。介護保険施設の整備や民間高齢者向けの施設の開設は進んでいるが、自立もしくは要支援と認定された高齢者を対象とする施設は依然として数が少ない。</p>
事業目的	高齢者が安心して健康で明るい生活を送ることができる。
事業概要	<p>要件を満たす高齢者に対して、居住機能・介護支援機能及び交流機能を備えた住居（生活支援ハウス）を委託により提供する。※入所申請は地域包括支援センターまたは居宅介護支援事業所を通して行う。</p> <p>【要件】①②のいずれかを満たす者                  ①60歳以上の独居高齢者、夫婦のみの世帯に属する者及び家族による援助を受けることが困難な者                  ②独立して生活することに不安のある者</p> <p>【申請】地域包括センター又は居宅介護支援事業所を通して申請される</p> <p>【利用者負担額】                  ・前年の収入に応じて「利用者負担金」を市へ支払う                  ・施設で定める光熱水費、食費、共益費を負担する</p> <p>【生活支援ハウス委託施設】（ ）は定員数                  ①生活支援ハウス 星空の都さどわら（12名）※H13開設：H23移転新築                  ②すみえ生活支援ハウス（15名）※H13開設                  ③江南よしみ生活支援ハウス（20名）※H15開設                  ④生活支援ハウス 星空の都みやざき（20名）※H13開設</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	56,810	56,810

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	本事業の開始時点の背景を確認し、継続の必要性について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 社会福祉法人への委託により、居住機能・介護支援機能及び交流機能を備えた住居（生活支援ハウス）を提供する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 要件を満たす高齢者に対し、生活支援ハウスが提供される。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 入所者は安心して過ごすための住居と相談できる環境を得ることができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 独立して生活することに不安のある、自立または要支援の高齢者が住み慣れた地域の中で安心して生活していくことができる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	4施設の合計定員数（人）		目標値	67.0	67.0	67.0		67.0	年間延べ利用者数（人）		目標値	22,010.0	22,010.0	22,010.0	22,010.0
			実績値	67.0	67.0				年間新規入居者数（人）		目標値	15.0	15.0	15.0	15.0
	利用者数（人）※4月1日時点		目標値	60.0	60.0	60.0		60.0			実績値	6.0	9.0		
			実績値	58.0	51.0	51.0					目標値				
			実績値								実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	平成15年度	～	なし
事務事業名	ふれあい会食補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	ふれあい会食補助事業			短縮コード	9958	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×	
	主要施策	2	地域福祉活動の充実	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市ふれあい会食補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>少子高齢化・核家族化等の進展により近隣住民や家族とのつながりが希薄化が進み、家に閉じこもりがちになる高齢者が増えてくる。</p> <p>※独居高齢者世帯数（総世帯数に対する割合） 2000年：8,760世帯（7.1%）、2015年：19,977世帯（11.8%） 出典：国勢調査</p> <p>※単身世帯における地域の人にお手伝いしてもらいたいこと・・・「話し相手」13.1%：1位 出典：宮崎市「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」R2.1月調査分</p>
事業目的	地域の実情に応じた地域福祉活動を推進する
事業概要	<p>各地区で行われるふれあい会食に対し補助を行う。</p> <p>【対象者】市内に住所を有する概ね65歳以上の高齢者で、在宅で生活する閉じこもりがち者</p> <p>【補助先】（社福）宮崎市社会福祉協議会</p> <p>【実施主体】自治会、地区社協、及び同等の地域団体 ※地域のボランティアによる運営やアトラクションが行われている。</p> <p>【事業内容】</p> <p>①会食会を開催し、食事の提供に併せて介護予防に係わる講話や実技を実施する。 ②会食会の開催に必要な食材費・活動費の補助を行う。</p> <p>【助成額】</p> <p>①調理に係る費用の一部として参加者1名につき200円 ②運営に係る講師謝金や需用費の一部として1開催につき5,000円（上限）</p> <p>※令和2年度～令和4年度において、新型コロナウイルス感染症流行下での高齢者の外出機会の確保のため、事業主体と協議を行い、要綱の特例措置の対応など可能な限り活動の促しを行っている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,855	4,950

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>各地区で行われるふれあい会食に対し宮崎市社会福祉協議会を通じ補助を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>ボランティア支援により各地区においてふれあい会食会が開催される。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>在宅で生活する閉じこもりがち高齢者がふれあい会食会に参加し、地域における見守りや福祉啓発につながる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>地域で高齢者を支援する見守りの地盤が作られ、地域福祉活動が推進される。</p>																																																																																
➡	➡	➡																																																																																	
活動指標		成果指標																																																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">会食会の実施回数（回）</td> <td>目標値</td> <td>390.0</td> <td>390.0</td> <td>390.0</td> <td>390.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>77.0</td> <td>120.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">運営ボランティア数（人）</td> <td>目標値</td> <td>2,000.0</td> <td>2,000.0</td> <td>2,000.0</td> <td>2,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>307.0</td> <td>602.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	会食会の実施回数（回）	目標値	390.0	390.0	390.0	390.0	実績値	77.0	120.0			運営ボランティア数（人）	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	実績値	307.0	602.0				目標値						実績値						<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">延べ参加者数（人）</td> <td>目標値</td> <td>11,250.0</td> <td>11,250.0</td> <td>11,250.0</td> <td>10,750.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,629.0</td> <td>2,522.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">会食会の実施団体数</td> <td>目標値</td> <td>265.0</td> <td>265.0</td> <td>265.0</td> <td>265.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>47.0</td> <td>75.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	延べ参加者数（人）	目標値	11,250.0	11,250.0	11,250.0	10,750.0	実績値	1,629.0	2,522.0			会食会の実施団体数	目標値	265.0	265.0	265.0	265.0	実績値	47.0	75.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
会食会の実施回数（回）	目標値	390.0	390.0	390.0	390.0																																																																														
	実績値	77.0	120.0																																																																																
運営ボランティア数（人）	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0																																																																														
	実績値	307.0	602.0																																																																																
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
延べ参加者数（人）	目標値	11,250.0	11,250.0	11,250.0	10,750.0																																																																														
	実績値	1,629.0	2,522.0																																																																																
会食会の実施団体数	目標値	265.0	265.0	265.0	265.0																																																																														
	実績値	47.0	75.0																																																																																
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	平成12年度	～	なし
事務事業名	生活支援ショートステイ事業			会計区分	一般	
予算事業名	生活支援ショートステイ事業			短縮コード	6625	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市生活支援ショートステイ事業運営要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>高齢化の進展に伴い、在宅で生活する高齢者の自立機能の維持及び支援を行う家族の負担の増大が課題となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成18年度～国庫補助対象外</li> <li>・平成21年度～被虐待高齢者等の緊急一時保護については生活支援ショートステイ事業と切り離し、新規事業を立ち上げた。</li> </ul>
事業目的	高齢者の生活機能維持向上や養護者の身体的・精神的負担軽減を図り、在宅生活の自立を支援する。
事業概要	<p>委託により、養護老人ホーム等における短期間の滞在サービスを提供する。</p> <p><b>【対象】</b> 市内に住所を有する概ね65歳以上の要介護・要支援認定者を除く下記に該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①本人の心身機能の低下がある場合</li> <li>②養護者の支援により日常生活は成り立っているが、疾病、冠婚葬祭等の理由により養護者が一時的に不在となる場合</li> <li>③緊急に養護者の身体的・精神的な負担の軽減を図る必要がある場合</li> </ul> <p><b>【手段】</b> 養護老人ホーム等において一時的に滞在させ、入浴・食事の提供、健康状態の確認、生活習慣の指導を行う（利用限度：年14日間）。</p> <p><b>【委託先】</b> 養護老人ホーム（6施設）、特別養護老人ホーム（23施設）</p> <p><b>【申請】</b> 地域包括センター又は居宅介護支援事業所を通して申請される</p> <p><b>【利用者負担額】</b> 所得に応じて、サービス費・居住費の利用者負担額を軽減する（0割負担・1割負担・3割負担）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	609	689

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>委託により、対象者へ短期間の施設滞在サービスを提供する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>委託により、対象者へ必要なサービスが提供される。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の生活機能が維持・向上され、自立した在宅生活が継続される。</li> <li>・養護者の身体的・精神的負担が軽減される。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>高齢者が住み慣れた地域の中で、安心して在宅生活を送ることができる。</p>
➡	➡	➡	
➡	➡	➡	
➡	➡	➡	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	委託施設数	目標値		29.0	29.0	29.0
実績値			29.0	29.0		
目標値						
実績値						
成果指標	利用者数（人）	目標値	4.0	5.0	5.0	5.0
		実績値	4.0	3.0		
	延べ利用日数（日）	目標値	28.0	40.0	40.0	40.0
		実績値	42.0	39.0		
	目標値					
	実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課			事業期間	令和3年度	～	令和5年度
事務事業名	【公共】養護老人ホーム清流園空調設備改修事業				会計区分	一般	
予算事業名	【公共】養護老人ホーム清流園空調設備改修事業				短縮コード		
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D×活用		
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立		公民連携		
根拠法令等	養護老人ホームの設備及び運営に関する基準				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	高齢者入所施設である養護老人ホーム清流園のガス空調設備は、設置後20年が経過しており、空調の不具合は入所者の衛生面や健康面に支障をきたす恐れがある。現在稼働中のガス空調の冷媒について、オゾン層保護法による規制物質の指定などにより生産終了しており、修繕対応ができないことから、予防的に改修工事を行う。（フロンR22）
事業目的	施設入所者の快適な住環境を維持するため。
事業概要	<p>【施設概要】※指定管理 宮崎市養護老人ホーム清流園 宮崎市清武町今泉甲6894番地 定員：50名 設置年月：平成14年3月に移転改築 施設面積：2514.52㎡（RC造） 指定期間：令和2年4月1日～令和7年3月31日 指定管理者：社会福祉法人 日向更生センター</p> <p>【工事概要】 ・令和3年度 設計委託 ・令和4年度～令和5年度 ガス空調の改修（各年2か月） ※入所者がおり、春と秋しか工事ができず、契約から工事開始まで3か月はかかるため、秋からの工事開始としている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,668	76,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	平成8年度	～	なし
事務事業名	緊急通報システム事業			会計区分	介護	
予算事業名	緊急通報システム事業			短縮コード	9373	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市緊急通報システム事業実施要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>高齢化や核家族化により、在宅で生活する地域との関わりが希薄な独居高齢者等への緊急時の対応支援が求められている。</p> <p>※独居高齢者世帯数（総世帯数に対する割合） 2000年：8,760世帯（7.1%）、2015年：19,977世帯（11.8%） 出典：国勢調査</p>
事業目的	独居高齢者等の緊急時に迅速かつ適切な対応ができる体制を推進する。
事業概要	<p>下記のいずれかを満たす概ね65歳以上の独居高齢者等に緊急通報装置の月額利用料を助成する。</p> <p>①慢性疾患があり常時注意を要する者 ②日常生活に不安のある者</p> <p>※語句の説明 〈緊急通報装置〉24時間365日体制で利用者からの通報や相談に対応する事業者へ発信する機器。事業者は受信後、必要に応じて利用者宅への駆け付けや消防局や地域包括支援センター等への連絡を行う。</p> <p>【申請】 地域包括センター又は居宅介護支援事業所を通して申請される</p> <p>【助成額】利用者世帯の前年度所得割課税額に応じて下記のとおり月額利用料を助成する。</p> <p>①生活保護法による被保護者世帯・・・10割助成 ②住民税非課税世帯、住民税所得割非課税世帯・・・9割助成 ③住民税所得割課税合計額が140,000円以下の世帯・・・7割助成</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,747	9,100

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 申請により緊急通報装置の利用料を助成する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 対象者は緊急通報装置を気軽に利用することができる。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・緊急時に迅速に対応でき、高齢者の生命予後・機能予後に対する影響を最小限にとどめることができる。 ・健康相談をするなど遠隔的に見守りを得ることができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 独居高齢者等が住み慣れた地域で安心して在宅生活を継続することができる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	年度末登録者数	目標値	235.0	200.0	210.0	220.0		通報対応件数（救急車要請）	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0
		実績値	154.0	152.0					実績値	24.0	13.0		
	年間新規登録者数	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0		通報対応件数（協力員等駆け付け要請）	目標値	200.0	200.0	200.0	200.0
		実績値	52.0	36.0					実績値	394.0	389.0		
	年間登録者数	目標値	240.0	240.0	240.0	240.0		健康相談等対応件数（関わる回数）	目標値	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0
実績値		250.0	190.0			実績値	1,174.0		817.0				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	平成13年度	～	なし
事務事業名	介護用品支給事業			会計区分	介護	
予算事業名	介護用品支給事業			短縮コード		
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市介護用品支給事業運営要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	昭和48年から、在宅で常時寝たきりの高齢者を介護している者（介護者）に対して、社会的サービス不足による介護者の苦労に対する慰労を目的とし、年間10万円の老人介護手当を支給してきた。平成12年度介護保険法の施行により、在宅福祉サービスの充実、現物給付によるサービス提供が制度化されたことを受け、平成13年度から老人介護手当事業を廃止し、本事業を実施。在宅で介護を行う上で、排せつ等に関する様々な面が介護者の大きな負担になっている。要介護者の生活の質の維持・向上のため、支援を行う必要がある。
事業目的	介護負担を軽減し、在宅での家族介護が継続できるようにする。
事業概要	要介護者を自宅で介護する家族に対し介護用品を支給する。 <b>【要件】</b> 市内に住所を有し、要介護者を自宅で介護する家族で、以下の要件いずれも満たす者 ①要介護者及び介護者が属する世帯の住民税所得割課税合計額が140,000円以下であること。 ②介護者が宮崎市重度障がい者介護金の受給者でないこと。 <b>【申請】</b> 地域包括センター又は居宅介護支援事業所を通して申請される <b>【支給品目】</b> 11品目 ・紙おむつ ・介護用尿とりパッド ・使い捨て手袋 ・清拭剤 ・ドライシャンプー ・おむつカバー ・防水シート ・失禁パンツ ・食事前エブロン ・吸い飲み ・尿器 <b>【年間支給限度額】</b> 25,000円～100,000円（要介護度、介護者・要介護者世帯の課税状況による） ※ただし、年度途中の申請の場合は月割での認定となる。 <b>【手段】</b> 指定事業者による自宅への宅配（配達制度）または、指定取扱事業者の店頭での直接購入（店頭購入制度）のいずれかを選択する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	41,733	43,665

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 申請により介護者へ介護用品を支給する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・介護者が介護用品の支給を受ける。 ・介護者が経済的に、また介護をする上で負担が軽減される。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・在宅での家族介護が継続される。 ・介護者の経済的負担が軽減される。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 高齢者が住み慣れた地域の中で安心して暮らすことができる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	新規認定者数		目標値	350.0	350.0	350.0		350.0	延べ利用認定者数		目標値	1,000.0	1,030.0	1,060.0	1,090.0
			実績値	330.0	363.0						実績値	1,041.0	1,135.0		
	利用認定者数		目標値	750.0	750.0	750.0		750.0			目標値				
			実績値	693.0	767.0						実績値				
			目標値								目標値				
			実績値								実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	平成7年度	～	
事務事業名	生活支援配食サービス事業			会計区分	介護	
予算事業名	生活支援配食サービス事業			短縮コード	8495	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成7年度に日常生活支援モデル事業として開始。独居高齢者に係る食事の確保に加え、見守り・声かけ、緊急時の連絡等の支援を行う事業が市場にないことから、事業の必要性は高い。
事業目的	介護者の負担や高齢者の不安感の軽減を図り、高齢者の在宅生活を維持する。
事業概要	<p>委託により生活支援配食サービスを提供する。</p> <p>【サービス利用対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね65歳以上の独居高齢者等</li> <li>・食に関する支援に加え、見守りや声かけ、軽度な支援が必要であるが、家族等の支援や他の代替サービス支援で対応できない者</li> </ul> <p>【申請】 地域包括センター又は居宅介護支援事業所を通して申請される</p> <p>【サービスの内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週6日を限度とした夕食の宅配</li> <li>・配達時の体調変化や生活状況の見守り（服薬・火元の管理、食事を促す声かけ、体調管理）</li> <li>・緊急時の家族や関係機関への連絡等の対応</li> </ul> <p>【委託料内訳】 ○調理・配達 ・一般食 700円/1食、 ・特別食 800円/1食 ○車両費 上限 38,500円/月（車両リース）</p> <p>【委託先】 社会福祉法人（7法人）</p> <p>※本事業は「安否確認等の支援」を重要視し、申請を受け付ける地域包括支援センター・居宅介護支援事業所が「安否確認等の支援」が不要な方に対しては民間の配食サービスの利用を勧めている。</p> <p>※委託仕様書中に「関係機関（地域包括支援センター・居宅介護支援事業所）との連携」を定めている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	28,795	39,931

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>社会福祉法人への委託により生活支援配食サービスを提供する</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・利用者が、委託法人から食の提供や見守り等の生活支援サービスを受ける</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>栄養バランスのとれた食事と見守り等により利用者の健康が保持され、利用者が在宅生活を継続することができる</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>高齢者が住み慣れた地域の中で安心して暮らすことができる。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">委託法人数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">7.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">7.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">利用食数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">46,300.0</td> <td style="text-align: center;">46,300.0</td> <td style="text-align: center;">45,600.0</td> <td style="text-align: center;">45,600.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">35,597.0</td> <td style="text-align: center;">29,885.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">年度末登録者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">205.0</td> <td style="text-align: center;">185.0</td> <td style="text-align: center;">190.0</td> <td style="text-align: center;">195.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">125.0</td> <td style="text-align: center;">114.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	委託法人数	目標値	7.0	6.0	6.0	6.0	実績値	7.0	6.0			利用食数	目標値	46,300.0	46,300.0	45,600.0	45,600.0	実績値	35,597.0	29,885.0			年度末登録者数	目標値	205.0	185.0	190.0	195.0	実績値	125.0	114.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">安否確認数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">46,300.0</td> <td style="text-align: center;">46,300.0</td> <td style="text-align: center;">45,600.0</td> <td style="text-align: center;">45,600.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">35,597.0</td> <td style="text-align: center;">29,885.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	安否確認数	目標値	46,300.0	46,300.0	45,600.0	45,600.0	実績値	35,597.0	29,885.0				目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
委託法人数	目標値	7.0	6.0	6.0	6.0																																																																										
	実績値	7.0	6.0																																																																												
利用食数	目標値	46,300.0	46,300.0	45,600.0	45,600.0																																																																										
	実績値	35,597.0	29,885.0																																																																												
年度末登録者数	目標値	205.0	185.0	190.0	195.0																																																																										
	実績値	125.0	114.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
安否確認数	目標値	46,300.0	46,300.0	45,600.0	45,600.0																																																																										
	実績値	35,597.0	29,885.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	平成29年度～	なし
事務事業名	地域ケア会議推進事業			会計区分	介護
予算事業名	地域ケア会議推進事業			短縮コード	11277
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	○
根拠法令等	介護保険法			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	平成29年度の介護保険法の改正により、保険者機能の強化が追加され、事業の効果的な実施のために介護支援専門員等の専門職等から構成される会議の設置が努力義務化され、本市では平成29年度から自立支援型地域ケア会議を設置している。本市の高齢者人口の伸び率に対し要介護認定率は全国や中核市平均と比べ低く抑えられているが、介護給付費は消費税等の導入や制度改正等の影響はあるものの増加傾向にある。また総合事業に交付される国の交付金は上限が設けられており、本市はその上限に到達しているため、事業費を抑制していく効率的な事業の推進が求められている。
事業目的	高齢者の自立支援・重度化防止を推進することで、自立した生活を送れる高齢者が増える。
事業概要	<p>市内19か所の地域包括支援センター職員が作成する介護予防プランの検討を多職種で行う。</p> <p>・ケアマネジメントのスキルアップフロー：①個別・集団ケアマネジメント研修、②19か所のセンター別ケアプランのブラッシュアップ研修、③自立支援型地域ケア会議、④①～③で獲得したスキルを個別の介護予防プランに反映、⑤介護予防プラン全体の質の向上に繋げる。</p> <p>・市の実施する介護予防事業を組み合わせることで高齢者の自立支援につながる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>自立支援型地域ケア会議の定期開催             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 対象 要支援認定者、事業対象者</li> <li>(2) 回数 月3回、年間36回開催 1回当たり4.6件</li> <li>(3) 内容 専門職助言者の参画（薬剤師、理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士、医師等）</li> </ul>                     会議には、支援計画書に位置付けたサービス提供事業所も参加                 </li> <li>派遣型研修             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 対象 職員3名、(2)回数 1回、(3)内容 先進地での実地研修</li> </ul> </li> <li>市内講師招へい型研修（年2回）</li> <li>県外型講師招へい型研修（年1回）</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	24,201	17,429

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市が自立支援型地域ケア会議を開催し、地域包括支援センターの作成した介護予防プランの支援内容の検討を行う	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・自立支援型地域ケア会議を月3回開催する ・会議開催を継続することにより、多くの事例検討を行う	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・本市のケアマネジメントスキル及び介護保険事業所のサービス提供の質が高まる	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・自立した生活を送れる高齢者が増える ・本市の介護給付費の逡減につながる																																																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">会議の回数(回)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">48.0</td> <td style="text-align: center;">48.0</td> <td style="text-align: center;">48.0</td> <td style="text-align: center;">48.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">32.0</td> <td style="text-align: center;">45.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">会議で検討したプラン件数(件)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">192.0</td> <td style="text-align: center;">192.0</td> <td style="text-align: center;">168.0</td> <td style="text-align: center;">168.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">124.0</td> <td style="text-align: center;">145.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	会議の回数(回)	目標値	48.0	48.0	48.0	48.0	実績値	32.0	45.0			会議で検討したプラン件数(件)	目標値	192.0	192.0	168.0	168.0	実績値	124.0	145.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">会議対象者(要支援者)の自立した割合(%)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">10.5</td> <td style="text-align: center;">11.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントABの合計(件)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">39,400.0</td> <td style="text-align: center;">39,800.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">39,133.0</td> <td style="text-align: center;">38,906.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	会議対象者(要支援者)の自立した割合(%)	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	実績値	10.5	11.0			介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントABの合計(件)	目標値	-	-	39,400.0	39,800.0	実績値	39,133.0	38,906.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
会議の回数(回)	目標値	48.0	48.0	48.0	48.0																																																																												
	実績値	32.0	45.0																																																																														
会議で検討したプラン件数(件)	目標値	192.0	192.0	168.0	168.0																																																																												
	実績値	124.0	145.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
会議対象者(要支援者)の自立した割合(%)	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0																																																																												
	実績値	10.5	11.0																																																																														
介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントABの合計(件)	目標値	-	-	39,400.0	39,800.0																																																																												
	実績値	39,133.0	38,906.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128230000 福祉部 地域包括ケア推進課		事業期間	平成29年度	～	
事務事業名	在宅医療・介護連携推進事業			会計区分	介護	
予算事業名	在宅医療・介護連携推進事業			短縮コード	11278	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立	公民連携	×	
根拠法令等	介護保険法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>国は、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を推進してきており、地域支援事業に本事業が位置付けられた。医療と介護の両方を必要とする高齢者も多く、市が実施した「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」によると、「医療や介護サービスを受け、できるだけ自宅で過ごしたい」と希望する高齢者は59.3%であった。希望していない人の中には、訪問診療や訪問看護や介護を受けられるかどうかを不安に思っている人がいる。</p>
事業目的	在宅医療と介護の支援が必要な高齢者が住み慣れた地域で在宅生活ができるだけ長く続けられる。
事業概要	<p>国富町、綾町と共同で以下の事業を実施する。業務は、「地域包括ケア推進センター（宮崎市医師会）」に委託して実施するものと、行政で実施するものがある。                  【委託して行うもの】地域包括ケア推進センターに委託                  医療と介護の連携に関する課題解決とコーディネートを行う。                  ≪対象：医療介護の関係者≫(1)相談に関する支援、(2)情報共有の支援（ツール活用支援等）、(3)情報提供や研修                  ≪対象：市民≫(4)在宅生活を継続するための医療や介護の支援について理解を深める啓発を実施する。                  【行政が直接行うもの】                  (1)在宅医療介護連携推進事業定例会の開催                  市（地域包括ケア推進課、地域保健課）、国富町、綾町、中央保健所、県、推進センターが出席し、月1回定例会を開催。推進センターの活動報告等から、課題の抽出や対応策の検討を行う。                  (2)宮崎県東諸県在宅医療介護連携推進協議会の設置                  地域医療や在宅ケアに関わる関係職種を委員とした協議会を設置し、年2回の協議会を開催。課題への対応策等について、方針の決定と承認を行う。                  【PDCAサイクルに沿った事業展開】①推進センターが情報収集→②定例会で課題抽出及び対応策の検討→③協議会で方向性の決定と承認→④推進センターが対応策を関係者に提案・関係者間のコーディネーター①へ戻る</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	21,490	27,129

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・医療介護関係者に対し、医療や介護現場の連携の課題解決やコーディネートを行う ・市民に対し、在宅生活を継続を支援する医療や介護に関する理解を促進する啓発を行う		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・多職種間の理解が深まる研修の実施 ・連携を阻害する課題の抽出と対応策の検討、提案、多職種間のコーディネート ・市民に対するセミナーや研修の実施				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・在宅医療と介護の関係者間の連携が円滑に行える				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 高齢者の在宅生活の延伸につながる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	推進センターが開催する医療介護関係者向けの研修回数(回)	目標値	-	-	9.0	12.0		医療と介護の連携が充実していると回答した(介護)割合	目標値	81.0	83.0	86.0	89.0
		実績値	-	-					実績値	81.8	72.7		
	在宅医療介護連携推進事業定例会の開催数(回)	目標値	10.0	12.0	12.0	12.0		医療と介護の連携が充実していると回答した(医療)割合	目標値	81.0	83.0	86.0	89.0
		実績値	9.0	12.0					実績値	82.9	87.0		
	市民に対して啓発ができる人材を育成する研修会を開催(回)	目標値	-	-	1.0	1.0		ニーズ調査で「医療や介護サービスを受け、できるだけ自宅で過ごしたい」を回答した人の割合(R1→59.3%)	目標値	-	-	65.0	-
実績値		-	-			実績値	-		-				

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128250000 福祉部 介護保険課		事業期間	平成17年度	～	
事務事業名	介護保険利用者負担軽減対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	介護保険利用負担軽減対策事業			短縮コード		
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立			
根拠法令等						

## ①事業概要

課題・背景	社会福祉法人等が低所得で生計が困難な介護保険サービス利用者に対して、利用者負担を軽減する対策を行い、必要な介護サービスを利用できるようにする。
事業目的	低所得の高齢者が介護サービスの利用により安心した生活を送ることができる。
事業概要	<p><b>【軽減対象者】</b></p> <p>◎市民税世帯非課税者で、以下の①～⑤の全ての要件を満たす方。</p> <p>①年間収入が単身世帯で150万円、世帯員が1人増える毎に50万円を加算した額以下の方。</p> <p>②預貯金等の額が単身世帯で150万円、世帯員が増える毎に100万円を加算した額以下の方。</p> <p>③世帯がその居住の用に供する資産以外に活用できる資産がない方。</p> <p>④負担能力のある親族等に扶養されていない方。</p> <p>⑤介護保険料を滞納していない方。</p> <p><b>【補助割合】</b></p> <p>1. 高齢福祉年金受給者・・・利用者負担の1/2</p> <p>2. 上記以外・・・利用者負担の1/4</p> <p>法人が軽減の際に負担した費用の一部を、1/4を限度に補助を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,049	7,550

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>低所得で生活困難な利用者に対し、「社会福祉法人等利用者負担軽減確認証」を発行する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>介護サービスを提供する社会福祉法人等が対象者の利用負担額を軽減した場合、その一部を助成する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>必要な介護サービスを利用できる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>低所得の高齢者であっても介護サービスの利用により安心した生活を送ることができる。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補助金対象法人</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	補助金対象法人	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0	実績値	4.0	4.0				目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">軽減対象者(人)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">150.0</td> <td style="text-align: center;">150.0</td> <td style="text-align: center;">150.0</td> <td style="text-align: center;">150.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">149.0</td> <td style="text-align: center;">135.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	軽減対象者(人)	目標値	150.0	150.0	150.0	150.0	実績値	149.0	135.0				目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
補助金対象法人	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0																																																																										
	実績値	4.0	4.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
軽減対象者(人)	目標値	150.0	150.0	150.0	150.0																																																																										
	実績値	149.0	135.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128250000 福祉部 介護保険課			事業期間	平成15年度	～	なし
事務事業名	介護保険居宅サービス利用者支援事業				会計区分	一般	
予算事業名	介護保険居宅サービス利用者支援事業				短縮コード	128	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D×活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立				
根拠法令等							

## ①事業概要

課題・背景	国の低所得者対策では経済的な理由からその人の要介護度に応じた必要なサービスが受けられない要介護者・要支援者がいる。
事業目的	低所得の高齢者が、介護サービスの利用により安心した在宅生活を送ることができる。
事業概要	<p><b>【対象】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○住民税非課税世帯</li> <li>○住民税課税者の被扶養者でなく、かつ生計を一にしていない</li> <li>○年間収入が本市における生活保護基準以下</li> <li>○世帯員の預貯金・有価証券の合計額が150万円以下</li> <li>○処分可能な土地・家屋を所有していない</li> </ul> <p><b>【手段】</b></p> <p>居宅サービス・地域密着型サービス利用の自己負担額の半額(1/2)を補助する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	993	1,475

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>経済的な要因で介護サービスが受けられない被保険者に自己負担額の一部を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>補助対象となる方の申請を受け適切に助成を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>必要な介護サービスを利用できる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>低所得世帯の被保険者が、身体状況・生活環境等に応じた介護サービスを手控えることなく利用することで、安定した在宅生活を維持することができる。</p>																																																				
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">活動指標</td> <td>年間あたり申請者数</td> <td>目標値 20.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 19.0</td> <td>9.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	年間あたり申請者数	目標値 20.0	20.0	20.0	20.0		実績値 19.0	9.0				目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">成果指標</td> <td>年間あたりの利用者数</td> <td>目標値 15.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 12.0</td> <td>7.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	年間あたりの利用者数	目標値 15.0	12.0	12.0	12.0		実績値 12.0	7.0				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
活動指標	年間あたり申請者数	目標値 20.0	20.0	20.0	20.0																																																		
		実績値 19.0	9.0																																																				
		目標値																																																					
		実績値																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
成果指標	年間あたりの利用者数	目標値 15.0	12.0	12.0	12.0																																																		
		実績値 12.0	7.0																																																				
		目標値																																																					
		実績値																																																					

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128250000 福祉部 介護保険課		事業期間	平成12年度	～	なし
事務事業名	法定外住宅改修事業			会計区分	一般	
予算事業名	法定外住宅改修事業（公共）			短縮コード	6623	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立			
根拠法令等	宮崎市高齢者等居宅介護住宅改修補助事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	2025年問題を見据え、地域包括システムを構築するに当たって、在宅での支援・介護は今後益々重要とされている。しかし、在宅での生活環境を整備するためには、介護保険住宅改修のみでは賅えない場合がある。 ※令和3年度 法定外住宅改修見積額平均 414,759円/件
事業目的	要介護状態となっても、施設入所せず在宅での生活を可能とする。
事業概要	<p>1. 前年分世帯所得税合計額が一定額以下の世帯に属する要介護・要支援認定者に対して、課税段階に応じて、住宅改修に係る費用（支給対象上限額30万円）を補助する。</p> <p>【対象者】次の①②の全てを満たす者</p> <p>① 介護保険の要介護又は要支援状態と認定された者</p> <p>② ①及び①と生計を一つにする親族又は同居人の前年分所得税額の合計が7万円以下の者</p> <p>【補助内容】</p> <p>① 最高限度30万円まで住宅改修費用（手すりの取付け、段差の解消、トイレ・浴室の改修等に係る費用）を補助する。</p> <p>② 課税状況に応じて10割から4割までの補助率を適用する。</p> <p>2. 本事業を活用した住宅改修工事について、以下に掲げる項目を専門家に委託する。</p> <p>①住宅改修計画の審査</p> <p>②住宅改修計画の現地調査</p> <p>③住宅改修工事の竣工時現場審査</p> <p>④住宅改修内容についての相談業務</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	21,604	24,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 要件を満たした対象者に対して、適正な住宅改修工事内容となっているか審査を行い、補助金を交付する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 補助金により適切な住宅改修が行われる				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 在宅での生活が維持できる		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・自宅をはじめ、住み慣れた地域で安心して生活できる。 ・要介護認定者の施設入所が減ることで給付費の抑制が行える。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	改修工事を行った世帯数	目標値	200.0	200.0	175.0	175.0		申請受付件数	目標値	200.0	200.0	175.0	175.0
		実績値	170.0	161.0					実績値	170.0	161.0		
		目標値						現地調査等の件数	目標値	80.0	80.0	70.0	70.0
		実績値							実績値	50.0	27.0		
		目標値							目標値				
実績値						実績値							



# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価

所管課	0128250000 福祉部 介護保険課		事業期間	H15年度	～	なし
事務事業名	介護保険適正化事業			会計区分	介護	
予算事業名	介護保険適正化事業			短縮コード	8480	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立		×	
根拠法令等	宮崎県介護給付適正化計画				×	

## ①事業概要

課題・背景	<p>高齢化社会の進展に伴い、介護需要は年々増加しており、介護保険制度を持続可能なものとするために、利用者に対する制度適正利用の啓発を行うと共に、サービス提供事業者に指導・助言を行い、サービスの質のさらなる向上と介護給付費の適正な執行を図る必要がある。</p> <p>また、介護保険法第117条第2項第3号及び第4号の規定により、市町村介護保険事業計画において、介護給付等に要する費用の適正化に関し、市町村が取り組むべき施策に関する事項及びその目標を定めるものとされている。</p>
事業目的	介護給付費の適正化及びケアプランの質の向上を図る。
事業概要	<p>要介護（支援）者に対し、制度の周知や適正利用の啓発を行うとともに、自立支援・重度化防止につながるサービスが提供されるよう事業者等に指導や助言を行う。</p> <p>①介護保険制度の啓発 【対象】認定有効期間が満了する要介護（支援）認定者、総合事業移行の事業対象者。 【手段】有効期間満了のお知らせに併せ、介護（予防）給付費通知書を送付し、直近3ヶ月の介護サービスの利用状況を通知。</p> <p>②ケアプラン作成の助言・支援 【対象】介護支援専門員、計画作成担当者、介護従事者 【手段】「ケアプラン作成キャリアアップ講座」で、市内の全居宅介護支援事業所等を訪問し、自立支援・重度化防止につながるケアプランの作成について助言や支援を行う。また、「介護従事者現任研修」で、サービスの質の向上を図るため、年1回講師を招聘し事業所を集め、介護従事者等に対して研修を行う。さらに、「ケアプラン点検会議」で、国が定める基準回数以上の訪問介護（生活援助中心型）を位置付けるケアプランについて、多職種の実践者による点検を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,534	6,164

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	ケアプラン作成の助言・支援の効果的な方法について本年度中を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・介護支援専門員等に対しケアプラン作成キャリアアップ講座実施する。 ・認定有効期間が満了する要介護（要支援）認定者に対し介護給付費通知書を送付する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・全居宅介護支援事業所（約120事業所）に対し、3か年に分け講座を実施する。 ・認定有効期間が満了する要介護（要支援）認定者に対し漏れなく通知を送付する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・適切なケアプラン作成が図られる。 ・要介護（要支援）認定者が自己の給付費を知ることができ、適正利用の啓発が図られる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 介護サービスの質の向上と給付費の適正化が図られる。			
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
	ケアプラン作成キャリアアップ講座実施回数	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0		ケアプラン作成キャリアアップ講座受講者数	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	32.0	2.0					実績値	66.0	5.0		
	給付費通知書送付件数	目標値	13,500.0	13,000.0	13,000.0	13,000.0		給付費通知割合（対象者/送付数）（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	8,890.0	11,250.0					実績値	100.0	100.0		
	現任研修実施回数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		現任研修参加者数	目標値	700.0	700.0	700.0	700.0
		実績値							実績値				

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128250000 福祉部 介護保険課		事業期間	平成15年度	～	なし
事務事業名	介護保険住宅改修等技術審査事業			会計区分	介護	
予算事業名	介護保険住宅改修等技術審査事業			短縮コード	8481	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立			
根拠法令等	介護保険等住宅改修技術審査業務実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	高齢者の在宅生活の質の向上を図るとともに、住宅改修に対するニーズは年々高まっている一方、 unnecessaryな改修工事により高齢者に不利益が生じるケースなどが見受けられ、住宅改修に関するトラブルも増加している現状がある。												
事業目的	不適切な改修工事が行われなくなる事で、利用者の保護するとともに、給付費の抑制を図る。												
事業概要	<p>介護保険制度及び宮崎市高齢者等居宅介護住宅改修補助事業を活用した住宅改修工事について、以下に掲げる項目を専門家に委託する。</p> <p>&lt;委託業務内容&gt;</p> <p>①住宅改修計画の審査                  ②住宅改修計画の現地調査                  ③住宅改修工事の竣工時現場審査                  ④住宅改修内容についての相談業務</p> <p>&lt;委託先&gt;</p> <p>一般財団法人 宮崎県建築住宅センター                  （単価契約内訳）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>計画・完成書類審査住宅改修費</td> <td>20万円以内</td> <td style="text-align: right;">4,100円</td> </tr> <tr> <td>計画・完成書類審査住宅改修費</td> <td>20万円超50万円以内</td> <td style="text-align: right;">8,000円</td> </tr> <tr> <td>計画・完成書類審査住宅改修費</td> <td>50万円超</td> <td style="text-align: right;">12,500円</td> </tr> <tr> <td>現地調査</td> <td></td> <td style="text-align: right;">11,700円</td> </tr> </table>	計画・完成書類審査住宅改修費	20万円以内	4,100円	計画・完成書類審査住宅改修費	20万円超50万円以内	8,000円	計画・完成書類審査住宅改修費	50万円超	12,500円	現地調査		11,700円
計画・完成書類審査住宅改修費	20万円以内	4,100円											
計画・完成書類審査住宅改修費	20万円超50万円以内	8,000円											
計画・完成書類審査住宅改修費	50万円超	12,500円											
現地調査		11,700円											

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,560	7,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・住宅改修計画の書類審査 ・竣工時現地調査 ・住宅改修相談業務	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・適切な住宅改修工事が行われる	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・不適切な改修工事が行われなくなり利用者の保護が図られる	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 給付費が抑制される
➡	➡	➡	
➡	➡	➡	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	審査件数	目標値	1,353.0	1,281.0	1,259.0	1,259.0
	実績値	985.0	1,091.0			
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	審査割合（審査件数/依頼件数）（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値		100.0	100.0			
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価

所管課	0128250000 福祉部 介護保険課		事業期間	H30	～	R5
事務事業名	認知症チームケアマネジメント推進事業			会計区分	介護	
予算事業名	認知症チームケアマネジメント推進事業			短縮コード	11728	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立		×	
根拠法令等	認知症チームケアマネジメント推進研修実施要綱				×	

## ①事業概要

課題・背景	本市における65歳以上の高齢者に占める認知症高齢者の割合は、概ね10%前後で推移しているが、今後、高齢者の増加により、認知症患者の数も増加することが見込まれている。「宮崎市民長寿支援プラン」において、『認知症の人が認知症とともにより良く生きていくことができる地域づくり』が重点課題の一つとなっており、認知症になっても尊厳と希望をもって日常生活を過ごせる地域を目指し、地域全体で見守ることができる体制の構築を推進しているところである。「センター方式」によるケアマネジメントの普及・啓発を図るとともに、認知症ケアをリードしていく人材育成を目的として、認知症ケアマネジメントの更なる質の向上を図っていく。
事業目的	認知症ケアマネジメントの質の向上を図ることで、地域包括ケアシステムの確立を目指す。
事業概要	<p>認知症ケアの質の向上を図るため、介護支援専門員、計画作成担当者、介護従事者に向けて、センター方式（アセスメントツール）を用いた研修会を行う。</p> <p>【手段】</p> <p>①認知症チームケアマネジメント推進研修会：「センター方式（アセスメントツール）」を活用した事業所向け研修会を、主任協力員・協力員、地域包括支援センター職員と共に開催する。</p> <p>②推進会：地域包括支援センター及び主任協力員・協力員と共に、事業展開について、検討・評価を行う。</p> <p>③地域推進トレーニング研修：特定非営利活動法人「地域生活サポートセンター」の職員を講師として招聘し、主任協力員・協力員（15名、14名）の更なる認知症ケアの質の向上、指導機能の向上を目的とした研修会を年1回開催する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,450	4,828

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	宮崎市民長寿支援プラン計画期間終了後の廃止について本年度中を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>・介護従事者に対してセンター方式を用いた認知症の研修を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・介護事業所に向けて研修を実施する。 （平成30年度時点で小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護合わせて89か所）</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・認知症についての理解の高い人が増える。 ・介護事業所がチームで、認知症を持つ利用者に関わる力が形成される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・認知症ケアの質の向上が図られ、認知症を持つ方が住みやすい地域になる。</p>																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">主任協力員・協力員派遣数（延）</td> <td>目標値</td> <td>155.0</td> <td>155.0</td> <td>155.0</td> <td>155.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>165.0</td> <td>158.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地域推進トレーニング研修開催回数</td> <td>目標値</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">認知症チームケアマネジメント研修会参加事業数</td> <td>目標値</td> <td>22.0</td> <td>22.0</td> <td>22.0</td> <td>22.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>12.0</td> <td>21.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	主任協力員・協力員派遣数（延）	目標値	155.0	155.0	155.0	155.0	実績値	165.0	158.0			地域推進トレーニング研修開催回数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	実績値		1.0			認知症チームケアマネジメント研修会参加事業数	目標値	22.0	22.0	22.0	22.0	実績値	12.0	21.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">認知症チームケアマネジメント研修会参加者数（延）</td> <td>目標値</td> <td>220.0</td> <td>220.0</td> <td>220.0</td> <td>220.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>161.0</td> <td>211.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地域推進トレーニング研修参加者数</td> <td>目標値</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>21.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	認知症チームケアマネジメント研修会参加者数（延）	目標値	220.0	220.0	220.0	220.0	実績値	161.0	211.0			地域推進トレーニング研修参加者数	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0	実績値		21.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
主任協力員・協力員派遣数（延）	目標値	155.0	155.0	155.0	155.0																																																																											
	実績値	165.0	158.0																																																																													
地域推進トレーニング研修開催回数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																											
	実績値		1.0																																																																													
認知症チームケアマネジメント研修会参加事業数	目標値	22.0	22.0	22.0	22.0																																																																											
	実績値	12.0	21.0																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
認知症チームケアマネジメント研修会参加者数（延）	目標値	220.0	220.0	220.0	220.0																																																																											
	実績値	161.0	211.0																																																																													
地域推進トレーニング研修参加者数	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0																																																																											
	実績値		21.0																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価

所管課	0128250000 福祉部 介護保険課			事業期間	令和3年度	～	令和5年度
事務事業名	住宅改修適正化事業				会計区分	介護	
予算事業名	住宅改修適正化事業				短縮コード	217	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○		
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立				
根拠法令等							

## ①事業概要

課題・背景	事業者の介護保険による住宅改修に対する知識が乏しく、不要な工事が行われている事が散見されている。
事業目的	要介護（予防）状態になっても住み慣れた自宅での生活の継続を図る。
事業概要	<p>①住宅改修申請審査の適正化  <b>【対象】</b> 要支援・要介護被保険者の行う住宅改修  <b>【手段】</b> 作業療法士等の有資格者による審査等の実施          ・住宅改修の申請前の相談（現地で被保険者の状態を確認した上で行うことも想定）          ・申請内容が、申請者の心身等の状況に対して適切なものであるか審査。          ・工事完了後、現地の確認が必要な案件について、現地確認。</p> <p>②住宅改修研修会の開催  <b>【対象】</b> 受領委任払いの対象事業者（534社 R2.7.31現在）及びケアマネジャー等  <b>【手段】</b> 作業療法士等の有資格者による研修の実施          ・事業者には、本研修の受講を義務づける。          （新規登録を行った事業者に対し、未受講の場合は、次年度以降の受領委任払いの対象から除外）          ※次年度以降は、動画配信等を検討する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,323	5,961

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	住宅改修研修会の効果的な方法について本年度中を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・作業療法士等の有識者による審査 ・住宅改修研修会の開催		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・有資格者により適切な審査が行われる ・住宅改修研修会の開催により事業者の介護保険住宅改修に対する理解が深まる				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 対象事業者やケアマネジャー等に住宅改修を行ううえで必要な知識を定着させることで、不要な改修工事がなくなる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 適正な住宅改修の実施により、不要な工事に対する支出が抑制される。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	有資格者による書類審査件数		目標値		1,620.0	1,890.0		1,890.0	有資格者による現地確認数		目標値		50.0	50.0	50.0
			実績値		1,719.0						実績値		11.0		
			目標値								目標値				
			実績値								実績値				
			目標値								目標値				
		実績値							実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0128250000 福祉部 介護保険課			事業期間	平成31年度	～	令和5年度
事務事業名	介護予防福祉用具購入補助事業				会計区分	介護	
予算事業名	介護予防福祉用具購入補助事業				短縮コード	11978	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X活用	×		
	主要施策	4	地域包括ケアシステムの確立				
根拠法令等	介護保険法						

## ①事業概要

課題・背景	介護サービス利用者の中には、福祉用具貸与のみを継続的に利用するためだけに介護保険サービスを利用している場合もあり、自立に向けた足かせになっている現状がある。
事業目的	介護保険サービスのうち福祉用具貸与のみを継続的に利用している要支援者が、自宅で自立した生活を続けられるように支援する。
事業概要	<p>【対象】 要支援の認定を受けている高齢者で福祉用具貸与サービスのみを利用し自立を目指している者（プラン更新時に福祉用具貸与サービスのみになる者を含む）。</p> <p>【手段】 ①貸与を受けている歩行器、歩行補助つえ、スロープの購入費を7割～9割補助する。 ②当該者は介護保険負担割合分（1割～3割）を負担し、残りを市が補助する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,634	3,150

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）						2 目指すべき活動実績【活動指標】						3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】						4 事業が目指す最終的な成果	
福祉用具貸与のみ利用の要支援者に対し、福祉用具購入費の一部を補助する。		→				福祉用具を購入した要支援者の介護サービスの利用がなくなる。		→				介護サービス利用の必要がなくなった要支援者の認定審査が不要となる。		→				自立を目指す高齢者が安心して自宅での生活を続けることができる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	申請受付数		目標値	72.0	48.0	48.0		48.0	介護保険より自立した高齢者		目標値	72.0	48.0					48.0	48.0
			実績値	24.0	26.0						実績値	24.0	26.0						
			目標値								目標値								
			実績値								実績値								
			目標値								目標値								
		実績値							実績値										

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128270000 福祉部 社会福祉第一課		事業期間	平成27年度～	なし
事務事業名	子どもの居場所づくり事業			会計区分	一般
予算事業名	子どもの居場所づくり事業			短縮コード	11316
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実	公民連携	×
根拠法令等	生活困窮者自立支援法（第3条第7項）			戦略PJ	2-3

## ①事業概要

課題・背景	生活困窮世帯及び生活保護世帯の子どもは、一般世帯に比べ高校進学率・大学進学率は低く、高校等の中退率は高い。貧困の連鎖を防止し、子どもに対する学習支援及び保護者も含めた生活習慣・育成環境の改善を支援する必要がある。また、国の子どもの貧困対策大綱では、生活保護世帯の高校及び大学等進学率を指標として、学習支援や高校中退防止の取り組みを重点施策に設定。市教育委員会も、不登校生徒に対して復学のみでなく当事業への参加を含む生徒の社会的な自立を支援する方針である。
事業目的	子どもたちがその置かれた状況にかかわらず、将来への夢をもって成長できるよう支援する。
事業概要	<p><b>【対象】</b> 生活困窮者世帯及び生活保護受給世帯等の中学生、高校生、若年層の不就学・不就労者</p> <p><b>【手段】</b> 民間企業やNPO等（教員08等の団体を想定）に委託し、以下の業務を行う。          ・学習教育支援業務：学習支援、進路相談、保護者相談、学校と連携した不登校支援等          ・居場所づくり業務：月1回の社会見学やスポーツレクリエーションの開催、居場所の提供          ・訪問支援業務：生徒宅へのアウトリーチや学校訪問での情報共有          ・学習支援ボランティアの募集及び選定業務：教員08、大学生、一般の方を含め幅広く募集          ・ケース会議開催：対象生徒や世帯に関する情報共有及び支援方針の検討</p> <p><b>【実施場所等】</b>          ・橋通東1丁目5番8号 グリーンリッチホテル宮崎206（令和2年4月に移転）          ・週5回（月、火、木、金 14:00～18:00、土 9:00～12:00）          ・実施日一日あたり、学習支援員（教員08等）と学習支援ボランティアを3名配置</p> <p>※現在、生活困窮者自立支援法に基づく4事業を当該箇所で開催しており、各事業間の連携を図る意味で一定の効果はあるものの、特に当該事業については、利用者（生徒）の特性への配慮が必要なことから、個別指導スペースの確保など、現在より広いスペースを確保していく必要がある。令和5年度中での移転に向けて調整を進めており、移転に伴い必要となる経費を含む事業費について見直しを行っている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	12,053	12,070

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	ニーズの掘り起こしや必要な人に支援が届けられる取組により、一層の効果的な事業の展開につながるよう、事業実施内容等について事業の拡充も含めて検討すること。併せて、事業実施場所等の課題について、できるだけ早期に整理を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・生活困窮者及び生活保護世帯等の中高生、不就学不就労者を対象に、「居場所」の提供 ・学習支援や進路相談 ・学校と連携した不登校支援		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・支援の必要な子どもが、学習習熟度や特性に応じた、個別での学習支援・進路相談を受けることができ、居場所づくりのイベントに参加する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・高等学校等進学率と中退率を一般世帯並みに改善する。 ・不登校生徒に対して、進路の幅を広げるとともに、引きこもりを防ぎ高校進学を含めた社会的自立に繋げる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 貧困状態にある子どもたちも、その置かれた状況にかかわらず、将来への夢をもって成長し、社会的自立への一歩を踏み出せる。							
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	事業登録者数(人)	目標値	56	58	60		100	当事業参加者の高等学校等進学率(%)	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	55	72					実績値	100.0	84.6		
	学習支援及び居場所づくりの実施回数(回)	目標値	204	243	243		323	不登校状態にある中学生徒の延べ参加日数(日)	目標値	320	340	350	600
実績値		191	243			実績値	318		532				
延べ生徒参加者数(人)	目標値	1,020	1,215	1,215	2,184	当事業参加高校生の高校中退率(%)	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績値	902	1,209				実績値	4.5	4.0				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0128270000 福祉部 社会福祉第一課		事業期間	R2	～	なし
事務事業名	生活困窮者等家計改善支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	生活困窮者等家計改善支援事業			短縮コード	12402	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D×活用	○
	主要施策	6	社会保障の確保		公民連携	×
根拠法令等	生活困窮者自立支援法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	一般労働者の賃金の推移は2001年（305,800円/月）から2009年にかけて約11,000円ほど減少し、2019年も約20年前とほぼ同等の額（307,700円/月）に留まっている。その一方で、消費者物価指数は上昇しており、債務や家計収支のバランスが取れないなどの経済的な問題を抱えた生活困窮者も多い。そのため、就労開始等により自立を果たしても、家計収支のバランスを取ることができず、再度困窮状態に陥ってしまう可能性が高い。
事業目的	生活困窮者等の経済的自立、日常生活・社会生活の自立
事業概要	<p>【対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自立相談支援事業の相談者や生活保護受給者のうち、家計のやりくり等に問題を抱えている方</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <p>相談時に家計表やライフイベント表・キャッシュフロー表を作成することで、相談者の家計を「見える化」し、自ら家計を改善できるように「気づき」を促して、安定・継続的な家計に収支改善を図ることができるよう支援する。</p> <p>【実施方法】</p> <p>業務は委託し、専門的な知識を持った家計改善支援員2名を配置。①家計管理に関する支援、②滞納（家賃、税金、公共料金等）の解消や各種給付制度等の利用に向けた支援、③債務整理に向けた支援</p> <p>④貸付のあっせんを行う。事業効果を高められるよう、自立相談支援事業と連携した支援に取り組む。</p> <p>【実施場所】</p> <p>宮崎市自立相談支援センター「これから」や訪問による相談者宅等</p> <p>※令和5年度以降も継続（事業を継続して行うことにより、生活困窮者等の経済的自立と日常生活や社会生活の自立を後押しすることで、市税の確保や生活保護受給の防止に繋がる効果が期待できるため。生活困窮者自立支援法でも当該事業の実施について、平成30年の改正法により「努力義務」に位置付けられている。）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	11,379	11,590

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・状況確認し家計表等を作成</li> <li>・個別のプランを作成</li> <li>・自立相談支援事業やケースワーカーとの連携</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家計の「見える化」を図り、相談者自身の「気づき」や認識につなげる</li> <li>・滞納解消や債務整理に関する支援を行う</li> <li>・各種給付制度の利用支援や貸し付けのあっせん</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の家計管理の意欲を引き出す</li> <li>・相談者自らが、家計を管理できるようになる</li> <li>・継続的な支援を行うことで家計の収支が維持される</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>生活困窮者等の経済的自立と日常生活や社会生活の自立を後押しすることで、市税を確保し、更に生活保護受給に至ることを防ぐ。</p>																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">活動指標</th> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">新規相談受付件数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">54.0</td> <td style="text-align: center;">56.0</td> <td style="text-align: center;">58.0</td> <td style="text-align: center;">58.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">26.0</td> <td style="text-align: center;">84.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">延べ支援実施回数（回） ※目標値＝新規相談受付件数①＋再生プラン作成件数見込数（①×40%）×12回</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">318.0</td> <td style="text-align: center;">320.0</td> <td style="text-align: center;">334.0</td> <td style="text-align: center;">334.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">331.0</td> <td style="text-align: center;">849.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">生活保護受給者相談受付件数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">12.0</td> <td style="text-align: center;">12.0</td> <td style="text-align: center;">12.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">15.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	新規相談受付件数（件）	目標値		54.0	56.0	58.0	58.0	実績値		26.0	84.0			延べ支援実施回数（回） ※目標値＝新規相談受付件数①＋再生プラン作成件数見込数（①×40%）×12回	目標値		318.0	320.0	334.0	334.0	実績値		331.0	849.0			生活保護受給者相談受付件数（件）	目標値		0.0	12.0	12.0	12.0	実績値		0.0	15.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果指標</th> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">課題解決によるプラン終結率（%） 終結件数/プラン作成件数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">72.2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">家計改善率（%） 家計改善件数/プラン作成件数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">16.7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">生活保護廃止件数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	課題解決によるプラン終結率（%） 終結件数/プラン作成件数	目標値		50.0	50.0	50.0	50.0	実績値		0.0	72.2			家計改善率（%） 家計改善件数/プラン作成件数	目標値		10.0	20.0	20.0	20.0	実績値		0.0	16.7			生活保護廃止件数（件）	目標値		0.0	1.0	1.0	1.0	実績値		0.0	1.0		
活動指標		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																						
	新規相談受付件数（件）	目標値		54.0	56.0	58.0	58.0																																																																																						
実績値			26.0	84.0																																																																																									
延べ支援実施回数（回） ※目標値＝新規相談受付件数①＋再生プラン作成件数見込数（①×40%）×12回	目標値		318.0	320.0	334.0	334.0																																																																																							
	実績値		331.0	849.0																																																																																									
生活保護受給者相談受付件数（件）	目標値		0.0	12.0	12.0	12.0																																																																																							
	実績値		0.0	15.0																																																																																									
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																							
	課題解決によるプラン終結率（%） 終結件数/プラン作成件数	目標値		50.0	50.0	50.0	50.0																																																																																						
実績値			0.0	72.2																																																																																									
家計改善率（%） 家計改善件数/プラン作成件数	目標値		10.0	20.0	20.0	20.0																																																																																							
	実績値		0.0	16.7																																																																																									
生活保護廃止件数（件）	目標値		0.0	1.0	1.0	1.0																																																																																							
	実績値		0.0	1.0																																																																																									

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	H12年度	～	なし
事務事業名	子育て短期支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	子育て短期支援事業			短縮コード	2050	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法、宮崎市子育て短期支援事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	<p>核家族化やひとり親家庭の増加に伴い、子育てへの支援が求められている。また、子ども・子育て支援法により、地域子ども・子育て支援事業として、計画的な事業を推進することが求められている。</p> <p>○ひとり親世帯生活実態調査（宮崎県）母子（H24）4,995（H29）5,514 父子（H24）345（H29）402</p> <p>○第二期宮崎市子ども・子育て支援プラン策定にかかる市民意識調査（H31.3月）、見直しに伴う市民意識調査（R4.3月）</p> <p>※この1年間に保護者の用事で子どもを泊りがけで預けた割合 H31.3月：20.8% R4.3月：13.7%</p> <p>預け先：「親族・知人にみてもらった」の割合 H31.3月：87.3% R4.3月：85.6%</p> <p>困難度：「非常に困難・どちらかといえば困難」の割合 H31.3月：44.3% R4.3月：50.6%</p>												
事業目的	子育ての負担軽減により、児童虐待の未然防止を図ることができる。												
事業概要	<p>■対象者及び手段 保護者の疾病や出産などの理由で、家庭において一時的に養育を受けることが困難となった児童のいる世帯に対して、児童養護施設や里親等において必要な養育を行う。</p> <p>■委託施設 社会福祉法人 カリタスの園 乳児院 つぼみの寮 社会福祉法人 宮崎福祉会 児童養護施設 みんなのせいかん 社会福祉法人 再生会 児童養護施設 さくら学園 社会福祉法人 宮崎県社会福祉事業団 児童養護施設 青島学園 社会福祉法人 成就会 ファミリーホームひまわり</p> <p>■利用期間 原則半期で7日以内</p> <p>■対象年齢 生後3か月から18歳未満の児童</p> <p>■利用料（1日あたり）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>[世帯状況]</td> <td>[2歳未満児]</td> <td>[2歳以上児]</td> </tr> <tr> <td>生保・市民税非課税（ひとり親）</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>市民税非課税（ひとり親以外）</td> <td>900円</td> <td>900円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>4,300円</td> <td>2,350円</td> </tr> </table>	[世帯状況]	[2歳未満児]	[2歳以上児]	生保・市民税非課税（ひとり親）	0円	0円	市民税非課税（ひとり親以外）	900円	900円	その他	4,300円	2,350円
[世帯状況]	[2歳未満児]	[2歳以上児]											
生保・市民税非課税（ひとり親）	0円	0円											
市民税非課税（ひとり親以外）	900円	900円											
その他	4,300円	2,350円											

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,085	4,600

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・利用を希望する保護者のニーズに対応できる環境を整備する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・家庭において一時的に養育を受けることが困難となった児童を児童養護施設や里親等において預かり、必要な養育を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・保護者が安心して療養等に専念することができる。 ・保護者の育児不安や育児疲れを解消することができ、子育ての負担軽減が図られる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・保護者が安心して子育てできる環境を整備する。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	受け入れ施設数（箇所）	目標値	5.0	5.0	5.0	5.0		延べ利用日数（日）	目標値	209.0	207.0	206.0	204.0
		実績値	5.0	5.0					実績値	239.0	178.0		
	ショートステイ里親の登録数（人）	目標値	-	-	5.0	7.0		実利用人数（人）	目標値	59.0	58.0	58.0	57.0
		実績値	-	-					実績値	40.0	26.0		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	支援対象児童等見守り強化事業				会計区分	一般
予算事業名	支援対象児童等見守り強化事業				短縮コード	13015
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」		D×活用	○
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	宮崎市支援対象児童等見守り強化事業実施要領、宮崎市支援対象児童等見守り強化事業補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、保護者の社会的孤立や学校等の休業、外出自粛が継続する中で、子どもの見守り機会が減少し、児童虐待等のリスクが高まっている。</p> <p>○「令和2年度厚生労働科学特別研究事業コロナ禍における子どもへの影響と支援方策のための横断的研究」（大阪府立大学）</p> <p>①高いストレスをもつ子ども 約3割強 ②休校解除後に学校に行きづらいつ感じる子ども 約3割 ③精神的・身体的・その他の負担が増えた保護者 4人に1人</p>
事業目的	地域において、子ども等の心配な状況にいち早く気づき、必要な支援につなぐ。
事業概要	<p>■事業内容 地域で子ども等に対し、食事・食材の提供、学習支援等を行っている民間団体に対して、当該民間団体が支援活動を通じて実施する子ども等の見守りに係る活動費等を補助する。</p> <p>■事業の種類 下記事業を通じて、家庭訪問等の対面により定期的（月1回以上）に子ども等の状況を確認する。</p> <p>①食事・食材の提供…1日1回を限度とした食事又は食材の配達 ②学習支援…児童の学習習慣の定着等を図る学習支援の実施 ③生活指導支援…基本的な生活習慣の習得支援や生活指導の実施</p> <p>■対象 下記に掲げる宮崎市に居住する18歳未満の児童、妊婦及びその家庭。</p> <p>①宮崎市要保護児童対策地域協議会の名簿に登録されており、定期的な見守りが必要な者。 ②団体が把握している者のうち、生活困窮や社会的孤立の状況にある、又は妊娠や子育てに不安がある等の理由により、定期的な見守りが必要な者。</p> <p>■その他 児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金 国2/3（R3年度は国10/10）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,485	8,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・民間団体に補助をする。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・子ども等に対し、食事・食材の提供、学習支援又は生活指導支援を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・定期的に状況確認ができる子ども等の人数が増える。 ・見守り支援を通して、生活リズムを整えたり、学習意欲を高めることが期待できる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・地域において、子ども等の心配な状況にいち早く気づき、必要な支援につなぐ。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助団体数(箇所)	目標値	-	1.0	2.0	5.0		対象世帯数(世帯)	目標値	-	35.0	70.0	50.0
		実績値	-	1.0					実績値	-	18.0		
		目標値						支援対象延べ児童数(人)	目標値	-	420.0	840.0	600.0
		実績値							実績値	-	113.0		
		目標値							目標値				
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	みやざき恋文プロジェクト事業				会計区分	一般
予算事業名	みやざき恋文プロジェクト事業				短縮コード	12323
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	1	結婚サポートや出産ケアの充実			
根拠法令等						

## ①事業概要

課題・背景	<p>●中核中核都市や1市2町（宮崎市・国富町・綾町）で構成する「みやざき共創都市圏」の中心都市として、県内・圏域からの人口流出について、ダム機能を高めることが求められている。また、令和2年5月に閣議決定された「少子化社会対策大綱」において、少子化の主な要因は、未婚化・晩婚化であると指摘され、望む時期に結婚や子育てができる社会づくりが求められている。</p> <p>●本事業は、令和元年度から3年度までは企画政策課が所管          ・委託料：6,963千円（財源は、県・市町村人口問題対策連携事業(10/10)）          【年度ごとの委託料（債務負担）】R1:1,963千円 R2:2,500千円 R3:2,500千円</p>
事業目的	結婚を希望する独身者に出会いの場を提供し、個人の気持ちを後押しするような結婚サポートを行い、将来的な結婚、更には出生率の上昇につなげていく。
事業概要	<p>結婚する意欲のある県内在住、さらに令和4年度からは県外在住で本市への移住意思のある20歳以上の独身者を募集し、みやざき共創都市圏(宮崎市・国富町・綾町)在住の独身者とのペアリングを行い、幸せの黄色いポスト等を活用した「恋文」のやり取りを経て、交際や結婚につなげる婚活サポート事業。</p> <p>【登録から連絡先交換（カップル成立）までの流れ】</p> <p>①専用webサイトから登録（登録料は無料）</p> <p>②事務局によるペアリングの実施（年度3回）</p> <p>③双方が文通を希望する場合、恋文開始（文通は、最大5往復）          ※文通は事務局を経由して実施。手紙の投函は青島の黄色いポスト。</p> <p>④双方が会いたい意向がある場合、事務局同席のもとで対面。          ※この時点でも本名及び住所は非公開。          ※対面場所は、宮崎市・国富町・綾町の名所。</p> <p>⑤双方が連絡先を交換したい場合、連絡先を交換</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,250	3,225

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・ 掲示物及びSNS等による新規登録者の募集告知 ・ 新規登録者の受付及びペアリングの実施 ・ 登録者増加を目指したイベントの開催（対面・オンライン） ・ 恋文、対面及び連絡先交換希望者との調整		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 新規登録者の増加 ・ ペアリング実施組数の増加 ・ イベント参加者数の増加				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ 恋文（文通）を開始する組数の増加 ・ 対面希望の組数の増加 ・ 連絡先交換の組数の増加				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民が結婚、妊娠・出産、子育てに希望を見出せるようになるとともに、希望する時期に結婚でき、かつ希望するタイミングで希望する数の子ども持てる社会となる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	新規登録者数	目標値	100.0	100.0	120.0			恋文組数	目標値	30.0	30.0	80.0	
		実績値	271.0	141.0					実績値	52.0	63.0		
	ペアリング実施組数	目標値	60.0	60.0	90.0			対面組数	目標値	20.0	20.0	25.0	
		実績値	136.0	222.0					実績値	15.0	17.0		
	イベント参加者数 (男女の参加者数合計)	目標値	20.0	20.0	40.0			連絡先交換組数	目標値	5.0	5.0	15.0	
実績値		10.0	19.0			実績値	7.0		10.0				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	平成7年度～	なし
事務事業名	宮崎市地域子育て支援センター事業			会計区分	一般
予算事業名	地域子育て支援センター事業、清武地域子育て支援センター指定管理料、地域子育て支援センター運営費補助事業			短縮コード	1456
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用	○
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実		
根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法				

## ①事業概要

課題・背景	<p>少子化や核家族化の進行、地域社会の変化など、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変化の中で、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等が課題となっている。</p> <p>○未就学児世帯のうち「気軽に相談できる方はいるか」との問いに「いない」と答えた人の割合が増加している。（意識調査）</p> <p>R3 5.4% H30 4.0% H28 3.8%</p> <p>※子ども・子育て支援法に位置づけられている「地域子ども・子育て支援事業」の一つであり、計画的に事業を推進することが求められている。</p>
事業目的	子育て中の親子が交流し、互いに子育て等の悩みを共有したり、施設内での育児相談を実施することで、地域に相談できる体制を整えることで、地域における子育て支援機能の充実を図る。
事業概要	<p>子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点（地域子育て支援センター）の運営</p> <p>【対象】未就学児とその保護者及び妊婦</p> <p>【内容】①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ②子育て等に関する相談、援助の実施 ※高岡はオンラインによる相談も可。 ③地域の子育て関連情報の提供 ④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施（月1回以上） ⑤保護者の育児疲れやリフレッシュのための一時預かり（みやざき・高岡のみ） ※高岡はR4より実施 ※1日3時間、月60時間まで 利用料：1時間あたり500円</p> <p>【実施施設】35施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施形態 一般型22（うち2は出張ひろば）、連携型13</li> <li>・運営方法 直営3 委託7 指定管理16 補助事業9</li> <li>・運営主体 市3 NPO法人10 社会福祉法人22</li> </ul> <p>※直営3のうち1施設（跡江保育所地域子育て支援C）は、保育幼稚園課の所管。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	88,091	101,729

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を提供する。</li> <li>・子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て親子の居場所があることで相互の交流が増える。</li> <li>・気軽に育児相談や一時預かりができることで負担軽減に繋がる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援する。</li> </ul>																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">施設数</td> <td>目標値</td> <td>35.0</td> <td>35.0</td> <td>35.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>35.0</td> <td>35.0</td> <td>35.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">広報回数（市広報）</td> <td>目標値</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	施設数	目標値	35.0	35.0	35.0	実績値	35.0	35.0	35.0	広報回数（市広報）	目標値	-	-	12.0	実績値	12.0	12.0		目標値						実績値						<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">利用者数</td> <td>目標値</td> <td>135,348.0</td> <td>132,948.0</td> <td>131,244.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>86,269.0</td> <td>76,796.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">育児相談の件数</td> <td>目標値</td> <td>8,000.0</td> <td>8,000.0</td> <td>8,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>6,458.0</td> <td>5,554.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一時預かりの件数</td> <td>目標値</td> <td>500.0</td> <td>500.0</td> <td>600.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>787.0</td> <td>498.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	利用者数	目標値	135,348.0	132,948.0	131,244.0	実績値	86,269.0	76,796.0		育児相談の件数	目標値	8,000.0	8,000.0	8,000.0	実績値	6,458.0	5,554.0		一時預かりの件数	目標値	500.0	500.0	600.0	実績値	787.0	498.0	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
活動指標	施設数	目標値	35.0	35.0	35.0																																																																			
		実績値	35.0	35.0	35.0																																																																			
	広報回数（市広報）	目標値	-	-	12.0																																																																			
		実績値	12.0	12.0																																																																				
目標値																																																																								
実績値																																																																								
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
成果指標	利用者数	目標値	135,348.0	132,948.0	131,244.0																																																																			
		実績値	86,269.0	76,796.0																																																																				
	育児相談の件数	目標値	8,000.0	8,000.0	8,000.0																																																																			
		実績値	6,458.0	5,554.0																																																																				
	一時預かりの件数	目標値	500.0	500.0	600.0																																																																			
		実績値	787.0	498.0																																																																				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	平成27年度～	なし
事務事業名	子育て支援サービス利用支援事業（基本型）			会計区分	一般
予算事業名	子育て支援サービス利用支援事業（基本型）			短縮コード	2927
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	○
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実		
根拠法令等	子ども・子育て支援法				

## ①事業概要

課題・背景	少子化や核家族化の進行、地域社会の変化など、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変化する中で、子育て中の親子や妊産婦のニーズも様々であり、それぞれの個別ニーズに応じたきめ細かな対応が必要である。 ※子ども・子育て支援法に位置づけられている「地域子ども・子育て支援事業」の一つであり、計画的に事業を推進することが求められている。
事業目的	地域子育て支援センターの職員の専門性を高め、情報の充実を図るとともに、保健所や保健センター等の関係機関との連携を強化し、多様なニーズに対応できる相談体制を充実させる。
事業概要	<b>【対象】</b> 子育て親子や妊産婦 <b>【職員配置】</b> 保育士等の有資格者を子育て支援員として1名以上配置 <b>【内容】</b> ・利用者の多い地域子育て支援センターに職員を1名配置し、地域子育て支援拠点事業で実施している日常の子育てに関する相談に加えて、個別のニーズを把握し、利用者が適切な教育・保育施設や子育て支援事業を円滑に選択・利用できるような支援し、より効果的に利用者が必要とする支援に繋がるよう、地域の様々な関係機関との連絡調整、連携・協働の体制づくりを構築している。 ・平成28年度から子育て支援員研修（地域子育て支援コース 利用者支援事業・基本型）を実施し、子育て支援に関する職員の知識習得やスキル向上を図るとともに、利用者支援事業（基本型）の担い手となる子育て支援員を養成している。 <b>【専門的業務】</b> ・親子保健課の産前・産後サポート事業の支援 ・養育等訪問支援事業の支援 <b>【実施施設】</b> ・みやざき子育て支援センター（東部） ・高岡地域子育て支援センター（西部） ・佐土原地域子育て支援センター（北部） ・清武地域子育て支援センター（南部）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,882	5,600

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	子育て支援員の資格取得のための研修を毎年行う必要性について11月までに検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・利用者支援に特化した専任職員を、子育て支援センターに配置する。 ・子育て支援に関する知識取得やスキル向上のため子育て支援員研修を開催する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市役所の窓口に来ることができない子育て家庭の個別ニーズを把握するとともに、保護者からの相談等に対し、さらにきめ細かな対応をすることができる。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・育児だけでなく、教育、保育、保健など様々な相談に対し必要な情報を得ることができ、適切な支援先に繋がることことができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・子育て親子が、教育・保育や子育て支援を円滑に選択・利用できるようになり、子どもの健やかな成長に寄与することができる。																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">子育て支援員配置箇所数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">子育て支援員研修実施回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	子育て支援員配置箇所数	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0	実績値	4.0	4.0			子育て支援員研修実施回数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	実績値	1.0	1.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">育児相談の件数 ※みやざき、高岡、佐土原、清武。</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3,000.0</td> <td style="text-align: center;">3,000.0</td> <td style="text-align: center;">3,000.0</td> <td style="text-align: center;">3,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2,462.0</td> <td style="text-align: center;">1,860.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上記のうち保育・教育施設、健診・医療機関、育児・生活支援に関する相談件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">300.0</td> <td style="text-align: center;">1,000.0</td> <td style="text-align: center;">1,000.0</td> <td style="text-align: center;">1,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">980.0</td> <td style="text-align: center;">785.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">関係機関との連携 ※今後データ取得予定</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	育児相談の件数 ※みやざき、高岡、佐土原、清武。	目標値	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,000.0	実績値	2,462.0	1,860.0			上記のうち保育・教育施設、健診・医療機関、育児・生活支援に関する相談件数	目標値	300.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	実績値	980.0	785.0			関係機関との連携 ※今後データ取得予定	目標値	—	—			実績値	—	—		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
子育て支援員配置箇所数	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0																																																																											
	実績値	4.0	4.0																																																																													
子育て支援員研修実施回数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																											
	実績値	1.0	1.0																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
育児相談の件数 ※みやざき、高岡、佐土原、清武。	目標値	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,000.0																																																																											
	実績値	2,462.0	1,860.0																																																																													
上記のうち保育・教育施設、健診・医療機関、育児・生活支援に関する相談件数	目標値	300.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0																																																																											
	実績値	980.0	785.0																																																																													
関係機関との連携 ※今後データ取得予定	目標値	—	—																																																																													
	実績値	—	—																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課			事業期間	H27年度	～	
事務事業名	男女共同参画センター指定管理料（ファミリー・サポート・センター）				会計区分	一般	
予算事業名	男女共同参画センター指定管理料（ファミリー・サポート・センター）				短縮コード	10731	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	○		
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実				
根拠法令等	子ども・子育て支援法、宮崎市ファミリー・サポート・センター事業実施要綱						

## ①事業概要

課題・背景	ファミリー・サポート・センター事業は、共働き世帯の増加や働き方が多様化する中で、働く人々の仕事と子育ての両立を支援する目的から、全国的に取り組みが広がった。 ※平成27年度より国の「子供・子育て支援新制度」において「地域子ども・子育て支援事業」の1つに位置づけられ、事業の更なる普及促進が求められている。 ○未就学児世帯のうち共働き世帯の割合（プラン意識調査） R3 72.4% H30 64.4%
事業目的	働く人々の仕事と子育ての両立を支援する等、子育て家庭の育児負担の軽減を図る。
事業概要	<p>育児の援助を受けたい者（依頼会員）と育児の援助を行いたい者（援助会員）とを組織化し、地域における育児の相互援助活動を推進する。</p> <p>【対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>依頼会員：0歳から12歳（小学生）までの児童を有し、育児援助を希望する者</li> <li>援助会員：この事業に熱意のある健康な者で、センターが実施する育児援助者養成講習を修了した者</li> </ul> <p>【利用料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童1人1時間あたり800円（ただし、1人1時間あたり600円～700円の補助事業あり）</li> <li>※交通費等の実費は、利用者負担。</li> </ul> <p>【援助活動の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童の一時保育（原則として援助会員の自宅での保育）</li> <li>保育所、幼稚園等の保育施設等への送迎 等</li> </ul> <p>【指定管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定期間：平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）</li> <li>指定管理者：特定非営利活動法人 ドロップインセンター</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	14,840	15,384

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>依頼会員と援助会員による会員組織を運営し、会員同士をマッチングする。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>依頼会員及び援助会員が登録する機会を提供する。</li> <li>依頼会員のニーズに応えられるよう、援助会員数を増加する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>依頼会員が支援を受けることで、育児負担の軽減が図られる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て家庭の育児負担の軽減を図ることで、仕事と子育ての両立ができる。</li> </ul>																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">依頼会員 説明&amp;登録会の開催（回）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">36.0</td> <td style="text-align: center;">36.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">12.0</td> <td style="text-align: center;">25.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">育児援助者養成講習の開催（回）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">援助会員の登録数（人） 3月31日現在</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">758.0</td> <td style="text-align: center;">784.0</td> <td style="text-align: center;">810.0</td> <td style="text-align: center;">837.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">646.0</td> <td style="text-align: center;">691.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	依頼会員 説明&登録会の開催（回）	目標値	-	-	36.0	36.0	実績値	12.0	25.0			育児援助者養成講習の開催（回）	目標値	5.0	5.0	5.0	5.0	実績値	4.0	3.0			援助会員の登録数（人） 3月31日現在	目標値	758.0	784.0	810.0	837.0	実績値	646.0	691.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">支援を受けた依頼会員の実人数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">408.0</td> <td style="text-align: center;">433.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">262.0</td> <td style="text-align: center;">385.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動件数（件）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2,885.0</td> <td style="text-align: center;">2,931.0</td> <td style="text-align: center;">2,977.0</td> <td style="text-align: center;">3,603.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">7,412.0</td> <td style="text-align: center;">9,869.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	支援を受けた依頼会員の実人数（人）	目標値	-	-	408.0	433.0	実績値	262.0	385.0			活動件数（件）	目標値	2,885.0	2,931.0	2,977.0	3,603.0	実績値	7,412.0	9,869.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
依頼会員 説明&登録会の開催（回）	目標値	-	-	36.0	36.0																																																																											
	実績値	12.0	25.0																																																																													
育児援助者養成講習の開催（回）	目標値	5.0	5.0	5.0	5.0																																																																											
	実績値	4.0	3.0																																																																													
援助会員の登録数（人） 3月31日現在	目標値	758.0	784.0	810.0	837.0																																																																											
	実績値	646.0	691.0																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
支援を受けた依頼会員の実人数（人）	目標値	-	-	408.0	433.0																																																																											
	実績値	262.0	385.0																																																																													
活動件数（件）	目標値	2,885.0	2,931.0	2,977.0	3,603.0																																																																											
	実績値	7,412.0	9,869.0																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	R2年度	～	なし
事務事業名	ファミリー・サポート・センター利用料補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	ファミリー・サポート・センター利用料補助事業			短縮コード	12725	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	宮崎市ファミリー・サポート・センター利用料補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって金銭的、精神的な負担が増加している子育て世帯への支援が必要である。</p> <p>○「コロナ禍の中、どのような子育て支援が必要か」との問いに対し、「収入が減った子育て世帯に対する経済的支援」と答えた人の割合（R4プラン意識調査）                  小学校入学前児童世帯：48.5%（1位） 小学生世帯：47.9%（2位）</p>
事業目的	子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、安心して子育てができる環境整備を促進する。
事業概要	<p>ファミリー・サポート・センター事業を利用した方が援助会員に支払う利用料を助成する。</p> <p>【対象者】 0歳から12歳（小学生）までの児童を有する方（多子・ひとり親世帯支援事業対象者を除く）</p> <p>【補助額】 1時間あたり600円（自己負担額は200円）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,943	12,125

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	利用世帯が少ないため、利用世帯が広がるよう幅広い利活用の可能性も検討しながら、適正な補助額（率）についても検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・子育て世帯（多子世帯等を除く）が援助会員に支払う謝礼金の一部を補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・子育て世帯（多子世帯等を除く）の経済的負担を軽減する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・子育て世帯（多子世帯等を除く）のニーズにあった利用が促進される。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・子育て世帯（多子世帯等を除く）が育児しやすい環境が整備される。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	子育て世帯（多子世帯等を除く）の補助金交付世帯数	目標値	—	—	370.0	407.0		子育て世帯（多子世帯等を除く）の利用件数（件）	目標値	—	—	9,314.0	10,246.0
		実績値	226.0	336.0					実績値	6,166.0	8,648.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	H15年度	～	なし
事務事業名	ファミサポ多子・ひとり親世帯等支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	ファミサポ多子・ひとり親世帯等支援事業			短縮コード	2045	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	宮崎市ファミリー・サポート・センター利用料補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市は、全国的にみて離婚率が高く、ひとり親世帯が増加している。多子世帯やひとり親世帯等の保護者が、子育てと仕事を両立できる環境整備が求められている。 ○離婚率（人口千人あたり） 全国 1.57%（R2） 宮崎県 1.79%（R2） 宮崎市 2.00%（R1） ○未就学児世帯のうちひとり親世帯の割合（H27国勢調査） 全国 4.7% 宮崎県 6.8% 宮崎市 6.6%
事業目的	多子・ひとり親世帯等の経済的負担の軽減を図り、安心して子育てができる環境整備を促進する。
事業概要	ファミリー・サポート・センター事業を利用した方が援助会員に支払う利用料を助成する。  【対象者】 0歳から12歳（小学生）までの児童を有する次の方 ・多子世帯（所得制限あり） ・多胎児世帯 ・ひとり親世帯（所得制限あり） ・ダブルケア世帯等 ・住民税非課税世帯 ・生活保護受給世帯  【補助額】 1時間あたり700円（自己負担額は100円）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,268	3,483

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・多子、ひとり親世帯等が援助会員に支払う謝礼金の一部を補助する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・多子、ひとり親世帯等の経済的負担を軽減する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・多子、ひとり親世帯等のニーズにあった利用が促進される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・多子、ひとり親世帯等が育児しやすい環境が整備される。																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">多子、ひとり親世帯等の補助金交付世帯数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">66.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">35.0</td> <td style="text-align: center;">54.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	多子、ひとり親世帯等の補助金交付世帯数	目標値	-	-	60.0	66.0	実績値	35.0	54.0				目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">多子・ひとり親世帯等の利用件数（件）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">1,343.0</td> <td style="text-align: center;">1,477.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1,246.0</td> <td style="text-align: center;">1,221.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	多子・ひとり親世帯等の利用件数（件）	目標値	-	-	1,343.0	1,477.0	実績値	1,246.0	1,221.0				目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
多子、ひとり親世帯等の補助金交付世帯数	目標値	-	-	60.0	66.0																																																																										
	実績値	35.0	54.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
多子・ひとり親世帯等の利用件数（件）	目標値	-	-	1,343.0	1,477.0																																																																										
	実績値	1,246.0	1,221.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	H30年度	～	なし
事務事業名	子ども食堂ネットワーク応援事業			会計区分	一般	
予算事業名	子ども食堂ネットワーク応援事業			短縮コード	11598	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	子どもの貧困対策の推進に関する法律					

## ①事業概要

課題・背景	国が実施した平成31年国民生活基礎調査によると、子どもの貧困率は13.5%（7人に1人）、ひとり親世帯においては48.1%となっている。本市ではひとり親世帯の割合が高く、保護、準要保護世帯も増加している中、地域のみならず子どもや家庭を見守り・育てる体制の強化が課題となっている。
事業目的	子ども食堂を入口とした子どもや家庭を適切な支援につなぐ体制を構築し、地域における支援体制を整備する。
事業概要	<p>コーディネーターを配置し、子ども食堂の開設相談や運営相談、食材等支援のマッチング等を行う。</p> <p>1. 開設相談及び運営相談支援</p> <p>(1)対象 子ども食堂運営者及び開設希望者</p> <p>(2)内容 ①子ども食堂コーディネーターを配置（3名）し、専用の携帯電話により相談対応（概ね1日8時間、週6日程度開設） ②開設希望者向けの開設勉強会を開催（年1回）</p> <p>2. 食材等支援のマッチング</p> <p>(1)対象 子ども食堂運営者、子ども食堂を応援したい企業や市民</p> <p>(2)内容 ①子ども食堂コーディネーターが企業や市民から食堂を支援するための食材等の提供を受け、各子ども食堂へ配分 ②市庁舎や街市でのフードドライブを開催し、提供食材の充実と食堂の周知を図る</p> <p>3. 子ども食堂の周知</p> <p>(1)対象 市民</p> <p>(2)内容 ①学識経験者等を講師として招聘し、子ども食堂の周知と意識の醸成を図る勉強会を開催（年1回） ②子ども食堂紹介冊子を活用し各地域へ説明や配布を行い、活動の周知を図ることで地域単位での支援の確保につなげる</p> <p>4. 子ども食堂運営者間のネットワーク構築及び研修等の実施</p> <p>(1)対象 子ども食堂運営者</p> <p>(2)内容 ①継続的な活動を支援するため、運営者間の交流や情報交換を促すネットワーク会議を開催（年3回） ②子ども食堂の質を向上するため、衛生管理や子どもの支援に関わる団体を講師として招聘し研修を実施（年3回）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,834	7,558

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーターを配置し、開設相談や運営相談、食材等支援のマッチング等を行う。</li> <li>・子ども食堂の活動の周知と意識の醸成を図る市民向け勉強会を開催する。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの居場所及び地域の交流拠点として子ども食堂を運営する地域団体が増加する。</li> <li>・子ども食堂への関心、理解が深まる。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全域に子ども食堂の取組が広がる。</li> <li>・子ども食堂への支援の輪が広がる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で子どもたちを見守り育てる体制が構築される。</li> </ul>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>開設相談件数</td> <td>目標値</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>39.0</td> <td>54.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運営相談件数</td> <td>目標値</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>51.0</td> <td>52.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>市民向け勉強会の開催回数</td> <td>目標値</td> <td>-</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td>3.0</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	開設相談件数	目標値	50.0	50.0	50.0		実績値	39.0	54.0		運営相談件数	目標値	-	-	50.0		実績値	51.0	52.0			市民向け勉強会の開催回数	目標値	-	2.0	2.0			実績値	3.0	2.0		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>子ども食堂の数</td> <td>目標値</td> <td>25.0</td> <td>28.0</td> <td>31.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>23.0</td> <td>32.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>子ども食堂に取り組んでいる地域数（地域自治区）</td> <td>目標値</td> <td>13.0</td> <td>16.0</td> <td>19.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>17.0</td> <td>19.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>子ども食堂への支援者数</td> <td>目標値</td> <td>35.0</td> <td>80.0</td> <td>90.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td>80.0</td> <td>99.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	子ども食堂の数	目標値	25.0	28.0	31.0		実績値	23.0	32.0		子ども食堂に取り組んでいる地域数（地域自治区）	目標値	13.0	16.0	19.0		実績値	17.0	19.0			子ども食堂への支援者数	目標値	35.0	80.0	90.0			実績値	80.0	99.0	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	開設相談件数	目標値	50.0	50.0	50.0																																																																										
		実績値	39.0	54.0																																																																											
	運営相談件数	目標値	-	-	50.0																																																																										
		実績値	51.0	52.0																																																																											
	市民向け勉強会の開催回数	目標値	-	2.0	2.0																																																																										
		実績値	3.0	2.0																																																																											
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	子ども食堂の数	目標値	25.0	28.0	31.0																																																																										
		実績値	23.0	32.0																																																																											
	子ども食堂に取り組んでいる地域数（地域自治区）	目標値	13.0	16.0	19.0																																																																										
		実績値	17.0	19.0																																																																											
	子ども食堂への支援者数	目標値	35.0	80.0	90.0																																																																										
		実績値	80.0	99.0																																																																											



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課			事業期間	H30年度	～	なし
事務事業名	子どもの未来応援活動支援事業				会計区分	一般	
予算事業名	子どもの未来応援活動支援事業				短縮コード	12826	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」		D×活用	○	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実				
根拠法令等	子どもの貧困対策の推進に関する法律						

## ①事業概要

課題・背景	<p>・本市が実施した「子どもの生活実態状況調査」によると、本市に暮らすひとり親世帯の約4割が世帯年収200万円を下回る状況にあるなど、本市を取り巻く子どもの貧困問題への対策は喫緊の課題である。</p> <p>・子どもの貧困対策については、行政だけの取組みではなく、様々な民間団体の活動も重要な役割を果たしているが、平成30年12月に内閣府が実施した調査によると、子どもの貧困支援に取り組む民間団体は、約7割が活動を継続するための資金不足を課題にあげている。このような団体の活動を支援することで、子どもの貧困対策の継続、安定化を図る必要がある。</p>
事業目的	<p>全ての子どもが生まれ育った環境にかかわらず、自らの未来に希望を持ち、健やかに成長できるまちづくりを推進するため、市民が主体となった団体等が行う子どもの貧困対策活動の充実を図る。</p>
事業概要	<p>子どもの貧困対策に取り組む団体の活動に要する経費の一部を助成する。</p> <p>(1)対象 子どもの貧困対策として、対象団体が複数年にわたり継続して主催するもので、18歳未満の子ども及びその保護者等を主な対象とし、次のいずれかに該当する事業を行う団体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの衣食住など生活を支援する事業</li> <li>・子どもの学習や体験活動を支援する事業</li> <li>・子どもの居場所を提供する事業</li> <li>・子どもや保護者等の社会的孤立を防ぐ事業</li> <li>・その他、経済的貧困及びつながりの貧困の解消に資する事業</li> </ul> <p>(2)内容 申請団体の活動内容に応じ、以下の区分により補助金を交付する</p> <p>区分①スタートアップ枠・・・上限20万円（1団体につき1回のみ交付） 要件：対象事業を新たに開始する団体が、当該年度に初期投資を必要とする場合</p> <p>区分②ステップアップ枠・・・上限10万円（当該年度に1回、1団体につき3回まで交付） 要件：対象事業に改善または充実を図るための経費を必要とする場合</p> <p>区分③サスティナブル枠・・・上限5万円（当該年度に1回の交付） 要件：対象事業を継続して実施するための経費を必要とする場合</p> <p>区分④つながりの場づくり緊急支援補助金・・・上限80万円 要件：子どもの居場所づくりを実施し、子どもを行政等の必要な支援につなげる事業を実施する場合</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,329	4,650

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・活動団体へ事業の周知を図り、活動資金の一部を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・活動団体が、生活支援や学習支援など様々な子どもの貧困対策活動を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・活動団体が資金面の問題から取り組むことができなくなった事業を行うことができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・子どもの貧困対策において、重要な役割を果たす民間団体の取組が充実することで、すべての子どもが生まれ育った環境に関わらず、健やかに成長できるまちづくりが実現する。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動団体への募集要項の送付数</td> <td>目標値</td> <td>-</td> <td>8.0</td> <td>40.0</td> <td>40.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-</td> <td>36.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補助事業交付団体数</td> <td>目標値</td> <td>-</td> <td>11.0</td> <td>19.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-</td> <td>13.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補助事業交付団体数のうちスタートアップ枠団体数</td> <td>目標値</td> <td>-</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-</td> <td>5.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動団体への募集要項の送付数	目標値	-	8.0	40.0	40.0	実績値	-	36.0			補助事業交付団体数	目標値	-	11.0	19.0	30.0	実績値	-	13.0			補助事業交付団体数のうちスタートアップ枠団体数	目標値	-	1.0	2.0	3.0	実績値	-	5.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補助事業交付団体数</td> <td>目標値</td> <td>-</td> <td>11.0</td> <td>19.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-</td> <td>13.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補助事業交付団体数のうちスタートアップ枠団体数</td> <td>目標値</td> <td>-</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-</td> <td>5.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補助団体の満足度 ※今後データ取得予定</td> <td>目標値</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	補助事業交付団体数	目標値	-	11.0	19.0	30.0	実績値	-	13.0			補助事業交付団体数のうちスタートアップ枠団体数	目標値	-	1.0	2.0	3.0	実績値	-	5.0			補助団体の満足度 ※今後データ取得予定	目標値	-	-			実績値	-	-		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動団体への募集要項の送付数	目標値	-	8.0	40.0	40.0																																																																										
	実績値	-	36.0																																																																												
補助事業交付団体数	目標値	-	11.0	19.0	30.0																																																																										
	実績値	-	13.0																																																																												
補助事業交付団体数のうちスタートアップ枠団体数	目標値	-	1.0	2.0	3.0																																																																										
	実績値	-	5.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
補助事業交付団体数	目標値	-	11.0	19.0	30.0																																																																										
	実績値	-	13.0																																																																												
補助事業交付団体数のうちスタートアップ枠団体数	目標値	-	1.0	2.0	3.0																																																																										
	実績値	-	5.0																																																																												
補助団体の満足度 ※今後データ取得予定	目標値	-	-																																																																												
	実績値	-	-																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	令和3年度	～	なし
事務事業名	子どもの第三の居場所運営事業			会計区分	一般	
予算事業名	子どもの第三の居場所運営事業			短縮コード	4894	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	宮崎市子どもの第三の居場所運営事業実施要項					

## ①事業概要

課題・背景	現代においては家庭の抱える困難が複雑・深刻化し、地域のつながりも希薄になる中で、安心して過ごせる居場所がなく、孤立してしまう子どもも少なくない。日本財団は、平成28年度から経済的理由などを背景に、家庭で大人と過ごす時間の少ない子どもたちに、安心して過ごせる拠点（居場所）を提供し、子どもが将来自立した大人となるために必要とされる非認知能力の向上を図る取組を推進している。拠点の開設初期費用を負担し、拠点を開設した自治体へ事業を移管するスキームで、本市は平成30年4月から令和3年3月まで日本財団が運営する施設「b & g みやざき」を令和3年度から事業を継承し、運営を行っている。
事業目的	経済的理由などを背景に家庭で大人と過ごす時間の少ない子どもに対し、安心して過ごせる場所を提供し、将来自立した大人となるために必要とされる非認知能力の向上を図る。
事業概要	<p>経済的な理由などを背景に家庭で大人と過ごす時間の少ない子どもに対し、家庭や学校の他に「第三の居場所」となる場所を提供し、学習支援や生活習慣の形成支援、体験活動の提供、相談支援などを行う。</p> <p>【対象者】原則として小戸小学校区内の就学援助、児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費などを受給している世帯の小学校1～3年生（その兄、姉である4～6年生も可）。※支援が必要と認める児童については、小戸小学校区外からも受け入れる。</p> <p>【開所日時】月～金曜 14時～21時                  【定員】20名程度 【利用料金】無料                  【支援内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習支援や生活習慣の形成支援、体験活動の提供、保護者に対する相談支援等を行う。</li> <li>・施設を夜間まで開設し、夕食（補食）の提供や希望される家庭にはシャワー浴を実施することで、規則正しい生活習慣の形成を支援する。</li> <li>・対象世帯とその子どもに対する相談支援体制を整えることで、生活困窮世帯への適切な公的支援等の提供につなげる。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	20,169	22,469

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・第三の居場所「b & g みやざき」を運営する。 ・必要な世帯に支援が届くよう学校や地域の施設の理解度を深める。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・支援が必要な子どもに対し、安心して過ごせる居場所を提供し、学習支援や生活習慣の形成支援、体験活動の提供等を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・規則正しい生活習慣を身に付け、自制心、勤労性、外向性、協調性といった非認知能力を向上させることができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・自己肯定感を持った人間として成長することができ、将来自立した社会人となることができる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	施設の利用者数	目標値	—	15.0	20.0	20.0		施設利用児童のうち総合肯定率が上昇した児童の割合	目標値	—	80.0	80.0	80.0
		実績値	—	11.0					実績値	—	100.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	H17年度	～	なし
事務事業名	ハロー・キッズルーム運営事業			会計区分	一般	
予算事業名	ハロー・キッズルーム運営事業			短縮コード	2234	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	5	子どもの居場所の確保			
根拠法令等	宮崎市ハロー・キッズルーム事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	市内には、児童館・児童センターが16施設、交流センターの遊戯室が8施設あり、放課後の安心・安全な児童の居場所となっている。しかし、地理的な理由により、いずれの施設も利用が困難な地区もあるため、安心して過ごせる居場所を確保する必要がある。
事業目的	児童に安全で安心な放課後等の居場所を確保し、保護者の子育てを支援するとともに、子どもの育ちを助ける。
事業概要	<p>大淀小学校敷地内の多目的教室1階を借用し、大淀小学校の全児童が利用可能な「ハロー・キッズルーム」を開設する。</p> <p>対象者：小学校1年生～6年生</p> <p>開設日：月～金曜日 ※長期休業期間は土曜日も開設する。 ※祝日、12月29日から1月3日は閉館。</p> <p>開設時間：13時～17時30分（11・12月は17時まで） ※長期休業期間は10時～17時30分（11・12月は17時まで）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,243	6,680

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	当面は継続とするが、将来的に児童館機能を統合可能な施設の建て替え等がある場合には、本事業の廃止を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）					2 目指すべき活動実績【活動指標】					3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】					4 事業が目指す最終的な成果				
	・ハロー・キッズルームを開設する。					・地理的な理由により、児童館利用が困難な地区の児童（小学生）に対し、児童館・児童センターに準じた遊びの場を提供する。					・児童館を利用できない児童が、安心、安全に放課後の時間を過ごすことができる。					・ハロー・キッズルームを利用した児童が、遊びの中で多くのことを学び、健全育成が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	ハロー・キッズルームの実施回数（回）	目標値	-	-	251.0	251.0		延べ利用人数（人）	目標値	-	-	10,000.0	10,000.0						
		実績値	199.0	190.0					実績値	5,158.0	5,471.0								
		目標値						年度末現在の登録者数（人）	目標値	-	-	200.0	200.0						
		実績値							実績値	170.0	200.0								
		目標値						目標値											
実績値						実績値													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	H17年度	～	なし
事務事業名	巡回児童館事業（くる・くる児童館）			会計区分	一般	
予算事業名	巡回児童館事業（くる・くる児童館）			短縮コード	6742	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	○	
	主要施策	5	子どもの居場所の確保			
根拠法令等	宮崎市巡回児童館事業（くる・くる児童館）実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	市内には、児童館・児童センターが16施設、交流センターの遊戯室が8施設あり、放課後の安心・安全な児童の居場所となっている。しかし、地理的な理由により、いずれの施設も利用が困難な地区もあるため、安心して過ごせる居場所を確保する必要がある。										
事業目的	児童に安全で安心な放課後等の居場所を確保し、保護者の子育てを支援するとともに、子どもの育ちを助ける。										
事業概要	<p>公的施設や自治公民館等を週に1度巡回し、小学生に遊びの場の提供および遊びの指導等を行うとともに社会性を学ぶ機会を与える。</p> <p>対象者：小学校1年生～6年生</p> <p>開設日： 【A班】 【B班】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">月曜 農業団地センター（穆佐）</td> <td style="width: 50%;">梅野地区学習等供用施設</td> </tr> <tr> <td>火曜 元村自治公民館</td> <td>高岡地区農村環境改善センター</td> </tr> <tr> <td>水曜 下北方町自治公民館</td> <td>田野西地区公民館</td> </tr> <tr> <td>木曜 共同利用施設 月見ヶ丘センター</td> <td>国富が丘団地 集会所</td> </tr> <tr> <td>金曜 学園木花台自治公民館</td> <td>小松台小学校ふれあい教室</td> </tr> </table> <p>開設時間：15時～17時30分（11・12月は17時まで）※長期休業期間は13時～</p>	月曜 農業団地センター（穆佐）	梅野地区学習等供用施設	火曜 元村自治公民館	高岡地区農村環境改善センター	水曜 下北方町自治公民館	田野西地区公民館	木曜 共同利用施設 月見ヶ丘センター	国富が丘団地 集会所	金曜 学園木花台自治公民館	小松台小学校ふれあい教室
月曜 農業団地センター（穆佐）	梅野地区学習等供用施設										
火曜 元村自治公民館	高岡地区農村環境改善センター										
水曜 下北方町自治公民館	田野西地区公民館										
木曜 共同利用施設 月見ヶ丘センター	国富が丘団地 集会所										
金曜 学園木花台自治公民館	小松台小学校ふれあい教室										

	前年度	現年度
総事業費（千円）	13,060	13,060

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>・巡回児童館を開設する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・地理的な理由により、児童館利用が困難な地区の児童（小学生）に対し、児童館・児童センターに準じた遊びの場を提供する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・児童館を利用できない児童が、安心、安全に放課後の時間を過ごすことができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・巡回児童館を利用した児童が、遊びの中で多くのことを学び、健全育成が図られる。</p>																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">活動指標</td> <td>巡回児童館の実施回数（回）</td> <td>目標値 486.0</td> <td>486.0</td> <td>486.0</td> <td>486.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 362.0</td> <td>328.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	巡回児童館の実施回数（回）	目標値 486.0	486.0	486.0	486.0		実績値 362.0	328.0				目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果指標</td> <td>延べ利用人数（人）</td> <td>目標値 11,000.0</td> <td>11,000.0</td> <td>11,000.0</td> <td>11,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 6,250.0</td> <td>4,855.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	延べ利用人数（人）	目標値 11,000.0	11,000.0	11,000.0	11,000.0		実績値 6,250.0	4,855.0				目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	巡回児童館の実施回数（回）	目標値 486.0	486.0	486.0	486.0																																																																						
		実績値 362.0	328.0																																																																								
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	延べ利用人数（人）	目標値 11,000.0	11,000.0	11,000.0	11,000.0																																																																						
		実績値 6,250.0	4,855.0																																																																								
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	S39年度	～	なし
事務事業名	児童遊園・児童広場運営事業			会計区分	一般	
予算事業名	児童遊園・児童広場運営事業			短縮コード	6746	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	5	子どもの居場所の確保			
根拠法令等	宮崎市児童遊園地条例、宮崎市児童広場設置及び管理要綱					

## ①事業概要

課題・背景	児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、自主性・社会性・創造性を高め、情操を豊かにするため、児童厚生施設としての児童遊園を設置しており、施設を適切に維持管理し、安全性を確保する必要がある。
事業目的	児童の安全かつ自由に遊べる場の確保と児童の健全な育成を図る。
事業概要	<p>児童遊園の遊具を定期的に点検し、修理等を行うことにより、遊具の安全確保を図り、事故を未然に防止する。</p> <p>【対象】 市内22か所の児童遊園・児童広場          ・児童遊園（14か所）：旧宮崎市13か所 旧田野町1か所          ・児童広場（8か所）：旧宮崎市5か所 旧佐土原町2か所 旧高岡町1か所</p> <p>【業務内容】          ① 清掃委託業務          除草、ごみの収集、トイレ清掃等の清掃業務の委託を行っている。          令和3年度 自治会等 13か所 業者 9か所          令和4年度 自治会等 13か所 業者 9か所          ② 遊具の保守点検委託業務（20か所）          ・保守点検（年2回）業務の委託を行っている。          ・遊具等の保守点検（ネジの調整、錆止め処理、注油等）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,029	5,960

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	利用実態を把握し、施設の廃止について1、2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・清掃業務を地域の各種団体に委託する。 ・遊具の保守点検等、安全管理を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・児童遊園・児童広場を適切に管理できる。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・地域の各種団体と連携した適正な維持管理の図られた広場を確保できる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・幼児・児童の適切な遊び場を確保し、児童の健全な育成を図る。																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">清掃業務を地域の各種団体に委託している箇所数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">14.0</td> <td style="text-align: center;">13.0</td> <td style="text-align: center;">13.0</td> <td style="text-align: center;">13.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">14.0</td> <td style="text-align: center;">13.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">遊具の年間保守点検回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	清掃業務を地域の各種団体に委託している箇所数	目標値	14.0	13.0	13.0	13.0	実績値	14.0	13.0			遊具の年間保守点検回数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	実績値	2.0	2.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">児童遊園・児童広場の設置数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">22.0</td> <td style="text-align: center;">22.0</td> <td style="text-align: center;">22.0</td> <td style="text-align: center;">22.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">22.0</td> <td style="text-align: center;">22.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	児童遊園・児童広場の設置数	目標値	22.0	22.0	22.0	22.0	実績値	22.0	22.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
清掃業務を地域の各種団体に委託している箇所数	目標値	14.0	13.0	13.0	13.0																																																																	
	実績値	14.0	13.0																																																																			
遊具の年間保守点検回数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0																																																																	
	実績値	2.0	2.0																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
児童遊園・児童広場の設置数	目標値	22.0	22.0	22.0	22.0																																																																	
	実績値	22.0	22.0																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課			事業期間	S53年度	～	なし
事務事業名	ちびっ子広場整備補助事業				会計区分	一般	
予算事業名	ちびっ子広場整備補助事業				短縮コード	6685	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○		
	主要施策	5	子どもの居場所の確保				
根拠法令等	宮崎市ちびっ子広場整備事業補助金交付要綱						

## ①事業概要

課題・背景	児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、自主性・社会性・創造性を高め、情操を豊かにするためには、地域における児童の遊び場を確保することが重要である。自治会又は地区子供会等が、地域の遊休地を活用し、児童の健全な遊び場としてちびっ子広場を設置しており、施設を適切に維持管理し、安全性を確保する必要がある。
事業目的	地域における児童の遊び場づくりを促進し、児童健全育成の充実を図る。
事業概要	<p>地域の遊休地を借りて広場を管理する自治会又は地区子ども会に対して、広場の維持管理等に要する経費の一部を補助する。</p> <p>【対象経費】 地代及びちびっ子広場の維持管理等に要する次の経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ちびっ子広場の清掃及び除草整地等に要する経費</li> <li>・ちびっ子広場への車両の乗り入れ、建築資材危険物等の搬入防止のために要する経費</li> <li>・広場利用を促すため、ちびっ子広場の入口等の看板設置に要する経費</li> </ul> <p>【補助金額】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①土地所有者と広場管理者間で土地借用契約が無償でなされている場合：年2万円（28か所）</li> <li>②土地所有者と広場管理者間で土地借用契約が有償でなされている場合：年3万円（0か所）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,473	1,491

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	利用実態を把握し、補助の廃止について1、2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・広場の維持管理等に要する経費の一部を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・自治会又は地区子ども会が子どもたちの遊び場のために、適切に広場を管理できる。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・地域の自発的な活動に基づく適正な維持管理の図られた広場を確保できる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・幼児・児童の適当な遊び場の少ない地域に適切な遊び場を確保し、児童健全育成の充実を図る。</p>																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補助金交付対象件数（補助金2万円）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">29.0</td> <td style="text-align: center;">28.0</td> <td style="text-align: center;">28.0</td> <td style="text-align: center;">28.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">29.0</td> <td style="text-align: center;">28.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補助金交付対象件数（補助金3万円）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	補助金交付対象件数（補助金2万円）	目標値	29.0	28.0	28.0	28.0	実績値	29.0	28.0			補助金交付対象件数（補助金3万円）	目標値					実績値						目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ちびっ子広場数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">29.0</td> <td style="text-align: center;">28.0</td> <td style="text-align: center;">28.0</td> <td style="text-align: center;">28.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">29.0</td> <td style="text-align: center;">28.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	ちびっ子広場数	目標値	29.0	28.0	28.0	28.0	実績値	29.0	28.0				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
補助金交付対象件数（補助金2万円）	目標値	29.0	28.0	28.0	28.0																																																																													
	実績値	29.0	28.0																																																																															
補助金交付対象件数（補助金3万円）	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
ちびっ子広場数	目標値	29.0	28.0	28.0	28.0																																																																													
	実績値	29.0	28.0																																																																															
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課			事業期間	R2年度	～	R9年度
事務事業名	【公共】児童館・児童センター整備及び長寿命化改修事業					会計区分	一般
予算事業名	【公共】児童館・児童センター整備及び長寿命化改修事業					短縮コード	12275
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）			事業区分	ハード
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」			DX活用	
	主要施策	5	子どもの居場所の確保				
根拠法令等	児童福祉法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準						

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市公共施設等総合管理計画（2017～2027）に基づいて策定した「宮崎市児童館・児童センターの整備及び長寿命化計画（平成31年3月）」では、木造施設の目標耐用年数を50年、非木造施設（鉄筋コンクリート造又は鉄骨造）の目標耐用年数を80年と定めている。 そのような中、木造施設には、目標耐用年数に到達する施設がある。 非木造施設は、長寿命化型（予防保全型）の維持管理を図る必要がある。
事業目的	施設の長寿命化計画に従い、適正な改修工事を実施することにより、施設の長寿命化を図り、持続可能な行政運営の実現を図る。
事業概要	<p>【木造施設】（5館）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標耐用年数（50年）までに建物の整備更新、改修、廃止等を含めて整備や運営方法の見直し（民間施設や空き教室の活用等）を検討する。</li> </ul> <p>【非木造施設】（11館）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標耐用年数（80年）と設定し、改修周期（20年、40年、60年）を目処に部位修繕、大規模改造、長寿命化改修等を検討し、長寿命化型（予防保全型）の維持管理を図る。</li> </ul> <p>【参考】</p> <p>長寿命化型⇔事後保全型（施設に不具合が起こった後に、修繕や改修を行う手法）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	46,520	

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	H30年度	～	なし
事務事業名	【公共】児童館・児童センター施設空調機整備事業			会計区分	一般	
予算事業名	【公共】児童館・児童センター施設空調機整備事業			短縮コード	11599	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用		
	主要施策	5	子どもの居場所の確保			
根拠法令等	児童福祉法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準					

## ①事業概要

課題・背景	耐用年数を超えた空調機を利用している施設があるため、不具合が発生すると、利用者に快適な活動の場を提供することができなくなる。
事業目的	児童館・児童センター利用者の、快適な活動の場を確保する。
事業概要	<p>耐用年数を超え、不具合が発生している空調機を年次的に更新する。 不具合が発生していない空調機についても、施設の省エネ化、製品事故の防止の観点から計画的に更新を行う。 (令和4年度)</p> <p>①栄町児童館（図）、②大塚台児童センター（集）、③大塚児童センター（集） ④田野児童センター（全館）、⑤かのう児童センター（全館設計） (令和5年度)</p> <p>①霧島児童館（事）、②住吉児童センター（集）、③旭町児童館（全館設計） (令和6年度)</p> <p>①旭町児童館（全館） (令和7年度)</p> <p>①住吉児童センター（事、図）、②憶児童センター（集） ※（事）・・・事務室、（図）・・・図書室、（集）・・・集会室、（遊）・・・遊戯室 ※整備予定施設は、故障状況等により、変更の可能性あり。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	33,260	26,450

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	S31年度	～
事務事業名	女性相談事業			会計区分	一般
予算事業名	女性相談事業			短縮コード	1621
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	○
	主要施策	1	人権尊重・男女共同参画の推進		
根拠法令等	売春防止法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律 他				

## ①事業概要

課題・背景	<p>売春の防止に加え、近年、DV、離婚、住居問題等女性を取り巻く問題が増加しており、相談内容も多岐にわたる。相談員の幅広い知識と資質向上、各関係機関との連携が特に必要である。</p> <p>◎令和3年度 宮崎市女性相談室相談件数                  生活相談 297件                  夫等相談 643件                  家庭問題 116件 合計 1,056件(うち、DV相談件数 489件)</p>
事業目的	関係機関と連携した取組を推進することでDV等の相談などに早期に対応できるようにし、また、要保護女子転落の未然防止、またはその発見に努める。
事業概要	<p>【対象者】 女性(売春防止法を根拠としているため、対象は女性に限っている。)</p> <p>【内容】 多様な市民ニーズに応えるため、女性相談員2名が、9:00～17:15まで相談できる体制をとっている。また、毎週月～水曜日 10時～12時、13時～15時にオンライン相談を受け付けている(予約制、1回あたり30分程度)。 相談対応者の資質向上を図りながら、女性を取り巻く様々な問題に対し、助言や指導を行い、関係機関と連携をとりながら相談者の保護、支援を行う。</p> <p>令和4年度 受講予定研修・会議                  ・全国婦人保護事業関係者会議                  ・九州各県婦人保護事業関係者会議                  ・DV被害者保護支援担当者研修会                  ・DV防止連絡調整会議                  ・DV被害者保護支援ネットワーク会議</p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	3,820	3,992

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<b>1 活動内容(何をするのか)</b> ・電話や面談により、様々な問題や悩みを抱える女子の相談を受ける。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・資質向上のための研修や会議に出席する ・問題解決のための助言や指導を行う。 ・関係機関との連携をとりながら、相談者の保護、支援を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・相談者の問題解決に向けての手助けとなる。 ・相談者の安全が確保される。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・女性の人権擁護・尊重に繋がる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	会議・研修への出席回数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0		年間相談延べ件数(件)	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0
		実績値	3.0	1.0					実績値	1,181.0	1,056.0		
	相談員を配置する	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0			目標値				
		実績値	2.0	2.0	2.0	2.0			実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	H16年度	～	なし
事務事業名	ドメスティックバイオレンス被害者支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	ドメスティックバイオレンス被害者支援事業			短縮コード	2167	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	○	
	主要施策	1	人権尊重・男女共同参画の推進			
根拠法令等	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律					

## ①事業概要

課題・背景	<p>配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV法)が平成16年12月に改正され、DV被害者に対する暴力防止や被害者保護を行っている民間団体に対し、必要な援助を行う努力義務が課せられ、地方公共団体の支援が求められている(DV法第26条)</p> <p>◎補助金支給額実績 令和2年度 500,000円 令和3年度 500,000円</p> <p>◎補助対象団体事業実績 【実績】令和3年度 電話相談 115件 面接 46件 シェルター入所世帯 2世帯(2人)</p>
事業目的	関係機関と連携し、DV被害者の悩みの解消や住居の確保、保護が図られる。
事業概要	<p>【事業の対象】 配偶者からの暴力に関する市の指定した内容の相談業務を実施しているもので、市長が認めたもの。 被害者の保護に関し、被害者の緊急一時保護施設として指定した施設を宮崎市内において1年以上の運営をした実績を有し、今後も運営が維持できる者で市長が認めたもの。 上記緊急一時保護施設は不特定多数のものに開放されておらず、且つ、緊急一時保護施設に入所した被害者の安全及び衛生の確保に配慮された施設を有していること。</p> <p>【内容】 対象となる団体に対し、電話相談に関する事業と緊急一時保護施設を運営する費用の一部を補助している(令和4年度より、相談業務補助30万円+運営業務補助30万円) ◎令和3年度補助対象者 特定非営利活動法人 ハートスペースM</p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	1,250	1,350

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<b>1 活動内容(何をやるのか)</b> ・事業対象団体に対し、運営費用の一部補助を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・DVに関する電話相談事業及び緊急一時保護施設の運営が円滑に行われる。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 電話相談による悩みの解消や、緊急一時保護等の支援を受けることができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 女性の人権擁護・尊重に繋がる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	電話相談延べ件数(件)	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0		シェルター入所世帯数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0
		実績値	93.0	115.0					実績値	3.0	2.0		
	面接相談延べ件数(件)	目標値	40.0	40.0	40.0	40.0			目標値				
		実績値	32.0	46.0					実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	母子寡婦福祉協議会補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	母子寡婦福祉協議会補助事業			短縮コード	6719	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	宮崎市母子寡婦福祉協議会補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	市内の母子世帯及び父子世帯並びに寡婦のつながりが少ない中で、同じ境遇の人々が集まり、様々な活動を通し、お互いに支えあい、学びあいながら地域との連携を深めることが、ひとり親世帯等の福祉向上のため求められている。
事業目的	母子世帯及び父子世帯並びに寡婦の福祉の向上を図る。
事業概要	<p>市内で唯一の母子寡婦福祉団体である宮崎市母子寡婦福祉協議会の運営費の一部を補助する。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域における子育てや生活相談事業</li> <li>・主催事業（総会、運動会、福祉大会）の開催</li> <li>・宮崎市母子寡婦福祉協議会組織強化のための指導者養成事業</li> <li>・地域間交流や親子の交流などを促進するふれあい事業</li> <li>・若年母子の加入促進事業</li> <li>・宮崎市及び宮崎市社会福祉協議会、県母子寡婦福祉連合会との協力事業</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,290	1,290

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	「宮崎市母子寡婦福祉協議会」のあり方について1、2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・宮崎市母子寡婦福祉協議会に対し各種活動のための補助を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・会への加入を促進し、会員の母子家庭等に対し自立支援のための事業を行う。 ・宮崎市母子寡婦福祉協議会の母子相談員が子育てや生活の相談に乗る。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ひとり親世帯が安心して子育てや生活を営むことができる。 ・加入者が増加することで、より支えあいや連携の輪が広がる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・母子世帯及び父子世帯並びに寡婦の福祉の向上を図る。			
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
	宮崎市母子寡婦福祉協議会（くすの木会）会員数	目標値	280.0	290.0	300.0	310.0		各種交流会の開催回数	目標値	10.0	9.0	9.0	9.0
		実績値	280.0	299.0					実績値	3.0	4.0		
		目標値						各種交流会への参加者数	目標値	700.0	700.0	700.0	700.0
		実績値							実績値	432.0	638.0		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	S54年度	～	なし
事務事業名	ひとり親家庭等医療費助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	ひとり親家庭等医療費助成事業			短縮コード	6719	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	宮崎市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例					

## ①事業概要

課題・背景	ひとり親世帯が、育児のワンオペ等の理由により十分な収入が得られず、経済的理由により必要な治療を受けられないおそれがある。 ◎県の補助金対象（入院外現物給付は除く※）。補助額は対象経費の1/2。 ※R3県補助対象外扶助費実績：85,133（千円） ※R3県補助額実績：78,170（千円）
事業目的	ひとり親家庭等の医療費軽減を行うことにより、児童とその保護者の心身の健康維持を図る。
事業概要	<p>【対象】ひとり親家庭等で20歳未満の子を扶養する父又は母と、18歳の年度末までの児童</p> <p>【内容】以下の通り医療費を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親家庭の父又は母及び高校生 医療費（保険診療分）の一部負担金から1人月額1,000円を控除した額を助成する。</li> <li>小中学生（R2.4月から制度改正） 外来・入院ともに医療費（保険診療分）の一部負担金を全額助成する。 （県外受診、補装具などは償還払い方式を継続する）</li> </ul> <p>※小中学生の外来受診の現物給付は、県の補助金対象にはならない。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	281,191	264,400

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b> 受給者に対し、医療費を助成する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 離婚等により受給資格を満たす可能性がある方については、市民課等から確実に案内してもらい、漏れなく受給資格を認定する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 認定された受給者に対し資格者証の交付等を行うことにより助成を受けることができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 経済的理由による受診控えをなくし、児童と保護者の健康維持が図られる。</p>																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R 2年度</th> <th>R 3年度</th> <th>R 4年度</th> <th>R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">受給者数</td> <td>目標値</td> <td>14,000.0</td> <td>14,000.0</td> <td>14,000.0</td> <td>13,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>13,250.0</td> <td>13,011.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	活動指標	受給者数	目標値	14,000.0	14,000.0	14,000.0	13,000.0	実績値	13,250.0	13,011.0				目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R 2年度</th> <th>R 3年度</th> <th>R 4年度</th> <th>R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">助成件数(延べ)</td> <td>目標値</td> <td>83,000.0</td> <td>83,000.0</td> <td>83,000.0</td> <td>83,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>88,928.0</td> <td>92,795.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	助成件数(延べ)	目標値	83,000.0	83,000.0	83,000.0	83,000.0	実績値	88,928.0	92,795.0				目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																																												
活動指標	受給者数	目標値	14,000.0	14,000.0	14,000.0	13,000.0																																																																											
		実績値	13,250.0	13,011.0																																																																													
		目標値																																																																															
		実績値																																																																															
		目標値																																																																															
		実績値																																																																															
指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																																												
成果指標	助成件数(延べ)	目標値	83,000.0	83,000.0	83,000.0	83,000.0																																																																											
		実績値	88,928.0	92,795.0																																																																													
		目標値																																																																															
		実績値																																																																															
		目標値																																																																															
		実績値																																																																															

## 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課			事業期間	H7年度	～	なし
事務事業名	寡婦医療費助成事業				会計区分	一般	
予算事業名	寡婦医療費助成事業				短縮コード	6723	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用	○		
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実				
根拠法令等	宮崎市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例						

### ①事業概要

課題・背景	60歳以上の寡婦が、かつてワンオペ育児等の理由により十分な収入が得られないことにより、年金受給額が少なく、また、生計を同じくする者がおらず、経済的理由により必要な治療を受けられないおそれがある。
事業目的	一人暮らしの寡婦の経済的支援を図る。
事業概要	<p><b>【対象】</b>                  ・一人暮らしの寡婦（以前母子家庭の状態にあり、現在生計を同じくする者のいない60歳以上の一人暮らしの者。ただし、戸籍により死別・離別等の証明ができ、「高齢者の医療の確保に関する法律」による医療の給付を受けていない者。また、国民健康保険の世帯主か社会保険の被保険者に限る。所得制限有。）</p> <p><b>【手段】</b>                  ・入院・外来ともに保険診療による医療費一部負担金から高齢者の医療の確保に関する法律第67条第1項で定める額を控除した額を助成（ただし、付加給付金、高額療養費を除いた額。）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,020	3,750

### ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	当面は継続とするが、関連する法律の改正等がある場合など、事業の縮小や廃止の時期について引き続き検討を行うこと。

### ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 受給者に対し、医療費を助成する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 受給資格を満たす可能性がある方の申請を受理し、受給資格を認定する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 認定された受給者に対し資格者証の交付等を行うことにより、助成を受けることができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 経済的理由による受診控えをなくし、一人暮らしの寡婦の健康維持が図られる。
→	→	→	
→		→	

	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
	活動指標	受給者数	目標値	80.0	80.0	80.0
実績値			85.0	89.0		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				

	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
	成果指標	助成件数(延べ)	目標値	1,800.0	1,800.0	1,800.0
実績値			1,864.0	2,131.0		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	H16年度	～	なし
事務事業名	母子家庭等自立支援給付金事業			会計区分	一般	
予算事業名	母子家庭等自立支援給付金事業			短縮コード	2200	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	○
	主要施策	6	雇用形態の多様化・労働力の確保			
根拠法令等	宮崎市母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	母子家庭の母及び父子家庭の父に対する支援策は、従来の児童扶養手当中心の支援から就業・自立に向けた就業支援を柱とした総合的な自立支援策が求められている。 ◎令和3年度自立支援給付金受給者数 ◎令和3年度資格取得実績 ◎資格取得者の就業率 自立支援教育訓練給付金 2人 看護師 8人 令和2年度 93.0% 高等職業訓練促進給付金 35人 准看護師 1人 令和3年度 90.0% 介護福祉士 1人
事業目的	母子家庭の母及び父子家庭の父の資格取得など就労に役立つ能力開発に対し支援を行い、母子家庭等の自立を支援する。
事業概要	【事業対象】 母子家庭の母及び父子家庭の父 【事業内容】母子家庭等自立支援給付金事業補助金 補助率3/4 母子家庭の母及び父子家庭の父へ、職業能力の開発に取組み、就業に結びつきやすい資格の取得を促進するための給付金を支給する。 ・自立支援教育訓練給付金 対象講座：雇用保険制度の教育訓練給付の指定講座（医療事務、ホームヘルパー等） ・高等職業訓練促進給付金 対象資格：看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、准看護師、社会福祉士、 歯科衛生士、歯科技工士、精神保険福祉士、美容師、調理師、製菓衛生士、 助産師、保健師、デジタル分野等の民間資格、その他市長が適当と認めた資格 よりよい条件での就職や転職に向け、高等学校卒業程度認定試験合格のための講座を受講するひとり親家庭の親や児童に対し、受講費用の一部を支給する。 ・高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金 対象資格：高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す講座（通信講座を含む）。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	41,613	44,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・高等職業訓練給付金及び自立支援給付金、高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金を支給する。	➡	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 金銭的な心配をすることなく、就職や転職、正規雇用に向けた資格取得を目指す。	➡	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 資格を取得することで、よりよい条件での就職や転職にむけた可能性が広がり、経済的自立が見込まれる。	➡	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 資格取得や学び直しをすることにより、安定した職に就くことで経済的自立を果たす。					
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	雇用保険制度の教育訓練給付の指定講座修了者数	目標値 10.0	実績値 3.0	10.0	2.0		卒業後の就業率	目標値 100.0	実績値 93.0	100.0	90.0
	高等職業訓練促進給付金支給者数	目標値 40.0	実績値 32.0	40.0	35.0		資格取得者数（養成期間修了者人数）	目標値 20.0	実績値 14.0	15.0	10.0
		目標値						目標値			
		実績値						実績値			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	S57年度	～	なし
事務事業名	母子世帯等生活つなぎ資金貸付事業			会計区分	一般	
予算事業名	母子世帯等生活つなぎ資金貸付事業			短縮コード	10409	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	宮崎市母子世帯等生活つなぎ資金貸付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	母子世帯等の福祉対策が給付から自立支援へと移行してきているが、母子世帯等の多くは依然として経済状態が不安定である。本制度はそのようなひとり親世帯の自立と生活意欲の助長促進を図ることを目的に宮崎市母子寡婦福祉協議会が行っている貸付制度である。
事業目的	低所得者層が多い母子世帯等を支援するために生活の緊急一時資金として貸付を行い母子世帯等の経済的負担の軽減と生活意欲の向上を図る。
事業概要	母子世帯等の経済的自立と生活意欲の助長促進を図るため、母子世帯等に対して、その臨時的な緊急経費に充てるための資金の貸付を行う宮崎市母子寡婦福祉協議会に対して、母子世帯等生活つなぎ資金貸付制度を運用するための資金を貸付ける。 ○母子世帯生活つなぎ資金の貸付条件 （1）貸付限度額 1世帯につき3万円（特別の事情がある場合は5万円）以内 （2）利率 無利子 （3）償還期限 貸付の日から起算して6月（特別の事情がある場合は貸付の日から10月以内） （4）償還方法 月賦または一括払 ○令和3年度貸付額：2,000,000円（延貸付件数28件、貸付金額830,000円） ○令和4年度貸付額：1,500,000円

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,000	1,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・母子寡婦福祉協議会に対しつなぎ資金の原資を貸し付ける。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・貸付の必要性がある世帯に対し、母子寡婦福祉協議会がつなぎ資金を貸し出す。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・つなぎ資金の借入れにより、母子世帯等の経済的負担の軽減と生活意欲の向上に繋がる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・母子世帯等の自立と生活意欲の助長を促進し、当該世帯の福祉向上に寄与できる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	つなぎ資金貸付件数	目標値	18.0	28.0	28.0	28.0		つなぎ資金貸付金額(千円)	目標値	540.0	830.0	830.0	830.0
		実績値	18.0	28.0					実績値	540.0	830.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	H12年度	～	なし
事務事業名	母子・父子相談事業			会計区分	一般	
予算事業名	母子・父子相談事業			短縮コード	10410	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	子育て支援課母子・父子自立支援員設置要綱					

## ①事業概要

課題・背景	ひとり親家庭の抱える課題は、子育て、生活、就労等、多岐に渡っている。 ひとり親となって相談窓口へ来た市民に対し、相談内容を的確に把握し、相談に応じつつ自立に向けた支援や助言が必要である。 ◎相談件数（令和3年度） 生活一般 401件 児童関係 199件 生活援助 40件
事業目的	ひとり親家庭の母子、父子及び寡婦が抱える課題を解消し、安心した生活を営むことができる。
事業概要	<p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親家庭の父、母及び寡婦</li> <li>離婚前の父または母</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援課窓口に3名の「母子・父子自立支援員」を配置。</li> <li>母子・父子自立支援員が、ひとり親家庭の母子、父子及び寡婦の生活や就業、経済上の問題に関する相談に対し、指導や助言、支援を行う。場合によっては、自立支援プログラムも作成する。その他、貸付の相談にも応じる。</li> </ul> <p>○職務内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>生活一般に関する相談及び指導に関すること。</li> <li>経済上の問題に関する相談、情報提供及び指導に関すること。</li> <li>求職活動及び職業能力の向上に関する支援を行うこと。</li> <li>母子・寡婦福祉資金貸付業務に関すること</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,700	5,762

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	国補助対象の「自立支援プログラム」を作成し、事業に活用できないか11月までに検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>母子父子自立支援員が研修に参加する。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>支援員の資質向上につながり、ひとり親家庭の母子等の相談を受け、適切な支援を行うことができる。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自立支援プログラムを策定する。</li> <li>ひとり親家庭の母子、父子及び寡婦の自立に繋がる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親家庭の母子、父子及び寡婦が抱える課題を解消し、安心した生活を営むことができる。</li> </ul>																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">相談件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1,000.0</td> <td style="text-align: center;">650.0</td> <td style="text-align: center;">650.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1,074.0</td> <td style="text-align: center;">640.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	相談件数	目標値	1,000.0	650.0	650.0	実績値	1,074.0	640.0			目標値				実績値				目標値				実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">自立支援プログラム作成件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	自立支援プログラム作成件数	目標値	3.0	3.0	3.0	実績値					目標値				実績値				目標値				実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
活動指標	相談件数	目標値	1,000.0	650.0	650.0																																																														
		実績値	1,074.0	640.0																																																															
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
成果指標	自立支援プログラム作成件数	目標値	3.0	3.0	3.0																																																														
		実績値																																																																	
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	H10年度	～	なし
事務事業名	母子家庭等就業・自立支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	母子家庭等就業・自立支援事業			短縮コード	10411	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」	D X活用	○	
	主要施策	2	地域や企業ニーズに対応した人材の育成等			
根拠法令等	宮崎市母子家庭等就業・自立支援センター事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	<p>母子及び父子並びに寡婦福祉法では、ひとり親家庭の父母は自ら自立に向けた職業生活の安定と向上及び養育費の確保に努め、雇用の促進を図るため、国・地方公共団体は職業訓練の実施等必要な措置を講ずるように努めるものとする」と明記されている。</p> <p>◎令和3年度母子家庭等就業・自立支援事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調剤事務講座 修了者 15人</li> <li>・医療事務講座 修了者 11人</li> <li>・簿記講座 修了者 4人</li> <li>・Word、Excel、PowerPoint初級講座 修了者 11人</li> </ul>
事業目的	ひとり親家庭の母、父及び寡婦に、専門的知識やスキルを習得する講座等を実施し、安定的な雇用の確保につなげる。
事業概要	<p>【対象】 ひとり親家庭の父または母、寡婦</p> <p>【内容】 宮崎市母子寡婦福祉協議会に委託し、ひとり親家庭の母、父や寡婦を対象に就職につながる知識、技能を身につけるための講習会や、法律相談を開催する。</p> <p>就業支援講座(令和4年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①調剤事務講座</li> <li>②医療事務講座</li> <li>③Photoshop講座</li> <li>④みやざきアニメ塾</li> </ul> <p>法律相談 弁護士による無料相談（予約制） 月1回（定員3名）ひとり30分程度</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,610	2,920

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	民間事業所等への委託を公募で行うなど、事業効果を向上させる取り組みについて検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ひとり親家庭等の職業訓練等必要な措置を講ずるため宮崎市母子寡婦福祉協議会に各種講座等の実施を委託する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・講座の実施により対象者や雇用主のニーズに合った資格等の取得ができる。 ・無料弁護士相談により、ひとり親家庭の抱える問題が軽減される。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・資格等を活かし転職や就労継続等へ繋がりが自立する。 ・ひとり親家庭の抱える問題を今後も相談しやすくなる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・資格取得によるステップアップ、所得の創出や増加が見込まれる。		
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	
	講座実施数	目標値	6.0	5.0	4.0	5.0		講座修了者数
		実績値	5.0	4.0				
	無料弁護士相談件数	目標値	20.0	20.0	25.0	25.0		
		実績値	34.0	31.0				
		目標値						
	実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	H10年度	～	なし
事務事業名	ひとり親家庭等日常生活支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	ひとり親家庭等日常生活支援事業			短縮コード	10412	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	宮崎市ひとり親家庭等日常生活支援事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	ひとり親の経済的負担は厳しい状況にあり、求職活動、緊急の休日出勤、疾病等の際に、子どもの世話をしなければならぬことで負担が増加している。このような状況に置かれているひとり親家庭を対象に、生活支援や育児支援を行うことで負担を軽減し、安心して就労又は生活するために利用を促進している。 ◎家庭生活支援員派遣状況(令和3年度) 子育て支援 派遣日数 1日 派遣時間 3時間 生活援助 派遣日数 14日 派遣時間 16時間
事業目的	ひとり親の求職活動・経済活動の機会増加により、安定した生活基盤の確保に繋がり、児童の健全な育成にも繋がる。
事業概要	【対象】 ・ひとり親家庭の父または母、寡婦 【内容】 宮崎市母子寡婦福祉協議会に事業を委託し、母子・父子家庭及び寡婦を対象に、子どもの保育や家庭生活支援員の派遣等を実施する。また、生活支援の講習会も実施する。 ①母子家庭の母、父子家庭の父及び寡婦の方が疾病、出産、監護、冠婚葬祭などの理由で一時的に育児や家事で困ったときに家庭生活支援員を派遣する等により支援する。 派遣期間：原則として1世帯あたり年間で80時間以内 支援内容：子どもの保育、食事の世話、掃除等の身の回りの世話、生活必需品の買い物 ※家庭生活支援員数 79名  ②ひとり親家庭のための生活支援講習会の開催（月1回程度開催）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,860	3,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	民間事業所等への委託を公募で行うなど、事業効果を向上させる取り組みについて検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・ひとり親家庭等の家庭生活支援等を行うために宮崎市母子寡婦福祉協議会へ生活支援や育児支援の事業を委託する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・対象者の要請に対し、宮崎市母子寡婦福祉協議会の家庭生活支援員を派遣する。 ・対象者に対し、生活支援講習会を実施する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ひとり親が安心して求職活動・経済活動に従事することができる。 ・ひとり親が安心して生活ができ、児童の健全な育成が図れる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・ひとり親の求職活動・経済活動の機会増加により、安定した生活基盤の確保に繋がり、児童の健全な育成にも繋がる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	家庭生活支援派遣対象家庭数		目標値	10.0	10.0	10.0		10.0	家庭生活支援員の派遣日数		目標値	94.0	15.0	80.0	80.0
			実績値	12.0	7.0	6.0					実績値	94.0	15.0		
	生活支援講習会開催回数		目標値	9.0	8.0	7.0		7.0	講習会の参加者数		目標値	142.0	396.0	400.0	400.0
			実績値	2.0	3.0						実績値	142.0	396.0		
			目標値								目標値				
			実績値								実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	H28年度	～	なし
事務事業名	ひとり親家庭等学習支援ボランティア事業			会計区分	一般	
予算事業名	ひとり親家庭等学習支援ボランティア事業			短縮コード	10828	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	宮崎市ひとり親家庭学習支援ボランティア事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	ひとり親家庭等の子どもは、精神面や経済面で不安定な状況におかれることにより、学習や進学意欲が低下したり、十分な教育が受けられず、子どもの将来に不利益な影響を与えかねない。また、27年度県庁連が実施した「ひとり親家庭アンケート」では、宮崎市内の小中学生の子どもを養育しているひとり親家庭の40%超が学習塾への入会を断念している状況にある。 ◎令和3年度登録者内訳 小学校3年生 4人 小学校4年生 8人 小学校5年生 7人 小学校6年生 7人 中学校1年生 8人 中学校2年生 4人 中学校3年生 18人 高校1年生 7人 高校2年生 8人 高校3年生 3人
事業目的	・学習習慣の定着・学習意欲の向上などの他に、生活習慣の改善及び精神状態の改善が期待できる。 ・進学・自立への意識を高めることにより、負の連鎖を断ち切る。
事業概要	【対象】 宮崎市内のひとり親家庭の小学3年生から高校3年生までの子ども 【内容】 効果的な事業の実施が期待できる団体に事業委託し、大学生等のボランティアを募集・選定をし、学習塾形式によりボランティアによる学習支援を行う。また、子どもの進学等の相談にも応じる。 ◎事業内容の概要 ①ボランティアの募集・選定、指導内容等を調整するコーディネータを配置する。 ②学習支援ボランティア1人につき、子どもを2名以内とし、対象科目は全科目とする。 ③学習支援は週1回とし、1回の開催時間は2時間程度とする。（利用料無料） ④対象者を中学3年生から高校3年生までに拡大。（令和元年度～） ⑤親への支援（児童の自立や進学につながる講座の実施や相談対応）を行う。（令和元年度～） 【国庫補助金】 ※母子家庭等対策総合支援事業国庫補助金（ひとり親家庭等生活向上事業） 補助率…基準額の1/2 委託先：特定非営利法人 ままのて

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,650	5,674

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	当面は継続とするが、利用者が少ないため、事業の実施内容について引き続き検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・効果的な事業の実施が期待できる団体に事業委託し、学習塾形式によりボランティアによる学習支援を行う。 ・子どもの進学等の相談にも応じる。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・団体が学習支援を円滑に行うとともに、支援を必要とする学習支援登録児童数が増加する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・子・親共に通学・進学等に対する意欲が高まり、高等学校進学や高等学校卒業を目指す。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ひとり親家庭の子どもへの学習支援により、将来への夢を持って成長でき、社会生活を円滑に営める環境を充実させる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	学習支援ボランティア事業への登録児童数	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0	
		実績値	73.0	74.0			
	学習支援を実施した回数	目標値	100.0	150.0	150.0	150.0	
		実績値	189.0	187.0			
	保護者への支援（コーディネーターの設置）	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	
実績値		2.0	2.0				
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	高等学校進学率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	
		実績値	93.0	100.0			
	学習支援参加者数（1回あたりの人数）	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	
		実績値	5.7	6.7			
	保護者からの相談（面談、電話、LINE）件数	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0	
実績値		530.0	582.0				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	H29年度	～	なし
事務事業名	母子家庭等生活支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	母子家庭等生活支援事業			短縮コード	11243	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	宮崎市母子家庭等生活支援事業実施要綱					

## ①事業概要

課題・背景	平成28年度の小戸母子生活支援施設廃止に伴い、平成29年度から機能の代替事業として、市営住宅、民間アパート等を利用したソフト事業に転換し実施するもの。利用実績がないため運用を見直し、地域型母子家庭等生活支援のみ実施する。
事業目的	各種支援が必要な母子・父子家庭に対し、市営住宅、民間アパート等を活用した生活や就労等の総合的な支援を行い、母子家庭等の生活の確立と児童の健全育成を図る。
事業概要	<b>【対象】</b> ・宮崎市内の様々な問題を抱えた自立に向け支援が必要な母子・父子家庭 <b>【手段】</b> ・早期に自立が見込まれる母子家庭等に対し、市営住宅等を活用し、自立の促進のため、別に定める自立支援プログラムに沿って、母子・父子自立支援員及び関係職員による生活支援を行うものとする。 ・上記に掲げる市営住宅等の活用については、生活支援を提供する場所を支援対象ひとり親家庭が借り上げ、市長は、規定する期間（1年以内）支援対象ひとり親家庭に生活支援居室確保補助金を支給する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,714	6,380

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・対象のひとり親家庭に対し、自立支援プログラムを作成する。 ・生活支援居室確保補助金を支給する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・生活及び就業の支援を行い、自立を目指す。 ・生活支援居室確保補助金により、経済的な負担が緩和される。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・地域の中で自立した生活を営むことができる。 ・就業することにより、経済的にも自立することができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・母子家庭等の生活の確立と児童の健全育成を図る。																																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>自立支援プログラムの作成件数</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補助件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	自立支援プログラムの作成件数	3.0	3.0	3.0	3.0		目標値					実績値					補助件数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0		目標値					実績値						目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>母子家庭等生活支援事業により自立となる件数</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	母子家庭等生活支援事業により自立となる件数	3.0	3.0	3.0	3.0		目標値					実績値						目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																															
活動指標	自立支援プログラムの作成件数	3.0	3.0	3.0	3.0																																																																																															
		目標値																																																																																																		
	実績値																																																																																																			
補助件数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0																																																																																															
		目標値																																																																																																		
	実績値																																																																																																			
	目標値																																																																																																			
	実績値																																																																																																			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																															
成果指標	母子家庭等生活支援事業により自立となる件数	3.0	3.0	3.0	3.0																																																																																															
		目標値																																																																																																		
	実績値																																																																																																			
	目標値																																																																																																			
	実績値																																																																																																			
	目標値																																																																																																			
	実績値																																																																																																			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	R3年度	～	なし
事務事業名	養育費確保支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	養育費確保支援事業			短縮コード	12724	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	宮崎市養育費に関する公正証書等作成支援事業補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	平成29年度に県が実施した「ひとり親世帯生活実態調査」によれば、定期的または不定期に養育費を受け取っている世帯は、母子世帯で23.8%、父子世帯で5.2%となっており、養育費の不払いが、ひとり親世帯を経済的に困窮させる一つの要因となっている。
事業目的	ひとり親家庭の養育費の取り決め内容の債務名義化を促進し、養育費の継続した履行確保を図る。
事業概要	<p>本市に居住するひとり親家庭の母又は父に対し、養育費確保を支援するため補助を行う。</p> <p>①公正証書等作成支援事業          養育費に関する公正証書等を作成した場合、対象経費の全額（上限5万円）を補助する          ○対象者 債務名義のある養育費の取決め（強制執行任諾約款付公正証書、調停調書など）に係る経費を負担し、取決めの対象となる児童を現に扶養している方          ○対象経費 公証人手数料、調停の申立てや裁判用の収入印紙代、戸籍謄本等、公的書類作成に必要とされた添付書類取得費用、公的機関が求めた連絡用の郵便切手代</p> <p>②養育費保証支援事業          養育費の取決めに関して、保証会社と養育費保証契約を締結する際に支払い本人負担費用（保証料）初回分を補助する。          ○対象者 債務名義のある養育費の取決めを有し、保証会社と1年以上の養育費保証契約を締結している方          ○補助額 保証料（月額養育費）と5万円を比較して少ない方</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,192	1,600

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・ひとり親家庭の母又は父が養育費に関する公正証書等を作成した場合に、対象経費を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・養育費に関する公正証書等の作成を促進し、養育費の継続した履行確保を図る。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>養育費確保が可能となることで、ひとり親世帯の経済的困窮を改善することができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>養育費に係る取決め内容の債務名義化を行うことにより、養育費の不払いが解消され、経済的困窮が改善し、子どもの健やかな成長が見込まれる。</p>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>公正証書等作成支援事業申請者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td style="text-align: center;">30.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">21.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>養育費保証支援事業申請者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	公正証書等作成支援事業申請者数	目標値	-	20.0	30.0		実績値	-	21.0		養育費保証支援事業申請者数	目標値	-	10.0	5.0		実績値	-				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>公正証書等作成支援補助金交付決定件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td style="text-align: center;">30.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">21.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>養育費保証支援補助金交付決定件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	公正証書等作成支援補助金交付決定件数	目標値	-	20.0	30.0		実績値	-	21.0		養育費保証支援補助金交付決定件数	目標値	-	10.0	5.0		実績値	-				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	公正証書等作成支援事業申請者数	目標値	-	20.0	30.0																																																																										
		実績値	-	21.0																																																																											
	養育費保証支援事業申請者数	目標値	-	10.0	5.0																																																																										
		実績値	-																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	公正証書等作成支援補助金交付決定件数	目標値	-	20.0	30.0																																																																										
		実績値	-	21.0																																																																											
	養育費保証支援補助金交付決定件数	目標値	-	10.0	5.0																																																																										
		実績値	-																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129100000 子ども未来部 子育て支援課		事業期間	H10年度	～	なし
事務事業名	母子父子寡婦福祉資金貸付事業			会計区分	母父寡	
予算事業名	母子父子寡婦福祉資金貸付事業			短縮コード	10414	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実			
根拠法令等	母子及び父子並びに寡婦福祉法					

## ①事業概要

課題・背景	配偶者のない女子又は男子であって現に児童を扶養しているものが、就労や児童の修学などで資金が必要となったときに、母子及び父子並びに寡婦福祉法第13条及び31条の6第32条に基づき、母子父子寡婦福祉資金を貸し付けるもの。
事業目的	母子世帯及び父子世帯並びに寡婦を対象に、経済的自立と生活意欲の助長を図るとともに、その児童の福祉を増進する。
事業概要	<p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭の父または母、寡婦</li> </ul> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子及び父子並びに寡婦福祉法第13条及び31条の6第32条に基づき、母子父子寡婦福祉資金の各種貸付事業を行う。12種類の資金を無利子、または低利で貸付する。</li> <li>①事業開始資金 ②事業継続資金 ③修学資金 ④技能習得資金 ⑤就業資金 ⑥就職支度資金 ⑦医療介護資金 ⑧生活資金 ⑨住宅資金 ⑩転宅資金 ⑪修学支度資金 ⑫結婚資金</li> <li>・債権回収業務委託 未納状態の債権者への償還指導や債権回収を業者に委託することにより、職員の業務負担軽減を図り、貸付原資となる償還金の償還率向上を目指す。 方法：プロポーザル方式による業者選定を行い、債権回収業務を委託する。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	29,062	21,454

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・対象者に福祉資金を貸し付ける。 ・債権回収業務委託を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・福祉資金を進学の費用や学費、生活資金に充ててもらう。 ・委託業者により、償還指導及び債権回収を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・金銭面で進学を諦める人が減少する。 ・生活意欲の助長に繋がる。 ・償還率が向上し、貸付原資の安定化を図ることができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・母子世帯及び父子世帯並びに寡婦を対象に、経済的自立と生活意欲の助長を図るとともに、その児童の福祉を増進する。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	母子父子寡婦福祉資金貸付件数		目標値	6.0	2.0	5.0		5.0	就学（修学）関連貸付件数		目標値	99.0	99.7	97.0	97.0
			実績値	6.0	2.0				実績値		99.7	97.0			
	回収を委託している債権の件数		目標値	37.0	37.0	35.0		35.0	償還率(母子・過年度)		目標値	15.0	15.0	15.0	15.0
			実績値	37.0	37.0				実績値		5.6	7.5			
			目標値						目標値						
		実績値					実績値								

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	昭和45年度	～
事務事業名	遺児福祉手当支給事業			会計区分	一般
予算事業名	遺児福祉手当支給事業			短縮コード	6669
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用	×
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実		
根拠法令等	宮崎市遺児福祉手当支給条例及び施行規則				

## ①事業概要

課題・背景	父母の死亡等によりひとり親世帯となった場合、突然、厳しい養育環境におかれることとなるため、経済的側面からの支援が必要。 ◎宮崎市人口（7歳～15歳） 約35,000人 ◎遺児福祉手当該当児童数 250人（受給者数184人）
事業目的	父母の死亡等により「遺児」となった児童の福祉の増進を図る。
事業概要	下記対象者に対し、遺児一人につき月額4,000円を支給する。 1. 対象 宮崎市に住所を有し、次のいずれかに該当する義務教育中の児童を養育している人 ①父母又は父もしくは母が死亡した遺児 ②父母又は父もしくは母が交通災害又は労働災害により重度の障がいにある児童 ③父母に準ずる者が交通災害又は労働災害により死亡または重度の障がいにある児童 2. 支給方法 ○遺児一人につき月額4,000円を6月分ずつ年2回（9月・3月）支給する。 3. 支給期間 ○申請のあった翌月から、支給事由消滅日の属する月まで 4. 所得制限 ○児童扶養手当法施行令の規定に準ずる（平成19年4月1日から）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	11,356	10,700

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	支給額の減額または支給廃止について1、2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 対象者に手当を支給する	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 対象者すべてに手当を支給する	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 児童の健全な育成の一助となる	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 未来の社会を担う児童を健全に育成する																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">周知回数 (小中学校へのチラシの配布等)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">遺児手当受給者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">188.0</td> <td style="text-align: center;">180.0</td> <td style="text-align: center;">178.0</td> <td style="text-align: center;">172.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">184.0</td> <td style="text-align: center;">184.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">遺児手当対象児童数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">265.0</td> <td style="text-align: center;">245.0</td> <td style="text-align: center;">241.0</td> <td style="text-align: center;">232.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">249.0</td> <td style="text-align: center;">250.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	周知回数 (小中学校へのチラシの配布等)	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	実績値	3.0	3.0			遺児手当受給者数	目標値	188.0	180.0	178.0	172.0	実績値	184.0	184.0			遺児手当対象児童数	目標値	265.0	245.0	241.0	232.0	実績値	249.0	250.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値					実績値						目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
周知回数 (小中学校へのチラシの配布等)	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0																																																																										
	実績値	3.0	3.0																																																																												
遺児手当受給者数	目標値	188.0	180.0	178.0	172.0																																																																										
	実績値	184.0	184.0																																																																												
遺児手当対象児童数	目標値	265.0	245.0	241.0	232.0																																																																										
	実績値	249.0	250.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H31年度	～	
事務事業名	公立保育所給食調理等業務委託事業			会計区分	一般	
予算事業名	公立保育所給食調理等業務委託事業			短縮コード	12399	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	○	
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供			
根拠法令等	子ども・子育て支援法					

## ①事業概要

課題・背景	<p>■公立保育所（4園）においては、給食調理等について直営で運営してきたところだが、今後の効率的かつ安定的な給食の運営のため、R2年度に青島保育所、R4年度に小戸保育所において給食調理等業務を外部に委託することとした。</p> <p>■今後も、公立保育所について、効率的かつ安定的な給食の運営のため、適切な運営方法を検討する必要がある。</p>
事業目的	公立保育所に通う園児に、安全・安心で栄養のバランスのとれた美味しい給食を、安定的に提供するため。
事業概要	<p>【H31～R4年度 事業内容】</p> <p>■R2年度 青島保育所にて給食調理等業務の外部委託を開始 対象業務は「3歳未満児の主食・副食」及び「3歳以上児の副食」 ※3歳以上児の主食（ご飯）については各自持参</p> <p>■R3年度 青島保育所にて3歳以上児の主食提供に関しても外部委託を開始 （保護者の負担軽減のため）</p> <p>■R4年度 小戸保育所にて給食調理等業務の外部委託を開始 対象業務は青島保育所と同様「全児童の主食・副食」</p> <p>※契約詳細（青島）委託業者：シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 契約期間：R2年度（1年間）、R3～R5年度（3年間） （小戸）委託業者：シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 契約期間：R4～R5年度（2年間）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	12,926	27,678

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・効率の良い給食調理等業務を実施</li> <li>・利用者のニーズに合った給食調理等業務を実施</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立保育所の給食調理等業務を委託</li> <li>・委託業者と給食打合せ会を実施</li> <li>・公立保育所調理研究会を実施</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経費が節減される</li> <li>・利用者の満足度が保持される</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>効果的かつ安定的な給食の提供ができ、園児の心身の成長・発達に寄与する。</p>
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	給食調理等業務委託件数（件）	目標値		1.0	1.0	2.0
実績値			1.0	1.0		
委託業者との給食打合せ会実施回数（回）	目標値		12.0	12.0	24.0	24.0
	実績値		12.0	12.0		
公立保育所調理研究会実施回数（回）	目標値		6.0	6.0	6.0	6.0
	実績値		-	1.0		

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	人件費削減効果額（千円） ※第8次宮崎県市町村財政改革大綱の数値を基に積算（職員人件費－委託料）	目標値		5,342.0	5,342.0	9,290.0
実績値			5,442.0	5,482.0		
利用者満足度（％） ※保護者アンケートにて集計	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0
	実績値		-	93.3		
	目標値					
	実績値					



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課			事業期間	R1年度	～	R4年度
事務事業名	小戸保育所整備事業				会計区分	一般	
予算事業名	小戸保育所整備事業				短縮コード	11925	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード		
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用			
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供				
根拠法令等	児童福祉法						

## ①事業概要

課題・背景	旧小戸保育所は、昭和50年に建設され、築46年が経過し、老朽化が著しく進行している。保育室も劣化しており、設備等も長期間使用しているため、80名超の児童を預かる施設として抜本的な対策を早急に講じることが必要である。 また、公立保育所として、地域における待機児童の解消に向けた定員の調整機能を十分に果たす必要がある。
事業目的	子どもたちの保育環境を向上させる保育の中核的な施設として、入所児童に安全安心な保育環境を提供し、地域における待機児童を解消するため施設を増改築する。
事業概要	施設や設備が老朽化している小戸保育所の園舎を改築し、地域における待機児童対策を図るとともに、障がい児や医療的ケア児、外国人児童といった特別な配慮を要する児童の支援など多様な保育ニーズに対応できる施設とする。 平成31年度に事前調査、令和2年度に基本・実施設計を行っており、令和3年度は建築主体工事や設備工事等を実施。新園舎は令和4年4月1日より供用開始した。  【令和4年度 事業内容】 旧園舎解体工事、新園舎外構Ⅱ期（園庭）工事、周辺事後調査  【新園舎 建築概要】 延床面積 1084.38㎡（鉄筋コンクリート造2階建て） 保育所機能 定員80名 保育室、保健室、相談室、ランチホール等（指定避難所）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	334,047	101,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H10	～	なし
事務事業名	宮崎市保育団体補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市保育団体補助事業			短縮コード	10604	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	○	
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供			
根拠法令等	宮崎市保育団体補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	本市においては、教育・保育従事者の人材不足が喫緊の課題となっており、関係団体と行政が連携しながら、資質向上や職場環境の改善、保育士確保の取組を強化する必要性が高まっている。
事業目的	認可保育所等で構成された宮崎市保育会の取組を支援し、保育の質の確保を図るとともに、課題解決につなげる。
事業概要	<p>&lt;保育団体補助&gt;</p> <p>【対象】 市内の認可保育所等で組織する保育団体（宮崎市保育会）</p> <p>【手段】 職員の研修費用や保育団体の広報活動費用として必要な経費の補助を行う。 ※補助上限年額 5,000千円</p> <p>【補助対象経費】</p> <p>保育制度の研究活動、教育及び保育の資質向上のための研修に関すること （保育制度研究部会、施設長研修、保育士研修等）</p> <p>保育団体の広報活動、保育所等への情報発信に関すること （ポスター作成、ホームページ運営、保育のお仕事就職説明会）</p> <p>【当該補助金以外の財源（保育会会費）】 ※市保育会会員131施設</p> <p>①正会員施設：年額31,000円 ②職員会費：年額1,000円 ※減免や準会員等設定あり。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,750	5,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	当面は継続とするが、効果的な事業の実施方法について引き続き検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>宮崎市保育会に対し、教育及び保育の資質向上のための研修や宮崎市保育会の広報活動（保育所等への情報発信）に要する経費に対し、補助を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>宮崎保育会が研修会やイベントを主催するとともに、本市と共催で「保育のお仕事就職説明会」を開催する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>研修会に参加した保育士の質の向上や保育士確保につながる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>研修会に参加した職員が研修会で学んだことを施設に周知し、施設全体の保育の質の向上につながる。</p>																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>保育士等研修及び保育士確保イベント参加・開催回数（回）</td> <td>目標値 12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 4.0</td> <td>9.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>研修参加職員数（人）</td> <td>目標値 1,500.0</td> <td>1,500.0</td> <td>1,500.0</td> <td>1,500.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 122.0</td> <td>436.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>保育のお仕事就職説明会参加者数（人）</td> <td>目標値 130.0</td> <td>130.0</td> <td>130.0</td> <td>130.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>109.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	保育士等研修及び保育士確保イベント参加・開催回数（回）	目標値 12.0	12.0	12.0	12.0		実績値 4.0	9.0				研修参加職員数（人）	目標値 1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0		実績値 122.0	436.0				保育のお仕事就職説明会参加者数（人）	目標値 130.0	130.0	130.0	130.0		実績値	109.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>市民意識調査における利用者満足度（%）</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 54.8</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>保育のお仕事就職説明会参加者アンケートによる満足度（%）</td> <td>目標値 -</td> <td>-</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 -</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	市民意識調査における利用者満足度（%）	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0		実績値 54.8					保育のお仕事就職説明会参加者アンケートによる満足度（%）	目標値 -	-	100.0	100.0		実績値 -	-				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
活動指標	保育士等研修及び保育士確保イベント参加・開催回数（回）	目標値 12.0	12.0	12.0	12.0																																																																											
		実績値 4.0	9.0																																																																													
	研修参加職員数（人）	目標値 1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0																																																																											
		実績値 122.0	436.0																																																																													
	保育のお仕事就職説明会参加者数（人）	目標値 130.0	130.0	130.0	130.0																																																																											
		実績値	109.0																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
成果指標	市民意識調査における利用者満足度（%）	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																																											
		実績値 54.8																																																																														
	保育のお仕事就職説明会参加者アンケートによる満足度（%）	目標値 -	-	100.0	100.0																																																																											
		実績値 -	-																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H27	～	なし
事務事業名	宮崎市幼稚園協会補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市幼稚園協会補助事業			短縮コード	10584	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	○	
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供			
根拠法令等	宮崎市幼稚園協会補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	本市においては、教育・保育従事者の人材不足が喫緊の課題となっており、関係団体と行政が連携しながら、資質向上や職場環境の改善、幼稚園教諭確保の取組を強化する必要性が高まっている。
事業目的	宮崎市学校法人幼稚園協会の取組を支援し、研修等の充実によって幼稚園の質の向上を図るとともに、課題解決に向けた取組を強化する。
事業概要	<b>【対象】</b> 宮崎市学校法人立幼稚園協会 <b>【手段】</b> 宮崎市学校法人立幼稚園協会に対し、300万円（上限）を補助 <協会加入園数> 令和4年度：44園 （施設給付型：17園、認定こども園：27園） <補助対象経費> 協会が実施する研修費用（教師・主任研修） 広報活動費用（冊子作成、ホームページ管理費等） <当該補助金以外の財源（幼稚園協会会費）> 各園60,000円

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,750	3,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	当面は継続とするが、効果的な事業の実施方法について引き続き検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 宮崎市学校法人立幼稚園協会に対し、研修や広報活動（幼稚園等への情報発信）に要する経費に対し、補助を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 宮崎市学校法人立幼稚園協会が教職員研修等を実施し、質の高い教育・保育を学ぶ機会を創出する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 研修会に参加した幼稚園教諭の質の向上につながる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 研修会に参加した幼稚園教諭が研修会で学んだことを各施設に周知し、施設全体の保育の質向上につながる。																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>研修会の開催回数（回）</td> <td>目標値 17.0</td> <td>17.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 6.0</td> <td>11.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">研修会に参加する教諭数（人）</td> <td>目標値 1,000.0</td> <td>1,000.0</td> <td>1,000.0</td> <td>1,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 176.0</td> <td>693.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	研修会の開催回数（回）	目標値 17.0	17.0	12.0	12.0		実績値 6.0	11.0			研修会に参加する教諭数（人）	目標値 1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	実績値 176.0	693.0				目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>市民意識調査における利用者満足度（%）</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 54.8</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	市民意識調査における利用者満足度（%）	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0		実績値 54.8					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																											
活動指標	研修会の開催回数（回）	目標値 17.0	17.0	12.0	12.0																																																											
		実績値 6.0	11.0																																																													
	研修会に参加する教諭数（人）	目標値 1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0																																																											
		実績値 176.0	693.0																																																													
	目標値																																																															
	実績値																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																											
成果指標	市民意識調査における利用者満足度（%）	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																											
		実績値 54.8																																																														
		目標値																																																														
		実績値																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H14年度	～
事務事業名	認可外保育施設健康診断補助事業			会計区分	一般
予算事業名	認可外保育施設健康診断補助事業			短縮コード	6711
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	×
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供		
根拠法令等	宮崎市認可外保育施設健康診断補助事業実施要綱・宮崎市認可外保育施設健康診断補助事業補助金交付要綱				

## ①事業概要

課題・背景	認可外保育施設における児童及び職員の適切な健康診断の実施が求められている。
事業目的	認可外保育施設の職員並びに利用する児童の衛生及び健康を確保し、児童の健全育成に寄与する。
事業概要	<p>【内 容】児童及び職員の健康診断費用を補助する。</p> <p>【補助額】児童の健康診断費用に対する補助基準額…100人以下 132,800円/年 以降100人ごとに13,500円ずつ加算 職員の健康診断費用に対する補助基準額…1人あたり 3,000円/年 ※事業に要した費用と上記基準額を比較し、少ない方の額を補助</p> <p>【対 象】下記の要件を満たしている認可外保育施設（R4年度対象施設数：23施設）</p> <p>【要 件】①年度初日又は健康診断実施時に、宮崎市に住民登録を有する児童が5人以上いること ②前年度に宮崎市の立入調査を受けていること ③立入調査において、各要件を遵守していることが確認されたこと</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,585	1,850

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・児童及び職員が実施する健康診断費用の一部を補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・対象施設が健康診断を実施する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・健康診断を適切に実施することで、児童及び職員の健康が維持できる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・児童等の衛生及び健康を確保し、児童の健全育成に寄与する。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助実績施設数	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0		健康診断の実施確認施設数	目標値	28.0	21.0	23.0	23.0
		実績値	9.0	8.0					実績値	28.0	21.0		
	健康診断受診児童数	目標値	200.0	200.0	200.0	200.0			目標値				
		実績値	196.0	181.0					実績値				
	健康診断受診職員数	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0			目標値				
実績値		31.0	31.0			実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H22年度	～
事務事業名	認可外保育施設従事者研修費補助事業			会計区分	一般
予算事業名	認可外保育施設従事者研修費補助事業			短縮コード	6713
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供		
根拠法令等	宮崎市認可外保育施設従事者研修費補助金要綱				

## ①事業概要

課題・背景	認可外保育施設においても、職員のスキルアップによる保育の質及び児童処遇の向上が必須である。
事業目的	認可外保育施設に従事する職員のスキルアップを図り、児童処遇の向上を図る。
事業概要	<p>【内容】 職員の研修費用を補助する。</p> <p>【補助限度額】 50,000円/施設（うち、書籍購入費限度額20,000円）</p> <p>【対象経費】 ①研修に係る参加費用 ②市外で行われる研修に係る旅費交通費（公共交通機関のみ） ③研修に係る書籍購入費 ④その他市長が認める経費</p> <p>【対象】 下記の要件を満たしている認可外保育施設（R4年度対象施設数：23施設） ①年度初日又は研修を実施する月において、宮崎市に住民票を有する児童が5人以上いること 一時預かりのみを実施する施設については前年度の利用者が月平均5人以上いること ②前年度に宮崎市の立入調査を受けていること ③立入調査において、各要件を遵守していることが確認されたこと</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	923	1,050

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・職員研修に要する経費の一部を補助する。	➡	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・対象施設が研修を実施する。	➡	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・職員の研修参加への意欲が向上し、スキルアップが図られる。	➡	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・スキルアップにより、保育の質及び児童処遇が向上する。																																																															
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>補助対象施設数</td> <td>目標値 7.0</td> <td>7.0</td> <td>7.0</td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 4.0</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>研修受講者職員数（延べ人数）</td> <td>目標値 35.0</td> <td>35.0</td> <td>35.0</td> <td>35.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 45.0</td> <td>26.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	補助対象施設数	目標値 7.0	7.0	7.0	7.0		実績値 4.0	4.0			研修受講者職員数（延べ人数）	目標値 35.0	35.0	35.0	35.0		実績値 45.0	26.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>市民意識調査における利用者満足度（%）</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 54.8</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	市民意識調査における利用者満足度（%）	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0		実績値 54.8					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
活動指標	補助対象施設数	目標値 7.0	7.0	7.0	7.0																																																																
		実績値 4.0	4.0																																																																		
	研修受講者職員数（延べ人数）	目標値 35.0	35.0	35.0	35.0																																																																
		実績値 45.0	26.0																																																																		
	目標値																																																																				
	実績値																																																																				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
成果指標	市民意識調査における利用者満足度（%）	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																																
		実績値 54.8																																																																			
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H29年度	～	なし
事務事業名	夜間保育（延長部分）の運営費加算補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	夜間保育（延長部分）の運営費加算補助事業			短縮コード	11407	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×	
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供			
根拠法令等	宮崎市夜間保育事業（延長部分）の運営費加算補助事業補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	子ども・子育て支援新制度（平成27年度以降）における国の公定価格の組み立てについて、夜間保育事業のうち、特に延長部分への支援が不足している。多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」を図るためにも、本市の夜間保育事業を維持することが課題となっている。
事業目的	夜間保育事業を実施している認可保育施設に対し、必要な支援を行うことで、深夜勤務を必要とする世帯の夜間保育ニーズに適切に対応する。
事業概要	<p>夜間保育事業を実施している法人（施設）に対し、新制度開始前の運営費レベルを確保するための加算補助を行う。</p> <p>【補助内容】 深夜延長部分の運営費の一部（深夜勤務に係る手当等）を市独自の加算補助を実施することで、全国的にも数少ない24時間保育サービスの継続を促進しようとするもの。深夜の延長保育を行った保育士等へ支給した給与等のうち、深夜の延長保育時間帯の勤務に要した金額の2分の1に相当する額とし、350万円を上限とする。</p> <p>《参考1》よいこのもり第2幼保連携型認定こども園の運営費（夜間保育事業+延長保育事業） 平成26年度（新制度前）：24,926千円 平成27年度（新制度後）：21,647千円 差額：3,279千円</p> <p>《参考2》施設状況等 定員55名（1号15名、2・3号40名） 日・祝日休み</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,250	4,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 全国的にも数少ない24時間保育サービスの継続を促進する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 夜間保育事業を実施している法人（施設）に対し、新制度開始前の運営費レベルを確保するための加算補助を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 深夜労働世帯への適切な保育環境が確保でき、就労継続による自立した生活を促すことができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 深夜労働者世帯のような多様な働き方の世帯への保育の確保のみならず、児童等の衛生及び健康を確保し、児童の健全育成に寄与する。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助対象施設数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		夜間保育の実施時間	目標値	3,500.0	3,500.0	3,500.0	3,500.0
		実績値	1.0	1.0					実績値	3,898.0	3,834.0		
		目標値						夜間保育の利用児童数 （延べ利用人数）	目標値	2,000.0	2,000.0	2,700.0	2,700.0
		実績値							実績値	2,692.0	2,682.0		
		目標値							目標値				
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H29年度	～
事務事業名	保育士等確保・定着促進事業			会計区分	一般
予算事業名	保育士等確保・定着促進事業			短縮コード	11402
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供		
根拠法令等	宮崎市保育士等確保・定着促進事業補助金交付要綱				

## ①事業概要

課題・背景	待機児童解消に向けた取組みを強化するとともに、安定した幼児教育・保育サービスの提供を行うためには、保育士確保等に関する支援策の強化が必要不可欠となっている。
事業目的	県外からの保育士等資格所有者の移住を促進するとともに、潜在保育士の再就職の支援や深夜勤務を行っている保育士等の離職防止を図るなど保育士確保の支援を行う。
事業概要	<p><b>【事業概要】</b></p> <p>①転入（移住）保育士等への家賃補助（月額15,000円（上限）最長36箇月）</p> <p>②転入（移住）保育士等への転居費用補助（10万円を上限として補助（1回のみ））</p> <p>③深夜勤務を行う施設職員等の定着化支援補助（延長部分（夜10時以降）の勤務実績に基づき1日あたり1,000円又は2,000円の深夜勤務加算補助）</p> <p>④保育士等再チャレンジ支援補助【常勤】（月額15,000円（上限）最長36箇月）</p> <p>⑤保育士等再チャレンジ支援補助【非常勤】（月額7,500円（上限）最長36箇月）</p> <p>※保育士等には、保育教諭を含む。③については、雇用職員全てを対象。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	13,928	14,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	移住者の補助については廃止すること。また、保育士の不足数を確認のうえ事業の縮減を図ること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 県外からの保育士等資格所有者の移住を促進するとともに、潜在保育士の再就職の支援や深夜勤務を行っている保育士等の離職防止を図るなど保育士確保の支援を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 保育士等（県外移住者、深夜勤務職員、再就職希望の潜在保育士）が支援を活用し、就職及び定着する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・県外からも保育士が確保できる ・離職率の低下につながる ・保育の職から離れていた人材の掘り起しに繋がる				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・安定した保育士の確保により、在園児に向けた質の高い保育が提供できるようになる			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	転入（移住）保育士等への家賃補助	目標値	15.0	12.0	12.0	8.0		転入保育士数	目標値	24.0	17.0	17.0	17.0
		実績値	7.0	8.0					実績値	9.0	10.0		
	転入（移住）保育士等への転居費用補助	目標値	9.0	5.0	5.0	-		不足している保育士等職員数（保育所等の確保に関するアンケート結果）	目標値				
		実績値	2.0	2.0		-			実績値	262.0	194.0		
	再就職支援による潜在保育士の累計確保数	目標値	60.0	80.0	100.0	120.0		目標値					
実績値		41.0	89.0			実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H27年度	～	R6年度
事務事業名	保育教諭確保のための資格併有促進事業				会計区分	一般
予算事業名	保育教諭確保のための資格併有促進事業				短縮コード	10583
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×	
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供			
根拠法令等	幼稚園教諭免許状更新支援事業補助金交付要綱 等					

## ①事業概要

課題・背景	保育所と幼稚園の両方をあわせ持つ『幼保連携型認定こども園』においては、保育士資格（幼稚園免許状）のみならず、いずれの資格（免許）も保有していなければならない「保育教諭」の確保が課題となった。 ※2006年10月1日より新制度となる認定こども園制度がスタートしている。
事業目的	新制度において保育教諭となることが見込まれる者の資格取得を支援し、保育の質の確保を図る。
事業概要	<p>【対象】幼保連携型認定こども園及び幼保連携型認定こども園へ移行を予定している施設</p> <p>(1) 保育士資格取得支援事業（■保育対策総合支援事業費補助金 補助率：国1/2、中核市1/2） 対象施設に勤務する幼稚園教諭免許状を有するものが、資格取得の特例制度を活用し、保育士資格を取得するために要した養成校等の受講料等の補助を行う。 ①養成施設受講料等：経費の1/2（1人当たりにつき100千円を上限） ②代替保育士雇上費：1日当たり 7,210円</p> <p>(2) 幼稚園教諭免許状取得支援事業（■教育支援体制整備交付金 補助率：県(間接補助)1/2、中核市1/2） 対象施設に勤務する保育士資格を有するものが、免許取得の特例制度を活用し、幼稚園教諭免許状を取得するために要した大学等の受講料等の補助を行う。 ①養成施設受講料等：経費の1/2（1人当たりにつき100千円を上限） ②代替幼稚園教諭雇上費：1日当たり 7,000円 ③更新講習受講料等：経費の1/2（1人当たりにつき100千円を上限）※平成29年度より実施</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	985	1,730

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） 保育士資格及び幼稚園教諭免許状が必要な保育教諭に対し、必要な資格等の取得を促進する		2 目指すべき活動実績【活動指標】 ・保育士資格及び幼稚園教諭免許状の取得				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 現勤務職員を保育教諭として雇用継続へつなげる				4 事業が目指す最終的な成果 保育の質の確保を図ることができる				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	補助実施者数（幼稚園教諭免許状取得・更新）	目標値	35.0	31.0	31.0	31.0		幼保連携型認定こども園の資格併有率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	
		実績値	22.0	11.0					実績値	86.0	93.1			
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
	実績値						実績値							



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H11年度	～	なし
事務事業名	特別支援保育事業費補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	特別支援保育事業費補助事業			短縮コード	6700	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進			
根拠法令等	宮崎市特別支援保育事業実施要綱等					

## ①事業概要

課題・背景	<p>・平成27年度の新制度移行に伴い、公定価格（運営費）の加算も措置されたが、国においては、これとは別に従来自治体が行ってきた障がい児保育事業による補助制度は継続されることを想定している。これは、平成14年度まで国補助制度であったが、平成15年度より一般財源化し対象児童4人に保育士1人の配置が地方交付税算定対象となった。さらに平成19年度からは地方交付税の対象が児童2人に対し保育士1人の算定と拡充されている。さらに、地方交付税については、令和2年度より障がい児にかかる加配職員数により算定が行われている。</p> <p>・障がいのある児童の受け入れは、保育所だけでなく幼稚園等でも行われており、それらに対する補助制度との均衡・調整に留意する必要がある。</p>
事業目的	<p>私立認可保育所等において、障がいのある児童を受け入れる環境を整え、入所を希望する児童をより安全な環境で受け入れる。</p>
事業概要	<p>&lt;特別支援保育事業&gt;（市単補助）  <b>【対象】</b> 障がい児保育を実施する私立認可保育所等  <b>【手段】</b> 障がい児保育を実施する私立認可保育所等に事業費を補助する（市単独事業）                  特区分…75,000円（1人）×在園月数                  〈（特別児童扶養手当対象児・身障1,2級・療育A（重度））〉                  A区分…50,000円（1人）×在園月数                  〈身障3～5級（聴覚は6級まで）・療育B1（中度）・B2（軽度）・医師等に同程度と判定を受けた者（要診断書）〉                  B区分…10,000円（1人）×在園月数                  〈上記以外で軽度の障がい認められる場合〉</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	81,042	88,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 私立認可保育所等において、障がいのある児童を受け入れるために必要な経費（人件費等）を補助する		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 障がいのある児童を受け入れることができる				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 私立認可保育所等において、障がいのある児童を受け入れる施設数の確保・環境整備ができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 障がい児保育にかかる費用の補助を行うことにより、保育所等での障がいのある児童の受け入れを促進し児童福祉の充実を図る。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	特別支援児保育事業実施保育所数	目標値	65.0	65.0	65.0	65.0		特別支援児保育児童数	目標値	220.0	220.0	220.0	220.0
		実績値	52.0	67.0					実績値	204.0	214.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H21年度	～	なし
事務事業名	特別支援児受入促進事業			会計区分	一般	
予算事業名	特別支援児受入促進事業			短縮コード	6701	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用		
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進			
根拠法令等	宮崎市特別支援児受入促進事業実施要綱等					

## ①事業概要

課題・背景	特別な支援を要する児童（以下特別支援児）を養育する保護者の就労の多様化等により、認可保育所等における通常保育の中での特別支援保育が求められているが、主に、身体的な障がいがある児童の受入のために施設の軽微な改修等が必要となる場合がある。
事業目的	特別支援児を受入れるために必要となる軽微な改修及び設備等の整備を行い、特別支援児がより安全に過ごすことのできる環境を整える。
事業概要	<p>&lt;特別支援児受入促進事業&gt;</p> <p>【対象】特別支援児（特別児童扶養手当支給対象児）の保育を行う私立認可保育所等</p> <p>【手段】施設の軽微な改修及び設備の設置等にかかる費用の一部を補助する。 補助限度額は1施設当たり1,000,000円/年とする。</p> <p>【財源】保育対策総合支援事業費補助金 保育環境改善等事業 補助率 国 1/3 市 2/3</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,750	1,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H23年度	～	なし
事務事業名	私立幼稚園等特別支援教育・保育事業			会計区分	一般	
予算事業名	私立幼稚園等特別支援教育・保育事業			短縮コード	7987	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	×	
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供			
根拠法令等	宮崎市私立幼稚園等特別支援教育・保育事業補助金交付要綱					

## ①事業概要

課題・背景	障害のある児童が、幼稚園等において他の児童と集団生活を行うにあたって、必要な教諭や保育士等の確保が求められている。
事業目的	私立幼稚園等において、障がいのある児童を受け入れる環境を整え、入所を希望する児童をより安全な環境で受け入れる。
事業概要	<p>【対象】特別支援児教育・保育を実施する私立幼稚園等</p> <p>【手段】下記を基準に障害のある幼児の教育や保育に係る経費に対し、補助金の支給を行う。</p> <p>I @21,000（1人）×在園月数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別児童扶養手当支給対象児</li> <li>・身体障がい者手帳1級・2級以上</li> <li>・療育手帳A（重度）</li> </ul> <p>II @9,000（1人）×在園月数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体障がい者手帳3～5級以上（聴覚障がいの場合は3～6級以上）</li> <li>・療育手帳B1（中度）、B2（軽度）</li> <li>・身体障がい者手帳又は療育手帳は所持していないが、児童相談所または身体障がい者福祉法第15条に基づいて指定された医師等において上記と同程度の判定を受けた場合（要診断書）</li> </ul> <p>III @10,000（1人）×在園月数 【市のみ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記以外で軽度の障がい認められる場合（要診断書）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,372	8,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 市内に設置された私立幼稚園、学校法人立の認定こども園において、障がいのある児童を受け入れるために必要な経費（人件費等）を補助する		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 障がいのある児童を受け入れることができる		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 私立幼稚園等において、障がいのある児童を受け入れる施設数の確保・環境整備ができる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 宮崎市内に設置された私立幼稚園、学校法人立の認定こども園における障がいのある幼児の教育内容の充実を図る。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	特別支援教育・保育補助金支給幼稚園数	目標値	24.0	24.0	24.0	24.0	
		実績値	18.0	18.0			
		目標値					
		実績値					
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	特別支援教育保育児童数	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	
		実績値	55.0	58.0			
		目標値					
		実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H29年度	～	R5年度
事務事業名	保育士等確保のための処遇改善補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	保育士等確保のための処遇改善補助事業			短縮コード	11405	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×	
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供			
根拠法令等	宮崎市保育士等確保のための処遇改善補助事業補助金交付要綱等					

## ①事業概要

課題・背景	<p>〈平成30年度〉市が委託する病児施設に勤務する保育士及等も補助対象とし追加。          〈平成31年度〉国の給付事務における処遇改善加算の考え方を参考に、小学校教諭、養護教諭、市長が認める者を補助対象として追加。          保育士の休暇取得等の勤務条件の安定からも、あらたな保育士の確保と離職防止のための賃金水準の維持は今後も必要である。          保育士の処遇は、国の施策である施設型給付費の処遇改善等加算Ⅰ、Ⅱで人事院勧告に伴い、一部改善傾向にあるため、他市の状況等を調査し、施設型給付費等と本事業のバランスをみる必要がある。</p>
事業目的	各保育士の賃金の上乗せに対して補助を行うことで処遇の改善を図り、就労定着に繋げるものである。
事業概要	<p><b>【対象】</b>          教育・保育施設（私立認可保育所、幼保連携型認定こども園、幼稚園型認定こども園等）に勤める常勤の保育士、保育教諭、看護師、准看護師、保健師、小学校教諭、養護教諭及び市長が認める者（以下保育士等）</p> <p><b>【手段】</b>          教育・保育施設に勤める保育士等1人当たり          月額最大5,000円（内訳、基本分3,000円、加算分最大2,000円）          を施設において支給するのに対し、市が          月額最大4,000円（内訳、基本分3,000円、加算分の半額）          を施設に補助する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	106,163	114,125

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	市単独上乗せ補助の縮減について引き続き検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 保育士等に給与の上乗せ補助を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 保育士の賃金が改善される。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 保育士の人材の確保、雇用の安定が図られ、児童の保育環境の質が向上する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 教育・保育施設に勤務する常勤の保育士等の処遇改善及び安定的な確保を図る。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助対象施設数	目標値	161.0	161.0	161.0	160.0		教育・保育施設に勤める常勤保育士等の延べ人数 (補助対象保育士等×在籍月数の合計)	目標値	29,364.0	27,816.0	28,008.0	28,008.0
		実績値	159.0	160.0					実績値	26,639.0	26,730.0		
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
	実績値					実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H元年度	～	なし
事務事業名	地域活動事業費補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	地域活動事業費補助事業			短縮コード	6699	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×	
	主要施策	5	子どもの居場所の確保			
根拠法令等	宮崎市保育所等地域活動事業実施要項					

## ①事業概要

課題・背景	地域の連帯感の希薄化が問題化されている中、私立認可保育所等が子育て支援の拠点として大きな役割を担っている。また、小学生の受入れ事業の延べ利用者数は、自主事業も含めて増加傾向にあり、利用者のニーズも高まっている。 なお、生涯学習課が実施する類似事業（児童クラブ）の補完事業として、待機児童発生時の施策としても必要性が高い。
事業目的	保育所等の多機能化により、幅広い子育て支援活動が推進され保護者の就労支援機能が拡充される。また、保幼小連携の観点からも小学生と入所児童との交流により、児童のより幅のある発達・発育も促される。
事業概要	<p>【対象】小学生の放課後の受入を行う私立認可保育所等</p> <p>【手段】保育所等での、小学生の受入事業に係る経費の一部を補助する。</p> <p>【補助内容】 放課後に小学校1年生から6年生の児童の受入れをし、適切な処遇、安全の確保等を図る私立認可保育所等に対して事業費の補助をする。</p> <p>◎補助基準額：500,000円（年額）（5人以上） 200,000円（年額）（3人以上5人未満）</p> <p>◎補助要件：原則として継続的な事業実施（延べ利用児童数が1日平均3名以上）を要件とし、入所児童の保育に支障のない範囲において実施するものとする。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	11,400	11,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	児童クラブ事業との統合の可能性について1、2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 小学生の放課後の受入れを行う保育所等に対し、事業費の一部を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 受入れ時の適切な処遇や安全が確保できる環境を整備することができる。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 保育所の専門的機能を利用した地域の子育て支援の施設としての活動が促進される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 私立認可保育所の多機能化を図り、地域の需要に応じた幅広い子育て支援活動を推進する。</p>																																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標 補助対象保育所数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">25.0</td> <td style="text-align: center;">25.0</td> <td style="text-align: center;">25.0</td> <td style="text-align: center;">25.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">22.0</td> <td style="text-align: center;">21.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標 補助対象保育所数	目標値	25.0	25.0	25.0	25.0	実績値	22.0	21.0				目標値						実績値						目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標 延べ利用児童数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">90,000.0</td> <td style="text-align: center;">90,000.0</td> <td style="text-align: center;">90,000.0</td> <td style="text-align: center;">90,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">70,269.0</td> <td style="text-align: center;">70,455.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標 延べ利用児童数	目標値	90,000.0	90,000.0	90,000.0	90,000.0	実績値	70,269.0	70,455.0				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
活動指標 補助対象保育所数	目標値	25.0	25.0	25.0	25.0																																																																														
	実績値	22.0	21.0																																																																																
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
成果指標 延べ利用児童数	目標値	90,000.0	90,000.0	90,000.0	90,000.0																																																																														
	実績値	70,269.0	70,455.0																																																																																
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	平成27年	～	なし
事務事業名	一時預かり事業（幼稚園型）補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	一時預かり事業（幼稚園型）補助事業			短縮コード	10577	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×	
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供			
根拠法令等	子ども・子育て支援法					

## ①事業概要

課題・背景	幼稚園及び認定こども園において、通常の教育時間を超える預かりが必要とされている。 また、令和元年10月から開始した幼児教育・保育無償化制度により、利用者の増加傾向がある。
事業目的	幼稚園等において教育時間を超える在園児の長時間預かりを行うことにより、保護者の就労支援や児童福祉の増進を図る。
事業概要	<p>【対象者】 1号（幼児教育）認定の児童</p> <p>【手段】 教育時間の前後において、対象児童を預かる施設に対し、以下の補助金単価と実支出額の低い方の額を補助する。</p> <p>1 補助基本単価 （1）在籍園児 基本分（児童1人当たり日額） ①平日：400円 ②長期休業（8時間未満）：400円 ③長期休業（8時間超）：800円 ④休日：800円 ※延べ利用児童数2,000人未満の場合の平日単価：（基準額1,600千円／延べ利用児童数）-400円 ※利用時間数に応じて長時間加算あり。</p> <p>（2）非在園児 基本分800円 （3）特別支援児 基本分4,000円</p> <p>2 就労支援型施設加算：1,383,200円（1施設あたり）</p> <p>3 保育体制充実加算：1施設あたり2,892,400円、1,446,200円 ※R5年度より加算追加を実施</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	138,646	150,630

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 在園児の教育時間を超える預かりを行う幼稚園等に対し、事業費の一部を補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 在園児の教育時間を超える預かりを支援する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 教育時間を超える預かりを利用する児童が増加する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 保護者の就労支援や児童福祉の増進につながる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	施設数（補助事業）	目標値	63.0	64.0	66.0	67.0		延べ利用児童数（子ども子育て支援プラン）	目標値	355,073.0	379,447.0	404,519.0	444,967.0
		実績値	63.0	64.0					実績値	362,689.0	369,417.0		
	施設数（自主事業）	目標値	22.0	21.0	19.0	18.0			目標値				
		実績値	22.0	21.0					実績値				
	保育体制充実加算により、確保可能な受入児童数（延べ人数）	目標値				41,250.0			目標値				
実績値							実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H27年度	～	なし
事務事業名	一時預かり事業費補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	一時預かり事業費補助事業			短縮コード	10578	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供			
根拠法令等	子ども・子育て支援法					

## ①事業概要

課題・背景	保護者の多様な就労形態への対応や慣らし保育環境の充実、育児ストレスの解消のため、保育所等における一時的な保育に対する需要が高まっている。また、幼児教育保育無償化制度の開始により、利用者の増加が見込まれている。																
事業目的	保育所、認定こども園、幼稚園及び地域型保育において一時的に保育が必要な児童を保育することにより、子育て支援の充実や児童福祉の増進を図る。																
事業概要	<p>【対象者】 原則保育所、認定こども園、幼稚園、地域型保育事業所に入所していない児童</p> <p>【手段】 上記対象児童の保護者が、就労や冠婚葬祭等の都合、育児ストレス等の解消を目的に、一時的に預ける場合、一時預かり事業を実施する施設に対し、以下の補助基準額と実支出額とを比べて少ない方の額を補助</p> <p>1 年間延べ利用児童数の区分による補助基準単価（保育従事者がすべて保育士等の場合）</p> <table border="1"> <tr><td>2,679,000円</td><td>(300人未満)</td></tr> <tr><td>3,024,000円</td><td>(300人以上 900人未満)</td></tr> <tr><td>3,240,000円</td><td>(900人以上 1,500人未満)</td></tr> <tr><td>4,680,000円</td><td>(1,500人以上 2,100人未満)</td></tr> <tr><td>6,120,000円</td><td>(2,100人以上 2,700人未満)</td></tr> <tr><td>7,560,000円</td><td>(2,700人以上 3,300人未満)</td></tr> <tr><td>9,000,000円</td><td>(3,300人以上 3,900人未満)</td></tr> <tr><td>10,440,000円</td><td>(3,900人以上 4,500人未満)</td></tr> </table> <p>※4,500人以上の場合は別途協議 ※保育従事者の配置が上記以外の場合、補助基準単価は別額で設定されている</p> <p>2 基幹型施設加算額（1施設当たり） 1,150,000円加算</p>	2,679,000円	(300人未満)	3,024,000円	(300人以上 900人未満)	3,240,000円	(900人以上 1,500人未満)	4,680,000円	(1,500人以上 2,100人未満)	6,120,000円	(2,100人以上 2,700人未満)	7,560,000円	(2,700人以上 3,300人未満)	9,000,000円	(3,300人以上 3,900人未満)	10,440,000円	(3,900人以上 4,500人未満)
2,679,000円	(300人未満)																
3,024,000円	(300人以上 900人未満)																
3,240,000円	(900人以上 1,500人未満)																
4,680,000円	(1,500人以上 2,100人未満)																
6,120,000円	(2,100人以上 2,700人未満)																
7,560,000円	(2,700人以上 3,300人未満)																
9,000,000円	(3,300人以上 3,900人未満)																
10,440,000円	(3,900人以上 4,500人未満)																

	前年度	現年度
総事業費（千円）	175,578	212,630

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 一時預かり事業を実施する保育所等に対し、事業費の一部を補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 一時的に保育が必要な児童の預かりを支援する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 一時預かりを利用する児童が増加する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 保護者の就労支援や児童福祉の増進につながる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	施設数（補助事業）	目標値	83.0	86.0	90.0	93.0		延べ利用児童数（子ども・子育て支援プラン）	目標値	17,574.0	19,546.0	16,258.0	14,828.0
		実績値	77.0	76.0					実績値	8,036.0	6,817.0		
	施設数（自主事業）	目標値	30.0	38.0	50.0	60.0			目標値				
		実績値	36.0	48.0					実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H27年度	～	なし
事務事業名	実費徴収に係る補足給付を行う事業			会計区分	一般	
予算事業名	実費徴収に係る補足給付を行う事業			短縮コード	10756	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×	
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供			
根拠法令等	子ども・子育て支援法					

## ①事業概要

課題・背景	平成27年度から子ども・子育て支援新制度がスタートし、子ども・子育て支援法第59条により市町村は地域子ども・子育て支援事業に取り組むこととされている。本事業は地域子ども・子育て支援事業の一つであり、本市の子ども・子育て支援プランによって、平成27年度から取り組むこととしている。
事業目的	保護者の世帯所得等の状況を勘案し、教育・保育に要する保護者が負担すべき費用の一部を補助し、保護者の負担軽減を図る。
事業概要	<p>教育・保育給付認定保護者の生活保護世帯および施設等利用給付認定保護者の低所得世帯と多子世帯について、施設に支払った費用の一部を補助する。</p> <p>①教育・保育給付認定保護者に対する日用品・文房具に要する費用の給付 低所得者で生計が困難である教育・保育給付認定保護者の子どもが、特定教育・保育、特別利用保育の提供を受けた場合において、当該保護者が支払うべき実費徴収額に対して、市がその一部の給付を行う。 【対象者】特定教育・保育施設を利用している生活保護世帯等 ※保育料第1階層のすべての認定子ども 【給付上限】月額4,500円</p> <p>②施設等利用給付認定保護者に対する副食材料費に要する費用の給付 施設等利用給付認定保護者にかかる施設等利用給付認定子どもが、特定子ども・子育て支援を受けた場合において、当該保護者が支払うべき食事の提供（副食の提供に限る。）にかかる実費徴収に対して、市がその一部の給付を行う。 【対象者】新制度未移行幼稚園を利用している低所得世帯及び多子世帯 ※満3歳以上の子どものみ 【給付上限】月額2,500円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,516	2,800

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 保護者の世帯所得等の状況を勘案し、教育・保育に要する保護者が負担すべき費用の一部を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 保護者の世帯所得等の状況に応じ、対象者すべてに日用品などの費用や副食材料費の一部を補助する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 低所得世帯や多子世帯の子育てに係る経済的負担の軽減が図られる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 世帯の所得に関係なく子どもが等しく教育・保育を受けることができる。</p>																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>教育・保育給付認定保護者に対する日用品・文房具に要する費用の補助人数(人)</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 102.0</td> <td>95.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施設等利用給付認定保護者に対する副食材料費に要する費用の補助人数(人)</td> <td>目標値 50.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 48.0</td> <td>15.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	教育・保育給付認定保護者に対する日用品・文房具に要する費用の補助人数(人)	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0		実績値 102.0	95.0			施設等利用給付認定保護者に対する副食材料費に要する費用の補助人数(人)	目標値 50.0	20.0	20.0	20.0	実績値 48.0	15.0				目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	目標値					実績値					目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																											
活動指標	教育・保育給付認定保護者に対する日用品・文房具に要する費用の補助人数(人)	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																											
		実績値 102.0	95.0																																																													
	施設等利用給付認定保護者に対する副食材料費に要する費用の補助人数(人)	目標値 50.0	20.0	20.0	20.0																																																											
		実績値 48.0	15.0																																																													
	目標値																																																															
	実績値																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																											
成果指標	目標値																																																															
	実績値																																																															
	目標値																																																															
	実績値																																																															



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H27年度	～	なし
事務事業名	病児保育事業			会計区分	一般	
予算事業名	病児保育事業			短縮コード	10960	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×	
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供			
根拠法令等	子ども・子育て支援法					

## ①事業概要

課題・背景	保護者が就労している等の世帯においては、子どもが病気にかかり集団保育が困難である場合において自宅での保育が困難な状況にあることが多い。そのような場合における子どもの預かりについて、必要性が高まっている。		
事業目的	病気回復期に至らない児童や病気回復期の児童を持つ保護者の子育てと就労の両立を支援する。		
事業概要	<p>保護者が就労している場合等において、子どもが病気であって集団保育や自宅での保育が困難な場合に、看護師や保育士がいる病院・保育所等において連続して1週間を限度に当該児童の一時的な預かりを行う。本事業は、下記実施施設に委託して行う。</p> <p><b>【対象】</b> 小学校6年生までの児童のうち病気回復期に至らない児童（病児）又は病気回復期の児童（病後児）</p> <p><b>【実施施設】</b> 病児保育 3か所、病後児保育 3か所 計 6か所11,762,000円（600人以上700人未満）</p> <p><b>【委託料】</b></p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病児対応型（抜粋）</li> <li>8,031,000円（50人以上100人未満）</li> <li>8,531,000円（100人以上200人未満）</li> <li>10,031,000円（200人以上300人未満）</li> <li>11,031,000円（300人以上400人未満）</li> <li>12,031,000円（400人以上500人未満）</li> <li>13,031,000円（500人以上600人未満）</li> <li>14,031,000円（600人以上700人未満）</li> <li>※以下略</li> </ul> </td> <td style="width: 50%; border: none;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病後児対応型（抜粋）</li> <li>6,482,000円（50人以上100人未満）</li> <li>6,592,000円（100人以上200人未満）</li> <li>8,002,000円（200人以上300人未満）</li> <li>8,942,000円（300人以上400人未満）</li> <li>9,882,000円（400人以上500人未満）</li> <li>10,822,000円（500人以上600人未満）</li> <li>11,762,000円（600人以上700人未満）</li> <li>※以下略</li> </ul> </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病児対応型（抜粋）</li> <li>8,031,000円（50人以上100人未満）</li> <li>8,531,000円（100人以上200人未満）</li> <li>10,031,000円（200人以上300人未満）</li> <li>11,031,000円（300人以上400人未満）</li> <li>12,031,000円（400人以上500人未満）</li> <li>13,031,000円（500人以上600人未満）</li> <li>14,031,000円（600人以上700人未満）</li> <li>※以下略</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病後児対応型（抜粋）</li> <li>6,482,000円（50人以上100人未満）</li> <li>6,592,000円（100人以上200人未満）</li> <li>8,002,000円（200人以上300人未満）</li> <li>8,942,000円（300人以上400人未満）</li> <li>9,882,000円（400人以上500人未満）</li> <li>10,822,000円（500人以上600人未満）</li> <li>11,762,000円（600人以上700人未満）</li> <li>※以下略</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・病児対応型（抜粋）</li> <li>8,031,000円（50人以上100人未満）</li> <li>8,531,000円（100人以上200人未満）</li> <li>10,031,000円（200人以上300人未満）</li> <li>11,031,000円（300人以上400人未満）</li> <li>12,031,000円（400人以上500人未満）</li> <li>13,031,000円（500人以上600人未満）</li> <li>14,031,000円（600人以上700人未満）</li> <li>※以下略</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病後児対応型（抜粋）</li> <li>6,482,000円（50人以上100人未満）</li> <li>6,592,000円（100人以上200人未満）</li> <li>8,002,000円（200人以上300人未満）</li> <li>8,942,000円（300人以上400人未満）</li> <li>9,882,000円（400人以上500人未満）</li> <li>10,822,000円（500人以上600人未満）</li> <li>11,762,000円（600人以上700人未満）</li> <li>※以下略</li> </ul>		

	前年度	現年度
総事業費（千円）	64,041	76,100

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 病気回復期に至らない児童や病気回復期の児童（小学校6年生まで）の預かりを実施する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 病院、保育所等の施設に委託して事業を実施する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 看護師や保育士がいる専用施設で預かりを行うことにより、保護者が安心して児童を預けることができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 保護者が子育てと就労の両立を図ることができる。
--	---	---	--

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		病児保育事業委託施設数（か所）	目標値	6.0	6.0	6.0
		実績値	6.0	6.0		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		延べ利用児童数（人） （子ども・子育て支援プラン）	目標値	3,102.0	3,064.0	3,022.0
		実績値	1,550.0	2,163.0		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129200000 子ども未来部 保育幼稚園課		事業期間	H10年度	～	なし
事務事業名	延長保育事業			会計区分	一般	
予算事業名	延長保育事業			短縮コード	12410	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X活用	×	
	主要施策	3	幼児教育・保育サービスの提供			
根拠法令等	子ども・子育て支援法					

## ①事業概要

課題・背景	保護者の就労形態の多様化や長時間化により、私立認可保育所等における保育時間の前後における預かり時間延長の需要が高まっている。																																																
事業目的	保育時間の前後において、子どもを預かり、保育サービスの充実や保護者の就労支援、児童福祉の増進につなげる。																																																
事業概要	<p>延長保育事業を実施する私立保育所、認定こども園、小規模保育及び事業所内保育に対し事業費の一部を補助する。補助額（補助基準額）は、国基準を元に、延長時間区分や平均対象児童数により以下の通り区分されている。</p> <p>○短時間認定</p> <table border="1"> <tr> <td>保育所等</td> <td>1時間：18,800円</td> <td>2時間：37,600円</td> <td>3時間：56,400円</td> </tr> <tr> <td>小規模保育A型</td> <td>1時間：13,100円</td> <td>2時間：26,200円</td> <td>3時間：39,300円</td> </tr> <tr> <td>事業所内保育</td> <td>1時間：12,100円</td> <td>2時間：24,200円</td> <td>3時間：36,300円</td> </tr> </table> <p>○標準時間認定</p> <table border="1"> <tr> <td>保育所等</td> <td>30分（1人以上）：300,000円</td> <td>1時間（6人以上）：1,667,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2～3時間（3人以上）：2,640,000円</td> <td>4～5時間（3人以上）：5,510,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6時間以上（3人以上）：6,485,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小規模保育A型</td> <td>30分（1人以上）：300,000円</td> <td>1時間（6人以上）：1,338,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2～3時間（3人以上）：1,662,000円</td> <td>4～5時間（3人以上）：4,246,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6時間以上（3人以上）：4,934,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業所内保育</td> <td>30分（1人以上）：276,000円</td> <td>1時間（6人以上）：1,533,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2～3時間（3人以上）：2,428,000円</td> <td>4～5時間（3人以上）：5,069,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6時間以上（3人以上）：5,966,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>夜間保育所（夜10時以降）</td> <td>30分（1人以上）：300,000円</td> <td>1時間（6人以上）：1,895,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2～3時間（3人以上）：2,868,000円</td> <td>4～5時間（3人以上）：5,624,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6時間以上（3人以上）：6,485,000円</td> <td></td> </tr> </table>	保育所等	1時間：18,800円	2時間：37,600円	3時間：56,400円	小規模保育A型	1時間：13,100円	2時間：26,200円	3時間：39,300円	事業所内保育	1時間：12,100円	2時間：24,200円	3時間：36,300円	保育所等	30分（1人以上）：300,000円	1時間（6人以上）：1,667,000円		2～3時間（3人以上）：2,640,000円	4～5時間（3人以上）：5,510,000円		6時間以上（3人以上）：6,485,000円		小規模保育A型	30分（1人以上）：300,000円	1時間（6人以上）：1,338,000円		2～3時間（3人以上）：1,662,000円	4～5時間（3人以上）：4,246,000円		6時間以上（3人以上）：4,934,000円		事業所内保育	30分（1人以上）：276,000円	1時間（6人以上）：1,533,000円		2～3時間（3人以上）：2,428,000円	4～5時間（3人以上）：5,069,000円		6時間以上（3人以上）：5,966,000円		夜間保育所（夜10時以降）	30分（1人以上）：300,000円	1時間（6人以上）：1,895,000円		2～3時間（3人以上）：2,868,000円	4～5時間（3人以上）：5,624,000円		6時間以上（3人以上）：6,485,000円	
保育所等	1時間：18,800円	2時間：37,600円	3時間：56,400円																																														
小規模保育A型	1時間：13,100円	2時間：26,200円	3時間：39,300円																																														
事業所内保育	1時間：12,100円	2時間：24,200円	3時間：36,300円																																														
保育所等	30分（1人以上）：300,000円	1時間（6人以上）：1,667,000円																																															
	2～3時間（3人以上）：2,640,000円	4～5時間（3人以上）：5,510,000円																																															
	6時間以上（3人以上）：6,485,000円																																																
小規模保育A型	30分（1人以上）：300,000円	1時間（6人以上）：1,338,000円																																															
	2～3時間（3人以上）：1,662,000円	4～5時間（3人以上）：4,246,000円																																															
	6時間以上（3人以上）：4,934,000円																																																
事業所内保育	30分（1人以上）：276,000円	1時間（6人以上）：1,533,000円																																															
	2～3時間（3人以上）：2,428,000円	4～5時間（3人以上）：5,069,000円																																															
	6時間以上（3人以上）：5,966,000円																																																
夜間保育所（夜10時以降）	30分（1人以上）：300,000円	1時間（6人以上）：1,895,000円																																															
	2～3時間（3人以上）：2,868,000円	4～5時間（3人以上）：5,624,000円																																															
	6時間以上（3人以上）：6,485,000円																																																

	前年度	現年度
総事業費（千円）	72,244	85,630

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 延長保育事業を実施する保育所等に対し、事業費の一部を補助する。</p>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 保育所等を利用する児童に対し、通常の利用日及び利用時間帯以外に、引き続き保育を実施する。</p>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 担当職員の確保や安心して事業を実施できる環境を整備することができる。</p>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 保育サービスの充実や保護者の就労支援、児童福祉の増進につながる。</p>
活動指標		成果指標				
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助事業実施施設数	目標値	116.0	116.0	116.0	116.0
		実績値	105.0	105.0		
	自主事業実施施設数	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0
		実績値	17.0	29.0		
		目標値				
		実績値				
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	月あたり実利用児童数（子ども・子育て支援プラン）	目標値	2,300.0	2,300.0	2,300.0	2,300.0
		実績値	1,752.0	1,511.0		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課			事業期間	R1年度	～	
事務事業名	宮崎市総合発達支援センター備品更新・施設改善事業				会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市総合発達支援センター備品更新・施設改善事業				短縮コード	11913	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」		D X 活用		
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実				
根拠法令等							

## ①事業概要

課題・背景	開設後19年以上が経過しており、医療機器等の備品が老朽化し、使用不能や故障が多い状態となっている。令和元年度から年次計画的な更新を実施。令和2年度からは、高額医療機器におけるリース導入により費用の平準化を行っている。今後も、継続して更新等を行うことで、利用者の安全性の確保や、より良いサービスの提供を目指す。
事業目的	受け入れ施設を充実させ、利用者に対し、安全で適切なサービスを実施する。
事業概要	<p>【令和4年度実施事業】</p> <p>【委託料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>空調設備設計委託料 7,098千円 → 空調設備改修工事 65,000千円（令和5年度実施予定）</li> </ul> <p>【施設修繕費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>非常灯改修 481千円</li> <li>緊急修繕 1,000千円</li> </ul> <p>【使用料・賃借料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>X線装置賃借 1,747千円</li> <li>脳波計 852千円</li> <li>スチームオープン 484千円</li> <li>食器洗浄機 270千円</li> </ul> <p>【備品購入費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巧技台 200千円</li> <li>体重計（車椅子乗車用） 506千円</li> <li>業務用洗濯機・乾燥機（2台） 558千円</li> <li>医療・介護用ベッド（1台） 204千円</li> <li>食器消毒保管庫 748千円</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,139	14,950

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
	実績値					実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H23年度	～	なし
事務事業名	子ども医療費助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	子ども医療費助成事業			短縮コード	12247, 12305	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市子ども医療費助成に関する条例、宮崎市子ども医療費助成に関する条例施行規則			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	県単事業として昭和49年から事業開始して以来、対象年齢の拡大や自己負担額の見直し、現物給付化など制度改正を経て現在に至る。直近では、令和2年4月から市単独事業として、助成対象を小中学生に拡大した。
事業目的	医療費（保険診療自己負担分）を助成し、受診しやすい環境を整備することで、早期受診による重篤化の予防を図るとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。
事業概要	宮崎市に住所を有し、健康保険に加入している中学3年までの子どもを対象とし、受給資格証を交付する。医療機関窓口での保険診療自己負担分を未就学児は無料、小中学生は入院・調剤を無料、通院を1医療機関あたり月額200円とする。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,537,848	1,580,100

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 中学3年生までを対象とした医療費の助成 ・未就学児 完全無料 ・小中学生 一部自己負担あり	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 申請を受け付け、資格証を交付する	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・子育て世帯の経済的負担が軽減される ・子どもが早期に受診でき、重篤化の予防が図られる	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 子どもを産み育てやすい環境が整い、子どもの健康が維持される																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>受給資格者数</td> <td>目標値 50,500</td> <td>53,100</td> <td>52,700</td> <td>52,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 53,573</td> <td>53,404</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>助成件数（レセプト数）</td> <td>目標値 863,000</td> <td>854,959</td> <td>843,200</td> <td>836,800</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 661,205</td> <td>777,452</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>適正受診に関する広報</td> <td>目標値 1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	受給資格者数	目標値 50,500	53,100	52,700	52,300		実績値 53,573	53,404				助成件数（レセプト数）	目標値 863,000	854,959	843,200	836,800		実績値 661,205	777,452				適正受診に関する広報	目標値 1	1	1	1		実績値 1	1			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>市民意識調査により、子育て世帯の経済的負担軽減につながっていると回答する人の割合(%)</td> <td>目標値 80.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 82.6</td> <td>80.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>市民意識調査により、子どもが早期受診できる環境が整っていると答える人の割合(%)</td> <td>目標値 80.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 78.8</td> <td>78.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	市民意識調査により、子育て世帯の経済的負担軽減につながっていると回答する人の割合(%)	目標値 80.0	80.0	80.0	80.0		実績値 82.6	80.1				市民意識調査により、子どもが早期受診できる環境が整っていると答える人の割合(%)	目標値 80.0	80.0	80.0	80.0		実績値 78.8	78.5					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	受給資格者数	目標値 50,500	53,100	52,700	52,300																																																																										
		実績値 53,573	53,404																																																																												
	助成件数（レセプト数）	目標値 863,000	854,959	843,200	836,800																																																																										
		実績値 661,205	777,452																																																																												
	適正受診に関する広報	目標値 1	1	1	1																																																																										
		実績値 1	1																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	市民意識調査により、子育て世帯の経済的負担軽減につながっていると回答する人の割合(%)	目標値 80.0	80.0	80.0	80.0																																																																										
		実績値 82.6	80.1																																																																												
	市民意識調査により、子どもが早期受診できる環境が整っていると答える人の割合(%)	目標値 80.0	80.0	80.0	80.0																																																																										
		実績値 78.8	78.5																																																																												
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H9年度	～	なし
事務事業名	妊婦健康診査事業			会計区分	一般	
予算事業名	妊婦健康診査事業			短縮コード	06796	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	1	結婚サポートや出産ケアの充実	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法第13条、成育基本法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>子どもを安心して産み育てることができるよう、妊娠期からの支援により経済的負担を解消することが求められている。</p> <p>現在、全14回の公費補助の妊婦健診のうち6回を無料としているが、平成29年度以降毎年、宮崎県産婦人科医学会より、残り8回の自己負担分(1,500円/回)を軽減(無料化)するよう要望が出されている。</p>
事業目的	<p>妊娠中の疾病等の早期発見、早期援助につながることで、安心・安全な出産を目指し、少子化対策の推進を図る。</p>
事業概要	<p>&lt;妊婦健康診査&gt;宮崎市に住民登録のある妊婦（健康診査受診時）</p> <p>○委託先：宮崎県医師会、宮崎大学医学部附属病院、各助産院（平成29年度より5施設）</p> <p>○方法：妊娠届出時に交付された妊婦健康診査助成券を各医療機関に提出し、受診する。</p> <p>○自己負担：1～14回目助成券に示される検査項目について助成有り。助成の検査のうち月あたりの負担が1,500円(8回)と、無料(6回)になるよう設定。令和元年度より非課税世帯または生活保護世帯の妊婦については14回全て無料としている。</p> <p>○検査内容：尿検査、血液型検査、血色素検査、梅毒検査、血糖検査、B型肝炎抗原検査、C型肝炎抗体検査、風疹ウイルス抗体検査、HTLV-1抗体検査、HIV抗体検査、胎児発育検査(超音波等)、クラミジア抗原検査、B群溶血性レンサ球菌検査、子宮頸がん検査</p> <p>&lt;県外受診分&gt;宮崎市に住民登録のある、県外で健診受診した妊婦（健康診査受診時）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外で受診した妊婦健康診査の費用の一部について、助成券相応の補助をする。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	280,694	291,430

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・宮崎市に住民登録のある妊婦に対して、各医療機関及び県外受診分について助成を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・妊婦に対して助成券を発行し、受診を呼びかける。 ・県外受診分に対して、助成券相応の償還払をする。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・妊婦が自身と胎児の健康状態を把握し、自己管理できる。 ・妊婦が安心して里帰り出産ができる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・妊娠中の疾病の早期発見、早期援助につながることで、妊婦が安心して出産できる環境が整備され、少子化が改善される。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	助成券の発行数(人) (妊娠届出数+再交付数(転入妊婦、紛失妊婦等))	目標値	3,500	3,300	3,200	3,200		妊婦健康診査受診率(%) (1回目受診者数÷妊娠届出者数)	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	3,303	3,060					実績値	99.0	99.2		
	県外受診者数(人)	目標値	230	200	200	200		県外補助件数(件)	目標値	1,180	980	900	900
		実績値	182	162					実績値	863	812		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H26年度	～	なし
事務事業名	小児慢性特定疾病支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	小児慢性特定疾病支援事業			短縮コード	10492/10493	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	4	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実	公民連携	×	
根拠法令等	児童福祉法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	児童福祉法の改正（H27.1.1～）により、従来の小児慢性特定疾患治療研究事業が見直され、医療費助成に加え、相談支援、関係機関との連絡調整その他自立に資する事業を実施し対象児童等の健全育成及び自立促進を図りながら、移行期支援へとつなげていく体制を構築するよう示された。 現在、本市の自立支援業務は兼任1人で行っており、厚生労働省から示された事業に着手できていない状況にある。
事業目的	慢性的な疾病を抱える児童とその家族の医療費負担を軽減し、相談体制を強化することで保護者の精神的負担の軽減を図る。
事業概要	<p>対象：慢性疾患を抱える児童とその家族</p> <p>手段：①医療費の助成 慢性疾患に係る医療費の自己負担分を一部助成又は全額助成する。</p> <p>②相談支援事業（必須事業） 自立支援員を配置し、児童及びその家族の相談に応じ、情報提供や助言等を行う。 自立支援員 兼任1人→専任1人、兼任1人</p> <p>③相互支援事業（任意事業） 患者と家族に向けた講演会・交流会の開催（4回/年）</p> <p>④宮崎市慢性疾患児童地域支援協議会の開催・運営（1回/年→2回/年） 地域の課題を抽出し、解決に向けた取り組みを検討し、実施する。</p> <p>【見直しの内容】 ・宮崎市慢性疾患児童地域支援協議会は1回/年開催し、地域の課題について協議は行っているものの、課題解決に向けての対策を検討するに至らない。本来の役割である課題の抽出、対策の検討、実施をするには、開催回数を増やし、より密に議論を行う必要がある。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	205,839	191,330

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・医療費の助成 ・個別相談への対応 ・相談しやすい環境を整備する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・各関係機関と連携を取り、医療費助成の手続きをスムーズに行う。 ・相互支援交流会の開催 ・宮崎市慢性疾患児童地域支援協議会の開催				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・適切な療養が確保され、患者とその家族に必要な支援が行き渡る。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・患者とその家族の経済的負担及び精神的負担が軽減される。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	小児慢性特定疾病審査会の開催数		目標値	12	12	12		12	2か月以内の審査結果通知の発送割合（%）		目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績値	12	12				実績値		100.0	100.0			
	相互交流会の開催数		目標値	4	4	4		4	個別相談対応件数（延べ）		目標値	500	500	500	500
			実績値	4	4				実績値		413	180			
	宮崎市慢性疾患児童地域支援協議会開催回数		目標値	1	1	1		2	相互交流会の参加者数（延べ）		目標値	60	60	60	60
		実績値	0	1			実績値		50	42					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	S23年度	～	なし
事務事業名	乳幼児等定期予防接種事業			会計区分	一般	
予算事業名	乳幼児等定期予防接種事業			短縮コード	08878 09012	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	予防接種法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>予防接種法に基づき、定期予防接種を個別医療機関にて実施。県内広域化（平成15年度）や里帰り出産等のため県外で行なった予防接種費用の償還払い（平成27年度）により、さらに接種しやすい環境になった。近年、ワクチンの定期化が相次いでおり、直近では、令和2年10月からロタウイルスワクチンが定期の予防接種として追加された。これにより、ワクチンギャップは解消されつつある。 ※ワクチンギャップ…外国では定期接種化されているワクチンで、日本国内では定期接種化されていないワクチンが多数ある状態</p>
事業目的	感染症の発生及び蔓延を予防し、発症時の重症化を予防する。
事業概要	<p><b>【乳幼児等予防接種】</b>                  対象者：本市に住民登録を有する予防接種の対象年齢にある乳幼児等                  委託先：（公社）宮崎市郡医師会・（公社）宮崎県医師会・宮崎大学医学部附属病院                  方法：各医療機関で個別接種（通年）                  ワクチン：BCG、4種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ）                  2種混合（ジフテリア・破傷風）、不活化ポリオ、日本脳炎、麻しん・風しん（MR）                  ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん、水痘、B型肝炎、ロタワクチン                  自己負担：なし</p> <p><b>【予防接種健康被害障害年金】</b>                  対象者及び事業内容：予防接種により健康被害が生じ、国が認定した者に対し障害年金を支払う。また、新たに健康被害が生じた場合、「予防接種健康被害調査委員会」を開催し国への認定申請のための健康被害救済事務を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	894,332	1,140,960

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>①ワクチン接種の勧奨を行う。                  ②実施医療機関を増やして、接種しやすい環境を作る。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>①ワクチンの種類に応じて、適宜接種勧奨を行う。                  毎月ハガキ送付…MR・日脳・2種混合                  随時チラシ配布…HPV・日脳・4種混合・3種混合                  ②委託先に市郡管内の医療機関との手続きも委託し、予防接種実施医療機関数の増加を図る</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>ワクチン接種者数が増加する。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>感染症の発生及び蔓延が防止され、発症時の重症化が予防される。</p>																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>接種勧奨回数</td> <td>目標値 12</td> <td>15</td> <td>21</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 15</td> <td>21</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>予防接種実施医療機関数（県医師会所属を除く）</td> <td>目標値 85</td> <td>85</td> <td>90</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 84</td> <td>88</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	接種勧奨回数	目標値 12	15	21	21		実績値 15	21				予防接種実施医療機関数（県医師会所属を除く）	目標値 85	85	90	90		実績値 84	88				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>定期予防接種実施者数（人）</td> <td>目標値 90,000</td> <td>85,000</td> <td>85,000</td> <td>85,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 84,795</td> <td>81,765</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>MR1期（1歳児）予防接種率（%）</td> <td>目標値 95.0</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 99.2</td> <td>97.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>MR2期（年長児）予防接種率（%）</td> <td>目標値 95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 95.1</td> <td>94.9</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	定期予防接種実施者数（人）	目標値 90,000	85,000	85,000	85,000		実績値 84,795	81,765				MR1期（1歳児）予防接種率（%）	目標値 95.0	98.0	98.0	98.0		実績値 99.2	97.3				MR2期（年長児）予防接種率（%）	目標値 95.0	95.0	95.0	95.0		実績値 95.1	94.9		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
活動指標	接種勧奨回数	目標値 12	15	21	21																																																																											
		実績値 15	21																																																																													
	予防接種実施医療機関数（県医師会所属を除く）	目標値 85	85	90	90																																																																											
		実績値 84	88																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
成果指標	定期予防接種実施者数（人）	目標値 90,000	85,000	85,000	85,000																																																																											
		実績値 84,795	81,765																																																																													
	MR1期（1歳児）予防接種率（%）	目標値 95.0	98.0	98.0	98.0																																																																											
		実績値 99.2	97.3																																																																													
	MR2期（年長児）予防接種率（%）	目標値 95.0	95.0	95.0	95.0																																																																											
		実績値 95.1	94.9																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H25年度	～	なし
事務事業名	乳幼児等任意予防接種事業			会計区分	一般	
予算事業名	乳幼児等任意予防接種事業			短縮コード	9237	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成25年度からロタウイルス・水痘・流行性耳下腺炎・B型肝炎、平成31年度からは百日咳対策として3種混合を任意予防接種として助成。※平成26年10月から水痘、平成28年10月からB型肝炎、令和2年10月からロタウイルスワクチンがそれぞれ定期化。 令和2年度から骨髄移植等で予防接種の免疫が失われ、移植前に接種した定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断され、再接種が必要になった者について助成を開始。
事業目的	感染症の発生及び蔓延を予防するとともに、乳幼児の発症時における重症化を予防する。
事業概要	<b>【任意予防接種】</b> ①対象者 流行性耳下腺炎…1歳・年長児（計2回） 3,100円/回 3種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風）…年長児（1回） 1,700円/回 ※いずれも接種日に宮崎市に住民登録のある者  <b>【骨髄移植後等のワクチン再接種】</b> ①対象者：宮崎市に住民登録のある各ワクチン助成対象年齢者、または、骨髄移植等により接種済みの定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断された者 ②手 段：宮崎市医師会、宮崎大学医学部附属病院に委託し、医療機関で個別接種を実施、または、「医師意見書」及び「申請書」を事前に市に提出し、認定後に各医療機関で個別接種（通年）。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	25,014	33,400

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ①ワクチン接種の勧奨を行う。 ②実施医療機関を増やして、接種しやすい環境を作る。 ③骨髄移植後等のワクチン再接種実施医療機関への情報共有を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ①ハガキ・チラシを用いてワクチン接種の勧奨を行う。 ②委託先と協力し、流行性耳下腺炎ワクチンを実施可能な受託医療機関数を増やす。 ③骨髄移植後等のワクチン再接種実施医療機関への説明会を行う。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 任意予防接種者数が増加する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 感染症の発生及び蔓延が防止され、乳幼児の発症時における重症化が予防される。																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">活動指標</th> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">流行性耳下腺炎、3種混合ワクチンの接種勧奨回数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">流行性耳下腺炎ワクチンを実施可能な受託医療機関数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">55</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">49</td> <td style="text-align: center;">49</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">骨髄移植後等ワクチン再接種実施医療機関への説明会</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	流行性耳下腺炎、3種混合ワクチンの接種勧奨回数	目標値		2	13	13	13	実績値		13	13			流行性耳下腺炎ワクチンを実施可能な受託医療機関数	目標値		55	55	55	55	実績値		49	49			骨髄移植後等ワクチン再接種実施医療機関への説明会	目標値		2	2	2	2	実績値		2	2			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果指標</th> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">流行性耳下腺炎ワクチン、3種混合ワクチンの実施者数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">13,200</td> <td style="text-align: center;">9,500</td> <td style="text-align: center;">9,000</td> <td style="text-align: center;">9,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">13,681</td> <td style="text-align: center;">8,541</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">流行性耳下腺炎ワクチン（1期）接種率（%）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td style="text-align: center;">95.0</td> <td style="text-align: center;">95.0</td> <td style="text-align: center;">95.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">97.7</td> <td style="text-align: center;">86.7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">流行性耳下腺炎ワクチン（2期）接種率（%）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">87.2</td> <td style="text-align: center;">83.2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	流行性耳下腺炎ワクチン、3種混合ワクチンの実施者数	目標値		13,200	9,500	9,000	9,000	実績値		13,681	8,541			流行性耳下腺炎ワクチン（1期）接種率（%）	目標値		90.0	95.0	95.0	95.0	実績値		97.7	86.7			流行性耳下腺炎ワクチン（2期）接種率（%）	目標値		90.0	90.0	90.0	90.0	実績値		87.2	83.2		
活動指標		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																						
	流行性耳下腺炎、3種混合ワクチンの接種勧奨回数	目標値		2	13	13	13																																																																																						
実績値			13	13																																																																																									
流行性耳下腺炎ワクチンを実施可能な受託医療機関数	目標値		55	55	55	55																																																																																							
	実績値		49	49																																																																																									
骨髄移植後等ワクチン再接種実施医療機関への説明会	目標値		2	2	2	2																																																																																							
	実績値		2	2																																																																																									
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																							
	流行性耳下腺炎ワクチン、3種混合ワクチンの実施者数	目標値		13,200	9,500	9,000	9,000																																																																																						
実績値			13,681	8,541																																																																																									
流行性耳下腺炎ワクチン（1期）接種率（%）	目標値		90.0	95.0	95.0	95.0																																																																																							
	実績値		97.7	86.7																																																																																									
流行性耳下腺炎ワクチン（2期）接種率（%）	目標値		90.0	90.0	90.0	90.0																																																																																							
	実績値		87.2	83.2																																																																																									



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H16年度	～	R5年度
事務事業名	不妊治療支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	不妊治療支援事業			短縮コード	6889/9009	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	×	
	主要施策	1	結婚サポートや出産ケアの充実	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市不妊に悩む方への特定治療費助成金給付要綱（不妊治療の保険適用への円滑な移行支援分）			戦略P J		

## ①事業概要

課題・背景	平成16年度から特定不妊治療（体外受精・顕微授精）の助成を開始。令和4年度予定の不妊治療の保険適用拡大までの期間、助成を行う。平成26年度から一般不妊治療（人工授精）助成を開始。平成27年度からは県補助あり。
事業目的	不妊に悩む夫婦に対して、不妊治療に係る経済的な支援を行う。
事業概要	<p>保険適用外の特定不妊治療（体外受精・顕微授精）又は一般不妊治療（人工授精）を受けた夫婦（事実婚を含む）に対し、治療費を助成する。※後期の治療計画に支障が生じないよう、年度をまたぐ1回の治療について、経過措置として助成金の対象とする（令和5年3月31日までの治療が対象）。</p> <p>&lt;対象者&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>夫婦のいずれか又は両方が宮崎市に住民登録していること。</li> <li>他の地方公共団体から助成を受けていないこと。</li> <li>特定不妊治療の場合は、妻の年齢が42歳以下であること。一部特例あり。</li> </ul> <p>&lt;助成内容&gt;</p> <p>【特定不妊治療】※令和5年4月申請分までで助成制度は終了</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1回の治療費について、30万円（一部治療10万円）。</li> <li>助成回数は妻の年齢が39歳以下の場合は6回まで、40～42歳以下の場合は3回まで。</li> <li>特定不妊治療で出産後、再度治療を受ける場合は、上記助成回数を緩和。</li> </ul> <p>【一般不妊治療】※令和4年4月申請分までで助成制度は終了</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>治療開始月から起算して12か月の治療費について、上限額10万円×2回助成。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	172,351	50,390

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 保険適用外の不妊治療を受ける者に対して、助成金を給付する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 不妊治療の助成制度についての周知を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 不妊治療を受ける者の経済的負担が軽減される。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 少子化対策の一環となり得る。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	事業案内を配布した県内の産婦人科のある主な医療機関	目標値	16	16	16			特定不妊治療の助成件数	目標値	400	409	246	20
		実績値	16	16					実績値	403	657		
		目標値						一般不妊治療の助成件数	目標値	200	121	22	
		実績値							実績値	161	250		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課			事業期間	R4年度	～	R4年度
事務事業名	不育症検査費用助成事業					会計区分	一般
予算事業名	不育症検査費用助成事業					短縮コード	13162
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	×		
	主要施策	1	結婚サポートや出産ケアの充実	公民連携	×		
根拠法令等	-					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	国は、令和3年度の新規事業として、研究段階の不育症検査のうち、先進医療として実施されるもの（流産検体を用いた染色体検査）を対象に、事業の実施主体となる都道府県等（中核市含む）が当該検査費用を助成した場合の補助事業を創設。
事業目的	研究段階の不育症検査について、保険適用を目指した助成制度を創設することにより、不育症の方の経済的な負担軽減を図る。
事業概要	<p>【対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2回以上の流産、死産の既往がある者</li> </ul> <p>【対象となる検査】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 流産検体を用いた染色体検査であって、その実施機関として承認されている保険医療機関で実施するもの</li> </ul> <p>【助成額】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1回の検査につき、上限5万円（国の補助率1/2）</li> </ul> <p>【廃止理由】</p> <p>令和4年4月1日から、「流産検体を用いた染色体検査」が保険適用となり、助成の対象となる検査がなくなったため。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		1,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	新型コロナウイルス感染症妊産婦支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	新型コロナウイルス感染症妊産婦支援事業			短縮コード	12825	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	1	結婚サポートや出産ケアの充実	公民連携	×	
根拠法令等	厚生労働省子ども家庭局長通知			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	新型コロナウイルス感染症の流行が続く中で、妊産婦については、新型コロナウイルス感染症に対して、強い不安を抱えている場合があることから、安心して出産し、産前産後を過ごすことができるような体制を整備する必要がある。予定していた里帰り出産が困難となり、家族等による支援を得られず孤独の中で産褥期を過ごすことに不安を抱える産婦がいることから、妊産婦への寄り添った支援が必要である。
事業目的	新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦の不安や孤立を解消し、安心して出産ができる環境を整備する。
事業概要	<p>○PCR検査費用助成 ※宮崎県医師会に委託                  [対象]                  ①宮崎市内に住所地（里帰り出産のために宮崎市内の実家等に在住している場合の在住地を含む）                  ②発熱などの感染を疑う症状がない者                  ③うつ状態にある等の不安を抱える妊婦もしくは基礎疾患を有する妊婦                  ※1人当たり1回限り、原則として分娩予定日の概ね2週間以内                  [内容] 分娩前の新型コロナウイルス検査費用を助成する。                  ・PCR検査 13,000円（4/1～6/30）、11,500円（7/1～3/31）                  ・抗原定量検査 10,100円</p> <p>○寄り添い型支援 ※宮崎県助産師会に委託                  [対象]                  ①宮崎市内に住所地（里帰り出産のために宮崎市内の実家等に在住している場合の在住地を含む）                  ②健康や出産後の育児等について不安を感じ、支援を希望する者                  [内容]                  助産師が訪問や電話等で、妊産婦の様々な不安や悩みに寄り添いながら専門的なケアや育児に関する助言や支援を行う。費用は無料。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	21,991	7,100

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果が得られたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築については、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・宮崎県医師会に委託し、分娩前の新型コロナウイルス検査費用を助成する。 ・宮崎県助産師会に委託し、コロナ禍で不安を感じている妊産婦への寄り添い型支援を実施する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・妊婦が分娩前にPCR検査等を受検する。 ・寄り添い型支援の利用申請があった妊産婦の支援計画を立て、訪問等により育児技術（乳房ケア等）の提供等を行う。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・検査結果により適切な処置をうけることで、妊婦の不安が解消される。 ・寄り添い型支援を受けた対象者は、育児への不安や孤立感が解消される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 新型コロナウイルス感染症流行下において、妊産婦が安心して子どもを産み育てることができる。																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">PCR検査等件数</td> <td>目標値</td> <td>2,100</td> <td>3,200</td> <td>3,200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>582</td> <td>975</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">医療機関からの寄り添い型支援対象者の情報提供数（R4～指標設定）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">寄り添い型支援利用者数</td> <td>目標値</td> <td>10</td> <td>100</td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	PCR検査等件数	目標値	2,100	3,200	3,200		実績値	582	975			医療機関からの寄り添い型支援対象者の情報提供数（R4～指標設定）	目標値			30		実績値		1			寄り添い型支援利用者数	目標値	10	100	30		実績値	0	0			<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">PCR検査受検により、安心安全な分娩ができた産婦の割合（%）</td> <td>目標値</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">寄り添い支援利用者の、産後1か月健診のエジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）9点未満の割合（%）※R2、R3利用実績なし</td> <td>目標値</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	PCR検査受検により、安心安全な分娩ができた産婦の割合（%）	目標値	100.0	100.0	100.0		実績値	100.0	100.0			寄り添い支援利用者の、産後1か月健診のエジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）9点未満の割合（%）※R2、R3利用実績なし	目標値	100.0	100.0	100.0		実績値	-	-				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
PCR検査等件数	目標値	2,100	3,200	3,200																																																																												
	実績値	582	975																																																																													
医療機関からの寄り添い型支援対象者の情報提供数（R4～指標設定）	目標値			30																																																																												
	実績値		1																																																																													
寄り添い型支援利用者数	目標値	10	100	30																																																																												
	実績値	0	0																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
PCR検査受検により、安心安全な分娩ができた産婦の割合（%）	目標値	100.0	100.0	100.0																																																																												
	実績値	100.0	100.0																																																																													
寄り添い支援利用者の、産後1か月健診のエジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）9点未満の割合（%）※R2、R3利用実績なし	目標値	100.0	100.0	100.0																																																																												
	実績値	-	-																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H9年度	～	なし
事務事業名	妊産婦・新生児訪問事業			会計区分	一般	
予算事業名	妊産婦・新生児訪問事業			短縮コード	6793	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法 第10条、11条、17条、18条、19条			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>訪問指導は、母子保健法に義務付けられている。妊産婦の健康管理は、すべての子どもが健やかに生まれ、かつ、育てられるための基盤として重要である。新生児及び乳児は養育に十分な配慮が必要である一方、産後は心身ともに不安定であり、育児上の困難や不安を感じる事が最も多い時期である。近年、核家族化や身近な相談相手などの減少により育児不安の増強や虐待も起こりやすく、不安定な時期の支援が求められる。</p>
事業目的	<p>保護者が地域で安心して子育てができ、子ども達が健やかに成長・発達できる。また、虐待の予防や早期発見ができる。</p>
事業概要	<p><b>【対象】</b> 宮崎市に居住する妊産婦、新生児・乳児等のうち訪問指導が必要と認められる者          ・妊娠届出アンケートや親子健康手帳交付時の面接状況をアセスメントし必要と判断した妊婦          ・医療機関からの継続看護依頼等で把握した妊産婦、新生児・乳児等          ・赤ちゃん誕生連絡票（親子健康手帳添付）にて訪問希望の意向があった産婦、新生児・乳児等</p> <p><b>【手段】</b>          ・母子訪問指導員や母子保健コーディネーター、地区担当保健師が家庭訪問を行い、問診や計測、授乳や育児の相談、保健指導等を実施する。          ・状況に応じた母子保健サービスの紹介を行う。必要な者には、個別支援の継続や、その他相談支援事業への繋ぎを行う。</p> <p>※平成25年度より、本事業対象者への訪問は「こんにちには赤ちゃん事業」の訪問も兼ねている。          ※令和2年度より、母子訪問指導員分の訪問指導については、一般社団法人宮崎県助産師会へ委託。          令和2年度は新型コロナウイルス感染症流行下での対応策として、特例的に電話による保健指導を可能としている（500円/件）。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,889	10,860

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 対象者の状況に応じた専門職が、妊産婦や新生児・乳児等へ家庭訪問等を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 専門職が家庭訪問し、保健指導や、授乳・育児相談を実施する</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 保護者が支援を受け、妊娠・出産・育児に関する知識を得ることで、育児不安が軽減する</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 妊産婦や乳幼児の健康の保持増進及び、保護者が安心して子育てができる環境が整備される</p>																																																																			
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">妊産婦訪問指導件数（件）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2,600</td> <td style="text-align: center;">2,600</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2,488</td> <td style="text-align: center;">2,273</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">新生児・未熟児・乳児訪問指導件数（件）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td style="text-align: center;">2,400</td> <td style="text-align: center;">2,400</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2,481</td> <td style="text-align: center;">2,233</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	妊産婦訪問指導件数（件）	目標値	2,600	2,600	2,500	2,500	実績値	2,488	2,273			新生児・未熟児・乳児訪問指導件数（件）	目標値	2,500	2,500	2,400	2,400	実績値	2,481	2,233				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">3～4か月児健康診査で「退院後に助産師、保健師等からケアを十分に受けることができた」と回答した保護者（%）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">88.0</td> <td style="text-align: center;">91.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	3～4か月児健康診査で「退院後に助産師、保健師等からケアを十分に受けることができた」と回答した保護者（%）	目標値			90.0	90.0	実績値	88.0	91.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
妊産婦訪問指導件数（件）	目標値	2,600	2,600	2,500	2,500																																																																	
	実績値	2,488	2,273																																																																			
新生児・未熟児・乳児訪問指導件数（件）	目標値	2,500	2,500	2,400	2,400																																																																	
	実績値	2,481	2,233																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
3～4か月児健康診査で「退院後に助産師、保健師等からケアを十分に受けることができた」と回答した保護者（%）	目標値			90.0	90.0																																																																	
	実績値	88.0	91.0																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H9年度	～	なし
事務事業名	離乳食教室事業			会計区分	一般	
予算事業名	離乳食教室事業			短縮コード	6794	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法 第9条			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	核家族化など近年の子育て環境の変化に加え、雑誌やインターネット等からの情報があふれる中、離乳食の開始時期や調理方法等について不安を持つ保護者が増えている。（離乳食の困り事を抱えている者74.1%：H27年乳幼児栄養調査）また、民間事業者が実施する教室では、栄養指導を行いながら、離乳食の調理体験ができる機会がない。
事業目的	乳児の健やかな子育てを支援することができる。
事業概要	<p>【離乳食教室は以下のとおり実施する】</p> <p>(1) 対象 離乳食時期（4～6か月頃）の子どもを持つ保護者</p> <p>(2) 内容 離乳食の進め方の講話、調理実習（調理体験）等</p> <p>(3) 年間実施回数・定員 24回 570人 市保健所（15回 定員30人/回） 加納地区交流センター（3回 定員20人/回） みやざき子育て支援センター（6回 定員10人/回）</p> <p>(4) 実施時間 午前の部 10時00分～11時30分 午後の部 13時30分～15時00分</p> <p>(5) 周知方法 子育て情報セット送付時に個人通知、市ホームページ</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,172	4,260

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>必要な離乳食の知識や技術の普及を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>離乳食に不安を持つ保護者に対し、参加希望者全員に教室を実施する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・不安が解消でき、安心して離乳食を進めることができる。 ・調理実習（調理体験）を通して、離乳食の適切な知識が習得できる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>離乳食の知識や技術の獲得により、乳児の健やかな子育てを支援することができる。</p>																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>開催数（回）</td> <td>目標値 24</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 19</td> <td>20</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">教室参加者数（延べ）</td> <td>目標値 540</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>実績値 354</td> <td>402</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	開催数（回）	目標値 24	24	24	24		実績値 19	20			教室参加者数（延べ）	目標値 540	500	500	500	実績値 354	402				目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>不安が解消された人の割合（%） *アンケート結果より</td> <td>目標値 90.0</td> <td>90.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 89.7</td> <td>90.6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">調理実習により離乳食がスムーズに開始できると回答した人の割合（%） *アンケート結果より</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 97.7</td> <td>98.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	不安が解消された人の割合（%） *アンケート結果より	目標値 90.0	90.0	100.0	100.0		実績値 89.7	90.6			調理実習により離乳食がスムーズに開始できると回答した人の割合（%） *アンケート結果より	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0	実績値 97.7	98.1				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																				
活動指標	開催数（回）	目標値 24	24	24	24																																																																				
		実績値 19	20																																																																						
	教室参加者数（延べ）	目標値 540	500	500	500																																																																				
		実績値 354	402																																																																						
	目標値																																																																								
	実績値																																																																								
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																				
成果指標	不安が解消された人の割合（%） *アンケート結果より	目標値 90.0	90.0	100.0	100.0																																																																				
		実績値 89.7	90.6																																																																						
	調理実習により離乳食がスムーズに開始できると回答した人の割合（%） *アンケート結果より	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																																				
		実績値 97.7	98.1																																																																						
	目標値																																																																								
	実績値																																																																								

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H20年度	～	なし
事務事業名	こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）			会計区分	一般	
予算事業名	こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）			短縮コード	2403	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	児童福祉法 第6条、第21条			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>新生児・乳児を持つ家庭において、母親は産後の疲労と育児等により心身の変調をきたしやすく、不安定な時期である。また、核家族化・少子化が進む中で両親ともに育児に関する知識・経験が乏しく、周囲の支援も得にくい。子育てが孤立しやすい状況にもあり、育児不安や負担感から児童虐待等の問題が深刻化する社会状況となっている。（児童福祉法第6条に規定される事業、国の「乳児家庭全戸訪問事業ガイドライン」に沿って実施）</p>
事業目的	<p>対象の家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供を行い、乳児のいる家庭と地域社会をつなぐ最初の機会とすることで、子育て家庭の孤立化を防ぐ。</p>
事業概要	<p><b>【対象者】</b> 市内に住所を有するおおむね生後4か月頃までの乳児を養育している家庭。  <b>【実施方法】</b> ①住民基本台帳等から対象者を把握し、看護師（親子保健課会計年度任用職員：看護師3人）や保健師（地域保健課地区担当保健師）、母子訪問指導員（県助産師会の助産師）等が対象者宅へ訪問する。                  ②訪問時、子育て情報誌等を配布し、子育て等に関する情報提供や予防接種の勧奨を行う。                  *訪問結果により支援が必要と判断された家庭については、適宜関係者に情報提供を行い、適切なサービスの情報提供につなげる。                  *親子保健課会計年度任用職員が訪問するのは問題のない世帯。（低リスク者）また、低出生体重児、若年、DV、精神疾患、虐待等の問題を抱える世帯については、地域保健課地区担当保健師が訪問する。                  ③親子保健課会計年度任用職員に対して研修等を実施する。  <b>【周知方法】</b> 個人通知の他、妊娠届出時、出生届時、産婦人科等へのポスター掲示、市ホームページ等、あらゆる機会を通して事業周知を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,967	8,010

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・対象のすべての家庭を訪問し面会する。 ・子育てに関する情報提供や養育環境の把握に加えて、助言や支援を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・育児に関する知識や保健・福祉のサービス等の情報を得ることができる。 ・身近な相談者を知ることができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・乳児のいる家庭と地域社会をつなぐ最初の機会とすることにより、乳児家庭の孤立化を防ぐことができる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	訪問実施件数（件）	目標値	3,300	3,200	3,100	3,100		事業活動率(%) * (a+電話支援等) ÷ 訪問実施件数 × 100	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	3,234	3,089					実績値	98.3	98.0		
	訪問面会件数（件）	目標値	3,300	3,200	3,100	3,100		7～8か月健診で「育児について身近に相談する方がいる」と回答した人の割合(%) * 7～8か月健診受診票結果より	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	3,055	2,925					実績値	97.9	98.3		
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H9年度	～	なし
事務事業名	乳幼児健康診査事業			会計区分	一般	
予算事業名	乳幼児健康診査事業			短縮コード	6798	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法 第13条			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	乳幼児健康診査は、母子保健法により規定されている市町村事業であり、疾病や異常の早期発見（二次予防）とともに、リスクの早期発見による保健指導（一次予防）の重要な機会として位置づけられている。
事業目的	乳幼児の疾病等の早期発見、早期支援を行い、子どもの健康を保持・増進する
事業概要	<p>対象者：宮崎市に住民登録のある1歳未満の乳児と1歳～1歳3か月未満の幼児                  委託先：[3～4、7～8か月児健診] 県医師会、宮大附属病院、社会福祉事業団                  [1歳児健診] 市郡医師会、宮大附属病院、県立宮崎病院、社会福祉事業団                  方法：妊娠届時に交付する乳幼児健康診査受診票（3回分）を                  （1回目：3～4か月児、2回目：7～8か月児、3回目：1歳～1歳2か月児）                  各医療機関の窓口へ提出し、受診する。                  3～4か月児健診未受診者には、電話や訪問等による受診勧奨を行う。                  自己負担：無料（委託料：6,310円）                  内容：問診及び身体計測、診察 等</p> <p>※令和3年度から、1歳児健診について、市郡管外の医療機関にて受診した場合は、申請後の償還払いを行っている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	57,224	59,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・乳幼児期における健康診査の医療機関委託 ・健診費用の助成	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 親子健康手帳交付時に受診票を交付し、受診を勧奨する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・健診を受診する保護者が子どもの健康状態を把握し、助言を受けることができる ・疾病やそのリスクが早期発見され、早期に支援が開始される	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 乳幼児の健康が保持・増進される																																																																														
→	→	→																																																																															
活動指標	成果指標																																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">親子健康手帳交付数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>3,200</td> <td>3,200</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>3,200</td> <td>3,103</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	親子健康手帳交付数	目標値			3,200	3,200	実績値	3,200	3,103				目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">乳幼児健康診査受診率（％） （3～4か月児健診）</td> <td>目標値</td> <td>99.0</td> <td>99.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>100.0</td> <td>98.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">乳幼児健康診査受診率（％） （7～8か月児健診）</td> <td>目標値</td> <td>98.0</td> <td>98.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>98.0</td> <td>96.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">乳幼児健康診査受診率（％） （1歳児健診）</td> <td>目標値</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>94.0</td> <td>91.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	乳幼児健康診査受診率（％） （3～4か月児健診）	目標値	99.0	99.0	100.0	100.0	実績値	100.0	98.0			乳幼児健康診査受診率（％） （7～8か月児健診）	目標値	98.0	98.0	100.0	100.0	実績値	98.0	96.0			乳幼児健康診査受診率（％） （1歳児健診）	目標値	95.0	95.0	100.0	100.0	実績値	94.0	91.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
親子健康手帳交付数	目標値			3,200	3,200																																																																												
	実績値	3,200	3,103																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
乳幼児健康診査受診率（％） （3～4か月児健診）	目標値	99.0	99.0	100.0	100.0																																																																												
	実績値	100.0	98.0																																																																														
乳幼児健康診査受診率（％） （7～8か月児健診）	目標値	98.0	98.0	100.0	100.0																																																																												
	実績値	98.0	96.0																																																																														
乳幼児健康診査受診率（％） （1歳児健診）	目標値	95.0	95.0	100.0	100.0																																																																												
	実績値	94.0	91.0																																																																														

# 令和4年度継続事業評価

所管課	012930000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H4年度	～	なし
事務事業名	親子健康手帳交付事業			会計区分	一般	
予算事業名	親子健康手帳交付事業			短縮コード	6799	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法 第15条、16条			戦略PJ		

## ①事業概要

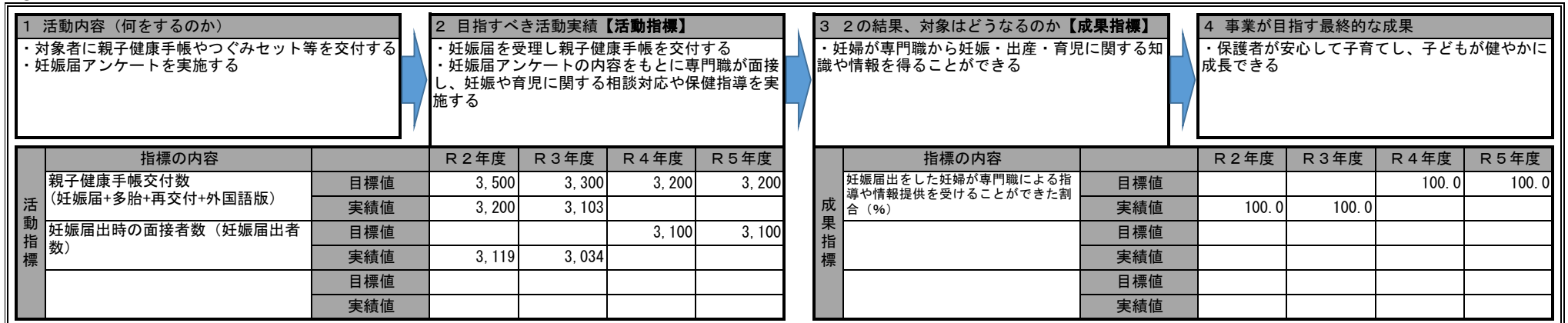
課題・背景	妊娠の届出及び親子健康手帳交付は、母子保健法により規定されている事業である。近年、少子高齢化や核家族の増加、晩婚化、地域関係の希薄化で不安を抱えて生活する妊産婦が多く、出産・育児に対する不安を軽減するために必要である。
事業目的	保護者が安心して子育てし、子どもが健やかに成長できる環境が整えられる
事業概要	<p>対象：宮崎市に住所を有し、妊娠の届出をした者</p> <p>内容：①親子健康手帳の交付          つぐみセット（妊婦健康診査助成券、乳幼児健診票、予防接種予診票など）や副読本（育児情報、各教室の案内チラシ）の配布          ②全妊婦を対象に妊娠届アンケートの実施          母子保健コーディネーターや保健師、看護師等の専門職による面接や保健指導、育児情報の提供</p> <p>交付場所：産前産後サポート室【北】（保健所4階）          （全6か所）産前産後サポート室【南】（清武総合支所1階）          市総合福祉保健センター、佐土原保健センター、          田野保健センター、高岡福祉保健センター「穆園館」</p> <p>※親子健康手帳は厚生労働省の改正通知に沿った内容。つぐみセットは、宮崎市独自の内容で、すこやかな妊娠・出産・育児のために内容の充実に努めている。乳児虐待の防止、ハイリスク者への確実なフォローのためには、妊娠期から専門職による介入が必要不可欠とされる。そのため、平成26年度より、保健師等の専門職による面接での交付へと移行。また、産前産後サポート室へ母子保健専任の母子保健コーディネーターを配置し（会計年度職員8名）、妊娠期から切れ目ない支援の充実に図っている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	13,736	14,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）





# 令和4年度継続事業評価表

所管課	012930000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H29年度	～	なし
事務事業名	新生児聴覚検査事業			会計区分	一般	
予算事業名	新生児聴覚検査事業			短縮コード	11301	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法第13条			戦略PJ		

## ①事業概要

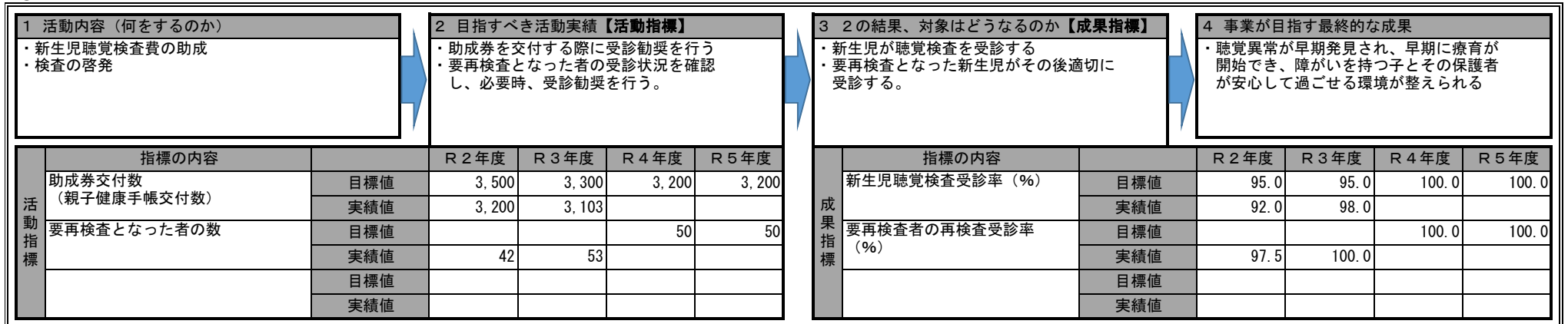
課題・背景	<p>先天性難聴児はおよそ1,000人に1～2人の割合で生まれている。難聴のある新生児の約半数は特別なリスク因子がなく、通常の健診等での難聴の早期発見は困難である。聴覚障害は、早期発見し適切な療育を行うことで音声言語発達等への影響が最小限に抑えられる。</p>
事業目的	聴覚障がい早期発見・早期療養を行い、障がいを持つ子とその保護者が安心して過ごせる環境を整える
事業概要	<p>対象者：宮崎市に住民登録のある世帯に生まれた新生児                  委託先：宮崎県医師会、宮崎大学医学部附属病院                  方法：妊娠届を受理し親子健康手帳を交付する際に助成券を交付。                  各産科医療機関で新生児聴覚検査を実施。                  ※新生児聴覚検査後のフォロー                  ・県下統一の流れに沿って支援（初回検査で要再検査→産科医療機関での再検査→新生児聴覚スクリーニングセンターを介し指定の耳鼻咽喉科医療機関（原則、宮崎大学医学部附属病院耳鼻咽喉科）で精密検査→療育支援）                  ・検査結果を把握し、要精密検査の判定となった児は、保護者へのフォローや再検査の勧奨・受診状況の確認を行う。必要時、関係機関と連携を図り、支援を行う。</p> <p>検査方法：自動聴性脳幹反応（自動ABR）のみ                  公費助成：助成額5,000円（初回検査のみ）</p> <p>※厚生労働省が示す「医療機関における新生児聴覚検査に関する留意事項」には、「初回検査および確認検査は自動ABRで実施することが望ましい」と記載あり、自動ABRのみ助成対象としている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	14,954	15,650

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H29年度	～	なし
事務事業名	産婦健康診査			会計区分	一般	
予算事業名	産婦健康診査			短縮コード	11303	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	1	結婚サポートや出産ケアの充実	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法第13条			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>出産後の母親の約10%に産後うつがみられると言われている。産後うつ重症化や母親の孤立化等から妊産婦の自殺や児童虐待につながる可能性がある。また、虐待死のうち0歳児の割合が約半数と高い状況となっているため、産後早期に支援する必要がある。</p>
事業目的	産後うつ病を早期に把握し、虐待の早期発見・未然防止につなげる。
事業概要	<p>[対象者] 宮崎市に住民登録があり、産科医療機関において健診の受診を希望する産婦                  [委託先] 宮崎県医師会、宮崎大学医学部附属病院                  （県外で受診した健診の費用については、助成券相応を補助）                  [方法] 妊娠届時に交付する助成券を各医療機関に提出し受診する。                  [公費助成] 産後2週間健診 5,000円、産後1か月健診 5,000円                  [内容] ①健康状態・育児環境の把握②体重、血圧測定③尿検査④産後うつスクリーニング検査                  [周知方法] 妊娠届出面接時に説明、ホームページへの掲載</p> <p>※健診の結果、支援が必要なケースについて、医療機関から情報提供を受け、地区担当保健師や母子保健コーディネーターが訪問等の支援を行う。                  ※産後うつスクリーニング検査とは、産後うつ病を見分けるために、専門の診断ツールとして開発された「エジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）」を中心に母親の子育て環境や赤ちゃんへの気持ち等を質問するシートを組み合わせる検査である。EPDS9点以上の場合、産後うつ病を疑い、支援を行う基準となる。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	34,876	37,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>妊娠届出時の助成券交付と受診勧奨</li> <li>産婦健診（2週間・1か月）の費用助成（5,000円/回）</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>妊娠届出時に受診の必要性を伝え受診勧奨を行う。</li> <li>委託先の医療機関に対して、支援が必要と判断された産婦（EPDS9点以上）の情報を提供してもらう。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>適切な時期に受診することができ、うつ傾向が最も高くなる時期に支援を受けることができる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>母親の育児不安が軽減し、産後うつを予防することで安心して育児ができる。</li> </ul>																																																																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>妊娠届出時の面接者数（妊娠届出数）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>3,100</td> <td>3,100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>3,114</td> <td>3,034</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	妊娠届出時の面接者数（妊娠届出数）	目標値		3,100	3,100		実績値	3,114	3,034			目標値					実績値					目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>産後1か月健診受診率（%）</td> <td>目標値</td> <td>79.0</td> <td>95.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>96.3</td> <td>96.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">医療機関から情報提供を受けた産婦数（支援が必要な産婦数）</td> <td>目標値</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>279</td> <td>297</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	産後1か月健診受診率（%）	目標値	79.0	95.0	100.0		実績値	96.3	96.1		医療機関から情報提供を受けた産婦数（支援が必要な産婦数）	目標値	300	300	300	実績値	279	297			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																							
活動指標	妊娠届出時の面接者数（妊娠届出数）	目標値		3,100	3,100																																																																							
		実績値	3,114	3,034																																																																								
		目標値																																																																										
		実績値																																																																										
	目標値																																																																											
	実績値																																																																											
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																							
成果指標	産後1か月健診受診率（%）	目標値	79.0	95.0	100.0																																																																							
		実績値	96.3	96.1																																																																								
	医療機関から情報提供を受けた産婦数（支援が必要な産婦数）	目標値	300	300	300																																																																							
		実績値	279	297																																																																								
	目標値																																																																											
	実績値																																																																											

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	母子保健・地域子育て情報配信事業				会計区分	一般
予算事業名	母子保健・地域子育て情報配信事業				短縮コード	12797
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法 第15条、第16条				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	核家族化の進行や地域のつながりの希薄化で、子育ての不安や孤立感のある家庭もある。また、新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、令和4年3月に市が実施した市民意識調査による必要な子育て支援は、「子育て支援サービス等積極的な情報発信」が42.9%、「オンラインでの相談体制の充実」が26.1%であった。迅速かつ効果的な情報提供など、コロナに強い社会環境整備が求められているが、母子保健事業や子育て情報については、市ホームページや郵送による個別案内で周知しており、デジタルでの情報収集に慣れ親しんでいる子育て世代には届きにくくなっている。
事業目的	妊娠や子育てをしている者の不安軽減、孤立の解消を図る。
事業概要	<p>対象：妊娠届出をした者及び子育てをしている者</p> <p>内容：①親子健康手帳サポート機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子健康手帳の項目（妊娠中の経過、予防接種、乳幼児健診記録簿等）を記録・管理する。</li> <li>*原則、紙の親子健康手帳との併用</li> <li>・予防接種や乳幼児健診など子どもの月齢に応じ、時期が近づくと自動で案内を配信する。</li> </ul> <p>②地域子育て情報の配信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠周期、子どもの年齢、居住地等、対象者の状況にあわせて、本市における母子事業の案内や子育てに関する情報を配信する。</li> </ul> <p>③オンライン相談機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症への罹患を懸念している保護者への子育て支援において、対面の対応が必要な場合、オンライン相談で対応する。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,226	2,292

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>アプリを通して、妊娠届出をした者及び子育てをしている者に向けて、妊娠・出産・育児に関する情報提供及び電子母子手帳のサービス提供、オンライン相談を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者のニーズに合った情報配信を行う。</li> <li>・新規登録者数を増やすため、アプリの良さをPRする。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォン等アプリ上で、妊娠経過や子どもの成長を管理できる。</li> <li>・必要な情報を必要なタイミングで閲覧し、妊娠・育児の不安軽減につながり、安心した子育てができる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦や子育てをしている人の不安や孤立の解消及び子育ての負担感の軽減につながる。</li> </ul>
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	アプリ登録者数（人）	目標値			4,950	7,500
実績値				6,889		
目標値						
実績値						
成果指標	アプリ利用で不安軽減した人の割合（%）	目標値		60.0	50.0	50.0
	*アンケート結果より	実績値		38.0		
	アプリ利用が育児に役に立った人の割合（%）	目標値		80.0	80.0	80.0
	*アンケート結果より	実績値		68.0		
		目標値				
		実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H26年度	～	なし
事務事業名	産前・産後サポート事業			会計区分	一般	
予算事業名	産前・産後サポート事業			短縮コード	13169	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法（第9条、第10条）、成育基本法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>【背景】近年の核家族化や社会心理的背景から、親を頼れない等身近に相談できる者がいない妊産婦が少なからずいる。令和4年3月に市が実施した市民意識調査によると、「相談者がいない人」は5.4%で「子どもを見てくれる親族や知人がいない人」は12.1%であった。国は妊産婦等の不安や負担軽減を目的とし、H26年度に妊娠・出産包括支援モデル事業を開始、H27年度から本格的に実施されることとなった。</p> <p>【課題】生活している地域で妊産婦等を支援し、孤立を防ぐことが重要である。</p>
事業目的	育児不安の軽減及び児童虐待予防のため、妊産婦が相談しやすい体制を構築する。
事業概要	<p>産前・産後サポート事業（ママ'sサロン）                  対象：①妊娠・出産・育児に不安を抱えているが、身近に相談する人がいない者                  ②育児技術の未熟さや乳児への関わり方がわからない等による育児不安や悩みを抱える者                  ③その他必要と認められる者</p> <p>手段：子育て支援センター保育士による親子遊び、助産師による個別相談の他、参加者同士の交流支援や体重測定等</p> <p>【今後に対する取り組み】                  ・R4年度から市内4か所の利用者支援事業基本型の子育て支援センターと、民間モデルとして保育園が母体の子育て支援センター計5か所で開催。                  ・R3年度までは、支援者が参加者の居住地の近隣会場を案内していたが、R4年度からは参加者自ら会場を選択可能としている。アンケートで参加理由と会場の選択理由について問い、本事業に対するニーズや会場へのニーズを調査し、事業評価を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,104	10,180

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 妊産婦同士の交流の場を設ける		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ママ'sサロンを開催する ・保育士や助産師等が助言及び指導を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 妊産婦の出産や育児への不安が軽減され、子育てに前向きに取り組むことができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 妊娠・出産・子育て期における切れ目のない支援を行うことで、妊産婦が相談しやすい体制を構築できる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	ママ'sサロンの実施回数（延べ）		目標値	84	84	72		72	「前向きに子育てに取り組める」と回答する者の割合（%）		目標値	-	-	95.0	95.0
			実績値	67	68				※ママ'sサロンアンケート結果より		実績値	-	-		
	ママ'sサロンの参加者数（延べ）		目標値	230	230	230		230	「出産や育児の不安が軽減した」と回答する者の割合（%）		目標値	98.0	98.0	98.0	98.0
			実績値	200	233				※ママ'sサロンアンケート結果より		実績値	97.7	98.3		
			目標値								目標値				
			実績値								実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H26年度	～	なし
事務事業名	子育て世代包括支援センター利用者支援事業				会計区分	一般
予算事業名	子育て世代包括支援センター利用者支援事業				短縮コード	13170
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法(第9条、第10条、第22条)、成育基本法				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	【背景】平成26年度から「妊娠・出産モデル事業」の1つとして母子保健相談支援事業を開始。その後、「子ども・子育て支援事業の利用者支援事業」の一類型（母子保健型）として位置づけられ、H29年4月1日「児童福祉法等の一部を改正する法律」において、母子保健法第22条の改正で「子育て世代包括支援センター」の設置が法定化された。
事業目的	育児不安の軽減及び児童虐待予防のため、妊産婦が相談しやすい体制を構築する。
事業概要	<p>対象：妊産婦及び概ね1歳までの乳児                  手段：母子保健コーディネーターが妊娠届出時の面談等で全妊婦を把握し、要支援者に電話や訪問等の支援を行い、必要時、関係機関と連携を図る。</p> <p>【今後の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人妊産婦でも分かりやすい情報提供（ホームページやアプリ等の活用）の検討</li> <li>・宮崎市国際交流協会と連携して、外国人妊産婦の交流の場への積極的案内</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	22,523	22,780

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 要支援の妊産婦に対し、訪問、来所、電話で相談に応じ、本人に適した社会資源等を情報提供する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・母子保健コーディネーターが保健指導及び助言を行う。 ・必要時、関係機関に繋ぎ連携を図る。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 相談相手のいない妊産婦が減少する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 妊娠・出産・子育て期における切れ目のない支援を行うことで、妊産婦が相談しやすい体制を構築できる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	母子保健コーディネーター支援延人数	目標値	3,300	3,300	3,300	3,300	
		実績値	3,817	3,884			
	連携が取れている関係機関数（市内子育て支援センター21か所中）	目標値	10	10	15	20	
		実績値	9	9			
目標値							
	実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	3～4か月児健診で「身近に育児の相談相手がない」と答えた者の割合（％）※3～4か月児健診受診票結果より	目標値	1.0	1.0			
		実績値	1.2	1.7			
		目標値					
		実績値					
	目標値						
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H27年度	～	なし
事務事業名	産後ケア事業			会計区分	一般	
予算事業名	産後ケア事業			短縮コード	13172	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法第9条、10条、12条			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	近年、核家族化や晩婚化、若年妊娠等によって、産前産後の身体的・精神的に不安定な時期に家族等の身近な人の助けが十分に得られず、不安や孤立感を抱いたり、うつ状態の中で育児を行う母親が少なからず存在している。産前産後の母親の育児不安やうつ状態が、子どもの虐待の誘因になることも指摘されており、産後の育児を家庭のみに任せるのではなく、母親の孤立感を防ぎ、生活している地域で支援を行うことが課題となっている。
事業目的	産後の母親の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、母子とその家族が安心して育児ができる。
事業概要	<p>【委託先】 宮崎県助産師会</p> <p>【対象者】 本市に住所を有する出産後1年を経過しない母親とその子で、家族等から十分な家事、育児等の援助が受けられない者、かつ次のいずれかの事由に該当する者とする。</p> <p>①身体的・心理的不調または育児不安等がある者</p> <p>②出産後の健康管理や育児について、保健指導（育児指導）の必要がある者</p> <p>③その他特に支援が必要と認められる者</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デイスアービス型（2時間コース・6時間コース）：委託機関に属する助産所において、来所した利用者に対し、心身ケアや育児サポート等きめ細やかな支援を行う。</li> <li>・アウトリーチ型：委託機関に属する助産師等が、利用者の自宅を訪問し、個別に心身ケアや育児サポート等きめ細かい支援を行う。</li> </ul> <p>【利用料金】</p> <p>デイスアービス型（6時間コース）：市民税課税世帯3,000円/回、市民税非課税世帯1,000円/回、生活保護世帯0円</p> <p>デイスアービス型（2時間コース）：市民税課税世帯1,000円/回、市民税非課税世帯500円/回、生活保護世帯0円</p> <p>アウトリーチ型：市民税課税世帯1,000円/回、市民税非課税世帯500円/回、生活保護世帯0円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	21,999	22,850

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>宮崎県助産師会に委託し、育児不安の強い産婦への心身のケアや育児サポート、相談支援を実施する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母親の身体的・精神的ケア及び保健指導、栄養指導</li> <li>・適切な授乳が実施できるためのケア</li> <li>・育児の手技についての具体的な指導及び相談</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切に授乳ができる。</li> <li>・育児の手技について理解し、自信をもって子育てができる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長できる環境が整えられる。</li> </ul>																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>デイスアービス型利用者数（延べ）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">60</td> <td style="text-align: center;">60</td> <td style="text-align: center;">85</td> <td style="text-align: center;">85</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">96</td> <td style="text-align: center;">38</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アウトリーチ型利用者数（延べ）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">140</td> <td style="text-align: center;">140</td> <td style="text-align: center;">140</td> <td style="text-align: center;">140</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">137</td> <td style="text-align: center;">57</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	デイスアービス型利用者数（延べ）	目標値	60	60	85	85		実績値	96	38			アウトリーチ型利用者数（延べ）	目標値	140	140	140	140		実績値	137	57				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>育児に自信が持てるようになった人の割合（%）※実施後アンケート</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">93.8</td> <td style="text-align: center;">96.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	育児に自信が持てるようになった人の割合（%）※実施後アンケート	目標値		100.0	100.0		実績値	93.8	96.0			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
活動指標	デイスアービス型利用者数（延べ）	目標値	60	60	85	85																																																																	
		実績値	96	38																																																																			
	アウトリーチ型利用者数（延べ）	目標値	140	140	140	140																																																																	
		実績値	137	57																																																																			
	目標値																																																																						
	実績値																																																																						
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
成果指標	育児に自信が持てるようになった人の割合（%）※実施後アンケート	目標値		100.0	100.0																																																																		
		実績値	93.8	96.0																																																																			
		目標値																																																																					
		実績値																																																																					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H25年度	～	なし
事務事業名	未熟児・障がい児支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	未熟児・障がい児支援事業			短縮コード	2665	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	児童福祉法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	疾病などにより、長期の療養を必要とする児を持つ保護者は育児不安や精神的負担を抱えることが多い。同じ悩みを抱える保護者同士の交流の場を提供することは情報を保有することのできる保健行政機関だからこそ可能であり、その役割としても必要。
事業目的	未熟児や長期療養児を持つ保護者が、安心して子どもを育て、子どもが健やかに成長できる環境を整える。
事業概要	<p>未熟児や長期療養児を養育する保護者を対象に、支援教室や交流会等を開催し、保護者の負担軽減を図る。</p> <p>○未熟児等支援教室（つぐみ交流会）の開催（5回/年）                  対象：低出生体重児や早期産児、及び出生時に諸機能が未熟、または障がい疑われる、修正月齢でおよそ1歳までの児とその保護者                  内容：親子遊び、育児相談、保護者同士の交流、体重測定等</p> <p>○長期療養児（口唇口蓋裂）交流会の開催（2回/年）                  対象：口唇口蓋裂児及びその保護者                  内容：参加者同士の交流、情報交換、言語聴覚士等による講話等</p> <p>【見直しの内容】                  長期療養児交流会は、参加者が少ない状況（当事者1～2名/回）が続いている。昨年度は周知の工夫を行うも参加状況は変わらなかった。ただし、新型コロナウイルスの感染を危惧して参加に対して消極的になっている可能性もあるため、今年度は対象者にアンケート調査を実施し、対象者の実態把握とニーズの確認を行う必要がある。アンケートの結果によっては、廃止も視野に入れた事業内容の見直しを行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	578	570

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・未熟児等支援教室の開催 ・長期療養児（口唇口蓋裂）交流会の開催 ・長期療養児（口唇口蓋裂）の保護者へのアンケート調査を実施	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・保護者のニーズに応じた支援を実施する。 ・必要な事業（健診事後教室や個別支援等）につなぐことができる。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・必要な支援が行き渡り、未熟児や長期療養児を持つ保護者の悩みや不安が軽減される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長できる環境が整えられる。																																																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">つぐみ交流会の参加者数（延べ）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100</td> <td style="text-align: center;">70</td> <td style="text-align: center;">60</td> <td style="text-align: center;">60</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">68</td> <td style="text-align: center;">55</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">長期療養児交流会参加者数（延べ）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">20</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	つぐみ交流会の参加者数（延べ）	目標値	100	70	60	60	実績値	68	55			長期療養児交流会参加者数（延べ）	目標値	20	20	20	20	実績値	5	9				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">つぐみ交流会後のアンケートにおける参加者の満足度（R4年度からの指標）（%）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">長期療養児交流会後のアンケートにおける参加者の満足度（R4年度からの指標）（%）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	つぐみ交流会後のアンケートにおける参加者の満足度（R4年度からの指標）（%）	目標値			100.0	100.0	実績値					長期療養児交流会後のアンケートにおける参加者の満足度（R4年度からの指標）（%）	目標値			100.0	100.0	実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
つぐみ交流会の参加者数（延べ）	目標値	100	70	60	60																																																																												
	実績値	68	55																																																																														
長期療養児交流会参加者数（延べ）	目標値	20	20	20	20																																																																												
	実績値	5	9																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
つぐみ交流会後のアンケートにおける参加者の満足度（R4年度からの指標）（%）	目標値			100.0	100.0																																																																												
	実績値																																																																																
長期療養児交流会後のアンケートにおける参加者の満足度（R4年度からの指標）（%）	目標値			100.0	100.0																																																																												
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	R4年度	～	R6年度
事務事業名	女性健康支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	女性健康支援事業			短縮コード	13161	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○	
	主要施策	1	結婚サポートや出産ケアの充実	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法第9・10条			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>思いがけない妊娠、女性特有の性や健康に関する相談は、誰にでも相談できるものではなく、各ライフステージに応じた身体的・精神的な悩みに関する相談体制の整備や情報提供が必要である。H26年度に開設、H30年度に事業を見直し、市保健所を活動拠点としながら相談対応を行った。しかし近年の、SNSの普及と若者の対面相談への抵抗感が強まり、来所相談と電話相談が減少、メール相談が増えている状況を踏まえ、LINE相談を導入する等、時代に応じた体制とする必要がある。</p>
事業目的	<p>思いがけない妊娠や女性特有の健康に関する相談等に対する環境整備に努め、相談者個人の気持ちを後押しし、選択の幅を広げる取組みを推進する。</p>
事業概要	<p>【名称】 あいのて宮崎～にんしん・女性の健康SOS～                  【委託先】 宮崎県助産師会                  【対象者】 以下に該当する思春期から更年期に至る女性                  ①思いがけない妊娠・避妊・性等に関する悩みを抱えている者                  ②思春期にあつて健康相談を希望する者                  ③メンタルケアの必要な者                  ④婦人科疾患、更年期障害を有する者                  【内容】                  ①相談業務（LINE・メール・電話・面接）                  ②広報活動（SNSやホームページを活用した知識の普及・情報発信）                  ③関係機関との連携（出張相談）                  ④産科受診等支援                  【相談場所】                  宮崎市保健所                  【実施日時】                  毎週火曜日・木曜日17:00～20:00、第2・4土曜日14:00～17:00 ※年末年始は休み</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,342	3,890

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・宮崎県助産師会へ委託し、相談業務、広報活動、産科受診同行等支援を実施する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・LINE、メール、電話、面接による相談を実施                  ・SNSやホームページを活用した知識の普及、情報発信</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・幅広い選択肢を知り、問題解決に向けた行動に移すことができる。                  ・自らの力で初回受診が困難な者が産科受診等の支援を受けることができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・対象者の心身の負担が軽減される。                  ・望まない妊娠相談への早期介入を行うことで、児童虐待（0歳児の虐待死等）を未然に防ぐことができる。</p>
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	相談開設日数	目標値		102	104	127
実績値			102	104		
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	相談件数（延べ）	目標値		100	100	100
実績値			46	74		
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	S52年度	～	なし
事務事業名	幼児集団健康診査事業			会計区分	一般	
予算事業名	幼児集団健康診査事業			短縮コード	10634	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法 第12条、母子保健法施行規則 第2条			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	母子保健法により義務付けられている事業である。核家族化等により身近に相談や助言ができていく社会環境の中、身体的発育だけでなく、育児不安等が出てくる幼児期初期の育児支援の場としての役割が求められている。また、保護者への利便性や小児科医の高齢化が課題となる中、少しでもその負担軽減を図るために、令和3年6月から1歳6か月児健康診査の小児科診察のみ、外部医療機関への一部委託を開始した。今後も、外部医療機関への委託内容・方法について見直し・検討が必要である。
事業目的	幼児期における心身障がいの早期発見、早期支援、むし歯予防及び幼児の生活習慣の形成を図る。
事業概要	<p>1歳6か月児健康診査及び3歳6か月児健康診査（以下、「1.6健診」、「3.6健診」という）を実施する。</p> <p>(1) 対象・周知方法：1歳6か月～2歳未満及び3歳6か月～4歳未満の幼児とその保護者。個別通知。</p> <p>(2) 実施方法：1.6健診：2段階方式（1次健診【集団】+2次健診【個別】）とし、小児科診察のみ個別健診として市郡の小児科医療機関（市郡医師会委託）で実施。1次健診終了後1か月以内に医療機関に事前予約し受診する。</p> <p>(3) 健診内容：問診・身体計測・小児科診察・歯科健診・フッ化物塗布・（視覚検査・聴覚検査・尿検査）個別相談【栄養・心理等】。※（ ）の項目は3.6健診のみ。</p> <p>(4) 実施回数：1.6健診 年52回。3.6健診 年51回。中央会場（市保健所）をメイン会場に実施。北部（佐土原HC）・南部（田野HC）・西部会場（高岡HC）は、各健診年2回実施。</p> <p>(5) スタッフ：小児科医師・歯科医師・保健師・歯科衛生士・看護師・保育士・栄養士・心理相談員（視能訓練士）※（ ）のスタッフは3.6健診のみ</p> <p>(6) 健診後フォロー：①要精密者への受診勧奨。②要経過観察者への2歳・4歳電話、保育園等訪問、ちびっこランド・すこやかひろばへの参加勧奨。③健診未受診者への受診勧奨（ハガキ、電話、保育園への状況確認、家庭訪問等）</p> <p>【令和5年度事業計画の予定内容】1.6健診一部委託（小児科診察）の委託内容及び歯科診察の業務委託。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	93,892	92,600

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市郡医師会、眼科医療機関等へ一部業務委託（小児科診察・視能訓練士派遣による視覚検査の実施） ・1.6健診及び3.6健診対象者への健診勧奨		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・事業計画通り、健診対象者に対し、適切な時期に1.6健診及び3.6健診を実施する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・健診結果をもって、早期に育児不安の解消や問題解決に向けた支援につながる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 安心して子どもを育て、子どもが健やかに成長できる環境が整えられる。							
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	1歳6か月児・3歳6か月児健康診査合計実施回数	目標値	134	145	103		103	1歳6か月児健康診査受診率(%)	目標値	90.0	97.0	97.0	97.0
		実績値	94	144					実績値	100.0	83.6		
	1歳6か月児健康診査対象者数	目標値	2,219	3,973	3,061		2,960	3歳6か月児健康診査受診率(%)	目標値	90.0	97.0	97.0	97.0
		実績値	2,227	3,322					実績値	102.0	95.7		
	3歳6か月児健康診査対象者数	目標値	2,354	4,566	3,255		3,628	3歳6か月児健康診査未受診者への受診勧奨（状況確認）率(%)	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	2,392	4,368					実績値	100.0	100.0		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0129300000 子ども未来部 親子保健課		事業期間	H10年度	～	なし
事務事業名	乳幼児発達相談事業			会計区分	一般	
予算事業名	乳幼児発達相談事業			短縮コード	6888	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法第10条、発達障害者支援法第3条、第5条、第6条			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	乳幼児発達相談事業は、発達障害者支援法に規定されている市町村事業である。近年、子どもの発達に不安を持つ保護者は増えており、相談体制の充実が求められている。
事業目的	保護者が安心して子どもを育て、子どもが健やかに成長できる環境を整える。
事業概要	<p>1) 健診事後教室（ちびっくランド） ※R3年度は、年27回開催。          &lt;対象&gt;主に1歳6か月児健康診査を受けて発育・発達等が気になる幼児とその保護者          &lt;内容&gt;保育士による親子での集団遊び等を通じた子育て支援や各専門職への相談。言語聴覚士、理学療法士、心理相談員は個別相談を必要時実施し、保健師は観察及びアドバイスをを行う。          &lt;実施場所&gt;市保健所・中央保健センター</p> <p>2) 発達相談（すこやかひろば） ※R3年度は、年24回開催。          &lt;対象&gt;心身の発達等が気になる乳幼児（概ね3歳以降）とその保護者          &lt;内容&gt;自由遊びや集団遊びの中で観察や各専門職への相談。必要に応じて小児科医師から保護者にアドバイスを行う。臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士、保育士、心理相談員、保健師等による個別相談は必要時に行う。          &lt;実施場所&gt;市保健所・中央保健センター</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,474	3,292

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・発育・発達等が気になる乳幼児とその保護者を対象に専門職による相談、助言や情報提供を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・保護者の育児不安や負担・問題について専門職が助言や情報提供を行う教室を開催する。          ・対象児への的確な対応や今後の方向性などの支援ができ、安心して子育てできる環境を整える。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・支援が必要な対象者が専門職に相談ができ、助言により、対象児への適切な対応や今後の方向性などの見通しを保護者が持つことができる。          ・発育・発達の遅れを早期発見でき、適切な支援に早期につながる事ができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・保護者が安心して子どもを育て、子どもが健やかに成長できる環境が整えられ、児童虐待防止にもつながる。</p>																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">健診事後教室開催回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">32</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">27</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">発達相談開催回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">24</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	健診事後教室開催回数	目標値	21	24	32	実績値	20	27		発達相談開催回数	目標値	24	24	24	実績値	24	24			目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">健診事後教室延参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">168</td> <td style="text-align: center;">288</td> <td style="text-align: center;">320</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">213</td> <td style="text-align: center;">329</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">発達相談延参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">260</td> <td style="text-align: center;">288</td> <td style="text-align: center;">288</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">179</td> <td style="text-align: center;">254</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">適切な支援につながった割合（%）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	健診事後教室延参加者数	目標値	168	288	320	実績値	213	329		発達相談延参加者数	目標値	260	288	288	実績値	179	254		適切な支援につながった割合（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	実績値	100.0	100.0	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
活動指標	健診事後教室開催回数	目標値	21	24	32																																																																	
		実績値	20	27																																																																		
	発達相談開催回数	目標値	24	24	24																																																																	
		実績値	24	24																																																																		
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
成果指標	健診事後教室延参加者数	目標値	168	288	320																																																																	
		実績値	213	329																																																																		
	発達相談延参加者数	目標値	260	288	288																																																																	
		実績値	179	254																																																																		
適切な支援につながった割合（%）	目標値	100.0	100.0	100.0																																																																		
	実績値	100.0	100.0																																																																			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130100000 健康管理部 保健医療課		事業期間	昭59年度	～	なし
事務事業名	共同利用型病院運営費補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	共同利用型病院運営費補助事業			短縮コード	2360	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	1	地域医療サービスの確保	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市第2次救急医療にかかる共同利用型病院運営事業費補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>休日（日曜・祝日・年末年始）及び夜間における重症患者等の第二次救急医療を確保するため、公益財団法人宮崎市郡医師会の協力により、宮崎市郡医師会病院を共同利用型病院として施設の一部を会員医師等に開放して患者を受け入れており、運営費について宮崎市、国富町、綾町の1市2町で人口割に応じた負担を行っている。</p> <p>※共同利用型病院・地域の拠点病院などが、二次救急医療体制の確保のために施設の一部を開放し、地域の開業医等が共同で使用する病院</p>
事業目的	休日及び夜間における重症救急医療患者の医療を確保する。
事業概要	<p>休日・夜間の二次救急医療機関として共同利用型病院を運営する宮崎市郡医師会に対し、国の補助制度に基づく運営費の補助を行い、入院や手術を要する重症救急患者に対する診療体制を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>診療科目数： 10科</li> <li>病床数： 267床</li> <li>診療日数の算出方法（令和4年度は437日）              休日：午前8時から午後6時まで、72日（日曜・祝日・年末年始）              夜間：午後6時から翌日午前8時まで、365日</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	26,813	31,974

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b> 共同利用型病院（宮崎市郡医師会病院）を運営する宮崎市郡医師会に対し、国の補助制度に基づく運営費の補助を行う。</p>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 休日及び夜間の重症救急患者を受け入れるための診療体制が確保される。</p>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 休日及び夜間に発生した入院や手術を必要とする重症救急患者に対する診療体制が安定的に確保できる。</p>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 休日・夜間における高次の救急医療体制を確保できる。</p>																																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">年間診療日数 ※休日（日曜・祝日・年末年始）及び夜間（通年）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">437.0</td> <td style="text-align: center;">437.0</td> <td style="text-align: center;">437.0</td> <td style="text-align: center;">439.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">437.0</td> <td style="text-align: center;">437.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	年間診療日数 ※休日（日曜・祝日・年末年始）及び夜間（通年）	目標値	437.0	437.0	437.0	439.0	実績値	437.0	437.0				目標値						実績値						目標値						実績値						<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">休日及び夜間の重症救急患者（入院患者数）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2,100.0</td> <td style="text-align: center;">2,100.0</td> <td style="text-align: center;">2,100.0</td> <td style="text-align: center;">2,100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2,084.0</td> <td style="text-align: center;">2,361.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	休日及び夜間の重症救急患者（入院患者数）	目標値	2,100.0	2,100.0	2,100.0	2,100.0	実績値	2,084.0	2,361.0				目標値						実績値						目標値						実績値						
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																	
年間診療日数 ※休日（日曜・祝日・年末年始）及び夜間（通年）	目標値	437.0	437.0	437.0	439.0																																																																																	
	実績値	437.0	437.0																																																																																			
	目標値																																																																																					
	実績値																																																																																					
	目標値																																																																																					
	実績値																																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																	
休日及び夜間の重症救急患者（入院患者数）	目標値	2,100.0	2,100.0	2,100.0	2,100.0																																																																																	
	実績値	2,084.0	2,361.0																																																																																			
	目標値																																																																																					
	実績値																																																																																					
	目標値																																																																																					
	実績値																																																																																					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130100000 健康管理部 保健医療課		事業期間	S52年度	～	なし
事務事業名	在宅当番医制業務委託			会計区分	一般	
予算事業名	在宅当番医制業務委託事業			短縮コード	2362	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×	
	主要施策	1	地域医療サービスの確保	公民連携	×	
根拠法令等	休日在宅柔道整復師当番事業運営費補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	日曜日、祝・休日及び年末年始の初期救急医療を確保するため、病院・診療所が当番制で診療にあたる業務を、宮崎市医師会及び宮崎市郡歯科医師会へ委託して実施する。 また、宮崎県柔道整復師会宮崎支部連合会が実施する当番事業についても、運営費の助成を行う。
事業目的	休日の医療機関の確保と充実を図る。
事業概要	<p>医師会、歯科医師会、柔道整復師会の会員が休日の在宅当番医を担い、休日に急病となった市民及び広域住民の救急医療を施すため、関係機関と連携し診療体制を維持する。 (医師会・歯科医師会とは委託契約、柔道整復師会には事業運営費の補助を行う。)</p> <p>○対象の日：日曜、祝日及び年末年始（年間約71～72日）                  ○業務内容：休日の午前9時から午後5時の間、当番医が自らの診療所で診療を行う                  ○施設数：医師会は1日あたり14施設・歯科医師会は1日あたり1施設（年末年始のみ2施設）                  柔道整復師会は1日あたり1施設                  ○委託料の算定方法：開設1箇所1回当たり1万円＋事務費                  ○補助金の算定方法：診療日1日あたり1万円                  ※宮崎市医師会、宮崎市郡歯科医師会への委託事業については、宮崎県東諸県医療圏で共同運営している。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	20,811	20,811

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 医師会、歯科医師会、柔道整復師会の会員が休日の在宅当番医を担い、休日に急病となった市民及び広域住民の救急医療を施す。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・日曜、祝日、年末年始に当番を担う医療機関を一定数確保 ・日曜、祝日、年末年始に当番を担う施術所を一定数確保	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 休日に急病となった市民及び広域住民が、適正な医療サービスを受けることができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 休日における初期救急医療体制を確保できる。																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">延べ実施医療機関数（医師会）</td> <td>目標値</td> <td>1,064.0</td> <td>994.0</td> <td>994.0</td> <td>1,008.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,047.0</td> <td>986.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">延べ実施医療機関数（歯科医師会）</td> <td>目標値</td> <td>76.0</td> <td>76.0</td> <td>76.0</td> <td>77.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>76.0</td> <td>76.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">延べ実施施術所数（柔道整復師会）</td> <td>目標値</td> <td>71.0</td> <td>71.0</td> <td>71.0</td> <td>72.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>71.0</td> <td>71.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	延べ実施医療機関数（医師会）	目標値	1,064.0	994.0	994.0	1,008.0	実績値	1,047.0	986.0			延べ実施医療機関数（歯科医師会）	目標値	76.0	76.0	76.0	77.0	実績値	76.0	76.0			延べ実施施術所数（柔道整復師会）	目標値	71.0	71.0	71.0	72.0	実績値	71.0	71.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">患者数（医師会） ※R元実績：46,086</td> <td>目標値</td> <td>42,800.0</td> <td>42,800.0</td> <td>42,800.0</td> <td>42,800.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>26,223.0</td> <td>28,711.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">患者数（歯科医師会） ※R元実績：1,426</td> <td>目標値</td> <td>1,200.0</td> <td>1,200.0</td> <td>1,200.0</td> <td>1,200.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>937.0</td> <td>964.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">患者数（柔道整復師会） ※R元実績：948</td> <td>目標値</td> <td>1,000.0</td> <td>1,000.0</td> <td>1,000.0</td> <td>1,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>715.0</td> <td>652.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	患者数（医師会） ※R元実績：46,086	目標値	42,800.0	42,800.0	42,800.0	42,800.0	実績値	26,223.0	28,711.0			患者数（歯科医師会） ※R元実績：1,426	目標値	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	実績値	937.0	964.0			患者数（柔道整復師会） ※R元実績：948	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	実績値	715.0	652.0				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
延べ実施医療機関数（医師会）	目標値	1,064.0	994.0	994.0	1,008.0																																																																												
	実績値	1,047.0	986.0																																																																														
延べ実施医療機関数（歯科医師会）	目標値	76.0	76.0	76.0	77.0																																																																												
	実績値	76.0	76.0																																																																														
延べ実施施術所数（柔道整復師会）	目標値	71.0	71.0	71.0	72.0																																																																												
	実績値	71.0	71.0																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
患者数（医師会） ※R元実績：46,086	目標値	42,800.0	42,800.0	42,800.0	42,800.0																																																																												
	実績値	26,223.0	28,711.0																																																																														
患者数（歯科医師会） ※R元実績：1,426	目標値	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0																																																																												
	実績値	937.0	964.0																																																																														
患者数（柔道整復師会） ※R元実績：948	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0																																																																												
	実績値	715.0	652.0																																																																														

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0130100000 健康管理部 保健医療課		事業期間	H20年度	～	なし
事務事業名	みやざき健康ふくしま祭り補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	みやざき健康ふくしま祭り補助事業			短縮コード	2376	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X 活用	×	
	主要施策	2	地域福祉活動の充実	公民連携	×	
根拠法令等	みやざき健康ふくしま祭り補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>少子高齢化の進行による地域社会のあり様や生活習慣の変化に伴い、健康づくりや福祉について一層の啓発が必要とされている。</p>
事業目的	<p>地域主体の支えあい活動を推進する。</p>
事業概要	<p>保健、医療、福祉の各団体相互の交流を図るとともに、多くの市民が参加・体験できるまつりを実施するため、まつりの実施主体である「みやざき健康ふくしま祭り実行委員会」に対して、保健医療課、福祉総務課、宮崎県社会福祉協議会の三者で運営に係る経費を補助する。</p> <p>【開催実績：令和元年度】                  開催日：令和元年11月3日（日・祝）                  場 所：フローランテ宮崎                  参加団体：79団体                  来場者数：12,319人</p> <p>※令和2、3年度については新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止。</p> <p>※施設使用料の高騰や来場者数の増加による駐車場の確保の問題があるほか、コロナ下におけるまつりのあり方に課題があり、開催方法の変更等を検討したが、従来どおりの形式でのまつりを望む声が多い。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,500	2,938

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	<p>他のイベントと集約するなどまつりの在り方について1、2年を目途に検討すること。</p>

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b>                  みやざき健康ふくしま祭りを開催する実行委員会に、開催費の一部を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b>                  ・保健、医療、福祉に関する市民の意識を啓発する。                  ・団体及び市民の相互交流を促す。                  ・団体の活動の場を提供する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b>                  ・健康づくり及び地域における支えあいの意識が向上する。                  ・団体活動への理解が深まる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b>                  地域内の支えあい体制が構築できる。</p>																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>実行委員会の開催回数</td> <td>目標値 3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 4.0</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	実行委員会の開催回数	目標値 3.0	3.0	3.0	3.0		実績値 4.0	4.0				目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>初めてまつりに参加した市民の割合（%）</td> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>40.0</td> <td>40.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>今後の活動の励みとなったと感じた団体の割合（%）</td> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	初めてまつりに参加した市民の割合（%）	目標値	—	40.0	40.0		実績値	—	—		今後の活動の励みとなったと感じた団体の割合（%）	目標値	—	80.0	80.0		実績値	—	—			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	実行委員会の開催回数	目標値 3.0	3.0	3.0	3.0																																																																						
		実績値 4.0	4.0																																																																								
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	初めてまつりに参加した市民の割合（%）	目標値	—	40.0	40.0																																																																						
		実績値	—	—																																																																							
	今後の活動の励みとなったと感じた団体の割合（%）	目標値	—	80.0	80.0																																																																						
		実績値	—	—																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130100000 健康管理部 保健医療課		事業期間	H29年度	～	なし
事務事業名	健康危機管理体制整備事業			会計区分	一般	
予算事業名	健康危機管理体制整備事業			短縮コード	11300	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	健康危機管理体制の確立	公民連携	×	
根拠法令等	地域保健法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	南海トラフ地震等大規模な自然災害も予測されており、健康危機はいつ発生するか予測不可能な状況である。重大かつ緊急性のある危機管理の発生に際し、速やかに管理体制を構築する必要がある。
事業目的	重大かつ緊急性のある健康危機が発生、または発生の恐れがある場合などに、速やかに健康危機管理体制が始動できる。
事業概要	<p>【対象】健康危機管理支援チームの構成員として予定される職員                      具体的には、主に保健所に勤務する、公衆衛生医師、保健師、看護師、薬剤師、獣医師、栄養士、事務職員等</p> <p>【手段】                      (1)厚生労働省が企画する「健康危機管理研修（DHEAT養成研修）」等の研修に参加。                      (2)健康危機管理対策訓練の実施。                      講義と演習を組み合わせ、年1回開催。                      ※R2、R3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催。                      (3)健康危機管理支援チームの活動に必要な物品等を整備。</p> <p>※DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）                      重大な健康危機が発生した際に、健康危機管理に必要な情報収集・分析や全体調整などの専門的研修・訓練を受けた都道府県及び指定都市の職員によって組織された災害時健康危機管理支援チームであり、被災都道府県等に派遣され、被災都道府県等の本庁及び保健所に設置される健康危機管理組織の長による指揮調整機能等を補佐するもの。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,323	2,610

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・職員の研修への派遣、訓練の実施	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・職員を災害時健康危機管理支援チーム養成研修等に派遣する。 ・主に保健所職員を対象に健康危機管理対策訓練を実施する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・職員の健康危機管理に対する能力が向上する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・速やかに危機管理体制が始動できる。																																																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">研修へ参加した職員の数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">健康危機管理対策訓練の実施（回）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	研修へ参加した職員の数（人）	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0	実績値	4.0	3.0			健康危機管理対策訓練の実施（回）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	実績値	1.0	1.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">健康危機管理対策訓練への参加者数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">165.0</td> <td style="text-align: center;">175.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">訓練に参加し、健康危機管理に関する理解が深まった職員の割合（%）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	健康危機管理対策訓練への参加者数（人）	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	実績値	165.0	175.0			訓練に参加し、健康危機管理に関する理解が深まった職員の割合（%）	目標値	—	—	80.0	80.0	実績値	—	—				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
研修へ参加した職員の数（人）	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0																																																																												
	実績値	4.0	3.0																																																																														
健康危機管理対策訓練の実施（回）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																												
	実績値	1.0	1.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
健康危機管理対策訓練への参加者数（人）	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0																																																																												
	実績値	165.0	175.0																																																																														
訓練に参加し、健康危機管理に関する理解が深まった職員の割合（%）	目標値	—	—	80.0	80.0																																																																												
	実績値	—	—																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130100000 健康管理部 保健医療課		事業期間	H29年度	～	R5年度
事務事業名	産科・小児科等医療機関開設及び継承支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	産科・小児科等医療機関開設及び継承支援事業			短縮コード	11511	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×	
	主要施策	1	地域医療サービスの確保	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市産科等医療機関開設及び継承支援事業補助金交付要綱等			戦略P J		

## ①事業概要

課題・背景	<p>本市の分娩を取り扱う医療機関の減少が進む中、出生の場所の確保は早急に取り組むべき課題として平成28年度より「産科等医療機関開設及び継承支援事業」を開始した。</p> <p>また、医師の高齢化が深刻な状況にある小児科についても、平成28年4月に宮崎市郡医師会から夜間急病センター小児科のあり方や、夜間小児救急医療体制の検討について要望書が提出され、平成29年度に「県央地区における小児救急医療の確保に関する検討会」を開催し関係機関と協議を行い、医師確保対策の一つとして同年から「小児科等医療機関開設及び継承支援事業」を開始した。</p>
事業目的	分娩を取り扱う産科と主たる診療科目を小児科とする医療機関を支援する。
事業概要	<p>産科医療機関の整備等（新規開設、親族や第三者による継承）、また、小児科等医療機関の整備等（新規開設、既存施設の増設等による診療体制の拡充、親族や第三者による継承）に係る費用の一部（補助対象経費は、土地・建物・医療機器等の購入費、建物の整備費、改修費等）について、1,000万円を上限に補助する。</p> <p>【平成28年度】産科：継承1件、産科：新規1件                  【平成29年度】産科：継承1件                  【令和3年度】小児科：継承1件</p> <p>※事業期間の延伸について                  市内の対象施設数が減少傾向にあることに加え、夜間急病センター小児科に勤務する会員医師の確保が課題となっていることから、大学医学部小児科寄附講座運営支援事業を通じて次世代を担う若手医師を確保するなど、本市における産科・小児科の診療体制を維持するための支援として重要な事業であり、継続的に実施していく必要がある。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,528	10,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	費用対効果も含め、補助内容を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 産科・小児科等の医療機関の整備等に係る費用の一部を、上限1,000万円の範囲内で助成する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 当該助成を活用して産科・小児科等医療機関の開設又は継承を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 開設者等は、自己負担を軽減し、産科・小児科等医療機関を開設又は継承することができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域医療の安定的な提供体制を維持できる。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	産科・小児科等医療機関開設等補助件数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		産科・小児科等医療機関開設等施設累計数	目標値	6.0	4.0	5.0	6.0	
		実績値		1.0					実績値	3.0	4.0			
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
	実績値						実績値							

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0130100000 健康管理部 保健医療課		事業期間	H30年度	～	なし
事務事業名	小児救急医療適正化推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	小児救急医療適正化推進事業			短縮コード	11703	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	1	地域医療サービスの確保	公民連携	×	
根拠法令等	なし			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市夜間急病センター小児科は、勤務医師の高齢化に伴い診療提供体制の維持が危惧されており、当番医の負担を軽減する対策の一つとして、センター小児科受診の適正化の啓発が求められているため、平成30年度から事業を実施している。
事業目的	医療受診の適正化を図る。
事業概要	<p>小児救急医療の啓発事業として、夜間急病センター小児科の適正受診を促すためのリーフレットを作成し、市内の小児科医療機関や小児関連施設等に配布するとともに、保育所、幼稚園、地域子育て支援センター等で医師や保健師等による小児医療の基礎講座や救急時の対応などの説明会を実施する。</p> <p><b>【令和3年度の実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リーフレットの作成・配布（印刷費） 「宮崎市こども救急早分かりガイド」10,000部作成及び配布 配布先：市内小児科及び保育園・幼稚園などの小児関連施設等</li> <li>小児科医による小児救急医療講座については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施</li> </ul> <p><b>【令和4年度の予定】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リーフレット（印刷費） 10,000部作成・配布予定</li> <li>講座8回（※実施の有無について、コロナの影響を踏まえ宮崎市郡小児科医会と調整する） （※講座内容の動画配信について検討を行う）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	810	930

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・小児科医等による小児救急医療講座 ・適正受診啓発リーフレットの配布	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・地域子育て支援センター等で医師等による小児医療の基礎講座や救急時対応等の説明会を行う。 ・小児救急に関するリーフレットを作成し小児関連施設を通して適正受診の啓発を行う。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 子どもの急病時における保護者の対応力が向上する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域医療の安定的な提供体制を維持できる。																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>講座開催件数 ※R2、3年度は新型コロナ対策のため中止</td> <td>目標値 10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>リーフレットの配布箇所数</td> <td>目標値 100.0</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 315.0</td> <td>321.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	講座開催件数 ※R2、3年度は新型コロナ対策のため中止	目標値 10.0	10.0	10.0	10.0		実績値				リーフレットの配布箇所数	目標値 100.0	300.0	300.0	300.0		実績値 315.0	321.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>講座参加者の適正受診に対する理解度(%) ※R2、3年度は新型コロナ拡大防止のため中止</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小児救急講座の受講者数 ※R2、3年度は新型コロナ拡大防止のため中止</td> <td>目標値 120.0</td> <td>120.0</td> <td>120.0</td> <td>130.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	講座参加者の適正受診に対する理解度(%) ※R2、3年度は新型コロナ拡大防止のため中止	目標値		80.0	80.0		実績値				小児救急講座の受講者数 ※R2、3年度は新型コロナ拡大防止のため中止	目標値 120.0	120.0	120.0	130.0		実績値					目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	講座開催件数 ※R2、3年度は新型コロナ対策のため中止	目標値 10.0	10.0	10.0	10.0																																																																										
		実績値																																																																													
	リーフレットの配布箇所数	目標値 100.0	300.0	300.0	300.0																																																																										
		実績値 315.0	321.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	講座参加者の適正受診に対する理解度(%) ※R2、3年度は新型コロナ拡大防止のため中止	目標値		80.0	80.0																																																																										
		実績値																																																																													
	小児救急講座の受講者数 ※R2、3年度は新型コロナ拡大防止のため中止	目標値 120.0	120.0	120.0	130.0																																																																										
		実績値																																																																													
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														



# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0130100000 健康管理部 保健医療課		事業期間	H30年度	～	なし
事務事業名	宮崎大学医学部小児科寄附講座運営支援事業				会計区分	一般
予算事業名	宮崎大学医学部小児科寄附講座運営支援事業				短縮コード	11828
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	1	地域医療サービスの確保	公民連携	×	
根拠法令等	なし				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	小児科医の人材確保は、子供を安心して育てるために必要不可欠である。加えて、県が設定していることも医療圏（宮崎東諸県・西都児湯）における夜間の小児救急医療体制は、宮崎市夜間急病センター小児科が担っているが、医師会会員医師の高齢化が進んでいることから、若手の小児科医の確保は喫緊の課題となっており、地元へ貢献する人材の育成を進める必要がある。
事業目的	次世代を担う若い小児科医の人材育成を進め、地域医療への貢献を図る。
事業概要	<p>国立大学法人宮崎大学医学部小児科に、平成30年11月1日付けで設置された「宮崎小児地域医療学・次世代育成支援講座」の運営を支援し、小児疾患医療に関する研究を通して、小児医療に関心を持つ学生の教育や、次世代を担う若い小児科医の人材育成を進める。</p> <p>寄附講座運営支援事業の効果として、夜間急病センター小児科への医師の派遣増が見込まれており、夜間急病センター小児科は県央地区における唯一の小児夜間初期救急医療機関であることから、当該事業に係る経費について、広域2市5町（宮崎市、西都市、国富町、綾町、高鍋町、新富町、川南町）で負担している。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	27,750	27,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 寄附講座「宮崎小児地域医療学・次世代育成支援講座」を開設する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 小児疾患医療に関する研究や学生教育を実施し、次世代を担う小児科医を育成するとともに、県央地区の小児地域医療体制の充実に資する取組を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・小児医療に関心を持つ学生が増え、小児科入局者の増加が見込まれる。 ・地元へ貢献する人材が育成される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 医師の育成と確保を図るとともに、地域医療の安定的な提供体制を維持できる。</p>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R 2年度</th> <th>R 3年度</th> <th>R 4年度</th> <th>R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">寄附講座開設数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	寄附講座開設数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	実績値	1.0	1.0				目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R 2年度</th> <th>R 3年度</th> <th>R 4年度</th> <th>R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">宮崎大学医学部小児科の専攻医の入局者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">7.0</td> <td style="text-align: center;">8.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">夜間急病センター小児科への派遣医師数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	宮崎大学医学部小児科の専攻医の入局者数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	実績値	7.0	8.0			夜間急病センター小児科への派遣医師数	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0	実績値	4.0	5.0				目標値					実績値				
指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																																										
寄附講座開設数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																										
	実績値	1.0	1.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																																										
宮崎大学医学部小児科の専攻医の入局者数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0																																																																										
	実績値	7.0	8.0																																																																												
夜間急病センター小児科への派遣医師数	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0																																																																										
	実績値	4.0	5.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130100000 健康管理部 保健医療課		事業期間	R2年度	～	なし
事務事業名	夜間急病センター内科・外科運営支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	夜間急病センター内科・外科運営支援事業			短縮コード	12290	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	1	地域医療サービスの確保	公民連携	×	
根拠法令等	なし			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	夜間急病センター内科・外科は、旧市郡医師会病院の中に公の施設として設置され、宮崎市郡医師会を指定管理者として管理運営していたが、令和2年8月の宮崎市郡医師会病院の移転に伴い、公の施設としては廃止し、代わって診療業務を宮崎市郡医師会に委託することで、夜間の初期救急医療体制を確保している。
事業目的	夜間帯における内科・外科の初期救急医療体制を確保する。
事業概要	<p>平成27年2月に策定した「宮崎市医療提供体制将来構想」において、本市の救急医療体制は「将来にわたって持続可能な救急医療体制を確保するためER型救急医療の整備を図る」こととなっている。</p> <p>宮崎市郡医師会病院では令和2年8月の防災支援拠点内への移転にあたり、前述の将来構想に基づき救急科（ER）を新設していることから、宮崎市郡医師会に夜間急病センター内科・外科の診療業務を委託することで、夜間帯に発生する内科・外科の急病患者に対する初期救急医療体制を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・診療日時：毎日19時から翌朝7時まで</li> <li>・委託先：公益社団法人宮崎市郡医師会</li> <li>・実施場所：宮崎市郡医師会病院の救急科内</li> <li>・開始時期：令和2年8月から</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	266,308	264,965

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 宮崎市郡医師会に夜間急病センター内科・外科の診療業務を委託する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 年中無休で診療を行う。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 夜間帯に発生する内科・外科の急病患者に対する初期救急医療体制を確保できる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域医療の安定的な提供体制を維持できる。																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">活動指標</td> <td>診療を行う日数</td> <td>目標値 363.0</td> <td>365.0</td> <td>365.0</td> <td>366.0</td> </tr> <tr> <td>※R2年度は4月～7月の指定管理期間を含む（移転に伴い7/31・8/1を休診）</td> <td>実績値 363.0</td> <td>365.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	診療を行う日数	目標値 363.0	365.0	365.0	366.0	※R2年度は4月～7月の指定管理期間を含む（移転に伴い7/31・8/1を休診）	実績値 363.0	365.0				目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">成果指標</td> <td>年間受入れ患者数</td> <td>目標値 11,960.0</td> <td>11,960.0</td> <td>11,960.0</td> <td>11,960.0</td> </tr> <tr> <td>※R2年度は4月～7月の指定管理期間を含む（R元実績10,814）</td> <td>実績値 6,833.0</td> <td>6,769.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	年間受入れ患者数	目標値 11,960.0	11,960.0	11,960.0	11,960.0	※R2年度は4月～7月の指定管理期間を含む（R元実績10,814）	実績値 6,833.0	6,769.0				目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	診療を行う日数	目標値 363.0	365.0	365.0	366.0																																																																						
	※R2年度は4月～7月の指定管理期間を含む（移転に伴い7/31・8/1を休診）	実績値 363.0	365.0																																																																								
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
	実績値																																																																										
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	年間受入れ患者数	目標値 11,960.0	11,960.0	11,960.0	11,960.0																																																																						
	※R2年度は4月～7月の指定管理期間を含む（R元実績10,814）	実績値 6,833.0	6,769.0																																																																								
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
	実績値																																																																										

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0130100000 健康管理部 保健医療課		事業期間	R3年度	～	R7年度
事務事業名	【公共】宮崎市保健所・中央保健センター施設等改修事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市保健所・中央保健センター施設等改修事業			短縮コード	11306	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用	×
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	×
根拠法令等	なし			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成11年に竣工した宮崎市保健所・中央保健センターについて、経年劣化により修繕を適宜行っているところであるが、災害発生時には「保健医療活動拠点施設」となることから、施設機能確保を目的とし、計画的な施設改修や設備更新が必要である。
事業目的	計画的な施設改修や設備更新を行い、市民にとって安全で快適な環境を提供し、地域における健康危機管理の拠点である保健所機能の維持を図る。
事業概要	<p>1. 改修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①非常用自家発電設備更新の実施設計委託、工事（R3～R5）</li> <li>②空気調和設備更新の基本・実施設計委託、工事（R4～R9）</li> <li>③エレベータ（3基）更新の実施設計委託、工事（R3～R7）</li> <li>④南側駐車場舗装改修工事（R4）</li> <li>⑤保健所内装（床タイル等）補修の実施設計委託、工事（R5～R6）</li> <li>⑥消防用設備更新の実施設計委託、工事（R5～R6）</li> <li>⑦事務所内照明LED更新の実施設計委託、工事（R6～R7）</li> <li>⑧保健所外構改修の実施設計委託、工事（R6～R7）</li> <li>⑨加圧給水ユニット更新工事（R6）</li> <li>⑩トイレ改修実施設計委託（R7～R8）</li> </ul> <p>2. 施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築年度 平成11年度</li> <li>・ 構造 鉄筋コンクリート造</li> <li>・ 延べ床面積 8,841.25㎡</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	29,572	42,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130150000 健康管理部 地域保健課		事業期間	平成29年度～	なし
事務事業名	地域に寄り添う保健活動展開事業			会計区分	一般
予算事業名	地域に寄り添う保健活動展開事業			短縮コード	11348
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×
根拠法令等	健康増進法			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	個人及び地域全体の健康の保持増進及び疾病予防を図るため、地域特性に応じた保健活動を展開することが必要である。また、住民ニーズや課題が多様で高度化しており、地域の実情や社会環境の変化を見据えた保健活動を展開することが求められている。 ※国の特定健診実施率目標値：70%（厚生労働省第3期特定健康診査等実施計画）
事業目的	市民自らの健康行動や疾病の重症化予防を促し、地域全体の健康増進を図る。
事業概要	<p>1. 健康行動啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象地区：22地域自治区</li> <li>内容：（1）地域の健康課題を解決するために、健康相談、健康教育や地域ケア会議（母子・成人）を実施。（2）各地区へ地域診断に基づいた健康情報の提供。（リーフレット配布やパネル展示等）</li> </ul> <p>2. 地域保健活動展開事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国保データベースシステム（KDBシステム）の積極的・重点的な活用により、地区の特性に応じた関係機関・地縁団体等との協働活動を行う。また、本市の課題である慢性腎臓病（CKD）・糖尿病・高血圧の重症化予防のために、継続的に訪問指導等に取り組む。</li> <li>地域包括ケアシステムの構築のために、母子、成人、精神等の分野において保健、医療、福祉介護等の多職種の連携が深まるよう研修会や会議を実施。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	28,647	28,880

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域ケア会議（成人・母子・精神）の実施</li> <li>多職種連携会議の実施</li> <li>健診後の結果により重症化予防が必要な住民に対し健康教育を地域住民が集まる機会を捉え実施</li> </ul>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>重症化予防の対象である住民が訪問や来所、電話での保健指導や健康相談の受講回数</li> <li>成人や母子ケア会議の開催回数</li> <li>多職種連携運営委員会の実施回数</li> </ul>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民自らが自分の健康に関心を持ち、健康行動への行動変容を起こせる</li> <li>地域の医療・保健・福祉の資源や関係機関が連携し、住民の健康力の向上を支えられる</li> </ul>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康寿命の延伸</li> <li>住み慣れた地域の中で、健康で充実した生活を送ることができる。（良好な生活機能が確保されている）</li> </ul>																												
活動指標		成果指標																																
	指標の内容		指標の内容																															
	地域ケア会議等開催回数	<table border="1"> <tr><th></th><th>R2年度</th><th>R3年度</th><th>R4年度</th><th>R5年度</th></tr> <tr><td>目標値</td><td>15.0</td><td>15.0</td><td>15.0</td><td>15.0</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>6.0</td><td>12.0</td><td></td><td></td></tr> </table>		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	実績値	6.0	12.0			多職種連携会議実施回数	<table border="1"> <tr><th></th><th>R2年度</th><th>R3年度</th><th>R4年度</th><th>R5年度</th></tr> <tr><td>目標値</td><td>20.0</td><td>30.0</td><td>30.0</td><td>30.0</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>6.0</td><td>22.0</td><td></td><td></td></tr> </table>		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値	20.0	30.0	30.0	30.0	実績値	6.0	22.0		
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																														
目標値	15.0	15.0	15.0	15.0																														
実績値	6.0	12.0																																
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																														
目標値	20.0	30.0	30.0	30.0																														
実績値	6.0	22.0																																
	多職種連携運営委員会の実施回数	<table border="1"> <tr><th></th><th>R2年度</th><th>R3年度</th><th>R4年度</th><th>R5年度</th></tr> <tr><td>目標値</td><td>80.0</td><td>90.0</td><td>100.0</td><td>100.0</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>47.0</td><td>88.0</td><td></td><td></td></tr> </table>		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値	80.0	90.0	100.0	100.0	実績値	47.0	88.0			特定健診受診率 ※目標値は国保データヘルス計画より引用 ※R3実績値はR4年5月速報値	<table border="1"> <tr><th></th><th>R2年度</th><th>R3年度</th><th>R4年度</th><th>R5年度</th></tr> <tr><td>目標値</td><td>33.0</td><td>34.0</td><td>35.0</td><td>36.0</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>25.4</td><td>27.7</td><td></td><td></td></tr> </table>		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値	33.0	34.0	35.0	36.0	実績値	25.4	27.7		
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																														
目標値	80.0	90.0	100.0	100.0																														
実績値	47.0	88.0																																
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																														
目標値	33.0	34.0	35.0	36.0																														
実績値	25.4	27.7																																
	健康教育受講人員（延）	<table border="1"> <tr><th></th><th>R2年度</th><th>R3年度</th><th>R4年度</th><th>R5年度</th></tr> <tr><td>目標値</td><td>5,000.0</td><td>6,000.0</td><td>6,500.0</td><td>6,500.0</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>4,541.0</td><td>5,919.0</td><td></td><td></td></tr> </table>		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値	5,000.0	6,000.0	6,500.0	6,500.0	実績値	4,541.0	5,919.0			指導後に行動変容のあった市民の割合（%）	<table border="1"> <tr><th></th><th>R2年度</th><th>R3年度</th><th>R4年度</th><th>R5年度</th></tr> <tr><td>目標値</td><td>80.0</td><td>80.0</td><td>80.0</td><td>80.0</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>82.6</td><td>82.8</td><td></td><td></td></tr> </table>		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	実績値	82.6	82.8		
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																														
目標値	5,000.0	6,000.0	6,500.0	6,500.0																														
実績値	4,541.0	5,919.0																																
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																														
目標値	80.0	80.0	80.0	80.0																														
実績値	82.6	82.8																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130150000 健康管理部 地域保健課		事業期間	H15	～	なし
事務事業名	成人等健康教育・健康相談事業			会計区分	一般	
予算事業名	成人等健康教育・健康相談事業			短縮コード	12058	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×	
根拠法令等	健康増進法第17条第1項、第19条第2項			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	高齢化の進展やライフスタイルの変化に伴う生活習慣病の増加がみられる一方で喫煙、食生活や運動などの生活習慣の改善により、一定程度の生活習慣病の予防が可能であることから、市民に対して生活習慣の重要性を普及啓発する必要がある。
事業目的	市民自らが健康づくりに取り組み、生活習慣病の発症予防ができる。
事業概要	健康増進法に基づき、市民を対象に集団健康教育、相談等を実施する。 健康づくりや生活習慣病の重症化予防のための知識の普及、健診受診後のハイリスク者への訪問や相談による保健指導を実施する。  【対象】 ・ 特定健診の結果で高血圧、糖尿病、慢性腎臓病（CKD）のハイリスク者 ・ 市民  【手段】 ・ 保健師・看護師がハイリスク者に対し、訪問や電話相談等により、食生活や運動等の生活習慣の改善や疾病予防に関する保健指導を実施する。 ・ 出前講座や各種会議等で保健師・看護師が、健康に関する知識普及や生活習慣病の予防の重要性についての健康教育を行う。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	45,560	45,850

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 対象者に対し、訪問指導・健康相談・健康教育を実施する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 訪問指導件数の増加 ・ 健康相談利用者の増加 ・ 健康教育参加者の増加				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ 生活習慣改善のための行動変容を行うことができ、疾病の重症化を予防できる ・ 必要な医療を受けることにより疾病の重症化を予防できる				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・ 生活習慣病予防 ・ 医療費削減					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	訪問等指導件数（延人員）		目標値	1,750.0	1,800.0	1,850.0		1,850.0	指導後に行動変容のあった市民の割合（%）		目標値	80.0	80.0	80.0	80.0
			実績値	1,553.0	1,840.0				実績値		82.6	82.8			
	健康相談実施者数（延人員）		目標値	3,000.0	3,000.0	3,000.0		3,000.0	健康教育参加者人数（延人員）		目標値	12,000.0	12,000.0	12,000.0	12,000.0
			実績値	1,116.0	1,524.0				実績値		3,977.0	5,038.0			
	健康教育実施回数（回）		目標値	350.0	350.0	350.0		350.0	特定健診受診率 ※目標値は国保データヘルス計画より引用 ※R3実績値はR4年5月速報値		目標値	33.0	34.0	35.0	36.0
			実績値	149.0	188.0				実績値		25.4	27.7			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成10年度	～	なし
事務事業名	健康づくり推進協議会支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	健康づくり推進協議会支援事業			短縮コード	2378	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市健康づくり推進事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」を図るため、市民一人一人が自らの健康づくりに主体的に取り組むことができるよう支援が求められている。
事業目的	生涯を通して心身ともに健康に暮らす市民の健康づくりを支援する。
事業概要	<p>対象：宮崎市健康づくり推進協議会（令和4年度 会員数88名13地区で活動）</p> <p>手段：多くの市民が、身近な公民館等で気軽に健康づくりができるよう、健康教室を企画・運営する健康づくり推進員の活動を支援する。</p> <p>①健康づくり推進協議会に対し、補助金を交付し活動支援をする。</p> <p>②健康づくり推進協議会が開催する会議や研修会での相談・助言を行うことで、円滑な運営をサポートする。</p> <p>③健康づくり推進協議会主催の健康教室や市民一斉健康ウォーキングの後方支援を行う。</p> <p>④健康づくり推進員に情報提供を行い、必要に応じて地区担当保健師等との連携を図る。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,064	3,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	事業のあり方について、1, 2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・健康づくり推進協議会に対し補助金を交付する。 ・健康づくり推進員の活動をサポートする。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・各地区において、健康教室を定期的に開催する。 ・役員会や推進員の研修会を実施する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・健康づくり推進員の開催する教室に多くの市民が参加して、健康づくりに関する知識を得られる。 ・健康づくり推進員の地域活動に対する意識が高まる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民が自らの健康づくりに主体的に取り組む。																																																																														
<b>活動指標</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市民を対象とした健康教室の開催回数（回）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">150</td> <td style="text-align: center;">150</td> <td style="text-align: center;">150</td> <td style="text-align: center;">150</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">98</td> <td style="text-align: center;">107</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">健康づくり推進員会議・研修会の回数（回）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	市民を対象とした健康教室の開催回数（回）	目標値	150	150	150	150	実績値	98	107			健康づくり推進員会議・研修会の回数（回）	目標値	14	14	14	14	実績値	6	8				目標値						実績値					<b>成果指標</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">健康教室等の参加者数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2,000</td> <td style="text-align: center;">2,000</td> <td style="text-align: center;">2,000</td> <td style="text-align: center;">2,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1,455</td> <td style="text-align: center;">1,320</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ウォーキング参加者数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">384</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	健康教室等の参加者数（人）	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	実績値	1,455	1,320			ウォーキング参加者数（人）	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	実績値		384				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
市民を対象とした健康教室の開催回数（回）	目標値	150	150	150	150																																																																												
	実績値	98	107																																																																														
健康づくり推進員会議・研修会の回数（回）	目標値	14	14	14	14																																																																												
	実績値	6	8																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
健康教室等の参加者数（人）	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000																																																																												
	実績値	1,455	1,320																																																																														
ウォーキング参加者数（人）	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000																																																																												
	実績値		384																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

## 令和4年度継続事業評価

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	H29年度	～	R7年度
事務事業名	在宅療養相談事業				会計区分	一般
予算事業名	在宅療養相談事業				短縮コード	11422
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○	
	主要施策	1	地域医療サービスの確保	公民連携	○	
根拠法令等	宮崎市在宅療養相談事業補助金交付要綱				戦略PJ	

①事業概要

課題・背景	本事業により、在宅で療養する際の悩みや不安の解消が図られている。しかし、コロナ禍における外出自粛や面会制限等により、相談内容も変化してきており、さらに、本人や家族、医療・ケアチーム等で本人の望む在宅等療養支援について話し合う機会は減少している。 そのため、ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の考え方の普及啓発とともに、支援を必要とする市民へ行き届くよう周知・広報に努めていく。
事業目的	本人や家族の身体的・精神的苦痛の軽減と緩和を図り、在宅等での療養を推進する。
事業概要	在宅療養や看取りの相談事業・講演会を実施するNPO法人に補助金を交付する。 【対象】宮崎市において、在宅療養や看取りの支援等を実施するNPO法人 【補助対象事業の内容】 1. 相談事業：相談専用電話を設置し、1日6時間程度開設。必要に応じ、面接による相談も実施。 2. 講演会：年1回開催。在宅療養や看取りの経験を共有 【広報】 ・事業所より、市民や基幹型病院、市郡医師会加入の医療機関等に対し、事業案内のチラシ配布。 ・担当課で「在宅療養でんわ相談室」の事業案内チラシの班回覧や市政出前講座での配布。 人生会議の日に合わせたSNS等を利用した周知。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,250	2,250

③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	補助のあり方について、検討すること。

②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b> 在宅療養や看取りの相談事業や講演会を実施するNPO法人に補助金を交付する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・在宅療養や看取りの経験が豊富なNPO法人に電話等で相談ができる ・研修会に多くの人が参加することにより、在宅療養や看取りの情報を共有する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・在宅療養する際の悩みや不安の解消が図られる。 ・本人が望む在宅療養生活を送ることができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 住み慣れた地域で、安心して自分らしい在宅療養生活を最後まで送ることができる。</p>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">講演会・研修会開催数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	講演会・研修会開催数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	実績値	1.0	1.0				目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">在宅療養等の相談者数（延べ人員）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">83.0</td> <td style="text-align: center;">81.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">講演会・研修会参加者人数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td style="text-align: center;">95.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">109.0</td> <td style="text-align: center;">62.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	在宅療養等の相談者数（延べ人員）	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	実績値	83.0	81.0			講演会・研修会参加者人数	目標値	90.0	95.0	100.0	100.0	実績値	109.0	62.0				目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
講演会・研修会開催数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																										
	実績値	1.0	1.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
在宅療養等の相談者数（延べ人員）	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0																																																																										
	実績値	83.0	81.0																																																																												
講演会・研修会参加者人数	目標値	90.0	95.0	100.0	100.0																																																																										
	実績値	109.0	62.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013020000 健康管理部 健康支援課			事業期間	平成31年度～	なし
事務事業名	骨髄等移植ドナー支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	骨髄等移植ドナー支援事業			短縮コード	11936	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○	
	主要施策	1	地域医療サービスの確保	公民連携	○	
根拠法令等	造血幹細胞移植推進法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	日本骨髄バンクにおいては、約54万人が骨髄ドナー登録を行い、これまでに約2万7千人が移植を受けている（2022年4月現在）。一方で、移植希望者の9割以上に少なくとも1名以上の骨髄提供者（ドナー）が見つかるようになったが、そのうち骨髄等の提供に至るケースは約6割でしかない。その理由として、通院時や入院時における休暇制度や休業補償がないなど、ドナーの負担が多いことがあげられる。
事業目的	骨髄等の提供を行いやすい環境が整備され、市民の理解と協力を得られることで、骨髄等移植が促進される。
事業概要	<p>1. 骨髄バンクドナー登録の普及啓発・本事業の周知 【対象者】宮崎市民 【手段】「ドナー登録のしおり」の冊子設置や市広報、SNSを活用した周知</p> <p>2. 奨励金の交付 【対象者】（公財）日本骨髄バンクの骨髄バンク事業において、次の要件の全てに該当する方と事業所</p> <p>1) ①骨髄等の提供を完了し、提供日に市内に住所を有する方 ②提供者を骨髄等の提供した日より引き続き雇用している国内の事業所（国・地方公共団体・独立行政法人及び個人事業者を除く）</p> <p>2) 他の自治体等が実施する同種同額の奨励金等を受けていない方（民間医療保険の保険給付を除く）</p> <p>3) 市税等を滞納していない方</p> <p>4) 暴力団等との関係を有していない方</p> <p>【交付内容】 交付金額：ドナー1日2万円（上限7日） ドナーが勤務している事業所1日1万円（上限7日）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,240	1,660

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市広報紙や商業施設の電子看板を活用した周知、事業主へのチラシ配布。</li> <li>奨励金の申請受付・交付。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民及び事業所が骨髄バンクドナー登録に関心を持つきっかけとなるよう、また、事業所の交付条件の変更について周知する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>骨髄バンクドナー登録者が増加する。</li> <li>ドナーが安心して骨髄等を提供できる。</li> <li>ドナーを雇用する事業所の協力が得られるようになる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>骨髄等の提供を行いやすい環境が整備され、市民の理解と協力を得られることで、骨髄等移植が促進される。</p>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>市広報誌等による周知数（回）</td> <td>目標値 7.0</td> <td>7.0</td> <td>7.0</td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 7.0</td> <td>7.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>宮崎市商工会議所等登録事業所周知数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>5,000.0</td> <td>5,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	市広報誌等による周知数（回）	目標値 7.0	7.0	7.0	7.0		実績値 7.0	7.0			宮崎市商工会議所等登録事業所周知数（件）	目標値		5,000.0	5,000.0		実績値					目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>ドナー及び事業所への奨励金の交付件数（件）</td> <td>目標値 7.0</td> <td>7.0</td> <td>7.0</td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2.0</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>宮崎県の骨髄ドナー新規登録者数（人）</td> <td>目標値 400.0</td> <td>400.0</td> <td>400.0</td> <td>400.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 380.0</td> <td>374.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	ドナー及び事業所への奨励金の交付件数（件）	目標値 7.0	7.0	7.0	7.0		実績値 2.0	4.0			宮崎県の骨髄ドナー新規登録者数（人）	目標値 400.0	400.0	400.0	400.0		実績値 380.0	374.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	市広報誌等による周知数（回）	目標値 7.0	7.0	7.0	7.0																																																																										
		実績値 7.0	7.0																																																																												
	宮崎市商工会議所等登録事業所周知数（件）	目標値		5,000.0	5,000.0																																																																										
		実績値																																																																													
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	ドナー及び事業所への奨励金の交付件数（件）	目標値 7.0	7.0	7.0	7.0																																																																										
		実績値 2.0	4.0																																																																												
	宮崎県の骨髄ドナー新規登録者数（人）	目標値 400.0	400.0	400.0	400.0																																																																										
		実績値 380.0	374.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成25年度	～	令和6年度
事務事業名	私らしく生き残るための想いをつなぐ事業			会計区分	一般	
予算事業名	私らしく生き残るための想いをつなぐ事業			短縮コード	10490	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○	
	主要施策	1	地域医療サービスの確保	公民連携	○	
根拠法令等						

## ①事業概要

課題・背景	命の危険が迫った状態になると、約70%の人が医療やケアなどを自分で決めたり、望みを人に伝えることができなくなると言われており、国はACP（アドバンス・ケア・プランニング：人生の最終段階における医療・ケアについて、本人が家族等や医療・ケアチームと事前に繰り返し話し合う仕組み）の国民普及に取り組んでいる。加えて、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行に伴い、ACPIについては改めて重要視されている。しかしながら、家族等で話し合う機会がなく、本人の意向は必ずしも伝わっていない現状がある。
事業目的	市民一人ひとりが、元気なうちから家族や医療・介護関係者等の信頼できる人と十分な話し合いを行い、本人が望む医療やケアについて共有し、本人らしい終末期を迎えることができる。
事業概要	<p>対象：宮崎市民、関係機関（医療機関、薬局、介護関係、消防局）</p> <p>手段：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市政出前講座等（対象：市民向け）の開催や普及啓発（市広報・自治会回覧・SNS等）</li> <li>2. 窓口での宮崎市版エンディングノート「わたしの想いをつなぐノート」（以下「ノート」）の配付（配付窓口：エンディングノートアドバイザー（以下「アドバイザー」）が所属する関係機関182ヶ所）</li> <li>3. エンディングノートアドバイザー養成講座（対象：医療、介護関係者、回数：年1～2回、方法：会場・Web配信での開催）</li> <li>4. エンディングノートアドバイザーフォローアップ研修（対象：アドバイザー、回数：年1回、会場・Web配信での開催）</li> <li>5. プロジェクト会議の開催（年1回）</li> </ol> <p>【令和4年度以降の予定内容】 1～5に加えて、          令和4年度：アドバイザーへのノート配付に関する活動等のアンケート調査          令和5年度：「ノート」の改訂、市民意見交換会に関する準備検討会          令和6年度：市民意見交換会の開催</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,119	3,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・ 市政出前講座等によるACPの取り組みの推進、ノートの普及・啓発 ・ 窓口でのノート配付 ・ エンディングノートアドバイザー養成講座、フォローアップ研修実施	➡	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 多くの市民、医療・介護関係者等がノートの存在を知ることができる。 ・ ACPの考え方やノートの普及のため、より市民に身近なアドバイザーが多く養成される。	➡	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 本人が家族や医療・介護関係者に想いを伝えることができ、また、本人の意思を確認でき、本人にとって最善の治療方針や終末期のあり方を選択する際の支えになる。	➡	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民一人ひとりが、自分らしい終末期を迎えるため、市民への情報提供や在宅等における療養支援体制を構築する。
活動指標		成果指標				
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	エンディングノートアドバイザー養成講座、フォローアップ研修実施回数	目標値	2.0	3.0	3.0	
		実績値	2.0	3.0		
	市政出前講座	目標値	10.0	11.0	11.0	
		実績値	11.0	5.0		
	目標値					
		実績値				
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		養成講座・研修参加者数	目標値	110.0	120.0	120.0
		実績値	117.0	363.0		
		目標値	100.0	100.0	110.0	120.0
		実績値	176.0	69.0		
		目標値	2,000.0	2,500.0	3,000.0	3,500.0
		実績値	1,657.0	2,908.0		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成10年度～	なし
事務事業名	幼児むし歯予防事業			会計区分	一般
予算事業名	幼児むし歯予防事業			短縮コード	08876
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	×
	主要施策	2	乳幼児等の健康の保持と増進	公民連携	×
根拠法令等	母子保健法第13・10条 厚労省通知フッ化物がトドライン			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	1歳6か月から3歳にかけて、むし歯有病率が急増する。また、乳歯から永久歯への生え変わりは、4歳から12歳までと期間が長く、生えて3年間が最もむし歯になりやすいという特徴がある。このことから早期のむし歯予防対策は重要である。
事業目的	乳幼児期の歯科健診、歯質強化を推進し、生涯を通じた健康な歯を保ち健康の増進を図る。
事業概要	<p>&lt;1歳児歯科健診&gt; 委託先：宮崎市郡歯科医師会 実施方法：対象者に1歳の誕生日前月に受診票を個人通知し、歯科医院で1歳3か月になる前日までに歯科健康診査を個別に受診。 自己負担額：無料</p> <p>&lt;2歳児歯科健診&gt; 委託先：宮崎市郡歯科医師会 実施方法：対象者に2歳の誕生月に受診票を個人通知し、歯科医院で個別に受診。 歯科健康診査、フッ化物塗布3回を3歳誕生日前日までに受診。 自己負担額：無料</p> <p>&lt;フッ化物洗口&gt;対象者：保育所・幼稚園（4～6歳の園児） 実施方法：①宮崎市の現状と歯科保健指導（関係者向け）②保護者説明会③園児練習・保育士実技指導④実施</p> <p>&lt;幼児歯科健診&gt;対象者：1歳6か月、3歳6か月健診児 実施方法：歯科健診時に歯科診察及びフッ化物塗布の実施。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	20,386	21,570

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯科健診受診の委託、実施</li> <li>・ 市内の保育施設に対し、フッ化物洗口を実施</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>歯科健診受診率の向上 フッ化物洗口実施保育施設の増加</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ むし歯有病率が減少</li> <li>・ 歯の健康管理の必要性について認識が高まる。</li> <li>・ むし歯の早期発見・早期治療に繋がる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>生涯を通じた健康な歯を保ち健康の増進を図る。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>2歳児歯科健診受診者数（人）</td> <td>目標値 2,300</td> <td>2,300</td> <td>2,300</td> <td>2,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2,029</td> <td>2,241</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>1歳児歯科健診受診者数（人）</td> <td>目標値 2,300</td> <td>2,300</td> <td>2,300</td> <td>2,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2,240</td> <td>2,154</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>保育施設におけるフッ化物洗口実施数（件）</td> <td>目標値 100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 75</td> <td>68</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	2歳児歯科健診受診者数（人）	目標値 2,300	2,300	2,300	2,300		実績値 2,029	2,241				1歳児歯科健診受診者数（人）	目標値 2,300	2,300	2,300	2,300		実績値 2,240	2,154				保育施設におけるフッ化物洗口実施数（件）	目標値 100	100	100	100		実績値 75	68			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>2歳児歯科健診受診率（％）</td> <td>目標値 70.0</td> <td>70.0</td> <td>70.0</td> <td>70.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 58.7</td> <td>67.8</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>1歳児歯科健診受診率（％）</td> <td>目標値 70.0</td> <td>70.0</td> <td>70.0</td> <td>70.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 67.8</td> <td>67.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>3歳児有病率</td> <td>目標値 10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 12.6</td> <td>8.6</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	2歳児歯科健診受診率（％）	目標値 70.0	70.0	70.0	70.0		実績値 58.7	67.8				1歳児歯科健診受診率（％）	目標値 70.0	70.0	70.0	70.0		実績値 67.8	67.0				3歳児有病率	目標値 10.0	10.0	10.0	10.0		実績値 12.6	8.6		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	2歳児歯科健診受診者数（人）	目標値 2,300	2,300	2,300	2,300																																																																										
		実績値 2,029	2,241																																																																												
	1歳児歯科健診受診者数（人）	目標値 2,300	2,300	2,300	2,300																																																																										
		実績値 2,240	2,154																																																																												
	保育施設におけるフッ化物洗口実施数（件）	目標値 100	100	100	100																																																																										
		実績値 75	68																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	2歳児歯科健診受診率（％）	目標値 70.0	70.0	70.0	70.0																																																																										
		実績値 58.7	67.8																																																																												
	1歳児歯科健診受診率（％）	目標値 70.0	70.0	70.0	70.0																																																																										
		実績値 67.8	67.0																																																																												
	3歳児有病率	目標値 10.0	10.0	10.0	10.0																																																																										
		実績値 12.6	8.6																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成27年度～	なし
事務事業名	妊婦歯科口腔健康診査事業			会計区分	一般
予算事業名	妊婦歯科口腔健康診査事業			短縮コード	10500
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D×活用	○
	主要施策	1	結婚サポートや出産ケアの充実	公民連携	×
根拠法令等	母子保健法			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	妊娠中はホルモンバランスの変化やつわりなどによって口腔内の清潔が保ちにくく、むし歯や歯周病を起こしやすい状況にあり、妊娠中の歯周疾患は早産や低体重児出産のリスクが高くなることが指摘されている。また、乳幼児期のむし歯は唾液を介した母子感染と言われるため、母親の口腔衛生の管理や生活習慣指導が必要である。
事業目的	妊婦の口腔及び全身の健康増進を図り、母子の口腔衛生に関する認識を高める。
事業概要	<p>対象者：宮崎市に住居登録のある妊婦（妊娠届出時に交付）                  委託先：宮崎市郡歯科医師会                  方法：①妊娠届出の際に受診券を交付し、指定医療機関にて個別で受診。                  ②妊娠中に1回                  内容：問診、口腔内検査（歯科健診、歯肉の検査）、母子歯科保健指導（ブラッシング指導、食生活指導等）                  PR方法：妊娠届出時の説明、歯科・産婦人科・小児科でのポスター掲示 等                  自己負担金：なし</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,925	8,440

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 妊婦歯科健診を実施する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・妊娠届出の際に妊婦歯科健診の受診券を配布する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・妊娠中に歯科健診を受診することができる。 ・妊娠中から定期的な口腔衛生管理の機会を提供できる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 妊婦の口腔及び全身の健康増進を図り、母子の口腔衛生に関する認識を高める。																																																																		
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">受診者数（人）</td> <td>目標値</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,297</td> <td>1,396</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	受診者数（人）	目標値	1,500	1,500	1,500	実績値	1,297	1,396			目標値				実績値					目標値				実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">受診率（％）</td> <td>目標値</td> <td>45.0</td> <td>45.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>41.5</td> <td>46.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	受診率（％）	目標値	45.0	45.0	50.0	実績値	41.5	46.0			目標値				実績値					目標値				実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
活動指標	受診者数（人）	目標値	1,500	1,500	1,500																																																																
		実績値	1,297	1,396																																																																	
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
成果指標	受診率（％）	目標値	45.0	45.0	50.0																																																																
		実績値	41.5	46.0																																																																	
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成10年度	～	令和4年度
事務事業名	結核予防事業			会計区分	一般	
予算事業名	結核予防事業			短縮コード	6814	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	2	健康危機管理体制の確立	公民連携	×	
根拠法令等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市では40歳以上を肺がん検診の対象としており、併せて65歳以上には結核検診を実施している。肺がんは、がん死亡原因の第1位である。結核は国内最大の感染症であり、新規患者も毎年発生している。このことから、肺がんの早期発見、早期治療と結核の予防及び蔓延の防止に努める必要がある。
事業目的	結核の予防及び肺がんの早期発見。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象 40歳以上の市民</li> <li>場所 地区巡回、各保健センター（※個別健診では未実施）</li> <li>実施期間 6月から翌年3月まで</li> <li>方法 委託機関（宮崎県健康づくり協会、日本健康倶楽部）</li> <li>内容 デジタル撮影レントゲン車での巡回検診等</li> <li>自己負担金 無（デジタル撮影）（検診委託料：宮崎県健康づくり協会1,375円） （検診委託料：日本健康倶楽部1,100円）</li> <li>R3年度検診日数・・・延245日</li> <li>R3年度検診会場数・・・延579会場</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	32,194	37,110

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・集団健診において、結核・肺がん検診を実施する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・各保健センターにおいて、結核・肺がん検診を実施する。 ・地区巡回や予約不要の検診など受診しやすい環境を作る。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・検診受診率が増加する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 肺がんの早期発見及び、結核患者の早期発見と感染拡大防止が図られる。																																																																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>結核・肺がん検診受診者数（人）</td> <td>25,000</td> <td>25,000</td> <td>25,000</td> <td>25,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>16,785</td> <td>19,477</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	結核・肺がん検診受診者数（人）	25,000	25,000	25,000	25,000		実績値	16,785	19,477			目標値					実績値					目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>検診受診率（%）</td> <td>12.0</td> <td>13.0</td> <td>14.0</td> <td>14.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>6.8</td> <td>7.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	検診受診率（%）	12.0	13.0	14.0	14.0		実績値	6.8	7.9			目標値					実績値					目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
活動指標	結核・肺がん検診受診者数（人）	25,000	25,000	25,000	25,000																																																																								
		実績値	16,785	19,477																																																																									
	目標値																																																																												
	実績値																																																																												
	目標値																																																																												
	実績値																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
成果指標	検診受診率（%）	12.0	13.0	14.0	14.0																																																																								
		実績値	6.8	7.9																																																																									
	目標値																																																																												
	実績値																																																																												
	目標値																																																																												
	実績値																																																																												

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	H13年度	～	なし
事務事業名	高齢者等定期予防接種事業			会計区分	一般	
予算事業名	高齢者等定期予防接種事業			短縮コード	634	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	2	健康危機管理体制の確立		×	
根拠法令等	予防接種法第5条					

## ①事業概要

課題・背景	本事業は、高齢者のインフルエンザ及び肺炎球菌に起因する肺炎の発病や重症化を予防する。また、予防接種法の定期予防接種（B類）に位置付けられている。
事業目的	感染の恐れのある疾病の発生を予防し、蔓延防止を図る。
事業概要	<p>【高齢者等インフルエンザ予防接種】※期間：10月～1月 対象者：本市に住民登録を有し、接種日に以下の条件に該当する希望者 ①65歳以上の者 ②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能の障がい又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有し、身体障がい者手帳1級を所持している者 自己負担：1,500円 ※生活保護受給者は自己負担額免除。</p> <p>【高齢者等肺炎球菌予防接種】※期間：4月～翌3月（平成26年10月1日から定期接種） 対象者：本市に住民登録を有し、該当年度に以下の条件に該当する希望者。ただし、過去に23価肺炎球菌ワクチンを接種した者を除く。 ①65歳の者（65歳以上の者については、平成26年度から令和5年度までの経過措置あり） ②上記②と同様 自己負担：2,000円 ※生活保護受給者は自己負担額免除。</p> <p>【共通事項】 委託先：宮崎市郡医師会、宮崎県医師会、宮崎大学医学部附属病院 方 法：委託先の指定医療機関にて実施。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	251,826	269,125

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	自己負担のあり方について、検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） 高齢者に対し着実な接種の実施		2 目指すべき活動実績【活動指標】 高齢者及び各医療機関への予防接種の周知				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 円滑な予防接種の実施及び接種率の向上				4 事業が目指す最終的な成果 肺炎の発病や重症化を予防する。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	委託医療機関数（インフルエンザ予防接種）（箇所数）	目標値	280.0	290.0	290.0	290.0		接種率（インフルエンザ定期予防接種）（%）	目標値	65.0	70.0	70.0	70.0
		実績値	287.0	284.0					実績値	67.0	58.4		
	委託医療機関数（肺炎球菌予防接種）（箇所数）	目標値	220.0	235.0	235.0	235.0		接種率（肺炎球菌定期予防接種）（%）	目標値	53.0	54.0	55.0	57.0
		実績値	235.0	229.0					実績値	53.0	46.0		
	周知回数	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0		目標値					
実績値		5.0	5.0			実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成20年度	～	なし
事務事業名	歯周疾患検診事業			会計区分	一般	
予算事業名	歯周疾患検診事業			短縮コード	06869	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×	
根拠法令等	健康増進法 第19条			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	歯周疾患は自覚症状に乏しく、40歳代から急増し、中高年以降の歯の喪失の主な原因となっている。歯周病予防の知識、日常の予防措置の具体的な実践や早めの治療により、歯の喪失をはじめとする歯科疾患の改善を図る必要がある。
事業目的	歯周病の健康診査・保健指導を受け、早期発見・早期治療により、口腔及び全身の健康増進を図る。
事業概要	<p>対象者：宮崎市に住民登録があり、年度内に下記の節目年齢に該当する者                  &lt;宮崎市域&gt;30・35・40・45・50・55・60・65・70歳                  委託先：宮崎市郡歯科医師会                  方法：対象者に、個人通知し、指定医療機関（181ヶ所）にて、個別で受診。                  （当該年度の6月～翌年3月末まで期間内に1回健診を受けることができる。）                  内容：問診、口腔内検査（歯科健診・歯肉の検査）、保健指導、クリーニング、唾液検査又は歯科グッズプレゼント                  PR方法：市広報・ラジオ・イベント・保健所での展示・健康教育・相談時。                  自己負担額：500円 生保・非課税・後期高齢者医療受給者・70歳は無料</p> <p>※本事業の実施及び受診率は、保険者努力支援制度の評価対象（最大30点）となるため、40・50・60・70歳の4世代を中心に未受診勧奨を行っていく。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	18,246	16,540

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	自己負担のあり方について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・市民に対して歯科健診の実施 ・健診対象者に対して受診券発送 ・健診未受診者に対して受診勧奨の実施 ・健診の啓発活動の実施	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 市民が受診しやすい歯科健診の実施	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・健診受診率の向上 ・対象者が健診受診し、口腔内管理の見直しを図るとともに、口腔の健康意識を高める。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> むし歯や歯周病早期発見・早期治療により、口腔及び全身の健康増進を図る																																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>受診者数（人）</td> <td>目標値 3,000</td> <td>3,000</td> <td>4,000</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 3,091</td> <td>3,788</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	受診者数（人）	目標値 3,000	3,000	4,000	4,000		実績値 3,091	3,788				目標値						実績値						目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>受診率（%） 対象年：30, 35, 40, 45, 50, 55, 60, 65, 70歳</td> <td>目標値 6.5</td> <td>6.5</td> <td>9.5</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 6.8</td> <td>8.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>受診率（%）：県費補助対象年齢 対象年齢：40, 50, 60, 70歳</td> <td>目標値 6.5</td> <td>6.5</td> <td>9.5</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値 7.0</td> <td>8.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	受診率（%） 対象年：30, 35, 40, 45, 50, 55, 60, 65, 70歳	目標値 6.5	6.5	9.5	9.5		実績値 6.8	8.4				受診率（%）：県費補助対象年齢 対象年齢：40, 50, 60, 70歳	目標値 6.5	6.5	9.5	9.5			実績値 7.0	8.4				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
活動指標	受診者数（人）	目標値 3,000	3,000	4,000	4,000																																																																														
		実績値 3,091	3,788																																																																																
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
成果指標	受診率（%） 対象年：30, 35, 40, 45, 50, 55, 60, 65, 70歳	目標値 6.5	6.5	9.5	9.5																																																																														
		実績値 6.8	8.4																																																																																
	受診率（%）：県費補助対象年齢 対象年齢：40, 50, 60, 70歳	目標値 6.5	6.5	9.5	9.5																																																																														
		実績値 7.0	8.4																																																																																
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成24年度～	なし
事務事業名	がん検診推進事業			会計区分	一般
予算事業名	がん検診推進事業			短縮コード	D8870・0900
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×
根拠法令等	健康増進法第19条の2			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	日本の男性の3人に2人が、女性の2人に1人が、生涯にがんを発症するが、医学の進歩等により、進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで、高い確率で治癒する。がんを初期の段階で発見する「がん検診」は、がんの死亡率を下げるのに非常に有効である。 がん検診の受診を促進し、がんの早期発見につなげ、がんによる死亡者の減少を図る必要がある。
事業目的	がんによる死亡率の減少
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○無料クーポン 【対象者】 ①子宮頸がん 21歳の女性 ②乳がん 41歳の女性 【手段】 検診の無料クーポン券・啓発リーフレットを対象者に個別に郵送する。</li> <li>○精密検査受診勧奨 【対象者】 検診の結果が要精検だった者のうち精密検査未受診者 【検診の種類】 胃がん（バリウム）、大腸がん、子宮がん、乳がん 【手段】 精密検査受診勧奨文書を個別に郵送する。</li> <li>○受診再勧奨 【対象者】 各がん検診対象者のうち検診未受診者 【検診の種類】 (R4年度実施分) 肺がん、大腸がん 【手段】 冬期（12～2月）時点で各がん検診未受診者に対し、郵送で受診勧奨を行う。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	9,013	11,440

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・21歳の女性に子宮頸がんの、41歳の女性に乳がんの無料クーポンを発送する。 ・精密検査未受診者に受診勧奨文書を発送する。 ・検診未受診者に受診勧奨ハガキを発送する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市民が医療機関で各種健康診査を受診する。 ・各種検診の受診を呼びかける。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・検診受診率が増加する。 ・がん等の疾患に罹患していないかを確認できる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> がん検診の受診を促進し、がんの早期発見につなぐことができる。																																																																												
<b>活動指標</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">子宮頸がん検診クーポン発送数</td> <td>目標値</td> <td>1,900</td> <td>1,900</td> <td>1,900</td> <td>1,900</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,875</td> <td>1,865</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">乳がん検診クーポン発送数</td> <td>目標値</td> <td>2,650</td> <td>2,650</td> <td>2,650</td> <td>2,650</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2,623</td> <td>2,620</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">がん検診推進事業PR回数 各種イベント、市広報、ラジオ等</td> <td>目標値</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>12</td> <td>9</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	子宮頸がん検診クーポン発送数	目標値	1,900	1,900	1,900	1,900	実績値	1,875	1,865			乳がん検診クーポン発送数	目標値	2,650	2,650	2,650	2,650	実績値	2,623	2,620			がん検診推進事業PR回数 各種イベント、市広報、ラジオ等	目標値	20	20	20	20	実績値	12	9			<b>成果指標</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">子宮頸がん検診受診率（クーポン）</td> <td>目標値</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>8.0</td> <td>9.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">乳がん検診受診率（クーポン）</td> <td>目標値</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>11.8</td> <td>13.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">肺がん検診受診率（再勧奨実施） R2・3年度実施</td> <td>目標値</td> <td>15.0</td> <td>15.0</td> <td>15.0</td> <td>15.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>6.8</td> <td>7.9</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	子宮頸がん検診受診率（クーポン）	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	実績値	8.0	9.5			乳がん検診受診率（クーポン）	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	実績値	11.8	13.0			肺がん検診受診率（再勧奨実施） R2・3年度実施	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	実績値	6.8	7.9		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
子宮頸がん検診クーポン発送数	目標値	1,900	1,900	1,900	1,900																																																																										
	実績値	1,875	1,865																																																																												
乳がん検診クーポン発送数	目標値	2,650	2,650	2,650	2,650																																																																										
	実績値	2,623	2,620																																																																												
がん検診推進事業PR回数 各種イベント、市広報、ラジオ等	目標値	20	20	20	20																																																																										
	実績値	12	9																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
子宮頸がん検診受診率（クーポン）	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0																																																																										
	実績値	8.0	9.5																																																																												
乳がん検診受診率（クーポン）	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0																																																																										
	実績値	11.8	13.0																																																																												
肺がん検診受診率（再勧奨実施） R2・3年度実施	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0																																																																										
	実績値	6.8	7.9																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成25年度	～	なし
事務事業名	集団健康診査事業			会計区分	一般	
予算事業名	集団健康診査事業			短縮コード	9235	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×	
根拠法令等	健康増進法第19条の2等			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	昭和57年8月に老人保健法が制定され、それに伴い、壮年期からの健康づくりを着実に推進するため、検診機会のない市民を対象にがん検診が実施された。平成20年度からは、健康増進法に基づいてがん検診を継続して実施している。受診率の向上が課題である。
事業目的	疾病の早期発見、早期治療。
事業概要	<p>対象：宮崎市内に住民登録のある各検診の対象年齢の者（職場等で検診機会のある者を除く）                  女性：20歳以上／男性：40歳以上 から該当                  手段：以下の健康診査を集団健診が実施可能な健診機関に委託する。                  ①特定健康診査（生活保護受給者等）②骨粗しょう症検診、③肺がん検診                  ④胃がん検診（バリウム、リスク検査）、⑤大腸がん検診、⑥乳がん検診                  ⑦子宮がん検診、⑧前立腺がん検診                  PR方法：各種イベント、市広報、ラジオ等                  ※平成26年度より胃がんリスク検査を集団健診に導入。                  ※平成27年度より清武町域の集団健診は、合併調整方針により市の制度に統一。                  ※平成27年度より子宮がん検診のHPV検査併用を集団健診に導入。                  ※平成29年度より検診票の発送業務を委託とした。                  ※平成30年度より生保健診の回数を増加。                  ※平成31年度より旧町域・旧市域の集団申込方法を統一し、はがき申込を導入。                  ※令和2年度より新型コロナウイルス感染症感染防止のため、入場前の検温や場内の一方通行等、感染対策を講じて実施。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	97,090	96,450

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・集団健診を実施する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・各保健センター等において、集団健診を実施する。 ・集団健診の受診を呼びかける。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・健診受診率が増加する。 ・がん等の疾患に罹患していないかを確認できる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 疾病の早期発見、早期治療。																																																																																		
➡	➡	➡																																																																																			
活動指標	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">集団健診受診者数（延人数）</td> <td>目標値</td> <td>45,000</td> <td>45,000</td> <td>45,000</td> <td>45,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>37,303</td> <td>43,011</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	集団健診受診者数（延人数）	目標値	45,000	45,000	45,000	45,000	実績値	37,303	43,011				目標値						実績値						目標値						実績値					成果指標	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">がん検診平均受診率（%） 胃・大腸・乳・肺・子宮5がんの平均</td> <td>目標値</td> <td>8.0</td> <td>8.0</td> <td>8.0</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>7.2</td> <td>7.9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	がん検診平均受診率（%） 胃・大腸・乳・肺・子宮5がんの平均	目標値	8.0	8.0	8.0	8.0	実績値	7.2	7.9				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																
集団健診受診者数（延人数）	目標値	45,000	45,000	45,000	45,000																																																																																
	実績値	37,303	43,011																																																																																		
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																
がん検診平均受診率（%） 胃・大腸・乳・肺・子宮5がんの平均	目標値	8.0	8.0	8.0	8.0																																																																																
	実績値	7.2	7.9																																																																																		
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成25年度	～	なし
事務事業名	個別健康診査事業			会計区分	一般	
予算事業名	個別健康診査事業			短縮コード	09236	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×	
根拠法令等	健康増進法第19条の2			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	日本の男性の3人に2人が、女性の2人に1人が、生涯にがんを発症するが、医学の進歩等により、進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで、高い確率で治癒する。がんを初期の段階で発見する「がん検診」は、がんの死亡率を下げるのに非常に有効である。
事業目的	疾病の早期発見、早期治療とともに、壮年期からの健康の自覚と認識を高める。
事業概要	<p>対象：宮崎市内に住民登録のある各検診の対象年齢の者（職場等で検診機会のある者を除く）                  女性：20歳以上／男性：40歳以上 から該当</p> <p>手段：以下の健康診査を市内の医療機関に委託して実施する。                  ①特定健康診査（生活保護受給者等）                  ②胃がん検診（バリウム検査、リスク検査、内視鏡検査）                  ③大腸がん検診、④前立腺がん検診                  ⑤子宮がん検診（細胞診検査、HPV検査）                  ⑥乳がん検診（超音波検査、マンモグラフィ検査）                  ⑦骨粗しょう症検診</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	260,453	261,450

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・各種健康診査を、市内の医療機関に委託して実施する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市民が医療機関で各種健康診査を受診する。 ・個別健診の受診を呼びかける。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・健診受診率が増加する。 ・がん等の疾患に罹患していないかを確認できる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> がんの早期発見及び、がん等の疾患の予防に取り組むことができる。																																																																	
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">個別健診受診者数</td> <td>目標値</td> <td>60,000</td> <td>60,000</td> <td>60,000</td> <td>60,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>49,827</td> <td>55,364</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">個別健診受診者の延べ人数</td> <td>目標値</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>11</td> <td>10</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">個別健診PR回数 各種イベント、市広報、ラジオ等</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	個別健診受診者数	目標値	60,000	60,000	60,000	60,000	実績値	49,827	55,364			個別健診受診者の延べ人数	目標値	20	20	20	20	実績値	11	10			個別健診PR回数 各種イベント、市広報、ラジオ等	目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">がん検診平均受診率 胃・大腸・乳・肺・子宮5がんの平均</td> <td>目標値</td> <td>8.0</td> <td>8.0</td> <td>8.0</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>7.2</td> <td>7.9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	がん検診平均受診率 胃・大腸・乳・肺・子宮5がんの平均	目標値	8.0	8.0	8.0	8.0	実績値	7.2	7.9			成果指標	目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																															
個別健診受診者数	目標値	60,000	60,000	60,000	60,000																																																															
	実績値	49,827	55,364																																																																	
個別健診受診者の延べ人数	目標値	20	20	20	20																																																															
	実績値	11	10																																																																	
個別健診PR回数 各種イベント、市広報、ラジオ等	目標値																																																																			
	実績値																																																																			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																															
がん検診平均受診率 胃・大腸・乳・肺・子宮5がんの平均	目標値	8.0	8.0	8.0	8.0																																																															
	実績値	7.2	7.9																																																																	
成果指標	目標値																																																																			
	実績値																																																																			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成28年度～	令和4年度
事務事業名	どこでもロコモ予防事業			会計区分	一般
予算事業名	どこでもロコモ予防事業			短縮コード	003287
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	○
根拠法令等				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>加齢により運動器の働きが衰え、日常動作に支障をきたす状態をロコモティブシンドローム（運動器症候群）といい、要介護状態に陥る原因の一つといわれている。超高齢化社会を迎えるにあたり、高齢者の運動機能の低下は大きな懸念となる。H24年7月に発表された厚生労働省の「健康日本21（第2次）」において、ロコモティブシンドロームの認知率を10年で80%にすると目標が設定されており、全国各地で予防啓発が広がっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロコモティブシンドロームの認知率（宮崎市）：H28年度74.9%→R2年度86.4%（全国R2年度43.8%）</li> <li>・ロコモティブシンドロームに不安あり（宮崎市）：72.6%（全国調査にて不安なし58.1%）</li> </ul>
事業目的	ロコモに対する正しい知識の普及を図り、市民の健康管理意識を高め、行動変容を促す。
事業概要	<p>対象者：宮崎市に住民登録のある方 方法： ①ロコモ検診 集団健診の場等を活用し、ロコモ25アンケート、ロコモ度テスト、ロコモについての知識普及を図る。 ②ロコモメイト養成講座・スキルアップ講座 ロコモについての知識普及、ロコトレの推進を行う人材の育成。 ③毎日ロコモ日めくりカレンダー ロコトレの継続のため、簡易な運動や知識を日めくり形式カレンダーにて促す。 ④ロコモPR ロコモ及びロコトレという言葉・意味の周知徹底のため、ちらし等によるPRを実施。 ※宮崎大学医学部整形外科と協働で実施する体制にある。 〔令和4年度〕 ・ロコトレに取り組む人の増加を目指して、集団健診の受診者等に日めくり形式カレンダーを説明とともに渡す予定。 ・ロコモ検診やロコモメイト養成講座等受講者等へのロコモカレンダー配布 ・オーラルフレイルを含めたロコモメイト養成講座やスキルアップ講座の実施を検討 ・超高齢化社会を迎えるにあたり、高齢者の運動機能の低下は大きな懸念となる。ロコモのPRやロコモ検診の機会を提供し続けることにより、市民のロコモへの不安感の軽減やQOL低下を予防し、健康寿命の延伸を目指す。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,951	2,880

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果が得られたことから本年度で廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・ロコモ検診の実施 ・ロコモメイト養成講座・スキルアップ講座の実施 ・ロコモ日めくり形式カレンダーの配付		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市民が受診しやすいロコモ検診の実施 ・分かりやすい内容のロコモメイト養成講座				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ロコモ検診受診者の増加 ・ロコモメイトの増加 ・ロコモ予防に取り組む人の増加 ・ロコモティブシンドロームへの不安の軽減				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・ロコモ予防に取り組む人が増加し、市民の健康寿命の延伸を目指す。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	ロコモメイト養成講座及びスキルアップ講座の受講者数（令和2年度はコロナの影響にて未実施）		目標値	150	150	150		ロコモティブシンドロームの認知率（%） 市政モニターによる結果	目標値	95.0	—	95.0		
			実績値		40				実績値	86.4	—			
	ロコモ検診参加者数		目標値	1,000	1,000	1,000		目標値						
			実績値	385	514			実績値						
			目標値					目標値						
			実績値					実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課			事業期間	H28年度	～	R7年度
事務事業名	健康みやざきマイレージ事業				会計区分	一般	
予算事業名	健康みやざきマイレージ事業				短縮コード	10915	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○		
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	○		
根拠法令等	健康増進法				戦略P J		

## ①事業概要

課題・背景	自治体にとって医療財政のマネジメントは差し迫った課題となっており、市民の健康づくりをサポートする仕組みとして健康マイレージは多くの市町村で導入されている。楽しみながら健康づくりを行うことで、市民の健康維持や健康づくり活動への参加意識を高める取り組みが広げられる必要がある。
事業目的	市民一人ひとりの健康に対する意識向上や健康づくり活動への参加を促す。
事業概要	<p>市民が受診する各種検診や健康教室等の参加等にポイントをつけ、特典を進呈する。自己申告も取り入れ、より参加しやすいものとする。</p> <p>対象：小学生以上の宮崎市民                  手段：①市民に対し、市広報や市HP、チラシなどで周知を図る。                  ②対象事業に参加し、参加したことが証明できるものを集める。                  ③規定のポイント（小学生以上20歳未満は3ポイント、20歳以上は5ポイント）が貯まったらポイントステーション（窓口）、専用サイト、郵送のいずれかで応募をする。                  ④応募者には参加賞を全員に、さらに抽選で賞品を進呈する。</p> <p>※事業期間の延伸について                  新型コロナウイルス感染症の影響により、自主的に健康増進活動を控えていた市民や健康意識が低いとされる若年層に向けての継続的なアプローチが必要である。健康づくり活動の参加を促す取り組みとして本事業の継続が必要である。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	12,970	16,200

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市民が受診する各種検診や健康教室等の参加等にポイントをつけ、特典を進呈する。 ・健康無関心層や若い世代に健康づくり活動への参加を促す。 ・自己申告も取り入れ、より参加しやすいものとする。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市民に健康づくり活動情報を提供する。 ・多くの市民がより参加しやすいものとする。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・健康づくり活動に取り組む市民が増加する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・市民の健康増進や維持が図られる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	応募者数（人）	目標値	2,000.0	2,000.0	7,000.0	7,000.0	
		実績値	1,719.0	5,088.0			
	応募者数（20～30代）（人）（再掲）	目標値	200.0	200.0	700.0	700.0	
		実績値	75.0	285.0			
	継続してマイレージ事業に参加した人数（人）（再掲）	目標値	1,000.0	1,000.0	2,500.0	2,500.0	
実績値		743.0	1,351.0				
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	胃・大腸・乳・肺・子宮5大がんの平均受診率（KPI値）（%）	目標値	8.0	8.0	8.0	8.0	
		実績値	7.2	7.9			
		目標値					
実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成29年度～	なし
事務事業名	慢性腎臓病（CKD）連携システム推進事業			会計区分	一般
予算事業名	慢性腎臓病（CKD）連携システム推進事業			短縮コード	11423
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○
	主要施策	1	地域医療サービスの確保	公民連携	○
根拠法令等					

## ①事業概要

課題・背景	平成26年度から、慢性腎臓病（CKD）連携システムを導入して以降、新規透析導入者は3年連続減少した。その後、増加傾向ではあるものの、栄養指導を実施した者の翌年の健診結果の腎機能は、維持・改善が見られるなど、取り組みの効果が確認された。 しかしながら、高齢化に伴い、新規透析導入の大幅な減少は見込まれず、今後も医療費の増加が想定される。そのため、引き続き、かかりつけ医と腎専門医との連携強化を図っていくと共に、腎機能低下者への支援は必要不可欠である。
事業目的	慢性腎臓病（CKD）予防に関する知識を身につけ、適切な受療や日常生活の改善を通して重症化予防を図り、市民の生活の質を維持することができる。
事業概要	対象：宮崎市民（宮崎市国民健康保険特定健康診査・宮崎市後期高齢者健康診査・生活保護者健康診査・全国健康保険協会特定健康診査を受診した者） 手段： ①宮崎市慢性腎臓病（CKD）連携システムの運用 対象者：健診結果から紹介基準該当者に該当し、かつ健診実施した医師が腎専門医療機関での受診が必要と判断した方 ②栄養相談会の実施 保健所で月1回及び各保健センターでも個別相談対応。相談会以外でも1日3人まで相談可 対象者：かかりつけ医や腎専門医等が必要と判断した方や希望者 ③栄養士が訪問等を実施 対象者：腎専門医療機関未受診者のうち栄養指導が必要な方 ④自治会班回覧（年3回）やSNS等を利用した慢性腎臓病（CKD）予防の周知啓発 ⑤宮崎市慢性腎臓病（CKD）連携システム検討会開催（年1回、委員：腎専門医等有識者と各保険者）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,631	3,755

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・かかりつけ医・腎専門医に対するCKD連携システムの周知 ・栄養士による栄養相談・訪問指導等の実施 ・CKD予防のための周知啓発	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・CKD連携システムを利用したかかりつけ医療機関数や紹介数が増加する。 ・CKD予防の重要性や方法をより多くの方が知る	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 早期治療、行政保健師や管理栄養士、専門職が連携し、支援することで、行動変容を促し、重症化予防が図れる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 腎機能の低下を憎悪させないことで、市民の生活の質を維持する。																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>CKD連携システムを利用したかかりつけ医療機関数</td> <td>目標値 80.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 66.0</td> <td>63.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>かかりつけ医療機関が腎専門医療機関を紹介した人数</td> <td>目標値 300.0</td> <td>400.0</td> <td>410.0</td> <td>410.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 490.0</td> <td>399.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>栄養相談を受けた人数（相談会・訪問）</td> <td>目標値 140.0</td> <td>140.0</td> <td>140.0</td> <td>140.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 84.0</td> <td>59.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	CKD連携システムを利用したかかりつけ医療機関数	目標値 80.0	80.0	80.0	80.0		実績値 66.0	63.0				かかりつけ医療機関が腎専門医療機関を紹介した人数	目標値 300.0	400.0	410.0	410.0		実績値 490.0	399.0				栄養相談を受けた人数（相談会・訪問）	目標値 140.0	140.0	140.0	140.0		実績値 84.0	59.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>腎専門医療機関受診率（%） *5月時点で集計した分で算出</td> <td>目標値 60.0</td> <td>60.0</td> <td>60.0</td> <td>60.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 60.0</td> <td>51.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	腎専門医療機関受診率（%） *5月時点で集計した分で算出	目標値 60.0	60.0	60.0	60.0		実績値 60.0	51.0					目標値					実績値						目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	CKD連携システムを利用したかかりつけ医療機関数	目標値 80.0	80.0	80.0	80.0																																																																										
		実績値 66.0	63.0																																																																												
	かかりつけ医療機関が腎専門医療機関を紹介した人数	目標値 300.0	400.0	410.0	410.0																																																																										
		実績値 490.0	399.0																																																																												
	栄養相談を受けた人数（相談会・訪問）	目標値 140.0	140.0	140.0	140.0																																																																										
		実績値 84.0	59.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	腎専門医療機関受診率（%） *5月時点で集計した分で算出	目標値 60.0	60.0	60.0	60.0																																																																										
		実績値 60.0	51.0																																																																												
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成31年度	～	なし
事務事業名	受動喫煙防止推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	受動喫煙防止推進事業			短縮コード	13110	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×	
根拠法令等	健康増進法の一部を改正する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	受動喫煙対策は「健康増進法の一部を改正する法律」（平成30年7月25日公布）において市の責務とされている。法改正に伴い施設内禁煙を推進し、施設権原者への法の理解を促す取組を実施してきたが、施設内禁煙により屋外喫煙が増加し、望まない受動喫煙被害の相談が増えている。
事業目的	望まない受動喫煙を防止する
事業概要	施設管理者や市民へ受動喫煙の健康への影響等を啓発することに加えて、喫煙者へ喫煙マナーについての啓発を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内喫煙所へ喫煙マナーについての掲示</li> <li>・禁煙支援外来、薬剤師の紹介</li> <li>・施設権原者へ喫煙専用室等の相談や喫煙マナーについての協力依頼</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,499	1,340

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・喫煙者への喫煙マナーについての啓発を行う ・喫煙の健康への影響等を啓発する ・禁煙外来等を紹介する	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市内喫煙所へ喫煙マナーについての掲示をする ・喫煙の健康への影響等についてや禁煙支援について広報や掲示板・HP等で周知する	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・喫煙マナーに気を付ける市民が増える ・受動喫煙や喫煙の影響について知る市民が増える。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 受動喫煙の取り組みや健康への影響について理解し実行する市民や施設権原者が増える。																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">禁煙週間等のイベントに参加した人数 (R3年度はコロナにより中止)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">78.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">禁煙アドバイザーの宮崎市在住参加者数 (R2・3年度はコロナにより中止)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">PR回数（市広報・パンフレット等配布等）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">7.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	禁煙週間等のイベントに参加した人数 (R3年度はコロナにより中止)	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	実績値	78.0				禁煙アドバイザーの宮崎市在住参加者数 (R2・3年度はコロナにより中止)	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0	実績値					PR回数（市広報・パンフレット等配布等）	目標値	5.0	5.0	6.0	7.0	実績値	5.0	5.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">受動喫煙の年間苦情数の減少</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">49.0</td> <td style="text-align: center;">15.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	受動喫煙の年間苦情数の減少	目標値	100.0	80.0	50.0		実績値	49.0	15.0				目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
禁煙週間等のイベントに参加した人数 (R3年度はコロナにより中止)	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0																																																																										
	実績値	78.0																																																																													
禁煙アドバイザーの宮崎市在住参加者数 (R2・3年度はコロナにより中止)	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0																																																																										
	実績値																																																																														
PR回数（市広報・パンフレット等配布等）	目標値	5.0	5.0	6.0	7.0																																																																										
	実績値	5.0	5.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
受動喫煙の年間苦情数の減少	目標値	100.0	80.0	50.0																																																																											
	実績値	49.0	15.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成12年度	～	なし
事務事業名	歯科健診委託事業			会計区分	一般	
予算事業名	歯科健診委託事業			短縮コード	02680	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×	
根拠法令等	母子保健法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	保健所においては、歯科健診・保健指導等専門的な歯科保健対策の実施や市町村が実施主体となる母子歯科保健事業、老人歯科保健事業、乳幼児を中心とするう歯の予防処置事業、8020運動等の積極的な歯の健康づくりの普及啓発事業に対し、専門的な立場から技術的助言等に努めなければならない。
事業目的	乳幼児から高齢者までの全ての市民に歯科健診や健康相談、健康教育を受ける機会を設けることで、生涯を通じた歯や口腔の健康維持・管理が図れる。
事業概要	委託方法：宮崎市郡歯科医師会派遣の歯科医師1名、歯科衛生士2名が常駐し、業務を実施 実施内容：1歳6か月児健康診査における歯科健康診査 3歳6か月児健康診査における歯科健康診査 保育所・幼稚園へフッ化物洗口の推進指導・教育・統計 歯科健康教育・相談事業「歯とお口の健康相談」 歯科保健推進協議会に関すること 巡回歯科健診・相談「歯あと！キッズ」 未就学児歯科健診の統計

	前年度	現年度
総事業費（千円）	17,470	17,536

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 幼児歯科健診を実施する（宮崎市郡歯科医師会へ委託）	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 幼児健康診査において、歯科健康診査を実施する。 ・ 歯科健康教育や相談事業、巡回歯科健診等を実施する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ むし歯有病率が減少 ・ 歯の健康管理の必要性について認識が高まる。 ・ むし歯の早期発見・早期治療に繋がる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 生涯を通じた歯や口腔の健康維持・管理が図れる。																																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>巡回歯科健診「歯あと！キッズ」の実施者数（人）</td> <td>目標値 3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2,568</td> <td>2,167</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>1歳6か月児健康診査における歯科健康診査の受診者数（人）</td> <td>目標値 3,200</td> <td>3,200</td> <td>3,200</td> <td>3,200</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2,218</td> <td>3,319</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>3歳6か月児健康診査における歯科健康診査の受診者数（人）</td> <td>目標値 3,500</td> <td>3,500</td> <td>3,500</td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2,354</td> <td>4,359</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	巡回歯科健診「歯あと！キッズ」の実施者数（人）	目標値 3,000	3,000	3,000	3,000		実績値 2,568	2,167				1歳6か月児健康診査における歯科健康診査の受診者数（人）	目標値 3,200	3,200	3,200	3,200		実績値 2,218	3,319				3歳6か月児健康診査における歯科健康診査の受診者数（人）	目標値 3,500	3,500	3,500	3,500		実績値 2,354	4,359			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>1歳6か月児健康診査における歯科健康診査の受診率（%）</td> <td>目標値 90.0</td> <td>90.0</td> <td>90.0</td> <td>90.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 100.0</td> <td>83.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>3歳6か月児健康診査における歯科健康診査の受診率（%）</td> <td>目標値 90.0</td> <td>90.0</td> <td>90.0</td> <td>90.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 101.1</td> <td>95.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	1歳6か月児健康診査における歯科健康診査の受診率（%）	目標値 90.0	90.0	90.0	90.0		実績値 100.0	83.5				3歳6か月児健康診査における歯科健康診査の受診率（%）	目標値 90.0	90.0	90.0	90.0		実績値 101.1	95.5				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
活動指標	巡回歯科健診「歯あと！キッズ」の実施者数（人）	目標値 3,000	3,000	3,000	3,000																																																																											
		実績値 2,568	2,167																																																																													
	1歳6か月児健康診査における歯科健康診査の受診者数（人）	目標値 3,200	3,200	3,200	3,200																																																																											
		実績値 2,218	3,319																																																																													
	3歳6か月児健康診査における歯科健康診査の受診者数（人）	目標値 3,500	3,500	3,500	3,500																																																																											
		実績値 2,354	4,359																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
成果指標	1歳6か月児健康診査における歯科健康診査の受診率（%）	目標値 90.0	90.0	90.0	90.0																																																																											
		実績値 100.0	83.5																																																																													
	3歳6か月児健康診査における歯科健康診査の受診率（%）	目標値 90.0	90.0	90.0	90.0																																																																											
		実績値 101.1	95.5																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成25年度～	なし
事務事業名	口腔保健支援センター業務委託事業			会計区分	一般
予算事業名	口腔保健支援センター業務委託事業			短縮コード	09240, 09278
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	×
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×
根拠法令等	歯科口腔保健の推進に関する法律第15条			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	平成23年度に「歯科口腔保健の推進に関する法律」が成立した。地方公共団体は、歯科口腔保健の推進に関する施策に関し国との連携を図りつつ、その地域の状況に応じた施策を制定し及び実施する責務を有すると規定され、保健所設置市は口腔保健センターを設置することができることとなった。
事業目的	食べる喜び、話す楽しみ等のQOL（生活の質）の向上を図り、生涯を通じた口腔の健康及び口腔機能の維持・向上のため、8020運動の推進につとめる。
事業概要	<p>対象：乳幼児から高齢者までの全ての市民、歯科医療専門職</p> <p>手段：</p> <p>①歯科口腔保健に関する知識等の普及啓発                  歯と口の健康フェスティバルの開催等                  ※令和2・3年度は、新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止し、屋外イベントを実施</p> <p>②定期的に歯科健診を受けることの勧奨                  歯科保健に関する市民公開講座の開催、行政健診に関する専門職への研修等                  歯科ドックの未受診勧奨はがきを6世代に送付（2世代追加）</p> <p>③障がい者等が定期的に歯科健診を受けるための施策                  障がい者施設巡回口腔ケア指導、口腔ケア実践講習会、医科歯科連携事業</p> <p>④歯科疾患の予防のための措置                  幼・保育園におけるフッ化物洗口の啓発等                  （宮崎市の初年度補助終了後、2年間を限度に補助）                  委託先：宮崎市郡歯科医師会</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,833	8,260

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果																																																																															
歯科口腔保健を実施する。（宮崎市郡歯科医師会に委託する）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯科口腔保健に関する知識の普及啓発や、歯科健診の受診勧奨を行う。</li> <li>・ 歯科健診や口腔ケア指導を実施する。</li> <li>・ 専門職に対する研修を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯科口腔保健に係る指導や受診をする機会が増える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多くの市民が、歯科保健に対する認識を高める。</li> <li>・ 歯科医療専門職が、最新の情報や口腔ケアに関する知識を得られる。</li> </ul>																																																																															
活動指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">口腔ケア指導実施日数（日）</td> <td>目標値</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>28</td> <td>26</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">障害者施設健診実施日数（日）</td> <td>目標値</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>13</td> <td>11</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	口腔ケア指導実施日数（日）	目標値	30	30	30	30	実績値	28	26			障害者施設健診実施日数（日）	目標値	15	15	15	15	実績値	13	11				目標値						実績値					成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">口腔ケア指導受診者数（人）</td> <td>目標値</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>152</td> <td>212</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">障害者施設健診受診者数（人）</td> <td>目標値</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>288</td> <td>215</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">歯と口の健康フェスティバル参加者数（人）※R2、R3年度中止</td> <td>目標値</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	口腔ケア指導受診者数（人）	目標値	250	250	250	250	実績値	152	212			障害者施設健診受診者数（人）	目標値	300	300	300	300	実績値	288	215			歯と口の健康フェスティバル参加者数（人）※R2、R3年度中止	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
口腔ケア指導実施日数（日）	目標値	30	30	30	30																																																																													
	実績値	28	26																																																																															
障害者施設健診実施日数（日）	目標値	15	15	15	15																																																																													
	実績値	13	11																																																																															
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
口腔ケア指導受診者数（人）	目標値	250	250	250	250																																																																													
	実績値	152	212																																																																															
障害者施設健診受診者数（人）	目標値	300	300	300	300																																																																													
	実績値	288	215																																																																															
歯と口の健康フェスティバル参加者数（人）※R2、R3年度中止	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000																																																																													
	実績値																																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	H10年度	～	全期
事務事業名	栄養改善支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	栄養改善支援事業			短縮コード	13614	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	○	
根拠法令等	健康増進法7条、食育基本法22条			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	健康増進法に基づき、市民の健康増進及び生活習慣病発症予防・重症化予防を図るため、栄養・食生活改善を行える環境づくりや人材育成が求められている。市民自らが、生涯を通じて健康に配慮した食事管理を行うことが必要である。食生活改善推進員は、当初自発的に生まれた活動が、社会的評価を受け、国の施策に取り込まれ、今では国民の健康づくりの担い手として全国的に活動している。
事業目的	①給食施設における栄養管理及び地域における食育等に必要な知識技術に関する研修を実施し、人材の育成・資質の向上を図ることにより、市民の健康増進に資する。②食生活改善推進を主とするボランティア組織の育成と活動支援に努め、市民の健康増進への意識の啓発を図る。
事業概要	①特定給食施設等へ栄養管理指導、助言、情報提供を随時行う。研修会を実施する。 ②食生活改善推進員への再教育研修、活動支援、新人養成講座を実施する。 1. 食生活改善推進員の再教育研修 対象：現推進員116名（宮崎4地区72名・佐土原15名・高岡13名・田野5名・清武11名） 手段：合同研修会（年1回）、地区別研修会（年11回×8地区） 内容：栄養士、歯科衛生士、外部講師等による講話、調理実習、運動 2. 健康料理教室、イベント時における啓発等食生活改善推進活動への支援 内容：配布資料提供、事前研修 3. 食生活改善推進員ボランティア養成講座（2年に1回：令和3年度実施） 新規会員を育成し、活動の展開を図る 内容：講話、調理実習、運動講習会、意見交換会等（全5回） 修了者数：9名 ※推進員は日本食生活協会が定める養成カリキュラムで規定の単位を修了した方で、ボランティアとして地域活動を実践している。全国組織であるため転居しても引き続き活動を行うことができる。 ※R2～4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域活動（健康料理教室等）の制限を行ったため、実施回数、教室参加者が減少した。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,878	3,598

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・食生活改善に意欲的に取り組む地区活動ボランティア団体を育成する。 ・栄養、食生活について正しい知識と技術を学ぶ機会を提供する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・食生活改善推進員の再教育研修を実施する。 ・食生活改善推進員活動を支援する。 ・ボランティア養成講座を実施する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・自らが健康実践者となりボランティア活動を行う推進員が増える。 ・地域住民に対し、食改善推進活動を進める。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・適切な栄養、食生活に関する知識を持った市民が増えることにより、市民の健康の保持増進につながる。																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>推進員への研修回数（回） （事業概要①）</td> <td>目標値 85.0</td> <td>85.0</td> <td>85.0</td> <td>85.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 79.0</td> <td>88.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>推進員による健康料理教室等の実施回数（回）（事業概要②）</td> <td>目標値 75.0</td> <td>75.0</td> <td>75.0</td> <td>75.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 22.0</td> <td>39.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>養成講座修了者数（人） （事業概要③）</td> <td>目標値</td> <td>20.0</td> <td></td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>9.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	推進員への研修回数（回） （事業概要①）	目標値 85.0	85.0	85.0	85.0		実績値 79.0	88.0				推進員による健康料理教室等の実施回数（回）（事業概要②）	目標値 75.0	75.0	75.0	75.0		実績値 22.0	39.0				養成講座修了者数（人） （事業概要③）	目標値	20.0		20.0		実績値	9.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>推進員数（人）</td> <td>目標値 130.0</td> <td>110.0</td> <td>130.0</td> <td>110.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 142.0</td> <td>131.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>推進員による健康料理教室等の参加者数（人）</td> <td>目標値 2,600.0</td> <td>2,600.0</td> <td>2,600.0</td> <td>2,600.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 138.0</td> <td>278.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	推進員数（人）	目標値 130.0	110.0	130.0	110.0		実績値 142.0	131.0				推進員による健康料理教室等の参加者数（人）	目標値 2,600.0	2,600.0	2,600.0	2,600.0		実績値 138.0	278.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
活動指標	推進員への研修回数（回） （事業概要①）	目標値 85.0	85.0	85.0	85.0																																																																											
		実績値 79.0	88.0																																																																													
	推進員による健康料理教室等の実施回数（回）（事業概要②）	目標値 75.0	75.0	75.0	75.0																																																																											
		実績値 22.0	39.0																																																																													
	養成講座修了者数（人） （事業概要③）	目標値	20.0		20.0																																																																											
		実績値	9.0																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
成果指標	推進員数（人）	目標値 130.0	110.0	130.0	110.0																																																																											
		実績値 142.0	131.0																																																																													
	推進員による健康料理教室等の参加者数（人）	目標値 2,600.0	2,600.0	2,600.0	2,600.0																																																																											
		実績値 138.0	278.0																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成19年度	～	終期なし
事務事業名	自殺予防対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	自殺予防対策事業			短縮コード	2701, 2702	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	○	
根拠法令等	自殺対策基本法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成18年6月に自殺対策基本法が制定され、地方公共団体が担うべき責務が規定された。本市の自殺者数は、平成19年をピークに減少傾向であるが、令和2年には増加に転じるなど、現在も喫緊の課題であり、令和4年に見直された自殺総合対策大綱及び「宮崎市自殺対策行動計画」に基づく自殺対策の推進が求められている。
事業目的	自殺の未然防止を図る。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>こころの健康相談 【対象】こころの悩みがある方 【内容】①電話相談・来所相談（職員対応）：随時 ②休日夜間の電話相談（委託）：日曜日（18時～翌4時）</li> <li>自殺対策人材養成（令和5年度～「自殺対策人材養成事業」から移管） 【対象】一般市民、相談業務従事者（市職員、民生・児童委員、医師、看護師等） 【内容】自殺対策研修会の開催、ゲートキーパー養成講座の開催</li> <li>自殺未遂者支援 【対象】救急告示病院や警察等で把握した自殺未遂者 【内容】保健所職員等による面接・電話相談、関係機関の紹介、制度活用の支援等</li> <li>宮崎市自殺対策推進協議会 関係機関と庁内関係各課をメンバーとする協議会において、自殺対策の協議を行う。</li> <li>普及啓発 【対象】一般市民 【内容】コーナー展示（図書館）、懸垂幕掲揚、チラシ配布（民児協・成人式等）等 〈事業の移管〉「若年層の自殺予防対策推進事業」に大学生向けの自殺予防教育を移管 「自殺対策人材養成事業」から、上記2として移管</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,698	7,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・こころに悩みのある方の相談を受ける ・市民及び関係者の自殺対策への理解を深める	➡	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・NPO法人に委託し休日夜間でも相談できる体制を整える ・自殺予防の講座、研修会、普及啓発を行う ・関係者と自殺対策について協議を行う	➡	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・相談することで自殺を思いとどまる ・相談を受ける側の理解が深まる ・関係者と協議することで、本市の自殺対策について相互理解が深まる	➡	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・自殺死亡率を下げる																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>こころに悩みがある人の相談件数（件）</td> <td>目標値 800.0</td> <td>1,000.0</td> <td>1,000.0</td> <td>1,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 824.0</td> <td>982.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>自殺予防に関する講座、研修会の開催数（回）</td> <td>目標値 2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>自殺予防に関する講座、研修会の参加者数（人）</td> <td>目標値 110.0</td> <td>110.0</td> <td>110.0</td> <td>500.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>60.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	こころに悩みがある人の相談件数（件）	目標値 800.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0		実績値 824.0	982.0				自殺予防に関する講座、研修会の開催数（回）	目標値 2.0	2.0	2.0	6.0		実績値	1.0				自殺予防に関する講座、研修会の参加者数（人）	目標値 110.0	110.0	110.0	500.0		実績値	60.0			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>自殺死亡率（人口10万人あたりの自殺者数）</td> <td>目標値 11.5</td> <td>11.5</td> <td>11.5</td> <td>11.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 19.9</td> <td>15.7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>自殺予防に関する講座、研修会の理解度（%）</td> <td>目標値 100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 97.5</td> <td>95.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	自殺死亡率（人口10万人あたりの自殺者数）	目標値 11.5	11.5	11.5	11.5		実績値 19.9	15.7				自殺予防に関する講座、研修会の理解度（%）	目標値 100	100	100	100		実績値 97.5	95.4					目標値						実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
活動指標	こころに悩みがある人の相談件数（件）	目標値 800.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0																																																																													
		実績値 824.0	982.0																																																																															
	自殺予防に関する講座、研修会の開催数（回）	目標値 2.0	2.0	2.0	6.0																																																																													
		実績値	1.0																																																																															
	自殺予防に関する講座、研修会の参加者数（人）	目標値 110.0	110.0	110.0	500.0																																																																													
		実績値	60.0																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
成果指標	自殺死亡率（人口10万人あたりの自殺者数）	目標値 11.5	11.5	11.5	11.5																																																																													
		実績値 19.9	15.7																																																																															
	自殺予防に関する講座、研修会の理解度（%）	目標値 100	100	100	100																																																																													
		実績値 97.5	95.4																																																																															
		目標値																																																																																
		実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成27年度	～	令和4年度
事務事業名	自殺対策人材養成事業			会計区分	一般	
予算事業名	自殺対策人材養成事業			短縮コード	8654	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D×活用	○
	主要施策	3	健康づくりの推進		公民連携	○
根拠法令等	自殺対策基本法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	全国の自殺者数は年々減少傾向であったが、令和2年は11年ぶりに増加に転じており深刻な状況となっている。国の自殺対策大綱において自殺対策に係る人材の確保、養成、資質の向上が明記されている。同様の講座を民間で実施している事業所は少ない。対象を広くすることで、ゲートキーパーとしての活動を期待できる。
事業目的	ひとりでも多くの自殺を予防する。
事業概要	<p>&lt;市民向け&gt;                      手段：①ゲートキーパー養成講座                      平成31年度（1講座30人×4回、対象：市民、看護学生）                      令和2年度～令和4年度（1講座30人×2回、対象：市民）                      ②フォローアップ講座（1講座30人×1回）※平成31年度のみ</p> <p>&lt;相談業務従事者向け&gt;                      手段：①ゲートキーパー養成講座                      平成31年度～令和2年度（1講座40人×2回、対象：民生委員・児童委員）                      （1講座80人×2回、対象：市職員）                      令和3、4年度（1講座40～60人×3回、対象者：市職員）                      ②自殺対策研修会                      平成31年度（1講座80人×2回）、令和2年度（1講座80人×4回）                      令和3、4年度（1講座80人×2回）※リモート研修                      （対象：市職員、医師・看護師等の相談業務従事者、自殺未遂者支援関係者等）</p> <p>【廃止の内容】本事業は廃止し「自殺予防対策事業」にて継続実施する</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,938	8,090

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、本年度で廃止し、自殺予防対策事業と統合すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・ゲートキーパーを養成する ・市民及び関係者の自殺対策への理解を深める		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ゲートキーパー養成講座を開催する ・自殺対策研修会を開催する				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・知識を有する人材の増加と相談員等の資質の向上が図られる。 ・悩んでいる人が相談に繋がりがよくなる。 ・相談することで自殺を思いとどまる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・自殺死亡率を下げる。					
活動指標	ゲートキーパー養成講座、自殺対策研修会の開催数（回）	目標値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	自殺死亡率（人口10万人あたりの自殺者数）（人）	目標値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		実績値	8.0	6.0	6.0			実績値	11.5	11.5	11.5		
	ゲートキーパー養成講座、自殺対策研修会の受講者数（人）	目標値	620.0	320.0	320.0			各講座・研修会の参加率（%）	目標値	90	90	90	
		実績値	351.0	425.0				実績値	57	133			
		目標値						各講座・研修会の理解度（%）	目標値				
		実績値						実績値					

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成27年	～	令和7年度
事務事業名	うつ病等医療連携システム推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	うつ病等医療連携システム推進事業			短縮コード	10489	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」		D×活用	○
	主要施策	3	健康づくりの推進		公民連携	○
根拠法令等	自殺対策基本法			戦略PJ		

## ①事業概要

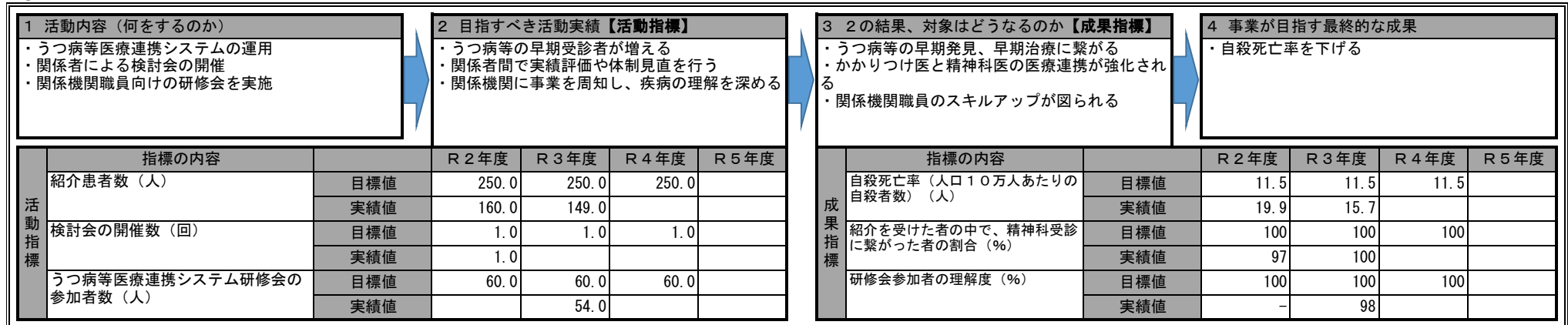
課題・背景	全国的に減少傾向を示していた自殺死者数は、令和2年は20,243人（+818人）と増加に転じ、本市でも同様の傾向がみられており、自殺対策は現在も喫緊の課題となっている。自殺の主な要因とされている「うつ病」は、身体症状で現れることも多く、患者の多くが内科医等のかかりつけ医を受診している実情がある。自殺対策の面から、かかりつけ医と精神科医の連携を強化し、うつ病等精神疾患の早期発見、早期治療が求められる。
事業目的	うつ病等精神疾患の重症化予防、自殺の未然防止を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象 各医療機関（かかりつけ医、精神科医）</li> <li>・手段             <ol style="list-style-type: none"> <li>1. うつ病等医療連携システムの運用                 <ol style="list-style-type: none"> <li>①かかりつけ医は、患者の睡眠状況や症状等から対象者を把握し、パンフレットで説明。</li> <li>②かかりつけ医は、患者の同意を得て、診療情報提供書を記載し精神科医を紹介。</li> <li>③精神科医は、受診結果を診療情報提供書に記入し、かかりつけ医に報告。</li> </ol> </li> <li>2. 検討会の実施 医療連携システムの実施状況の評価、見直し及び円滑な運用のための検討会を開催。</li> <li>3. 関係者のスキルアップ 関係機関職員を対象に研修会を開催する。（年1回）</li> <li>4. 市民への周知 民生委員・児童委員協議会等の機会を活用し、市民に身近な関係者への周知を図る。</li> </ol> </li> </ul> <p>終期の延伸理由：自殺予防対策として重要な事業であり、今後も継続して実施する必要があるため。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,853	2,130

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013020000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成30年度	～	令和7年度
事務事業名	若年層の自殺予防対策推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	若年層の自殺予防対策推進事業			短縮コード	11542	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	○	
根拠法令等	自殺対策基本法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>本市では、平成28年度に中学生の自殺が発生し、児童・生徒に対する自殺対策の重要性が再認識された。全国的に若年層の死因に占める自殺の割合は高く、「自殺総合対策大綱」の重点施策として「子ども・若年の自殺対策を更に推進する」ことが挙げられている。また、「令和3年版自殺対策白書」において、児童・生徒の自殺時期について、新型コロナウイルス感染症による一斉休校や学校再開時期との関連性が示唆されており、本市においても若年層の自殺対策推進は重要な課題となっている。</p> <p>●令和2年度 年齢別死因（令和2年度人口動態統計より）          10～14歳 自殺（第1位） 20～24歳 自殺（第1位） 15～19歳 自殺（第1位）</p> <p>●宮崎県 20歳未満の自殺者数（厚生労働省自殺統計より）          令和元年度 2人 令和3年度 6人 令和2年度 4人</p>
事業目的	若年層の自殺対策を総合的に推進する。
事業概要	<p>1. 小・中学校の教職員を対象に、自殺予防研修を実施する。          ○令和3年度は中学校24校で実施。（小学校全47校について、2か年計画で実施（令和4年度：24校、令和5年度：23校））          ○内容は、講話およびデモンストレーション（約1時間）          ○講師は「市民活動団体ヘルプラインいのち」と「市民活動団体メンタルサポートスローステップ」の産業カウンセラー他          ○夏休み中に各学校を巡回する形で実施。当日参加できなかった教職員を対象として、夏休み期間のオンライン配信も同時実施。</p> <p>2. 大学生等の生徒を対象に、自殺予防教育を実施する。（令和5年度～ 「自殺予防対策事業」から移管）          ○令和3年度は、大学1校で実施。（令和4年度は大学1校、専門学校で実施予定。）</p> <p>3. SOSの出し方教育          ○悩んだときに相談することの大切さを理解してもらうことを目的とし、児童・生徒を対象に講話（DVD上映を含め約1時間）を実施する。          ○講師は「市民活動団体ヘルプラインいのち」と「市民活動団体メンタルサポートスローステップ」の産業カウンセラー他（令和3年度より講師依頼）          ○令和3年度は市立中学校25校へ案内し、希望のあった学校12校で実施。個別に依頼のあった小学校1校でも実施。（令和4年度も市内中学校25校へ案内し、希望のあった学校で実施予定。）</p> <p>4. 市独自の自殺予防啓発パンフレットを配布する。          ○令和3年度：小学校5年生、中学校1年生及びその保護者、担任へ配付。          ○子ども向けパンフレットと保護者向けパンフレットの2種類（令和3年度は各9,000部）を作成。          ○パンフレットの原稿は、平成29年度に作成したものを基に、必要に応じて改訂。パンフレットは、市のホームページからもダウンロード可能とする。</p> <p>&lt;終期の延伸理由&gt;自殺予防対策として重要な事業であり、今後も継続して実施する必要があるため。          &lt;事業の移管&gt;「自殺予防対策事業」から上記2の大学生等対象の自殺予防教育を移管。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,528	2,740

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>教職員、児童・生徒、学生に対し、自殺予防に関する研修や教育、パンフレット配付を行う。</p>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員向けの自殺予防研修を実施する。</li> <li>・自殺予防啓発パンフレットを配布する。</li> <li>・児童・生徒、学生向けにSOSの出し方や自殺予防に関する教育を実施する。</li> </ul>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員及び保護者が、児童・生徒の出すSOSや、対応方法について知ることができる。</li> <li>・児童・生徒、学生が、相談することの大切さを理解するとともに、相談場所を把握することができる。</li> </ul>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員及び保護者が自殺予防に関する基本的知識を習得し、児童・生徒の行動や心の微妙な変化を捉える力及び適切に対応する力が向上する。</li> <li>・児童・生徒、学生が、自らSOSを発信し相談することができる。また、周囲のSOSに気づき、相談へ繋げることができる。</li> </ul>																																																																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>教職員向け自殺予防研修を実施した学校数（R2,3は中学校、R4,5は小学校）</td> <td>目標値 25.0</td> <td>24.0</td> <td>24.0</td> <td>23.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>24.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>パンフレット配付数（小学5年生・中学1年生の生徒数）</td> <td>目標値 7,181.0</td> <td>6,993.0</td> <td>7,067.0</td> <td>7,067.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 7,181.0</td> <td>6,993.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>SOSの出し方教育を実施した学校数</td> <td>目標値 25.0</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 4.0</td> <td>13.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	教職員向け自殺予防研修を実施した学校数（R2,3は中学校、R4,5は小学校）	目標値 25.0	24.0	24.0	23.0		実績値 1.0	24.0				パンフレット配付数（小学5年生・中学1年生の生徒数）	目標値 7,181.0	6,993.0	7,067.0	7,067.0		実績値 7,181.0	6,993.0				SOSの出し方教育を実施した学校数	目標値 25.0	25.0	25.0	25.0		実績値 4.0	13.0			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>教職員向け自殺予防研修にて、自殺予防に関する基本的な知識を理解できたと回答した人の割合(%)</td> <td>目標値 90</td> <td>90</td> <td>90</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 55</td> <td>88</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>教職員向け自殺予防研修にて、今後の業務に活かせると回答した人の割合(%)</td> <td>目標値 90</td> <td>90</td> <td>90</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 48</td> <td>85</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>SOSの出し方教育にて、理解できたと回答した児童・生徒の割合(%)</td> <td>目標値 90</td> <td>90</td> <td>90</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 80</td> <td>74</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	教職員向け自殺予防研修にて、自殺予防に関する基本的な知識を理解できたと回答した人の割合(%)	目標値 90	90	90	90		実績値 55	88				教職員向け自殺予防研修にて、今後の業務に活かせると回答した人の割合(%)	目標値 90	90	90	90		実績値 48	85				SOSの出し方教育にて、理解できたと回答した児童・生徒の割合(%)	目標値 90	90	90	90		実績値 80	74		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	教職員向け自殺予防研修を実施した学校数（R2,3は中学校、R4,5は小学校）	目標値 25.0	24.0	24.0	23.0																																																																										
		実績値 1.0	24.0																																																																												
	パンフレット配付数（小学5年生・中学1年生の生徒数）	目標値 7,181.0	6,993.0	7,067.0	7,067.0																																																																										
		実績値 7,181.0	6,993.0																																																																												
	SOSの出し方教育を実施した学校数	目標値 25.0	25.0	25.0	25.0																																																																										
		実績値 4.0	13.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	教職員向け自殺予防研修にて、自殺予防に関する基本的な知識を理解できたと回答した人の割合(%)	目標値 90	90	90	90																																																																										
		実績値 55	88																																																																												
	教職員向け自殺予防研修にて、今後の業務に活かせると回答した人の割合(%)	目標値 90	90	90	90																																																																										
		実績値 48	85																																																																												
	SOSの出し方教育にて、理解できたと回答した児童・生徒の割合(%)	目標値 90	90	90	90																																																																										
		実績値 80	74																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	H11年	～	なし
事務事業名	エイズ対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	エイズ対策事業			短縮コード	D2722・1055	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	健康危機管理体制の確立	公民連携	×	
根拠法令等	感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>本市のHIV・エイズ患者届け出数は依然として横ばいの状況であり、発見時にはエイズを発症しているケースも見られている。感染の発見が遅れると、患者本人の健康を害す他意図せず感染症がまん延する可能性が高まる。そのため、HIV含む特定感染症の検査・相談や感染予防のための知識の普及啓発を行う必要がある。</p> <p>宮崎市エイズ患者数 R元年：2名 R2年：2名 R3年：1名 宮崎市HIV患者数 R元年：2名 R2年：1名 R3年：4名</p>
事業目的	HIV・エイズおよび特定感染症（性感染症等）の予防と感染者の早期発見・早期治療及びまん延の防止
事業概要	<p>1 エイズ・性感染症の来所相談・検査 対象：市民（HIVや性感染症の感染に不安のある人 *予約制） 日時：【HIV・梅毒・性器クラミジア感染症】 毎週月曜日13:30～15:30（第1月曜日のみ 18:00～19:30） 【HTLV-1】 毎月第1月曜日 13:30～14:30 内容：①検査（HIV/エイズ、梅毒、性器クラミジア感染症、HTLV-1） ②相談者に対する指導助言 ③要精密者に対し、医療機関への紹介状を発行 ※毎月第2・4月曜日はHIV・梅毒迅速検査のみ実施。</p> <p>2 電話相談（1の予約電話兼用）時間：月～金曜日 8:30～17:15（祝日を除く）</p> <p>3 普及啓発事業 内容：学校を対象に健康教育の実施や検査案内カード、パンフレット等を配布。 市関連施設等にHIV検査の受診勧奨を目的としたポスター掲示を実施。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	9,457	9,670

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・匿名での無料HIV・性感染症検査、来所や電話での相談対応 ・検査普及週間等での検査の周知や普及啓発 ・学生に向けた健康教育の実施		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・多くの市民が都合の良い時間に来れるよう、迅速検査や夜間検査等を実施する ・健康教育の実施について早めに周知し、希望日を聞くことで学校側の都合の良い日程で実施する		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・感染に不安がある方が検査を受けることにより検査数、相談数が増加する ・性感染症講話により、正しい知識を身に付け感染対策を行うことができる		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・市民が検査の必要性や感染対策の正しい知識を身に付け、HIV・性感染症のまん延を防止する	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	HIV抗体検査受検者数	目標値	300.0	300.0	300.0	300.0	
		実績値	171.0	169.0			
	電話・来所相談件数	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0	
		実績値	213.0	219.0			
	健康教育等参加者数	目標値	500.0	500.0	500.0	500.0	
		実績値	277.0	207.0			
	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
健康教育にて、理解できたと回答した受講者の割合（%）		目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	
		実績値	98.4	97.7			
		目標値					
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	平成27年	～	なし
事務事業名	難病患者地域支援対策推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	難病患者地域支援対策推進事業			短縮コード	6901	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	○	
	主要施策	1	地域医療サービスの確保	公民連携	○	
根拠法令等	難病特別対策推進事業実施要綱（国）			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	難病患者や家族は療養上の不安や悩みを抱え、経済的・身体的にも負担が大きい。そこで、自動痰吸引器利用額補助や、患者家族交流会等により相談の場を設けて不安の解消を図ったり、関係機関等と連携して情報共有を行ったりすることで、地域課題に取り組むことが有効である。
事業目的	難病患者等の在宅生活の質の向上を図るため、相談・支援を強化する。 また、保健所を中心とした地域支援ネットワークの充実を図る。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>①訪問相談員派遣 対象：特定医療費（指定難病）受給者証を持つ神経難病等の患者及びその家族</li> <li>②患者・家族交流会（年6回）、講演会（年3回） 対象：宮崎市内在住の難病患者・家族・及び関係者</li> <li>③訪問相談員等育成研修会（年1回） 対象：在宅療養中の難病患者や家族の支援者</li> <li>④難病対策地域協議会（年1回） 対象：難病患者及び家族・医療・福祉・就労に関連する職務に従事する者・その他関係者</li> <li>⑤在宅人工呼吸器使用者名簿作成・マッピング 対象：受給者証所持者の中で、在宅人工呼吸器使用者</li> <li>⑥個別避難計画の作成・更新作業への協力及び連携体制をつくる 対象：避難行動要支援者名簿の中で地域からの支援が必要な方</li> <li>⑦普及啓発（難病の日、RDD、目の愛護デー等） 対象：宮崎市民</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,319	10,585

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・訪問相談員による訪問相談の実施 ・患者・家族交流会、講演会の開催 ・難病に関する普及啓発の充実		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・支援が必要な方の訪問指導・相談延件数の増加 ・講演会・交流会、訪問相談員育成研修会の参加者増加 ・普及啓発の充実による市民の難病への関心向上				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・関係者への研修会の実施により患者支援体制が整う。 ・普及啓発の充実により、市民の難病患者・家族への理解が深まる。 ・相談・交流を通し、難病患者・家族が悩みの共有や不安の解消が行える。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・難病患者及びその家族の、在宅療養の質が高まり地域で安心して暮らすことができる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	訪問指導・相談延件数（件） （訪問指導延件数＋電話相談延件数）		目標値	400.0	400.0	700.0		700.0	訪問相談員研修会の講演内容が今後の業務に活用できると回答した訪問相談員・関係機関の方の割合（％）		目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績値	561.0	649.0				実績値		97.0	100.0			
	交流会等参加者延人員（人） （交流会・難病講演会・育成研修会）		目標値	200.0	200.0	200.0		200.0	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	
			実績値	63.0	122.0				実績値		88.2	100.0			
			目標値						目標値						
			実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	食育・地産地消推進支援事業				会計区分	一般
予算事業名	食育・地産地消推進支援事業				短縮コード	04940
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	○	
根拠法令等	食育基本法、地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律				戦略P J	

## ①事業概要

課題・背景	健康寿命の延伸や生活習慣病の予防が国民的課題は国民的課題であり、栄養バランスに配慮した食生活の重要性は高まっている。食育・地産地消の推進は、教育や文化の継承などにつながり、豊かで健康的な食生活の実現にも役立つ取組である。
事業目的	野菜を中心とした地場産物をバランスよく食べることで、市民の健康意識が向上する。
事業概要	<p>①食育・地産地消推進会議の開催：宮崎市食育・地産地消推進計画の着実な推進のため、外部有識者を参集しての推進会議を開催する。</p> <p>②食育・地産地消推進研修会の開催：計画の推進と食育の必要性の啓発のため、市民や関係者を参集して研修会を開催する。</p> <p>③みやざき食材を活用した食育活動応援事業 対象：農林漁業者による組織やNPO法人等が実施する食育活動</p> <p>④市民への食育実態調査：市民の食育に関する実態を調査し、施策の効果を検証する。</p> <p>⑤若年層に向けた、食育啓発活動：野菜の摂取量が少ない、若い世代に向けて食に対する意識の向上を促す。</p> <p>⑥第4次食育・地産地消推進計画策定：当初、令和5年度から令和9年度までを計画期間とする食育・地産地消計画を令和4年度に策定する予定であったが、第五次宮崎市総合計画が新型コロナウイルス感染症の影響で2年延伸し、令和7年度から令和11年度までを計画期間とする第六次宮崎市総合計画を策定する予定であることから、これに合わせて食育・地産地消計画の策定も2年延伸し、令和6年度に策定作業を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,293	5,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>①食育・地産地消推進会議の開催、②食育・地産地消推進研修会の開催、③みやざき食材を活用した食育活動応援事業、④市民への食育実態調査、⑤若年層に向けた食育啓発活動、⑥第4次食育・地産地消推進計画策定</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推進会議及びワーキング会議を開催し、健康的な食生活の実施及び野菜を中心とした地場産物をバランスよく食べるための施策を協議する</li> <li>・市民への野菜摂取の啓発</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日に必要な野菜摂取量の市民の認知度の向上</li> <li>・市民の1日の野菜摂取量の向上</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>野菜を中心とした地場産物をバランスよく食べることで、市民の健康意識が向上する。</p>																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>推進会議及びワーキング会議の開催回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">みやざき食材を活用した食育活動応援事業補助を活用した食育活動実施数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">23.0</td> <td style="text-align: center;">23.0</td> <td style="text-align: center;">23.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	推進会議及びワーキング会議の開催回数	目標値	3.0	3.0	3.0		実績値	2.0			みやざき食材を活用した食育活動応援事業補助を活用した食育活動実施数	目標値	23.0	23.0	23.0	実績値	3.0				目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">1日に必要な野菜摂取量の市民認知度（%）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">68.0</td> <td style="text-align: center;">70.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">46.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市民の1日の野菜摂取量の向上（g）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">350.0</td> <td style="text-align: center;">350.0</td> <td style="text-align: center;">350.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">186.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	1日に必要な野菜摂取量の市民認知度（%）	目標値	68.0	70.0	72.0	実績値	46.3			市民の1日の野菜摂取量の向上（g）	目標値	350.0	350.0	350.0	実績値	186.0				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
活動指標	推進会議及びワーキング会議の開催回数	目標値	3.0	3.0	3.0																																																																			
		実績値	2.0																																																																					
	みやざき食材を活用した食育活動応援事業補助を活用した食育活動実施数	目標値	23.0	23.0	23.0																																																																			
		実績値	3.0																																																																					
	目標値																																																																							
	実績値																																																																							
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
成果指標	1日に必要な野菜摂取量の市民認知度（%）	目標値	68.0	70.0	72.0																																																																			
		実績値	46.3																																																																					
	市民の1日の野菜摂取量の向上（g）	目標値	350.0	350.0	350.0																																																																			
		実績値	186.0																																																																					
	目標値																																																																							
	実績値																																																																							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課			事業期間	令和4年	～	令和5年
事務事業名	第3次健康みやざき市民プラン策定事業					会計区分	一般
予算事業名	第3次健康みやざき市民プラン策定事業					短縮コード	13107
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○		
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	×		
根拠法令等	健康日本21（第3次）					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	健康増進法により、市町村は国の基本方針及び都道府県健康増進計画を勘案し、市町村健康増進計画を定めるようつとめるものとされている。
事業目的	国が掲げる「第2次健康日本21」の見直し時期に合わせ、本プランも評価・策定する。
事業概要	令和6年度からの「次期健康みやざき市民プラン」開始に向けて、一部委託を行いながら、第2次健康みやざき市民プランの評価・次期健康みやざき市民プランの策定を行う。 令和4年度：アンケート調査 令和5年度：評価・策定

	前年度	現年度
総事業費（千円）		4,261

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 第2次健康みやざき市民プランの評価 市民意識調査 第3次健康みやざき市民プランの策定		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 市民意識調査を実施し、実態を把握する意識調査及び国や県の方針を鑑み、第3次健康みやざき市民プランを策定する				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 目指すべき方向性を明確にすることで、市民、関係機関、関係各課の健康に対する取り組みがすすむ。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 第3次健康みやざき市民プランを策定することで、市民、関係機関、関係各課等と有機的な連携を図り、総合的な健康づくり対策に取り組む。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	市民意識調査の発送数（件）		目標値		3,000			市民意識調査の分析		目標値		1.0	
			実績値							実績値			
	庁内会議や推進会議の開催		目標値		1	2		第3次健康みやざき市民プラン策定		目標値			1.0
			実績値							実績値			
			目標値							目標値			
			実績値							実績値			



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130200000 健康管理部 健康支援課		事業期間	令和4年度	～	令和5年度
事務事業名	宮崎市自殺対策行動計画策定事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市自殺対策行動計画策定事業			短縮コード	9625	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	D×活用	○	
	主要施策	3	健康づくりの推進	公民連携	○	
根拠法令等	自殺対策基本法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	自殺対策基本法の第13条において、都道府県及び市町村は、自殺総合対策大綱及び地域の実情等を勘案して、地域自殺対策計画を定めるものとされている。本市においては、令和4年度中に宮崎市自殺対策行動計画（第3期）を策定する予定であったが、令和4年夏頃に予定されていた国の自殺総合対策大綱の見直しが同年10月にずれ込んだことから、現計画の計画期間を1年延長し、自殺総合対策大綱見直しを反映する。
事業目的	自殺対策を総合的に推進する。
事業概要	<p>1. 「宮崎市自殺対策行動計画（第3期）」の策定 宮崎市自殺対策行動計画（第3期）を策定するため、令和4～5年度にかけて以下の取組みを行う。</p> <p>1) 「宮崎市自殺対策推進協議会」の開催【R4, R5】 地域で自殺対策に取り組む団体等のニーズ把握 宮崎市自殺対策行動計画（第3期）の検討作業</p> <p>2) 「市民意識調査」の実施（発送、集計、分析）【R4】 地域住民が抱えている悩みや課題の把握</p> <p>3) 「宮崎市自殺対策行動計画（第2期）」の評価【R5】 第2期計画の検証、評価</p> <p>4) 「宮崎市自殺対策行動計画（第3期）」の策定【R5】 1)～3)を踏まえた第3期計画の策定</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		5,930

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・関係者と計画策定のための協議を行う ・市民意識調査を実施する		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・宮崎市自殺対策推進協議会を開催する ・市民意識調査票を発送し、集計・分析を行う				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・関係施策との有機的な連携が図られる ・市民意識調査の結果を計画に反映する		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・自殺対策を総合的に推進する。							
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	宮崎市自殺対策推進協議会の開催数（回） ※実務者会議含む		目標値			4		4	自殺死亡率（人口10万人あたりの自殺者数）		目標値			11.5	11.5
			実績値						実績値						
	市民意識調査票の発送数（件）		目標値			3,000		-	市民意識調査の分析		目標値			1	
			実績値						実績値						
			目標値						宮崎市自殺対策行動計画策定		目標値				1
		実績値					実績値								

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130250000 健康管理部 保健衛生課		事業期間	R2年度	～	なし
事務事業名	食品衛生指導事業			会計区分	一般	
予算事業名	食品衛生指導事業			短縮コード	6839	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	○	
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保	公民連携	×	
根拠法令等	食品衛生法、食品表示法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	食品衛生法に基づき、食品等事業者は、一部を除き保健所にて営業許可を取る必要がある。この営業許可には許可期間があり、継続する場合は、その都度、継続検査を受ける必要がある。加えて、R3.6月に食品等事業者に対して、HACCP（ハサップ）に沿った衛生管理の実施が義務化された。HACCPでは、「衛生管理計画の作成」と「記録」が必須であり、すべての食品等事業者が理解し実践するには時間を要すると考えられ、制度の周知及び施設の監視体制の強化を行う必要がある。また、食中毒や偽装表示等の食品に関わる多種多様な問題の発生に伴い、食品の安全・安心を確保することが消費者である市民の大きなニーズとなっている。
事業目的	食品衛生上の安心・安全の確保。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食品衛生啓発指導事業（R4委託先：宮崎市食品衛生協会） <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区別巡回（食品衛生月間（8月）及びノロウイルス食中毒予防強化期間（冬場）に食品衛生指導員と実施）</li> <li>・対象施設数≒9,500件のうち30%超を巡回予定</li> <li>・消費者啓発（施設での啓発活動、広告等）</li> <li>・事業者向け講習会（HACCP等食品衛生に関する研修会、情報提供）</li> <li>・消費者向け講習会（食中毒予防のための研修会）</li> </ul> </li> <li>○食品営業許可更新等業務委託（R4委託先：宮崎市食品衛生協会） <ul style="list-style-type: none"> <li>・許可期間（5～6年）</li> <li>・委託業種：10業種（飲食店営業、菓子製造業、肉類販売業、漬物製造業等）</li> <li>・委嘱を受けた食品衛生指導員（75名）が、継続対象施設の現地検査を行う</li> <li>・対象件数（3カ年平均≒700件）</li> <li>・業務内容（継続対象施設への案内、食品衛生指導員の専門研修、継続申請手続き指導）</li> </ul> </li> </ul> <p>※監視について 啓発指導巡回のほか、各業種毎に、営業施設の規模、食品の流通の広域性、営業の特殊性、危害の発生頻度などを考慮して、監視の重要度の高い業種を分類し、監視を実施している。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	46,629	47,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 消費者：食中毒予防の啓発 事業者：施設の監視、研修会	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 営業施設の監視：約3,000施設（年） 出前講習会：約80回（年） うち消費者：5回 うち事業者：75回	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 食品衛生意識の向上 食中毒予防 苦情件数の減 食中毒事件の減	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 衛生的で安全な市民生活の確保																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>監視・巡回</td> <td>目標値</td> <td>3,000.0</td> <td>3,000.0</td> <td>3,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>3,060.0</td> <td>1,773.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>出前講習</td> <td>目標値</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>15.0</td> <td>29.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	監視・巡回	目標値	3,000.0	3,000.0	3,000.0		実績値	3,060.0	1,773.0		出前講習	目標値	80.0	80.0	80.0		実績値	15.0	29.0			目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>食中毒事件数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>11.0</td> <td>13.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>苦情件数</td> <td>目標値</td> <td>80.0</td> <td>70.0</td> <td>70.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>80.0</td> <td>60.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	食中毒事件数	目標値					実績値	11.0	13.0		苦情件数	目標値	80.0	70.0	70.0		実績値	80.0	60.0			目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	監視・巡回	目標値	3,000.0	3,000.0	3,000.0																																																																										
		実績値	3,060.0	1,773.0																																																																											
	出前講習	目標値	80.0	80.0	80.0																																																																										
		実績値	15.0	29.0																																																																											
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	食中毒事件数	目標値																																																																													
		実績値	11.0	13.0																																																																											
	苦情件数	目標値	80.0	70.0	70.0																																																																										
		実績値	80.0	60.0																																																																											
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130250000 健康管理部 保健衛生課		事業期間	H10年度	～	なし
事務事業名	環境衛生指導事業			会計区分	一般	
予算事業名	環境衛生指導事業			短縮コード	6840	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X活用	○	
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保	公民連携	×	
根拠法令等	公衆浴場法、旅館業法、理容師法、美容師法、クリーニング業法、興行場法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	生活衛生営業施設は、多数の人が利用・使用する場所であり、衛生上必要な措置が適切に行われないと、利用者の衛生を損なうことがある。そのため、施設の衛生管理その他の衛生上必要な措置が適正に行われるよう、関係法規に基づいた施設の衛生監視・指導、立入検査を行う必要がある。 公衆浴場81, 旅館169, 理容所372, 美容所1051, クリーニング所257, 興行場12。(令和3年度末現在)
事業目的	生活衛生営業施設にかかる市民生活上の衛生の確保。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>環境衛生監視員による開設検査、監視指導、立入検査の実施</li> <li>自主衛生管理促進事業委託による巡回指導の実施：（公財）宮崎県生活衛生営業指導センター 美容所、理容所、クリーニング所、旅館の巡回指導を委託 ※1、2を合わせて650件を目標とし、おおむね3年ごとに監視指導を行う。</li> <li>レジオネラ講習会の実施 入浴施設を持つ次の施設  <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 公衆浴場法及び旅館業法の許可施設 約200（公浴+旅館の実施設）</li> <li>(2) 病院、社会福祉施設等 約200（病・診、社福 各100）</li> <li>(3) その他の施設、業者等</li> <li>(4) 上記の関係課の職員</li> </ul> </li> <li>生活衛生関係営業適正運営促進事業（補助金）：（公財）宮崎県生活衛生営業指導センター 生活衛生みやぎの発行・送付 技術向上・後継者育成事業</li> <li>環境衛生監視員の研修 国立保健医療科学院の研修等を受講し、環境衛生監視員の資質の維持・向上を図る。</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	21,389	21,950

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 監視指導、立入検査 生活衛生指導員による巡回指導 レジオネラ講習会	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 立入検査件数 巡回指導件数 レジオネラ講習会の参加施設数	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 営業施設に関する苦情件数の低減 レジオネラ属菌検出等にかかる相談件数の低減	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 衛生的で安全な市民生活の確保																																																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">立入検査及び巡回指導件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">650.0</td> <td style="text-align: center;">650.0</td> <td style="text-align: center;">650.0</td> <td style="text-align: center;">650.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">600.0</td> <td style="text-align: center;">656.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">レジオネラ講習会の参加施設数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">400.0</td> <td style="text-align: center;">400.0</td> <td style="text-align: center;">400.0</td> <td style="text-align: center;">400.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">98.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	立入検査及び巡回指導件数	目標値	650.0	650.0	650.0	650.0	実績値	600.0	656.0			レジオネラ講習会の参加施設数	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0	実績値	98.0					目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">営業施設に関する苦情件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">15.0</td> <td style="text-align: center;">15.0</td> <td style="text-align: center;">15.0</td> <td style="text-align: center;">15.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">17.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">レジオネラ属菌検出等に係る相談件数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	営業施設に関する苦情件数	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	実績値	10.0	17.0			レジオネラ属菌検出等に係る相談件数	目標値					実績値	5.0	2.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
立入検査及び巡回指導件数	目標値	650.0	650.0	650.0	650.0																																																																												
	実績値	600.0	656.0																																																																														
レジオネラ講習会の参加施設数	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0																																																																												
	実績値	98.0																																																																															
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
営業施設に関する苦情件数	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0																																																																												
	実績値	10.0	17.0																																																																														
レジオネラ属菌検出等に係る相談件数	目標値																																																																																
	実績値	5.0	2.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0130250000 健康管理部 保健衛生課		事業期間	令和4年度	～	なし
事務事業名	動物の適正飼養管理推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	動物の適正飼養管理推進事業			短縮コード	13073	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	×	
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保	公民連携	×	
根拠法令等	動物の愛護及び管理に関する法律、宮崎市動物との共生に関する条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	ペットや飼い主のいない動物への不適切な飼養に起因する近隣住民間のトラブルは後を絶たず、深刻な問題となっている。そのため令和3年12月、議員発議による動物の適正な飼養管理の徹底を目的とした「宮崎市動物との共生に関する条例」が公布され令和4年6月1日に施行された。当条例には罰則規定があるため（同年12月1日施行）、円滑な条例の施行を図るには、事前に市民に対し条例を十分周知する必要がある。
事業目的	動物の適正な飼養管理の推進。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>条例の周知             <ul style="list-style-type: none"> <li>①条例の施行及び罰則の適用等について周知及び啓発の実施                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種メディアを用いた広報（SNS（FaceBook等）、市ホームページ、市広報、市政ラジオ、ケーブルテレビ、新聞広告（市政だより））</li> <li>・啓発用チラシ等の配布（配布先：動物病院、総合支所等 配布物：チラシ、パンフレット）</li> <li>・啓発用看板の配布</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>不適切な動物の飼養に対する指導             <ul style="list-style-type: none"> <li>①公共の場所で排せつ物を処理しない（ふん尿の放置）飼い主等に指導、勧告及び命令を実施。</li> <li>②飼い主のいない動物に不適切な給餌（無責任な餌やり）を行う者に指導、勧告及び命令を実施。</li> <li>③多数の犬又は猫を飼養する飼い主による届出（多数飼養の届出）</li> </ul> </li> <li>地域猫活動に関する取組             <ul style="list-style-type: none"> <li>①地域猫活動における不妊去勢手術への支援（捕獲用檻の貸し出し、不妊去勢手術の実施等）</li> </ul> </li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		12,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 動物の飼い主、飼い主のいない動物への不適切な飼養に対して必要な措置をとるように指導を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 不適切な飼養をする者への指導数 多数飼養の現地調査数	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 犬や猫の苦情件数が減少 多数の犬猫を飼養する飼い主からの届出	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 動物福祉の向上及び生活環境の保全を図り、人と動物が共生するよりよい社会を目指す。																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">不適切な飼養をする者への指導数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>300.0</td> <td>270.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">多数飼養の現地調査数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	不適切な飼養をする者への指導数	目標値			300.0	270.0	実績値					多数飼養の現地調査数	目標値			30.0	30.0	実績値						目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">犬や猫の苦情件数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>1,000.0</td> <td>950.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">多数飼養の届出数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	犬や猫の苦情件数	目標値			1,000.0	950.0	実績値					多数飼養の届出数	目標値			10.0	10.0	実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
不適切な飼養をする者への指導数	目標値			300.0	270.0																																																																												
	実績値																																																																																
多数飼養の現地調査数	目標値			30.0	30.0																																																																												
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
犬や猫の苦情件数	目標値			1,000.0	950.0																																																																												
	実績値																																																																																
多数飼養の届出数	目標値			10.0	10.0																																																																												
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	平成7年度～	なし
事務事業名	農業融資制度資金利子補給金交付事業			会計区分	一般
予算事業名	農業融資制度資金利子補給金交付事業			短縮コード	7043
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」	D X活用	×
	主要施策	3	農林水産業の担い手の育成	公民連携	×
根拠法令等	宮崎市農業振興資金利子補給金・利子助成補助金交付要綱			戦略P J	

## ①事業概要

課題・背景	経営意欲と能力のある農業者が経営改善を図る場合や、原油や資材の高騰、台風等の自然災害に際して経営の維持・安定を図る場合に資金が融通されるが、その利子については、宮崎県農業制度資金利子補給金等交付要綱上、利子補給の負担区分に「市町村」と明記されている。
事業目的	農業者の資金借入に対し、負担を軽減する。
事業概要	<p>金融機関又は農業者に対し、借入金の利子補給・利子助成を行う。</p> <p><b>【対象資金】</b></p> <p>(1)農業近代化資金 (基準1.95% 利子補給1.95% (県1.25%+0.35%、市0.35%) )</p> <p>(2)農業経営基盤強化（スーパーL）資金 (過年度分利子補給(県、市1/2) ) 新年度分は無利子</p> <p>(3)農業災害対策等資金</p> <p>①経済変動・伝染病等対策資金 (基準1.75% 利子補給1.45% (県、市1/2) )、融資機関0.3%)</p> <p>②県災害資金 (基準1.85% 利子補給1.25% (県、市1/2) )、末端0.20%)</p> <p>③JAプロパー資金 (利子補給1.25% (市単) )</p> <p>※上記の資金番号は、右記の「事務事業内容および直接事業費の積算基礎」と連動。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利子補給：融資機関に利子補給を行うことで、融資機関は基準金利より低利で貸付けを行う。</li> <li>・利子助成：借受者に利子助成を行うことで実質的な金利負担を軽減する。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,348	8,760

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>農業制度資金を借り入れた農業者の負担軽減を図るため、金融機関又は農業者に対し、借入金に係る利子補給を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>金融機関又は農業者に対し、借入金に係る利子補給を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>農業者の経営安定や規模拡大が図られ、本市農業の担い手となる認定農業者数及び新規就農者数が維持される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>本市農業の担い手を確保・育成する。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">利子補給・利子助成の対象農業者数（件）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">63.0</td> <td style="text-align: center;">64.0</td> <td style="text-align: center;">62.0</td> <td style="text-align: center;">49.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">63.0</td> <td style="text-align: center;">64.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	利子補給・利子助成の対象農業者数（件）	目標値	63.0	64.0	62.0	49.0	実績値	63.0	64.0				目標値					実績値					目標値					実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">認定農業者数（経営体）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1,400.0</td> <td style="text-align: center;">1,400.0</td> <td style="text-align: center;">1,400.0</td> <td style="text-align: center;">1,400.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1,391.0</td> <td style="text-align: center;">1,396.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">新規就農者数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	認定農業者数（経営体）	目標値	1,400.0	1,400.0	1,400.0	1,400.0	実績値	1,391.0	1,396.0			新規就農者数（人）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	実績値	100.0	100.0			目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	利子補給・利子助成の対象農業者数（件）	目標値	63.0	64.0	62.0	49.0																																																																									
		実績値	63.0	64.0																																																																											
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	認定農業者数（経営体）	目標値	1,400.0	1,400.0	1,400.0	1,400.0																																																																									
		実績値	1,391.0	1,396.0																																																																											
	新規就農者数（人）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0																																																																									
		実績値	100.0	100.0																																																																											
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	6次産業化振興事業			会計区分	一般	
予算事業名	6次産業化振興事業			短縮コード	12260	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	4	新商品や新技術等の開発		公民連携	×
根拠法令等	6次産業化振興事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>平成27年の食用農林水産物の国内生産額は9.7兆円とされる一方で、飲食物の最終消費額は83.8兆円（輸入含む）とされている。</p> <p>特に、宮崎県は、素材供給型の産地構造で、加工は県外に流出している現状がある。</p> <p>このような状況を踏まえ、農林漁業者の6次産業化の取組による農林水産物の高付加価値化や新たな販路開拓により、農林漁業者の所得向上が期待されている。</p>
事業目的	本市の豊かな農林水産資源を最大限に活用した新商品及び新サービスを開発する。
事業概要	<p>1. 6次産業化の取組に対する支援</p> <p>【対象】6次産業化に取り組む農林漁業者のうち、次のいずれかに該当する者</p> <p>①国の「総合化事業計画」の認定を受けている者 ②認定農業者</p> <p>③農林漁業等の組合又は3戸以上の農林漁業者で構成された団体</p> <p>【手段】6次産業化の取組に係る新たな商品の開発、高付加価値化及び販路開拓等に要する経費の一部に対し、補助金を交付する。</p> <p>※補助金額：1団体あたり事業費の1/2以内（補助上限400千円）</p> <p>【補助対象経費】6次産業化の取組に係る新商品開発、販路開拓、機械等（ただし、機械等の更新は対象外）の整備に要する経費。</p> <p>2. 6次産業化商品のPR</p> <p>【手段】宮崎市内産の農林水産物を使った6次産業化商品をPRするリーフレット及びポスターを作成し、関係機関や窓口で配布する。</p> <p>※本事業は、「宮崎市版6次産業化実現事業」と同様にと令和4年度をもって廃止することとし、市とみやPEC推進機構とが適切な役割分担のもと、6次産業化や農工商連携の取組による新商品の開発及び販路開拓を支援する事業として、新たに再構築する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,102	3,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果が得られたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築については、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 6次産業化に取り組む農林漁業者を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・農林漁業者に対し、新商品の開発や販路拡大に係る経費の一部を補助する。 ・ポスター及びリーフレット等を作成し、新商品をPRする。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・新商品が開発される。 ・新たな販路が開拓される。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 6次産業化の取組により、農林水産物の高付加価値化や新たな販路が開拓されることで、農林漁業者の所得向上が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助した農林漁業者数(事業者)	目標値	5.0	5.0	5.0			新商品アイテム数(点)	目標値	3.0	3.0	3.0	
		実績値	3.0	3.0					実績値	6.0	8.0		
		目標値						新商品の売上合計金額(千円)	目標値	30,000.0	30,000.0	30,000.0	
		実績値							実績値	29,428.0	21,729.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	平成27年	～	なし
事務事業名	女性農業者組織活動支援事業				会計区分	一般
予算事業名	女性農業者組織活動支援事業				短縮コード	10365
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市農業振興事業補助金等交付要綱				戦略P J	

## ①事業概要

課題・背景	女性は農業就業人口の約半数を占める。地域をリードする女性農業者を育成し、農業分野での女性参画を推進するために、国は2025年度までに各団体の女性役員が占める割合について、農業委員30%、農協役員15%、土地改良区理事10%を目標に掲げている。
事業目的	宮崎市の農業を牽引する女性農業者を育成する。
事業概要	【対象】 P A M 【手段】 P A Mが主体となって実施する以下の取組や組織の運営に係る費用を補助する。 ・ 農業経営、6次産業化、農産物加工販売等に関する学習会や講演会 ・ 優良事例等の先進地視察研修 ・ Facebookの活用によるP A M全体活動及びグループ活動の全国発信 ・ イベント等における農産物及び組織P R活動 ・ 新規就農女性等へのイベント案内 ・ 農産物販売会、食育・花育活動、研修会などグループごとに行う自主活動  ※P A M (Power Agriculture Miyazaki・Mama・Ms.) 組織間の交流やネットワークを図るとともに女性がやる気と生きがいを持って取組む活動を支援するとともに、女性の資質向上と地域活性化を図るため、市内に点在する女性農業者グループをひとつにまとめた組織。平成24年3月発足。令和4年度現在11組織が加盟。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,831	2,134

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> P A M及び各支部（加盟組織）の活動を支援する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 会員のニーズや社会の流れに沿った研修会や講演会などを開催 ・ 各グループの自主活動の実施 ・ 組織勧誘やイベントのP R活動	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ P A M会員の増加 ・ 経営に参画する女性農業者の確保・維持	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 女性農業者の地位向上が図られることにより、次世代を担う女性農業者の育成が図られる。																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R 2年度</th> <th>R 3年度</th> <th>R 4年度</th> <th>R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>講演会、研修会開催回数(回)</td> <td>目標値 3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自主活動数(回)</td> <td>目標値 20.0</td> <td>18.0</td> <td>18.0</td> <td>18.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 8.0</td> <td>13.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	活動指標	講演会、研修会開催回数(回)	目標値 3.0	3.0	3.0	3.0		実績値 1.0	2.0			自主活動数(回)	目標値 20.0	18.0	18.0	18.0		実績値 8.0	13.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R 2年度</th> <th>R 3年度</th> <th>R 4年度</th> <th>R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>P A M会員数(人)</td> <td>目標値 85.0</td> <td>85.0</td> <td>85.0</td> <td>85.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 77.0</td> <td>64.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>認定農業者のうち女性の経営者数(人)</td> <td>目標値 80.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 88.0</td> <td>79.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	P A M会員数(人)	目標値 85.0	85.0	85.0	85.0		実績値 77.0	64.0			認定農業者のうち女性の経営者数(人)	目標値 80.0	80.0	80.0	80.0		実績値 88.0	79.0				目標値						実績値				
指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																																										
活動指標	講演会、研修会開催回数(回)	目標値 3.0	3.0	3.0	3.0																																																																										
		実績値 1.0	2.0																																																																												
	自主活動数(回)	目標値 20.0	18.0	18.0	18.0																																																																										
		実績値 8.0	13.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																																										
成果指標	P A M会員数(人)	目標値 85.0	85.0	85.0	85.0																																																																										
		実績値 77.0	64.0																																																																												
	認定農業者のうち女性の経営者数(人)	目標値 80.0	80.0	80.0	80.0																																																																										
		実績値 88.0	79.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	平成27年度	～	なし
事務事業名	美しい農村景観支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	美しい農村景観支援事業			短縮コード	10367	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	2	景観づくりの推進		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市農業振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>優れた農村景観は、環境・観光に資する重要な資源である。中山間地域にある農村集落においては、都市部への人口流出に加え、高齢化により景観の維持が困難になりつつある。</p> <p>平成24年度から3年間実施した「美しい農村景観形成支援事業」では、景観農業振興地域整備計画の策定を目指す地区組織を市内全域から募集し、一里山と和石の2地区のみから申請があった。景観農業振興地域整備計画の策定に関しては、地区住民への過大な負担が懸念されたことから、地区組織とも協議した結果、計画策定は断念したものの、以降2地区を継続して支援している。</p>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農村集落が有する多様な生態系や景観などの維持・保全が図られる。</li> <li>・環境、観光資源となる優れた農村景観の拠点地域として保全する。</li> </ul>
事業概要	<p><b>【対象】</b> 将来にわたり農村景観を保全していくため、平成24年度から3カ年、「美しい農村景観形成支援事業」に取り組み農村景観形成を図った2地区（一里山・和石地区）</p> <p><b>【補助対象経費】</b> 農村景観を維持・保全するための地区組織に対し、組織活動に必要な会議費・研修費・先進地視察研修費及び事務所費等事業遂行に必要な経費</p> <p><b>【補助率】</b> 1団体当たり年間100千円以内</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	950	950

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	事業の目的、必要性について再整理すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>農業・農村の多面的機能や美しい農村景観を維持・保全するため、話し合い活動やイベント開催などを支援する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・農村景観の維持・保全活動 ・保全活動に関連する話し合い活動、勉強会の開催</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>地域の農村景観が維持・保全され、来訪者が増加する。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>特長ある農村景観を保全し、地域の魅力を発信することで関係人口の増加が図られる。</p>																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">保全活動（回）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">24.0</td> <td style="text-align: center;">24.0</td> <td style="text-align: center;">24.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">26.0</td> <td style="text-align: center;">33.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">保全活動に関連する会合の開催回数（回）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">12.0</td> <td style="text-align: center;">12.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	保全活動（回）	目標値	24.0	24.0	24.0	実績値	26.0	33.0		保全活動に関連する会合の開催回数（回）	目標値	5.0	5.0	10.0	実績値	12.0	12.0			目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">地区への来訪者数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">5,300.0</td> <td style="text-align: center;">5,400.0</td> <td style="text-align: center;">8,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1,700.0</td> <td style="text-align: center;">3,300.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	地区への来訪者数（人）	目標値	5,300.0	5,400.0	8,000.0	実績値	1,700.0	3,300.0			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																									
活動指標	保全活動（回）	目標値	24.0	24.0	24.0																																																									
		実績値	26.0	33.0																																																										
	保全活動に関連する会合の開催回数（回）	目標値	5.0	5.0	10.0																																																									
		実績値	12.0	12.0																																																										
	目標値																																																													
	実績値																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																									
成果指標	地区への来訪者数（人）	目標値	5,300.0	5,400.0	8,000.0																																																									
		実績値	1,700.0	3,300.0																																																										
		目標値																																																												
		実績値																																																												



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	平成27年度	～	なし
事務事業名	農業法人育成支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	農業法人育成支援事業			短縮コード	05825, 03038	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」		D×活用	×
	主要施策	3	農林水産業の担い手の育成		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>農業経営の法人化は、経営の安定強化や雇用労働力を確保するうえで有効な手段として、近年増加しており、雇用就農者も増加傾向となっている。</p> <p>また、本市の新規就農者のうち約半数が雇用就農となっており、農業法人などが新規就農者の受入組織として大きな役割を果たしている。</p>
事業目的	効率的、安定的な農業経営を担う農業法人を確保・育成する。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>法人化講習会の開催 農業経営の法人化を検討している個人経営体等を対象とした講習会を開催。</li> <li>先進事例調査研修の実施 宮崎市元気な農業法人会が市内外へ先進事例調査を行う際の同行職員の旅費。</li> <li>宮崎市元気な農業法人会の活動費補助。</li> <li>農業制度資金利子の助成。（令和2年度債務負担行為分）</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	836	1,169

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宮崎市元気な農業法人会の活動及び組織運営に要する経費の一部を支援する。</li> <li>農業制度資金を借り入れた農業法人に対し、利子助成金又は信用保証料助成金を交付する。</li> </ul>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>宮崎市元気な農業法人会が研修会及び視察研修を実施する。</p>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>農業法人の経営体数が増加する。</p>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>農業法人の経営安定が図られ、法人経営体が増加することにより、雇用の場を創出する。</p>
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	宮崎市元気な農業法人会の研修会及び視察研修の実施回数（回）	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0
		実績値	3.0	2.0		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
	実績値					
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	農業法人数（経営体）	目標値	125.0	130.0	155.0	160.0
		実績値	146.0	150.0		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
	実績値					

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	平成26年度	～	なし
事務事業名	みやPEC推進機構運営事業			会計区分	一般	
予算事業名	みやPEC推進機構運営事業			短縮コード	09867	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		DX活用	×
	主要施策	4	新商品や新技術等の開発		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>「一般社団法人みやPEC推進機構」は、本市及びその周辺地域の農林水産物をはじめとする豊かな地域資源を有効に活用し、官民一体となった農商工連携や6次産業化の取組により、地域経済の活性化、産業振興に寄与することを目的として、農商工等関係13団体により、平成26年4月に設立された。</p> <p>現在、農林水産物及び加工品に係る「販路拡大」、「宮崎の旬を楽しむ企画」、「フード（風・土）プロジェクト」、「新商品開発プロジェクト」の4本の柱を中心に地域経済の活性化に取り組んでいる。</p>
事業目的	官民一体となった農商工連携や6次産業化の取組により、地域経済の活性化、産業振興に寄与する。
事業概要	<p>1. 補助対象者 一般社団法人みやPEC推進機構</p> <p>2. 補助対象経費 一般社団法人みやPEC推進機構の運営に要する次の経費</p> <p>(1) 人件費 ①常勤役員の報酬及び社会保険料等、②常勤嘱託職員の賃金及び社会保険料等、③市派遣職員の福利厚生費、④その他市長が必要と認める経費</p> <p>(2) 事務費 ①報償費、②旅費、③需用費、④役務費、⑤委託料、⑥使用料及び賃借料、⑦その他市長が必要と認める経費</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	27,195	28,156

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	みやPEC関連事業の再構築を行う場合は、新規事業評価において説明し、11月までに事業内容を精査すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> みやPEC推進機構に対し、人件費及び事務局の事務執行に必要な経費等を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> みやPEC推進機構の健全な運営を図るため、定期的に活動状況の確認を行いながら、市の財政支援のあり方を検討するとともに、自主財源確保のための助言を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 農商工連携や6次産業化で開発した商品のプロモーション、県内外のシェフを活用した食材のPRが行われる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> みやPEC推進機構が健全に運営されることにより、官民一体となった農商工連携や6次産業化の取組により、地域経済の活性化、産業振興が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	活動状況の確認と助言回数（回）	目標値			4.0	4.0		みやPECが支援した地元企業数（社）（6次化支援、展示商談会・その他商談会、「宮崎の旬を楽しむ」参加店舗数、台湾輸出）	目標値	90.0	97.0	100.0	103.0
		実績値							実績値	84.0	97.0		
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
	目標値					目標値							
	実績値					実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	令和4年度	～	令和6年度
事務事業名	みやぎの豊かな食材国内PR事業				会計区分	一般
予算事業名	みやぎの豊かな食材国内PR事業（重点）				短縮コード	13099
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	5	国内外の市場開拓		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>本市は種類豊富で質の高い農林水産物を産出している地域であるという優位性を活かし、市産食材のさらなる国内需要を喚起するため、関係団体と連携した積極的なPR活動を行っていく必要がある。</p> <p>また、地産地消・地産外商に関しては、長らくコロナ禍での行動制限の影響で、国内消費者の消費行動は大きく様変わりしており、これに対応するためには、飲食業界及び観光業界と連携した効果的な情報発信を継続していく必要がある。</p>
事業目的	宮崎市内外の飲食店での提供につなげる。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>補助対象者 一般社団法人みやPEC推進機構</li> <li>補助対象経費 宮崎の食材を県内外へ広くPRし、市産農林水産物の消費や販路拡大の取組に要する経費</li> <li>事業内容 (1) 「宮崎の旬」を楽しむ企画 (2) 宮崎フェア・マルシェの開催 (3) 地元食材を活用したメニューの開発</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		9,815

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	みやPEC関連事業の再構築を行う場合は、新規事業評価において説明し、11月までに事業内容を精査すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> みやPEC推進機構が実施する地産地消と地産外商の取組のために必要な経費を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・「宮崎の旬を楽しむ」ではスタンプラリーのデジタル化等見直しを行い参加店舗を増やす。 ・宮崎フェアでは関西エリアでの新規開拓を目指す。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 県内外のホテル・飲食店等が、今まで以上に宮崎の食材を活用することで、本市農林水産物の需要が拡大する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市内外で、本市の食の魅力を継続的かつ効果的に発信し続けることで、交流人口や販路の拡大が図られ、「宮崎市は食材の宝庫」という都市イメージが確立される。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	「宮崎の旬を楽しむ」参加店舗数（店舗）	目標値			66.0	66.0		「宮崎の旬を楽しむ」スタンプラリー応募者数（人）	目標値			1,200.0	1,260.0
		実績値							実績値				
	宮崎フェアの実施店舗数（店舗）	目標値			13.0	14.0		宮崎フェアでのメニュー提供食数（食）	目標値			5,500.0	5,770.0
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	平成26年度	～	令和4年度
事務事業名	宮崎市版6次産業化実現事業				会計区分	一般
予算事業名	宮崎市版6次産業化実現事業				短縮コード	09866
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	4	新商品や新技術等の開発		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市版6次産業化推進関連事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>農林漁業者が自ら加工・販売に取り組む6次産業化は、企業的な視点や総合的なマネジメント力・営業体制など家族経営体で取り組むには、初期投資などのリスクがあるため、取組件数も伸び悩みが見受けられる。このような中、平成26年4月に設立された「（一社）みやPEC推進機構」では、本市を一つの経営体とみなし、生産・加工・市外への販売が市内で完結できる仕組み「宮崎市版6次産業化」を目指して、6次産業化及び農商工連携の取り組みによる新商品及び新サービスの開発による地域産業の活性化に取り組んでいる。</p>
事業目的	本市の豊かな農林水産資源を最大限に活用した新商品及び新サービスを開発する。
事業概要	<p>1. 補助対象者 一般社団法人みやPEC推進機構</p> <p>2. 補助対象経費 農商工連携及び6次産業化の取組による新商品及び新サービスの開発及び販売促進に要する経費</p> <p>3. 事業内容 (1) 新商品の開発（手法：業務委託、委託先：市内に主たる事業所を有する企業またはグループ） (2) 新商品を開発した企業等に対するフォローアップ（支援する期間：開発翌年度から3年間）</p> <p>※本事業は、「6次産業化振興事業」と同様に令和4年度をもって廃止することとし、市とみやPEC推進機構とが適切な役割分担のもと、6次産業化や農商工連携の取組による新商品の開発及び販路開拓を支援する事業として、新たに再構築する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,344	2,687

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	再構築については新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <p>みやPEC推進機構が実施する新商品開発及びその後のフォローアップに要する経費を支援する。</p>		<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <p>県内外での市産食材を活用した6次化商品の認知度が向上し、6次産業化に取り組む地元企業等が増加する。</p>				<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <p>地元企業等の新商品開発に対する意欲が高まり、市全体の6次化商品の質・量が充実するという好循環が生まれる。</p>				<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>地元企業等における設備投資が加速し、また、原材料となる地元農林水産物の需要が高まることで、本市における「雇用の場の創出」につながる。</p>			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	みやPEC推進機構のプロデュースにより商品開発を行った件数(件)	目標値	2.0	2.0	2.0			みやPEC推進機構のプロデュースとして実際に商品化された商品数(個)	目標値	2.0	2.0	2.0	
		実績値	2.0	3.0					実績値	2.0	1.0		
	みやPEC推進機構のプロデュース商品のイベント等出展回数(回)	目標値	2.0	2.0	4.0			みやPEC推進機構のプロデュース商品（開発の翌年度から3年以内の商品）の売上額（千円）	目標値	8,000.0	8,000.0	8,000.0	
		実績値	4.0	4.0					実績値	3,593.0	4,441.0		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	令和3年度	～	令和5年度
事務事業名	地産外商推進サポート事業				会計区分	一般
予算事業名	地産外商推進サポート事業（政策）				短縮コード	12823
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	5	国内外の市場開拓		公民連携	×
根拠法令等					戦略P J	

## ①事業概要

課題・背景	みやPEC推進機構では、市内産農林水産物及びその加工品の国内への販路拡大を図るため、平成26年度から都内の飲食店等を会場として、試食商談会「宮崎の“旬の食材”展示商談会」を開催してきたところである。特に、6次産業化や農工商連携の取組による新商品の販路拡大にあつては、その活用や提供方法がイメージできる試食商談会は有効な手段である。また、事業者がバイヤーと直接対話できる場を創出することにより、更に売れる商品となるよう、商品のブラッシュアップも期待できる。
事業目的	市内産農林水産物及びその加工品の国内への販路拡大を図る。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>補助対象者 一般社団法人みやPEC推進機構</li> <li>補助対象経費 市内産の農林水産物を活用し、6次産業化及び農工商連携等に取り組む市内事業者の商品販売力の向上に資する展示商談会の開催、各種商談会への出展及び商品紹介の実施等商品の販路開拓に要する次の経費</li> <li>事業内容 <ol style="list-style-type: none"> <li>みやPEC推進機構主催の展示商談会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>市内農林水産物及びその加工品の首都圏への販路拡大を図るため、都内において試食商談会を開催。</li> <li>その他の商談会への参加</li> </ul> </li> <li>国内で開催される食品関係の商談会において、みやPEC推進機構が出展ブースを借り上げ、意欲のある本市農林漁業者及び加工業者の出展を支援。</li> </ol> </li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,444	7,052

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	みやPEC関連事業の再構築を行う場合は、新規事業評価において説明し、11月までに事業内容を精査すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> みやPEC推進機構が実施する展示商談会の開催及び市内事業者のその他商談会への出展を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 本市の農林水産物及びその加工品を大都市圏のバイヤーに直接PRする。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 本市の農林水産物及びその加工品の販路が拡大する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 本市の農林水産物及びその加工品の販路拡大が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	みやPEC推進機構主催の展示商談会に来場したバイヤー数（社）	目標値		160.0	160.0	160.0		展示商談会における商談件数（件）	目標値		150.0	150.0	150.0
		実績値		85.0					実績値		11.0		
	みやPEC推進機構主催の展示商談会に出展した事業者数（社）	目標値		20.0	21.0	21.0		展示商談会における商談成立件数（件）	目標値		30.0	30.0	30.0
		実績値		16.0					実績値		5.0		
	その他の商談会に出展した企業数（社）	目標値		2.0	4.0	4.0		商談成立割合（％） （＝商談成立件数÷商談件数×100）	目標値		20.0	20.0	20.0
		実績値		2.0					実績値		45.5		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	令和3年度	～	令和5年度
事務事業名	宮崎の豊かな食材輸出支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎の豊かな食材輸出支援事業（重点）			短縮コード	12822	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	5	国内外の市場開拓		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>国内においては、消費者の低価格志向に加え、今後は本格的な少子高齢化・人口減少に伴って、農林水産物・食品の消費の減少が見込まれる。このような中で、農業・農村の持続性を確保し農業の生産基盤を維持していくため、可能な限り輸出を拡大していくことが求められている。</p> <p>国の農林水産物・食品輸出額は年々増加し、令和3年に初めて1兆円を突破した。政府は、令和7年までに2兆円、令和12年までに5兆円という輸出額目標の達成に向けて、更なる輸出拡大に取り組んでいる。しかし、新型コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵攻に伴う原油価格高騰などによる影響も出ている。</p>
事業目的	市内の農林漁業者や加工業者等が行う輸出の取組を支援し、海外への販路拡大を図る。
事業概要	<p>(1) 海外プロモーション 本市の農林水産物及びその加工品をPRするフェアや現地バイヤー等へのセールスに参加する。</p> <p>(2) 輸出を担う事業者の育成 市内事業者に輸出についての情報を提供する、あるいは知識を深める研修会、本市の商品を紹介する場等を企画、開催する。また、対象者が輸出先国の調査研究をする費用の一部を助成する。</p> <p>(3) 輸出の取組に対する支援 市内事業者が実施する、海外との商談、販路開拓、フェアへの参加、PR活動等に要する費用の一部を助成する。</p> <p>①農業者等の海外市場調査研究支援 対象：農林漁業者により構成された規約等の定めのある団体 補助率：1/2以内（上限100千円）</p> <p>②輸出取引事業者支援 ・みやPEC推進機構 補助率：定額 ・農業協同組合 補助率：1/2以内（上限800千円） ・その他事業者 補助率：1/2以内（上限200千円/事業者）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,903	5,510

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 海外へ宮崎産の農林水産物及び加工品等の輸出の取組を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市内の農林漁業者や加工業者等向けの輸出に関する研修会を開催する。 ・海外との商談、販路開拓、フェアへの参加、PR活動等に要する費用の一部を助成する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・農林水産物及び加工品の輸出額を増やす。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 農林水産物及び加工品の輸出の取組を支援することにより、農林漁業生産を維持する。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	輸出関連研修会の開催（回数）	目標値		1.0	1.0	1.0		本市輸出事業活用者による輸出額（千円）	目標値		50,000.0	55,000.0	60,000.0
		実績値		1.0					実績値		143,265.0		
	補助金を受けた団体・事業者（数）	目標値		5.0	5.0	5.0		目標値					
		実績値		3.0				実績値					
		目標値						目標値					
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	R3年度	～	R4年度
事務事業名	宮崎市農業振興地域整備計画策定事業				会計区分	一般
予算事業名	宮崎市農業振興地域整備計画策定事業				短縮コード	12818
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	農業振興地域の整備に関する法律				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	自然的、経済的、社会的諸条件を考慮して総合的に農業の振興を図ることが必要であると認められる地域を見定め、概ね10年間にわたる長期的な観点から、土地利用や各種の具体的な施策などの事項について、農業振興地域整備計画を定められなければならないことが法律で規定されている。
事業目的	農業上の土地の有効利用や各種の具体的な施策を総合的かつ計画的に推進する。
事業概要	<p>【手段】 下記の業務の委託</p> <p>1 基礎調査業務（令和3年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作業方針の検討</li> <li>基礎調査（動態調査・農家意向調査）</li> <li>図面作成用農地データ作成</li> <li>現地調査用図面作成</li> <li>現地調査の実施</li> </ul> <p>2 計画策定業務（令和4年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本方針の検討</li> <li>地域別説明会の開催</li> <li>地区別意見の整備計画への反映</li> <li>農用地利用計画の策定</li> <li>除外・編入候補地の検討</li> <li>農用地データの修正</li> <li>国・県協議資料の作成</li> <li>整備計画書の作成、附図の作成</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	22,340	20,809

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・基本方針の検討、地区別説明会の開催、地区別意見の整備計画への反映、除外・編入候補地の検討、農用地利用計画の策定。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・農業委員や地域農業の状況に詳しい地元農家等を中心に意見交換会を実施する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・地域別に意見交換を行うことで、より地域の実情に応じた計画が策定できる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・優良農地の確保、遊休農地の有効利用 ・農地の集約化・大規模化 ・農業の生産性の向上やブランド力の向上					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	地域別意見交換会の実施回数（回）	目標値			13.0			計画策定数	目標値			1.0	
		実績値							実績値				
	意見交換会参加農業者数（人）	目標値			850.0			目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
	実績値					実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	H20年度	～	なし
事務事業名	農業振興地域整備促進事業			会計区分	一般	
予算事業名	農業振興地域整備促進事業			短縮コード	2998	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	農業振興地域の整備に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市農業振興地域整備計画（土地利用計画、土地基盤整備計画等）に基づき、土地利用に関する調整を円滑に推進することが求められている。
事業目的	違反行為の未然防止・早期是正、優良農地の確保、調和のとれた土地利用の推進
事業概要	<b>【手段】</b> 整備計画の変更の際して、変更要望地の現況を調査し、地域の農業形態等に精通した者の意見を聴取する。優良事例や法制度等の研修に参加する。 会計年度任用職員による巡回調査を行い、違反行為の未然防止、早期是正を図る。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,029	2,921

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 整備計画を変更する箇所の現況調査、意見聴取 優良事例や法制度の研修への参加 会計年度任用職員による巡回調査		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 法制度等の研修に参加し、適正な事務推進のための知識を身に付ける。 定期的に巡回調査を行い、違反行為の未然防止を図る。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 違反地に対して早期是正を図ることで、違反地の増加が未然に防止される。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 違反行為の未然防止・早期是正により、優良農地が確保され、調和のとれた土地利用が推進される。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	法制度等の研修への参加回数（回）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		是正指導件数（件）	目標値			89.0	89.0
		実績値	1.0	1.0					実績値	90.0	89.0		
	定期的な巡回調査回数（回）	目標値			200.0	200.0		整備計画の変更処理件数（件）	目標値			受付停止中	44.0
		実績値	180.0	227.0					実績値	31.0	57.0		
	整備計画の変更受付回数（回）	目標値			受付停止中	4.0		目標値					
		実績値	4.0	3.0				実績値					



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	新規就農者ハウス整備支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	新規就農者ハウス整備支援事業			短縮コード	12819	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X 活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×	
根拠法令等	なし			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>農業人口が減少する中、新規就農者の確保・育成が必要である。                  そして生産基盤を持たない者が就農するためには、施設や機械等の取得に多額の初期投資（R3実績 14,942千円/10a）が必要となっている。</p>
事業目的	<p>意欲ある新規就農者の確保及び育成を図る。</p>
事業概要	<p>【対象】 JA宮崎中央、3戸以上の営農集団                  ※ 事業参加者は、認定新規就農者及び営農開始5年以内の認定農業者</p> <p>【手段】 APハウス2号改良型等の新設にかかる費用の一部を助成する。                  定額補助：150万円/10a</p> <p>&lt;補助額の見直しについて（R3年度～）&gt;                  R元年度のAPハウス2号改良型の標準価格は、約1,000万円/882㎡（附帯施設等込み、税別）と年々高騰している。新規就農者の負担が増大していること、他の市単独事業の補助率が1/3～1/2であることを勘案し、補助額を下記のとおり見直した。                  【従前(H30～R2)】100万円/10a ⇒ 【新規(R3～)】150万円/10a</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	30,255	38,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	再構築については新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・新規就農者を対象としたAPハウス整備費用の一部を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・認定新規就農者がAPハウスを整備する際にかかる経費の一部を助成する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 営農開始に要する多額の初期投資の一部が軽減され、意欲ある新規就農者の確保・育成が図られる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・認定新規就農者の初期投資の負担軽減により、新規就農者の安定的な生産供給が図られ、地域における将来の担い手が確保される。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	本事業活用件数（件）	目標値		8.0	15.0	15.0		新規就農者数（人） （雇用就農除く）	目標値		50.0	50.0	50.0
		実績値		11.0					実績値		48.0		
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
	実績値					実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	R2年度	～	R7年度
事務事業名	新規就農者中古ハウス有効利用支援事業				会計区分	一般
予算事業名	新規就農者中古ハウス有効利用支援事業（公共）				短縮コード	12259
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」		D X 活用	×
	主要施策	3	農林水産業の担い手の育成		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市農業振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>高齢化や後継者不足により離農または規模縮小する農業者が増えている。生産資材の価格高騰が、新規就農や経営規模拡大を妨げる要因となっている。</p> <p>【農業従事者平均年齢】（農林センサス2020から）                  2020年   63.3歳                  2015年   63.0歳</p>
事業目的	中古ハウスの有効利用と新規就農者の初期投資の軽減、新規就農者の確保・育成を図る。
事業概要	<p>【対象】 認定新規就農者（前所有者またはベテラン農家等と組織形成が条件）</p> <p>【手段】 中古ハウスを有効利用する場合に必要な経費の一部を支援する。</p> <p>(1) 対象経費：中古ハウス本体の解体・運搬・移設・補修、付帯設備の修繕にかかる経費                  (2) 基準事業費：10aあたり240万円                  (3) 補助対象経費上限：480万円                  (4) 補助率A（県補助を受ける方）：1/6（補助金交付上限：80万円）                  ※ ただし、県補助が1/3に満たない場合、県補助と合わせ1/2に達するまでの補助。                  (5) 補助率B（県補助を受けない方）：1/2以内（補助金交付上限：240万円）</p> <p>【事業の延伸を希望】（令和5～7年度）                  新規就農者が初期投資または規模拡大を図るうえで、近年の資材価格高騰による経費負担増の影響は大きい。過去の実績を比較すると、新設ハウス事業費平均9,300千円/10a、中古ハウス事業費平均5,780千円/10aとなっており、中古ハウスを利用することで、ハウス新設時と比べ約40%の経費削減とともに農業所得向上が図られ、新規就農者の確保・育成に繋がる。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,398	19,850

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	再構築については新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・中古ハウスを有効利用する認定新規就農者に対し、必要となる経費の一部を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・認定新規就農者が中古ハウスを有効利用する際にかかる経費の一部を助成する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・意欲ある新規就農者の確保・育成が図られる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・認定新規就農者の初期投資および規模拡大の負担軽減により、地域における将来の担い手が確保される。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	本事業活用件数（件）	目標値	13.0	8.0	8.0	8.0		新規就農者数（人） （雇用就農除く）	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0
		実績値	7.0	7.0					実績値	49.0	48.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	R2年度	～	R7年度
事務事業名	中古ハウス有効利用支援事業				会計区分	一般
予算事業名	中古ハウス有効利用支援事業（公共）				短縮コード	12258
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市農業振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>高齢化や後継者不足により離農または規模縮小する農家が増えている。生産資材の価格高騰が、担い手の経営規模拡大を妨げる要因となっている。</p> <p>【農業従事者平均年齢】（農林センサス2020から）                  2020年   63.3歳                  2015年   63.0歳</p>
事業目的	中古ハウスの有効利用と、担い手の生産施設の維持および規模拡大を図る。
事業概要	<p>【対象】 認定農業者（就農5年以内の場合、前所有者またはベテラン農家と組織形成が条件）</p> <p>【手段】 中古ハウスを有効利用する場合に必要な経費の一部を支援する。</p> <p>(1) 対象経費：中古ハウス本体の解体・運搬・移設・補修、付帯設備の修繕にかかる経費                  (2) 基準事業費：10aあたり240万円                  (3) 補助対象経費上限：480万円                  (4) 補助率A（県補助を受ける方）：1/6（補助金交付上限：80万円）                  ※ ただし県補助が1/3に満たない場合は、県補助と合わせて1/2に達するまで補助。                  (5) 補助率B（県補助を受けない方）：1/2以内（補助金交付上限：240万円）</p> <p>【事業の延伸を希望】（令和5～7年度）                  担い手の生産施設の維持および規模拡大を図るうえで、近年の資材価格高騰による経費負担増の影響は大きい。過去の実績を比較すると、新設ハウス事業費平均9,300千円/10a、中古ハウス事業費平均5,780千円/10aとなっており、中古ハウスを利用することで、ハウス新設時と比べ約40%の経費削減が図られ、担い手の農業所得向上にも繋がる。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	17,934	10,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	再構築については新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・中古ハウスを有効利用する認定農業者に対し、必要となる経費の一部を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・認定農業者が中古ハウスを有効利用する際にかかる経費の一部を助成する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・意欲ある認定農業者の確保・育成が図られる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・本市農業の基幹となる施設園芸の産地維持が図られる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	本事業活用件数（件）		目標値	7.0	7.0	7.0		7.0	認定農業者数（人） （目標はH29～R3の5年間平均）		目標値	1,374.0	1,374.0	1,374.0	1,374.0
			実績値	15.0	11.0						実績値	1,391.0	1,384.0		
			目標値								目標値				
			実績値								実績値				
			目標値								目標値				
		実績値							実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課	事業期間	H26年度	～	なし
事務事業名	農地中間管理事業			会計区分	一般
予算事業名	農地中間管理事業			短縮コード	10155
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×
根拠法令等	農地中間管理事業の推進に関する法律			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>国の成長戦略において、今後10年間で全農地面積の8割を担い手に集積し、40代以下の農業従事者を40万人に倍増させ、法人経営体を5万人に拡大するという目標が掲げられている。その実現に向け「農地中間管理事業の推進に関する法律」が制定され、農地中間管理機構（宮崎県農業振興公社）が分散した農地等を借受け、必要に応じ条件整備を行い、使いやすい状態にしたうえで担い手に貸し付ける仕組みを打ち出した。</p> <p>その中で本市は、農地中間管理機構（宮崎県農業振興公社）との受託契約により、農地の出し手と受け手の掘り起こしや事業活用の啓発、書類作成の支援に取り組むこととなっている。</p>
事業目的	農用地利用の効率化及び高度化を促進し、農業の生産性の向上を図る。
事業概要	<p><b>【対象】</b> 農地の出し手と受け手  <b>【手段】</b> 経営基盤強化促進法に基づき農地の出し手から農地中間管理機構へ集積する。法に基づき農地の受け手へ配分する。交付要件を満たした地区には、機構集積協力金を交付する。（要補正）</p> <p><b>【参考】</b> 令和3年度の農地集積率72.6%（集積面積5,964ha／耕地面積8,220ha）を基準とし、令和4年度から令和5年度までの2年間で農地集積率の目標を80%とする。          目標集積面積（令和5年度年度末） 8,220ha×80%=6,576ha          単年度の集積目標面積（6,576ha－5,964ha）／2カ年=306ha          そのうち農地中間管理事業による集積を40haとする。          （用語）農地の貸借について … 農地の貸借方法は3通り。農地法によるもの。農業経営基盤強化促進法によるもの。農地中間管理事業によるもの。          （用語）農地中間管理事業 … 人・農地プランの話し合い等により農地の出し手が農地中間管理機構に農地を預け、機構から受け手（担い手）に対し、農地を集積・集約していく仕組み。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,960	5,212

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 農地の出し手・受け手の掘り起こしと契約事務を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 農地の出し手・受け手に対し、農地中間管理事業の説明を行い、契約事務手続きを行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 農地中間管理機構を通し、農地の出し手と受け手が貸借契約を行い、農地が集積される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 農地中間管理事業による集積・集約を促進することにより、農用地の利用効率化による生産性向上を図る。</p>																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">農地中間管理事業に関する説明・周知を行った回数（回）</td> <td>目標値</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>64.0</td> <td>44.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">農地の出し手と農地中間管理機構の契約件数（件） （月契約件数累積・目標はR元～3の平均）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>240.0</td> <td>240.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>215.0</td> <td>179.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	農地中間管理事業に関する説明・周知を行った回数（回）	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0	実績値	64.0	44.0			農地の出し手と農地中間管理機構の契約件数（件） （月契約件数累積・目標はR元～3の平均）	目標値			240.0	240.0	実績値	215.0	179.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">農地中間管理機構への単年度集積面積（a）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>4,000.0</td> <td>5,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>7,066.0</td> <td>4,430.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	農地中間管理機構への単年度集積面積（a）	目標値			4,000.0	5,000.0	実績値	7,066.0	4,430.0				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
農地中間管理事業に関する説明・周知を行った回数（回）	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0																																																																													
	実績値	64.0	44.0																																																																															
農地の出し手と農地中間管理機構の契約件数（件） （月契約件数累積・目標はR元～3の平均）	目標値			240.0	240.0																																																																													
	実績値	215.0	179.0																																																																															
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
農地中間管理機構への単年度集積面積（a）	目標値			4,000.0	5,000.0																																																																													
	実績値	7,066.0	4,430.0																																																																															
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	H29年度	～	R7年度
事務事業名	農地集積担い手支援事業				会計区分	一般
予算事業名	農地集積担い手支援事業				短縮コード	11254
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市農地集積担い手支援事業奨励金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>高齢化や農業後継者の不足、耕作放棄地の増加など「人と農地の問題」が顕在化している。</p> <p>また、「超高齢化社会」を迎えるであろう2025問題も控えるなか、農業分野でも団塊の世代が多く離農することが予想されることから、5年後、10年後には遊休農地、荒廃農地の更なる増加が懸念される。</p> <p>国の成長戦略では、全農地面積の8割を担い手に集積し、40代以下の農業従事者を40万人に倍増させ、法人経営体を5万法人に拡大するとしている。しかしながら、担い手に農地を集積する際、農地の出し手への支援はあるが、受け手となる担い手への支援がないことから、農地の集積が進まない状況がある。</p>
事業目的	農地の受け手となる担い手へ奨励金を交付することで、農地集積の促進を図る。
事業概要	<p><b>【対象】</b> 集積された農地の受け手（担い手） ※補助金の交付先は、農地の集積・管理のために農地の受け手等により組織される任意団体</p> <p><b>【手段】</b> 集積された農地10aあたり10千円の奨励金（補助金）を交付する。</p> <p><b>【交付要件等】</b> 農地中間管理機構を通じた借受面積が、地域の農地面積に占める割合の2割以上となった地域に対し、当該年度に農地中間管理機構を通じた借受面積（1a未満は切り捨て）に10千円/10aを乗じた額を交付する。</p> <p><b>【事業の延伸を希望】（令和5～7年度）</b> 国：地域集積協力の交付要件が厳しくなり、協力金交付が見込めない中、担い手の協力を得て地域における農地中間管理事業の取組を強力に推進していくために、本事業の必要性は高い。</p> <p>農産物価格が低迷する中、特に若手が土地利用型農業から敬遠する傾向がある。何もしなければ、受け手のない農地は遊休化、荒廃化する。農地の多面的機能も発揮されず、農村地域全体の存続にも影響を及ぼす恐れがある。</p> <p>担い手が地域の農地を耕作し続けるために必要な施策等を要望し、地域としてこの奨励金を活用して対応することで、担い手は地域の農地を担っていくという意識が向上し、地域も担い手の協力が得られ遊休農地の発生予防にも繋がることから、この事業の効果は大きい。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,395	6,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	より成果が得られるよう事業の検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>農地の受け手等により組織される任意団体を支援する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>農地の受け手等により組織される任意団体に対し、集積面積に応じた奨励金を交付する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>農地中間管理機構を通して農地の出し手と受け手が貸借契約を行い、農地が集積される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>耕作放棄地の減少及び農用地の利用効率化により地域農業の生産性向上を図る。</p>																																																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">事業に取り組んだ地区数（地区）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	事業に取り組んだ地区数（地区）	目標値	5.0	6.0	5.0	実績値	5.0	2.0			目標値				実績値					目標値				実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">農地中間管理機構への単年度集積面積（a）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">4,000.0</td> <td style="text-align: center;">5,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">7,066.0</td> <td style="text-align: center;">4,430.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">遊休農地面積（ha）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">117.9</td> <td style="text-align: center;">84.2</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">321.9</td> <td style="text-align: center;">313.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">耕地面積に占める担い手の農地利用集積面積割合（%）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">76.3</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">69.0</td> <td style="text-align: center;">72.6</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	農地中間管理機構への単年度集積面積（a）	目標値		4,000.0	5,000.0	実績値	7,066.0	4,430.0		遊休農地面積（ha）	目標値			117.9	84.2	実績値	321.9	313.3			耕地面積に占める担い手の農地利用集積面積割合（%）	目標値			76.3	80.0	実績値	69.0	72.6		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																				
活動指標	事業に取り組んだ地区数（地区）	目標値	5.0	6.0	5.0																																																																				
		実績値	5.0	2.0																																																																					
		目標値																																																																							
		実績値																																																																							
	目標値																																																																								
	実績値																																																																								
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																				
成果指標	農地中間管理機構への単年度集積面積（a）	目標値		4,000.0	5,000.0																																																																				
		実績値	7,066.0	4,430.0																																																																					
	遊休農地面積（ha）	目標値			117.9	84.2																																																																			
		実績値	321.9	313.3																																																																					
耕地面積に占める担い手の農地利用集積面積割合（%）	目標値			76.3	80.0																																																																				
	実績値	69.0	72.6																																																																						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	S37年度	～	なし
事務事業名	S A P会議活動支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	S A P会議活動支援事業			短縮コード	3020	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市農業振興事業補助金等交付要綱				戦略P J	

## ①事業概要

課題・背景	担い手不足および高齢化の深刻化 【農業経営体数】 2020年   3, 7 3 4 経営体 2015年   4, 4 5 9 経営体 増減   ▲ 7 2 5 経営体 【農業従事者平均年齢】 (農林センサス2020から) 2020年   6 3. 3 歳 2015年   6 3. 0 歳
事業目的	新規就農者や農業後継者を将来のリーダー的な農業者として育成する。
事業概要	【対象】 宮崎市S A P会議 【手段】 S A Pの活動や組織運営に係る経費を補助する。 (S A Pの活動) ・ 学修会(夏期大会、冬期大会)の開催 ・ 県や全国の農業青年組織が行う研修会や先進地視察への参加 ・ 消費者交流、食農教育に関する活動 ・ 先進事例研修、講演会への参加を通じた生産技術の調査、研究活動

	前年度	現年度
総事業費(千円)	1,531	1,974

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	見直し
特記事項	S A Pの活動内容を含め、11月までに事業内容を精査すること。

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<b>1 活動内容(何をするのか)</b> S A Pの活動や組織運営に係る経費の補助。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> S A Pが学修会を開催する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ S A P会員が農業経営を行うための知識や技術の習得が図られることで地域の中心経営体となる。 ・ 地域の活性化が図られる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域農業の担い手の確保・育成が図られる。 若手農業者を地域コミュニティにおいて重要な役割を果たす立場として育成することができる。					
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度		
	学修会の開催回数(回)		目標値	2.0	2.0	2.0		2.0	会員のうち、認定農業者または認定新規就農者の割合(%)		目標値	85.0	85.0	85.0	85.0
			実績値	1.0	1.0				実績値		86.4	87.9			
	研修会等の参加者数(人) (主に全国および九州大会)		目標値	10.0	10.0	10.0		10.0	会員のうち、地域の中心経営体となっている者の割合(%)		目標値	80.0	80.0	80.0	80.0
			実績値	3.0	1.0				実績値		56.8	50.0			
			目標値						目標値						
			実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	農業後継者確保・育成支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	農業後継者確保・育成支援事業			短縮コード	12257	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」	D×活用	×	
	主要施策	3	農林水産業の担い手の育成	公民連携	×	
根拠法令等	農業後継者確保・育成支援事業支援金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するには、新規就農者の確保・定着に向けた取組が必要である。しかしながら、国の新規就農者育成総合対策事業（(旧)農業次世代人材投資事業）の要件を満たす者には、就農後最長5年間、年間150万円の就農資金が交付されるが、親元に就農する農業後継者はその対象とならない。そこで、農業後継者の就農意欲換気のため、県の事業を活用しながら、資金を交付し就農しやすい環境を整えることにより本市農家人口の確保を図る。
事業目的	新規就農者の確保・定着。
事業概要	<p>【対象】 国の新規就農者育成総合対策事業の対象とならない農業後継者であり、かつ、認定新規就農者または認定農業者の認定を受けている者</p> <p>【手段】 就農時1回に限り、一人あたり120万円を支給。</p> <p>【予算構成】 県単農業人材投資事業を一部活用。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	30,300	36,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	事業の再構築については、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 農業後継者に対して、就農しやすい環境を整える。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 農業後継者確保・育成支援資金の交付。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 新規就農者の確保・定着。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 農業分野における地域の中心的な経営体を確保することができる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	交付を受けた農業後継者数（人）	目標値	31.0	29.0	29.0			新規就農者（就農5年以内の新規参入者・後継者）の確保（人）	目標値	250.0	250.0	250.0	
		実績値	26.0	24.0					実績値	254.0	250.0		
		目標値						農業後継者（事業を活用した）の確保（人）【累計】	目標値	153.0	179.0	203.0	
		実績値							実績値	150.0	174.0		
		目標値						農業後継者（事業を活用した）の定着率（%）	目標値	97.9	97.9	97.9	
実績値						実績値	96.8		97.3				

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	H25年度	～	なし	
事務事業名	強い農業・担い手づくり総合支援事業				会計区分	一般	
予算事業名	強い農業・担い手づくり総合支援事業				短縮コード	9649	
総合計画の 位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）			事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」			DX活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立			公民連携	×
根拠法令等	宮崎市経営体育成支援事業補助金交付要綱				戦略PJ		

## ①事業概要

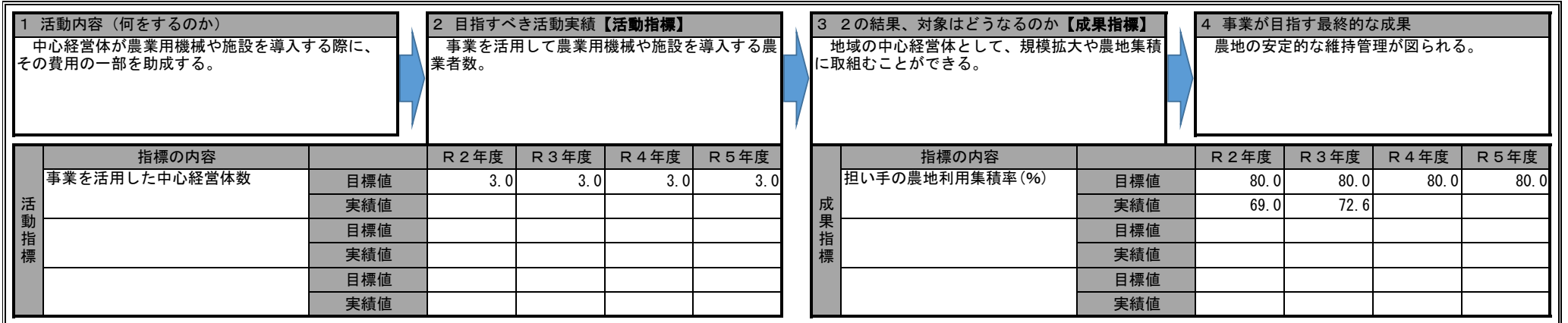
課題・背景	<p>農業従事者の高齢化、後継者不足により担い手確保が喫緊の課題となっており、農業生産力の向上、効率的で収益の上がる農業経営への転換が必要となっている。また、過去に例のないような甚大な気象災害等により、担い手の農業経営の安定化に支障をきたす事態が発生している。</p> <p>【農業経営体数】 (農業者平均年齢) (農林センサス2020から)          2020年   3,734経営体 (2020年   63.3歳)          2015年   4,459経営体 (2015年   63.0歳)</p>
事業目的	「人・農地プラン」に位置付けられた担い手の経営強化及び、被災した農業者の災害復旧に対する支援。
事業概要	<p>【対象】 「人・農地プラン」に位置付けられた中心経営体          【手段】 農業機械や農業施設を導入した際の融資残高に対して、一定割合を支援する。</p> <p>【補助率等】          ①融資主体型補助 (農業用機械等)          補助率 1/3(県:3/10、市:1/30)以内、補助上限額 3,333千円(市:333千円)          (園芸施設(ビニールハウス等))          補助率 1/2(県:3/10、市:1/5)以内、補助上限額 5,000千円(市:2,000千円)</p> <p>②被災農業者支援型(下記の内容は令和元年の台風17号等の支援内容。支援内容はその都度、国から示される)          (施設の再建・修繕など)地方公共団体による予算の上乗せ措置又は金融機関からの融資が要件。          ・園芸施設共済加入の場合は共済金の国費相当額を合わせて最大1/2          ・園芸施設共済未加入の場合は、最大3/10          ・農業用機械・畜舎等(園芸施設共済の加入対象施設以外)は3/10以内。</p> <p>(施設などの撤去)国の助成金の額以上を地方公共団体が助成が要件。          ・助成単価に施設の面積を乗じた金額と、撤去を行うために実際に支出する(した)費用のいずれか低い額かける3/10(園芸施設共済に加入している場合は共済金の国費相当額を合わせて最大1/2)</p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	1,500	11,499

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)





# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価

所管課	013215000 農政部 農政企画課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	新規就農者定着支援事業				会計区分	一般
予算事業名	新規就農者定着支援事業				短縮コード	2821, 1295
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」		D×活用	×
	主要施策	3	農林水産業の担い手の育成		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市農業振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>農業における担い手不足が大きな課題としてあるなか、新規就農者の育成は大変重要であるが、新規就農者の初期投資の負担が大きく（R3実績 14,942千円/10a）経営が不安定になりがちである。新規就農者の確保・育成のため、初期投資の負担軽減と就農後の技術面、経営面等の支援が必要となっている。</p> <p>【農業経営体数】                      【農業従事者平均年齢】                      （農林センサス2020から）</p> <table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td>2020年   3,734 経営体</td> <td>2020年   63.3 歳</td> </tr> <tr> <td>2015年   4,459 経営体</td> <td>2015年   63.0 歳</td> </tr> <tr> <td>増減   ▲725 経営体</td> <td></td> </tr> </table>	2020年   3,734 経営体	2020年   63.3 歳	2015年   4,459 経営体	2015年   63.0 歳	増減   ▲725 経営体	
2020年   3,734 経営体	2020年   63.3 歳						
2015年   4,459 経営体	2015年   63.0 歳						
増減   ▲725 経営体							
事業目的	新規就農者の早期定着と経営安定を図る。						
事業概要	<p>(1) 機械導入助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○対象：就農2年以内の認定農業者および認定新規就農者</li> <li>○手段：新規就農者が就農時に必要な農業用機械の導入費用の一部を助成する。</li> <li>○補助率：1/3以内（補助上限額 666千円/人）</li> </ul> <p>(2) 定着支援アドバイザー事業</p> <p>(a) 定着支援アドバイザーによる新規就農者への各種アドバイスの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○対象：認定新規就農者及び就農10年以内の認定農業者等</li> <li>○手段：地域のベテラン農家を定着支援アドバイザーに任命し、新規就農者への営農指導を行う。</li> </ul> <p>(b) 新規就農者への専門家による経営診断の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○対象：認定新規就農者及び就農10年以内の認定農業者等</li> <li>○手段：経営課題を抱える新規就農者に対し、中小企業診断士等の専門家による経営診断等を行い、課題解決のためのアドバイスを行う。</li> </ul>						

	前年度	現年度
総事業費（千円）	13,585	17,288

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> (1) 新規就農者が就農時に必要な農業用機械購入費用の一部を助成する。 (2) 定着支援アドバイザー等による新規就農者への各種アドバイスを実施する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> (1) 支援策を活用した農業用機械の導入 (2) 定着支援アドバイザーによるアドバイスや専門家による経営診断の実施	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> (1) 生産基盤を持たない者でも、就農しやすい環境が整備され、より多くの新規就農者の確保につながる。 (2) 新規就農者の早期定着及び経営安定につながる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 農業の担い手の確保・育成により、本市農業の持続的な発展及び、安全・安心で魅力ある農林水産物の安定的な生産供給につながる。																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>機械導入助成の活用者数(人)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">22.0</td> <td style="text-align: center;">22.0</td> <td style="text-align: center;">22.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">24.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>アドバイスを受けた人数(人) (目標はH29～R3の5年間の平均)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">83.0</td> <td style="text-align: center;">83.0</td> <td style="text-align: center;">83.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>経営診断を受けた新規就農者数(人)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">8.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	機械導入助成の活用者数(人)	目標値	22.0	22.0	22.0		実績値	24.0				アドバイスを受けた人数(人) (目標はH29～R3の5年間の平均)	目標値	83.0	83.0	83.0		実績値	90.0				経営診断を受けた新規就農者数(人)	目標値	10.0	10.0	10.0		実績値	8.0			<table border="1" style="width: 100%; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>本市の独立就農者の数(人) (新規参入+後継者のうち独立)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">26.0</td> <td style="text-align: center;">26.0</td> <td style="text-align: center;">26.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">27.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>本市の認定新規就農者数(人)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>本市の認定新規就農者のうち認定農業者になった者の割合(%)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">42.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	本市の独立就農者の数(人) (新規参入+後継者のうち独立)	目標値	26.0	26.0	26.0		実績値	27.0				本市の認定新規就農者数(人)	目標値	20.0	20.0	20.0		実績値	20.0				本市の認定新規就農者のうち認定農業者になった者の割合(%)	目標値	50.0	50.0	50.0		実績値	42.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	機械導入助成の活用者数(人)	目標値	22.0	22.0	22.0																																																																										
		実績値	24.0																																																																												
	アドバイスを受けた人数(人) (目標はH29～R3の5年間の平均)	目標値	83.0	83.0	83.0																																																																										
		実績値	90.0																																																																												
	経営診断を受けた新規就農者数(人)	目標値	10.0	10.0	10.0																																																																										
		実績値	8.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	本市の独立就農者の数(人) (新規参入+後継者のうち独立)	目標値	26.0	26.0	26.0																																																																										
		実績値	27.0																																																																												
	本市の認定新規就農者数(人)	目標値	20.0	20.0	20.0																																																																										
		実績値	20.0																																																																												
	本市の認定新規就農者のうち認定農業者になった者の割合(%)	目標値	50.0	50.0	50.0																																																																										
		実績値	42.0																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	H24年度	～	R7年度
事務事業名	農業次世代人材投資事業				会計区分	一般
予算事業名	農業次世代人材投資事業				短縮コード	1544、12419
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市農業次世代人材投資資金（経営開始型）交付要綱				戦略P J	

## ①事業概要

課題・背景	農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な強い農業を実現するには、新規就農者の確保・定着に向けた取組が必要である。しかしながら、新規就農者の初期投資の負担は大きく（R3実績 14,942千円/10a）初期段階の経営が不安定になりがちである。このため、国の事業を活用し経営を開始し経営が安定するまでの間（最長5年間）資金を交付することで経営の安定を図る。
事業目的	新規就農者の確保・定着。
事業概要	<p>【対象】 一定の要件を満たす新規就農者</p> <p>【手段】 農業開始から経営安定までの間（最長5年間）年間最大150万円の資金を交付する。</p> <p>【制度詳細】</p> <p>(1) 令和2年度までの事業採択者</p> <p>ア 経営開始1年目 ⇒ 150万円定額</p> <p>イ 経営開始2～5年目</p> <p>前年所得100万円未満 ⇒ 150万円</p> <p>前年所得100万円以上350万円未満 ⇒ (350万円－前年の所得) × 3/5</p> <p>前年所得350万円以上 ⇒ 不交付</p> <p>(2) 令和3年度の事業採択者</p> <p>ア 経営開始1～3年目 ⇒ 150万円定額</p> <p>イ 経営開始4～5年目 ⇒ 120万円定額</p> <p>※R4年度にて廃止し、R5年度より新規事業：みやざき新規就農者総合対策事業と統合。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	114,718	122,927

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
新規就農者に対して、初期段階の経営安定を図る。		農業次世代人材投資資金の交付。				新規就農者の確保・定着。				農業分野における地域の中心的な経営体を確保することができる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	交付を受けた新規就農者数（人）	目標値	104.0	95.0	72.0	54.0		新規就農者（就農5年以内の新規参入者・後継者）の確保（人）	目標値	250.0	250.0	250.0	250.0
		実績値	80.0	79.0					実績値	254.0	250.0		
		目標値						新規就農者（これまで事業を活用した）の確保（人）	目標値	203.0	228.0	218.0	218.0
		実績値							実績値	200.0	218.0		
		目標値						新規就農者（これまで事業を活用した）の定着率（%）	目標値	95.7	95.7	95.7	95.7
実績値						実績値	96.2		96.5				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課			事業期間	令和2年度	～	令和5年度
事務事業名	新規就農者地域定住支援モデル事業					会計区分	一般
予算事業名	新規就農者地域定住支援モデル事業					短縮コード	12256
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×		
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×		
根拠法令等	新規就農者地域定住支援事業補助金交付要綱					戦略PJ	

①事業概要

課題・背景	<p>農業分野における担い手が不足している。 農村地域ではその多くが市街化調整区域であるため、農業者を除いては誰もが住める区域ではない。 農業人口が減少し、地域そのものの維持が危惧されている。</p> <p>【農業経営体数】                      【農業従事者平均年齢】      （農林センサス2020から） 2020年   3,734経営体                      2020年   63.3歳 2015年   4,459経営体                      2015年   63.0歳</p>
事業目的	新規就農者の確保及び農村集落の維持・活性化
事業概要	<p>1 新規就農者の定住を支援するための補助事業</p> <p>(1) 改修費補助 【対象】 空き家所有者または当該空き家に入居する新規就農者 【手段】 定額補助（補助上限100万円/回）</p> <p>(2) 片付け費用補助 【対象】 空き家所有者または当該空き家に入居する新規就農者 【手段】 定額補助（補助上限10万円/回）</p> <p>(3) 家賃補助（令和4年7月から令和6年6月まで） 【対象】 当該空き家に入居する新規就農者等 【手段】 補助率1/2（補助上限2万5,000円/月）</p> <p>2 空き家情報の整理      空き家情報管理委託</p> <p>※R4年度にて廃止し、R5年度より継続事業：新規就農者確保・育成支援事業と一部統合。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	750	2,750

③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	本事業に関連して、新たな事業を構築する際は、新規事業評価を受けること。

②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>新規就農者の定住を支援する。 新規就農者が居住する空き家情報を整理する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>リフォーム支援による空き家の改修。 家賃支援による賃貸契約。 空き家情報の取得</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>地域への新規就農者の定住が進む。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>農村集落が活性化する。</p>																																																																		
→	→	→																																																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;"></th> <th style="width: 20%;">指標の内容</th> <th style="width: 5%;">R2年度</th> <th style="width: 5%;">R3年度</th> <th style="width: 5%;">R4年度</th> <th style="width: 5%;">R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">活動指標</td> <td rowspan="2">空き家改修・片付け補助（件）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">空き家家賃補助累計（件）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">空き家情報管理委託（件）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	空き家改修・片付け補助（件）	目標値	2.0	2.0	2.0	実績値				空き家家賃補助累計（件）	目標値	2.0	2.0	4.0	実績値				空き家情報管理委託（件）	目標値	-	-	6.0	実績値	-	-		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;"></th> <th style="width: 20%;">指標の内容</th> <th style="width: 5%;">R2年度</th> <th style="width: 5%;">R3年度</th> <th style="width: 5%;">R4年度</th> <th style="width: 5%;">R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">成果指標</td> <td rowspan="2">地域に定住した新規就農者数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	地域に定住した新規就農者数（人）	目標値	2.0	2.0	2.0	実績値					目標値				実績値					目標値				実績値			
	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
活動指標	空き家改修・片付け補助（件）	目標値	2.0	2.0	2.0																																																																
		実績値																																																																			
	空き家家賃補助累計（件）	目標値	2.0	2.0	4.0																																																																
		実績値																																																																			
	空き家情報管理委託（件）	目標値	-	-	6.0																																																																
		実績値	-	-																																																																	
	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
成果指標	地域に定住した新規就農者数（人）	目標値	2.0	2.0	2.0																																																																
		実績値																																																																			
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	平成24年度	～	令和6年度
事務事業名	人・農地プラン推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	人・農地プラン推進事業			短縮コード	8860	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	○
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>高齢化や農業後継者の不足、耕作放棄地の増加など「人と農地の問題」が顕在化している。また、「超高齢化社会」を迎えるであろう2025問題も控えるなか、農業分野でも団塊の世代が多く離農することが予想されることから、5年後、10年後の人や農地にかかる将来展望が描けない地域が増えている。市は、農業者、農業委員会、農地バンク、農協、土地改良区等による協議の場を設け、将来の農業や農地利用の姿について話し合いを実施する役割を負っている。</p>
事業目的	人・農地プランの作成
事業概要	<p>【対象】 人・農地プランを策定する市内108地区</p> <p>【手段】</p> <p>1 人・農地プランの作成、検証、フォローアップ          集落を最小単位とした農地の将来に関するアンケートと地図の作成          認定新規就農者や認定農業者等地域の中心となる経営体の調査          地域の将来ビジョンに係る話し合い活動の実施          宮崎市「人・農地プラン」検討会（法定諮問機関）の開催</p> <p>2 集落営農支援          集落営農の組織化・法人化のための取り組みに対する支援</p> <p>※人・農地プランとは…担い手の高齢化、それに伴う農地の遊休化など、解決すべき人と農地の問題解決に向けて地域で話し合いをして将来の方針をまとめたもの。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,325	9,406

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 人・農地プランの作成、検証、フォローアップ 集落営農法人の設立に向けた支援		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 農地に関するアンケート調査の実施 将来地図の作成 地域の話し合い活動の実施				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 人・農地プランの作成		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 中心経営体の確保 土地利用型作物の生産性向上 農地の集積・集約の推進					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	アンケート調査の実施（件）	目標値	108.0	108.0	108.0	108.0		人・農地プラン作成数（件）	目標値	108.0	108.0	108.0	108.0
		実績値	42.0	77.0					実績値	29.0	81.0		
	将来地図の作成（件）	目標値	108.0	108.0	108.0	108.0		集落営農法人の設立（件）	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0
		実績値	31.0	75.0					実績値				
	地域の話し合い活動の実施（件）	目標値	108.0	108.0	108.0	108.0		目標値					
実績値		20.0	69.0			実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	令和3年度	～	令和5年度
事務事業名	農業労働力確保支援事業				会計区分	一般
予算事業名	農業労働力確保支援事業				短縮コード	12820
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市農業労働力確保支援事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	担い手の減少や高齢化により、労働力不足が深刻化している。 収穫時期の繁忙期や規模拡大に合わせた労働力の確保が必要。 他産業との獲得競争から農業分野へ人材を呼び込むためにも費用負担の軽減が求められている。 【農業経営体数】 2020年   3,734経営体 2015年   4,459経営体 【農業従事者平均年齢】（農林センサス2020から） 2020年   63.3歳 2015年   63.0歳
事業目的	安定した農業経営を図る
事業概要	【対象】 有料職業紹介事業を活用して求人募集を行う農業者 【手段】 求人募集の掲載費用の一部助成。事業費の1/2以内（上限3万円） ※ 有料職業紹介事業 職業安定法の許可を受けた事業者が発行する求人誌等により行う雇用のマッチング事業

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,080	4,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか） 有料職業紹介事業を活用して求人募集を行う農業者に対し、掲載費用の一部を助成する。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 有料職業紹介事業を活用して求人募集する農業者数				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 繁忙期の農業労働力の確保		4 事業が目指す最終的な成果 安定した農業経営					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	事業利用者数（件）	目標値	-	150.0	100.0	100.0		採用率（採用人数/求人数）（%）	目標値	-	100.0	100.0	100.0
		実績値	-	63.0					実績値	-	77.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132150000 農政部 農政企画課		事業期間	平成29年度	～	令和7年度
事務事業名	新規就農者確保・育成支援事業				会計区分	一般
予算事業名	新規就農者確保・育成支援事業				短縮コード	11253
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」		D X 活用	×
	主要施策	3	農林水産業の担い手の育成		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>農業分野における担い手が不足している。                  【農業経営体数】 【農業従事者平均年齢】 （農林センサス2020から）                  2020年   3,734経営体 2020年   63.3歳                  2015年   4,459経営体 2015年   63.0歳</p>
事業目的	新規就農者の確保、育成
事業概要	<p>①新規就農者確保推進事業                  関東・関西圏での就農希望者向け相談イベント等での就農相談。                  就農相談会等参加、新規就農者向けパンフレット作成</p> <p>②新規就農者育成支援事業                  (有)ジェイエイファームみやざき中央が行う農業研修の取組み支援。                  研修生受入助成研修手当100千円/月の1/2以内(研修期間:8月～翌年7月)                  (国庫補助事業の対象とならない場合に限る)                  研修指導者助成 研修講師給与2,800千円/年の1/2以内                  (1/2をJAが負担、残りの1/2を宮崎市2/3、国富町1/3で按分)</p> <p>③新規就農者地域定住支援モデル事業                  新規就農者が空き家に住む際の家賃補助(補助率1/2以内)                  【延伸希望】                  ※本事業は、本市及び国富町並びに(有)ジェイエイファームみやざき中央と三位一体で取り組むことから「延伸」を希望。</p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	2,802	2,920

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	より成果が得られるよう事業の検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<b>1 活動内容(何をやるのか)</b> 就農相談会への参加 新規就農者向けパンフレットの作成 農業研修の一部補助		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 就農相談会への参加 新規就農研修生受入 農業研修にかかる補助金の交付				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 新規就農者の確保		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 本市農業の持続的な維持・発展					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	就農相談会参加回数	目標値	9.0	9.0	9.0			新規就農者数	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	4.0	7.0					実績値	100.0	102.0		
	新規就農研修生受入人数 (ジェイエイファーム)	目標値	10.0	10.0	10.0			県外からの就農者数 (I J Uターン就農者)	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0
		実績値	10.0	11.0					実績値	8.0	6.0		
	農業研修生受入助成人数	目標値	2.0	2.0	2.0			農業外からの就農者数 (新規参入者)	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0
実績値			1.0			実績値	22.0		20.0				

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	H19	～	なし
事務事業名	農業用廃プラスチック推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	農業用廃プラスチック推進事業			短縮コード	60740	
総合計画 の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	○
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市園芸振興事業補助金等交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>農業生産の現場から排出される農業用廃プラスチック（塩化ビニル及びポリフィルムなど）を適正に処理することは、農村のみならず周辺環境の保全にも資するものであり、地球的規模で環境保全への気運が高まる中、行政も一体的に適正処理を推進する必要がある。</p> <p>事業が廃止された場合、廃プラの不適正処理の発生が懸念される。</p>
事業目的	農業用廃プラスチックの適正なりサイクル処理を図る。
事業概要	<p><b>【対 象】</b> 宮崎市農業用廃プラスチック適正処理対策推進協議会 （委員：市、JA、たばこ耕作組合及び生産者代表）</p> <p><b>【手 段】</b> 協議会が行う適正処理活動などの運営費の一部を助成する。 ＜活動内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業用廃プラスチックの適正処理の仕方、排出者の責任などに関する啓発チラシの作成、配布</li> <li>・ 農業用廃プラスチックの焼却や不法投棄の防止のための指導活動</li> <li>・ 農業用廃プラの回収の実施（地区ごとに実施）</li> </ul> <p><b>【補助率】</b> 1／2以内</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,570	2,570

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 農業用廃プラスチックの適正処理に係る推進活動	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 農業用廃プラスチックの適正処理に関する周知が図られる。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 農業用廃プラスチックが適切に集荷され、リサイクルされる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 廃棄物がリサイクルされ、自然環境の保全維持が実現する。																																																																								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">活動指標</td> <td>チラシ等による農業用廃プラの適正処理の啓発回数（回）</td> <td>目標値 12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 12.0</td> <td>12.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>会議等の開催回数（本部、その他各支部ごとの会議等）（回）</td> <td>目標値 12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 12.0</td> <td>12.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>廃プラ協議会への補助件数（件）</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	チラシ等による農業用廃プラの適正処理の啓発回数（回）	目標値 12.0	12.0	12.0	12.0		実績値 12.0	12.0			会議等の開催回数（本部、その他各支部ごとの会議等）（回）	目標値 12.0	12.0	12.0	12.0		実績値 12.0	12.0			廃プラ協議会への補助件数（件）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0		実績値 1.0	1.0			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">成果指標</td> <td>契約工場処理された農業用廃プラの量（t）</td> <td>目標値 1,100.0</td> <td>1,100.0</td> <td>1,100.0</td> <td>1,100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1,023.0</td> <td>920.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>宮崎市内の農業用廃プラスチックの不法投棄件数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	契約工場処理された農業用廃プラの量（t）	目標値 1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0		実績値 1,023.0	920.0			宮崎市内の農業用廃プラスチックの不法投棄件数（件）	目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	チラシ等による農業用廃プラの適正処理の啓発回数（回）	目標値 12.0	12.0	12.0	12.0																																																																						
		実績値 12.0	12.0																																																																								
	会議等の開催回数（本部、その他各支部ごとの会議等）（回）	目標値 12.0	12.0	12.0	12.0																																																																						
		実績値 12.0	12.0																																																																								
廃プラ協議会への補助件数（件）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0																																																																							
	実績値 1.0	1.0																																																																									
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	契約工場処理された農業用廃プラの量（t）	目標値 1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0																																																																						
		実績値 1,023.0	920.0																																																																								
	宮崎市内の農業用廃プラスチックの不法投棄件数（件）	目標値																																																																									
		実績値																																																																									
	目標値																																																																										
	実績値																																																																										

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	R2	～	R4
事務事業名	特産農産物産地強化支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	特産農産物産地強化支援事業			短縮コード	4558	
総合計画の位置づけ	基本目標	4 魅力ある価値が創出されている都市（まち）			事業区分	ソフト
	重点項目	1 交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」			D×活用	×
	主要施策	5 国内外の市場開拓			公民連携	○
根拠法令等	宮崎市園芸振興事業補助金等交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>生産規模の小さな品目においては、生産者団体の自主財源が乏しく、思い切った取組ができない状況であるため、活動にも限界があり、品目の衰退や減産が危惧されている。</p> <p>このため、市も積極的に関係機関と連携しながら、事業期間終了後の生産者団体による持続的な取組が可能となる事業計画の検討を行うとともに、品目の維持・強化のための継続的な支援をしていく必要がある。</p>
事業目的	生産規模の小さな品目の維持・強化を図る。
事業概要	<p>①特産農産物産地強化支援事業</p> <p>【対象】 生産者の減少や品目転換、単価の低迷などにより、生産規模が小さい又は縮小傾向にある品目の生産者で組織する団体</p> <p>【手段】 生産者団体が行う生産振興や販売対策などの産地維持・強化に向けた取組に対し、その費用の一部を助成する。</p> <p>【補助額】 定額（1団体あたり200千円以内/円）</p> <p>【その他】 より高い成果を得ることを目的とすることから、単年度ではなく、原則3カ年度連続で取り組むこと</p> <p>②みやざきの伝統野菜産地維持対策事業</p> <p>【対象】 JA宮崎中央南瓜部会</p> <p>【手段】 販路拡大や高付加価値化に向けた取組のほか、新たな作型や貯蔵技術の研究、市内における消費拡大の検討などに係る取組に対し、その費用の一部を助成する。</p> <p>【補助額】 定額（500千円以内/円）</p> <p>【延伸希望】（終了年度R4→R7） ・対象品目の変更も検討しながら延伸をしたい</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,566	2,600

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果が得られたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築については、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 消費拡大を目的としたPR活動及び生産力向上を目的とした栽培技術講習会等		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 事業を活用した品目の推進				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 対象品目の数量・単価等向上により販売額が増加する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 生産規模が少ない品目の維持・強化により、市内の多種多様な産地の形成が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	事業に取り組んだ品目数（件）	目標値	4.0	4.0	4.0			取組前生産額を100とした販売額割合（特産農産物）（%）	目標値	100.0	102.0	104.0	
		実績値	4.0	4.0					実績値	103.7	103.4		
		目標値						取組前生産額を100とした販売額割合（伝統野菜）（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	
		実績値							実績値	87.6	69.5		
		目標値							目標値				
実績値						実績値							



# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課			事業期間	R2	～	R7
事務事業名	チャレンジ！施設園芸資機材導入支援事業				会計区分	一般	
予算事業名	チャレンジ！施設園芸資機材導入支援事業				短縮コード	12336	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）			事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」			D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立			公民連携	×
根拠法令等	宮崎市園芸振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	施設園芸資機材は、農産物の収量増加や、品質向上に寄与し、日々新技術が開発されている。しかし、農産物の価格下落や、資材の高騰など、生産者を取り巻く情勢は厳しく、リスクを負って資機材を導入しても成果が得られるか不安なことから、導入を躊躇する生産者は多い。
事業目的	農産物の生産力向上を図る。
事業概要	<p>【対象】 宮崎市園芸振興協議会</p> <p>【手段】 収量増加、品質向上など農産物の生産力向上に繋がる、資機材導入経費の一部を助成する。</p> <p>【補助額】 導入資機材費用の1/2以内（上限1,500千円）</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象資機材の決定、補助内容については、宮崎市園芸振興協議会および関係機関で協議のうえ決定する。</li> <li>取組主体は、資機材導入後の成果について、宮崎市園芸振興協議会に報告をする。</li> </ul> <p>【延伸理由】（終了年度：R4-R7）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新しい資機材は導入リスクが高いため、導入を躊躇する生産者が多い。しかし、農産物の生産力を向上させるためには、新しい資機材が普及していくことが必要であることから、来年度以降も継続して事業を行いたい。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,171	6,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	ただし、予算規模について縮小を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・新技術や地域に普及していない資機材導入経費の一部補助</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・資機材の導入補助件数 ・勉強会の開催件数</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>先駆者の事例を周知することで、新しい資機材の導入が進む。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・地域全体に、農産物の収量増や品質向上に繋がる資機材の導入が進み、生産者の生産力向上が期待される。</p>																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・資機材導入補助件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・勉強会開催件数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	・資機材導入補助件数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	実績値	5.0	4.0			・勉強会開催件数	目標値		1.0	1.0	1.0	実績値		1.0	1.0			目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">勉強会来場者数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">102.0</td> <td style="text-align: center;">53.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果報告をした後の資機材の導入件数（件）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">15.0</td> <td style="text-align: center;">15.0</td> <td style="text-align: center;">15.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">21.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	勉強会来場者数	目標値		100.0	100.0	100.0	実績値		102.0	53.0		成果報告をした後の資機材の導入件数（件）	目標値	-	15.0	15.0	15.0	実績値	-	21.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
・資機材導入補助件数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0																																																																												
	実績値	5.0	4.0																																																																														
・勉強会開催件数	目標値		1.0	1.0	1.0																																																																												
	実績値		1.0	1.0																																																																													
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
勉強会来場者数	目標値		100.0	100.0	100.0																																																																												
	実績値		102.0	53.0																																																																													
成果報告をした後の資機材の導入件数（件）	目標値	-	15.0	15.0	15.0																																																																												
	実績値	-	21.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	H29	～	R7
事務事業名	【公共】園芸用ハウスビルドサポート事業				会計区分	一般
予算事業名	園芸用ハウスビルドサポート事業				短縮コード	12340
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市園芸振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>燃油や資機材の高騰が著しい中、ハウスの設置費用がさらに上がってきており、施設園芸の産地力を強化に向け、既存ハウスの更新、ハウス新設を支援し、農業経営の持続、増強を図る必要がある。</p>
事業目的	<p>特色ある産地の強化を図る。</p>
事業概要	<p>〔対象〕 JA宮崎中央・卸売会社・1経営体                  〔手段〕 JA宮崎中央など中期展張・硬質・APハウスの整備にかかる要望のとりまとめや、実施する事業費削減を目的とした共同入札、資機材の共同購入などを利用して行うハウス整備の費用の一部を支援します。                  〔補助率〕 定額 更新（増反を含む） 1,500千円/10a                                    新設 1,500千円/10a（令和2年度までは、1,000千円/10a）                  〔要件〕 認定農業者又は認定新規就農者                  【令和4年度の事業】                  対象者の追加、見直し。                  （追加）卸売会社（見直し）営農集団 → 1経営体                  （見直し理由）生産品目や生産形態が多様化している中で、各々の営農形態に沿った事業実施を可能とし、産地強化を促進するため。                  【延伸を希望する理由】 終了年度：R4→R7                  ハウスの新設や更新を継続的に支援し、生産者の生産基盤を維持し、農業経営の持続、増強を図ることが必要であるため、来年度以降も継続して事業を行いたい。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	22,350	23,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	再構築については新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 施設園芸用ハウスの建設（建て替え・新設）に対して、定額を支援する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 施設園芸用ハウス建設希望者の要望把握の実施。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 施設園芸用ハウスの更新・新設が進み、生産基盤が維持される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 各生産者の営農形態に沿った生産基盤の維持により、特色ある産地の強化・維持が図れる。</p>																																																				
➡	➡	➡																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">活動指標</td> <td>事業希望者の要望把握の実施時期（月）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">9.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">9.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	事業希望者の要望把握の実施時期（月）	目標値	-	-	9.0		実績値	-	-	9.0		目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">成果指標</td> <td>事業により建設したハウス面積（a）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">260.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">150.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">89.2</td> <td style="text-align: center;">144.0</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>導入面積（a）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">400.0</td> <td style="text-align: center;">400.0</td> <td style="text-align: center;">400.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">118.2</td> <td style="text-align: center;">160.2</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	事業により建設したハウス面積（a）	目標値	260.0	100.0	150.0		実績値	89.2	144.0	-	導入面積（a）	目標値	400.0	400.0	400.0		実績値	118.2	160.2	-
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
活動指標	事業希望者の要望把握の実施時期（月）	目標値	-	-	9.0																																																		
		実績値	-	-	9.0																																																		
		目標値																																																					
		実績値																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
成果指標	事業により建設したハウス面積（a）	目標値	260.0	100.0	150.0																																																		
		実績値	89.2	144.0	-																																																		
	導入面積（a）	目標値	400.0	400.0	400.0																																																		
		実績値	118.2	160.2	-																																																		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132250000 農政部 農振興課			事業期間	H7	～	なし
事務事業名	園芸組織強化対策支援事業				会計区分	一般	
予算事業名	園芸組織強化対策支援事業				短縮コード	03096	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	○	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	○	
根拠法令等	宮崎市園芸振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	園芸作物の生産においては、資機材等の高騰、気象条件や病害虫の被害等による不安定な収量、消費者嗜好や輸入農産物の影響を受けにくい価格形成、高齢化、消費者の理解促進などが課題となっている。農業者への研修、消費者への理解促進、PRなど、継続した活動に取り組む必要がある。
事業目的	園芸作物の消費拡大と生産振興を図る。
事業概要	<p>〔対象〕 宮崎市園芸振興協議会（野菜・果樹・花き農家で組織する団体）          会員数：1,397戸（野菜：1,085戸 果樹：233戸 花き：79戸）※R4年3月31日現在</p> <p>〔手段〕 園芸振興のために行う各種活動などの運営費の一部を助成します。          消費宣伝活動費：① 先進地優良事例などの調査・研修（R2・R3中止）          ② 「園芸の祭典」の開催（R2中止・R3実施）          市内で生産される農産物の販売や展示品評会などを通して、県内外の消費者へ市内産園芸作物を知っていただき、消費拡大を図る。          ③ 「食フェスタ in みやざき」への参加（R2中止・R3実施）          市内の農産物をPRし農業への理解と消費拡大を図る。          ④ 園芸資機材勉強会の開催          最先端のICT技術等を学ぶことで、農業者自ら経営の改善の手段を学ぶ。          &lt;代替取組&gt;（R2年度）大学1年生及び関東圏のInstagramアカウント利用者に対し、市内農産物をPRし、その魅力を伝えるとともに消費拡大を図った。</p> <p>部会活動運営費：① 食育・花育教室へ開催          ② 新型コロナウイルス追加接種促進キャンペーンへの協賛          ③ 地元優良企業イベントでの市内産農産物の消費拡大活動の実施（R4）</p> <p>〔補助率〕 予算に定める額（対象経費：会議費・消費宣伝活動費・広報誌作成費・部会運営費）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,730	4,730

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・生産者向けの研修会・視察等の実施 ・消費者向けの消費宣伝活動の実施	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・生産者ニーズに即した研修会や視察等の実施（現状、コロナの影響により中止中） ・農業理解を促進する消費宣伝活動（園芸の祭典・食フェスタ・花育等）の実施	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・生産者の技術向上等が図れ、生産意欲の高い園芸産地が維持できる。 ・農業への理解、生産物への愛着、魅力を感じる消費者の増加が見込める。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・園芸作物の消費拡大と生産技術の向上が図られ、農家の経営安定が期待できる。																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>消費拡大（園芸の祭典、食フェスタ等）旬花、花育の活動（PR）回数（回）</td> <td>目標値 25.0</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 35.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	消費拡大（園芸の祭典、食フェスタ等）旬花、花育の活動（PR）回数（回）	目標値 25.0	25.0	25.0	25.0		実績値 35.0					目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>園芸振興協議会会員数（人）</td> <td>目標値 1,400.0</td> <td>1,400.0</td> <td>1,400.0</td> <td>1,400.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1,395.0</td> <td>1,397.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>園芸の祭典の来場者数（人）（主催者発表）</td> <td>目標値 1,000.0</td> <td>1,000.0</td> <td>1,000.0</td> <td>1,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 未開催</td> <td>4,900.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">園芸作物の補填後生産額（百万円）</td> <td>目標値</td> <td>-</td> <td>26,901.0</td> <td>27,214.0</td> <td>27,527.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>26,588.0</td> <td>26,148.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	園芸振興協議会会員数（人）	目標値 1,400.0	1,400.0	1,400.0	1,400.0		実績値 1,395.0	1,397.0			園芸の祭典の来場者数（人）（主催者発表）	目標値 1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0		実績値 未開催	4,900.0			園芸作物の補填後生産額（百万円）	目標値	-	26,901.0	27,214.0	27,527.0	実績値	26,588.0	26,148.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																													
活動指標	消費拡大（園芸の祭典、食フェスタ等）旬花、花育の活動（PR）回数（回）	目標値 25.0	25.0	25.0	25.0																																																													
		実績値 35.0																																																																
		目標値																																																																
		実績値																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																													
成果指標	園芸振興協議会会員数（人）	目標値 1,400.0	1,400.0	1,400.0	1,400.0																																																													
		実績値 1,395.0	1,397.0																																																															
	園芸の祭典の来場者数（人）（主催者発表）	目標値 1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0																																																													
		実績値 未開催	4,900.0																																																															
園芸作物の補填後生産額（百万円）	目標値	-	26,901.0	27,214.0	27,527.0																																																													
	実績値	26,588.0	26,148.0																																																															

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	H29	～	R5
事務事業名	【公共】露地作物産地強化支援事業				会計区分	一般
予算事業名	露地作物産地強化支援事業（公共）				短縮コード	12343
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		DX活用	○
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	○
根拠法令等	宮崎市園芸振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	露地野菜の産地維持には、生産者の高齢化、担い手確保、作業の機械化促進、労力軽減が課題としてあり、とりわけ作付け面積の維持、拡大を図るには、機械化を促進するとともに、収益性が見込める品目転換への誘導、初期投資の軽減などの生産支援が求められている。
事業目的	露地作物の生産力向上を図る。
事業概要	<p>【対象】 JA 宮崎中央、営農集団</p> <p>【手段】</p> <p>①葉たばこ廃作対策支援事業（土地利用型農業産地拡大事業） 1,200千円 農業資機材等の導入費用を一部助成。</p> <p>②野菜新産地育成事業 800千円 有望品目・品種の実証・検討等に要する経費の一部を助成。</p> <p>【補助率】</p> <p>① 1/3 以内 ② 1/2 以内</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,290	2,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・ 農業資機材等の導入費用の一部補助 ・ 有望品目の実証・検討等に要する経費の一部助成	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 資機材導入補助件数 ・ 有望品目実証・検討等の補助件数	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ 露地作物の栽培面積や生産額の維持が見込まれる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 資機材の導入補助により露地野菜の生産性が向上するとともに、有望品目の実証・検討により、産地の強化と農家経営の安定が図られる。
→	→	→	
→		→	

指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
活動指標	・ 資機材導入補助件数（件）	目標値 15.0	15.0	15.0	15.0
		実績値 14.0	34.0		
	・ 有望品目実証・検討等の補助件数（件数）	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0
		実績値 1.0	1.0		
	目標値				
	実績値				

指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
成果指標	露地作物の生産額（千円）	目標値 2,700,000.0	2,700,000.0	2,700,000.0	2,700,000.0
		実績値 2,859,015.0	2,745,754.0		
	露地作物の栽培面積（ha）	目標値 750.0	750.0	750.0	750.0
		実績値 802.9	756.5		
	目標値				
	実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	R3	～	R5
事務事業名	ICT活用型農業生産者組織強化支援事業				会計区分	一般
予算事業名	ICT活用型農業生産者組織強化支援事業（重点）				短縮コード	4844
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		DX活用	○
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	○
根拠法令等	宮崎市園芸振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	生産者の高齢化や担い手不足が続く中において、ICTの普及は喫緊の課題であり、普及に寄与できるモデルケースを早期に示すことが必要である。
事業目的	生産者の所得向上と、ICTの更なる普及を図る。
事業概要	<p><b>【対象】</b> 市内でICTの導入効果を検証し、反収の増加や作業の省力化による経費の低減等に取り組む自主研究組織</p> <p><b>【手段】</b> 自主研究組織による下記の取組に対し、助成する。 ①新技術の展示会や、先進地視察への参加のための旅費 ②外部講師を招いての研修会の開催に要する旅費、報償費 ③新技術の実証展示への確保に要する委託料 など</p> <p><b>【補助率】</b> 定額（250千円上限×2組織）</p> <p><b>【補助対象経費】</b> 報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料・賃借料</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,000	2,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ICT研究組織が行う収量増や作業効率化に対する取組への支援		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ICT研究組織による活動が活発化し、更なる取り組み事例が増えていく				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 組織構成員の生産力が増加する		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ICT技術が確立することで地域へ普及し、産地全体の生産力が向上する							
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	事業に取り組む自主研究組織の数（団体）	目標値			4.0	4.0		2.0	実施前の収量（t）を100とした組織構成員の生産量（%）	目標値			100.0	105.0	110.0
		実績値			2.0					実績値			100.0		
		目標値							実施前の作業時間を100とした組織構成員の作業軽減率（%）	目標値			100.0	95.0	90.0
		実績値								実績値			100.0		
		目標値								目標値					
実績値							実績値								

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	H30	～	R6
事務事業名	「みやざきの花」PR推進事業				会計区分	一般
予算事業名	「みやざきの花」PR推進事業				短縮コード	13097
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	○
	主要施策	5	国内外の市場開拓		公民連携	○
根拠法令等	宮崎市園芸振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	新型コロナウイルス感染症の影響により、花の需要低迷や販売価格の下落が続き、大変厳しい状況となっている。花き生産者の営農継続を図るため、「みやざきの花」の消費拡大に向けた取組みなどの支援が急務となっている。
事業目的	市内産花きの魅力を発信する。併せて、花きの地産地消の推進を図る。
事業概要	<p>【補助対象】 宮崎市園芸振興協議会花き部会</p> <p>【内容】</p> <p>①花を飾る事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所玄関前等への旬花展示</li> <li>・スポーツ大会への展示</li> </ul> <p>リコー、アクサ会場装飾、スポーツキャンプ歓迎装飾（3球団＋空港：会場装飾・フォトスポット設置）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,150	13,650

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	事業内容について、拡充を予定している場合は新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>花き生産者団体がイベント等で実施する花の装飾を行う際の経費の一部を助成する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>市内産花きの消費拡大に向けたPR展示、市役所玄関前等の旬花の展示。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>市民への市内産花きの周知度の向上、及び市内産花きの消費が拡大。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>市民の市内産花きに対する理解と愛着が深まり、市内産花きの消費が拡大され、花き生産者の経営安定につながる。</p>																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">活動指標</td> <td>各種イベント・スポーツ大会等への展示回数（回）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>11.0</td> <td>11.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>切花購入額（円） （総務省家計調査結果より）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>6,748.0</td> <td>6,748.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	各種イベント・スポーツ大会等への展示回数（回）	目標値		11.0	11.0		実績値				切花購入額（円） （総務省家計調査結果より）	目標値		6,748.0	6,748.0		実績値				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">成果指標</td> <td>イベント・スポーツ大会等の展示のSNS発信数（回）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>220.0</td> <td>220.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	イベント・スポーツ大会等の展示のSNS発信数（回）	目標値		220.0	220.0		実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
活動指標	各種イベント・スポーツ大会等への展示回数（回）	目標値		11.0	11.0																																																		
		実績値																																																					
	切花購入額（円） （総務省家計調査結果より）	目標値		6,748.0	6,748.0																																																		
		実績値																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
成果指標	イベント・スポーツ大会等の展示のSNS発信数（回）	目標値		220.0	220.0																																																		
		実績値																																																					
		目標値																																																					
		実績値																																																					

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	H 2 8	～	R 5
事務事業名	みやざきどれ農産物ブランドカアップ事業			会計区分	一般	
予算事業名	みやざきどれ農産物ブランドカアップ事業			短縮コード	3137	
総合計画の位置づけ	基本目標	4 魅力ある価値が創出されている都市（まち）			事業区分	ソフト
	重点項目	1 交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」			D×活用	○
	主要施策	5 国内外の市場開拓			公民連携	○
根拠法令等	宮崎市流通ブランド振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>JA宮崎中央と生産者及び行政が一体となって、「みやざき中央」農産物の消費拡大とブランド化を推進するため、消費者などに安全・安心で高品質な農産物を継続的にPRし、ブランド定着化や販売額の向上を図っている。</p> <p>本市農産物をPRできる貴重な財源であり、新型コロナウイルスの影響を受けている品目を含め、今後は落ち込んだ需要を喚起するための幅広いPR活動が必要であることから、今後も関係機関と連携し、取組を進めていく必要がある。</p>
事業目的	みやざき中央産農産物の消費拡大と「みやざきブランド」の定着を図る。
事業概要	<p>①みやざき中央農産物ファン拡大事業  <b>【対象】</b>みやざき中央農産物ファン拡大事業委員会  <small>（構成：生産者、JA、国富町、宮崎市）</small>  <b>【手段】</b>「みやざき中央」産農産物PR活動にかかる経費の一部を助成する。  <b>【補助率】</b>3分の1以内  <b>【負担割合】</b>生産者1/3、JA1/3、市町1/3（国富町、宮崎市）</p> <p>②農産物ブランド連携推進事業  <b>【対象】</b>みやざき中央農産物ファン拡大事業委員会  <b>【手段】</b>本市で行われるプロ野球など、プロスポーツのキャンプやゲーム及び関連するイベントにおいて行う農産物のPR活動にかかる経費の一部を助成する。  <b>【補助率】</b>3分の2以内  <b>【負担金】</b>JA：2,500千円、市：4,500千円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,885	10,364

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	事業の在り方について検討を進めること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> イベントの開催やマスコミ等を活用した農産物のPR活動	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> イベントの開催やマスコミ等を活用した農産物のPR活動	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 「みやざき」ブランドの認知度が高まり購買意欲の向上に繋がる	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 「みやざき中央」産農産物の消費が拡大する
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	

	指標の内容		R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
活動指標	PRイベント等開催回数（回）	目標値	200.0	200.0	200.0	200.0
		実績値	69.0	67.0		
	県内外テレビ放映の回数（回）	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0
		実績値	19.0	34.0		
		目標値				
		実績値				

	指標の内容		R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
成果指標	プロ野球キャンプにおける販売額（千円）	目標値	7,000.0	7,000.0	7,000.0	7,000.0
		実績値		1,220.0		
	JA宮崎中央オンラインショップ「てげうま産直便」への年間アクセス数（件）	目標値			30,000.0	30,000.0
		実績値	9,850.0	25,290.0		
ブランド認知度（%） 「完熟マンゴー太陽のタマゴ」	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	
	実績値	55.2	55.6			

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	H22	～	なし
事務事業名	食フェスタ in みやざき開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	食フェスタ in みやざき開催支援事業			短縮コード	7060	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	○
	主要施策	5	国内外の市場開拓		公民連携	○
根拠法令等	宮崎市園芸振興事業補助金等交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	食フェスタは、H21年度に本市主催の「第26回みやざき農林水産まつり」が原型である。国富町、綾町も出店し、中部地区の農畜産物が一堂に販路拡大や消費者へのPRを目的としたイベントであった。H22年度に、JAや上記の町と協議の結果、口蹄疫復興も含めJA各支店の農業祭と農林水産まつりを同時開催し、その翌年から、食フェスタ in みやざきの名称でJAを事務局として、1市2町で取り組んでいる。本市予算も開始当初より削減、また職員の動員も100名から30名程度と業務の縮小にも繋がり、JAや地元農畜産物の生産者等と一体となり公民連携という形態で進めている。「食」と「農」への関心が高まっている中、イベントを開催することにより、地元農林水産物の魅力をより多くの人知ってもらう必要がある。
事業目的	地元農林水産物のPRと地産地消、食育の推進、生産者の生産意欲の高揚。
事業概要	<p><b>【対象】</b> 食フェスタ in みやざき実行委員会 (構成：宮崎中央農業協同組合、宮崎中央森林組合、宮崎市沿岸漁業振興対策協議会、宮崎市園芸振興協議会、宮崎市畜産振興連合会、宮崎市)</p> <p><b>【手段】</b> 企画、運営にかかる経費の一部を補助する。</p> <p>&lt;内容&gt; ・農林水産物をPRするためのイベント ・例年5月に開催 ※R2、R3は中止</p> <p>&lt;R4イベント内容&gt; ・JA宮崎中央管内産の肉・青果物等の事前予約販売、及びテイクアウトメインの販売 ・非接触型でのアンケート調査実施 ・会場をゾーニングし、例年より規模縮小</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,242	4,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	事業の在り方について検討を進めること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 実行委員会へ活動費の一部を補助し、企画運営、PR等を実施する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> PR、周知回数（テレビ、新聞、ラジオ、SNS、市広報誌、JA広報誌）				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 消費者のイベントへの認知度が高まり、当日の来場者見込数が上がる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> JA宮崎中央産の農林水産物の魅力を知ってもらうことで、地元農林水産物のPRや消費拡大の支援に繋がり、生産者の生産意欲が高揚する。				
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	告知回数（回）※R4：TV14回、新聞5回、ラジオ1回、SNS1回、市広報1回、JA広報1回	目標値		23.0	23.0		来場者数（人） ※R4はコロナのため規模縮小 ※R2、R3はコロナのため中止	目標値	30,000.0	30,000.0	5,000.0	5,000.0
		実績値		23.0			アンケート回答数（件）	目標値			1,000.0	1,000.0
		目標値						実績値			323.0	
	目標値					イベントの認知度（件）	目標値			500.0		
	実績値						実績値					



# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課			事業期間	R 3	～	R 5
事務事業名	水稻病害虫防除対策実証事業				会計区分	一般	
予算事業名	水稻病害虫防除対策実証事業				短縮コード	12840	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	○	
根拠法令等	宮崎市農産振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	近年、スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）による移植直後の水稻への食害が問題視されている。本市においても、意向調査の結果、拡大傾向にある状況にあり、米の安定生産のために、水稻病害虫被害の防止策が求められており、注意喚起を県、市ともに行っている。
事業目的	水稻病害虫被害を軽減し、農作物の安定生産を図る。
事業概要	<p>【対象】 防除効果の実証が可能な農産組合、水利組合、土地改良区等</p> <p>【手段】 水稻病害虫の防除として有効と考えられる防除対策を実施し、実施した防除効果についての検証を行う団体に対し、その防除にかかる経費を予算の範囲内で補助する。</p> <p>【補助額】 定額 5千円/10 a</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,465	1,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	事業効果について、想定した結果が得られるように引き続き検討すること。 事業結果に応じて当該農家への技術共有を図ること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 水稻病害虫被害への防除を実施し、その有効性を検証する団体に対し、予算の範囲内で補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 防除のため、防除実施前後に水稻病害虫の生息数を調査する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 防除を実施することにより、病害虫の生息数が減少し、水稻の安定生産につながる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 水稻の安定生産につながり、水稻生産者の経営安定が図られる。					
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
	防除対策の実施面積（ha）	目標値		20.0	20.0	20.0		防除対策を実施した圃場の10 aあたりの害虫減少率（%）	目標値		70.0	75.0	80.0
		実績値		14.3					実績値		65.0		
	1団体あたりの生息調査回数（回）	目標値		2.0	2.0	2.0			目標値				
		実績値		2.0					実績値				
	防除実施地区数（地区）	目標値		2.0	2.0	2.0		目標値					
		実績値		2.0				実績値					

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	013225000 農政部 農業振興課			事業期間	H24	～	なし
事務事業名	米の需給調整推進事業				会計区分	一般	
予算事業名	米の需給調整推進事業				短縮コード	8716	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	○	
根拠法令等	米穀の需給調整実施要領				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成30年度から国による米の生産調整目標の提示がなくなり、宮崎県再生協議会がこれに代わり、「主食用米作付面積の目安」を示している。この目安に基づいた水田農業を推進する各地域農政推進委員、宮崎市農政推進委員協議会の役割と調整がより一層重要となってきた。
事業目的	「作付面積の目安」に応じた米の生産を推進する。また、意欲ある多様な担い手を育成する。
事業概要	<p>「作付面積の目安」に応じた米の生産の推進を行う農政推進委員、農政推進委員協議会に対し、助成を行う。</p> <p><b>【農政推進委員報償金】</b> 市内404名の農政推進委員（集落の代表者）が、「作付面積の目安」に応じた米の生産推進を図るため、集落内の農業者に対して行う連絡調整等の活動に対する報償金。（均等割＋農家戸数割）</p> <p><b>【農政推進委員協議会補助】</b> 市内5地区（宮崎・佐土原・田野・高岡・清武）の農政推進委員協議会並びに地区農政推進委員会の運営費補助。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,406	11,200

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>米の生産推進のため、宮崎市農政推進委員協議会および、各地区の農政推進委員会が実施する活動に助成する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>各地区農政推進委員会の会議等で、本市の生産状況や、国の政策等を、代表者へ周知を行い、各集落の農家へ情報共有を実施する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>宮崎県再生協議会が示す「作付面積の目安」に応じた主食用米・新規需要米の生産が行われ、生産面積の維持・拡大が図られる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>国の経営所得安定対策交付金を活用しながら、水稻生産者の経営安定が図られること。</p>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>各地区農政推進委員会の会議開催数（回）</td> <td>目標値 26.0</td> <td>26.0</td> <td>26.0</td> <td>26.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 8.0</td> <td>13.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動延べ人数（名）</td> <td>目標値 1,000.0</td> <td>1,000.0</td> <td>1,000.0</td> <td>1,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 869.0</td> <td>1,072.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	各地区農政推進委員会の会議開催数（回）	目標値 26.0	26.0	26.0	26.0		実績値 8.0	13.0			活動延べ人数（名）	目標値 1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0		実績値 869.0	1,072.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>経営所得安定対策事業申請者数（戸）</td> <td>目標値 2,200.0</td> <td>2,200.0</td> <td>2,200.0</td> <td>2,200.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2,248.0</td> <td>2,186.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規需要米作付面積（ha）</td> <td>目標値 1,300.0</td> <td>1,300.0</td> <td>1,300.0</td> <td>1,300.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1,245.0</td> <td>1,257.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	経営所得安定対策事業申請者数（戸）	目標値 2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0		実績値 2,248.0	2,186.0			新規需要米作付面積（ha）	目標値 1,300.0	1,300.0	1,300.0	1,300.0		実績値 1,245.0	1,257.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	各地区農政推進委員会の会議開催数（回）	目標値 26.0	26.0	26.0	26.0																																																																										
		実績値 8.0	13.0																																																																												
	活動延べ人数（名）	目標値 1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0																																																																										
		実績値 869.0	1,072.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	経営所得安定対策事業申請者数（戸）	目標値 2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0																																																																										
		実績値 2,248.0	2,186.0																																																																												
	新規需要米作付面積（ha）	目標値 1,300.0	1,300.0	1,300.0	1,300.0																																																																										
		実績値 1,245.0	1,257.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課			事業期間	H25	～	なし
事務事業名	経営所得安定対策推進事業				会計区分	一般	
予算事業名	経営所得安定対策推進事業				短縮コード	9924	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×	
根拠法令等	経営所得安定対策等実施要綱				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	国が農家の経営安定のため実施している「経営所得安定対策」を円滑・適切に運営するため、必要な事務事業の補助金を交付する。
事業目的	国の経営所得安定対策制度の円滑な推進実施を図る
事業概要	<p>対象：宮崎中央地域農業再生協議会 【構成団体】 宮崎中央農業協同組合、宮崎県中部農林振興局、宮崎市、宮崎市農業委員会、国富町、国富町農業委員会、みやざき農業共済組合中部センター、宮崎地区土地改良協議会、宮崎県主食集荷協同組合（事務局：宮崎中央農業協同組合 営農部）</p> <p>手段：上記協議会が行う推進活動に対し、国からの経営所得安定対策等推進事業費補助金を交付する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	12,854	14,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>国の制度「経営所得安定対策」を円滑・適切に実施するため、必要となる事務事業にかかる補助金を交付する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>農家が国に対して提出する交付申請書の作成補助や、実績確認作業を行う。 また、申請どおりの作付が行われているか現地確認を実施する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>事務局で、農家が行う交付申請や、実績確認の補助、現地確認を実施することで、適切に交付金が支払われる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>主食用米に替わる新規需要米への作付が推進されると共に、交付金を活用した、水田農業者の経営安定が図られる。</p>																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>交付申請受付、記帳会開催回数（回）</td> <td>目標値</td> <td>33.0</td> <td>33.0</td> <td>33.0</td> <td>33.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>33.0</td> <td>33.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">現地確認回数（回）</td> <td>目標値</td> <td>22.0</td> <td>22.0</td> <td>22.0</td> <td>22.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>22.0</td> <td>22.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	交付申請受付、記帳会開催回数（回）	目標値	33.0	33.0	33.0	33.0		実績値	33.0	33.0			現地確認回数（回）	目標値	22.0	22.0	22.0	22.0	実績値	22.0	22.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>経営所得安定対策事業交付金額（百万円）</td> <td>目標値</td> <td>1,200.0</td> <td>1,200.0</td> <td>1,200.0</td> <td>1,200.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>1,265.0</td> <td>1,299.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">新規需要米作付面積（ha）</td> <td>目標値</td> <td>1,300.0</td> <td>1,300.0</td> <td>1,300.0</td> <td>1,300.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,245.0</td> <td>1,257.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	経営所得安定対策事業交付金額（百万円）	目標値	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0		実績値	1,265.0	1,299.0			新規需要米作付面積（ha）	目標値	1,300.0	1,300.0	1,300.0	1,300.0	実績値	1,245.0	1,257.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																
活動指標	交付申請受付、記帳会開催回数（回）	目標値	33.0	33.0	33.0	33.0																																																																															
		実績値	33.0	33.0																																																																																	
	現地確認回数（回）	目標値	22.0	22.0	22.0	22.0																																																																															
		実績値	22.0	22.0																																																																																	
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																
成果指標	経営所得安定対策事業交付金額（百万円）	目標値	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0																																																																															
		実績値	1,265.0	1,299.0																																																																																	
	新規需要米作付面積（ha）	目標値	1,300.0	1,300.0	1,300.0	1,300.0																																																																															
		実績値	1,245.0	1,257.0																																																																																	
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				

## 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	H 2 3	～	なし	
事務事業名	たばこ産地応援事業			会計区分	一般		
予算事業名	たばこ産地応援事業			短縮コード	5957		
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）			事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」			D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立			公民連携	○
根拠法令等	宮崎市農産振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ		

### ①事業概要

課題・背景	高齢化の進行に伴うたばこ生産農家の担い手や、後継者不足、10年ぶりとなる廃作募集等により、生産面積は減少している。このため、葉たばこ生産を継続する農家の経営意欲向上とともにたばこの品質向上・安定確保を目指す必要がある。
事業目的	本市の基幹作物の一つであるたばこの生産安定と品質向上を図る。
事業概要	<p>対象：宮崎市たばこ耕作振興会（H24年度より佐土原たばこ耕作振興会と合併）                  南宮崎たばこ耕作振興会                  田野町たばこ耕作振興会                  ※高岡町たばこ耕作振興会はH29末に解散</p> <p>手段：各組織に対する組織活動に係る経費の一部補助                  主な活動                  ・総会、播種式等                  ・作柄視察、産地研修等                  ・堆肥必要量調査</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,134	1,134

### ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

### ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 各組織に対する組織活動に係る経費の一部補助	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 現状より高品質、高収量を目指すため、たばこ栽培にかかる研修会等を実施する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> たばこ生産者の栽培知識・技術の向上が図られ、品質と収穫量が增加する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> たばこの品質と、収穫量が向上することにより、葉たばこ生産者の経営安定につながる。																																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R 2 年度</th> <th>R 3 年度</th> <th>R 4 年度</th> <th>R 5 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">活動指標</td> <td>1団体あたりの視察研修会等の実施回数（回）</td> <td>目標値 2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	活動指標	1団体あたりの視察研修会等の実施回数（回）	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0		実績値 1.0					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R 2 年度</th> <th>R 3 年度</th> <th>R 4 年度</th> <th>R 5 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">成果指標</td> <td>栽培農家戸数（戸）</td> <td>目標値 139.0</td> <td>123.0</td> <td>83.0</td> <td>83.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 123.0</td> <td>121.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1kgあたりの代金（円）</td> <td>目標値 2,000.0</td> <td>2,000.0</td> <td>2,000.0</td> <td>2,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1,920.0</td> <td>1,995.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値 462,000.0</td> <td>462,000.0</td> <td>462,000.0</td> <td>462,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 447,043.0</td> <td>455,000.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	成果指標	栽培農家戸数（戸）	目標値 139.0	123.0	83.0	83.0		実績値 123.0	121.0			1kgあたりの代金（円）	目標値 2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0		実績値 1,920.0	1,995.0				目標値 462,000.0	462,000.0	462,000.0	462,000.0		実績値 447,043.0	455,000.0		
指標の内容		R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度																																																												
活動指標	1団体あたりの視察研修会等の実施回数（回）	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0																																																												
		実績値 1.0																																																															
		目標値																																																															
		実績値																																																															
指標の内容		R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度																																																												
成果指標	栽培農家戸数（戸）	目標値 139.0	123.0	83.0	83.0																																																												
		実績値 123.0	121.0																																																														
	1kgあたりの代金（円）	目標値 2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0																																																												
		実績値 1,920.0	1,995.0																																																														
	目標値 462,000.0	462,000.0	462,000.0	462,000.0																																																													
	実績値 447,043.0	455,000.0																																																															

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課			事業期間	H19	～	なし
事務事業名	茶組織強化対策支援事業				会計区分	一般	
予算事業名	茶組織強化対策支援事業				短縮コード	12851	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	○	
根拠法令等	宮崎市農産振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	茶消費量の減少及び販売価格の低迷により、茶生産農家は厳しい経営を強いられている状況にあり、産地として茶組織を強化し、一丸となり、生産技術の向上により高品質な茶を生産するとともに、消費者へ効果的に情報発信するPR活動に取組むことが必要である。
事業目的	茶業経営の安定化及び多様な担い手・後継者育成を図る。
事業概要	<p>【対象】 宮崎市茶業協議会</p> <p>【手段】 組織の運営活動にかかる経費の一部助成</p> <p>&lt;内 訳&gt;</p> <p>①会議費等（総会・後継者育成）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会総会費</li> <li>・宮崎・清武、田野、高岡各支部総会・研修会費</li> </ul> <p>②PR事業費（販売促進活動等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食フェスタ等PR費</li> <li>・宮崎・清武、田野、高岡各支部PR事業費（新茶まつり他）</li> </ul> <p>【補助額】 1,220千円（定額） 予算増額分（700千円）は、「みやざき市産茶ブランド力向上支援事業（700千円）」をスクラップし対応する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,001	1,001

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	「みやざき市産茶ブランド力向上支援事業」との統合について11月までに検討すること。 なお、事業を再構築する場合は、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 宮崎市茶業協議会の運営に関する費用の一部補助を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 茶の生産技術のための研修やPR活動を行い、生産者一丸となって、産地の基盤強化を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 組織活動が活発化し、情報共有することで、荒茶の生産技術の向上による荒茶価格の維持及び日本茶AWARD出品者数の増加が図られる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 茶生産者の経営安定が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	研修・視察等の回数（回）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		生産者数（戸）	目標値	20.0	19.0	19.0	16.0
		実績値	3.0	3.0					実績値	20.0	19.0		
	PRイベント等への参加回数（回）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		荒茶の単価（円/kg）	目標値	1,400.0	1,400.0	1,400.0	1,400.0
		実績値	1.0	3.0					実績値	996.0	1,440.0		
		目標値						日本茶AWARD出品者（名）	目標値	2.0	2.0	3.0	4.0
	実績値						実績値	-	2.0				

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	H30	～	R5	
事務事業名	茶産地育成支援事業			会計区分	一般		
予算事業名	茶産地育成支援事業			短縮コード	12852		
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）			事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」			D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立			公民連携	×
根拠法令等	宮崎市農産振興事業補助金等交付要綱			戦略PJ			

## ①事業概要

課題・背景	茶消費量の減少及び茶価格の低迷により、茶生産農家は厳しい経営環境におかれている。このような状況下では、より高品質な茶を生産することで本市産茶の評価を高め、生き残りをかけた厳しい産地間競争を勝ち抜く必要がある。
事業目的	本市の茶生産基盤の整備及び産茶の高品質化 新害虫の侵入防止・蔓延防止
事業概要	<p><b>【対象】</b> 宮崎市茶業協議会</p> <p><b>【手段】</b></p> <p>(1) 茶産地基盤整備事業（※R3から）（補助率：1/3以内） ①防霜ファン、②スプリンクラー設置に関する費用</p> <p>(2) 高品質茶生産事業（補助率1/3以内） ①高品質茶生産に係る茶園被覆資材（寒冷紗巻取機）の導入支援 ②生物農薬の導入支援、③チャトゲコナジラミ防除農薬の導入支援 ④高品質肥料の導入 ※生物農薬とは、化学合成された農薬ではなく、フェロモン剤による繁殖阻害などにより害虫を防除するもの。有機栽培で使用可能で、省力化やコスト削減も期待される。</p> <p>(3) 茶園育成支援事業（補助率1/2以内） ・老木化した茶園の若返りを図るため、新植・改植を実施した生産者に対し、該当茶園に使用する肥料や被覆資材等の導入支援を行う。</p> <p>(4) 報償費 ・日本茶AWARD出品者に対し、激励金の交付を行う。</p>

年次	国内消費量（t）	人口（千人）	一人当たり消費量（g）
H20	101,125	127,692	792
H30	85,928	126,443	680
R2	68,442	125,708	544

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,100	5,100

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>茶園の防霜対策及び肥料農薬に対する支援を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>防霜対策を行った茶園の面積が増加する。 病害虫の防除が適切に行われる。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>霜被害の減少及び茶園の生育が良くなり高品質な茶の生産が可能となり、取引価格の向上が図られる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>高品質な茶の生産体制を確立することにより、茶農家の経営の安定が図られる。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>事業実施者数(人)</td> <td>目標値 20.0</td> <td>19.0</td> <td>19.0</td> <td>19.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 18.0</td> <td>18.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">防霜対策実施面積(a)</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>30.0</td> <td>65.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>60.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">新植・改植した幼木園面積(ha)</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>3.5</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	事業実施者数(人)	目標値 20.0	19.0	19.0	19.0		実績値 18.0	18.0			防霜対策実施面積(a)	目標値		30.0	65.0	100.0	実績値		60.0			新植・改植した幼木園面積(ha)	目標値			3.5	3.5	実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>一番茶単価(円/kg)</td> <td>目標値 1,800.0</td> <td>1,800.0</td> <td>1,800.0</td> <td>1,800.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1,648.0</td> <td>2,042.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">霜の被害を受けた農家戸数(戸)</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">日本茶AWARD出品者(名)</td> <td>目標値</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-</td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	一番茶単価(円/kg)	目標値 1,800.0	1,800.0	1,800.0	1,800.0		実績値 1,648.0	2,042.0			霜の被害を受けた農家戸数(戸)	目標値					実績値					日本茶AWARD出品者(名)	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	実績値	-	2.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	事業実施者数(人)	目標値 20.0	19.0	19.0	19.0																																																																										
		実績値 18.0	18.0																																																																												
防霜対策実施面積(a)	目標値		30.0	65.0	100.0																																																																										
	実績値		60.0																																																																												
新植・改植した幼木園面積(ha)	目標値			3.5	3.5																																																																										
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	一番茶単価(円/kg)	目標値 1,800.0	1,800.0	1,800.0	1,800.0																																																																										
		実績値 1,648.0	2,042.0																																																																												
霜の被害を受けた農家戸数(戸)	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
日本茶AWARD出品者(名)	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0																																																																										
	実績値	-	2.0																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	H24	～	なし
事務事業名	畜産振興組織支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	畜産振興組織支援事業			短縮コード	1752	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	○	
根拠法令等	宮崎市畜産振興事業補助金等交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	畜種を超えての連携強化や連絡体制の構築、家畜防疫強化など、畜産振興を図る上で、組織活動を充実させる必要がある。
事業目的	畜産組織を支援することで、担い手の育成や家畜改良の促進、生産意欲の向上やより一層した家畜防疫の徹底を図る。
事業概要	<p>【対象】 宮崎市畜産振興連合会、みやざき中央畜産物消費拡大推進協議会、 宮崎市自衛防疫推進協議会、中部自衛防疫推進協議会、 地域で挑む全共対策推進協議会</p> <p>【手段】 各組織の活動費に対し助成を行う。</p> <p>【補助額】 11,230千円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,250	2,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>市内畜産農家で構成される畜産組織を支援することで、担い手の育成や家畜改良の促進、生産意欲の向上や家畜防疫の徹底を図る。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>各協議会での研修会や、全体での研修会を積極的に開催する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>組織活動を通じて、畜産物価格向上や経営規模拡大が図られる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>畜産農家間の連携強化と畜産経営の体質強化、経営安定が図られる。</p>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>畜産研修会実施件数（連合会・自防・地域で挑む）（回）</td> <td>目標値 3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>肉用牛関連家畜疾病にかかる予防接種の推進（頭）</td> <td>目標値 11,000.0</td> <td>11,000.0</td> <td>11,000.0</td> <td>11,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 10,463.0</td> <td>10,682.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>家畜伝染病防疫対策として消毒剤配布（回）</td> <td>目標値 4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 8.0</td> <td>7.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	畜産研修会実施件数（連合会・自防・地域で挑む）（回）	目標値 3.0	3.0	3.0	3.0		実績値 1.0	1.0				肉用牛関連家畜疾病にかかる予防接種の推進（頭）	目標値 11,000.0	11,000.0	11,000.0	11,000.0		実績値 10,463.0	10,682.0				家畜伝染病防疫対策として消毒剤配布（回）	目標値 4.0	4.0	4.0	4.0		実績値 8.0	7.0			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>宮崎牛・宮崎ブランドポーク取扱指定店数</td> <td>目標値 850.0</td> <td>850.0</td> <td>850.0</td> <td>850.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 790.0</td> <td>791.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>家畜伝染病発生件数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>子牛セリ市価格（千円）</td> <td>目標値 806.0</td> <td>806.0</td> <td>806.0</td> <td>806.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 709.0</td> <td>772.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	宮崎牛・宮崎ブランドポーク取扱指定店数	目標値 850.0	850.0	850.0	850.0		実績値 790.0	791.0				家畜伝染病発生件数	目標値					実績値 2.0					子牛セリ市価格（千円）	目標値 806.0	806.0	806.0	806.0		実績値 709.0	772.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	畜産研修会実施件数（連合会・自防・地域で挑む）（回）	目標値 3.0	3.0	3.0	3.0																																																																										
		実績値 1.0	1.0																																																																												
	肉用牛関連家畜疾病にかかる予防接種の推進（頭）	目標値 11,000.0	11,000.0	11,000.0	11,000.0																																																																										
		実績値 10,463.0	10,682.0																																																																												
	家畜伝染病防疫対策として消毒剤配布（回）	目標値 4.0	4.0	4.0	4.0																																																																										
		実績値 8.0	7.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	宮崎牛・宮崎ブランドポーク取扱指定店数	目標値 850.0	850.0	850.0	850.0																																																																										
		実績値 790.0	791.0																																																																												
	家畜伝染病発生件数	目標値																																																																													
		実績値 2.0																																																																													
	子牛セリ市価格（千円）	目標値 806.0	806.0	806.0	806.0																																																																										
		実績値 709.0	772.0																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	H27	～	R6
事務事業名	優良家畜ブランド産地育成対策事業				会計区分	一般
予算事業名	優良家畜ブランド産地育成対策事業				短縮コード	13559
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市畜産振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	優良な産地としての地位確立を行うためには、トップクラスの優良雌子牛や母豚、乳牛を次世代の繁殖向けとして地域内に導入・保留することや中央管内産の次世代を担う種雄牛の造成が必要となる。
事業目的	優良家畜の産地としてのブランド確立し、畜産農家の経営安定を図る。
事業概要	<p>【対象】 宮崎市畜産振興連合会</p> <p>【手段】</p> <p>(1) 優良家畜の導入・保留：優良後継牛、豚の導入・保留費用の一部助成</p> <p>和牛 ①品評会優等 70千円/頭                品評会1等 50千円/頭</p> <p>      ②脂肪交雑育種価 50千円/頭                ③特定疾病感染母牛淘汰 50千円/頭</p> <p>乳牛 ④初任牛導入 50千円/頭                豚 ⑤優良母豚 50千円/頭</p> <p>(2) 種雄牛造成：対象牛の産子導入、保留補助</p> <p>      ①対象牛の産子導入補助 50千円/頭                ②対象牛の産子自家保留補助 25千円/頭</p> <p>(3) 生産性向上補助：受精卵移植費用等</p> <p>      ①受精卵移植 15千円/件                ②性別別精液活用 15千円/件</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	22,865	22,875

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 優良家畜の導入・保留や種雄牛の造成に対して助成を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 特に優秀な遺伝的能力を持つ子牛飼養農家を巡回し、自家保留してもらうよう協力要請を行う。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 優良雌子牛の導入・保留が促進されることにより、優良子牛産地としての地位が確立され、県外からの購買者も確保される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 多くの購買者が集まる子牛セリ市として活発な取引が行われ、子牛価格の向上につながる。
→	→	→	
→	→	→	

指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
活動指標	優良牛の巡回（回）	目標値 11.0	12.0	12.0	12.0
		実績値 9.0	8.0		
	受精卵及び性別別精液利用件数（頭）	目標値 135.0	135.0	135.0	135.0
		実績値 39.0	113.0		
	目標値				
	実績値				

指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
成果指標	子牛セリ市平均価格（千円）	目標値 806.0	806.0	806.0	806.0
		実績値 709.0	772.0		
	優良雌牛の導入・保留数（頭）	目標値 310.0	310.0	310.0	310.0
		実績値 277.0	309.0		
	管内産種雄牛の産肉能力判明（頭）	目標値 1.0	5.0	6.0	8.0
		実績値 1.0	5.0		



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	S33	～	なし
事務事業名	畜産共進会事業			会計区分	一般	
予算事業名	畜産共進会事業			短縮コード	950	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市畜産共進会出品奨励金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	家畜改良の促進及び畜産農家の生産意欲向上につながる品評会や共進会については、産地としての地位確立やブランド力向上にもつながっており、子牛価格や枝肉相場にも影響を与えるなど重要な意味合いを持っている。
事業目的	家畜改良の促進と畜産農家の生産意欲の向上を図る。
事業概要	<p>【対象】 畜産農家</p> <p>【手段】 共進会の開催経費の負担や出品者への激励を行う。</p> <p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>①県畜産共進会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出品者への奨励金の交付（種牛20千円/頭、枝肉15千円/頭）</li> <li>・開催経費の負担金 （宮崎市：均等割1市町村当たり12,000円＋飼養頭数割10,000円 全体の約3%）</li> </ul> <p>②JA宮崎中央主催の子牛品評会（年11回開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・優等賞入賞者の表彰</li> </ul> <p>③宮崎中央畜産共進会（年1回開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催経費の負担金</li> <li>・受賞者の表彰</li> </ul> <p>④全国和牛能力共進会（5年に1度開催 R4）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出品者への奨励金の交付（種牛300千円/頭、肉牛100千円/頭）</li> </ul> <p>⑤全日本ホルスタイン共進会（5年に1度開催 R7予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出品者への奨励金の交付（種牛150千円/頭）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,490	4,037

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 畜産農家が共進会へ出品することに対し、助成を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 全国、県レベルの共進会への出品を目指す生産者を増やす。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 飼養技術が向上し、ブランド産地としての地位の確立や認知度の向上により、管内畜産物の高値取引が図られる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 畜産農家の生産意欲向上と経営安定につながる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	県畜産共進会出品頭数（種牛）（頭）（全共を含む）	目標値	12.0	10.0	5.0	10.0		枝肉市場取引価格（千円/頭）	目標値	1,210.0	1,210.0	1,210.0	1,210.0
		実績値		4.0					実績値	1,067.0	1,213.0		
	県畜産共進会出品頭数（枝肉）（頭）（全共を含む）	目標値	15.0	15.0	20.0	15.0		宮崎牛の認知度（東京・大阪・福岡）（%）	目標値	85.0	85.0	85.0	85.0
		実績値	6.0	7.0					実績値	81.5	82.2		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	R 2	～	R 4
事務事業名	J A 宮崎中央家畜市場購買誘致強化対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	J A 宮崎中央家畜市場購買誘致強化対策事業			短縮コード	12868	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X 活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市畜産事業補助金交付要綱			戦略P J		

## ①事業概要

課題・背景	新型コロナウイルス感染症の第6波の発生による枝肉価格の下落に伴う、肥育農家の導入意欲が低下は、セリにも影響し、子牛価格の下落に大きく反映している。
事業目的	購買促進活動を強化することにより、中央管内産子牛価格の向上を図り、市内繁殖農家の経営安定を目指す。
事業概要	<p>【対象】 J A 宮崎中央家畜市場管外購買者</p> <p>【手段】 宮崎中央子牛セリにおいて、管外（県外を含む）購買者が購入した子牛を運搬する際の費用の一部を助成する。</p> <p>【補助金】 1/3以内（九州外 2千円/頭、九州内 1千円/頭、管外 1千円/頭）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,811	7,443

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <p>購買者が購入した子牛を運搬する際の費用の一部を助成する。</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <p>宮崎中央子牛セリ市の購買者数を増やす。</p>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <p>宮崎中央子牛セリ市の平均価格が向上する。</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>購買促進活動を強化することにより、市内繁殖農家の経営安定を目指す。</p>	
➡	➡	➡		
活動指標	成果指標			
指標の内容	R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
子牛セリ市開催の事前周知活動（回）	目標値 12.0	12.0	12.0	
	実績値 12.0	12.0		
輸送費事業の周知（回）	目標値 1.0	2.0	2.0	
	実績値 1.0	2.0		
補助対象頭数（頭）	目標値 2,258.0	4,355.0	4,462.0	
	実績値 2,154.0	3,997.0		
指標の内容	R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
子牛セリ市平均価格（千円）	目標値 806.0	806.0	806.0	
	実績値 709.0	772.0		
	目標値			
	実績値			
	目標値			
	実績値			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	H29	～	R6
事務事業名	【公共】みやざきの園芸産地強化支援事業				会計区分	一般
予算事業名	みやざきの園芸産地強化支援事業（公共）				短縮コード	12033
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市園芸振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	本市農業の基幹である施設園芸は、資材費や燃油価格の高騰が続いているにも関わらず、産地としてより高い競争力が求められている。また、新型コロナの拡大により、万が一生産者が感染した場合、労働力確保が困難となり、営農に深刻な影響を受ける恐れがあるため、生産者の経営安定のため生産量の増加や作業の省力化、感染拡大防止対策を図る園芸関係資機材導入を積極的に進めていく必要がある。
事業目的	生産量の増加及び生産者の経営安定を目指す。
事業概要	<p>〔対象〕 宮崎市園芸振興協議会（野菜・果樹・花き農家で組織する団体）          会員数：1,397戸（野菜：1,085戸 果樹：233戸 花き：79戸）※R4年3月31日現在</p> <p>〔手段〕 効果が見込まれる資機材等の導入に要する費用の一部補助</p> <p>①園芸産地強化支援事業（令和4年対象資機材変更（案））          炭酸ガス発生装置、環境測定装置、自動かん水装置、自動開閉装置、ヒートポンプ、ハウス内循環扇、換気装置（天窗）、LED照明</p> <p>②特産果樹産地強化支援事業（対象機材継続）          苗木（補助率：1/2以内）・遮光資材・電動剪定はさみ・防草シート</p> <p>③花産地強化支援事業（対象機材継続）          遮光資材・LED電球・LED防蛾灯・高性能被覆資材</p> <p>〔補助率〕 基準事業費又は実際に掛かる費用のいずれか低い方の額の1/3以内          〔補足〕 「みやざき特産果樹産地強化支援事業」「みやざきの花産地強化支援事業」を令和4年度より本事業に一本化し、事業対象メニューを継続する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	58,663	51,875

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 宮崎市園芸振興協議会の会員に対し、生産力の向上、省力化、省エネ化等が見込める資機材の導入を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・事業内容の説明や広報に取り組み、生産者への周知を図る。 ・申請内容の適正な審査、速やかな事業手続きを進める。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 資機材の導入により、生産力の向上、省力化、省エネ化が見込める。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 収益性の高い農業経営、経営安定が図れる生産者が増加し、既存産地の継続、産地の強化が図れる。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	事業周知の取組回数（チラシ等の配布、事業説明会の開催など）	目標値	-	-	3.0	3.0		事業を実施した延べ面積（ha）	目標値	-	-	30.0		
		実績値	-	-					実績値	-	-			
		目標値						事業を活用した延べ人数（人）	目標値	-	-	100.0		
		実績値							実績値	-	-			
		目標値							目標値					
	実績値						実績値							

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課			事業期間	R 3	～	R 5
事務事業名	かんしょ病害対策強化緊急支援事業				会計区分	一般	
予算事業名	かんしょ病害対策強化緊急支援事業				短縮コード	13046	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市農産振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成30年度に国内で初めて確認されたサツマイモ基腐病が、近年、急速に拡大しており、県内各地で甚大な被害が発生している。このため、県では初期の封じ込めを念頭に「サツマイモ基腐病対策マニュアル」を策定し、生産者をはじめ関係者に周知・啓発を行っているが、被害は拡大している状況である。
事業目的	サツマイモの供給産地としての存続を図る。
事業概要	<p>【対象】 宮崎市かんしょ病害対策協議会</p> <p>【手段】 サツマイモ基腐病の防除に有効とされる農薬の購入費用及び農薬散布時のオペレーター費用の一部を助成する。</p> <p>【補助率】 県：1/3以内、市：1/3以内</p> <p>【延伸を希望する理由】（終了年度：R4→R5） サツマイモ基腐病の発生は全国的に拡大しており、令和5年度以降も対策が必要であることから、県の事業が継続される限りは来年度以降も継続して事業を行いたい。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	895	1,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> サツマイモ基腐病の初期の防除に係る経費の一部補助や農薬散布時のオペレーター費用の一部助成を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> サツマイモ基腐病の発生が確認された農家が適切な処置を行うことができる。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> サツマイモ基腐病の感染拡大防止が図られる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> かんしょの生産が安定し、本市の重要な露地品目であるかんしょの産地の維持・存続が図られる。																																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">指標の内容</th> <th style="width: 15%;">R 2年度</th> <th style="width: 15%;">R 3年度</th> <th style="width: 15%;">R 4年度</th> <th style="width: 15%;">R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">防除啓発回数（回）</td> <td>目標値</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">研修会開催回数（回）</td> <td>目標値</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	防除啓発回数（回）	目標値	2.0	2.0	2.0	実績値		2.0		研修会開催回数（回）	目標値	1.0	1.0	1.0	実績値		1.0			目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">指標の内容</th> <th style="width: 15%;">R 2年度</th> <th style="width: 15%;">R 3年度</th> <th style="width: 15%;">R 4年度</th> <th style="width: 15%;">R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">かんしょ作付け面積（ha）</td> <td>目標値</td> <td>185.0</td> <td>185.0</td> <td>185.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>185.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">かんしょ生産農家戸数（戸）</td> <td>目標値</td> <td>172.0</td> <td>172.0</td> <td>172.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>172.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">病害虫発生件数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>27.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	かんしょ作付け面積（ha）	目標値	185.0	185.0	185.0	実績値		185.0		かんしょ生産農家戸数（戸）	目標値	172.0	172.0	172.0	実績値		172.0		病害虫発生件数（件）	目標値				実績値		27.0	
指標の内容	R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																														
防除啓発回数（回）	目標値	2.0	2.0	2.0																																																														
	実績値		2.0																																																															
研修会開催回数（回）	目標値	1.0	1.0	1.0																																																														
	実績値		1.0																																																															
	目標値																																																																	
	実績値																																																																	
指標の内容	R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																														
かんしょ作付け面積（ha）	目標値	185.0	185.0	185.0																																																														
	実績値		185.0																																																															
かんしょ生産農家戸数（戸）	目標値	172.0	172.0	172.0																																																														
	実績値		172.0																																																															
病害虫発生件数（件）	目標値																																																																	
	実績値		27.0																																																															

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132250000 農政部 農業振興課		事業期間	R 3	~	R 5
事務事業名	農業経営収入保険加入促進事業				会計区分	一般
予算事業名	農業経営収入保険加入促進事業				短縮コード	13098
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市農業経営収入保険加入促進事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、農産物の販売価格の低迷が続く、農業経営の先行きに対する不安が広がっている。そのため、産地として安定した農業生産を行うためには、経営リスクに対し、安定して取組むための対策が必要である。
事業目的	農業経営の安定化及び農産物の生産維持
事業概要	<p>【対 象】 収入保険制度の新規加入者（H31.1創設）</p> <p>【手 段】 掛け捨て分保険料の1/2、5万円を上限に支援する（1回限り）。</p> <p>【補助率】 1/2以内（上限5万円以内）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	23,067	8,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 農業経営収入保険に加入する際の掛け捨て保険料の一部助成を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 農業経営収入保険に加入する農業者が増加する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 市場価格が下落した際も保険で対応できることから、農業者の経営が安定し、営農の継続が可能となる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 次期作に向け、前向きな取り組みが可能な農業者の確保が図られ、産地としての安定化、継続化が図られる。																																												
➡	➡	➡																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">指標の内容</th> <th style="width: 15%;">R 2年度</th> <th style="width: 15%;">R 3年度</th> <th style="width: 15%;">R 4年度</th> <th style="width: 15%;">R 5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>収入保険の周知活動回数（回）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容	R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	活動指標	収入保険の周知活動回数（回）	目標値		3.0		実績値		3.0		目標値				実績値			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">指標の内容</th> <th style="width: 15%;">R 2年度</th> <th style="width: 15%;">R 3年度</th> <th style="width: 15%;">R 4年度</th> <th style="width: 15%;">R 5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>収入保険の加入者数（人）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>731.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>441.0</td> <td>586.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>507.0</td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容	R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	収入保険の加入者数（人）	目標値		731.0		実績値	441.0	586.0		目標値				実績値	507.0			
指標の内容	R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																											
活動指標	収入保険の周知活動回数（回）	目標値		3.0																																											
		実績値		3.0																																											
		目標値																																													
		実績値																																													
指標の内容	R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																											
成果指標	収入保険の加入者数（人）	目標値		731.0																																											
		実績値	441.0	586.0																																											
		目標値																																													
		実績値	507.0																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	H18	～	なし
事務事業名	森林病害虫等防除対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	森林病害虫等防除対策事業			短縮コード	3351	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	×	
	主要施策	4	自然環境の保全	公民連携	×	
根拠法令等	森林病害虫等防除法・宮崎市森林・林業振興事業補助金等交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	海岸松林は、国土保全や景観機能などの重要な役割を果たしており、国や県と連携して海岸松林の立枯れ被害防止に取り組んでいる。マツノザイセンチュウを媒介するカミキリムシを駆除する空中散布や地上散布と、マツノザイセンチュウを直接予防する樹幹注入による薬剤防除を徹底しなければ、松林が全滅してしまう可能性があることから、森林病害虫等防除法に基づく、県からの防除（駆除）措置命令に従い駆除を実施している。
事業目的	防潮や防風等の公益機能を維持するとともに、海岸景観の維持保全を図る。
事業概要	①区有林等の松林に対し、薬剤防除（無人ヘリ・地上散布）を実施し、マツノザイセンチュウを媒介するカミキリムシの駆除を行う。 県からの委託を受けた市が、県負担で再委託を行う事業。 ②宮崎市森林病害虫等防除協議会に運営補助金を交付する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,544	3,652

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	海岸松林リフレッシュ対策事業との統合について11月までに検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・県の防除（駆除）措置命令に基づき、松枯れの被害の抑制を行う。 ・実施主体である宮崎市森林病害虫防除協議会に対する運営補助を行う。	➡	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 薬剤駆除のための必要な薬剤の散布や樹幹注入を行う。	➡	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 松枯れの被害が減少する。	➡	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 海岸松林の防潮、防風等の公益機能を維持するとともに、海岸景観の維持保全を図る。																																																																																			
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">活動指標</td> <td>薬剤防除面積 (ha)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">17.0</td> <td style="text-align: center;">17.0</td> <td style="text-align: center;">17.0</td> <td style="text-align: center;">211.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">17.0</td> <td style="text-align: center;">17.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	薬剤防除面積 (ha)	目標値	17.0	17.0	17.0	211.0		実績値	17.0	17.0				目標値						実績値						目標値						実績値						<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">成果指標</td> <td>松枯れ被害材積 (m<sup>3</sup>) (伐倒駆除)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">275.6</td> <td style="text-align: center;">307.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	松枯れ被害材積 (m <sup>3</sup> ) (伐倒駆除)	目標値	200.0	200.0	200.0	200.0		実績値	275.6	307.0				目標値						実績値						目標値						実績値					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																				
活動指標	薬剤防除面積 (ha)	目標値	17.0	17.0	17.0	211.0																																																																																			
		実績値	17.0	17.0																																																																																					
		目標値																																																																																							
		実績値																																																																																							
		目標値																																																																																							
		実績値																																																																																							
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																				
成果指標	松枯れ被害材積 (m <sup>3</sup> ) (伐倒駆除)	目標値	200.0	200.0	200.0	200.0																																																																																			
		実績値	275.6	307.0																																																																																					
		目標値																																																																																							
		実績値																																																																																							
		目標値																																																																																							
		実績値																																																																																							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	平成31年度	～	令和4年度
事務事業名	狩猟免許取得促進事業			会計区分	一般	
予算事業名	狩猟免許取得促進事業			短縮コード	12030	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×	
根拠法令等	狩猟免許取得促進事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	野生鳥獣による農作物被害が問題化している中で、駆除を行える狩猟者が高齢化により不足している。農耕地付近の里山付近や、住宅地付近においても野生鳥獣の発見情報が多く寄せられ、捕獲班を中心とした対策を必要としている。
事業目的	狩猟者を確保し鳥獣駆除により農作物被害を抑制する。
事業概要	<p>新たに狩猟免許を取得し、野生鳥獣捕獲に従事する意思を有する市民に対し狩猟免許取得費用の一部を補助する。 補助額：県・市あわせて直接事業費の2/3以内（県補助割合：補助額の1/3以内）</p> <p>補助の流れ 新たに狩猟免許を取得 → 狩猟免許登録（わな猟、第1銃及び第2銃） → 補助金交付申請 → 交付決定・交付 → 捕獲班で活動していく。</p> <p>新規希望：捕獲従事者の高齢化や脱退による減少があるなか、捕獲班の人数確保には有効と考えられ、事業を継続していく必要があると考えている。</p> <p>補助対象者 ・宮崎市に住所を有する者 ・新規で狩猟免許を取得した者 ・有害鳥獣捕獲に従事する意思を有する者 ・銃の所持許可を有すること（銃のみ）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	790	934

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	事業の再構築については、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b> 狩猟免許取得費用を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 補助の活用による狩猟免許取得者の増大</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 狩猟免許取得者の確保により猟友会（パトロール班）の体制が拡充される</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 農作物等被害の削減及び野生鳥獣と地域住民生活環境の共生を図る。</p>																																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>補助対象者数（人）</td> <td>目標値 46.0</td> <td>46.0</td> <td>25.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 15.0</td> <td>13.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>補助者数における捕獲班新規加入数（人）</td> <td>目標値 5.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 6.0</td> <td>7.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	補助対象者数（人）	目標値 46.0	46.0	25.0			実績値 15.0	13.0				補助者数における捕獲班新規加入数（人）	目標値 5.0	10.0	10.0			実績値 6.0	7.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>野生鳥獣による農作物被害額（千円）</td> <td>目標値 5,000.0</td> <td>5,000.0</td> <td>5,000.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 5,011.0</td> <td>3,858.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>野生鳥獣捕獲数（頭数）</td> <td>目標値 2,000.0</td> <td>2,000.0</td> <td>2,000.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2,840.0</td> <td>3,025.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>野生鳥獣駆除捕獲班員数（人）</td> <td>目標値 247.0</td> <td>247.0</td> <td>260.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 240.0</td> <td>253.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	野生鳥獣による農作物被害額（千円）	目標値 5,000.0	5,000.0	5,000.0			実績値 5,011.0	3,858.0				野生鳥獣捕獲数（頭数）	目標値 2,000.0	2,000.0	2,000.0			実績値 2,840.0	3,025.0				野生鳥獣駆除捕獲班員数（人）	目標値 247.0	247.0	260.0			実績値 240.0	253.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
活動指標	補助対象者数（人）	目標値 46.0	46.0	25.0																																																																												
		実績値 15.0	13.0																																																																													
	補助者数における捕獲班新規加入数（人）	目標値 5.0	10.0	10.0																																																																												
		実績値 6.0	7.0																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
成果指標	野生鳥獣による農作物被害額（千円）	目標値 5,000.0	5,000.0	5,000.0																																																																												
		実績値 5,011.0	3,858.0																																																																													
	野生鳥獣捕獲数（頭数）	目標値 2,000.0	2,000.0	2,000.0																																																																												
		実績値 2,840.0	3,025.0																																																																													
	野生鳥獣駆除捕獲班員数（人）	目標値 247.0	247.0	260.0																																																																												
		実績値 240.0	253.0																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	昭和63年	～	なし
事務事業名	野生鳥獣被害防止総合対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	野生鳥獣被害防止総合対策事業			短縮コード	7286	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×	
根拠法令等	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	野生鳥獣による農作物被害は広範囲に及んでおり、果樹、野菜をはじめ多種多様な作物が被害を受けている。営農地への電気柵等の設置は有効な対策であるため農業者からの要望が多い。
事業目的	野生鳥獣からの農林作物被害の軽減を図る。
事業概要	対象：農業者等 手段：有害鳥獣による被害防止施設（電気柵、音響式防除機等）を設置する農林業者等に対して設置補助を行う。 補助率：県、市あわせて2/3以内。（県補助割合：補助額の1/3以内）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,755	2,872

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 農林業者等が設置する電気柵等設置費用の補助を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 電気柵等を設置し、農林作物の被害の軽減を図る。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 農林作物被害が軽減されることにより農林業者等の安定的な経営を行うことができるようになる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 農林業者等の安定的な経営を行うことができるとともに、耕作地と鳥獣の生息するエリアのすみ分けによる共生を図る。																																																											
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">防止施設設置数（基）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">26.0</td> <td style="text-align: center;">25.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">防止施設設置要望数（基）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> <td style="text-align: center;">40.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">48.0</td> <td style="text-align: center;">65.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	防止施設設置数（基）	目標値	40.0	40.0	40.0	実績値	26.0	25.0		防止施設設置要望数（基）	目標値	40.0	40.0	40.0	実績値	48.0	65.0			目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">野生鳥獣による農作物被害額（千円）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">5,000.0</td> <td style="text-align: center;">5,000.0</td> <td style="text-align: center;">5,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">5,011.0</td> <td style="text-align: center;">3,858.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	野生鳥獣による農作物被害額（千円）	目標値	5,000.0	5,000.0	5,000.0	実績値	5,011.0	3,858.0			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																									
活動指標	防止施設設置数（基）	目標値	40.0	40.0	40.0																																																									
		実績値	26.0	25.0																																																										
	防止施設設置要望数（基）	目標値	40.0	40.0	40.0																																																									
		実績値	48.0	65.0																																																										
	目標値																																																													
	実績値																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																									
成果指標	野生鳥獣による農作物被害額（千円）	目標値	5,000.0	5,000.0	5,000.0																																																									
		実績値	5,011.0	3,858.0																																																										
		目標値																																																												
		実績値																																																												



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	平成18年	～	なし
事務事業名	野生鳥獣被害防止組織支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	野生鳥獣被害防止組織支援事業			短縮コード	7287	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×	
根拠法令等	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	野生鳥獣による農林作物被害は大きく、野菜、果樹をはじめとした多くの作物が被害を受けている。住宅地周辺での出没も多くなっており、人的被害も懸念される状況にある。
事業目的	有害鳥獣による農林作物への被害を軽減し市民の安全を守る。
事業概要	<p>有害鳥獣捕獲活動等を行う各有害鳥獣対策協議会に対し捕獲活動補助を行う。</p> <p>対象：宮崎市有害鳥獣駆除対策協議会（捕獲班 10班）                  佐土原町有害鳥獣対策協議会（捕獲班 3班）                  田野町有害鳥獣駆除対策協議会（捕獲班 4班）                  高岡町有害鳥獣被害防止対策協議会（捕獲班 6班）                  清武町有害鳥獣駆除対策協議会（捕獲班 1班）</p> <p>手段：有害鳥獣の捕獲活動等を行う対策協議会に対し、以下の補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織補助（運営費用に対する補助）</li> <li>・捕獲補助（サル捕獲：銃器等20,000円/頭 大型囲い罠：7,500円/頭）</li> <li>・施設補助（大型囲い罠設置に対する補助 2/3以内）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	11,033	12,045

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>市内各地の有害鳥獣対策協議会へ補助を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>有害鳥獣捕獲活動等を実施する。捕獲班による情報収集及び提供、通報に伴う捕獲による駆除を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>耕作地等における農林作物の被害が減少する。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>農林業の安定的な経営と安心できる生活環境の確保と野生鳥獣との共生を目指す。</p>																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">捕獲活動出勤延べ人数（人）</td> <td>目標値</td> <td>40,000.0</td> <td>40,000.0</td> <td>40,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>64,732.0</td> <td>67,174.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	捕獲活動出勤延べ人数（人）	目標値	40,000.0	40,000.0	40,000.0	実績値	64,732.0	67,174.0			目標値				実績値					目標値				実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">野生鳥獣による農作物被害額（千円）</td> <td>目標値</td> <td>5,000.0</td> <td>5,000.0</td> <td>5,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>5,011.0</td> <td>3,858.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">有害鳥獣捕獲数（頭・羽）</td> <td>目標値</td> <td>1,900.0</td> <td>1,900.0</td> <td>1,900.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2,840.0</td> <td>3,025.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	野生鳥獣による農作物被害額（千円）	目標値	5,000.0	5,000.0	5,000.0	実績値	5,011.0	3,858.0		有害鳥獣捕獲数（頭・羽）	目標値	1,900.0	1,900.0	1,900.0	実績値	2,840.0	3,025.0			目標値				実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
活動指標	捕獲活動出勤延べ人数（人）	目標値	40,000.0	40,000.0	40,000.0																																																																
		実績値	64,732.0	67,174.0																																																																	
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
成果指標	野生鳥獣による農作物被害額（千円）	目標値	5,000.0	5,000.0	5,000.0																																																																
		実績値	5,011.0	3,858.0																																																																	
	有害鳥獣捕獲数（頭・羽）	目標値	1,900.0	1,900.0	1,900.0																																																																
		実績値	2,840.0	3,025.0																																																																	
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	S61	～	なし
事務事業名	林業振興資金貸付事業			会計区分	一般	
予算事業名	林業振興資金貸付事業			短縮コード	7291	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	×	
	主要施策	4	自然環境の保全	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市林業振興資金貸付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	林業を取り巻く環境は、木材価格が回復傾向にあるものの、森林所有者の高齢化等により、手入れが十分に行き届かない森林が増加し、森林の荒廃が懸念されている。
事業目的	森林環境の保全と公益機能の発揮のため、間伐・植林の推進が推進される。人と産業をはぐくむ豊かな森林づくりの推進される。
事業概要	地域林業の中核的担い手である森林組合の重要性が高まっていることから、年度当初の運営資金の無利子貸し付けを行い、安定経営を支援する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	25,225	25,225

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・森林整備の中核的担い手となる宮崎中央森林組合に必要な資金の支援を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・森林組合に森林整備事業を展開する資金の貸し付けを行う。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・森林組合の経営の安定化が図られる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・森林経営計画策定森林を増加させ、適切に管理される森林を増やし、森林の多面的機能の発揮を促進する。																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>資金貸付額（千円）</td> <td>目標値</td> <td>25,000.0</td> <td>25,000.0</td> <td>25,000.0</td> <td>25,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>25,000.0</td> <td>25,000.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	資金貸付額（千円）	目標値	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0		実績値	25,000.0	25,000.0					目標値							実績値							目標値							実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>森林組合経常利益(千円)</td> <td>目標値</td> <td>9,817.0</td> <td>9,817.0</td> <td>9,817.0</td> <td>9,817.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>5,218.0</td> <td>23,636.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>森林組合作成の森林経営計画件数(件)</td> <td>目標値</td> <td>13.0</td> <td>13.0</td> <td>13.0</td> <td>13.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td>13.0</td> <td>13.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	森林組合経常利益(千円)	目標値	9,817.0	9,817.0	9,817.0	9,817.0		実績値	5,218.0	23,636.0				森林組合作成の森林経営計画件数(件)	目標値	13.0	13.0	13.0	13.0			実績値	13.0	13.0					目標値							実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																										
活動指標	資金貸付額（千円）	目標値	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0																																																																																									
		実績値	25,000.0	25,000.0																																																																																											
		目標値																																																																																													
		実績値																																																																																													
		目標値																																																																																													
		実績値																																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																										
成果指標	森林組合経常利益(千円)	目標値	9,817.0	9,817.0	9,817.0	9,817.0																																																																																									
		実績値	5,218.0	23,636.0																																																																																											
	森林組合作成の森林経営計画件数(件)	目標値	13.0	13.0	13.0	13.0																																																																																									
		実績値	13.0	13.0																																																																																											
		目標値																																																																																													
		実績値																																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	平成13年度	～	なし
事務事業名	間伐・植林促進強化対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	間伐・植林促進強化対策事業			短縮コード	7305	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	×	
	主要施策	4	自然環境の保全	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市森林・林業振興事業補助金等交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	森林は、国土の保全・水源の涵養・地球温暖化防止・生物多様性保全などの多面的・公益的な機能を有しており、これを維持するためには、適切な森林整備が必要である。しかし、森林所有者の高齢化や森林整備への意欲低下等により、未植栽地や未整備の山林が増加し、森林の有する多面的機能の発揮が危ぶまれる状況にある。
事業目的	森林の有する多面的機能が高度発揮される。
事業概要	<p>間伐及び植林を施業する森林所有者（森林組合等）に対し、施業費用の一部を補助する。</p> <p>&lt;補助率&gt;          国：51% + 県：17% + 市：10% 合計：78%          ※国、県の補助金に上乗せ補助          ただし、鳥獣害防止森林区域における鳥獣害対策については、          国：51% + 県：17% + 市：32% 合計：100%</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,792	5,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・森林所有者の森林施業に係る費用の支援を行うことで負担軽減を図る。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・間伐及び植林施業に対する補助（国・県事業への上乗せ）を実施する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・間伐及び植林施業が促進される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・森林整備量の増加により、資源の循環利用を推進するとともに、森林の有する多面的機能の発揮を促進する。																																																																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>補助申請件数（件）</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	補助申請件数（件）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0		実績値 1.0	1.0			活動指標		目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>間伐補助面積（ha）</td> <td>目標値 19.0</td> <td>19.0</td> <td>19.0</td> <td>19.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 5.0</td> <td>3.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">植林補助面積（ha）</td> <td>目標値 64.0</td> <td>64.0</td> <td>64.0</td> <td>64.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 59.5</td> <td>56.2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	間伐補助面積（ha）	目標値 19.0	19.0	19.0	19.0		実績値 5.0	3.1			成果指標	植林補助面積（ha）	目標値 64.0	64.0	64.0	64.0	実績値 59.5	56.2				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																							
活動指標	補助申請件数（件）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0																																																																							
		実績値 1.0	1.0																																																																									
活動指標		目標値																																																																										
		実績値																																																																										
		目標値																																																																										
		実績値																																																																										
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																							
成果指標	間伐補助面積（ha）	目標値 19.0	19.0	19.0	19.0																																																																							
		実績値 5.0	3.1																																																																									
成果指標	植林補助面積（ha）	目標値 64.0	64.0	64.0	64.0																																																																							
		実績値 59.5	56.2																																																																									
		目標値																																																																										
		実績値																																																																										

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	H28	～	R4
事務事業名	宮崎市産材利用促進事業				会計区分	一般
予算事業名	宮崎市産材利用促進事業				短縮コード	10851
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	×
	主要施策	4	自然環境の保全		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市産材利用促進事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	長引く木材の価格低迷により、森林所有者の森林への適正管理の意欲が低下することで、森林のもつ公益的機能の低下が危惧されている。 SDGsの実現に向けた、植林から始まり利用するまでの一連の森林施策として、環境に配慮した木材の消費や需要喚起を促す施策が求められている。
事業目的	宮崎市産材(認証材)の需要拡大により、適正な森林整備を推進し、林業の活性化と森林の多面的機能の発揮を図る。
事業概要	宮崎市産材を利用して、木造住宅を新築する施主（市民）に建築費の一部を補助する事業。 ・1㎡につき3,000円（400千円を上限）を補助。 ・SGEC材の価格が約60千円/㎡で、その1/3の20千円/㎡を補助するものとし、住宅1棟あたり約20㎡必要なことから400千円を補助上限とした。また一般的な住宅が延床132㎡（40坪）以下であることから、400千円÷132㎡≒3千円を補助単価としている。 ・構造材の6割以上を市産認証材（SGEC材）を使用することが補助条件。 ※H30年度 補助件数：12件、補助した住宅の市産材使用材積量：110㎡ R1年度 補助件数：10件、補助した住宅の市産材使用材積量：101㎡  [延伸希望] 要望理由：SGEC材（認証材）の需要拡大を図ることで、市産材の適正な森林整備が行われ、林業の活性化と森林の多面的機能の発揮が図られるほか、合法的な木材の伐採や流通の重要性を森林所有者に意識づけられるため。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,658	3,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	認証制度については引き続き継続を認めるが、事業については十分な成果が得られていないため廃止とする。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 市産材の利用促進を図り、需要の掘り起こしを行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 宮崎市産材を利用して、木造住宅を新築する施主（市民）に建築費の一部を補助する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 市産材（SGEC材）の利用が促進される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市産材の需要が拡大することにより、林業の活性化が図られ、伐採から消費、再造林までの循環型林業が推進される。																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>補助申請数（件）</td> <td>目標値 10.0</td> <td>8.0</td> <td>8.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 12.0</td> <td>7.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助件数（件）</td> <td>目標値 10.0</td> <td>8.0</td> <td>8.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 7.0</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	補助申請数（件）	目標値 10.0	8.0	8.0			実績値 12.0	7.0			補助件数（件）	目標値 10.0	8.0	8.0			実績値 7.0	3.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>認定取得森林面積 (ha)</td> <td>目標値 1,600.0</td> <td>1,537.0</td> <td>1,537.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1,537.0</td> <td>1,537.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助した木造住宅の市産材の利用量 (㎡)</td> <td>目標値 60.0</td> <td>56.5</td> <td>56.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 56.5</td> <td>25.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	認定取得森林面積 (ha)	目標値 1,600.0	1,537.0	1,537.0			実績値 1,537.0	1,537.0			補助した木造住宅の市産材の利用量 (㎡)	目標値 60.0	56.5	56.5			実績値 56.5	25.1				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	補助申請数（件）	目標値 10.0	8.0	8.0																																																																											
		実績値 12.0	7.0																																																																												
	補助件数（件）	目標値 10.0	8.0	8.0																																																																											
		実績値 7.0	3.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	認定取得森林面積 (ha)	目標値 1,600.0	1,537.0	1,537.0																																																																											
		実績値 1,537.0	1,537.0																																																																												
	補助した木造住宅の市産材の利用量 (㎡)	目標値 60.0	56.5	56.5																																																																											
		実績値 56.5	25.1																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	平成28年度	～	令和4年度
事務事業名	地域で取り組む野生鳥獣対策事業				会計区分	一般
予算事業名	地域で取り組む野生鳥獣対策事業				短縮コード	10781
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	○
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市森林・振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	野生鳥獣による農作物被害が広範囲に及んでおり、果樹や野菜をはじめ多種多様な作物が被害を受けている。野生鳥獣被害の軽減については地域単位での取り組みが必要であり、被害軽減のための環境整備の取り組み（草刈等による緩衝帯の設置）や農林業者の理解が特に重要である。
事業目的	農作物被害の軽減を図る。
事業概要	<p>各地域の野生鳥獣対策組合に対し、その活動費の助成を行う。                      手段：地域集落で行う活動への費用補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で取り組む対策内容の研修会</li> <li>・樹木の下草刈等の維持管理（緩衝地帯の設置）</li> <li>・作物残渣等の適正処理</li> <li>・猟友会（パトロール班）等との情報共有などの連携を行う。</li> </ul> <p>団体数 11団体                      団体名 生目地区有害鳥獣対策組合 田野北地区野生猿対策組合 高浜地区有害鳥獣対策組合                      木花地区有害鳥獣被害防止対策委員会 青島・内海地区有害鳥獣対策協議会                      仁田尾地区有害鳥獣対策組合 一里山地区有害鳥獣対策組合 的野地区有害鳥獣対策組合                      伊勢ノ原地区有蓋鳥獣対策組合 八重地区鳥獣害対策組合 古城町有害鳥獣対策協議会</p> <p>新規希望：地域の一体的な取組が鳥獣被害軽減に有効と考えられ、今後も継続的な事業の実施が必要と考えている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,850	1,850

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	事業の再構築については、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）	野生鳥獣対策組合の活動に対する補助を行う。				
2 目指すべき活動実績【活動指標】	野生鳥獣対策活動の実施による農林業者等の意識変化を促す。				
3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	農作物被害の軽減と被害周辺住民の問題意識の醸成が図られる。				
4 事業が目指す最終的な成果	農林業の安定的な経営と地域が一体となった活動を行うことによるコミュニティの再生が図られる。				

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	1地区当たりの平均活動回数（回）	目標値	6.0	6.0	6.0	
実績値		7.0	7.0			
目標値						
実績値						

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	野生鳥獣による農作物被害額（千円）	目標値	5,000.0	5,000.0	5,000.0	
実績値		5,011.0	3,858.0			
対象地区の農作物被害額（千円）	目標値	3,000.0	2,500.0	2,000.0		
	実績値	3,036.0	2,390.0			
	目標値					
	実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	H28	～	R4
事務事業名	海岸松林リフレッシュ対策事業				会計区分	一般
予算事業名	海岸松林リフレッシュ対策事業				短縮コード	11084
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	×
	主要施策	4	自然環境の保全		公民連携	×
根拠法令等	森林病虫害防除法・宮崎市森林・林業振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	市内の海岸松林については、国土保全や景観機能などの重要な役割を果たしており、国や県と連携して松くい虫被害防止に取り組んでいる。これに隣接する民有林についても、一体として薬剤防除を徹底しなければ、病虫害（松くい虫）の飛散により松林が全滅してしまう。
事業目的	防潮や防風等の公益機能を維持するとともに、海岸景観の維持保全を図る。
事業概要	<p>対象：海岸松林の所有者（国有林は除く民有林）                  手段：対象者行う、松くい虫駆除剤の空中散布及び樹幹注入の費用の一部を補助する。</p> <p>※R5年度以降は事業を廃止するが、松くい虫防除は一体的に行う必要があるため、森林病虫害等防除対策事業との整理統合し、森林環境譲与税の活用を検討する予定。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,701	8,701

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	森林病虫害等防除対策事業との統合について11月までに検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 民有の海岸松林の所有者に対し駆除費用の一部を補助する	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 松くい虫の薬剤駆除等のための必要な薬剤の散布や樹幹注入の費用の一部を補助する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 松枯れ被害が抑制され、海岸松林の維持保全が図られる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 防潮や防風等の公益機能を維持するとともに、海岸景観が維持保全される																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">活動指標</td> <td>駆除剤の樹幹注入本数（本）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3,492.0</td> <td style="text-align: center;">3,492.0</td> <td style="text-align: center;">3,492.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2,817.0</td> <td style="text-align: center;">2,357.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	駆除剤の樹幹注入本数（本）	目標値	3,492.0	3,492.0	3,492.0		実績値	2,817.0	2,357.0			目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">成果指標</td> <td>松枯れ被害材積（m<sup>3</sup>） （伐倒駆除）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">275.6</td> <td style="text-align: center;">307.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	松枯れ被害材積（m <sup>3</sup> ） （伐倒駆除）	目標値	200.0	200.0	200.0		実績値	275.6	307.6			目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	駆除剤の樹幹注入本数（本）	目標値	3,492.0	3,492.0	3,492.0																																																																						
		実績値	2,817.0	2,357.0																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	松枯れ被害材積（m <sup>3</sup> ） （伐倒駆除）	目標値	200.0	200.0	200.0																																																																						
		実績値	275.6	307.6																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	森林環境譲与税基金活用事業				会計区分	一般
予算事業名	森林環境譲与税基金活用事業				短縮コード	12126、13159
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D X 活用	×
	主要施策	4	自然環境の保全		公民連携	×
根拠法令等	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律 森林経営管理法				戦略P J	

## ①事業概要

課題・背景	本来、森林は多面的な機能（国土の保全、水源の涵養、地球温暖化防止、野生鳥獣の保護等）を有している。近年、所有者の高齢化や林業担い手不足などにより手入れ不足の森林が増加し、森林がもつ公益的機能低下が危惧されている。また、森林経営管理法第3条において、所有者は適切に森林の経営管理を行うこと及び市町村は経営管理が円滑に行われるよう措置を講ずることが規定されている。 ◎林業就業者数（内65歳以上割合）【宮崎県林業統計要覧（最新）】 H7 4232人（14.6%）H17 2311人（22.3%）H27 2222人（22.7%）
事業目的	森林の有する公益的機能の維持増進を図る。
事業概要	<p>市内民有林において、森林環境譲与税を活用し、税の趣旨に沿った森林の整備及びその促進に関する施策を実施する。特に、平成31年度から始まった森林経営管理法に基づく「森林経営管理制度※」の円滑な運用を図っていく。</p> <p>森林経営管理制度…手入れされていない森林について、市が森林所有者の委託を受け、市自ら間伐などを実施したり、森林組合などに再委託し森林整備を実施することにより、林業経営の効率化及び森林の適正化を促進し、森林の有する多面的機能を発揮させる制度。</p> <p>①森林経営管理制度の運用等 ・対象森林抽出、森林現況調査、意向調査、集積計画策定等を行う。</p> <p>②市産材を使用した木運醸成 ・木製遊具や机等を設置し、木の良さやふれあいの場を創出することで、木材利用を促進する。</p> <p>③森林境界明確化（R3～） ・森林経営管理制度に資するため森林境界の明確化を行う。</p> <p>④間伐の推進・作業道維持管理補助 ・森林の間伐や作業道の維持管理に対し、費用の一部補助を行うことで、森林整備を促進する。</p> <p>【延伸希望】法に基づく事業であり、継続して実施する必要があるため。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	22,738	70,015

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	事業を再構築する場合は、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・森林経営管理制度のほか、森林整備に繋がる各施策の実施	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・意向調査実施面積 ・境界明確化実施面積	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・適切に管理（森林整備）される森林の増加 ・境界明確化により、森林整備の促進及び誤伐等の抑止	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・森林整備量の増加により、資源の循環利用を推進するとともに、森林の有する多面的機能の発揮を促進する。																																																																	
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>対象森林抽出調査面積（ha）</td> <td>目標値 240.0</td> <td>1,116.0</td> <td>2,600.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 140.0</td> <td>557.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>意向調査実施面積（ha）（累計）</td> <td>目標値</td> <td>10.0</td> <td>40.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>9.2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>境界明確化実施面積（ha）（累計）</td> <td>目標値</td> <td>30.0</td> <td>80.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	対象森林抽出調査面積（ha）	目標値 240.0	1,116.0	2,600.0			実績値 140.0	557.0				意向調査実施面積（ha）（累計）	目標値	10.0	40.0			実績値	9.2				境界明確化実施面積（ha）（累計）	目標値	30.0	80.0			実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>集積計画策定面積（ha）（累計）</td> <td>目標値</td> <td>5.0</td> <td>15.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>0.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	集積計画策定面積（ha）（累計）	目標値	5.0	15.0			実績値	0.3					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																															
活動指標	対象森林抽出調査面積（ha）	目標値 240.0	1,116.0	2,600.0																																																																
		実績値 140.0	557.0																																																																	
	意向調査実施面積（ha）（累計）	目標値	10.0	40.0																																																																
		実績値	9.2																																																																	
	境界明確化実施面積（ha）（累計）	目標値	30.0	80.0																																																																
		実績値																																																																		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																															
成果指標	集積計画策定面積（ha）（累計）	目標値	5.0	15.0																																																																
		実績値	0.3																																																																	
		目標値																																																																		
		実績値																																																																		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	平成29年度	～	令和4年度
事務事業名	有害鳥獣被害等対策パトロール事業				会計区分	一般
予算事業名	有害鳥獣被害等対策パトロール事業				短縮コード	12356
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	○
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	無				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	野生鳥獣による農林作物被害は農林業者にとって深刻な問題となっている。有害鳥獣駆除を行う従事者の高齢化や有害鳥獣の被害が出た時の迅速な対応が難しい状態にある。
事業目的	野生鳥獣の生息区域の適正化を図り農林作物被害を軽減するとともに市民生活の安全を確保する。
事業概要	<p>森林地域の多い区域をパトロールにより巡視し、農林業者や猟友会（捕獲班）へ情報提供を行うとともに、花火による追払いなどを実施する。 また、鳥獣被害対策指導や市の管理する林道のパトロールも併せて実施する。</p> <p>対象（委託先）：宮崎中央森林組合 地区：2地区 高岡・生目（事務所 宮崎森林組合）                   田野・清武・木花・青島（事務所 田野総合支所）</p> <p>新規希望：各地区の捕獲班では対応が難しい緊急時にも迅速な対応が可能であり、捕獲班の補助体制としても有効に活用できると考えている。 そのため、今後も継続して行う必要があると考えている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	11,227	11,227

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	次年度以降の事業内容について再点検すること。また、事業の再構築については、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 耕作地や周辺林地のパトロール活動等を実施し、地元猟友会（パトロール班）と情報共有し、迅速な駆除を図る。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 耕作地や林道を巡回し、農林業者や猟友会への情報共有、花火などによる追払いなどを行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 農林作物被害の軽減、猿、イノシシ、シカ等の出没箇所の把握など現場状況の把握が図られる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 農林業の安定的な経営と安心できる生活環境の確保、野生鳥獣との共生を図る</p>
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	巡視日数（日）	目標値		216.0	216.0	216.0
実績値			216.0	210.0		
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	野生鳥獣による農作物被害額（千円）	目標値		5,000.0	5,000.0	5,000.0
実績値			5,011.0	3,858.0		
野生有害鳥獣捕獲数（頭数）	目標値		2,000.0	2,000.0	2,000.0	
	実績値		2,840.0	3,025.0		
	目標値					
	実績値					



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	R3	～	R5
事務事業名	林業担い手育成支援事業（森林環境譲与税基金）			会計区分	一般	
予算事業名	林業担い手育成支援事業（森林環境譲与税基金）			短縮コード	13632、13633	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	×	
	主要施策	4	自然環境の保全	公民連携	×	
根拠法令等	森林環境税及び森林環境贈与税に関する法律・宮崎市森林・林業振興事業補助金等交付要綱			戦略P	J	

## ①事業概要

課題・背景	<p>森林経営管理法において、市が仲介役となり適正管理が行われていない森林の所有者と「ひなたのチカラ林業経営者」をつなぐことで、森林の持つ公益的機能を維持増進することが求められている。</p> <p>しかし一方で、森林経営管理制度の担い手である「ひなたのチカラ林業経営者」の雇用状況は厳しく、募集をかけても人材が集まらない状況にあり、制度の安定的な運営が問題になっている。</p> <p>森林環境税及び森林環境贈与税に関する法律第34条（森林環境譲与税の使途）において、その費用として充てなければならない事業の一つとして、森林の整備を担うべき人材の育成及び確保が挙げられている。</p> <p>◎林業就業者数（内65歳以上割合）【宮崎県林業統計要覧（最新）】                  H7 4232人（14.6%）H17 2311人（22.3%）H27 2222人（22.7%）</p>
事業目的	ひなたのチカラ林業経営者の育成を図り、森林経営管理制度の適切な運用を図る。
事業概要	<p>○退職金共済制度加入促進事業                  新規就労から5年間、退職金共済の掛金の一部を助成                  補助対象：ひなたのチカラ林業経営者                  補助額：128日以上就労：15,000円、128日未満：15,000円×就労日数/128日（宮崎県就労環境対策事業の就労条件整備事業を準用）</p> <p>○林業担い手確保推進事業                  新規就労から5年間、国の「緑の雇用」と重複しない期間において雇用費の一部を助成                  補助対象：ひなたのチカラ林業経営者                  補助額：10,000円～30,000円/月、5年間県+市で30,000円/月に平準化する</p> <p>○林業省力化推進事業                  林業の省力化につながるドローン等の購入費及びコンテナ苗による植林費用の一部を補助                  &lt;ドローン等購入&gt;                  補助対象：ひなたのチカラ林業経営者 補助額：経費の1/2以内                  対象経費：ドローン本体、解析ソフト、データ処理用PC                  &lt;コンテナ苗による植林&gt;                  補助対象：ひなたのチカラ林業経営者 補助額：普通苗とコンテナ苗の植林費用の差額                  対象経費：コンテナ苗による植林の実行経費から国等の補助金額を除いた額</p> <p>&lt;除草シートの導入検証 R5&gt;                  除草シートを活用することで、植林後の除草作業の省力化を図る実証検証を行う。                  補助対象：宮崎中央森林組合 補助額：1,150円×2,500枚（年間植林本数約12万本の2%程度）= 2,875千円                  対象経費：除草シート（1.5×1.5m）、止杭（4個）、防腐剤 計 1,150円/枚（都城森林組合販売価格）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,641	6,971

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	次年度の事業内容について、新規就労者の増加につながるよう検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 新規就労者確保の支援を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ひなたのチカラ林業経営者の新規就労者を雇用する経費や林業の省力化につながる経費の一部を補助する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 「ひなたのチカラ林業経営者」の新規就労者数が増加し、森林経営管理制度の人材確保及び担い手が確保される。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 「ひなたのチカラ林業経営者」の経営の安定化が図られ、適正に管理される森林が増加し、森林の持つ公益的機能が増進する。			
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	退職金共済加入促進事業補助対象者数（人）	目標値		10.0	10.0		10.0	新規就労者数（人）	目標値		1.0	1.0	1.0
		実績値		16.0					実績値		1.0		
	林業担い手確保推進事業補助対象者数（人）	目標値		10.0	10.0		10.0	経営管理実施権配分計画面積（ha）	目標値			5.0	5.0
		実績値		7.0					実績値				
	コンテナ苗による植栽本数（本）	目標値			100.0		100.0	目標値					
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課	事業期間	H13	～	なし
事務事業名	漁業後継者等活動支援事業	会計区分	一般		
予算事業名	漁業後継者等活動支援事業	短縮コード	3425		
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」	D×活用	×
	主要施策	3	農林水産業の担い手の育成	公民連携	×
根拠法令等	宮崎市水産振興事業補助金等交付要綱			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	漁業者の高齢化や担い手不足は、持続的な漁業経営を行う上で深刻な課題である。漁協青壮年部は、資源管理を目的とした放流事業をはじめ、漁協主催イベントへの協力など、漁村の中核を担っている。漁協女性部についても、イベントにおける加工品の製造・販売や料理教室の開催など、魚食普及や漁家経営の基盤を支える重要な役割を果たしている。
事業目的	漁村地域活動の中核を担う漁業協同組合の青壮年部、女性部の活動支援及び次世代の漁業後継者の育成を図る。
事業概要	<p>①青壮年部や女性部が行う活動費に対する補助                  対象：宮崎市沿岸振興対策協議会                  補助額：活動費の1/2以内                  主な活動内容：【青壮年部】稚魚放流、密漁監視、研修会、漁場調査等                  【女性部】料理教室、研修会、魚食普及活動等</p> <p>②新規漁業者の海技免許取得費用に対する補助                  対象：各海面漁業協同組合（当該新規漁業者の所属する）                  補助額：海技免許取得費用の1/3以内（50千円上限）                  海技免許の種類：小型船舶操縦士、海技士、潜水士</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,230	1,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・青壮年部や女性部が行う活動費に対する支援 ・新規漁業者の海技免許取得費用に対する支援	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・青壮年部や女性部が行う活動件数 ・新規漁業者の海技免許取得件数	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・青壮年部や女性部の活動の活性化 ・新規漁業者の漁業従事の定着化	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 漁業の中核を担う青壮年部や女性部、新規漁業者の漁業への意欲向上により、持続的な漁業経営が行われる。																																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>青壮年部や女性部が行う活動回数（回）</td> <td>目標値 25.0</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 23.0</td> <td>24.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>新規海技免許取得申請者数（人）</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	青壮年部や女性部が行う活動回数（回）	目標値 25.0	25.0	25.0	25.0		実績値 23.0	24.0				新規海技免許取得申請者数（人）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0		実績値 1.0					目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>青壮年部・女性部員数（人）</td> <td>目標値 140.0</td> <td>140.0</td> <td>70.0</td> <td>70.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 130.0</td> <td>124.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>新規漁業就業者数（人）</td> <td>目標値 4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 3.0</td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>新規海技免許取得者数（人）</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	青壮年部・女性部員数（人）	目標値 140.0	140.0	70.0	70.0		実績値 130.0	124.0				新規漁業就業者数（人）	目標値 4.0	4.0	4.0	4.0		実績値 3.0	2.0				新規海技免許取得者数（人）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0		実績値 1.0			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
活動指標	青壮年部や女性部が行う活動回数（回）	目標値 25.0	25.0	25.0	25.0																																																																											
		実績値 23.0	24.0																																																																													
	新規海技免許取得申請者数（人）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0																																																																											
		実績値 1.0																																																																														
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
成果指標	青壮年部・女性部員数（人）	目標値 140.0	140.0	70.0	70.0																																																																											
		実績値 130.0	124.0																																																																													
	新規漁業就業者数（人）	目標値 4.0	4.0	4.0	4.0																																																																											
		実績値 3.0	2.0																																																																													
	新規海技免許取得者数（人）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0																																																																											
		実績値 1.0																																																																														

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	H14	～	なし
事務事業名	おさかな消費拡大事業			会計区分	一般	
予算事業名	おさかな消費拡大事業			短縮コード	3427	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	5	国内外の市場開拓		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市水産振興事業補助金等交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	食文化の多様化に伴い、消費者の魚離れが進んでおり、年々鮮魚等の水産物の消費量が減少傾向にあることで、安定した漁協経営を行うことが困難となる。
事業目的	地元で水揚げされた新鮮で安心・安全な水産物の消費拡大並びに魚食普及を図る。
事業概要	<p>①おさかな消費拡大事業補助                  対象：漁業協同組合等【宮崎市漁協、宮崎漁協】                  補助額：事業費の1/2以内                  主な活動内容：【宮崎市漁協】                  青島いせびフェア、港あおしまお食事券プレゼント等                  【宮崎漁協】（R3実績なし）                  宮崎ちりめんPR、各種イベントへの出店等</p> <p>②体験地引網支援事業補助                  対象：漁業者等が組織する団体【宮崎市漁協青島青壮年部】                  補助額：予算に定める額</p> <p>③宮崎のさかなビジネス拡大協議会負担金                  対象：宮崎のさかなビジネス拡大協議会                  負担額：500千円（1漁協・1養鰻組合あたり100千円）                  【宮崎市漁協、宮崎漁協、一ツ瀬漁協、檉浜漁協、宮崎県養鰻漁協】</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,350	2,650

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・漁協が行う水産物の販売促進・魚食普及等活動や青島青壮年部が行う体験地引網に要する経費に対する支援 ・宮崎のさかなビジネス拡大協議会負担金の負担		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・漁協が行う水産物の販売促進・魚食普及等活動の件数 ・青島青壮年部が行う体験地引網事業の実施回数		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・水産物消費拡大のための各種イベント・PR活動の活性化		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 水産物の消費が拡大することにより、本市水産業が活性化する。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	漁協主催のイベントの回数（回）	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	
		実績値	1.0	1.0			
	体験地引網事業実施回数（回）	目標値			3.0	3.0	
		実績値					
		目標値					
		実績値					
	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
水産物消費拡大に係るイベントの参加者数（人）		目標値	6,000.0	6,000.0	6,000.0	6,000.0	
		実績値	6,864.0	4,850.0			
直売所・「港あおしま」レストランの売上高（千円）		目標値	88,000.0	89,000.0	90,000.0	90,000.0	
	実績値	89,477.0	83,483.0				
	目標値						
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	H27	～	R5
事務事業名	漁業経営安定化緊急対策事業				会計区分	一般
予算事業名	漁業経営安定化緊急対策事業				短縮コード	10527
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市水産振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	重油価格高騰の対策として、平成20年度以降「漁業経営安定漁船保険支援事業」を開始し、漁船保険掛金に対する補助を行ってきた。しかしながら、燃油価格と漁業関係資材価格は年々上昇し、漁労経費が漁業経営を圧迫している。
事業目的	漁業経営の安定化と、漁業経営に要する経費の軽減。
事業概要	<p>対象：漁船保険の保険料を支払う宮崎市に住所を有する市内漁協の組合員</p> <p>手段：漁船保険料の一部補助</p> <p>補助率：納入保険料の30%</p> <p>期間：平成27年度～令和5年度</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	9,890	9,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・漁船保険料の一部補助 （納入保険料の30%補助）	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・保険料補助件数	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・漁業経営が安定し、漁業が継続される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・漁業経営の安定による漁業の継続及び水産物の安定供給																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">活動指標</td> <td rowspan="2">保険料補助件数(件)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">204.0</td> <td style="text-align: center;">195.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	保険料補助件数(件)	目標値	200.0	200.0	200.0	実績値	204.0	195.0			目標値				実績値				目標値				実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果指標</td> <td rowspan="2">市内4海面漁協の漁船数(件)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> <td style="text-align: center;">200.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">195.0</td> <td style="text-align: center;">197.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">市内4海面漁協の組合員数(人)</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">300.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">302.0</td> <td style="text-align: center;">304.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	市内4海面漁協の漁船数(件)	目標値	200.0	200.0	200.0	実績値	195.0	197.0		市内4海面漁協の組合員数(人)	目標値			300.0	実績値	302.0	304.0		目標値				実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
活動指標	保険料補助件数(件)	目標値	200.0	200.0	200.0																																																														
		実績値	204.0	195.0																																																															
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
成果指標	市内4海面漁協の漁船数(件)	目標値	200.0	200.0	200.0																																																														
		実績値	195.0	197.0																																																															
	市内4海面漁協の組合員数(人)	目標値			300.0																																																														
		実績値	302.0	304.0																																																															
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	H3	～	なし
事務事業名	つくる漁業振興事業			会計区分	一般	
予算事業名	つくる漁業振興事業			短縮コード	7327	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市幼稚仔育成施設条例等			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	沿岸漁業における漁獲量は、一部の魚種では増加傾向にあるものの、依然として減少傾向にあり、低水準で推移している。水産資源の減少は漁業収入の減少に直接結びつくため、持続可能な漁業生産活動を行うためには、「資源管理型漁業」に積極的な取り組み、水産資源の保護・増殖が重要となっている。 なお、近海での漁獲が安易でかつ魚価の高い魚種の資源増殖が望まれている。
事業目的	水産資源の保護・増殖により、漁業経営の安定を図る。
事業概要	<p>①稚魚の放流 対 象：宮崎市沿岸 手 段：小型イセエビ、ヒラメ稚魚等、漁協の協力を得ながら放流する。 【R3年度 放流実績】 クエ 728尾 小型イセエビ 160kg ヒラメ 8,484尾（1尾約5g 約42.4kg分）</p> <p>②幼稚仔育成施設の維持管理 対 象：市所有の「幼稚仔育成施設」 手 段：適正な維持管理</p> <p>③宮崎県水産振興協会負担金（同協会に対して組合員数、水揚額、漁船数等に応じて負担。）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,416	4,420

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・ 稚魚の放流 ・ 幼稚仔育成施設の維持管理 ・ 宮崎県水産振興協会負担金の負担		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 放流尾数				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ 放流魚種の漁獲量が維持できる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・ 沿岸域での高価な魚種の漁獲量が維持されることにより、漁業経営が安定する。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	放流実績（尾）	目標値	8,000.0	8,000.0	8,000.0	8,000.0		放流魚種の漁獲量（kg）	目標値	5,000.0	5,000.0	5,500.0	5,500.0
		実績値	8,484.0	8,484.0					実績値	2,673.0	2,762.0		
	放流実績（kg）	目標値	170.0	170.0	170.0	170.0		放流魚種の漁獲量（kg）	目標値	20,000.0	20,000.0	20,000.0	20,000.0
		実績値	160.0	160.0					実績値	18,213.0	18,741.0		
	放流実績（尾）	目標値	700.0	700.0	700.0	700.0		放流魚種の漁獲量（kg）	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0
		実績値	762.0	762.0					実績値	674.0	505.0		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	H20	～	なし
事務事業名	内水面漁業振興支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	内水面漁業振興支援事業			短縮コード	7334	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市水産振興事業補助金等交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	河川などにおける水産資源の生息環境の変化や外来魚・有害鳥獣などによる水産資源への被害などにより、内水面における採捕量は大きく減少している。加えて漁協組合員の減少や高齢化も進行し、内水面漁業の有する多面的機能の発揮に支障を来すことが懸念される状況にある。 なお、本事業の放流については、「内水面漁業の振興に関する法律」に基づき行っている。
事業目的	河川における水産動物の保護・増殖、並びに環境保護に対する市民意識の高揚を図る。
事業概要	<p>対象：河川を管理する内水面漁協</p> <p>手段①：稚魚・稚貝放流（直接放流） 【令和3年度実績】 4月 アユ（大淀川、加江田川、清武川）269kg 11月 シジミ（大淀川、一ツ瀬川）765kg、ハマグリ（加江田川）222kg 【令和4年度計画】 4月 アユ（大淀川、加江田川、清武川）269kg 10月 シジミ（大淀川、一ツ瀬川）765kg、ハマグリ（加江田川）222kg</p> <p>手段②：河川環境改善支援（大淀川下流域） 補助対象：河川環境の浄化を目的として、内水面漁協が実施する河川清掃に要する経費（漁船使用料、ごみ処分料、車借り上げ料等） 補助率：事業費の1/2以内</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,132	4,150

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市や内水面漁協による稚魚稚貝の直接放流 ・河川内清掃による河川環境改善への支援	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・本市の放流量 ・市内内水面漁協への放流事業回数 ・河川清掃回数	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・放流魚種の採捕量が維持できる。 ・河川清掃の参加者が維持できる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 内水面水産資源の保護増殖、河川環境の浄化推進。																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">放流量 (kg)</td> <td>目標値</td> <td>1,200.0</td> <td>1,200.0</td> <td>1,200.0</td> <td>1,200.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,145.0</td> <td>1,299.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市内内水面漁協への放流事業回数 (回)</td> <td>目標値</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>9.0</td> <td>9.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>9.0</td> <td>9.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">河川清掃回数</td> <td>目標値</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	放流量 (kg)	目標値	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	実績値	1,145.0	1,299.0			市内内水面漁協への放流事業回数 (回)	目標値	10.0	10.0	9.0	9.0	実績値	9.0	9.0			河川清掃回数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	実績値	1.0	1.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">放流魚種の採捕量 (kg) アユ、シジミ、ハマグリ</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>7,635.0</td> <td>7,635.0</td> <td>7,635.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>10,183.3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">河川清掃の参加者数 (人)</td> <td>目標値</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>31.0</td> <td>27.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">シジミの採捕量 (kg) ※令和4年度から設定</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>5,000.0</td> <td>5,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>3,200.0</td> <td>2,500.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	放流魚種の採捕量 (kg) アユ、シジミ、ハマグリ	目標値		7,635.0	7,635.0	7,635.0	実績値		10,183.3			河川清掃の参加者数 (人)	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0	実績値	31.0	27.0			シジミの採捕量 (kg) ※令和4年度から設定	目標値			5,000.0	5,000.0	実績値	3,200.0	2,500.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
放流量 (kg)	目標値	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0																																																																										
	実績値	1,145.0	1,299.0																																																																												
市内内水面漁協への放流事業回数 (回)	目標値	10.0	10.0	9.0	9.0																																																																										
	実績値	9.0	9.0																																																																												
河川清掃回数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																										
	実績値	1.0	1.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
放流魚種の採捕量 (kg) アユ、シジミ、ハマグリ	目標値		7,635.0	7,635.0	7,635.0																																																																										
	実績値		10,183.3																																																																												
河川清掃の参加者数 (人)	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0																																																																										
	実績値	31.0	27.0																																																																												
シジミの採捕量 (kg) ※令和4年度から設定	目標値			5,000.0	5,000.0																																																																										
	実績値	3,200.0	2,500.0																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	H23	～	なし
事務事業名	漁業経営向上支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	漁業経営向上支援事業			短縮コード	7337	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市水産振興事業補助金等交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	漁船設備の老朽化や故障は漁業経営・漁業所得に直接影響を及ぼすため、機器設備の更新による就労環境の整備・近代化が求められている。
事業目的	漁業者の操業の安全確保と操業の効率化
事業概要	<p>対象：宮崎市に住所を有する市内漁協組合員</p> <p>手段：省エネ、省力、省コスト化など漁業経営向上のための機器装備支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動操舵システム</li> <li>・GPSプロッタ</li> <li>・カラー魚探</li> <li>・ICTやAI技術等を活用した、スマート水産業を実施するための機器等</li> </ul> <p>補助率：1/2以内(上限額：750千円)</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,157	7,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・省エネや省コスト化等、漁業経営向上のための機器設備の装備、更新等に要する経費の1/2以内を補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・機器装備補助件数				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・漁業者の安全が確保され、漁協組合員の重大事故（死亡事故）の発生を防ぐ ・市内4海面漁協の水揚量と水揚高が増加する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・操業の合理化、労働の省力化、操業中の安全が確保され漁業経営の向上が図られる。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	・機器装備補助件数（件）	目標値	25.0	25.0	35.0	35.0		漁協組合員の死亡事故の発生件数（件）	目標値					
		実績値	33.0	26.0					実績値					
		目標値						水揚高（億円） ※令和4年度から設定	目標値			13.5	13.5	
		実績値							実績値	10.3				
		目標値						水揚量（t） ※令和4年度から設定	目標値			2,700.0	2,700.0	
実績値						実績値	2,337.0							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	H30	～	R5
事務事業名	漁協経営安定化支援事業				会計区分	一般
予算事業名	漁協経営安定化支援事業				短縮コード	11742
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	漁協経営安定化支援事業実施要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市漁業協同組合については、市内海面漁業協同組合の中で組合員数や漁船隻数、水揚げ量/高ともに割合を大きく占めている中核的漁協である。ここ数年は、厳しい水産業情勢の影響等を受け厳しい経営状況にあったが、資産の処分や売掛金の回収に力を入れ、単年度決算では黒字化されており、令和3年度には利益剰余金が黒字に転じ経営が安定しつつある。これまでの本市の貸付金が経営安定化の一因となっているため、経営が完全に安定するまで、今後も支援を継続したい。
事業目的	宮崎市漁協の経営安定と漁業の振興を図る。
事業概要	対象：宮崎市漁業協同組合 手段：無利子で1年間（4月1日貸付、翌年3月31日返還）の資金貸付を行う。 貸付金額：40,000千円

	前年度	現年度
総事業費（千円）	40,375	40,375

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか） ・宮崎市漁協へ運転資金を貸付ける。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 ・貸付金額の維持				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 ・宮崎市漁協の経営が安定する。				4 事業が目指す最終的な成果 ・宮崎市漁業協同組合の経営並びに本市水産業の生産基盤が安定する。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	貸付金額（千円）		目標値	40,000.0	40,000.0	40,000.0		40,000.0	宮崎市漁協の当期剰余金（千円）		目標値	13,000.0	13,000.0	5,000.0	5,000.0
			実績値	40,000.0	40,000.0				実績値		24,574.0	13,227.0			
			目標値						宮崎市漁協の利益剰余金（千円）※令和4年度から設定		目標値			15,402.0	20,402.0
			実績値						実績値		▲27,400	10,402.0			
			目標値						目標値						
		実績値					実績値								



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課	事業期間	R2	～	R4
事務事業名	新規漁業就業者確保支援事業	会計区分	一般		
予算事業名	新規漁業就業者確保支援事業	短縮コード	12405		
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」	D×活用	×
	主要施策	3	農林水産業の担い手の育成	公民連携	×
根拠法令等	新規漁業就業者確保支援事業実施要綱			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>漁業者の高齢化や担い手不足は、持続的な漁業経営を行う上で深刻な課題である。 市独自に平成30年度より「新規漁業就業者確保支援事業」を実施し、独立自営就業や親元就業する新規漁業就業者に対する支援を行っていたが、令和元年度より県が「水産業人材投資事業」で新規漁業者等の支援を開始したところである。</p>
事業目的	漁業の将来を担う人材を確保・育成する。
事業概要	<p>①沿岸漁業経営開始型 対象者：就業開始から1年以上を経過しておらず、独立自営就業若しくは親元の漁業を承継する後継者 支給額：1,200千円/人（県費：500千円、市費：700千円） 県補助事業：水産業人材投資事業（沿岸漁業経営開始型）をR2から活用中 補助率1/2以内（補助額上限は1人あたり1,000千円）</p> <p>②自営独立就業支援型 対象者：就業開始から1年以上を経過しており自営独立を目指す者 支給額：1,200千円/人（市費：1,200千円）</p> <p>※①、②とも新規漁業就業時の年齢が18歳以上50歳以下であることが要件となっている。 ※②については、就業開始から何年以内を対象とする等の要件はなく柔軟に対応する。 ※新規就業者数については、第13次宮崎市農林水産業振興基本計画のKPIとなっており、令和5年度以降も事業を継続する必要があるため、延伸予定。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,500	6,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	次年度以降の県補助事業の動向に留意すること。また、事業の再構築については、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をするのか）</p> <p>・対象者へ支援金を交付する。</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <p>・支援金交付件数</p>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <p>・新規漁業就業者が確保される。</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>漁業への就業促進により、人材が確保され、漁業就業者の就業年齢が若返ることで、本市水産業が持続し成長に繋がる。</p>			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	支援金交付件数（件）	目標値			4.0	
		実績値	2.0			
		目標値				
		実績値				
		目標値				
	実績値					
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	新規漁業就業者数（人）	目標値	4.0	4.0	4.0	
		実績値	3.0	2.0		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
	実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	R2	～	R4
事務事業名	海洋ごみ対策促進事業			会計区分	一般	
予算事業名	海洋ごみ対策促進事業			短縮コード	12358	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎県海岸漂着物等地域対策推進事業費補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	近年、海洋ごみによる海洋環境の悪化が問題となっているなか、本市水産業においては主に小型底曳網漁など操業中の漁網に木屑やプラスチックごみなどがかり、網の修繕費や海洋ごみの処分費用が漁業者や漁協によって大きな負担となっている
事業目的	海洋環境の保全、地域社会や漁業の振興
事業概要	<p>①海底清掃 内容：清掃業務費、海洋ゴミの処分費</p> <p>②漁業者等がボランティアで回収した海洋ゴミの処分 内容：漁業者が持ち帰った海洋ゴミにかかる処分費</p> <p>国（環境省）：海岸漂着物等地域対策推進事業 補助率：7/10、10/10          ※海洋ごみの回収・処理に係る事業のうち、漂流ごみ等の海からの持ち帰りが無償で行われている事業については、10,000千円を上限として10/10補助する。          ①は7/10、②は10/10補助となる。</p> <p>※第13次宮崎市農林水産業振興基本計画に、海洋ごみの処理及び回収活動を支援するとの記載があり、令和5年度以降も事業を継続する必要があるため、延伸予定。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,575	3,870

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	次年度以降の県補助事業の動向に留意すること。また、事業の再構築については、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海洋ごみの回収と処分</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海底清掃実施回数維持</li> <li>海底清掃で回収したごみの数量維持</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>漁業者の意識が向上し、回収するごみの数量が増え、漁場環境の改善に繋がる。</li> <li>漁業生産の向上が図られ、小型底曳網船の漁獲量が回復する。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本事業を実施することで海洋環境、漁場環境の保全、あわせて漁業の振興が図られる。</li> </ul>																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>海底清掃の実施回数（回）</td> <td>目標値 2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2.0</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">海底清掃で回収したごみの数量（kg）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>1,000.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>480.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	海底清掃の実施回数（回）	目標値 2.0	2.0	2.0			実績値 2.0	4.0			活動指標	海底清掃で回収したごみの数量（kg）	目標値		1,000.0		実績値		480.0		目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>漁業者が回収したごみの数量（kg）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>2,000.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>780.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">小型底曳網船1隻あたりの漁獲量（kg）</td> <td>目標値</td> <td>6,620.0</td> <td>6,620.0</td> <td>6,620.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>4,988.0</td> <td>3,854.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	漁業者が回収したごみの数量（kg）	目標値		2,000.0			実績値	780.0			成果指標	小型底曳網船1隻あたりの漁獲量（kg）	目標値	6,620.0	6,620.0	6,620.0	実績値	4,988.0	3,854.0		目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	海底清掃の実施回数（回）	目標値 2.0	2.0	2.0																																																																							
		実績値 2.0	4.0																																																																								
活動指標	海底清掃で回収したごみの数量（kg）	目標値		1,000.0																																																																							
		実績値		480.0																																																																							
	目標値																																																																										
	実績値																																																																										
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	漁業者が回収したごみの数量（kg）	目標値		2,000.0																																																																							
		実績値	780.0																																																																								
成果指標	小型底曳網船1隻あたりの漁獲量（kg）	目標値	6,620.0	6,620.0	6,620.0																																																																						
		実績値	4,988.0	3,854.0																																																																							
	目標値																																																																										
	実績値																																																																										

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132350000 農政部 森林水産課		事業期間	令和4年度	～	令和5年度
事務事業名	種子島周辺漁業対策事業				会計区分	一般
予算事業名	種子島周辺漁業対策事業				短縮コード	12357
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X 活用	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	種子島周辺漁業対策事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	漁業を操業するうえで欠かすことのできない共同利用施設は、整備から年月が経過し、塩害や経年使用に伴う老朽化により施設の腐食、破損が顕著になっており、使用に際し支障を来している。今回改修を予定している、漁船漁具保全施設が使用不可となると、漁業者の漁船漁具等の維持保全を行うスペースが確保できず、安定した漁業経営を行うことが困難となる。
事業目的	漁協の経営安定及び漁業操業の効率化
事業概要	<p>宮崎漁協が所有する漁船漁具保全施設及び作業場の改修費用の一部補助を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助対象 宮崎漁業協同組合</li> <li>・ 工事内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>R 4 漁船漁具保全施設及び作業場（北側）の改修（屋根の防水、外壁塗装等）（整備年度 昭和56年）</li> <li>R 5 漁船漁具保全施設及び作業場（南側）の改修（屋根の防水、外壁塗装等）（整備年度 昭和57年度）</li> </ul> </li> <li>・ 事業費 <ul style="list-style-type: none"> <li>R 4 12,000千円（税抜） ・ 補助率 国（JAXA）70%以内、県5%以内、市5%</li> <li>R 5 16,500千円（税抜） ・ 補助率 国（JAXA）70%以内、県5%以内、市5%</li> </ul> </li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		9,942

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013250000 農政部 農村整備課		事業期間	令和4年度	～	令和6年度
事務事業名	国土調査事業【登記推進業務委託】			会計区分	一般	
予算事業名	国土調査事業			短縮コード	3333	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用	×
	主要施策	1	都市機能の集約化		公民連携	×
根拠法令等	国土調査法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>地籍調査を実施する中で、隣接地権者間において確認に至らず、地籍調査の結果が法務局の登記に反映されていない地区が残っている。</p> <p>令和2年に国から、「相当の努力をしてもなお筆界を確認が得られない場合にあっては、筆界未定として取り扱うことも一つの調査結果であり、否定されるものではない。」とする方針が示されたことから、これらの地区においては、早期に図面等の登記に必要な資料を作成し、法務局に送付して、登記が完了させる必要がある。</p>
事業目的	地権者等が法務局で正確な調査成果を取得できるようにする。
事業概要	<p>送付未了となっている全20地区のうち、再立会や測量が必要となる4地区を業者に委託する。なお、残り地区のうち16地区については、資料整理・送付準備が終わり次第、順次送付を行う。</p> <p>【委託対象地区】4地区 尾脇山（田野）、飯田（高岡）、高岡中央（高岡）、白砂坂（清武） ※令和4～令和6年度に分割して発注</p> <p>【手段】 業者に立会・測量等を委託し、図面等の登記に必要な資料を作成する。</p> <p>【負担割合】 市100%</p> <p>【送付計画】 令和4年度 7地区（下田畑、堤内3、金崎2、堤内、小丸、山内、大瀬町3） 令和5年度 5地区（尾脇山、前畑・船引1、赤江2-1、二反野、金崎1） 令和6年度 8地区（飯田、高岡中央、白砂坂、元野・小谷、大瀬町、野崎・丸野、塩水ヶ谷、赤江1）</p> <p style="text-align: center;">計 20地区</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		14,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・地権者との調整により境界確認を行い、登記を行うための資料作成を行う。						<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・再立会や測量が必要な箇所を業者に発注を行う。						<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・法務局に地籍調査結果を送付し、登記に反映される。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・地籍調査の結果が法務局での閲覧が可能となる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度				
	発注件数（地区）		目標値		2.0	4.0		法務局への送付件数（地区）		目標値			7.0	5.0			
			実績値							実績値							
			目標値							目標値							
			実績値							実績値							
			目標値							目標値							
		実績値						実績値									

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	013250000 農政部 農村整備課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	合同事務所推進事業				会計区分	一般
予算事業名	合同事務所推進事業				短縮コード	7177
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X 活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	農村整備事業の推進、農業経営の安定化、農家負担の軽減等、大きな役割を担っている土地改良区では、農業従事者の高齢化に伴い改良区組織の運営等が困難となってきている。このことから、農業基盤の整備や経営の安定化対策等を図るため、土地改良区の事務処理や統括業務を担っている合同事務所等への支援が必要となっている。
事業目的	土地改良区及びその事務処理や統括を行っている合同事務所の育成を図り、更なる農業振興を図る。
事業概要	<p>合同事務所等に対する運営費の補助と、土地改良施設で発生した事故の損害賠償に対応するため、合同事務所等が加入する賠償等責任保険料の一部に対して補助を行う。</p> <p><b>【補助対象者】</b> 宮崎市土地改良区合同事務所等連合会（会長：川野恒道 宮崎市土地改良区合同事務所理事長） （構成） 宮崎市土地改良区合同事務所、佐土原町土地改良区合同事務所、田野町土地改良区合同事務所 高岡町土地改良区、清武町土地改良区、船引土地改良区</p> <p><b>【補助内容】</b> ○運営費補助 ※市予算の範囲内 ○保険料補助（土地改良施設賠償等責任保険料） ※保険料の1/2</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	27,592	27,601

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>合同事務所等と共同で現地検討会や効率的な運営に向けて協議を行う。</li> <li>法改正等の情報交換を行う。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県営等の土地改良事業を実施する。</li> <li>合同事務所理事会、総会を開催する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土地改良事業の取組みにより、農地や土地改良施設の課題が解消される。</li> <li>農振農用地（青地）が維持される。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農業経営の安定化に繋がる。</li> <li>若い世代の担い手の育成や地域経済の活性化につながる。</li> </ul>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R 2年度</th> <th>R 3年度</th> <th>R 4年度</th> <th>R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>土地改良事業の実施地区数（県営・団体営・県単のハード）</td> <td>目標値 40.0</td> <td>40.0</td> <td>40.0</td> <td>40.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 45.0</td> <td>47.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>合同事務所理事会の開催回数</td> <td>目標値 3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 3.0</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>合同事務所総会の開催回数</td> <td>目標値 2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2.0</td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	活動指標	土地改良事業の実施地区数（県営・団体営・県単のハード）	目標値 40.0	40.0	40.0	40.0		実績値 45.0	47.0				合同事務所理事会の開催回数	目標値 3.0	3.0	3.0	3.0		実績値 3.0	3.0				合同事務所総会の開催回数	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0		実績値 2.0	2.0			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R 2年度</th> <th>R 3年度</th> <th>R 4年度</th> <th>R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>農振農用地に対する多面的事業の取組面積割合（%）</td> <td>目標値 60.0</td> <td>60.0</td> <td>60.0</td> <td>60.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 59.5</td> <td>61.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	農振農用地に対する多面的事業の取組面積割合（%）	目標値 60.0	60.0	60.0	60.0		実績値 59.5	61.0					目標値					実績値						目標値					実績値			
指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																																										
活動指標	土地改良事業の実施地区数（県営・団体営・県単のハード）	目標値 40.0	40.0	40.0	40.0																																																																										
		実績値 45.0	47.0																																																																												
	合同事務所理事会の開催回数	目標値 3.0	3.0	3.0	3.0																																																																										
		実績値 3.0	3.0																																																																												
	合同事務所総会の開催回数	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0																																																																										
		実績値 2.0	2.0																																																																												
指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																																										
成果指標	農振農用地に対する多面的事業の取組面積割合（%）	目標値 60.0	60.0	60.0	60.0																																																																										
		実績値 59.5	61.0																																																																												
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132500000 農政部 農村整備課		事業期間	平成26年度	～	なし
事務事業名	多面的機能支払交付金事業			会計区分	一般	
予算事業名	多面的機能支払交付金事業（宮崎）			短縮コード	10864	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×	
根拠法令等	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>農道や農業用排水路、ため池等の土地改良施設において、高齢化・担い手不足等に伴い集落機能が低下し、適切な保全管理が困難になってきているため、地域住民で構成された活動組織への支援が求められている。</p> <p>（国施策）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成19年度～「農地・水・環境保全向上対策」</li> <li>・平成26年度～「日本型直接支払制度」へ移行。</li> <li>・平成27年度からは法に基づいた制度事業として実施。</li> </ul>
事業目的	土地改良施設の適切な管理・保全と農村環境の向上を図る。
事業概要	<p>農業者、自治会、子ども会、消防団等の団体に構成する活動組織に対して、交付金を交付する。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①農地維持支払             <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地、水路、ため池、農道等の草刈り、泥上げ等の基礎的保全活動</li> </ul> </li> <li>②資源向上支払（共同活動）             <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良施設の質的向上を図るための機能診断や計画的補修、劣化対策等</li> <li>・水路、農道等軽微な補修や植栽等による農村環境保全活動</li> </ul> </li> <li>③資源向上支払（長寿命化）             <ul style="list-style-type: none"> <li>・土水路をコンクリート側溝へ更新するなど、施設長寿命化のための補修・更新活動</li> </ul> </li> </ul> <p>【負担割合】交付金（国50%、県25%、市25%）事務費（国100%。市：不足分）</p> <p>【交付単価】単位（円/10a）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①田3,000円、畑2,000円、草地250円</li> <li>②田2,400円、畑1,440円、草地240円</li> <li>③田4,400円、畑2,000円、草地400円</li> </ul> <p>※②は5年以上継続地区、または長寿命化取組地区は75%単価を適用。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	146,188	153,427

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・地域住民に対して勉強会を開催する。 ・地域の将来像や農地の利活用について、地元主導の話し合いを支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・多面的機能を生かす組織が形成される。 ・活動に対して交付金を交付する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・農地保全への意識が向上される。 ・農振農用地（青地）が維持される。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・地域における農業水利施設の適切な維持保全と長寿命化が整備され、施設の予防保全につながる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	活動組織数（組織） （本庁管内）	目標値	40.0	40.0	40.0	40.0	
		実績値	39.0	40.0			
		目標値					
		実績値					
		目標値					
	実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	農振農用地に対する多面的事業の取組面積割合（%）	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	
		実績値	59.5	61.0			
		目標値					
		実績値					
		目標値					
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132500000 農政部 農村整備課		事業期間	令和3年度	～	令和5年度
事務事業名	農業農村基盤整備計画策定事業				会計区分	一般
予算事業名	農業農村基盤整備計画策定事業（宮崎）				短縮コード	12804
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	土地改良法				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	高齢化や後継者不足が進行する中、今後の農業経営は効率化・規模拡大等の体質強化が急務となっている。そこで、農業生産基盤の整備を行い、営農形態を改善しつつ地域を担う担い手農家に農地を集積していくことが求められている。
事業目的	将来を見据えた基盤整備事業に取り組み、ほ場の大区画化や老朽化した施設を更新する。また、中心経営体や農業法人等への農地集積・集約を実施し、農作業を効率化し生産性を向上させる。
事業概要	<p>地区の実情に即した基盤整備が実施できるよう、事業の新規採択に必要な基礎調査を行う。</p> <p>【地区名】 新名爪地区：42ha、有田第1地区：20ha、有田第2地区：40ha、柏原地区：24ha</p> <p>【実施】 R3年度：農地等状況把握調査（換地計画）（市100%）：新名爪地区 R4年度：換地計画概要書作成（換地計画）（市100%）：新名爪地区 R5年度：換地計画概要書作成（換地計画）（市100%）：有田第1地区 事業計画概要書作成（県50%：市50%）：有田第2地区、柏原地区</p> <p>【新規事業採択までの流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 地元要望聞き取り、農地に関するアンケート</li> <li>② 計画概要書作成（農業農村基盤整備計画策定事業）</li> <li>③ 地元説明会開催（意向確認）</li> <li>④ 実施計画書作成（県営事業負担金）、環境情報協議会</li> <li>⑤ 農地等状況把握調査・換地計画概要書作成（農業農村基盤整備計画策定事業）</li> <li>⑥ 地権者説明会開催（事業申請同意取得）</li> <li>⑦ 事業採択申請・法手続き</li> <li>⑧ 事業採択・開始</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,950	2,850

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の将来像や農地の利活用について、地元主導の話し合いを支援する。</li> <li>・地元が抱える農地等の課題を整理する。</li> </ul>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地所有者に対しアンケート調査を実施する。</li> <li>・基盤整備の採択に向けた推進委員会を開催する。</li> </ul>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基盤整備事業が新規採択される。</li> <li>・中心経営体が営農ビジョンを立て易くなり、農地集積率が上がる。</li> </ul>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農林水産業の生産性や地元企業の経営力を高め、若い世代への雇用創出や地域経済の活性化につながる。</li> </ul>
活動指標		成果指標				
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	【新名爪地区】 農地に対するアンケート調査回数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0
		実績値	1.0			
	【新名爪地区】 基盤整備推進委員会の開催回数	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0
		実績値	11.0	8.0		
	【有田地区】 基盤整備推進委員会の開催回数	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0
		実績値	5.0	2.0		
	【新名爪地区】 基盤整備採択面積（ha）	目標値				42.0
		実績値				
	【新名爪地区】 中心経営体への集積率（%）	目標値		64.6	65.7	
		実績値		64.6		
	【有田地区】 基盤整備採択面積（ha）	目標値				60.0
		実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132500000 農政部 農村整備課		事業期間	令和3年度	～	なし
事務事業名	国営関連土地改良施設維持補修支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	国営関連土地改良施設維持補修支援事業			短縮コード	12692	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>国営造成施設（基幹水利施設を除く）の老朽化が進む中、補修箇所が増加してきており、特に、突発的な漏水事故等に対しては、迅速かつ機動的な復旧が出来る仕組みの導入と被害拡大を防止し早期の営農再開を支援することが求められている。</p> <p>【漏水補修工事実績】                  大淀川左岸地区（H29：12件、H30：8件、R1：14件、R2：17件、R3：15件）                  大淀川右岸地区（H29：22件、H30：20件、R1：16件、R2：13件、R3：6件）</p>
事業目的	国営関連事業に係る農業水利施設について、災害に強い施設管理を目指し、効率のかつ安定的な農業経営を図る。
事業概要	<p>国営かんがい排水事業（大淀川左右岸地区）の附帯関連事業により整備された、農業水利施設について、当該施設を維持管理する土地改良区が県単独事業「魅力あるふるさと環境づくり事業」を活用して漏水補修工事等を実施した場合に、総事業費（補助対象経費）の30%以内を補助する。</p> <p>【補助対象者】                  大淀川左岸土地改良区、大淀川右岸土地改良区、その他の関連土地改良区</p> <p>【対象施設】                  国営かんがい排水事業の附帯関連事業により整備された農業水利施設</p> <p>【補助率】（県単独事業）                  現行： 県40%、地元60%                  支援後： 県40%、市30%、地元30%</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,423	3,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	次年度以降の県補助事業の動向に留意すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>漏水事故発生時の対応に向けて、県と情報交換を行う。</li> <li>土地改良施設への事前対策を支援する。</li> </ul>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>漏水事故発生件数が低減される。</li> </ul>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>断水による影響を最小限に抑え、農業用水の安定供給が図られる。</li> <li>国営受益地の基盤整備が促進される。</li> </ul>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>賦課金収入が適正に確保され、大淀川左・右岸土地改良区の健全な管理、運営につながる。</li> </ul>																																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標 漏水事故発生件数 (大淀川左右岸地区)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">30.0</td> <td style="text-align: center;">30.0</td> <td style="text-align: center;">30.0</td> <td style="text-align: center;">30.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">30.0</td> <td style="text-align: center;">21.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標 漏水事故発生件数 (大淀川左右岸地区)	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0	実績値	30.0	21.0				目標値						実績値						目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標 農業用水の年間供給可能日数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">365.0</td> <td style="text-align: center;">365.0</td> <td style="text-align: center;">365.0</td> <td style="text-align: center;">365.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">365.0</td> <td style="text-align: center;">365.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">整備済面積 (ha) (大淀川左岸地区)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1,628.0</td> <td style="text-align: center;">1,628.0</td> <td style="text-align: center;">1,628.0</td> <td style="text-align: center;">1,628.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1,398.0</td> <td style="text-align: center;">1,398.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">整備済面積 (ha) (大淀川右岸地区)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1,938.0</td> <td style="text-align: center;">1,938.0</td> <td style="text-align: center;">1,938.0</td> <td style="text-align: center;">1,938.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1,558.0</td> <td style="text-align: center;">1,558.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標 農業用水の年間供給可能日数	目標値	365.0	365.0	365.0	365.0	実績値	365.0	365.0			整備済面積 (ha) (大淀川左岸地区)	目標値	1,628.0	1,628.0	1,628.0	1,628.0	実績値	1,398.0	1,398.0			整備済面積 (ha) (大淀川右岸地区)	目標値	1,938.0	1,938.0	1,938.0	1,938.0	実績値	1,558.0	1,558.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
活動指標 漏水事故発生件数 (大淀川左右岸地区)	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0																																																																														
	実績値	30.0	21.0																																																																																
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
成果指標 農業用水の年間供給可能日数	目標値	365.0	365.0	365.0	365.0																																																																														
	実績値	365.0	365.0																																																																																
整備済面積 (ha) (大淀川左岸地区)	目標値	1,628.0	1,628.0	1,628.0	1,628.0																																																																														
	実績値	1,398.0	1,398.0																																																																																
整備済面積 (ha) (大淀川右岸地区)	目標値	1,938.0	1,938.0	1,938.0	1,938.0																																																																														
	実績値	1,558.0	1,558.0																																																																																



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132500000 農政部 農村整備課		事業期間	平成15年度	～	なし
事務事業名	環境情報協議会費			会計区分	一般	
予算事業名	環境情報協議会費			短縮コード	7238	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×	
根拠法令等	土地改良法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成13年の土地改良法改正により、事業実施に当たっては「環境との調和に配慮」という文言が新たに追加され、平成15年度から環境情報協議会を開催し支援を行っている。 【協議会開催地区：本庁管内】 R2年度：走山地区、目引地区、瓜生野大池地区、新井手地区、小松・跡江地区 R3年度：新名爪地区、権現新地区
事業目的	「環境との調和への配慮」についての意見交換・情報収集を行い、農業農村整備事業に反映させる。
事業概要	<p>環境情報協議会を開催し、環境有識者や地域住民等と対象地における環境について、意見交換や情報収集を実施し、計画策定時に反映させる。</p> <p>【対象事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良事業（基盤整備・ため池整備等）の計画変更地区</li> <li>・新規事業採択希望地区</li> </ul> <p>【協議会概要】</p> <p>宮崎市環境情報協議会（事務局：農村整備課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に関する有識者、地域住民代表、農業者代表、関係行政機関代表で構成。</li> </ul> <p>（土地改良法第1条第2項） 土地改良事業の施行に当たっては、その事業は、環境との調和に配慮しつつ、国土資源の総合的な開発及び保全に資するとともに、国民経済の発展に適合するものでなければならない。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【新規事業採択までの流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 地元要望聞き取り、農地に関するアンケート</li> <li>② 計画概要書作成（農業農村基盤整備計画策定事業）</li> <li>③ 地元説明会開催（意向確認）</li> <li>④ 実施計画書作成（県営事業員負担）</li> </ol> <p style="text-align: center;">環境情報協議会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>⑤ 農地等状況把握調査 }（農業農村基盤整備計画策定事業） 換地計画概要書作成</li> <li>⑥ 地権者説明会開催（事業申請同意取得）</li> <li>⑦ 事業採択申請・法手続き</li> <li>⑧ 事業採択・開始</li> </ol> </div>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	823	1,050

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・対象となる地区の情報を収集し、協議会委員である有識者や地域住民代表等と環境に配慮すべき事項について話し合いを行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・環境情報協議会を開催する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・環境との調和に配慮された農業農村整備事業の取組みが行われる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・環境との調和のとれた農業農村整備事業の形成につながる。</p>																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>環境情報協議会の開催地区数（本庁管内）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	環境情報協議会の開催地区数（本庁管内）	目標値	5.0	2.0	3.0		実績値	5.0	2.0			目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>環境との調和に配慮された事業実施地区数（本庁管内）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	環境との調和に配慮された事業実施地区数（本庁管内）	目標値	5.0	2.0	3.0		実績値	5.0	2.0			目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	環境情報協議会の開催地区数（本庁管内）	目標値	5.0	2.0	3.0																																																																						
		実績値	5.0	2.0																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	環境との調和に配慮された事業実施地区数（本庁管内）	目標値	5.0	2.0	3.0																																																																						
		実績値	5.0	2.0																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132500000 農政部 農村整備課		事業期間	令和元年度	～	なし
事務事業名	国営関連推進事業（宮崎）			会計区分	一般	
予算事業名	国営関連推進事業			短縮コード	3293	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×	
根拠法令等	土地改良法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	国（農林水産省）から管理受託した基幹水利施設の適切な維持管理を行うとともに、本市の農業振興を図るため、基幹水利施設管理協議会の運営及び負担金を拠出しているほか、各協議会に参画している関係機関と一体となって国等への提言活動を行っている。
事業目的	国営関連事業の円滑な推進を図る。
事業概要	<p>大淀川左右岸地区基幹水利施設管理協議会へ負担金を拠出する。また、参画している南九州畑地かんがい事業推進連絡協議会や全国土地改良施設管理事業推進協議会主催行事に職員を派遣し、提言活動等を実施する。</p> <p><b>【協議会負担金】</b>                  国営造成施設（ダム・調整池・頭首工等）の施設賠償責任保険料として拠出                  ・大淀川左岸地区基幹水利施設管理協議会（会長：宮崎市長）（事務局：農村整備課）                  ・大淀川右岸地区基幹水利施設管理協議会（会長：宮崎市長）（事務局：農村整備課）</p> <p><b>【農林水産省要望・予算ヒアリング、協議会総会等】</b>                  ・南九州畑地かんがい事業推進連絡協議会（会長：川南町長）                  ※宮崎市長は、令和7年度～令和8年度に会長予定（現在：自治体部会員）                  ※会長職は持回り                  ・全国土地改良施設管理事業推進協議会（会長：二階俊博（衆/自）、副会長：丸目賢一（右岸理事長））                  ※参与：宮崎市（農村整備課）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,612	1,940

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>・各協議会の関係機関と情報交換し、関連事業の推進を支援する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・協議会へ負担金を拠出する。                  ・各協議会の提言活動（国要望活動）及び総会等へ参加する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・関連事業が円滑に推進され、農業用水の安定供給が図られる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・土地改良財産の高度な管理により、農業が国民の食糧供給基地として持続的に発展していく。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>南九州畑地かんがい事業推進連絡協議会での国要望回数</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全国土地改良施設管理推進協議会総会・研究会への出席回数</td> <td>目標値 2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2.0</td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	南九州畑地かんがい事業推進連絡協議会での国要望回数	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0		実績値 1.0	1.0			全国土地改良施設管理推進協議会総会・研究会への出席回数	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0		実績値 2.0	2.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>農業用水の年間供給可能日数</td> <td>目標値 365.0</td> <td>365.0</td> <td>365.0</td> <td>365.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 365.0</td> <td>365.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>整備済面積（ha） （大淀川左岸地区）</td> <td>目標値 1,628.0</td> <td>1,628.0</td> <td>1,628.0</td> <td>1,628.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1,398.0</td> <td>1,398.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	農業用水の年間供給可能日数	目標値 365.0	365.0	365.0	365.0		実績値 365.0	365.0			整備済面積（ha） （大淀川左岸地区）	目標値 1,628.0	1,628.0	1,628.0	1,628.0		実績値 1,398.0	1,398.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	南九州畑地かんがい事業推進連絡協議会での国要望回数	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0																																																																										
		実績値 1.0	1.0																																																																												
	全国土地改良施設管理推進協議会総会・研究会への出席回数	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0																																																																										
		実績値 2.0	2.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	農業用水の年間供給可能日数	目標値 365.0	365.0	365.0	365.0																																																																										
		実績値 365.0	365.0																																																																												
	整備済面積（ha） （大淀川左岸地区）	目標値 1,628.0	1,628.0	1,628.0	1,628.0																																																																										
		実績値 1,398.0	1,398.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	013250000 農政部 農村整備課		事業期間	平成17年度	～	なし
事務事業名	基幹水利施設管理事業			会計区分	一般	
予算事業名	基幹水利施設管理事業			短縮コード	3296	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	土地改良法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>国営大淀川左・右岸土地改良事業が平成16年度に完了し、平成17年度から大規模かつ公共公益性の高い国営造成施設（ダム、幹線導水路等）の適正な維持管理と管理経費の低減を図るため、関係市町（宮崎市、小林市、綾町）が事業主体となって「基幹水利施設管理事業」の補助事業を導入している。</p>
事業目的	受益地への農業用水の安定供給と農村地域の防災・環境保全等を図る。
事業概要	<p>国（農林水産省）から管理受託している国営造成施設の適正な維持管理を行うため、施設管理・点検整備、施設補修業務等の事業の一部を負担する。</p> <p>【基幹水利施設】※宮崎市が管理する施設                  ・大淀川左岸地区：広沢ダム、岩前頭首工、幹線導水路等                  ・大淀川右岸地区：天神ダム、幹線導水路等</p> <p>【事業主体】宮崎市                  ・大淀川左岸地区は小林市、綾町から宮崎市へ事務受託。                  ・事業の一部を宮崎市から大淀川左右岸土地改良区へ事務委託。</p> <p>【負担割合】国33.3%、県30%、市36.7%                  （市町の負担割合：面積按分）                  ・大淀川左岸地区：宮崎市（78.9%）、小林市（14.7%）、綾町（6.4%）                  ・大淀川右岸地区：宮崎市（100%）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	54,754	54,856

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）					2 目指すべき活動実績【活動指標】					3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】					4 事業が目指す最終的な成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>国営造成施設の適正な維持管理について、国・県との情報交換を図る。</li> </ul>	➡				<ul style="list-style-type: none"> <li>予算要求ヒアリング（国・県）を実施する。</li> <li>国営造成施設の適正な維持管理を行う。</li> </ul>	➡				<ul style="list-style-type: none"> <li>農業用水の安定供給が図られる。</li> <li>国営受益地の基盤整備が促進される。</li> </ul>	➡				<ul style="list-style-type: none"> <li>国営造成施設の高度な管理により、農地防災・環境保全につながる。</li> </ul>
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	予算要求ヒアリング（県）の実施回数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		農業用水の年間供給可能日数	目標値	365.0	365.0	365.0	365.0		
		実績値	3.0	3.0					実績値	365.0	365.0				
	予算要求ヒアリング（国）の実施回数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		整備済面積（ha） （大淀川左岸地区）	目標値	1,628.0	1,628.0	1,628.0	1,628.0		
		実績値	2.0	2.0					実績値	1,398.0	1,398.0				
		目標値						整備済面積（ha） （大淀川右岸地区）	目標値	1,938.0	1,938.0	1,938.0	1,938.0		
		実績値							実績値	1,558.0	1,558.0				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013250000 農政部 農村整備課		事業期間	令和3年度	～	なし
事務事業名	水利施設管理強化事業			会計区分	一般	
予算事業名	水利施設管理強化事業			短縮コード	13051	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	土地改良法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	農業水利施設（広沢ダム・岩前頭首工、天神ダム）は、農業用水の供給だけでなく、国土保全や水源の涵養など多面的機能を有しているが、集中豪雨の激甚化・頻発化によって、施設管理者は複雑かつ高度な操作・管理を求められている。このため、農業水利施設の役割に応じた支援を行うことで、施設が有する多面的機能の発揮を図るものである。
事業目的	受益地への農業用水の安定供給と農村地域の防災・環境保全等を図る。
事業概要	<p>水利施設管理強化計画に基づき、国営造成施設を管理する大淀川左右岸土地改良区の経常経費のうち、施設の維持管理（点検整備、施設管理、施設補修等）に要する費用を対象に補助金を支出する。</p> <p>【補助対象者】 大淀川左岸土地改良区、大淀川右岸土地改良区</p> <p>【対象施設】 大淀川左・右岸土地改良区が管理する農業水利施設</p> <p>【負担割合】国50%、県20%、市30% (市町の負担割合：面積按分) ・大淀川左岸地区：宮崎市（78.9%）、小林市（14.7%）、綾町（6.4%） ・大淀川右岸地区：宮崎市（100%）</p> <p>※令和5年度から「国営造成施設管理体制整備促進事業」の全事業が本事業に移行される。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	18,115	25,532

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	国営造成施設管理体制整備事業との統合について11月までに事業内容を精査すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）					2 目指すべき活動実績【活動指標】					3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】					4 事業が目指す最終的な成果
・国営造成施設の適正な維持管理について、国・県との情報交換を図る。					<ul style="list-style-type: none"> <li>予算要求ヒアリング（国・県）を実施する。</li> <li>国営造成施設の適正な維持管理を行う。</li> <li>補助金を支出する。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>農業用水の安定供給が図られる。</li> <li>国営受益地の基盤整備が促進される。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>国営造成施設の高度な管理により、農地防災・環境保全につながる。</li> </ul>
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	予算要求ヒアリング（県）の実施回数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		農業用水の年間供給可能日数	目標値	365.0	365.0	365.0	365.0		
		実績値	3.0	3.0					実績値	365.0	365.0				
	予算要求ヒアリング（国）の実施回数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		整備済面積（ha） （大淀川左岸地区）	目標値	1,628.0	1,628.0	1,628.0	1,628.0		
		実績値	2.0	2.0					実績値	1,398.0	1,398.0				
		目標値						整備済面積（ha） （大淀川右岸地区）	目標値	1,938.0	1,938.0	1,938.0	1,938.0		
	実績値					実績値	1,558.0		1,558.0						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132500000 農政部 農村整備課		事業期間	平成22年度	～	令和4年度
事務事業名	国営造成施設管理体制整備促進事業				会計区分	一般
予算事業名	国営造成施設管理体制整備事業				短縮コード	3299
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	国営造成施設管理体制整備促進事業実施要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	農業水利施設は、水資源の涵養や洪水防止など多面的機能の役割のほか、環境への配慮や安全監視の強化など、より複雑かつ高度な管理が必要となってきた。現在、大淀川左・右岸土地改良区が農業水利施設の管理を行っているが、地域への啓発活動を行うことにより、非農家や地域住民が参画した管理体制が整備される。
事業目的	啓発活動による地域住民が参画した管理体制を整備し、農村地域の防災・環境保全等を図る。
事業概要	<p>【事業内容】</p> <p>①推進活動費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土地改良施設の多面的機能を発揮させるため、管理体制整備推進協議会を設置し、普及啓発活動の取組みや管理体制の整備を推進する。</li> <li>(補助対象) 大淀川左・右岸地区管理体制整備推進協議会（会長：農政部長）</li> <li>(負担割合) 国50%、県25%、市町25%</li> </ul> <p>②強化支援費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土地改良区が管理する国営造成施設の管理経費のうち「環境や安全に配慮した高度な管理経費」「都市化・混住化や多面的機能の発揮に対応した管理経費」に係る部分を補助する。</li> <li>(補助対象) 大淀川左・右岸土地改良区（副理事長：宮崎市長）</li> <li>(負担割合) 国50%、県20%、市町30%</li> <li>(市町の負担割合：面積按分)</li> <li>・大淀川左岸地区：宮崎市（78.9%）、小林市（14.7%）、綾町（6.4%）</li> <li>・大淀川右岸地区：宮崎市（100%）</li> </ul> <p>※令和5年度からは「水利施設管理強化事業」へ移行されるため、「廃止」での評価となる。 【水利施設管理強化事業に統合】</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	15,741	16,677

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・地元の普及啓発活動の取組を支援する。 ・土地改良区への支援を検討する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・大淀川左右岸地区の協議会を開催する。 ・土地改良区への補助金を支出する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・啓発活動により地域の理解度が深まる。 ・土地改良施設の安定的な管理水準の確保が維持される。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・国営造成施設の高度な管理と普及啓発活動により、地域が参画した管理体制の整備につながる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	管理体制整備推進協議会運営委員会の開催回数（大淀川左右岸地区）	目標値	2.0	2.0	2.0		
		実績値	2.0	2.0			
	管理体制整備推進協議会の開催回数（大淀川左右岸地区）	目標値	2.0	2.0	2.0		
		実績値	2.0	2.0			
		目標値					
		実績値					
	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
イベントでの事業啓発活動回数（パンフレット・ダムカードの配布）		目標値	2.0	2.0	2.0		
		実績値	2.0	2.0			
ダム研修会の参加回数（小学生～高校生）		目標値	2.0	2.0	2.0		
	実績値	2.0	2.0				
	目標値						
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132500000 農政部 農村整備課		事業期間	昭和56年度	～	なし
事務事業名	国営左右岸関連推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	国営左右岸関連推進事業			短縮コード	3301	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×	
根拠法令等	土地改良法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	農業従事者の高齢化や後継者不足が進行する中、永年続く賦課金への不安や農産物の価格低迷等、今後の農業経営は効率化・規模拡大等の体質強化が急務となっている。そこで、国営大淀川左右岸土地改良事業の事業効果を十分に発揮させるため、地元基盤整備推進委員と協議を図り、末端関連受益地の整備を促進していくことが求められる。
事業目的	大淀川左・右岸土地改良区の健全な運営を図るとともに、農地集積・集約を実施し生産性を向上させる。
事業概要	<p>大淀川左右岸地区における関連事業未着手地区の事業化を推進するため、地権者説明会や推進委員会の開催等、関係土地改良区と随時協議調整を行いながら課題解決を図り、地元地権者の事業への理解を得ながら、更なる事業推進に取り組んでいく。</p> <p>【地区名】                  大淀川左岸地区：村角（1期・2期）、垂水、瓜生野                  大淀川右岸地区：（参考）拾ヶ島・七野、さぎせ原2期</p> <p>【事業経過】                  R3年度：県営農業農村整備実施計画策定事業（村角2期）                  ：県単農業農村整備計画策定事業（垂水）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,635	1,639

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の将来像や農地の利活用について、地元主導の話し合いを支援する。</li> <li>地元が抱える農地等の課題を整理する。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基盤整備の採択に向けた推進委員会を開催する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国営受益地内未整備地区の基盤整備事業が新規採択される。</li> <li>国営受益地内の供用面積が増加する。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>賦課金収入が適正に確保され、大淀川左・右岸土地改良区の健全な管理、運営につながる。</li> </ul>																																																																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>【村角地区】 基盤整備推進委員会の開催回数</td> <td>目標値 5.0</td> <td>5.0</td> <td>5.0</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 5.0</td> <td>6.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	【村角地区】 基盤整備推進委員会の開催回数	目標値 5.0	5.0	5.0	5.0		実績値 5.0	6.0				目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>【村角地区】 新規事業申請面積（ha）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>66.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">整備済面積（ha） （大淀川左岸地区）</td> <td>目標値</td> <td>1,628.0</td> <td>1,628.0</td> <td>1,628.0</td> <td>1,628.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,398.0</td> <td>1,398.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">整備済面積（ha） （大淀川右岸地区）</td> <td>目標値</td> <td>1,938.0</td> <td>1,938.0</td> <td>1,938.0</td> <td>1,938.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,558.0</td> <td>1,558.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	【村角地区】 新規事業申請面積（ha）	目標値			66.0		実績値				整備済面積（ha） （大淀川左岸地区）	目標値	1,628.0	1,628.0	1,628.0	1,628.0	実績値	1,398.0	1,398.0			整備済面積（ha） （大淀川右岸地区）	目標値	1,938.0	1,938.0	1,938.0	1,938.0	実績値	1,558.0	1,558.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
活動指標	【村角地区】 基盤整備推進委員会の開催回数	目標値 5.0	5.0	5.0	5.0																																																																								
		実績値 5.0	6.0																																																																										
		目標値																																																																											
		実績値																																																																											
	目標値																																																																												
	実績値																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
成果指標	【村角地区】 新規事業申請面積（ha）	目標値			66.0																																																																								
		実績値																																																																											
	整備済面積（ha） （大淀川左岸地区）	目標値	1,628.0	1,628.0	1,628.0	1,628.0																																																																							
		実績値	1,398.0	1,398.0																																																																									
	整備済面積（ha） （大淀川右岸地区）	目標値	1,938.0	1,938.0	1,938.0	1,938.0																																																																							
		実績値	1,558.0	1,558.0																																																																									

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132500000 農政部 農村整備課			事業期間	平成14年度～	なし
事務事業名	農道・水路維持事業（公共）				会計区分	一般
予算事業名	農道・水路維持事業（公共）				短縮コード	3207他
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用		
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携		
根拠法令等	なし				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	地方分権一括法の施行により、法定外公共物（里道、水路等）の財産管理が市に移管され、公共物の瑕疵による事故等を未然に防ぐため、最低限の維持管理が求められている。
事業目的	農業農村の多面的機能の維持を図る。
事業概要	<p>農道・水路等の補修を行う。                  土地改良区や水利組合、または自治会への維持管理に必要な資材については、原材料支給を行う。                  また用途に応じて、重機使用料や委託料についても対応する。                  アスファルト舗装の維持補修など、特定の技術を要するものについては工事請負費で対応する。</p> <p>事業費区分：委託料、使用料、工事請負費、原材料費</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	23,309	29,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013250000 農政部 農村整備課		事業期間	昭和50年度	～	なし
事務事業名	市単独土地改良事業（公共）			会計区分	一般	
予算事業名	市単独土地改良事業（公共）			短縮コード	3231他	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	
根拠法令等	宮崎市土地改良事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	土地改良施設は農業者団体が管理しているが、老朽化に伴い緊急を要する補修や改修の要望が例年多くあげられており、その都度、迅速に対応する必要がある。
事業目的	土地改良施設の整備強化・充実を図る。
事業概要	<p>土地改良区・水利組合が管理する土地改良施設において、宮崎市単独土地改良事業の実施要件を満たす施設の整備・補修に対し補助を行う。</p> <p>【実施要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業振興地域の農用地区域内で受益戸数2戸以上</li> <li>・農業振興地域の農用地区域外を含む場合、受益面積概ね1ha以上受益戸数2戸以上</li> </ul> <p>【負担割合】市70% 地元30%</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	23,512	23,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013250000 農政部 農村整備課		事業期間	平成11年度	～	なし
事務事業名	市単農道整備事業（公共）（宮崎）			会計区分	一般	
予算事業名	市単農道整備事業（公共）（宮崎）			短縮コード	3264	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		DX活用	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	
根拠法令等	市農道整備事業実施要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	後継者不足や高齢化による農業従事者の減少や、農業施設の老朽化等により効率的な農業経営に支障をきたしており、農業施設の整備が強く求められている。
事業目的	農業経営の安定化を図る。
事業概要	<p>要綱の条件を満たすことを前提として、農道の拡幅整備（新設）を行う。</p> <p>【市要綱の条件】</p> <p>①延長は、概ね100m以上300m未満であること。 （改良を伴わない舗装工事については500m未満）</p> <p>②農振農用地内の農道が、概ね70%以上であること。</p> <p>③当該道路の一端が、上級道路に接続し、通り抜けが可能なこと。</p> <p>④公共施設、農業用施設に接続または、隣接する道路であって利用頻度が高いこと。</p> <p>【整備内容】</p> <p>・有効幅員（4m以上）を確保するように用地の寄付による拡幅を行う。</p> <p>※整備予定地区は各土地改良区に要望調査を行ったうえで、予算要求時期までに決定しているため、令和6年度以降の整備地区は現段階で未定。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	28,824	42,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132500000 農政部 農村整備課		事業期間	平成15年度	～	なし
事務事業名	市道編入整備事業（公共）（宮崎）			会計区分	一般	
予算事業名	市道編入整備事業（公共）（宮崎）			短縮コード	3265	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	道路の適切な維持管理と利用者の安全性を確保するため、農道から市道への編入が求められている。
事業目的	一般及び基幹農道整備事業で整備され、未だ市道認定・供用開始されていない路線について、市道への編入を進め、適正な維持管理につなげる。
事業概要	<p>対象：農道                      手段：市道認定基準に整合していない農道について、調査、補修工事を実施し市道編入手続きを行う。                      [市道認定採択条件]</p> <p>①道路幅員4m以上 ②舗装が完了しているもの                      ③交差点部に適正な隅切りがあるもの                      ④袋路道路については回転場が設置されているもの                      ⑤境界杭など管理区分が明確にされているもの                      ⑥道路占用物件、工作物等が道路交通に支障を与えていないこと                      ⑦道路用地の処理が完了しているもの（用地寄付、登記処理）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,950	2,110

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	013250000 農政部 農村整備課			事業期間	令和3年度	～	令和7年度
事務事業名	【公共】エコクリーンプラザみやざき周辺環境整備事業（単独）				会計区分	一般	
予算事業名	市単農道整備事業、農道・水路維持事業（エコ関連）（政策）（宮崎）				短縮コード	10319, 10321	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X 活用		
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携		
根拠法令等	市農道整備事業実施要綱				戦略 P J		

## ①事業概要

課題・背景	エコクリーンプラザみやざき周辺環境として、北地区廃棄物対策協議会と締結した地域振興事業を円滑に推進するため、法定外公共物の改修や、農道整備が求められている。
事業目的	農業経営の安定化を図るとともに、エコクリーンプラザみやざき関連の地域振興事業を円滑に推進する。
事業概要	<p>1. 要綱の条件を満たすことを前提として、農道の拡幅整備（新設）を行う。</p> <p>【市要綱の条件】</p> <p>①延長は、概ね100m以上300m未満であること。 （改良を伴わない舗装工事については500m未満）</p> <p>②農振農用地内の農道が、概ね70%以上であること。</p> <p>③当該道路の一端が、上級道路に接続し、通り抜けが可能なこと。</p> <p>④公共施設、農業用施設に接続または、隣接する道路であって利用頻度が高いこと。</p> <p>【整備内容】</p> <p>・有効幅員（4m以上）を確保するように用地の寄付による拡幅を行う。</p> <p>2. 他事業の要件を満たさない法定外公共物の改修・整備を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	40,356	41,050

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	事業計画、事業費の変更に際しては、関係課との情報共有を図ること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132500000 農政部 農村整備課		事業期間	令和2年度	～	令和4年度
事務事業名	農地耕作条件改善事業（基盤整備）（公共）（宮崎）（加江田入料2地区）				会計区分	一般
予算事業名	農地耕作条件改善事業（基盤整備）（公共）（宮崎）（加江田入料2地区）				短縮コード	10853
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	
根拠法令等	土地改良法及び農地耕作条件改善事業実施要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	後継者不足や高齢化による農業従事者の減少や、農業施設の老朽化等により効率的な農業経営に支障をきたしており、農業経営の安定化を図るため農業施設の整備が強く求められている。
事業目的	遊休農地の解消や集約化を図り、併せて農業施設の整備を行う。
事業概要	<p>農地耕作条件改善事業実施要綱の条件を満たす農業者団体の管理する農業施設の整備を行う。</p> <p>【採択要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受益戸数 2戸以上</li> <li>・事業費 2百万円以上</li> <li>・受益地が農地中間管理事業に取り組む地域</li> </ul> <p>【負担割合】</p> <p>国50%：県15%：市20%：地元15%</p> <p>【事業期間】</p> <p>令和2年度～令和4年度</p> <p>【事業量】</p> <p>測量設計 N=一式 排水路(U-300～400) L=360.0m 用水施設改修 N=一箇所</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,175	6,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132500000 農政部 農村整備課			事業期間	令和2年度	～	令和4年度
事務事業名	農地耕作条件改善事業（基盤整備）（公共）（宮崎）（広原上大迫地区）					会計区分	一般
予算事業名	農地耕作条件改善事業（基盤整備）（公共）（宮崎）（広原上大迫地区）					短縮コード	10853
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード		
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X 活用			
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携			
根拠法令等	土地改良法及び農地耕作条件改善事業実施要綱					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	後継者不足や高齢化による農業従事者の減少や、農業施設の老朽化等により効率的な農業経営に支障をきたしており、農業経営の安定化を図るため農業施設の整備が強く求められている。
事業目的	遊休農地の解消や集約化を図り、併せて農業施設の整備を行う。
事業概要	<p>農地耕作条件改善事業実施要綱の条件を満たす農業者団体の管理する農業施設の整備を行う。</p> <p>【採択要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受益戸数 2戸以上</li> <li>・事業費 2百万円以上</li> <li>・受益地が農地中間管理事業に取り組む地域</li> </ul> <p>【負担割合】</p> <p>国50%：県15%：市20%：地元15%</p> <p>【事業期間】</p> <p>令和2年度～令和4年度</p> <p>【事業量】</p> <p>測量設計 N=一式 用排水路工（1500×1000） L=153.0m</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	17,916	7,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013250000 農政部 農村整備課		事業期間	令和3年度	～	令和7年度
事務事業名	【公共】エコクリーンプラザみやざき周辺環境整備事業			会計区分	一般	
予算事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業（政策）（宮崎）			短縮コード	11854	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X 活用	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	
根拠法令等	土地改良法及び農業水路等長寿命化・防災減災事業実施要綱ほか			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	農業施設の老朽化などリスクが高まる中、農業の持続的な発展には農業生産活動が安心して行われることが重要であり、そのための基盤となる農業水路等がその機能を安定的に発揮することが求められている。また、当事業はエコクリーンプラザみやざき周辺環境整備事業である。
事業目的	農業経営の安定化を図るとともに、エコクリーンプラザみやざき関連の地域振興事業を円滑に推進する。
事業概要	<p>県要綱を満たす土地改良事業により、用排水路（改修・新設）を行う。</p> <p>【事業の種類・負担割合】                  ○農業水路等長寿命化・防災減災事業                  （ため池・用排水路等） 国 50%、県 18%、市 32%                  ・瓜生野山下（排水路 L=93m） R3～R4                  ・サギス（排水路 L=90m） R1～R3</p> <p>※R2年度以前の事業評価整理番号は「2994」</p> <p>※エコクリーンプラザみやざき周辺環境整備事業（単独）は令和7年度まで継続。                  【純粋廃止】補助事業としては令和4年度で終了。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	36,961	21,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013250000 農政部 農村整備課		事業期間	平成21年度～	なし
事務事業名	湛水防除施設管理費			会計区分	一般
予算事業名	湛水防除施設管理費			短縮コード	3205・9334
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	市内6箇所の排水機場は、内水排除を目的とした重要な施設であり、万一その機能が損なわれた場合に、地域に与える影響が極めて大きい。そのため、排水機場の定期的な点検を実施しているが、老朽化が進んでいることもあり、危機故障等の予防保全と安定した運転を確保するため引き続き実施する必要がある。また、豪雨時等の運転体制や燃料についても確保する必要がある。																																																																							
事業目的	農業経営の安定と地域の安全な居住空間を確保する。																																																																							
事業概要	市管理の6排水機場について、定期的な点検業務や運転体制や燃料等の確保を行うことにより、排水機場の機器故障等の予防保全と安定した運転を確保する。																																																																							
	令和4年度 予算（千円）※主なもの																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">排水機名</th> <th rowspan="2">経過年数</th> <th rowspan="2">排水能力</th> <th rowspan="2">集水面積</th> <th colspan="4">令和4年度 予算（千円）※主なもの</th> </tr> <tr> <th>保守点検、電気保守点検委託</th> <th>運転管理委託</th> <th>燃料費</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蛸原</td> <td>40年</td> <td>20m<sup>3</sup>/s</td> <td>1020ha</td> <td>2,785</td> <td>1,204</td> <td>1,700</td> <td>5,689</td> </tr> <tr> <td>正蓮寺</td> <td>40年</td> <td>4m<sup>3</sup>/s</td> <td rowspan="2">352ha</td> <td rowspan="2">5,037</td> <td rowspan="2">1,204</td> <td rowspan="2">920</td> <td rowspan="2">7,161</td> </tr> <tr> <td>新正蓮寺</td> <td>8月</td> <td>5m<sup>3</sup>/s</td> </tr> <tr> <td>山下</td> <td>27年</td> <td>2.67m<sup>3</sup>/s</td> <td>112ha</td> <td>2,785</td> <td>430</td> <td>260</td> <td>3,475</td> </tr> <tr> <td>金崎</td> <td>24年</td> <td>6m<sup>3</sup>/s</td> <td>238ha</td> <td>2,738</td> <td>430</td> <td>110</td> <td>3,278</td> </tr> <tr> <td>天神</td> <td>34年</td> <td>15m<sup>3</sup>/s</td> <td>700ha</td> <td>2,738</td> <td>452</td> <td>270</td> <td>3,460</td> </tr> <tr> <td>二ツ立</td> <td>33年</td> <td>9m<sup>3</sup>/s</td> <td>600ha</td> <td>2,738</td> <td>452</td> <td>270</td> <td>3,460</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">計</td> <td>18,821</td> <td>4,172</td> <td>3,530</td> <td>26,523</td> </tr> </tbody> </table>	排水機名	経過年数	排水能力	集水面積	令和4年度 予算（千円）※主なもの				保守点検、電気保守点検委託	運転管理委託	燃料費	計	蛸原	40年	20m <sup>3</sup> /s	1020ha	2,785	1,204	1,700	5,689	正蓮寺	40年	4m <sup>3</sup> /s	352ha	5,037	1,204	920	7,161	新正蓮寺	8月	5m <sup>3</sup> /s	山下	27年	2.67m <sup>3</sup> /s	112ha	2,785	430	260	3,475	金崎	24年	6m <sup>3</sup> /s	238ha	2,738	430	110	3,278	天神	34年	15m <sup>3</sup> /s	700ha	2,738	452	270	3,460	二ツ立	33年	9m <sup>3</sup> /s	600ha	2,738	452	270	3,460	計				18,821	4,172	3,530	26,523
	排水機名					経過年数	排水能力	集水面積	令和4年度 予算（千円）※主なもの																																																															
		保守点検、電気保守点検委託	運転管理委託	燃料費	計																																																																			
	蛸原	40年	20m <sup>3</sup> /s	1020ha	2,785	1,204	1,700	5,689																																																																
	正蓮寺	40年	4m <sup>3</sup> /s	352ha	5,037	1,204	920	7,161																																																																
	新正蓮寺	8月	5m <sup>3</sup> /s																																																																					
	山下	27年	2.67m <sup>3</sup> /s	112ha	2,785	430	260	3,475																																																																
	金崎	24年	6m <sup>3</sup> /s	238ha	2,738	430	110	3,278																																																																
天神	34年	15m <sup>3</sup> /s	700ha	2,738	452	270	3,460																																																																	
二ツ立	33年	9m <sup>3</sup> /s	600ha	2,738	452	270	3,460																																																																	
計				18,821	4,172	3,530	26,523																																																																	

	前年度	現年度
総事業費（千円）	31,513	36,350

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 定期的な点検と運転体制の確保	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 定期点検及び運転管理業務の委託を行う。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 排水機場の機能及び運転体制が確保され、支障のない運転が可能となる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 農業経営の安定と農地等への被害の軽減につながる。																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>定期点検を実施した施設数</td> <td>目標値 6.0</td> <td>7.0</td> <td>7.0</td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 6.0</td> <td>7.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">運転委員会へ委託した排水機場数</td> <td>目標値 6.0</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 6.0</td> <td>6.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	定期点検を実施した施設数	目標値 6.0	7.0	7.0	7.0		実績値 6.0	7.0			運転委員会へ委託した排水機場数	目標値 6.0	6.0	6.0	6.0	実績値 6.0	6.0				目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">排水機場の運転可能日数</td> <td>目標値 365.0</td> <td>365.0</td> <td>365.0</td> <td>365.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 365.0</td> <td>365.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	排水機場の運転可能日数	目標値 365.0	365.0	365.0	365.0	実績値 365.0	365.0				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																										
活動指標	定期点検を実施した施設数	目標値 6.0	7.0	7.0	7.0																																																										
		実績値 6.0	7.0																																																												
	運転委員会へ委託した排水機場数	目標値 6.0	6.0	6.0	6.0																																																										
		実績値 6.0	6.0																																																												
	目標値																																																														
	実績値																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																										
成果指標	排水機場の運転可能日数	目標値 365.0	365.0	365.0	365.0																																																										
		実績値 365.0	365.0																																																												
		目標値																																																													
		実績値																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132500000 農政部 農村整備課		事業期間	平成21年度～	なし
事務事業名	湛水防除施設改修事業			会計区分	一般
予算事業名	湛水防除施設改修事業			短縮コード	11483・11484
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X 活用	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	
根拠法令等				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	市内6箇所の排水機場は、農業経営の安定と地域の安全な居住空間を確保するため、安定した運転を確保してきた。しかしながら、排水機場の老朽化が進んでおり、施設や各種補機類に経年劣化が生じている。
事業目的	農業経営の安定と地域の安全な居住空間を確保する。
事業概要	<p>市管理の6排水機場について、定期的な点検業務や運転体制や燃料等の確保を行うことにより、排水機場の機器故障等の予防保全と安定した運転を確保する。</p> <p>排水機名：経過年数 排水能力 集水面積</p> <p>蛸原：40年 20m<sup>3</sup>/s 1020ha</p> <p>正蓮寺：40年 4m<sup>3</sup>/s 352ha</p> <p>新正蓮寺：8月 5m<sup>3</sup>/s</p> <p>山下：27年 2.67m<sup>3</sup>/s 112ha</p> <p>金崎：24年 6m<sup>3</sup>/s 238ha</p> <p>天神：34年 15m<sup>3</sup>/s 700ha</p> <p>二ツ立：33年 9m<sup>3</sup>/s 600ha</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,677	5,130

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013250000 農政部 農村整備課		事業期間	平成20年度～	なし
事務事業名	農業施設維持管理適正化事業			会計区分	一般
予算事業名	農業施設維持管理適正化事業			短縮コード	11485・11486
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×
根拠法令等	土地改良施設維持管理適正化事業要綱（県要綱）			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	農業用施設は常に機能を発揮できるよう管理を適正に実施する必要があるが、年々施設が老朽化しており、思わぬ事故等が発生する恐れもあるので、施設の維持管理・補修が必要である。
事業目的	農業経営の安定と地域の安全な居住空間を確保する。
事業概要	<p><b>【対象】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①団体営土地改良事業以上の事業で造成された農業水利施設             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市が管理する6箇所の排水機場</li> <li>・土地改良区が管理する用水路や頭首工や揚水機場など</li> </ul> </li> <li>②1地区当り事業費が200万円以上のもの</li> <li>③施設所有者が水利組合の場合は、市が代理施工を行う。</li> </ul> <p><b>【手段】</b></p> <p>県土地改良連合会、地元、市で定期的な点検等を行い、不具合箇所の整備補修を実施する。</p> <p><b>【負担割合】</b></p> <p>交付金90% [国：30%、県：30%、市(地元)拠出金：30%]、自己負担 [市(地元)] 10%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市(地元)拠出金は、県土連合へ5か年で均等に積立を行う。</li> <li>また、事業実施年度のみ、事務費賦課金（事業費の3%）が必要となる。</li> <li>・事業実施年度に、県土連から事業主体に交付金（事業費の90%）が交付される。</li> <li>・事業主体は、交付金と自己負担（事業費の10%）を合わせて事業を実施する。</li> </ul> <p>なお、地元（土地改良区）が事業主体の場合は、10%の補助を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	58,800	80,410

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>農業用施設の整備補修</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>計画に基づいた整備補修の実施</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>土地改良施設の機能が確保され、支障のない運転が可能となる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>湛水被害を軽減し、農業経営の安定につながる。</p>
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013250000 農政部 農村整備課		事業期間	平成28年度	～	なし
事務事業名	農道橋定期点検事業			会計区分	一般	
予算事業名	農道橋定期点検事業			短縮コード	10763・13615	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	×
根拠法令等	道路法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成26年7月に道路法が改正され、道路法上の道路の橋梁やトンネルの5年に1度の近接目視による定期点検が義務付けされた。これに伴い、会計検査院の指摘等により、道路法上の道路以外の橋梁（農道橋）についても同様の措置が求められている。
事業目的	農道橋の落橋事故等を未然に防止し、施設の長寿命化を図る。
事業概要	<p>対象：宮崎市内（各総合支所含む）の農道橋（167橋）</p> <p>手段：①橋長15m以上の農道橋（38橋）・・・外部委託（専門技術者による近接目視）による5ヶ年点検計画を策定し、順次、実施</p> <p>②橋長15m未満の農道橋（129橋）・・・直営（職員による遠望目視）による5ヶ年点検計画を策定し、順次、実施していく。</p> <p>点検箇所：上部構造（主桁、横桁、縦桁、床版） 下部構造（橋台、橋脚、基礎） 支承部 その他（ガードレール等）</p> <p>点検項目：鋼構造（腐食、亀裂、破断等） コンクリート構造（ひびわれ等）</p> <p>※令和3年度の点検で補修が必要な橋があることが判明したことから、令和5年度に補修工事の設計委託、令和6年度～令和7年度に補修工事を予定している。（田野の天狗谷橋）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	9,065	9,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 計画的な橋梁点検	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 計画に基づいた点検の実施	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 異常箇所の早期発見により、事故発生を未然に防止できる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 利用者の安全が確保され、施設の長寿命化が図られる。																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>点検した橋梁の数 (橋長15m以上の農道橋)</td> <td>目標値 7.0</td> <td>9.0</td> <td>9.0</td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 7.0</td> <td>9.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	点検した橋梁の数 (橋長15m以上の農道橋)	目標値 7.0	9.0	9.0	7.0		実績値 7.0	9.0					目標値						実績値						目標値						実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>農道橋事故発生件数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	農道橋事故発生件数	目標値					実績値						目標値						実績値						目標値						実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
活動指標	点検した橋梁の数 (橋長15m以上の農道橋)	目標値 7.0	9.0	9.0	7.0																																																																														
		実績値 7.0	9.0																																																																																
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
成果指標	農道橋事故発生件数	目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132750000 農政部 市場課	事業期間	令和3年度	～	なし	
事務事業名	公設卸売市場経営健全化支援事業			会計区分	市場	
予算事業名	卸売市場経営健全化支援事業			短縮コード	0214	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用	×
	主要施策	3	物流体制の確保		公民連携	×
根拠法令等	卸売市場法、宮崎市中央卸売市場業務条例外			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	令和2年6月21日に改正卸売市場法が施行され、国による卸売業者に対する財務検査がなくなった。今後は、開設者が卸売業者に対する検査を実施し、国による検査を開設者が受けることになり、国と同じ水準での卸売業者への指導が求められている。そのため、財務の専門的な知識を有する職員を配置するか、公認会計士等の専門職による対応が必要である。また、仲卸業者の経営状況も年々悪化しており、経営改善アドバイス等の対応が必要である。
事業目的	卸売業者及び仲卸業者の適正かつ健全な業務運営
事業概要	<p>1 専門的な知識を有する公認会計士に委託し、中央卸売業者2社に対し、2年に1回の頻度で財務検査を行う。検査の結果、指摘指導事項は次年度の財務処理等に反映させるよう指導し、財務の適正化を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>(1) 事前提出書類等打合せ                  (2) 事前提出書類の内容確認及び分析                  (3) 実地検査                  (4) 検査結果の取りまとめ及び検査指摘書作成                  (5) 検査に基づく指摘・指導に関する開設者への助言</p> <p>2 中小企業診断士協会に委託し、卸売業者4社及び仲卸業者26社のうち経営改善が必要な業者に対し、1年間に3社の財務診断を行い、経営改善を促す。</p> <p>【内容】</p> <p>(1) 決算書の分析                  (2) ヒアリング、現地指導                  (3) 報告書作成</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,740	1,977

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 卸売業者の財務検査 公認会計士に委託し、中央卸売業者の財務検査を実施 卸売業者及び仲卸業者の財務指導 中小企業診断士協会に委託し、卸・仲卸業者の財務診断を実施		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 中央卸売業者の財務検査を実施する。 卸売業者及び仲卸業者の財務診断を実施する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 卸売業者及び仲卸業者の業務の財務状況の健全化が図られる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 卸売業者及び仲卸業者の適正かつ健全な業務運営 生鮮食品等の安定供給 使用料収入の安定	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	中央卸売業者の財務検査実施（社）	目標値		1.0	1.0	1.0	
		実績値			1.0		
	卸売業者及び仲卸業者の財務診断実施（社）	目標値		7.0	3.0	3.0	
		実績値		3.0			
		目標値					
		実績値					
	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
検査指摘・指導事項の次年度決算への反映（件）		目標値		1.0	1.0		
		実績値					
財務状況の健全化（件） （財務指標の改善された事業者数）		目標値			1.0	1.0	
	実績値						
	目標値						
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132750000 農政部 市場課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	市場活性化事業			会計区分	市場	
予算事業名	市場活性化事業（政策）（宮崎）			短縮コード	12749	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用	×
	主要施策	3	物流体制の確保		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	生産者の高齢化や後継者不足等に伴い、H3年度564億円からR3年度362億円と取扱高が年々減少する一方で、インターネット通販や産地直売等により流通の多様化が進み、市場外流通が拡大している。そこで、安心・安全な生鮮食料品等を円滑かつ安定的に供給するための基幹的なインフラである本市場の重要性を市民へ周知するとともに、地産地消を促進し消費拡大を図るため、市場流通の活性化に取り組む必要がある。
事業目的	市場活性化のため、市民へ卸売市場の理解を深めるとともに、生鮮食料品等の地産地消を図る。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>関連店舗組合及び宮崎おさかな普及協議会への補助 対象：関連店舗組合及び宮崎おさかな普及協議会（事務局 株式会社宮崎魚市場） 内容：①関連店舗組合が定期的に開催するイベント等の補助を行う。（補助率：1/2） ②宮崎おさかな普及協議会が魚離れの進行を通減させるため、実施している魚食のPRや調理教室などの活動費を補助する。（補助率：1/2）</li> <li>夏休み親子市場体感ツアー（①8月上旬）及び秋の花育セミナー（②11月下旬）の実施 対象：市内在住の小学生とその保護者（公募15組） 内容：①市場で取り扱う青果・水産物を使った体験学習（市場流通の開設、青果・水産のせり見学、魚のさばき体験など）を市場関係者の協力のもと実施する。</li> <li>旬感野菜・果物教室（10月）の実施 対象：一般市民（公募） 内容：市場関係者を講師に迎え、一年を通しての旬な野菜や果物を解説するとともに、おいしい野菜や果物の見分け方を教える。</li> <li>市場見学 小中学生、子供会等の市場社会科見学の受入れ・宮崎産の農産物をPRを実施する。</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,928	2,150

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	市民へ効率的・効果的な情報発信やD X 活用を含めた新たな取組について検討すること。 また、事業内容についても、より多くの市民が対象となるよう再構築し、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・関連店舗組合、宮崎おさかな普及協議会への補助 ・小学生及び一般市民を対象とした市場見学イベントの開催		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・関連店舗、宮崎おさかな普及協議会でイベントや調理教室を開催。 ・卸売市場の見学及び体験学習や野菜・果物教室を開催。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・卸売市場に対する市民の理解を深めることができる。 ・食育・花育の推進を図ることができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・生鮮食料品の地産地消が促進され、市場に賑わいを創出することができ、市場の活性化を図ることができる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	関連店舗組合のイベント（回数）	目標値		24.0	24.0	24.0		関連店舗組合のイベント参加人数（人）	目標値		30,000.0	31,500.0	33,000.0
		実績値		15.0					実績値		19,970.0		
	宮崎おさかな普及協議会の試食及び調理教室（回数）	目標値		21.0	21.0	21.0		宮崎おさかな普及協議会の試食及び調理教室の参加人数（人）	目標値		4,000.0	4,000.0	4,000.0
		実績値		14.0					実績値		480.0		
	各種イベント（回数）	目標値		3.0	3.0	3.0		市場見学受入人数（人）	目標値		1,800.0	1,800.0	1,800.0
実績値			4.0			実績値			537.0				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132750000 農政部 市場課		事業期間	平成17年度	～	令和5年度
事務事業名	市場内環境保全等業務委託			会計区分	市場	
予算事業名	中央卸売市場・市場施設維持管理事業			短縮コード	5183	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	×
	主要施策	3	物流体制の確保		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市場内でのごみの分別が徹底されておらず、不法投棄も発生しているため、衛生環境が悪化している。
事業目的	衛生環境の改善と、ごみの減量化と適正処分を図る。
事業概要	<p>宮崎市中央卸売市場協会へ業務を委託する。</p> <p>①ごみの分別指導 ごみ集積所において、ごみの分別指導を行う。</p> <p>②市場内の巡回監視と指導 不法投棄ごみの早期発見および不法投棄の未然防止を図る。</p> <p>③発泡スチロール減容設備の運転管理 市場内で発生する発泡スチロールを集積所に集め、溶融インゴットを作製し売却する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	14,907	15,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 宮崎市中央卸売市場協会へ業務を委託する		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの分別指導</li> <li>不法投棄の巡回監視と指導</li> <li>発泡スチロール減容設備の運転管理</li> </ul>				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>可燃物ごみ搬出量の低減</li> <li>不法投棄の発生抑制</li> <li>発泡スチロールの適正処理</li> </ul>				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ごみの適正な処理と不法投棄の抑制					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	ごみの分別指導 (集積所における年間指導日数)		目標値	270.0	270.0	270.0		270.0	可燃物ごみ排出量 (年間排出量：kg)		目標値	440,000.0	348,000.0	330,000.0	313,000.0
			実績値	264.0	260.0						実績値	320,310.0	320,450.0		
	不法投棄の巡回監視と指導 (年間巡回監視日数)		目標値	270.0	270.0	270.0		270.0	不法投棄の発生件数（年間発生 件数）R3～		目標値		12.0	12.0	12.0
			実績値	264.0	260.0						実績値		72.0		
	発泡スチロール減容設備の運転管理 (設備年間稼働日数) R3～		目標値		270.0	270.0		270.0	発泡スチロール処理量（年間処 理重量：kg）R3～		目標値		107,000.0	107,000.0	107,000.0
		実績値		260.0					実績値		104,922.0				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132750000 農政部 市場課			事業期間	令和3年度	～	令和6年度
事務事業名	宮崎市中央市場施設整備事業				会計区分	市場	
予算事業名	中央卸売市場・市場施設整備事業				短縮コード	5185	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）			事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」			D X 活用	
	主要施策	3	物流体制の確保			公民連携	
根拠法令等					戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	昭和52年7月の開設から44年以上が経過しており、施設が老朽化している。
事業目的	既存施設を安全かつ長期的に管理運営できるようにする。
事業概要	<p>整備計画に基づき、改修・更新工事を実施する。 令和2年度に策定した「個別施設計画」に基づき、令和3年度から令和6年度にかけて改修工事を行う。</p> <p>主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R3実績 青果水産棟2階トイレ改修、給排水消火設備改修、青果水産棟定温せり場更新、青果棟せり場照明器具改修、青果倉庫棟電気幹線改修 外</li> <li>・R4予定 管理事務所棟屋根防水改修、総合食品売場棟屋根防水改修、花き棟定温倉庫冷却器更新、給排消火水設備改修、青果水産棟直流電源装置更新 外</li> <li>・R5予定 水産倉庫棟屋根防水改修、管理事務所棟空調機改修工事、青果棟南側道路舗装工事 外</li> <li>・R6予定 バナナ加工施設防水改修、屋外照明設備改修、場内道路舗装 外</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	228,041	133,050

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0132750000 農政部 市場課		事業期間	R4年度	～	R6年度
事務事業名	水産物出荷促進支援事業			会計区分	市場	
予算事業名	水産物出荷促進支援事業			短縮コード	13150	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	×
	主要施策	3	物流体制の確保		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	漁業生産量の減少、漁業従事者の高齢化及び担い手不足等により、卸売市場における水産物取扱高が減少している。また、出荷した水産物の販売価格に掛かる委託手数料が漁業出荷者の負担となっている。
事業目的	漁業出荷者が卸売市場へ出荷する際に掛かる委託手数料の一部を補助することで、漁業出荷者への負担軽減と卸売市場へのお荷促進を図り、卸売市場の取扱高を確保する。
事業概要	宮崎市・檳浜・一ツ瀬・宮崎漁業協同組合の市内に在住する組合員が、漁業協同組合を経由して卸売市場へ出荷をする際に負担する委託手数料の一部を補助する。（補助額：委託手数料7%のうち2%相当額） (補助対象者) ・ 4 漁業協同組合（宮崎市・檳浜・一ツ瀬・宮崎）の市内に在住する組合員 (対象となる費用) ・ 出荷時に掛かる委託手数料

	前年度	現年度
総事業費（千円）		3,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 4 漁業協同組合の組合員へ委託手数料を補助	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 4 漁業協同組合から卸売市場へのお荷割合を増やす。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 委託手数料の負担が軽減され、卸売市場へ水産物が安定して供給される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 卸売市場の取扱高が確保され、安定的な市場業務が継続する。
➡	➡	➡	
活動指標	成果指標		
指標の内容	指標の内容		
市内4漁協の卸売市場へのお荷割合（%）	本市場における市内4漁協の取扱高（千円）		
目標値	目標値	R2年度	R3年度
実績値	実績値	R4年度	R5年度
目標値	目標値	17.0	18.0
実績値	実績値		
目標値	目標値		
実績値	実績値		
目標値	目標値		
実績値	実績値		
目標値	目標値	150,000.0	151,500.0
実績値	実績値		
目標値	目標値		
実績値	実績値		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	H14年度	～	なし
事務事業名	まつり えれこっちゃんみやざき開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	まつり えれこっちゃんみやざき開催支援事業			短縮コード	3569	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	まつりえれこっちゃんみやざき開催支援事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	「宮崎ふるさとまつり」が「まつり えれこっちゃんみやざき」と名称を変えた平成14年度から続く、宮崎の夏を代表する祭りである。平成29年度開催の「まつり えれこっちゃんみやざき2017」では、2日間で来場者数26万人を記録しており、これまでの開催で最多の人数となっている。
事業目的	魅力的なまつりを開催し、多くの来場者を集めることで、地域経済の活性化を図る。
事業概要	<p>【補助対象】まつりえれこっちゃんみやざき振興会</p> <p>会場設営及び広告宣伝に係る経費に対し、補助金を交付。</p> <p>○まつり概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎民謡に合わせて街中を練り歩く「市民総おどり」</li> <li>・見ている人も参加者も熱くなれるダンスコンテスト「ダンスえれこっちゃんみやざき」</li> <li>・太鼓グループの競演による「太鼓コンテスト」</li> <li>・宮崎の食材を使った創作料理を味わうことができる「キッチンガーデン」</li> <li>・姉妹都市の橿原市や九州内の主要都市とのまつり交流の実施</li> </ul> <p>令和2年度及び令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。令和4年度については規模縮小した形で開催する予定。令和5年度以降については、会場を橋通りに戻し、2日間開催することを想定している。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,035	20,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	まつりの運営について、より民間主体での運営となるよう検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 補助対象者にまつりを開催するにあたって必要となる費用の一部を補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・魅力的なまつりを開催するために、ミーティングを行う ・運営に必要なボランティアを募集する ・運営資金の一部となる協賛金を募る				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 来場者が増加することで、イベントにおける販売の創出や消費増加に繋がる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> まつりの継続的な開催、地域経済の活性化、まつりのブランド化が図れる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	ミーティング回数		目標値	30	30	30		30	まつりの観客数		目標値	225,000	100,000	100,000	100,000
			実績値	9	8						実績値	0	0		
	ボランティア人数		目標値	500	500	500		500	ダンスコンテスト参加団体数		目標値	40	40	40	90
			実績値	0	0						実績値	0	0		
	協賛金額（千円）		目標値	0	0	9,000		9,000			目標値				
			実績値	0	0						実績値				



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	H20年度	～	なし
事務事業名	まつり交流事業			会計区分	一般	
予算事業名	まつり交流事業			短縮コード	3575	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	×
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	まつり交流事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	九州管内の交流都市とそれぞれの都市で開催されるまつりを通して継続した交流を続けてきている。近年、まつりへの派遣を行わない自治体が増加傾向にある。
事業目的	九州管内の交流都市で本市の観光PRを実施することで観光客誘致を図る。
事業概要	<p>【手段】 サンシャインレディなどとともに、九州各都市で開催される主要なまつりに参加し、そのイベントステージなどにおいて、観光PRを実施する。</p> <p>○交流対象のまつり                  福岡市：博多どんたく                  大分市：七夕まつり                  熊本市：火の国まつり                  佐賀市：バルーンフェスタ                  鹿児島市：おほらまつり                  長崎市：ランタンフェスティバル                  宮崎市：まつりえれこっちゃんみやざき</p> <p>令和2年度・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、全ての交流が中止となり実績はない。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	0	2,600

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、想定した成果が得られていないことから、廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 交流対象のまつりにサンシャインレディや踊り隊が参加し、本市をPRする。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> まつりを通して他都市との交流活動及び観光PRを推進できる。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 継続的な相互交流の維持と他都市での本市の認知が拡大する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 九州管内からの観光入込客数増加。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	参加イベント数	目標値	6	6	6	6		メディアへの露出	目標値	6	6	6	6
		実績値	0	0					実績値	0	0		
		目標値						参加イベント集客数（万人）	目標値	150	150	150	450
		実績値							実績値	0	0		
		目標値							目標値				
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	平成8年度	～	なし
事務事業名	MICE誘致推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	MICE誘致推進事業			短縮コード	12025	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X活用	×
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市MICE誘致推進事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	MICEは、直接的な宿泊効果を含め経済波及効果が高く、多数の参加者に対して、観光資源をPRする機会となるため、全国的に誘致活動が激化している。また、九州管内においても新たなMICE施設が建設されている状況であることから、他地域との差別化を図った積極的な誘致活動が必要となっている。このことから、県と市を含む関係団体は、平成27年に「みやざきMICE推進協議会」を設立し、MICEの誘致を積極的に進めている。
事業目的	MICE誘致を推進する。
事業概要	<p>【補助対象】（公財）宮崎県観光協会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>MICE開催支援（補助割合 市：県＝1：2） 本市で開催されるMICEを対象に、開催費の一部を補助することで、MICEの誘致を図る。</li> <li>MICE誘致促進強化 MICEの誘致セールスに係る経費や、PR動画、パンフレット等の制作に係る経費を支援する。</li> <li>MICE受入体制充実・強化（補助割合 市：県＝1：1） MICE受入体制の充実・強化につながる研修会や会議等の開催を支援する。</li> <li>派遣市職員人件費相当負担金 宮崎県観光協会派遣職員の人件費負担金</li> </ol> <p>※MICEとはMeeting（企業等が行う会議）、Incentive（企業等が実施する報奨旅行）、Convention（団体等が行う国際会議）、Event（展示会、イベント）の頭文字をとったもの。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,142	26,283

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・宮崎県観光協会に補助し、MICE開催を誘致する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・宮崎市で開催するコンベンションに対し、大会規模に応じて、開催支援補助を実施。 ・大都市における商談会の参加やセールスを実施し、MICE誘致を図る。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・MICE開催件数の増加および宿泊者数の増加。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・参加者に宮崎市の魅力（アフターコンベンション）に触れてもらうことで、リピーターの創出につながる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	セールス件数	目標値	20	20	20	20		MICE開催件数	目標値	37	37	37	37
		実績値	5	7					実績値	3	11		
	説明会、懇談会参加件数	目標値	30	30	30	30		延参加者数	目標値	36,140	36,140	36,140	36,140
		実績値		7					実績値	289	7,672		
	キーパーソン招請数	目標値	40	40	40	40		延宿泊者数	目標値	25,797	25,797	25,797	25,797
実績値		23	29			実績値	282		7,943				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	令和2年度	～	令和4年度
事務事業名	イベント推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	イベント推進事業			短縮コード	12407	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	各事業の補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	2006年から2016年（第11回大会）までの毎年、夏場の閑散期対策としてモク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フラ・フェスティバル世界大会の日本大会を開催し、全国から延べ5,000人以上が参加する宮崎では有数の集客イベントとなっていた。大会終了後も、これまで積み重ねてきたフラの文化や南国イメージは今後も宮崎に必要な観光資源であることから、大会終了後も、継続してフラを通じた誘客を図るため、新たなイベントを構築した。
事業目的	宮崎ならではのイベントの開催支援や、県外観光客に対するフラによるおもてなしにより、「フラのメッカ宮崎」のイメージを定着させ、観光誘客を図る。
事業概要	<p>【令和4年度廃止予定、令和5年度再構築予定】</p> <p>※現状、県外からの参加者は少ない。2016年まで続いたイベント「モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フラ・フェスティバル」のような規模を求めているという意見も実行委員会の中で挙がっており、向かうべき方向性にズレが生じている。そのため、令和5年度については、事業の内容について、再構築が必要。</p> <p>①カ・ラー・イ・カ・ヒキナ・フラフェスin宮崎開催支援事業                  【補助対象】カ・ラー・イ・カ・ヒキナ・フラフェスin宮崎実行委員会（会長 長濱 保廣 宮崎空港ビル株式会社 取締役会長）                  【補助内容】フラフェスの開催支援（R3：奉納フラ ウェルカムステージ 動画配信 オンラインワークショップ）</p> <p>②フラおもてなし誘客推進事業                  【補助対象】（公社）宮崎市観光協会                  【補助内容】MICE・イベントフラ派遣等に係る経費</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,348	4,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果が得られたことから、当初の計画どおり、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築にあたっては、より成果の見える事業構築を図り、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>①実行委員会に補助しイベントを実施する。②宮崎市観光協会に補助し、各種イベントでフラによる機運醸成を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>①フラと本市の南国情緒を融合し宮崎ならではのイベントを開催する。②各種イベントで宮崎を訪れる観光客等に対してフラによるおもてなしを行い、イメージの定着を図る。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>①県外から参加者および宿泊者数の増加。②フラのイメージの定着化。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>①全国から集客が図られ、地域経済の発展に寄与する。②集客力のあるイベントでフラを披露することにより、観光客の満足度を高める。</p>																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>フラフェス開催回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>おもてなしフラ実施回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">18</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	フラフェス開催回数	目標値	1	1	1		実績値	1	3			おもてなしフラ実施回数	目標値	18	18	18		実績値	0	1				目標値						実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>フラフェス参加団体数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">30</td> <td style="text-align: center;">30</td> <td style="text-align: center;">40</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>フラフェス延参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">300</td> <td style="text-align: center;">350</td> <td style="text-align: center;">400</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">127</td> <td style="text-align: center;">345</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>県外からの延参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">18</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	フラフェス参加団体数	目標値	30	30	40		実績値	10	19			フラフェス延参加者数	目標値	300	350	400		実績値	127	345			県外からの延参加者数	目標値	5	5	5		実績値		18	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
活動指標	フラフェス開催回数	目標値	1	1	1																																																																											
		実績値	1	3																																																																												
	おもてなしフラ実施回数	目標値	18	18	18																																																																											
		実績値	0	1																																																																												
		目標値																																																																														
		実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
成果指標	フラフェス参加団体数	目標値	30	30	40																																																																											
		実績値	10	19																																																																												
	フラフェス延参加者数	目標値	300	350	400																																																																											
		実績値	127	345																																																																												
	県外からの延参加者数	目標値	5	5	5																																																																											
		実績値		18																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	令和2年度	～	なし
事務事業名	教育旅行推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	教育旅行推進事業			短縮コード	12408	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X活用	×
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市教育旅行誘致事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	平成28年の熊本地震の影響により、関西等からのキャンセルが相次いだ。昨年度は新型コロナウイルスの感染状況を憂慮し、県内の小・中・支援学校が県内での実施、県外の学校も当初の予定行き先から変更し宮崎市内の宿泊・体験の実施が多く発生した。過去の宿泊実績としては、平成30年度が県内0校・県外19校、令和元年度が県内0校・県外6校、令和2年度が県内172校・県外16校、令和3年度が県内184校・県外37校となっている。ただし、今後の感染状況次第では県外へ戻ることも想定されるため、厳しい状況になる可能性も考えられる。
事業目的	教育旅行による宿泊者数の増加を図る。
事業概要	<p>【補助対象】（公社）宮崎市観光協会</p> <p>【補助内容】</p> <p>①宿泊費補助 宮崎市内のホテル旅館に宿泊する場合の宿泊費の助成…1人あたり上限2,000円</p> <p>②体験プログラム補助 みやざき元気体験プログラムを利用する場合の利用料金の助成…1人あたり上限3,000円</p> <p>③宮崎体験旅行誘致活性化事業 宮崎県教育旅行誘致推進協議会への負担金 体験プログラムの拡充に向けたメニューの検討及び施行に係る経費</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	54,804	10,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・宮崎市観光協会に補助し、教育旅行を誘致する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・宮崎市内のホテル旅館に宿泊する場合の宿泊費及びみやざき元気体験プログラムを利用する場合の利用料金の補助。 ・県外での誘致セールスの実施。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・宿泊や体験プログラム補助により、本市で実施する学校が増加する。 ・教育旅行のリポートにつながる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・本市での教育旅行を通じて、将来的な誘客につながる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	セールスの実施回数	目標値	1	1	1	1		教育旅行宿泊者数（補助利用者数）	目標値	2,500	2,500	2,500	2,500
		実績値	1	1					実績値	10,375	17,106		
	体験プログラムの見直し	目標値	18	18	18	18		元気体験プログラム利用者数	目標値	1,500	1,500	1,500	1,500
		実績値	34	33					実績値	4,529	7,909		
	メニューの検討及び施行	目標値	2	2	2	2		目標値					
		実績値	0	1				実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	観光プロモーション推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	観光プロモーション推進事業			短縮コード	12387	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	○
	主要施策	4	観光客受入環境の充実		公民連携	×
根拠法令等	観光プロモーション推進事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	ウィズコロナ・アフターコロナにおける国内観光客の呼び戻し及び国内からの積極的な誘客を図るため、継続的な宮崎市の魅力PRやセールス活動及び旅行商品造成、ターゲットに即した積極的な情報発信が必須である。潜在層への本市のイメージ確立と他市との差別化による認知度向上、誘客に繋がるプロモーションの実施が課題である。
事業目的	本市の認知度向上と県外からの観光誘客を図る。
事業概要	<p>「豊かな食」と「恵まれた自然」を生かした本市の魅力をもっとPRするため、都市圏でのイベントやメディアと連携したプロモーションを実施する。新たな顧客層・ターゲットへの訴求を図るため、デジタルメディアを活用した情報発信やイベントを絡めた新たなアプローチを行い、多方面から広く宮崎市の魅力のPRを実施する。</p> <p>※令和4年度廃止、令和5年度再構築予定※                  ターゲットを県外の潜在顧客層とし、既存の対面式に加えてWEB（デジタル）でのプロモーションを強化した事業に再構築する。</p> <p>【補助内容】 実施主体：（公社）宮崎市観光協会</p> <p>①キャンプ地みやざきPRプロ野球本拠地情報発信事業                  SH本拠地（年100回以上）およびOB本拠地（年120回以上）でのイメージCM放映、観光情報発信</p> <p>②メディア連携事業                  地区主要メディア等と連携した観光情報発信、プロモーション</p> <p>③デジタルサイネージ活用事業                  宮崎市空港内カラーコルトン、市街地サイネージを活用した情報発信</p> <p>④イベント関連事業                  交通やグルメ等を素材に、都市圏にてイベントを絡めた誘客強化プロモーションを実施（R4年度～）</p> <p>⑤諸経費                  【その他】                  ⑥プロモーション事業にかかる職員旅費等の諸経費</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	34,980	37,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果が得られたことから、当初の計画どおり、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築にあたっては、より成果の見える事業構築を図り、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 各種媒体でのプロモーション実施	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 都市圏にて、食・自然・スポーツ等を素材に、イベントやメディア、各種媒体を使った観光プロモーションを実施する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> イベントブース来場者数が増加する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 認知度が向上し、誘客効果が高まることで、観光消費額があがる。																																																																														
→	→	→	→																																																																														
活動指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">プロモーション回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	プロモーション回数	目標値	4	4	4		実績値	0	0				目標値					実績値						目標値					実績値					成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">イベントブース来場者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2,000</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td style="text-align: center;">3,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">126</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	イベントブース来場者数	目標値	2,000	2,500	3,000		実績値	126	0				目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
プロモーション回数	目標値	4	4	4																																																																													
	実績値	0	0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
イベントブース来場者数	目標値	2,000	2,500	3,000																																																																													
	実績値	126	0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	国内観光誘客推進事業				会計区分	一般
予算事業名	国内観光誘客推進事業				短縮コード	12388
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	4	観光客受入環境の充実		公民連携	×
根拠法令等	国内観光誘客推進事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>コロナ禍からの復興としての国内観光客の呼び戻し及び国内からの積極的な誘客を図るため、ウィズコロナ・アフターコロナに即した新しい旅行商品の研究開発・造成支援を行うとともに、継続的な旅行商品の造成とAGTへのセールス活動が必須である。</p> <p>また、今後、ウィズコロナ・アフターコロナの中でも全国的に誘客推進に転じていく中、いかに宮崎市への誘客を図れるか、独自性や優位性のあるセールスや商品造成を行っていくことが課題である。</p>
事業目的	国内から宮崎市への観光誘客を図る。
事業概要	<p>旅行商品造成支援および旅行商品に特化した広報活動を実施する。都市圏（長期滞在等）と九州圏内（マイクロツーリズム・周遊等）をターゲットとし、ウィズコロナ・アフターコロナに即した旅行商品の開発およびセールス活動の強化を行う。</p> <p>※令和4年度廃止、令和5年度再構築予定※ コロナ後の旅行再開マインドが高い若年層かつ都市圏・隣県からの送客に特化した内容にて事業再構築する。</p> <p>【補助内容】 実施主体：（公社）宮崎市観光協会</p> <p>①セールスプロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外エージェント等へのセールス活動</li> <li>・旅行代理店、旅行ウェブサイトなどのキーマン招請</li> </ul> <p>②送客支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エージェントへの旅行商品造成支援、送客のための企画広報に対する補助</li> </ul> <p>③各種連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大手航空会社と連携した誘客促進を図る企画実施・広報支援</li> <li>・大手ホテル旅館連盟と連携した旅行商品造成支援や近隣県からの誘客推進に向けたPR活動補助</li> <li>・各種メディアとタイアップした旅行商品等のプロモーション活動</li> </ul> <p>④その他（事業推進に係る諸経費）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,632	20,450

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	<p>本事業については、一定の成果が得られたことから、当初の計画どおり、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築にあたっては、より成果の見える事業構築を図り、新規事業評価を受けること。</p>

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 誘客に直結する旅行商品造成を行う旅行代理店等に対して、造成支援・セールス・キーマン招聘を行う		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 旅行商品造成のため、県外旅行会社に対して直接宮崎市PRやセールスを行い、旅行商品の造成を依頼する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> セールス等にて造成された旅行商品により、宿泊者数が増加する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 旅行代理店等との連携により、本市への誘客を促進する旅行商品を造成し、観光入込客数や宿泊者数の増加を図る。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	訪問した旅行会社数	目標値	10	10	10			旅行商品による宿泊者数	目標値	6,000	6,500	7,000	
		実績値	25	13					実績値	34,432	2,221		
	旅行商品造成本数	目標値	10	10	10			目標値					
		実績値	30	6				実績値					
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	令和4年度	～	令和6年度
事務事業名	ニシタチ魅力創出支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	ニシタチ魅力創出支援事業			短縮コード	3563	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	ニシタチ魅力創出支援事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	県内最大の歓楽街「ニシタチ」については、第四次宮崎市観光振興計画において、魅力の向上を図ることとしている。新型コロナウイルス感染症の影響により、管内の飲食店等においても甚大な被害が生じていることから、ニシタチへの誘客促進による速やかな景気回復が望まれている。管内の店舗廃業件数の増や収益減の影響により、各通りの振興会費が大幅に減少していることから、地元主体の取り組みに充てる自主財源の確保が困難な状況にある。
事業目的	地元の取り組みに対し支援を行い、「ニシタチ」の魅力を創出することで誘客促進に繋げる。
事業概要	<p>【補助対象者】 ニシタチまちづくり協同組合</p> <p>【補助内容】 提灯・ランタンの設置及び撤去費用等 ①ランタン設置：4月～6月 ②カラー提灯設置：7月～10月 ③赤白提灯設置：10月～1月 ④フルーツ提灯設置：1月～3月 ※令和4年度は、①に対する補助は実施しない。</p> <p>ニシタチを活用した誘客支援 ・イベントの開催など</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		8,600

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b> ニシタチまちづくり協同組合に対し、ニシタチの魅力創出するための補助金を交付する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ニシタチ誘客促進のため提灯・ランタンの設置とイベントを企画できる。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ニシタチエリアの魅力向上に繋がる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 観光消費額、観光入込客数の増加に繋がる。</p>																																																																					
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>地元イベント数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">提灯等の設置数（年間）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>1,950</td> <td>1,950</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	地元イベント数	目標値		2	2		実績値				提灯等の設置数（年間）	目標値		1,950	1,950	実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">観光入込客数（千人）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>6,700</td> <td>6,700</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">観光消費額（億円）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>930</td> <td>930</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	観光入込客数（千人）	目標値		6,700	6,700	実績値				観光消費額（億円）	目標値		930	930	実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
活動指標	地元イベント数	目標値		2	2																																																																			
		実績値																																																																						
	提灯等の設置数（年間）	目標値		1,950	1,950																																																																			
		実績値																																																																						
	目標値																																																																							
	実績値																																																																							
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
成果指標	観光入込客数（千人）	目標値		6,700	6,700																																																																			
		実績値																																																																						
	観光消費額（億円）	目標値		930	930																																																																			
		実績値																																																																						
	目標値																																																																							
	実績値																																																																							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	令和2年度	～	なし
事務事業名	観光魅力情報発信事業			会計区分	一般	
予算事業名	観光魅力情報発信事業			短縮コード	12385	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X活用	○
	主要施策	4	観光客受入環境の充実		公民連携	×
根拠法令等	無			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	スマートフォンなどのモバイル端末を活用した情報収集手段が主流となっている中で、情報発信の効率化を行うため、令和2年度に本市の観光公式サイトのリニューアルを実施した。観光誘客に繋げるためにサイト内記事のさらなる充実化が必要である。
事業目的	観光客が観光情報を得られるようにするため。
事業概要	<p>（公社）宮崎市観光協会が実施する観光誘客関連事業の情報発信に対し、補助金を交付する。</p> <p>①ホームページ、SNS活用 ホームページ運用保守、特集記事の作成、SEO対策、SNSでの情報発信</p> <p>②インバウンド対策 外国人向けへの情報発信（英語、中国語簡体字、中国語繁体字、韓国語）</p> <p>③パンフレット・ポスター等作成 観光パンフレット（宮崎Style等）・ポスター増刷等</p> <p>④その他 その他パンフレット（宮崎の神話等）増刷、観光キャラクターグッズ補修費用等</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	12,207	14,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	費用対効果を考慮したホームページの運用を検討するとともに、パンフレットの効果や必要性について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 市観光協会が行うホームページ等を通じた情報発信事業に補助を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 効果的な発信情報となるようなホームページのコンテンツ作成、SNSの活用、パンフレット作成を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ホームページを閲覧することにより、観光情報を得て、宮崎市を観光訪問先とする。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 情報をもとに宮崎市内のさまざまな観光地を訪れてもらうことにより、観光消費額が増加する。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	市観光協会ホームページコンテンツ作成数	目標値	24	24	24	24		市観光協会ホームページ閲覧数	目標値	2,100,000	2,200,000	2,200,000	2,200,000
		実績値	29	29					実績値	2,078,822	2,999,101		
	パンフレット作成数（増刷数含む）	目標値	88,000	88,000	88,000	88,000		観光入込客数（万人）	目標値	654	658	662	666
		実績値	162,000	1,800					実績値	379	322		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	昭和42年度～	なし	
事務事業名	姉妹都市交流事業			会計区分	一般	
予算事業名	姉妹都市交流事業			短縮コード	3612	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	×
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	無			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	姉妹都市盟約を締結している榑原市との交流を深めるために、親善訪問団の派遣と子ども交流を隔年で実施している。令和2～3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により事業が実施できなかったため、令和2年度実施予定事業を令和4年度で実施する。
事業目的	姉妹都市榑原市との交流を深める。
事業概要	<p>（1）訪問団の相互交流 榑原市への親善訪問団派遣 毎年4月に開催される「榑原市春の神武祭」に併せて親善訪問団を派遣。 ○平成30年度（派遣）、令和元年度（受入）、令和2・3年度（延期） ※令和4年度は訪問団の派遣・受入を行わず、令和5年度以降の実施については今後検討を行う。</p> <p>（2）榑原夢の森フェスティバルへの参加（10月） 本市観光PRブースの出展、サンシャインレディやミッシちゃんによる観光PR。</p> <p>（3）子ども交流の実施（7月）【受入】 榑原市から児童を受入れ、本市児童との交流事業を実施。 ○平成30年度（受入）、令和元年度（派遣）、令和2・3年度（延期）、令和4年度（受入）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,125	3,115

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	親善訪問団派遣については、一定の成果がみられたことから、本年度で廃止を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 相互の派遣・受入事業を実施する。 榑原市における祭イベント（夢の森フェスティバル）に参加し、宮崎市観光PRを行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 両市の交流の回数および参加者数を増やす。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 宮崎市民と榑原市民が相互に関心が高まる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 宮崎市と榑原市の交流が深まる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	親善訪問団派遣回数	目標値	1	0	1	0	
		実績値	0	0			
	子ども交流実施回数	目標値	1	1	1	1	
		実績値	0	0			
	目標値						
	実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	親善訪問団派遣者数	目標値	40	0	40	0	
		実績値	0	0			
	子ども交流参加児童数（宮崎市児童）	目標値	21	21	21	21	
		実績値	0	0			
	目標値						
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	令和3年度	～	令和5年度
事務事業名	ホテル・旅館等魅力アップ支援事業				会計区分	一般
予算事業名	ホテル・旅館等魅力アップ支援事業				短縮コード	3563
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	4	観光客受入環境の充実		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	観光客が旅先を退き、地方の宿泊施設の件数は、重要な要素の一つとなっている。ホテル・旅館事業者に対し、ニーズ調査を行った結果、90%以上の事業者が「施設の修繕やリニューアル」、「ソフト事業支援」等の補助金を希望しており、ニーズに対応していくことが求められる。そのような中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、宿泊キャンセル等による売上減少によって経営状況が悪化してきており、通常であれば実施することが可能であった設備投資も困難となっている。ホテル・旅館等の経営を安定させることは、観光客の受入体制を整備する上で重要であり、またホテル・旅館等の経営悪化は他の関連産業への影響が大きいと見込まれるため、支援が必要である。
事業目的	顧客満足度を上げ、滞在型の旅行者の増加を促進する。
事業概要	<p>リフォーム、Wi-Fi整備、ソフト面の整備等を行うホテル・旅館等に対して、補助を行う。                  ※令和4年度廃止、令和5年度新規事業立案予定※                  【補助対象】市内のホテル・旅館等                  【対象事業】</p> <p>①リフォーム支援                  i) リフォーム支援費（施設規模に応じて 上限2,000千円）補助率 最大2/3                  宿泊施設の魅力向上を図り、宿泊客増加を狙うためのリフォーム</p> <p>②Wi-Fi整備（上限1,000千円）補助率 最大3/4                  i) ロビー、客室等のWi-Fi整備費</p> <p>③ソフト事業支援                  i) ソフト事業支援費（上限1,000千円）補助率 最大3/4                  WEBサイトの改修、顧客管理システムの導入、スタッフの研修等への補助</p> <p>④委託費（150千円）見積もり・図面等の確認や現場確認の委託</p> <p>②・③は「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、補助率を上げて実施予定（令和4年6月補正）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	9,120	40,400

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果がみられたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築をする場合は、より効果的な手法を検討した上で、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> リフォーム、Wi-Fi・省エネルギー対策、ソフト面の整備を行うホテル・旅館等に対する補助の実施		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 補助金を活用しリフォーム等を行うことで宿泊施設の魅力向上を図る。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ホテル・旅館等における観光客のさらなる受け入れ体制が充実し、旅行者の満足度向上に繋がる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 宿泊者数の増加が図られる。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	リフォーム支援件数	目標値			2	4		改修施設数	目標値			6	34	
		実績値			3				実績値			8		
	Wi-Fi・省エネルギー支援件数	目標値			2			目標値						
		実績値			2			実績値						
	ソフト事業支援件数	目標値			2	30		目標値						
実績値				3		実績値								

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	まつり・イベント振興補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	まつり・イベント振興補助事業			短縮コード	3610	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	×
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	まつりやイベントを通して誘客を図り、本市の魅力を発信する必要がある。
事業目的	イベントを実施する団体等に対し支援を行い、県内外からの観光客の増加および年間を通じた宮崎の賑わいの創出を図る。
事業概要	イベント等を実施する団体等に補助金を交付する。 ①垂水公園桜まつり ②天神山公園桜まつり（ポスター等の更新のため3年ごとに増額） ③みやざき納涼花火大会 ④みやざき青島国際ビールまつり ⑤秋の商工観光まつり（神宮大祭）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,580	10,350

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	各まつり・イベントへの補助のあり方について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> イベント等を実施する団体等に補助金を交付する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> イベント等を実施する団体等に補助金を交付し、魅力あるイベントを実施する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 多くの市民が参加するイベントを実施することができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 県内外からの観光誘客 地域の賑わい創出			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助対象イベント数	目標値	5	5	5	5		イベント来場者数（人）	目標値	329,034	329,034	329,034	329,034
		実績値	1	1					実績値	25,000	5,000		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課	事業期間	不明	～	なし
事務事業名	観光関連団体支援事業	会計区分	一般		
予算事業名	観光関連団体支援事業	短縮コード	3610		
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」	D X 活用	×
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進	公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	観光振興のために、広域的な取り組みが必要になっている。
事業目的	観光関連団体の広域的な活動を支援する。
事業概要	<p>観光関連団体への年度負担金、協議会負担金及び補助金を交付する。</p> <p>①宮崎県観光協会 負担金概要：宮崎県観光協会が実施する「観光誘致宣伝のためのキャンペーン事業」に係る市町村負担金 負担金審議会対象、特別交付税対象（拠出率：R3 0.3386）</p> <p>②県央地域観光リゾート推進会議 団体概要：宮崎市・日南市・西都市・国富町・綾町の3市2町で観光プロモーションを実施し、県央への誘客を図る。</p> <p>③宮崎県南部広域観光協議会 団体概要：東アジア地域を中心としたクルーズ船寄港による海外からの訪日観光客を中心とした旅行者を積極的に受入れるため、魅力ある観光地づくりを推進し、宮崎県南部地域の誘客を図る。</p> <p>④宮崎空港歓迎美化協議会 団体概要：宮崎の玄関である空港に、花壇の設置および歓迎装飾を行うことにより、「観光宮崎」、「花の宮崎」としてのイメージアップを図る。</p> <p>⑤日南海岸青島美化愛護協会 団体概要：日南海岸青島及びその周辺の清掃美化、自然の保護、利用者の指導案内、災害及び危険の防止等を図ることを目的に、青島神社をはじめとする地域団体や行政機関等により構成された団体。 目的：青島地域の環境美化や景観保全により、観光客に対する青島的好印象付けに繋げる。</p> <p>⑥日本観光振興協会 観光の振興を総合的に図るための各種事業を行うことにより、観光立国の実現、地域経済及び観光産業の発展、国際親善に資することを目的とし、全国約700の観光関係者（地方公共団体、観光協会、観光関係中央団体、鉄道、航空、観光関連企業等）により組織されている。 県内の会員（宮崎県、宮崎県観光協会、宮崎市、宮崎市観光協会、JR九州宮崎支社、高千穂町観光協会）</p> <p>⑦日南海岸サイクルツーリズム協議会 団体概要：宮崎市、日南市、串間市、国土交通省、宮崎県及び宮崎大学で構成された協議会 負担金目的：自転車を通じた誘客や利便性向上によるサイクリングロードの利用促進を図るため</p> <p>⑧青島地域振興協議会 団体概要：関係自治会長をはじめとする地域団体により構成された協議会 目的：青島地域の地域環境の整備と21世紀に適應する国際級の観光地づくりの推進を図る。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,198	7,170

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） 観光関連団体の広域的な活動を支援する。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 観光関連団体への年度負担金、協議会負担金及び補助金を交付する。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 安定した収入が得られ、計画的かつ継続的な協議会等の活動を行うことができる。				4 事業が目指す最終的な成果 観光関連団体と連携した広域的な観光施策の実施会等				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	負担金・補助金交付件数	目標値				8			目標値					
		実績値							実績値					
		目標値						目標値						
		実績値						実績値						
		目標値						目標値						
実績値						実績値								

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	宮崎市観光協会運営事業・宮崎市観光協会事務所借上補助事業				会計区分	一般
予算事業名	宮崎市観光協会運営事業・宮崎市観光協会事務所借上補助事業				短縮コード	3616
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	4	観光客受入環境の充実		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市観光協会は観光施策を推進するための重要な機関である。一方、自主財源は会費収入と事業収入で、観光施策を遂行するために十分な財源を確保しておらず、支援が必要である。
事業目的	宮崎市観光協会が適切な運営を行うための支援を行う。
事業概要	<p>宮崎市観光協会に対し、運営に係る負担金及び補助金を交付する。</p> <p>①宮崎市から観光協会への派遣職員の負担金 宮崎市から観光協会へ派遣している職員（2名）の負担金</p> <p>②観光協会の職員人件費への補助（補助率95%） 専務理事1名、プロパー8名、民間企業からの派遣3名、嘱託6名</p> <p>③観光案内所の運営費への補助（補助率100%） 人件費（嘱託6名）、光熱水費、リース料等</p> <p>④観光協会の事務管理費への補助（補助率100%） パソコン・プリンタのリース料、電話料、消耗品費等</p> <p>⑤観光協会の事務所借上費用の補助（補助率90%） A: 観光協会事務所（3階フロア） B: 駐車場（2台）観光協会所有の共用車 C: 駐車券（1台）来客用サービス</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	107,091	122,038

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	補助の割合及び対象の妥当性を検討すること。また、自主財源の確保についても検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>宮崎市観光協会に対し、運営に係る負担金及び補助金を交付する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>宮崎市観光協会へ派遣職員の負担金、観光協会職員人件費、観光案内所の運営費、事務管理費の補助を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>宮崎市観光協会の経営が安定し、観光施策の推進が図られる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>宮崎市観光の振興が図られる。</p>																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">補助件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	補助件数	目標値	1	1	1	実績値	1	1			目標値					実績値					目標値					実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">観光入込客数（万人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">654</td> <td style="text-align: center;">658</td> <td style="text-align: center;">662</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">379</td> <td style="text-align: center;">322</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	観光入込客数（万人）	目標値	654	658	662	実績値	379	322			目標値					実績値					目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	補助件数	目標値	1	1	1																																																																						
		実績値	1	1																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	観光入込客数（万人）	目標値	654	658	662																																																																						
		実績値	379	322																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	昭和33年度	～	なし
事務事業名	観光統計事務費			会計区分	一般	
予算事業名	観光統計事務費			短縮コード	3609	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	○
	主要施策	4	観光客受入環境の充実		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市の観光振興を考える際の基礎資料となる「宮崎市観光統計」を基に、効果的な観光施策を行うためには、より正確で実用的な観光統計データを作成する必要がある。
事業目的	本市の観光振興を考える際の基礎資料、「第四次宮崎市観光振興計画」の進捗状況確認のための客観的データとして利用する「宮崎市観光統計」を作成する。
事業概要	<p>①人流データシステム利用（委託） 本市への来訪者の基本属性等の調査・分析を実施し、「宮崎市観光統計」内で公表する観光客等の数値の算出に利用する。</p> <p>②宮崎市観光客消費動向等調査（委託） 「宮崎市観光統計」内で公表する観光消費額の算出に必要となる。</p> <p>③「観光統計調査・集計マニュアル」作成（委託） 人流データシステムを活用した新たな観光客数等の算出方法を確立する。</p> <p>④「宮崎市観光統計」作成業務（委託） 「宮崎市観光統計」の作成を委託する。</p> <p>※③・④については、令和4年度は実施を予定していたが執行しない。令和5年度以降は計上しない。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,120	10,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	「人流データ」については、今後の活用方法を示し、費用対効果を明確にした上で、効果が低い場合は利用中止も検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 情報の収集・分析の方法を検討し、観光振興計画の進捗確認をするために必要な統計資料を作成する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・本市への来訪者の基本属性等の調査・分析を実施する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・より正確で、実用的な観光統計データが作成される。 ・事業の新規立案、見直し、廃止等を検討し、効果的な事業実施につなげる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 観光客の動向を把握することで、より効果的な観光施策を行い、観光客数の増加につなげる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	動態調査のサンプル数	目標値	3,250	3,250	2,000	2,000	
		実績値	1,322	1,328			
		目標値					
		実績値					
		目標値					
実績値							
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	新規立案、見直し、廃止等の検討を行った事業数	目標値	3	3	3	3	
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	昭和54年度	～	令和6年度
事務事業名	宮崎サンシャインレディ観光PR事業				会計区分	一般
予算事業名	宮崎サンシャインレディ観光PR事業				短縮コード	03574
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X活用	×
	主要施策	4	観光客受入環境の充実			×
根拠法令等						

## ①事業概要

課題・背景	現在、より効果的な観光PRを行うために、宮崎サンシャインレディを2年間の任期で選考し、委嘱している。レディは話し方や立ち居振る舞いの研修を行った後、観光大使としての活動を行っている。イベント等においては、一般職員よりも、専門的なスキルを有したレディが観光PRを行った方が、各種メディア、SNSへも取り上げられやすく、より多くの注目を集めることができる。
事業目的	県内外での観光宣伝、各種大会やイベント歓迎行事等に参加し、レディのスキルを活かしながら宮崎の観光情報等を幅広くPRする。
事業概要	（公社）宮崎市観光協会に対して補助金を交付し、まつり・イベントへサンシャインレディを派遣する。 ・サンシャインレディのアテンド。 ・任期2年でサンシャインレディ（定員3名）を選考する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,169	4,200

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	本事業については、一定の成果がみられたことから、令和6年度で廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 市観光協会に補助金を交付し、宮崎サンシャインレディの活動を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 県内外の各種大会やイベント等へ派遣し、観光PRを実施する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> イベント等に参加することで注目度が高まり、マスコミへの露出も増え、宮崎の観光PRとイメージアップが図られる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 宮崎サンシャインレディの観光PRによって、宮崎市内の様々な観光地を訪れてもらい、観光消費額が増加する。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	イベント等への参加件数	目標値	80件	80件	30件	40件		公式Facebook最高リーチ数	目標値			3,000	3,000	3,000
		実績値	10件	21件					実績値			3,284		
		目標値						目標値						
		実績値						実績値						
		目標値						目標値						
実績値						実績値								

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	令和3年度	～	令和5年度
事務事業名	神話の魅力を生かした観光誘客推進事業				会計区分	一般
予算事業名	神話の魅力を生かした観光誘客推進事業				短縮コード	12859
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	×
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	平成24年度から令和2年度まで宮崎の神話をテーマとした「記紀編さん1300年事業」に取り組んできた。今後、観光素材としての「神話」を生かし、いかに誘客を図っていくかが課題である。
事業目的	神話の魅力を生かした観光誘客を図る。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>神話関連イベント開催支援             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)宮崎神宮 神事流鏑馬への支援（4月）</li> <li>(2)青島神社裸まいり前夜祭（1月）</li> </ul> </li> <li>観光誘客推進             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)神武東遷 認知拡大・観光誘客イベント…委託</li> <li>(2)宮崎神宮大祭 神々のパレード（10月）…市観光協会補助</li> </ul> </li> <li>神話・観光ガイド支援</li> <li>宮崎神宮大祭・神々の集い事業（神武さま広場）…宮崎商工会議所補助</li> <li>観光神楽事業（宮崎たまゆら温泉かぐらまつり）</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	12,800	18,455

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	「観光誘客推進」及び「観光神楽事業」については、一定の成果がみられたことから、今年度で終了すること。またその他のイベントについても、継続の必要性を判断し、事業の整理を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・神話をテーマとした誘客イベントの主催及び関係団体が行うイベントの開催支援を行う。 ・神話関係団体の運営を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・継続した催事等を通して、神話について触れる機会が増える。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 神話に対する認知が深まり、神話を目的とした来訪者が増加する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 神話が本市独自の誘客コンテンツとなり、観光客が増加する。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	観光誘客推進イベント数（神武東遷イベント、宮崎神宮大祭）	目標値		2	2	2		市政モニターアンケート認知している割合（単位：％）	目標値		50	53	55
		実績値		1					実績値		55		
	神話関連支援イベント数	目標値		5	5	5		各イベントの参加者数（単位：人）	目標値		135,260	135,260	135,260
		実績値		1					実績値		1,260		
		目標値						目標値					
	実績値					実績値							



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	平成20年度	～	令和10年度
事務事業名	大淀河畔温泉安定供給対策事業				会計区分	一般
予算事業名	大淀河畔温泉安定供給対策事業（政策）（宮崎）				短縮コード	03604
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	4	観光客受入環境の充実		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	組合の借入金について、平成11年に借入、平成25年8月の完済予定であったが、加盟ホテルの相次ぐ廃業により支払計画の大幅な変更を余儀なくされ、現在は毎年の返済可能額を銀行へ相談した上で返済を続けている。令和3年3月末現在、借入金残高（補助対象分）は24,991千円（当初借入金総額は376,000千円）、今年度の返済については、全額を猶予する計画である。新型コロナウイルスの影響により組合の経営状況は悪化しており、完済の目処は立っていない状況となっている。
事業目的	宮崎市大淀河畔温泉協同組合の安定経営により、観光資源である「たまゆらの湯」温泉の安定供給を図る。
事業概要	<p>宮崎市大淀河畔温泉組合に補助を行う。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設整備費用の借入金について、リゾート基金補給対象外の支払利息の補助</li> <li>修繕費に係る経費の一部（1/2以内）補助</li> </ul> <p>【組合加盟施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宮崎観光ホテル、ホテル金住</li> <li>※発足当時8社より、2社に減少</li> </ul> <p>【売湯先】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>タヅメクリニック、ホテルアイビー、スーパーホテル宮崎天然温泉</li> <li>※たまゆら温泉販売有限会社による売湯</li> </ul> <p>(参考 過去3年間の借入金元金支払い実績について)          令和4年3月末時点の借入残高 50,200千円          令和元年度：9,000千円 令和2年度：3,000千円 令和3年度：利息支払いのみ          ※令和4年度についても利息支払いのみを予定している</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,372	2,020

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 宮崎市大淀河畔温泉組合に補助金を交付する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 利息補助及び修理工費の補助を行うことで、大淀河畔温泉組合の経営が安定する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 継続した温泉の供給を図ることができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 継続して温泉を供給することで、大淀河畔ホテル街の活性化及び本市への更なる誘客を図ることができる。																																																																														
→	→	→																																																																															
活動指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補助実績</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	補助実績	目標値	1	1	1	1	実績値	1	1				目標値					実績値						目標値					実績値					成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">温泉組合加盟ホテル数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">温泉組合加盟ホテル宿泊者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">120,000</td> <td style="text-align: center;">120,000</td> <td style="text-align: center;">120,000</td> <td style="text-align: center;">120,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">67,046</td> <td style="text-align: center;">57,841</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">売湯先の確保</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	温泉組合加盟ホテル数	目標値	2	2	2	2	実績値	2	2			温泉組合加盟ホテル宿泊者数	目標値	120,000	120,000	120,000	120,000	実績値	67,046	57,841			売湯先の確保	目標値	5	5	5	5	実績値	3	3		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
補助実績	目標値	1	1	1	1																																																																												
	実績値	1	1																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
温泉組合加盟ホテル数	目標値	2	2	2	2																																																																												
	実績値	2	2																																																																														
温泉組合加盟ホテル宿泊者数	目標値	120,000	120,000	120,000	120,000																																																																												
	実績値	67,046	57,841																																																																														
売湯先の確保	目標値	5	5	5	5																																																																												
	実績値	3	3																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	R3	～	R5
事務事業名	青島・日南海岸魅力アップ事業			会計区分	一般	
予算事業名	青島・日南海岸魅力アップ事業			短縮コード	12860	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X活用	×
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	観光宮崎を象徴する青島・日南海岸エリアにおいては、景観美化のため、これまでも側面的に支援を実施してきた。今後も景観保全・観光誘客の観点から、市民と連携し、一体的な沿道修景及び誘客促進のための取り組みを行う必要がある。
事業目的	美しい景観のある青島・日南海岸を作る。
事業概要	<p>青島まるごとフラワーフェスタ実行委員会に対し、植栽活動及び誘客促進のための取り組みを支援する。</p> <p>【対象者】                  青島まるごとフラワーフェスタ実行委員会                  事務局：（一財）みやざき公園協会                  構成員：青島・内海地区自治会連合会、青島地域振興協議会、青島商工振興会、青島観光連携協議会等が参画</p> <p>【手段】                  宮崎の花を活かした植栽活動及び誘客促進のための取組を支援する。（補助率10/10）                  ①ジャカランダやイベー等の青島・日南海岸エリアに適した花木による段階的な沿道植栽                  ②青島まるごとフラワーフェスタの実施（毎年3月）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,737	1,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 青島まるごとフラワーフェスタ実行委員会に対し、活動補助を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・植栽活動 ・誘客促進のための取組を実施。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・観光ルートの魅力向上 ・イベントにより誘客促進が図られる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・青島・日南海岸の魅力を高めることで観光入込客数の増加を目指す。																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>植栽数（本）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">21</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実行委員会の活動数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	植栽数（本）	目標値	0	21	21		実績値	0	17		実行委員会の活動数	目標値	2	2	2	実績値	2	2			目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">青島神社観光入込客数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">978,000</td> <td style="text-align: center;">978,000</td> <td style="text-align: center;">978,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">688,503</td> <td style="text-align: center;">651,835</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	青島神社観光入込客数（人）	目標値	978,000	978,000	978,000	実績値	688,503	651,835			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																										
活動指標	植栽数（本）	目標値	0	21	21																																																										
		実績値	0	17																																																											
	実行委員会の活動数	目標値	2	2	2																																																										
		実績値	2	2																																																											
	目標値																																																														
	実績値																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																										
成果指標	青島神社観光入込客数（人）	目標値	978,000	978,000	978,000																																																										
		実績値	688,503	651,835																																																											
		目標値																																																													
		実績値																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	H17	～	なし
事務事業名	青島本島景観保全事業			会計区分	一般	
予算事業名	青島本島景観保全事業			短縮コード	3594	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	×
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	海岸漂着物処理推進法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	台風襲来等の影響により、流木などの海岸漂着物が青島本島、海岸に漂着。これらの海岸漂着物が観光客の歩行空間の安全を脅かすとともに青島本島の自然景観を害している。
事業目的	青島本島の自然景観の保全及び観光客等の歩行空間の安全性を確保する。
事業概要	一般廃棄物業者等に委託し青島本島周辺に漂着した海岸漂着物の処理等を行う。 ※年間5回の海岸漂着物の処理を想定

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,231	3,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・一般廃棄物業者等に委託し青島本島周辺に漂着した海岸漂着物の処理等を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・青島本島の自然景観の保全	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・観光客の歩行空間の安全性の確保	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・青島本島の自然景観を保全することで観光入込客数の増加を目指す。																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値					実績値						目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">青島神社観光入込客数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">978,000</td> <td style="text-align: center;">978,000</td> <td style="text-align: center;">978,000</td> <td style="text-align: center;">978,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">688,503</td> <td style="text-align: center;">651,835</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	青島神社観光入込客数（人）	目標値	978,000	978,000	978,000	978,000	実績値	688,503	651,835				目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
青島神社観光入込客数（人）	目標値	978,000	978,000	978,000	978,000																																																																										
	実績値	688,503	651,835																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	H27年度	～	なし
事務事業名	青島ビーチ魅力アップ事業			会計区分	一般	
予算事業名	青島ビーチ魅力アップ事業			短縮コード	10218	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	×
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	青島ビーチ魅力アップ事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>海水浴目的以外の来場者にも、青島ビーチの魅力が満喫できるよう平成27年度から「青島ビーチパーク」を設置しているが、これまでは期間限定の仮設での営業であった。</li> <li>しかし、R4年度からは、通年での営業を行い夏季以外でも青島ビーチの魅力を高めることによって更なる来場者の増加を図っていく。</li> </ul>
事業目的	青島ビーチへの来場者増加及び青島地域の活性化を図る。
事業概要	<p>青島ビーチパークの運営に係る経費の一部を補助する。</p> <p>【補助対象者】 渚の交番青島プロジェクト実行員会（代表構成員：（公社）宮崎市観光協会会長 渡邊 俊隆） ※構成団体：（公社）宮崎市観光協会、NPO法人宮崎ライフセービングクラブ</p> <p>【令和3年度実績】 ・店舗数：3店舗 ・営業期間：7月3日から9月26日</p> <p>【令和4年度実施予定内容】 ・店舗数：1店舗 ・営業期間：4月29日から通年</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	14,224	13,350

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 青島ビーチパークの通年での運営を支援する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>店舗を通年で営業する。</li> <li>青島ビーチパークへの来場を促進するための広報を行う。</li> </ul>	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 青島ビーチへの来場者が増加する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 青島ビーチを含め、青島地域への観光客が増加し、地域の活性化が図られる。			
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	ビーチパーク内で開催される企画イベントの回数	目標値	-	-	4	4
		実績値	-	-		
	効果的なプロモーションのためのタブロイドの発行	目標値	1	1	3	3
		実績値	1	1		
	目標値					
実績値						
成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	青島ビーチパークの来場者数	目標値	100,000	100,000	158,000	158,000
		実績値	68,241	47,406		
	目標値					
	実績値					
	目標値					
実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136350000 観光商工部 観光戦略課		事業期間	H6年度	～	なし
事務事業名	木崎浜管理費			会計区分	一般	
予算事業名	木崎浜管理費			短縮コード	3587	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X活用	×
	主要施策	4	観光客受入環境の充実		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	県内でも有数のサーフポイントである木崎浜は、国際大会の開催実績もあり、今後も県内外からの来場者が見込まれることから、快適な環境作りが必要とされている。
事業目的	利便施設を適正に管理し、魅力保持に努める。
事業概要	<p>1. トイレ・シャワーの清掃（トイレ：2、シャワー：1）</p> <p>（1）手段 業務委託</p> <p>（2）内容 トイレ・床・壁及び周辺の清掃 トイレ施設の破損や雨漏り、便槽の確認 シャワー施設の破損や水漏れなどの確認、給排水設備の点検 トイレトーパーの補充</p> <p>2. 廃棄物運搬</p> <p>（1）手段 業務委託</p> <p>（2）内容 ごみ集積所に集められたごみの収集及び処理施設への搬入</p> <p>3. 海岸利用者へのシャワー・トイレの提供</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,268	3,214

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <p>利便施設を適正に管理する。</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ・シャワーの清掃</li> <li>・廃棄物運搬</li> </ul>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <p>利便施設の魅力が保持される。</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>サーフィン等の県内外からの海岸利用者の増加に繋がる。</p>																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">清掃回数</td> <td>目標値</td> <td>154</td> <td>152</td> <td>152</td> <td>152</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>150</td> <td>152</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">廃棄物運搬回数</td> <td>目標値</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>24</td> <td>24</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	清掃回数	目標値	154	152	152	152	実績値	150	152			廃棄物運搬回数	目標値	24	24	24	24	実績値	24	24				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">適正に管理された施設数</td> <td>目標値</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>3</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	適正に管理された施設数	目標値	3	3	3	3	実績値	3	3				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
清掃回数	目標値	154	152	152	152																																																																	
	実績値	150	152																																																																			
廃棄物運搬回数	目標値	24	24	24	24																																																																	
	実績値	24	24																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
適正に管理された施設数	目標値	3	3	3	3																																																																	
	実績値	3	3																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013650000 観光商工部 スポーツランド推進課			事業期間	R4年度	～	R9年度
事務事業名	国民スポーツ大会開催準備事業				会計区分	一般	
予算事業名	国民スポーツ大会開催準備事業				短縮コード	12791	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	○	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進		公民連携	×	
根拠法令等	スポーツ基本法				戦略PJ	1-4	

## ①事業概要

課題・背景	2027年（令和9年）に本県で2巡目となる「国民スポーツ大会（旧名称：国民体育大会）・全国障害者スポーツ大会」が開催される予定であり、今後、大会開催に向けて県や競技団体、各関係機関と連携を図りながら準備を進める必要がある。 現在、本市においては、国民スポーツ大会の正式競技は12競技、全国障害者スポーツ大会の正式競技は4競技の開催が決定している。
事業目的	国民スポーツ大会の開催を通じて、市民スポーツの推進及びスポーツランドみやぎの推進を図る
事業概要	<p>&lt;スケジュール案&gt;</p> <p>令和4年度：宮崎市準備委員会設立、各種会議開催、本大会・リハ大会視察          令和5年度：各種会議開催、本大会・リハ大会視察、施設改修          令和6年度：宮崎市実行委員会設立、各種会議開催、本大会・リハ大会視察、施設改修          令和7年度：各種会議開催、本大会・リハ大会視察、施設改修          令和8年度：リハーサル大会開催、各種会議開催、本大会視察          令和9年度：本大会開催、各種会議開催</p> <p>【現時点で本市開催が決定している正式競技】          国スポ：ソフトテニス、ボウリング、ゴルフ、テニス、ハンドボール、自転車、ライフル射撃、ラグビー、空手道、卓球、水泳、ソフトボール 12競技          障スポ：水泳、卓球、ボウリング、フライングディスク 4競技（障がい福祉課主管）</p> <p>【国スポ競技会場改修予定】          生目の杜運動公園テニスコート、市総合体育館、天ヶ城公園体育館、清武体育館</p> <p>令和5年度に国民スポーツ大会宮崎市準備委員会の特設サイトを開設し、大会等の関連情報の発信を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		20,400

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	準備期間から開催までに係る事業費の費用負担について、関係機関と協議し、特に開催年の市負担が過大とならないよう検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・準備委員会等の組織を立ち上げ、大会に向けた各種計画等を検討する。 ・県競技団体と連携を図り、大会準備を行う。 ・市民の機運醸成を図るため、広報活動を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・国民スポーツ大会開催のための方針・計画等を立案し、決定する。 ・県競技団体との連絡会議を開催する。 ・本大会・リハ大会の視察調査を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・県外から多くの選手・大会関係者等が参加する。 ・多くの市民が大会を観覧することができる。 ・市民のスポーツに対する関心が高まる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 大会開催を契機として、スポーツ施設が整備され、市民スポーツの普及・振興が図られ、市民の健康増進や生きがいづくりにつながる。また、本市の魅力を全国に向けて発信することができる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	宮崎市準備委員会で決定した方針・計画数	目標値			2	10		大会参加者数（選手・監督、大会関係者、観覧者）	目標値				
		実績値							実績値				
	県競技団体との連絡会議（12競技団体）	目標値			12	24		経済波及効果（本市開催競技選手、関係者のみ）	目標値				
		実績値							実績値				
	特設サイト更新回数（令和5年度末に開設）	目標値				1	特設サイトへのアクセス数（月平均）	目標値				300.0	
		実績値					実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013650000 観光商工部 スポーツランド推進課			事業期間	H31	～	なし
事務事業名	社会体育施設備品整備事業				会計区分	一般	
予算事業名	社会体育施設備品整備事業				短縮コード	09801.09988	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進		公民連携	×	
根拠法令等					戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	各施設に整備された備品は、施設供用開始時に整備されており、老朽化が進んでいる。グラウンドコンディションを良好に保つための備品において更新・新規購入が必要である。
事業目的	老朽化した備品やグラウンド整備用機械を更新し、更なるスポーツランドみやざきの推進を図る。
事業概要	<p>○スポーツ施設備品更新計画</p> <p>【令和5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンド整備用トラクタ、アタッチメント</li> <li>・AED6台</li> <li>・スポーツ施設備品等</li> </ul> <p>【令和6年度以降】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンド整備用トラクタ、アタッチメント</li> <li>・AED更新</li> <li>・スポーツ施設備品更新</li> <li>・国スポ関連備品購入</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,672	14,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013650000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	S23年度	～	なし
事務事業名	スポーツ大会等開催事業			会計区分	一般	
予算事業名	スポーツ大会等開催事業			短縮コード	30089	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市スポーツ推進計画			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>本市の成人の市民における週1回以上の運動・スポーツ実施率は、平成30年度時点で約42%と低く、目標値である65%を達成するためには、新たにスポーツを実施する人を増やし、スポーツを習慣化できるような取り組みが必要である。また、現在スポーツを実施している人にスポーツを継続するモチベーションを喚起する取り組みも重要である。</p> <p>※過去の運動・スポーツ実施率 H16 44.9%、H25 46.4%、H30 41.9%</p>
事業目的	市民スポーツの推進を図る。
事業概要	<p>宮崎市民体育大会やスポーツに関する表彰を実施する公益財団法人宮崎市スポーツ協会に対し補助金を交付する。</p> <p>【宮崎市民体育大会概要】 初心者や中高年層など幅広い層が参加できる大会として昭和23年に第1回大会が開催されて以来、宮崎市民のスポーツ愛好者が練習の成果を発揮する市民スポーツの祭典となっている。協会に加盟している競技ごとに大会が開催される。 OR4開催予定 日時：令和4年7月～令和5年2月 参加者：10,000人（40競技）予定</p> <p>【（公財）宮崎市スポーツ協会表彰概要】 永年にわたり本市のスポーツの発展に寄与した方や、優秀な成績を収めた方など市民の模範となるような功績のある個人・団体に対し表彰を行う。 OR4表彰式（予定） 日時：令和4年6月16日 受賞者：合計 31名（予定）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,967	4,808

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市民体育大会の開催経費の一部を補助する。 ・スポーツ功績者等に対する表彰に係る経費の一部を補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市民体育大会が幅広い種目で開催される。 ・功績者に対する表彰が行われる。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・市民が大会に参加し、スポーツを実施するモチベーションが向上する。 ・他のスポーツ実施者の模範となる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 幅広い市民がスポーツに親しみ、スポーツを通じて世代間や地域間を超えた交流が促進される。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	市民体育大会実施種目数	目標値	45	45	45	45	
		実績値	23	29			
	功績者表彰者数	目標値	60	60	60	60	
		実績値	43	16			
		目標値					
	実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	市民体育大会参加者数	目標値	10,000	10,000	10,000	10,000	
		実績値	6,879	5,056			
		目標値					
		実績値					
		目標値					
	実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	S50年度	～	なし
事務事業名	学校体育施設開放事業			会計区分	一般	
予算事業名	学校体育施設開放事業			短縮コード	1311	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	○	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	スポーツ基本法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市スポーツ推進計画では、令和6年度までに成人の市民の週1回以上の運動・スポーツ実施率を65%に引き上げることを目指しているが、平成30年度の市民アンケートでは約42%と目標値との開きがある。また、子どものスポーツ離れや健康寿命を延ばすための高齢者の体づくりなどの課題もあり、スポーツを気軽に楽しむことができる環境の整備が必要である。
事業目的	市民の健康増進と、市民スポーツの推進を図る。
事業概要	市民のスポーツ活動の場として、学校教育に支障のない範囲で市立小・中学校(72校)の体育施設(体育館・運動場等)を市民に開放する。 【対象】市内在住・在学・在勤者(概ね10人以上の団体) 【手段】学校体育施設利用団体の調整や管理等を運営協議会に委託して実施する。 委託先：学校体育施設開放運営協議会(学校ごとに設置) 運営協議会委員：学校長・教頭、PTA役員、スポーツ推進委員その他社会体育関係者 業務内容：施設開放日の決定、登録団体の使用日時の調整、委託金執行など なお、以下の6校については、より効率的な施設の貸出しを行うため、利用調整に係る事務や施設管理を総合型地域スポーツクラブが主体となった学校体育施設開放運営協議会に委託する。 ○住吉中学校、住吉小学校、住吉南小学校 ⇒住吉スポーツクラブが主体となった住吉地区学校体育施設開放運営協議会 ○東大宮中学校、東大宮小学校、宮崎東小学校 ⇒東大宮スポーツクラブが主体となった東大宮地区学校体育施設開放運営協議会

	前年度	現年度
総事業費(千円)	17,513	17,800

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	見直し
特記事項	使用料が受益に対し適正であるか検討すること。

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

1 活動内容(何をやるのか) 市内の小・中学校の体育施設を市民に開放する。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 ・市立全小・中学校で体育施設の開放を行う。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 地域にとって身近な施設である学校を使って、身近なコミュニティでスポーツを楽しむことができる。				4 事業が目指す最終的な成果 あらゆる世代が運動・スポーツに親しみ、生きがいを持つことで心身の健康が増進される。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	学校体育施設開放学校数	目標値	72	72	72	72		学校体育施設開放利用者数	目標値	710,000	710,000	710,000	710,000
		実績値	72	72					実績値	493,900	449,494		
	利用団体等主体の運営協議会数	目標値	72	72	72	72		目標値					
		実績値	41	41				実績値					
		目標値						目標値					
実績値						実績値							

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	013650000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	H元年度	～	なし
事務事業名	宮崎市体育協会運営費			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市体育協会運営費			短縮コード	8138	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市スポーツ推進計画			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市スポーツ推進計画では、令和6年度までに成人の市民の週1回以上の運動・スポーツ実施率を65%に引き上げることを目指しているが、平成30年度の市民アンケートでは約42%と目標値との開きがある。また、子どものスポーツ離れや健康寿命を延ばすための高齢者の体力づくりなどの課題もあり、個々のライフスタイルやニーズに応じた対策を行う必要がある。 ※過去の運動・スポーツ実施率 H16 44.9%、H25 46.4%、H30 41.9%
事業目的	市民の健康増進と市民スポーツの推進を図る。
事業概要	幅広くスポーツ関連事業を展開する公益財団法人宮崎市スポーツ協会の基盤強化と業務の円滑な遂行を支援するため、協会の人件費と事務費の一部を補助する。  〔協会事務局の人員体制〕 専務理事 1名 職員 3名 事務局長 1名 任期付職員 2名 事務局次長 1名 任期付臨時職員 1名 計9名  〔協会の主な事業〕 ・加盟競技団体の育成・強化（加盟競技団体への育成助成金） ・スポーツ教室、大会等の企画、運営 ・ジュニアアスリートの育成・強化 ・スポーツ少年団の育成・指導 ・市民スポーツの普及啓発 ・広報誌の発行

	前年度	現年度
総事業費（千円）	43,221	43,850

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	補助の割合の妥当性について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・協会の活動に対し支援を行う。 ・協会と市が連携して事業に取り組む。 ・人件費と事務費の一部の補助を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・協会の人員体制が安定化する。 ・行政と協会が互いに効率的・効果的に事業を実施することができる。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・協会の基盤が強化され、市民ニーズや情勢に応じた質の高い事業が展開される。 ・専門性の高い協会で事業を実施することで、事務の効率化が図られる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民が生活の中に運動・スポーツを取り入れ、体力や生きがいを身に着けることで、心身の健康の増進が図られる。																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>協会事務局のプロパー職員数</td> <td>目標値 4</td> <td>実績値 4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値 3</td> <td>実績値 4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>広報誌の発行回数</td> <td>目標値 2</td> <td>実績値 2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値 2</td> <td>実績値 2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	協会事務局のプロパー職員数	目標値 4	実績値 4	4	4		目標値 3	実績値 4			広報誌の発行回数	目標値 2	実績値 2	2	2		目標値 2	実績値 2			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>協会が主催するスポーツイベント・教室等の数</td> <td>目標値 30</td> <td>実績値 30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値 21</td> <td>実績値 23</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上記の事業への参加者数</td> <td>目標値 31,000</td> <td>実績値 31,000</td> <td>31,000</td> <td>31,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値 11,000</td> <td>実績値 14,000</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	協会が主催するスポーツイベント・教室等の数	目標値 30	実績値 30	30	30		目標値 21	実績値 23			上記の事業への参加者数	目標値 31,000	実績値 31,000	31,000	31,000		目標値 11,000	実績値 14,000		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
活動指標	協会事務局のプロパー職員数	目標値 4	実績値 4	4	4																																																		
		目標値 3	実績値 4																																																				
	広報誌の発行回数	目標値 2	実績値 2	2	2																																																		
		目標値 2	実績値 2																																																				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
成果指標	協会が主催するスポーツイベント・教室等の数	目標値 30	実績値 30	30	30																																																		
		目標値 21	実績値 23																																																				
	上記の事業への参加者数	目標値 31,000	実績値 31,000	31,000	31,000																																																		
		目標値 11,000	実績値 14,000																																																				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	S37年度	～	なし
事務事業名	地域スポーツ振興事業			会計区分	一般	
予算事業名	地域スポーツ振興事業			短縮コード	8151	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	スポーツ基本法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>スポーツ推進委員は、スポーツ基本法で定められた必置の非常勤特別職であり、地区体育会及び総合型地域スポーツクラブと同様に、地域スポーツの振興を担っている。しかしながら、現在のスポーツ推進委員の総数は、地区の人口あたりの推進委員の定数（118名）を満たしておらず、人材が不足している。</p> <p>地区住民の健康維持と増進を図り、市民スポーツを振興していく上で、地区体育会及び総合型地域スポーツクラブを支援し、スポーツ推進委員を確保し、事業を実施していくことが重要である。</p>
事業目的	指導者の育成や活用及び、地域スポーツ・生涯スポーツの振興を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地区体育会からの推薦者及び公募者に対して、スポーツ推進委員を委嘱する。</li> <li>各地区体育会に対して、スポーツ普及活動にかかる経費の一部を補助する。</li> <li>市内の総合型地域スポーツクラブに対して、スポーツ普及活動にかかる経費の一部を補助する。</li> </ul> <p>【令和3年度活動実績】</p> <p>①スポーツ推進委員 スポーツ推進委員は市民に対して、スポーツの実技指導や助言等を行うとともに、地区対抗スポーツ大会（地区予選を含む）を主体的に運営している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各地区のスポーツ大会等の運営</li> <li>地区対抗スポーツ大会等の運営（4競技：ミニバレー、駅伝、グラウンド・ゴルフ、ビーチボールバレー（R3中止））</li> </ul> <p>②地区体育会活動支援 23地区に対して、活動支援を実施。</p> <p>③総合型地域スポーツクラブ活動支援 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会に対して、活動支援を実施。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,357	12,875

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ推進委員を対象にした実技研修の実施</li> <li>地区住民を対象とした、地区対抗スポーツ大会の実施</li> <li>市内の団体を対象とした、出前講座の実施</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指導者育成のためのスポーツ推進委員への研修実施</li> <li>年齢や性別を問わないスポーツ大会の実施</li> <li>地域でスポーツを実施する機会の増加</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者の健康維持、増進</li> <li>スポーツ実施の習慣化</li> <li>参加者同士のネットワーク形成</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>年齢や性別を問わず、市民がスポーツに親しむ機会が増え、心身の健康維持や増進が図られ、地域の絆が深まる。</p>			
→	→	→				
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	実技研修回数（スポーツ推進委員）	目標値	7	7	7	7
		実績値	2	4		
	地区対抗スポーツ大会等の開催数	目標値	4	4	4	4
		実績値	1	3		
	出前講座実施回数	目標値	50	50	50	50
実績値		9	15			
成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	地区対抗スポーツ大会等参加者数	目標値	1,100	1,100	1,100	1,100
		実績値	250	506		
	市民意識調査における運動・スポーツ実施率（%）	目標値	65.0	65.0	65.0	65.0
		実績値	51.2	51.2		
		目標値				
	実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013650000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	H25年度	～	なし
事務事業名	市民スポーツ振興支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	市民スポーツ振興支援事業			短縮コード	8152	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市スポーツ推進計画			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市民の健康増進及び競技力向上を図るとともに本市のスポーツ普及・推進のため、子どもから成人までのスポーツに係る市民の経済的負担を軽減する等、スポーツに親しむ環境づくりを持続的に支援する必要がある。
事業目的	市民の代表として、みやざき県民総合スポーツ祭及び各種全国スポーツ大会に出場する選手や団体に対して必要な支援を通じて、市民スポーツの振興を図る。
事業概要	<p>①【みやざき県民総合スポーツ祭関連補助】（令和3年度実績：28競技874人）</p> <p>■出場選手派遣費補助 県民総合スポーツ祭に選手派遣する競技団体へ、市スポーツ協会を通じ補助金を交付。 補助内容：宿泊費…実費の2/3（1日6,000円上限）、交通費…会場に応じて500～5,500円（往復）、食糧費…1日300円</p> <p>■地区予選大会補助 県民総合スポーツ祭宮崎地区予選大会の開催運営費を市スポーツ協会を通じ、競技団体へ補助金を交付。 補助内容：1競技あたり20千円</p> <p>②【全国スポーツ大会等参加激励金】（令和3年度実績：48団体、355人）</p> <p>■県又は九州代表として各種全国スポーツ大会等に参加する児童生徒又はその所属スポーツ団体に出場激励金を交付する。（国民体育大会、全国高等学校体育総合体育大会等を除く） 激励金額：全国大会…1人5千円（上限75千円）、国際大会…1人50千円（上限200千円）、甲子園、全国高等学校サッカー選手権、全日本バレーボール高等学校選手権大会…1団体200千円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,635	6,800

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>競技団体への補助金の交付</li> <li>児童生徒への激励金の交付</li> </ul>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県民総合スポーツ祭に選手派遣する競技団体へ補助金を交付。また、宮崎地区予選大会の開催運営費として競技団体へ補助金を交付。</li> <li>児童生徒又はその所属スポーツ団体に出場激励金を交付。</li> </ul>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツに親しむ環境づくりにより、市民のスポーツ参加への負担が軽減する</li> <li>選手や保護者にかかる経済的負担が軽減する</li> </ul>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民のスポーツへの関心が高まり、生涯にわたりスポーツを行う動機付けや目標につながる。</li> </ul>																																																																					
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>県民総合スポーツ祭参加選手数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">249</td> <td style="text-align: center;">874</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">児童・生徒全国スポーツ大会出場者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">380</td> <td style="text-align: center;">380</td> <td style="text-align: center;">380</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">238</td> <td style="text-align: center;">355</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	県民総合スポーツ祭参加選手数	目標値	2,500	2,500	2,500		実績値	249	874		児童・生徒全国スポーツ大会出場者数	目標値	380	380	380	実績値	238	355			目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>市民意識調査における運動・スポーツ実施率</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">65.0</td> <td style="text-align: center;">65.0</td> <td style="text-align: center;">65.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">51.2</td> <td style="text-align: center;">51.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市民意識調査におけるスポーツ等運動に親しめる環境にあると思う人の割合</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">55.9</td> <td style="text-align: center;">58.1</td> <td style="text-align: center;">60.3</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">52.4</td> <td style="text-align: center;">55.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	市民意識調査における運動・スポーツ実施率	目標値	65.0	65.0	65.0		実績値	51.2	51.2		市民意識調査におけるスポーツ等運動に親しめる環境にあると思う人の割合	目標値	55.9	58.1	60.3	実績値	52.4	55.5			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	県民総合スポーツ祭参加選手数	目標値	2,500	2,500	2,500																																																																						
		実績値	249	874																																																																							
	児童・生徒全国スポーツ大会出場者数	目標値	380	380	380																																																																						
		実績値	238	355																																																																							
	目標値																																																																										
	実績値																																																																										
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	市民意識調査における運動・スポーツ実施率	目標値	65.0	65.0	65.0																																																																						
		実績値	51.2	51.2																																																																							
	市民意識調査におけるスポーツ等運動に親しめる環境にあると思う人の割合	目標値	55.9	58.1	60.3																																																																						
		実績値	52.4	55.5																																																																							
	目標値																																																																										
	実績値																																																																										

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	H25年度	～	なし
事務事業名	スポーツ少年団活動支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	スポーツ少年団活動支援事業			短縮コード	2124	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市スポーツ推進計画			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>スポーツ少年団の団員数は令和元年度まで増加傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は団員数が減少している。また、コロナ禍において子どもが体を動かす機会が減少しているため、子どものスポーツ機会の充実を図る必要がある。</p> <p>◎市スポーツ少年団の団数・団員数・小学生加入率 ※各年度3月時点の市立小学校の児童数ベース</p> <table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td>H30</td> <td>236団</td> <td>4,816名</td> <td>19.1%</td> <td>R2</td> <td>210団</td> <td>4,319名</td> <td>16.7%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>218団</td> <td>4,815名</td> <td>18.8%</td> <td>R3</td> <td>206団</td> <td>4,483名</td> <td>17.4%</td> </tr> </table>	H30	236団	4,816名	19.1%	R2	210団	4,319名	16.7%	R1	218団	4,815名	18.8%	R3	206団	4,483名	17.4%
H30	236団	4,816名	19.1%	R2	210団	4,319名	16.7%										
R1	218団	4,815名	18.8%	R3	206団	4,483名	17.4%										
事業目的	子どもたちのスポーツ活動の活性化と健全育成を図る。																
事業概要	<p>市スポーツ少年団本部がある公益財団法人宮崎市スポーツ協会に対し、補助金を交付する。</p> <p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①専門部活動補助…種目別に構成される21専門部への補助 ・登録人数、実施した事業数に応じて補助金（20,000円～95,000円）を交付。</li> <li>②単位団活動補助…市登録単位団への交付 ・単位団割：30,000円/団 ・団員割：2,000円/人</li> <li>③地域貢献活動補助…地域との連携を深めるため、団の自発的な地域貢献活動に対して交付。 ・5,000円/回 ※R3より交付回数の上限が2回→1回に変更</li> <li>④総合スポーツ大会補助…団相互の交流事業や競技大会への補助</li> <li>⑤指導者派遣費・団員派遣費補助…九州・全国スポ少大会等参加への補助</li> <li>⑥認定指導者講習会費用補助…日本スポーツ少年団が指導者に対し義務付けている講習会の費用の補助 6,000円/人（1指導者年度1回限り）</li> </ol> <p>&lt;補助金の流れ&gt; 市 ⇒ 協会（市スポーツ少年団本部） ⇒ 各種目別専門部（又は単位団）</p>																

	前年度	現年度
総事業費（千円）	17,422	19,275

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門部や単位団に補助金を交付する。</li> <li>・大会や講習会への派遣費の補助を行う。</li> <li>・指導者向けの講習会を行う。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金等を基に各部・各団が活動を行う。</li> <li>・指導者が講習会に参加し、資質の向上に努める。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動が活性化され、団員数や新規団数、指導者数が増える。</li> <li>・団員に対し、より質の高い指導ができるようになる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>子どもたちのスポーツ活動が活性化され、健全な育成が図られる。</p>																																																																													
<table border="1" style="font-size: small;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地域貢献活動を実施した団数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">140</td> <td style="text-align: center;">140</td> <td style="text-align: center;">140</td> <td style="text-align: center;">140</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">125</td> <td style="text-align: center;">111</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市スポーツ少年団研修会参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">400</td> <td style="text-align: center;">300</td> <td style="text-align: center;">300</td> <td style="text-align: center;">300</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">109</td> <td style="text-align: center;">102</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	地域貢献活動を実施した団数	目標値	140	140	140	140	実績値	125	111			市スポーツ少年団研修会参加者数	目標値	400	300	300	300	実績値	109	102				目標値						実績値					<table border="1" style="font-size: small;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">団員加入率（団員数÷市内児童数）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">16.7</td> <td style="text-align: center;">17.4</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">登録団数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">240</td> <td style="text-align: center;">240</td> <td style="text-align: center;">240</td> <td style="text-align: center;">240</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">210</td> <td style="text-align: center;">206</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">指導者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">920</td> <td style="text-align: center;">920</td> <td style="text-align: center;">920</td> <td style="text-align: center;">920</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">849</td> <td style="text-align: center;">848</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	団員加入率（団員数÷市内児童数）	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	実績値	16.7	17.4	0.0	0.0	登録団数	目標値	240	240	240	240	実績値	210	206	0	0	指導者数	目標値	920	920	920	920	実績値	849	848	0	0
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
地域貢献活動を実施した団数	目標値	140	140	140	140																																																																											
	実績値	125	111																																																																													
市スポーツ少年団研修会参加者数	目標値	400	300	300	300																																																																											
	実績値	109	102																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
団員加入率（団員数÷市内児童数）	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0																																																																											
	実績値	16.7	17.4	0.0	0.0																																																																											
登録団数	目標値	240	240	240	240																																																																											
	実績値	210	206	0	0																																																																											
指導者数	目標値	920	920	920	920																																																																											
	実績値	849	848	0	0																																																																											

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	H28年度	～	R8年度
事務事業名	トップアスリート発掘・育成事業			会計区分	一般	
予算事業名	トップアスリート発掘・育成事業			短縮コード	10872	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D X活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市スポーツ推進計画			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	2027年に本県で開催される国民スポーツ大会（2巡目）を見据え、競技力向上策が求められており、本市としても、国民スポーツ大会などの大きな大会で活躍する選手の発掘・育成が求められている。部活動やクラブ活動との両立が難しく、また、選手の送迎で保護者の協力も必要になるため、選手の参加率が低くなってしまふことが課題である。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の競技力の向上</li> <li>・民間スポーツトレーナー等と連携した競技力向上策の具現化</li> </ul>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選抜者を対象に月1回程度の講習会を行う。</li> <li>【対象者】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・一次選考では、小学校4～6年の児童の体力テスト成績上位者を選抜、二次選考で運動適性テストを行い、育成選手を認定。</li> <li>・中学3年生になるまで育成選手として継続。</li> <li>・選考は令和4年度までで終了し、以降は育成を行う。</li> </ul> </li> <li>【講習会概要】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回程度、各競技に特化したトレーニングではなく、民間スポーツトレーナーによる体幹トレーニング等や、未経験のスポーツ競技を体験するプログラムを実施。</li> <li>・保護者向けに、栄養学やメンタルなどの保護者サポート講座を開催。</li> </ul> </li> <li>■令和3年度実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>【対象者】小学校4～6年、中1～3年男女 計174名（辞退者含む）</li> <li>（各年度認定者数 H28：64人、H29：44人、H30：46人、R1：43人、R2は選考会中止、R3：79人）</li> <li>【事業内容】 <ul style="list-style-type: none"> <li>体幹（基礎）トレーニング 9回（うちZOOM講座3回） 保護者講座 4回 特別講座 2回</li> <li>一般講座 3回（うちZOOM講座2回） 体験プログラム 2回</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,552	5,360

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・選手を対象としたトレーニング ・保護者を対象とした講習会の開催		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・選手や保護者のニーズにあったトレーニングや講座を実施する				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・選手のトレーニングへの意欲が向上する ・保護者が選手に対するサポート力を身につけることができる ・全国大会や九州大会への出場選手が増える				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 2027年に本県で開催される国民スポーツ大会やオリンピック等において活躍できる人材が育成される				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	選手を対象としたトレーニング講座回数	目標値	12	12	12	12		強化選手の全国大会出場人数	目標値	20	20	20	20	
		実績値	8	9					実績値	9	0			
	保護者を対象とした講習会の開催回数	目標値	4	4	4	4		強化選手の九州大会出場人数	目標値	20	20	20	20	
		実績値	2	4					実績値	10	0			
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	H15年度	～	なし
事務事業名	宮崎市体育協会市民スポーツ推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市体育協会市民スポーツ推進事業			短縮コード	1314	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市スポーツ推進計画			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>本市の成人の市民における週1回以上の運動・スポーツ実施率は、平成30年度時点で約42%と国の調査値55.1%より低くなっている。実施率の向上のためには未実施層に向けた対策を行う必要がある。</p> <p>また、2027年に本県で第81回国民スポーツ大会の開催が予定されており、天皇杯獲得を目指すため、競技力の向上を図る必要がある。</p> <p>【成人の運動・スポーツ実施率】                  H30 市 41.9% 国 55.1% R2 市 50.2% 国 59.9% ※H30とR1以降の数値では対象や設問                  R1 市 62.3% 国 53.6% R3 市 50.2% 国 56.4% に違いがあるのでR1以降は参考値</p>
事業目的	市民の健康増進と市民スポーツの推進、競技力の向上を図る。
事業概要	<p>運動・スポーツを始めるきっかけとなる、初心者でも気軽に参加できるイベント・教室や、競技力の向上につながる下記の事業に対し、実施主体の公益財団法人宮崎市スポーツ協会へ補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニアアスリート強化推進事業（一定の競技力を持つジュニア選手の育成） R3実績：8競技実施 延べ 3,713人参加</li> <li>・競技別スポーツ教室開催補助（競技力向上・普及を目的に教室を開催） R3実績：6競技実施 受講者数 156人 ※新型コロナの影響で3競技が開催中止。</li> <li>・市民サイクリング大会（15km・9kmのコースに分かれてサイクリング大会を実施） R3実績：新型コロナ感染拡大防止のため中止</li> <li>・各種スポーツ大会等出場奨励金交付事業（九州大会以上の大会へ参加する場合に補助） R3実績：補助対象人数 10大会 135人</li> <li>・元気度アップ市民一斉体力測定（スポーツ庁の実施する新体力テスト等実施） R3実績：新型コロナ感染拡大防止のため中止</li> <li>・新規事業発掘事業（組織運営や新規事業の研究のための事務局職員の視察） R3実績：福岡市スポーツ協会及び佐賀市体育協会への視察を実施</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,911	9,175

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	参加料の見直し等により補助金の割合について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市民向けのスポーツイベントや教室の開催に対し補助金を交付する。 ・ジュニアアスリート競技力向上のための事業を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・協会主催でスポーツイベント・教室等を実施する。 ・競技団体と協力して競技力向上に関する事業を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・市民がイベント・教室に参加し、スポーツを日常に取り入れるきっかけを得る。 ・ジュニア層の選手の競技力が向上する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・市民がスポーツ習慣を身につけ、健康増進が図られる。 ・国スポを始めとする全国大会等で活躍する選手が増える。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	ジュニアアスリート強化対象種目数		目標値	8	8	8		8	ジュニアアスリート強化事業の全国大会出場人数		目標値	35	35	35	35
			実績値	7	8				競技別スポーツ教室参加者数		目標値	600	300	300	300
	競技別スポーツ教室開催数		目標値	10	10	10		10			実績値	131	156		
			実績値	5	6				市民一斉体力測定の参加人数		目標値	0	500	500	500
			目標値								実績値	0	0		
			実績値												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013650000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	R2年度	～	R5年度
事務事業名	砂ASOBeach開催事業			会計区分	一般	
予算事業名	砂ASOBeach開催事業			短縮コード	4754	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D X活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	なし			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	内閣府の総合海洋政策本部や国土交通省等が行なう「海と日本プロジェクト」の一環として、令和元年度に、B & G財団が主催者となり「砂ASOBeach」を青島で開催した。本事業は3年間の継続事業となっており、初年度はB & G財団が、2年目、3年目は本市が主催し、開催することとなっている。
事業目的	子ども達のマリンスポーツに対する認識や、海の安全への理解を深める。
事業概要	<p>市内在住の児童を対象に、青島ビーチの砂浜と会場で複数のプログラムを実施する。</p> <p>【イベント概要（予定）】          日時：令和4年9月10日（土） 午前9時から午後4時30分（※午前と午後の2部制）          会場：青島ビーチ          対象：市内在住の小学生 各50名 合計100名          内容：①砂浜のプログラム（必須実施）…ビーチサッカー、ビーチサイクル、ビーチフラッグ          ②海のプログラム…サーフィン、SUP、ボディボード、シーカヤック</p> <p>【令和元年度実績】B &amp; G財団主催          参加者数延べ725名（令和元年9月7日実施）          実施プログラム…オリジナルライフジャケット作成、宝探し、ビーサン飛ばし大会、大声選手権、バナナボート、SUP、カヌー</p> <p>【事業の延伸理由】          令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染症対策でイベントを中止しているため、令和4年度、5年度でイベントを開催しなくてはならない。また、本事業により、マリンスポーツに触れる機会が生まれ、海やスポーツに対する関心を高めることができている。よって、事業期間の1年延伸を希望する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,068	1,450

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 市内在住の児童を対象にしたマリンスポーツのイベントの開催		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・魅力的なイベントとなるよう企画を行う。 ・ターゲットに届くよう、各媒体を使ってイベントの告知を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 参加者がマリンスポーツを体験することによって、自然への愛着が湧く。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 本市の資源である海やマリンスポーツに親しみをもちつつも、海の安全への理解を深める。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	チラシの配布枚数 (R4～ 配布する学校を限定)	目標値	23,000	23,000	2,300	2,300		参加人数	目標値	760	200	100	100
		実績値	0	22,414	2,300				実績値	0	0	68	
	市の広報紙とSNSへの掲載	目標値	2	2	2	2		目標値					
		実績値	0	0	2			実績値					
		目標値						目標値					
実績値						実績値							



# 令和4年度継続事業評価

所管課	013650000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	平成24年度	～	なし
事務事業名	宮崎市観光協会スポーツイベント補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市観光協会スポーツイベント補助事業			短縮コード	100668	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	3	スポーツランドみやざきの推進		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市観光協会スポーツイベント補助事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市では、スポーツに適した気候や充実した施設環境を生かし、プロ野球やJリーグ等のキャンプ誘致を行っている。更なる誘客を図るため、キャンプを実施している球団等と連携したスポーツイベントを開催し、キャンプ地宮崎をPRする必要がある。  【R3年度実績】キャンプ実施チーム数 プロ野球3球団、Jリーグ10クラブ
事業目的	プロ野球、Jリーグキャンプを生かした観光客誘致を図るとともに、「スポーツランドみやざき」を全国に発信する。
事業概要	下記のスポーツイベントを（公社）宮崎市観光協会に対して、補助金を交付する。  対象：（公社）宮崎市観光協会 事業内容：①みやざきスペシャルゲーム開催事業 読売ジャイアンツ、福岡ソフトバンクホークス、オリックスバファローズ3球団の本拠地にて宮崎市スポンサーゲームを開催 ②スポーツランド情報発信事業 ドーム内看板、大型ビジョン等を活用した情報発信の実施 ③キャンプ地みやざきスペシャルマッチ事業 鹿島アントラーズの本拠地ほか2箇所で宮崎市スポンサーゲームを開催 ④スポーツキャンプ誘致推進事業 誘致セールス及び情報発信等

	前年度	現年度
総事業費（千円）	30,096	33,050

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	「スポーツランド情報発信事業」については、関係課と事業内容の重複が無いよう調整すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・スペシャルゲーム等のイベントを実施しキャンプ地みやざきを県外にPRする	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> プロ野球スペシャルゲームの実施 Jリーグスペシャルマッチの実施	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> プロ野球スペシャルゲームへの来場 Jリーグスペシャルマッチへの来場	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> スポーツランドみやざきの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。																																																																															
→	→	→																																																																																
活動指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">プロ野球スペシャルゲーム実施数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Jリーグスペシャルマッチ実施数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	プロ野球スペシャルゲーム実施数	目標値	3	3	3	3	実績値	3	3			Jリーグスペシャルマッチ実施数	目標値	1	1	1	1	実績値	0	1				目標値						実績値					成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">プロ野球スペシャルゲーム来場者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">110,000</td> <td style="text-align: center;">110,000</td> <td style="text-align: center;">110,000</td> <td style="text-align: center;">110,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">27,984</td> <td style="text-align: center;">22,649</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Jリーグスペシャルマッチ来場者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">12,000</td> <td style="text-align: center;">12,000</td> <td style="text-align: center;">12,000</td> <td style="text-align: center;">12,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">16,518</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">経済波及効果【千円】</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">5,438,889</td> <td style="text-align: center;">5,438,889</td> <td style="text-align: center;">5,438,889</td> <td style="text-align: center;">5,438,889</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">1,587,131</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	プロ野球スペシャルゲーム来場者数	目標値	110,000	110,000	110,000	110,000	実績値	27,984	22,649			Jリーグスペシャルマッチ来場者数	目標値	12,000	12,000	12,000	12,000	実績値	0	16,518			経済波及効果【千円】	目標値	5,438,889	5,438,889	5,438,889	5,438,889	実績値	0	1,587,131		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
プロ野球スペシャルゲーム実施数	目標値	3	3	3	3																																																																													
	実績値	3	3																																																																															
Jリーグスペシャルマッチ実施数	目標値	1	1	1	1																																																																													
	実績値	0	1																																																																															
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
プロ野球スペシャルゲーム来場者数	目標値	110,000	110,000	110,000	110,000																																																																													
	実績値	27,984	22,649																																																																															
Jリーグスペシャルマッチ来場者数	目標値	12,000	12,000	12,000	12,000																																																																													
	実績値	0	16,518																																																																															
経済波及効果【千円】	目標値	5,438,889	5,438,889	5,438,889	5,438,889																																																																													
	実績値	0	1,587,131																																																																															

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013650000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	平成17年	～	なし
事務事業名	プロ野球公式戦等開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	プロ野球公式戦等開催支援事業			短縮コード	9884	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	○
	主要施策	3	スポーツランドみやざきの推進		公民連携	×
根拠法令等	プロ野球公式戦等開催支援事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	近年、プロ野球キャンプの沖縄県への移行が顕著である。公式戦や特別試合等を開催し、日本野球機構（NPB）及び球団に対し充実した施設や受入態勢のノウハウをPRすることにより、キャンプの継続及び各種大会誘致を図る。
事業目的	プロ野球を通じたスポーツランドみやざきの推進
事業概要	<p>【対象・手段】 プロ野球公式戦等開催に対して、宮崎市観光協会または公式戦等実行委員会に実施経費の一部を補助する。</p> <p>【令和3年度事業内容】 ○ファーム日本選手権（NPB主催） 日時：令和3年10月9日（土） 対戦カード：千葉ロッテマリーンズVS阪神タイガース 会場：サンマリンスタージアム宮崎</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,750	2,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・プロ野球公式戦等開催に対して、宮崎市観光協会または公式戦等実行委員会に実施経費の一部を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・ファーム日本選手権が開催されることで県内外の観客が試合観戦をする。 ・スポーツ施設の整備や大会運営等の受入態勢が充実する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・市内の飲食店や宿泊施設等が利用される。 ・プロ野球関係者やスポーツ団体などに高く評価され、侍JAPAN合宿やその他のプロスポーツイベントや合宿の開催につながる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>スポーツランドみやざきの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。</p>																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">観客数（人）</td> <td>目標値</td> <td>7,000</td> <td>7,000</td> <td>7,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>4,215</td> <td>4,018</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	観客数（人）	目標値	7,000	7,000	7,000	実績値	4,215	4,018			目標値				実績値					目標値				実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">スポーツ合宿等参加数</td> <td>目標値</td> <td>3,000</td> <td>4,000</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2,664</td> <td>3,009</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	スポーツ合宿等参加数	目標値	3,000	4,000	4,000	実績値	2,664	3,009			目標値				実績値					目標値				実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
活動指標	観客数（人）	目標値	7,000	7,000	7,000																																																																
		実績値	4,215	4,018																																																																	
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
成果指標	スポーツ合宿等参加数	目標値	3,000	4,000	4,000																																																																
		実績値	2,664	3,009																																																																	
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013650000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	平成19年度	～	なし
事務事業名	観光スポーツイベント歓迎装飾事業			会計区分	一般	
予算事業名	観光スポーツイベント歓迎装飾事業			短縮コード	60769	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	×
	主要施策	3	スポーツランドみやざきの推進		公民連携	×
根拠法令等	観光スポーツイベント歓迎装飾事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市では、スポーツに適した気候や充実した施設環境を生かし、プロスポーツキャンプや大会等の誘致を行っている。スポーツランドみやざきの推進を図るため、イベント開催前の機運醸成や会場への円滑な誘導が求められている。
事業目的	イベント開催前や期間中の機運醸成及び歓迎ムードの創出を図るとともに、イベント会場への円滑な誘導を行う。
事業概要	<p>スポーツイベントの歓迎装飾を行う事業者に対して、補助金を交付する。</p> <p>対象：（公社）宮崎市観光協会                  内容：宮崎市内で開催される観光スポーツイベントの開催に合わせて、沿道、会場周辺及びその周辺にバナーやフラッグ、歓迎看板等を設置する。</p> <p>【R3年度対象スポーツイベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みやざきフェニックス・リーグ（10月）</li> <li>・ゴルフマンス（11月）</li> <li>・プロ野球春季キャンプ（2月）</li> <li>・アクサレディスゴルフトーナメント（3月）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,450	7,450

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 観光スポーツイベントにおける歓迎装飾を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 歓迎看板、バナー等の設置	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> スポーツイベント観客数の増加	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> スポーツランドみやざきの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。 地域経済の活性化																																																																														
➡	➡	➡																																																																															
活動指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">歓迎看板・バナー設置回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	歓迎看板・バナー設置回数	目標値	4	4	4	4	実績値	4	4				目標値					実績値						目標値					実績値					成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">観客数 プロ野球春季キャンプ</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">650,000</td> <td style="text-align: center;">650,000</td> <td style="text-align: center;">650,000</td> <td style="text-align: center;">650,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">178,300</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">観客数 ダンロップ、リコーカップ</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">50,000</td> <td style="text-align: center;">50,000</td> <td style="text-align: center;">50,000</td> <td style="text-align: center;">50,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2,501</td> <td style="text-align: center;">13,062</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	観客数 プロ野球春季キャンプ	目標値	650,000	650,000	650,000	650,000	実績値	0	178,300			観客数 ダンロップ、リコーカップ	目標値	50,000	50,000	50,000	50,000	実績値	2,501	13,062				目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
歓迎看板・バナー設置回数	目標値	4	4	4	4																																																																												
	実績値	4	4																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
観客数 プロ野球春季キャンプ	目標値	650,000	650,000	650,000	650,000																																																																												
	実績値	0	178,300																																																																														
観客数 ダンロップ、リコーカップ	目標値	50,000	50,000	50,000	50,000																																																																												
	実績値	2,501	13,062																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	平成15年度	～	なし
事務事業名	プロ野球宮崎キャンプ受入事業			会計区分	一般	
予算事業名	プロ野球宮崎キャンプ受入事業			短縮コード	101152	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	3	スポーツランドみやざきの推進		公民連携	×
根拠法令等	読売ジャイアンツ宮崎キャンプ受入事業補助金交付要綱ほか			戦略P J		

## ①事業概要

課題・背景	本市では、温暖な気候と充実したスポーツ施設をいかし、プロ野球3球団の春季キャンプ等の受入を行っている。 円滑なキャンプ実施のため、十分な警備体制や臨時駐車場設置等の環境づくりが求められている。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>十分な警備体制や臨時駐車場設置等の環境づくり</li> <li>キャンプを活用した観光客誘客を図る。</li> </ul>
事業概要	<p>プロ野球キャンプ受入業務を行う以下の事業者に対し、補助金を交付する。</p> <p>対象：（公社）宮崎市観光協会</p> <p>事業内容①：臨時駐車場設置や警備員の配置等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>読売巨人軍宮崎キャンプ受入事業</li> <li>オリックス・バファローズ宮崎キャンプ受入事業</li> <li>福岡ソフトバンクホークス宮崎キャンプ受入事業</li> </ul> <p>事業内容②：キャンプを活用した観光客誘客PR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プロ野球3球団連携事業</li> </ul> <p>【R3年度実績】3球団のキャンプ日程 ジャイアンツ2/1～2/12、ソフトバンク2/1～2/28 オリックス2/1～2/27</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	62,750	56,950

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	事業内容の精査や予算執行時におけるコスト縮減による補助金の減額に努めること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <p>臨時駐車場及び警備体制を確保する。</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <p>臨時駐車場の設置 警備員の設置</p>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <p>安全で便利に観戦できる環境が整備され、県内外からの観光客が増加する。</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>スポーツランドみやざきの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。</p>
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	駐車可能台数	目標値		5,940	5,940	5,940
実績値			1,430	3,740		
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	プロ野球 春季キャンプ観客数(人)	目標値		650,000	650,000	650,000
実績値			0	178,300		
県外客の割合(%)	目標値		60.0	60.0	60.0	60.0
	実績値		0	40.0		
経済波及効果【千円】	目標値		5,438,889	5,438,889	5,438,889	5,438,889
	実績値		0	1,587,131		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013650000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	スポーツ等合宿受入支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	スポーツ等合宿受入支援事業			短縮コード	12780	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	3	スポーツランドみやぎの推進		公民連携	×
根拠法令等	スポーツ等合宿受入支援事業補助金交付要綱			戦略P J		

## ①事業概要

課題・背景	本市では、スポーツに適した気候や充実した施設環境を生かし、多くの宿泊者数が見込まれるスポーツ合宿の誘致を行っている。新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、合宿受入団体が減少しており、合宿の呼び戻しが課題となっている。
事業目的	スポーツランドみやぎの推進及び宮崎の特産品（食）のPRを図る。
事業概要	以下の事業を実施する宮崎市観光協会に補助金を交付する。 <b>【事業内容】</b> 1 アマチュアスポーツ等団体合宿支援（スポーツ大会、プロ、日本代表は対象外） 県外のアマチュアスポーツ等団体に対して、下記①～③のうちいずれかを選択し支援する。 （1）宿泊費補助：1人1泊につき1,000円（上限10万円） （2）バス経費等補助：1人1泊につき1,000円（上限10万円もしくはバス経費実費相当分） （3）特産品贈呈：参加人数が1～10名は2万円以内、11～20名は3万円以内、21～30名は4万円以内、31名以上は5万円以内 2 ナショナルチーム等への特産品贈呈 3 合宿誘致セールス 旅行エージェントやスポーツ関連の企業、団体等に対してセールスを行う。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,060	8,375

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・スポーツ合宿を行う団体に対し、宿泊費等の補助や特産品贈呈を行う。 ・関係団体に合宿誘致セールスを行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・継続的な合宿受入の維持 ・新たな団体の合宿受入	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・スポーツ団体の継続的な合宿実施及び新規誘致により、宿泊数が増加する。 ・宿泊数の増加により、経済効果が得られる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> スポーツランドみやぎの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。																																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補助団体数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">120</td> <td style="text-align: center;">130</td> <td style="text-align: center;">140</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">120</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">セールス回数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	補助団体数	目標値		120	130	140	実績値		120			セールス回数	目標値		4	4	4	実績値		0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">合宿団体数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">120</td> <td style="text-align: center;">130</td> <td style="text-align: center;">140</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">120</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宿泊数 (宿泊人数×宿泊日数)</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">20,000</td> <td style="text-align: center;">20,200</td> <td style="text-align: center;">20,400</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">13,425</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宿泊施設への経済効果額 (宿泊数×8,000円で計算)</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">160,000</td> <td style="text-align: center;">161,600</td> <td style="text-align: center;">163,200</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">107,400</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	合宿団体数	目標値		120	130	140	実績値		120			宿泊数 (宿泊人数×宿泊日数)	目標値		20,000	20,200	20,400	実績値		13,425			宿泊施設への経済効果額 (宿泊数×8,000円で計算)	目標値		160,000	161,600	163,200	実績値		107,400		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
補助団体数	目標値		120	130	140																																																																											
	実績値		120																																																																													
セールス回数	目標値		4	4	4																																																																											
	実績値		0																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
合宿団体数	目標値		120	130	140																																																																											
	実績値		120																																																																													
宿泊数 (宿泊人数×宿泊日数)	目標値		20,000	20,200	20,400																																																																											
	実績値		13,425																																																																													
宿泊施設への経済効果額 (宿泊数×8,000円で計算)	目標値		160,000	161,600	163,200																																																																											
	実績値		107,400																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	H24年度	～	なし
事務事業名	プロスポーツ受入団体補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	プロスポーツ受入団体補助事業			短縮コード	9871	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	○
	主要施策	3	スポーツランドみやぎの推進		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市補助金等交付規則			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市では、スポーツに適した気候や充実した施設環境等を生かし、プロ野球3球団、Jリーグ10チームがキャンプを行っている。観光PRや経済効果も大きいプロスポーツキャンプは他市、他県でも積極的に誘致されており、既存チームの継続的なキャンプ実施につなげるために充実した支援が求められている。
事業目的	プロスポーツキャンプの受け入れ態勢を充実させ、キャンプ地みやぎを全国に発信し、スポーツランドみやぎの推進を図る。
事業概要	<p>各プロスポーツキャンプを行う受入団体に対して、補助金を交付する。</p> <p>◆対象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読売巨人軍宮崎協会の</li> <li>・福岡ソフトバンクホークス宮崎協会の</li> <li>・オリックス・バファローズ宮崎協会の</li> <li>・Jリーグ等宮崎協会の</li> </ul> <p>◆主な活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプ実施時の歓迎行事、セレモニーの開催</li> <li>・キャンプ地でのキャンプグッズや特産品販売ブースの運営</li> <li>・各種PRイベントの開催</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	36,550	36,550

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	各協会が実施する事業内容の精査や予算執行時におけるコスト縮減による補助金の減額に努めること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>・プロスポーツチームのキャンプ受入を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・プロ野球、Jリーグのキャンプを受け入れる。 ・関連イベントやキャンプ会場での特産品販売を行う。 ・キャンプ地宮崎の情報発信やPRをする。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・プロスポーツキャンプの来場者数及び本市への観光客が増加する。 ・キャンプ地宮崎及び特産品等のPR</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>スポーツランドみやぎの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。</p>																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">プロ野球キャンプ（チーム数）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">Jリーグ等キャンプ</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	プロ野球キャンプ（チーム数）	目標値	3	3	3	3	実績値	3	3			Jリーグ等キャンプ	目標値	14	14	14	14	実績値	10	10				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">観光入込客数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: right;">6,560,000</td> <td style="text-align: right;">5,700,000</td> <td style="text-align: right;">6,200,000</td> <td style="text-align: right;">6,700,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: right;">2,914,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">プロ野球キャンプ観客数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: right;">650,000</td> <td style="text-align: right;">650,000</td> <td style="text-align: right;">650,000</td> <td style="text-align: right;">650,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">178,300</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">経済波及効果【千円】</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: right;">5,438,889</td> <td style="text-align: right;">5,438,889</td> <td style="text-align: right;">5,438,889</td> <td style="text-align: right;">5,438,889</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">1,587,131</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	観光入込客数	目標値	6,560,000	5,700,000	6,200,000	6,700,000	実績値	2,914,000				プロ野球キャンプ観客数	目標値	650,000	650,000	650,000	650,000	実績値	0	178,300			経済波及効果【千円】	目標値	5,438,889	5,438,889	5,438,889	5,438,889	実績値	0	1,587,131		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
プロ野球キャンプ（チーム数）	目標値	3	3	3	3																																																																											
	実績値	3	3																																																																													
Jリーグ等キャンプ	目標値	14	14	14	14																																																																											
	実績値	10	10																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
観光入込客数	目標値	6,560,000	5,700,000	6,200,000	6,700,000																																																																											
	実績値	2,914,000																																																																														
プロ野球キャンプ観客数	目標値	650,000	650,000	650,000	650,000																																																																											
	実績値	0	178,300																																																																													
経済波及効果【千円】	目標値	5,438,889	5,438,889	5,438,889	5,438,889																																																																											
	実績値	0	1,587,131																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	H16年度	～	なし
事務事業名	みやざきフェニックスリーグ開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	みやざきフェニックスリーグ開催支援事業			短縮コード	9873	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	○
	主要施策	3	スポーツランドみやざきの推進		公民連携	×
根拠法令等	みやざきフェニックス・リーグ開催支援事業補助金交付要綱			戦略P J		

## ①事業概要

課題・背景	本市は、スポーツに適した気候や充実した施設環境等を生かし、多くの宿泊者数が見込まれるスポーツ大会等の誘致を行っている。また、本県ではプロ野球5球団のキャンプを受け入れており、これらの施設を活かしたキャンプやイベント等の誘致を行っている。
事業目的	充実したスポーツ施設を活かしてスポーツイベント等を誘致し、スポーツランドみやざきの推進を図る。
事業概要	以下の事業を実施するみやざきフェニックスリーグ支援実行委員会に対して、運営経費の一部を補助する。 1 目的 若手選手育成のために国内12球団等が参加し、試合を行う。 2 主催 NPB（一般社団法人日本野球機構）、みやざきフェニックスリーグ支援実行委員会 3 概要 (1) 参加チーム：プロ野球12球団+四国アイランドリーグ選抜+独立リーグ選抜 合計14チーム (2) 試合数：全126試合 (2) 開催時期：令和4年10月10日～10月31日 (3) 開催地：宮崎市、日南市、西都市、都城市  ※当リーグ開催期間中に各種イベントを開催 ※令和2、3年度は新型コロナウイルスの影響により無観客で開催

	前年度	現年度
総事業費（千円）	44,570	41,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	事業内容の精査や予算執行時におけるコスト縮減による補助金の減額に努めること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・国内プロ野球12球団等によるみやざきフェニックスリーグを開催する。 ・当リーグ期間中に各種イベントを実施する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・国内プロ野球12球団及び四国アイランドリーグ等のチームが参加したリーグ戦を開催する。 ・誘客のためのイベントを開催する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・当リーグの開催により、ホテルへの宿泊数が増加する。 ・当リーグ開催期間中の観光客が増加する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> スポーツランドみやざきの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標
	参加チーム数（球団）	目標値	16	16	16	16	
		実績値	12	12			
	試合数	目標値	144	144	144	144	
		実績値	104	108			
	イベント数	目標値	0	0	5	10	
		実績値	0	0			
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
ホテルの球団宿泊数	目標値	17,000	17,000	17,000	17,000		
	実績値	13,233	13,619				
観客数	目標値	30,000	30,000	30,000	30,000		
	実績値	0	0				
経済波及効果【千円】		目標値	251,028	251,028	251,028	251,028	
		実績値	0	263,079			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013650000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	H23	～	なし
事務事業名	東アジアベースボール宮崎大会開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	東アジアベースボール宮崎大会開催支援事業			短縮コード	9875	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	×
	主要施策	3	スポーツランドみやざきの推進		公民連携	×
根拠法令等	東アジアベースボール宮崎大会開催事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	①毎年プロ野球球団がキャンプを行うほどに充実した野球環境を生かし、県外からの参加者が得られる大会誘致を行っている。 ②海外チームを含む40チーム程度が参加する本大会について、23年度より開催支援を行っている。
事業目的	東アジア各国から参加する本大会を支援することにより、「スポーツランドみやざき」を国内外にも発信する。
事業概要	「東アジアベースボール宮崎大会」を主催する実行委員会に対して、運営費の一部を補助する。 ・男子の部：東アジアU-15ベースボール宮崎大会（国際大会） ・女子の部：東アジア女子野球オープンIN宮崎（国内オープン大会）  【令和元年度実績】※直近開催実績 日程：令和元年8月16日～23日 参加チーム：台湾5チーム スリランカ1チーム 国内29チーム 合計 38チーム 会場：SOKKENスタジアムほか9箇所  【令和4年度予定】 日程：令和4年8月23日～27日 参加チーム：国内33チーム 会場：アイビススタジアムほか5箇所

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,919	9,150

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	他のアマチュアスポーツ大会への補助金との整合を図るため、補助金の減額を検討すること。特に、海外チームの参加については11月を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> リトルシニアを中心とした中学生の硬式野球大会等の開催を支援する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・本市で大会が開催される ・海外、県外チームが大会に参加する	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 国内外からの大会参加者及び観光客の宿泊数の増加	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> スポーツランドみやざきの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。																																																																													
<b>活動指標</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">海外参加チーム数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">国内参加チーム数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">32</td> <td style="text-align: center;">32</td> <td style="text-align: center;">32</td> <td style="text-align: center;">32</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">33</td> <td style="text-align: center;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	海外参加チーム数	目標値	6	6	6	6	実績値	0	0	0	0	国内参加チーム数	目標値	32	32	32	32	実績値	0	0	33			目標値						実績値					<b>成果指標</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">海外選手関係延べ宿泊数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">国内選手延べ宿泊数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2,000</td> <td style="text-align: center;">2,000</td> <td style="text-align: center;">2,000</td> <td style="text-align: center;">2,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">経済波及効果</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">19,821</td> <td style="text-align: center;">19,821</td> <td style="text-align: center;">19,821</td> <td style="text-align: center;">19,821</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;"></td> <td style="text-align: center;"></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	海外選手関係延べ宿泊数	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	実績値	0	0			国内選手延べ宿泊数	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	実績値	0	0			経済波及効果	目標値	19,821	19,821	19,821	19,821	実績値	0	0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
海外参加チーム数	目標値	6	6	6	6																																																																											
	実績値	0	0	0	0																																																																											
国内参加チーム数	目標値	32	32	32	32																																																																											
	実績値	0	0	33																																																																												
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
海外選手関係延べ宿泊数	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000																																																																											
	実績値	0	0																																																																													
国内選手延べ宿泊数	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000																																																																											
	実績値	0	0																																																																													
経済波及効果	目標値	19,821	19,821	19,821	19,821																																																																											
	実績値	0	0																																																																													



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	H24	～	なし
事務事業名	球春みやざきベースボールゲームズ開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	球春みやざきベースボールゲームズ開催支援事業			短縮コード	9878	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	×
	主要施策	3	スポーツランドみやざきの推進		公民連携	×
根拠法令等	球春みやざきベースボールゲームズ開催事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市では、スポーツに適した気候や充実した施設環境を生かし、3球団によるキャンプが行われている。</li> <li>近年プロ野球キャンプは、キャンプ後半に練習試合が実施されることが多く、練習相手を求めキャンプを早めに切り上げ、市外へ移動する可能性がある。</li> </ul>
事業目的	球春みやざきベースボールゲームズ開催を通じたスポーツランドみやざきの推進
事業概要	<p>複数のプロ野球球団が参加し練習試合（球春みやざきベースボールゲームズ）を開催する実行委員会に対し、補助金を交付し大会を支援する。</p> <p>◆令和3年度実績                  【期間】令和4年2月22日（火）～ 2月24日（木）                  【参加球団】4球団（ソフトバンク・オリックス・ロッテ・西武）                  【会場】宮崎市（アイビススタジアム・SOKKENスタジアム）                  【試合数】6試合</p> <p>◆令和4年度実施内容（予定）                  【期間】2月下旬                  【参加球団】6球団                  【会場】宮崎市、県内球場（1日3球場使用）                  【内容】県内でキャンプを実施している球団を中心に練習試合を開催</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	12,067	22,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b>                  県内でキャンプを実施している球団を中心に練習試合を開催する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b>                  複数球団が参加する練習試合が実施される</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b>                  球団関係者及び観光客の宿泊数の増加</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b>                  スポーツランドみやざきの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。</p>																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">参加球団数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">試合数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	参加球団数	目標値	4	4	4	4	実績値	4	4			試合数	目標値	6	6	9	9	実績値	6	6				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ホテルへの球団宿泊数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">980</td> <td style="text-align: center;">980</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> <td style="text-align: center;">1,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">980</td> <td style="text-align: center;">980</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">観客数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">18,000</td> <td style="text-align: center;">18,000</td> <td style="text-align: center;">18,000</td> <td style="text-align: center;">18,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">13,100</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">経済波及効果【千円】</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">126,171</td> <td style="text-align: center;">126,171</td> <td style="text-align: center;">126,171</td> <td style="text-align: center;">126,171</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">109,595</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	ホテルへの球団宿泊数	目標値	980	980	1,000	1,000	実績値	980	980			観客数（人）	目標値	18,000	18,000	18,000	18,000	実績値	0	13,100			経済波及効果【千円】	目標値	126,171	126,171	126,171	126,171	実績値	0	109,595		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
参加球団数	目標値	4	4	4	4																																																																											
	実績値	4	4																																																																													
試合数	目標値	6	6	9	9																																																																											
	実績値	6	6																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
ホテルへの球団宿泊数	目標値	980	980	1,000	1,000																																																																											
	実績値	980	980																																																																													
観客数（人）	目標値	18,000	18,000	18,000	18,000																																																																											
	実績値	0	13,100																																																																													
経済波及効果【千円】	目標値	126,171	126,171	126,171	126,171																																																																											
	実績値	0	109,595																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	平成28年度	～	なし
事務事業名	スポーツ大会誘致推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	スポーツ大会誘致推進事業			短縮コード	10944	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	○
	主要施策	3	スポーツランドみやぎきの推進		公民連携	×
根拠法令等	スポーツ大会誘致推進事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>【背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本市では、スポーツに適した気候や充実した施設環境を生かし、多くの宿泊者数が見込まれるスポーツ大会の誘致を行っている。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊を伴ったスポーツ大会等については、その大会実施に伴う地域経済の活性化が見込まれることから、誘致について地域間競争が激しくなっている。</li> </ul>
事業目的	各種スポーツ大会等の開催を通じた、スポーツランドみやぎきの推進を図る。
事業概要	<p>【対象・手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本市で開催される九州大会規模以上の大会を主催する団体に対して補助金を交付する。</li> </ul> <p>【令和3年度の主な大会実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第14回フェニックスジュニアユースカップ</li> <li>第49回日本選手権九州予選大会兼第16回宮崎市長杯</li> <li>第35回全日本小学生女子ソフトボール大会</li> <li>宮崎市長杯第31回春の小学生ドッジボール選手権九州大会 ほか21大会</li> </ul> <p>【令和4年度の開催予定大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第15回フェニックスジュニアユースカップ</li> <li>第50回日本選手権九州予選大会兼第17回宮崎市長杯</li> <li>宮崎国際ビーチテニス大会</li> <li>宮崎市長杯第32回春の小学生ドッジボール選手権九州大会 ほか38大会</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,389	15,160

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	特別要綱にて補助している大会の整理を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をするのか）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>九州大会以上のスポーツ大会、イベント等を実施する主催者に対して大会費用の一部を補助する。</li> </ul>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大会が開催される。</li> </ul>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内の飲食店や宿泊施設等が利用される。</li> <li>大会参加者、関係者が増える。</li> </ul>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツランドみやぎきの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。</li> </ul>
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	大会数	目標値		60	56	44
実績値			16	25		
目標値						
実績値						
成果指標	県外参加者数	目標値	21,000	20,000	15,000	15,000
		実績値	3,493	8,582		
	宿泊施設への経済効果額 (県外客×8,000円で計算)	目標値	168,000	160,000	120,000	120,000
		実績値	27,944	68,656		
	目標値					
	実績値					

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	～	なし	
事務事業名	青島太平洋マラソン開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	青島太平洋マラソン開催支援事業			短縮コード	10945	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	3	スポーツランドみやぎの推進		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本大会は参加者の半数以上が県外からの参加を得ており、経済効果の大きなスポーツイベントとなっている。</li> <li>・昨今のマラソンブームにより愛好者も大会を選ぶ時代になっているとともに、他地域でも新たなマラソン大会が創設されるなど、参加者確保の競争も激しくなっている。</li> <li>・今年度で第36回開催。</li> </ul>
事業目的	青島太平洋マラソンの開催を通じたスポーツランドみやぎの推進及び地域活性化
事業概要	<p>■対象・手段 国際青島太平洋マラソン大会実行委員会に補助金を交付し、大会開催を支援する。 実行委員会メンバー：JTB宮崎観光受入協議会（ホテル、タクシー、バス、弁当業者等）、MRT、宮崎県、宮崎市ほか</p> <p>■R4大会概要 【日 程】R4年12月11日（日） 【定 員】10,500人（フルマラソンのみ） 【コース】県総合運動公園～中心市街地・宮崎神宮～青島～県総合運動公園</p> <p>■R3大会実績 【日 程】R3年12月12日（日） 【定 員】9,200人（フルマラソンのみ）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,500	9,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	参加料や協賛金などの自主財源の確保により、補助金の減額を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <p>大会実行委員会に補助金を交付し、大会開催を支援する。</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <p>県内外の参加者を募り、マラソン大会を開催する。</p>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <p>・地域への経済波及効果（6億円） ・高校生などのボランティアスタッフが地域と結びつきを深める。</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>スポーツランドみやぎの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。</p>
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	大会実施	目標値		1	1	1
実績値			0	1		
目標値						
実績値						
成果指標	参加者数	目標値	11,400	9,200	10,500	10,500
		実績値	0	9,067		
	経済波及効果 (主催者発表分・応援者含む)	目標値	600,000	600,000	600,000	600,000
		実績値	0	641,704		
ボランティア参加数	目標値	3,100	3,100	3,200	3,300	
	実績値	0	3,008			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013650000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	R29年度	～	なし
事務事業名	春季ベースボールキャンプ支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	春季ベースボールキャンプ支援事業			短縮コード	11384	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	○
	主要施策	3	スポーツランドみやざきの推進		公民連携	×
根拠法令等	地方自治法施行令			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市は、スポーツに適した気候や充実した施設環境等を生かし、プロ野球3球団のほか大学や社会人など、多くのキャンプが行われている。それに伴い、多くの宿泊数を確保し、経済効果が得られているが、受入環境が整っている他県でも積極的にキャンプ誘致されており、地域間での競争が激しくなっている。また、キャンプ実施チームから、練習試合のコーディネートや審判の派遣等についての要望がある。
事業目的	スポーツキャンプの受入体制を充実させることで、スポーツランドみやざきの推進を図る。
事業概要	<p>県内でスポーツキャンプを実施するチームを対象に練習試合のマッチングや審判の派遣等を行い、春季キャンプのコーディネートを行う。</p> <p>1 対象 県内で春季キャンプを実施している大学、社会人チーム</p> <p>2 事業概要 (1) 本県で春季キャンプを実施するチームを把握し、一覧表を作成 (2) 各チーム（県内在住）キャンプチーム一覧表を提供 (3) 練習試合のマッチング及び審判の手配</p> <p>3 委託先 NPO法人宮崎スポーツ振興会</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	983	1,110

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春季キャンプを実施するチームの練習試合マッチング</li> <li>・審判等の派遣</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・練習試合を開催する。</li> <li>・練習試合に審判等を派遣する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市で春季キャンプを実施するチームの継続の実施。</li> <li>・キャンプ実施により、宿泊数が増加する。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>スポーツランドみやざきの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">練習試合実施数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">25</td> <td style="text-align: center;">35</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	練習試合実施数	目標値	20	20	25	35	実績値	12	17				目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">春季キャンプ実施チーム</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	春季キャンプ実施チーム	目標値	10	10	12	14	実績値	10	9				目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
練習試合実施数	目標値	20	20	25	35																																																																										
	実績値	12	17																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
春季キャンプ実施チーム	目標値	10	10	12	14																																																																										
	実績値	10	9																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013650000 観光商工部 スポーツランド推進課	事業期間	令和2年度～	なし
事務事業名	ワールドトライアスロンカップ宮崎大会開催支援事業	会計区分	一般	
予算事業名	ワールドトライアスロンカップ宮崎大会開催支援事業	短縮コード	11385	
総合計画の位置づけ	基本目標	4 魅力ある価値が創出されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1 交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」	D×活用	○
	主要施策	3 スポーツランドみやぎの推進	公民連携	×
根拠法令等	スポーツイベント等開催支援事業補助金交付要綱	戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2015年に本市のフェニックス・シーガイア・リゾートとその周辺施設（サンビーチテニスコートなど）がトライアスロンのナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設として指定され、日本ナショナルチームの合宿が例年行われている。</li> <li>・オリンピックの代表選考対象大会にもなるワールドトライアスロンカップは2016年から宮崎で開催されている。</li> </ul>
事業目的	大会受入を成功させることでスポーツランドみやぎの推進を図る。
事業概要	<p>ワールドトライアスロンカップ（2022/宮崎）を開催するワールドトライアスロン宮崎実行委員会に対して大会運営費の一部を補助する。</p> <p>■令和元年度大会実績（令和2年度、令和3年度大会はコロナの影響により中止。）                  ○大会名：ITUトライアスロンワールドカップ（2019/宮崎）                  ※令和3年度より大会名称を「ワールドトライアスロンカップ」に変更。                  ○開催日：令和元年10月26日（土）27日（日）                  ○参加数：544名（エリート107名、エイジ437名）                  ※エリート→国際トライアスロン連合が承認した選手が参加                  エイジ→（公社）日本トライアスロン連合登録者                  ○実行委員会メンバー                  （公社）日本トライアスロン連合、宮崎県トライアスロン連合、フェニックスリゾート㈱、                  ㈱宮崎放送、宮崎県、宮崎市ほか</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		2,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>ワールドトライアスロン宮崎実行委員会に対して大会運営費の一部を補助し、大会が開催される。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大会参加者等が市内に滞在する。</li> <li>・スポーツ施設の整備や大会運営等の受入態勢が充実する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の飲食店や宿泊施設等が利用される。</li> <li>・国際大会が行われることでスポーツランドみやぎを国内外にPRできる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>スポーツランドみやぎの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。</p>																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>大会参加者数</td> <td>目標値</td> <td>740</td> <td>740</td> <td>650</td> <td>650</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	大会参加者数	目標値	740	740	650	650		実績値	0	0				目標値						実績値						目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>全国大会及び国際大会数</td> <td>目標値</td> <td>19</td> <td>17</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>2</td> <td>6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	全国大会及び国際大会数	目標値	19	17	12	12		実績値	2	6				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
活動指標	大会参加者数	目標値	740	740	650	650																																																																																	
		実績値	0	0																																																																																			
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
成果指標	全国大会及び国際大会数	目標値	19	17	12	12																																																																																	
		実績値	2	6																																																																																			
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	平成26年度	～	なし
事務事業名	三球シャトル運行支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	三球シャトル運行支援事業			短縮コード	100668	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	×
	主要施策	3	スポーツランドみやぎの推進		公民連携	×
根拠法令等	3球シャトル運営事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市は、スポーツに適した気候や充実した施設環境等を生かし、多くの宿泊者数が見込まれるスポーツキャンプ等を誘致しており、全国で唯一プロ野球3球団が同時にキャンプを行っている。プロ野球キャンプを目的とした観光客の増加を図るためにも、キャンプに訪れる観光客の交通手段確保、キャンプ地間の周遊性を高めることが必要である。
事業目的	キャンプ地の周遊性を高めることで、キャンプを活用した観光客誘客を図る。
事業概要	<p>三球シャトル運行を行う事業者に対し、補助金を交付する。                  補助対象：（公社）宮崎市観光協会                  事業内容：シャトルバスの運行（1日2台）</p> <p>【R3年度実績】                  ●3球団のキャンプ日程                  ジャイアンツ2/1～2/12、ソフトバンク2/1～2/28 オリックス2/1～2/27</p> <p>●シャトルバス運行実績                  ルート：①清武総合運動公園⇄宮崎県総合運動公園（4日間）                  ②清武総合運動公園⇄生目の杜運動公園（10日間）                  運行日：①2/5（土）、6（日）、11（金・祝）、12（土）                  ②2/5（土）、6（日）、11（金・祝）、12（土）、13日（日）、19日（土）、20日（日）、23（水・祝）、26日（土）、27日（日）                  利用者数：①269名、②688名 合計957名</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,975	1,975

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> キャンプ地を結ぶ交通手段を確保する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・キャンプ地を結ぶシャトルバスを運行する。 ・シャトルバス利用者数の増加。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> キャンプ観客数の増加。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> スポーツランドみやぎの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>シャトルバス運行日数</td> <td>目標値 8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 0</td> <td>10</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>シャトルバス利用者数</td> <td>目標値 3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 0</td> <td>957</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	シャトルバス運行日数	目標値 8	8	8	8		実績値 0	10			シャトルバス利用者数	目標値 3,000	3,000	3,000	3,000		実績値 0	957				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>観客数</td> <td>目標値 650,000</td> <td>650,000</td> <td>650,000</td> <td>650,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 0</td> <td>178,300</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>経済波及効果【千円】</td> <td>目標値 5,438,889</td> <td>5,438,889</td> <td>5,438,889</td> <td>5,438,889</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 0</td> <td>1,587,131</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	観客数	目標値 650,000	650,000	650,000	650,000		実績値 0	178,300			経済波及効果【千円】	目標値 5,438,889	5,438,889	5,438,889	5,438,889		実績値 0	1,587,131				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	シャトルバス運行日数	目標値 8	8	8	8																																																																										
		実績値 0	10																																																																												
	シャトルバス利用者数	目標値 3,000	3,000	3,000	3,000																																																																										
		実績値 0	957																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	観客数	目標値 650,000	650,000	650,000	650,000																																																																										
		実績値 0	178,300																																																																												
	経済波及効果【千円】	目標値 5,438,889	5,438,889	5,438,889	5,438,889																																																																										
		実績値 0	1,587,131																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	平成30年度	～	令和4年度
事務事業名	みやざきゴルフパラダイス事業			会計区分	一般	
予算事業名	みやざきゴルフパラダイス事業			短縮コード		
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	3	スポーツランドみやざきの推進		公民連携	×
根拠法令等	みやざきゴルフパラダイス事業補助金交付要綱等			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市は、空港から1時間圏内で18のゴルフ場が点在し、温暖な気候から年間を通じてゴルフを楽しめる環境となっている。
事業目的	本市のゴルフ環境のすばらしさを、国内外に更にアピールするとともに、トーナメントの開催を支援することで、プロゴルフ等を通じたスポーツランドみやざきの推進を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市で開催される3つのトーナメント（ダンロップフェニックストーナメント、JLPGAツアーチャンピオンシップリコーカップ、アクサレディスゴルフトーナメント in MIYAZAKI）の開催継続の支援を各実行委員会等に行う。</li> <li>・3つのトーナメントや各ゴルフ場のPR、イベントの開催、旅行商品の造成等を行う（公社）宮崎市観光協会に対して補助金を交付する。</li> </ul> <p>【令和3年度開催実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ダンロップフェニックストーナメント 開催期間：令和3年11月19日～22日 観客数：5,470人 ※各日上限5,000人（前年度 無観客）</li> <li>○JLPGAツアーチャンピオンシップリコーカップ 開催期間：令和3年11月26日～29日 観客数：7,592人 ※各日上限3,000人（前年度 無観客）</li> <li>○アクサレディスゴルフトーナメント in MIYAZAKI 開催期間：令和3年 3月26日～28日 観客数：5,920人 ※各日上限5,000人（前年度 2,501人※各日上限1,000人）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	20,750	20,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	大会開催と直接関係のない旅行商品の造成などの誘客関連事業について、その効果と必要性について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 本市のゴルフ環境のすばらしさを全国に発信する。	➡	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 年間を通して全国に向け広報及びイベントを実施し、みやざきゴルフパラダイスをアピールし、誘客を図る。	➡	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 本市のゴルフ環境を知り旅行にくる観光客や3大トーナメントの観光客の増加が見込まれる。	➡	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> スポーツランドみやざきの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。						
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	イベント実施回数	目標値	3	3	3		トーナメント観客数	目標値	50,000	50,000	50,000	50,000
		実績値	3	3				実績値	2,501	18,982		
		目標値					経済波及効果【千円】	目標値	418,376	418,376	418,376	418,376
		実績値						実績値	20,919	158,810		
		目標値					目標値					
		実績値					実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	平成18年	～	なし
事務事業名	ソフトテニスジュニアジャパンカップ事業			会計区分	一般	
予算事業名	ソフトテニスジュニアジャパンカップ事業			短縮コード	8148	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	×
	主要施策	3	スポーツランドみやざきの推進		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市スポーツ推進計画			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市は、スポーツに適した気候や充実した施設環境等を生かし、多くの宿泊者数が見込まれるスポーツ大会等の誘致を行っている。 全国レベルの大会については、特に地域経済の活性化が見込まれることから、誘致について地域間競争が激しくなっている。
事業目的	全国レベルのスポーツ大会を開催し、スポーツランドみやざきの推進を図る。
事業概要	ジュニア世代の全日本代表選手を選考する大会を実施する「ジュニアジャパンカップ実行委員会」へ大会開催経費の一部を補助する。  【令和元年度実績】 期間：令和元年11月22日（金）～25日（月） 場所：生目の杜運動公園・清武総合運動公園 テニスコート 参加人数：274人  ※平成26年11月に日本ソフトテニス連盟創立90周年記念特別表彰「大会および強化事業支援自治体表彰」を受賞。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	75	3,075

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） ソフトテニスジュニアジャパンカップの開催を支援する。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 ソフトテニスジュニアジャパンカップが開催される。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 国内から大会参加者が集まる。				4 事業が目指す最終的な成果 スポーツランドみやざきの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	大会数	目標値	1	1	1	1		大会参加者数	目標値	230	230	230	230	
		実績値	0	0					実績値	0	0			
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
	実績値						実績値							



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136500000 観光商工部 スポーツランド推進課		事業期間	令和4年度	～	なし
事務事業名	ナショナルチーム宮崎合宿受入事業			会計区分	一般	
予算事業名	ナショナルチーム宮崎合宿受入事業			短縮コード	13117	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X活用	×
	主要施策	3	スポーツランドみやざきの推進			×
根拠法令等	国内外代表合宿受入実行委員会設置規程					

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の合宿環境が高く評価され、これまでも様々なスポーツの、国内外ナショナルチームの合宿が本市で行われている。とりわけ、注目度の高いラグビー日本代表は、2015年と2019年のW杯前に本市で長期合宿を実施し、本大会で歴史的快挙を達成。2023年のW杯フランス大会を見据え、さらなる日本代表の宮崎合宿定着化を図り、その他ナショナルチーム合宿も誘致していく。</li> <li>別府市や福岡市も施設整備を行い、ラグビー日本代表合宿を行っており都市間競争が激しくなっている。</li> </ul>
事業目的	本市で行われる国内外のナショナルチームの各種スポーツ合宿を万全な体制で受け入れることで「スポーツランドみやざき」の推進を図る。
事業概要	<p>■国内外のナショナルチームの宮崎合宿の受入れを円滑に行う国内外代表合宿受入実行委員会を、令和4年度に県・市・関係団体で設立し、受入体制の充実を図る。</p> <p>■同実行委員会へ負担金を支出する。（県：市＝1：1）</p> <p>&lt;参考&gt;</p> <p>○令和元年度～2年度ナショナルチーム本市合宿実績</p> <p>【日本代表】ラグビー、野球、スピードスケート、競歩、フェンシング、トライアスロン パラトライアスロン、デフサッカー</p> <p>【海外代表】ラグビー、トライアスロン、パラトライアスロン</p> <p>○東京2020オリンピック・パラリンピック本市事前合宿実績</p> <p>【オリンピック】女子サッカー（米国）、陸上（ドイツ）、トライアスロン（英国、カナダ）、ボクシング（ドイツ、フランス、米国、アイルランド、オランダ、オーストラリア）</p> <p>【パラリンピック】パラ陸上（ドイツ） パラトライアスロン（英国）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		11,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） 実行委員会に対して負担金の一部を補助する。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 ・選手、役員、関係者が市内に滞在する。 ・スポーツ施設の整備や受入態勢が充実する。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 ・市内の飲食店や宿泊施設等が利用され、地域経済が活性化する。 ・スポーツランドみやざきを国内外にPRできる。				4 事業が目指す最終的な成果 スポーツランドみやざきの認知度が高まり、新たな観光誘客に繋がる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	ナショナルチーム合宿による宿泊数		目標値		2,700	3,000		ナショナルチーム合宿による経済効果(宿泊費)		目標値		37,800	42,000
			実績値							実績値			
			目標値							目標値			
			実績値							実績値			
			目標値							目標値			
		実績値						実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	商工関係団体育成事業			会計区分	一般	
予算事業名	商工関係団体育成事業			短縮コード	3462, 3464, 3465, 1108 9, 11090	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	3	中小企業等の経営力の向上		公民連携	×
根拠法令等	なし			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	商店街の後継者不足に加え、廃業による脱会者が増加傾向にあるなど、地域の各商工団体等は組織力が低下し、活動が停滞している状況が続いている。
事業目的	産学の振興及び地域経済の発展に寄与するため、各商工団体を育成・強化する。
事業概要	<p>各商工団体に対して、運営費の一部を補助する。 また、産業の振興に資する団体に対して、負担金を支出する。</p> <p>&lt;補助団体&gt;                  ○宮崎市商店街振興組合連合会                  ○宮崎商工会議所女性会                  ○各商工振興会                  ○宮崎物産協会                  ○宮崎商工会議所青年部</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,182	7,194

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b> 各関係団体に負担金又は運営費の一部を適正に補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 各関係団体に負担金又は運営費の一部を適正に補助する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 各団体の基盤が強化されることで地域内における活動が活発になる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 商工団体の組織力・経営力が強化され地域が活性化される。</p>																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">活動指標</td> <td>補助金・負担金団体数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	補助金・負担金団体数	目標値	8	8	8		実績値	8	8			目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果指標</td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標		目標値					実績値					目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	補助金・負担金団体数	目標値	8	8	8																																																																						
		実績値	8	8																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	平成8年度	～	なし
事務事業名	青年会議所活動支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	青年会議所活動支援事業			短縮コード	03474	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人財の育成」		D×活用	×
	主要施策	2	地域や企業ニーズに対応した人材の育成等		公民連携	○
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

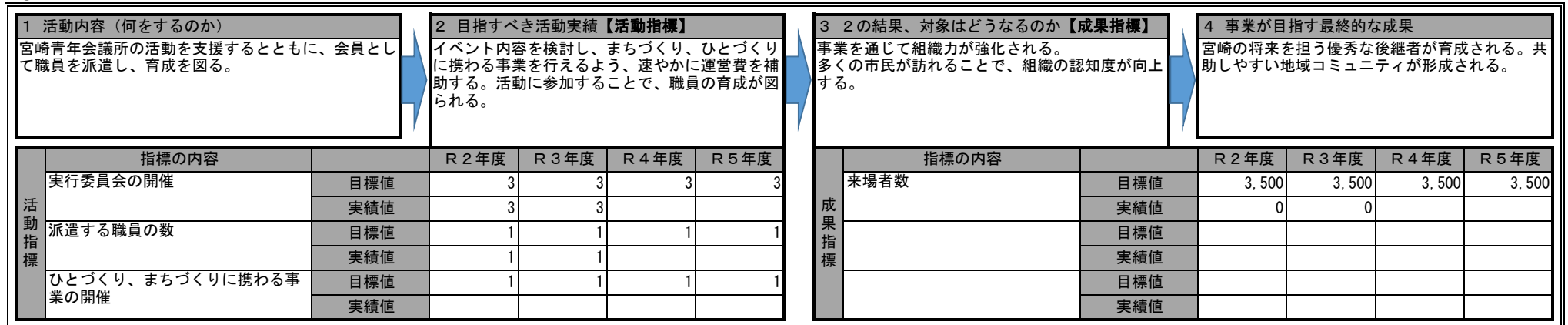
課題・背景	「明るい豊かな社会」の実現を目標に、青年経済人で構成される宮崎青年会議所は、まちづくり事業に主体的に取り組み、地域の発展に寄与している。
事業目的	まちづくりに携わる人材の育成と組織づくり
事業概要	<p>【対象】 一般社団法人 宮崎青年会議所</p> <p>【手段】</p> <p>①宮崎青年会議所の開催するまちづくり及びひとづくりの事業を支援する。</p> <p>②市職員の育成も兼ね、青年会議所の会員として派遣する。</p> <p>【内容】</p> <p>①事業費の一部を補助する。 ②会員となっている市職員一人分の年会費を負担する。</p> <p>【平成31年度】</p> <p>ひなた超フェス 市補助：900千円</p> <p>※本事業については、まちづくり及びひとづくり事業を兼ねているため、一括補助となっている</p> <p>※令和2年度、3年度については、事業を予定していたものの、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、事業中止となった</p> <p>【令和4年度】</p> <p>みやざきインターナショナルフェスタ～ワールドテラス～ 令和4年6月12日（日）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,660	2,440

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	補助の割合及び上限額の妥当性を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	商工会議所及び商工会支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	商工会議所及び商工会支援事業			短縮コード	5589	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	3	中小企業等の経営力の向上		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>商工会及び商工会議所は中小企業の代弁者として、市内事業所の9割超を占める中小企業者にとって大変重要な存在である。また、中小企業の調整役として地域経済活性化の一翼を担っている。商工会及び商工会議所が、今後も継続して中小企業に対する支援活動ができるように運営の安定化を図ることが望まれている。</p>
事業目的	<p>中小企業者の経営安定と経営改善及び将来の担い手商業者の育成を図り、地域経済の振興を図る。</p>
事業概要	<p>宮崎商工会議所及び宮崎市内の商工会に対して、中小企業者の経営指導に係わる指導員の運営費等の一部を補助する。</p> <p>&lt;5商工会&gt;                  ○地域事業者へのコンタクトや巡回によって、経営相談・提案を行い、事業者ごとの課題を明確にしてその解決と持続的な経営を支援する。                  ・生目商工会 ・佐土原町商工会 ・田野町商工会 ・高岡町商工会 ・清武町商工会</p> <p>&lt;宮崎商工会議所&gt;                  ○地域の多くの商工業者の経営発展並びに地域振興を推進するため様々な業務を行っている。                  ・「新型コロナウイルス感染症」に打ち勝つための会員に寄り添った経営支援活動の徹底                  ・「アフターコロナ」を見据えた経営環境変化や企業活力強化への「出口戦略」対応支援                  ・事業継承と企業再生が連携した支援の実施                  ・中心市街地及び地域活性化の推進                  ・観光振興における地域資源のブランド化と「スポーツランドみやざき」への取組支援                  ・地方創生に向けた少子化対策と人材確保・育成の推進</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	34,983	35,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 宮崎商工会議所や5商工会に運営費の一部を補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 宮崎商工会議所や5商工会に運営費の一部を補助することにより、経営相談などが適切に行われる。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 中小事業者が経営相談や金融相談などを受ける環境整備の後押しができ、会員数が増える。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 中小事業者への経営指導の充実及び地域の活性化につながる。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	補助団体数	目標値	6	6	6	6		会員数	目標値	1,590	1,600	1,610	1,620	
		実績値	6	6					実績値	1,591	1,608			
	経営相談件数	目標値	10,500	11,000	11,250	11,500		目標値						
		実績値	11,234	11,768				実績値						
		目標値						目標値						
実績値						実績値								

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	平成29年度	～	令和6年度
事務事業名	創業者及び移住創業者支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	創業者及び移住創業者支援事業			短縮コード	11289	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	3	中小企業等の経営力の向上		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市創業者及び移住創業者支援事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	創業の支援については、産業競争力強化法に基づき平成26年6月に国の認定を受けた「創業支援等事業計画」を軸とした取組みを、商工会議所などの関係機関と連携して行っているが、計画に基づく実績はあまり伸びていないことから、同計画の取組みを強化する必要がある。また、地方創生の観点からも、人口減少への取組みや雇用の場の創出が急務となっており、移住をきっかけに創業する方を含めた支援の必要性が高まっている。
事業目的	雇用の場の確保と本市経済の発展
事業概要	市内全域において創業を予定する者のうち、一定の要件を満たした者に対し、創業に要する費用（店舗改修費、設備費、広告宣伝費等）の一部を補助する。 【対象者】 （1）「創業支援等事業計画」の「特定創業支援等事業」を受け、創業しようとする者 （2）市外から移住し、創業を予定する者 ・補助率・上限額 特定創業支援事業を受けた創業者 補助率1/2、上限15万円 移住創業者 補助率1/2、上限20万円 ※その他、対象者へ一定の条件あり。 ・申請募集期間 募集期間を年3回に分け、より多くの創業者支援につなげる。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,582	5,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	事業費拡充分については、スクラップ&ビルドの考えに基づき、必ず財源を確保した上で予算要求すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 制度内容についてホームページや市広報、関係機関を通じた周知を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 新規事業開始予定者に対し創業する際に必要な購入物の購入費等の補助を支出する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 創業にあたっての負担を軽減すると共に、雇用の場を創出する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・特定創業者：新規出店による雇用の創出の場を増やし、地域経済の活性化につながる。 ・移住創業者：市内への移住を促進させ、人口減少の歯止めとなる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	市ホームページ更新回数	目標値	4	4	4	4		特定創業者への補助件数	目標値	14	13	17	20
		実績値	4	4					実績値	14	17		
	関係機関を通じた制度の周知を行った回数	目標値	3	3	3	3		移住創業者への補助件数	目標値	6	5	6	8
		実績値	3	3					実績値	6	10		
		目標値							雇用者数	目標値	20	27	23
	実績値							実績値	27	43			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	平成31年度～	なし
事務事業名	地場産業魅力向上支援事業（みやざき産業祭）			会計区分	一般
予算事業名	地場産業魅力向上支援事業（みやざき産業祭）			短縮コード	11964
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×
	主要施策	3	中小企業等の経営力の向上	公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	本市の中小企業は財政的な事情により、広告宣伝などのプロモーション展開が行えておらず、市民等に対する認知度が低い。販路の開拓はもとより、技術継承や後継者育成が親展していない。また、経営課題の解決のため、ビジネスマッチングを行い、販路拡大・事業拡大につなげる取組が重要となるが、市内での開催が不足していることから、「PR」と「商談」の事業を同時に行える産業祭の開催が求められている。
事業目的	商工業を中心とした地場産業の振興と、市内中小企業・団体の認知度向上を図る。
事業概要	宮崎商工会議所青年部が主催する「みやざき産業祭」に対して一部助成を行う。  <みやざき産業祭事業目的> ・宮崎市内を中心とした県内企業・団体が、広く市民・県民に対して業務内容や事業をPRすることを目的とし、提供しているサービス、商品についての認知と理解を深め企業・団体PRとビジネスマッチング及び参加企業・団体の将来的な事業発展に繋げ地域を活性化する。  <令和元年度実施内容>（令和2・3年度はコロナにより中止） ・第8回みやざき産業祭 日 時 令和2年1月25（土）～令和2年1月26日（日） 場 所 フローランテ宮崎 集客人員 15,000人 出展団体 85団体

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,711	2,100

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 宮崎商工会議所青年部が主催する「みやざき産業祭」に対して一部助成を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 販路拡大と事業拡大につながる産業祭が開催される。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 産業祭への出展を希望する事業者が増えるとともに企業認知度向上が図られる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 中小企業の魅力や経営力の向上。技術の伝承や人材・担い手確保の課題の解決。地元で愛される企業が増えることで、地場産業の振興に寄与できる。																																																																				
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">実施回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">打ち合わせ回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	実施回数	目標値	1	1	1	実績値	0	0		打ち合わせ回数	目標値	2	2	2	実績値	2	4			目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">出展数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">80</td> <td style="text-align: center;">80</td> <td style="text-align: center;">80</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">来場者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">15,000</td> <td style="text-align: center;">15,000</td> <td style="text-align: center;">15,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	出展数	目標値	80	80	80	実績値	0	0		来場者数	目標値	15,000	15,000	15,000	実績値	0	0			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
活動指標	実施回数	目標値	1	1	1																																																																		
		実績値	0	0																																																																			
	打ち合わせ回数	目標値	2	2	2																																																																		
		実績値	2	4																																																																			
	目標値																																																																						
	実績値																																																																						
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
成果指標	出展数	目標値	80	80	80																																																																		
		実績値	0	0																																																																			
	来場者数	目標値	15,000	15,000	15,000																																																																		
		実績値	0	0																																																																			
	目標値																																																																						
	実績値																																																																						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	R2年度	～	R7年度
事務事業名	事業バトンタッチ支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	事業バトンタッチ支援事業			短縮コード	12311	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	3	中小企業等の経営力の向上		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ	1-2	

## ①事業概要

課題・背景	日本の高齢化が進む中、後継者不足などを理由に自分の代で清算、廃業する予定としている経営者が増加している。このような背景もあり、事業承継に対するニーズは年々高まりを見せており、また、宮崎県においては令和3年度から補助事業を創設するなど、行政の役割も重要なものとなってきている。
事業目的	中小企業等が実施する事業承継やM&Aを支援し、円滑な事業の引継ぎを促進することで、雇用の場の確保と経済の基盤強化を図る。
事業概要	<p>1. 引継ぎ準備支援補助金                  (対象・手段) 事業承継・M&amp;Aを実施しようとする市内事業者(譲渡側)に対し、事業承継やM&amp;Aに係る委託料(計画書の作成、譲渡価格の算定など)の費用の一部を補助する。                  (支援内容) 補助率2/3 1件上限60万円 ※宮崎県の「事業引継ぎ応援事業」を活用予定。</p> <p>2. 引継ぎおめでとう補助金                  (対象・手段) 事業承継を実施しようとする市内事業者(譲り受ける側)に対し、承継後の事業展開を促進するため、機器更新費用等の一部を補助する。                  (支援内容) 補助率2/3 1件上限20万円</p> <p>3. 宮崎市事業承継個別相談会                  (対象・手段) 市内事業者を対象として、宮崎県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、潜在的に事業承継が必要な事業者を掘り起こし、それぞれの事業者が抱える課題等に対する専門的なアドバイスを行うため、個別相談会を開催する。                  (開催回数) 上半期1回、下半期1回の計2回 ※応募状況によっては、弾力的に回数を増やす予定                  (経費) 本市会議室等を会場として宮崎県事業承継・引継ぎ支援センターから専門家を招聘する予定のため、諸経費は発生しない。                  (広報) 本市広報媒体を中心に、商工団体等にも協力依頼し、広く呼びかけを行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	4,353	8,200

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	補助金を増額することの有効性や必要性について検討すること。

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<b>1 活動内容(何をやるのか)</b> ・事業承継に取り組む事業者に対して、経費の一部を補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・事業承継を検討している事業者に対し、関係機関と連携し補助を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・本市補助のほか、関係機関からの支援を受けながら、事業者が事業承継を円滑に実施する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 企業数減少による経済基盤の脆弱化を防ぎ、雇用の場の確保や創出、更にはM&Aによる新事業への展開に繋げる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助件数(譲渡側)	目標値	8	8	8	14		補助件数(譲り受ける側)	目標値	16	16	11	8
		実績値	2	6					実績値	1	7		
	個別相談会の参加者数	目標値						20	目標値	-	-	-	
		実績値							実績値	-	-	-	
実績値							実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136700000 観光商工部 商業政策課		事業期間	令和3年度	～	なし
事務事業名	宮崎市商工会事務局体制強化事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市商工会事務局体制強化事業			短縮コード	13037	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	3	中小企業等の経営力の向上		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市商工会事務局体制強化事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	商工会は地域コミュニティの維持存続を図るため様々な地域振興事業に取り組んでいるが、事業の実施に多くの人手を費やし、本来の業務である経営改善普及事業にも影響を及ぼしているという実情もあることから、商工会に対する人的支援の充実の要望がある。
事業目的	商工会事務局体制の強化を図ることで、地域経済の活性化及び地域振興を推進する。
事業概要	<p>「宮崎県商工会事務局体制強化事業」を活用し、要綱で定める補助対象経費のうち県1/2、市1/2を商工会へ補助する。（限度額：県135.5千円/月） 対象商工会：清武町商工会</p> <p>※令和5年度以降の県補助が確定していない。 ※平成の合併以前との理由で生目商工会だけがコーディネーターを設置できていない。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,105	4,002

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	県負担の継続を県と協議すること。 なお、県負担が見込まれないようであれば、本事業については、本年度で廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>地域振興事業等を行うために清武町商工会に対して事務局に設置される地域コーディネーターの経費補助を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>地域振興事業等を行うために清武町商工会に地域コーディネーターが配置される。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>経営指導員の事務分担化が行われ、地域が活性化するとともに経営指導に専念できる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>地域振興事業が強化され地域が活性化するとともに、会員の経営基盤が強化される。</p>																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">活動指標</td> <td>地域振興コーディネーターの数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	地域振興コーディネーターの数	目標値	0	1	1		実績値	0	1			目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果指標</td> <td>清武町商工会における経営指導員が行った指導件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2,000</td> <td style="text-align: center;">2,050</td> <td style="text-align: center;">2,100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2,009</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	清武町商工会における経営指導員が行った指導件数	目標値	2,000	2,050	2,100		実績値	2,009				目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	地域振興コーディネーターの数	目標値	0	1	1																																																																						
		実績値	0	1																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	清武町商工会における経営指導員が行った指導件数	目標値	2,000	2,050	2,100																																																																						
		実績値	2,009																																																																								
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	平成9年度	～	なし
事務事業名	魅力ある商店街づくり助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	魅力ある商店街づくり助成事業			短縮コード	3506、10609	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	5	中心市街地の機能の充実		公民連携	×
根拠法令等	商店街等共同施設電気料補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	商店街振興組合等が街路灯を設置したり街路灯のLED化を進めることは地域の振興はもとより、安全、防犯等に寄与するなどの公益性も非常に高い。それらの設置費は高額であり、電気料の負担が継続して必要となることから、行政の一部支援が求められている。
事業目的	犯罪の抑止効果を高め、安全安心で魅力ある商店街を形成し、商店街の活性化を図る。
事業概要	<p>商店街振興組合などの商業団体が設置する共同施設に係る電気料や街路灯のLED化等に係る工事費の一部を補助する。</p> <p><b>【補助対象経費】</b></p> <p>①街路灯等に要する1年間の電気料 ②共同施設の整備等の工事に要する経費</p> <p><b>【補助率】</b></p> <p>①電気料補助……補助対象経費の30%以内 ※宮崎駅前商店街については、ポートピア協力金の充当により補助対象経費の30%以内の加算あり ②共同施設の整備等補助…補助対象経費の15%以内 ※宮崎駅前商店街については、ポートピア協力金充当により補助対象経費の2/3以内の補助</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,028	3,350

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>商店街振興組合等に対して電気料及び共同施設の整備等に係る費用の一部を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>商店街等の共同施設に係る電気料や街路灯のLED化等に係る工事費の一部を補助することで街路灯やアーケード等公共物の維持の負担が軽減される。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>交通安全や防犯効果が高まりと共に、街路灯が適切に管理される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>犯罪の抑止効果が高まり、安全安心で魅力ある商店街が形成でき、商業の振興を図ることができる。</p>																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>電気料補助利用団体</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">22</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">共同施設整備補助利用団体</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	電気料補助利用団体	目標値	22	22	22		実績値	22	22		共同施設整備補助利用団体	目標値	2	2	2	実績値	0	2			目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">補助利用による街路灯の管理数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	補助利用による街路灯の管理数	目標値	10	10	10	実績値	0	4			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																										
活動指標	電気料補助利用団体	目標値	22	22	22																																																										
		実績値	22	22																																																											
	共同施設整備補助利用団体	目標値	2	2	2																																																										
		実績値	0	2																																																											
	目標値																																																														
	実績値																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																										
成果指標	補助利用による街路灯の管理数	目標値	10	10	10																																																										
		実績値	0	4																																																											
		目標値																																																													
		実績値																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	昭和41年	～	なし
事務事業名	商店街通行量調査事業			会計区分	一般	
予算事業名	商店街通行量調査事業			短縮コード	3508	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	5	中心市街地の機能の充実		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市の中心市街地及びその周辺の通行量の変遷について昭和41年から調査しており、今後、さまざまな施策における成果指標としても重要な事業となっている。
事業目的	商店街の繁栄並びに商業環境の変化等実態を把握し、個々の商店経営及び商店街活性化計画等の参考となるデータを分析する。
事業概要	<p>通行量の現状を把握する為に、宮崎商工会議所に市内の主要商店街の通行量調査を委託する。</p> <p>【調査概要】</p> <p>調査日：平日1日、休日1日</p> <p>調査時間：9：00～19：00</p> <p>調査地点：令和3年度主要商店街33か所（うち7か所重点ポイントとして3人体制）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,370	3,370

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	デジタルを活用した新たな調査手法を検討し、事業を再構築すること。併せて、調査結果の活用方法についても検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市内の主要商店街の通行量調査を実施する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・年2回の調査に必要な手続きを行うとともに円滑に調査する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・中心市街地における通行量を把握し、過年度とのデータ比較等の分析を行う。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・分析結果を活かした取組を行い、地域商業の振興につなげる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	調査回数(年間)	目標値	2	2	2	2		・通行量調査結果をもとにした冊子の作成	目標値	1	1	1	1
		実績値	2	2					実績値	1	1		
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	平成24年	～	なし
事務事業名	地域のにぎわい創出支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	地域のにぎわい創出支援事業			短縮コード	3、10467、1	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	3	中小企業等の経営力の向上		公民連携	×
根拠法令等	地域のにぎわい創出支援事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>商工団体等の活動は、地域社会の発展と活性化を図る上で、大きな役割を担っている。しかしながら、商工団体組織は総じて弱体化傾向にあり、活動を実施する上で非常に厳しい状況になっている。そこで本市では、平成20年7月に「商工団体等によるまちづくりの推進に関する条例」を施行し、商工団体によるまちづくりを支援することとしている。</p>
事業目的	地域社会や商店街の活性化
事業概要	<p>商工団体等 商工会議所、商工会、商店街振興組合、商店会その他市内における商工業の振興を図ることを目的とする団体を対象とし、選考委員会が補助金の交付を認めた、事業を実施する商工団体等に対し補助金を交付する。</p> <p>【詳細】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象者：商工団体等</li> <li>・補助率：最大50%</li> <li>・補助額：最大60万円 ※補助率で算出された金額と補助額いずれか低い方を適用</li> <li>・選考委員会：補助率を算出するため年1回採点方式で選考委員会を開催</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,484	11,001

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	補助の割合及び上限額の妥当性を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 商工団体等が実施するまちづくり活動（イベント・祭り等）に要する経費の一部を補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 地域イベントが活性化するようなイベントを開催する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 事業者がイベントを実施する際の負担を軽減すると共に、多くの地域住民がイベントに参加した。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域や商店街が活性化され、地域のにぎわいの創出を図る。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	選考委員会の実施回数	目標値	1	1	1	1		イベント実施による集客人数	目標値	—	—	90,000	100,000
		実績値	1	1	1				実績値	14,800	8,400		
	イベント実施数	目標値	17	14	12	13		目標値					
		実績値	4	6				実績値					
		目標値						目標値					
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136700000 観光商工部 商業政策課		事業期間	平成21年度	～	令和6年度
事務事業名	光で彩る街並事業			会計区分	一般	
予算事業名	光で彩る街並事業			短縮コード	5270	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	5	中心市街地の機能の充実		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	中心市街地のイルミネーション事業は、官民一体となって実施している「冬の風物詩」である。冬の商戦時期のまちなかの集客力アップとにぎわい創出のために必要不可欠なイベントであり、市民の期待も高い。
事業目的	冬季の中心市街地の夜の景観を向上させ、にぎわいを創出する。
事業概要	<p>&lt;補助事業&gt;事業費の50%を上限として補助する</p> <p>①イルミネーション事業（主催：宮崎市商店街振興組合連合会）</p> <p>②イルミネーション事業（主催：中心市街地のその他商業団体）</p> <p>《 R5年度からの変更点 》</p> <p>R4年度：（委託事業）アートセンター 太陽の広場に5mほどのイルミネーションツリー設置 （補助事業）市商店街振興組合連合会・江平2丁目商店街に対し40%補助。（2,600千円）</p> <p>R5年度：委託事業を廃止。それに伴い、補助事業の内容を変更。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助率・・・40%→50%</li> <li>・補助金額・・・2,600千円→5,100千円</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	9,123	7,400

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地で施されるイルミネーションの補助を行う。</li> <li>・イルミネーションツリーをアートセンター内に設置する。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討委員会において、多様な視点でのイルミネーション装飾の魅力向上のための意見交換を行う。</li> <li>・集客力、にぎわいの向上につながるイルミネーション装飾の実施。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イルミネーション期間中に実施される中心市街地のイベントが増加するとともに中心市街地への誘客をはかる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地への誘客効果による経済波及効果の向上。</li> <li>・イベントの増加によるにぎわい創り。</li> </ul>																																																																					
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>参加団体数</td> <td>目標値 8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 8</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ピンクツリー・ブルーツリー（願い事を書いたリボンをツリーに結ぶ）の設置回数</td> <td>目標値 2</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>実績値 2</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	参加団体数	目標値 8	8	8	8		実績値 8	8			ピンクツリー・ブルーツリー（願い事を書いたリボンをツリーに結ぶ）の設置回数	目標値 2	2	5	5	実績値 2	2				目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>アートセンター点灯式の参加者数</td> <td>目標値 -</td> <td>-</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 -</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">12月1ヶ月間の橋通り3丁目付近における15分滞在人数（合計）</td> <td>目標値 -</td> <td>-</td> <td>600,000</td> <td>600,000</td> </tr> <tr> <td>実績値 -</td> <td>309,644</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ピンクツリー・ブルーツリーリボン（願い事を書きツリーに結ぶ）回収本数</td> <td>目標値 800</td> <td>1,000</td> <td>1,100</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>実績値 743</td> <td>1,015</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	アートセンター点灯式の参加者数	目標値 -	-	100	100		実績値 -	-			12月1ヶ月間の橋通り3丁目付近における15分滞在人数（合計）	目標値 -	-	600,000	600,000	実績値 -	309,644			ピンクツリー・ブルーツリーリボン（願い事を書きツリーに結ぶ）回収本数	目標値 800	1,000	1,100	1,100	実績値 743	1,015		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
活動指標	参加団体数	目標値 8	8	8	8																																																																			
		実績値 8	8																																																																					
	ピンクツリー・ブルーツリー（願い事を書いたリボンをツリーに結ぶ）の設置回数	目標値 2	2	5	5																																																																			
		実績値 2	2																																																																					
	目標値																																																																							
	実績値																																																																							
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
成果指標	アートセンター点灯式の参加者数	目標値 -	-	100	100																																																																			
		実績値 -	-																																																																					
	12月1ヶ月間の橋通り3丁目付近における15分滞在人数（合計）	目標値 -	-	600,000	600,000																																																																			
		実績値 -	309,644																																																																					
ピンクツリー・ブルーツリーリボン（願い事を書きツリーに結ぶ）回収本数	目標値 800	1,000	1,100	1,100																																																																				
	実績値 743	1,015																																																																						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	昭和41年度～	なし	
事務事業名	物産と観光展開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	物産と観光展開催支援事業			短縮コード	03518	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	×
	主要施策	5	国内外の市場開拓		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	姉妹都市榎原市と共同で開催する物産展は、宮崎の物産品をPRする場であるとともに、重要な姉妹都市交流のひとつとなっている。
事業目的	宮崎の特産品の販路拡大と観光客の誘客を図る。
事業概要	<p>【対象】 宮崎物産協会</p> <p>【手段】 宮崎物産協会が、姉妹都市榎原市で開催する物産展（榎原夢の森フェスティバル 宮崎物産展）を支援する。</p> <p>【内容】 事業費の一部を補助する。</p> <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・榎原夢の森フェスティバル宮崎物産展 中止</li> <li>・姉妹都市 榎原と宮崎の物産展 中止</li> </ul> <p>※双方ともに新型コロナウイルス感染症の影響に伴う</p> <p>【令和4年度予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・榎原夢の森フェスティバル宮崎物産展 令和4年10月15日（土）、16日（日）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,559	2,550

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果が得られたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築にあたっては、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 姉妹都市 榎原市において、宮崎物産協会が開催する物産展を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 姉妹都市 榎原市において宮崎の特産品を対外的にPRできるよう検討するとともに、適切に補助する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 多くの方が来場し、特産品に触れることで、姉妹都市交流を図る。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地場産品の需要が高まり、販路が拡大するとともに、物産協会の活性化と姉妹都市を周知する。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	榎原市での物産展の開催数	目標値	1	1	1			榎原市での物産展：宮崎売上（千円）	目標値	7,000	7,000	7,000	
		実績値	0	0	0				実績値	2,071	0	0	
		目標値						宮崎市の出展事業者数	目標値	10	10	10	
		実績値							実績値	0	0	0	
		目標値							目標値				
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	平成31年度	～	令和6年度
事務事業名	地域ブランド成長促進支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	地域ブランド成長促進支援事業			短縮コード	11963	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	×
	主要施策	5	国内外の市場開拓		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	地域ブランドの販路拡大が重要な課題の中、自治体間の競争が激化しつつある。競争に打ち勝ち販路を拡大するためには、関係団体との連携をさらに強化し、販路拡大に繋がる様々な取組を幅広く支援することが求められている。
事業目的	地域ブランドの販路拡大を実現する。
事業概要	<p>販路拡大に関連する取組（8つの取組）の支援</p> <p>①需要動向調査    ②セミナー等の開催    [情報戦略：知識力向上]                  ③広報活動の強化    ④商品開発・改革の取組    [広報・開発戦略：商品力強化]                  ⑤商談会の開催    ⑥展示会への出展    [実践的戦略：商談力強化]                  ⑦海外展開の実践    ⑧インバウンド対策の強化    [グローバル戦略：国際力強化]</p> <p>上記の取組を実施する関係団体に対して、経費の一部を補助する。</p> <p>【概要】</p> <p>①補助対象者 宮崎商工会議所、市内5商工会（生目商工会、佐土原町商工会、田野町商工会、高岡町商工会、清武町商工会）など</p> <p>②補助率 10/10</p> <p>③その他 予算の範囲内（原則1団体あたり50万円を上限）</p> <p>※大規模な商談会、または海外展開を行う場合は予算の範囲内において上限100万円まで</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,588	4,400

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	みやPECへの補助の必要性及び各商工会にそれぞれ補助を行うことの有効性を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>販路拡大に関連する取組を実施する団体に対して経費の一部を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>販路拡大の実現に向けて関係機関と連携し適正に補助する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>販路拡大に繋がった事業者数が増加する。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>市域全体で販路が拡大し事業者の経営基盤が強化され、市内経済が活性化する。</p>
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	販路拡大支援等の団体数	目標値		4	4	5
実績値			2	2		
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	販路拡大に繋がった事業者数	目標値		15	15	18
実績値			4	2		
販路拡大事業活動数	目標値		4	15	18	21
	実績値		4	16		
	目標値					
	実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	平成14年～	なし
事務事業名	中小企業定例相談事業			会計区分	一般
予算事業名	中小企業定例相談事業			短縮コード	7386
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×
	主要施策	3	中小企業等の経営力の向上	公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	金融及び法律に関わる悩みを抱える中小企業者は非常に多く、相談窓口を求める声も多い。
事業目的	中小企業者の抱える諸問題を解決に導くことで経営の安定を図る。
事業概要	宮崎商工会議所が中小企業者を対象に、金融対策や経営、法律問題について、無料で相談に応じる定例相談会を実施している。（毎月1回第2金曜日、午後1時30分から3時30分までの2時間） 定例相談会において、相談内容に応じた専門家（金融機関職員・経営指導員・弁護士）が対応するが、その専門家のうち弁護士の報酬費の一部（3分の2）を補助する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,764	1,764

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 中小企業者を対象に、金融や経営、法律問題についての定例相談会を宮崎商工会議所にて実施する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 定例相談にかかる周知を行うとともに、それぞれの相談内容に対し、的確なアドバイスを行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 経営の安定につながる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 中小企業等の経営力が強化される。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	定例相談実施回数	目標値	12	12	12	12.0		定例相談件数	目標値	30	30	30	30
		実績値	12	12					実績値	22	33		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	平成28年度～	なし	
事務事業名	中小企業信用保証料助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	中小企業信用保証料助成事業			短縮コード	03528	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	3	中小企業等の経営力の向上		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	多くの中小企業者にとって、融資を受ける際、信用保証協会の活用が必要不可欠である。しかし、信用保証協会の保証を活用する場合、金融機関に対する利子の他に、信用保証料の負担が発生する。
事業目的	宮崎市中小企業融資制度により融資を受けた宮崎市内の中小企業者に対し、信用保証料の補助をすることで、融資を円滑にし、経営の安定と合理化を図る。
事業概要	<p>&lt;制度概要&gt;</p> <p>○宮崎市中小企業融資制度</p> <p>①一般資金 融資限度額：10,000千円、資金使途：運転・設備資金、融資利率：＜対象＞年1.95%＜対象外＞年1.75%</p> <p>②緊急経営支援資金 融資限度額：5,000千円、資金使途：運転・設備資金、融資利率：＜対象＞年1.55%＜対象外＞年1.35%</p> <p>③短期資金 融資限度額：3,000千円、資金使途：運転資金、融資利率：＜対象＞年1.55%＜対象外＞年1.35%</p> <p>④組合事業育成資金 融資限度額：3,000千円、資金使途：運転資金、融資利率：年2.05%</p> <p>○宮崎市小規模企業者特別融資制度 融資限度額：10,000千円、資金使途：運転資金、融資利率：年1.75%</p> <p>○創業支援資金融資制度 融資限度額：15,000千円、資金使途：運転・設備資金、融資利率：＜対象＞年1.6%＜対象外＞1.4%</p> <p>※保証料率については、保証協会の定めるカテゴリにより決定。それに応じた率で市が補助する</p>

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 金融機関と連携を図り、周知を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 宮崎県信用保証協会に対し、年間の平均融資残高に0.4～1.25%を掛けた金額を補助する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 中小企業者が円滑に融資を受けることが出来る。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 中小企業者の経営が安定することで雇用の場が確保される。					
活動指標	市広報等掲載回数	目標値	2	2	2	2	成果指標	制度利用件数	目標値	1,800	1,800	1,800	1,800
		実績値	1	1					実績値	1,900	1,958		
	金融機関に対する制度メニューの通知	目標値	1	1	1	1			目標値				
		実績値	1	1					実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				

	前年度	現年度
総事業費（千円）	50,688	48,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	融資制度の対象や融資上限額等の内容見直しを検討すること。



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136700000 観光商工部 商業政策課		事業期間	令和2年度	～	令和5年度
事務事業名	新型コロナウイルス感染症緊急対策利子補給事業			会計区分	一般	
予算事業名	新型コロナウイルス感染症緊急対策利子補給事業			短縮コード	10891	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	3	中小企業等の経営力の向上		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、多くの事業者は売上が減少し事業を継続するために、借入等による資金繰りが必要な状況である。
事業目的	事業者の資金繰り支援を強化し、事業継続を支援する。
事業概要	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業所に対し、宮崎県新型コロナウイルス感染症緊急対策貸付の融資実行事業者に対する利子補給事業を創設した(R2.3.17)。緊急対策貸付制度創設から遅れて、国により利子補給がなされる対応資金融資制度が創設された。</p> <p>※緊急対策貸付制度取扱期間：R2.12.31保証申込受付分（R3.1.31までに融資実行されるもの）まで</p> <p>&lt;過年度実施分&gt; 令和2年度 （想定）件数：1,242件      支払総額：142,672,000 （実績）件数：1,206件      支払総額：139,334,516</p> <p>令和3年度 （想定）件数：1,181件      支払総額：244,575,000 （実績）件数：1,159件      支払総額：230,474,188</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	231,975	223,919

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 対象中小企業者に対し、申請を促す通知を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 対象中小企業者に対し、利子額分の補助を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 対象中小企業者は、利子分の補助を受けることで資金繰りが円滑化し、事業継続できる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 中小企業者の経営が安定することで雇用の場が確保される。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	対象者に対する通知	目標値	1	1	1	1		利子補給額	目標値	142,672,000	244,575,000	222,419,000	100,234,000
		実績値	1	1					実績値	139,334,516	230,474,188		
	利子補給件数	目標値	1,242	1,181	1,092	500		目標値					
		実績値	1,206	1,159				実績値					
目標値						目標値							
	実績値					実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136700000 観光商工部 商業政策課		事業期間	平成12年度	～	令和7年度
事務事業名	中心市街地活性化情報発信事業			会計区分	一般	
予算事業名	中心市街地活性化情報発信事業			短縮コード	5357	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	5	中心市街地の機能の充実		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	郊外大型店や大型専門店の出店により、中心市街地へ消費者や観光客等の通行量は減少しており、個店売上の減少が続いている。中心市街地へ足を運ぶきっかけ作りや来街した際の利便性の向上が重要である。
事業目的	市内外から訪れる来街者の利便性を高め、中心市街地の賑わい創出及び活性化を図る。
事業概要	<p>【1】対象 Doまんなかモール委員会</p> <p>【2】内容 中心市街地における4つの大型店舗と6つの商店街により組織され、イベントを中心とした中心市街地の活性化に積極的に取り組んでいる「Doまんなかモール委員会」に対して、中心市街地の情報発信拠点である「よってんプラザ」における情報発信業務を委託する。令和3年度までは、人員を配置し、施設での来街者の対応（トイレ・キッズスペースの利用や情報案内）が主となっていたが、施設の老朽化によりそれらの対応が難しくなっていることから廃止し、令和4年度より中心市街地に関する情報の発信を主として行う。 具体的な取組として、新規に構築した情報発信サイト内でDoまんなかモールエリアを中心としたまちなかの個店への取材等で得られた情報やイベント情報の発信を行う。中心市街地のイベントや各店舗の特色などの情報を集約・発信することで、来街者の利便性向上や中心市街地の賑わい創出・活性化を図る。 ※以前の事業（中心市街地活性化対策事業）を再構築した事業。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,189	6,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>Doまんなかモール委員会に中心市街地情報発信拠点である「よってんプラザ」における情報発信業務委託を行い、中心市街地活性化に寄与する情報収集・発信を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>中心市街地における情報を収集し、積極的に情報発信（情報発信サイトに掲載・更新）を行うとともに、定期的に情報交換会を開催し、市及びDoまんなかモールで連携を図る。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>情報発信サイト（街中ぐるっと）を通じて中心市街地の各店舗及び市の施策等の有益な情報等が得られることにより、来街者の増加が期待できる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>中心市街地における賑わいの創出及び活性化が図られる。</p>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>中心市街地情報発信サイト（街中ぐるっと）の更新回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">24</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">24</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>情報交換会の開催（回）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	中心市街地情報発信サイト（街中ぐるっと）の更新回数	目標値	-	-	24		実績値	-	-	24		情報交換会の開催（回）	目標値	4	4	12		実績値	4	4	12			目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>若草通りの通行者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">2,900</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">3,050</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>中心市街地情報発信サイト（街中ぐるっと）の閲覧数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">500</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">600</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	若草通りの通行者数	目標値	-	-	2,900		実績値	-	-	3,050		中心市街地情報発信サイト（街中ぐるっと）の閲覧数	目標値	-	-	500		実績値	-	-	600			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	中心市街地情報発信サイト（街中ぐるっと）の更新回数	目標値	-	-	24																																																																										
		実績値	-	-	24																																																																										
	情報交換会の開催（回）	目標値	4	4	12																																																																										
		実績値	4	4	12																																																																										
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	若草通りの通行者数	目標値	-	-	2,900																																																																										
		実績値	-	-	3,050																																																																										
	中心市街地情報発信サイト（街中ぐるっと）の閲覧数	目標値	-	-	500																																																																										
		実績値	-	-	600																																																																										
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	平成19年度	～	なし
事務事業名	みやざき国際ストリート音楽祭開催補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	みやざき国際ストリート音楽祭開催補助事業			短縮コード	9436	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	5	中心市街地の機能の充実		公民連携	×
根拠法令等	みやざき国際ストリート音楽祭開催補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>平成18年度から宮崎国際音楽祭の一環として、事業者・NPO・市民団体等の様々な主体により構成された実行委員会により開催されている。 本市の春を代表するイベントのひとつとして定着しており、本事業を通じて中心市街地活性化に向けた更なる機運醸成につながることが期待される。</p> <p>【観客数の推移】 H27：32,000人、H28：38,000人、H29：35,000人、H30：39,000人、R1：13,000人</p>
事業目的	イベントの開催により来街者の増加を図るとともに、中心市街地の賑わい創出へと繋げる。
事業概要	<p>みやざき国際ストリート音楽祭の開催経費に係る補助金の交付（広告宣伝費、交通対策費、その他の必要経費）</p> <p>【対象】 みやざき国際ストリート音楽祭実行委員会</p> <p>【手段】 開催経費の一部補助 ・より多くの市民が参加するための広告宣伝費補助 ・円滑かつ安全な誘導・規制を確保するための交通対策費補助</p> <p>【例年の開催期日】 日時：4月29日（祝） 場所：橋通りほか（令和2年度以降は、コロナ禍により会場を分散して実施） 備考：宮崎国際音楽祭（宮崎県立芸術劇場主催）の関連イベント</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,250	3,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	アフターコロナ後の事業規模を検討し、事業規模に応じた費用対効果の高い支援策を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> みやざき国際ストリート音楽祭の開催経費に係る補助金を交付する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・実行委員会等を開催し、イベント内容をブラッシュアップしていくことで、質の高い音楽祭を開催する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・質の高い音楽祭の開催により、音楽祭当日の観客数の増加が図られる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・音楽祭の開催による来街者の増加により、中心市街地の活性化が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	実行委員会等の開催	目標値	10	10	10	10		観客数（人）	目標値	3,500	3,500	3,500	3,500
		実績値	20	9					実績値	3,000	2,000		
	イベントの開催	目標値	1	1	1	1		目標値					
		実績値	1	1				実績値					
		目標値						目標値					
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	平成27年度	～	令和6年度
事務事業名	みやざき創業サポート事業			会計区分	一般	
予算事業名	みやざき創業サポート事業			短縮コード	10961	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	5	中心市街地の機能の充実		公民連携	×
根拠法令等	産業競争力強化法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	産業競争力強化法に基づく「創業支援事業計画」の認定を受けており、“マチナカ3000”プロジェクトに基づき、各商工団体等と連携した創業支援・雇用創出により産業の新陳代謝を進めていくことが必要となっている。
事業目的	創業支援による地域経済の活性化を図るとともに、中心市街地における雇用創出を図る。
事業概要	<p>創業希望者及び創業して間もない者を対象に創業に関する総合的な支援を行う。</p> <p>【対象】 創業希望者及び創業して間もない者</p> <p>【手段】 情報関連産業の集積が進む高千穂通り周辺にインキュベーションルームを設置し、その運営を委託により行う。創業希望者は無償で提供することができ入居者に対してインキュベーションマネージャー等による総合的な支援を実施し、創業の実現を目指す。</p> <p>① オフィススペースの無償貸与 ② IM（インキュベーションマネージャー）や専門家等による総合的な創業・経営支援 ③ 創業したスタートアップハブ会員のヒアリング及び必要な施策の検討</p> <p>【参考】 所在地：宮崎市橘通東4丁目7番28号 TOKIWA30ビル2階 使用者：学識経験者、宮崎商工会議所職員、地方金融機関職員、IT企業代表者及び市職員等から組織される選考委員会における審査を通過した者等</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	16,376	16,376

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	インキュベーションルームの使用が低迷していることから、民間コワーキングスペースの活用等を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> インキュベーションルームを開設し、インキュベーションマネージャーを配置する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 会員のインキュベーションルーム使用を促す。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ インキュベーションルーム使用者数（正会員数、各年度の入会件数）の増加を図り、創業に関する情報交換等の密度を高めることにより、創業者数（各年度で会員後に創業した数、法人化及び個人事業主の届出済）の増加につながる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・ 創業者数の増加及びそれに伴う雇用の拡大により、地域経済の活性化が図られる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	インキュベーションルーム開設日数	目標値	243	242	242	243		インキュベーションルーム使用者数	目標値	16	18	20	22
		実績値	192	178					実績値	4	9		
		目標値						創業者数	目標値	8	9	10	11
		実績値							実績値	4	9		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	平成30年度	～	令和6年度
事務事業名	まちなか活性化推進組織運営支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	まちなか活性化推進組織運営支援事業			短縮コード	11696	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	5	中心市街地の機能の充実		公民連携	×
根拠法令等	中心市街地の活性化に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	現在の「まちなか活性化推進計画」の2年延伸(令和4年度⇒令和6年度)に伴い、延伸期間については、現計画における成果の分析・検証及び今後の中心市街地のあり方の検討を進めていく予定である。そのため、現計画を引き続き推進するとともに、本市における今後の中心市街地のあり方を明確にし、新たな指針を定める必要がある。
事業目的	まちなか活性化推進計画の推進及び今後の中心市街地のあり方を検討する。
事業概要	<p>&lt;対象&gt;宮崎市まちなか活性化推進委員会(事務局：宮崎商工会議所)</p> <p>&lt;体制&gt;【1】まちなか活性化推進委員会 【2】まちなか活性化推進委員会ワーキンググループ</p> <p>&lt;手段&gt;運営費の一部補助(2/3市補助・1/3宮崎商工会議所予算) 会議の開催、ワーキンググループの開催、その他検討内容に基づく取組 等</p> <p>【過去のWG活動実績(成果)】</p> <p>H30：委員会 1回、幹事会 1回、WG 4回 R1：委員会 2回、幹事会 2回、WG① 3回、WG② 41回、WG③ 6回 (WG①：宮崎らしい景観、WG②：ハブエリアに求められる機能、WG③：中心市街地の回遊性向上) R2：委員会 0回、幹事会 0回、WG① 0回、WG② 24回、WG③ 0回 (WG①：宮崎らしい景観、WG②：ハブエリアに求められる機能、WG③：中心市街地の回遊性向上) R3：委員会 0回、幹事会 0回、WG① 0回、WG② 16回、WG③ 0回 (WG①：宮崎らしい景観、WG②：ハブエリアに求められる機能、WG③：宮崎駅周辺の回遊性向上)</p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	1,500	1,950

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<b>1 活動内容(何をするのか)</b> ・公民連携によるまちづくりを推進する組織である宮崎市まちなか活性化推進委員会の運営費用の一部を助成する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ワーキンググループの会議を月1程度開催し、中心市街地の機能充実及びウォーカブル推進、回遊性向上等を図るための具体的な取組みを検討する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・まちなか活性化推進委員会で情報共有することにより、中心市街地の現状、課題、対策が明確になる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・中心市街地に関わる多様な組織団体が主体的に参画することにより、民間主体の中心市街地活性化の新たな取組の実施及び中心市街地の機能充実が図られる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	ワーキンググループ会議開催回数	目標値	36	24	12			まちなか活性化推進委員会会議開催	目標値	1	1	1	
		実績値	24	16					実績値	0	0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

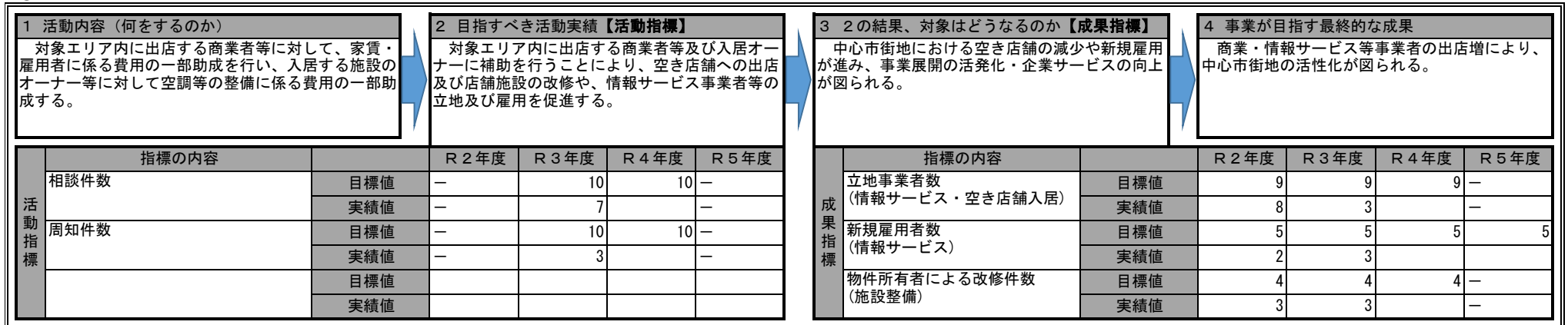
# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136700000 観光商工部 商業政策課		事業期間	平成30年度	～	令和6年度
事務事業名	まちなか商業業務集積推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	まちなか商業業務集積推進事業			短縮コード	11699・1176	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まちなか）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	5	中心市街地の機能の充実		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	中心市街地に商業・業務機能の集積が進む一方で、老朽化した空き店舗は空調が古いことや和式トイレであることから活用が進まないため施設整備や家賃補助の助成を行い、雇用・就業機能を集積させるためにクリエイティブ産業等の集積を進める。
事業目的	中心市街地に雇用・就業機能を集積するとともに、商業・飲食機能等も集積することで、中心市街地の機能充実を図る。
事業概要	<p>【1】対象 中心市街地の対象エリア内に新規に出店等を行う情報サービス事業者等、その他事業者及びその物件所有者</p> <p>【2】内容 対象エリア内の各事業対象について、費用の一部を助成する。</p> <p>&lt; 物件所有者 &gt;                  ■R5年度は助成無し                  ①空調交換等補助：整備費用の1/2、上限20万円、2台まで                  ②トイレ改修等補助：整備費用の1/2、上限30万円                  ※①②は併用可。半年以内に③～⑤又は工業政策課所管の立地指定のいずれかを受けた事業者が立地・出店する場合のみ対象。</p> <p>&lt; 情報サービス等 &gt;                  ■R5年度で助成終了                  ③家賃割：家賃の1/2、上限7.5万円/月、12月分(6月毎)                  ④雇用者割：30万円/新規雇用者1名、上限5名                  ※新規雇用者は雇用期間が1年を超え、雇用保険を払っている雇用者。</p> <p>&lt; その他事業者 &gt;                  ■R5年度で助成終了                  ⑤家賃割：家賃の1/3、上限5万円/月、12月分(6月毎)                  ※半年以上空き店舗物件に出店する場合のみ対象。</p>

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）



	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,902	8,425

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	新規雇用者数を増加させる補助の仕組みを検討すること。

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136700000 観光商工部 商業政策課		事業期間	令和2年度	～	令和6年度
事務事業名	まちなかの回遊性向上促進事業			会計区分	一般	
予算事業名	まちなかの回遊性向上促進事業			短縮コード	12313	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	5	中心市街地の機能の充実		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎駅西口開発以降、宮崎駅周辺から中心市街地への人の流れは増加傾向にあるが、度重なる移動自粛の要請など新型コロナによる影響を受け未だに厳しい状況にある。一方で、令和3年～4年には国や県市・民間事業者の公民連携による高千穂通りでの社会実験も実施され、アフターコロナを見据えたまちなかへの賑わい創出や地域経済の回復に寄与する取組支援が求められている。
事業目的	まちなかの回遊性を高めることにより、中心市街地の新たな魅力や賑わいを創出する。
事業概要	<p>【1】大街市祭開催支援事業</p> <p>(1)対象：宮崎商工会議所（街市連絡会・事務局）</p> <p>(2)内容：中心市街地の各商店街が連携して実施する大街市祭の開催経費を補助（予算の範囲内）。</p> <p>【2】公共空間活用促進事業</p> <p>(1)対象：中心市街地内の公共空間を活用した参加型の取組・イベントを実施する個人又は団体。</p> <p>(2)対象エリア：①若草通、②一番街、③高千穂通り、④別府街区公園、⑤四季通り、⑥ハイカラ通り、⑦広島通り、⑧宮崎駅前通り、⑨中央通り、⑩西橋通り</p> <p>(3)内容：取組・イベントの開催経費を補助（補助率10/10）。</p> <p>■上限：(I)25万円/1イベント：高千穂通り社会実験と連携した取組・イベント (II)20万円/1イベント：(I)以外の取組・イベント</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	25,537	8,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	大街市祭について、全額市補助となっており、他のイベント等と整合が図れていないため、主催者に対し、自主財源を増やす取組を促し、補助率を下げるよう検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 中心市街地で実施される大街市祭開催経費の補助及び個人・団体等が公共空間で開催するイベント等にかかる経費を補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 大街市祭については、街市連絡会及び企画検討会議を重ね、連携を図るとともに運営に係る補助を行う。公共空間においても個人又は団体等に対して補助を行い、イベント開催へと繋げる。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 会議等を重ねた質の高いイベントが実施でき、集客・来街者の増加が期待できる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 歩きたくなる街づくり（ウォークアブルシティ）の実現・中心市街地の活性化が図られる。					
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	会議開催数（大街市祭）	目標値	12	12	12		12	来街者数（大街市祭）	目標値	28,000	29,000	29,000	30,000
		実績値	11	13					実績値	25,165	24,294		
	イベント開催数（公共空間活用促進事業）	目標値	7	7	17		17	イベントの集客人数（公共空間活用促進事業）	目標値	800	1,000	8,000	10,000
		実績値	3	10					実績値	900	6,710		
	目標値						目標値						
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013670000 観光商工部 商業政策課		事業期間	令和2年度	～	令和4年度
事務事業名	まちなか企業立地チャレンジ事業			会計区分	一般	
予算事業名	まちなか企業立地チャレンジ事業			短縮コード	12314	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	5	中心市街地の機能の充実		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>“マチナカ3000”プロジェクトの雇用者数は堅調な成果を上げているものの、企業誘致が主でベンチャー企業誘致や創業支援が出遅れている。企業誘致は自治体間の競争もあるので、今後は、ベンチャー企業等の本社移転や開発拠点の立地など、宮崎市で開発事業を実施する企業を増やすことが求められる。一方で、ベンチャー企業等がいきなり立地をするのはハードルが高いため、試行的に宮崎市に立地できる環境の整備が求められる。</p>
事業目的	雇用の場の創出による中心市街地の機能の充実
事業概要	<p>《対象》 地方での開発拠点の立地を検討しているベンチャー企業                  《手段》 ①中心市街地区域内のコワーキングスペース等を受入施設として登録する                  ②立地企業からの推薦や、市企業誘致戦略推進アドバイザー・市東京事務所・県東京事務所企業誘致担当の情報集約し、立地意向のある企業を調査する                  ③市・県東京事務所を対象企業を訪問し事業説明と意向確認を行い、市企業誘致戦略推進アドバイザーの意見を踏まえて5社選定する（令和4年度は1社）                  ④事業者は、受入施設を選択して、お試し立地で開発事業等を実施する                  ⑤事業者は、お試し期間終了後、報告会を実施する                  ⑥報告会終了後、市は以下の補助金を助成する                  受入施設利用料：補助率1/2、期間6月分、月上限20千円/人 ※3人まで                  航空運賃：補助率1/2、上限140千円/社                  ※市は、お試し期間中にITプラスや宮崎大学等と協力し地元企業や大学生等とのマッチングの場等を設けることで、本格的な立地を推進する。</p> <p>スクラップ・アンド・ビルドによる「見直し」について                  理由：毎年相談は受けており、他市の類似事業の実績からもニーズはあるものと推察されるが、要件に該当せず利用に繋がっていない状況が見受けられる。                  ゆえに対象企業及び助成内容の見直しを行い、より利用しやすい形に整理し直すことで雇用の場の創出に繋げる。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,500	2,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、想定した成果が得られていないことから、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築にあたっては、他事業との連携を視野に入れた上で事業構築を図り、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・地方進出を検討しているベンチャー企業を対象に、試行的にオフィス機能を設置するために必要な経費の一部を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・受け入れ施設を確保する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・お試し立地指定事業者として指定された事業者が実際に宮崎市で立地することで雇用拡大が図られる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・ベンチャー企業誘致や創業支援の実績向上により、雇用の場の創出による中心市街地の機能充実が図られる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	受け入れ施設数	目標値	5	5	5	お試し立地指定事業者数		目標値	5	5	1		
		実績値	5	5				実績値					
		目標値				立地事業者数		目標値	3	3	1		
		実績値						実績値					
		目標値				新規雇用者数		目標値	6	6	2		
実績値					実績値								



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0136700000 観光商工部 商業政策課			事業期間	令和4年度	～	令和5年度
事務事業名	まちなか再生検討地区（橋通西2）可能性調査事業				会計区分	一般	
予算事業名	まちなか再生検討地区（橋通西2）可能性調査事業				短縮コード	13128	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×	
	主要施策	5	中心市街地の機能の充実		公民連携	×	
根拠法令等					戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成30年に作成した「宮崎市まちなか活性化推進計画」の中で、再生検討地区に位置付けられている青空ショッピングセンター地区・文化マーケット地区について、民間活力の導入を前提とし、関係機関と連携して実効性のある対策を検討している。特に老朽化が進む青空ショッピングセンター地区は、令和4年度に行った可能性調査業務の結果により選定した整備手法について、さらに詳細な検討を行い、事業化に結びつける検討・整理を行う。
事業目的	中心市街地の機能の充実を図る前段として、老朽化した危険な空き店舗が集積する再生検討地区において、実効性のある対策の実現可能性を検討するため。
事業概要	<p>【対象エリア】橋通西2丁目（青空ショッピングセンター地区）</p> <p>【手段】令和4年度に行った可能性調査結果により選定した整備手法についてさらに詳細な検討を行い事業化に向けた検討・整理を行う。</p> <p>①現況配置図の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各棟の配置等を明らかにするため、概略の建物（長屋等）の配置図を作成する。</li> </ul> <p>②ふさわしい整備手法の具体的な検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既存土地・建物の整理手法</li> <li>事業主体の検討</li> <li>事業スキームの整理</li> <li>整理困難地（自用地活用希望含む）についての解決策</li> <li>事業費の算定、スケジュール作成</li> </ul> <p>③所有者等への説明資料の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>整備手法等について、所有者等への説明資料作成</li> </ul> <p>④民間業者ヒアリング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民間事業者の参加意欲等を10社程度のヒアリングを行い、結果の整理・分析を行う。</li> </ul> <p>※令和4年度委託概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土地利用案の検討</li> <li>民法等改正に伴う整理</li> <li>土地建物を取得する場合の比較検討</li> <li>整備手法の可能性検討</li> <li>民間事業者参入可能性調査</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		7,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>再生検討地区「青空ショッピングセンター」の事業実施の実現可能性を明確にするための業務を委託する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>委託事業により、より精度のある計画を策定するため打合せ協議を実施する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>委託業者との打合せ協議を行った結果、再生検討地区対策事業計画の策定ができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>再生検討地区【青空ショッピングセンター】の再生事業の可能性が明確になる。</p>
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	S56年度	～	なし
事務事業名	シルバー人材センター助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	シルバー人材センター助成事業			短縮コード	2915	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×	
	主要施策	6	雇用形態の多様化・労働力の確保	公民連携	×	
根拠法令等	高齢者等の雇用の安定等に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	全国的に超高齢社会を迎えており、本市も同様の状況にある。そのため、労働人口の大幅な減少が見込まれ、特に団塊世代が労働市場から退出していくなか、人材不足を補う労働力としても高齢者の活躍は重要であり、高齢者の多様な社会参加の受け皿の確保として、シルバー人材センターの重要性が増しており、シルバー人材センターの健全な運営が維持されるよう適正に支援していく必要がある。
事業目的	高齢者の社会参加の促進と福祉の増進
事業概要	<p>[対象者] 宮崎市シルバー人材センター</p> <p>[手段] 宮崎市シルバー人材センターの運営費の一部を補助する。</p> <p>※国と同額の協調補助、限度額はシルバー会員数等により決定される。 地方公共団体が国庫補助の限度額に達しない場合、国庫補助金額は地方公共団体と同額。</p> <p>○国庫補助単価限度額（千円） H29：7,228 H30：7,236 R1：6,886 R2～R4：7,329</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,079	8,079

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果																																																																														
宮崎市シルバー人材センターの運営費の一部を補助	宮崎市シルバー人材センターの適切な運営	高齢者に就労や社会参加の機会を提供できる。	高齢者が働くことを通じて生きがいを持って過ごすことができる。																																																																														
活動指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">会員数（年度末・人）</td> <td>目標値</td> <td>1,460</td> <td>1,460</td> <td>1,460</td> <td>1,460</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,357</td> <td>1,246</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	会員数（年度末・人）	目標値	1,460	1,460	1,460	1,460	実績値	1,357	1,246				目標値					実績値						目標値					実績値					成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">就業延人数（人日）</td> <td>目標値</td> <td>134,400</td> <td>134,400</td> <td>134,400</td> <td>134,400</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>101,087</td> <td>92,635</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">請負額（千円）</td> <td>目標値</td> <td>650,000</td> <td>650,000</td> <td>650,000</td> <td>650,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>515,439</td> <td>477,327</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	就業延人数（人日）	目標値	134,400	134,400	134,400	134,400	実績値	101,087	92,635			請負額（千円）	目標値	650,000	650,000	650,000	650,000	実績値	515,439	477,327				目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
会員数（年度末・人）	目標値	1,460	1,460	1,460	1,460																																																																												
	実績値	1,357	1,246																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
就業延人数（人日）	目標値	134,400	134,400	134,400	134,400																																																																												
	実績値	101,087	92,635																																																																														
請負額（千円）	目標値	650,000	650,000	650,000	650,000																																																																												
	実績値	515,439	477,327																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	H30年度	～	なし
事務事業名	高齢者就業開拓推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	高齢者就業開拓推進事業			短縮コード	11702	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X活用	×	
	主要施策	6	雇用形態の多様化・労働力の確保	公民連携	×	
根拠法令等	高齢者等の雇用の安定等に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>少子高齢化による労働人口の減少が進んでいる中で、高齢者の活躍の重要性は増している。働く意欲のある高齢者が安心して働ける場の確保が必要であり、長期安定的な派遣事業の需要は増している。また、国においても高齢者の雇用拡大事業に対し、積極的に支援していく方針を示している。</p>
事業目的	<p>高齢者の就業促進による労働力の確保及び高齢者の社会貢献意欲の高揚</p>
事業概要	<p>[対象者] 宮崎市シルバー人材センター</p> <p>[手段] 宮崎市シルバー人材センターが行う雇用開発支援事業（サポート事業）費の一部を補助する。</p> <p>[サポート事業の内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材不足となっている業種・分野を調査し、派遣コーディネーター等が企業訪問を実施して、就業先の新規開拓を行う。</li> <li>・派遣業務内容：施設内清掃作業、送迎等の運転業務、保育所等での調理補助作業等</li> </ul> <p>※補助金額 国（厚生労働省）と同額の協同補助。国は、会員数や派遣の就業延べ人数等の実績により算出した得点に基づき算出した交付限度額（宮崎市の場合 50,000千円）の範囲内で、対象経費の1/2を補助。地方公共団体からの補助額が交付限度額に達しない場合、国補助額も地方公共団体と同額となっている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,550	8,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>宮崎市シルバー人材センターが行う雇用開発支援事業費の一部を補助</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材不足となっている業種・分野の調査</li> <li>・派遣コーディネーター等による企業訪問の実施及び就業先の新規開拓</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>就労を希望する高齢者とのマッチングによる企業の人材不足の解消</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>高齢者が働くことを通じて生きがいを持って過ごすことができる。</p>			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	派遣受注件数	目標値	180	180	210	210
		実績値	127	122		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	派遣就業延べ人数	目標値	30,200	30,200	30,200	30,200
		実績値	21,523	20,602		
	契約額（千円）	目標値	145,000	145,000	145,000	145,000
		実績値	106,387	100,439		
		目標値				
実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	H21年度	～	なし
事務事業名	認定職業訓練助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	認定職業訓練助成事業			短縮コード	2925	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	6	雇用形態の多様化・労働力の確保		公民連携	×
根拠法令等	認定職業訓練事業補助金交付要綱			戦略P J		

## ①事業概要

課題・背景	熟練技能者分野の高齢化や若者離れにより、これまで培ってきた技能の維持・継承が危惧されており、特に建設業における技術者不足は深刻である。技能者の職業の安定と経済的地位の向上を図るためには、職業能力向上のための取組への支援は重要である。
事業目的	地域産業の担い手である若年技能者の育成及び優れた熟練技能の次世代への継承
事業概要	<p>[対象者]                      (1) 職業訓練法人宮崎職業訓練協会                      (2) 従業員に認定職業訓練を受けさせた事業主                      (3) 技能五輪全国大会等の技能競技大会出場者</p> <p>[手段]                      (1) 職業訓練法人宮崎職業訓練協会が宮崎高等技術専門校で行う認定職業訓練事業に対し補助金を交付する。                      ・補助額算出方法 (①+②)                      ①長期訓練課程……(補助対象経費－国県補助金額－事業主負担金)×1/2                      ②短期訓練課程……(補助対象経費－国県補助金額)×1/2                      (2) 従業員に長期訓練課程を受けさせた事業主に対し、訓練生1人あたり4万円の補助金を交付する。                      (3) 技能競技大会出場者に対し、1人3万円(国際大会出場者は5万円)の激励金を支給する。</p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	3,616	3,750

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<b>1 活動内容(何をするのか)</b> ・高等技術専門校で行う訓練に対する補助 ・従業員に認定職業訓練を受けさせた事業主への補助 ・技能競技大会出場者への激励金の支給	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・受講者の確保による多彩な訓練課程の開設 ・技能競技大会出場者の増	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・担い手である若年の技能者の増加	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 優れた熟練技能の次世代への維持・継承による地域産業の活性化																																																																														
<b>活動指標</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高等技術専門校の短期訓練課程の開設数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">技能競技大会への出場者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	高等技術専門校の短期訓練課程の開設数	目標値	8	8	8	8	実績値	6	6			技能競技大会への出場者数	目標値	10	7	10	7	実績値	7	7				目標値						実績値					<b>成果指標</b> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高等技術専門校の長期訓練過程の修了者</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">認定職業訓練を受けさせた事業主への補助件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	高等技術専門校の長期訓練過程の修了者	目標値	15	15	15	15	実績値	13	11			認定職業訓練を受けさせた事業主への補助件数	目標値	15	15	15	15	実績値	13	11				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
高等技術専門校の短期訓練課程の開設数	目標値	8	8	8	8																																																																												
	実績値	6	6																																																																														
技能競技大会への出場者数	目標値	10	7	10	7																																																																												
	実績値	7	7																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
高等技術専門校の長期訓練過程の修了者	目標値	15	15	15	15																																																																												
	実績値	13	11																																																																														
認定職業訓練を受けさせた事業主への補助件数	目標値	15	15	15	15																																																																												
	実績値	13	11																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	H14年度	～	なし
事務事業名	中小企業退職金共済加入促進補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	中小企業退職金共済加入促進補助事業			短縮コード	7018	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×	
	主要施策	7	雇用環境の改善	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市中小企業退職金共済加入促進事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	中小企業退職金共済制度は、個別に退職金制度を設けることが難しい中小企業の相互共済の仕組みにより、その従業員の福祉の増進を図り、中小企業の振興に寄与することを目的としている。中小企業の割合が高い本市における労働環境改善のため、福利厚生制度の一つである公的退職金制度への加入促進が求められている。
事業目的	中小企業の勤労者の福祉の増進と雇用の安定、及び中小企業の振興を図る。
事業概要	<p>次の①～④のすべての要件を満たした事業主に対し、補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①市内に事業所を有する者</li> <li>②中小企業退職金共済制度または特定退職金共済制度に、従業員を新規加入または追加加入させ、当該従業員1人につき退職金共済掛金を5,000円以上納付した者</li> <li>③市税の滞納がない者</li> <li>④暴力団関係者でない者</li> </ul> <p>[手段]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単独で退職金制度を持つことが困難な中小企業に対し、中小企業退職金共済制度または特定退職金共済制度に加入する場合に掛金の一部を補助する。</li> <li>・退職金制度について、市広報への掲載や、普及推進員（勤労者退職金共済機構が各都道府県に配置）等との連携により、退職金制度及び本補助事業についての広報啓発を行う。</li> </ul> <p>[補助金の額]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規加入または追加加入させた従業員1人につき5,000円</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,310	6,330

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・制度及び補助事業についての広報啓発	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・補助対象事業所数の増	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・福利厚生が整っている事業所・従業員数の増	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・中小企業の勤労者の福祉の増進 ・安定的な人材確保と継続雇用による中小企業の振興																																																																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>補助金交付事業所数</td> <td>目標値 390</td> <td>400</td> <td>410</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 427</td> <td>453</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	補助金交付事業所数	目標値 390	400	410			実績値 427	453			活動指標		目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>補助金交付対象従業員数</td> <td>目標値 1,100</td> <td>1,120</td> <td>1,150</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1,332</td> <td>1,236</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	補助金交付対象従業員数	目標値 1,100	1,120	1,150			実績値 1,332	1,236			成果指標		目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
活動指標	補助金交付事業所数	目標値 390	400	410																																																																									
		実績値 427	453																																																																										
活動指標		目標値																																																																											
		実績値																																																																											
		目標値																																																																											
		実績値																																																																											
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
成果指標	補助金交付対象従業員数	目標値 1,100	1,120	1,150																																																																									
		実績値 1,332	1,236																																																																										
成果指標		目標値																																																																											
		実績値																																																																											
		目標値																																																																											
		実績値																																																																											

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	H7年度	～	なし
事務事業名	勤労者福祉向上対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	勤労者福祉向上対策事業			短縮コード	2936	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D×活用	×
	主要施策	7	雇用環境の改善		公民連携	×
根拠法令等	中小企業福利厚生事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国において働き方改革が進められるなか、企業には、勤労者が余暇を有効に活用することでの心身の健康維持など、ワークライフバランスの充実にかかる環境整備が求められているが、中小企業では、福利厚生事業の充実に図ることが困難な事業所が多い。</li> <li>・メンタルヘルス不調に悩む労働者が増加しており、心身のリフレッシュを図り、家庭をふりかえる機会を作ること、勤労意欲を高めるためにも必要である。</li> </ul>
事業目的	勤労者福祉の向上（一事業者だけでは実施できないようなレクリエーション事業を企画することが可能となり、勤労者間の交流が生まれ、心身のリフレッシュにつながる。）
事業概要	宮崎商工会議所が、会員事業所を対象に参加者を募集して行う福利厚生事業にかかる費用の一部を助成する。
	[手段] 中小企業従業員を対象としたスポーツ大会やイベントなどを行う中小企業福利厚生事業の事業費の一部を補助する。
	[補助金額] [事業に要する経費（食糧費を除く）－参加者負担金] × 1/2  【令和4年度の実施予定内容】 ・ポウリング大会 ・ゴルフ大会 ・体験レクリエーション（家族参加の果物狩り）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	806	1,130

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果が得られたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・福利厚生事業にかかる費用の一部を補助	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・中小企業福利厚生事業の開催数の維持	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・中小企業の勤労者間の交流促進と心身のリフレッシュ	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・勤労者福祉の向上による勤労意欲の高揚																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>中小企業福利厚生事業の開催数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	中小企業福利厚生事業の開催数	目標値	3	3	3		実績値	1	1			目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>中小企業福利厚生事業の参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td style="text-align: center;">200</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">128</td> <td style="text-align: center;">78</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中小企業福利厚生事業の参加企業数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">50</td> <td style="text-align: center;">50</td> <td style="text-align: center;">50</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">30</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	中小企業福利厚生事業の参加者数	目標値	200	200	200		実績値	128	78		中小企業福利厚生事業の参加企業数	目標値	50	50	50		実績値	30	19			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	中小企業福利厚生事業の開催数	目標値	3	3	3																																																																						
		実績値	1	1																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	中小企業福利厚生事業の参加者数	目標値	200	200	200																																																																						
		実績値	128	78																																																																							
	中小企業福利厚生事業の参加企業数	目標値	50	50	50																																																																						
		実績値	30	19																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	H26年度	～	なし
事務事業名	就職マッチング推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	就職マッチング推進事業			短縮コード	9949	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」	D×活用	○	
	主要施策	4	地元企業への就職を促す仕組みの構築	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎県において、平成26年に高卒の県内就職率54.3%が全国最下位になってから、国、県等の労働行政機関等と連携しながら、労働対策を実施した結果、令和3年度には65.7%まで改善されてきている。しかしながら学校基本調査における県内就職率ではいまだ全国的に最下位レベルである。大卒については、県内大学の県外出身者が増加傾向にあることから、県内就職率は低迷した状態である。このほか、3年以内の離職率も高卒38.9%、大卒36.6%と若年者の早期離職も多い。
事業目的	雇用のミスマッチを防ぎ、地元定着の推進や早期離職率の低減を図る。
事業概要	<p>①国、県と共催による企業合同就職説明会等の実施          【対象者】一般求職者、高校・大学等の新卒者          【手段・R3実績】          7月…ジュニアワークス 県内高校生向けの県内企業案内 参加者611人 参加企業81社          8月…宮崎県就職説明会 一般求職者向け就職説明会 参加者 80人 参加企業41社          10月…みやざき就職フェア 高校生向け就職説明会 参加者 16人 参加企業14社</p> <p>②企業と学校の進路指導担当者との情報交換会の実施          【対象者】県央、県南の企業と高等学校          【手段】6月の採用解禁前の5月に情報交換会を実施          【実績】R3…企業 約210社、高等学校 約30校</p> <p>③地域産業人材育成支援事業          【対象者】一般求職者          【手段】7月～2月にかけて市内IT企業参加のマッチングとスキルアップセミナーを実施          【実績】R3…マッチング参加者 53人</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,182	3,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	地域産業人材育成支援事業については、費用に対し成果が十分に得られていないことから、より成果のあがる手法を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・就職説明会の周知・開催 ・求職者向けセミナー&マッチングの実施	➡	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・就職説明会等の参加者数の増 ・学校との情報交換会への参加企業数の増 ・求職者向けセミナー及びマッチングへの参加者数の増	➡	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・就職説明会等参加者の就職決定者数の増 ・高卒者の県内就職率の上昇 ・求職者向けセミナー及びマッチングへの参加者の就職決定者数の増	➡	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・高卒、大卒者の県内就職率の向上 ・県内企業周知による早期離職率の減少																																																																											
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>就職説明会等の参加者数</td> <td>目標値 1,000</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 100</td> <td>707</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>企業と学校の情報交換会への参加企業数</td> <td>目標値 190</td> <td>190</td> <td>190</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 0(中止)</td> <td>0(中止)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>求職者向けマッチングの参加者数</td> <td>目標値 20</td> <td>20</td> <td>40</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 58</td> <td>53</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	就職説明会等の参加者数	目標値 1,000	1,000	1,000			実績値 100	707				企業と学校の情報交換会への参加企業数	目標値 190	190	190			実績値 0(中止)	0(中止)				求職者向けマッチングの参加者数	目標値 20	20	40			実績値 58	53			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>就職説明会等参加者の就職決定者数</td> <td>目標値 100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 11</td> <td>12</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>高卒者の県内就職率</td> <td>目標値 65.0%</td> <td>65.0%</td> <td>65.0%</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 62.7%</td> <td>65.7%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>求職者向けマッチング参加者の就職決定者数</td> <td>目標値 6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	就職説明会等参加者の就職決定者数	目標値 100	100	100			実績値 11	12				高卒者の県内就職率	目標値 65.0%	65.0%	65.0%			実績値 62.7%	65.7%				求職者向けマッチング参加者の就職決定者数	目標値 6	6	6			実績値 2	1		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
活動指標	就職説明会等の参加者数	目標値 1,000	1,000	1,000																																																																													
		実績値 100	707																																																																														
	企業と学校の情報交換会への参加企業数	目標値 190	190	190																																																																													
		実績値 0(中止)	0(中止)																																																																														
	求職者向けマッチングの参加者数	目標値 20	20	40																																																																													
		実績値 58	53																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
成果指標	就職説明会等参加者の就職決定者数	目標値 100	100	100																																																																													
		実績値 11	12																																																																														
	高卒者の県内就職率	目標値 65.0%	65.0%	65.0%																																																																													
		実績値 62.7%	65.7%																																																																														
	求職者向けマッチング参加者の就職決定者数	目標値 6	6	6																																																																													
		実績値 2	1																																																																														

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0136800000 観光商工部 工業政策課		事業期間	H31年度	～	R6年度
事務事業名	若者ステップアップ・定着支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	若者ステップアップ・定着支援事業			短縮コード	11961	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」		D X活用	○
	主要施策	2	地域や企業ニーズに対応した人材の育成等		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>県内の新規学卒者の早期離職率は、全国と比較して高いが、中小企業では採用人数が少ないことで同期が少なかったり、入社後のフォローアップが十分に行えない状況にあることが、要因の一つと考えられる。</p> <p>○県内における新規学卒者の3年以内の離職率  <b>【高卒】</b> H30.3月卒 38.9% (全国 36.9%)      <b>【大卒】</b> H30.3月卒 36.6% (全国 31.2%)                  H29.3月卒 42.8% (全国 39.5%)                  H29.3月卒 36.0% (全国 32.8%)                  H28.3月卒 41.2% (全国 39.2%)                  H28.3月卒 36.9% (全国 32.0%)</p>
事業目的	県内の新規学卒者の早期離職率の抑制
事業概要	<p>1. 新人研修プログラム[2回]                  (1) 対象 市内企業に務める若手社員（1～3年目）及び内定者                  (2) 内容 基礎研修、フォローアップ研修</p> <p>2. 経営者・管理者向けプログラム[1回]                  (1) 対象 市内企業の経営者、人事担当者                  (2) 内容 人材育成・人材活用研修（新人社員が活躍できる職場環境づくり）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,800	4,700

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内企業を対象とした新人研修プログラムの実施</li> <li>経営者、人事担当者向けセミナーの実施</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加者のニーズに合ったセミナーの実施</li> <li>セミナー参加者数の増</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>セミナー参加者等の離職率の抑制</li> <li>参加者の社外ネットワークの形成</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>若年層の離職率が抑制され、安定的な雇用が確保される。</p>																																																																																
➡	➡	➡																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>セミナー開催数</td> <td>目標値 6</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 6</td> <td>5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">参加企業数（延べ）</td> <td>目標値</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>28</td> <td>25</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">セミナー参加者数（延べ）</td> <td>目標値</td> <td>180</td> <td>180</td> <td>80</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>141</td> <td>126</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	セミナー開催数	目標値 6	6	3	3		実績値 6	5			参加企業数（延べ）	目標値	50	50	50	50	実績値	28	25			セミナー参加者数（延べ）	目標値	180	180	80	80	実績値	141	126			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>セミナー参加者の勤務先企業の離職率（％）</td> <td>目標値 20.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 17.4</td> <td>20.7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	セミナー参加者の勤務先企業の離職率（％）	目標値 20.0	20.0	20.0	20.0		実績値 17.4	20.7				目標値						実績値						目標値						実績値						
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
活動指標	セミナー開催数	目標値 6	6	3	3																																																																														
		実績値 6	5																																																																																
参加企業数（延べ）	目標値	50	50	50	50																																																																														
	実績値	28	25																																																																																
セミナー参加者数（延べ）	目標値	180	180	80	80																																																																														
	実績値	141	126																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
成果指標	セミナー参加者の勤務先企業の離職率（％）	目標値 20.0	20.0	20.0	20.0																																																																														
		実績値 17.4	20.7																																																																																
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	R2年度	～	R6年度
事務事業名	20do若者ワークライフ推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	20do若者ワークライフ推進事業			短縮コード	12315	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」	D×活用	○	
	主要施策	4	地元企業への就職を促す仕組みの構築	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市の年齢別の人口動態は、15歳から24歳までの転出超過が著しい。また、社会動態の推移では、平成12年以降転出者が転入者を上回る年が増えている。このことから、生産年齢人口の確保が急務である。 国の労働政策の調査では、若年層のうちから地元の企業を知っていることで、地元志向が強くなる調査結果が示されていることから、キャリア教育等を通して、若年層に宮崎市の企業を知る機会を提供することが必要である。
事業目的	若者の地元定着及び都市部からのIJU促進による本市産業の担い手の確保
事業概要	<p>①「20do・企業図鑑」を活用した地元企業に関する情報発信 【対象者】本市在住・出身の若年層(10～20歳代)、県外の進学者 【手段】「20do・企業図鑑」web、アプリを活用した情報発信及びキャリア教育との連携 【R3実績】「20do・企業図鑑」ダウンロード数 328DL 閲覧数 210,000pv</p> <p>②体験型進学就職イベント「ゆめパーク」の実施 【対象者】市内中学2年生（私立を含む） 【手段】市内企業約50社による体験型の進学就職イベントの開催(事前事後学習で「20do」の活用) 【R3実績】企業・学校：41団体、中学生：2,195人</p> <p>③保護者向け啓発の実施：【R3実績】宮崎工業高校 参加者48人 【対象者・手段】市内高校生の保護者に対し、地元就職のメリット等に関するセミナーを実施</p> <p>④県外進学者向け啓発 R3から中止</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	21,410	26,585

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	ゆめパークについては、本年度をもって廃止すること。若年層の地元定着につながる取組を引き続き検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・「20do」を活用した情報発信 ・「ゆめパーク」の実施 ・保護者向けセミナーの開催		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・「20do」記事配信数の増 ・「企業図鑑」登録企業数の増 ・「ゆめパーク」参加企業数の増 ・保護者向けセミナー参加者数の増				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・「20do」閲覧数等の増加 ・新規大卒者の県内就職率の上昇 ・新規高卒者の県内就職率の上昇				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・キャリア教育の充実による県内就職率の上昇 ・若年層の転入者の増加					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	「20do」記事配信数		目標値	28	28	36		24	新規大卒者の県内就職率		目標値	53.0%	53.0%	53.0%	53.0%
			実績値	45	48				実績値		46.3%	46.5%			
	「企業図鑑」登録企業数		目標値	92	95	130		180	新規高卒者の県内就職率		目標値	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%
			実績値	108	114				実績値		62.7%	65.7%			
	保護者向けセミナー参加者数		目標値	50	50	50		50	ゆめパーク参加者アンケートで、将来働いてみたいと思う企業や職業があったと回答した生徒の割合		目標値	-	-	100.0%	
			実績値	0	48				実績値		-	-			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	女性の活躍推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	女性の活躍推進事業			短縮コード	12316	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X 活用	×	
	主要施策	6	雇用形態の多様化・労働力の確保	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本格的な少子高齢・人口減少社会を迎え、今後、本市の更なる労働力不足が見込まれる中、労働人材の確保が喫緊の課題である。 このため、女性求職者に対し、市内企業とのマッチングの実施や、事業者等に対し、女性の働きやすい職場環境づくり及び行政等の支援制度を周知することが重要である。
事業目的	女性の就労促進により、女性の活躍推進と労働力の確保を図る。
事業概要	<p>キャリアアップしたい女性の活躍推進や求職中の女性の就職支援を実施                  【対象者】キャリアアップしたい女性、求職中の女性                  【手段】キャリアアップセミナー、スキルアップセミナーの実施                  市内企業とのマッチング                  市内企業向け女性の活躍推進に関する制度等のセミナーの実施</p> <p>【R3実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアアップセミナー、スキルアップセミナー参加者 10人</li> <li>・就職マッチング(2回) 参加者 13人(うち採用 3人)</li> <li>・企業向けセミナー 15社</li> </ul> <p>【R5年度以降について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の活躍推進のためには、女性の働きやすい職場環境づくりのための企業向けセミナー等は有効であるため、より効果的な事業実施に向けた見直しを行い、R5年度からの新規事業を提案する。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	3,747	3,750

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	廃止
特記事項	費用に対し成果が十分に得られていないことから、より成果のあがる手法を検討すること。

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<p><b>1 活動内容(何をやるのか)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・求職中の女性を対象としたセミナー及び企業とのマッチングの実施</li> <li>・経営者、人事担当者向けセミナーの実施</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者のニーズに合ったセミナーの実施</li> <li>・セミナー参加企業数</li> <li>・セミナー参加者数の増</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・求職者向けセミナー及びマッチングへの参加者の就職決定者数の増</li> <li>・くるみん認定企業数</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>就労を希望する女性が希望する働き方を実現できる。</p>																																																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">セミナー参加企業数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">セミナー受講者数(延べ)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">40</td> <td style="text-align: center;">60</td> <td style="text-align: center;">60</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">76</td> <td style="text-align: center;">38</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	セミナー参加企業数	目標値	0	20	20		実績値	0	3			セミナー受講者数(延べ)	目標値	40	60	60		実績値	76	38				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">セミナー受講者及び企業の就職決定者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">25</td> <td style="text-align: center;">25</td> <td style="text-align: center;">25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">くるみん認定企業数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	セミナー受講者及び企業の就職決定者数	目標値	25	25	25		実績値	0	3			くるみん認定企業数	目標値	16	18	20		実績値	20	22				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
セミナー参加企業数	目標値	0	20	20																																																																													
	実績値	0	3																																																																														
セミナー受講者数(延べ)	目標値	40	60	60																																																																													
	実績値	76	38																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
セミナー受講者及び企業の就職決定者数	目標値	25	25	25																																																																													
	実績値	0	3																																																																														
くるみん認定企業数	目標値	16	18	20																																																																													
	実績値	20	22																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	みやざきデジタル人材育成草の根支援事業				会計区分	一般
予算事業名	みやざきデジタル人材育成草の根支援事業				短縮コード	12786
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」		D×活用	○
	主要施策	2	地域や企業ニーズに対応した人材の育成等		公民連携	×
根拠法令等	みやざきデジタル人材育成草の根支援事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	全国的にデジタル人材が不足しており、本市も同様の状況にある。そのため、市内企業は優秀なデジタル人材を採用できない状況であり、実践的なデジタルスキルを有した人材の育成が求められている。
事業目的	IT産業を担う若手人材の育成とIT企業への就職促進による本市地域経済の活性化及び企業誘致の促進
事業概要	<p>[対象者] 市内IT企業または教育機関（大学、専門学校、職業訓練校 等）</p> <p>[手段]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教育機関に在籍する学生に対し、実践的なITスキルなどを習得するための授業等を実施した場合、その経費の一部を補助する。</li> <li>基礎的なIT技術の教育を受けている学生を対象とすることで、実践的なIT技術の教育による即戦力化が期待でき、喫緊のIT技術者不足の解決につなげる。</li> </ul> <p>[補助金額]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象経費×2/3（上限 50万円）</li> <li>※補助対象経費……人件費、報償費、委託料、旅費、消耗品費等</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,750	2,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	本事業については、市内のIT企業の人材確保につながる成果が明確ではないことから、令和6年度以降は事業の延伸ではなく、民間主導での事業継続を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）						2 目指すべき活動実績【活動指標】						3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】						4 事業が目指す最終的な成果	
教育機関に在籍する学生に対して実践的なITスキルを習得する授業等を実施したIT企業または教育機関に対し、その経費の一部を補助		→				IT企業による、より実践的なITスキルについての授業の実施		→				<ul style="list-style-type: none"> <li>学生のITスキルの向上</li> <li>学生の市内・県内IT企業への就職意欲の向上</li> </ul>		→				本市地域経済活動の活性化及び誘致企業の増加	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	補助件数		目標値		3	3		3	受講者数		目標値		60					60	60
			実績値		2						実績値		58						
			目標値						実施した教育機関（学科）における県内就職率		目標値		-					65.0%	65.0%
			実績値								実績値		-						
			目標値								目標値								
		実績値							実績値										

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	昭和62年度	～	なし
事務事業名	企業立地奨励金交付事業			会計区分	一般	
予算事業名	企業立地奨励金交付事業			短縮コード	7398	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X 活用	○	
	主要施策	2	企業立地と設備投資の促進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市企業立地の促進等に関する条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	生産年齢人口の流出を抑制するため、雇用の場の創出、市民所得の向上を目的に、企業の集積による産業振興が不可欠である。
事業目的	企業立地を促進し、産業の振興、雇用機会の拡大及び市民所得の向上を図る。
事業概要	<p>事業所等の新設、増設、移設を実施した企業で、一定の要件に該当する企業に対し、奨励金を助成する。（令和3年10月に奨励金制度一部改正）</p> <p><b>【情報サービス業等】</b></p> <p>①立地企業助成金 ・新規雇用者数に対する助成（1人当たり50万円又は10万円）</p> <p>②オフィス等賃借助成金 ・事務所等の賃借に係る経費の一部助成（1当たり1/2以内上限100万円、24か月まで）</p> <p>③テレワーク事業者助成金 ・新規雇用者数に対する助成（1人当たり50万円又は10万円） ※県内に事務所を設置しておらず、市内に居住する者をテレワークにより雇用している事業者を対象</p> <p><b>【製造業等】</b></p> <p>①立地企業助成金 ・土地・建物・償却資産への投資に対する助成（製造業10%、流通関連業3%、レクリエーション2%） ・新規雇用者数に対する助成（1人当たり50万円又は10万円）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	829,056	603,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>条件を満たした立地企業（新設・移設・増設）に対し、助成金を支給する</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>立地する企業が増える。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>企業の立地意欲や設備投資意欲が高まり、企業の立地が促進され、雇用が創出される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>企業の進出や地場企業が発展し、本市の産業の振興及び雇用が拡大することで、地域経済の活性化が図られる。</p>																																																																					
➡	➡	➡																																																																						
活動指標	成果指標																																																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">助成金交付件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">60</td> <td style="text-align: center;">60</td> <td style="text-align: center;">60</td> <td style="text-align: center;">60</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">72</td> <td style="text-align: center;">83</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">企業立地件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	助成金交付件数	目標値	60	60	60	60	実績値	72	83			企業立地件数	目標値	10	10	10	10	実績値	19	20				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">新規雇用予定者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">280</td> <td style="text-align: center;">280</td> <td style="text-align: center;">280</td> <td style="text-align: center;">280</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">538</td> <td style="text-align: center;">446</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	新規雇用予定者数	目標値	280	280	280	280	実績値	538	446				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
助成金交付件数	目標値	60	60	60	60																																																																			
	実績値	72	83																																																																					
企業立地件数	目標値	10	10	10	10																																																																			
	実績値	19	20																																																																					
	目標値																																																																							
	実績値																																																																							
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
新規雇用予定者数	目標値	280	280	280	280																																																																			
	実績値	538	446																																																																					
	目標値																																																																							
	実績値																																																																							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	平成18年度	～	なし
事務事業名	県央地区企業立地促進事業			会計区分	一般	
予算事業名	県央地区企業立地促進事業			短縮コード	3546	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	○	
	主要施策	2	地域や企業ニーズに対応した人材の育成等	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	生産年齢人口の流出抑制や地域経済の活性化のため、産業の振興及び雇用機会の拡大を図る必要があるが、単独で誘致活動を行うには予算や人数の限界がある。周辺自治体と共同で誘致活動することにより、効率的に誘致活動することができる。
事業目的	県央地区における事業所等の立地を促進する。
事業概要	<p>宮崎県、宮崎市、国富町、綾町、公益財団法人宮崎県産業振興機構、西日本電信電話株式会社、九州電力株式会社、宮崎ガス株式会社に構成する「宮崎県央地区企業立地促進協議会」（事務局：県企業立地課）に参画し、積極的に企業誘致を推進する。</p> <p>(1) 企業立地活動の展開                  ①展示会への出展                  ②県内外企業等への訪問                  ③企業誘致活動                  ④企業誘致促進等広報事業                  ⑤県央地区誘致環境調査事業</p> <p>(2) 企業立地担当職員の育成                  ①研修会等への派遣                  ②県内研修会の実施</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,875	3,875

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 協議会に対し、負担金を支出する		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・協議会として企業訪問や県外展示会出展等による企業立地活動を実施する ・企業立地担当職員の資質向上を図る研修会を実施する				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・市単独よりも大規模な誘致活動を行うことで、市としても企業へのアプローチの場が増え、立地促進に繋がる。 ・企業立地担当職員の資質向上が図れる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 多くの企業が立地し、雇用の場が創出される等、地域活性化が図れる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	立地検討中の県外企業に、現地案内やPR等を行った企業数	目標値	10	10	10	10		企業立地件数	目標値	10	10	10	10
		実績値	9	5					実績値	19	20		
	県外展示会への出展回数	目標値	4	4	4	4			目標値				
		実績値		2					実績値				
	企業立地担当職員への研修開催数	目標値	1	1	1	1			目標値				
実績値		2	1			実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	平成31年度	～	令和6年度
事務事業名	バングラデシュIT技術者雇用促進			会計区分	一般	
予算事業名	バングラデシュIT技術者雇用促進			短縮コード	12005	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」	D×活用	○	
	主要施策	2	地域や企業ニーズに対応した人材の育成等	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市は、情報サービス産業の市中心部への企業集積を推進している。しかし、高度なデジタル技術を要する開発系企業においては、地方都市である本市での人材確保が困難であり、本市を立地先として選択しない場合がある。 なお、開発系企業の立地は、技術レベルの成長に伴う仕事のやりがいや、市民所得の向上も期待できることから、若者の就労の受け皿として、政策的に集積を図る。
事業目的	企業が求める高度なデジタル人材や海外企業との連携を確保し、開発系企業の集積を促進する。
事業概要	※宮崎－バングラデシュ・モデル：バングラデシュ（以下、バ国）の高度ICT技術者（以下、バ国技術者）に対し、①バ国でJICAが研修、②宮崎市で宮崎大学が研修と協力企業でインターンシップ、③市がバ国技術者を雇用した市内企業に対し助成するスキームで、令和2年度にJICA事業終了。 宮崎－バングラデシュ・スタイル：令和3年度から、上記モデルのJICA事業を宮崎大学とバ国大学が共同で事業承継し、自学の寄付講座として実施。また、新たに、宮崎のICT企業とバ国企業との懸け橋となる人材を育成し、双方が発展することを目標にしたJICAの事業（提案団体は宮崎市、実施団体は宮崎大学）（通称：B-MEET）を合わせた事業。  1 紹介手数料補助 （1）対象：バ国技術者を雇用した企業 （2）内容：人材紹介会社に支払った紹介手数料の1/2（上限675千円）を補助  2 バングラデシュICT技術者活躍支援（業務委託） （1）対象：市内企業に就職又は宮崎大学で研修中のバ国技術者 （2）内容：日本語やICTスキルの向上、交流に資するセミナーやイベントを実施

	前年度	現年度
総事業費（千円）	9,824	12,900

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） ・バ国技術者を雇用した市内企業に対し、人材紹介手数料の一部を助成する。 ・市内在住のバ国技術者を、セミナー等でサポートする。	2 目指すべき活動実績【活動指標】 ・バ国技術者を雇用する企業が増える ・バ国技術者が快適に宮崎で生活できる	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 プログラムを修了したバ国技術者が市内企業へ就職する。	4 事業が目指す最終的な成果 企業のスキルが向上し、両国間のビジネス交流が生まれ、企業が成長する。			
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	バ国技術者人材紹介手数料補助金申請件数	目標値	5	5	5	5
		実績値		5		
	バ国技術者活躍支援のためのセミナー等プログラムの項目数	目標値	5	5	5	5
		実績値	7	5		
成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	バ国技術者の市内企業就職者数	目標値	12	15	15	15
		実績値		13		
		目標値				
		実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	令和2年度	～	令和4年度
事務事業名	情報サービス人材の発掘と育成支援事業				会計区分	一般
予算事業名	情報サービス人材の発掘と育成支援事業				短縮コード	12365
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」	D X 活用	○	
	主要施策	2	地域や企業ニーズに対応した人材の育成等	公民連携	○	
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>本市が企業誘致を進めている情報サービス関連企業は、これまでに80件新設で立地があり、情報サービス関連企業が集積している状況である。しかし、若者の県外流出は依然として大きな課題であり、本市も企業側もIT人材の確保や育成が共通の課題となっている。</p> <p>そこで、IT人材の確保や定着、育成に関して官民連携した事業展開が求められている。</p>
事業目的	市内IT企業の認知度向上による将来的なIT人材の確保や、IT人材の育成・定着を図る。
事業概要	<p>市内情報サービス関連企業で組織する宮崎ICT企業連絡協議会（通称：Miyazaki ITPlus）が実施する活動を支援する。</p> <p>【手段】 人材確保の活動や人材育成等のセミナーの実施に対し、その経費（上限50万円）を補助する。</p> <p>【参考】 令和2・3年度の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎・学生ビジネスプランコンテスト協賛</li> <li>・オンラインによる就職活動</li> <li>・地元IT企業と地元高校生との交流</li> <li>・若手社員向けセミナー</li> <li>・管理者・経営者向けセミナー</li> </ul> <p>【令和5年度以降】</p> <p>これまで本事業で進めてきた人材確保や育成のための活動により地域に貢献してきたが、さらには教育委員会等とも連携したプログラミング教育など、より効果的な施策実施に向けた見直しを行い、令和5年度からの新規事業を提案したい。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,000	2,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	<p>本事業については、一定の成果が得られたことから、当初の計画どおり、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築にあたっては、より成果の見える事業構築を図り、新規事業評価を受けること。</p>

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 宮崎ICT企業連絡協議会に対し、人材確保や育成のための補助を実施する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・会員企業向け人材育成セミナー開催実績 ・人材確保に関するイベントの実施				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・会員企業職員の技術向上や人材・企業間交流が生まれる。 ・企業の認知度が向上し、IT人材が確保できる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・市内情報サービス関連企業への就職率や定着率が高まり、企業間の協力関係が構築され、企業の発展や地域経済の活性化につながる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	セミナーの開催数		目標値	4	4	4		セミナー参加者数		目標値	40	40	40
			実績値	1	4					実績値	16	56	
	人材確保に関するイベントの実施		目標値	2	2	2		人材確保に関するイベント参加者数		目標値	100	100	100
			実績値	1	1					実績値	40	15	
			目標値							目標値			
			実績値							実績値			

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	H21年度	～	なし
事務事業名	工業振興事業			会計区分	一般	
予算事業名	工業振興事業			短縮コード	08817	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X 活用	×
	主要施策	2	企業立地と設備投資の促進		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	地方創生の要諦となる地域経済の活性化を図る観点から、工業関係団体との連携・支援が求められている。
事業目的	工業関係団体への支援・連携を図ることによって、本市内にある事業所のバックアップに繋げる。
事業概要	<p><b>【対象・手段】</b></p> <p>(1) 県工業会、県産業振興機構への負担金補助                  (2) 宮崎市工業会（機械金属部会）が実施する溶接技術コンクールへの補助                  (3) 宮崎市工業会の運営費及び工業活性化方策研究事業に対する補助                  (4) 宮崎市誘致企業連絡協議会の事業活動に対する補助</p> <p><b>【補助団体の主な取組み】</b></p> <p>○ 県産業振興機構～                  ・ 経営課題等に対する相談、助言に関する事業                  ・ 新事業の創出、新分野への進出等に対する助成に関する事業                  ・ 経営基盤強化に資する取引振興、設備導入等に関する事業</p> <p>○ 県工業会～                  ・ 宮崎県産学官交流会 ・ 人材の育成・確保に関する事業                  ・ 産学連携による高校生キャリア教育への取り組み                  ・ 経営基盤の強化に関する事業（みやざきテクノフェア開催等）</p> <p>○ 市工業会～                  ・ 講演会 ・ 宮崎地区溶接技術コンクール（機械金属部会）                  ・ 青年部会PR活動 みやざき産業祭への出展</p> <p>○ 市誘致企業連絡協議会～                  ・ 新入社員研修 ・ みやざきテクノフェアのブース出展・講演会</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,073	3,345

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 工業関係団体への支援（負担金、補助金の交付）		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 企業間の交流の機会が創出される ・ 地元の学生への認知度向上 ・ ものづくりの根幹である溶接技術の向上				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ 企業間の交流により新たなビジネスの機会が創出される ・ 人材の確保				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・ 当市の企業が発展し、産業の振興及び雇用の機会が創出されることで、経済の活性化が図られる。				
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	
	市工業会主催の講演会、研修会の開催数	目標値	3	3	3	3		市工業会主催の講演会、研修会の参加者数	目標値	120	120	120	120	
		実績値	0	0					実績値	0	0			
	市誘致企業連絡協議会主催の講演会、研修会の開催数	目標値	2	2	2	2		市誘致企業連絡協議会主催の講演会、研修会の参加者数	目標値	60	60	60	60	
		実績値	0	0					実績値	0	0			
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	H30年度	～	R4年度
事務事業名	みやざき企業生産性向上設備等導入促進支援事業				会計区分	一般
予算事業名	みやざき企業生産性向上設備等導入促進支援事業				短縮コード	11669
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用	×
	主要施策	2	企業立地と設備投資の促進		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>中小零細製造業の生産設備の更新は、大企業に比べ足踏みが続いている。製造コストの増加や人材確保に苦慮する企業が多い中で、設備の更新による生産性の向上は企業にとって必要不可欠である。</p> <p>【2022年度設備投資に関する企業の意識調査(帝国データバンク) 全国2万4,854社】                  設備投資予定ありと回答した割合…大企業72.0%、中小企業56.3%、小規模企業43.7%                  設備投資を行わない理由…先行きが見通せない53.0%、現状の設備が適正水準26.4%、投資回収が困難20.8%、借入負担が大きい13.3%、原材料価格の高騰13.1%</p>
事業目的	中小零細製造業の生産性の向上、付加価値の創出、販路拡大
事業概要	<p>①対象（主な要件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内に事業所を有する製造業を営む中小企業者。</li> <li>・国の経営力向上計画、県の経営革新計画または本市認定の先端設備等導入計画に基づいて行う設備投資であること。</li> </ul> <p>②助成内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請者が作成した計画に基づく生産性や付加価値の向上につながる機械、装置等の導入費用の1/2（上限200万円）。なお、購入先は原則、市内事業所から購入することとする。</li> <li>原則、償却資産課税台帳に登録されるもの。取得価格の合計（税抜き）が100万円以上のもの。</li> <li>・機械や装置等の導入費用の1/2（上限50万円）。なお、購入先は原則、市内事業所から購入することとする。</li> <li>原則、償却資産課税台帳に登録されるもの。取得金額の合計金額が25万円以上のもの。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,805	13,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、事業終期にともない、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築にあたっては、より成果の見える事業構築を図り、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 制度の利用を促進するための周知広報を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 周知広報により、設備投資に前向きな企業が増え、制度利用に関する相談、交付件数が増加する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 企業が設備投資を行うことで、生産性が向上する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 生産性向上により、企業の成長が促され、地域経済の活性化が図られる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助金の交付件数	目標値	10	10	12			計画目標を達成した企業の割合	目標値	—	—	80%	
		実績値	3	7					実績値	—	—		
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
	実績値					実績値							

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	みやざき中小企業活動応援事業				会計区分	一般
予算事業名	みやざき中小企業活動応援事業				短縮コード	12366
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X 活用	×
	主要施策	4	新商品や新技術等の開発		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	本市の工業分野の産業構成は、従業員が100人未満の中小企業がほとんど。その8割は30人未満の小規模事業所である。小規模事業所は、経営基盤が弱く、開発、営業、人材育成に関する業務への充当資金に乏しい傾向にある。 補助金の支援内容は、すぐに売上増加等に寄与するものではないが、将来的な商品価値の担保や経営基盤の確立のためにも必要な取組である。
事業目的	地場中小企業の経営基盤及び人材確保の強化を図る。「宮崎発」の商品づくりやサービスづくりを支える。
事業概要	地場の中小企業であり、かつ、第3次宮崎市工業振興計画に定める地域経済牽引産業に該当する事業所に対して、以下の取組みを支援する。 【対象事業】 ①学術研究機関等と共同し、研究、試験等を行う場合 ②産業財産権（特許等）を取得する場合 ③県外で行われる公的機関が主催または後援する展示会に出展する場合 ④新商品・新サービスの広告物（パンフレット、HP、PRプレゼン資料等）の製作を市内に事業所を有する企業に委託する場合 ⑤社員育成のための研修を実施する場合 【補助割合】 ①は、補助対象経費の2/3以内。上限50万円 ②、③、④は、補助対象経費の1/2以内。上限20万円 ⑤は、補助対象経費の2/3以内。上限10万円

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,034	4,400

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、事業終期にともない、本年度で廃止する方向で検討すること。なお、事業の再構築にあたっては、より成果の見える事業構築を図り、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） 制度の利用を促進するための周知広報を行う。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 周知広報により、制度利用に関する相談、交付件数が増加する。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 企業が開発する商品の付加価値の向上や経営基盤強化及び人材育成に寄与し、企業の成長が図られる。				4 事業が目指す最終的な成果 企業が成長することにより地域経済の活性化が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助金の申請件数（共同研究）	目標値	3	3	3			研究の仮説・成果目標に対して、有益な結果を得られた割合	目標値	—	—	100%	
		実績値	4	3					実績値	—	—		
	補助金の申請件数（産業財産権）	目標値	2	2	2			産業財産権の取得件数	目標値	2	2	2	
		実績値	4	1					実績値	2	3		
	補助金の申請件数（展示会、広告）	目標値	5	5	5			県外の顧客との新規取引数	目標値	—	—	3	
実績値		3	7			実績値	—		—				

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	S59年度	～	なし
事務事業名	手づくり工芸品育成支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	手づくり工芸品育成支援事業			短縮コード	08822	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	5	国内外の市場開拓		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	工芸品事業者は、ほとんどが個人経営者で、営業活動や情報収集を行う時間や労力が限られている。団体に所属、活動することで、営業活動や情報共有の場が創出される。しかし団体の運営資金は、会費や展示企画展での売上げの一部しかいないため、行政による支援が必要である。また、宮崎の特産工芸品のPRを展開することは、地場産業の活性化と需要開拓に必要である。
事業目的	宮崎の工芸品の新たな販路拡大と需要の拡大を図る。
事業概要	<p>特産工芸品事業者を中心とする団体は、市内に「宮崎市特産工芸品協会（会員20社）」しかないことから、「宮崎市特産工芸品協会」を対象とした事業。</p> <p>【展示企画展開催補助】 市内外及び県外で開催される展示企画展（まごころ工芸展）の開催に関する費用を補助。</p> <p>【運営費時補助】 特産工芸品協会の運営に係る費用（事務局人件費等）を補助。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,750	1,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・宮崎市特産工芸品協会に対する補助金交付	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・積極的な展示企画展の開催	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・露出が増えることで、特産工芸品の認知度が向上 ・作品の売上が増加することで、協会や会員の基盤が安定	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・地場の特産工芸品産業の活性化と需要の掘り起こしが図られる ・認知度の向上により将来の担い手の確保にも寄与																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">展示企画展の開催数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	展示企画展の開催数	目標値	6	6	7	8	実績値	5	5				目標値					実績値					目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">協会会員数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">25</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">展示会の売上（税抜、自主企画含む）単位：千円</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">7,000</td> <td style="text-align: center;">7,000</td> <td style="text-align: center;">7,000</td> <td style="text-align: center;">7,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">2,805</td> <td style="text-align: center;">8,002</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	協会会員数	目標値	20	20	22	25	実績値	20	19			展示会の売上（税抜、自主企画含む）単位：千円	目標値	7,000	7,000	7,000	7,000	実績値	2,805	8,002			目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	展示企画展の開催数	目標値	6	6	7	8																																																																									
		実績値	5	5																																																																											
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	協会会員数	目標値	20	20	22	25																																																																									
		実績値	20	19																																																																											
	展示会の売上（税抜、自主企画含む）単位：千円	目標値	7,000	7,000	7,000	7,000																																																																									
		実績値	2,805	8,002																																																																											
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	013680000 観光商工部 工業政策課		事業期間	H18年度	～	R6年度
事務事業名	宮崎菓子普及支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎菓子普及支援事業			短縮コード	08323	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用	×
	主要施策	5	国内外の市場開拓		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>全国展開を行う菓子店の進出等により、地場のお菓子業界は厳しい状況が続いている。また、地場の菓子店は個人事業主が多く、広告等への費用捻出が難しいほか、原則店頭販売のみであるため、地域の人が宮崎銘菓、地元の銘菓を知る機会が少ない。</p> <p>総務省が行う家計消費調査では、菓子類の消費量が全国平均を下回っている。</p> <p>○家計消費調査（1世帯あたり菓子類支出額）          令和2年 全国平均：85,534円 宮崎市：82,319円          令和1年 全国平均：87,469円 宮崎市：71,744円</p>
事業目的	宮崎銘菓のPRと、お菓子業界の活性化を図る。
事業概要	<p>宮崎菓子協会に所属する各店舗が出店する「みやざきお菓子」まつりの開催に対し、補助金を交付。</p> <p>（参考）          令和3年度「第16回みやざきお菓子まつり」          会場：宮交シティ アポロの泉、あじさいホール          会期：令和3年11月6日（土）～11月7日（日） 2日間          主催：宮崎菓子協会          協賛：宮崎市、宮崎県菓子工業組合          イベント：お菓子デザインコンクール、ガラポン抽選会</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,120	1,120

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 「みやざきお菓子まつり」の開催費用を補助	➡	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 宮崎銘菓のPRにより消費者にお菓子に対する興味や関心を深めてもらう	➡	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> お菓子の消費や販路が拡大する	➡	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 宮崎市のお菓子産業の活性化が図られ、お菓子業界の担い手確保につながるほか、市場開拓、販路拡大により消費が拡大する。
活動指標		成果指標				
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	お菓子デザインコンテスト応募数	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000
		実績値	1,069	994		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				
	みやざきお菓子まつり売上	目標値	300,000	300,000	300,000	300,000
		実績値	350,547	284,498		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0140200000 建設部 土木課		事業期間	R3年度	～	R6年度
事務事業名	南方岩切線道路改良事業			会計区分	一般	
予算事業名	地方道路等整備事業			短縮コード	3725	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	道路法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本路線は、学園木花台本郷北方線オランプから希望ヶ丘団地・国見ヶ丘団地を結ぶ道路である。しかし、一部区間において道路幅員(W=4.0m)が狭く、また道路の損傷等も激しいことから、車両の離合及び歩行者等の通行に支障をきたすなど、安全性の確保が不十分な状況となっている。
事業目的	本郷地区における道路交通環境の改善及び自転車・歩行者の安全確保を図る。
事業概要	<p>学園木花台本郷北方線オランプから、希望ヶ丘団地・国富ヶ丘団地までの区間650mについて道路拡幅及び歩道設置を実施する。</p> <p>■整備概要 延長 650m 幅員 8.75m (片側歩道 2.0m)</p> <p>■財源 地方道路等整備事業債 (充当率90%)</p> <p>■年次計画 令和3年度 測量設計 用地補償 工事 C= 46,444千円 決算 C= 1,126千円 繰越</p> <p>令和4年度 補償費 工事 C= 65,500千円 令和5年度 補償費 工事 C= 35,400千円 令和6年度 補償費 工事 C= 101,530千円 合計 C= 250,000千円</p> <p>※年次計画は直接事業費ベース</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	49,444	68,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014020000 建設部 土木課		事業期間	R3年度	～	R7年度
事務事業名	飛江田緑松線道路改良事業			会計区分	一般	
予算事業名	地方道路等整備事業			短縮コード	3725	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	道路法			戦略PJ		

## ①事業概要

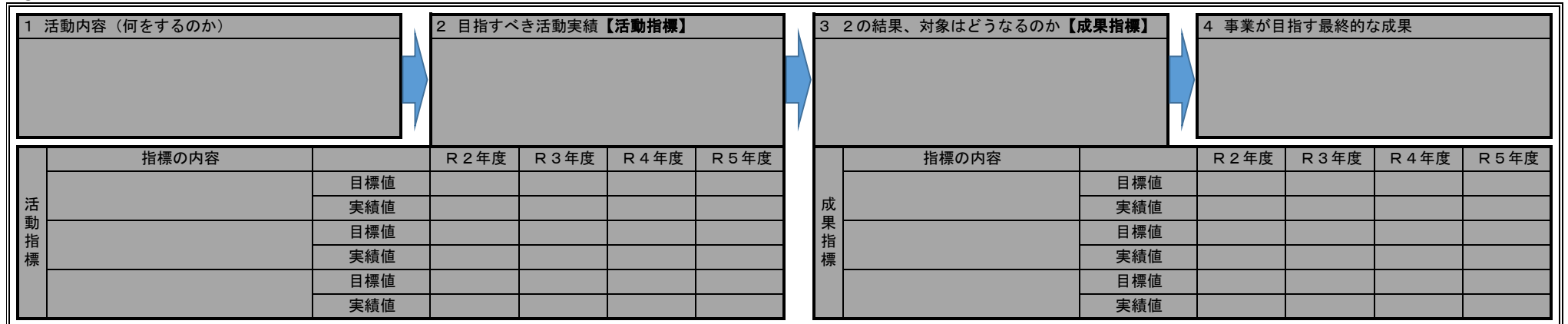
課題・背景	本路線は、赤江の工業地域に位置する幅員約6.0mの市道である。土地利用上、大型車両の通行が多く、車両の離合及び歩行者の通行に支障をきたすなど、安全性の確保が不十分な状況となっている。
事業目的	緑松地区及び赤江工業団地自治会における道路交通環境の改善及び自転車・歩行者の安全確保を図る。
事業概要	<p>飛江田緑松線と田吉航大線を繋ぐ交差点から緑松公園への区間800mについて道路拡幅を実施する。</p> <p> <b>■整備概要</b> 延長 800m 幅員 8.5m（車道W=6.0m 路肩1.25m×2）  <b>■財 源</b> 地方道路等整備事業債（充当率90%）  <b>■年次計画</b> 令和3年度 測量設計 用地測量 C= 11,715千円 決算                      令和4年度 建物調査 用地買収 建物補償 C= 20,400千円 繰越                      令和5年度 用地買収 建物補償 C= 40,000千円                      令和6年度 用地買収 建物補償 C= 180,000千円                      令和7年度 補償費 工事 C= 200,000千円                      合計 C= 107,885千円                      C= 560,000千円                 </p> <p style="text-align: center;">※年次計画は直接事業費ベース</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	13,965	42,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0140200000 建設部 土木課		事業期間	全期	～	全期
事務事業名	道路局部改良事業				会計区分	一般
予算事業名	道路局部改良事業				短縮コード	3726
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	道路法				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	市内には、「急カーブで見通しが悪い」、「部分的に幅員が狭い」、「交差点の形状が悪い」など、交通事故の危険がある又は円滑な交通を阻害している箇所があり、毎年地元から数多くの改良要望を受けている。																			
事業目的	交通円滑化及び交通安全の向上など、道路交通環境の改善を図る。																			
事業概要	<p>狭溢部の拡幅や視距・交差点改良などの改良工事に取り組む。 ただし、事業箇所は、緊急性や効果などを総合的に勘案し、厳選したものとする。</p> <p>■年次計画</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>測量設計・工事・用地補償</td> <td>C=141,724千円</td> <td rowspan="2">決算 繰越</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>測量設計・工事・用地補償</td> <td>C=118,976千円 C= 30,223千円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>測量設計・工事・用地補償・手数料</td> <td>C=130,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>測量設計・工事・用地補償・手数料</td> <td>C=130,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和6年度以降</td> <td>測量設計・工事・用地補償・手数料</td> <td>C=130,000千円</td> <td></td> </tr> </table>	令和2年度	測量設計・工事・用地補償	C=141,724千円	決算 繰越	令和3年度	測量設計・工事・用地補償	C=118,976千円 C= 30,223千円	令和4年度	測量設計・工事・用地補償・手数料	C=130,000千円		令和5年度	測量設計・工事・用地補償・手数料	C=130,000千円		令和6年度以降	測量設計・工事・用地補償・手数料	C=130,000千円	
令和2年度	測量設計・工事・用地補償	C=141,724千円	決算 繰越																	
令和3年度	測量設計・工事・用地補償	C=118,976千円 C= 30,223千円																		
令和4年度	測量設計・工事・用地補償・手数料	C=130,000千円																		
令和5年度	測量設計・工事・用地補償・手数料	C=130,000千円																		
令和6年度以降	測量設計・工事・用地補償・手数料	C=130,000千円																		

	前年度	現年度
総事業費（千円）	121,226	132,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014020000 建設部 土木課		事業期間	R3年度	～	R4年度
事務事業名	朝倉寺2号線道路改良事業			会計区分	一般	
予算事業名	地方道路等整備事業（エコ関連）			短縮コード	10188	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	道路法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本路線は、金崎コミュニティセンター(災害時避難施設)に繋がる市道であるが、道路幅員(W=4.0m)が狭く車両の離合に支障をきたしている。地元からは、避難ルートの早急な整備を求められている。
事業目的	生活道路の改良を行い、必要な安全対策を実施することで生活環境の整備を図る。
事業概要	<p>朝倉寺線と朝倉寺2号線を繋ぐ交差点から金崎コミュニティセンター(災害時避難施設)への区間65mについて、道路拡幅を実施する。</p> <p>                     ■整備概要 延長 65m 幅員 6.0m (車道W=5.0m 路肩0.50m×2)                      ■財 源 地方道路等整備事業債（エコ関連 充当率90%）                      ■年次計画 令和3年度 測量設計 C= 3,476千円 決算                      令和4年度 工事 C= 18,000千円                      合計 C= 21,476千円                      ※年次計画は直接事業費ベース                 </p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,726	20,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】					3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】					4 事業が目指す最終的な成果				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度			
		目標値						目標値								
		実績値						実績値								
		目標値						目標値								
		実績値						実績値								
		目標値						目標値								
	実績値					実績値										



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0140200000 建設部 土木課		事業期間	全期	～	全期
事務事業名	排水路新設事業				会計区分	一般
予算事業名	排水路新設事業				短縮コード	3743
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」		D X 活用	
	主要施策	1	防災機能の充実		公民連携	
根拠法令等	なし				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	市街地近隣部においては未整備の排水路が多く、また、近年のゲリラ豪雨等による局地的な大雨による浸水被害の発生が懸念され、地元からの整備要望が強い。																		
事業目的	浸水被害を軽減し住環境の改善を図る。																		
事業概要	<p>【対象】 流下能力のない未整備排水路 【手段】 浸水対策を講じるため、調査、測量設計を行い排水路整備（工事）を行う。</p> <p>■年次計画</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">令和2年度</td> <td style="width: 25%;">測量設計・工事・用地補償</td> <td style="width: 15%;">C=56,851千円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>測量設計・工事・用地補償</td> <td>C=18,493千円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>測量設計・工事・用地補償</td> <td>C=33,600千円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>測量設計・工事・用地補償</td> <td>C=34,500千円</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>測量設計・工事・用地補償</td> <td>C=17,000千円</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>測量設計・工事・用地補償</td> <td>C=17,200千円</td> </tr> </table>	令和2年度	測量設計・工事・用地補償	C=56,851千円	令和3年度	測量設計・工事・用地補償	C=18,493千円	令和4年度	測量設計・工事・用地補償	C=33,600千円	令和5年度	測量設計・工事・用地補償	C=34,500千円	令和6年度	測量設計・工事・用地補償	C=17,000千円	令和7年度	測量設計・工事・用地補償	C=17,200千円
令和2年度	測量設計・工事・用地補償	C=56,851千円																	
令和3年度	測量設計・工事・用地補償	C=18,493千円																	
令和4年度	測量設計・工事・用地補償	C=33,600千円																	
令和5年度	測量設計・工事・用地補償	C=34,500千円																	
令和6年度	測量設計・工事・用地補償	C=17,000千円																	
令和7年度	測量設計・工事・用地補償	C=17,200千円																	

	前年度	現年度
総事業費（千円）	19,243	35,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0140200000 建設部 土木課		事業期間	H29年度	～	R6年度
事務事業名	準用河川跡江川改修事業				会計区分	一般
予算事業名	準用河川跡江川改修事業				短縮コード	11140
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード	
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」	D×活用		
	主要施策	1	防災機能の充実	公民連携		
根拠法令等	河川法				戦略PJ	

### ①事業概要

課題・背景	跡江川の一部区間において、隣接市道が沈下する変状や法面の滑りによる土砂堆積が確認されており、大雨時や洪水時における周辺環境への影響が大いに懸念されることから、河川改修が急務となっている。																																							
事業目的	洪水時の安全な流下を図り水害発生時の被害を最小限に抑え、地域住民の生命財産を守る。																																							
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■対象河川 準用河川跡江川 延長L=630m、川幅W=13m</li> <li>■改修概要 矢板護岸工、ブロックマット工</li> <li>■財 源 緊急自然災害防止対策事業債（充当率100%（交付税措置70%））</li> <li>■年次計画</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">平成29年度</td> <td style="width: 45%;">測量設計、地質調査</td> <td style="width: 20%;">6,666千円</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>測量設計、護岸改修</td> <td>26,217千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>測量設計、護岸改修</td> <td>155,849千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>測量設計、護岸改修</td> <td>89,759千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>護岸改修</td> <td>85,211千円</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">決算 繰越</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>6,600千円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>護岸改修</td> <td>72,800千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>護岸改修</td> <td>60,000千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>護岸改修</td> <td>52,400千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">合計</td> <td>555,502千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>■事業進捗率：65.5%（令和3年度末時点）</p>	平成29年度	測量設計、地質調査	6,666千円		平成30年度	測量設計、護岸改修	26,217千円		令和元年度	測量設計、護岸改修	155,849千円		令和2年度	測量設計、護岸改修	89,759千円		令和3年度	護岸改修	85,211千円	決算 繰越			6,600千円	令和4年度	護岸改修	72,800千円		令和5年度	護岸改修	60,000千円		令和6年度	護岸改修	52,400千円			合計	555,502千円	
平成29年度	測量設計、地質調査	6,666千円																																						
平成30年度	測量設計、護岸改修	26,217千円																																						
令和元年度	測量設計、護岸改修	155,849千円																																						
令和2年度	測量設計、護岸改修	89,759千円																																						
令和3年度	護岸改修	85,211千円	決算 繰越																																					
		6,600千円																																						
令和4年度	護岸改修	72,800千円																																						
令和5年度	護岸改修	60,000千円																																						
令和6年度	護岸改修	52,400千円																																						
	合計	555,502千円																																						

	前年度	現年度
総事業費（千円）	85,961	73,550

### ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

### ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果		
↓	↓	↓			
→	→	→			
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				
成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014020000 建設部 土木課		事業期間	H29年度	～	R6年度
事務事業名	準用河川野田川改修事業				会計区分	一般
予算事業名	準用河川野田川改修事業				短縮コード	11141
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」		D X 活用	
	主要施策	1	防災機能の充実		公民連携	
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	当河川は、宮崎市北部に位置し、二級河川石崎川に流入する準用河川である。これまで、大雨のたびに護岸が崩壊しているが、河川断面が小さく、流加能力が低いため、今後、大雨時の河川の氾濫や護岸の崩壊などによる周辺の家屋や農地への甚大な被害がなお一層懸念されている。
事業目的	洪水時の安全な流下を図り水害発生時の被害を最小限に抑え、地域住民の生命財産を守る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■対象河川 準用河川野田川 延長L=660m 川幅W=約9m（現況川幅：約5m）</li> <li>■改修概要 ブロック積工</li> <li>■財 源 工事請負費…緊急自然災害防止対策事業債（充当率100%（交付税措置70%） 委託料・土地購入費・補償金…一般事業債（河川）（充当率90%（交付税措置なし）</li> <li>■年次計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度 基本設計 9,763千円</li> <li>平成30年度 実施設計、地質調査 10,417千円</li> <li>令和元年度 実施設計、用地測量 用地補償、護岸改修 29,739千円</li> <li>令和2年度 用地補償、護岸改修 89,446千円</li> <li>令和3年度 用地補償、護岸改修 55,661千円 決算 60,439千円 繰越</li> <li>令和4年度 用地補償、護岸改修 76,000千円</li> <li>令和5年度 建物調査、護岸改修 80,000千円</li> <li>令和6年度 護岸改修 80,000千円</li> <li>合計 491,465千円</li> </ul> </li> <li>■事業進捗率：39.3%（令和3年度末時点）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	56,411	76,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0140200000 建設部 土木課		事業期間	全期	～	全期
事務事業名	河川維持事業				会計区分	一般
予算事業名	河川維持事業				短縮コード	3810・10388
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」		D×活用	×
	主要施策	1	防災機能の充実		公民連携	×
根拠法令等	河川法第100条、宮崎市河川愛護会要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	河川の適正な維持管理は、河川の正常な機能を回復し、浸水軽減・環境を保持するために重要である。また河川管理や環境への市民の関心・要望の高まるなか、河川愛護活動に自主的に取り組む団体の協力を得ながら、市（行政）だけでなく多様な主体による安全な河川管理・環境の創出が必要となっている。
事業目的	水害発生時の被害を最小限に抑え、安全で快適な市民生活を確保する。
事業概要	<p>1. 河川維持工事等</p> <p>(1) 対象 市が管理する河川（準用河川・普通河川・その他水路）</p> <p>(2) 手段 市民の要望を勘案しながら改善の必要な箇所について、浚渫・補修・草刈等の河川維持管理を行う。</p> <p>2. 河川愛護会（平成17年度開始事業）</p> <p>(1) 対象 市が管理する河川（延長・面積等の規模、危険性等勘案し市民による活動が可能な河川）</p> <p>(2) 手段 地域住民等が組織する河川愛護会を育成し、愛護会が行う草刈・集草・清掃・巡視等の河川の保全活動に対し報償金を支払う。（令和4年度 8河川12団体）</p> <p>&lt;報償金制度&gt;</p> <p>①面積割 草刈・清掃 13円/㎡×面積×回数          草刈・集草・清掃 18円/㎡×面積×回数          草刈・集草・清掃・処分 29円/㎡×面積×回数</p> <p>②延長割 巡視の費用 1万円～2万円</p> <p>③緑化活動費 最大3万円（花などの植栽・管理：申請のあった場合のみ）</p> <p>※報償金の上限 30万円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	48,291	60,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>地域住民等が組織する河川愛護会が行う保全活動（草刈・清掃・巡視等）に対し支援を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>河川愛護会が河川の保全活動（草刈・清掃・巡視等）を定期的（年2回以上）行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>適正な保全管理が行われる河川の面積・延長等が確保（維持）される。また地域住民の河川への愛着を深め、不法投棄等が無くなり防犯にもつながる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>河川に対する市民の理解と関心を高め、河川管理において市と市民の連携を図り、安全で良好な河川環境を創出する。</p>																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">河川愛護会団体数 (旧宮崎市域)</td> <td>目標値</td> <td>14.0</td> <td>13.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>14.0</td> <td>13.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">河川愛護会活動回数</td> <td>目標値</td> <td>31.0</td> <td>28.0</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>31.0</td> <td>28.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	河川愛護会団体数 (旧宮崎市域)	目標値	14.0	13.0	12.0	12.0	実績値	14.0	13.0			河川愛護会活動回数	目標値	31.0	28.0	25.0	25.0	実績値	31.0	28.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">河川愛護会活動により保全された河川の面積（単位：km<sup>2</sup>）</td> <td>目標値</td> <td>58,000.0</td> <td>55,000.0</td> <td>52,000.0</td> <td>52,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>57,161.0</td> <td>54,286.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">河川愛護会活動により保全された河川の延長（単位：km）</td> <td>目標値</td> <td>12,300.0</td> <td>11,400.0</td> <td>10,600.0</td> <td>10,600.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>12,290.0</td> <td>9,820.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	河川愛護会活動により保全された河川の面積（単位：km <sup>2</sup> ）	目標値	58,000.0	55,000.0	52,000.0	52,000.0	実績値	57,161.0	54,286.0			河川愛護会活動により保全された河川の延長（単位：km）	目標値	12,300.0	11,400.0	10,600.0	10,600.0	実績値	12,290.0	9,820.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
河川愛護会団体数 (旧宮崎市域)	目標値	14.0	13.0	12.0	12.0																																																																												
	実績値	14.0	13.0																																																																														
河川愛護会活動回数	目標値	31.0	28.0	25.0	25.0																																																																												
	実績値	31.0	28.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
河川愛護会活動により保全された河川の面積（単位：km <sup>2</sup> ）	目標値	58,000.0	55,000.0	52,000.0	52,000.0																																																																												
	実績値	57,161.0	54,286.0																																																																														
河川愛護会活動により保全された河川の延長（単位：km）	目標値	12,300.0	11,400.0	10,600.0	10,600.0																																																																												
	実績値	12,290.0	9,820.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0140200000 建設部 土木課		事業期間	全期	～	全期
事務事業名	急傾斜地単独事業				会計区分	一般
予算事業名	急傾斜地単独事業				短縮コード	3825
総合計画の 位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」		D×活用	○
	主要施策	1	防災機能の充実		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>自然災害防止急傾斜地崩壊対策事業（県補助事業）等の急傾斜対策が完了した箇所について、適切な維持管理を行う必要がある。 また、近年、全国的に土砂災害が頻繁に発生しており、地域住民等への危険箇所等の周知が必要となってきている。</p>
事業目的	大規模な土砂災害による被害を防ぐ。
事業概要	<p>1. 急傾斜地対策事業完了箇所等の維持管理                  (1) 対象 急傾斜地対策事業完了箇所等                  (2) 手段 立竹木伐採、草刈、補修工事等の維持管理を行う。</p> <p>2. 土砂災害区域指定箇所の地域住民等への周知                  (1) 対象 土砂災害区域指定箇所の地域住民                  (2) 手段 土砂災害区域指定箇所のハザードマップを作成し、地域センター・地域事務所を介し、地域住民へ配布する。                  ※宮崎市HPにおいても閲覧可。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	9,509	8,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 土砂災害区域指定箇所について地域住民等へ周知する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 土砂災害区域指定箇所のハザードマップを作成し、地域住民等へ配布する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 地域住民等に危険箇所の周知が進み、速やかな避難等、災害に備えた行動をとることができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民の防災意識が向上し、災害による被害を防ぐことができる。			
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
	土砂災害ハザードマップ作成箇所数（累計）（旧宮崎市域）	目標値	680.0	760.0	844.0	844.0		土砂災害ハザードマップ整備率（旧宮崎市域）【単位：％】	目標値	80.0	90.0	100.0	100.0
		実績値	835.0	844.0					実績値	90.7	100.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014020000 建設部 土木課		事業期間	R4年度	～	R5年度
事務事業名	千代ヶ崎3号線外1線道路改良事業			会計区分	一般	
予算事業名	地方道路等整備事業（エコ関連）			短縮コード	10188	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	道路法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本路線は、道路の冠水被害が頻発しており、安全性の確保が不十分なため、地元から早急な対策を求められている。また、エコクリーンプラザみやぎの施設の使用期間延長にあたり、地元からの要望を基に作成された令和3年度～令和7年度までの新周辺環境整備事業計画表に基づき事業を行う。
事業目的	生活道路の改良を行い、必要な安全対策を実施することで生活環境の整備を図る。
事業概要	<p>千代ヶ崎3号線外1線において、約1.0mの道路の嵩上げ工を実施する。</p> <p>                     ■整備概要 延長 160m 幅員 4.0m（車道W=4.0m）                      ■財 源 地方道路等整備事業債（エコ関連 充当率90%）                      ■年次計画 令和4年度 測量設計 C= 10,000千円                      令和5年度 工事 C= 40,000千円                      合計 C= 50,000千円                      ※年次計画は直接事業費ベース                 </p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		12,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】					3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】		4 事業が目指す最終的な成果				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	014040000 建設部 用地管理課		事業期間	H17年度	～	なし
事務事業名	道路占用適正化推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	道路占用適正化推進事業			短縮コード	7484	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	×
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備			
根拠法令等	道路法					

## ①事業概要

課題・背景	道路法に基づき、市道に係る道路占用の適正化を推進し、安全・安心で快適な道路空間を確保するため、平成17年に不法占用物件（主に看板等）の実態調査を行い、平成18年から道路管理体制（占用係新設）を強化し、これまで適法物件（未申請）については申請を不適合物件や不法物件は撤去や改善を指導している。
事業目的	交通の安全性や利便性を高めるために道路占用の適正化を推進し、安全・安心で快適な道路空間を確保する。
事業概要	<p>【対象】 道路占用物件（看板等）の所有者又は管理者・商店街振興会、ビルの管理会社や看板業者等</p> <p>【手段】</p> <p>(1) 道路占用許可基準を満たしているが、申請されていない物件（未申請物件）の申請や撤去を指導する（R3占用申請促進指導件数：410件）</p> <p>(2) 道路占用許可基準を満たしていない不適合物件や不法に道路を占用している物件（不適合・不法物件）の改善や撤去を指導する（R3是正指導件数：2,313件）</p> <p>上記(1)(2)共通事項 ①会計年度任用職員4名 ②期間：通年 ③旧宮崎市内 ④占用に係るパンフレットを活用しての指導</p> <p>(3) 商店街振興組合等に道路占用制度の啓発と道路占用物件の適正な管理を依頼する。①会計年度任用職員2名 ②4月中旬～2月末 ③宮崎市内 ④占用に係るパンフレットを活用しての指導</p> <p>(4) 必要に応じて、国・県の道路管理者及び警察等（関係行政機関）と連携を図りながら、是正指導を実施する。①会計年度任用職員4名 ②随時 ③中心市街地 ④占用に係るパンフレットを活用しての指導</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	14,604	14,679

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・未申請物件の占用申請の促進 ・不適合物件や不法物件の是正指導の実施		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・未申請物件の占用申請を促進する。 ・不適合物件や不法物件の是正指導を実施する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・未申請物件の占用申請率が向上する。 ・不適合物件や不法物件の是正率が向上する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 道路占用制度に対する理解が浸透することで、安全・安心で快適な道路空間が確保される。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	占用申請促進件数(件)		目標値	480.0	480.0	480.0		480.0	未申請物件の申請率(%)		目標値	99.0	99.0	99.0	99.0
			実績値	448.0	410.0						実績値	95.0	94.0		
	不適合・不法物件の是正指導件数(件)		目標値	2,340.0	2,340.0	2,340.0		2,340.0	不適合・不法物件の是正率(%)		目標値	80.0	80.0	80.0	80.0
			実績値	2,348.0	2,313.0						実績値	76.0	77.0		
			目標値								目標値				
			実績値								実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014060000 建設部 道路維持課		事業期間	S56年度	～	なし
事務事業名	私道舗装整備助成金事業			会計区分	一般	
予算事業名	私道舗装整備助成金事業			短縮コード	3700	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	宮崎市私道整備の助成に関する要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	市道への認定が困難で、不特定多数の市民の利用度が高い私道について、地域周辺的生活環境の改善を図る必要がある。
事業目的	地域住民の安全性や利便性の向上を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○補助対象者 私道の所有者及び隣接住民（土地所有者）</li> <li>○補助要件 対象者からの申請により、申請者が実施する私道の整備・改良に要する工事費の一部を補助する。 幅員1.8m以上、関係住家戸数3戸以上、土地所有者2名以上</li> <li>○補助額 本市の定める工事基準に基づき整備工事費の 4分の3（通り抜け道路） 2分の1（行き止まり道路）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,484	1,825

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	014060000 建設部 道路維持課		事業期間	H16年度	～	-
事務事業名	道路台帳整備事業			会計区分	一般	
予算事業名	道路台帳整備事業			短縮コード	3701	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	道路法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>市で管理する市道敷きについては、道路管理者名義であることが望ましいが、数十年前に市道認定された路線については個人名義のままに残っている土地（未登記）あり、測量等で未登記が判明した際に地権者から寄付の了解が得られた箇所については、市で分筆や所有権移転の処理を行っている。</p> <p>また、新設及び現道拡幅等により道路形状が変わった路線については、道路台帳を整備（道路法第28条）し管理する必要がある。</p>
事業目的	道路法に基づき道路台帳の整備と共に市道内の未登記解消を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○道路用地嘱託登記                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量等により未登記が判明した場合は、地権者からの寄附の了承を頂いた箇所については分筆測量・所有権移転の処理を土地家屋調査士会・司法書士会に依頼し権原の整理を行う。</li> </ul> </li> <li>○道路台帳調製・道路台帳情報システム更新                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業等で行った道路新設・改良工事の箇所について道路台帳の作成・修正を行い現在稼働中の道路台帳システムへの反映を行う。</li> </ul> </li> <li>○用地測量                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道認定しているが、何らかの事情により供用開始されていない路線の測量を行う。</li> </ul> </li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	52,434	54,640

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をするのか）</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p>		
➡	➡	➡			
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度		
R5年度					
活動指標	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
成果指標	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014060000 建設部 道路維持課		事業期間	平成20年度	～	-
事務事業名	生活道路整備助成金事業			会計区分	一般	
予算事業名	生活道路整備助成金事業			短縮コード	3709	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		DX活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	道路法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	狭隘道路（幅員4m未満）の用地寄附を伴う市道拡幅は、地元要望に基づき測量設計・分筆登記から施工まですべての工程を市において行っていた。												
事業目的	狭隘道路の支障を解消する。												
事業概要	<p>○生活道路用地寄附に伴う助成制度 ・所有権移転後、申請者が行った「測量・分筆」や「工作物等の移転」に要した費用について一部助成する。</p> <p>【助成項目】</p> <p>①分筆登記費・・・・・・・・・・寄附部分の分筆登記に要した費用 上限額20万円 ②工作物等の撤去移設費・・工作物・立竹木等の移設及び撤去に要した費用 上限額30万円 ③隅切補償金・・・・・・・・・・固定資産評価額に面積を乗じた金額 市街化区域上限額6万円 市街化区域外上限額3万円</p> <p>○実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>年度</td> <td>R3</td> <td>R2</td> <td>R1</td> <td>H30</td> <td>H29</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>65</td> <td>65</td> <td>73</td> <td>67</td> <td>73</td> </tr> </table>	年度	R3	R2	R1	H30	H29	件数	65	65	73	67	73
年度	R3	R2	R1	H30	H29								
件数	65	65	73	67	73								

	前年度	現年度
総事業費（千円）	24,552	19,650

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果			
→	→	→				
→	→	→				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				
		目標値				
	実績値					
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				
		目標値				
	実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014060000 建設部 道路維持課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	道路維持補修費				会計区分	一般
予算事業名	道路維持補修費				短縮コード	3710
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	道路法				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	舗装、道路構造物等の老朽化により、通行、排水機能が低下し、防災・環境衛生機能に障害が生じている。
事業目的	市民が安心して通行できる市道を提供する。
事業概要	市道側溝の浚渫、道路構造物の補修、舗装の補修を行うことにより、交通環境や生活環境の改善が図られる。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	101,804	72,775

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	014060000 建設部 道路維持課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	生活密着関連道路舗装維持修繕費				会計区分	一般
予算事業名	生活密着関連道路舗装維持修繕費				短縮コード	3711
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	道路法				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	道路の老朽化や通行量の増加により、部分的な舗装の破損や陥没が多発しており、重大事故が発生するおそれがある。
事業目的	道路安全の確保及び住民の快適な生活環境の向上を図る。
事業概要	宮崎市内を北部・南部・西部の3地区に分けて、早急に舗装や側溝等の修繕工事を行うことで市民が安全に通行できる道路環境が確保される。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	297,333	274,800

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014060000 建設部 道路維持課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	交通安全対策特別交付金事業				会計区分	一般
予算事業名	交通安全対策特別交付金事業				短縮コード	3732
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保		公民連携	
根拠法令等	道路法				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	昨今の登下校中の児童が死傷する交通事故が発生し、通学路の安全確保等が重要な課題となっている。
事業目的	交通事故の未然防止や歩行者が安全に通ることができる道路環境整備を推進する。
事業概要	各学校長からの通学路要望や自治会要望等をもとに、カーブミラー、区画線、防護柵等の交通安全施設の整備を行い、歩行者や自転車利用者の安全を確保する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	49,849	51,200

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014060000 建設部 道路維持課		事業期間	R4	～	R4
事務事業名	交通安全対策事業				会計区分	一般
予算事業名	交通安全対策事業				短縮コード	13130
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保		公民連携	
根拠法令等	道路法				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	これまで通学路における交通安全の確保については、継続的な取組を推進してきたところだが、令和3年6月に他県において、下校中の児童の列にトラックが衝突し、5名が死傷するなど、通学路における痛ましい事故が後を絶たず、早期の通学路の安全確保が求められていることから、学校、警察、道路管理者などが連携し、通学路緊急合同点検を実施している。
事業目的	交通安全対策を実施することにより交通事故の未然防止を図り、通学路の交通安全の確保を推進する。
事業概要	市内の小中学校からリストアップされた通学路の危険箇所について、学校、警察などとの合同点検結果を踏まえ、グリーンベルトの設置を行うことにより、通学路の交通安全の確保が図られる。

	前年度	現年度
総事業費（千円）		6,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014060000 建設部 道路維持課		事業期間	-	～	なし
事務事業名	道路舗装新設事業				会計区分	一般
予算事業名	道路舗装新設事業				短縮コード	3733
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	市道認定されているが未舗装となっている市道について、地元自治会等から住環境の改善を求め、舗装整備要望等がある。
事業目的	道路の安全確保及び住民の快適な生活環境の向上を図る。
事業概要	○事業概要 ・新規に市道認定となった道路や地元から要望が高い路線について整備を行う。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	27,273	28,625

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014060000 建設部 道路維持課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	生活密着関連道路舗装打換事業				会計区分	一般
予算事業名	生活密着関連道路舗装打換事業				短縮コード	3738
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	道路法				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	道路舗装の段差やクラック等により、通行の安全を損ない、また、付近家屋への振動や騒音を引き起こす恐れがあり、住民からの改修の要望が多い。
事業目的	道路の安全確保及び住民の快適な生活環境の向上を図る。
事業概要	地下埋設物工事等で老朽化した市道のうち、生活に密着した道路の舗装を年次的に打ち換える。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	112,218	127,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014060000 建設部 道路維持課		事業期間	-	～	なし
事務事業名	排水溝新設・改修事業				会計区分	一般
予算事業名	排水溝新設・改修事業				短縮コード	3740
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	地元自治会等から生活環境の改善を求め、毎年200箇所程度の排水溝整備要望がある。
事業目的	道路の安全確保及び住民の快適な生活環境の向上を図る。
事業概要	○事業概要 ・通学路や交通量の多い路線等の要望が高い路線から排水溝の整備を行う。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	129,393	137,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果
→	→	→	
↓	↓	↓	↓
活動指標	成果指標	成果指標	成果指標
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度
目標値			
実績値			
目標値			
実績値			
目標値			
実績値			
目標値			
実績値			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014060000 建設部 道路維持課		事業期間	H20年度	～	なし
事務事業名	大型団地内道路・排水対策整備事業			会計区分	一般	
予算事業名	大型団地内道路・排水対策整備事業			短縮コード	3745	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	大塚台団地をはじめとする大型団地は、築造から30年以上が経過し、道路の老朽化が進んでいる。特に側溝は蓋が無い箇所が多く老朽化が著しいため、早急な改善を必要としている。
事業目的	道路の安全確保及び住民の快適な生活環境の向上を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大型団地概要 大塚台団地、平和が丘団地、月見ヶ丘団地、希望ヶ丘団地、大塚台団地、花ヶ島AB団地、東大宮団地 ※花ヶ島AB団地と東大宮団地は概ね整備完了</li> <li>○事業内容 ・通学路や交通量の多い等の要望が高い路線から排水溝等の整備を行なう。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	157,746	166,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014060000 建設部 道路維持課			事業期間	R3年度	～	R6年度
事務事業名	エコリ-ン`ラ`みやざき周辺環境整備等事業				会計区分	一般	
予算事業名	排水溝新設・改修事業				短縮コード	10480	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用		
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携		
根拠法令等					戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	エコリ-ン`ラ`みやざきの施設の使用期間延長にあたり、地元からの要望を基に令和3年から令和7年までの新周辺環境整備事業計画表が策定された。
事業目的	道路の安全確保及び住民の快適な生活環境の向上を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業概要</li> <li>・排水溝新設 市道柏田久保線 L=150m</li> <li>・道路舗装新設 市道柏田東2号線 L=160m</li> <li>・交通安全施設整備 市道下江上畑線 L=1,200m</li> <li>○事業スケジュール</li> <li>・令和3年度 市道柏田東2号線 工事、市道柏田久保線 測量設計</li> <li>・令和4年度 市道柏田久保線 工事</li> <li>・令和6年度 市道下江上畑線工事</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,827	10,125

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
	実績値					実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014060000 建設部 道路維持課		事業期間	R4年度	～	なし
事務事業名	認定外道路整備事業			会計区分	一般	
予算事業名	認定外道路整備事業			短縮コード	13072	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		DX活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市民生活に欠くことのできない生活道路である認定外道路（里道等）について、地元自治会等から住環境等の改善を求め舗装整備等の要望がある。
事業目的	通行の利便性向上及び快適な住環境の改善を図る。
事業概要	<p>要望のあった未舗装の認定外道路（里道等）について、整備要綱に基づき、舗装、排水溝の新設等を行う。</p> <p>○宮崎市認定外道路の整備に関する要綱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備対象 公図上の里道 底地が宮崎市有地であり現況が公衆用道路となっているもの</li> <li>・整備要件 道路幅員が法敷部分を除き2.0m以上（但し市街化区域内の場合は1.0m以上） 道路沿線に2戸以上の人家があり、不特定多数の人が利用している。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		18,725

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果		
↓	↓	↓			
↓	↓	↓			
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				
成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0140900000 建設部 建築住宅課		事業期間	H17年度	～	R11年度
事務事業名	優良賃貸住宅家賃低廉化事業				会計区分	一般
予算事業名	優良賃貸住宅家賃低廉化事業				短縮コード	4008
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D X活用	×
	主要施策	1	既存ストックの有効活用		公民連携	×
根拠法令等	高齢者の居住の安定確保に関する法律				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の居住の安定確保に関する法律で、地方公共団体は、良好な居住環境を備えた高齢者向けの賃貸住宅が不足している場合において、整備及び管理に努めることとされている。</li> <li>居住の安定に配慮が必要な高齢者等に対し、良好な賃貸住宅の供給を促進する必要がある。</li> </ul>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者等が安心して暮らせるよう、家賃が低廉かつ、居住環境が良好な賃貸住宅の確保に努める。</li> </ul>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>優良賃貸住宅の事業者に対し、家賃減額分の補填を行う。</li> <li>国の基準に基づき、契約家賃と実際に入居者が負担する額との差額を補助。最大補助月額4万円。</li> <li>国庫補助：社会資本整備総合交付金（家賃低廉化事業・公的賃貸住宅家賃対策調整補助金）</li> <li>対象建物：民間賃貸住宅2棟  <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;ふくふくマンション&gt; 戸数：47戸 補助金：家賃低廉化事業（年間補助額の45%が国費） 補助対象期間：H22.4～R12.3</li> <li>&lt;サザンライフマンション&gt; 戸数：20戸 補助金：公的賃貸住宅家賃対策調整補助金（補助基本額（年間補助額）の1/2又は年額24万円の小さい額が国費。ただし、平成18年度末までに入居者募集が行われていることが必要） 補助対象期間：H18.9～R8.8</li> </ul> </li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	27,898	28,782

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 優良賃貸住宅の事業者に対し、家賃減額分の補填を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 対象事業者を認定し、契約家賃と実際に入居者が負担する金額との差額を助成する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 高齢者等が居住環境の良質な賃貸住宅に入居することができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 居住安定の配慮が必要な高齢者等に、優良な賃貸住宅を供給することができる。	
→	→	→		
活動指標	成果指標			
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
優良賃貸住宅認定数累計（棟）	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0
	実績値 2.0			
	目標値			
	実績値			
	目標値			
	実績値			
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
認定した優良賃貸住宅への助成（戸）	目標値 67.0	65.0	65.0	65.0
	実績値 67.0	65.0		
	目標値			
	実績値			
	目標値			
	実績値			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0140900000 建設部 建築住宅課		事業期間	平成27年度	～	令和6年度
事務事業名	【公共】空き家等対策推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	空き家等対策推進事業			短縮コード	10460	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	1	既存ストックの有効活用	公民連携	×	
根拠法令等	空家等対策の推進に関する特別措置法、その他市条例			戦略P J		

## ①事業概要

課題・背景	総務省の住宅・土地統計調査によると市内の空き家（別荘、賃貸・売却用住宅含む）数は年々増加しており、最新の調査結果（H30）では、26,190戸（12.9%）である。なお、平成27～28年度に実施した実態調査（全戸調査）による市内の空き家（空き家特措法に基づく常態的（1年以上）に使用されていない空き家）は3,284戸で、うち倒壊の恐れのある空き家は225戸であった。空き家の増加は、防災・防犯・安全・環境・地域活性化などの面から市民生活に悪影響を及ぼすため、緊急かつ地道な対応が求められている。
事業目的	既存ストック（中古住宅）の流通促進等による空き家増加の抑制
事業概要	<p>①空き家バンクシステムクラウドサービス利用業務委託 ○委託先：(株)デンサン ○委託期間：令和3年度から令和7年度まで（5ヶ年・債務負担）</p> <p>②空き家バンクの登録に関する相談業務及び空き家バンク登録業務委託 ○委託先：一般社団法人 REC宮崎 ○委託期間：4月1日から3月31日（単年度・債務負担） ○バンク登録累計：令和4年3月末現在・・・203件 ○バンク周知方法：固定資産税通知封筒裏及び市報への広告掲載。自治会連合会理事会での周知。</p> <p>③「青島地域」空き家対策モデル事業 ○平成27年度より、青島地域に移住した新婚（婚姻日から3年以内）世帯への家賃助成（5年間）の申請受付を令和元年度まで実施した。以降は、既認定者への家賃補助のみ令和6年度まで実施する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,850	5,470

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	令和4年度より空き家バンクを活用した成約数が把握できるように改められたことから、実績判明後は事業の有効性について検証すること。また、移住施策との連携を図ること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家の利活用を希望する建物所有者等へ空き家バンク制度の周知を図る。</li> <li>・空き家バンクシステムの運用。</li> <li>・青島地域への移住新婚世帯へ家賃補助を行う。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産税の通知封筒及び市報への空き家バンクの広告の掲載、自治会連合会理事会での周知。受託業者との意見交換会。</li> <li>・対象期間内（～R6）家賃補助を行う。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内外の空き家所有者の目に留まることにより、空き家に対する意識付けとなり空き家バンク登録数が増加する。</li> <li>・空き家（部屋）が減少する。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>管理不全空き家の抑制につながり、安全で快適な住宅環境が確保される。</p>
→	→	→	
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	固定資産税の通知封筒（14万通）、市報への空き家バンク広告の掲載（回）	目標値		2.0	2.0	2.0
実績値			1.0	2.0		
自治会連合会理事会での説明及びチラシ配布（回）	目標値		1.0	1.0	1.0	1.0
	実績値		0.0	1.0		
「青島地域」空き家対策モデル事業に係る家賃補助件数（件）	目標値		16.0	12.0	8.0	6.0
	実績値		16.0	12.0		

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	空き家バンク登録に関する相談件数（件）	目標値		10.0	10.0	10.0
実績値			20.0	25.0		
宮崎市空き家バンク登録数の累計（件）※宮崎市総合計画（戦略）KPI	目標値		70.0	90.0	110.0	283.0
	実績値		150.0	203.0		
宮崎市空き家バンク成約数の累計（件）※R4年度以降	目標値				30.0	60.0
	実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0140900000 建設部 建築住宅課		事業期間	H30年度	～	なし
事務事業名	民間賃貸住宅家賃等補助事業			会計区分	住宅	
予算事業名	民間賃貸住宅家賃等補助事業			短縮コード	11797	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用	×	
	主要施策	1	既存ストックの有効活用	公民連携	×	
根拠法令等	住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	恒久地区団地建替事業において、予定していた建替後の住棟への戻り入居世帯数が、建替戸数を1世帯上回った。
事業目的	市営住宅の建替移転対象者のうち民間賃貸住宅へ本移転する者の居住の安定を図る。
事業概要	<p>対象世帯の取り扱いについて、新たに1住戸増設する費用より民間住宅への家賃補助を行った方が安価になると判断し、対象世帯への補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成金額 23,000円／月（上限30,000円／月）</li> <li>・助成期間 対象者が当該民間住宅を明け渡した月まで</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,026	1,026

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b> 対象者へ家賃の助成を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 対象となる期間において継続した助成を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 公営住宅入居時と同程度の家賃で入居できるため、安定した生活ができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 従来より居住していた地域において、引き続き安定した生活を確保することができる。</p>																																																																																		
➡	➡	➡																																																																																			
活動指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">家賃の助成件数（件）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	家賃の助成件数（件）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	実績値	1.0	1.0				目標値						実績値						目標値						実績値					成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">民間賃貸住宅への入居世帯数（世帯）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	民間賃貸住宅への入居世帯数（世帯）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	実績値	1.0	1.0				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																
家賃の助成件数（件）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																
	実績値	1.0	1.0																																																																																		
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																
民間賃貸住宅への入居世帯数（世帯）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																
	実績値	1.0	1.0																																																																																		
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0140900000 建設部 建築住宅課		事業期間	R4年度	～	R6年度
事務事業名	マンション管理適正化推進事業				会計区分	一般
予算事業名	マンション管理適正化推進事業				短縮コード	13077
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	×
	主要施策	1	既存ストックの有効活用		公民連携	×
根拠法令等	マンションの管理の適正化の推進に関する法律				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年4月1日現在、本市の3階建て以上の分譲マンションは261棟を数え、年々増加傾向にある。</li> <li>令和2年6月に改正されたマンション管理適正化法において、地方公共団体はマンションの管理の適正化の推進を図るため、必要な施策を講ずるよう努めなければならない、とされている。</li> <li>近い将来、築50年を超過するマンション（R4年度末：1棟）が増加し、適正な管理ができず、老朽化につながる恐れがある。</li> </ul>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>マンション管理の適正化や修繕等の円滑化を図るため、セミナー等を実施するマンション関係団体と連携した取り組みを行い、本市の分譲マンション管理の適正化を図る。</li> </ul>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>分譲マンションの所有者（管理組合）等を対象としたセミナー開催や無料相談等を行う団体に対して費用助成を行うことで、マンション管理の適正化や修繕等の円滑化を図る。</li> </ul> <p>&lt;支援先&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>NPO法人 宮崎県マンション管理組合連合会</li> <li>一般社団法人 宮崎県マンション管理士会</li> </ul> <p>&lt;支援対象活動・補助率&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>セミナー、研修会等・・・補助対象経費の2分の1</li> <li>専門家による相談会・・・同上【報償費のみ補助対象経費の総額（5千円/1h限度）】</li> </ul> <p>&lt;補助額&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>100千円（上限）×2団体</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		960

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <p>セミナーや無料相談等を行うマンション関係団体に費用助成を行う。</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <p>セミナーや専門家による相談会等にかかる費用の一部を助成する。</p>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <p>分譲マンションの所有者（管理組合）等が、マンションの諸問題を理解し、今後の適正な管理方法について学ぶことができる。</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>分譲マンションの所有者（管理組合）等が、適正な管理を行うことで、老朽化の対応を図る。</p>
→	→	→	
→	→	→	

	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	活動指標	セミナー開催回数（回）	目標値	3.0	3.0	3.0
実績値			2.0	4.0		
相談会の実施回数（回）		目標値	1.0	1.0	1.0	1.0
		実績値	0.0	0.0	0.0	0.0
マンション管理士派遣回数（回）		目標値	10.0	10.0	10.0	10.0
		実績値	10.0	8.0		

	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	成果指標	セミナー出席者数（人）	目標値	80.0	100.0	100.0
実績値			62.0	121.0		
相談会の相談件数（件）		目標値	5.0	5.0	5.0	5.0
		実績値	0.0	0.0	0.0	0.0
マンション管理士対応件数（件）		目標値	10.0	10.0	10.0	10.0
		実績値	10.0	8.0		



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0140900000 建設部 建築住宅課		事業期間	令和4年度	～	令和6年度
事務事業名	【公共】移住定住促進空き家改修等補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	移住定住促進空き家改修等補助事業			短縮コード	13074	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	1	既存ストックの有効活用	公民連携	×	
根拠法令等	空家等対策の推進に関する特別措置法、その他市条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	空き家を放置すれば、地域住民の住生活環境に悪影響を及ぼす恐れがあるため、既存住宅の流通と利活用の促進は喫緊の課題である。このような中、コロナ禍で注目されている地方回帰の動きを捉え、移住定住を促進するため空き家バンク登録住宅に対するインセンティブを強化し、選ばれる空き家を目指す。空家特措法では、市町村の責務として空家等対策計画の作成及びこれに基づく空家等に関する対策の実施その他の空家等に関する必要な措置を適切に講ずるよう努めるものとされている。
事業目的	既存ストック（中古住宅）の流通促進等による空き家増加の抑制及び移住定住の促進
事業概要	<p>宮崎市空き家バンクに登録された戸建ての空き家で、その所有者と移住者（市外からの転入者または転入後1年未満の者で、3年以上定住する見込みである者）との間で、売買契約が締結されたものに係る住宅の修繕、模様替え及び設備改善に限った改修、家財道具の処分等の環境整備費の補助を移住者に対して行う（1回限り）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●補助対象経費：修繕・改修費、家財処分費</li> <li>●補助額：補助対象経費の2/3 （上限額：修繕・改修500千円、家財処分費100千円）</li> <li>●周知方法：市報等での広告掲載。空き家バンクに係る委託業者へのチラシ配布。市HPでの案内。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		3,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	移住施策との連携を図ること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・宮崎市空き家バンクに登録された戸建ての空き家を購入した移住者に対し、修繕・家財処分に要する費用の一部を助成する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市報等への広告の掲載 ・空き家バンクに係る委託業者へのチラシ配布 ・市HPでの案内		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・空き家バンク登録物件への関心が高まり空き家バンクの登録が増えるとともに空き家バンクの移住者に対する魅力が増す。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・管理不全空き家の抑制につながるとともに本市への移住定住者が増加する。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	市報等への広告の掲載（回）	目標値	—	—	1.0	1.0	
		実績値	—	—			
	空き家バンクに係る委託業者へのチラシ配布（回）	目標値	—	—	1.0	1.0	
		実績値	—	—			
	市HPでの案内（回）	目標値	—	—	1.0	1.0	
		実績値	—	—			
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	空き家バンク登録数の累計（件）	目標値	70.0	90.0	110.0	283.0	
		実績値	150.0	203.0			
	空き家バンク登録物件を購入、改修等を行った移住世帯数（世帯）	目標値	0.0	0.0	3.0	2.0	
		実績値	0.0	0.0			
		目標値					
		実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0144150000 都市整備部 都市計画課		事業期間	H22	～	—
事務事業名	総合交通体系調査事業			会計区分	一般	
予算事業名	総合交通体系調査事業			短縮コード	3837	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	○
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	×
根拠法令等	都市計画法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	都市計画マスタープランでは、多拠点ネットワーク型コンパクトシティの実現を目指しており、そのためには、社会経済状況に応じた円滑で効率的な道路ネットワークの構築が求められている。
事業目的	効率的かつ円滑な道路ネットワークの構築につなげる。
事業概要	<p>国土交通省主催の「宮崎県渋滞対策協議会」で選定された渋滞対策箇所など、市内の主要道路を対象として交通量調査を実施し、渋滞対策の検討や主要道路整備の必要性等の検証を行う。</p> <p>調査内容：・交通量 ・滞留長 ・渋滞長 委託費：3,000千円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,632	4,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・渋滞対策箇所等における、交通量等の調査を実施する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・交通量調査の実施	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・都市計画道路の交通量や渋滞状況などを正確に把握でき、今後の整備に関する課題整理ができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・調査等により社会経済状況を踏まえた道路整備につなげることで、選択と集中による効率的かつ円滑な都市内道路ネットワークの形成が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	交通量調査の箇所数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0
		実績値	2.0	2.0		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
	実績値					
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	課題の整理箇所数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0
		実績値	3.0	6.0		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
	実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0144150000 都市整備部 都市計画課		事業期間	平成23年度	～	—
事務事業名	【公共】宮崎駅西口バスターミナル維持管理業務			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎駅西口バスターミナル維持管理業務			短縮コード	9543	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	
	主要施策	2	広域公共交通網の構築		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成23年に完成した宮崎駅西口バスターミナルは、陸の玄関口、また公共交通網の結節点として機能を果たしている。 また、このバスターミナルを適正かつ円滑に維持管理及び運営することにより、バス利用者等及び高速バス運行事業者が、安全かつ快適に利用できるようにすることが求められている。
事業目的	安全に利用できるバスターミナルの維持管理及び運営を行う。
事業概要	【対象】 宮崎駅及び宮崎駅西口バスターミナル（約1,025㎡） 【手段】 高速バスターミナル使用バス事業者協議会との役割分担による維持管理を実施。 【概要】 協議会と締結している「宮崎駅西口ターミナルの維持管理及び運営に関する基本協定書」に従い、施設の補修・修繕及び光熱水費の負担を分担する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	185	975

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0144150000 都市整備部 都市計画課		事業期間	H26	～	R10
事務事業名	宮崎市自転車活用推進計画推進事業				会計区分	一般
予算事業名	宮崎市自転車活用推進計画推進事業				短縮コード	12292
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用	×
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	×
根拠法令等	自転車活用推進法、道路交通法				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>自転車は広く市民に利用されている一方で、関連事故は毎年数百件発生しているとともに、歩行者とクルマから分離された自転車通行空間の不足をはじめ、自転車の基本的なルールの周知不足や歩道上における放置自転車の常態化など、自転車に関する課題が山積している。</p> <p>平成29年5月に環境負荷の低減、国民の健康増進など新たな課題に対応するため、自転車の活用を総合的に推進する「自転車活用推進法」を施行し、地方自治体は、地域の実情に応じた自転車活用推進計画を定めるよう努める旨が規定されている。</p>
事業目的	<p>自転車関連事故の低減、自転車分担率の向上を図り、「自転車活用推進計画」に基づき、誰もが「安全」で「快適」に「楽しく」自転車を利用できるまちを目指す。</p>
事業概要	<p>①宮崎市自転車活用推進計画推進委員会の開催(年1回) 有識者、学校、市民、関係機関等からなる推進委員会を開催し、宮崎市自転車活用推進計画(R1改訂)の各施策の進捗状況や成果検証を行う。</p> <p>②自転車イベントの開催(年1回) 自転車の活用推進やルールの遵守等を啓発するためイベントを開催する。</p> <p>③自転車利用状況調査(年1回) 自転車活用推進計画の成果検証に必要な調査(自転車交通ルール遵守率)を実施する。</p> <p>④啓発活動の実施(月1回程度) 警察、交通安全協会、地域安全課、学校等と連携し、市内各所で自転車のルール・マナーに関する街頭指導や広報・啓発活動等を実施する。</p> <p>⑤日南海岸自転車通行空間整備 東九州自動車道清武南IC～日南北郷ICのR4供用開始予定に伴い交通量減少が見込まれる日南海岸サイクリングルートにかかる自転車通行空間整備を国・県とともに進行。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,363	4,800

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>自転車関連事故低減のために、自転車通行空間整備事業と併せ、交通ルールの周知、安全運転の啓発等ソフト対策を実施する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宮崎市自転車活用推進計画推進委員会の開催</li> <li>自転車イベントの開催</li> <li>自転車ルールの啓発活動の実施</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自転車関連事故の減少</li> <li>交通ルールの遵守率の向上</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民が自転車利用ルールを理解し、自転車関連事故が低減する。</li> <li>クルマから自転車利用へ転換することにより、交通混雑の緩和や環境負荷の低減等が図られる。</li> </ul>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>推進委員会開催</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自転車イベント開催</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>啓発活動実施回数</td> <td>目標値 12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値 18.0</td> <td>20.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	推進委員会開催	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0		実績値 1.0	1.0			自転車イベント開催	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0		実績値 1.0	1.0				啓発活動実施回数	目標値 12.0	12.0	12.0	12.0			実績値 18.0	20.0			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>市内における自転車関連事故の件数</td> <td>目標値 450.0</td> <td>420.0</td> <td>400.0</td> <td>390.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 321.0</td> <td>226.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通ルール遵守率</td> <td>目標値 50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 55.0</td> <td>40.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	市内における自転車関連事故の件数	目標値 450.0	420.0	400.0	390.0		実績値 321.0	226.0			交通ルール遵守率	目標値 50.0	50.0	50.0	50.0		実績値 55.0	40.0					目標値						実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	推進委員会開催	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0																																																																										
		実績値 1.0	1.0																																																																												
	自転車イベント開催	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0																																																																										
		実績値 1.0	1.0																																																																												
	啓発活動実施回数	目標値 12.0	12.0	12.0	12.0																																																																										
		実績値 18.0	20.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	市内における自転車関連事故の件数	目標値 450.0	420.0	400.0	390.0																																																																										
		実績値 321.0	226.0																																																																												
	交通ルール遵守率	目標値 50.0	50.0	50.0	50.0																																																																										
		実績値 55.0	40.0																																																																												
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0144150000 都市整備部 都市計画課			事業期間	令和3年度	～	令和7年度
事務事業名	【公共】宮崎駅西口バスターミナル保全事業				会計区分	一般	
予算事業名	宮崎駅西口バスターミナル保全事業（政策）				短縮コード	12722	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用		
	主要施策	2	広域公共交通網の構築		公民連携	×	
根拠法令等	宮崎駅西口バスターミナル条例				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成23年に完成した宮崎駅西口バスターミナルは、陸の玄関口、また公共交通網の結節点として機能を果たしている。 また、開業後10年を経過し、今後計画的に保全を行うことで施設の老朽化による利用者への危害を未然に防ぎ、快適な利用環境の継続が求められている。
事業目的	安全に利用できるバスターミナルの維持を行う。
事業概要	<p>【対象】 宮崎駅及び宮崎駅西口バスターミナル（約1,025㎡）</p> <p>【手段】 計画的な施設の保全（改修工事、修繕等）を行う。</p> <p>【スケジュール（予定）】</p> <p>令和3年度 舗装一部補修工事          令和4年度 工作物の錆取り塗装          令和5年度 施設長寿命化に資する調査点検</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,729	2,050

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	当該施設の長寿命化計画を策定し、計画的な保全に努めること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0144300000 都市整備部 公園緑地課			事業期間	H20年度	～	なし
事務事業名	既設公園リフレッシュ事業				会計区分	一般	
予算事業名	既設公園リフレッシュ事業				短縮コード	03941	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード		
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用			
	主要施策	2	公園・緑地の確保	公民連携			
根拠法令等	都市公園法第二条の三				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	老朽化や破損がみられる公園施設については、部分補修や使用中止等の処置を行っているが、事故防止のためにも、緊急に更新や補修等を行う必要がある。
事業目的	・市民の安心して安全な公園や緑地利用。
事業概要	<p>公園緑地課所管の対象公園数 396公園(R4. 4. 1時点)</p> <p>平成27年度に策定した宮崎市公園施設長寿命化計画のうち、補助事業とならない公園管理施設を計画的に更新するとともに、地域住民からの要望により必要と認められる公園施設の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化しているフェンス等の公園施設の更新</li> <li>・使用不可となっている公園遊具の補修、更新</li> <li>・地域住民等から要望を受け、必要と認められた照明灯、トイレ等の整備</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	61,296	42,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0144300000 都市整備部 公園緑地課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	公園施設管理事業				会計区分	一般
予算事業名	公園施設管理事業				短縮コード	3942
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D X 活用	
	主要施策	2	公園・緑地の確保		公民連携	
根拠法令等	都市公園法第二条の三				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	市内に設置されている公園を利用者の憩いの場、レクリエーションの場として快適に利用できるように公園施設を適正に維持管理する必要がある。
事業目的	・市民の安心して安全な公園や緑地利用。
事業概要	<p>公園緑地課所管の対象公園数 396公園(R4.4.1時点)</p> <p>市内区域を8つに分割し、造園業者等の各専門業者に公園の維持管理業務を年間委託する。その他、光熱水費の支払業務や公園施設の修繕等を実施する。</p> <p>業務委託内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・樹木管理（薬剤散布、剪定）</li> <li>・草刈り、除草、樹清掃</li> <li>・公園清掃、トイレ清掃</li> <li>・公園駐車場巡回施設管理</li> <li>・ポンプ施設、浄化槽保守点検業務</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	349,092	370,980

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果																																																																														
→	→	→																																																																															
活動指標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 20%;">指標の内容</th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;">R2年度</th> <th style="width: 10%;">R3年度</th> <th style="width: 10%;">R4年度</th> <th style="width: 10%;">R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値					実績値						目標値					実績値						目標値					実績値					成果指標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 20%;">指標の内容</th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;">R2年度</th> <th style="width: 10%;">R3年度</th> <th style="width: 10%;">R4年度</th> <th style="width: 10%;">R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値					実績値						目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0144300000 都市整備部 公園緑地課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	公園施設維持事業				会計区分	一般
予算事業名	公園施設維持事業				短縮コード	8542
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D×活用	
	主要施策	2	公園・緑地の確保		公民連携	
根拠法令等	都市公園法第二条の三				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	これまで整備してきた公園も長い年月を経て、公園施設の老朽化や樹木の成長が目立つようになり、公園利用に支障が生じている。公園利用者からの通報等も多く、早急な補修や改修が求められている。
事業目的	・市民の安心して安全な公園や緑地利用。
事業概要	公園緑地課所管の対象公園数 396公園(R4.4.1時点) 公園緑地課が管理する公園施設の改修工事を行うほか、緊急維持として市内を北部・中央西・中央東・西部・南部1・南部2の6地区に分割し、単価契約を行うことにより、利用者からの通報等に速やかに対応できる体制をとっている。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	50,822	50,520

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果																																								
→	→	→																																									
↓	↓	↓	↓																																								
活動指標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">指標の内容</th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;">R2年度</th> <th style="width: 10%;">R3年度</th> <th style="width: 10%;">R4年度</th> <th style="width: 10%;">R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値					実績値						目標値					実績値						目標値					実績値					↓	↓	↓
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																						
	目標値																																										
	実績値																																										
	目標値																																										
	実績値																																										
	目標値																																										
	実績値																																										
成果指標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">指標の内容</th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;">R2年度</th> <th style="width: 10%;">R3年度</th> <th style="width: 10%;">R4年度</th> <th style="width: 10%;">R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値					実績値						目標値					実績値						目標値					実績値							
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																						
	目標値																																										
	実績値																																										
	目標値																																										
	実績値																																										
	目標値																																										
	実績値																																										



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0144300000 都市整備部 公園緑地課		事業期間	H11年度	～	なし
事務事業名	公園愛護会促進事業			会計区分	一般	
予算事業名	公園愛護会促進事業			短縮コード	7702	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X活用	×	
	主要施策	2	公園・緑地の確保	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市公園愛護会等育成要綱、宮崎市公園管理用機材等整備補助金交付要綱			戦略P J		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市では、住民参加による公園の管理・運営を推進し、平成11年度より「公園愛護会」として有償ボランティア制度を開始し、地域における公園維持活動を行っている。 近年では、担い手となる若い世代の入会が減少し、会員の平均年齢が高くなってきていることから、将来的には愛護会数の減少が想定される。
事業目的	・市民の安心して安全な公園や緑地利用。
事業概要	公園愛護会における公園の維持管理活動を支援する。  ①愛護会活動をサポートするため報償金を交付する。 報償金の主な内容（年額）→草刈・除草：18円/m <sup>2</sup> 、清掃：9円/m <sup>2</sup> トイレ清掃1ヶ所当り：建築面積に応じて年間19,500円～78,000円 資材費等1公園当り年間10,000円 ②公園管理用機材の整備に係る経費に補助金を交付する。 機材等の整備に係る経費に1/2を乗じた額を補助（最高20万円が上限） ③公園愛護会の新規結成団体に対して、公園愛護会の制度を説明する。  (愛護会の主な活動内容) ・公園の草刈・除草（年8回以上）及び清掃（週1回以上） ・公園内のトイレ清掃（週2回以上）・公園内遊具等の破損箇所を市に通報する

	前年度	現年度
総事業費（千円）	27,693	28,320

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・公園愛護会に対して財政的支援をする。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・公園愛護会に対して報償金を交付する。 ・公園管理用機材の整備に係る経費を補助する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・公園愛護会数が維持される。 ・公園愛護会が管理する公園数が維持される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・宮崎市の公園が適正に維持管理される。																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>公園愛護会報償金（千円）</td> <td>目標値</td> <td>23,604.0</td> <td>23,307.0</td> <td>23,665.0</td> <td>23,274.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>23,604.0</td> <td>23,307.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">機材等整備補助金（千円）</td> <td>目標値</td> <td>1,468.0</td> <td>1,247.0</td> <td>1,500.0</td> <td>1,500.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,468.0</td> <td>1,247.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	公園愛護会報償金（千円）	目標値	23,604.0	23,307.0	23,665.0	23,274.0		実績値	23,604.0	23,307.0			機材等整備補助金（千円）	目標値	1,468.0	1,247.0	1,500.0	1,500.0	実績値	1,468.0	1,247.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>公園愛護会数</td> <td>目標値</td> <td>207.0</td> <td>203.0</td> <td>200.0</td> <td>200.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>203.0</td> <td>200.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">公園愛護会管理公園数</td> <td>目標値</td> <td>279.0</td> <td>275.0</td> <td>274.0</td> <td>274.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>275.0</td> <td>274.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	公園愛護会数	目標値	207.0	203.0	200.0	200.0		実績値	203.0	200.0			公園愛護会管理公園数	目標値	279.0	275.0	274.0	274.0	実績値	275.0	274.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																
活動指標	公園愛護会報償金（千円）	目標値	23,604.0	23,307.0	23,665.0	23,274.0																																																																															
		実績値	23,604.0	23,307.0																																																																																	
	機材等整備補助金（千円）	目標値	1,468.0	1,247.0	1,500.0	1,500.0																																																																															
		実績値	1,468.0	1,247.0																																																																																	
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																
成果指標	公園愛護会数	目標値	207.0	203.0	200.0	200.0																																																																															
		実績値	203.0	200.0																																																																																	
	公園愛護会管理公園数	目標値	279.0	275.0	274.0	274.0																																																																															
		実績値	275.0	274.0																																																																																	
	目標値																																																																																				
	実績値																																																																																				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0144300000 都市整備部 公園緑地課			事業期間	H30年度	～	R7年度
事務事業名	大淀川市民緑地（桜堤）更新事業				会計区分	一般	
予算事業名	大淀川市民緑地（桜堤）更新事業				短縮コード	11578	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D X 活用		
	主要施策	2	公園・緑地の確保		公民連携		
根拠法令等	都市公園法第二条の三				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	大淀川市民緑地の桜堤は、整備後約30年ほど経過しているが、計画区間の桜の育成が悪く、公園利用者の憩いの場としての機能が阻害されている状況である。また、景観的にも問題があり、早期の機能回復が求められている。
事業目的	緑の基本計画に位置づけられた花の名所として、魅力的な桜並木への再生を図る。
事業概要	<p>生育の悪い桜を植え替えることで、公園利用者の憩いの場としての機能を回復するとともに、今後も桜の名所として存続するために、植え替え後についても適正な維持管理に努めていく。</p> <p>大淀川市民緑地（桜堤） 桜の総本数265本のうち、生育の悪い40本の土壌の入替え、排水対策を行い桜を植え替える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎年5本づつ、8年間（平成30年度～令和7年度）で計40本の植え替えを計画</li> <li>・ 植え替え1本当たり約800千円…年間4,000千円</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,631	6,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】					3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】					4 事業が目指す最終的な成果				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度			
		目標値						目標値								
		実績値						実績値								
		目標値						目標値								
		実績値						実績値								
		目標値						目標値								
	実績値					実績値										

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0144300000 都市整備部 公園緑地課		事業期間	R3年度	～	R6年度
事務事業名	公園遊具等更新事業（単独事業）				会計区分	一般
予算事業名	公園遊具等更新事業（単独事業）				短縮コード	12696
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D X 活用	
	主要施策	2	公園・緑地の確保		公民連携	
根拠法令等	都市公園法第二条の三				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市内の公園整備が概成する中、膨大な公園施設の老朽化が進行し、事業費の平準化や改築需要の抑制を考慮した計画的な施設更新が求められている。
事業目的	・市民の安心して安全な公園や緑地利用。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○長寿命化計画策定（予備調査・健全度調査・計画策定）⇒R3～R4              （対象） ・都市公園以外の6公園              （内容） ・老朽施設の維持管理計画策定              ※全ての公園が長寿命化計画の範疇となる</li> <li>○公園施設基本設計⇒R3～R4              （対象） ・公園整備の方針検討を要する公園              （内容） ・単純更新ではなくニーズにあった施設更新を図る</li> <li>○国庫補助対象外の附帯工事等⇒R3～R6              （対象） ・公園遊具等更新公園              （内容） ・国庫補助対象工事に附帯する工事</li> <li>○既存公園配置検討⇒R4              （対象） ・全ての公園              （内容） ・全ての公園の配置検討を行うことで、重複遊具の撤去など施設量の最適化を図る。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,813	13,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>		
➡	➡	➡			
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
活動指標	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
成果指標	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	014460000 都市整備部 建築行政課		事業期間	H19年度	～	なし
事務事業名	福祉のまちづくり施設整備補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	福祉のまちづくり施設整備補助事業			短縮コード	7468	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	1	既存ストックの有効活用			
根拠法令等	宮崎市福祉のまちづくり条例					

## ①事業概要

課題・背景	<p>本市では、平成12年に「宮崎市福祉のまちづくり条例」を制定し、福祉のまちづくりを総合的かつ計画的に推進している。</p> <p>同条例においては、対象施設の所有者又は管理者に対する、整備基準に適合させる努力義務を規定し、市は必要な財政上の措置を講じるよう努めることとしている。</p> <p>このような中、条例制定前から存し、同条例に適合しない小規模施設を現行基準に合わせた改修を図ることが課題となっている。</p>
事業目的	福祉のまちづくり条例既存不適格施設に対するバリアフリー化
事業概要	<p>対象となる施設について、基準適合のための改修費用の一部を助成する。</p> <p>〔対象〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成13年3月以前に建築された既存の小規模施設（※）とする。ただし、佐土原、田野、高岡は平成17年12月以前、清武は平成22年3月以前に建築されたものとする。</li> <li>※医療施設、興行施設、集会施設、物品販売施設、飲食施設、宿泊施設、遊技施設等</li> </ul> <p>〔手段〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宮崎市福祉のまちづくり条例施行規則の整備基準に適合するよう既存施設を改修した施主等に対して、改修費を助成する。</li> <li>事業について、本市HPの他、建築関連団体等にちらし配布等のほか、市SNSの活用やバリアフリー啓発パンフレットに補助概要を掲載するなど、より広く周知広報を図る。</li> </ul> <p>〔補助額〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>改修費 改修費用の1/2以内（限度額は1,200千円）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,950	3,150

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	<p>本事業については、補助実績が少なく想定した成果が得られていないことから、廃止の方向で検討すること。なお、事業の再構築については新規事業評価を受けること。</p>

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・対象施設について条例基準に適合するための改修費用の一部を助成する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・補助実績が増加し、条例に適合する既存施設が増加する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・福祉のまちづくり条例適合施設となり、誰もが利用しやすい施設となる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 高齢者や障害の有無に関わらず誰もが利用しやすい施設の普及が促進され、すべての人にやさしいまちづくりが推進される。					
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度		
	補助実績（件）		目標値	2.0	2.0	2.0		2.0	既存不適格建築物減数（件）		目標値	2.0	2.0	2.0	2.0
			実績値	1.0	1.0				※補助活用分		実績値	1.0	1.0		
			目標値						福祉のまちづくり条例		目標値	50.0	50.0	50.0	
			実績値						事前協議適合率（%）		実績値	42.6	33.5		
			目標値								目標値				
		実績値							実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0144600000 都市整備部 建築行政課		事業期間	H19年度	～	なし
事務事業名	バリアフリー建築物推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	バリアフリー建築物推進事業			短縮コード	11928	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X活用	×	
	主要施策	1	既存ストックの有効活用			
根拠法令等	福祉のまちづくり条例					

## ①事業概要

課題・背景	バリアフリー法や宮崎市福祉のまちづくり条例により、高齢者や障がい者の円滑な移動や利用を可能とする整備基準が定められている。同条例において、市有施設におけるバリアフリー化の努力義務を定め、バリアフリーの模範となることが求められている。このため、市有施設の計画の際には、専門家の意見を反映し、バリアフリー建築物の普及促進を図る。
事業目的	バリアフリー建築物の普及促進を図る。
事業概要	<p>〔概要〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市有施設の整備において「本市バリアフリー検討会」で意見を求め、設計等に反映する。 ※バリアフリー検討会（高齢者、福祉、建築等の専門家11名構成）</li> <li>パンフレット等を用いて、優れた民間施設の事例等の紹介や、各種制度を案内する。</li> </ul> <p>〔手段〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本市バリアフリー検討会開催 → 市有施設の設計時に、計画内容について検討会に意見を求め実施設計等において反映する。 ※R1 生目地域複合型施設 R3 那珂小屋内運動場</li> <li>パンフレット作成、配布 → バリアフリーの優れた事例や条例の手続き、各種制度等を紹介。本市窓口や建築関連講習会等で配布することで、建築士や事業者等への啓発を図る。</li> </ul> <p>※ 令和2年度まで、「宮崎市だれもが住みよいまちづくり賞」として市長顕彰制度を実施していたが廃止し、今後は、パンフレット等での紹介により広く継続的な啓発を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,362	2,950

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市有施設の整備の際、検討会に意見を求める。</li> <li>啓発パンフレットを作成し、配布する。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>不特定多数の人が利用する市有施設の新築の際には全て、検討会にて意見を求める。</li> <li>啓発パンフレットを作成、配布する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市有施設が、バリアフリー施設の模範となり、誰もが利用しやすい施設となる。</li> <li>バリアフリーの理解が高まり、福祉のまちづくり条例の適合率が向上する。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>高齢者や障がいの有無に関わらず誰もが利用しやすい施設の普及が促進され、すべての人にやさしいまちづくりが推進される。</p>																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>市民意見反映設計事業実施数（件）</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 0.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">啓発パンフレット作成部数（部）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>500.0</td> <td>500.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	市民意見反映設計事業実施数（件）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0		実績値 0.0	1.0			啓発パンフレット作成部数（部）	目標値			500.0	500.0	実績値						目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>市民意見反映建築物・増加数（件）</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 0.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">福祉のまちづくり条例事前協議適合率（%）</td> <td>目標値</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>42.6</td> <td>33.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	市民意見反映建築物・増加数（件）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0		実績値 0.0	1.0			福祉のまちづくり条例事前協議適合率（%）	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0	実績値	42.6	33.5				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
活動指標	市民意見反映設計事業実施数（件）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0																																																																												
		実績値 0.0	1.0																																																																														
	啓発パンフレット作成部数（部）	目標値			500.0	500.0																																																																											
		実績値																																																																															
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
成果指標	市民意見反映建築物・増加数（件）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0																																																																												
		実績値 0.0	1.0																																																																														
	福祉のまちづくり条例事前協議適合率（%）	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0																																																																											
		実績値	42.6	33.5																																																																													
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	014460000 都市整備部 建築行政課		事業期間	H19年度	～	R4年度
事務事業名	災害危険区域住宅助成事業			会計区分	一般	
予算事業名	災害危険区域住宅助成事業			短縮コード	7466	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	1	既存ストックの有効活用			
根拠法令等	宮崎市災害危険区域に関する条例					

## ①事業概要

課題・背景	本市では、平成19年4月1日から宮崎市災害危険区域に関する条例において、同区域内にある住宅等について、居室等を設定水位以上とする建築制限を定めた。これにより、既存住宅の改修や新築等の際、設定水位との高低差に係る測量や土地・建物のかさ上げ等の工事を要することとなった。
事業目的	出水被害から、市民の生命の安全を確保し、水害に強いまちづくりの推進を図る。
事業概要	<p>条例施行時に災害危険区域内※に存し、建築制限の対象となる住宅等の所有者に建築費の一部を助成する。                  ※災害危険区域・・・河川の出水による危険が著しいとして市長が指定する区域（9地区指定）</p> <p>〔対象〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「宮崎市災害危険区域に関する条例」の対象区域内に条例施行時に存する既存住宅等の所有者が条例に規定する建築制限に適合させるために行う建築行為（測量、解体、改修等）</li> <li>・同条例対象区域内に、建築制限に適合した計画による新築</li> </ul> <p>〔手段〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量費、解体費、改修費（土地、住宅かさ上げ等）の一部助成</li> <li>※新築は、測量費のみ</li> </ul> <p>〔補助額〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象経費の、1/2以内。ただし、100万円を限度とする。</li> </ul> <p>【廃止理由】</p> <p>本年4月の都市計画法改正により、災害危険区域内における新規立地が容認できないこととなった。今後は、当該事業を「がけ地近接等危険住宅移転事業」に統合させることにより、同地区内にある既存住宅の除却・移転を促進させることとする。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	840	1,350

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、想定した成果が得られていないことから、廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・既存建築物の所有者、居住者及び新築建物の建築主に対して、測量費、解体費、改修費の一部を助成する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・補助実績の増加。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・条例に適合する住宅が増加し、災害危険区域内にある住宅等の安全性が高まる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・災害危険区域内における浸水被害の軽減が期待でき、安全・安心な住環境が確保される。			
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
	補助件数（件）	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0		条例適合既存住宅の増加数(棟) ※補助活用分	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0
		実績値	0.0	1.0					実績値	0.0	1.0		
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014460000 都市整備部 建築行政課		事業期間	H25年度	～	なし
事務事業名	建築物防災対策推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	建築物防災対策推進事業			短縮コード	9221	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X活用	×	
	主要施策	1	既存ストックの有効活用			
根拠法令等	建築基準法					

## ①事業概要

課題・背景	南海トラフを震源とする地震が発生した場合の被害想定が国より公表され、本市においても相当の被害が予想されていることから、市民の防災意識を高める必要がある。 全国被災建築物応急危険度判定協議会の被災建築物応急危険度判定要綱において、応急危険度判定の的確な実施を図るために、所定の判定資機材の調達・備蓄を行うよう定められている。
事業目的	市民の防災意識を高め、安全で安心できる住みよいまちづくりを推進する。
事業概要	<p>1. 防災や建築物の維持管理について意識啓発を図る。</p> <p>(1)対象：市民・定期報告対象建築物所有者 (2)内容：建築物防災週間（毎年9月と3月に実施）、違反建築防止週間（毎年10月に実施）等において、防災、定期報告制度のリーフレットの配布を行う。 8月と12月に定期報告対象建築物所有者に対して、定期報告制度について案内通知の送付を行う。</p> <p>※定期報告制度：建築基準法第12条に基づく報告制度で、ホテル、物販店舗、病院等の不特定又は多数の方が利用する建築物（特定建築物）については、所有者が資格者に建物の状況を3年毎に調査させて、その結果を特定行政庁に報告しなければならない。</p> <p>2. 地震による被災建築物の応急危険度判定実施のための計画整備を進める。</p> <p>(1)内容：被災建築物に対する応急危険度判定業務に必要な資機材を購入・調達し、災害時の体制を整える。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	879	1,370

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ①防災、定期報告制度のリーフレットを市民・定期報告対象建築物所有者へ配布する。 ②応急危険度判定業務に必要な資機材を購入、調達する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ①防災、定期報告制度のリーフレットを市民・定期報告対象建築物所有者へ配布する。 ②応急危険度判定業務に必要な資機材の準備が整う。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ①防災や建築物の維持管理について意識の高揚が図られる。 ②応急危険度判定業務を円滑に実施するための体制整備が図られる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・安全性の高い建築物が増加することにより、災害時における減災対策につながり、被災時における応急危険度判定業務の円滑な運用が図られる。							
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	リーフレットの配布数（枚）	目標値	200.0	200.0	200.0	200.0		定期報告率（建築物）（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	200.0	200.0					実績値	33.5	52.2		
	被災建物応急危険度判定調査票及び判定ステッカー備蓄数（枚）	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	1,000.0		定期報告率（建築設備）（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	2,000.0	2,000.0					実績値	40.2	43.2		
		目標値						定期報告率（防火設備）（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績値					実績値	32.5		34.0				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	014460000 都市整備部 建築行政課		事業期間	H17年度	～	なし
事務事業名	木造建築物等地震対策促進事業			会計区分	一般	
予算事業名	木造建築物等地震対策促進事業			短縮コード	2306、12360	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X活用	×	
	主要施策	1	既存ストックの有効活用			
根拠法令等	建築物の耐震改修の促進に関する法律					

## ①事業概要

課題・背景	平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災では建築物の倒壊等により多数の人命が失われた。この教訓を踏まえて、建築物の耐震改修の促進に関する法律が制定され、既存建築物の耐震性の向上を図ることが求められている。「宮崎市建築物耐震改修促進計画」では、住宅の耐震化率を令和4年度末までに90%以上にする目標を定めている。（住宅・土地統計調査に基づく推計値）（令和4年度改正予定）
事業目的	既存木造住宅の計画的な耐震化を促進し、災害に強いまちづくりを目指す。
事業概要	<p>1. 耐震診断（補助事業：H17年度～H30年度、委託事業：H31年度～）</p> <p>（1）対象：昭和56年5月31日以前に新築工事に着手した2階建て以下の木造住宅</p> <p>（2）内容：対象木造住宅に診断士を派遣し、耐震診断を行う。</p> <p>2. 総合支援（補強設計＋耐震改修）（補助事業：H31年度～）</p> <p>（1）対象：耐震診断の結果が上部構造評点1.0未満の木造住宅</p> <p>（2）内容：耐震診断結果を1.0以上にするための補強設計及び耐震改修に対する助成</p> <p>（3）助成額：耐震改修費用の4/5、限度額100万円</p> <p>3. 除却、建替え（補助事業：R2年度～）</p> <p>（1）対象：耐震診断の結果が上部構造評点1.0未満の木造住宅</p> <p>（2）内容：対象木造住宅の除却、建替え（除却＋新築）に対する助成</p> <p>（3）補助額：①除却：除却工事費の23%、限度額34.4万円 ②建替え：建替え工事費の23%、限度額38.0万円</p> <p>4. 周知方法 市広報（SNS含む）、ホームページへの掲載、自治会班回覧によるリーフレット配布等 ※毎年、班回覧直後は、1日当たり5件程度の電話相談が寄せられている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	97,985	70,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・対象木造住宅の所有者に対し、耐震診断費用の全部、耐震改修費用等の一部を助成する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・補助実績の増加。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・耐震性の有無が確認される。 ・改修することにより耐震化が必要な木造住宅の数が減少する。 （対象建物数：約26,900戸、H29.3時点推計）				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・住宅の耐震化が促進されることにより、安全・安心な災害に強いまちづくりが推進される。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助件数（耐震診断）（件）	目標値	500.0	350.0	50.0	50.0		耐震診断件数（件）	目標値	500.0	350.0	50.0	50.0
		実績値	298.0	300.0					実績値	298.0	300.0		
	補助件数（総合支援）（件）	目標値	70.0	50.0	50.0	50.0		総合支援件数（件）	目標値	70.0	50.0	50.0	50.0
		実績値	30.0	57.0					実績値	30.0	57.0		
	補助件数（除却・建替え）（件）	目標値	15.0	15.0	6.0	6.0		除却件数（建替え含む）（件）	目標値	15.0	15.0	6.0	6.0
実績値		2.0	5.0			実績値	2.0		5.0				



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0144600000 都市整備部 建築行政課		事業期間	H19年度	～	なし
事務事業名	民間特定建築物耐震診断補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	民間特定建築物耐震診断補助事業			短縮コード	9222	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X活用	×	
	主要施策	1	既存ストックの有効活用			
根拠法令等	建築物の耐震改修の促進に関する法律					

## ①事業概要

課題・背景	平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災では建築物の倒壊等により多数の人命が失われた。この教訓を踏まえて、建築物の耐震改修の促進に関する法律が制定され、既存建築物の耐震性の向上を図ることが求められている。 熊本地震以降、地震に対する市民の関心や防災意識は高まっており、「宮崎市建築物耐震改修促進計画」では、特定既存耐震不適格建築物（以下、「特定建築物」という。）の耐震化率を令和4年度末までに95%以上にする目標を定めている。（令和4年度改訂予定）
事業目的	民間特定建築物の耐震化を促進し、安全で安心できる地震に強いまちづくりを推進する。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>対象建築物                      (1) 昭和56年5月31日以前に着工されたもの                      (2) 耐震改修促進法第14条に規定する特定建築物                      ※公の機関が所有する特定建築物を除く                      (特定建築物例)                      幼稚園又は保育所・・・2階以上 かつ 500㎡以上                      老人ホーム等・・・・・・2階以上 かつ 1,000㎡以上                      病院、集会場等・・・・・・3階以上 かつ 1,000㎡以上</li> <li>内容 対象建築物の所有者に対して、耐震診断費用の一部を助成する。</li> <li>補助額 「耐震診断に要する費用」と「面積ごとの単価を乗じた金額」のいずれか小さい方の金額の2/3以内かつ250万円を限度とする。（令和4年度までは150万円、令和5年度より250万円に増額予定）</li> <li>周知方法 市広報、ホームページ、宮崎市が行う企業支援制度集への掲載、令和5年度より一段階上の取組として、用途を絞り、ピンポイントに助言、指導、場合によっては指示を行う予定。</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		2,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	事業目的を達成するため、国の補助事業に準じた補助額となるよう見直しを行うこと。また、市独自の認証制度の構築について研究すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・特定建築物の所有者に対し、耐震診断費用の一部を助成する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・補助実績の増加。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・特定建築物の耐震補強の要否が確認され、改修することにより地震等による被害が軽減され、特定建築物の安全性が高まる。 （対象建築物数：約350件、H29.3時点）				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・特定建築物の耐震化が促進されることにより、安全・安心な災害に強いまちづくりが推進される。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助件数（件）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		耐震診断件数（件）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0
		実績値	0.0	0.0					実績値	0.0	0.0		
		目標値						耐震診断後の改修率（%） ※除却、耐震性有含む。	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値							実績値	84.6	84.6		
		目標値							目標値				
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0144600000 都市整備部 建築行政課		事業期間	H31年度	～	なし
事務事業名	がけ地近接等危険住宅移転事業			会計区分	一般	
予算事業名	がけ地近接等危険住宅移転事業			短縮コード	13087	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X活用	×	
	主要施策	1	既存ストックの有効活用			
根拠法令等	建築基準法					

## ①事業概要

課題・背景	全国各地で土砂災害により、大きな人的・物的被害を被っている。土砂災害等は、市民の生命、身体及び財産に多大な被害を生じさせるため、未然防止による安全性の確保が求められている。
事業目的	土砂災害による被害を未然に防ぎ、居住者の生命の安全を確保する。
事業概要	<p>土砂災害の危険性のある住宅の所有者等に、その除却と移転建設費の一部を助成する。</p> <p>[対象]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「災害危険区域」「がけ地近接区域」又は「土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）」内にある住宅（以下、「危険住宅」とする。）で建築基準法施行条例制定前又は土砂災害特別警戒区域指定前に建設された住宅</li> </ul> <p>[手段]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・除却：「危険住宅」の除却費用の一部を助成する。</li> <li>・建設：「危険住宅」から安全な場所への移転費用（建設、購入費等）における金融機関からの融資に係る利子相当額の一部を助成する。</li> </ul> <p>[補助額]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・除却費：975千円（限度額）</li> <li>・建設費（利子補給額）：7,318千円（限度額） ※内訳（国1/2、県1/4）</li> </ul> <p>[広報]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市HPの他、金融機関広告等での掲載あり。地域センター等でチラシ配布。相談は2件（R4年度）</li> </ul> <p>[その他]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当事業に係る国の補助は、災害危険区域内にある既存住宅の除却・移転も対象となることから、「災害危険区域住宅助成事業」を廃止し、当事業と統合する。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		9,043

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	近年の補助実績がないことから、事業の周知について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・「危険住宅」の所有者・居住者に対して、除却費、移転費の一部を助成する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・補助実績の増加。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・「危険住宅」の除却が円滑に進み、土砂災害による被害が未然に防止される。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・「危険住宅」の除却、移転により、住民の生命、財産が守られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助件数（件）	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		「危険住宅」移転数（棟） ※補助活用分	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0
		実績値	0.0	0.0					実績値	0.0	0.0		
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0144600000 都市整備部 建築行政課		事業期間	H31年度	～	R7年度
事務事業名	アスベスト分析調査補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	アスベスト分析調査補助事業			短縮コード	11929	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X活用	×	
	主要施策	1	既存ストックの有効活用			
根拠法令等	建築基準法第28条の2					

## ①事業概要

課題・背景	建築物に施工された吹付アスベスト等の飛散による市民の健康被害を防止し、その生命及び身体の保護を図る必要がある。
事業目的	建築物の利用者の健康被害の予防及び生活環境の保全を図る。
事業概要	<p>1. 一定規模以上でアスベスト調査台帳に掲載された民間建築物の所有者に対して、その建築物に吹付アスベスト等が使用されていないかどうか把握するため分析調査に要する費用の助成を行う。（アスベスト調査台帳に掲載された民間建築物約500棟）</p> <p>(1) 対象建築物 昭和31年～平成元年までに施工された民間建築物のうち、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・延べ面積が1,000㎡以上のもの。</li> <li>・集会場、ホテル、飲食店等の不特定多数の者が利用する建築物で、延べ面積が300㎡以上のもの。</li> <li>・上記以外のもので、延べ面積が500㎡以上、1,000㎡未満のもの。（共同住宅、住宅を除く）</li> </ul> <p>(2) 分析調査助成 建築物石綿含有建材調査者が行う分析調査に要する費用の10/10かつ25万円/棟を限度とする。</p> <p>2. 吹付アスベスト等が施工された民間建築物のアスベスト除去等の助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アスベスト除去等に要する費用の2/3かつ300万円/棟を限度とする。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,165	5,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・吹付材ありの物件に対する分析調査費用の助成 ・アスベスト等含有あり物件に対する除去等に要する費用の助成		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・吹付材ありの物件所有者への補助金の周知、意向調査 ・アスベスト等含有あり物件所有者への補助金周知、意向調査		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・分析調査を行うことにより、アスベスト含有の有無がわかる。 ・除去等の対策を行うことにより、飛散による健康被害を防止することができる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民の健康被害を防止し、その生命及び身体の保護を図る。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	吹付ありの物件所有者への分析調査案内（件）	目標値	9.0	6.0	7.0	7.0	
		実績値	9.0	6.0			
	含有ありの物件所有者への除去等の補助案内（件）	目標値			4.0	4.0	
		実績値					
	吹付有無アンケートによる吹付なし（含有なし）物件数（件）	目標値	130.0	260.0	320.0	380.0	
実績値		141.0	270.0				
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	分析調査に係る補助件数（件）	目標値	5.0	2.0	2.0	2.0	
		実績値	0.0	2.0			
	除去等に係る補助件数（件）	目標値			1.0	1.0	
		実績値					
	目標値						
実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0144600000 都市整備部 建築行政課		事業期間	H31年度	～	なし
事務事業名	危険ブロック塀等対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	危険ブロック塀等対策事業			短縮コード	11930	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X活用	×	
	主要施策	1	既存ストックの有効活用			
根拠法令等	建築基準法					

## ①事業概要

課題・背景	平成30年6月に発生した大阪北部地震において、ブロック塀の倒壊による多くの犠牲者が出たことを契機に、ブロック塀の安全性及び地震時の避難経路の安全確保が求められている。また、南海トラフ地震の発生も懸念されているため、対応が急がれる。
事業目的	倒壊の危険性のあるブロック塀等の除却を促進し、安全・安心な災害に強いまちづくりを推進する。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>対象ブロック塀等 市内全域の避難路沿に面するもので、道路からの高さが1.4m以上で、欠損や破損、ぐらつきがあるもの等</li> <li>内容 対象ブロック塀等の所有者に対し、除却費用又は建替え（除却+新設）費用の一部を助成する。</li> <li>助成額 (1) 除却：除却工事費の2/3、除却延長×12千円、限度額236千円 (2) 建替え：建替え工事費の2/3、建替え延長×27千円、限度額236千円</li> <li>周知方法 市広報（SNS含む）、ホームページへの掲載、自治会班回覧によるリーフレット配布等 ※毎年、班回覧直後は、1日当たり5件程度の電話相談が寄せられている。</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,438	6,321

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・対象ブロック塀等の所有者に対し、除却又は建替え費用の一部を助成する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・補助実績の増加。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・倒壊の危険性のあるブロック塀等の数が減少するとともに、避難路の安全性が向上し、防災、減災対策にもつながる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・避難路の安全性向上に伴い、緊急車両の通行確保も図られ、安全・安心な災害に強いまちづくりが推進される。																																																				
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>補助件数（件）</td> <td>目標値 62.0</td> <td>40.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 9.0</td> <td>17.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	補助件数（件）	目標値 62.0	40.0	20.0	20.0		実績値 9.0	17.0				目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>除却件数（建替え含む）（件）</td> <td>目標値 62.0</td> <td>40.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 9.0</td> <td>17.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スクールゾーン内の除却累計件数（件）※補助活用数</td> <td>目標値 74.0</td> <td>74.0</td> <td>74.0</td> <td>74.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 14.0</td> <td>14.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	除却件数（建替え含む）（件）	目標値 62.0	40.0	20.0	20.0		実績値 9.0	17.0			スクールゾーン内の除却累計件数（件）※補助活用数	目標値 74.0	74.0	74.0	74.0		実績値 14.0	14.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
活動指標	補助件数（件）	目標値 62.0	40.0	20.0	20.0																																																		
		実績値 9.0	17.0																																																				
		目標値																																																					
		実績値																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
成果指標	除却件数（建替え含む）（件）	目標値 62.0	40.0	20.0	20.0																																																		
		実績値 9.0	17.0																																																				
	スクールゾーン内の除却累計件数（件）※補助活用数	目標値 74.0	74.0	74.0	74.0																																																		
		実績値 14.0	14.0																																																				

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0144900000 都市整備部 景観課		事業期間	H15年度	～	なし
事務事業名	緑の保全事業			会計区分	一般	
予算事業名	緑の保全事業			短縮コード	2661	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	×
	主要施策	2	景観づくりの推進		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市緑のまちづくり条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市街化区域における緑被地（農地及び樹林地）の割合が、平成5年の14.8%から平成31年に7.6%に減少するなど、市内では都市化の進展に伴って貴重な緑が減少しており、緑を取り巻く環境は厳しいものがある。また地球規模での温暖化や都市のヒートアイランドなどの環境問題が発生し、環境保全に対する市民意識が高まる中、景観や環境など緑の多面的な機能を活用した自然と共生するまちづくりが求められている。
事業目的	市内における緑地等の保全
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「郷土の名木」「緑の保全地区」の指定 対象：市内全域 手段：緑のまちづくり条例に基づき、地域に残る巨樹・古木を「郷土の名木」に、また、市街地近郊の樹林地を「緑の保全地区」に指定し、名木等の標柱設置等を行う。</li> <li>●適切な管理を行うための支援 対象：「郷土の名木」及び「緑の保全地区」の管理者 手段：適切な管理が実施できるよう支援する。（名木保全協力金：2,000円/本、保全地区協力金：15,000円/地区）。また、強風等により被害を及ぼす恐れのある名木等に対し、大規模な剪定費や治療費の一部を必要に応じて補助する。 工事費の1/2以内 限度額 50万円</li> <li>●緑の審議会の運営 対象：緑の審議会委員 手段：年2回程度、緑化に関する各種施策を審議するため、緑のまちづくり条例に基づく緑の審議会を開催する。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,984	4,800

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・郷土の名木及び緑の保全地区の指定・保全	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・郷土の名木・緑の保全地区の指定及び協力金の交付	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・郷土の名木・緑の保全地区が適切に保全される ・緑化に対する市民の意識向上	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・市内の緑地の維持・増加 ・市内の環境保全、ヒートアイランド現象等の緩和 ・良好な自然環境や優れた風致景観が後世に引き継がれる																																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>郷土の名木指定件数（本）</td> <td>目標値 154.0</td> <td>154.0</td> <td>145.0</td> <td>145.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 146.0</td> <td>145.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>緑の保全地区指定件数（箇所）</td> <td>目標値 25.0</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 25.0</td> <td>25.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	郷土の名木指定件数（本）	目標値 154.0	154.0	145.0	145.0		実績値 146.0	145.0				緑の保全地区指定件数（箇所）	目標値 25.0	25.0	25.0	25.0		実績値 25.0	25.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>保全される巨樹・古木の面積（㎡） 名木指定本数×30㎡</td> <td>目標値 4,620.0</td> <td>4,620.0</td> <td>4,350.0</td> <td>4,350.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 4,380.0</td> <td>4,350.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>保全される緑地の面積（ha）</td> <td>目標値 351,000.0</td> <td>351,000.0</td> <td>351,000.0</td> <td>351,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 351,000.0</td> <td>351,000.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>花と緑のまちづくりに関する理解度（%）</td> <td>目標値 -</td> <td>-</td> <td>75.0</td> <td>75.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 69.9</td> <td>67.8</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	保全される巨樹・古木の面積（㎡） 名木指定本数×30㎡	目標値 4,620.0	4,620.0	4,350.0	4,350.0		実績値 4,380.0	4,350.0				保全される緑地の面積（ha）	目標値 351,000.0	351,000.0	351,000.0	351,000.0		実績値 351,000.0	351,000.0				花と緑のまちづくりに関する理解度（%）	目標値 -	-	75.0	75.0		実績値 69.9	67.8		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
活動指標	郷土の名木指定件数（本）	目標値 154.0	154.0	145.0	145.0																																																																											
		実績値 146.0	145.0																																																																													
	緑の保全地区指定件数（箇所）	目標値 25.0	25.0	25.0	25.0																																																																											
		実績値 25.0	25.0																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
成果指標	保全される巨樹・古木の面積（㎡） 名木指定本数×30㎡	目標値 4,620.0	4,620.0	4,350.0	4,350.0																																																																											
		実績値 4,380.0	4,350.0																																																																													
	保全される緑地の面積（ha）	目標値 351,000.0	351,000.0	351,000.0	351,000.0																																																																											
		実績値 351,000.0	351,000.0																																																																													
	花と緑のまちづくりに関する理解度（%）	目標値 -	-	75.0	75.0																																																																											
		実績値 69.9	67.8																																																																													

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0144900000 都市整備部 景観課		事業期間	H17年度	～	
事務事業名	景観まちづくり啓発事業			会計区分	一般	
予算事業名	景観まちづくり啓発事業			短縮コード	169	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	○
	主要施策	2	景観づくりの推進		公民連携	×
根拠法令等	景観法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成16年に景観法が制定され、宮崎市においては平成19年に「宮崎市景観計画」を策定し、美しく魅力あるまちづくりを推進するための取り組みを行っているが、景観形成は行政はもとより市民や事業者を含む多様な主体が担い手となって取り組む必要がある。このため、市民の景観に対する関心を高め、意識の向上を図ることが重要であり、情報発信や学習機会の提供、人材の育成など景観形成に関する啓発の取り組みを積極的かつ持続的に推進する必要がある。
事業目的	美しく魅力ある景観づくりに向けた啓発
事業概要	<p>【対象者】○市民・事業者等 【手段】○宮崎市景観賞 景観形成に寄与する優れた建築物やまちづくり活動等を表彰する。毎年度、部門を定め実施する。 【令和3年度：宮崎市景観賞（部門）みやざき景観100選フォトコンテスト部門】 ○景観啓発パンフレット等作成、景観概要作成、景観賞の展示会の実施</p> <p>【対象者】○小中学生 【手段】○風景絵画コンクールの実施 宮崎市内の風景を描いてもらい、優秀作品を表彰する。 【令和3年度：応募総数 988作品】 ○景観教室の実施 学校教育と連携し、本市や地域の景観の特性や将来の景観づくりのあり方を学んでもらう。 【令和3年度：新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全3回ともに中止】 ○風景絵画コンクール受賞・入選作品の展示会の実施、景観教室レポートの作成</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,171	5,549

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	本市経済及び観光に与える効果について明確にし、市民の意識向上につなげること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・市民・事業者を対象にした景観賞の実施 ・小中学生を対象にした風景絵画コンクールや景観教室の実施		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・景観賞やコンクールに多数の応募を頂けるよう、適切な時期に十分な周知を行う。 ・景観教室は継続的に学校と協力できるよう、内容を検証しながら周知を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・宮崎市の良好な景観に関心を持ち、また自ら創ろうとする意欲が沸くことで、多くの人が進んで応募する。 ・景観教室により児童・生徒が景観に興味を持ち、将来のまちづくり意識が醸成される。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民や事業者、児童生徒の景観形成に対する意識向上、郷土愛の醸成が図られ、景観まちづくりの担い手が育つことで、美しく魅力ある景観が創出される。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	景観賞（フォトコンテスト）の開催	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		景観賞（フォトコンテスト）の応募総数	目標値	100.0	150.0	180.0	180.0
		実績値	1.0	1.0					実績値	130.0	269.0		
	風景絵画コンクールの開催	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		風景絵画コンクールの応募総数	目標値	1,000.0	1,000.0	1,100.0	1,100.0
		実績値	1.0	1.0					実績値	869.0	988.0		
	景観教室の開催校数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0		景観に対する生徒・児童の関心度（アンケート5段階評価）	目標値	-	-	3.5	3.5
		実績値	0.0	0.0					実績値	-	-		

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0144900000 都市整備部 景観課		事業期間	H7年度	～	R9
事務事業名	花と緑のまちづくり啓発事業			会計区分	一般	
予算事業名	花と緑のまちづくり啓発事業			短縮コード	10045	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D×活用	○
	主要施策	2	景観づくりの推進		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市緑のまちづくり条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	温暖な気候という本市の地域資源を生かして「花」によりまちの魅力を高め、観光客の増加や滞在期間の延長を図るなど、市民・事業者等と一体になって花と緑あふれる魅力ある景観づくりが求められている。
事業目的	花と緑のまちづくりへの参加者の増加による市民の意識向上
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>花のまちづくりコンクール (1) 対象：市民、事業者、地域 (2) 手段：花のまちづくりの取組を顕彰し、その取組を広く市民に周知・啓発する。</li> <li>オータムフラワーマンス (1) 対象：市民 (2) 手段：市民団体等との協働により、「花の週間」として花のイベントを開催する。</li> <li>各種講座・見学会の開催 (1) 対象：市民・花のまちづくり推進員 (2) 手段：花を活用した新しい取組に向けた人材育成のための講座・見学会を開催する。 (フラワーポットづくり講座、ガーデナー養成講座、オープンガーデン市民見学会)</li> <li>花の刊行物の配布・販売 (1) 対象：市民や関係団体 (2) 手段：「花回遊マップ」の配付、「宮崎市版365日誕生花カレンダー」の販売</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	11,387	14,370

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	財源確保を図ること。予算要求に当たっては、事業目的を達成できるような事業内容を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・民間と連携した花のイベントを実施する ・花を活用した講座・見学会を開催する ・花壇コンクールを実施する		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市主催・共催のイベントや見学会の回数 ・フラワーポット講座の開催回数 ・その他各種講座・見学会の開催回数		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・花まちづくりに関するイベント・講座等の参加者数が増加する。 ・花のまちづくりを重要と考える市民の割合が増加する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 花のまちづくりに対する市民意識が向上し、市民活動が活性化する。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	宮崎市主催・共催のイベントの開催回数	目標値	7.0	7.0	7.0	7.0	
		実績値	5.0	7.0			
	フラワーポットづくり講座の開催回数	目標値	12.0	12.0	12.0	12.0	
		実績値	8.0	10.0			
	各種講座・見学会の開催回数	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0	
実績値		2.0	3.0				
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	宮崎市主催・共催のイベントの参加者数（人）	目標値	1,300.0	1,300.0	1,300.0	1,300.0	
		実績値	1,170.0	1,427.0			
	各種講座・見学会の参加者数（人）	目標値	590.0	590.0	590.0	590.0	
		実績値	278.0	328.0			
	花のまちづくりを重要と考える市民の割合（%）（市民意識調査）	目標値	-	-	75.0	75.0	
実績値		70.2	67.8				

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0144900000 都市整備部 景観課		事業期間	R2年度	～	R6年度
事務事業名	ガーデンツーリズム促進事業			会計区分	一般	
予算事業名	ガーデンツーリズム促進事業			短縮コード	12119	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X活用	×
	主要施策	2	景観づくりの推進		公民連携	×
根拠法令等	無			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	国が創設した「ガーデンツーリズム登録制度」に、令和元年5月に「宮崎花旅365推進協議会」の「宮崎花旅365」が全国6計画の一つとして登録され、公民連携で「花」を観光資源として活用することが求められている。
事業目的	公民連携による持続可能な花と緑のまちづくり
事業概要	<p>1. 宮崎市ガーデンツーリズム促進事業補助金                  (1) 対象 宮崎花旅365推進協議会                  (2) 内容 補助金により広報や花に関する観光素材の開発、ツアー造成、案内冊子の作成、市内外への広報等への支援を行い、実施団体の自走を促す。</p> <p>2. 登録ガーデンツーリズム団体連絡協議会（全国の13団体で構成）                  (1) 内容 ガーデンツーリズムに登録されている都市や団体相互の情報交換等を目的として開催される協議会の総会や研修会へ出席し、情報交換・連携を行う。</p> <p>【ガーデンツーリズムについて】                  平成31年4月に国交省が創設した「ガーデンツーリズム登録制度」へ、「花ボラネットみやざき協議会（現：宮崎花旅365推進協議会）」が「宮崎花旅365」計画を申請し、第1回登録で全国6団体の一つとして登録された。令和4年8月現在で全国で13団体が登録されている。                  実施団体である「宮崎花旅365推進協議会」（会長：宮崎空港ビル棟長濱会長）は、交通・観光・造園関連企業、花のまちづくり団体、公園管理者、行政等により設立。官民連携による草花の植栽活動や、フローランテ宮崎、こどものくに等11箇所の構成庭園を中心とした主要花スポットの魅力向上を図ると共に、ツアー・イベント等の実施、他の地域資源（食・スポーツ・歴史等）や他産業（観光・農業等）との連携を強化することで、持続</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,270	5,650

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	「花と緑のまちづくり」が本市経済及び観光に与える効果について明確にし、市民の意識向上につなげる。また、協議会の自走について2年を目途に実現を図ること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宮崎花旅365推進協議会に対する補助金の交付</li> <li>補助金を活用したツアーやイベント等の実施</li> </ul>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>協議会の総会や部会により活動内容を検討する</li> <li>ガーデンツーリズム関連イベントやツアー等を実施する</li> </ul>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「宮崎花旅365」の認知度が向上し、構成庭園の来訪者数、観光客が増加する。</li> <li>ガーデンツーリズム民間推進団体の自主財源比率が向上する。</li> </ul>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>構成庭園を中心とした花の拠点の魅力向上により観光地としての付加価値も向上し、宮崎への来訪者が増加する。また、民間活力による経済的な「価値」を創出し、持続可能な仕組みの定着化が図れる。</p>																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>協議会の総会・部会等の開催回数</td> <td>目標値 5.0</td> <td>5.0</td> <td>5.0</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 5.0</td> <td>5.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ガーデンツーリズム関連イベント、ツアーの実施回数</td> <td>目標値 8.0</td> <td>8.0</td> <td>8.0</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 3.0</td> <td>5.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	協議会の総会・部会等の開催回数	目標値 5.0	5.0	5.0	5.0		実績値 5.0	5.0			ガーデンツーリズム関連イベント、ツアーの実施回数	目標値 8.0	8.0	8.0	8.0	実績値 3.0	5.0				目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>宮崎市の観光入込客数（千人）</td> <td>目標値 -</td> <td>-</td> <td>6,620.0</td> <td>6,660.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 3,788.0</td> <td>3,218.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>「宮崎花旅365」構成庭園の来訪者数（千人）</td> <td>目標値 -</td> <td>-</td> <td>1,500.0</td> <td>1,500.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 904.0</td> <td>集計中</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>全体予算に占める自主財源の比率（%）</td> <td>目標値 -</td> <td>-</td> <td>25.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	宮崎市の観光入込客数（千人）	目標値 -	-	6,620.0	6,660.0		実績値 3,788.0	3,218.0				「宮崎花旅365」構成庭園の来訪者数（千人）	目標値 -	-	1,500.0	1,500.0		実績値 904.0	集計中				全体予算に占める自主財源の比率（%）	目標値 -	-	25.0	50.0		実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																							
活動指標	協議会の総会・部会等の開催回数	目標値 5.0	5.0	5.0	5.0																																																																							
		実績値 5.0	5.0																																																																									
	ガーデンツーリズム関連イベント、ツアーの実施回数	目標値 8.0	8.0	8.0	8.0																																																																							
		実績値 3.0	5.0																																																																									
	目標値																																																																											
	実績値																																																																											
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																							
成果指標	宮崎市の観光入込客数（千人）	目標値 -	-	6,620.0	6,660.0																																																																							
		実績値 3,788.0	3,218.0																																																																									
	「宮崎花旅365」構成庭園の来訪者数（千人）	目標値 -	-	1,500.0	1,500.0																																																																							
		実績値 904.0	集計中																																																																									
	全体予算に占める自主財源の比率（%）	目標値 -	-	25.0	50.0																																																																							
		実績値																																																																										



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0144900000 都市整備部 景観課		事業期間	H15年度	～	R4
事務事業名	民間緑化支援事業				会計区分	一般
予算事業名	民間緑化支援事業				短縮コード	199
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		D X 活用	×
	主要施策	3	スマートシティの取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市緑のまちづくり条例				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	市街化区域における緑被地（農地及び樹林地）の割合は、平成5年には14.8%であったが、平成31年には7.6%に減少している。このため、都市部において大部分を占める民有地の緑化を推進することにより、良好な都市環境や都市景観の創出が求められている。
事業目的	市街地における民有地の緑化促進
事業概要	<p>対象：市民、事業者等                  手段：市街化区域又は用途地域における住宅、事業所等の緑化費用の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民間施設緑化推進事業補助・・・・・・・・工事費の1/2以内                      （敷地1,000㎡以上で緑化計画書を届け出たもの）限度額：屋上緑化を含む 30万円                      含まない 15万円</li> <li>緑化空間創出事業補助                      （上記以外の緑化工事で要件を満たすもの）工事費の1/2以内 限度額：15万円                      （民間駐車場の場合）工事費の2/3以内 限度額：15万円</li> </ul> <p>補助実績                      令和2年度 民間施設緑化1件、緑化空間創出3件                      令和3年度 民間施設緑化0件、緑化空間創出5件</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,130	1,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については利用実績が低く、想定した成果が得られていないことから、廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・民有地における緑化工事に対する支援	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・要件を満たす緑化工事に対して補助金を交付する	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・市街地における緑化が促進される	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・緑あふれる市街地の形成、景観の向上 ・緑化に対する市民意識の向上			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助金交付件数	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0
		実績値	4.0	4.0		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	当事業により創出された緑化面積	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	196.0	55.0		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0144900000 都市整備部 景観課		事業期間	H5年度	～	なし
事務事業名	花と緑のまちづくり推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	花と緑のまちづくり推進事業			短縮コード	2663	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X活用	×
	主要施策	2	景観づくりの推進		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市緑のまちづくり条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	温暖な気候という本市の地域資源を生かして「花」によりまちの魅力を高め、観光客の増加や滞在期間の延長を図るなど、市民・事業者等と一体になって花と緑あふれる魅力ある景観づくりが求められている。
事業目的	官民協働による、一年中花のあふれるまちづくり
事業概要	<p>①花いっぱい推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象：市民団体（市民ふれあい花壇）・公共施設（小中学校等）</li> <li>手段：花を植栽する市民団体や公共施設に花苗を配付し活動を支援する。</li> </ul> <p>②花と緑の景観拠点創出事業、市道草花植栽管理業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象：公共施設等</li> <li>手段：道路や公園のうち市民や観光客の目に触れる機会の多い拠点において草花植栽管理を行う。</li> </ul> <p>③花空間拡充事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象：公共施設等</li> <li>手段：中心市街地や交通結節点、主要な花スポットにおいて、官民協働で草花植栽管理を行う。</li> </ul> <p>④花のまちづくり推進協議会、花のまちづくり推進員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象：花のまちづくり推進協議会、花のまちづくり推進員</li> <li>手段：地域の花のまちづくり活動の支援を行う。</li> </ul> <p>（協議会補助金：45,000円/団体、推進員報償金：3,000円/人）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	108,394	111,080

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	「花と緑のまちづくり」が本市経済及び観光に与える効果について明確にし、市民の意識向上につなげる。また、市道草花植栽管理事業については、事業費の縮減を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・市民団体に対する花苗配付 ・公共空間や主要花スポット等における官民協働による草花植栽管理		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市民ふれあい花壇参加団体への花の配布数 ・植栽する景観拠点・市道の箇所数				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・花のまちづくりに満足する市民の割合が増加する。 ・花いっぱい推進事業参加団体数が増加する。 ・花き生産額が増加する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・花による観光地としての魅力が向上 ・花のまちづくりへの市民の活動活性化・市民意識の高揚 ・花き産業の活性化					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	花の配布数（市民ふれあい花壇）		目標値	263,600.0	263,600.0	263,600.0		263,600.0	花のまちづくりに満足する市民の割合（％）（市民意識調査）		目標値	-	-	75.0	75.0
			実績値	236,730.0	237,124.0				実績値		72.4	67.8			
	景観拠点・市道植栽箇所数		目標値	-	-	31.0		31.0	花いっぱい推進事業参加団体数（市民ふれあい花壇）		目標値	585.0	585.0	590.0	595.0
			実績値	31.0	31.0				実績値		474.0	515.0			
			目標値						花き生産額（百万円）		目標値	-	-	3,000.0	3,030.0
			実績値						実績値		2,659.0	2,971.0			

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0144900000 都市整備部 景観課			事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	みやざき景観まちづくり支援事業				会計区分	一般	
予算事業名	みやざき景観まちづくり支援事業				短縮コード	4980	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X活用	×	
	主要施策	2	景観づくりの推進		公民連携	×	
根拠法令等	景観法・宮崎市景観条例				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	人口減少時代が到来し、公共投資余力の減少する中、景観づくりに対する理念の喪失、担い手不足、資金不足等により、“みやざき”の景観の劣化が進行しており、企業や市民団体等の景観まちづくりへの参加が求められている。
事業目的	企業や地域が協働で行う景観まちづくりの促進
事業概要	<p>■対象：企業及び市民団体等（県の「美しい宮崎づくり活動団体」の登録団体）</p> <p>■手段：県の「美しい宮崎づくり推進事業補助金」（市町村を通じた間接補助）を活用し、民間団体の活動に対して補助を行う。</p> <p>【対象活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の景観の基調となる花と緑を生かした景観形成に関する活動</li> <li>・建築物・工作物の美装化に関する活動</li> <li>・夜間景観の向上に資するライトアップ活動</li> <li>・景観まちづくりに関するセミナー・講演会の開催</li> <li>・その他、本市の景観向上や保全に資する活動</li> </ul> <p>【補助率】 県1/2・市1/4・民間団体1/4</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,233	3,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	県補助事業が廃止された際には、廃止の方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>・企業や市民団体等に対する景観まちづくりの支援</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・景観向上や保全に資する活動に対して補助金を交付する</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・景観まちづくり活動の活性化 ・活動団体（美しい宮崎づくり活動団体）数の増加</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・地域の景観の向上 ・市民の景観に対する意識向上</p>
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助金交付件数	目標値			4.0	4.0
実績値				2.0		
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助金で実施された活動数	目標値			4.0	4.0
実績値				2.0		
美しい宮崎づくり活動団体数（宮崎市内分）	目標値			55.0	60.0	65.0
	実績値			57.0		
	目標値					
	実績値					

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0144900000 都市整備部 景観課		事業期間	R4年度	～	R7年度
事務事業名	「花のまちみやざき」景観拠点創出事業				会計区分	一般
予算事業名	「花のまちみやざき」景観拠点創出事業				短縮コード	199
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X活用	
	主要施策	2	景観づくりの推進		公民連携	
根拠法令等	宮崎市緑のまちづくり条例				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	花のまちを標榜する本市は、ガーデンツーリズム「宮崎花旅365」の構成庭園（11箇所）など魅力的な花スポットが存在する一方、大規模かつ圧倒的な花景観を有するスポットに乏しく、一層の魅力向上が求められている。また、一ツ葉・まちなか・青島の3つの観光拠点において、花のコンテンツ強化や観光連携による魅力向上が求められている。
事業目的	誰もが感動する魅力的な花の景観拠点を創出し、地域活性化及び「花のまちみやざき」のブランド力向上を図る。
事業概要	<p>市の観光拠点であり、緑化重点地区である一ツ葉、まちなか、青島の3地区において植栽を行い、新たな花景観を創出する。</p> <p>○一ツ葉（R4～R7） 【対象】国際海浜南エントランスプラザ 【手段】市民等と連携し、松林と調和し、自然と共生した植栽を行う。</p> <p>○まちなか周辺（R4～R7） 【対象】天神山公園 【手段】まちなか周辺で唯一まとまった緑地である天神山公園において、大淀川の自然風致と一体となった景観拠点を整備。</p> <p>○青島地区（R5～R7） 【対象】道の駅フェニックス 【手段】施設更新事業と連携し、海の絶景と調和した圧倒的な花景観の再生を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		9,850

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果		
→	→	→			
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	実績値				
成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160510000 佐土原総合支所 佐土原・地域市民福祉課		事業期間	平成23	～	なし
事務事業名	佐土原体力づくりスポーツ大会開催支援事業				会計区分	一般
予算事業名	佐土原体力づくりスポーツ大会開催支援事業				短縮コード	5713
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	佐土原体力づくりスポーツ大会開催支援事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>長年にわたり自治会対抗のスポーツ大会として広く住民に浸透し、合併後は特例区事業として実施していたものを、特例区終了後も事業継続の要望が強いため、宮崎市の事業として継続している。 多くの地域住民がスポーツに親しむとともに、自治会内のきずなづくり及び自治会間の交流を図る。</p>
事業目的	地域のきずなづくりと健康づくりの推進
事業概要	<p>佐土原地区体育会に事業費の補助を行い、スポーツ大会を通して市民との協働による住民相互の交流及びコミュニティ形成を図る。 対象：佐土原地区体育会 内容：自治会対抗のスポーツ大会に対し、事業費の一部補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バレーボール大会（6月）</li> <li>・ミニバレーボール大会（8、9月）</li> <li>・ソフトボール大会（10月）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,523	1,770

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 佐土原地区体育会に対し、事業費の一部補助を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 佐土原地区体育会主催によるバレーボール大会、ミニバレーボール大会、ソフトボール大会を開催する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 多くの参加する地域住民が、スポーツに親しむとともに、自治会内のきずなづくり及び自治会間の交流が図られる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域のきずなづくりと健康の推進。</p>
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	大会の開催回数	目標値		3.0	3.0	3.0
実績値						
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	参加者数	目標値		450.0	450.0	450.0
実績値						
参加自治会数	目標値		30.0	30.0	30.0	30.0
	実績値					
	目標値					
	実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160510000 佐土原総合支所 佐土原・地域市民福祉課		事業期間	H24	～	なし
事務事業名	佐土原藩歴史交流事業（佐土原）			会計区分	一般	
予算事業名	佐土原藩歴史交流事業（佐土原）			短縮コード	5715	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	佐土原藩歴史交流事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	佐土原藩と歴史的つながりのあるゆかりの地と継続的な相互交流を行っている。秋田県大仙市（旧協和町）とは、戊辰戦争での佐土原藩士の秋田参戦が縁となって、平成13年に有縁交流を提携した。今後も、地域活性化と佐土原藩時代の先人の足跡や郷土の歴史を後世に伝えるため、歴史的交流があった地域との相互交流や佐土原藩に縁のある地域イベント開催の支援が必要である。
事業目的	佐土原藩とゆかりのある地との継続した相互交流、それぞれの地域の歴史・文化の伝承、それぞれの地域の活性化を図る。
事業概要	<p>1. さどわら・きょうわ有縁交流（秋田県大仙市）                  対象：①大仙市（協和地域）民間団体「さどわら会」②宮崎市（佐土原町）民間団体「きょうわ会」（さどわら会の他、大仙市側から市長、市職員、市議会議員、一般公募からの参加）                  内容：①宮崎神宮大祭に合わせた大仙市訪問団の受入れ ②きょうわ会への補助金交付                  費用：①神宮大祭参加受入 517,000円 ②きょうわ会補助金 340,000円</p> <p>2. 地域イベント開催に伴う各団体への補助金交付                  ①島津太鼓フェスティバル（令和5年2月予定）                  対象：島津太鼓フェスティバル実行委員会                  補助額：450,000円</p> <p>②旧佐土原藩十ヶ町村四半的弓道大会（令和4年10月予定）                  対象：四半的弓道さどわら協会                  補助額：50,000円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	917	3,265

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・大仙市訪問団受入 ・島津太鼓フェスティバル実行委員会及び旧佐土原藩十ヶ町村四半的弓道大会の四半的弓道佐土原協会への事業費の一部補助を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・大仙市の神宮大祭の参加受入れ ・佐土原藩にゆかりのある地域イベントの開催		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・行政間だけでなく、それぞれの地域の民間レベルでの交流が図られる。 ・イベント開催支援による歴史・文化の伝承活動の継続が図られる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・地域の歴史や文化の継承が図られ、佐土原のもつ歴史という地域資源を活用した地域の活性化に繋がる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	大仙市訪問団の受入回数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	
		実績値			1.0		
	地域イベントの開催数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	
		実績値	1.0	1.0	1.0		
		目標値					
		実績値					
	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
民間団体（さどわら会）の受入数（人数）		目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	
		実績値			10.0		
島津太鼓フェスティバル来場者数		目標値	500.0	500.0	500.0	500.0	
		実績値					
旧佐土原藩十ヶ町村四半的弓道大会参加者数		目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	
		実績値	59.0	51.0	49.0		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160510000 佐土原総合支所 佐土原・地域市民福祉課		事業期間	H23	～	なし
事務事業名	佐土原夏まつり等開催支援事業（佐土原）				会計区分	一般
予算事業名	佐土原夏まつり等開催支援事業（佐土原）				短縮コード	5718
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	佐土原夏まつり等開催支援事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	佐土原町域の歴史的背景をもとに、伝統文化継承等を含めた地域活性化のために地元自治会や住民主体の実行委員会により企画・運営されており、事業継続の意向が強い。「地元手作りのまつり」として長年地域住民の手で開催されている。
事業目的	佐土原町域の伝統文化継承と地域活性化
事業概要	<p>1 下記まつりの実行委員会等に対し、事業費の一部補助を行う。</p> <p>2 各まつりの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「佐土原花しょうぶまつり」 開催日：令和4年6月5日（日） 場 所：鶴松館園内 主 催：佐土原花しょうぶまつり実行委員会</li> <li>・「佐土原夏まつり」 開催日：令和4年7月23・24日（土日） 場 所：佐土原町上田島本町通り周辺 主 催：佐土原夏まつり実行委員会</li> <li>・「古月禅師生誕まつり」 開催日：令和4年8月下旬（予定） 場 所：佐賀利地区 主 催：佐賀利地区</li> <li>・「佐野原聖地まつり」 開催日：令和4年10月上旬（予定） 場 所：佐野原聖地 主 催：佐野原聖地保存会</li> <li>・「宝塔山公園桜まつり」 開催日：令和5年3月下旬（予定） 場 所：宝塔山公園 主 催：宝塔山公園桜まつり実行委員会</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,631	2,590

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	まつりの数や規模の適正化について段階的に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <p>各まつり実行委員会に対し、事業費の一部補助を行う。</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <p>各まつりを開催する。</p>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <p>各まつりに多くの来場者・参加者が訪れ、地域の歴史や伝統文化継承が図られる。</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>佐土原町域の歴史や伝統文化の継承が図られ、地域の活性化に繋がる。</p>																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">各まつりの開催数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	各まつりの開催数	目標値	5.0	5.0	5.0	実績値	3.0	3.0	3.0		目標値				実績値				目標値				実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">各まつりへの来場者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">9,000.0</td> <td style="text-align: center;">9,000.0</td> <td style="text-align: center;">9,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">500.0</td> <td style="text-align: center;">350.0</td> <td style="text-align: center;">7,030.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	各まつりへの来場者数	目標値	9,000.0	9,000.0	9,000.0	実績値	500.0	350.0	7,030.0		目標値				実績値				目標値				実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
活動指標	各まつりの開催数	目標値	5.0	5.0	5.0																																																														
		実績値	3.0	3.0	3.0																																																														
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
成果指標	各まつりへの来場者数	目標値	9,000.0	9,000.0	9,000.0																																																														
		実績値	500.0	350.0	7,030.0																																																														
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160510000 佐土原総合支所 佐土原・地域市民福祉課		事業期間	H23	～	なし
事務事業名	久峰公園さくらまつり開催支援事業（佐土原）			会計区分	一般	
予算事業名	久峰公園さくらまつり開催支援事業（佐土原）			短縮コード	5720	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X 活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	久峰公園さくらまつり開催支援事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	佐土原町域内の各団体に構成する実行委員会が中心となって、佐土原町域の市民の交流・活性化を図るため、合併前から実施されている事業である。
事業目的	まつりの実施により、佐土原町域の活性化と賑わいを創出
事業概要	<p>○久峰公園さくらまつり実行委員会に対し、事業費の一部補助を行う。            実行委員会：佐土原町商工会、佐土原町商工会青年部、JA宮崎中央佐土原支店、佐土原料理飲食業組合、佐土原菓子組合、佐土原地区青少年健全育成推進協議会、（一財）みやざき公園協会、佐土原総合支所（事務局）</p> <p>○久峰公園さくらまつりの概要            開催日：令和4年4月2日（土）・3日（日）※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。            場 所：久峰総合公園            主 催：久峰公園さくらまつり実行委員会            内 容：特産品販売、佐土原町域内外の団体の発表（オープンステージ）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,250	4,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・久峰公園さくらまつりに対し、事業費の一部補助を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・実行委員会の開催	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・多くの来場者が訪れ、佐土原町域の市民の交流・活性化につながり、地元団体の参加により特産品や伝統文化のPRができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 佐土原町域の賑わい創出と地域の活性化が図られる。
--	---------------------------------------	---	---

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	実行委員会の開催数	目標値	5.0	5.0	5.0	5.0
実績値		3.0	5.0	3.0		
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	来場者数	目標値	30,000.0	6,000.0	30,000.0	30,000.0
実績値			6,000.0			
参加団体数	目標値	9.0	9.0	8.0	8.0	
	実績値	9.0	9.0	8.0		
出店者数	目標値	32.0	32.0	32.0	32.0	
	実績値		32.0			



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160510000 佐土原総合支所 佐土原・地域市民福祉課		事業期間	H11	～	なし
事務事業名	さどわら健康ふくしまつり開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	さどわら健康ふくしまつり開催支援事業			短縮コード	5723	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X 活用	×	
	主要施策	2	地域福祉活動の充実	公民連携	×	
根拠法令等	さどわら健康ふくしまつり開催支援事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	住みよいまちづくりに向けて、健康のあり方や福祉サービス、ボランティアの現状などを広く住民に紹介し、一人ひとりが生き生きと安心して暮らせる地域社会をつくっていくために開催するようになった。
事業目的	健康増進と地域福祉活動に対する住民の理解を深め、地域で抱える課題解決や地域福祉の充実・発展を目的として開催する。
事業概要	<p>○実施主体である「さどわら健康ふくしまつり実行委員会」に対して、事業費の一部を補助する。</p> <p>開催時期：10月下旬                  主催：さどわら健康ふくしまつり実行委員会                  （特養めぐみの里、ホンダロック、エイド宮崎、カクイックスウィング、佐土原ビデオクラブ、茶友会、どでどん子供だんじり会、ガールスカウト宮崎県連盟、看護小多機居宅介護はなまる、明照福祉会、チームさどわら、佐土原ギターサークル、佐土原町身体障害者福祉会、宮崎市食生活改善推進協議会、佐土原音訳・朗読くらぶ、佐土原町婦人連絡協議会、民生委員児童委員協議会、宮崎市、宮崎市社会福祉協議会佐土原支所 全19団体）                  共催：宮崎市、宮崎市社会福祉協議会                  会場：佐土原地域福祉センター</p> <p>内容：①各種コーナー（高齢者、健康、防災等）及び活動体験（卓球バレー、点字、足湯傾聴、製作もの など）                  ②模擬店（福祉バザー、グルメ、物販 など）                  ③ステージ発表（保育園、ボランティア団体）                  ④スタンプラリー&amp;抽選会                  ⑤共同募金 ほか</p> <p>【実績】                  令和2、3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止                  令和元年度 来場（参加）者数1,300人、参加団体数56団体、公募ボランティア数32人</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	940	1,215

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> さどわら健康ふくしまつり実行委員会に対し、事業費の一部を支援する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 実行委員会の開催				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 多くの市民や団体がまつりに参加し、健康増進と障がい者団体や福祉団体の活動に対する理解が深まるとともに、参画団体相互の理解も深まる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 健康増進と地域福祉活動に対する住民の理解を深め、地域で抱える課題解決や地域福祉の充実・発展が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	実行委員会の開催数	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0		参加団体数（団体）	目標値	45.0	45.0	45.0	45.0
		実績値		1.0	5.0				実績値			38.0	
		目標値						公募ボランティア数（人）	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0
		実績値							実績値			14.0	
		目標値						参加（来場者）数（人）	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0
実績値						実績値				600.0			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160510000 佐土原総合支所 佐土原・地域市民福祉課		事業期間	H23	～	なし
事務事業名	一ツ瀬川花火大会開催支援事業（佐土原）			会計区分	一般	
予算事業名	一ツ瀬川花火大会開催支援事業（佐土原）			短縮コード	11178	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	一ツ瀬川花火大会開催支援事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	一ツ瀬川を挟んで隣り合う新富町と、両市町の活性化を図るために合同で開催しており、令和4年度で31回目の開催となる。
事業目的	宮崎市と新富町の交流と両市町の活性化及び花火大会開催による更なる賑わいを創出
事業概要	<p>○一ツ瀬川花火大会実行委員会に対し、事業費の一部補助を行う。                  実行委員会：佐土原町商工会、佐土原町商工会青年部、佐土原町建設協議会、佐土原町料理飲食業組合、新富町商工会、新富町若者連絡協議会、佐土原総合支所、新富町役場</p> <p>○一ツ瀬川花火大会の概要                  開催日：令和4年10月22日（土）※荒天の場合は翌日へ延期                  場 所：一ツ瀬川日向大橋下河川敷                  主 催：一ツ瀬川花火大会実行委員会                  内 容：各種花火打ち上げ、地場出店による特産品の販売等</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,244	5,650

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	地元住民が運営の主体となるよう、まつりの在り方や職員の携わり方について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 一ツ瀬川花火大会実行委員会に対し、事業費の一部補助を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・実行委員会の開催				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 佐土原町域に限らず、市内外からも多くの見物客が訪れ、地域の賑わい創出が図られる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 宮崎市、新富町の交流と、佐土原町域の賑わい創出及び地域の活性化が図られる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	実行委員会の開催数		目標値	5.0	6.0	6.0		6.0	来場者数		目標値	50,000.0	3,000.0	50,000.0	50,000.0
			実績値	1.0	6.0	5.0			実績値				3,000.0	12,000.0	
			目標値						協賛団体数		目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績値						実績値				93.0	89.0	
			目標値						目標値						
		実績値					実績値								

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160510000 佐土原総合支所 佐土原・地域市民福祉課		事業期間	R3年度	～	R5年度
事務事業名	宮崎市の偉人「根井三郎」顕彰推進事業（佐土原）				会計区分	一般
予算事業名	宮崎市の偉人「根井三郎」顕彰推進事業（佐土原）				短縮コード	12776
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	根井三郎顕彰推進事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市の偉人根井三郎については、残された資料が少なく、これまで一部の研究者にしか知られていないなど、全国的な知名度は低い。 しかし、これまでの調査活動により、徐々にその功績が明らかとなってきており、特に令和2年には根井三郎が単独で発給したビザが発見され、メディアを含め大きな反響を呼び、市民の関心は高まっている。
事業目的	功績を調査することにより、新資料の発掘を目指す。また、宮崎市の偉人として根井三郎を県内外へ広く周知することにより、地域への愛着や関心を高め、人道教育の充実を図る。
事業概要	<p>①根井三郎が単独発給したビザのリスト等の新資料を発掘するため、調査活動を行う。 【対象】根井三郎を顕彰する会 【手段】東京の外交資料館や、研究者、親族などへの調査活動を行うため、顕彰会会員などを派遣する。 令和4年度：東京</p> <p>②宮崎市内から県内外へと功績を広めるための周知活動を実施する。 【対象】根井三郎に関心のある一般の方 【手段】これまで佐土原町内、市内で開催した資料展及び講演会を県内外で開催する。 令和4年度：宮崎市を除いた県内3市（西都、日南、えびの）、福井県敦賀市</p> <p>③顕彰会の活動を支援する。 【対象】根井三郎を顕彰する会 【手段】補助金を交付し、顕彰活動を支援する。</p> <p>〔令和5年度〕調査活動：東京 周知活動：関係者を招待しての講演会及び資料展</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,544	5,700

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	効果的な周知活動を行うために、事業内容について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料調査</li> <li>講演会、資料展（県内3市及び福井県敦賀市）</li> <li>顕彰会への活動費の一部を補助する</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新たな資料の発掘のための調査活動</li> <li>講演会、資料展の開催</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>根井三郎の功績が認知される。</li> <li>新たな資料の発掘。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>宮崎市の偉人としての功績が更に認知され、地域への愛着や関心が高められるとともに、人道教育の充実が図られる。</p>																																																																			
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">調査活動派遣回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">資料展及び講演会の開催回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">12.0</td> <td style="text-align: center;">9.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	調査活動派遣回数	目標値	4.0	1.0	1.0	実績値				資料展及び講演会の開催回数	目標値	12.0	9.0	4.0	実績値	3.0	6.0	4.0		目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">新情報、新資料発掘数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">資料展及び講演会参加人数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2,000.0</td> <td style="text-align: center;">1,400.0</td> <td style="text-align: center;">750.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">120.0</td> <td style="text-align: center;">468.0</td> <td style="text-align: center;">1,713.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">参加者満足度（%）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">99.0</td> <td style="text-align: center;">97.0</td> <td style="text-align: center;">98.7</td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	新情報、新資料発掘数	目標値	1.0	1.0	1.0	実績値	1.0		1.0	資料展及び講演会参加人数	目標値	2,000.0	1,400.0	750.0	実績値	120.0	468.0	1,713.0	参加者満足度（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	実績値	99.0	97.0	98.7
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
活動指標	調査活動派遣回数	目標値	4.0	1.0	1.0																																																																	
		実績値																																																																				
	資料展及び講演会の開催回数	目標値	12.0	9.0	4.0																																																																	
		実績値	3.0	6.0	4.0																																																																	
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
成果指標	新情報、新資料発掘数	目標値	1.0	1.0	1.0																																																																	
		実績値	1.0		1.0																																																																	
	資料展及び講演会参加人数	目標値	2,000.0	1,400.0	750.0																																																																	
		実績値	120.0	468.0	1,713.0																																																																	
	参加者満足度（%）	目標値	100.0	100.0	100.0																																																																	
		実績値	99.0	97.0	98.7																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160510000 佐土原総合支所 佐土原・地域市民福祉課			事業期間	S40	～	なし
事務事業名	金婚祝賀会事業（佐土原）				会計区分	一般	
予算事業名	金婚祝賀会事業（佐土原）				短縮コード	1891	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×		
	主要施策	3	高齢者の生きがいの場の創出	公民連携	×		
根拠法令等	金婚祝賀会事業補助金交付要綱				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	超高齢社会の進展に伴い、高齢者の生きがい支援や健康寿命の延伸に繋がる取組はますます重要となっている中、近年、高齢者のひきこもり等による高齢者自身の生きがい喪失が社会問題化してきている。
事業目的	金婚祝賀会を開催することで、高齢者の生きがいの場を創出する。
事業概要	<p>佐土原地域の結婚50周年を迎えられたご夫婦の労をねぎらうとともに、一層の円満な生活と長寿を願い祝賀会に係る費用の一部を補助する。</p> <p>【主催】佐土原町婦人連絡協議会                  【対象者】佐土原地域の結婚50周年を迎えた夫婦                  【内容】                  ①市広報等に開催案内を掲載し、事務局が該当者からの申請を受付。                  ②該当者に対し開催案内を通知。出席の確認。                  ③金婚祝賀会は、式典、祝宴、写真撮影。                  ④参加者は、負担金として1人当たり1,000円を負担。                  【開催日】                  令和4年度 令和4年11月9日（水）                  令和3年度 令和3年11月10日（水） 場所：佐土原総合文化センター 参加：28組</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,047	1,108

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	本事業については、市が主催で実施する必要性などについて、令和5年度までに事業の存廃を含めた検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 金婚祝賀会の開催のため事業費の一部補助及び開催支援を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 金婚祝賀会の開催。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 対象者が金婚祝賀会に参加することで、高齢者の交流の場となる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 金婚を迎えた夫婦が、今後も助け合い協力しあう相手であることを再認識したり、地域の人と互いに交流することで、健康増進活動や社会参加のきっかけとなる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	金婚祝賀会の開催	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		祝賀会の参加者（組）	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0
		実績値	1.0	1.0	1.0	1.0			実績値	10.0	28.0	17.0	
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160510000 佐土原総合支所 佐土原・地域市民福祉課		事業期間	H18	～	なし
事務事業名	商工関係団体育成事業（佐土原）			会計区分	一般	
予算事業名	商工関係団体育成事業（佐土原）			短縮コード	3463	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎県佐土原地区安全衛生協議会補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	長引く景気の低迷や、後継者不足の影響により、各商工団体は組織力が低下し、活動が停滞しつつある。そのような状況の中、加入企業の従業員の安全と健康の確保のため、「宮崎県佐土原地区安全衛生協議会」が昭和59年に設立され、現在も活動を続けている。
事業目的	各企業の安全衛生水準の向上
事業概要	<p>宮崎県佐土原地区安全衛生協議会の運営費の一部補助及び、顧問として協議会活動の補助を行う。</p> <p>○佐土原地区安全衛生協議会について 加入各企業が安全衛生に関する活動を共同で自主的に推進することにより、各企業の安全衛生水準の向上を図ると共に、従業員の安全と健康の確保に寄与することを目的に昭和59年に設立された。 主な活動として、安全大会、安全衛生環境研修会、優良事業所視察研修などを行っている。</p> <p>○佐土原地区安全衛生協議会の加入事業所数及び会員数 令和元年…26事業所・2,420名 令和2年…26事業所・2,615名 令和3年…25事業所・2,612名 令和4年…24事業所・2,672名</p> <p>○協議会の運営費の一部補助 令和元年…210千円 令和2年…210千円 令和3年…210千円 令和4年…210千円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,335	1,335

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 佐土原地区安全衛生協議会の運営費の一部補助及び顧問として行政側の立場から助言等を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 佐土原地区安全衛生協議会が実施する幹事会・定期総会に出席し、活動のサポートを行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 各企業の安全衛生水準の向上を図ると共に、従業員の安全と健康の確保に寄与している。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 加入企業従業員の安全衛生意識の向上により、安全と健康の確保が促進され、地域の活力向上が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	幹事会・定期総会・研修会の開催	目標値	7.0	7.0	7.0	7.0		佐土原地区安全衛生協議会主催の研修会・交流会等の加入企業参加数	目標値	146.0	140.0	134.0	134.0
		実績値	6.0	5.0	6.0				実績値	63.0	65.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160510000 佐土原総合支所 佐土原・地域市民福祉課			事業期間	R4年度	～	R6年度
事務事業名	佐土原総合文化センター設備等改修事業（佐土原）					会計区分	一般
予算事業名	佐土原総合文化センター設備等改修事業（佐土原）					短縮コード	13109
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ハード		
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×		
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携			
根拠法令等	宮崎市佐土原総合文化センター条例、図書館法					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	開館以来17年が経過し、熱源機や舞台吊り物などの設備が更新時期となった。併せて昨年度老朽化のため故障した空調設備の水蓄熱機の改修および電波法関連法改正に伴うワイヤレスマイクシステムの更新も必要となった。
事業目的	住民に対し地域活動拠点として、快適かつ安全な施設を提供するため。
事業概要	<p>○改修工事の概要</p> <p>①大ホール他ワイヤレスシステム改修 ②空調（水蓄熱）改修工事 ③熱源機改修工事（3カ年計画）※冷水水発生機3基を1年に1基更新 ④舞台吊り物改修工事（3カ年計画）</p> <p>○工事スケジュール</p> <p>令和4年度：大ホール外ワイヤレスシステム改修（単年度）、空調（水蓄熱）改修工事（単年度） 熱源機改修工事（天然ガス仕様）、舞台吊り物改修工事（電動吊り物、プレーキユニット等） 令和5年度：熱源機改修工事（LPガス仕様）、舞台吊り物改修工事（手動吊り物、ワイヤロープ等） 令和6年度：熱源機改修工事（LPガス仕様）、舞台吊り物改修工事（操作盤、制御盤等）</p> <p>○施設使用</p> <p>大ホール、小ホールおよび情報研修室は工事のため令和4年9月12日から10月7日までの26日間使用不可</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		48,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0160530000 佐土原総合支所 佐土原・農林建設課			事業期間	H11年度	～	
事務事業名	市単農道整備事業（佐土原）				会計区分	一般	
予算事業名	市単農道整備事業（佐土原）				短縮コード	10429	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード		
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X 活用			
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携			
根拠法令等	宮崎市農道整備事業実施要綱				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	農産物の物流コストの削減及び品質の向上を図り、併せて、農村地域の環境改善に資するため、農道の整備が強く求められている。
事業目的	収益性の高い生産基盤の整備を行うことにより、農業経営の安定化を図る。 （農作業の荷傷み防止及び運搬経費軽減）
事業概要	要綱の条件を満たすことを前提として、農道の拡幅整備（新設）を行う。 【市要綱の条件】 ①延長は、概ね100m以上300m未満であること。 （改良を伴わない舗装工事については500m未満） ②農振農用地内の農道が、概ね70%以上であること。 ③当該道路の一端が、上級道路に接続し、通り抜けが可能なこと。 ④公共施設、農業用施設に接続または、隣接する道路であって利用頻度が高いこと。 【整備内容】 ・有効幅員（4m以上）を確保するように用地の寄付による拡幅を行う。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,631	13,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					
		目標値						目標値					
	実績値					実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160530000 佐土原総合支所 佐土原・農林建設課			事業期間	平成13年	～	令和4年度
事務事業名	国営造成施設管理体制整備事業（佐土原）					会計区分	一般
予算事業名	国営造成施設管理体制整備事業（佐土原）					短縮コード	3298
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X活用	×		
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携			
根拠法令等	国営造成施設管理体制整備促進事業実施要綱					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>国営綾川土地改良事業等（昭和26年度～平成22年度）により建設、改修等が行われてきた国営綾川農業水利事業造成施設の受益地は、宮崎市、西都市、国富町及び綾町の2市2町へまたがっており、綾川総合土地改良区において施設の運転管理が行われている。施設の老朽化により、複雑かつ高度な管理が必要となっており、管理水準の確保について安定的な取組みが困難となっている。</p> <p>国富町が2市2町を代表して国営綾川農業水利事業造成施設に関する事務の委託を受けて、補助金交付申請・受領、管理、執行を行っており、必要な経費に対する市の地元負担分を支出している。</p>
事業目的	農業水利施設の管理体制の強化、予防保全。
事業概要	<p>①推進活動費 土地改良施設の多面的機能を発揮させるため、管理体制整備推進協議会を設置し、普及啓発活動の取組みや管理体制の整備を推進する。 【補助対象】綾川地区管理体制整備推進協議会（事務局：国富町） 【負担割合】国50%、県25%、市町25%</p> <p>②強化支援費 土地改良区が管理する国営造成施設の管理経費のうち「環境や安全に配慮した高度な管理経費」「都市化・混住化や多面的機能の発揮に対応した管理経費」に係る部分を対象に補助する。 【補助対象】綾川総合土地改良区 【負担割合】国50%、県20%、市町30%</p> <p>※市町の負担割合 市町負担額は、2市2町（宮崎市、西都市、綾町、国富町）で面積按分。 全体面積2,092.4ha：宮崎市 357.3ha（17.1%）、西都市 482.1ha（23.0%） 綾町 212.2ha（10.1%）、国富町1040.8ha（49.8%）</p> <p>【廃止理由】 本事業は令和4年度までとなり、令和5年度からは、「水利施設管理強化事業」に統合されるため。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,289	1,022

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 必要な経費に対する負担を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 管理体制整備推進協議会へ参加し、計画的な事業推進を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 農業水利施設の適切な維持保全と長寿命化が期待される。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・農業水利施設の適正な維持管理。 ・非農家や地域住民が参画した管理体制の整備。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160530000 佐土原総合支所 佐土原・農林建設課		事業期間	令和3年度	～	なし
事務事業名	水利施設管理強化事業（佐土原）			会計区分	一般	
予算事業名	水利施設管理強化事業（佐土原）			短縮コード	13050	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X 活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携		
根拠法令等	水利施設管理強化事業実施要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>国営綾川土地改良事業等（昭和26年度～平成22年度）により建設、改修等が行われてきた国営綾川農業水利事業造成施設の受益地は、宮崎市、西都市、国富町及び綾町の2市2町へまたがっており、綾川総合土地改良区において施設の運転管理が行われている。施設の老朽化により、複雑かつ高度な管理が必要となっており、管理水準の確保について安定的な取組みが困難となっている。</p> <p>国富町が2市2町を代表して国営綾川農業水利事業造成施設の多面的経費（維持管理費）に関する事務の委託を受けて、補助金交付申請・受領、管理、執行を行っており、必要な経費に対する市の地元負担分を支出している。</p>
事業目的	農業水利施設の多面的機能の適正な発揮を図る。
事業概要	<p>水利施設管理強化計画に基づき、国営造成施設を管理する綾川総合土地改良区の経常経費のうち、施設の多面的経費に要する費用を対象に補助支援を行う。</p> <p><b>【補助対象】</b> 綾川総合土地改良区</p> <p><b>【事業内容】</b> 国営造成施設の点検整備、運転管理</p> <p><b>【負担割合】</b> 国50%、県20%、市30%</p> <p>※市町の負担割合 市町負担額は、2市2町（宮崎市、西都市、綾町、国富町）で面積按分。          全体面積2,092.4ha：宮崎市 357.3ha（17.1%）、西都市 482.1ha（23.0%）          綾町 212.2ha（10.1%）、国富町1040.8ha（49.8%）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,419	1,419

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 必要な経費に対する負担を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 管理体制整備推進協議会へ参加し、計画的な事業推進を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 施設の適正な維持管理が図られる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 農村地域の防災機能や農業用水の安定供給など、農業水利施設の適正な多面的機能が発揮されている。</p>		
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				
成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	目標値				
	実績値				
	目標値				
	実績値				
	目標値				

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0160530000 佐土原総合支所 佐土原・農林建設課			事業期間	R4年度	～	なし
事務事業名	道路新設改良事業				会計区分	一般	
予算事業名	地方道路等整備事業（佐土原）				短縮コード	03764	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用		
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携		
根拠法令等	道路法				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	地区の幹線的な生活道路で、幅員が狭小で緊急車両の通行にも支障をきたしている路線において、これを解消するための拡幅改良が求められている。
事業目的	拡幅を行い、地域交通の円滑化と緊急車両の通行を確保し、道路交通環境の改善を図る。
事業概要	<p>路線名：市道東下山1号線                      事業年度：平成27年度～令和5年度                      道路延長：L=1,080m（内 L=880m完成/令和4年度末）                      道路幅員：有効幅員 W=5.0m（現況幅員 W=3.0～4.0m）                      事業費：238,980千円                      ※地方道路等整備事業（地方充当率90%）</p> <p>令和4年度 L=180m 事業費 34,000千円（補償費 9,000千円、工事費 25,000千円）                      令和5年度 L=200m 事業費 24,000千円（工事費 24,000千円）                      令和6年度以降 新規路線</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	29,669	37,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0160530000 佐土原総合支所 佐土原・農林建設課		事業期間	R4年度	～	なし
事務事業名	道路新設改良事業			会計区分	一般	
予算事業名	道路局部改良事業（佐土原）			短縮コード	10334	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		DX活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	道路法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	「急カーブで見通しが悪い」「部分的に幅員が狭い」「交差点の形状が悪い」など、交通事故の危険性がある又は円滑な交通を阻害している箇所に対する地元からの改善要望を受け、解消に向けた早急な改良工事が求められている。
事業目的	道路交通環境の改善により、交通の円滑化と安全性の向上を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度の概要                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○那小東側線（全体）L=220m、W=4.0m R4施工延長L=70m、事業費15,500千円（委託費、工事費、用地費、補償費）</li> <li>○外牟田線（全体）L=180m、W=5.0m R4施工延長L=180m、事業費4,600千円（委託費）</li> <li>○新宮年居線（全体）L=150m、W=5.0m R4施工延長L=40m、事業費13,000千円（委託費、工事費）</li> </ul> </li> <li>・令和5年度の概要                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○那小東側線（全体）L=220m、W=4.0m R5施工 N=1式、事業費3,500千円（委託費、用地費、補償費）</li> <li>○外牟田線（全体）L=180m、W=5.0m R5施工延長L=110m、事業費16,600千円（工事費）</li> <li>○新宮年居線（全体）L=150m、W=5.0m R5施工延長L=50m、事業費4,000千円（工事費）</li> <li>○和田山11号線（全体）L=80m、W=5.5m R5施工延長L=80m、事業費9,000千円（工事費）</li> </ul> </li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	29,986	36,850

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0160530000 佐土原総合支所 佐土原・農林建設課			事業期間	R4年度	～	なし
事務事業名	交通安全施設整備事業				会計区分	一般	
予算事業名	交通安全対策特別交付金事業（佐土原）				短縮コード	10484	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		DX活用		
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携		
根拠法令等	道路法				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	PTA・学校・自治会からの通学路要望等に対して、歩道整備やカーブミラー、ガードレール、区画線等の交通安全施設を整備し、車両や歩行者などの通行の安全確保が求められている。
事業目的	交通安全施設の整備により、交通の円滑化と歩行者の安全性向上を図る。
事業概要	<p>○事業内容：カーブミラー ガードレール 区画線</p> <p>令和4年度 カーブミラー N=7基 ガードレール L=30m 区画線 L=5,000m</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	13,750	13,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160530000 佐土原総合支所 佐土原・農林建設課			事業期間	R4年度	～	R4年度
事務事業名	交通安全施設整備事業				会計区分	一般	
予算事業名	交通災害共済基金助成金事業（佐土原）				短縮コード	12152	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用		
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携		
根拠法令等	道路法				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	交通災害共済基金からの「交通安全用品等整備事業助成金」（10/10）の交付を受け、交通安全対策としての歩道整備やカーブミラー、ガードレール、区画線等の交通安全施設を整備し、車両や歩行者などの通行の安全確保が可能となった。
事業目的	交通安全施設の整備により、交通の円滑化と安全性の向上を図る。
事業概要	<p>○整備工法：市道の交通安全施設の設置                  ○事業期間：R2～R4（3カ年）                  ○対象地区：佐土原管内                  ○事業内容：カーブミラー、ガードレール、区画線（白線・グリーンベルト）</p> <p>令和4年度 区画線（白線・グリーンベルト） L=1,610m</p> <p>手段：助成対象事業計画⇒事務組合への交付申請⇒交付決定⇒事業実施⇒事業完了報告⇒助成金交付                  助成対象：交通事故による災害を防止することを目的に行う事業で次に掲げるもの                  (1) 交通安全施設の整備や交通安全用品等の器材の整備                  (2) 交通安全教育や広報活動                  (3) その他、管理者が適当と認めたもの</p> <p>【廃止理由】                  令和4年度で交通安全用品等整備事業助成金の助成上限金（4,320千円）に達するため</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,244	5,198

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160530000 佐土原総合支所 佐土原・農林建設課			事業期間	R4年度	～	なし
事務事業名	道路舗装事業				会計区分	一般	
予算事業名	道路舗装打換事業（佐土原）				短縮コード	10503	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		DX活用		
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携		
根拠法令等	道路法				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	大型車両等の交通量の増加や舗装の経年劣化により、わだち掘れやクラックが発生している路線が多数あり、穴ぼこ等による事故等を防止する必要があることから、舗装の打換えを必要としている。
事業目的	道路交通環境の改善により、交通の円滑化と緊急時の安全確保を図る。
事業概要	<p>令和4年度 延長 L=385m 3路線 事業費 C=18,800千円 (委託費、工事費)</p> <p>令和5年度 延長 L=670m 4路線 事業費 C=31,800千円 (委託費、工事費)</p> <p>※佐土原駅那珂線については、防衛省所管再編関連訓練移転等交付金（10/10）を活用。          平成29年度 14,071千円          平成30年度 6,497千円          平成31年度 11,329千円          令和2年度 11,329千円          令和3年度 24,520千円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	35,217	22,550

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160530000 佐土原総合支所 佐土原・農林建設課			事業期間	R4年度	～	なし
事務事業名	道路舗装事業				会計区分	一般	
予算事業名	認定外道路整備事業（佐土原）				短縮コード	13167	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用		
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携		
根拠法令等	宮崎市認定外道路の整備に関する要綱（令和4年4月1日施行）				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市民生活に欠くことのできない道路として利用されている道路であって、市道認定の困難なものの整備について、地元自治会等から改善を求められている。
事業目的	道路交通環境の改善により、通行の利便性や安全性の向上が図られる。
事業概要	<p>○事業内容：砂利道の舗装</p> <p>令和4年度          松小路地区 L=60m 工事費 950千円          上平等寺地区 L=100m 工事費 1,500千円          下浦下地区 L=95m 工事費 2,000千円</p> <p>令和5年度          平等寺地区 L=100m 工事費 2,000千円</p> <p>○整備要件（一部抜粋）          ・当該道路沿線に2戸以上の人家があり、当該道路を不特定多数の人が利用していること。          ・当該道路の一端は国・県道又は市道に接続していること。又は、学校公民館等公共施設に接続していること。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,740	8,200

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

## 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0160530000 佐土原総合支所 佐土原・農林建設課	事業期間	R4年度	～	なし	
事務事業名	排水溝・排水路新設事業	会計区分	一般			
予算事業名	排水路新設事業（佐土原）	短縮コード	10340			
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」		D×活用	
	主要施策	1	防災機能の充実		公民連携	
根拠法令等				戦略PJ		

①事業概要

課題・背景	住民から整備要望が多く、道路排水路等が接続する土水路や断面が不足する流末排水路の整備が求められている。
事業目的	豪雨時の道路排水や地域内の排水の円滑な排除により、住民の安全と生活環境の向上を図る。
事業概要	<p>○事業内容：排水路の新設工事</p> <p>令和4年度 上田島地区 L=35m 測量設計 委託費 1,000千円</p> <p>令和5年度 梅野地区 L=30m 排水路工事 工事費 1,000千円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	17,762	4,750

③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果																																																																						
→	→	→																																																																							
活動指標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">指標の内容</th> <th style="width: 20%;">R2年度</th> <th style="width: 20%;">R3年度</th> <th style="width: 20%;">R4年度</th> <th style="width: 20%;">R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値					実績値					目標値					実績値					目標値					実績値					成果指標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">指標の内容</th> <th style="width: 20%;">R2年度</th> <th style="width: 20%;">R3年度</th> <th style="width: 20%;">R4年度</th> <th style="width: 20%;">R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値					実績値					目標値					実績値					目標値					実績値				
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																					
目標値																																																																									
実績値																																																																									
目標値																																																																									
実績値																																																																									
目標値																																																																									
実績値																																																																									
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																					
目標値																																																																									
実績値																																																																									
目標値																																																																									
実績値																																																																									
目標値																																																																									
実績値																																																																									



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160530000 佐土原総合支所 佐土原・農林建設課			事業期間	R4年度	～	なし
事務事業名	排水溝・排水路新設事業				会計区分	一般	
予算事業名	排水溝新設・改修事業（佐土原）				短縮コード	12001	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード		
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」	D×活用			
	主要施策	1	防災機能の充実	公民連携			
根拠法令等					戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	住民からの改修要望も多く、道路側溝の老朽化による破損等に伴う排水不良の解消を求められている。
事業目的	道路排水不良を改善し、住民の安全と生活環境の向上を図る。
事業概要	令和4年度 4路線 L=830m、事業費51,500千円  令和5年度 2路線 L=190m、事業費23,000千円

	前年度	現年度
総事業費（千円）	78,369	56,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160530000 佐土原総合支所 佐土原・農林建設課			事業期間	R4年度	～	なし
事務事業名	大型団地対策事業				会計区分	一般	
予算事業名	大型団地内道路・排水対策整備事業（佐土原）				短縮コード	10509	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		DX活用		
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携		
根拠法令等					戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>大型団地内の道路側溝は、老朽化に伴う破損等による排水不良や通行の安全性のための側溝蓋掛けに対する住民からの改修要望が多く、計画的な整備が求められている。</p> <p>佐土原管内の大型団地は11団地あり、道路側溝の改修は平成18年度から整備を進め、3団地の整備が完了し、令和3年度末時点の整備率は70%となっている。</p> <p>毎年、自治会に要望順位を決めてもらい対応しているが、事業量が要望に追いついていない。</p>
事業目的	側溝改修を図ることにより、良好な排水と道路幅員の確保により、生活環境の改善を図る。
事業概要	<p>○事業内容：道路側溝の改修及び蓋掛け</p> <p>11団地中 3団地完了</p> <p>全体延長 L=63,979m</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	33,053	30,550

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160530000 佐土原総合支所 佐土原・農林建設課			事業期間	R4年度	～	なし
事務事業名	エコクリーンみやざき周辺環境整備等事業				会計区分	一般	
予算事業名	道路周辺環境整備等事業（エコ関連）				短縮コード	11259	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用		
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携		
根拠法令等	道路法				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	エコクリーンみやざきに伴う環境整備として、周辺環境整備基金事業を活用し、地区要望に対応する必要がある。
事業目的	エコクリーンみやざきの円滑な運営に関して、その周辺環境の整備を地域要望に対応し、地域の生活環境の向上を図る。
事業概要	<p>○事業内容：道路舗装の打換</p> <p>令和2年度 市道佐土原駅那珂線 L=431m          令和3年度 市道一里松新木線（1工区） L=130m          令和4年度 市道一里松新木線（2工区） L=75m</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	19,659	11,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160530000 佐土原総合支所 佐土原・農林建設課			事業期間	R4年度	～	なし
事務事業名	急傾斜地単独事業				会計区分	一般	
予算事業名	急傾斜地単独事業（佐土原）				短縮コード	10555	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」		DX活用		
	主要施策	1	防災機能の充実		公民連携		
根拠法令等	道路法				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	佐土原管内においては、169箇所が土砂災害特別警戒区域に指定されている。県補助事業を活用した急傾斜地崩壊対策事業の採択要件を満たす区域において、地域住民の安全確保のための対策工事を求められている。
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>急傾斜地崩壊危険区域の防災工事により、住民の安全な生活環境が整う。</li> <li>土砂災害危険箇所のハザードマップの周知により、住民の危機管理と避難に対する意識の向上につながる。</li> </ul>
事業概要	<p>○市町村急傾斜地崩壊対策事業採択要件：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①急傾斜地崩壊危険区域として指定されている区域内または指定されることが確実な区域内にあること。</li> <li>②急傾斜地の傾斜度が30度以上で、その高さが5m以上の自然がけ</li> <li>③急傾斜地の崩壊により危害が生じる恐れのある人家が5戸以上</li> <li>④土砂災害（特別）警戒区域内に保全人家が2戸以上あり、自然がけであること。</li> <li>⑤土砂災害の発生要因となる自然現象の種類が、土砂災害警戒区域及び特別警戒区域に指定されていること。</li> </ul> <p>○県が指定した土砂災害危険箇所のハザードマップの追加・修正を行い、自治会に配布する。</p> <p>令和2年度 2地区追加 令和4年度 1地区削除</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		3,800

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果			
↓	↓	↓				
↓	↓	↓				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
	目標値					
実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					
	目標値					
実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160610000 田野総合支所 田野・地域市民福祉課		事業期間	H3年度	～
事務事業名	田野町太鼓フェスティバル開催支援事業			会計区分	一般
予算事業名	田野町太鼓フェスティバル開催支援事業			短縮コード	5849
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×
根拠法令等	田野町太鼓フェスティバル開催支援事業補助金交付要綱			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	地域に根ざした伝統芸能は後世にしっかり引き継ぐ必要がある。そのためには、伝統芸能を継承していく保存会の活動を支援していくこと、伝統芸能を地域の内外に広く知ってもらうことが重要である。
事業目的	特色ある伝統芸能が身近になり、その継承、振興に寄与することができる。
事業概要	<p>■対象・手段                      (対象) 田野地域住民 他                      (手段) 田野町太鼓フェスティバル実行委員会に補助金を交付し、開催を支援する。                      実行委員会メンバー：雨太鼓保存会、棒踊り保存会、浜下り唄保存会、城攻め踊り保存会、田野町商工会、婦人会、まちづくり協議会、田野総合支所 他</p> <p>■内容                      ①太鼓演奏（保存会、園児） ②市民ステージ（ダンス等）                      ③田野中学校吹奏楽部演奏 ④郷土芸能（雨太鼓、棒踊り等）の披露                      ⑤ゲスト出演 ⑥太鼓と花火の共演 他</p> <p>※令和4年度は、8月27日（土）開催に向けて準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症等の影響により中止となった。                      ※令和2、3年度は、新型コロナウイルス感染症等の影響により開催中止</p> <p>【参考】                      令和元年度（直近）の開催状況 開催日：令和元年8月31日（土）                      ○出演団体数：15団体 ○ボランティア数：89人 ○来場者数：延べ12,000人</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		9,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	「田野町ふるさとまつり開催支援事業」との統合について、引き続き検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b>                      ・実行委員会に補助金を交付し、開催を支援する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b>                      ・広報活動等を行い、太鼓フェスティバルを開催する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b>                      ・保存会の発表の場、伝統芸能を鑑賞する機会を提供することができる。                      ・出演者やボランティア、来場者等との交流が図られる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b>                      ・伝統芸能の継承及び地域コミュニティの活性化が図られる。</p>
➡	➡	➡	
➡	➡	➡	
➡	➡	➡	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	会議等の開催回数	目標値		3.0	3.0	3.0
実績値			1.0	1.0	2.0	
目標値						
実績値						
成果指標	出演団体数	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0
		実績値	中止	中止	中止	
	ボランティア数	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0
		実績値	中止	中止	中止	
来場者数	目標値	12,000.0	12,000.0	12,000.0	12,000.0	
	実績値	中止	中止	中止		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160610000 田野総合支所 田野・地域市民福祉課		事業期間	S54年度	～	
事務事業名	田野町ふるさとまつり開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	田野町ふるさとまつり開催支援事業			短縮コード	5850	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	田野しっちゃん祭り開催支援事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	旧田野町から継承されてきた祭りで、田野地域住民、とりわけ子どもたちが楽しみにしている夏のイベントである。実行委員会は地域の各種団体が構成されており、連携しながら手づくり感のある祭りを盛り上げている。また、実行委員会以外でも建設業協会や電気工事関係者等も会場設営等に協力しており、地域主体で祭りを創りあげている。
事業目的	郷土への愛着を育み、地域の賑わいの創出や地域のきずながより深まるとともに各種団体の連携強化につながる。
事業概要	<p>■対象・手段                      (対象) 田野地域住民 他                      (手段) 田野しっちゃん祭り実行委員会に補助金を交付し、祭りの開催を支援する。                      実行委員会メンバー：TANOしっちゃんが田野、田野もりあげる研究所、田野町商工会、JA田野青年部 自治公民館連絡協議会、まちづくり協議会、婦人会、田野総合支所 他</p> <p>■内容                      ①田野町音頭 ②ステージ発表 ③抽選会 ④露天 他</p> <p>※令和4年度の開催状況 開催日：令和4年7月17日（日）                      ○出演団体数：14団体 ○ボランティア数：40人 ○来場者数：延べ 6,500人                      (例年2日間開催であるが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として1日に短縮して開催)                      ※令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症等の影響により開催中止</p> <p>【参考】                      令和元年度の開催状況 開催日：令和元年7月13日（土）～14日（日）                      ○出演団体数：17団体 ○ボランティア数：24人 ○来場者数：延べ10,000人</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		3,900

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	「田野町太鼓フェスティバル開催支援事業」との統合について、引き続き検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・実行委員会に補助金を交付し、開催を支援する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・広報活動等を行い、田野しっちゃん祭りを開催する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・多くの住民が来場し、多世代の交流が図られる。 ・地域の各種団体と大学生等のボランティアとの交流が図られる	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・市民活動団体を含む各種団体の連携及び地域コミュニティの活性化が図られる。																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl;">活動指標</td> <td>会議・打ち合わせ等の回数</td> <td>目標値 4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>2.0</td> <td>5.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	会議・打ち合わせ等の回数	目標値 4.0	4.0	4.0	4.0		実績値 1.0	2.0	5.0			目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl;">成果指標</td> <td>出演団体数</td> <td>目標値 15.0</td> <td>15.0</td> <td>15.0</td> <td>15.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 中止</td> <td>中止</td> <td>14.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボランティア数</td> <td>目標値 30.0</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 中止</td> <td>中止</td> <td>40.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>目標値 10,000.0</td> <td>10,000.0</td> <td>10,000.0</td> <td>10,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 中止</td> <td>中止</td> <td>6,500.0</td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	出演団体数	目標値 15.0	15.0	15.0	15.0		実績値 中止	中止	14.0		ボランティア数	目標値 30.0	30.0	30.0	30.0		実績値 中止	中止	40.0		来場者数	目標値 10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0		実績値 中止	中止	6,500.0	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	会議・打ち合わせ等の回数	目標値 4.0	4.0	4.0	4.0																																																																						
		実績値 1.0	2.0	5.0																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	出演団体数	目標値 15.0	15.0	15.0	15.0																																																																						
		実績値 中止	中止	14.0																																																																							
	ボランティア数	目標値 30.0	30.0	30.0	30.0																																																																						
		実績値 中止	中止	40.0																																																																							
	来場者数	目標値 10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0																																																																						
		実績値 中止	中止	6,500.0																																																																							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160610000 田野総合支所 田野・地域市民福祉課		事業期間	H5年度	～	無
事務事業名	田野春の芸能まつり開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	田野春の芸能まつり開催支援事業			短縮コード	5851	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	田野春の芸能まつり開催支援事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	旧田野町からのイベントとして定着している事業であり、地域の市民文化団体の日頃の成果の発表の場と地域の芸術鑑賞の機会として広く定着している。
事業目的	地域住民の文化芸術の理解を深め、田野地域の市民文化活動の活性化を図る。
事業概要	<p>■対象・手段                      (対象) 田野地域住民 他                      (手段) 主催団体である宮崎市芸術文化連盟田野支部に補助金を交付し、開催を支援する。</p> <p>■内容                      ・大正琴 ・日本舞踊 ・民謡 ・詩吟 ・ゲスト公演 他</p> <p>※令和4年度の開催状況                      開催日：令和4年4月24日（日）                      参加者数：出演者数：58人 来場者数：248人</p> <p>※令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症等の影響により中止                      【参考】                      令和元年度（平成31年度）の開催状況                      開催日：平成31年4月14日（日）                      参加者数：出演者数：93人 来場者数：405人</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	941	1,230

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	「田野地域ふれあい交流開催支援事業」との統合について、引き続き検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） ・主催団体に補助金を交付し、開催を支援する。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 ・広報活動等を行い、田野春の芸能まつりを開催する。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 ・地域住民の芸術鑑賞の機会が増える。 ・発表の場が確保される。				4 事業が目指す最終的な成果 ・地域住民の芸術文化の理解を深まり、地域コミュニティの活性化が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	主催団体との協議・打ち合わせ回数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		出演者数	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0
		実績値		3.0	3.0	2.0			実績値	中止	中止	58.0	
		目標値						来場者数	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0
		実績値							実績値	中止	中止	248.0	
		目標値						目標値					
	実績値					実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160610000 田野総合支所 田野・地域市民福祉課		事業期間	H6年度	～	なし
事務事業名	たの健康ふくしまつり開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	たの健康ふくしまつり開催支援事業			短縮コード	5852	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X 活用	×	
	主要施策	2	地域福祉活動の充実	公民連携	×	
根拠法令等	たの健康ふくしまつり開催支援事業補助金要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	住みよいまちづくりに向けて、健康のあり方や福祉サービス、ボランティアの現状などを広く住民に紹介し、一人ひとりが生き生きと安心して暮らせる地域社会をつかっていくために開催するようになった。
事業目的	安心して暮らせる地域社会の実現及び地域住民の健康と福祉に対する理解を深める。
事業概要	<p>■対象・手段                  (対象) 田野地域の住民                  (手段) たの健康ふくしまつり実行委員会に補助金を交付し、開催を支援する。                  (実行委員会メンバー)                  宮崎市社会福祉協議会田野支所、田野保健センター、田野まちづくり協議会、田野児童センター、田野地域包括支援センター、田野地域子育て支援センター、田野地区民生委員・児童委員協議会、田野町地域婦人連絡協議会、田野町さんさんクラブ連合会、田野町ボランティア連絡協議会、宮崎医療管理専門学校、日南学園宮崎穎学館、田野町保育会、たこの会、田野・地域市民福祉課</p> <p>■内容                  ・各種体験コーナー（高齢者・健康・防災等） ・車椅子体験&amp;パネル展示                  ・模擬店（福祉バザー・グルメ・物販等） ・ステージ（保育園、ボランティア等）                  ・スタンプラリー&amp;抽選会、共同募金コーナー 他</p> <p>※令和2、3、4年度は、新型コロナウイルス感染症等の影響により中止                  【参考】令和元年度の開催状況 開催日：令和2年2月16日（日）                  場所：田野文化会館及び田野総合支所周辺 来場者数：約750人</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		907

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業費の一部補助及び開催支援を行う。</li> <li>・地域に関わる各種団体等（婦人会、民児協、老人クラブ他）に協力を依頼する。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント内容等を実行委員会で検討する。</li> <li>・チラシを作成し、新聞折込や自治会等を通じて各世帯に周知を行う。</li> <li>・たの健康ふくしまつりを開催する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの住民が来場し、多世代の交流が図られる。</li> <li>・地域の福祉活動や健康に対する意識を高める機会が提供される。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>地域福祉活動の充実が図られる。</p>																																																									
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">会議の開催回数</td> <td>目標値</td> <td>5.0</td> <td>5.0</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">参加団体数</td> <td>目標値</td> <td>15.0</td> <td>15.0</td> <td>15.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">チラシの配布枚数</td> <td>目標値</td> <td>3,000.0</td> <td>3,000.0</td> <td>3,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>中止</td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	会議の開催回数	目標値	5.0	5.0	5.0	実績値	中止	中止	4.0	参加団体数	目標値	15.0	15.0	15.0	実績値	中止	中止	中止	チラシの配布枚数	目標値	3,000.0	3,000.0	3,000.0	実績値	中止	中止	中止	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">来場者数</td> <td>目標値</td> <td>600.0</td> <td>600.0</td> <td>600.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ボランティア数</td> <td>目標値</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>中止</td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	来場者数	目標値	600.0	600.0	600.0	実績値	中止	中止	中止	ボランティア数	目標値	150.0	150.0	150.0	実績値	中止	中止	中止
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																							
活動指標	会議の開催回数	目標値	5.0	5.0	5.0																																																							
		実績値	中止	中止	4.0																																																							
	参加団体数	目標値	15.0	15.0	15.0																																																							
		実績値	中止	中止	中止																																																							
	チラシの配布枚数	目標値	3,000.0	3,000.0	3,000.0																																																							
		実績値	中止	中止	中止																																																							
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																							
成果指標	来場者数	目標値	600.0	600.0	600.0																																																							
		実績値	中止	中止	中止																																																							
	ボランティア数	目標値	150.0	150.0	150.0																																																							
		実績値	中止	中止	中止																																																							



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160610000 田野総合支所 田野・地域市民福祉課		事業期間	S60年度	～	
事務事業名	田野町域一斉清掃事業			会計区分	一般	
予算事業名	田野地域一斉清掃事業			短縮コード	5854	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X 活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	なし			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・田野地区自治公民館連絡協議会の主催行事として、約40年続けられている。</li> <li>・田野地域は、お盆前に道路等をきれいにしてお先祖を迎える風習を歴史的に継承しており、8月第1日曜日に住民が一斉に地区内の道路清掃や草刈、支障木の枝払い等を行い、地区内の環境美化に努めている。</li> </ul>
事業目的	・地域住民の連携・連帯と住民主体の地域づくりへの意欲を醸成する。
事業概要	<p>■内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃活動によって搬入された草や枝木等の廃棄物の最終処分にかかる費用を負担する。</li> <li>①自治公民館ごとに清掃活動を行い、草木等を公民館等に持ち寄る。</li> <li>②協力企業がボランティアで回収作業を行い、田野町一般廃棄物最終処分場へ仮置きする。</li> <li>③委託業者が分別作業を行い、エコクリーンプラザへ搬入する。</li> </ul> <p>※令和4年度 実施日：令和4年11月27日（日）                  ※令和4年度実績                  ○協力企業：23社                  ○参加自治公民館数：22館                  ○廃棄物量：8.0 t</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,706	2,724

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・業者に最終処分を委託し、田野地区自治公民館連絡協議会主催による田野地域の道路清掃を支援する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃実施について住民に周知する。</li> <li>・分別・運搬委託契約を締結し、履行させる。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治公民館内の住民の連携が図られる。</li> <li>・地域の環境保全が図られる。</li> <li>・協力企業による地域貢献が図られる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内の環境美化が維持できるとともに、地域コミュニティの活性化が図られる。</li> </ul>																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>参加自治公民館数</td> <td>目標値 67</td> <td>67</td> <td>67</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 20</td> <td>32</td> <td>22</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">回報等部数</td> <td>目標値 263</td> <td>271</td> <td>277</td> <td>277</td> </tr> <tr> <td>実績値 263</td> <td>271</td> <td>277</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	参加自治公民館数	目標値 67	67	67	67		実績値 20	32	22		回報等部数	目標値 263	271	277	277	実績値 263	271	277			目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">搬出量（t）</td> <td>目標値 8.0</td> <td>8.0</td> <td>8.0</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 7.1</td> <td>5.0</td> <td>8.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">参加者数</td> <td>目標値 700.0</td> <td>700.0</td> <td>700.0</td> <td>700.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 448.0</td> <td>782.0</td> <td>456.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">協力企業数</td> <td>目標値 26.0</td> <td>26.0</td> <td>26.0</td> <td>26.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 23.0</td> <td>23.0</td> <td>23.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	搬出量（t）	目標値 8.0	8.0	8.0	8.0	実績値 7.1	5.0	8.0		参加者数	目標値 700.0	700.0	700.0	700.0	実績値 448.0	782.0	456.0		協力企業数	目標値 26.0	26.0	26.0	26.0	実績値 23.0	23.0	23.0	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
活動指標	参加自治公民館数	目標値 67	67	67	67																																																																		
		実績値 20	32	22																																																																			
	回報等部数	目標値 263	271	277	277																																																																		
		実績値 263	271	277																																																																			
	目標値																																																																						
	実績値																																																																						
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
成果指標	搬出量（t）	目標値 8.0	8.0	8.0	8.0																																																																		
		実績値 7.1	5.0	8.0																																																																			
	参加者数	目標値 700.0	700.0	700.0	700.0																																																																		
		実績値 448.0	782.0	456.0																																																																			
協力企業数	目標値 26.0	26.0	26.0	26.0																																																																			
	実績値 23.0	23.0	23.0																																																																				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160610000 田野総合支所 田野・地域市民福祉課		事業期間	H27年度	～	
事務事業名	田野地域ふれあい交流開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	田野地域ふれあい交流開催支援事業			短縮コード	10396	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	田野地域ふれあい交流事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	核家族化や高齢化の進展により、単身高齢者の増加が見込まれ、会話の減少等から社会的孤立に繋がる恐れがある。そのため、地域の高齢者が多世代や同世代と交流する機会を提供し、生きがいづくりや健康づくりを支援するとともに地域のきずなを深めていく。
事業目的	住民同士の繋がりや支え合いを通し、地域のきずなを深めるとともに地域への愛着を育む。
事業概要	<p>■対象・手段                      (対象) 田野地域住民 他                      (手段) 田野地域ふれあい交流実行委員会に補助金を交付し、開催を支援する。                      実行委員会メンバー：婦人会、民生委員・児童委員協議会、自治公民館連絡協議会、田野まちづくり協議会、社会福祉協議会田野支所、田野総合支所</p> <p>■内容                      ・講話 ・園児の歌 ・小学生の歌、踊り ・お楽しみ抽選会 ・その他</p> <p>※令和2、3、4年度は新型コロナウイルス感染症等の影響により中止                      【参考】                      令和元年度（直近）の開催状況                      開催日：令和元年9月16日（月・祝日）                      参加者数：合計363人                      内訳 高齢者：165人 ボランティア：77人 アトラクション：105人</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		920

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	「田野春の芸能まつり開催支援事業」との統合について、引き続き検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・補助金を交付し、開催を支援する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・広報活動を行い、田野地域ふれあい交流を開催する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・多くの高齢者が多世代や同世代と交流できる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域の多世代間の交流を通じて、地域コミュニティの活性化が図られる。																																																																														
→	→	→																																																																															
活動指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">会議・打ち合わせ等の回数</td> <td>目標値</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	会議・打ち合わせ等の回数	目標値	4.0	4.0	4.0		実績値	3.0	3.0	3.0			目標値					実績値						目標値					実績値					成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">参加者数</td> <td>目標値</td> <td>400.0</td> <td>400.0</td> <td>400.0</td> <td>400.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	参加者数	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0	実績値	中止	中止	中止			目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
会議・打ち合わせ等の回数	目標値	4.0	4.0	4.0																																																																													
	実績値	3.0	3.0	3.0																																																																													
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
参加者数	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0																																																																												
	実績値	中止	中止	中止																																																																													
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160610000 田野総合支所 田野・地域市民福祉課		事業期間	H27年度	～
事務事業名	田野地域スポーツイベント開催支援事業			会計区分	一般
予算事業名	田野地域スポーツイベント開催支援事業			短縮コード	10397
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×
根拠法令等	田野地域スポーツイベント開催支援事業補助金交付要綱			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	健康志向の高まりにより運動・スポーツが重要であることが広く認識されていることから、生涯スポーツの充実やスポーツを通じた健康づくり、体力づくりの必要性は更に増すと考えられ、地域の実情に合わせた生涯スポーツの普及と推進が求められている。
事業目的	住民の健康保持増進、体力の向上に寄与することができる。
事業概要	<p>■対象・手段                      (対象) 田野地域住民 他                      (手段) 田野地区体育会に補助金を交付し、大会の開催を支援する。</p> <p>■内容                      ① 田野体力つくりスポーツ大会                      種目：ミニバレー、グランドゴルフ、カローリング                      ② 田野マラソン大会                      種目：2km（小学生、親子ペア） 3km（中学生） 5km（高校生以上） 10km（高校生以上）</p> <p>※令和4年度の開催状況                      ① 田野体力つくりスポーツ大会 開催日：令和4年5月29日（日） 参加人数：144人                      ② 田野マラソン大会は、新型コロナウイルス感染症等の影響により開催中止                      ※令和2、3年度は、新型コロナウイルス感染症等の影響により開催中止                      【参考】令和元年度の開催状況                      ① 体力つくりスポーツ大会 令和元年6月2日（日） 参加人数：139人                      ② 田野マラソン大会 令和2年1月19日（日） 参加人数：554人</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		2,010

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b>                      ・大会主催者に補助金を交付し、大会開催を支援する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b>                      ・大会を開催する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b>                      ・多くの住民がスポーツに親しむことができる。                      ・多くのボランティアが運営に関わることができる。                      ・健康やスポーツに関心が高まる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b>                      ・地域ぐるみでスポーツに親しみ、地域住民の健康の保持増進と体力の向上並びに地域の融和が図られる。</p>																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">会議・打ち合わせ等の回数</td> <td>目標値</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">種目数</td> <td>目標値</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	会議・打ち合わせ等の回数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	実績値	中止	中止	2.0		種目数	目標値	4.0	4.0	4.0	5.0	実績値	中止	中止	3.0			目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">参加者数（体づくり）</td> <td>目標値</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>144.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">参加者数（マラソン）</td> <td>目標値</td> <td>600.0</td> <td>600.0</td> <td>650.0</td> <td>700.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ボランティア数</td> <td>目標値</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>中止</td> <td>中止</td> <td>13.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	参加者数（体づくり）	目標値	150.0	150.0	150.0	150.0	実績値	中止	中止	144.0		参加者数（マラソン）	目標値	600.0	600.0	650.0	700.0	実績値	中止	中止	中止		ボランティア数	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	実績値	中止	中止	13.0	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
会議・打ち合わせ等の回数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0																																																																											
	実績値	中止	中止	2.0																																																																												
種目数	目標値	4.0	4.0	4.0	5.0																																																																											
	実績値	中止	中止	3.0																																																																												
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
参加者数（体づくり）	目標値	150.0	150.0	150.0	150.0																																																																											
	実績値	中止	中止	144.0																																																																												
参加者数（マラソン）	目標値	600.0	600.0	650.0	700.0																																																																											
	実績値	中止	中止	中止																																																																												
ボランティア数	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0																																																																											
	実績値	中止	中止	13.0																																																																												

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0160610000 田野総合支所 田野・地域市民福祉課		事業期間	H3年度	～	なし
事務事業名	金婚祝賀会事業（田野）			会計区分	一般	
予算事業名	金婚祝賀会事業（田野）			短縮コード	1892	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	3	高齢者の生きがいの場の創出	公民連携	×	
根拠法令等	金婚祝賀会事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	超高齢化社会の進展に伴い、高齢者の生きがい支援や健康寿命の延伸に繋がる取組はますます重要となっている。
事業目的	金婚式を迎えた夫妻が今後も助け合い協力し合える相手であることを再認識したり、地域の人と互いに祝い交流することで、健康増進活動や社会参加のきっかけをつくる。
事業概要	<p>■対象 田野地域在住の結婚50年を迎えた夫妻</p> <p>■内容 ①市広報等に開催案内を掲載し、該当者からの申請を受付。 ②申請のあった該当者に対し開催案内を通知。出席の確認。 ③金婚祝賀会は、第1部：記念式典（記念品贈呈、写真撮影）、第2部：懇親会。 ④懇親会参加者は、負担金として1人当たり1,000円を負担。</p> <p>※令和4年度の開催状況 開催日：令和4年10月18日（火） 場所：長日川 参加：6組</p> <p>【参考】 令和3年度の開催状況 開催日：令和3年10月26日（火） 場所：長日川 参加：11組</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	881	980

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	本事業については、市が主催で実施する必要性などについて、令和5年度までに事業の存廃を含めた検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業費の一部補助及び開催支援を行う。</li> <li>・該当者把握のため、地域に関わる団体等（自治会、民児協、老人クラブ他）に協力を依頼する。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民児協定例会等で周知依頼を行う。</li> <li>・田野地域独自のチラシ・ポスターを作成し、新聞折込や自治会等を通して各世帯に周知を行う。</li> <li>・金婚祝賀会を開催する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>対象夫妻の多くが金婚祝賀会に参加する。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>結婚50年を迎えた夫妻の長年の労をねぎらうとともに、高齢者の生きがいの場が創出される。</p>																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>会議の開催回数</td> <td>目標値 3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 3.0</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>チラシの配布枚数</td> <td>目標値 4,500.0</td> <td>4,000.0</td> <td>4,000.0</td> <td>4,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 4,130.0</td> <td>3,340.0</td> <td>3,560.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ポスターの掲示箇所数</td> <td>目標値 -</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値 -</td> <td>20.0</td> <td>23.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	会議の開催回数	目標値 3.0	3.0	3.0	3.0		実績値 3.0	3.0	3.0		チラシの配布枚数	目標値 4,500.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0		実績値 4,130.0	3,340.0	3,560.0			ポスターの掲示箇所数	目標値 -	20.0	20.0	20.0			実績値 -	20.0	23.0		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>祝賀会参加者（組）</td> <td>目標値 15.0</td> <td>15.0</td> <td>18.0</td> <td>18.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 8.0</td> <td>11.0</td> <td>6.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	祝賀会参加者（組）	目標値 15.0	15.0	18.0	18.0		実績値 8.0	11.0	6.0			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
活動指標	会議の開催回数	目標値 3.0	3.0	3.0	3.0																																																														
		実績値 3.0	3.0	3.0																																																															
	チラシの配布枚数	目標値 4,500.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0																																																														
		実績値 4,130.0	3,340.0	3,560.0																																																															
	ポスターの掲示箇所数	目標値 -	20.0	20.0	20.0																																																														
		実績値 -	20.0	23.0																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
成果指標	祝賀会参加者（組）	目標値 15.0	15.0	18.0	18.0																																																														
		実績値 8.0	11.0	6.0																																																															
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160630000 田野総合支所 田野・農林建設課			事業期間	R4年度	～	R4年度
事務事業名	宮崎市田野物産センター等管理費（公共）（田野）					会計区分	一般
予算事業名	宮崎市田野物産センター等管理費（公共）（田野）					短縮コード	13243
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ハード		
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用			
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携			
根拠法令等						戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市田野物産センターの駐車場は、38台確保されているが従業員や生産者の商品運搬の際に駐車場を利用することで、自主事業イベント等を開催する場合に駐車スペースが不足する事態が発生している。本施設北側のイチョウやラカンマキを伐根し、整備することで、生産者の搬入ルート、及び従業員の駐車スペースを確保するもの。
事業目的	本施設を整備することによる地域コミュニティの活性化
事業概要	イチョウ伐根工 6本 ラカンマキ伐根工 31本 草刈工 388㎡ 防草シート 388㎡ 再生クラッシュラン敷均し 388㎡ フェンス 22m

	前年度	現年度
総事業費（千円）		2,310

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0160630000 田野総合支所 田野・農林建設課			事業期間	H11年度	～	
事務事業名	市単農道整備事業（公共）（田野）				会計区分	一般	
予算事業名	市単農道整備事業（田野）				短縮コード	10430	
総合計画の 位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X 活用		
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携		
根拠法令等	宮崎市農道整備事業実施要綱				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	後継者不足や高齢化による農業従事者の減少や、農業施設の老朽化等により効率的な農業経営に支障をきたしており、農業施設の整備が強く求められている。
事業目的	収益性の高い生産基盤の整備を行う。 （農作業の荷傷み防止及び運搬経費軽減・通作の経費軽減）
事業概要	要綱の条件を満たすことを前提として、農道の拡幅整備（新設）を行う。 【市要綱の条件】 ①延長は、概ね100m以上300m未満であること。 （改良を伴わない舗装工事については500m未満） ②農振農用地内の農道が、概ね70%以上であること。 ③当該道路の一端が、上級道路に接続し、通り抜けが可能なこと。 ④公共施設、農業用施設に接続または、隣接する道路であって利用頻度が高いこと。 【整備内容】 ・有効幅員（4m以上）を確保するように用地の寄付による拡幅を行う。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	13,751	

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果																																																																						
→	→	→																																																																							
↓	↓	↓	↓																																																																						
活動指標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 20%;">指標の内容</th> <th style="width: 10%;">R2年度</th> <th style="width: 10%;">R3年度</th> <th style="width: 10%;">R4年度</th> <th style="width: 10%;">R5年度</th> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値					実績値					目標値					実績値					目標値					実績値					↓	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 20%;">指標の内容</th> <th style="width: 10%;">R2年度</th> <th style="width: 10%;">R3年度</th> <th style="width: 10%;">R4年度</th> <th style="width: 10%;">R5年度</th> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標値					実績値					目標値					実績値					目標値					実績値				
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																					
目標値																																																																									
実績値																																																																									
目標値																																																																									
実績値																																																																									
目標値																																																																									
実績値																																																																									
指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																					
目標値																																																																									
実績値																																																																									
目標値																																																																									
実績値																																																																									
目標値																																																																									
実績値																																																																									

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160630000 田野総合支所 田野・農林建設課		事業期間	昭和56年度～	なし
事務事業名	国営左右岸関連推進事業（田野）			会計区分	一般
予算事業名	国営左右岸関連推進事業（田野）			短縮コード	3302
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×
根拠法令等	土地改良法			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	農業従事者の高齢化や後継者不足が進行する中、永年続く賦課金への不安や農産物の価格低迷等、今後の農業経営は効率化・規模拡大等の体質強化が急務となっている。そこで、国営大淀川右岸土地改良事業の事業効果を十分に発揮させるため、地元基盤整備推進委員と協議を図り、末端関連受益地の整備を促進していくことが求められる。
事業目的	国営事業の供用面積が増えることで、賦課金収入が適正に確保され、大淀川左右岸土地改良区の健全な管理・運営が図られるとともに、基盤整備が進み、優良農地が確保される。
事業概要	<p>大淀川右岸地区における末端関連事業未着手地区の事業化を推進するため、地権者説明会や推進委員会の開催等、関係土地改良区と随時協議調整を行いながら課題解決を図り、地元地権者の事業への理解を得ながら、更なる事業推進に取り組んでいく。</p> <p>【地区名・事業名】</p> <p>①拾ヶ島・七野地区：農業競争力強化基盤整備事業</p> <p>②北地区（さぎせ原2期地区）：国営関連推進調査計画事業</p> <p>【整備計画面積】</p> <p>①拾ヶ島・七野地区：42.5ha</p> <p>②北地区（さぎせ原2期地区）：84.1ha（令和6年度採択予定）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,704	4,707

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・地元が抱える農地等の問題に対し、基盤整備事業を行い営農環境をより良くすることについて話し合ってもらおう。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・採択申請前の調査結果を踏まえ、地域にあった基盤整備事業を行うため、基盤整備推進委員会で整備方針を決定する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・基盤整備事業により国営事業の供用面積が増加する。 ・農道や施設が整備され営農の効率化が進む。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・大淀川右岸土地改良区の健全な運営を図り、優良農地の確保と生産基盤の整備を図る。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	基盤整備推進委員会の開催回数（拾ヶ島・七野地区）	目標値	9.0	9.0	9.0		
		実績値	9.0	7.0			
	基盤整備推進委員会の開催回数（さぎせ原2期地区）	目標値	5.0	5.0	7.0	7.0	
実績値		5.0	3.0				
	目標値						
	実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	基盤整備事業採択面積（拾ヶ島・七野地区）	目標値			42.5ha		
		実績値					
	基盤整備事業採択面積（さぎせ原2期地区）	目標値					
実績値							
	目標値						
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160630000 田野総合支所 田野・農林建設課		事業期間	H29年度	～	R7年度
事務事業名	田野・清武地域日本農業遺産推進事業				会計区分	一般
予算事業名	田野・清武地域日本農業遺産推進事業				短縮コード	12855
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X活用	×
	主要施策	2	景観づくりの推進		公民連携	×
根拠法令等	田野・清武地域日本農業遺産推進事業補助金交付要綱				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>田野・清武地域では、夏作と冬作の露地野菜を中心として組み合わせている露地畑作の高度利用システムが、令和3年2月19日に「日本農業遺産」に認定された。</p> <p>「日本農業遺産」を活用した農業振興及び地域活性化を図りながら、世界農業遺産等専門家会議によるモニタリング調査（評価）に向けて、令和3年度から令和7年度までの5カ年間、日本農業遺産保全計画（アクションプラン）を策定し、各種施策の推進に取組む必要がある。</p>
事業目的	田野・清武地域の農業振興と地域活性化のため、ブランド力の向上を図る。
事業概要	<p>田野、清武地域日本農業遺産推進協議会（専門部会）の各種活動を通じて、新たな制度事業の構築や様々なPR活動、農産物のブランド化、第6次産業化の推進などの取組に対して補助を行う。</p> <p>1) 日本農業遺産推進に向けた取組</p> <p>①農業遺産アドバイザー及び関係機関や団体等との連携</p> <p>②SNSや動画を使用した情報発信</p> <p>2) PR活動（観光分野とのタイアップ）</p> <p>①大根やぐらのライトアップ ②商業施設や宮崎空港等でのイベント開催</p> <p>3) 地域とのタイアップ</p> <p>①出前講座の実施 ②学校等との連携（学校給食、ツバメの実態調査、農業体験等）</p> <p>4) 県内農業遺産認定地域との連携強化</p> <p>&lt;令和3年度活動実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会組織体制の改編、専門部会の設置、ロゴマーク使用基準制定</li> <li>・商業施設、宮崎空港でのイベント開催</li> <li>・「大根やぐら」ライトアップ</li> <li>・地産地消教室、農業体験、ツバメの実態調査</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,990	6,050

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・田野・清武地域日本農業遺産推進協議会へ活動費の補助 ・協議会及び専門部会の開催 ・PRイベントの開催や農業体験の実施		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・田野・清武地域の農業システムを地域内外の人に周知する。 ・地域農産物の販売促進。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・担い手の育成確保や、地域農業へのPR促進、地域特産品の消費拡大に繋がる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域農業の振興及び地域活性化					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	協議会や専門部会の開催		目標値	6.0	6.0	6.0		6.0	地域農業振興施策の導入事例		目標値	2.0	2.0	2.0	2.0
			実績値	10.0	3.0				実績値		2.0	2.0			
	ロゴマーク使用申請数		目標値	5.0	10.0	10.0		10.0	イベント等の参加人数		目標値	7,000.0	7,000.0	9,000.0	9,000.0
			実績値	1.0	8.0				実績値		100.0	7,866.0			
	出前講座、農業体験等の開催		目標値	3.0	4.0	4.0		4.0	体験農業等の参加人数		目標値	75.0	250.0	250.0	250.0
			実績値	5.0	4.0				実績値		201.0	271.0			



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160630000 田野総合支所 田野・農林建設課			事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	八重福ふく協議会「魅力アップ」展開事業（田野）					会計区分	一般
予算事業名	八重福ふく協議会「魅力アップ」展開事業（田野）					短縮コード	12624
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）			事業区分	ハード
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」			D×活用	
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進			公民連携	
根拠法令等						戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	中山間地域にある田野町八重地区では高齢化や後継者不足に悩んでおり、地域の活性化を図る「八重福ふく協議会」を設立し、地域を盛り上げる活動を行っている。
事業目的	イベントを計画し、都市部住民との交流促進による地域の活性化
事業概要	八重地区自治公民館隣接地に交流拠点施設を整備することにより、ソフト事業で計画しているイベント参加者受入に活用する。令和3年7月末に完成。 また、当初空家改修による農家民泊を計画していたが、改修費用が予定を大幅に上回ることが判明し、空家改修については行わない。 【廃止理由】県補助金（未来へ駆ける市町村地域づくり総合支援事業）も活用しており、3ヶ年事業計画が終了するため。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	450	

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
	実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160630000 田野総合支所 田野・農林建設課		事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	八重福ふく協議会「魅力アップ」展開事業（田野）				会計区分	一般
予算事業名	八重福ふく協議会「魅力アップ」展開事業（田野）				短縮コード	12624
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X活用	×
	主要施策	1	宮崎らしさを生かした取組の推進		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	中山間地域にある田野町八重地区では高齢化や後継者不足に悩んでおり、地域の活性化を図る「八重福ふく協議会」を設立し、地域を盛り上げる活動を行っている。
事業目的	イベントを計画し、都市部住民との交流促進による地域の活性化
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○八重福ふくフェスティバル（地元主催夏祭り） 令和3年度に整備を行った交流拠点施設を活用し、夏祭りを開催する。 （※令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より中止）</li> <li>○農業体験 もち米を作付し、餅つき体験と竹ぼうき作り体験を行う。</li> <li>○料理開発 地元女性部を中心に、講師を招き料理開発を行う。 （令和3年度野菜ソムリエ上級プロ 湯浅まき子氏による弁当開発）</li> <li>○大根早抜きグランプリ 田野町は干し大根の生産日本一でもあることから、地元より大根早抜きグランプリを計画してはとの意見があり、今年度実施計画。</li> </ul> <p>【廃止理由】 県補助金（未来へ駆ける市町村地域づくり総合支援事業）も活用しており、3ヶ年事業計画が終了するため。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	300	1,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・八重福ふく協議会への活動費補助	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・都市部住民との交流を目的としたイベントを開催する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・地域の活性化につながる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・協議会の自立による地域活性化事業の継続運営。																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地産地消教室の開催</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">八重福ふくフェスティバルの開催</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">菓子等の開発品物数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">5.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	地産地消教室の開催	目標値	4.0	4.0	4.0		実績値		1.0			八重福ふくフェスティバルの開催	目標値	1.0	1.0	1.0		実績値					菓子等の開発品物数	目標値	1.0	2.0	2.0		実績値	5.0	1.0			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地産地消教室参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">68.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">八重福ふくフェスティバル参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">150.0</td> <td style="text-align: center;">150.0</td> <td style="text-align: center;">150.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">菓子等の販売数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	地産地消教室参加者数	目標値	60.0	60.0	60.0		実績値		68.0			八重福ふくフェスティバル参加者数	目標値	150.0	150.0	150.0		実績値					菓子等の販売数	目標値	1.0	3.0	4.0		実績値	1.0	1.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
地産地消教室の開催	目標値	4.0	4.0	4.0																																																																											
	実績値		1.0																																																																												
八重福ふくフェスティバルの開催	目標値	1.0	1.0	1.0																																																																											
	実績値																																																																														
菓子等の開発品物数	目標値	1.0	2.0	2.0																																																																											
	実績値	5.0	1.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
地産地消教室参加者数	目標値	60.0	60.0	60.0																																																																											
	実績値		68.0																																																																												
八重福ふくフェスティバル参加者数	目標値	150.0	150.0	150.0																																																																											
	実績値																																																																														
菓子等の販売数	目標値	1.0	3.0	4.0																																																																											
	実績値	1.0	1.0																																																																												

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160630000 田野総合支所 田野・農林建設課			事業期間	～
事務事業名	道路局部改良事業（田野）			会計区分	一般
予算事業名	道路局部改良事業（田野）			短縮コード	10336
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」	D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備	公民連携	
根拠法令等	道路法			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	市道において、「急カーブで見通しが悪い」、「部分的に幅員が狭い」、「交差点の形状が悪い」など、交通事故の危険性が高い又は円滑な交通を阻害している箇所があり、地元からの要望を受けている。
事業目的	危険箇所の改良により、事故の発生を防止する。交通の円滑化及び交通安全の向上を図る。
事業概要	地元からの要望箇所等のうち、緊急性や効果などを総合的に勘案して、局所的な道路改良工事を実施するもの。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	58,100	53,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0160630000 田野総合支所 田野・農林建設課			事業期間	H30年度	～	R4年度
事務事業名	地方道路等整備事業（田野）（片井野天神線道路改良事業）					会計区分	一般
予算事業名	地方道路等整備事業（田野）					短縮コード	9876
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）			事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」			D X 活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備			公民連携	
根拠法令等	道路法					戦略 P J	

## ①事業概要

課題・背景	本路線は、片井野地区と国道269号を結ぶ生活道であり、災害時は孤立集落とならないための重要な道路であるが、幅員が狭く、通行に支障をきたしていることなどから、安心安全な道路の整備が望まれている。
事業目的	拡幅改良による交通の円滑化を図り、事故の発生を防止する。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 整備工法：既存市道の拡幅改良</li> <li>2 道路延長：L=600m</li> <li>3 整備場所：田野町片井野</li> <li>4 道路幅員：有効幅員 W=5.0m（現況幅員 約3.8m）</li> <li>5 スケジュール・事業内容</li> </ol> <p>平成30年度 測量設計 7,213千円、用地測量 5,238千円 計 12,451千円          令和元年度 不動産鑑定 781千円、用地買収 1,520千円、          補償費 1,943千円、工事費 3,465千円 計 7,709千円          令和2年度 補償費 552千円、工事費 33,505千円 計 34,057千円          令和3年度 補償費 755千円、工事費 45,245千円 計 46,000千円          令和4年度 補償費 2,000千円、工事費 53,000千円 計 55,000千円          合計 155,217千円</p> <p>※地方道路債：充当率90%</p> <p>【廃止理由】令和4年度工事により全区間の改良が終了するため。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	47,500	56,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果																																																																														
→	→	→																																																																															
活動指標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 20%;">指標の内容</th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;">R2年度</th> <th style="width: 10%;">R3年度</th> <th style="width: 10%;">R4年度</th> <th style="width: 10%;">R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値					実績値						目標値					実績値						目標値					実績値					成果指標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 20%;">指標の内容</th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;">R2年度</th> <th style="width: 10%;">R3年度</th> <th style="width: 10%;">R4年度</th> <th style="width: 10%;">R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値					実績値						目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160630000 田野総合支所 田野・農林建設課		事業期間	H24年度	～	R8年度
事務事業名	辺地対策道路改良事業（田野）（灰ヶ野堀口線道路改良事業）				会計区分	一般
予算事業名	辺地対策道路改良事業（田野）				短縮コード	10338
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	道路法				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	市道 灰ヶ野堀口線は、県道宮崎田野線と県道日南高岡線とを結ぶ災害時の迂回路としても利用される道路であるが、見通しが利かない区間が多く、幅員も狭いため、事故が起こりやすい状況である。																																
事業目的	拡幅改良による交通の円滑化を図り、事故の発生を防止する。																																
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 整備工法：拡幅改良</li> <li>2 道路延長：L=2,200m</li> <li>3 整備場所：田野町堀口・灰ヶ野地区</li> <li>4 道路幅員：有効幅員 W=5.0m（現況幅員 約3.0m）</li> <li>5 スケジュール・事業内容             <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>I 期計画【H24～H28】</td> <td>670m</td> <td>115,072千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 期計画【H29～R3】</td> <td>1,004m</td> <td>135,255千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 期計画【R 4～R8】</td> <td>526m</td> <td>101,217千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>土地購入費</td> <td>932千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>土地購入費</td> <td>1,178千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>土地購入費</td> <td>1,039千円、</td> <td>工事請負費 23,068千円、計 24,107千円</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>工事請負費</td> <td>37,500千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>工事請負費</td> <td>37,500千円</td> <td></td> </tr> </table> </li> </ol> <p>※辺地対策事業債：充当率100% 交付税措置：80%</p>	I 期計画【H24～H28】	670m	115,072千円		II 期計画【H29～R3】	1,004m	135,255千円		III 期計画【R 4～R8】	526m	101,217千円		令和4年度	土地購入費	932千円		令和5年度	土地購入費	1,178千円		令和6年度	土地購入費	1,039千円、	工事請負費 23,068千円、計 24,107千円	令和7年度	工事請負費	37,500千円		令和8年度	工事請負費	37,500千円	
I 期計画【H24～H28】	670m	115,072千円																															
II 期計画【H29～R3】	1,004m	135,255千円																															
III 期計画【R 4～R8】	526m	101,217千円																															
令和4年度	土地購入費	932千円																															
令和5年度	土地購入費	1,178千円																															
令和6年度	土地購入費	1,039千円、	工事請負費 23,068千円、計 24,107千円																														
令和7年度	工事請負費	37,500千円																															
令和8年度	工事請負費	37,500千円																															

	前年度	現年度
総事業費（千円）	19,215	1,307

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>
→	→	→	
→	→	→	

	指標の内容	R 2年度				R 3年度				R 4年度				R 5年度				
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
活動指標																		

	指標の内容	R 2年度				R 3年度				R 4年度				R 5年度				
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
成果指標																		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160630000 田野総合支所 田野・農林建設課			事業期間	～
事務事業名	交通安全対策特別交付金事業（田野）			会計区分	一般
予算事業名	交通安全対策特別交付金事業（田野）			短縮コード	10485
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」	D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備	公民連携	
根拠法令等	道路法			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	道路の交通安全施設として区画線・道路反射鏡・防護柵等が存在しているが、経年劣化等によりその機能が十分に発揮されていない箇所や交通量の変化などにより新たに必要となっている路線がある。
事業目的	交通安全施設の整備により、事故の発生を防止する。
事業概要	地元自治会等からの要望や日常的なパトロールで確認された危険箇所において、区画線・道路反射鏡・防護柵等の交通安全施設の整備工事を実施する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,750	5,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160630000 田野総合支所 田野・農林建設課			事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	交通災害共済基金助成金事業（田野）				会計区分	一般	
予算事業名	交通災害共済基金助成金事業（田野）				短縮コード	12153	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用		
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携		
根拠法令等	道路法				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	道路の交通安全施設として区画線・道路反射鏡・防護柵等が存在しているが、経年劣化等によりその機能が十分に発揮されていない箇所や新たに必要となっている路線がある。
事業目的	区画線の整備により、事故の発生を防止する。
事業概要	宮崎県市町村総合事務組合が行う交通災害共済事業の基金積立金の中から「交通安全用品等整備事業助成金」として、令和2年度から令和4年度において助成金が配分されるため、交通安全施設整備のうち、区画線設置工事を実施するもの。  【廃止理由】交通安全用品等整備事業助成金の配分が令和4年度で終了となるため。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,173	1,264

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0160630000 田野総合支所 田野・農林建設課			事業期間	～
事務事業名	道路舗装打換事業（田野）			会計区分	一般
予算事業名	道路舗装打換事業（田野）			短縮コード	10504
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」	D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備	公民連携	
根拠法令等	道路法			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	道路の舗装においては、経年劣化や大型車両等の通行量増加により、わだち掘れやひび割れが発生してくるため、舗装の打換を行い、道路利用の安全を確保する必要がある。
事業目的	路面の損傷の激しい箇所の舗装打換を実施し、事故の発生を防止する。
事業概要	日常的なパトロールにおいて、わだち掘れやひび割れの進行が確認された箇所のうち、緊急性の高い路線より、順次舗装の打換工事を実施する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	20,750	25,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160630000 田野総合支所 田野・農林建設課			事業期間	～
事務事業名	排水溝改修事業（田野）			会計区分	一般
予算事業名	排水溝改修事業（田野）			短縮コード	10495
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」	D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備	公民連携	
根拠法令等	道路法			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	老朽化により破損した側溝や幅員が狭い道路での無蓋の側溝については、道路利用時における事故等の発生の危険性が高い。
事業目的	老朽化した側溝や蓋掛けが必要な路線の排水溝改修を実施し、事故の発生を防止する。
事業概要	地元自治会等からの要望や日常的なパトロールで確認された危険箇所において、緊急性の高い路線より、順次排水溝の改修工事を実施する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	20,750	21,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160630000 田野総合支所 田野・農林建設課			事業期間	R4年度	～	
事務事業名	認定外道路整備事業（田野）				会計区分	一般	
予算事業名	認定外道路整備事業（田野）				短縮コード	11419	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用		
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携		
根拠法令等	宮崎市認定外道路の整備に関する要綱				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市民の生活道路として利用されている道路の中で、所有権等の問題により用地寄付による拡幅ができないなどの理由により、市道認定が困難となっている認定外道路が存在している。
事業目的	認定外道路の舗装や排水溝の整備などを行い、住環境の向上を図る。
事業概要	認定外道路のうち、公団上の里道・底地が宮崎市有地であり現況が公衆用道路となっているものについて、「宮崎市認定外道路の整備に関する要綱」に基づき、舗装や排水溝などの整備を行う。また、必要な維持管理を実施する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）		4,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160710000 高岡総合支所 高岡・地域市民福祉課		事業期間	平成23年度	～	
事務事業名	天ヶ城開門さくらまつり開催支援事業（高岡）			会計区分	一般	
予算事業名	天ヶ城開門さくらまつり開催支援事業（高岡）			短縮コード	5834	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成19年度より合併特例区事業として実施していた「天ヶ城開門まつり」と「天ヶ城さくらまつり」を統合し平成24年度より「天ヶ城開門さくらまつり」として実施し、平成28年度からは桜と天ヶ城歴史民族資料館をLED照明で照らす等、ライトアップをメインに実施している。 高岡の魅力を地域内外に大きくPRできるイベントであり、地域の団体、企業及び個人等が連携して取り組む必要がある。
事業目的	高岡地域の観光資源や団体活動を地域の魅力として発信し、地域コミュニティの活性化を図る。
事業概要	<p>「天ヶ城開門さくらまつり」を開催する天ヶ城開門さくらまつり実行委員会を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桜の開花時期に合わせて3月下旬から4月上旬に天ヶ城公園で実施するイベント。</li> <li>・イベント開催日は、ステージイベントの他、物産販売や企業PRブース等も設置。</li> <li>・主催する実行委員会の構成は、商工会やJA高岡支店等、高岡地域の団体や個人等。（16名）</li> <li>・期間中、夜間はLED照明による桜のライトアップを実施。</li> <li>・期間中は警備員の配置等、安全管理を徹底。</li> </ul> <p>対象 市民及び市外からの観光客</p> <p>開催日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さくらまつり期間 令和4年3月19日（土）～4月 3日（日）</li> <li>・さくらまつりイベント 令和4年3月19日（土）～3月20日（日）</li> </ul> <p>協力・協賛企業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社共立電機製作所 ・宮崎日機装株式会社</li> <li>・雲海酒造株式会社 ・霧島酒造株式会社宮崎支店 外26社</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,525	8,525

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b> 実行委員会に対し、開催費用の一部を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 実行委員会の会議において、より魅力的なイベント開催に向けて協議を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 参加企業や団体が増え、企業と団体、地域の連携が促進される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域の魅力を地域内外への発信と、地域コミュニティを活性化。</p>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実行委員会の開催数。</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td style="text-align: center;">7.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	実行委員会の開催数。	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	実績値	10.0	7.0	3.0			目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">来場者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">25,000.0</td> <td style="text-align: center;">25,000.0</td> <td style="text-align: center;">25,000.0</td> <td style="text-align: center;">25,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">26,000.0</td> <td style="text-align: center;">26,000.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">協力団体企業数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td style="text-align: center;">41.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	来場者数	目標値	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0	実績値		26,000.0	26,000.0		協力団体企業数	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	実績値		50.0	41.0			目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
実行委員会の開催数。	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0																																																																										
	実績値	10.0	7.0	3.0																																																																											
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
来場者数	目標値	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0																																																																										
	実績値		26,000.0	26,000.0																																																																											
協力団体企業数	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0																																																																										
	実績値		50.0	41.0																																																																											
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160710000 高岡総合支所 高岡・地域市民福祉課		事業期間	平成18年度	～
事務事業名	高岡地域振興イベント補助事業			会計区分	一般
予算事業名	高岡地域振興イベント補助事業			短縮コード	8898
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	地域内の住民や団体が、高岡地域内の名所（月知梅・去川大イチョウ）をイベントやスポーツをとおして広く周知することで、地域振興や活性化に繋げている。
事業目的	高岡地域のイベント等の開催によって市民活動団体の活性化を図る。
事業概要	<p>高岡地域の観光資源をいかしたイベントの開催を行う各実行委員会に対して支援する。</p> <p>補助対象者： 月知梅うめまつり実行委員会                  月知梅うめまつり剣道大会実行委員会                  天ヶ城旗少女バレーボール大会実行委員会</p> <p>事業内容： 高岡地域のイベント開催費に対する補助</p> <p>対象： 市民及び市外からの観光客、参加者</p> <p>来場者数及び参加者数（令和元年度）※令和2、3年度はコロナで中止</p> <p>月知梅うめまつり                  開催日：令和2年2月8日～24日 来場者：約3,000人</p> <p>月知梅うめまつり剣道大会                  開催日：令和2年2月16日 参加者数：約700人(135チーム)</p> <p>天ヶ城旗少女バレーボール大会                  開催日：令和2年2月22日 参加者数：178人(17チーム)</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	348	975

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 各実行委員会に対して開催費用の一部を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 各実行委員会が主体となってイベントやスポーツ大会を実施する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> イベント等の開催によって、多くの来場者や参加者が見込め、団体の活性化に繋がる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 高岡地域の振興や活性化</p>																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">実行委員会の会議等の開催数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">8.0</td> <td style="text-align: center;">8.0</td> <td style="text-align: center;">8.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">4.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	実行委員会の会議等の開催数	目標値	8.0	8.0	8.0	実績値	3.0	4.0			目標値				実績値					目標値				実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">スポーツ大会の参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1,000.0</td> <td style="text-align: center;">1,000.0</td> <td style="text-align: center;">1,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">700.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">イベントの来場者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2,000.0</td> <td style="text-align: center;">2,000.0</td> <td style="text-align: center;">2,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">3,000.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">イベント参加・出店数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">30.0</td> <td style="text-align: center;">30.0</td> <td style="text-align: center;">30.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">35.0</td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	スポーツ大会の参加者数	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	実績値			700.0	イベントの来場者数	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	実績値			3,000.0	イベント参加・出店数	目標値	30.0	30.0	30.0	実績値			35.0
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
活動指標	実行委員会の会議等の開催数	目標値	8.0	8.0	8.0																																																																
		実績値	3.0	4.0																																																																	
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
成果指標	スポーツ大会の参加者数	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0																																																																
		実績値			700.0																																																																
	イベントの来場者数	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0																																																																
		実績値			3,000.0																																																																
	イベント参加・出店数	目標値	30.0	30.0	30.0																																																																
		実績値			35.0																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160710000 高岡総合支所 高岡・地域市民福祉課		事業期間	H27	～	R6
事務事業名	高岡地域活性化事業（高岡）			会計区分	一般	
予算事業名	高岡地域活性化事業（高岡）			短縮コード	10220	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X 活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市高岡地域活性化事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	高岡町出身で市内在住の方から平成26年10月に1千万円の寄附があり、寄附者の意向を踏まえ、これを原資に更なる高岡地域の産業・地域振興事業を行う必要がある。 また、寄附金の原資が無くなった後の事業継続が課題でもある。
事業目的	地域資源を生かした特色あるまちづくりを進めることで、地域コミュニティの活性化を図る。
事業概要	高岡地域の産業及び地域振興を目的に事業を行う団体等に対して、業務を委託又は費用の一部を補助する。 委託：①高浜大梅の実証実験：高岡町高浜地区にある大梅を活用した特産品開発を目的として、大梅の苗木確保を図るための実証実験を、同地区の農家に委託し実施。 (補助) ②島津めぐり事業：去川大イチョウのライトアップや小学校児童による「去川奴踊り」、「俵踊り」の郷土芸能発表。(令和元年度は令和元年11月15日～24日に日没から20時30まで実施。参加者数は約600人) ③特産品開発事業：ビタミンの父と呼ばれる、高木兼寛公が脚気の予防法として麦飯を奨励された功績を踏まえ、高岡産麦の普及を図り、高岡地域の活性化に寄与する。 ④高岡地区産業まつり開催事業：郷土文化や住民参加型行事、また、地元農産物・特産品等の販売などを行うことにより、高岡地区の活性化に寄与することを目的に実施。(令和元年11月10日に実施、参加者数は約1,500人) ⑤人材育成事業：未来を羽ばたく人材を育成していくため、宮崎出身者及び地元宮崎において、様々な分野で活躍している実業家や有識者の講演会等を行う。(令和4年2月17日に実施、参加者数約80人) (検証) ⑥検証事業：事業終了に向けて、地域協議会でこれまでの事業実施の報告を行い、今後の事業継続について検証を行う。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	969	2,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 高岡地域の産業及び地域振興を目的に事業を行う団体等に対して、業務を委託又は費用の一部を補助する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 更なる高岡地域の産業・地域振興事業を行う。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 地域住民が郷土文化や高岡産麦の普及を図ることで脚気の予防策に貢献した高木兼寛公の功績を知りきっかけにもなり、地域活性化に繋がる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 高岡地域の活性化																																																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">活動指標</td> <td rowspan="2">イベント開催数(②、④、⑤)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	イベント開催数(②、④、⑤)	目標値	3.0	3.0	3.0	実績値	1.0	1.0			目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果指標</td> <td rowspan="2">イベント参加者数(②、④、⑤)</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2,180.0</td> <td style="text-align: center;">2,180.0</td> <td style="text-align: center;">2,180.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	イベント参加者数(②、④、⑤)	目標値	2,180.0	2,180.0	2,180.0	実績値	80.0	80.0			目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																				
活動指標	イベント開催数(②、④、⑤)	目標値	3.0	3.0	3.0																																																																				
		実績値	1.0	1.0																																																																					
		目標値																																																																							
		実績値																																																																							
		目標値																																																																							
		実績値																																																																							
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																				
成果指標	イベント参加者数(②、④、⑤)	目標値	2,180.0	2,180.0	2,180.0																																																																				
		実績値	80.0	80.0																																																																					
		目標値																																																																							
		実績値																																																																							
		目標値																																																																							
		実績値																																																																							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160710000 高岡総合支所 高岡・地域市民福祉課		事業期間	H28	～
事務事業名	高岡体力つくりスポーツ大会等開催支援事業（高岡）			会計区分	一般
予算事業名	高岡体力つくりスポーツ大会等開催支援事業（高岡）			短縮コード	10820
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×
根拠法令等	高岡体力つくりスポーツ大会等開催支援事業補助金交付要綱			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	合併後、地域の交流スポーツが減少している。 地域住民相互の交流が年々希薄となる中、スポーツを通じて体づくりや、きずなづくりを推進するため、各種スポーツ大会等の開催を支援する必要がある。 (自治会加入率) H29 91.6% H30 89.6% R1 87.9% R2 85.8% R3 85.7%
事業目的	スポーツを通して高岡地域住民の親睦と融和を図り、健康づくり、体づくりを推進する。
事業概要	高岡地域内でスポーツ大会を実施する団体に対して活動費用の一部を補助する。 補助対象団体：①高岡地区体育会 ②月知梅ロードレース実行委員会 事業対象者：①高岡地域住民又は出身者 ②市内外問わず全ての参加者 (大会支援事業) ① 高岡地区体力つくりスポーツ大会(令和元年10月13日開催、参加者数 約600人) (競技種目) ・ミニバレーボール ・ソフトボール ・グラウンドゴルフ ・ゲートボール ② 月知梅ロードレース大会(平成31年2月17日開催、参加数500人) ・5キロの部(一般・中学生男子・高校生) ・2キロの部(小学生4年～6年生・中学生) ・1. 5キロの部(小学生1年～3年生) ・1キロ親子ペアの部(未就学児及び保護者)

	前年度	現年度
総事業費（千円）	750	1,120

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか） 高岡地域内でスポーツ大会を実施する団体に対して活動費用の一部を補助する。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 高岡地域内でスポーツ大会を開催する。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 大会の参加を通して、地域の親睦が図られ、健康・体づくりが増進される。				4 事業が目指す最終的な成果 地域住民の健康、体づくりの推進。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	実行委員会の開催回数	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0		大会参加者数	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0
		実績値							実績値				
	種目数	目標値	5.0	5.0	5.0	5.0		自治会参加数	目標値	44.0	44.0	44.0	44.0
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160710000 高岡総合支所 高岡・地域市民福祉課		事業期間	R2	～	なし
事務事業名	高岡ふくしの集い開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	高岡ふくしの集い開催支援事業			短縮コード	12293	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	2	地域福祉活動の充実	公民連携	×	
根拠法令等	高岡ふくしの集い開催支援事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	主催者の負担軽減や来場者の増加を目的に、町ボランティア連絡協議会と社会福祉協議会高岡支所が、それぞれ開催していたイベントを「ふくしの集い」として一本化したが、会員の高齢化や会員数の減少により負担が増加している。
事業目的	イベントを通してボランティア団体等の活動を住民に紹介して理解を深め、安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指す。
事業概要	町ボランティア連絡協議会委員で構成する「高岡ふくしの集い実行委員会」の事業活動を支援する。  【対象者】 高岡地域の住民 【内容】 ①ステージイベント（ふれあいサロン発表、ボランティア団体発表、保育園発表） ②ボランティア団体ブース（パネル展示、体験コーナー、物品販売） ③福祉バザー、健康・介護コーナー、キッズルーム開放等）  開催日：毎年11月中旬頃 場 所：高岡福祉保健センター（穆園館） 令和元年度実績（会員数437名、来場者450名） 令和2年度実績（会員数368名） 令和3年度実績（会員数372名） ※令和2年度、令和3年度はコロナのため未実施

	前年度	現年度
総事業費（千円）	750	919

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 実行委員会に対し、開催費用の一部を補助する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 町ボランティア活動について、周知活動等を行う。 保健所が行っている、「健康マイレージ事業」の活用。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 活動に興味を示した住民の参加で、会員数が増加し、ボランティア活動が充実する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 福祉が充実し、安心して暮らすことのできる地域が実現する。																																																																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>実行委員会の開催回数</td> <td>目標値 5.0</td> <td>4.0</td> <td>5.0</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2.0</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	実行委員会の開催回数	目標値 5.0	4.0	5.0	5.0		実績値 2.0	3.0				目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>来場者数</td> <td>目標値 450.0</td> <td>450.0</td> <td>450.0</td> <td>450.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実行委員会の会員数</td> <td>目標値</td> <td>370.0</td> <td>380.0</td> <td>380.0</td> <td>390.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>368.0</td> <td>372.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	来場者数	目標値 450.0	450.0	450.0	450.0		実績値				実行委員会の会員数	目標値	370.0	380.0	380.0	390.0	実績値	368.0	372.0				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																							
活動指標	実行委員会の開催回数	目標値 5.0	4.0	5.0	5.0																																																																							
		実績値 2.0	3.0																																																																									
		目標値																																																																										
		実績値																																																																										
		目標値																																																																										
		実績値																																																																										
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																							
成果指標	来場者数	目標値 450.0	450.0	450.0	450.0																																																																							
		実績値																																																																										
	実行委員会の会員数	目標値	370.0	380.0	380.0	390.0																																																																						
		実績値	368.0	372.0																																																																								
		目標値																																																																										
		実績値																																																																										

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160710000 高岡総合支所 高岡・地域市民福祉課		事業期間	S62	～	なし
事務事業名	金婚祝賀会事業（高岡）			会計区分	一般	
予算事業名	金婚祝賀会事業（高岡）			短縮コード	1893	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	3	高齢者の生きがいの場の創出	公民連携	×	
根拠法令等	金婚祝賀会事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	超高齢化社会の進展に伴い、高齢者の生きがい支援や健康寿命の延伸に繋がる取組がますます重要となっている中、近年高齢者のひきこもり等による、高齢者自身の生きがい喪失が社会問題化してきている。 介護認定率（R3.12.31現在） 高岡地域 18.10% 宮崎市全域 16.80%
事業目的	金婚祝賀会を開催することで、高齢者の外出を促進する。
事業概要	高岡地域の結婚50年を迎えられたご夫婦の労をねぎらうとともに、一層の円満な生活と長寿を願い祝賀会を開催する。 <b>【対象者】</b> 高岡地域の結婚50年を迎えた夫婦 <b>【内容】</b> ①市広報等に開催案内を掲載し、実行委員会及び事務局が該当者からの申請を受付。 ②該当者に対し開催案内を通知。出席の確認。 ③金婚祝賀会は、第1部の記念式典で対象者に祝状と記念品を贈呈。第2部で懇親会を行う2部構成。 ④実行委員会が参加負担金(1人当たり1,000円)を徴収。  <b>【令和4年度】開催日 令和4年11月中旬</b> <b>【令和3年度】開催日 令和3年11月15日 場所：中村公民館 参加：5組</b>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	879	993

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	本事業については、市が主催で実施する必要性などについて、令和5年度までに事業の存廃を含めた検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか） 金婚（結婚50年）を迎える夫婦へ祝賀会を開催する。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 金婚祝賀会を開催することで、外出促進につなげる。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 金婚祝賀会に参加することで、同年代の交流や健康に対する意識向上が図られる。				4 事業が目指す最終的な成果 夫婦二人でいることで、互いを支援し合い自立した生活を送ることで、介護予防に取り組める。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	実行委員会の開催回数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0		祝賀会の参加者（組）	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0
		実績値	3.0	3.0					実績値	10.0	5.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
実績値						実績値							



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160710000 高岡総合支所 高岡・地域市民福祉課		事業期間	H11	～
事務事業名	高木兼寛顕彰補助事業（高岡）			会計区分	一般
予算事業名	高木兼寛顕彰補助事業（高岡）			短縮コード	10220
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×
根拠法令等	社会教育関係団体運営補助金交付金要綱			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	郷土の偉人である高木兼寛公は地域住民の誇りであり、その功績等は図り知れない。より多くの地域住民に高木兼寛公の功績等を周知していくなかで、高岡地域の活性化に繋げていく。
事業目的	高木兼寛公の残した功績等をより多くの人に知ってもらい、その偉大な精神を伝え残しながら、郷土を誇りに思うような人づくりを行うことで、地域コミュニティの活性化を図る。
事業概要	<p>対象者：宮崎市域の住民、出身者 高木兼寛の顕彰会活動を行っている団体の活動費用の一部を補助する。また、教育委員会生涯学習課が実施する特別大使派遣に本課職員も随行し、普及活動を行う。 (高木兼寛顕彰会)</p> <p>1 兼寛公に関する資料収集及び調査研究 2 高木兼寛顕彰会活動促進事業</p> <p>①顕彰会だよりの発行 ②学習会・研修会の実施 ③高木兼寛公をしのぶ会及び在京高岡郷人会との交流活動 ④生誕祭 ⑤宮崎神宮御神幸行列への参加 ⑥穆園コンサート ⑦ビタミン街道歩こう会 ⑧会員加入促進</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,263	1,336

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 高木兼寛の顕彰会活動を行っている団体の活動費用の一部を補助する。</p>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 郷土の偉人高木兼寛の功績等の周知活動を行う。</p>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 顕彰会が実施する各種イベント等に地域住民が参加することで、高木兼寛の道徳・精神を学ぶ契機となり、また、地域の交流が図られる。</p>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 高岡地域の活性化がより一層図られる。</p>
活動指標		成果指標				
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	顕彰会活動の事業数	目標値	9.0	10.0	10.0	10.0
		実績値	5.0	6.0		
	役員会の開催回数	目標値	12.0	12.0	12.0	12.0
		実績値	9.0	9.0		
		目標値				
		実績値				
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	顕彰会会員数	目標値	300.0	310.0	320.0	330.0
		実績値	318.0	318.0		
	顕彰会のイベント参加数	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0
		実績値	140.0	250.0		
		目標値				
		実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160730000 高岡総合支所 高岡・農林建設課		事業期間	～	
事務事業名	急傾斜地崩壊対策事業			会計区分	一般
予算事業名	急傾斜地単独事業			短縮コード	10556
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」	D×活用	×
	主要施策	1	防災機能の充実	公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	近年、土砂災害が頻繁に発生しており、ハード整備だけでなくソフト面での対応が求められている。
事業目的	土砂災害危険箇所住民への周知を行う。
事業概要	対象・手段 住民に土砂災害の防止のために、周知と避難に関する情報を提供することを目的としてハザードマップを作成し、自治会等を通じて配布し広く周知する。
	令和2年度 75地区追加 令和3年度 6地区追加 令和4年度 32地区追加 令和5年度 11地区追加

	前年度	現年度
総事業費（千円）	998	1,650

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 県が指定した土砂災害危険箇所のハザードマップの作成		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 土砂災害危険箇所の市民への周知				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 土砂災害危険箇所の認識		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民の危機管理意識の向上と避難に対する意識の向上						
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	ハザードマップの作成率	目標値	100.0	100.0	100.0				目標値					
		実績値	100.0	100.0					実績値					
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
実績値						実績値								

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160730000 高岡総合支所 高岡・農林建設課		事業期間	～		
事務事業名	交通安全対策特別交付金事業			会計区分	一般	
予算事業名	交通安全対策特別交付金事業（高岡）			短縮コード	10486	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		DX活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	道路法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	交通安全上の道路反射鏡、防護柵、区画線設置の要望が多い。 交通反則通告制度に基づき納付される反則金収入を原資として道路交通安全施設整備を行うものである。
事業目的	交通安全対策として、道路反射鏡、防護柵、区画線設置などの交通安全施設を整備することにより、車両や歩行者の安全を確保する。
事業概要	<p>対象・手段 道路反射鏡、防護柵、区画線の設置を行う。</p> <p>1 整備工法：既存市道への交通安全施設の設置 2 整備場所：宮崎市高岡町内全域 3 事業内容：道路反射鏡（カーブミラー） 防護柵（ガードレール・転落防止柵） 区画線（白線等）</p> <p>令和4年度 区画線設置（白線） L=1.0km 道路反射鏡（カーブミラー） N=3基 防護柵設置（ガードレール） L=20m</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,979	3,600

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160730000 高岡総合支所 高岡・農林建設課		事業期間	～		
事務事業名	道路新設改良事業			会計区分	一般	
予算事業名	道路局部改良事業（高岡）			短縮コード	10337	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携	
根拠法令等	道路法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	管内には、「急カーブで見通しが悪い」、「部分的に幅員が狭い」、「交差点の形状が悪い」など、交通事故の危険がある又は円滑な交通を阻害している箇所があり、毎年地元から数多くの改良要望を受けている。
事業目的	交通円滑化及び交通安全の向上を図る。
事業概要	<p>市道改良要望箇所のうち、緊急性や効果などを総合的に勘案して道路改良工事を行なうことにより、交通の円滑化や交通安全の向上など、道路交通環境の改善が図られる。</p> <p>（令和4年度の概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○的野長嶺線 L=130m 事業期間 令和2年度～令和4年度 工事費 20,300千円、補償費 1,000千円</li> <li>○赤谷1号線 L=100m 事業期間 令和4年度～令和7年度 委託費 1,000千円、工事費 1,530千円、補償費 1,000千円</li> <li>○深水線 L=50m 事業期間 平成28年度～令和7年度 工事費 1,000千円、用地費 1,000千円、補償費 1,000千円</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	81,397	31,550

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160730000 高岡総合支所 高岡・農林建設課			事業期間	R2	～	R4
事務事業名	交通安全施設整備事業				会計区分	一般	
予算事業名	交通安全災害共済基金助成金事業（高岡）				短縮コード	12154	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D×活用		
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携		
根拠法令等	道路法				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成元年7月1日に宮崎県町村交通安全共済組合を含む5組合を解散し「宮崎県市町村総合事務組合」を設立、「交通安全共済事業」として事業継続。加入団体は30町村。掛金（1人500円/年）による基金（交通安全共済基金）積立額が2億円越えと多額になったことから、約1億円分について「交通安全用品等整備事業助成金」として、令和2年～4年度において加入団体へ配布されることとなった。
事業目的	交通安全施設等を整備し、交通安全の推進を図る。
事業概要	<p>対象・手段 交通事故による災害を防止することを目的に行う事業で次に掲げるもの。                      (1)交通安全施設の整備や交通安全用品等の機材の整備                      (2)交通安全教育や広報活動                      (3)その他、管理者が適当と認めたもの</p> <p>【廃止理由】 令和4年度で交通安全用品等整備事業助成金が終了するため。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,499	2,846

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果																																																																														
→	→	→																																																																															
↓	↓	↓	↓																																																																														
活動指標	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値					実績値						目標値					実績値						目標値					実績値					↓	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		目標値					実績値						目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160730000 高岡総合支所 高岡・農林建設課			事業期間	R1	～	R4
事務事業名	急傾斜地崩壊対策事業				会計区分	一般	
予算事業名	自然災害防止急傾斜地崩壊対策事業（高岡）				短縮コード	10344	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」		D X活用		
	主要施策	1	防災機能の充実		公民連携		
根拠法令等					戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	当地区は、土砂災害防止法により特別警戒区域及び警戒区域となっており、台風24号の影響で、特に指定区域内でも生命及び身体に著しい危害を与える恐れのある土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）が崩壊し、住民生活の安全性が脅かされている状況である。
事業目的	急傾斜地の崩壊による災害から生命を保護する。
事業概要	<p>対象・手段 急傾斜地の法面崩壊を防ぐための防災工事を行う。 高さ30m 延長120m 傾斜度約50度 保全人家個数2戸</p> <p>財源 宮崎県市町村急傾斜地崩壊対策事業補助金 補助率：県50% 市50% 一般単独事業債（防災対策）充当率100% ※採択要件 傾斜度 30度以上 高さ5m以上 人家2戸以上 但し、官公庁、学校、病院、旅館等の場合は戸数要件なし</p> <p>【廃止理由】 令和4年度で山口-1地区自然災害防止急傾斜地崩壊対策事業が完了するため。</p> <p>次期予定 ○城ヶ峰地区（R5年度～R7年度）新規事業 R3. 9. 28 地元要望 ⇒ 県砂防課採択協議 ⇒ 採択 ⇒ 事業実施 ○水流地区 R3. 12. 22 地元要望 ⇒ 県砂防課採択協議 ⇒ R4. 2県事業採択 ⇒ 市採択</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	48,284	22,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果がみられたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果			
↓	↓	↓				
↓	↓	↓				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				
		目標値				
	実績値					
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				
		目標値				
	実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160730000 高岡総合支所 高岡・農林建設課		事業期間	～
事務事業名	道路新設改良事業		会計区分	一般
予算事業名	地方道路等整備事業（高岡）		短縮コード	10333
総合計画の位置づけ	基本目標	5 地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード
	重点項目	1 コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」	D×活用	
	主要施策	4 公共施設や交通インフラの維持・整備	公民連携	
根拠法令等	道路法		戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>[役場中山線] 高岡総合支所から県道木脇高岡線を結ぶ1級市道であるが、カーブが多く幅員が狭い箇所がある。通学路でもあり、事故も発生しているため、地元からも早急の拡幅の要望が出されている。</p> <p>[高浜小山田線] 宮崎ハイテク工業団地への企業立地が進み、数千人規模の採用が見込まれており、工業団地への交通量が予想されている。高岡町市街地から工業団地へのアクセスは、住宅地を通る幅員5.0m程度の市道を経由するしかないため、通行車両や地域住民の安全確保のためにも新規アクセス道路の整備が必要である。</p>
事業目的	<p>[役場中山線] 集落管を結ぶ幹線道路の効率的・効果的な道路を整備し、通学路としての安全を確保する。</p> <p>[高浜小山田線]</p>
事業概要	<p>[役場中山線] ○期間 平成27年度～令和7年度 ○事業費 248,000千円 ○道路延長 L=1,310.0m（道路幅員）：W=8.0m（現況幅員：4.0～5.5m） （令和4年度内容） ○工事費 21,000千円、補償費 600千円</p> <p>[高浜小山田線] ○期間 令和元年度～令和6年度 ○事業費 330,000千円 ○道路延長：L=420.0m（道路幅員）：W=7.0m（車道W=3.5×2） （令和4年度内容） ○委託料 1,000千円、工事費 94,400千円、補償費 1,500千円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	222,240	122,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160730000 高岡総合支所 高岡・農林建設課		事業期間	～	
事務事業名	排水溝改修事業			会計区分	一般
予算事業名	排水溝改修事業（高岡）			短縮コード	10502
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」	D×活用	
	主要施策	1	防災機能の充実	公民連携	
根拠法令等				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	高岡区域は、集落が点在し道路はもとより排水溝の整備が遅れている路線が多くある。路面排水もさることながら、生活環境の改善の必要がある。
事業目的	市民生活に関係の深い道路排水のための排水溝を整備し、住環境の整備を図る。
事業概要	対象・手段 集落内の排水溝未整備箇所や通学路など必要性・緊急性の高い路線から排水溝の整備を行う。
	令和4年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>○仁田尾官行線 L=30m 工事費1,300千円</li> <li>○木佐1号線 L=150m 委託費1,800千円</li> <li>○花見川畑2号線 L=50m 工事費2,400千円</li> <li>○寺迫線 L=40m 工事費2,000千円</li> <li>○中山本庄界1号線 L=32m 工事費1,000千円</li> <li>○花見中山線 L=85m 工事費4,500千円</li> <li>○辻横峰柵線 L=70m 工事費2,000千円</li> <li>○粟野中央1号線 L=69m 工事費3,000千円</li> <li>○山口1号線 L=78m 工事費4,140千円</li> <li>○久木野紙屋界線 L=70m 委託費2,000千円 工事費3,660千円</li> <li>○高岡病院通線 L=77m 工事費3,500千円</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	41,730	36,050

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160730000 高岡総合支所 高岡・農林建設課		事業期間	～
事務事業名	道路舗装事業		会計区分	一般
予算事業名	道路舗装打換事業（高岡）		短縮コード	10505
総合計画の位置づけ	基本目標	5 地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード
	重点項目	1 コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」	D X 活用	
	主要施策	4 公共施設や交通インフラの維持・整備	公民連携	
根拠法令等			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	幹線道路において、経年疲労及び部分的な経年沈下が生じてきている。部分的な補修を繰り返しているが、補修箇所が広範囲となってきたため舗装の打換が必要となっている。
事業目的	経年疲労による、わだち段差、クラック等を解消し、安全な生活環境の向上を図る。
事業概要	<p>対象・手段 道路等級に関わらず、2車線道路や交通量の多い路線をメインに継続的に舗装打換を行う。</p> <p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○辻横峰袴線 L=70m 工事費3,500千円</li> <li>○赤谷新田線 L=50m 工事費3,900千円</li> <li>○楠見大橋線 L=100m 工事費3,000千円</li> <li>○麓瓜田線 L=35m 工事費2,000千円</li> <li>○水流2号線 L=160m 工事費1,500千円</li> <li>○中村東2号線 L=100m 工事費2,000千円</li> <li>○山崎冷達線 L=100m 工事費3,000千円</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	21,807	22,650

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160730000 高岡総合支所 高岡・農林建設課			事業期間	R3年度	～	R4年度
事務事業名	農地耕作条件改善事業（基盤整備）（公共）（高岡）（飯田地区）				会計区分	一般	
予算事業名	農地耕作条件改善事業（基盤整備）（公共）（高岡）（飯田地区）				短縮コード	12711	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		D X活用		
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携		
根拠法令等	土地改良法及び農地耕作条件改善事業実施要綱				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	飯田地区の農地（58.0ha）は、山間部に広がり地区中央に飯田川が流れている地形で、湧水が多く地盤が軟弱であることから、以前より地元耕作者から改善要望をいただいていた。そのため、事業実施により農業生産性の向上と維持管理の軽減が必要とされている。
事業目的	ほ場条件の改善により、農業経営の安定化を図る。
事業概要	<p>農地耕作条件改善事業実施要綱の条件を満たすため、国庫補助を活用し、暗渠排水の整備を行う。</p> <p>【採択要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受益戸数 2戸以上</li> <li>・事業費 2百万円以上</li> <li>・受益地が農地中間管理事業に取り組む地域（重点実施地区）</li> </ul> <p>【負担割合】</p> <p>国50%：県15%：市20%：地元15%</p> <p>【事業期間】</p> <p>令和3年度～令和4年度</p> <p>【事業量】</p> <p>暗渠排水 A=3.7ha</p> <p>【廃止理由】</p> <p>令和4年度で完了予定のため。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,504	6,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果がみられたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160730000 高岡総合支所 高岡・農林建設課		事業期間	H25年度	～	R4年度
事務事業名	市単農道整備事業（高岡）			会計区分	一般	
予算事業名	市単農道整備事業（高岡）			短縮コード	10431	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D X活用		
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携		
根拠法令等	市農道整備事業実施要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	後継者不足や高齢化による農業従事者の減少や、農業施設の老朽化等により効率的な農業経営に支障をきたしており、農業施設の整備が強く求められている。
事業目的	収益性の高い生産基盤の整備を行うことにより、農業経営の安定化を図る。 （農作業の荷傷み防止及び運搬経費軽減）
事業概要	要綱の条件を満たすことを前提として、農道の拡幅整備（新設）を行う。 【市要綱の条件】 ①延長は、概ね100m以上300m未満であること。 （改良を伴わない舗装工事については500m未満） ②農振農用地内の農道が、概ね70%以上であること。 ③当該道路の一端が、上級道路に接続し、通り抜けが可能なこと。 ④公共施設、農業用施設に接続または、隣接する道路であって利用頻度が高いこと。 【整備内容】 ・有効幅員（4m以上）を確保するように用地の寄付による拡幅を行う。  【廃止理由】 令和4年度で完了予定のため。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,995	13,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果がみられたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0160730000 高岡総合支所 高岡・農林建設課		事業期間	H29年度	～	なし
事務事業名	【公共】高岡地区農業関係施設補修事業			会計区分	一般	
予算事業名	【公共】高岡地区農業関係施設補修事業			短縮コード	3471	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」		DX活用	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立		公民連携	
根拠法令等	なし				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	質の高い公共施設サービスを継続して提供するために、計画的な公共施設のメンテナンスが課題となっている。また、省エネ化等による維持管理コストの低減や、バリアフリー化による利便性の向上を図ることとしている。
事業目的	効率的な維持管理により、公共施設サービスの維持、向上に努め、市民サービスの継続及び改善を図る
事業概要	<p>施設評価において継続となっている市の施設に対し施設の機能維持や設備等の更新・改修を行う。  <b>【施設評価で継続となった施設】</b>（ ）内：施設評価実施年度          ・道の駅高岡(H29) ・農業団地センター(R1) ・内山農村研修センター(H30)          ・去川観光トイレ(R1)</p> <p><b>【令和4年度概要】</b>          ○道の駅高岡 屋内トイレ改修工事          ・洋式便器取替 3台          ・小便器用自動洗浄装置 2個          ・手洗い自動水栓 7個</p> <p><b>【令和5年度概要】</b>          ○道の駅高岡 照明施設改修工事          ・蛍光灯をLED照明へ改修          ・74台</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,000	5,700

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0163100000 清武総合支所 清武・地域市民福祉課		事業期間	H27年度	～	なし
事務事業名	きよたけ郷土祭り開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	きよたけ郷土祭り開催支援事業			短縮コード	10383	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	人口の減少や高齢化、ライフスタイルの変化等により、地域住民の交流も減少し地域コミュニティの衰退化が問題となっている。
事業目的	伝統行事の「きよたけ郷土祭り」を通じて地域コミュニティの活性化を図る。
事業概要	<p>きよたけ郷土祭り実行委員会に対して開催支援事業補助金を交付する。</p> <p>【主催】 きよたけ郷土祭り実行委員会</p> <p>【補助の対象】 郷土祭りの実施に要する経費及び実行委員会の運営に要する経費。</p> <p>【祭りの概要】 開催日：海の日（7月の第3月曜日）の前日（日曜日）と前々日（土曜日） 開催内容：練り歩き、ステージイベント、打上花火など 開催場所：岡ノ下公園ほか</p> <p>※令和2年度…新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 令和3年度…新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、練り歩き、ステージを中止し花火のみ実施。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,049	8,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 実行委員会に対し、開催支援事業補助金を交付する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 実行委員会の企画、運営のもと、郷土祭りが開催される。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・祭りに関わる全住民の地域に対する意識が向上する。 ・練り歩き等の参加者の交流が生まれる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域の繋がりが再構築され、地域コミュニティの活性化が図られる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	実行委員会の会議開催回数（実行委員会、幹事会）		目標値	15.0	15.0	15.0		15.0	祭り来場者数		目標値	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0
			実績値	6.0	10.0				練り歩き等参加者		目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0
			目標値								実績値				
			実績値						主催者人数・ボランティア人数		目標値	120.0	120.0	120.0	120.0
			目標値								実績値	47.0	87.0		
		実績値													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0163100000 清武総合支所 清武・地域市民福祉課		事業期間	H27年度	～	なし
事務事業名	安井息軒梅まつり補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	安井息軒梅まつり補助事業			短縮コード	10385	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D X活用	×	
	主要施策	1	地域コミュニティの活性化	公民連携	×	
根拠法令等	なし			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	地域住民の交流が減少し地域コミュニティの衰退が問題となっている中、旧清武町時代から続く「安井息軒梅まつり」は、地域コミュニティの活性化を担う事業となっている。また、郷土の偉人である安井息軒の偉業を宮崎市内外に広く紹介し、その歴史や文化を発信する役割も果たしている。
事業目的	梅まつりの開催を通して、安井息軒の功績を広く発信するとともに、清武地域の歴史・文化を継承する。
事業概要	<p>安井息軒梅まつり実行委員会に対し、開催経費の補助を行う。</p> <p>【主催】 安井息軒梅まつり実行委員会</p> <p>【補助の対象】 安井息軒梅まつりの実施に要する経費及び実行委員会の運営に要する経費。</p> <p>【まつりの概要】 開催日：2月11日（建国記念の日） 開催内容：「息軒かるた遊び」「息軒クイズラリー」「四半的体験」「ステージ発表」等 開催場所：安井息軒旧宅、安井息軒記念館</p> <p>※令和2年度…新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 令和3年度…新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	827	1,430

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・実行委員会に対し、開催支援事業補助金を交付する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・実行委員会の企画・運営のもと、梅まつりが開催される。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・来場者が安井息軒の功績を知ることができる。 ・来場者同士の交流や親睦が深まる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・来場者がまつりを通じて安井息軒の功績を知ること、歴史・文化の継承や情報発信につながる。 ・来場者がまつりの中で交流や親睦を深めることで、地域コミュニティの活性化が図られる。</p>																																																																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>実行委員会の会議開催回数</td> <td>目標値 7.0</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 6.0</td> <td>6.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	実行委員会の会議開催回数	目標値 7.0	6.0	6.0	6.0		実績値 6.0	6.0			活動指標		目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>まつりの来場者数</td> <td>目標値 800.0</td> <td>1,500.0</td> <td>1,500.0</td> <td>1,500.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">ボランティアスタッフ数</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	まつりの来場者数	目標値 800.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0		実績値				成果指標	ボランティアスタッフ数	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0	実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																							
活動指標	実行委員会の会議開催回数	目標値 7.0	6.0	6.0	6.0																																																																							
		実績値 6.0	6.0																																																																									
活動指標		目標値																																																																										
		実績値																																																																										
		目標値																																																																										
		実績値																																																																										
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																							
成果指標	まつりの来場者数	目標値 800.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0																																																																							
		実績値																																																																										
成果指標	ボランティアスタッフ数	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																																							
		実績値																																																																										
		目標値																																																																										
		実績値																																																																										

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0163100000 清武総合支所 清武・地域市民福祉課		事業期間	H27年度	～	なし
事務事業名	清武体力づくりスポーツ大会開催支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	清武体力づくりスポーツ大会開催支援事業			短縮コード	10506	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	少子化による人口減少や高齢化が一層進み、社会環境や価値観などが急激に変化する中、人々の健康志向が高まり、健康で豊かな暮らしをする上で欠かすことのできない運動・スポーツの果たす役割が見直されている。
事業目的	スポーツを通じた地区住民の交流や健康増進が推進され、地域コミュニティの醸成が図られる。
事業概要	<p>清武地区体育会に対して開催支援事業補助金を交付する。</p> <p>【主催】 清武地区体育会</p> <p>【補助の対象】 各種スポーツ大会の実施に要する経費</p> <p>【大会の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○安井息軒先生杯中学校軟式野球交流大会             <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催時期：4月</li> <li>・対象：中学校</li> </ul> </li> <li>○体力づくりスポーツ大会             <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催時期：9月～12月</li> <li>・対象：地区住民</li> <li>・種目：ソフトボール、グラウンドゴルフ、バドミントン、ソフトテニス、ミニテニス、柔道、パークゴルフ、剣道、すもう、なわとび</li> </ul> </li> <li>○清武SOKKENマラソンリレー大会             <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催時期：1月</li> <li>・対象：地区住民及び地区内勤務者</li> </ul> </li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,841	2,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 清武地区体育会に対し、各種スポーツ大会の開催支援事業補助金を交付する。</p>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 清武地区体育会が各種スポーツ大会を開催する。</p>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 市民のスポーツに参加する機会が増える。</p>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民のスポーツを通じた体力づくりやきずなづくりが推進される。</p>
活動指標		成果指標				
	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	各種スポーツ大会の開催数	目標値	12.0	12.0	12.0	12.0
		実績値	4.0	5.0		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				
	各種スポーツ大会への参加者（競技者）数	目標値	1,250.0	1,250.0	1,250.0	1,500.0
		実績値	244.0	420.0		
		目標値				
		実績値				
		目標値				
		実績値				

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0163100000 清武総合支所 清武・地域市民福祉課			事業期間	R4	～	未定
事務事業名	清武総合運動公園魅力化整備事業				会計区分	一般	
予算事業名	清武総合運動公園魅力化整備事業				短縮コード	13061	
総合計画の位置づけ	基本目標	4	魅力ある価値が創出されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」		D X 活用		
	主要施策	3	スポーツランドみやざきの推進		公民連携		
根拠法令等					戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>令和3年3月に開催した清武地域自治体地域協議会において、市から、新市基本計画で予定されていた陸上競技場は整備せず、ふれあい広場の施設の拡充等を含めた公園の機能の充実を図っていきたい旨を説明し、了承された。</p> <p>その後、令和3年10月の地域協議会において、公園の更なる魅力化に向けた整備案を提案し「みんなのえがおがあふれる公園」をテーマに進めることが承認された。</p>
事業目的	市民がスポーツに親しむ機会を創出するとともに、あらゆる垣根を超えた交流や清武地域への集客につなげるため、公園の更なる魅力化に向けた整備を行う。
事業概要	<p>〔対象〕清武総合運動公園（主にふれあい広場＝約3ha）</p> <p>〔手段〕</p> <p>乳幼児や障がい児・者等も楽しめるような多彩な遊具や、集客につながるステージ、屋根付き休憩スペース等の整備に向け、基本設計業務委託により、具体的な施設配置や概算費用、スケジュール、整備後のイメージ図等を作成する。</p> <p>〔整備内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1歳児から使用できる遊具…ロッキング遊具、パケット型ブランコ、特産品ベンチなど</li> <li>・車椅子のまま遊べる遊具…3～6歳児向け中型複合遊具</li> <li>・ステージ</li> <li>・屋根付き休憩スペース</li> <li>・トイレの乳幼児対応機能…幼児兼用便座、おむつ交換台など</li> <li>・若い親世代でも子どもを見守りながら利用できる健康器具</li> <li>・ウォーキング案内板</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		8,337

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0163200000 清武総合支所 清武・農林建設課		事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	市単独土地改良事業（清武）			会計区分	一般	
予算事業名	土地改良施設台帳整備事業（清武）			短縮コード	12540	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	D×活用	×	
	主要施策	1	農林水産業の生産基盤の確立	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市土地改良事業補助金交付要綱			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	土地改良区は、生産基盤の維持管理はもとより地域資源や農村環境の保全活動の一環として、土地改良施設（水路、農道等）の維持管理を行っている。しかし、地域環境の変化などにより、管理施設が公共性の位置づけに変わるなど管理区分が変化してきており、適正な維持管理が出来ない状況である。また、農業農村の多面的機能の評価も高まっていることから、土地改良施設の管理区分を明確にし、有効かつ適正な機能管理を行うために管理台帳の整備を行う必要がある。
事業目的	農道・用排水路・ため池・揚水機等の台帳整備を行うことによって、管理区分の明確化及び土地改良施設の適正な機能管理を行うことができる。
事業概要	<p>土地改良区が実施する土地改良施設台帳整備に対し、補助金を交付する。</p> <p>【負担割合】市70% 地元30%</p> <p>【廃止理由】 令和5年3月までに、清武町土地改良区の土地改良施設台帳が完成するため。 令和4年度には、船引土地改良区についても台帳整備を計画していたが、ほ場整備1地区単体での土地改良区であり、船引土地改良区と協議の上、施設管理上問題ないものと判断し、実施を取りやめた。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,271	1,285

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果がみられたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 土地改良施設台帳整備を実施する土地改良区に対して補助を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 維持管理に必要な土地改良施設が図面等で整理される。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 管理区分の明確化及び土地改良施設の適正な機能管理を行うことができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 維持管理の労力が軽減され、農業経営の安定化が図られる。</p>
→	→	→	
→	→	→	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	事業で補助を行った地区数	目標値		1.0	1.0	1.0
実績値			1.0	1.0	1.0	
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	土地改良施設台帳の整備面積（清武町土地改良区）	目標値		130.0	130.0	115.0
実績値			124.0	128.0	130.0	
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0163200000 清武総合支所 清武・農林建設課		事業期間	H28年度	～
事務事業名	荒平山森林公園管理費（清武）			会計区分	一般
予算事業名	荒平山森林公園管理費（清武）			短縮コード	3398
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D X活用	×
	主要施策	4	自然環境の保全	公民連携	○
根拠法令等	○林道規定 ○森林法【生活環境保全（干害防備）保安林】			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>荒平山森林公園は、平成9年度から平成13年度にかけて、宮崎県が実施主体となり「生活環境保全林整備事業」として整備された公園である。また、遊歩道や展望所、登山コースなどが整備されており、干害防備保安林としての機能だけでなく、市民の憩いの場として提供している。</p> <p>整備後、20年が経過しており、老朽化した箇所も見受けられることから、遊歩道の階段補修や下草刈りなどを適宜行いながら、森林の有する多面的機能を十分に発揮させるとともに、快適な森林環境や優れた森林景観を保全するための維持管理を継続的に行っていく必要がある。</p>
事業目的	荒平山森林公園を訪れる方々が、気持ちよく利用ができ、自然と触れ合う環境を整える。
事業概要	<p>1. 下草刈り等の実施</p> <p>(1) 対象 ①遊歩道や植栽箇所（あじさい等） 年1回 ②公園内林道 年2回</p> <p>(2) 内容 ①下草刈り作業、植栽管理 ②下草刈り作業</p> <p>2. 施設の維持管理</p> <p>(1) 対象 ①第1駐車場屋外トイレ及び展望所 ②林道（荒平山線、丸目・松原線） ③遊歩道階段、案内板等</p> <p>(2) 内容 ①トイレ清掃、給水タンクの補充、ゴミ処理 ②路面補修、側溝管理、路面標示補修 ③老朽化階段（更新）、案内板の修繕・設置等</p> <p>3. 森林景観保全活動</p> <p>(1) 対象 市民（ボランティア団体やまちづくり協議会など） (2) 内容 森林景観を保全するための活動（植栽管理や催し物等）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,333	3,125

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・継続的な公園の維持管理（下草刈り、施設補修、植栽管理等）		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市民（ボランティア団体等）と協働による継続的な森林景観保全活動				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ボランティア団体の育成・確保				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・干害防備保安林としての機能維持 ・荒平山森林公園の魅力アップ				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	市民（ボランティア団体等）との協働活動【活動回数】	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		ボランティア団体の育成・確保【団体数】	目標値	1.0	2.0	2.0	2.0	
		実績値	2.0	2.0	2.0	2.0			実績値	1.0	2.0	2.0	2.0	
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
	実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0163200000 清武総合支所 清武・農林建設課			事業期間	H27年度	～	R5年度
事務事業名	地方道路等整備事業（清武） 宮ノ前谷ノ口線				会計区分	一般	
予算事業名	地方道路等整備事業（清武）				短縮コード	12232	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		DX活用		
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携		
根拠法令等	道路法				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本路線は東九州自動車道の清武ICと清武南IC間に位置し、プロ野球キャンプが行われる清武総合運動公園に隣接していることから、物流や人の流れに大きな影響を与えている重要な市道であるものの、道路幅員が狭く歩道も未整備なため、車両や歩行者の安全確保が困難な状態となっている。幅員狭小や線形不良を早急に解消し、安心・安全な道路ネットワークを構築する必要がある。
事業目的	通行車両等の安全を確保する。
事業概要	<p>■整備概要 延長 L=540.0m 幅員 W=9.75m</p> <p>■年次計画 令和2年度 道路改良工事、伐採費 L=80.0m 令和3年度 道路改良工事 L=50.0m 令和4年度 道路改良工事 L=50.0m 令和5年度 道路改良工事 L=50.0m</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	23,351	34,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0163200000 清武総合支所 清武・農林建設課			事業期間	—	～	—
事務事業名	道路局部改良事業(清武)					会計区分	一般
予算事業名	道路局部改良事業(清武)					短縮コード	12233
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市(まち)			事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」			D×活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備			公民連携	
根拠法令等	道路法					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	市内には、「急カーブで見通しが悪い」、「部分的に幅員が狭い」、「交差点の形状が悪い」など、交通事故の危険がある又は円滑な交通を阻害している箇所があり、毎年地元から数多くの改良要望を受けている。安全で快適な生活環境を創出するため、生活道路の整備を図るとともに、児童・生徒の通学時の安全確保や交通の円滑化等による道路の交通安全対策を推進する。
事業目的	交通円滑化及び交通安全の向上を図る。
事業概要	<p>■整備概要 地区住民の通行の安全を図るため道路改良を行う。</p> <p>■年次計画 令和2年度 道路改良工事、測量設計業務等 令和3年度 道路改良工事、測量設計業務等 令和4年度 道路改良工事、用地測量業務等 令和5年度 道路改良工事 令和6年度 道路改良工事、測量設計業務等</p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	55,049	19,500

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

1 活動内容(何をするのか)		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0163200000 清武総合支所 清武・農林建設課			事業期間	R2年度	～	R4年度
事務事業名	交通災害共済基金助成金事業（清武）				会計区分	一般	
予算事業名	交通災害共済基金助成金事業（清武）				短縮コード	12155	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード		
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	D×活用			
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保	公民連携			
根拠法令等	道路法				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	生活道路や通学路を中心に、交通事故の未然防止や安全で安心な道路環境を整備する必要がある。
事業目的	区画線やカーブミラー設置など、地域の実態に応じた効果的な交通安全対策を行う。
事業概要	<p>■整備概要 交通安全施設（区画線、道路反射鏡、防護柵等）の新設及び補修</p> <p>■年次計画 令和2年度 区画線設置工事 L=700.0m 道路反射鏡 N=3基 令和3年度 区画線設置工事 L=1,810.0m 令和4年度 区画線設置工事 L=545.0m 道路反射鏡 N=2基</p> <p>※宮崎県市町村総合事務組合基金が令和4年度で終了</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,630	1,921

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果がみられたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0163200000 清武総合支所 清武・農林建設課			事業期間	—	～	—
事務事業名	交通安全対策特別交付金事業（清武）				会計区分	一般	
予算事業名	交通安全対策特別交付金事業（清武）				短縮コード	12239	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	3	自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」		DX活用		
	主要施策	6	暮らしの安全・衛生の確保		公民連携		
根拠法令等	道路法				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	生活道路や通学路を中心に、交通事故の未然防止や安全で安心な道路環境を整備する必要がある。																																				
事業目的	区画線やカーブミラー設置など、地域の実態に応じた効果的な交通安全対策を行う。																																				
事業概要	<p>■整備概要 交通安全施設（区画線、道路反射鏡、防護柵等）の新設及び補修</p> <p>■年次計画</p> <table border="0"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>区画線設置工事</td> <td>L=1,978.0m</td> <td>道路反射鏡</td> <td>N=6基</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>区画線設置工事</td> <td>L=1,068.0m</td> <td>道路反射鏡</td> <td>N=4基</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>区画線設置工事</td> <td>L=1,133.0m</td> <td>道路反射鏡</td> <td>N=7基</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>区画線設置工事</td> <td>L=1,100.0m</td> <td>道路反射鏡</td> <td>N=7基</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>区画線設置工事</td> <td>L=1,100.0m</td> <td>道路反射鏡</td> <td>N=7基</td> <td>外</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>区画線設置工事</td> <td>L=1,100.0m</td> <td>道路反射鏡</td> <td>N=7基</td> <td>外</td> </tr> </table>	令和2年度	区画線設置工事	L=1,978.0m	道路反射鏡	N=6基		令和3年度	区画線設置工事	L=1,068.0m	道路反射鏡	N=4基	外	令和4年度	区画線設置工事	L=1,133.0m	道路反射鏡	N=7基	外	令和5年度	区画線設置工事	L=1,100.0m	道路反射鏡	N=7基	外	令和6年度	区画線設置工事	L=1,100.0m	道路反射鏡	N=7基	外	令和7年度	区画線設置工事	L=1,100.0m	道路反射鏡	N=7基	外
令和2年度	区画線設置工事	L=1,978.0m	道路反射鏡	N=6基																																	
令和3年度	区画線設置工事	L=1,068.0m	道路反射鏡	N=4基	外																																
令和4年度	区画線設置工事	L=1,133.0m	道路反射鏡	N=7基	外																																
令和5年度	区画線設置工事	L=1,100.0m	道路反射鏡	N=7基	外																																
令和6年度	区画線設置工事	L=1,100.0m	道路反射鏡	N=7基	外																																
令和7年度	区画線設置工事	L=1,100.0m	道路反射鏡	N=7基	外																																

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,942	6,150

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0163200000 清武総合支所 清武・農林建設課			事業期間	—	～	—
事務事業名	道路舗装打換事業（清武）					会計区分	一般
予算事業名	道路舗装打換事業（清武）					短縮コード	12238
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）			事業区分	ハード
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」			DX活用	
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備			公民連携	
根拠法令等	道路法					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	車両等の通行によるアスファルト舗装の摩耗や劣化に伴い、ひび割れや破損が生じ、歩行者や車両の通行に支障をきたしていることから、舗装補修を行う必要がある。
事業目的	道路の安全性と住民の生活環境の向上を図る。
事業概要	<p>■整備概要 破損箇所等の補修を行う頻度が高く、平坦性が失われ歩行者や車両の通行の安全確保が困難になりつつある路線について、舗装の打換を行う。</p> <p>■年次計画          令和2年度 舗装打換工事 L=480.0m          令和3年度 舗装打換工事 L=350.0m          令和4年度 舗装打換工事 L=555.0m 調査設計業務 N=1式          令和5年度 舗装打換工事 L=550.0m          令和6年度 舗装打換工事 L=550.0m 調査設計業務 N=1式          令和7年度 舗装打換工事 L=550.0m 調査設計業務 N=1式</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	41,024	51,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0163200000 清武総合支所 清武・農林建設課			事業期間	R2年度	～	R7年度
事務事業名	排水溝新設・改修事業（清武）				会計区分	一般	
予算事業名	排水溝新設・改修事業（清武）				短縮コード	12236	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		DX活用		
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携		
根拠法令等	道路法				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	市道側溝の経年劣化により本体及び蓋等に損傷が生じ、勾配等に狂いが生じるなど路面排水や生活排水の流下等の機能が低下し、降雨時に冠水を引き起こしている。																														
事業目的	住環境の向上を図るため、市民生活に関係の深い道路排水溝の整備を行う。																														
事業概要	<p>■整備概要 排水溝が布設されていない箇所の新設工事や経年劣化により本体及び蓋等に損傷が生じている排水溝の改修工事を行う。</p> <p>■年次計画</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>排水溝新設・改修工事</td> <td>L=229.9m</td> <td>概略検討業務</td> <td>N=1式</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>排水溝新設・改修工事</td> <td>L=228.4m</td> <td>調査設計業務</td> <td>N=1式</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>排水溝新設・改修工事</td> <td>L=200.0m</td> <td>調査設計業務</td> <td>N=1式</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>排水溝新設・改修工事</td> <td>L=200.0m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>排水溝新設・改修工事</td> <td>L=200.0m</td> <td>調査設計業務</td> <td>N=1式</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>排水溝新設・改修工事</td> <td>L=200.0m</td> <td>調査設計業務</td> <td>N=1式</td> </tr> </table>	令和2年度	排水溝新設・改修工事	L=229.9m	概略検討業務	N=1式	令和3年度	排水溝新設・改修工事	L=228.4m	調査設計業務	N=1式	令和4年度	排水溝新設・改修工事	L=200.0m	調査設計業務	N=1式	令和5年度	排水溝新設・改修工事	L=200.0m			令和6年度	排水溝新設・改修工事	L=200.0m	調査設計業務	N=1式	令和7年度	排水溝新設・改修工事	L=200.0m	調査設計業務	N=1式
令和2年度	排水溝新設・改修工事	L=229.9m	概略検討業務	N=1式																											
令和3年度	排水溝新設・改修工事	L=228.4m	調査設計業務	N=1式																											
令和4年度	排水溝新設・改修工事	L=200.0m	調査設計業務	N=1式																											
令和5年度	排水溝新設・改修工事	L=200.0m																													
令和6年度	排水溝新設・改修工事	L=200.0m	調査設計業務	N=1式																											
令和7年度	排水溝新設・改修工事	L=200.0m	調査設計業務	N=1式																											

	前年度	現年度
総事業費（千円）	18,038	19,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0163200000 清武総合支所 清武・農林建設課			事業期間	H22年度	～	R5年度
事務事業名	大型団地内道路・排水対策整備事業（清武）				会計区分	一般	
予算事業名	大型団地内道路・排水対策整備事業（清武）				短縮コード	12235	
総合計画の位置づけ	基本目標	5	地域特性に合った社会基盤が確保されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」		D X 活用		
	主要施策	4	公共施設や交通インフラの維持・整備		公民連携		
根拠法令等	道路法				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	大型団地内の市道側溝において、蓋がない排水溝かつ老朽化による破損や勾配不良の区間があり、排水溝の機能を十分に果たしていない。
事業目的	道路幅員の確保と排水性の向上により交通環境・生活環境の改善を図る。
事業概要	<p>■整備概要 蓋がない老朽化した排水溝や勾配不良の排水溝の改修工事を行う。</p> <p>■年次計画 令和2年度 排水溝改修工事 L=503.7m 令和3年度 排水溝改修工事 L=572.1m 令和4年度 排水溝改修工事 L=700.0m 令和5年度 排水溝改修工事 L=150.0m</p> <p>※令和5年度で完了予定</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	34,087	36,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0163200000 清武総合支所 清武・農林建設課			事業期間	—	～	—
事務事業名	急傾斜地単独事業（清武）				会計区分	一般	
予算事業名	急傾斜地単独事業（清武）				短縮コード	10557	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」		D X活用	×	
	主要施策	1	防災機能の充実		公民連携	×	
根拠法令等	土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	近年、集中豪雨や台風により、急傾斜地の崩壊等を原因とする土砂災害が頻繁に発生している。ハザードマップは、ソフト対策として地域の土砂災害に関するリスクや土砂災害時における避難行動に活用され重要なツールである。
事業目的	ハザードマップ配布による土砂災害危険箇所の住民への周知
事業概要	<p>■概要 土砂災害警戒区域等に指定された箇所について、地域住民に土砂災害危険箇所であることを再認識してもらうためにハザードマップを作成し配布する。</p> <p>■年次計画                      令和2年度 印刷費（ハザードマップ作成）                      令和3年度 印刷費（ハザードマップ作成）                      令和4年度 印刷費（ハザードマップ作成）                      令和5年度 印刷費（ハザードマップ作成）                      令和6年度 印刷費（ハザードマップ作成）                      令和7年度 印刷費（ハザードマップ作成）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	808	900

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか） 対象地区にハザードマップを配付。</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】 対象地区にハザードマップを配付。</p>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 地域の土砂災害危険箇所の認識や災害発生前に避難するなど住民の防災意識の向上が図られる。</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果 台風等による災害発生前に、土砂災害危険箇所と認識していたことで自主的に避難し人命が助かる。</p>																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">ハザードマップの配布（単位：地区数）※R5年度目標値は想定</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">9.0</td> <td style="text-align: center;">8.0</td> <td style="text-align: center;">8.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">9.0</td> <td style="text-align: center;">8.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	ハザードマップの配布（単位：地区数）※R5年度目標値は想定	目標値	9.0	8.0	8.0	実績値	9.0	8.0			目標値				実績値				目標値				実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	目標値					実績値					目標値					実績値					目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
活動指標	ハザードマップの配布（単位：地区数）※R5年度目標値は想定	目標値	9.0	8.0	8.0																																																																		
		実績値	9.0	8.0																																																																			
		目標値																																																																					
		実績値																																																																					
		目標値																																																																					
		実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
成果指標	目標値																																																																						
	実績値																																																																						
	目標値																																																																						
	実績値																																																																						
	目標値																																																																						
	実績値																																																																						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0163200000 清武総合支所 清武・農林建設課			事業期間	H31年度	～	R5年度
事務事業名	自然災害防止急傾斜地崩壊対策事業（清武）					会計区分	一般
予算事業名	自然災害防止急傾斜地崩壊対策事業（清武）					短縮コード	11885
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ハード		
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」	D×活用			
	主要施策	1	防災機能の充実	公民連携			
根拠法令等	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	生命及び身体に著しい危害を与えるおそれのある土砂災害特別警戒区域の一部が崩壊し、住民生活の安全性が脅かされている状況である。高さ5m以上の自然がけで、被害の予想される一定数の人家等がある急傾斜地について、災害を未然に防止するために崩壊対策工事をする必要がある。
事業目的	急傾斜地の崩壊による災害から人命及び財産を保護し、安全・安心の生活環境を確保する。
事業概要	<p>■整備概要 急傾斜地の法面崩壊を防ぐための防災工事を行う。 延長L＝104.5m 高さH＝20.0m（法面工事）</p> <p>■年次計画 令和2年度 法面工事 L＝24.5m 令和3年度 法面工事 L＝21.0m 令和4年度 法面工事 L＝29.0m 令和5年度 法面工事 L＝30.0m</p> <p>※令和5年度で完了予定</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	43,635	41,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0250400000 議会事務局 議事調査課		事業期間	R3年度	～	R6年度
事務事業名	議会だより作成事業			会計区分	一般	
予算事業名	議会だより作成事業			短縮コード	12772	
総合計画の位置づけ	基本目標	99	その他	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	その他	D X 活用	×	
	主要施策	1	その他	公民連携	×	
根拠法令等	なし			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	紙媒体の議会だよりは平成4年度に一度廃止とされた。その後は、平成29年度よりPDF形式の議会だよりを各定例会ごとに年4回市議会HPに掲載していたが、HPにアクセスしない限り市民の目に触れる機会がなく、情報の発信が不十分な状態であった。市議会には、積極的な情報公開や説明責任を市民に対し果たすことが求められており、市民からの疑問・意見を執行部へ質問し、その回答結果等を市民に積極的に情報提供していくことは、市議会活動や市政に必要不可欠なことである。このような背景から、令和元年度の広報広聴委員会の協議において、議会広報紙の幅広い世代への周知拡大及び内容充実が必要であるとの結論に至り、令和3年度から再度、紙媒体の議会だよりを発行することが決定した。
事業目的	市議会活動に関する市民の興味関心の向上を図る。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 配付先 市内の自治会、公共施設、子育て支援センター、郵便局、大学、高校、小中学校 等</li> <li>2. 内容 定例会の議決結果、常任委員会の活動報告、一般質問の概要 等</li> <li>3. 編集作業             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 定例会前 編集会議、広報広聴委員会においてフレームを決定</li> <li>(2) 定例会中 各議員（質問者）において一般質問の概要版を作成</li> <li>(3) 定例会後 編集会議、広報広聴委員会において内容の確認、詳細確認</li> </ol>             ⇒各定例会（6月、9月、12月、3月）の翌月に自治会便や郵便等で発送           </li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,194	9,592

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	より効果の高いものとなるよう、作成方法について1、2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・議会の活動状況等を効率的かつ効果的に市民へ発信する	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・議員が民間事業者のノウハウを活用して広報紙を作成し、紙媒体での議会だよりを発行する ・自治会を通して各世帯に議会だよりを配布するとともに、公共施設等の様々な場所へも設置する	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・市民が自発的に情報収集を行わずとも、情報を享受することができる ・市政や議会活動への興味、関心の向上を図られる	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・議会に対する市民の関心が高まることにより、議会の活性化につながる ・投票率の向上、多様な人材の市議会への参画促進																																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">議会だよりの延べ発行部数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: right;">334,500.0</td> <td style="text-align: right;">446,000.0</td> <td style="text-align: right;">446,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: right;">334,500.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">公共施設等への設置・配付箇所数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: right;">450.0</td> <td style="text-align: right;">460.0</td> <td style="text-align: right;">470.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: right;">457.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	議会だよりの延べ発行部数	目標値		334,500.0	446,000.0	446,000.0	実績値		334,500.0			公共施設等への設置・配付箇所数	目標値		450.0	460.0	470.0	実績値		457.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">市議会HPへのアクセス数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: right;">115,000.0</td> <td style="text-align: right;">120,000.0</td> <td style="text-align: right;">125,000.0</td> <td style="text-align: right;">130,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: right;">110,928.0</td> <td style="text-align: right;">122,085.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市議会議員への投票率（%） 【H31投票率：36.55%】</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">40.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市民意識調査（%）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">40.0</td> <td style="text-align: right;">41.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	市議会HPへのアクセス数	目標値	115,000.0	120,000.0	125,000.0	130,000.0	実績値	110,928.0	122,085.0			市議会議員への投票率（%） 【H31投票率：36.55%】	目標値				40.0	実績値					市民意識調査（%）	目標値			40.0	41.0	実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
議会だよりの延べ発行部数	目標値		334,500.0	446,000.0	446,000.0																																																																											
	実績値		334,500.0																																																																													
公共施設等への設置・配付箇所数	目標値		450.0	460.0	470.0																																																																											
	実績値		457.0																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
市議会HPへのアクセス数	目標値	115,000.0	120,000.0	125,000.0	130,000.0																																																																											
	実績値	110,928.0	122,085.0																																																																													
市議会議員への投票率（%） 【H31投票率：36.55%】	目標値				40.0																																																																											
	実績値																																																																															
市民意識調査（%）	目標値			40.0	41.0																																																																											
	実績値																																																																															

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0250400000 議会事務局 議事調査課		事業期間	R4年度	～	R9年度
事務事業名	議会ペーパーレス会議システム運用事業				会計区分	一般
予算事業名	議会ペーパーレス会議システム運用事業				短縮コード	13154
総合計画の位置づけ	基本目標	99	その他		事業区分	ソフト
	重点項目	1	その他		D X 活用	○
	主要施策	1	その他		公民連携	×
根拠法令等	なし				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	現在、宮崎市議会の本会議及び委員会においては、執行部及び事務局職員が作成した多くの紙資料を全議員に配付し、審査等が行われている。また、一般質問の答弁等における議員と執行部職員との調整に際し、本庁舎以外の部局の職員については、本庁への往復移動に相当な時間を要している。 (参考) 本会議及び委員会等で配付された資料枚数 約45,000枚/年 一般質問等に係る執行部職員の移動時間 約127時間/年
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>議会運営等の効率化</li> <li>印刷費等の経費及び時間の削減</li> </ul>
事業概要	<p>対象：議員及び議会事務局職員 内容：全議員にタブレット端末を貸与し、ペーパーレス会議システムを活用した議会運営を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年9月定例会 紙資料と電子データを併用した試験運用</li> <li>令和4年12月定例会 紙資料と電子データを併用した試験運用</li> <li>令和5年3月定例会 電子データのための本格運用</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		7,600

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ○ペーパーレス会議システムの導入 ○タブレットによる関係機関（議会事務局、執行部）との連絡調整		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ○ペーパーレス会議システムを活用した議会運営 ○タブレットによる関係機関（議会事務局、執行部）との連絡調整		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ○議会における紙資料の削減 ○審査及び議事進行の簡略化 ○一般質問等における、議員と執行部との連絡調整の簡略化		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ○紙資料の印刷に係る人件費・印刷費コスト削減 ○委員会審査等に係る時間短縮 ○一般質問等の連絡調整における、執行部職員の移動時間の短縮	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	タブレット端末を活用した定例会の開催（日）	目標値	—	—	3	4	
		実績値	0	0			
	タブレット端末を活用した委員会の開催（日）	目標値	—	—	165.0	220.0	
		実績値					
	議会事務局から議員への情報提供（回）	目標値	—	—	800.0	800.0	
実績値		484.0	842.0				
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	紙資料の削減（率）	目標値	—	—	0.1	0.4	
		実績値					
	議員への情報提供にかかる事務局職員の人件費の削減（円）	目標値	—	—	150,000.0	600,000.0	
実績値		—	—				
	目標値						
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0350300000 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局		事業期間	—	～	—
事務事業名	選挙啓発事業			会計区分	一般	
予算事業名	選挙啓発事業			短縮コード	6466	
総合計画の位置づけ	基本目標	99	その他	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	その他	D×活用	×	
	主要施策	1	その他	公民連携	×	
根拠法令等	公職選挙法第6条			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	全国的に投票率が低迷する中、本市においても投票率の低下傾向が続いており、全国平均よりも低い状況が続いている。R1参議選：全国48.80% 市38.89%、R3衆議選：全国55.93% 市52.91% 公選法第6条に、選挙管理委員会は選挙人の政治常識の向上に努めるとともに、投票の方法や選挙違反その他の選挙に関する事項を選挙人に周知しなければならないとされており、継続した啓発が望まれる。
事業目的	投票率の向上に努める。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 明るい選挙啓発作品の募集 (1) ポスター・書道 (2) 標語 (3) わけものの主張作文</li> <li>2. 各種団体と連携した選挙啓発の実施 [明るい選挙推進協議会との協働] (1) 明るい選挙推進大会の実施 (2) 明るい選挙推進協議会委員の先進地視察 (3) イベント（公民館まつり・成人式）を通じた選挙啓発 (4) 宮崎公立大学選挙啓発部「ライツ」との協働 (5) 白ばら旗争奪小学生ソフトボール大会の実施 (6) 広報紙「白ばらみやざき」発行（自治会班回覧） [選管の事業] (7) 出前講座の実施 (8) 選挙啓発サポート企業への情報発信</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	12,788	13,090

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	より効果の高いものとなるよう、各種団体と連携した選挙啓発の実施について内容を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 明るい選挙推進協議会等と連携して、選挙啓発を実施する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ポスター・書道や標語作品を募集する。 出前講座を実施する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 選挙・政治の関心が高まる。 投票率が上昇する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 投票率が向上する。 政治参加する市民が増加する。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	ポスター・書道作品の応募作品数	目標値	3,000.0	3,000.0	3,000.0	3,000.0		出前講座のアンケートで「役に立つ」と答えた割合（%）※選択肢「役に立つかも」「役に立たない」	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0
		実績値	2,670.0	2,231.0					実績値	78.9	72.3		
	標語の応募作品数	目標値	500.0	500.0	500.0	500.0		啓発事業におけるアンケートで「次の選挙で投票に行く」と答えた人の割合（%）	目標値			70.0	70.0
		実績値	408.0	388.0					実績値				
	出前講座の実施数	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0		投票率の前回比（ポイント）※R3は衆議選、R4は参議選、R5は市議選の数値。	目標値	—			
		実績値	8.0	3.0					実績値	—	4.0	7.0	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0550300000 農業委員会 農業委員会事務局		事業期間	平成31年度	～	令和5年度
事務事業名	農業者ワークライフ支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	農業者ワークライフ支援事業			短縮コード	11985	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	D X 活用	×	
	主要施策	1	結婚サポートや出産ケアの充実	公民連携	×	
根拠法令等	農業委員会等に関する法律			戦略PJ	×	

## ①事業概要

課題・背景	<p>農業後継者の不足により、遊休農地の増加や、担い手への農地の集約が困難になっていることから、農業後継者の確保を図り、農地利用最適化を行うために早急の取り組みが必要である。</p> <p>《参考》新規就農者数のうち農業後継者の推移 H29:42 H30:27 R1:28 R2:30 R3:29（年次毎・単位:人）</p>
事業目的	農業の中核的な担い手となる農業後継者の確保。
事業概要	<p>○独身農業者に対する出会いの場の提供（市農業後継者結婚相談所へ補助）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女交流会の開催（年1回）</li> <li>⇒オンライン形式での交流会の開催。</li> </ul> <p>○独身女性を対象とした農業体験（市農業後継者結婚相談所へ補助）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業体験の開催（年1回）</li> <li>⇒農業体験動画を用いたオンライン形式での農業体験の実施。</li> </ul> <p>○SNSを活用した農家のPR（費用負担なし）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若年層の農業に対する関心を持たせるため、市工業政策課の20doや市公式facebook等を活用し、イベント情報や農業に関する広報を行う。（随時）</li> </ul> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・独身女性を対象としたオンライン農業体験・男女交流会の開催（2回）</li> <li>・独身農業後継者等調査（1回）・SNSを活用した農家のPR</li> </ul> <p>【令和4年度事業の予定内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業体験1回（12月）男女交流会1回（12月）</li> <li>・独身農業後継者等調査 1回（7月）・SNSを活用した農家のPR 随時</li> </ul> <p>※令和5年度から事業を廃止する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,121	1,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	<p>次年度以降の事業内容について11月までに検討すること。</p> <p>また、類似事業の採択内容に応じて廃止等、検討を行うこと。</p>

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 独身農業者に対する出会いの場の提供を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・農業に対する関心を深める場の提供として、農業体験を開催する。 ・出会いの場の提供として、男女交流会を開催する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・農業体験、男女交流会の参加者数の増加。 ・カップル成立数の増加。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・農業体験やSNSを活用した情報発信による農業、農村に対する関心の高まり。 ・農業後継者等若手農業者の成婚が、家族経営体の経営安定につながり、地域営農やコミュニティの維持が期待できる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	農業体験の開催(回)		目標値	1.0	1.0	1.0		農業体験の女性参加者数(人)		目標値	10.0	10.0	10.0
			実績値	0.0	2.0	1.0				実績値	0.0	13.0	6.0
	男女交流会の開催(回)		目標値	1.0	2.0	1.0		カップル成立数(組)		目標値	5.0	5.0	5.0
			実績値	0.0	2.0	1.0				実績値	0.0	7.0	0.0
			目標値							目標値			
		実績値						実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0550300000 農業委員会 農業委員会事務局		事業期間	令和2年度	～	令和7年度
事務事業名	新規就農者優良農地バックアップ事業			会計区分	一般	
予算事業名	新規就農者優良農地バックアップ事業			短縮コード	4685	
総合計画の位置づけ	基本目標	3	良好な就業環境が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域や企業ニーズに合った「人材の育成」	D X 活用	×	
	主要施策	3	農林水産業の担い手の育成	公民連携	×	
根拠法令等	新規就農者優良農地バックアップ事業補助金交付要綱			戦略PJ	×	

## ①事業概要

課題・背景	土地持ち非農家等の増加に伴い、農地の遊休化が進み、集積・集約が困難になっている。本事業を活用することにより、新規就農者の農地確保が図れるとともに、担い手への農地集積・集約及び遊休農地の発生防止に繋がる。
事業目的	新たな担い手となる新規就農者等への就農地（優良農地）確保と遊休農地の発生防止。
事業概要	<p>(有)ジェイエイファームみやざき中央等が所有者から一時的に農地を借受け、研修中の就農予定者が経営を開始するまでの間、農地の賃借料や保全管理等に要する経費の一部を市が助成する。</p> <p>○対象農地</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2年以内に、新たな担い手に貸し付けることが見込まれる農地（農振農用地、不整形でない、道路幅が狭くない、排水性や水利の確保ができる等）</li> </ul> <p>○補助内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>賃借料（水利費含む） 上限100千円/10a以内（3月末までに支払った賃借料が対象）</li> <li>保全管理費（年間1回以上）上限52千円/10a以内（速やかに利用できる状態の保持を目的とした草刈り等）（※農地の地上部の物件（ハウス等）の管理は含まない）</li> <li>軽微な土地改良（畦畔除去、整地等） 事業費の1/2以内（上限100千円/10a）</li> </ul> <p>○実績等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度（実績）：1件採択（賃借料、保全管理費）</li> <li>令和3年度（実績）：3件採択（賃借料、保全管理費）…うち、1件の農地について新規就農者2人が活用</li> <li>令和4年度（計画）：3件採択（賃借料、保全管理費、軽微な土地改良）</li> </ul> <p>【延伸希望】</p> <p>令和4年度までの事業であるが、農業委員や新規就農者からの評価が高く、新規就農者の経営安定に寄与しているため、さらに3年の事業継続を行いたい。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,340	3,468

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	農地中間管理機構との連携について引き続き検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・(有)ジェイエイファームみやざき中央等に対し、農業研修生等の就農予定地の賃借料・保全管理費等を補助する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・農業研修生等が事業を活用する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・新規就農者の確保が図られる。 ・新規就農者の就農地確保と遊休農地の未然防止が図られる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・新規就農者が円滑に経営を開始することで、将来的な経営安定につながる。 ・若手農業者が増えることで、地域営農やコミュニティの維持が期待できる。</p>
➡	➡	➡	
➡	➡	➡	
➡	➡	➡	

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	事業を活用した農業研修生等の人数(人)	目標値		5.0	5.0	3.0
実績値			1.0	4.0		
	目標値					
	実績値					
	目標値					
	実績値					

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	事業を活用した延べ新規就農者数(累計・人)	目標値			5.0	8.0
実績値				4.0	4.0	
事業を活用した農地面積(a)	目標値		200.0	150.0	90.0	90.0
	実績値		24.0	113.0		
	目標値					
	実績値					



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750100000 教育委員会 企画総務課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	善行児童生徒表彰事業				会計区分	一般
予算事業名	善行児童生徒表彰事業				短縮コード	4123
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X 活用	×
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	善行の広がりを期待し、宮崎市に在住または在学する小学校及び中学校の児童生徒のうち、他の児童生徒の模範となるものを表彰してきている。
事業目的	児童生徒への善行の広がりを期待する。
事業概要	<p>対象：宮崎市に在住または在学する全ての小中学生 手段：各学校の全校集会等で表彰するとともに、記念品を贈呈する。</p> <p>【表彰基準】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 保護者等を助け、家事の手伝いや家族の面倒を見るなど善い行いをしたものの</li> <li>② 環境美化活動やボランティア活動等に積極的に参加するなど、社会奉仕に努めたものの</li> <li>③ 生徒会活動・児童会活動やクラブ活動、学校行事等を通じて、後輩の指導や他人への思いやり等望ましい人間関係の確立に努めたものの</li> <li>④ その他、児童生徒として表彰に値すると認められる功績又は行為のあったものの</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	422	503

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・善行児童生徒を表彰する ・他児童生徒への意識の波及	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・児童生徒の推薦書が提出された学校数 ・学校における表彰式の開催	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・児童生徒の表彰者数が増える	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・児童生徒にとって一層の励みとなり、他の児童生徒への善行意識が広がっている																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R 2年度</th> <th>R 3年度</th> <th>R 4年度</th> <th>R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>推薦書が提出された学校数（校）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">81.0</td> <td style="text-align: center;">81.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">76.0</td> <td style="text-align: center;">78.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	活動指標	推薦書が提出された学校数（校）	目標値		81.0	81.0		実績値	76.0	78.0			目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R 2年度</th> <th>R 3年度</th> <th>R 4年度</th> <th>R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>表彰者数（人）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">166.0</td> <td style="text-align: center;">166.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">185.0</td> <td style="text-align: center;">130.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	表彰者数（人）	目標値		166.0	166.0		実績値	185.0	130.0			目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																																						
活動指標	推薦書が提出された学校数（校）	目標値		81.0	81.0																																																																						
		実績値	76.0	78.0																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																																						
成果指標	表彰者数（人）	目標値		166.0	166.0																																																																						
		実績値	185.0	130.0																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750100000 教育委員会 企画総務課		事業期間	昭和39年	～	なし
事務事業名	教育振興基金積立事業			会計区分	一般	
予算事業名	教育振興基金積立事業			短縮コード	9418	
総合計画の位置づけ	基本目標	99	その他	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	その他	D×活用	×	
	主要施策	1	その他	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市教育振興基金条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	本市の教育振興に寄与する事業を行なうため、宮崎市教育振興基金を設置している。基金の設置目的は「小中学校図書館振興」「善行児童生徒表彰」「貸出文庫」「その他教育の振興」となっており、今後運用方法について検討が必要である。
事業目的	教育振興に寄与する「小中学校図書館振興」「善行児童生徒表彰」「貸出文庫」「その他教育の振興」の事業を行う
事業概要	「宮崎市教育振興基金条例」に基づき運用益金（預金利子、債権利子）の処理を行う。また、教育委員会に対する寄附金を同基金に積み立てる。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	26,771	361

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・教育振興基金を積み立て、将来の学校図書館振興や善行児童生徒表彰等に対する財源を確保する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・基金積立金の確保	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・基金を活用して事業を構築している	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・基金を財源とした事業を展開し、本市の教育振興に寄与している																																																															
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>寄附金額（千円）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>1,300.0</td> <td>1,300.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>3,497.0</td> <td>500.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">財産売払収入（千円）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>12,600.0</td> <td>12,600.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,253.0</td> <td>28,830.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	寄附金額（千円）	目標値		1,300.0	1,300.0	実績値	3,497.0	500.0			活動指標	財産売払収入（千円）	目標値		12,600.0	12,600.0	実績値	1,253.0	28,830.0			目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">事業数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	事業数（件）	目標値		2.0	2.0	実績値	2.0	2.0	2.0		目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																													
活動指標	寄附金額（千円）	目標値		1,300.0	1,300.0																																																													
	実績値	3,497.0	500.0																																																															
活動指標	財産売払収入（千円）	目標値		12,600.0	12,600.0																																																													
		実績値	1,253.0	28,830.0																																																														
	目標値																																																																	
	実績値																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																													
成果指標	事業数（件）	目標値		2.0	2.0																																																													
		実績値	2.0	2.0	2.0																																																													
	目標値																																																																	
	実績値																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750100000 教育委員会 企画総務課		事業期間	平成26年	～	なし
事務事業名	宮崎市立古城小学校振興基金積立事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市立古城小学校振興基金積立事業			短縮コード	10152	
総合計画の位置づけ	基本目標	99	その他	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	その他	D×活用	×	
	主要施策	1	その他	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市立古城小学校振興基金条例			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	古城小学校に全国初の女性小学校長として勤務していた（故）前田ツル氏（旧姓：鳥原ツル）の長女である（故）前田輝子氏の相続財産管理人より、平成25年12月に『輝子氏の生前の意向を受け古城小学校に相続財産の一部を寄贈したい』との申し出がなされ、寄附財産を原資に「宮崎市立古城小学校振興基金」を設置した。（H26.6議会にて議決）
事業目的	古城小学校の児童の学習環境の充実を図るとともに、鳥原ツル氏を顕彰する
事業概要	歳入のあった現金分の預金利子及び株式の配当金を「宮崎市立古城小学校振興基金」に積み立てる。  宮崎銀行株式 1,200株保有

	前年度	現年度
総事業費（千円）	200	198

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・古城小学校振興基金を積み立て、古城小学校振興基金活用事業の財源を確保する	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・配当金収入 ・保有株（宮崎銀行株式）の継続	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・基金を活用して事業を構築している	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・持続可能な運用方針のもと、基金を財源とした事業が継続して展開されている																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>保有数（株）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>1,200.0</td> <td>1,200.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>1,200.0</td> <td>1,200.0</td> <td>1,200.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">配当金収入（千円）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>120.0</td> <td>120.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>120.0</td> <td>120.0</td> <td>132.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	保有数（株）	目標値		1,200.0	1,200.0		実績値	1,200.0	1,200.0	1,200.0	活動指標	配当金収入（千円）	目標値		120.0	120.0	実績値	120.0	120.0	132.0		目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">事業数（件）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	事業数（件）	目標値		1.0	1.0	実績値	1.0	1.0	1.0		目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																											
活動指標	保有数（株）	目標値		1,200.0	1,200.0																																																											
		実績値	1,200.0	1,200.0	1,200.0																																																											
活動指標	配当金収入（千円）	目標値		120.0	120.0																																																											
		実績値	120.0	120.0	132.0																																																											
		目標値																																																														
		実績値																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																											
成果指標	事業数（件）	目標値		1.0	1.0																																																											
		実績値	1.0	1.0	1.0																																																											
		目標値																																																														
		実績値																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750100000 教育委員会 企画総務課		事業期間	令和4年度	～	令和5年度
事務事業名	公立夜間中学設置準備事業				会計区分	一般
予算事業名	公立夜間中学設置準備事業				短縮コード	13163, 13188
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X 活用	×
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進		公民連携	×
根拠法令等	義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律				戦略PJ	3-2

## ①事業概要

課題・背景	夜間中学については、平成28年12月に公布された「教育機会確保法第14条」において、全ての都道府県及び市町村に対して、夜間中学等の設置を含む就業機会の提供その他必要な措置を講ずることが義務付けられた。令和3年8月に県教育委員会から宮崎市に設置検討の依頼があり、宮崎市戦略推進会議において本市が設置主体となることを決定し、令和6年度の開設を目指し取り組んでいる。
事業目的	宮崎市内に公立夜間中学を設置する。
事業概要	令和6年度の公立夜間中学の設置を目指し、県教育委員会等と連携しながら必要な準備を進める。 <b>【令和4年度】</b> ○宮崎市公立夜間中学設置検討委員会の開催 ○宮崎市公立夜間中学設置基本計画の策定 ○学校名の決定 ○関係例規の改正 ○先進地視察 <b>【令和5年度】</b> ○実施設計委託及び施設改修工事 ○開校に向けた準備（特別の教育課程の編成、備品・教材・学用品・図書等の整備、人員配置計画等） ○市民への周知 ○入学希望者説明会 ○入学者募集・決定 ○関係例規の改正

	前年度	現年度
総事業費（千円）		26,902

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	拡充は、スクラップ・アンド・ビルドの考え方に基づき、必ず財源を確保したうえで予算要求すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 宮崎市公立夜間中学設置検討委員会を設置し、公立夜間中学の設置に向けた検討を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 宮崎市公立夜間中学設置基本計画を策定する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・公立夜間中学を設置することにより、義務教育を十分に学べなかった方に対する就学の機会を提供することができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・教育機会確保法に基づき、義務教育の段階における普通教育に相当する教育を十分に受けていない方に対し、夜間において授業を行う学校における就学の機会が提供されている。																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>宮崎市公立夜間中学設置基本計画の策定</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">宮崎市公立夜間中学設置検討委員会の開催</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>4.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	宮崎市公立夜間中学設置基本計画の策定	目標値		1.0			実績値		1.0		活動指標	宮崎市公立夜間中学設置検討委員会の開催	目標値		4.0		実績値		3.0		目標値					実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">公立夜間中学の設置</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	公立夜間中学の設置	目標値				実績値				目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																											
活動指標	宮崎市公立夜間中学設置基本計画の策定	目標値		1.0																																																												
		実績値		1.0																																																												
活動指標	宮崎市公立夜間中学設置検討委員会の開催	目標値		4.0																																																												
		実績値		3.0																																																												
	目標値																																																															
	実績値																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																											
成果指標	公立夜間中学の設置	目標値																																																														
		実績値																																																														
	目標値																																																															
	実績値																																																															

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750100000 教育委員会 企画総務課		事業期間	H23年度	～	令和7年度
事務事業名	みやざき・やまもと防災教育交流事業			会計区分	一般	
予算事業名	みやざき・やまもと防災教育交流事業			短縮コード	12832	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	×	
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	東日本大震災による被災地の元気回復や復興を応援するため、宮城県山元町と平成23年度から交流を行っている。本市で想定されている南海トラフ地震に備えて、さらに防災意識醸成を図ることが重要であり、平成28年度からは事業を再構築し、被災地支援から防災教育に視点をシフトしている。
事業目的	山元町との交流の継続と被災地と連携した防災教育
事業概要	宮城県山元町の生徒などと、防災意識醸成を目的に交流を行う。 ①本市の中学生と宮城県山元町の中学生の相互交流 ②防災教育セミナー（学校関係者を対象にしたセミナーの開催）  ※生徒を山元町へ派遣する際には、参加生徒は飲食費相当額として1万円を負担

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,012	8,380

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	中学生の相互交流事業について、一定の成果を得られたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・中学生の派遣、受入と防災教育セミナーを開催する	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・本市と被災地の中学生の交流者数及び校数 ・防災教育セミナーの開催	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・防災教育セミナーの受講者が増え、防災意識が高まる	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・リアルな被災体験を通して、防災意識の醸成を図り、将来起こりうる災害に対して備えることができる																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>・中学生の派遣数（人）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>・中学生の受入校数（校）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>・セミナー開催数（回）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	・中学生の派遣数（人）	目標値		—	—		実績値	—	—	—		・中学生の受入校数（校）	目標値		—	—		実績値	—	—	—		・セミナー開催数（回）	目標値		1.0	—		実績値	1.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>防災教育セミナー受講者数（人）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>250.0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>156.0</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>累積交流者数（人）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>52.0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>52.0</td> <td>52.0</td> <td>52.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	防災教育セミナー受講者数（人）	目標値		250.0	—		実績値	156.0	—	—		累積交流者数（人）	目標値		52.0	—		実績値	52.0	52.0	52.0			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	・中学生の派遣数（人）	目標値		—	—																																																																										
		実績値	—	—	—																																																																										
	・中学生の受入校数（校）	目標値		—	—																																																																										
		実績値	—	—	—																																																																										
	・セミナー開催数（回）	目標値		1.0	—																																																																										
		実績値	1.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	防災教育セミナー受講者数（人）	目標値		250.0	—																																																																										
		実績値	156.0	—	—																																																																										
	累積交流者数（人）	目標値		52.0	—																																																																										
		実績値	52.0	52.0	52.0																																																																										
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750100000 教育委員会 企画総務課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	小学校管理運営費			会計区分	一般	
予算事業名	小学校管理運営費			短縮コード	7877	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X活用	×	
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	学校の管理運営費については、電力入札など可能な限り削減に努めているが、固定的な経費が多く、削減にも限界がある。 また、電力市場価格の高騰により、電力入札が不調となることも危惧されている。
事業目的	小学校の円滑な管理運営を図る。
事業概要	市立小学校 計47校（宮崎 35校、佐土原 5校、田野 2校、高岡 2校、清武 3校）の円滑な学校運営を図る。  ○消耗品費（文具類、コピー用紙代、清掃用具類、トイレトペーパー、蛍光灯、インク等） ○燃料費（プロパンガス代） ○印刷費（学校経営案、製本、あゆみ、卒業証書等） ○光熱水費（電気、水道、ガス等） ○修繕費（施設修繕、物品修繕等） ○医薬材料費（保健室用医薬品、プール用消毒剤等） ○通信運搬費（切手、はがき、宅配便等） ○手数料（クリーニング、ピアノ調律、害虫駆除、樹木剪定等） ○委託料（一般廃棄物収集運搬、産業廃棄物処理等） ○使用料（コピー機リース等） ○原材料費（木材、園芸用土、肥料等） ○備品購入費（暗幕、特別教室机、キャビネット、洗濯機、冷蔵庫等）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	594,170	619,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）	2 目指すべき活動実績【活動指標】	3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】	4 事業が目指す最終的な成果																																																																						
・学校運営に必要な経費の適正な執行 ・予算確保のための経費節減	・学校事務研修の開催 ・光熱水費削減のための電力入札実施	・適切な学習環境の確保ができています	・適切な学習環境の確保により、児童の学びの場を提供できている。																																																																						
活動指標	指標の内容	成果指標	指標の内容																																																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校事務研修会の開催（回）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電力入札実施校（校）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>17.0</td> <td>47.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>8.0</td> <td>17.0</td> <td>17.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	学校事務研修会の開催（回）	目標値		4.0	4.0		実績値	2.0	2.0		電力入札実施校（校）	目標値		17.0	47.0		実績値	8.0	17.0	17.0		目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>必要な授業日数を確保できている学校数（校）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>47.0</td> <td>47.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>47.0</td> <td>47.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>光熱水費の前年度比率（%）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>93.4</td> <td>122.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	必要な授業日数を確保できている学校数（校）	目標値		47.0	47.0		実績値	47.0	47.0		光熱水費の前年度比率（%）	目標値		100.0	100.0		実績値	93.4	122.4			目標値					実績値				
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																					
学校事務研修会の開催（回）	目標値		4.0	4.0																																																																					
	実績値	2.0	2.0																																																																						
電力入札実施校（校）	目標値		17.0	47.0																																																																					
	実績値	8.0	17.0	17.0																																																																					
	目標値																																																																								
	実績値																																																																								
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																					
必要な授業日数を確保できている学校数（校）	目標値		47.0	47.0																																																																					
	実績値	47.0	47.0																																																																						
光熱水費の前年度比率（%）	目標値		100.0	100.0																																																																					
	実績値	93.4	122.4																																																																						
	目標値																																																																								
	実績値																																																																								

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750100000 教育委員会 企画総務課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	小学校教育放送設備改善事業				会計区分	一般
予算事業名	小学校教育放送設備改善事業				短縮コード	7878
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	学校において放送設備は、校内放送、チャイム、非常用放送など必要不可欠な設備である。現在ほとんどの学校の放送設備は設置から10年を経過しているものが多く、メーカーの部品供給もないため、修繕が困難な状況である。
事業目的	小学校の円滑な管理運営を図る
事業概要	毎年、2校程度の放送設備の更新を行う。 また、令和4年度においては、旧規格のワイヤレスマイクの更新を行う。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,038	5,942

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・計画的な放送設備の更新	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・放送設備の更新数	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・放送設備が適切に更新されている	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 学校設備の適切な維持により、円滑な学校運営を継続することができている																																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>放送設備の更新校数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	放送設備の更新校数	目標値		2.0	2.0		実績値	2.0					目標値						実績値						目標値						実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>放送設備が使用可能な学校数（校）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>47.0</td> <td>47.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>47.0</td> <td>47.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	放送設備が使用可能な学校数（校）	目標値		47.0	47.0		実績値	47.0	47.0				目標値						実績値						目標値						実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
活動指標	放送設備の更新校数	目標値		2.0	2.0																																																																														
		実績値	2.0																																																																																
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
成果指標	放送設備が使用可能な学校数（校）	目標値		47.0	47.0																																																																														
		実績値	47.0	47.0																																																																															
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	
		目標値																																																																																	
		実績値																																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750100000 教育委員会 企画総務課		事業期間	平成26年度	～	なし
事務事業名	宮崎市立古城小学校振興基金活用事業			会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市立古城小学校振興基金活用事業			短縮コード	10182	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	古城小学校に全国初の女性小学校長として勤務していた（故）前田ツル氏（旧姓：鳥原ツル）の長女である（故）前田輝子氏の相続財産管理人より、平成25年12月に『輝子氏の生前の意向を受け古城小学校に相続財産の一部を寄贈したい』との申し出がなされ、寄附財産を原資に「宮崎市立古城小学校振興基金」を設置した。（H26.6議会にて議決） 平成30年度には、基金を活用して図書館を整備している。
事業目的	「宮崎市立古城小学校振興基金」を原資に、古城小学校の児童の学習環境を充実を図るとともに、鳥原ツル氏を顕彰する。
事業概要	学校関係者や地域の代表者により組織した「宮崎市立古城小学校振興基金活用事業検討委員会」で協議検討した事業を行う。  図書購入、鳥原ツル記念行事（音楽鑑賞）、図書室の看板設置など

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,519	1,576

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・鳥原ツル氏（親族）の意思を尊重しながら、基金を活用する	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・検討委員会の開催し、事業を立案し、必要な整備を行う	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・提案に対する事業費が確保できている	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・全国初の女性校長となった鳥原ツル氏を顕彰できている ・古城小学校の学習環境の充実が図られている																																																																														
➡	➡	➡																																																																															
活動指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">検討委員会の開催（回）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	検討委員会の開催（回）	目標値			2.0	2.0	実績値	2.0	2.0	2.0			目標値					実績値						目標値					実績値					成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">事業費（千円）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>826.0</td> <td>826.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>626.0</td> <td>769.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業費のうち、図書等購入費【消耗品費】（千円）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>301.0</td> <td>301.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>204.0</td> <td>301.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">講演会の開催数（回）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	事業費（千円）	目標値			826.0	826.0	実績値	626.0	769.0			事業費のうち、図書等購入費【消耗品費】（千円）	目標値			301.0	301.0	実績値	204.0	301.0			講演会の開催数（回）	目標値			1.0	1.0	実績値	1.0	1.0	1.0	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
検討委員会の開催（回）	目標値			2.0	2.0																																																																												
	実績値	2.0	2.0	2.0																																																																													
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
事業費（千円）	目標値			826.0	826.0																																																																												
	実績値	626.0	769.0																																																																														
事業費のうち、図書等購入費【消耗品費】（千円）	目標値			301.0	301.0																																																																												
	実績値	204.0	301.0																																																																														
講演会の開催数（回）	目標値			1.0	1.0																																																																												
	実績値	1.0	1.0	1.0																																																																													



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750100000 教育委員会 企画総務課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	小学校教育教材用具等購入事業				会計区分	一般
予算事業名	小学校教育教材用具等購入事業				短縮コード	7886
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	小学校の教育課程に必要な公費で教育教材用具等を整備する必要がある
事業目的	適切な学習環境を確保する
事業概要	<p>市立小学校計47校の教育教材用具等を購入・整備する。</p> <p>○消耗品費（折り紙、上質紙、模造紙、図書用消耗品等） ○備品購入費（跳び箱、標本、楽器、DVDプレイヤー等）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	73,639	75,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか） ・学習に必要な教材の購入		2 目指すべき活動実績【活動指標】 ・学校事務研修の開催				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 ・適切な学習環境の確保ができています				4 事業が目指す最終的な成果 ・必要な教育教材の確保により、児童の学びの場を提供できている				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	学校事務研修会の開催（回）		目標値		4.0	4.0		必要な授業日数を確保できている学校数（校）		目標値		47.0	47.0	
			実績値	2.0	2.0					実績値	47.0	47.0		
			目標値							目標値				
			実績値							実績値				
			目標値							目標値				
		実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750100000 教育委員会 企画総務課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	小学校理科教育等設備器具購入事業				会計区分	一般
予算事業名	小学校理科教育等設備器具購入事業				短縮コード	8974
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	理科教育振興法に基づき、理科教育の振興を図ることを目的に実施されている「理科教育設備整備費等補助金」を活用し、理科教材の充実を図っている。 各小中学校においては、学習指導要領に基づき、理科教育の充実を図ることができるよう、教育環境の整備を進めていくことが重要である。
事業目的	理科教育設備の整備と更新により、理科教育環境の充実・維持を図る。
事業概要	理科教育設備整備費等補助金（国庫補助金）を活用し、小学校の理科教育設備の整備を行う

	前年度	現年度
総事業費（千円）	8,606	7,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
・理科教材備品を充実させる		・補助金申請を行い、理科教材備品を購入する				・理科教材備品が整備され、国が示す基準値に近づいている				理科教育環境の充実・維持・更新が図られる			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助金交付額（千円）	目標値			2,000.0	2,000.0		国が示す基準に対する現有率（%）	目標値			45.5	45.6
		実績値	1,666.0	2,787.0					実績値	45.3	45.4		
	整備校数（校）	目標値			47.0	16.0		目標値					
		実績値	47.0	47.0	47.0			実績値					
		目標値						目標値					
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750100000 教育委員会 企画総務課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	中学校管理運営費			会計区分	一般	
予算事業名	中学校管理運営費			短縮コード	7930	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X活用	×
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	学校の管理運営費については、電力入札など可能な限り削減に努めているが、固定的な経費が多く、削減にも限界がある。 また、電力市場価格の高騰により、電力入札が不調となることも危惧されている。
事業目的	中学校の円滑な管理運営を図る。
事業概要	<p>市立中学校 計25校（宮崎 18校、佐土原 3校、田野 1校、高岡 1校、清武 2校）の円滑な学校運営を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○消耗品費（文具類、コピー用紙代、清掃用具類、トイレトーパー、蛍光灯、インク等）</li> <li>○燃料費（プロパンガス代）</li> <li>○印刷費（学校経営案、製本、あゆみ、卒業証書等）</li> <li>○光熱水費（電気、水道、ガス等）</li> <li>○修繕費（施設修繕、物品修繕等）</li> <li>○医薬材料費（保健室用医薬品、プール用消毒剤等）</li> <li>○通信運搬費（切手、はがき、宅配便等）</li> <li>○手数料（クリーニング、ピアノ調律、害虫駆除、樹木剪定等）</li> <li>○委託料（一般廃棄物収集運搬、産業廃棄物処理等）</li> <li>○使用料（コピー機リース等）</li> <li>○原材料費（木材、園芸用土、肥料等）</li> <li>○備品購入費（暗幕、特別教室机、キャビネット、洗濯機、冷蔵庫等）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	299,163	323,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・学校運営に必要な経費の適正な執行 ・予算確保のための経費節減	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・学校事務研修の開催 ・光熱水費削減のための電力入札実施	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・適切な学習環境の確保ができています	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・適切な学習環境の確保により、生徒の学びの場を提供できている。																																																																					
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>学校事務研修会の開催（回）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>4.0</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">電力入札実施校（校）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>8.0</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	学校事務研修会の開催（回）	目標値		4.0	4.0		実績値	2.0	2.0		電力入札実施校（校）	目標値		25.0	25.0	実績値	8.0	25.0	25.0		目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">必要な授業日数を確保できている学校数（校）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">光熱水費の前年度比率（%）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>98.8</td> <td>104.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	必要な授業日数を確保できている学校数（校）	目標値		25.0	25.0	実績値	25.0	25.0		光熱水費の前年度比率（%）	目標値		100.0	100.0	実績値	98.8	104.4			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
活動指標	学校事務研修会の開催（回）	目標値		4.0	4.0																																																																			
		実績値	2.0	2.0																																																																				
	電力入札実施校（校）	目標値		25.0	25.0																																																																			
		実績値	8.0	25.0	25.0																																																																			
	目標値																																																																							
	実績値																																																																							
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
成果指標	必要な授業日数を確保できている学校数（校）	目標値		25.0	25.0																																																																			
		実績値	25.0	25.0																																																																				
	光熱水費の前年度比率（%）	目標値		100.0	100.0																																																																			
		実績値	98.8	104.4																																																																				
	目標値																																																																							
	実績値																																																																							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750100000 教育委員会 企画総務課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	中学校教育放送設備改善事業				会計区分	一般
予算事業名	中学校教育放送設備改善事業				短縮コード	7931
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	学校において放送設備は、校内放送、チャイム、非常用放送など必要不可欠な設備である。現在ほとんどの学校の放送設備は設置から10年を経過しているものが多く、メーカーの部品供給もないため、修繕が困難な状況である。
事業目的	中学校の円滑な管理運営を図る
事業概要	毎年中学校2校程度の放送設備の更新を行う。 また、令和4年度においては、旧規格のワイヤレスマイクの更新を行う。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,776	4,342

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・計画的な放送設備の更新	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・放送設備の更新数	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・放送設備が適切に更新されている	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 学校設備の適切な維持により、円滑な学校運営を継続することができている																																																																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>放送設備の更新校数（校）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	放送設備の更新校数（校）	目標値		2.0	2.0		実績値	2.0			活動指標		目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>放送設備が使用可能な学校数（校）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	放送設備が使用可能な学校数（校）	目標値		25.0	25.0		実績値	25.0	25.0		成果指標		目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
活動指標	放送設備の更新校数（校）	目標値		2.0	2.0																																																																								
		実績値	2.0																																																																										
活動指標		目標値																																																																											
		実績値																																																																											
		目標値																																																																											
		実績値																																																																											
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
成果指標	放送設備が使用可能な学校数（校）	目標値		25.0	25.0																																																																								
		実績値	25.0	25.0																																																																									
成果指標		目標値																																																																											
		実績値																																																																											
		目標値																																																																											
		実績値																																																																											

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750100000 教育委員会 企画総務課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	中学校教育教材用具等購入事業				会計区分	一般
予算事業名	中学校教育教材用具等購入事業				短縮コード	7937
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	中学校の教育課程に必要な公費で教育教材用具等を整備する必要がある
事業目的	適切な学習環境を確保する
事業概要	<p>市立中学校計 25 校の教育教材用具等を購入・整備する。</p> <p>○消耗品費（折り紙、上質紙、模造紙、図書用消耗品等） ○備品購入費（跳び箱、標本、楽器、DVDプレイヤー等）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	35,879	36,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか） ・学習に必要な教材の購入		2 目指すべき活動実績【活動指標】 ・学校事務研修の開催				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 ・適切な学習環境の確保ができています				4 事業が目指す最終的な成果 ・必要な教育教材の確保により、生徒の学びの場を提供できている			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	学校事務研修会の開催（回）	目標値			4.0	4.0		必要な授業日数を確保できている学校数（校）	目標値			25.0	25.0
		実績値	2.0	2.0					実績値	25.0	25.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750100000 教育委員会 企画総務課		事業期間	—	～	なし
事務事業名	中学校理科教育等設備器具購入事業				会計区分	一般
予算事業名	中学校理科教育等設備器具購入事業				短縮コード	8980
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	理科教育振興法に基づき、理科教育の振興を図ることを目的に実施されている「理科教育設備整備費等補助金」を活用し、理科教材の充実を図っている。 各小中学校においては、学習指導要領に基づき、理科教育の充実を図ることができるよう、教育環境の整備を進めていくことが重要である。
事業目的	理科教育設備の整備と更新により、授業環境の充実・維持を図る。
事業概要	理科教育設備整備費等補助金（国庫補助金）を活用し、中学校の理科教育設備の整備を行う。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,863	6,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
・理科教材備品を充実させる		・補助金申請を行い、理科教材備品を購入する				・理科教材備品が整備され、国が示す基準値に近づいている				理科教育環境の充実・維持・更新が図られる			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	補助金交付額（千円）	目標値			1,500.0	1,500.0		国が示す基準に対する現有率（%）	目標値			39.4	39.7
		実績値	1,249.0	1,393.0					実績値	38.8	39.1		
	整備校数（校）	目標値			8.0	8.0		目標値					
		実績値	8.0	9.0	8.0			実績値					
		目標値						目標値					
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0750150000 教育委員会 学校施設課		事業期間	R4年度	～	R6年度
事務事業名	学校施設長寿命化計画改定事業				会計区分	一般
予算事業名	学校施設長寿命化計画改定事業				短縮コード	13086
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の活用		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	なし

## ①事業概要

課題・背景	学校施設は、建築後30年以上を経過した建物が全体棟数の約7割を占め老朽化が進んでおり、全てを従来の改築の手法で対応した場合、単年度の財政負担が多大となり施設の機能維持が困難となる。以上のことから、施設の機能維持を図りながら財政負担の縮減・平準化を目的とした9か年の長寿命化計画を平成31年3月に策定した。本計画において中間年度（令和4年度）に見直すことを定めている。
事業目的	中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減と予算の平準化を図る。
事業概要	<p>「学校施設長寿命化計画」の見直し、改定のために専門コンサルタントによる施設の老朽化状況の実態調査及び構造躯体の健全性評価、今後の維持管理コストシミュレーションを実施し、長寿命化計画の検証と再構築を行う。</p> <p>【対象】小中学校72校の校舎・屋内運動場等</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		12,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・学校施設の実態調査を実施 ・構造躯体の健全性評価を実施（コア採取、中性化試験、コンクリート圧縮強度試験）	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・整備状況等の実績をふまえた棟毎の予防保全計画を作成する。 ・目標耐用年数の検証及び達成のための事業を検討する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・建物の機能が維持され、使用年数が伸びる。 ・多様な学習環境の整備や防災対策など多様なニーズに対応した環境整備が図られる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・学校利用者が学校施設を長く快適に、安全・安心に使っている。 ・教育環境の充実が図られる。																																																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">点検及び調査棟数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>2.0</td> <td>35.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	点検及び調査棟数	目標値		2.0	35.0	実績値					目標値				実績値					目標値				実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">維持管理費の縮減</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">予算の平準化</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	維持管理費の縮減	目標値				実績値				予算の平準化	目標値				実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																							
活動指標	点検及び調査棟数	目標値		2.0	35.0																																																							
		実績値																																																										
		目標値																																																										
		実績値																																																										
		目標値																																																										
		実績値																																																										
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																							
成果指標	維持管理費の縮減	目標値																																																										
		実績値																																																										
	予算の平準化	目標値																																																										
		実績値																																																										

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0750150000 教育委員会 学校施設課		事業期間	R5年度	～	なし
事務事業名	【公共】小中学校校舎屋根防水改修事業			会計区分	一般	
予算事業名	【公共】小中学校校舎屋根防水改修事業、【公共】小中学校屋内運動場屋根防水改修事業			短縮コード	12651 07961 08961 07959	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		DX活用	
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	
根拠法令等				戦略PJ	なし	

## ①事業概要

課題・背景	校舎屋根及び屋内運動場屋根の防水層は、耐用年数（約20年～30年）を過ぎており、亀裂や破断等により雨漏れが発生している。 雨漏れによって、授業に支障をきたすことはもちろん、構造体の爆裂や仕上げ材の腐食につながることで、部材が落下する危険性もある。
事業目的	児童生徒や利用者の安全性の確保を図る。
事業概要	<p>老朽化した校舎屋根の既存防水層を撤去し、躯体の下地処理後、新たに防水層を設置する。 老朽化した屋内運動場屋根の上に、金属屋根によるカバー工法を行う。 （金属屋根カバー工法、改質アスファルト防水、塗膜防水等）</p> <p>【校舎屋根】 令和3年度：広瀬小19, 28 (S52, H3)、倉岡小 青島中① (S40)、宮崎西中① (S39)、大宮中⑧ (S35)、高岡中 令和4年度：生目台西小② (H6)、楳北小② (S60)、小松台小①② (S60)、広瀬北小①⑤⑥ (S54) 赤江東中③⑤ (H1) 令和5年度：七野小⑧ (S57)、楳中14, 15, 16 (S53)、住吉中15 (S48)、生目台中① (H4)</p> <p>【屋内運動場屋根】 令和3年度：住吉南小 (S62)、宮崎西小 (S54)、久峰中 (S61) 令和4年度：広瀬西小 (S59)、清武中 (H2)</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	133,282	165,400

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0750150000 教育委員会 学校施設課		事業期間	H21	～	R5
事務事業名	【公共】小中学校公共下水道接続事業				会計区分	一般
予算事業名	【公共】小中学校公共下水道接続事業				短縮コード	10226 10231
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		DX活用	
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	
根拠法令等					戦略PJ	なし

## ①事業概要

課題・背景	本市が公共下水道整備を推進する中、整備が完了した処理区域内にある学校の汚水、雨水等の排水設備を下水道に接続する必要がある。
事業目的	衛生的で安全、快適な学校環境とする。
事業概要	<p>令和3年度 清武小 令和4年度 清武中 令和5年度 宮崎港小</p> <p>令和5年度で処理区域内の全ての学校の下水道接続が完了する。</p> <p>区域外の学校 鏡洲小、広瀬西小、大久保小</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	40,302	27,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0750150000 教育委員会 学校施設課		事業期間	H29	～	—
事務事業名	【公共】小中学校屋内運動場非構造部材耐震化事業			会計区分	一般	
予算事業名	【公共】小中学校屋内運動場非構造部材耐震化事業			短縮コード	11403 11406	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		DX活用	
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	
根拠法令等				戦略PJ	なし	

## ①事業概要

課題・背景	令和3年度末の非構造部材の耐震化率は53.5%で、令和4年度の目標値である47.0%を超えているが、まだまだ低い状況にある。
事業目的	児童生徒の安全性を確保し、避難所に指定している学校施設の防災機能を向上させる。
事業概要	<p>小中学校の屋内運動場における非構造部材の耐震対策を実施する。</p> <p>(1)非構造部材の点検業務委託            ①アリーナ：天井材(有孔ボード撤去)耐震化工事に係る点検等業務委託            ②アリーナ、ステージ：天井部に設置している空調ダクト点検等業務委託            ③アリーナ、ステージ：吊天井点検等業務委託            (2)非構造部材の耐震化(落下防止対策)工事            ①アリーナ：天井材(有孔ボード撤去)耐震化工事            ②アリーナ：非構造部材耐震化(落下防止対策)工事            ③アリーナ、ステージ：空調ダクト耐震化(落下防止対策)工事            ④アリーナ、ステージ：吊天井(天井材撤去・照明器具落下防止対策)耐震化工事            ⑤アリーナ：窓ガラス等(飛散防止フィルム設置等)耐震化工事</p> <p>※令和5年度以降は照明器具落下防止対策以外は終了            ※照明器具落下防止対策に合わせて、照明器具のLED化も行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	12,476	37,510

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0750150000 教育委員会 学校施設課		事業期間	H30	～	なし
事務事業名	【公共】小中学校トイレ洋式化推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	【公共】小中学校トイレ洋式化推進事業			短縮コード	12657 12667	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		DX活用	
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	
根拠法令等				戦略PJ	3-2	

## ①事業概要

課題・背景	一般的に、家庭でも洋式便器が普及しているが、学校施設の多くに和式便器が設置されている。和式便器に対して、使用体勢の違いに対応できない児童等も存在し、汚物付着等も生じやすく不衛生である。全国の小中学校トイレの洋式化率は57.0%(令和2年9月調査)で、令和3年度末の宮崎市の洋式化率は40.1%に留まっている。 このようなことから、学校トイレの洋式化を加速させる必要がある。
事業目的	児童生徒の衛生環境の改善を図ることができる。
事業概要	各学校トイレの和式便器を洋式便器に各学校7～8基ずつ更新（※学校の要望も考慮） （対象校） 令和5年度：宮崎小 大淀小 大宮小 西池小 櫛小 潮見小 恒久小 国富小 住吉小 生目小 大塚小 小松台小 田野小 広瀬北小 加納小 宮崎西中 大宮中 住吉中 本郷中 東大宮中 （小学校15校、中学校 5校 全20校） 令和6年度：宮崎小 大淀小 大宮小 宮崎東小 西池小 櫛小 潮見小 恒久小 国富小 生目小 大塚小 江南小 小松台小 田野小 広瀬北小 加納小 大宮中 住吉中 高岡中 清武中 （小学校16校、中学校 4校 全20校） 令和7年度：大淀小 大宮小 西池小 櫛小 潮見小 恒久小 国富小 大塚小 池内小 宮崎西小 江南小 小松台小 生目台東小 広瀬北小 加納小 大宮中 住吉中 本郷中 生目南中 生目台中 （小学校15校、中学校 5校 全20校） 令和8年度：大淀小 大宮小 宮崎東小 西池小 潮見小 恒久小 国富小 生目小 大塚小 池内小 江南小 小松台小 生目台西小 田野小 広瀬北小 加納小 宮崎中 大宮中 赤江東中 清武中 （小学校16校、中学校 4校 全20校） 令和9年度：宮崎小 大宮小 西池小 櫛小 生目小 大塚小 池内小 宮崎西小 小松台小 生目台東小 学園木花台小 田野小 広瀬北小 大久保小 加納小 赤江小 住吉小 江南小 大宮中 生目南中 （小学校18校、中学校 2校 全20校） 令和10年度：学校未定（小学校、中学校 合わせて 全20校）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	9,957	22,850

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0750150000 教育委員会 学校施設課			事業期間	H30年度	～	なし
事務事業名	【公共】小中学校屋内運動場アリーナ床等改修事業				会計区分	一般	
予算事業名	【公共】小中学校屋内運動場アリーナ床等改修事業				短縮コード	12658	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用		
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携		
根拠法令等					戦略PJ	なし	

## ①事業概要

課題・背景	<p>屋内運動場のアリーナ床の老朽化対策として、大規模改造工事を計画的に行っているが、屋根改修を先に行っている学校は、床の状態が悪くても、大規模改造工事の順番が遅くなってしまうことから床の改修が遅れることになる。</p> <p>床材の経年劣化による「ささくれ」や「不陸」等は、児童生徒や利用者の事故に直結する原因となる。</p>
事業目的	児童生徒や利用者の安全性の確保を図る。
事業概要	<p>屋内運動場アリーナ床材及び土台、基礎を含めた床の全面改修工事を実施する。</p> <p>令和2年度：（委託）潮見小【S50】          令和3年度：（工事）潮見小          令和4年度：（委託）木花小【S49】          令和5年度：（工事）木花小</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	43,907	2,950

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0750150000 教育委員会 学校施設課		事業期間	H31年度	～	なし
事務事業名	【公共】小中学校防火設備改善事業			会計区分	一般	
予算事業名	【公共】小中学校防火設備改善事業			短縮コード	12659 11934	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		DX活用	
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	
根拠法令等	建築基準法			戦略PJ	なし	

## ①事業概要

課題・背景	法改正により、防火設備が既存不適格になっている学校があり、また、消防設備の経年劣化による不具合も発生している。 防火シャッターや消防設備の不具合は、大きな事故につながる危険性が高い。
事業目的	児童生徒や利用者の安全性の確保を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くぐり戸が未整備の防火シャッターを、防火スクリーンに切替える。</li> <li>・消防設備点検において指摘された部分の改修を行う。</li> </ul> <p>令和3年度：（工事）住吉小北校舎①【S43、S47】2箇所、東大宮小中校舎②【S51】1箇所 宮崎西中校舎①【S39、S40】6箇所、宮崎中校舎⑦【S37】3箇所 （委託）江平小南校舎11【S34、S36、S43】9箇所 大淀中北校舎①【S32、S35】6箇所</p> <p>令和4年度：（工事）江平小南校舎11【S34、S36、S43】9箇所のうち3箇所 宮崎中校舎⑦【S32】3箇所、大淀中北校舎①【S32、S35】6箇所のうち3箇所 （委託）小戸小北校舎⑦【S35、S37】6箇所</p> <p>令和5年度：（工事）江平小南校舎11【S34、S36、S43】9箇所のうち3箇所 小戸小北校舎⑦【S35、S37】6箇所のうち3箇所 大淀中北校舎①【S32、S35】6箇所のうち3箇所 （委託）大宮中校舎⑧【S35、S45】6箇所</p> <p>※改修対象104箇所のうち、18箇所完了（令和3年度末時点）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	36,510	35,150

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価

所管課	0750150000 教育委員会 学校施設課		事業期間	H30年度	～	なし
事務事業名	【公共】小中学校急傾斜地崩壊対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	【公共】小中学校急傾斜地崩壊対策事業			短縮コード	11942 11617	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ハード
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	
根拠法令等	土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律			戦略PJ	なし	

## ①事業概要

課題・背景	「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」の規定により、県が小中学校の敷地の一部を土砂災害特別警戒区域として指定している。 長雨等の際、法面が崩壊することにより、児童生徒等の学校利用者及び、地域住民に被害が生じることが懸念される。
事業目的	児童生徒や地域住民等の安全性の確保を図る。
事業概要	土砂災害特別警戒区域に指定されている法面の補強や保護等の工事を実施する。  平成31年度：池内小（工事） ※高さ5m未満の法面に整備 令和2年度：学園木花台小（委託） 令和4年度：学園木花台小（工事）※法枠工 令和5年度：生目小（委託）

	前年度	現年度
総事業費（千円）		43,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成14年	～	全期
事務事業名	ふるさと教育合同穆園学習会事業（高岡）				会計区分	一般
予算事業名	ふるさと教育合同穆園学習会事業（高岡）				短縮コード	4147
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X 活用	×
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	高岡地区には中学校を1校のみ設置しており、小学校間の距離も遠く離れているため、児童生徒間に十分な交流が図れないまま中学校に進学している現状がある。そのため進学後の学級にうまく適応できずに学力不振や不登校傾向に陥る状況も見られる。令和元年度は、高木兼寛の生誕170周年を迎えた。
事業目的	ふるさとを愛し、ふるさに誇りをもたせる教育活動を推進する。
事業概要	高岡地区の小中学生が一堂に会し、趣向を凝らした穆園教育の成果を発表する学習会を行う。 【対象】 高岡地区3校の小・中学校の児童生徒  【手段】 ・合同穆園学習会についての計画・運営を行う。 ・合同穆園学習会を行うために児童生徒の輸送を行う。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,549	1,575

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 高岡地区の小中学校の児童生徒と教職員全てを対象に、高木兼寛に関する調査や学習会を行う「ふるさと教育」を実施する		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 時代の要請や社会情勢に合わせた学習会を実施する				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 郷土の偉人「高木兼寛」の理念や生き方を教材とした合同学習会の場が設定でき、高岡地区の児童生徒同士の交流が図られ、地域への愛着を深める。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 郷土が生んだ偉人の功績や生き方、考え方を通じて、地域への愛着や関心を高める。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	実施回数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	目標値	-	小80 中50	小80 中50	小80 中50
		実績値	1.0	1.0					実績値	-	小71.8 中41		
		目標値						地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合	目標値	-	小60 中50	小60 中50	小60 中50
		実績値							実績値	-	小50.4 中39		
		目標値						参加児童生徒	目標値	790.0	812.0	792.0	792.0
実績値						実績値	165.0		330.0				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	昭和49年度	～	なし
事務事業名	スクールバス運行管理事業			会計区分	一般	
予算事業名	スクールバス運行管理事業			短縮コード	4148、4149	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X 活用	×
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の活用		公民連携	○
根拠法令等	義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令				戦略P J	

## ①事業概要

課題・背景	<p>小・中学校の統廃合等により、通学距離が著しく延びたため、児童生徒の身体的負担と保護者の経済的負担が増加している。</p> <p>●統廃合となった学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高岡町域中学校3校（高岡中、西高岡中、穆佐中）（昭和49年統合）</li> <li>・去川小学校（平成21年閉校）</li> <li>・鹿村野小学校（平成7年から休校、平成20年閉校）</li> <li>・浦之名小学校（平成31年閉校）</li> </ul>																
事業目的	地域・家庭・学校が連携協力し、児童生徒の安心・安全な通学を確保する。																
事業概要	<p>田野町域及び高岡町域において、民間委託によりスクールバスを運行する。</p> <p>【令和4年度事業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>①田野小学校区（灰ヶ野地区）</td> <td>4名（小型タクシー）</td> </tr> <tr> <td>②田野小学校区（堀口地区）</td> <td>2名（小型タクシー）</td> </tr> <tr> <td>③七野小学校区（八重・塩水・野崎地区、特認校）</td> <td>10名（ジャンボタクシー）</td> </tr> <tr> <td>④穆佐小学校（内之八重、柞木橋地区）</td> <td>8名（ジャンボタクシー）</td> </tr> <tr> <td>⑤高岡中学校（穆佐小学校区）</td> <td>5名（ジャンボタクシー）</td> </tr> <tr> <td>⑥高岡小・中学校（旧去川小学校区）</td> <td>6名（ジャンボタクシー）</td> </tr> <tr> <td>⑦高岡小・中学校（旧浦之名小学校区）</td> <td>20名（小型バス）</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">計 55名</td> </tr> </table> <p>* 田野小学校区（鹿村野地区）については、令和4年度は利用者がいなかったため休止</p>	①田野小学校区（灰ヶ野地区）	4名（小型タクシー）	②田野小学校区（堀口地区）	2名（小型タクシー）	③七野小学校区（八重・塩水・野崎地区、特認校）	10名（ジャンボタクシー）	④穆佐小学校（内之八重、柞木橋地区）	8名（ジャンボタクシー）	⑤高岡中学校（穆佐小学校区）	5名（ジャンボタクシー）	⑥高岡小・中学校（旧去川小学校区）	6名（ジャンボタクシー）	⑦高岡小・中学校（旧浦之名小学校区）	20名（小型バス）	計 55名	
①田野小学校区（灰ヶ野地区）	4名（小型タクシー）																
②田野小学校区（堀口地区）	2名（小型タクシー）																
③七野小学校区（八重・塩水・野崎地区、特認校）	10名（ジャンボタクシー）																
④穆佐小学校（内之八重、柞木橋地区）	8名（ジャンボタクシー）																
⑤高岡中学校（穆佐小学校区）	5名（ジャンボタクシー）																
⑥高岡小・中学校（旧去川小学校区）	6名（ジャンボタクシー）																
⑦高岡小・中学校（旧浦之名小学校区）	20名（小型バス）																
計 55名																	

	前年度	現年度
総事業費（千円）	24,210	30,328

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 小・中学校の統廃合等による影響を受けた地区の児童生徒を対象に、民間委託によりスクールバスを運行する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> スクールバスを安全かつ安定的に運行する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> スクールバスによる通学により、児童生徒の身体的負担と保護者の経済的負担が軽減される。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 児童生徒の安心・安全な通学が確保される。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	スクールバス運行日数（学校の開校日数）（日）	目標値	210.0	210.0	210.0	210.0	
		実績値	195.0	210.0			
		目標値					
		実績値					
		目標値					
	実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	利用児童生徒数（人）	目標値	55.0	55.0	55.0	56.0	
		実績値	65.0	63.0			
		目標値					
		実績値					
		目標値					
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成29年度	～	令和4年度
事務事業名	「地域とつながる」キャリア教育推進事業				会計区分	一般
予算事業名	「地域とつながる」キャリア教育推進事業				短縮コード	3623
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X 活用	×
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進		公民連携	○
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	国は小学校段階からの12年間を見通したキャリア教育の取組を推進しており、本市においては、平成14年度から実施している「夢ワーク21」（職場体験学習）のほか、キャリア教育推進モデル校による地域の特色や人材を生かした実践研究への補助、キャリア教育推進研修会を行っている。今後も、地域に根付いた教育が求められており、継続的にキャリア教育を行う事業展開が必要である。
事業目的	児童生徒の社会的、職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育てる。
事業概要	<p><b>【手段】</b></p> <p>①職場体験学習「夢ワーク21」・・・全中学2年生を対象とした職場体験学習          ※コロナ禍で職場体験が実施困難と考えられる場合は、職業講話等取組を工夫してもらう。</p> <p>②各校のキャリア・パスポート完全実施のための支援（ファイル配付）【R2より実施】          ※小学1年生に対してはファイルを配付し、それ以外の学年にはクリアポケットを配付する。</p> <p><b>【今後の展望】</b></p> <p>モデル校区での研究推進の取組を終え、一定の成果を得たことから、本事業については令和4年度で廃止し、夢ワーク21の実施のほか、教員から研究員を集め、本市におけるキャリア教育のモデル構築を推進する事業を令和5年度より新たに構築する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,779	5,180

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	事業の再構築にあたっては、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>夢ワーク21の実施及び研修会の実施により、地域に根づくキャリア教育を推進する。 キャリア・パスポートを配付する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職場体験学習や職業講話等を工夫した取組を実施する。</li> <li>・キャリアパスポートの活用が促進する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>各学校が地域の特色を生かした教育を行い、教育を受けた結果、夢や目標を持った児童生徒となる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源や社会資源を生かし、キャリア人材を育成し、地域への愛着や関心を高める。</li> </ul>
→	→	→	→
→	→	→	→

活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	職場体験（夢ワーク21）実施校	目標値		25.0	25.0	25.0	
実績値				1.0			
キャリア・パスポートのファイルを配付する		目標値		47.0	72.0	47.0	
		実績値		47.0	72.0		
	目標値						
	実績値						

成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	地域人材や産業界と連携・協働について積極的に取り組む学校の数（72校）	目標値		64.0	67.0	72.0	
実績値			52.0	65.0			
将来の夢や目標をもって、職業や生き方を考えている全国学力テストでの生徒の割合（%）		目標値		88.0	88.0	88.0	
		実績値		-	72.1		
	目標値						
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	昭和58年度～	なし
事務事業名	児童生徒各種大会出場補助事業			会計区分	一般
予算事業名	児童生徒各種大会出場補助事業			短縮コード	7841
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	×
	主要施策	1	学力向上の取組の推進	公民連携	×
根拠法令等	児童生徒各種大会出場補助金交付要綱			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	合唱や吹奏楽等の文化的活動において、毎年、宮崎市内の多くの学校が、日頃の練習の成果を県大会で遺憾なく発揮し、九州・全国大会へ出場しているが、その際の保護者の経済的負担は大変大きなものとなっている。
事業目的	文化的活動のさらなる充実を図り、児童生徒の感性を磨き、表現力や創造力を培う。
事業概要	合唱や吹奏楽等の九州・全国大会並びに全国中学生ものづくり教育フェアの各部門に出場する市内の小中学校に対して、次の補助を行う。 ○交通費（最も経済的な通常の経路及び方法により旅行した場合の交通費のうち、宮崎市内及び大会開催地内における旅行を除く経費の2/3以下） ○宿泊費（補助対象児童生徒が出場する演奏・競技の前日の宿泊費の2/3以下：上限9,800円） ○輸送費（実費全額）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,676	9,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 各種大会等に出場する市内の小中学校に対して、交通費、宿泊費、輸送費等の一部または全額を補助する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 各種大会等に出場する市内の小中学校に対して、交通費、宿泊費、輸送費等の一部または全額を補助する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・保護者の経済的負担が軽減される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 児童生徒の感性が磨かれ、表現力や創造力が培われる。																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td rowspan="2">大会出場件数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">9.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	大会出場件数	目標値	20.0	20.0	20.0	実績値		9.0			目標値				実績値					目標値				実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td rowspan="2">大会出場児童生徒数（延べ人数）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">500.0</td> <td style="text-align: center;">500.0</td> <td style="text-align: center;">500.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">221.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">受賞件数（銅賞を除く）／大会出場件数（%）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	大会出場児童生徒数（延べ人数）	目標値	500.0	500.0	500.0	実績値		221.0		受賞件数（銅賞を除く）／大会出場件数（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	実績値		100.0			目標値				実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
活動指標	大会出場件数	目標値	20.0	20.0	20.0																																																																
		実績値		9.0																																																																	
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																
成果指標	大会出場児童生徒数（延べ人数）	目標値	500.0	500.0	500.0																																																																
		実績値		221.0																																																																	
	受賞件数（銅賞を除く）／大会出場件数（%）	目標値	100.0	100.0	100.0																																																																
		実績値		100.0																																																																	
		目標値																																																																			
		実績値																																																																			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成元年度	～	なし
事務事業名	不登校児童生徒対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	不登校児童生徒対策事業			短縮コード	4166	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×	
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×	
根拠法令等	無し			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	小中学校では不登校児童生徒に対し、家庭・地域・関係機関と連携し指導に取り組んでいるが、心因的な要因から登校ができない状況もあり、学校以外の機関で、本人や保護者への教育相談や学校生活適応のための支援を行う必要がある。また、小中学生への携帯電話、スマートフォン普及に伴い、SNS上のトラブルや利用時間増によって日常生活に支障をきたし、不登校になる児童生徒もいる。 令和2年度の不登校児童生徒数…635名
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校児童生徒の社会的自立や不登校の解消、改善を図る。</li> <li>・メディアの正しい利用方法を身につけさせる。</li> </ul>
事業概要	<p>【対象】市内小中学生</p> <p>【手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教育支援教室の運営（市内6か所） <ul style="list-style-type: none"> <li>・自学自習への学習指導・支援</li> <li>・各種行事や体験活動（スポーツ、遊古館見学、職場体験、高校説明会）</li> <li>・教育相談</li> </ul> </li> <li>○不登校児童生徒対策補助金</li> <li>○メディア安全指導員の派遣 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全小中学校の小学校4年生、中学校1年生を対象</li> <li>・県メディア安全指導員を派遣し、SNS等のメディア利用方法等の指導を実施</li> </ul> </li> <li>○全国適応指導教室連絡協議会負担金</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,331	5,870

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校児童生徒に対して、教育機会の保証を行う。</li> <li>・各学校において、メディア安全指導を行う。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育支援教室の開室日数</li> <li>・各学校に対して、県メディア安全指導員を派遣する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的自立する力が身につく。</li> <li>・メディアに関する規範意識が向上する。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>自分のキャリアを実現し、社会の一員として自立した生活を送ることができる。</p>																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>教育支援教室の開室日数</td> <td>目標値 209.0</td> <td>205.0</td> <td>204.0</td> <td>204.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 200.0</td> <td>196.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">県メディア安全指導員を派遣した学校数</td> <td>目標値 72.0</td> <td>72.0</td> <td>72.0</td> <td>72.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 72.0</td> <td>72.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	教育支援教室の開室日数	目標値 209.0	205.0	204.0	204.0		実績値 200.0	196.0			県メディア安全指導員を派遣した学校数	目標値 72.0	72.0	72.0	72.0	実績値 72.0	72.0				目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>教育支援教室に通級する中学3年生の就職・進学率</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ルールを決めてメディアを活用する児童生徒の割合（％）</td> <td>目標値 0.8</td> <td>0.8</td> <td>0.8</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>データなし</td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">教育支援教室通級生（中3）の満足度（通級して良かった）</td> <td>目標値 0.8</td> <td>0.8</td> <td>0.8</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>データなし</td> <td>0.5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	教育支援教室に通級する中学3年生の就職・進学率	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0		実績値 1.0	1.0			ルールを決めてメディアを活用する児童生徒の割合（％）	目標値 0.8	0.8	0.8	0.8	実績値	データなし	0.7		教育支援教室通級生（中3）の満足度（通級して良かった）	目標値 0.8	0.8	0.8	0.8	実績値	データなし	0.5	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
活動指標	教育支援教室の開室日数	目標値 209.0	205.0	204.0	204.0																																																																			
		実績値 200.0	196.0																																																																					
	県メディア安全指導員を派遣した学校数	目標値 72.0	72.0	72.0	72.0																																																																			
		実績値 72.0	72.0																																																																					
	目標値																																																																							
	実績値																																																																							
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																			
成果指標	教育支援教室に通級する中学3年生の就職・進学率	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0																																																																			
		実績値 1.0	1.0																																																																					
	ルールを決めてメディアを活用する児童生徒の割合（％）	目標値 0.8	0.8	0.8	0.8																																																																			
		実績値	データなし	0.7																																																																				
	教育支援教室通級生（中3）の満足度（通級して良かった）	目標値 0.8	0.8	0.8	0.8																																																																			
		実績値	データなし	0.5																																																																				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成19年度～	なし
事務事業名	小中学校スクールカウンセリング等事業			会計区分	一般
予算事業名	小中学校スクールカウンセリング等事業			短縮コード	4174
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	全国的にも、いじめ・不登校をはじめとする諸問題は、多様化、複雑化しており、本市においても多くの不登校児童生徒（令和2年度は635名）がいたり、解決に時間を要するいじめが発生したりしている現状がある。多様化、複雑化したいじめ・不登校等の諸問題への対応、解消に向けて、児童生徒や保護者、教職員等へのカウンセリングや、学校、家庭、地域、関係機関等と連携して対応していくことが必要である。
事業目的	児童生徒が抱える不安や悩みを早期に解決し、いじめや不登校の未然防止及び早期の発見・対応を図る。
事業概要	<p>【対象】宮崎市立小中学校の児童生徒</p> <p>【手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒や保護者、教職員等へのカウンセリング（SC、SSW）</li> <li>家庭訪問や別室対応などの不登校支援（SA）</li> </ul> <p>※SC：スクールカウンセラー、SSW：スクールソーシャルワーカー、SA：スクールアシスタント</p> <p>&lt;令和4年度の状況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>SAの配置：小学校7校、中学校18校に計25名配置</li> </ul> <p>※各学校における生徒指導上の諸課題（いじめ、不登校、暴力等）の発生状況や、すでに配置されている学校の取組状況を鑑みて、配置校を決定している。</p> <p>※SAについては、配置が決定した学校が市教委へ推薦し、その推薦をもとに市教委で委嘱する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教育相談センターへの会計年度任用職員配置 SC 3名、SSW 5名 特別支援教育相談員 5人 学校経営アドバイザー1人、チーフスクールアドバイザー1人（教育支援教室兼務）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	13,619	12,567

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・相談・支援体制の整備 ・不登校支援	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・いじめ、不登校等の生徒指導上の諸問題を抱える児童生徒のカウンセリングの回数 ・SAによる不登校生への訪問回数	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・いじめが解消し、学校生活を通して、健やかな心と体を育むことができる。 ・不登校生が学校へ登校できるようになり、学校生活を通して、健やかな心と体を育むことができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 安定した学校生活を送れるようになり、児童生徒が自己実現を行い、社会貢献できる。																																																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>カウンセリング回数</td> <td>目標値 1,600.0</td> <td>1,600.0</td> <td>1,600.0</td> <td>1,600.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1,457.0</td> <td>1,527.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>スクールアシスタントによる家庭訪問実施回数平均</td> <td>目標値 60.0</td> <td>60.0</td> <td>60.0</td> <td>60.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 42.0</td> <td>56.9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	カウンセリング回数	目標値 1,600.0	1,600.0	1,600.0	1,600.0		実績値 1,457.0	1,527.0				スクールアシスタントによる家庭訪問実施回数平均	目標値 60.0	60.0	60.0	60.0		実績値 42.0	56.9				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>認知したいじめの解消率（%） ※翌年度の10月調査</td> <td>目標値 95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> <td>95.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 97.1</td> <td>R4.10月調査</td> <td>R5.10月調査</td> <td>R6.10月調査</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>不登校生で登校できるようになった児童生徒の割合（%）</td> <td>目標値 30.0</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 26.9</td> <td>28.7</td> <td>R5.4月調査</td> <td>R6.4月調査</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	認知したいじめの解消率（%） ※翌年度の10月調査	目標値 95.0	95.0	95.0	95.0		実績値 97.1	R4.10月調査	R5.10月調査	R6.10月調査		不登校生で登校できるようになった児童生徒の割合（%）	目標値 30.0	30.0	30.0	30.0		実績値 26.9	28.7	R5.4月調査	R6.4月調査		目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
活動指標	カウンセリング回数	目標値 1,600.0	1,600.0	1,600.0	1,600.0																																																																												
		実績値 1,457.0	1,527.0																																																																														
	スクールアシスタントによる家庭訪問実施回数平均	目標値 60.0	60.0	60.0	60.0																																																																												
		実績値 42.0	56.9																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
成果指標	認知したいじめの解消率（%） ※翌年度の10月調査	目標値 95.0	95.0	95.0	95.0																																																																												
		実績値 97.1	R4.10月調査	R5.10月調査	R6.10月調査																																																																												
	不登校生で登校できるようになった児童生徒の割合（%）	目標値 30.0	30.0	30.0	30.0																																																																												
		実績値 26.9	28.7	R5.4月調査	R6.4月調査																																																																												
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	H20	～	R5
事務事業名	地域による学校評価推進事業				会計区分	一般
予算事業名	地域による学校評価推進事業				短縮コード	4185
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進		公民連携	○
根拠法令等	学校教育法				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	学校が抱えるさまざまな課題は複雑化してきている。それらの諸課題を解決し、地域に信頼される開かれた学校づくりを推進するために、中学校区を単位として校長が推薦した保護者や地域住民が、学校の自己評価に対して評価を行うことで、学校運営の現状と課題について共通理解を持ち、解決への建設的な共同作業を行う事を目的として学校評価委員会を設置することが求められている。
事業目的	保護者や地域住民の声を学校運営に反映させ、地域に開かれた学校づくりを実現する。
事業概要	<p>【対象】各小中学校 【手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内6中学校区毎に8～9名の学校関係者評価委員を教育委員会を委嘱</li> <li>・学校関係者評価委員は、定期的に該当中学校区の学校訪問を実施</li> <li>・学校の運営状況を把握し、年度末に学校が示した自己評価の結果について評価を実施</li> <li>・各学校は学校関係者評価を含めた学校評価の結果を、HP等で広く市民に公表</li> <li>・教育委員会は、学校関係者評価委員に対し定期的に研修会を開催</li> </ul> <p>1. 学校関係者評価委員に対する謝金：出席1回当たり900円（年間8回分を限度） 2. 学校関係者評価に関する研修会の開催：年1回</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,083	1,120

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b> 学校評価に関する研修を実施する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 委員の委嘱 学校評価に関する研修実施 学校評価の実施と公表</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 地域に信頼される学校づくりに向けて、学校の教育活動の改善が行われる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・各学校は、自己評価についての透明性の高い学校運営の改善が図れる。 ・評価結果を学校運営の改善に生かすことができ、質の高い教育を恒常的に提供できる。 ・地域住民は、地域の学校に高い関心を示すようになる。</p>																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>学校評価に関する研修の実施回数</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>学校評価を実施し、公表した学校数</td> <td>目標値 72.0</td> <td>72.0</td> <td>72.0</td> <td>72.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>72.0</td> <td>72.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	学校評価に関する研修の実施回数	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0		実績値	-			学校評価を実施し、公表した学校数	目標値 72.0	72.0	72.0	72.0		実績値	72.0	72.0			目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>学校評価によって教育活動の改善が図られた学校の割合（%）</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	学校評価によって教育活動の改善が図られた学校の割合（%）	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0		実績値	100.0	100.0			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
活動指標	学校評価に関する研修の実施回数	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0																																																														
		実績値	-																																																																
	学校評価を実施し、公表した学校数	目標値 72.0	72.0	72.0	72.0																																																														
		実績値	72.0	72.0																																																															
	目標値																																																																		
	実績値																																																																		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
成果指標	学校評価によって教育活動の改善が図られた学校の割合（%）	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																														
		実績値	100.0	100.0																																																															
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	昭和41年度～	なし
事務事業名	遠距離通学費補助事業			会計区分	一般
予算事業名	遠距離通学費補助事業			短縮コード	7858
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用	公民連携	×
根拠法令等	宮崎市遠距離通学補助金交付要綱			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	適正な学校規模の条件として規定されている通学距離は、小学校にあってはおおむね4km以内、中学校にあってはおおむね6km以内となっているが、これを超える児童生徒の通学手段は、公共交通機関、自転車等また保護者送迎であり、保護者の経済的負担が生じている。 *遠距離通学の考え方：義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令第4条第1項第2号「通学距離が、小学校にあってはおおむね四キロメートル以内、中学校にあってはおおむね六キロメートル以内であること。」
事業目的	保護者の負担軽減と通学手段の確保を図る。
事業概要	①青島中学校 *R4対象者 3名 内海中学校と青島中学校の統廃合により、内海駅、小内海駅から折生迫駅までJRを利用して青島中学校に通学する生徒の保護者に対し、定期代を全額補助 ②田野地区（補助対象地区は、補助金交付要綱で規定） ○田野小学校・・・年額6,000円補助 *R4対象者 39名 ○田野中学校・・・自転車購入に係る経費の2分の1補助（限度額20,000円） *R4対象者 1名 ③高岡地区（補助対象地区は、補助金交付要綱で規定） ○高岡小学校・・・バス通学（定期券の2分の1補助）、徒歩通学（年額2,250円） *R4対象者 60名 ○高岡中学校・・・バス通学（定期券の全額または2分の1補助） 自転車通学（自転車・ヘルメット・雨合羽購入に係る経費の全額補助） *ヘルメットのみ地区あり *R4対象者 37名（内訳：自転車36名、バス通学1名） ④清武地区（椎屋形・旧清武地区） *R4対象者 26名 黒北地区バス停から加納小入口バス停まで宮崎交通バスを利用して加納小学校に通学する児童の保護者に対し、定期券代を全額補助 ⑤ガソリン代換算（市内全域） *R4対象者 51名 往復通学距離から小学生8km、中学生12kmを差し引いて超過する距離分のガソリン代補助

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,920	6,625

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	高岡中、田野中の自転車補助について、11月までに検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか） 児童生徒の保護者へ遠距離通学費を補助する。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 対象者全てに補助金を交付する。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 保護者の経済的負担が軽減される。				4 事業が目指す最終的な成果 保護者の経済的負担が軽減されることで、通学手段の確保が図られる。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	補助対象児童生徒数（人）	目標値	295.0	295.0	295.0	295.0		目標値						
		実績値	221.0	236.0				実績値						
		目標値						目標値						
		実績値						実績値						
		目標値						目標値						
実績値						実績値								



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成18年度～	なし
事務事業名	読書活動アシスタント派遣事業			会計区分	一般
予算事業名	読書活動アシスタント派遣事業			短縮コード	4192
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×
	主要施策	1	学力向上の取組の推進	公民連携	×
根拠法令等	読書活動アシスタント派遣事業実施要項			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>学校図書館の利用頻度が小学校に比べ減少する中学校においては、生徒が本に触れる機会が少ない現状があり、読書習慣のある生徒を増やすことが課題となっている。</p> <p>◎ 読書が好きな生徒の割合※ R1 70.7% R2 61.1% R3 61.4% R4（目標値）69.0%</p>
事業目的	生徒の感性を磨き、表現力や創造力を培うほか、読書習慣を形成する。
事業概要	<p>読書活動アシスタントを、1校当たり年間660時間（1日当たり3時間）を上限に全中学校（25校）に派遣し、学校図書館の環境整備や読書活動の推進を行う。</p> <p>&lt;読書活動アシスタントの活動内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒及び教職員に対する図書貸出・返却業務</li> <li>・ 図書の受け入れ、分類、装備、配架、修理などの図書の整備</li> <li>・ 図書及び学校図書館利用に関するデータ管理</li> <li>・ 館内ディスプレイの充実など学校図書館の環境整備</li> <li>・ 学校図書館を活用する授業への支援（授業に関連する図書の情報提供 等）</li> <li>・ 生徒の読書活動支援（読み聞かせ、ブックトーク 等）</li> </ul> <p>（『読書活動アシスタント派遣事業実施要綱』より）</p> <p>※学校教育課では、学校図書館の管理運営を支援するため、学校図書館支援アドバイザー（会計年度任用職員）を2名雇用している。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	13,956	16,973

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	より効果のある事業となるよう、検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）					2 目指すべき活動実績【活動指標】					3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】					4 事業が目指す最終的な成果
読書活動アシスタントを派遣する。					学校図書館からの情報発信や、授業への支援を行う。					生徒の読書習慣が形成される。 ・ 図書資料を活用した学習が展開され、知識が深められる。					生涯にわたって読書習慣を身につけ、さらに知識を深めることで生きる力が育成される。
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	読書活動アシスタントの派遣学校数	目標値	25.0	25.0	25.0	25.0		読書が好きな生徒の割合（％）	目標値	69.0	69.0	69.0	69.0		
		実績値	25.0	25.0					実績値	61.1	61.4				
	読書活動アシスタント研修会及び学校司書・読書活動アシスタント合同研修会実施回数	目標値	5.0	5.0	6.0	6.0		1ヶ月1人当たりの読書量（冊）	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0		
		実績値	4.0	4.0					実績値	1.9	2.9				
		目標値							目標値						
	実績値						実績値								

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	H16年度	～	全期
事務事業名	特別支援教育バリアフリー化整備事業				会計区分	一般
予算事業名	特別支援教育バリアフリー化整備事業				短縮コード	4200
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X 活用	×
	主要施策	3	特別支援教育の充実		公民連携	×
根拠法令等	福祉のまちづくり条例				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>下肢等に障がいのある児童生徒が、通常の学級へ入学・進級する傾向があるとともに、在籍するクラスの進級に伴う教室移動のため、障がいのある児童生徒に合わせたトイレ・段差・入り口等のバリアフリー改修工事が必要となっている。</p> <p>今後、特別支援教育及び学校生活支援のためのバリアフリー化工事については、児童生徒の個別の状況に応じて必要な改修工事を実施していくとともに、学校施設課が行うトイレの洋式化等の計画と合わせて検討していく必要がある。</p>
事業目的	障がいのある児童生徒の社会参加が積極的に行われるノーマライゼーションの社会の構築を図る。
事業概要	<p>【対象】 下肢等に障がいのある児童生徒個々の状況に応じた段差解消や障がい者トイレの整備を行い、安全・安心な学校生活を送ることができるようハード面での支援を行う。</p> <p>【手段】 ①バリアフリー化工事（令和3年度の実績は以下の通り） ○小学校：宮崎東小、江平小、西池小、田野小、住吉小、住吉南小、小松台小（2か所）、広瀬小（2か所） ○中学校：大宮中、広瀬中</p> <p>②階段昇降車移設、修繕、メンテナンス等（令和3年度の実績は以下の通り） ○青島中学校→加納小学校 ○赤江中学校→大宮小学校 ○国富小学校→大宮中学校</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,650	4,650

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・市立小中学校におけるバリアフリー化工事 ・階段昇降車の移設、修繕、メンテナンス		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 生徒に応じたバリアフリー化工事を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> バリアフリー化された学校が増加し、下肢等に障がいのある児童生徒が安全に学校生活を送ることができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 障がいのある児童生徒の社会参加が積極的に行われるノーマライゼーションの社会の構築が整う。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	バリアフリー化整備箇所数	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0		バリアフリー化整備学校数	目標値	12.0	12.0	12.0	12.0
		実績値	8.0	12.0					実績値	7.0	10.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成元年度	～	なし
事務事業名	教育資金融資対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	教育資金融資対策事業			短縮コード	4203	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×	
	主要施策	1	学力向上の取組の推進	公民連携	○	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	大学、高等学校等への進学にあたり、学費の負担が大きいことを理由に進学をあきらめる事例があることから、保護者への貸付による支援が求められている。
事業目的	市民への教育の振興及び就学の機会の確保と生活安定を図る。
事業概要	九州労働金庫に資金を預託し、それを原資に教育に必要な学資の貸付を九州労働金庫が行う。 <金利>年1.2%（保証金料0.7%～1.2%） <融資限度額>400万円 <融資条件> 下記条件を全て満たす者 ・宮崎市に居住し、市税等を滞納していない ・安定継続した年収が150万円以上である ・勤続年数・居住年数1年以上である ・ろうきん指定の日本労働者信用基金協会で保証を得ることができる

	前年度	現年度
総事業費（千円）	250,750	250,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
・預託金の納入 ・制度の周知		教育ローンについて制度を紹介し、多くの保護者が利用するよう促す。				生徒の就学機会の選択肢が増える。				経済的理由により就学する機会を失わない教育環境づくりが醸成される。			
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
	制度の周知媒体数（市広報、市政だより、ホームページ等）	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0		新規利用者数（件）	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0
		実績値	3.0	3.0					実績値	23.0	10.0		
		目標値						新規貸付額（千円）	目標値	50,000.0	50,000.0	50,000.0	50,000.0
		実績値							実績値	58,060.0	27,570.0		
		目標値							目標値				
実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成30年度	～	令和5年度
事務事業名	あたたかな人間関係づくりサポート事業			会計区分	一般	
予算事業名	あたたかな人間関係づくりサポート事業			短縮コード	11710	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×	
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×	
根拠法令等	学習指導要領			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	不登校やいじめなどを防止・改善するためには、学級の児童生徒の人間関係をよりよくし、お互いに尊重しあえる集団づくりが求められる。そのためには、児童生徒個別や学級集団の特性を把握し、児童生徒一人一人の状況に応じた対応をしていくことが求められる。
事業目的	アンケートを用いて児童・生徒個人や集団の特性を把握し、人間関係づくりや居心地のよい学級づくりを行い、よりよい学級集団づくりに生かす。
事業概要	<p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校5年生全学級</li> <li>・ 中学校1年生全学級</li> </ul> <p>【手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Q-U (Questionnaire Utilities)</li> </ul> <p>「よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート」を行う。アンケートの結果より児童生徒の状況を把握し、学級づくりにいかす。</p> <p>【時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1回目 7月中旬に実施、2回目11月から12月までの期間に実施 合計2回実施する。</li> </ul> <p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Q-Uとは、学校生活における児童生徒の個々の意欲や満足感、及び学級集団の状態を質問紙によって測定するもの</li> <li>・ やる気のあるクラスをつくるためのアンケート（学校生活意欲尺度）</li> <li>・ いごちのよいクラスにするためのアンケート（学級満足度尺度）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,573	3,820

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 小学校5年生、中学校1年生においてQ-Uを実施する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> Q-Uの調査を実施する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 調査結果を活用することで、いじめや不登校の防止のほか、人権尊重の意識が高まる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> Q-Uを実施し、その結果をもとに教師が学級づくりを行うことにより、不登校になる可能性の高い児童・生徒の早期発見やいじめの発生・深刻化の防止に生かす。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	調査回数（小5）	目標値	1.0	2.0	2.0	2.0		人権を尊重されている学校になっていると回答（小5）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	1.0	2.0					実績値	85.0	92.0		
	調査回数（中1）	目標値	1.0	2.0	2.0	2.0		人権を尊重されている学校になっていると回答（中1）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	1.0	2.0					実績値	78.0	79.0		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成31年～	なし
事務事業名	部活動指導員配置事業			会計区分	一般
予算事業名	部活動指導員配置事業			短縮コード	11995
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×
根拠法令等	学校教育法施行規則第78条の2			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	平成29年3月に中学校学習指導要領が改訂され、部活動については「地域の人々の協力、社会教育施設や社会教育関係団体等の各種団体との連携などの運営上の工夫を行い、持続可能な運営体制が整えられるよう」規定された。 また、平成29年4月1日には、「部活動指導員」が学校教育法施行規則に新たに規定され、顧問となる教員に代わり、部活動の技術指導や大会への引率等を行うことができるようになった。
事業目的	教員の負担軽減を図る。
事業概要	部活動指導員を派遣する。 派遣対象校：中学校25校のうち、派遣を希望する学校（配置状況：令和3年度 15校18名 令和4年度 17校22名）  ○令和4年度新規配置状況（計22名） 宮崎東中2名（サッカー、吹奏楽）、大淀中1名（サッカー）、木花中2名（吹奏楽、陸上） 宮崎北中1名（サッカー）、生目中1名（吹奏楽）、大塚中1名（陸上）、赤江東中1名（サッカー） 生目台中2名（卓球、バドミントン）、加納中1名（文化）、青島中1名（サーフィン） 檉中1名（ソフトテニス）、赤江中2名（ソフトテニス、新体操）、久峰中1名（ソフトボール） 清武中2名（ソフトテニス、バレーボール）、東大宮中1名（ソフトテニス）、 生目南中1名（ダンス）、本郷中1名（吹奏楽）  【部活動指導員】 校長の指揮監督の下、部活動の単独指導等を行う。 会計年度任用職員 時給1,600円（上限210時間/年・原則週11時間まで）

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,119	9,237

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 教員の負担軽減について、教員に代わって学校の方針・計画に沿って部活動指導を行うことができる「部活動指導員」を派遣する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 教員の負担軽減について、教員に代わって学校の方針・計画に沿って部活動指導を行うことができる「部活動指導員」を派遣する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 教員の部活動に対する負担軽減を図るとともに、生徒の部活動に対する満足度が高まる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 対象25校全てに配置し、部活動地域移行に備える。学校部活動を充実させるとともに、子どもたちを見守る体制の構築を図る。							
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	部活動指導員派遣者数（人）	目標値	15.0	18.0	22.0		25.0	部活動に対する満足度が上がったと答える生徒の割合（%）	目標値	90.0	90.0	90.0	100.0
		実績値	14.0	18.0	22.0				実績値	80.0	90.0		
		目標値						部活動に対する負担軽減が図られた教員の割合（%）	目標値	75.0	80.0	90.0	100.0
実績値						実績値	70.0		90.0				
	目標値					顧問の時間外勤務の年間平均削減数時間（R元71.50比）	目標値	-30.0	-40.0	-50.0	-60.0		
	実績値						実績値	-27.1	-33.2				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	令和元年度	～	なし
事務事業名	学校における法律相談事業			会計区分	一般	
予算事業名	学校における法律相談事業			短縮コード	11996	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×	
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	学校における問題が複雑化しており、学校の負担を減らし、早期解決のために専門家である弁護士による法的な助言・判断が有効である事例が増えている。
事業目的	・学校が抱える複雑化した問題の早期解決と、学校の負担軽減を図る。
事業概要	<p>【対象】 小中学校長、市教育委員会</p> <p>【手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校問題担当弁護士として、弁護士3名を委嘱</li> <li>○学校からの相談に法的見地からの助言を行う。</li> </ul> <p>学校で起こった問題案件につき、学校から教育委員会を通じて弁護士に相談を行い、相談結果をもとに対応を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○弁護士による教職員向けの法務研修を行う。</li> </ul> <p>想定される問題の対応を講義するとともに、実際に対応した問題については、事案毎の対応及び考え方を周知し、同様の問題が発生した際のモデルケースとして、教職員の資質向上を図る。</p> <p>令和5年度における委嘱内容の変更</p> <p>学校問題担当弁護士3名全てにおいて、30分につき5,000円の相談料を支払っているが、相談が多岐に渡り、件数の増加及び相談に掛かる時間も増えていることから、3名のうち1名を単価制から月額報酬制に委嘱内容の変更を行う。</p> <p>市教委対応弁護士報酬 60,000円×12月＝720,000円          学校対応弁護士報酬 5,000円×32件＝160,000円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,205	1,630

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に対して法的見地から助言を行う。</li> <li>・教職員へ法的な考え方や知識を身に付けさせる。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弁護士への委嘱を行う。</li> <li>・相談体制を整える。</li> <li>・教職員へ法務研修を行う。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校が抱える不安や悩み等の問題を解決することができる。</li> <li>・学校が適切に法律相談を受けることができる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>学校が法的な対応について情報を共有・蓄積し、同様の問題が発生した場合の対応が可能になる。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>弁護士への相談件数（件）</td> <td>目標値 13.0</td> <td>13.0</td> <td>13.0</td> <td>13.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 12.0</td> <td>31.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>法務研修の回数（回）</td> <td>目標値 1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	弁護士への相談件数（件）	目標値 13.0	13.0	13.0	13.0		実績値 12.0	31.0			法務研修の回数（回）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0		実績値 1.0	-				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>問題が解決できた割合（％）</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>法務研修の参加者数（人）</td> <td>目標値 72.0</td> <td>72.0</td> <td>72.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 73.0</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	問題が解決できた割合（％）	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0		実績値 100.0	100.0			法務研修の参加者数（人）	目標値 72.0	72.0	72.0			実績値 73.0	-				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	弁護士への相談件数（件）	目標値 13.0	13.0	13.0	13.0																																																																										
		実績値 12.0	31.0																																																																												
	法務研修の回数（回）	目標値 1.0	1.0	1.0	1.0																																																																										
		実績値 1.0	-																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	問題が解決できた割合（％）	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																																										
		実績値 100.0	100.0																																																																												
	法務研修の参加者数（人）	目標値 72.0	72.0	72.0																																																																											
		実績値 73.0	-																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	令和2年度	～	令和5年度
事務事業名	帰国・外国人児童生徒サポート事業			会計区分	一般	
予算事業名	帰国・外国人児童生徒サポート事業			短縮コード	12378	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	○	
	主要施策	1	学力向上の取組の推進	公民連携	×	
根拠法令等	日本語教育の推進に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	日本語指導を必要とする外国人児童生徒が増加するとともに、その母国語は多岐にわたっており、その対応ができる人材には限りがある。本市に定住する児童生徒の安定した生活を支える基盤として、日本語指導を中心に、ICT機器の活用と組み合わせ、多様なニーズに対応していくことが必要不可欠である。
事業目的	外国籍の児童生徒等が円滑に学校生活を営むことができるようにする。
事業概要	<p>①【通訳者の派遣支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○対象 日本語が分からず授業内容の理解が困難な児童生徒で特に通訳を必要とする者</li> <li>○方法 学校教育課で状況を把握し、学校と協議を行った上で派遣を決定する。</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">&lt;通訳者&gt; 会計年度任用職員（週35時間勤務） 時給897円</p> <p>②【A I 翻訳機の貸出】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○目的 増え続ける外国籍の児童生徒等、またその保護者とのコミュニケーションのツールとする。</li> <li>○台数 13台</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	860	3,931

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	延伸を認める。 事業の実施にあたっては、より効果の高いものとなるよう検討を行うこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>外国籍の児童生徒等に対して、通訳者の派遣及びA I 翻訳機の貸出を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>支援を必要とする児童生徒が在籍する小中学校へ通訳者を派遣し、授業等において教育的支援を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>派遣対象児童生徒が授業内容を理解できるようになり、学習意欲が向上することで、円滑な学校生活を送れるようになる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>外国籍の児童生徒の学校生活や学習上の困難さを軽減し、学校生活への適応や教育の充実を図ることができる。</p>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R 2年度</th> <th>R 3年度</th> <th>R 4年度</th> <th>R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>通訳者の派遣件数</td> <td>目標値 2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>A I 翻訳機の貸出回数</td> <td>目標値 20.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 16.0</td> <td>11.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	活動指標	通訳者の派遣件数	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0		実績値				A I 翻訳機の貸出回数	目標値 20.0	20.0	20.0	20.0		実績値 16.0	11.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R 2年度</th> <th>R 3年度</th> <th>R 4年度</th> <th>R 5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>円滑な学校生活を送れた児童生徒の割合</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>A I 翻訳機を活用した児童生徒数</td> <td>目標値 20.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 16.0</td> <td>11.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	円滑な学校生活を送れた児童生徒の割合	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0		実績値 100.0	100.0			A I 翻訳機を活用した児童生徒数	目標値 20.0	20.0	20.0	20.0		実績値 16.0	11.0				目標値						実績値				
指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																																										
活動指標	通訳者の派遣件数	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0																																																																										
		実績値																																																																													
	A I 翻訳機の貸出回数	目標値 20.0	20.0	20.0	20.0																																																																										
		実績値 16.0	11.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度																																																																										
成果指標	円滑な学校生活を送れた児童生徒の割合	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																																										
		実績値 100.0	100.0																																																																												
	A I 翻訳機を活用した児童生徒数	目標値 20.0	20.0	20.0	20.0																																																																										
		実績値 16.0	11.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	令和2年度	～	全期
事務事業名	統合型校務支援システム共同調達事業			会計区分	一般	
予算事業名	統合型校務支援システム共同調達事業			短縮コード	12380	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×	
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	教職員が行う校務については「通知表」「指導要録」作成など共通のものが多く存在するが、県内で統一した様式等は存在しておらず、県下の市町村間を異動するたび新たな様式での校務を行う必要があり負担となっている。また、情報交換のツールとして電話や紙媒体で行っていたため、正確な情報共有を図るために、統合型校務支援システムの活用が必要となっている。
事業目的	教職員の負担軽減や、転出入に係る児童生徒の情報共有を図る。
事業概要	<p>県が運営している統合型校務支援システムの適切な運用のもと、負担金を支出する。</p> <p>○統合型校務支援システムで対応している主な機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループウェア機能 連絡掲示板、個人連絡（イントラメール）、文書連絡（アンケート機能）</li> <li>・校務関連機能 日課・時間割、週案簿の作成、学校日誌作成、出退勤管理</li> <li>・児童生徒関連機能 児童生徒名簿、出席簿、成績処理、通知表、指導要録、個別指導記録</li> <li>・保健情報管理 健康診断票の作成、保健日誌</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	34,575	34,575

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 負担金の支出及びシステムに関する調整	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・負担金の支出 ・システムに関する調整	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 市教委からの情報提供方法の一元化によりさまざまなデバイスを確認しなければならなかった教職員の負担軽減に繋がる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 教職員の負担軽減に伴う教育環境の充実化																																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>校務支援システムのアカウントを付与している学校数</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	校務支援システムのアカウントを付与している学校数	72.0	72.0	72.0	72.0		72.0	72.0				目標値						実績値						目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>実際に校務支援システムを活用している学校数</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	実際に校務支援システムを活用している学校数	72.0	72.0	72.0	72.0		72.0	72.0				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
活動指標	校務支援システムのアカウントを付与している学校数	72.0	72.0	72.0	72.0																																																																														
		72.0	72.0																																																																																
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																														
成果指標	実際に校務支援システムを活用している学校数	72.0	72.0	72.0	72.0																																																																														
		72.0	72.0																																																																																
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		
	目標値																																																																																		
	実績値																																																																																		



# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課			事業期間	令和3年度	～	なし
事務事業名	非常勤講師派遣事業				会計区分	一般	
予算事業名	非常勤講師派遣事業				短縮コード	4887	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	×		
	主要施策	1	学力向上の取組の推進	公民連携	×		
根拠法令等	無				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	学力向上のためには、指導方法の工夫改善や個に応じた適切な学習支援が必要とされている。特に、1学級あたりの人数が多い場合には、個に応じた対応が困難であり、学力の定着が難しい現状がある。
事業目的	市内小・中学校の児童生徒一人一人の学力向上を図る
事業概要	<p>【対象】学力向上の観点から非常勤講師の派遣が必要と判断される小中学校                  【手段】非常勤講師を派遣することで、少人数指導やチームティーチングを行い、児童生徒の実態に応じた学習支援を行う。</p> <p>派遣人数 : 34名                  報酬 : 時給2,725円                  年間勤務時間(上限) : 720時間                  週あたり授業数 : 週20コマ以内(教材研究含む)                  身分 : 会計年度任用職員(週15時間以内、通年雇用)</p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	66,321	70,412

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<b>1 活動内容(何をやるのか)</b> 市内小中学校に非常勤講師を派遣し、授業の充実を図る。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 学力の状況をもとに、必要と判断された学校に非常勤講師を派遣する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 指導が充実し、全国学力テストで全国の平均正答率を上回る学校の割合が増加する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 少人数指導等による指導方法の工夫改善により、本市の児童生徒の学力の向上を図る。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	派遣した学校数	目標値		34.0	34.0	34.0		全国学力テストで全国の平均正答率を上回る学校の割合(小学校)	目標値		70.0	70.0	70.0
		実績値		37.0					実績値		70.0		
	派遣した人数(小学校)	目標値		20.0	15.0	15.0		全国学力テストで全国の平均正答率を上回る学校の割合(中学校)	目標値		65.0	65.0	65.0
		実績値		20.0					実績値		32.0		
	派遣した人数(中学校)	目標値		17.0	19.0	19.0			目標値				
実績値			17.0				実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	令和2年度	～	令和4年度
事務事業名	SNS相談事業			会計区分	一般	
予算事業名	SNS相談事業			短縮コード	12736	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	○	
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×	
根拠法令等	無			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	児童生徒の悩みや問題は多様化し、身近な大人に相談することができにくい現状がある。また、電話相談など、相談員との会話そのものが壁となり、相談への一歩を踏み出せない場合も考えられる。SNSを用いた相談は、手軽に、その場で、だれにも知られずに、相談相手を意識することなく利用できるため、相談のチャンスを逃さないメリットがある。
事業目的	不登校やいじめ、自殺、虐待の早期発見や未然防止を行う。
事業概要	<p>【対象】市内小中学生</p> <p>【手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季休業中にSNS相談ができることを周知する。</li> <li>・SNS相談を希望する相談者にSNS相談を実施する。</li> </ul> <p>・実施期間：夏季休業明け前後の2週間程度（R3の実績：8/18～8/31）</p> <p>・対応時間：17時から21時まで（受け付けは24時間対応）</p> <p>・実施媒体：LINE</p> <p>・実施方法：業務委託（プロポーザル）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,765	2,775

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	より高い効果が得られるよう事業内容を検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小中学生を対象に、夏季休業中に、SNS相談ができることを周知。</li> <li>・SNS相談を希望する相談者にSNS相談の実施。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談受付数</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談者の悩みや不安が軽減する。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安定した学校生活を送れるようになり、相談者が、自己実現しやすくなり、社会貢献できる。</li> </ul>
➡	➡	➡	
➡	➡	➡	
➡	➡	➡	
➡	➡	➡	
➡	➡	➡	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	令和3年度	～	令和5年度
事務事業名	特別支援教育学び総合支援事業				会計区分	一般
予算事業名	特別支援教育学び総合支援事業				短縮コード	4886
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X活用	×
	主要施策	3	特別支援教育の充実		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	特別な配慮を要する児童生徒が増加し、学校生活に不適応を示す児童生徒の対応が学校の喫緊の課題になっている。また、配慮を要する生徒への支援・指導に苦慮する職員が見受けられる学校も増加している。
事業目的	学校生活の不適応を示す児童生徒等が、よりよい学校生活を送ることができるようにする。
事業概要	<p>【対象・手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 特別支援学級のうち在籍数の多い学級を有する学校等に教員免許を有した非常勤講師を配置             <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業スタッフ…（R3：20名、R4：17名、R5：17名）</li> <li>・コーディネーターサポートスタッフ…（R3：9名、R4：12名、R5：12名）</li> </ul> </li> <li>○ 下肢等に障がいのある児童生徒の学習補助や生活の介助等を行うため、会計年度任用職員を配置             <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活・学習アシスタント…（R3：54名、R4：55名、R5：60名）</li> <li>・スクールサポーター…R3～R4：各72名※人事課予算</li> </ul> </li> <li>○ 特別支援教育の視点を取り入れた児童生徒への組織的支援を行うため、宮崎大学と連携したスクールワイドPBSの研修を実施</li> <li>○ 特別な配慮が必要な児童生徒が校外活動等を行う際、児童生徒の支援を行うボランティアに対し、同行に掛かる費用の補助</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	126,782	145,000

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別な配慮が必要な児童生徒の合理的配慮の提供を行う。</li> <li>・特別支援教育的な組織的及び個別アプローチを行う。</li> <li>・学校生活の不適応を示す児童生徒への支援を行う。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>支援員の配置が必要な対象校に対して、適切な配置を行うとともに、スクールワイドPBSの研修サポートを行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>特別な配慮が必要な児童生徒への合理的配慮の提供がなされ、新たに学校不適応を示す児童生徒の数が減少する。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズに対応し、適切な学習指導が受けられる。</p>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">配置した支援員数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">155.0</td> <td style="text-align: center;">156.0</td> <td style="text-align: center;">161.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">155.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">支援員を活用した学校数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">スクールワイドPBSの研修回数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	配置した支援員数	目標値		155.0	156.0	161.0	実績値		155.0			支援員を活用した学校数	目標値		72.0	72.0	72.0	実績値		72.0			スクールワイドPBSの研修回数	目標値		2.0	3.0	3.0	実績値		2.0			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">適切な指導、支援が受けられる学校の割合</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	適切な指導、支援が受けられる学校の割合	目標値		100.0	100.0	100.0	実績値		100.0				目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
配置した支援員数	目標値		155.0	156.0	161.0																																																																										
	実績値		155.0																																																																												
支援員を活用した学校数	目標値		72.0	72.0	72.0																																																																										
	実績値		72.0																																																																												
スクールワイドPBSの研修回数	目標値		2.0	3.0	3.0																																																																										
	実績値		2.0																																																																												
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
適切な指導、支援が受けられる学校の割合	目標値		100.0	100.0	100.0																																																																										
	実績値		100.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	令和2年度	～	なし
事務事業名	コミュニティ・スクール推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	コミュニティ・スクール推進事業			短縮コード	12795	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×	
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進	公民連携	○	
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	人口減少や社会性の育成の課題、児童虐待やいじめ・不登校の問題など子どもを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化・困難化している。これらの課題解決や未来を担う子ども達の教育環境を充実させるために、学校運営協議会の設置が努力義務化され、コミュニティ・スクールの推進を図っていくことが求められている。
事業目的	学校運営協議会制度の仕組みを生かした地域社会との持続可能な協働体制の構築を図り、学校・地域双方に効果的なコミュニティ・スクールの推進を図る。
事業概要	<p>①導入校への支援                  ②学校・地域住民への周知                  ③CSと地域学校協働本部の一体的な推進</p> <p>【コミュニティ・スクールとは】                  学校運営協議会は、保護者や地域住民が育てたい子ども像や目指す学校像などの目標を学校と共有し、当事者として学校運営に参画する仕組み。学校と地域が対等の立場で、一定の権限と責任をもって学校が抱える様々な課題について協議し、よりよい学校づくりに向けて学校運営の改善を進める。この学校運営協議会の仕組みをもつ学校を「コミュニティ・スクール」という。</p> <p>【期待される効果】                  学校と地域が互いに「顔の見える関係」となり、学校の現状や運営方針に対する理解が深まり、地域が学校の応援団となることが期待される。このことで、地域と学校の組織的・継続的な連携・協働が確立され、学校運営の改善や子ども達の学びの充実が図られる。</p> <p>(具体例)                  ・生徒指導や防犯・防災等の面で課題解決に向けて協力しやすい体制になった。                  ・働き方改革の視点から、学校・家庭・地域の役割分担について議論や取組が進んだ。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,679	7,130

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> CSアドバイザーを中心に学校や関係団体を対象にCSに関する研修会を開催し、制度説明等を行う。（校長会、出前講座、職員研修、関係団体の研修会等）		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 学校ごと（単独校）又は中学校区（複合型）による学校運営協議会を設置する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 学校運営協議会の開催や地域学校協働活動を実施し、地域とともにある学校づくり及び学校を核とした地域づくりを構築する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域・家庭・学校すべてが児童生徒に関わる当事者となることで、学校と地域の連携が深まり、地域に誇りと愛着をもった「みやざきっ子」の育成に繋がることが期待される。							
活動指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	学校運営協議会を設置した学校数	目標値	8.0	15.0	58.0		72.0	学校運営協議会の開催回数 (設置校区×4.5回 R2:4校区、R3:6校区)	目標値	12.0	30.0	90.0	162.0
		実績値	8.0	15.0					実績値	11.0	20.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
	目標値						目標値						
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	令和2年度	～	全期
事務事業名	スクール・サポート・スタッフ配置事業				会計区分	一般
予算事業名	スクール・サポート・スタッフ配置事業				短縮コード	4885
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X 活用	×
	主要施策	4	教職員の資質の向上		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	市教委では「宮崎市立小中学校における働き方改革アクションプラン」を策定し、支援体制の充実や事務の見直し等で教職員の負担軽減を図っており、徐々に教職員の働く環境は改善されつつある。しかしながら、教職員の時間外勤務時間数は依然として多い状況であり、児童生徒と向き合う時間の確保と教育環境改善のための取組が必要となっている。
事業目的	教員が児童生徒と向き合う時間を十分に確保し、教員の事務負担の軽減を図る。
事業概要	<p>【対象・手段】 市内小中学校のうち、配置を希望する学校にスクール・サポート・スタッフを配置する。</p> <p>【業務内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業準備の補助</li> <li>○ 採点業務の補助</li> <li>○ 学習プリント等の印刷、配付準備</li> <li>○ 教員に関するアンケート及び照会のうち簡易なもの回答作成</li> <li>○ 児童生徒の健康観察のとりまとめ、分散登校等による複数回の登校支援、教室内の換気や消毒などの感染症対策</li> <li>○ 校長が必要と認める業務（備品教材管理、家庭との連絡業務補助）等</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	18,471	45,051

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 事務的な作業や感染症対策等の教員の専門性を必要としない業務を教員に代わって行うことができるスクール・サポート・スタッフを派遣する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 時間外勤務時間が長時間に及んでいる小中学校に派遣する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> スクール・サポート・スタッフが教員の事務的作業を行うことによって、教員が教材研究などの時間をより多く確保できる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 配置学校において、教員の働き方改革を促進することができる。	
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	スクール・サポート・スタッフの配置校数	目標値	46.0	24.0	47.0	24.0	
		実績値	45.0	24.0			
	派遣したスクール・サポート・スタッフの人数	目標値	46.0	24.0	47.0	24.0	
		実績値	46.0	24.0			
		目標値					
	実績値						
成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	配置校の教諭一人当たりの時間外勤務時間が45時間以下の割合	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	
		実績値	89.0	95.8			
		目標値					
		実績値					
		目標値					
	実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	令和2年度	～	なし
事務事業名	小学校図書購入事業			会計区分	一般	
予算事業名	小学校図書購入事業			短縮コード	4247	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	×	
	主要施策	1	学力向上の取組の推進	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>文部科学省の定める学校図書館図書標準の蔵書数に達している学校がほとんどであるが、蔵書の中には古い情報の図書も含まれている。更に、令和4年度から令和8年度を期間とする第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」が策定されたことにより、学習で活用する図書の充実を図り、計画的な図書の購入・更新が必要となる。</p> <p>◎ 令和3年度小学校図書 購入冊数 16,068冊 令和3年度小学校図書 除籍冊数 12,832冊</p>
事業目的	生徒の感性を磨き、表現力や創造力を培うほか、読書習慣を形成する。
事業概要	全小学校47校が、学校図書館としての機能を発揮できるよう、新たな図書の購入、古くなった図書の更新、新聞配置（2紙以上）等により、図書の充実を図る。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	24,124	24,530

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 児童の教育活動を支えるため、学校図書館に必要な図書予算を再配当する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 学校図書館の読書・学習・情報センターとしての機能を活用し、充実した学習が展開されることを目指す。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 児童が多種多様な図書資料を活用できるようになり、豊かな知識を得ることができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 情報活用能力が身につく、生涯にわたり生きる力が育成される。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	図書購入希望調査を実施した回数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		学校図書館図書標準の蔵書数に達している学校数	目標値	47.0	47.0	47.0	47.0
		実績値		1.0					実績値	46.0	46.0		
	予算を再配当する学校数	目標値	47.0	47.0	47.0	47.0		読書が好きな児童の割合	目標値	79.1	79.6	80.1	80.6
		実績値	47.0	47.0					実績値	実施なし	80.9		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成12年度	～	なし
事務事業名	小学校教育活動推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	小学校教育活動推進事業			短縮コード	1197	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×	
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市内の公立学校教職員で構成する宮崎市学校教育研究会が、児童生徒が各教科への関心と学習意欲をより高め、教育の振興に資することを目的として、活動することを支援していく必要がある。
事業目的	児童・生徒が各教科への関心や学習意欲が高まるよう支援し、様々な行事への参加や多くの作品との出会いを通じて豊かな心を育むようにする。
事業概要	<p>宮崎市学校教育研究会（23部会）と事務局への運営補助及び各種行事開催経費の補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語 ・社会 ・算数 ・理科 ・音楽 ・図画工作 ・家庭 ・体育 ・生活・総合的な学習 ・養護教諭</li> <li>・外国語・外国語活動 ・道徳 ・書写 ・特別活動 ・情報教育 ・安全教育 ・保健主事 ・図書館教育</li> <li>・特別支援教育 ・学校給食 ・教務主任 ・生徒指導 ・栄養教諭・学校栄養職員</li> </ul> <p>学校教育研究会開催行事一覧                  ○教育書写展 ○絵画コンクール ○読書感想文・感想画コンクール ○音楽大会 ○夏休み作品展 ○特別支援教育夏休み作品展</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,594	1,941

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 宮崎市学校教育研究会への運営補助及び各種行事開催経費の補助を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・各部会のニーズに合った研究会を実施する。 ・多くの児童が行事に参加する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 教育全般の振興が図られ、児童の関心意欲や自己肯定感が高められる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 児童生徒が多様な学びを通して、学力の向上及び、豊かな心の醸成が図られる。																																																																															
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補助金交付の部会数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">23.0</td> <td style="text-align: center;">23.0</td> <td style="text-align: center;">23.0</td> <td style="text-align: center;">23.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">11.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各種行事の数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	補助金交付の部会数	目標値	23.0	23.0	23.0	23.0	実績値	11.0	10.0			各種行事の数	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0	実績値	1.0					目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">研究を実施した部会数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">23.0</td> <td style="text-align: center;">23.0</td> <td style="text-align: center;">23.0</td> <td style="text-align: center;">23.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">11.0</td> <td style="text-align: center;">10.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	研究を実施した部会数	目標値	23.0	23.0	23.0	23.0	実績値	11.0	10.0				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
補助金交付の部会数	目標値	23.0	23.0	23.0	23.0																																																																													
	実績値	11.0	10.0																																																																															
各種行事の数	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0																																																																													
	実績値	1.0																																																																																
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
研究を実施した部会数	目標値	23.0	23.0	23.0	23.0																																																																													
	実績値	11.0	10.0																																																																															
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成23年度	～	なし
事務事業名	小中学校社会科教育充実事業			会計区分	一般	
予算事業名	社会科教育充実事業			短縮コード	4265	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X 活用	○
	主要施策	1	学力向上の取組の推進		公民連携	×
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	社会科副読本は、本市の地域学習の貴重な資料となっている。本市の地理的分野・歴史的分野を学習するための教材である。
事業目的	児童生徒の本市への理解を深め、郷土愛を育む。
事業概要	<p><b>【対象】</b> 宮崎市立小学校、宮崎市内の国立小学校、宮崎市内の県立特別支援学校小学部</p> <p>①配付対象者 小学校（小学部）：3年生全員（社会科副読本は、3・4年生で使用） 中学校：令和4年度より、デジタル化している。タブレット端末を活用する。</p> <p>②印刷・配付時期 次年度の見込み児童数分を印刷し、年度末に各小学校（小学部）へ配付する。</p> <p><b>【改訂の時期】</b> ・教科書の採択（4年に1回） ・学習指導要領の改訂（10年に1回） 社会科副読本の改訂時期：小学校⇒令和2年度（次は令和6年度） 中学校⇒令和3年度（次は令和7年度）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,674	6,605

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b> 各小学校（小学部）において社会科副読本の配付する。 各中学校にデジタルデータを配付する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 市内の全学校に配付する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 本市の地理的分野・歴史的分野を詳しく学習することができる。 郷土を詳しく知ることができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 本市への興味関心や理解が高まるとともに、身近な地域の歴史や偉人に関する学習から、身近な地域への理解と愛情の醸成される。</p>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">社会科副読本の配付校数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">76.0</td> <td style="text-align: center;">75.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	社会科副読本の配付校数	目標値	72.0	72.0	72.0	72.0	実績値	76.0	75.0				目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">本市の地理的分野・歴史的分野を詳しく学習し、地域や社会をよくするために何をすべきか者今住んでいる郷土を詳しく知り、地域の行事に参加する気持ちが高まった。</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">51.2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">54.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	本市の地理的分野・歴史的分野を詳しく学習し、地域や社会をよくするために何をすべきか者今住んでいる郷土を詳しく知り、地域の行事に参加する気持ちが高まった。	目標値	/	60.0	60.0	60.0	実績値	/	51.2				目標値	/	60.0	60.0	60.0	実績値	/	54.4				目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
社会科副読本の配付校数	目標値	72.0	72.0	72.0	72.0																																																																										
	実績値	76.0	75.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
本市の地理的分野・歴史的分野を詳しく学習し、地域や社会をよくするために何をすべきか者今住んでいる郷土を詳しく知り、地域の行事に参加する気持ちが高まった。	目標値	/	60.0	60.0	60.0																																																																										
	実績値	/	51.2																																																																												
	目標値	/	60.0	60.0	60.0																																																																										
	実績値	/	54.4																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成19年度～	なし
事務事業名	小学校教育振興就学援助事業（扶助費）			会計区分	一般
予算事業名	（扶）小学校教育振興就学援助事業			短縮コード	4268
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	○
	主要施策	1	学力向上の取組の推進	公民連携	×
根拠法令等	学校教育法第19条			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	近年の経済状況の悪化や母子家庭の増加等により、生活困難を理由に学用品費等の支払いに窮する世帯が増加している。また、特別支援学級へ就学する児童生徒の保護者が抱える経済的負担も大きくなっている。 学校教育法第19条 「経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない。」
事業目的	教育の機会均等及び特別支援学級における教育の普及奨励を図る。
事業概要	<p>【対象】・準要保護児童（生活保護法の保護基準の1.14倍が認定基準） ・要保護児童（生活保護受給世帯の児童、修学旅行費のみ） ・特別支援教育就学奨励費対象児童 ・準要保護の被災児童（東日本大震災、その他国の指定する大規模災害の被災者）</p> <p>【手段】 経済的理由によって就学困難な児童及び特別支援学級に在籍する児童の保護者に学用品費等の援助を行う。 （費目詳細：学用品費、通学用品費、新入学用品費、修学旅行費、校外活動費、通学費）</p> <p>【令和5年度の変更点】 特別支援教育就学奨励費の学用品・通学用品購入費の経費の算定方法について、文部科学省より、学校や保護者等の手続きの簡素化・効率化の観点から、実費支給のほか定額支給も可能であることが改めて示されたことから、本市でも補助上限額での定額支給を予定している（大量のレシート等の保管・提出が必要となるため、保護者にとって大きな負担となっており、レシート等の不備や保管漏れ等により申請を断念するケースや、支給金額に対して負担が過大であるため申請を行わないケースも多い。また、学校や当課においても保護者の費用負担の実態確認に多大な時間と労力を費やしている。）。</p> <p>・学用品・通学用品購入費 令和3年度平均支給額 5,495円 → 国の補助上限額 5,820円 ・新入学児童学用品・通学用品購入費 令和3年度平均支給額 20,331円 → 国の補助上限額 25,555円 ・影響額 918,846円×1/2（国庫補助）＝459,423（本市の負担増）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	112,164	112,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 経済的理由によって就学困難な児童生徒及び特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、学用品費等の援助を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 申請者のうち所得要件を満たす保護者に対し、学用品費等の援助を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・保護者の経済的負担が軽減される。 ・経済的理由によって就学困難な児童生徒が就学できるようになる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 教育の機会均等及び特別支援学級における教育の普及奨励が図られる。</p>																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>認定者数（人）</td> <td>目標値</td> <td>4,420.0</td> <td>4,438.0</td> <td>4,621.0</td> <td>4,561.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>4,439.0</td> <td>4,456.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	認定者数（人）	目標値	4,420.0	4,438.0	4,621.0	4,561.0		実績値	4,439.0	4,456.0				目標値						実績値						目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>支給者数／認定者数（％）</td> <td>目標値</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	支給者数／認定者数（％）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0		実績値	100.0	100.0				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
活動指標	認定者数（人）	目標値	4,420.0	4,438.0	4,621.0	4,561.0																																																																																	
		実績値	4,439.0	4,456.0																																																																																			
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
成果指標	支給者数／認定者数（％）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0																																																																																	
		実績値	100.0	100.0																																																																																			
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成19年度	～	なし
事務事業名	小学校給食助成費（扶助費）			会計区分	一般	
予算事業名	（扶）小学校給食助成費			短縮コード	4273	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	○	
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×	
根拠法令等	学校教育法第19条			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	近年の経済状況の悪化や、母子家庭の増加等により、生活困難を理由に給食費の納入に窮する世帯が増加している。また、給食費の未納の増加により、PTAによる給食会計の運営に影響を及ぼす懸念がある。 学校教育法第19条 「経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない。」
事業目的	経済的理由によって就学困難な児童生徒が就学できるよう教育の機会を均等にするとともに、給食費の未納を防ぎ、義務教育の円滑な実施を図る。
事業概要	世帯の所得、構成員等を審査し、基準に基づいて認定された準要保護児童生徒の保護者に対し、児童生徒に実施した毎月の給食に係る費用を翌月に全額補助する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	178,021	173,125

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 準要保護児童生徒の保護者に対し、児童生徒に実施した毎月の給食に係る費用を全額補助する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 申請者のうち所得要件を満たす保護者に対し、給食費実費額全額の補助を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・保護者の経済的負担が軽減される。 ・経済的理由によって就学困難な児童生徒が就学できるようになる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 教育の機会均等が確保されるとともに、給食費の未納防止につながり、義務教育の円滑な実施が図られる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	給食扶助費支給者数(人)	目標値	3,979.0	3,986.0	4,047.0	3,859.0		給食扶助費支給者数／準要保護認定者（欠席者を除く）数(%)	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	3,932.0	3,893.0					実績値	100.0	100.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成28年	～	全期
事務事業名	小学校体育アシスタント派遣事業				会計区分	一般
予算事業名	小学校体育アシスタント派遣事業				短縮コード	10951
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X 活用	×
	主要施策	2	健やかな心身の育成		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	教職員の高齢化及び若年化に伴い、児童へ見本となる演技を行うなど、児童への運動・スポーツ支援の取組を行う。 学習指導要領においても、地域との連携・協働を推進するとしており、学校からの事業継続の強い要望もある。
事業目的	児童の体育への興味関心を高めるとともに、児童の体力向上と教員の指導力向上を図る。
事業概要	<p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内の小学校47校（※事前に派遣希望調査を実施）</li> </ul> <p>【手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市が民間団体に委託し、各小学校にアシスタントを派遣する。</li> <li>派遣する学年及び単元は、希望調査に基づいて決定する。</li> </ul> <p>【委託先】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宮崎市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会（事務局：東大宮スポーツクラブ）</li> </ul> <p>【令和3年度の体育アシスタント派遣実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○種目（5種目） 器械、ボール、陸上、体づくり、水泳</li> <li>○派遣校（15校） 大久保、宮崎西、倉岡、池内、広瀬西、宮崎南、宮崎東、佐土原、古城、生目、櫛北、宮崎港、本郷、広瀬北、大淀</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,692	5,693

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <p>市内小学校47校のうち、派遣を希望する学校へ体育アシスタントを、業務委託した「宮崎市総合型地域SC連絡協議会」から派遣する。</p>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <p>市内小学校47校のうち、派遣を希望する学校へ体育アシスタントを、業務委託した「宮崎市総合型地域SC連絡協議会」から派遣する。</p>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <p>児童が体育・運動の楽しさを体感するとともに、児童の体力向上につながる。また、教員の指導力向上につながる。</p>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>47校全ての小学校に派遣し、体力の維持向上を図る。また、関係機関と連携して、学校教育を充実させ、子どもたちを見守る体制の構築を図る。</p>																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>アシスタント派遣をした小学校数（校）</td> <td>目標値 47.0</td> <td>47.0</td> <td>47.0</td> <td>47.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 10.0</td> <td>15.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>アシスタントの派遣人数（延べ人数）</td> <td>目標値 1,320.0</td> <td>1,320.0</td> <td>1,320.0</td> <td>1,320.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1,333.0</td> <td>932.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	アシスタント派遣をした小学校数（校）	目標値 47.0	47.0	47.0	47.0		実績値 10.0	15.0				アシスタントの派遣人数（延べ人数）	目標値 1,320.0	1,320.0	1,320.0	1,320.0		実績値 1,333.0	932.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>個別にコツやポイントを教えてもらった児童の割合（%）</td> <td>目標値 60.0</td> <td>60.0</td> <td>60.0</td> <td>60.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 58.0</td> <td>54.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>教員自身の指導力向上につながった割合（%）</td> <td>目標値 80.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 79.0</td> <td>68.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>体力テスト合計点の平均点（点）</td> <td>目標値 53.0</td> <td>53.0</td> <td>54.0</td> <td>55.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 55.2</td> <td>53.6</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	個別にコツやポイントを教えてもらった児童の割合（%）	目標値 60.0	60.0	60.0	60.0		実績値 58.0	54.5				教員自身の指導力向上につながった割合（%）	目標値 80.0	80.0	80.0	80.0		実績値 79.0	68.0				体力テスト合計点の平均点（点）	目標値 53.0	53.0	54.0	55.0		実績値 55.2	53.6		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
活動指標	アシスタント派遣をした小学校数（校）	目標値 47.0	47.0	47.0	47.0																																																																											
		実績値 10.0	15.0																																																																													
	アシスタントの派遣人数（延べ人数）	目標値 1,320.0	1,320.0	1,320.0	1,320.0																																																																											
		実績値 1,333.0	932.0																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
成果指標	個別にコツやポイントを教えてもらった児童の割合（%）	目標値 60.0	60.0	60.0	60.0																																																																											
		実績値 58.0	54.5																																																																													
	教員自身の指導力向上につながった割合（%）	目標値 80.0	80.0	80.0	80.0																																																																											
		実績値 79.0	68.0																																																																													
	体力テスト合計点の平均点（点）	目標値 53.0	53.0	54.0	55.0																																																																											
		実績値 55.2	53.6																																																																													

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	令和2年度	～	なし
事務事業名	中学校図書購入事業			会計区分	一般	
予算事業名	中学校図書購入事業			短縮コード	4341	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	×	
	主要施策	1	学力向上の取組の推進	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	文部科学省の定める学校図書館図書標準の蔵書数に達している学校がほとんどであるが、蔵書の中には古い情報の図書も含まれている。更に、令和4年度から令和8年度を期間とする第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」が策定されたことにより、学習で活用する図書の充実を図り、計画的な図書の購入・更新が必要となる。 ◎ 令和3年度中学校図書 購入冊数 6,933冊 令和3年度中学校図書 除籍冊数 4,087冊
事業目的	生徒の感性を磨き、表現力や創造力を培うほか、読書習慣を形成する。
事業概要	全中学校25校が、学校図書館としての機能を発揮できるよう、新たな図書の購入、古くなった図書の更新、新聞配置（3紙以上）等により、図書の充実を図る。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	11,802	12,130

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 生徒の教育活動を支えるため、学校図書館に必要な図書予算を再配当する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 学校図書館の読書・学習・情報センターとしての機能を活用し、充実した学習が展開されることを目指す。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 生徒が多種多様な図書資料を活用できるようになり、豊かな知識を得ることができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 情報活用能力が身につく、生涯にわたり生きる力が育成される。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	図書購入希望調査を実施した回数	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0		学校図書館図書標準の蔵書数に達している学校数	目標値	25.0	25.0	25.0	25.0
		実績値		1.0					実績値	21.0	20.0		
	予算を再配当する学校数	目標値	25.0	25.0	25.0	25.0		読書が好きな生徒の割合	目標値	68.0	68.5	69.0	69.5
		実績値	25.0	25.0					実績値	実施なし	61.4		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成12年度	～	なし
事務事業名	中学校教育活動推進事業				会計区分	一般
予算事業名	中学校教育活動推進事業				短縮コード	1197
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X 活用	×
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進		公民連携	×
根拠法令等					戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市内の公立学校教職員で構成する宮崎市学校教育研究会が、児童生徒が各教科への関心と学習意欲をより高め、教育の振興に資することを目的として、活動することを支援していく必要がある。
事業目的	児童・生徒が各教科への関心や学習意欲が高まるよう支援し、様々な行事への参加や多くの作品との出会いを通じて豊かな心を育むようにする。
事業概要	<p>宮崎市学校教育研究会（24部会）と事務局への運営補助及び各種行事開催経費の補助を行う。</p> <p>・国語 ・社会 ・数学 ・理科 ・音楽 ・美術 ・技術・家庭 ・保健体育 ・総合的な学習 ・養護教諭          ・外国語 ・道徳 ・書写 ・特別活動 ・情報教育 ・安全教育 ・保健主事 ・図書館教育 ・特別支援教育          ・学校給食 ・進路指導主事 ・教務主任 ・生徒指導 ・栄養教諭・学校栄養職員</p> <p>学校教育研究会開催行事一覧          ○毛筆・硬筆書道展 ○生徒美術作品展 ○読書感想文・感想画コンクール ○音楽大会 ○英語暗唱弁論大会          ○夏休み作品展</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,734	1,911

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>宮崎市学校教育研究会への運営補助及び各種行事開催経費の補助を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・各部会のニーズに合った研究会を実施する。          ・多くの生徒が行事に参加する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>教育全般の振興が図られ、生徒の関心意欲や自己肯定感が高められる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>児童生徒が多様な学びを通して、学力の向上及び、豊かな心の醸成が図られる。</p>																																																																															
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補助金交付の部会数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">24.0</td> <td style="text-align: center;">24.0</td> <td style="text-align: center;">24.0</td> <td style="text-align: center;">24.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">18.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各種行事の数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">3.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	補助金交付の部会数	目標値	24.0	24.0	24.0	24.0	実績値	18.0	20.0			各種行事の数	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0	実績値	3.0	2.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">研究を実施した部会数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">24.0</td> <td style="text-align: center;">24.0</td> <td style="text-align: center;">24.0</td> <td style="text-align: center;">24.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">18.0</td> <td style="text-align: center;">20.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	研究を実施した部会数	目標値	24.0	24.0	24.0	24.0	実績値	18.0	20.0				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
補助金交付の部会数	目標値	24.0	24.0	24.0	24.0																																																																													
	実績値	18.0	20.0																																																																															
各種行事の数	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0																																																																													
	実績値	3.0	2.0																																																																															
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																													
研究を実施した部会数	目標値	24.0	24.0	24.0	24.0																																																																													
	実績値	18.0	20.0																																																																															
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	
	目標値																																																																																	
	実績値																																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成19年度～	なし
事務事業名	中学校教育振興就学援助事業（扶助費）			会計区分	一般
予算事業名	（扶）中学校教育振興就学援助事業			短縮コード	4377
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	○
	主要施策	1	学力向上の取組の推進	公民連携	×
根拠法令等	学校教育法第19条			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	近年の経済状況の悪化や母子家庭の増加等により、生活困難を理由に学用品費等の支払いに窮する世帯が増加している。また、特別支援学級へ就学する児童生徒の保護者が抱える経済的負担も大きくなっている。 学校教育法第19条 「経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない。」
事業目的	教育の機会均等及び特別支援学級における教育の普及奨励を図る。
事業概要	<p>【対象】・準要保護生徒（生活保護法の保護基準の1.14倍が認定基準） ・要保護生徒（生活保護受給世帯の生徒、修学旅行費のみ） ・特別支援教育就学奨励費対象生徒 ・準要保護の被災生徒（東日本大震災、その他国の指定する大規模災害の被災者）</p> <p>【手段】 経済的理由によって就学困難な生徒及び特別支援学級に在籍する生徒の保護者に学用品費等の援助を行う。 （費目詳細：学用品費、通学用品費、新入学用品費、修学旅行費、校外活動費、体育実技用具費、通学費） 【令和5年度の変更点】 特別支援教育就学奨励費の学用品・通学用品購入費の経費の算定方法について、文部科学省より、学校や保護者等の手続きの簡素化・効率化の観点から、実費支給のほか定額支給も可能であることが改めて示されたことから、本市でも補助上限額での定額支給を予定している（大量のレシート等の保管・提出が必要となるため、保護者にとって大きな負担となっており、レシート等の不備や保管漏れ等により申請を断念するケースや、支給金額に対して負担が過大であるため申請を行わないケースも多い。また、学校や当課においても保護者の費用負担の実態確認に多大な時間と労力を費やしている。）。 ・学用品・通学用品購入費 令和3年度平均支給額 9,365円 → 国の補助上限額 11,370円 ・新入学生徒学用品・通学用品購入費 令和3年度平均支給額 25,398円 → 国の補助上限額 28,990円 ・影響額 536,667円×1/2（国庫補助）≒268,334（本市の負担増）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	135,063	152,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 経済的理由によって就学困難な児童生徒及び特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、学用品費等の援助を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 申請者のうち所得要件を満たす保護者に対し、学用品費等の援助を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・保護者の経済的負担が軽減される。 ・経済的理由によって就学困難な児童生徒が就学できるようになる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 教育の機会均等及び特別支援学級における教育の普及奨励が図られる。</p>																																																																																				
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>認定者数（人）</td> <td>目標値</td> <td>2,371.0</td> <td>2,428.0</td> <td>2,563.0</td> <td>2,513.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>2,283.0</td> <td>2,445.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	認定者数（人）	目標値	2,371.0	2,428.0	2,563.0	2,513.0		実績値	2,283.0	2,445.0				目標値						実績値						目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>支給者数／認定者数（％）</td> <td>目標値</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	支給者数／認定者数（％）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0		実績値	100.0	100.0				目標値						実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
活動指標	認定者数（人）	目標値	2,371.0	2,428.0	2,563.0	2,513.0																																																																																	
		実績値	2,283.0	2,445.0																																																																																			
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																																		
成果指標	支給者数／認定者数（％）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0																																																																																	
		実績値	100.0	100.0																																																																																			
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					
		目標値																																																																																					
		実績値																																																																																					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成19年度	～	なし
事務事業名	中学校給食助成費（扶助費）			会計区分	一般	
予算事業名	（扶）中学校給食助成費			短縮コード	4382	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	○	
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×	
根拠法令等	学校教育法第19条			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	近年の経済状況の悪化や、母子家庭の増加等により、生活困難を理由に給食費の納入に窮する世帯が増加している。また、給食費の未納の増加により、PTAによる給食会計の運営が厳しくなっている。 学校教育法第19条 「経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない。」
事業目的	経済的理由によって就学困難な児童生徒が就学できるよう教育の機会を均等にするとともに、給食費の未納を防ぎ、義務教育の円滑な実施を図る。
事業概要	世帯の所得、構成員等を審査し、基準に基づいて認定された準要保護児童生徒の保護者に対し、児童生徒に実施した毎月の給食に係る費用を翌月に全額補助する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	118,183	121,125

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか）					2 目指すべき活動実績【活動指標】					3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】					4 事業が目指す最終的な成果
準要保護児童生徒の保護者に対し、児童生徒に実施した毎月の給食に係る費用を全額補助する。	➡				申請者のうち所得要件を満たす保護者に対し、給食費実費額全額の補助を行う。	➡				・保護者の経済的負担が軽減される。 ・経済的理由によって就学困難な児童生徒が就学できるようになる。	➡				教育の機会均等が確保されるとともに、給食費の未納防止につながり、義務教育の円滑な実施が図られる。
活動指標	指標の内容	目標値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容	目標値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	給食扶助費支給者数(人)	目標値	2,144.0	2,186.0	2,311.0	2,209.0		給食扶助費支給者数／準要保護認定者（欠席者を除く）数（%）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0		
		実績値	2,116.0	2,181.0					実績値	100.0	100.0				
		目標値							目標値						
		実績値							実績値						
		目標値							目標値						
		実績値							実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	平成14年度	～	全期
事務事業名	和楽器学習支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	和楽器学習支援事業			短縮コード	4387	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×
	主要施策	1	学力向上の取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	学習指導要領			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	学習指導要領において、中学校の和楽器指導が導入されたことに伴い、箏と三味線を購入し、中学校の音楽科の授業に活用している。
事業目的	市内の中学校において、音楽の授業で日本古来の楽器に直接触れ、和楽器学習の充実を図る。
事業概要	<p>【対象・手段】</p> <p>対象：市内中学校26校（宮大附属中学校を含む）</p> <p>手段：箏50張、三味線50帳を年間運搬計画に基づき、2週間を1サイクルで搬送 楽器運搬の専門業者に運搬を依頼</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,199	2,330

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>市内の全中学校において、和楽器（箏50帳、三味線50帳）を配送する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>市内の全中学校において、和楽器（箏50帳、三味線50帳）を配送する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>市内の全中学校において、音楽の授業で日本古来の楽器（箏50帳、三味線50帳）に直接触れ、和楽器学習の充実を図ることができる。（1時間×320クラス）</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>和楽器（箏50帳、三味線50帳）の実演を通して、生徒の和楽器文化への理解と教師の指導力が向上し、学力向上につながる。</p>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">和楽器配送校数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">26.0</td> <td style="text-align: center;">26.0</td> <td style="text-align: center;">26.0</td> <td style="text-align: center;">26.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">26.0</td> <td style="text-align: center;">26.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	和楽器配送校数	目標値	26.0	26.0	26.0	26.0	実績値	26.0	26.0				目標値					実績値						目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">和楽器実技学習授業時数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">320.0</td> <td style="text-align: center;">320.0</td> <td style="text-align: center;">320.0</td> <td style="text-align: center;">320.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">310.0</td> <td style="text-align: center;">373.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	和楽器実技学習授業時数	目標値	320.0	320.0	320.0	320.0	実績値	310.0	373.0				目標値					実績値						目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
和楽器配送校数	目標値	26.0	26.0	26.0	26.0																																																																										
	実績値	26.0	26.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
和楽器実技学習授業時数	目標値	320.0	320.0	320.0	320.0																																																																										
	実績値	310.0	373.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	昭和62年度～	なし
事務事業名	学校体育振興事業			会計区分	一般
予算事業名	学校体育振興事業			短縮コード	8132
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×
根拠法令等	小・中学校体育大会派遣費補助金交付要綱			戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	児童生徒の体力低下は大きな社会問題であり、子どもを取り巻く環境や生活様式が大きく変化する中で、教育活動の一環として状況の改善を図る必要がある。また、2巡目宮崎国民スポーツ大会の開催に向け、児童生徒に対する競技力向上に向けた支援策の充実が望まれる。
事業目的	児童生徒の運動に親しむ態度を醸成し、運動習慣を定着させる。
事業概要	<p>中学校運動部活動の県・九州・全国中学校体育大会に係る派遣費の補助並びに小学校水泳大会（5・6年生全児童対象）や陸上大会（6年生全児童対象）等の各種体育大会を開催する。</p> <p>①県・九州・全国中学校体育大会出場校に対して、以下の補助を行う。</p> <p>○交通費（最も経済的な通常の経路及び方法により旅行した場合の交通費のうち、宮崎市内及び大会開催地内における旅行を除く経費の2/3以下）</p> <p>○宿泊費（補助対象児童生徒が出場する競技の前日の宿泊費の2/3以下：上限9,800円）</p> <p>②宮崎市小学校体育連盟への委託により、市立小学校47校の5・6年生児童を対象とした各種体育大会（各校開催）を開催する。</p> <p>③九州中学校体育大会宮崎大会への補助（上限15万円/1競技）</p> <p>④県中体連及び地区中体連への負担金支出</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	12,799	25,300

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校運動部活動の県・九州・全国中学校体育大会に係る派遣費を補助する。</li> <li>・各種体育大会を各校で開催する。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校運動部活動の県・九州・全国中学校体育大会に係る派遣費を補助する。</li> <li>・各種体育大会を各校で開催する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の経済的負担が軽減される。</li> <li>・生徒の部活動に対する意欲や競技力向上が図られる。</li> <li>・児童の運動に対する興味・関心が高まるとともに、体力の向上が期待できる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>運動に親しむ態度が醸成され、運動習慣が定着することにより、児童生徒の体力向上や健やかな心身育成につながる。</p>																																																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>大会出場件数</td> <td>目標値 75.0</td> <td>75.0</td> <td>75.0</td> <td>75.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>74.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各種体育大会の競技数</td> <td>目標値 2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	大会出場件数	目標値 75.0	75.0	75.0	75.0		実績値 1.0	74.0			各種体育大会の競技数	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0	実績値		1.0			目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>大会出場生徒数（延べ人数）</td> <td>目標値 450.0</td> <td>450.0</td> <td>450.0</td> <td>450.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 9.0</td> <td>390.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各種体育大会の参加児童数</td> <td>目標値 5,500.0</td> <td>5,500.0</td> <td>5,500.0</td> <td>5,500.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 11,659.0</td> <td>7,853.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	大会出場生徒数（延べ人数）	目標値 450.0	450.0	450.0	450.0		実績値 9.0	390.0			各種体育大会の参加児童数	目標値 5,500.0	5,500.0	5,500.0	5,500.0	実績値 11,659.0	7,853.0				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																				
活動指標	大会出場件数	目標値 75.0	75.0	75.0	75.0																																																																				
		実績値 1.0	74.0																																																																						
	各種体育大会の競技数	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0																																																																				
		実績値		1.0																																																																					
	目標値																																																																								
	実績値																																																																								
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																				
成果指標	大会出場生徒数（延べ人数）	目標値 450.0	450.0	450.0	450.0																																																																				
		実績値 9.0	390.0																																																																						
	各種体育大会の参加児童数	目標値 5,500.0	5,500.0	5,500.0	5,500.0																																																																				
		実績値 11,659.0	7,853.0																																																																						
	目標値																																																																								
	実績値																																																																								

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750200000 教育委員会 学校教育課		事業期間	令和4年度	～	令和6年度
事務事業名	小中学校医療的ケア児支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	小中学校医療的ケア児支援事業			短縮コード	13156	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×	
	主要施策	3	特別支援教育の充実	公民連携	×	
根拠法令等	医療的ケア児支援法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	令和3年6月に可決された「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が施行されたことから、本市における導尿等の医療的ケアを必要とする児童生徒の小中学校への就学に向けての体制の整備が喫緊の課題となっている。
事業目的	小中学校において医療的ケアが必要な児童生徒の支援を行うことで、インクルーシブ教育の推進を図る。
事業概要	<p>【対象】 宮崎市のガイドラインに基づき小中学校に在籍する特別支援学校に通う程度ではない自力登校ができる軽度の医療的ケアを必要とする児童生徒</p> <p>【手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小中学校医療的ケア運営協議会開催 小中学校における医療的ケアの実施体制の課題等の整理を行う。</li> <li>○ 医療的ケアアドバイザー 学校における医療的ケアに関する助言等を行う。</li> <li>○ 看護師派遣 訪問看護ステーションに業務委託を行い、小中学校に看護師を派遣する。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		31,404

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 小中学校における医療的ケアの実施体制の課題等の整理及び体制の整備等について協議する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 協議会を経て、小中学校への就学が認められた導尿等を必要とする医ケア児へ訪問看護ステーションの看護師等の派遣を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 導尿等を必要とする医ケア児が、安心、安全に小中学校での学校生活を送ることができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 小中学校において医療的ケアが必要な児童生徒の支援を行うことで、インクルーシブ教育の推進を図る。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	運営協議会の開催回数	目標値			2.0	2.0		医療的ケアを受けることができた生徒・児童数	目標値			6.0	6.0
		実績値							実績値				
	看護師の派遣回数	目標値			180.0	180.0			目標値				
		実績値							実績値				
	コーディネートをを行った学校数	目標値			2.0	2.0			目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0750290000 教育委員会 教育情報研修センター		事業期間	平成12年度	～	なし
事務事業名	教職員研修運営事業			会計区分	一般	
予算事業名	教職員研修運営事業			短縮コード	8937	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	○	
	主要施策	4	教職員の資質の向上	公民連携	×	
根拠法令等	教育基本法・教育公務員特例法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>【背景】教職員を取り巻く環境（進化する学校教育、児童生徒・保護者対応への難しさ、地域社会からのニーズ、教職員の質の担保、働き方改革等）の変化により、これまで以上に課題対応が必要になってきているほか、新規採用教職員の増加に伴い、ライフステージに応じた研修の充実が求められている。また、改正教育職員免許法が施行されることになった。</p> <p>【課題】ライフステージに応じた教職員に求められる資質能力の育成による実践的指導力の向上が喫緊の課題となっている。</p> <p>●宮崎市立小・中学校における初期研修1年目対象者 R2（78名）・R3（70名）・R4（89名）</p>
事業目的	教職員の資質や実践的指導力向上を図り、教職員のライフステージに応じて求められる資質や能力を高める。
事業概要	<p>1. 教職員の研修の実施                  対象：宮崎市立の小中学校の教職員                  場所：宮崎市教育情報研修センター等                  内容：基本研修、職能研修、教科等研修、一般研修等                  （令和3年度 46講座（研修実施延べ62回））                  （令和4年度 49講座（研修実施延べ64回）予定）                  今年度も時代のニーズや教職員のニーズに沿って、研修内容の改善を行い、実技や演習、模擬授業等を取り入れながら、教職員の資質や実践的指導力を高める研修をしていく。また、オンライン・オンデマンドの研修を取り入れながら、学び方も含めた働き方改革につなげていく。</p> <p>2. 教育論文募集                  対象：宮崎市立の小中学校の教職員を対象に教育論文を募集する。                  目的：教職員一人一人の指導技能を磨かせ、自己啓発する機会を与える。                  令和3年度実績（116編）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,164	30,310

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研修の見直しや内容の精選をする。</li> <li>受講者が主体的・協働的な学びとなる研修を積極的に行う。</li> <li>教職員を対象に教育論文を募集し、自己啓発の機会を与える。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研修アンケートに基づき、研修の見直し検討を行い、研修形態・内容の再構成を図る。</li> <li>受講者が主体的・協働的な学びにつながる研修を実施する。</li> <li>教育実践を論文にし、広く各学校へ周知する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>受講者・論文作成者自身の満足度、充実度が上がる。また、研修内容を校内で実践することで、教職員の資質向上につながり、最終的には子どもたちに還元される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>教職員のキャリアにつながる人材育成となり、宮崎市の教育推進に寄与していく。</p>																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>研修の講座数（講座実施回数）</td> <td>目標値 48.0</td> <td>47.0</td> <td>49.0</td> <td>49.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 32.0</td> <td>46.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>研修参加者数（人数）</td> <td>目標値 2,600.0</td> <td>2,600.0</td> <td>2,600.0</td> <td>2,600.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2,617.0</td> <td>3,547.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	研修の講座数（講座実施回数）	目標値 48.0	47.0	49.0	49.0		実績値 32.0	46.0			研修参加者数（人数）	目標値 2,600.0	2,600.0	2,600.0	2,600.0		実績値 2,617.0	3,547.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>研修アンケートの満足度（%）</td> <td>目標値 97.0</td> <td>97.0</td> <td>97.0</td> <td>97.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 96.0</td> <td>98.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>広げる研修（自身の授業改善・校内研修への展開）の実践（%）</td> <td>目標値 68.0</td> <td>74.0</td> <td>86.0</td> <td>86.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 74.0</td> <td>86.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">教育研究論文募集数（編）</td> <td>目標値</td> <td>120.0</td> <td>120.0</td> <td>120.0</td> <td>120.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>142.0</td> <td>116.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	研修アンケートの満足度（%）	目標値 97.0	97.0	97.0	97.0		実績値 96.0	98.0			広げる研修（自身の授業改善・校内研修への展開）の実践（%）	目標値 68.0	74.0	86.0	86.0		実績値 74.0	86.0			教育研究論文募集数（編）	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0	実績値	142.0	116.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																									
活動指標	研修の講座数（講座実施回数）	目標値 48.0	47.0	49.0	49.0																																																																									
		実績値 32.0	46.0																																																																											
	研修参加者数（人数）	目標値 2,600.0	2,600.0	2,600.0	2,600.0																																																																									
		実績値 2,617.0	3,547.0																																																																											
	目標値																																																																													
	実績値																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																									
成果指標	研修アンケートの満足度（%）	目標値 97.0	97.0	97.0	97.0																																																																									
		実績値 96.0	98.0																																																																											
	広げる研修（自身の授業改善・校内研修への展開）の実践（%）	目標値 68.0	74.0	86.0	86.0																																																																									
		実績値 74.0	86.0																																																																											
教育研究論文募集数（編）	目標値	120.0	120.0	120.0	120.0																																																																									
	実績値	142.0	116.0																																																																											

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0750290000 教育委員会 教育情報研修センター		事業期間	平成12年度	～	なし
事務事業名	情報教育推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	情報教育推進事業			短縮コード	7872	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	○
	主要施策	1	学力向上の取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	著作権法			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	<p>「令和2年度学校における教育の情報化の実態等に関する調査」において、学校の情報化の実態についての調査が行われた。教員のICT活用に関する質問項目「教員のICT活用指導力の状況」において、本県教職員の実態は、全国最下位という結果であった。GIGAスクール構想で加速化する教育のICT化の中において、本県教職員のICTの活用力を向上させることは、児童生徒の学力を向上させる上でも喫緊の課題である。児童生徒1人1台整備されたタブレットPC等が整備されたことで、教員が授業等でICT機器を活用できる力、児童生徒に対する情報モラル教育の促進が必要。</p>
事業目的	教員の教育情報化に関する資質の向上を図り、社会の変化に対応できる児童生徒の育成を目指す。
事業概要	<p>1. 市内の全市立小・中学校へ情報教育アドバイザーを派遣し、授業における教職員のICT機器の活用力を向上させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報教育アドバイザーが授業支援に入ること、タブレット端末をはじめとするICT機器を活用した授業力の向上につなげる。</li> <li>・ICTに関する校内研修をサポートし、教職員のICT活用力、情報モラル教育等の指導力の向上を図る。</li> </ul> <p>&lt;アドバイザーの人数&gt;                  学校派遣アドバイザー 18人（4校に1人）                  センター常駐アドバイザー 3人                  ※文部科学省の教育のICT化に向けた環境整備5か年計画（～令和4年度）の目標としている水準ではICT支援員は4校に1人配置</p> <p>2. 学校のネットワークを整備したり、授業目的公衆送信にかかる補償金を支払うことで、授業においてICT機器を活用できる環境を整える。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	109,970	116,636

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	派遣アドバイザーの配置数を含め、より効果の高いものとなるよう、事業のあり方について、11月までに検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b>                  情報教育アドバイザーを小中学校へ派遣する。情報モラルに関する校内研修等に、指導主事も積極的に関わり、教職員のスキルアップを図る。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b>                  情報教育アドバイザーの授業支援により、日常的に授業におけるタブレット端末等のICT機器を活用した授業ができる。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b>                  教員の情報活用能力が向上する。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b>                  教員がICT機器を活用した授業を実践することで、個別最適な学び、協働的な学びの機会が増え、宮崎市版未来の教室の実現につながる。</p>																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">情報教育アドバイザーの派遣日数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2,500.0</td> <td style="text-align: center;">2,500.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">2,500.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	情報教育アドバイザーの派遣日数	目標値		2,500.0	2,500.0	実績値		2,500.0		目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">授業中にICTを活用して指導する能力がある教員の割合（%）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">61.7</td> <td style="text-align: center;">62.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">情報モラル等を指導できる能力がある教員の割合（%）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">73.4</td> <td style="text-align: center;">76.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	授業中にICTを活用して指導する能力がある教員の割合（%）	目標値		80.0	80.0	実績値	61.7	62.1		情報モラル等を指導できる能力がある教員の割合（%）	目標値			90.0	90.0	実績値	73.4	76.4			目標値					実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																											
活動指標	情報教育アドバイザーの派遣日数	目標値		2,500.0	2,500.0																																																											
		実績値		2,500.0																																																												
	目標値																																																															
	実績値																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																											
成果指標	授業中にICTを活用して指導する能力がある教員の割合（%）	目標値		80.0	80.0																																																											
		実績値	61.7	62.1																																																												
	情報モラル等を指導できる能力がある教員の割合（%）	目標値			90.0	90.0																																																										
		実績値	73.4	76.4																																																												
目標値																																																																
実績値																																																																

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0750290000 教育委員会 教育情報研修センター			事業期間	平成31年度～	なし
事務事業名	学校ICT環境整備促進事業				会計区分	一般
予算事業名	学校ICT環境整備促進事業				短縮コード	11931
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	○
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用		公民連携	×
根拠法令等	学校教育法施行規則及び新学習指導要領				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	<p>令和2年度に、文部科学省が示すGIGAスクール構想により、児童生徒1人1台のタブレット端末及び小中学校への高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備した。</p> <p>令和4年度以降は、学級増に伴うICT機器の追加整備やデジタル教科書全面实施（令和6年度）に向けた通信ネットワーク増強が必要である。</p> <p>また、令和6年度前後には、1人1台のタブレット端末の更新が必要になるが、文部科学省からは何も示されていない状況である。</p>
事業目的	新学習指導要領で示された教育内容に対応した、学校ICT教育環境の充実を図る。
事業概要	<p><b>【整備済】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習用コンピュータ（PC教室設置のPC、普通教室等で利用可能なタブレット）や、授業支援・学習支援用ソフトウェア等の教育用ICT環境の整備。</li> <li>児童生徒1人1台の端末整備に係るヘルプデスクの設置。</li> <li>学習系利用のネットワークと、校務系利用のネットワークを物理的又は論理的に分離するなどの、セキュリティ対策の強靱な学校ネットワーク環境整備。</li> <li>教職員用コンピュータ等の整備。</li> </ul> <p><b>【追加整備】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学級増に伴うICT機器追加整備（大型提示装置、実物投影機、タブレット充電保管庫、無線AP）。</li> <li>通信ネットワーク増強。内容については通信量を測定後に検討が必要。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	682,874	638,588

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>学校のICT環境の整備を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校ICT機器の維持や追加整備を行う。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教員のタブレット端末等を使用した個別最適化された授業の実施が可能になる。</li> <li>学校内で通信速度にストレスなくタブレットを用いた学習ができる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>学習指導要領に対応したICT環境による学習環境を提供することができる。</p>																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ICT機器が不足なく整備されている学校数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">（デジタル教科書活用に伴い）通信ネットワークが遅延なく整備されている学校数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">72.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	ICT機器が不足なく整備されている学校数	目標値			72.0	72.0	実績値		72.0			（デジタル教科書活用に伴い）通信ネットワークが遅延なく整備されている学校数	目標値				72.0	実績値						目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">授業にICTを活用して指導する能力がある教員の割合（%）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">61.7</td> <td style="text-align: center;">62.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">学校内でストレスなくタブレットを用いた学習ができたと回答した学校の数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	授業にICTを活用して指導する能力がある教員の割合（%）	目標値			80.0	80.0	実績値	61.7	62.1			学校内でストレスなくタブレットを用いた学習ができたと回答した学校の数	目標値			72.0	72.0	実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
ICT機器が不足なく整備されている学校数	目標値			72.0	72.0																																																																												
	実績値		72.0																																																																														
（デジタル教科書活用に伴い）通信ネットワークが遅延なく整備されている学校数	目標値				72.0																																																																												
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
授業にICTを活用して指導する能力がある教員の割合（%）	目標値			80.0	80.0																																																																												
	実績値	61.7	62.1																																																																														
学校内でストレスなくタブレットを用いた学習ができたと回答した学校の数	目標値			72.0	72.0																																																																												
	実績値																																																																																
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0750290000 教育委員会 教育情報研修センター		事業期間	令和3年度	～	令和5年度
事務事業名	GIGAスクール推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	GIGAスクール推進事業			短縮コード	12769	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	○
	主要施策	1	学力向上の取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	なし				戦略PJ	

## ①事業概要

課題・背景	Society5.0時代や予測困難な時代を生き抜く子どもたちを育てていくためには、誰一人取り残すことなく、すべての子どもたちの可能性を引き出す教育へ転換し、個別最適な学びと協働的な学びの実現が必要である。
事業目的	児童生徒一人一人に個別最適化された学びを保障するとともに、教科指導の効率化を図り、探究型学習（STEAM教育）の時間を創出し、宮崎市ならではの『未来の教室』を創造する。
事業概要	<p>1. AI型ドリル教材を活用した授業を実践する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1人1台のタブレット端末において、AI型ドリル教材が活用できる環境を整える。</li> <li>・教科指導等の時間にAI型ドリル教材を活用し、個別最適な授業を行う。</li> </ul> <p>対象学年：小学校5・6年及び中学校全学年 対象教科：国社数理英の5教科</p> <p>2. AI型ドリル教材事業者から各学校に対し、AI型ドリル教材のより効果的な活用方法についての支援を行う。</p> <p>支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材の操作及び活用支援をオンラインまたは訪問により実施</li> <li>・集合研修の講師</li> <li>・教材の利用状況報告</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	83,737	99,947

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	教科教育の効率化、また効率化による探求型学習時間の創出につながる活用について、11月までに検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 小学校5・6年及び中学校全学年においてAI型教材を活用した授業を実践する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・日常的にAI型ドリル教材を活用し、効率的に学習を進める。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・個別最適化された学びが実現でき、教科指導の効率化が図られる。 ・児童生徒の学力が向上する。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・Society5.0時代や予測困難な時代を生き抜く子どもたちが育つ。						
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	A I型ドリル教材の利用人数の平均	目標値			17,000.0	17,000.0		A I型ドリル教材を活用することで、「個別最適な学びにつながる」と実感できた教員の割合	目標値				70.0	80.0
		実績値		12,771.0				全国学力テストの算数・数学の平均正答率が全国平均を上回った学校数	実績値		35.5			
	A I型ドリル教材を授業で活用したことがある学校数	目標値		72.0	72.0	72.0			目標値		50.0	50.0	50.0	60.0
	実績値		72.0				実績値	33.0	26.0					
	目標値						目標値							
	実績値						実績値							

# 令和4年度継続事業評価

所管課	0750290000 教育委員会 教育情報研修センター		事業期間	平成30年度～	なし	
事務事業名	小中学校外国語教育推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	小中学校外国語教育推進事業			短縮コード	11626	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	○
	主要施策	1	学力向上の取組の推進		公民連携	×
根拠法令等	学習指導要領			戦略PJ		

## ①事業概要

課題・背景	平成29年7月、新学習指導要領において、小学校中学年に外国語活動が、高学年に外国語科が導入されることが告示された。これは外国語に慣れ親しみ、外国語学習への動機付けを高めた上で、総合的・系統的に教科学習を行い、中学校への接続を図るために変更された点である。また、学習指導要領には、児童生徒が生きた英語に触れる機会を充実させるためにネイティブ・スピーカー等を効果的に活用することが有効であるとあり、ネイティブ・スピーカーの配置及び活用を充実させる必要がある。国調査において、本市の中学3年生における英検3級程度の学力を有する生徒の割合は、H28：37.0%、H30：41.2%、R元：48.5%であった。なお、国は令和5年度において50%を目標としている。
事業目的	小学校新学習指導要領及び中学校新学習指導要領に則した外国語教育の推進及び充実を図る。
事業概要	<p>①外国語指導助手（ALT）を25名招致し、全中学校区に1名ずつ配置する。（小規模中学校区から大規模中学校区への業務を実施し、授業時数の平準化を図る。） ALTを全中学校に1名ずつ配置し、中学校と校区内の小学校5・6年生の授業においてチーム・ティーチングを実施する。</p> <p>※チーム・ティーチング実施時数 ・中学校の外国語科：年間35時間（年間授業総数の25%）、小学校高学年の外国語科：年間35時間（同50%）、 ・小学校の外国語活動の時間に外国語活動アシスタント（FLAA）を派遣する。24名（R4.5月現在）</p> <p>②小学校中学年の外国語活動の時間に外国語活動アシスタント（FLAA）を派遣する。24名（R4.5月現在） ※チーム・ティーチング実施時数：年間30時間（年間授業総数の85.7%）</p> <p>③小学校低学年の授業に対しFLAAを派遣する。 ※チーム・ティーチング実施時数：年間7時間</p> <p>④児童・生徒が英語を使ってALTとコミュニケーションを行うイベントを実施する。（Fun!Fan!English!、オンライン英会話）</p> <p>⑤学習指導要領の変更点や留意点に加え、効果的な指導方法について文部科学省などから外部講師を招聘し、授業研究を中心とした教職員研修を実施する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	140,223	162,848

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ALT及びFLAAの適正配置。 学校以外で英語を活用するイベントの実施。 教職員への研修の実施。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 外国語学習導入期にFLAAやALTと児童が触れ合う割合を多く設ける。 実地型及びオンライン型のイベントを実施する。 校種ごとに年間2回（計4回）教職員研修を実施する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 楽しみながら英語を学び、臆することなく自発的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする児童生徒が育成される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ワールドワイドに活躍できる子どもの育成。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>ALT一人当たり年間授業時数（平均）</td> <td>目標値</td> <td>700.0</td> <td>750.0</td> <td>750.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>550.0</td> <td>700.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>FLAAの派遣時数（中学年）</td> <td>目標値</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>28.0</td> <td>30.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>ALTによるオンライン英会話実施回数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	ALT一人当たり年間授業時数（平均）	目標値	700.0	750.0	750.0		実績値	550.0	700.0			FLAAの派遣時数（中学年）	目標値	30.0	30.0	30.0		実績値	28.0	30.0			ALTによるオンライン英会話実施回数	目標値		150.0	150.0		実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>ALTとの授業が楽しい6年生児童の割合（%）</td> <td>目標値</td> <td>90.0</td> <td>90.0</td> <td>90.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>90.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>ALTに自分から話しかけようとする6年生児童の割合（%）</td> <td>目標値</td> <td>50.0</td> <td>55.0</td> <td>60.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>52.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>中学3年における英検3級程度の英語力を有する生徒の割合（%）</td> <td>目標値</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>52.0(参考)</td> <td>53.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	ALTとの授業が楽しい6年生児童の割合（%）	目標値	90.0	90.0	90.0		実績値	90.0				ALTに自分から話しかけようとする6年生児童の割合（%）	目標値	50.0	55.0	60.0		実績値	52.0				中学3年における英検3級程度の英語力を有する生徒の割合（%）	目標値	50.0	50.0	50.0		実績値	52.0(参考)	53.0	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	ALT一人当たり年間授業時数（平均）	目標値	700.0	750.0	750.0																																																																										
		実績値	550.0	700.0																																																																											
	FLAAの派遣時数（中学年）	目標値	30.0	30.0	30.0																																																																										
		実績値	28.0	30.0																																																																											
	ALTによるオンライン英会話実施回数	目標値		150.0	150.0																																																																										
		実績値																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	ALTとの授業が楽しい6年生児童の割合（%）	目標値	90.0	90.0	90.0																																																																										
		実績値	90.0																																																																												
	ALTに自分から話しかけようとする6年生児童の割合（%）	目標値	50.0	55.0	60.0																																																																										
		実績値	52.0																																																																												
	中学3年における英検3級程度の英語力を有する生徒の割合（%）	目標値	50.0	50.0	50.0																																																																										
		実績値	52.0(参考)	53.0																																																																											

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750300000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	H4	～	なし
事務事業名	児童クラブ運営事業				会計区分	一般	
予算事業名	児童クラブ運営事業				短縮コード	06677	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」		D×活用	×	
	主要施策	5	子どもの居場所の確保				
根拠法令等	児童福祉法 第21条の9,10 / 子ども・子育て支援法 第59条						

## ①事業概要

課題・背景	<p>平成4年度から、昼間、保護者のいない家庭の小学校に就学している児童（放課後児童）に適切な遊びと生活の場を提供し、子どもの居場所作り及びワークライフバランスの支援が必要であることから児童クラブを開設・運営している。</p> <p>なお、子ども子育て支援法（平成24年8月22日号外法律第65号）第59条に市町村が地域子ども・子育て支援事業として行う事業として「児童福祉法第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業」（児童クラブ）が掲げられている。</p>
事業目的	子どもの居場所づくり及び保護者のワークライフバランスの支援を図る。
事業概要	<p>(1) 児童クラブとは 保護者が就労や就学、病気、家族の介護等のため、放課後に家庭で面倒を見ることができない小学校就学児童に、適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全育成を図ることを目的としている。</p> <p>(2) 対象児童 小学校に在学する1年生から6年生までの児童</p> <p>(3) 事業の運営 社会福祉法人やNPO法人等に委託(令和4年4月時点 57か所)</p> <p>(4) 主な活動内容 ① 児童の健康管理、安全確保、情緒の安定 ② 遊びの活動への意欲と態度の形成 ③ 遊びを通しての自主性、社会性、創造性の向上 ④ 児童の遊びの活動状況の把握と家庭への連絡 ⑤ 家庭や地域での遊びの環境づくりへの支援 ⑥ その他、児童の健全育成上必要な活動</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	644,015	710,659

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 児童クラブを開設・運営する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 児童クラブ定員数の拡充				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 児童クラブ待機児童数が減少する。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・児童の放課後の安全な居場所確保 ・保護者のワークライフバランス充実				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	定員数(各年4月1日時点)	目標値	4,188.0	4,228.0	4,245.0	4,258.0		待機児童数(各年5月1日時点)	目標値	57.0	44.0	24.0	12.0	
		実績値	3,926.0	4,020.0	4,158.0				実績値	146.0	138.0			
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
	実績値						実績値							



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	075030000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	H16年度	～	なし
事務事業名	夢創り人活性化事業			会計区分	一般		
予算事業名	夢創り人活性化事業			短縮コード	7991		
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×		
	主要施策	2	生涯学習の機会の提供				
根拠法令等	社会教育法						

## ①事業概要

課題・背景	社会教育法第5条により、市教育委員会は「社会教育における学習の機会を利用して行った学習の成果を活用して学校、社会教育施設その他地域において行う教育活動その他の活動の機会を提供する事業の実施及びその奨励」を行うとされているため、市民に対して学習機会を提供し、その成果を活かせる環境を整備する必要がある。
事業目的	生涯学習の場を提供し、ひいては指導者の育成につなげる。
事業概要	<p>(1) 対象：市民</p> <p>(2) 手段：宮崎市及び近郊の“わざ”を有する人々を「夢創り人」として登録し、出前講座の依頼があった際に講師として派遣する。</p> <p>(3) 委託機関：NPO法人みやざき子ども文化センター</p> <p>(4) 活動内容：①市民からの講師派遣要望に対し、夢創り人を派遣                  ②広報紙への掲載等による市民への周知                  ③夢創り人と市民の交流を目的とした「夢創り人交流ひろば」の開催（隔年実施）                  ④「夢創り人登録更新・交付式」の開催（隔年実施）</p> <p>(5) 派遣先：児童館・児童クラブ、老人ホーム、企業（病院等）、自治会、子ども会等</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,648	1,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・夢創り人による市民出前講座の実施 ・夢創り人の活動の周知	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市民から出前講座の要望があった際、夢創り人を派遣する。 ・夢創り人同士及び市民との交流の場を設ける。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・習得した知識や経験を、指導者として地域における学習活動やボランティア活動に活かすことができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 学習者が指導者になりうる環境が整備され、生涯学習の意欲増進につながり、指導者が増加する。																																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実施回数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">78.0</td> <td style="text-align: center;">82.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">受講者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">2,000.0</td> <td style="text-align: center;">2,000.0</td> <td style="text-align: center;">2,000.0</td> <td style="text-align: center;">2,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">1,646.0</td> <td style="text-align: center;">1,998.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">「交流ひろば」・「登録更新・交付式」参加者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">74.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	実施回数	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	実績値	78.0	82.0			受講者数	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	実績値	1,646.0	1,998.0			「交流ひろば」・「登録更新・交付式」参加者数	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	実績値		74.0			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">夢創り人登録件数（個人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">130.0</td> <td style="text-align: center;">130.0</td> <td style="text-align: center;">130.0</td> <td style="text-align: center;">130.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">124.0</td> <td style="text-align: center;">134.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">夢創り人登録件数（団体）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">45.0</td> <td style="text-align: center;">45.0</td> <td style="text-align: center;">45.0</td> <td style="text-align: center;">45.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">43.0</td> <td style="text-align: center;">44.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	夢創り人登録件数（個人）	目標値	130.0	130.0	130.0	130.0	実績値	124.0	134.0			夢創り人登録件数（団体）	目標値	45.0	45.0	45.0	45.0	実績値	43.0	44.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
実施回数	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0																																																																											
	実績値	78.0	82.0																																																																													
受講者数	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0																																																																											
	実績値	1,646.0	1,998.0																																																																													
「交流ひろば」・「登録更新・交付式」参加者数	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0																																																																											
	実績値		74.0																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																											
夢創り人登録件数（個人）	目標値	130.0	130.0	130.0	130.0																																																																											
	実績値	124.0	134.0																																																																													
夢創り人登録件数（団体）	目標値	45.0	45.0	45.0	45.0																																																																											
	実績値	43.0	44.0																																																																													
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750300000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	S50年度	～	なし
事務事業名	青少年団体教育推進事業				会計区分	一般	
予算事業名	青少年団体教育推進事業				短縮コード	7997	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×	
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進				
根拠法令等							

## ①事業概要

課題・背景	地域の将来を担う青少年の健全育成は、今後の地域活性化のためにも大変重要であり、青少年の健全育成や指導者育成を目的として活動している社会教育団体に対して支援の必要がある。
事業目的	ボーイスカウトおよびガールスカウト活動の活性化を図る。
事業概要	<p>下記2団体に対して運営費補助を行う。</p> <p>1. 日本ボーイスカウト宮崎連盟中央地区協議会          会員数：192人(8団) ※R3年度末時点          概要：定期的に三役会や地区委員会を開催し、各種行事の充実やボーイスカウト活動のPRのために協議を行っている。また、防災キャラバンやキャンプなどの活動を通じて、子どもたちの協調性や社会性を育てている。</p> <p>2. ガールスカウト宮崎地区協議会          会員数：145人(3団) ※R3年度末時点          概要：定例会で各種行事の充実のために協議を行っている。また、共同募金や地域活動への参加といったボランティア活動やキャンプを実施して、子どもたちの行動力やコミュニケーション能力、リーダーシップを育てている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,245	1,245

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	より効果の高いものとなるよう、補助のあり方について1、2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・ボーイスカウトに対し、運営費を補助する ・ガールスカウトに対し、運営費を補助する		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ボーイスカウトの活動回数増加 ・ガールスカウトの活動回数増加				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ボーイスカウト活動が活性化する ・ガールスカウト活動が活性化する				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 青少年の健全育成や活動に携わる人材育成が図られるとともに、リーダーとしての自覚が深まり、地域社会の活性化に繋がる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	ボーイスカウト活動回数(会議含)(回)	目標値	40.0	40.0	45.0	45.0		ボーイスカウト事業参加者延べ人数(人)	目標値	400.0	400.0	600.0	600.0
		実績値	34.0	36.0					実績値	612.0	468.0		
	ガールスカウト活動回数(会議含)(回)	目標値	40.0	40.0	50.0	50.0		ガールスカウト事業参加者延べ人数(人)	目標値	360.0	360.0	240.0	240.0
		実績値	19.0	13.0					実績値	200.0	145.0		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	075030000 教育委員会 生涯学習課		事業期間	H15年度	～	なし
事務事業名	子ども体験ボランティア活動支援事業			会計区分	一般	
予算事業名	子ども体験ボランティア活動支援事業			短縮コード	7999	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	○
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進			
根拠法令等	社会教育法					

## ①事業概要

課題・背景	社会教育法第5条により、「青少年に対しボランティアなど社会奉仕体験活動、自然体験の機会を提供する事業の実施及びその奨励に関すること」が、教育委員会の事務として明記されている。そのような中で、子どもたちが体験活動に参加するための情報ニーズは大きい。
事業目的	青少年の豊かな人間性を育み、将来に渡り、ボランティア活動に参加できる子どもたちの育成を図る。
事業概要	<p>(1) 読み聞かせ体験活動 ※令和2年度は中止                  【対象】小学5年生～中学生                  【会場】事前研修会（7月30日）：市立図書館                  体験活動：おひさま保育園（8月2日）、天ヶ城保育園（8月3日）                  ※新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、直純寺子ども園の訪問（8月4日）中止</p> <p>(2) 子ども体験活動に関する情報発信                  【対象】小中学生及び全市民                  【手段】さまざまな体験活動情報を掲載した情報誌を作成し、小中学生及び公共施設へ配布。また、随時、ホームページにより情報発信</p> <p>(3) まちなかボランティア                  【対象】中学生                  【手段】事前研修会（10月30日）：中央公民館                  体験活動：宮崎大学まちなかキャンパス、若草通り周辺ほか（11月3日）                  【内容】宮崎商業高校生徒企画のゴミ拾いボランティアを実施。ゴミ拾いをしながら、各班で撮影したまちなかの写真について紹介し合うとともに、同日開催の高校生商店街の店舗運営補助等を実施。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,558	3,544

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ボランティア活動事業の企画運営及び情報発信	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 情報誌発行数（部） （年1回、7月上旬発行） ・ 活動回数（回）	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 小中学生がボランティア等を体験できる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 青少年の健全育成や活動に携わる人材育成が図られるとともに、リーダーとしての自覚が深まり、地域社会の活性化に繋がる。																																																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>情報誌発行数（部）</td> <td>目標値 37,800.0</td> <td>37,800.0</td> <td>37,800.0</td> <td>37,800.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 37,700.0</td> <td>37,800.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>活動回数（回） （事前研修、体験活動の回数）</td> <td>目標値 6.0</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>5.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	情報誌発行数（部）	目標値 37,800.0	37,800.0	37,800.0	37,800.0		実績値 37,700.0	37,800.0				活動回数（回） （事前研修、体験活動の回数）	目標値 6.0	6.0	6.0	6.0		実績値	5.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>小中学生のボランティア延べ参加者数（人）</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>91.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>応募児童生徒数</td> <td>目標値 100.0</td> <td>180.0</td> <td>180.0</td> <td>180.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>15.0</td> <td>127.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	小中学生のボランティア延べ参加者数（人）	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0		実績値	91.0				応募児童生徒数	目標値 100.0	180.0	180.0	180.0		実績値	15.0	127.0			目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
活動指標	情報誌発行数（部）	目標値 37,800.0	37,800.0	37,800.0	37,800.0																																																																												
		実績値 37,700.0	37,800.0																																																																														
	活動回数（回） （事前研修、体験活動の回数）	目標値 6.0	6.0	6.0	6.0																																																																												
		実績値	5.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
成果指標	小中学生のボランティア延べ参加者数（人）	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																																												
		実績値	91.0																																																																														
	応募児童生徒数	目標値 100.0	180.0	180.0	180.0																																																																												
		実績値	15.0	127.0																																																																													
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750300000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	H14年度	～	なし
事務事業名	子どもの自然体験活動推進事業				会計区分	一般	
予算事業名	子どもの自然体験活動推進事業				短縮コード	8000	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）			事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」			D×活用	×
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進				
根拠法令等	社会教育法						

## ①事業概要

課題・背景	社会教育法第5条により、「青少年に対しボランティアなど社会奉仕体験活動、自然体験の機会を提供する事業の実施及びその奨励に関すること」が、教育委員会の事業として明記されている。
事業目的	自然体験活動を通じて子どもたちの生きる力を育んだり、異年齢交流による社会性の向上を図る。
事業概要	<p>①宮崎の自然と遊ぼう事業 【第1回】令和3年11月7日(日) 参加者：13人(申込者：22人) 対象：小学5・6年生 会場：宮崎県青島青少年自然の家 手段：デイキャンプ 委託先：レクリエーション協会 【第2回】令和3年11月13日(土) 参加者：32人(申込者：174人) 対象：小学1・2年生 会場：サンビーチーツ業 手段：デイキャンプ 委託先：ガールスカウト宮崎地区協議会</p> <p>②わくわくドキドキ野外体験事業 ※新型コロナウイルスの影響で、中止 令和3年10月28日(木)→令和4年2月27日(日) 参加予定者：30人(申込者：90人) 対象：小学3・4年生 会場：ボーイスカウト宮崎連盟野営場(田野) 手段：デイキャンプ 委託先：日本ボーイスカウト宮崎連盟中央地区協議会</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,550	3,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	より効果の高いものとなるよう、事業のあり方について1、2年を目的に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 子どもたちを対象にした野外活動を実施する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 子どもたちのたくましく生きる力や自然を愛する心を育む野外活動を多くの年齢の子どもを対象に実施する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 自然体験の機会を得ることができる。異年齢交流により社会性の向上に繋がる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 子どもたちの郷土の自然を愛する心や創造力が養われる。異年齢集団での交流を通して社会性が養われる。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	実施行事数(回)	目標値	4.0	3.0	3.0	3.0		子どもの参加人数(人)	目標値	750.0	90.0	90.0	90.0	
		実績値	2.0	2.0					実績値	56.0	45.0			
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
	実績値						実績値							

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	075030000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	H13年度	～	なし
事務事業名	子ども会関係活動事業			会計区分	一般		
予算事業名	子ども会関係活動事業			短縮コード	8001		
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	×		
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進				
根拠法令等	社会教育法						

## ①事業概要

課題・背景	スポーツ少年団や習い事等との重複や指導者の減少等により、子ども会の運営が難しくなっている。子ども会という異年齢集団のかかわりの中で、児童が社会性を学び、地域のきずなを強める上で不可欠な体験を行うことが、今後必要である。
事業目的	子ども会活動を通じて、地域の子どもの仲間意識の高まりと健全育成を図る。また、地域の住民同士のつながりを深める機会とする。
事業概要	<p>○補助事業</p> <p>(1) 交付先 宮崎市子ども会育成連絡協議会</p> <p>(2) 事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎市子ども会育成連絡協議会運営補助(駅伝大会 等)</li> <li>・砂の造形コンクール補助 令和3年6月6日(日)</li> <li>※新型コロナウイルスの影響で、中止</li> </ul> <p>○委託事業</p> <p>(1) 委託先 宮崎市子ども会育成連絡協議会</p> <p>(2) 事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニア・リーダー研修会(中高生向け) 延べ参加人数：103人</li> <li>・育成者ブロック別研修会 参加者数：160人</li> <li>※新型コロナウイルスの影響で、3ブロックに分けて開催</li> <li>・イン・リーダー研修会(小学5・6年生向け)</li> <li>※令和4年3月12日(土)～13日(日)→13日(日)→新型コロナウイルスの影響で、中止</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	4,114	5,383

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	見直し
特記事項	子ども会のあり方を含め、時代に沿ったより効果の高いものとなるよう、事業内容について検討すること。

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

<p><b>1 活動内容(何をやるのか)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単位子ども会の活動費、市子連運営費補助</li> <li>・イン・リーダーやジュニア・リーダー、育成者を対象とした研修会実施</li> <li>・砂の造形コンクール等の行事に対し補助</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニア・リーダーの派遣要請回数が増加する。</li> <li>・研修会の開催回数が増加する。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども会活動の参加者数が増加する。</li> <li>・子ども会活動を担う人材が育成される。</li> <li>・ジュニア・リーダーの派遣人数が増加する。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>子どもの学校外活動を充実させることにより、子どもたちに協調性や創造性が身につく。また、育成者や地域住民の理解と交流を深めることができる。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>ジュニア・リーダーの派遣要請回数(回)</td> <td>目標値 20.0</td> <td>20.0</td> <td>21.0</td> <td>21.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>研修会の開催回数(回)</td> <td>目標値 22.0</td> <td>22.0</td> <td>21.0</td> <td>21.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>5.0</td> <td>11.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	ジュニア・リーダーの派遣要請回数(回)	目標値 20.0	20.0	21.0	21.0		実績値	4.0			研修会の開催回数(回)	目標値 22.0	22.0	21.0	21.0		実績値	5.0	11.0			目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>子どもの参加者数(人)</td> <td>目標値 430.0</td> <td>730.0</td> <td>570.0</td> <td>570.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>35.0</td> <td>21.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>育成者ブロック別研修会の参加者数(人)</td> <td>目標値 600.0</td> <td>600.0</td> <td>580.0</td> <td>580.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>160.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td>60.0</td> <td>60.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td>14.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	子どもの参加者数(人)	目標値 430.0	730.0	570.0	570.0		実績値	35.0	21.0		育成者ブロック別研修会の参加者数(人)	目標値 600.0	600.0	580.0	580.0		実績値	160.0				目標値	60.0	60.0	50.0	50.0		実績値		14.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	ジュニア・リーダーの派遣要請回数(回)	目標値 20.0	20.0	21.0	21.0																																																																										
		実績値	4.0																																																																												
	研修会の開催回数(回)	目標値 22.0	22.0	21.0	21.0																																																																										
		実績値	5.0	11.0																																																																											
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	子どもの参加者数(人)	目標値 430.0	730.0	570.0	570.0																																																																										
		実績値	35.0	21.0																																																																											
	育成者ブロック別研修会の参加者数(人)	目標値 600.0	600.0	580.0	580.0																																																																										
		実績値	160.0																																																																												
	目標値	60.0	60.0	50.0	50.0																																																																										
	実績値		14.0																																																																												

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	075030000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	H19年度	～	なし
事務事業名	放課後子ども教室推進事業				会計区分	一般	
予算事業名	放課後子ども教室推進事業				短縮コード	8004	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」		D×活用	×	
	主要施策	5	子どもの居場所の確保				
根拠法令等	社会教育法						

## ①事業概要

課題・背景	共働き世帯の増加により、子ども達の放課後の居場所の確保が必要となっている。また、子ども達の地域住民との交流が減少している。
事業目的	子どもたちの安全・安心な居場所を設け、地域社会の中で健やかに育つ環境づくりの推進を行う。
事業概要	<p>地域住民主体のもと、放課後子ども教室を開設する。</p> <p>1 対象者 主に小学生（未就学児及び中学生も可）</p> <p>2 手 段 ①学校及び公民館等を利用して、教育活動サポーターなど地域住民の参画のもと、子どもの自主的な活動や学習、文化活動、スポーツ活動を行う。          ※委託先：各放課後子ども教室実行委員会（地域の任意団体）          ②各中学校区別運営組織委員会で、地域の子どもの放課後や休業日の過ごし方について協議し、地域の子育て環境の整備をする。          ③年3回、運営組織・指導者研修会を開催する。          ④活動報告書を関係機関に配布し、活動の周知を行う。</p> <p>3 活動内容 年間50回未満（週1回程度） 21教室          (R3年度) 年間50～100回未満（週2回程度） 1教室          年間100回以上（週3回以上） 2教室</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	14,484	19,459

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 放課後子ども教室を開設する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの放課後の居場所確保</li> <li>地域住民と子ども達との交流</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの安心安全な居場所の確保</li> <li>子どもたちの文化活動等の学び場確保</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 子どもたちの安全・安心な居場所を設け、地域社会の中で健やかに育つ環境づくりの推進を行う。</p>																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>放課後子ども教室の実施箇所数</td> <td>目標値 26.0</td> <td>26.0</td> <td>26.0</td> <td>26.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 24.0</td> <td>24.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	放課後子ども教室の実施箇所数	目標値 26.0	26.0	26.0	26.0		実績値 24.0	24.0				目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>参加者数（延べ人数）</td> <td>目標値 43,000.0</td> <td>43,000.0</td> <td>39,000.0</td> <td>39,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 24,064.0</td> <td>20,096.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	参加者数（延べ人数）	目標値 43,000.0	43,000.0	39,000.0	39,000.0		実績値 24,064.0	20,096.0				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
活動指標	放課後子ども教室の実施箇所数	目標値 26.0	26.0	26.0	26.0																																																		
		実績値 24.0	24.0																																																				
		目標値																																																					
		実績値																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
成果指標	参加者数（延べ人数）	目標値 43,000.0	43,000.0	39,000.0	39,000.0																																																		
		実績値 24,064.0	20,096.0																																																				
		目標値																																																					
		実績値																																																					

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	075030000 教育委員会 生涯学習課		事業期間	H18年度	～	なし
事務事業名	成人教育推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	成人教育推進事業			短縮コード	8005	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	×
	主要施策	2	生涯学習の機会の提供			
根拠法令等	社会教育法					

## ①事業概要

課題・背景	本市の事業展開において、宮崎市PTA協議会や地域婦人会のような社会教育関係団体の協力は欠かすことができない。団体会長等は市の各種審議委員等も務めており、社会的役割も大きい。
事業目的	地域の教育力を高め、地域の活性化に繋げる。
事業概要	<p>1. 対象</p> <p>①市PTA協議会 宮崎市内の小中学校におけるPTA活動をとおり、社会教育及び家庭教育の充実に努めるとともに、家庭、学校及び地域社会が連携を深め、児童及び生徒の幸福な成長を目的とし、75小中学校区単位PTAによって構成される。</p> <p>②地域婦人会連絡協議会 各地区婦人連絡協議会（宮崎市、佐土原町、田野町、清武町）と4地区で組織する宮崎市地域婦人会連合会（上部組織ではなく、4地区合同で研修・交流会等を行うもの）が存在している。各地区の活動は独立しており、その分野は多岐に渡る。（例：交通安全啓発、婦人防火クラブ、地区行事への協力等）</p> <p>2. 手段</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>団体の活性化を図るため、運営費補助金を交付（①・②）</li> <li>資質向上のため、「市P研究会」を業務委託（①）</li> </ul> <p>※業務委託は、令和4年度から補助金として整理し、運営費補助と一本化し交付。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,747	6,918

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各団体の運営費を助成する。</li> <li>各団体に対し、各種研修会の開催を支援する。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助金を交付する。</li> <li>各団体の会議に出席し、情報共有及び連携を図り、適切な助言を行う。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研修で得た情報や知識をもとに、活発な活動を展開できる。</li> <li>研修を実施し、情報交換や組織改革を行い、組織の活動を広くPRできる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>会員の資質向上に伴い、団体組織が強化され活動が活性化し、地域の教育力が高まるとともに、地域の活性化につながる。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>市PTA協議会会議回数（回）</td> <td>目標値 30.0</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 18.0</td> <td>25.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域婦人会会議回数（回）</td> <td>目標値 48.0</td> <td>48.0</td> <td>48.0</td> <td>48.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 37.0</td> <td>49.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	市PTA協議会会議回数（回）	目標値 30.0	30.0	30.0	30.0		実績値 18.0	25.0			地域婦人会会議回数（回）	目標値 48.0	48.0	48.0	48.0		実績値 37.0	49.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>市P研究会参加人数（人）</td> <td>目標値 550.0</td> <td>550.0</td> <td>550.0</td> <td>550.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>118.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域婦人会自主事業参加人数（人）</td> <td>目標値 1,800.0</td> <td>1,800.0</td> <td>1,800.0</td> <td>1,800.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 753.0</td> <td>1,243.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	市P研究会参加人数（人）	目標値 550.0	550.0	550.0	550.0		実績値	118.0			地域婦人会自主事業参加人数（人）	目標値 1,800.0	1,800.0	1,800.0	1,800.0		実績値 753.0	1,243.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	市PTA協議会会議回数（回）	目標値 30.0	30.0	30.0	30.0																																																																										
		実績値 18.0	25.0																																																																												
	地域婦人会会議回数（回）	目標値 48.0	48.0	48.0	48.0																																																																										
		実績値 37.0	49.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	市P研究会参加人数（人）	目標値 550.0	550.0	550.0	550.0																																																																										
		実績値	118.0																																																																												
	地域婦人会自主事業参加人数（人）	目標値 1,800.0	1,800.0	1,800.0	1,800.0																																																																										
		実績値 753.0	1,243.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	075030000 教育委員会 生涯学習課		事業期間	S53年度	～	なし
事務事業名	家庭教育事業			会計区分	一般	
予算事業名	家庭教育事業			短縮コード	8007	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		DX活用	○
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進			
根拠法令等	社会教育法、教育基本法					

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成18年に教育基本法改正。保護者が我が子の教育について第一義的責任を有することや、地方公共団体が学習の機会や情報の提供など、家庭教育支援のための必要な施策を講じるよう努めることが明記された。</li> <li>虐待対応件数は増加傾向にあることに加え、家族が過ごす時間の増加や親の「孤立化」などから虐待が見えにくくなっているため、地域の人との交流も取り入れた家庭教育の必要性が高まっている。（厚労省：R2児童相談所での児童虐待対応件数20万5,044件（前年度比5.8%増））</li> <li>家庭教育に関心が高い層は学習機会への参加率が高い一方で、関心が低い層や無関心層の参加は低調であることが課題。</li> </ul>
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭教育力の向上</li> <li>家庭における親子のコミュニケーション及び共感体験の創出</li> </ul>
事業概要	<p><b>【家庭教育学級】</b>                  (対象) 市立小中学校（72校）の保護者                  (内容) 各学校において、家庭教育学級運営委員会等が家庭教育に関する内容の講座等を実施する際、講師謝金・消耗品費を負担。謝金補助は2回（1回あたり6,000円）までとし、消耗品費は5,000円を上限として負担。</p> <p><b>【児童子育て講座】</b>                  (対象) 市内小学校（47校）の小学校入学前の幼児の保護者                  (内容) 就学时健診や入学説明会の機会に、各学校で実施される講座の講師謝礼を負担。</p> <p><b>【親子といっしょに本わか文庫事業】</b>                  (対象) 市内在住、通勤、通学の方                  (実施場所) 市立図書館、佐土原図書館                  (内容) 小学生親子がおすすめる本を一般利用者が借りて読み、一般利用者がその親子に対し、メッセージを送付することで、本を介した人のつながりを創出。親子がおすすめた本は、「ほんわか文庫」として配架。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,738	7,780

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	参加者や無関心層の意見集約について、引き続き検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 家庭教育に関する学習機会及び親子のふれあいの機会を提供する。	➡	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>全学校で家庭教育学級講座開催。</li> <li>小学校で児童子育て講座開催</li> <li>本わか文庫への小学生親子の参加がある。</li> </ul>	➡	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭教育学級講座延べ受講者数の増</li> <li>就学前の子育てについて学ぶことができる新1年生保護者の増</li> <li>本わか文庫延べ貸出人数の増</li> </ul>	➡	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭での教育のあり方や問題解決の方法について、保護者が学ぶことができる。</li> <li>同じ本を読むことで親子の相互理解を深めるとともに、本を介したつながりを創出できる。</li> </ul>																																																																											
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>全学校の家庭教育学級講座数（回）</td> <td>目標値 300.0</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>129.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>児童子育て講座開催校数（校）</td> <td>目標値 47.0</td> <td>47.0</td> <td>47.0</td> <td>47.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>21.0</td> <td>12.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>本わか文庫参加親子組数（組）</td> <td>目標値</td> <td>40.0</td> <td>40.0</td> <td>40.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td>20.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	全学校の家庭教育学級講座数（回）	目標値 300.0	300.0	300.0	300.0		実績値	129.0			児童子育て講座開催校数（校）	目標値 47.0	47.0	47.0	47.0		実績値	21.0	12.0			本わか文庫参加親子組数（組）	目標値	40.0	40.0	40.0			実績値	20.0			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>家庭教育学級講座延べ受講者数（人）</td> <td>目標値 9,500.0</td> <td>9,500.0</td> <td>9,500.0</td> <td>9,500.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>3,223.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>児童子育て講座参加者数（人）</td> <td>目標値 3,200.0</td> <td>3,200.0</td> <td>3,200.0</td> <td>3,200.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>1,357.0</td> <td>779.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>本わか文庫延べ貸出人数（人）</td> <td>目標値</td> <td>120.0</td> <td>120.0</td> <td>120.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td>114.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	家庭教育学級講座延べ受講者数（人）	目標値 9,500.0	9,500.0	9,500.0	9,500.0		実績値	3,223.0			児童子育て講座参加者数（人）	目標値 3,200.0	3,200.0	3,200.0	3,200.0		実績値	1,357.0	779.0			本わか文庫延べ貸出人数（人）	目標値	120.0	120.0	120.0			実績値	114.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
活動指標	全学校の家庭教育学級講座数（回）	目標値 300.0	300.0	300.0	300.0																																																																												
		実績値	129.0																																																																														
	児童子育て講座開催校数（校）	目標値 47.0	47.0	47.0	47.0																																																																												
		実績値	21.0	12.0																																																																													
	本わか文庫参加親子組数（組）	目標値	40.0	40.0	40.0																																																																												
		実績値	20.0																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
成果指標	家庭教育学級講座延べ受講者数（人）	目標値 9,500.0	9,500.0	9,500.0	9,500.0																																																																												
		実績値	3,223.0																																																																														
	児童子育て講座参加者数（人）	目標値 3,200.0	3,200.0	3,200.0	3,200.0																																																																												
		実績値	1,357.0	779.0																																																																													
	本わか文庫延べ貸出人数（人）	目標値	120.0	120.0	120.0																																																																												
		実績値	114.0																																																																														



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	075030000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	H24年度	～	なし
事務事業名	高木兼寛顕彰事業			会計区分	一般		
予算事業名	高木兼寛顕彰事業			短縮コード	8008		
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト		
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	×		
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進				
根拠法令等							

## ①事業概要

課題・背景	高木兼寛は、1849年宮崎市高岡町穆佐に生まれた医師であり、難病といわれた脚気の予防法をはじめ、東京慈恵会医科大学の創設、日本初の看護学校の創設など、日本の医学界に貢献し多大な功績を残した郷土の偉人として顕彰されている。 第二次宮崎市教育ビジョンにおいて「郷土の歴史や偉人について正しく理解し、関心を高めるとともに、誇りや愛着を持って大切に継承していく心を育む」とされており、地域の発展に尽くした先人の働きについて、子どもたちの興味・関心を高める必要がある。
事業目的	郷土愛を持つ心豊かな人づくりを推進する。
事業概要	・宮崎市内の中学2年生を特別大使として東京に派遣し、東京慈恵会医科大学や成医会講習所跡（慈恵会医科大学の前身、高木兼寛創設）、青山墓地など兼寛公ゆかりの地を視察する。 ※東京慈恵会医科大学とは、高木兼寛顕彰会が現在も頻繁に交流しており、松藤千弥学長が令和元年に生誕170年記念講演会で講演、令和2年には「宮崎市高岡町教育の日」合同穆園学習会で高岡の小中学生を対象にオンライン講話を実施。穆園学習会には、平成15年～令和元年度までに延べ63名の東京慈恵会医科大学の学生が参加。その他、東京慈恵会医科大学招待旅行として、毎年8月に穆佐小6年生を東京に招待されている。 ・宮崎市内の小学6年生に対して作文の募集を行い、全小学校での上位3名を「高木兼寛賞」として表彰する。

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,530	2,950

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	効果が一部の学校に限定されないよう、事業内容について引き続き検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・ 特使派遣 ・ 作品募集、審査		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 特使派遣の人数 ・ 作品応募数				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ 高木兼寛の偉業を学び、その偉大な精神を伝え残しながら、郷土を誇りに思う人材が育成される。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 住民の郷土への関心が高まり、郷土に対する誇りや心豊かな人を育むことができる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	特使派遣人数（人）	目標値	-	-	8.0	8.0		特使派遣事業報告会参加者（人）	目標値	-	-	3,000.0	3,000.0
		実績値	-	-					実績値	-	-		
	作品応募人数（人）	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0			目標値				
		実績値	101.0	42.0				実績値					
		目標値						目標値					
		実績値						実績値					

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750300000 教育委員会 生涯学習課		事業期間	平成20年度	～	なし
事務事業名	人権教育推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	人権教育推進事業			短縮コード	8009	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	×
	主要施策	1	人権尊重・男女共同参画の推進			
根拠法令等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律					

## ①事業概要

課題・背景	いじめ問題をはじめ、性別や人種の差別等が根深い社会問題になっており、幅広い人権啓発が必要となっている。
事業目的	人権教育及び人権啓発の推進
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権尊重の教育研修会 【委託先】 宮崎市PTA協議会（PTA会員を対象に、各小中学校で実施） 【事業内容】 各小中学校のPTAが学校の実情に合わせ、人権の尊重を基本とした課題をテーマに設定し、講師等を招いて研修を実施する。</li> <li>・人権尊重ポスター展の開催 【募集対象】 市内小・中学生 【ポスター展】 ①市立図書館 ②大淀川学習館 【手段】 入賞作品を展示し、多くの市民の目に触れるようにする。また、最優秀作品（小・中学生各1点）をポスターとして印刷し、公民館、学校などの施設に掲示。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,377	3,636

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・宮崎市PTA協議会に人権尊重の教育研修会を委託 ・人権尊重ポスター展を開催		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・市内小中学校のPTA会員に対し、研修を実施 ・ポスター展を実施する ・最優秀作品をポスターとして、公民館・学校などの施設に掲示				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・人権意識が高まる ・子どもたちがポスターを描く際に人権について考えることになり、意識が向上する				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 市民の人権尊重に対する意識が高まり、人権問題に対する理解が深まる			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	人権尊重教育研修会開催校数（校）	目標値	75.0	75.0	75.0	75.0		人権意識が高まったと感じている人の割合（%）	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0
		実績値	11.0	34.0					実績値	61.0	73.6	-	-
	人権尊重教育研修会参加人数（人）	目標値	2,900.0	2,900.0	2,900.0	2,900.0			目標値				
		実績値	199.0	677.0					実績値				
	人権啓発ポスター応募人数（人）	目標値	350.0	350.0	350.0	350.0		目標値					
		実績値	168.0	147.0				実績値					

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750300000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	H27年度	～	なし
事務事業名	地域と学校の連携による教育活動支援事業				会計区分	一般	
予算事業名	地域と学校の連携による教育活動支援事業				短縮コード	10248	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×	
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進				
根拠法令等	教育基本法第13条						

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文部科学省が目標として掲げている「学校を核とした地域づくり」を実現するため、地域と学校が連携し、地域住民の参画による教育支援活動を推進する必要がある。</li> <li>・教員の業務量増加により、地域と学校の連携による授業を行うことが教員にとって、負担となっている。</li> </ul>
事業目的	地域と学校が連携し、地域住民の参画による教育支援活動を推進する体制構築を図る。
事業概要	<p>1 対象者 学校支援コーディネーター配置希望の小・中学校、教育支援活動に携わる市民・学校関係者</p> <p>2 手段 ①学校支援コーディネーターの配置を希望する小・中学校に同コーディネーター1名を配置する。（令和3年度：2中学校区、1小学校）                  ②学校支援ボランティアが教育支援活動に参加しやすい環境を整えるため、地域、家庭、学校が連携できる仕組みを構築する。                  ③学校支援コーディネーター及び学校、関係各課と連携しながら研修会を実施する。                  ④学校支援コーディネーターをはじめとする教育支援活動に携わる市民や学校関係者等を対象とし、年1回フォーラムを開催する。（令和2、3年度は、新型コロナ拡大防止のため、中止）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,348	4,395

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	より効果の高いものとなるよう、事業のあり方について1、2年を目標に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・学校支援コーディネーターを配置する。 ・ボランティアを確保する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・学校のニーズに応じた授業実施への貢献 ・学校と学校支援ボランティアとの連絡及び調整				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・教員が子どもたちと向き合う時間が増え、学校運営の円滑化が期待できる。 ・地域と学校の相互理解が深まる。 ・学校支援ボランティアの確保。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 地域と学校の連携により、地域ぐるみで子どもを育てる体制を構築でき、地域住民との交流を取り入れた学習活動が増加する。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	学校支援コーディネーター数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0		学校支援コーディネーターの企画事業の数	目標値	250.0	250.0	250.0	250.0
		実績値	3.0	3.0					実績値	81.0	40.0		
		目標値						小・中学校における学校支援ボランティアの人数	目標値	11,000.0	11,000.0	11,000.0	11,000.0
		実績値							実績値	10,234.0	8,041.0		
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	075030000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	H27年度	～	なし
事務事業名	安井息軒顕彰補助事業				会計区分	一般	
予算事業名	安井息軒顕彰補助事業				短縮コード	10261	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×	
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進				
根拠法令等							

## ①事業概要

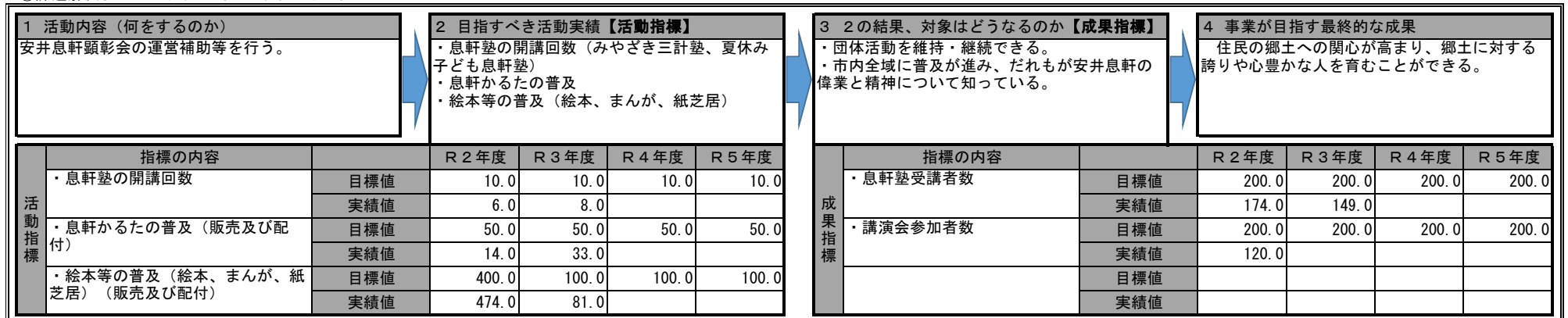
課題・背景	安井息軒（1799～1876）は、旧飫肥藩清武郷（清武町中野）に生まれた幕末の儒学者であり、郷土の偉人として顕彰されている。 第二次宮崎市教育ビジョンにおいて「郷土の歴史や偉人について正しく理解し、関心を高めるとともに、誇りや愛着を持って大切に継承していく心を育む」とされており、地域の発展に尽くした先人の働きについて、子どもたちの興味・関心を高める必要がある。
事業目的	郷土の偉人、安井息軒先生顕彰し、その偉業を後世に伝え、郷土愛を持つ心豊かな人づくりを推進するため
事業概要	<p>安井息軒顕彰会の運営補助等を行う。</p> <p>○補助団体 非営利活動法人安井息軒顕彰会（S50に発足・H25にNPO法人取得） （会員数 一般会員 73人、賛助会員 26人、団体会員 5団体）</p> <p>○その他 顕彰会が主催して行う「安井息軒顕彰支援・協力団体等との意見交換会」に出席</p> <p>※参考：顕彰会活動の内容※ 講座の開催、息軒かるたの作成と普及（小学生かるた大会）や、息軒バスツアー等を企画するなど、市民に対して安井息軒の偉業とその高い志について、顕彰活動を実施。また、会員の交流と親睦を図るため、会報発行。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,844	1,844

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	市が補助をする必要性について、本年度中を目途に整理すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	075030000 教育委員会 生涯学習課		事業期間	H15	～	なし
事務事業名	安井息軒顕彰小学生使節団派遣事業			会計区分	一般	
予算事業名	安井息軒顕彰小学生使節団派遣事業			短縮コード	10262	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	○
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進			
根拠法令等						

## ①事業概要

課題・背景	安井息軒（1799～1876）は、旧飢肥藩清武郷（清武町中野）に生まれた幕末の大儒学者で郷土の偉人として顕彰されており、宮崎市には生家・安井息軒記念館等の史跡や展示施設がある。また、幕末動乱期に埼玉県川口市との縁があったことから平成15年度より両市の小学生等の文化交流事業を実施してきた。第二次宮崎市教育ビジョンにおいて「郷土の歴史や偉人について正しく理解し、関心を高めるとともに、誇りや愛着を持って大切に継承していく心を育む」とされており、地域の発展に尽くした先人の働きについて、子どもたちの興味・関心を高める必要がある。
事業目的	郷土の偉人を顕彰し、その偉業を後世に伝え郷土愛を育む。
事業概要	<p>【対象】 市立小学5・6年生 20名（令和3年度 21名参加）</p> <p>【手段】 県内の史跡見学及び川口市とのリモート学習交流の実施</p> <p>【スケジュール】</p> <p>6月 募集案内（6月18日×切）</p> <p>7月31日（土） 顕彰会講義、川口市とのリモート講義、安井息軒記念館・旧宅見学、日南市振徳堂での講義</p> <p>※令和5年度以降の事業（予定）</p> <p>【対象】 市立小学6年生 16名</p> <p>【手段】 東京都及び埼玉県川口市への宮崎市使節団派遣</p> <p>【内容】</p> <p>①派遣 川口市及び東京都内に児童及び引率教諭等を派遣し、安井息軒ゆかりの史跡等を2泊3日で視察する。</p> <p>②発表会の実施 派遣終了後に報告会を開催するとともに、派遣児童がそれぞれの小学校において事業への参加報告実施。</p> <p>③報告書の作成及び配付 児童及び引率者等が事業に関する感想文をまとめ、報告書を作成するとともに関係者等へ配付する。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,763	1,794

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 息軒ゆかりの地を巡り、郷土の偉人の偉業と精神を学ぶ。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 使節団員の派遣実施 ・ 報告会の実施 ・ 報告書の配付				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 参加児童が各学校で報告することで、安井息軒の功績を広げることができる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 児童の郷土に対する関心が高まり、心豊かな人材の育成と郷土愛を醸成することができる。					
活動指標	小学生使節団員（参加児童）の派遣回数	目標値	-	-	-	1.0	成果指標	報告書配付部数	目標値	-	-	-	210.0
	報告会の実施回数	実績値	-	-	-	-		実績値	-	-	-	-	-
		目標値	-	20.0	20.0	16.0		目標値	-	600.0	630.0	660.0	
	参加児童数（人）	実績値	-	16.0	16.0	16.0		実績値	-	552.0			
		目標値	-	20.0	20.0	16.0		目標値	-				
	実績値	-	21.0			実績値							

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	075030000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	H30年度	～	なし
事務事業名	生涯学習情報紙作成事業				会計区分	一般	
予算事業名	生涯学習情報紙作成事業				短縮コード	11659	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	○	
	主要施策	2	生涯学習の機会の提供				
根拠法令等							

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市民の生きがいつくりや地域づくりを促進するために、公民館講座の内容及び宮崎市の図書サービス等の生涯学習情報を広く市民に周知する必要がある。
事業目的	市民の生涯学習活動や読書活動を促進する。
事業概要	<p>(1) 対 象：全市民                  (2) 手 段：公民館講座の開設内容や図書館サービス等の情報紙を作成し配布                  ○配布先：自治会加入全世帯、市内の公共施設、各庁舎の窓口等（※市HP掲載）                  ○配布時期：7月、3月                  ○配布部数：各109,000部</p> <p>※平成31年前期分より、図書館だよりと公民館講座案内パンフレットを統合し、生涯学習情報紙として発行。そのため、公立公民館等学級講座開設事業の印刷費を生涯学習情報紙作成事業に付け替え。</p> <p>※令和3年度後期講座より、従来の往復はがきに加え、Logoフォームを活用した公民館講座のオンライン申請を開始。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,970	5,970

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>・公民館講座案内や図書館案内を集約した情報紙を作成</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・自治会加入全世帯、市内の公共施設、各庁舎の窓口等に配布する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・生涯学習情報紙を見る機会が増える。                  ・公民館講座や図書館の利用が増える。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>公民館講座の申込者数の増加や図書館入館者数の増加により、生涯学習活動や読書活動が促進される。</p>																																																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>配布部数</td> <td>目標値 218,000.0</td> <td>218,000.0</td> <td>218,000.0</td> <td>218,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 218,000.0</td> <td>218,000.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>配布場所（自治会加入世帯除く）</td> <td>目標値 78.0</td> <td>78.0</td> <td>78.0</td> <td>78.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 78.0</td> <td>78.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	配布部数	目標値 218,000.0	218,000.0	218,000.0	218,000.0		実績値 218,000.0	218,000.0			活動指標	配布場所（自治会加入世帯除く）	目標値 78.0	78.0	78.0	78.0		実績値 78.0	78.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>講座申込者数</td> <td>目標値 7,500.0</td> <td>7,500.0</td> <td>7,500.0</td> <td>7,500.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 4,729.0</td> <td>7,759.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>市立図書館・佐土原図書館入館者数</td> <td>目標値 300,000.0</td> <td>300,000.0</td> <td>300,000.0</td> <td>300,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 288,300.0</td> <td>328,757.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	講座申込者数	目標値 7,500.0	7,500.0	7,500.0	7,500.0		実績値 4,729.0	7,759.0			成果指標	市立図書館・佐土原図書館入館者数	目標値 300,000.0	300,000.0	300,000.0	300,000.0		実績値 288,300.0	328,757.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
活動指標	配布部数	目標値 218,000.0	218,000.0	218,000.0	218,000.0																																																																												
		実績値 218,000.0	218,000.0																																																																														
活動指標	配布場所（自治会加入世帯除く）	目標値 78.0	78.0	78.0	78.0																																																																												
		実績値 78.0	78.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
成果指標	講座申込者数	目標値 7,500.0	7,500.0	7,500.0	7,500.0																																																																												
		実績値 4,729.0	7,759.0																																																																														
成果指標	市立図書館・佐土原図書館入館者数	目標値 300,000.0	300,000.0	300,000.0	300,000.0																																																																												
		実績値 288,300.0	328,757.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750300000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	H13年度	～	なし
事務事業名	ふるさと文化学習支援事業				会計区分	一般	
予算事業名	ふるさと文化学習支援事業				短縮コード	8011	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×	
	主要施策	2	健やかな心身の育成				
根拠法令等	宮崎市文化芸術基本条例						

## ①事業概要

課題・背景	<p>条例に基づき、市は「子ども・若者、障害者等の文化芸術活動の充実に関する施策」を行うとしていることから、児童生徒に対して芸術・文化等の体験活動の場を提供する必要がある。</p> <p>また、本事業は宮崎市文化芸術振興基金、教育振興基金を活用しているが、宮崎市文化芸術振興基金については、R5年度より充当なしとなるため、財源を確保する必要がある。</p>
事業目的	児童生徒の感性を磨き、表現や創造力を培う。
事業概要	<p>(1) 対象：宮崎市内の小・中学校75校</p> <p>(2) 手段：芸術・文化などに秀で、個性豊かな人生経験を有する宮崎県ゆかりの講師を“ふるさと先生”として登録し、各学校へ派遣し授業を行う。</p> <p>(3) 委託機関：NPO法人みやざき子ども文化センター</p> <p>(4) 登録講師：30名（R4.5月現在）</p> <p>(5) 学習内容：美術（写真、絵画、造形等）、音楽（合唱、楽器等）、国語（短歌、落語、文章等）、茶道、環境、ダンス、演劇指導等</p> <p>【過去実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●H29 実施校数：42校、実施クラス数：170回、授業参加者数：4,513人</li> <li>●H30 実施校数：32校、実施クラス数：141回、授業参加者数：4,192人</li> <li>●R01 実施校数：31校、実施クラス数：137回、授業参加者数：3,884人</li> </ul> <p>※R01～02年度は、新型コロナウイルスの影響により中止になった授業が多数あった。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,710	4,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	財源確保について、11月までに検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・宮崎市内の小中学校を対象にした“ふるさと先生”による芸術・文化等の体験授業の実施</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・学校のニーズに合わせた体験授業を実施する。</p> <p>・多くの児童生徒が参加する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・質の高い芸術・文化等に触れることによって、子どもたちの表現力や郷土愛の醸成、キャリア教育などにつながる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>体験学習を通して、豊かな表現力、主体性、郷土愛を醸成することで、児童生徒の無限の可能性が引き出される。</p>																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">活動指標</td> <td>実施校数</td> <td>目標値 35.0</td> <td>35.0</td> <td>35.0</td> <td>35.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 25.0</td> <td>40.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施クラス数</td> <td>目標値 140.0</td> <td>140.0</td> <td>140.0</td> <td>140.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 98.0</td> <td>148.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>授業参加者数</td> <td>目標値 4,000.0</td> <td>4,000.0</td> <td>4,000.0</td> <td>4,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2,578.0</td> <td>4,533.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	実施校数	目標値 35.0	35.0	35.0	35.0		実績値 25.0	40.0			実施クラス数	目標値 140.0	140.0	140.0	140.0		実績値 98.0	148.0			授業参加者数	目標値 4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0		実績値 2,578.0	4,533.0			<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果指標</td> <td>芸術・文化等に興味を持った児童生徒の割合(%)</td> <td>目標値 -</td> <td>-</td> <td>70.0</td> <td>70.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 -</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>表現力や郷土愛の醸成、キャリア教育につながったと思う割合(%)</td> <td>目標値 -</td> <td>-</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 -</td> <td>-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	芸術・文化等に興味を持った児童生徒の割合(%)	目標値 -	-	70.0	70.0		実績値 -	-			表現力や郷土愛の醸成、キャリア教育につながったと思う割合(%)	目標値 -	-	80.0	80.0		実績値 -	-				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	実施校数	目標値 35.0	35.0	35.0	35.0																																																																						
		実績値 25.0	40.0																																																																								
	実施クラス数	目標値 140.0	140.0	140.0	140.0																																																																						
		実績値 98.0	148.0																																																																								
	授業参加者数	目標値 4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0																																																																						
		実績値 2,578.0	4,533.0																																																																								
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	芸術・文化等に興味を持った児童生徒の割合(%)	目標値 -	-	70.0	70.0																																																																						
		実績値 -	-																																																																								
	表現力や郷土愛の醸成、キャリア教育につながったと思う割合(%)	目標値 -	-	80.0	80.0																																																																						
		実績値 -	-																																																																								
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	075030000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	H12年度	～	なし
施設事業名	施設学習支援事業				会計区分	一般	
予算事業名	施設学習支援事業				短縮コード	8012	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	×	
	主要施策	2	生涯学習の機会の提供				
根拠法令等	なし						

## ①事業概要

課題・背景	学習関連施設として最適な施設があるため、利用手段を確保することで、施設を児童の体験学習や芸術鑑賞の場として授業に活用してもらうことができる。
事業目的	体験学習を通して、児童の学びを深める。
事業概要	<p>○対象 市立全小学校 47校</p> <p>○対象施設 宮崎科学技術館、大淀川学習館、宮崎市民文化ホール、宮崎市民プラザ、佐土原総合文化センター、佐土原歴史資料館、天ヶ城歴史民俗資料館、生目の杜遊古館、安井息軒記念館、宮崎市清武文化会館、宮崎市立図書館</p> <p>○運用方法 各学校と施設間における児童の送迎を行うため、バス会社に年間委託しバスを借り上げ</p> <p>【令和3年度実績】                  利用学校数：27校（新型コロナウイルスの影響による中止：4校、バス満車による中止：1校）                  利用者数：2,071人</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,677	4,055

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	本事業については、一定の成果が得られたことから、本年度で廃止する方向で検討すること。より効果の高いものなるよう検討し、事業の再構築にあたっては、新規事業評価を受けること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 学校に対し、学校と施設間の交通手段を確保する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 学校が支援事業（バス）を利用する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・多くの児童が、体験学習の機会を得ることができる。 ・施設が体験学習の場として活用される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 体験学習の機会を得た子どもたちの学びが深まる。																																																				
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>利用学校数(校)</td> <td>目標値 33.0</td> <td>34.0</td> <td>31.0</td> <td>31.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 22.0</td> <td>27.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	利用学校数(校)	目標値 33.0	34.0	31.0	31.0		実績値 22.0	27.0				目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>支援事業を活用した施設利用者数(人)</td> <td>目標値 2,800.0</td> <td>2,720.0</td> <td>2,480.0</td> <td>2,480.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1,472.0</td> <td>2,071.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	支援事業を活用した施設利用者数(人)	目標値 2,800.0	2,720.0	2,480.0	2,480.0		実績値 1,472.0	2,071.0				目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
活動指標	利用学校数(校)	目標値 33.0	34.0	31.0	31.0																																																		
		実績値 22.0	27.0																																																				
		目標値																																																					
		実績値																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
成果指標	支援事業を活用した施設利用者数(人)	目標値 2,800.0	2,720.0	2,480.0	2,480.0																																																		
		実績値 1,472.0	2,071.0																																																				
		目標値																																																					
		実績値																																																					



# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	075030000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	平成21年度	～	なし
事務事業名	宮崎文化振興協会運営費助成事業				会計区分	一般	
予算事業名	宮崎文化振興協会運営費助成事業				短縮コード	8013	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）			事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」			D×活用	×
	主要施策	2	健やかな心身の育成				
根拠法令等	第二次宮崎市教育ビジョン						

## ①事業概要

課題・背景	第二次宮崎市教育ビジョンでは、子どもたちの社会性や豊かな心を育むためには、自然体験活動やボランティア活動などの機会が欠かせないとしているが、都市化や少子化、人間関係の希薄化等が進む中で、そのような体験の機会が減少し、青少年が抱える課題の解決やその未然防止の対策が必要とされている。（公財）宮崎文化振興協会は学術及び科学技術、文化及び芸術の振興を図り、豊かな人間性と創造性を備えた人材育成に寄与することを目的として設立された団体であり、子どもたちが学校教育だけでは得ることのできない体験学習の機会を提供するための重要な役割を担っている。
事業目的	子どもたちの社会性や豊かな心を育む。
事業概要	各学習関連施設を管理運営する公益財団法人宮崎文化振興協会の基盤強化と業務の円滑な遂行を支援するため、協会の人件費と事務費の一部を補助する。  [協会事務局の人員体制] 理事長 1名 職員 2名 事務局長 1名 任期付職員 3名 事務局次長 1名 計 8名  [協会事務局の主な事業] ・機関誌「まなぶんか」発行事業 ・おうちミュージアム ・協会モニター事業 ・1日子ども館長事業 ・教育施設としての施設利用推進事業 ・学術・科学技術・芸術振興のための研究事業 ・絵本の読み聞かせ ・宮崎文化振興協会主催文化講演会 ・理科の授業づくりサポート事業

	前年度	現年度
総事業費（千円）	23,563	23,647

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・協会職員の人件費と事務費の一部の補助を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・協会の人員体制が安定化する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・協会の基盤が強化され、市民ニーズや情勢に応じた質の高い事業が展開される。 ・事務の効率化が図られる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・各施設の管理運営が適切かつ効率的に行われる。 ・子どもたちにさまざまな体験の機会が提供される。						
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	協会事務局のプロパー職員数	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0		機関誌発行回数	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0	
		実績値	3.0	3.0					実績値	4.0	4.0			
		目標値							協会が主催するイベント・教室等の数	目標値	7.0	7.0	7.0	7.0
		実績値								実績値	7.0	7.0		
	目標値							学術・科学技術・文化・芸術振興のための研究事業の実施	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	
	実績値								実績値	10.0	10.0			

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750300000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	H20年度	～	なし
事務事業名	公立公民館等学級講座開設事業				会計区分	一般	
予算事業名	公立公民館等学級講座開設事業				短縮コード	8022	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）			事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」			D×活用	○
	主要施策	2	生涯学習の機会の提供				
根拠法令等	社会教育法、公民館条例						

## ①事業概要

課題・背景	生きがいつくりや地域づくりを促進するため、市民に対して学習機会を提供し、市民のニーズに合った学習内容を充実させる必要がある。
事業目的	市民に対して生涯学習の機会を提供する。
事業概要	<p>(1) 対 象：子どもから高齢者まで、幅広い世代の市民                  (2) 手 段：様々なジャンルの公立公民館主催講座を開設する。</p> <p>【参考】                  ○R4年度公立公民館等講座27館（予定）                  前期：273講座 後期：237講座 全講座：510講座</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	23,315	27,636

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・幅広い世代に魅力がある講座の企画・運営		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・受講生を募集し、主催講座を実施する。 ・様々なジャンルの講座を開設することで、参加者が増加する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・習得した知識や経験を地域における学習活動やボランティア活動に活かすことができる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 公民館講座を通じて、生涯学習や地域づくり活動に取り組む機会（きっかけ）を提供することにより、生涯学習や地域づくりのネットワーク構築につながる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	実施講座数	目標値	480.0	480.0	480.0	480.0		自主（講座）グループ数	目標値	1,300.0	1,300.0	1,300.0	1,300.0
		実績値	332.0	379.0					実績値	1,258.0	1,226.0		
	受講者数	目標値	9,000.0	9,000.0	9,000.0	9,000.0		自主（講座）グループ登録人数	目標値	20,000.0	20,000.0	20,000.0	20,000.0
		実績値	4,178.0	5,464.0					実績値	19,595.0	18,802.0		
延べ受講者数	目標値	26,000.0	26,000.0	26,000.0	26,000.0		目標値						
	実績値	11,962.0	14,785.0				実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750300000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	平成8年	～	なし
事務事業名	図書館ネットワーク事業				会計区分	一般	
予算事業名	図書館ネットワーク事業				短縮コード	8032	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	×	
	主要施策	2	生涯学習の機会の提供				
根拠法令等	図書館法、福祉文化公園条例						

## ①事業概要

課題・背景	利用者が宮崎市立図書館と宮崎市立佐土原図書館に予約した図書を指定した公立公民館等に、また小中学校からのリクエストに応じて授業等で使用する図書を各小中学校に、配本及び回収を実施する。
事業目的	市内全域に均一に図書館サービスの提供と児童生徒の学習及び読書推進の支援。
事業概要	<p>1. 公立公民館等とのネットワーク事業</p> <p>(1) 対象 市民</p> <p>(2) 手段 利用者からの予約に応じ、指定する公立公民館等（27施設）へ配本（週1回）・回収（週2回）を行う。「ブックライナー号」により週5日運行。</p> <p>2. 学校とのネットワーク事業（教育団体貸出）</p> <p>(1) 対象 学校（小中学校75校）</p> <p>(2) 活動 申込み（テーマ資料等）によるリクエスト配本を行う。 小中学校長会の教科担当部会に図書館資料の選書を依頼、学校教育用図書資料の充実を図る。学校連携資料蔵書数27,870冊（令和4年3月末現在）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,083	6,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>配本・回収を実施する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>配本・回収を希望する全市民・学校への配本サービスの実施。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>全市民・学校へ平等な図書館サービスを提供できる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>全市民・学校が平等な図書館サービスを受けることができる。</p>																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>公民館配本日数</td> <td>目標値 240.0</td> <td>240.0</td> <td>240.0</td> <td>240.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 223.0</td> <td>235.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>配本利用学校数</td> <td>目標値 300.0</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> <td>300.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 256.0</td> <td>299.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	公民館配本日数	目標値 240.0	240.0	240.0	240.0		実績値 223.0	235.0			配本利用学校数	目標値 300.0	300.0	300.0	300.0		実績値 256.0	299.0					目標値						実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>公民館配本利用者数</td> <td>目標値 12,000.0</td> <td>12,000.0</td> <td>24,000.0</td> <td>24,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 18,146.0</td> <td>22,604.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>学校配本冊数</td> <td>目標値 11,000.0</td> <td>11,000.0</td> <td>11,000.0</td> <td>11,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 8,531.0</td> <td>7,604.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	公民館配本利用者数	目標値 12,000.0	12,000.0	24,000.0	24,000.0		実績値 18,146.0	22,604.0			学校配本冊数	目標値 11,000.0	11,000.0	11,000.0	11,000.0		実績値 8,531.0	7,604.0					目標値						実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	公民館配本日数	目標値 240.0	240.0	240.0	240.0																																																																										
		実績値 223.0	235.0																																																																												
	配本利用学校数	目標値 300.0	300.0	300.0	300.0																																																																										
		実績値 256.0	299.0																																																																												
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	公民館配本利用者数	目標値 12,000.0	12,000.0	24,000.0	24,000.0																																																																										
		実績値 18,146.0	22,604.0																																																																												
	学校配本冊数	目標値 11,000.0	11,000.0	11,000.0	11,000.0																																																																										
		実績値 8,531.0	7,604.0																																																																												
		目標値																																																																													
		実績値																																																																													

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	075030000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	H16年度	～	なし
事務事業名	市立図書館業務委託				会計区分	一般	
予算事業名	宮崎市立図書館業務委託				短縮コード	8034	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）			事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」			D×活用	×
	主要施策	2	生涯学習の機会の提供				
根拠法令等							

## ①事業概要

課題・背景	市民が図書館ボランティア活動に参加することで、市民の熱意、専門性を活かしたサービスを市民に提供するとともに、市民協働によるまちづくりを推進していく必要がある。
事業目的	安定した図書館運営と図書館ボランティアの活動の支援を通じて、市民への良質なサービスの提供を行い、市民に開かれた図書館づくりを行う。
事業概要	<p>公募型プロポーザルにより選定された業者に「図書館業務」を委託しており、市民目線のサービス提供や、市民と協働の施策を展開する。</p> <p>①窓口業務 ②図書購入 ③公民館・学校ネットワーク事業 ④移動図書館の運営          ⑤ブックスタートの実務 ⑥行事業務（おはなし会・土曜シアター・日曜映画会等）          ⑦企画広報業務 ⑧図書館コンピュータシステムの運用業務 ⑨寄贈図書・文書受付          ⑩ボランティア活動の支援</p> <p>※令和3年度受託業者：特定非営利活動法人MCLボランティア</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	74,107	74,107

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・ 図書館を運営する。	➡	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 市民が、宮崎市立図書館に来館する。 ・ 宮崎市立図書館の貸出実績が増加する。	➡	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ 魅力ある図書館サービスが提供できる。	➡	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・ 市民が、熱意や主体性を持って図書館ボランティアとして図書館づくりに関することで、より市民にとって身近で開かれた生涯学習の場が確保される。																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">宮崎市立図書館の入館者数</td> <td>目標値</td> <td>200,000.0</td> <td>205,000.0</td> <td>210,000.0</td> <td>215,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>191,358.0</td> <td>217,122.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宮崎市立図書館のイベント数</td> <td>目標値</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>115.0</td> <td>151.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	宮崎市立図書館の入館者数	目標値	200,000.0	205,000.0	210,000.0	215,000.0	実績値	191,358.0	217,122.0			宮崎市立図書館のイベント数	目標値	150.0	150.0	150.0	150.0	実績値	115.0	151.0				目標値						実績値						<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">図書館ボランティア登録数</td> <td>目標値</td> <td>450.0</td> <td>450.0</td> <td>450.0</td> <td>450.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>473.0</td> <td>427.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宮崎市立図書館のイベント参加者数</td> <td>目標値</td> <td>2,500.0</td> <td>2,550.0</td> <td>2,600.0</td> <td>2,650.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,668.0</td> <td>2,669.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宮崎市立図書館の貸出冊数</td> <td>目標値</td> <td>600,000.0</td> <td>625,000.0</td> <td>650,000.0</td> <td>675,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>581,562.0</td> <td>642,862.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	図書館ボランティア登録数	目標値	450.0	450.0	450.0	450.0	実績値	473.0	427.0			宮崎市立図書館のイベント参加者数	目標値	2,500.0	2,550.0	2,600.0	2,650.0	実績値	1,668.0	2,669.0			宮崎市立図書館の貸出冊数	目標値	600,000.0	625,000.0	650,000.0	675,000.0	実績値	581,562.0	642,862.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
宮崎市立図書館の入館者数	目標値	200,000.0	205,000.0	210,000.0	215,000.0																																																																												
	実績値	191,358.0	217,122.0																																																																														
宮崎市立図書館のイベント数	目標値	150.0	150.0	150.0	150.0																																																																												
	実績値	115.0	151.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
図書館ボランティア登録数	目標値	450.0	450.0	450.0	450.0																																																																												
	実績値	473.0	427.0																																																																														
宮崎市立図書館のイベント参加者数	目標値	2,500.0	2,550.0	2,600.0	2,650.0																																																																												
	実績値	1,668.0	2,669.0																																																																														
宮崎市立図書館の貸出冊数	目標値	600,000.0	625,000.0	650,000.0	675,000.0																																																																												
	実績値	581,562.0	642,862.0																																																																														

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750300000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	平成15年	～	なし
事務事業名	ブックスタート事業				会計区分	一般	
予算事業名	ブックスタート事業				短縮コード	8036	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	×	
	主要施策	2	生涯学習の機会の提供				
根拠法令等	宮崎市ブックスタート実施要項						

## ①事業概要

課題・背景	幼い頃から本に親しむ機会が増えることで、親子のきずなを育む環境を整え、感性豊かな子どもを育成するためのきっかけづくりが必要である。また、医療機関と協働で行っているのは宮崎市だけである。
事業目的	感性豊かな子どもを育成する。
事業概要	(1) 対象 7～8か月児健康診査対象児とその保護者 (2) 手段 健康診査時に受診医療機関（30小児科等）において絵本の読み聞かせの大切さを説明し、絵本2冊の入ったブックスタート・パックを贈呈。 (3) 参考 医療機関（小児科等）を対象に研修会を開催。 令和3年10月21日（木）開催 参加者：35名

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,448	4,591

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 対象児へ絵本2冊の入ったブックスタート・パックを贈呈する。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 対象児全てに絵本2冊の入ったブックスタート・パックを贈呈する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 幼い頃から本に親しむ機会が増え、親子のきずなを育む環境を整えることができる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 感性豊かな子どもへの育成に貢献する。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	ブックスタート・パックの配付数（パック）	目標値	3,400.0	3,400.0	3,100.0	3,100.0		ブックスタート・パック対象児配付率（%）	目標値	97.0	97.0	97.0	97.0
		実績値	3,117.0	2,921.0					実績値	97.0	95.0		
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750300000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	R元年度	～	R6年度
事務事業名	図書館システム更新事業				会計区分	一般	
予算事業名	図書館システム更新事業				短縮コード	9173	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	○	
	主要施策	2	生涯学習の機会の提供				
根拠法令等							

## ①事業概要

課題・背景	図書システム及び関連機器の適切な改修や更新を行うことで、市民に良質な図書サービスを提供し、図書館業務の効率化を図る必要がある。
事業目的	適切な図書サービスを提供する。
事業概要	<p>公募型プロポーザルにより選定された業者と、下記「図書システム更新事業」の契約を行い、市民がより図書に触れ合えるサービス提供や、図書館職員が円滑に図書業務を遂行できる環境を整えている。</p> <p>①宮崎市立図書館図書システム関連保守点検業務委託                  ②図書館システム業務パソコン及びプリンター等賃貸借                  ③図書館システム業務ソフトウェア・ハードウェア及び周辺機器等賃貸借</p> <p>※受託業者                  ①株式会社南日本情報処理センター                  ②NECキャピタルソリューション株式会社                  ③NECキャピタルソリューション株式会社</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	24,497	24,497

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・ 図書システムの適切な維持管理を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・ 図書システムの改善、検討を行う。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・ 市民の図書利用の利便性が向上する。 ・ 図書館職員の業務の効率化する。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・ 市民が身近にかつ安心して図書と触れ合うことができる魅力ある図書館の環境がつけられる。																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>改善、検討のための会議数</td> <td>目標値 6.0</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 24.0</td> <td>6.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	改善、検討のための会議数	目標値 6.0	6.0	6.0	6.0		実績値 24.0	6.0				目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>宮崎市立図書館の貸出冊数</td> <td>目標値 600,000.0</td> <td>625,000.0</td> <td>650,000.0</td> <td>675,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 581,562.0</td> <td>642,862.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>宮崎市立図書館の入館者数</td> <td>目標値 200,000.0</td> <td>205,000.0</td> <td>210,000.0</td> <td>215,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 191,358.0</td> <td>217,122.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	宮崎市立図書館の貸出冊数	目標値 600,000.0	625,000.0	650,000.0	675,000.0		実績値 581,562.0	642,862.0			宮崎市立図書館の入館者数	目標値 200,000.0	205,000.0	210,000.0	215,000.0		実績値 191,358.0	217,122.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
活動指標	改善、検討のための会議数	目標値 6.0	6.0	6.0	6.0																																																		
		実績値 24.0	6.0																																																				
		目標値																																																					
		実績値																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																		
成果指標	宮崎市立図書館の貸出冊数	目標値 600,000.0	625,000.0	650,000.0	675,000.0																																																		
		実績値 581,562.0	642,862.0																																																				
	宮崎市立図書館の入館者数	目標値 200,000.0	205,000.0	210,000.0	215,000.0																																																		
		実績値 191,358.0	217,122.0																																																				

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750300000 教育委員会 生涯学習課			事業期間	昭和62年度～	なし
事務事業名	青少年非行防止・育成事業			会計区分	一般	
予算事業名	青少年非行防止・育成事業			短縮コード	8042	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	×	
	主要施策	6	地域と学校との連携の推進			
根拠法令等	宮崎市青少年育成センター条例					

## ①事業概要

課題・背景	次代を担う青少年が、心身ともに健やかでたくましく育つことは、市民すべての願いである。しかしながら、青少年の問題行動や非行の発生数は依然として多く、集団化・広域化・粗暴化という特徴が現れ、また不登校児童・生徒の増加が深刻化する等、憂慮すべき状況である。
事業目的	青少年の非行防止と健全育成を図る。
事業概要	<p>青少年育成センターを拠点とし、地域・家庭・学校をはじめ、関係機関・団体等との緊密な連携と協力のもとに、下記の事業を実施する。</p> <p>【青少年育成センター】 職員4名（所長1、青少年指導員2、事務員1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電話相談、面接相談、メール相談</li> <li>・青少年指導委員の資質向上のための研修会の実施</li> <li>・「青少年育成連合会」、「青少年指導委員連絡協議会」、「地区青少年育成協議会（25地区）」に対する運営補助等の支援並びに活性化</li> <li>・非行防止及び健全育成に関する啓発</li> <li>・小さな善行（わかば賞）の表彰</li> <li>・たまり場、危険箇所等の調査と排除</li> <li>・青少年育成町民大会補助（旧3町：佐土原、田野、高岡）</li> </ul> <p>【青少年指導委員】 人数169名 市内25班 任期2年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街頭指導及び地区内指導活動</li> <li>・路上違反広告物追放員の委嘱（景観課）</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	20,749	23,390

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	時代に沿ったより効果の高いものとなるよう、事業内容について検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・青少年に対し、街頭指導及び地区内指導活動を実施 ・青少年指導委員の資質向上のための研修会の実施	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・定期的に街頭指導及び地区内指導活動を実施 ・青少年指導員に対し研修会を実施	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・指導により、問題行動や非行が未然に防止される。 ・適切な指導が行われる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 青少年の健全育成が図られる。																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>青少年指導委員による街頭指導活動年間延べ従事人数（人）</td> <td>目標値 6,660.0</td> <td>6,120.0</td> <td>6,120.0</td> <td>6,120.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 5,207.0</td> <td>4,057.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>青少年指導委員としての委嘱者数（人）</td> <td>目標値 185.0</td> <td>170.0</td> <td>170.0</td> <td>170.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 185.0</td> <td>169.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>青少年指導員研修会（回）</td> <td>目標値 2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	青少年指導委員による街頭指導活動年間延べ従事人数（人）	目標値 6,660.0	6,120.0	6,120.0	6,120.0		実績値 5,207.0	4,057.0				青少年指導委員としての委嘱者数（人）	目標値 185.0	170.0	170.0	170.0		実績値 185.0	169.0				青少年指導員研修会（回）	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0		実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>街頭指導の対象となった延べ人数（人）</td> <td>目標値 125.0</td> <td>125.0</td> <td>125.0</td> <td>125.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 110.0</td> <td>115.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	街頭指導の対象となった延べ人数（人）	目標値 125.0	125.0	125.0	125.0		実績値 110.0	115.0					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																															
活動指標	青少年指導委員による街頭指導活動年間延べ従事人数（人）	目標値 6,660.0	6,120.0	6,120.0	6,120.0																																																															
		実績値 5,207.0	4,057.0																																																																	
	青少年指導委員としての委嘱者数（人）	目標値 185.0	170.0	170.0	170.0																																																															
		実績値 185.0	169.0																																																																	
	青少年指導員研修会（回）	目標値 2.0	2.0	2.0	2.0																																																															
		実績値																																																																		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																															
成果指標	街頭指導の対象となった延べ人数（人）	目標値 125.0	125.0	125.0	125.0																																																															
		実績値 110.0	115.0																																																																	
		目標値																																																																		
		実績値																																																																		

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750500000 教育委員会 保健給食課		事業期間	—	～	—
事務事業名	学校保健安全事業			会計区分	一般	
予算事業名	学校保健安全事業			短縮コード	8120	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×	
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×	
根拠法令等	学校教育法第12条、学校保健安全法第6条、13条、14条			戦略J P		

## ①事業概要

課題・背景	学校での児童生徒の健康診断及び学校の環境衛生検査・安全点検をすることが学校保健安全法に定められている。
事業目的	児童生徒の健康の保持増進を図るとともに、学校における保健・安全管理を徹底する。
事業概要	<p>1. 児童生徒健康診断</p> <p>①内科・眼科・耳鼻咽喉科・歯科健診(学校医による全児童生徒の健康診断)</p> <p>②尿検査(対象：全児童生徒)</p> <p>③結核精密検査(対象：内科検診の間診結果異常があるもの)</p> <p>④腎臓・糖尿病検診(対象：尿検査の結果異常があるもの)</p> <p>⑤心臓検診(対象：小中学1年生、1年生時未受診の2年生)</p> <p>2. 成長曲線判定(対象：健診結果異常があるもの)</p> <p>3. 学校環境衛生検査 (内容：学校環境、プールの水質衛生、飲料水、照度、空気、ダニ、ホルムアルデヒド、薬品管理等)</p> <p>4. 宮崎地区歯科保健大会 (対象：小中学校の教職員、PTA会員、歯科医師会等関係機関 内容：表彰式、研究発表、講演)</p> <p>5. 宮崎市健康教育研究大会 (対象：例年小中学校の教職員、PTA会員、医師会等関係機関 内容：表彰式、研究発表、講演)</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	126,224	131,500

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 健康診断、成長曲線判定の実施や学校環境衛生検査を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 各学校に学校医・学校歯科医・学校薬剤師を配置し健康診断の実施や成長曲線判定委員会、学校環境衛生検査、宮崎市健康教育研究大会等を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 児童生徒の健康状態を把握し、異常がある者を成長曲線判定委員会で判定することにより成長に係わる課題や疾病等を早期に発見することができる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 学校での保健・安全管理を徹底することができる。					
活動指標	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	成果指標	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
	健康診断実施学校数（校）		目標値	72.0	72.0	72.0			健康診断受診者数（延べ人数）		目標値	128,300.0	128,300.0	128,300.0	
			実績値								実績値				
	成長曲線判定委員会を活用した学校数（校）		目標値	72.0	72.0	72.0			成長曲線判定委員会の結果、医療機関専門医受診率（%）		目標値	100.0	100.0	100.0	
			実績値								実績値				
			目標値								目標値				
			実績値								実績値				



# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750500000 教育委員会 保健給食課		事業期間	平成22年度～	—
事務事業名	学校フッ化物応用事業			会計区分	一般
予算事業名	学校フッ化物応用事業			短縮コード	8122
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	×
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×
根拠法令等				戦略J P	

## ①事業概要

課題・背景	本市の児童生徒のむし歯保有本数、罹患率は年々減少傾向にあるものの、ここ数年は児童生徒のむし歯のある子どもとない子どもの格差が生じている。
事業目的	児童生徒のむし歯予防と歯質強化を図り、むし歯保有本数、罹患率を抑制する。
事業概要	<p>○小中学校におけるフッ化物洗口の実施</p> <p>（対象）市立小中学校の児童生徒</p> <p>（内容）①フッ化物洗口の概要説明資料配付（教職員対象、保護者対象）                  ②動画による校長向け、教職員向けのリモート説明会実施                  ③歯科医師会へ薬品取扱指示書の作成依頼                  ④薬品、消耗品、誤飲用飲料等を配付しながら全小中学校への現地指導                  ⑤フッ化物洗口の実施希望調査                  ⑥学校訪問によるフッ化物洗口の推進活動                  ※手洗い場での歯磨きよりフッ化物洗口が密回避、飛散防止などコロナ感染防止にも有効であることを伝達。                  ⑦その他、事業推進のための関係者との協議</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	4,199	7,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <p>フッ化物洗口について、安全で適切な実施の為に、計画的に学校を訪問し、運営方法や説明資料、マニュアルなどの見直しを行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>未実施の学校に対し訪問指導し、市立小中学校の全校においてフッ化物洗口を行う。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>児童生徒のむし歯予防と歯質強化が図られ、むし歯保有本数、罹患率が抑制される。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>児童生徒のむし歯保有本数、罹患率の減少により、第2次健康みやざき市民プランの目標達成、歯科医療費抑制につながる。</p>																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>フッ化物洗口実施学校数（校）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	活動指標	フッ化物洗口実施学校数（校）	目標値	72.0	72.0	72.0		実績値					目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>むし歯本数（11歳、14歳調査）（宮崎県の学校における歯科保健統計のための歯科疾患等実態調査より）（数）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	成果指標	むし歯本数（11歳、14歳調査）（宮崎県の学校における歯科保健統計のための歯科疾患等実態調査より）（数）	目標値	0.7	0.7	0.7		実績値					目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																						
活動指標	フッ化物洗口実施学校数（校）	目標値	72.0	72.0	72.0																																																																						
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																						
成果指標	むし歯本数（11歳、14歳調査）（宮崎県の学校における歯科保健統計のための歯科疾患等実態調査より）（数）	目標値	0.7	0.7	0.7																																																																						
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750500000 教育委員会 保健給食課		事業期間	—	～	—
事務事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付契約事業				会計区分	一般
予算事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付契約事業				短縮コード	8123
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X活用	×
	主要施策	2	健やかな心身の育成		公民連携	×
根拠法令等	独立行政法人日本スポーツ振興センター法第3条				戦略J P	

## ①事業概要

課題・背景	<p>学校管理下（登下校、授業中、休憩時間、部活動、学校行事）において、災害（けが、病気等）が発生する。昭和34年日本学校安全会法が公布され、昭和35年に日本学校安全会が設立。災害共済給付制度は、日本学校安全会が行う業務の一つとして昭和35年に発足された。</p> <p>【給付件数】令和3年 2,815件（発生件数：1,581件）          令和2年 2,672件（発生件数：1,491件）          令和元年 4,801件（発生件数：2,705件）</p>
事業目的	学校安全の普及充実を図るとともに、学校管理下における児童生徒の災害に関して必要な給付を行う。
事業概要	<p>1. 災害共済給付に係る契約の締結          （対象）契約相手方：日本スポーツ振興センター          （内容）・市立小中学校の児童生徒、要保護者、準要保護者数の人数把握のための調査実施          ・5月1日付け契約人数の確定し、同月末までに掛金支払い          ・7月中に保護者負担分を全小中学校に請求し、学校から宮崎市に納入（掛金内訳）一般：935円（保護者負担460円、市負担475円）          準要保護：935円（全額市負担）          要保護：55円（全額市負担）</p> <p>2. 災害発生時の給付金支払い業務          （対象）市立小中学校の管理下において災害（けが、病気等）にあった児童生徒          （内容）・災害発生時に共済給付申請に係る事務補助（毎月の業務）          ・学校から提出される災害報告書の確認後、毎月10日までに日本スポーツ振興センターに提出          ・月末に日本スポーツ振興センターから給付決定通知を受けた後、該当児童生徒保護者あて振込手続き</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	32,028	32,188

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 独立行政法人日本スポーツ振興センターと契約を締結し、共済掛金を支払う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 宮崎市立小中学校に在籍する児童生徒が日本スポーツ振興センター災害共済制度に加入する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 加入した児童生徒に対して、学校管理下で災害（けが、病気等）が発生したときに医療費の給付をすることができる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 学校教育の円滑な実施と保護者の負担軽減。					
活動指標	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	成果指標	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
	日本スポーツ振興センター災害共済給付契約人数（人）	目標値	32,075.0	32,075.0	32,075.0			日本スポーツ振興センター災害共済給付契約加入率（%）	目標値	95.0	95.0	95.0	
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750500000 教育委員会 保健給食課		事業期間	—	～	—
事務事業名	就学時健康診断事業				会計区分	一般
予算事業名	就学時健康診断事業				短縮コード	8124
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用	×
	主要施策	2	健やかな心身の育成		公民連携	×
根拠法令等	学校保健安全法第11条、第12条				戦略J P	

## ①事業概要

課題・背景	翌年度就学予定の幼児に対して、健康診断を行うことが学校保健安全法第11条に定められている。
事業目的	就学時健康診断の結果に基づき、保護者に対し、必要な治療の勧告、保健上必要な助言を行うなど、就学に関する適切な措置を図る。
事業概要	<p>○就学時健康診断の実施                  (対象) 翌年度に小学校入学予定の幼児                  (期間) 10月～11月                  (場所) 入学予定の小学校                  (内容) ・対象者への案内文書発送                  ・内科検診、眼科検診、歯科検診等                  ・転入、転出に係る健康診断票等の送付処理等</p> <p>○就学時健康診断（定期外）の実施                  (対象) 翌年度に小学校入学予定で10月～11月の就学時健康診断を受診できなかった幼児                  (実施月) 1月                  (場所) 宮崎市総合福祉保健センター</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	9,685	10,150

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b>                  学校で実施するため、養護教諭へ就学時健康診断実施に向けた説明を行う。また、翌年度就学予定の幼児に対して、就学時健康診断の案内を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b>                  就学時健康診断を実施する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b>                  就学前に心身の状態を把握でき、異常が疑われる場合は、事前に治療や専門的な助言を受けることができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b>                  健康診断の結果を基に、就学前に必要な治療等の措置を講じることにより、クラス編成の参考にするなど、適正な就学を図ることができる。</p>																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">活動指標</td> <td>就学時健康診断実施校（校）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">47.0</td> <td style="text-align: center;">47.0</td> <td style="text-align: center;">47.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	活動指標	就学時健康診断実施校（校）	目標値	47.0	47.0	47.0		実績値					目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果指標</td> <td>就学時健康診断受診率（%）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	成果指標	就学時健康診断受診率（%）	目標値	100.0	100.0	100.0		実績値					目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																						
活動指標	就学時健康診断実施校（校）	目標値	47.0	47.0	47.0																																																																						
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																						
成果指標	就学時健康診断受診率（%）	目標値	100.0	100.0	100.0																																																																						
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750500000 教育委員会 保健給食課		事業期間	—	～	—
事務事業名	教職員健康診断事業				会計区分	一般
予算事業名	教職員健康診断事業				短縮コード	8125
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X 活用	×
	主要施策	4	教職員の資質の向上		公民連携	×
根拠法令等	学校保健安全法第15条				戦略J P	3-2

## ①事業概要

課題・背景	<p>教職員に対して、健康診断を行うことが学校保健安全法第15条に定められている。「学校における働き方改革に関する取組の徹底について（H31.3.18）」において、労働安全衛生管理の徹底として「全ての学校におけるストレスチェックの適切な実施」が示されており、労働安全衛生法の規定に基づくストレスチェックの実施を努めるよう通知された。</p>
事業目的	<p>教職員の健康の保持増進及び学校教育の円滑な実施を図る。教職員の心理的な負担の把握及び、職場改善につなげ、働きやすい職場づくりを進める。</p>
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教職員健康診断 (対象) 市立小中学校に勤務する教職員 (内容) 内科検診等必要な検査項目</li> <li>2. ストレスチェック+高ストレス判定者の面談支援サービス (対象) 市立小中学校に勤務する教職員 (内容) ストレスチェックを実施し、高ストレス判定者に対し、アバターを活用したカウンセリング実施及び医師面談の調整を行う。 ※カウンセリング受診の心理的ハードルを下げるため、双方が顔を知られず、スマホで気軽に相談できるアバターを活用。カウンセラーは公認心理士または臨床心理士。</li> <li>3. 医師面談 (対象) ストレスチェック後、高ストレス者と判定されたもののうち希望する者 (内容) 医師が面談を行い、就業上の措置に係る意見を受ける。</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	19,691	23,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	<p>高ストレス者が医師面談を受けやすくするための環境整備について、引き続き検討すること。</p>

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 市立小中学校に勤務する教職員に対して、健康診断、ストレスチェックを実施する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 健康状態に異常のある教職員に対し、事後措置として病院受診を促す。ストレスチェックの結果、高ストレス者として判断された教職員のうち希望者に対し医師面談を実施。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 教職員の健康管理及びメンタル不調の未然防止を図ることができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 児童・生徒により良い教育・指導が行うことができる。</p>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">健康診断実施者数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">1,699.0</td> <td style="text-align: center;">1,699.0</td> <td style="text-align: center;">1,699.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ストレスチェック回答率（%）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">85.0</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高ストレス判定者のうちアバターまたは医師によるカウンセリング実施割合（%）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">9.0</td> <td style="text-align: center;">11.0</td> <td style="text-align: center;">13.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	健康診断実施者数（人）	目標値	1,699.0	1,699.0	1,699.0		実績値					ストレスチェック回答率（%）	目標値	80.0	85.0	90.0		実績値					高ストレス判定者のうちアバターまたは医師によるカウンセリング実施割合（%）	目標値	9.0	11.0	13.0		実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">健康診断未受診率（%）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高ストレス判定者数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">160.0</td> <td style="text-align: center;">140.0</td> <td style="text-align: center;">110.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">カウンセリング後のメンタル改善者の割合（%）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">80.0</td> <td style="text-align: center;">85.0</td> <td style="text-align: center;">90.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	健康診断未受診率（%）	目標値	0.0	0.0	0.0		実績値					高ストレス判定者数（人）	目標値	160.0	140.0	110.0		実績値					カウンセリング後のメンタル改善者の割合（%）	目標値	80.0	85.0	90.0		実績値				
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																										
健康診断実施者数（人）	目標値	1,699.0	1,699.0	1,699.0																																																																											
	実績値																																																																														
ストレスチェック回答率（%）	目標値	80.0	85.0	90.0																																																																											
	実績値																																																																														
高ストレス判定者のうちアバターまたは医師によるカウンセリング実施割合（%）	目標値	9.0	11.0	13.0																																																																											
	実績値																																																																														
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																										
健康診断未受診率（%）	目標値	0.0	0.0	0.0																																																																											
	実績値																																																																														
高ストレス判定者数（人）	目標値	160.0	140.0	110.0																																																																											
	実績値																																																																														
カウンセリング後のメンタル改善者の割合（%）	目標値	80.0	85.0	90.0																																																																											
	実績値																																																																														

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750500000 教育委員会 保健給食課		事業期間	—	～	—
事務事業名	要保護・準要保護医療費助成事業（扶助費）				会計区分	一般
予算事業名	要保護・準要保護医療費助成事業（扶助費）				短縮コード	8127
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D X 活用	×
	主要施策	2	健やかな心身の育成		公民連携	×
根拠法令等	学校保健安全法第24条				戦略 J P	

## ①事業概要

課題・背景	要保護、準要保護児童生徒の保護者に対して、政令で定める疾病にかかった場合、その医療費について必要な援助を行うことが学校保健安全法第24条に定められている。
事業目的	学習に支障を生じるおそれのある感染症又は疾病を治療し、児童生徒の健全な育成を図る。
事業概要	<p>各学校において、要保護及び準要保護児童生徒が、対象疾病の治療が必要となった場合、医療費の助成を行う。</p> <p>【対象疾病】 ・トラコーマ及び結膜炎 ・白癬・疥癬及び膿疱疹 ・中耳炎          ・慢性副鼻腔炎及びアデノイド ・寄生虫病 ・う歯</p> <p>【対象者】 ・市立小中学校の要保護及び準要保護児童生徒のうち、対象疾病の医療券を交付された児童生徒。</p> <p>【内容】 ・学校は、定期健康診断により対象疾病に該当した児童生徒に医療券の交付と同時に対象疾病の指示。          ・対象児童生徒は医療券を活用して医療機関において治療。          ・医療券を提出された医療機関は、宮崎市に医療費の請求。          ・医療機関からの請求により、月1回医療機関に支払い。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,434	8,250

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	治療の指示を受けた児童生徒の受診状況の把握や指導について、引き続き検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 各学校は、要保護及び準要保護児童生徒に対して、対象疾病の治療の指示を行うと同時に医療券を交付する。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 要保護及び準要保護児童生徒の保護者に対して学習に支障を生じるおそれのある感染症又は疾病の治療にかかる自己負担額の助成を行う。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 生活に困窮した家庭の児童生徒が安心して必要な治療を受けることができる。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 学校生活の充実につながる。																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>医療券の交付数（件数）</td> <td>目標値</td> <td>1,600.0</td> <td>1,600.0</td> <td>1,600.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	活動指標	医療券の交付数（件数）	目標値	1,600.0	1,600.0	1,600.0		実績値					目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>交付された医療券のうち請求のあった医療券の割合（％）</td> <td>目標値</td> <td>15.0</td> <td>15.0</td> <td>15.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	成果指標	交付された医療券のうち請求のあった医療券の割合（％）	目標値	15.0	15.0	15.0		実績値					目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																						
活動指標	医療券の交付数（件数）	目標値	1,600.0	1,600.0	1,600.0																																																																						
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																						
成果指標	交付された医療券のうち請求のあった医療券の割合（％）	目標値	15.0	15.0	15.0																																																																						
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750500000 教育委員会 保健給食課		事業期間	H19	～	—
事務事業名	AED（自動体外式助細動器）配置事業			会計区分	一般	
予算事業名	AED（自動体外式助細動器）配置事業			短縮コード	8131	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	×	
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×	
根拠法令等				戦略J P		

## ①事業概要

課題・背景	AEDは設置義務ではないものの、学校における「安全配慮義務」として、全国的にもほぼ全校に設置されている（H27年度末文部科学省データ）。実際、児童生徒が体育の授業等の運動中に心停止する例も全国的に発生しており、AEDの適切な維持管理、使用のための講習や研修などが必要である。また、地域住民が夜間に体育館などを使用する場合には、学校の安全面を配慮しつつ、地域との共有など適正配置に関心が高まっている。 【設置実績】H19年度 中学校23校、H20～H21:小学校45校、旧清武町は合併時設置(H22.3)
事業目的	学校において、児童生徒や学校職員等が突然心停止状態に陥った際、AEDを使用して除細動を行い救命に努める。
事業概要	<p>1. AED配置                      (対象) 宮崎市立小中学校                      (契約) リース契約</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 72校を4グループに分け、リース契約を締結</li> <li>・ 期間中、2年ごとに3回パッド交換、4年目に1回バッテリー交換</li> <li>・ リース契約更新時に屋外設置への変更等について要望を確認</li> </ul> <p>2. 応急手当普及員配置のための講習会開催                      (対象) 宮崎市立小中学校の教職員（各校1名以上配置）                      (内容) 消防局職員を講師に迎え、教職員等にAEDの使用方法を講習</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,100	6,450

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 各学校にAEDを配置する。教職員等にAEDの使用方法等に関する講習会を実施する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 円滑なリース契約の更新を行い、更新時期に設置場所変更の意向調査をする。 各小中学校において、AED操作等講習を実施する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 教職員等がAEDを正しく使用することができる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 児童・生徒、教職員、学校施設利用者及び周辺住民などが、突然の心停止に陥った際の救命活動に対応することができる。</p>																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">活動指標</td> <td>AED配置校数（校）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	活動指標	AED配置校数（校）	目標値	72.0	72.0	72.0		実績値					目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果指標</td> <td>応急手当普及員配置校（校）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市立小中学校におけるAED講習会実施校数（校）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	成果指標	応急手当普及員配置校（校）	目標値	72.0	72.0	72.0		実績値				市立小中学校におけるAED講習会実施校数（校）	目標値	72.0	72.0	72.0		実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																						
活動指標	AED配置校数（校）	目標値	72.0	72.0	72.0																																																																						
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																						
成果指標	応急手当普及員配置校（校）	目標値	72.0	72.0	72.0																																																																						
		実績値																																																																									
	市立小中学校におけるAED講習会実施校数（校）	目標値	72.0	72.0	72.0																																																																						
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750500000 教育委員会 保健給食課		事業期間	H17年度	～	—
事務事業名	思春期健康教育推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	思春期健康教育推進事業			短縮コード	11621	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	×	
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×	
根拠法令等				戦略J P		

## ①事業概要

課題・背景	近年、インターネット等の普及により性に関する情報や薬物乱用、自殺等の情報がメディア等で氾濫するなか、命の大切さ、性に関する正しい知識や情報を児童生徒に習得させることが求められている。
事業目的	命の大切さ、性に関する情報を正しく教えるとともに、自分自身を大切にすることの必要性の理解を深める。
事業概要	<p>対象者：思春期にある小中学校の児童生徒とその保護者及び教職員等                  事業内容：各学校からの依頼により、医師、保健師、助産師等を講師として各学校に派遣し、性に関する正しい知識や情報の啓発、生活習慣等についての教育を行う。</p> <p>【医師・保健師等派遣】                  ①講師：医師（個人）・保健師等（地域保健課職員）                  ②教育内容：たばこ、飲酒、食生活等の生活習慣や命の大切さをテーマに、各学校と講師との協議により決定</p> <p>【助産師派遣】                  ①講師：助産師（委託契約による派遣）                  ②教育内容：性教育、命の大切さについて、各学校と「宮崎か母ちゃっくらぶ」との協議により決定</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,084	2,538

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	見直し
特記事項	より効果の高いものとなるよう、適切な指標について本年度中を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 医師、保健師、助産師等を講師として各学校に派遣し、性に関する正しい知識や情報の啓発、生活習慣等についての教育を行う。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 医師、保健師、助産師等を講師として各学校に派遣する。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 命の大切さ、性に関する情報を正しく学べるとともに、自分自身を大切にすることの必要性の理解を深める。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 性に関する正しい知識を取得するとともに命の大切さに触れることで、全ての人を大切にできる気持ちを持つことができる。																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">性に関する講師派遣校数（校）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td style="text-align: center;">72.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">生活習慣に関する講師派遣校数（校）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">36.0</td> <td style="text-align: center;">36.0</td> <td style="text-align: center;">36.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	性に関する講師派遣校数（校）	目標値	72.0	72.0	72.0		実績値					生活習慣に関する講師派遣校数（校）	目標値	36.0	36.0	36.0		実績値						目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">命や性に関する講義への参加者数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">7,000.0</td> <td style="text-align: center;">7,000.0</td> <td style="text-align: center;">7,000.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">生活習慣等に関する講義への参加者数（人）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">3,500.0</td> <td style="text-align: center;">3,500.0</td> <td style="text-align: center;">3,500.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">命や性に関する講義の理解度（%）</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">70.0</td> <td style="text-align: center;">70.0</td> <td style="text-align: center;">70.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	命や性に関する講義への参加者数（人）	目標値	7,000.0	7,000.0	7,000.0		実績値					生活習慣等に関する講義への参加者数（人）	目標値	3,500.0	3,500.0	3,500.0		実績値					命や性に関する講義の理解度（%）	目標値	70.0	70.0	70.0		実績値				
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																											
性に関する講師派遣校数（校）	目標値	72.0	72.0	72.0																																																																												
	実績値																																																																															
生活習慣に関する講師派遣校数（校）	目標値	36.0	36.0	36.0																																																																												
	実績値																																																																															
	目標値																																																																															
	実績値																																																																															
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																											
命や性に関する講義への参加者数（人）	目標値	7,000.0	7,000.0	7,000.0																																																																												
	実績値																																																																															
生活習慣等に関する講義への参加者数（人）	目標値	3,500.0	3,500.0	3,500.0																																																																												
	実績値																																																																															
命や性に関する講義の理解度（%）	目標値	70.0	70.0	70.0																																																																												
	実績値																																																																															

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750500000 教育委員会 保健給食課			事業期間	H26年度	～	R14年度
事務事業名	単独調理場空調設備整備事業				会計区分	一般	
予算事業名	単独調理場空調設備整備事業				短縮コード	8238	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ハード	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」		D×活用		
	主要施策	2	健やかな心身の育成		公民連携	×	
根拠法令等	学校給食法				戦略J P		

## ①事業概要

課題・背景	<p>旧宮崎市においては、昭和30年から完全給食を開始し、平成7年には小学校35校・中学校18校全校において完全給食の実施を実現した。しかし、単独調理場（学校給食室）内には空調設備が整備されておらず、調理場内の温度が40度近くの高温になることによる食中毒発生や、調理員の熱中症のおそれがあることが課題であった。</p> <p>また、平成8年度に大阪府で発生した「腸管出血性大腸菌O157」による集団食中毒をきっかけに、学校給食の衛生管理強化の必要性が高まった。本市においては、衛生管理強化を図るため、平成11年度から調理場の増改築等を行っており、改築にあわせ単独調理場内の空調設備の整備を開始した。</p>
事業目的	<p>食中毒の発生防止や、調理員の熱中症予防等の労働環境改善を行うことで、安全で安心な給食を児童・生徒に提供する。</p>
事業概要	<p>平成11年度から単独調理場内に空調設備の整備を実施しており、空調のほか付帯設備である天井や換気扇等を設置している。</p> <p>空調未整備校から早期整備の要望もあり、より経済的で効率的な整備方法を調査・研究した結果、平成28年度からは工事ではなく、メンテナンスリース方式による整備を行っている。</p> <p>令和3年度末時点で、単独調理場45校のうち、41校への整備が完了し、未整備の4校については、令和4年度に整備完了予定としている。</p> <p>※メンテナンスリース方式 10年間の空調及び付帯設備のリースで、定期点検や清掃等の保守が含まれている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	53,510	67,375

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をやるのか）		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】				4 事業が目指す最終的な成果			
活動指標	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	成果指標	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750500000 教育委員会 保健給食課		事業期間	R4年度	～	なし
事務事業名	学校給食食材加工等業務委託事業			会計区分	一般	
予算事業名	学校給食食材加工等業務委託事業			短縮コード	4792	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×	
	主要施策	5	教育環境の充実と学校施設の利活用	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市府財政改革大綱実施計画			戦略J P		

## ①事業概要

課題・背景	<p>全国の学校給食調理業務委託校数は、平成28年5月1日現在12,760校の46.0%、平成30年5月1日現在14,220校の全体の50.6%となっており増加傾向にある。（文部科学省統計H30年度版最新）</p> <p>宮崎市においては、「宮崎市府財政改革大綱実施計画」を基に、単独調理場（＝学校給食室）で給食を作る自校方式の小中学校及び共同調理場（＝学校給食センター）について民間委託を行っている。</p>
事業目的	効率的な給食調理等業務の実施と経費の節減を図る。
事業概要	<p>各調理場において主に行う、給食調理業務及び洗浄業務等を民間委託する。</p> <p>自校方式の小中学校においては、平成16年度から民間委託を開始し、平成22年度に全10校の委託化が完了した。自校方式の小中学校においては、平成12年度から民間委託を開始し、令和4年度委託開始分を含み、35校中31校が民間委託となっている。</p> <p>共同調理場においては、平成7年度から宮崎市中心部学校給食センター、平成30年度から宮崎市清武学校給食センター、平成31年度から宮崎市高岡学校給食センターを委託化しており、全5場のうち3場が民間委託となっている。（佐土原及び田野の学校給食センターが宮崎市直営。）</p> <p>なお、委託施設の選定については、関係団体との交渉等を経て決定することとしている。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	599,080	634,375

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 単独調理場及び、共同調理場の給食調理・洗浄等業務について、民間委託を行う。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 宮崎市直営の調理場の民間委託を行う。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 委託化後も直営時と同等以上の水準で、効率的な給食運営を行うことができ、給食を停止することなく提供できる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 児童・生徒に安全で安心な給食が安定的に提供される。				
活動指標	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	成果指標	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
	自校方式の学校の民間委託数（校） （※自校方式の学校数45校）		目標値	41.0	41.0	41.0		委託調理場における給食停止日数（日）		目標値	0.0	0.0	0.0	
			実績値							実績値				
	共同調理場の民間委託数（場） （※共同調理場数5場）		目標値	3.0	3.0	3.0				目標値				
			実績値							実績値				
			目標値							目標値				
			実績値							実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750500000 教育委員会 保健給食課		事業期間	昭和62年	～	なし
事務事業名	給食事務運営費補助事業			会計区分	一般	
予算事業名	給食事務運営費補助事業			短縮コード	8241	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D×活用	×	
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市給食事務運営費補助金交付要綱等			戦略J P		

## ①事業概要

課題・背景	給食事務運営・学校給食会運営に要する経費は、各学校で保護者から徴収している費用で運営されている。また、学校給食費の未納については、給食の実施を困難にするとともに、保護者間の負担の不公平を生じさせるなど重大な問題になっている。
事業目的	安全安心な学校給食の安定的な提供を図る。
事業概要	給食費徴収や食材発注などの給食事務を適正に執行するための費用の一部補助を行う。 ①宮崎市立小中学校で給食を実施している小中学校（72校）PTAに対し運営費の一部補助 ②市内共同調理場を運営する学校給食会（5センター）に対し運営費の一部補助 ③学校給食費の未納解消に関する費用の一部補助

	前年度	現年度
総事業費（千円）	34,702	34,890

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・小中学校（72校）PTAに対し運営費用の一部補助 ・各共同調理場の学校給食会（5団体）に対し運営費用の一部補助	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・補助金を交付した学校数（校） ・補助金を交付した給食会数（団体）	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・安定的に学校給食が運営されている。 ・保護者の負担が軽減されている。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・給食実施に伴う保護者負担の軽減 ・給食事務の円滑な運営 ・未納額の解消と新たな未納の発生防止																																																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>補助金を交付した学校数（校）</td> <td>目標値 72.0</td> <td>72.0</td> <td>72.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>補助金を交付した給食会数（団体）</td> <td>目標値 5.0</td> <td>5.0</td> <td>5.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	活動指標	補助金を交付した学校数（校）	目標値 72.0	72.0	72.0			実績値					補助金を交付した給食会数（団体）	目標値 5.0	5.0	5.0			実績値					目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>学校給食運営費会計に占める補助金の割合（小中学校72校）</td> <td>目標値 30.0</td> <td>30.0</td> <td>30.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>学校給食運営費会計に占める補助金の割合（学校給食会5団体）</td> <td>目標値 50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	成果指標	学校給食運営費会計に占める補助金の割合（小中学校72校）	目標値 30.0	30.0	30.0			実績値					学校給食運営費会計に占める補助金の割合（学校給食会5団体）	目標値 50.0	50.0	50.0			実績値					目標値						実績値				
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																												
活動指標	補助金を交付した学校数（校）	目標値 72.0	72.0	72.0																																																																													
		実績値																																																																															
	補助金を交付した給食会数（団体）	目標値 5.0	5.0	5.0																																																																													
		実績値																																																																															
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																												
成果指標	学校給食運営費会計に占める補助金の割合（小中学校72校）	目標値 30.0	30.0	30.0																																																																													
		実績値																																																																															
	学校給食運営費会計に占める補助金の割合（学校給食会5団体）	目標値 50.0	50.0	50.0																																																																													
		実績値																																																																															
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750500000 教育委員会 保健給食課		事業期間	平成24年度	～	なし
事務事業名	食育推進事業			会計区分	一般	
予算事業名	食育推進事業			短縮コード	8802	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	地域に愛着や誇りを持つ「みやざきっ子の育成」	D X 活用	×	
	主要施策	2	健やかな心身の育成	公民連携	×	
根拠法令等	食育基本法、食育推進基本計画			戦略J P		

## ①事業概要

課題・背景	平成17年に食育基本法が施行し、平成18年3月には食育推進計画が作成された。本市においては、平成21年に「宮崎市食育推進計画」を策定し、平成25年3月には「宮崎市食育・地産地消推進計画」に改訂し、最新では平成30年3月に改訂したところである。それにより、地域や社会を挙げて子どもの食育に取り組むことの必要性が求められている。
事業目的	学校給食を通して児童生徒に郷土への愛着や生産者への感謝の気持ちを育むため、地域や家庭と連携して食育の充実を図る。
事業概要	<p>■食育実践事業</p> <p>各学校における食育の取り組みを支援するための下記費用助成を行う。</p> <p>(1) 食育の授業等で使用する消耗品費の費用助成 1校あたり10,000円</p> <p>(2) 親子料理教室で使用する材料費の費用助成（対象者：児童、保護者） 1校あたり15,000円</p> <p>(3) 生産者等の外部講師に講話を依頼した際の報償費の費用助成 1団体あたり1時間3,000円</p> <p>■廃油リサイクル交付金</p> <p>地元食材の購入を推進するため、各学校から排出された食用廃油売払代金の一部を予算の範囲内において、各学校のPTA等に対し補助を行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	2,958	3,630

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食育の授業等で使用する消耗品費用の一部を助成する</li> <li>食育推進のため、外部講師による食育授業や新一年生に対しパンフレットの配布を行う。</li> <li>廃油リサイクル交付金を食材費会計へ交付し、地元食材の購入を促進する。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食育実践事業の実施</li> <li>学校給食用廃油回収</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食での地場産物使用</li> <li>親子料理教室への参加</li> <li>学校給食用廃油リサイクル交付金の交付</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食の地場産物の使用拡大</li> <li>給食や地産地消及び食育についての関心を高める</li> </ul>																																																																													
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>食育実践事業実施校（校）</td> <td>目標値 72.0</td> <td>72.0</td> <td>72.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>学校給食用廃油回収量（kg）</td> <td>目標値 42,000.0</td> <td>42,000.0</td> <td>42,000.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	活動指標	食育実践事業実施校（校）	目標値 72.0	72.0	72.0			実績値					学校給食用廃油回収量（kg）	目標値 42,000.0	42,000.0	42,000.0			実績値						目標値						実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R5年度</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>学校給食での地場産物使用割合（%）</td> <td>目標値 45.0</td> <td>45.0</td> <td>45.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>親子料理教室参加人数（人）</td> <td>目標値 150.0</td> <td>150.0</td> <td>150.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>学校給食用廃油リサイクル交付金（千円）</td> <td>目標値 730.0</td> <td>730.0</td> <td>730.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	成果指標	学校給食での地場産物使用割合（%）	目標値 45.0	45.0	45.0			実績値					親子料理教室参加人数（人）	目標値 150.0	150.0	150.0			実績値					学校給食用廃油リサイクル交付金（千円）	目標値 730.0	730.0	730.0			実績値			
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																											
活動指標	食育実践事業実施校（校）	目標値 72.0	72.0	72.0																																																																												
		実績値																																																																														
	学校給食用廃油回収量（kg）	目標値 42,000.0	42,000.0	42,000.0																																																																												
		実績値																																																																														
		目標値																																																																														
		実績値																																																																														
指標の内容		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度																																																																											
成果指標	学校給食での地場産物使用割合（%）	目標値 45.0	45.0	45.0																																																																												
		実績値																																																																														
	親子料理教室参加人数（人）	目標値 150.0	150.0	150.0																																																																												
		実績値																																																																														
	学校給食用廃油リサイクル交付金（千円）	目標値 730.0	730.0	730.0																																																																												
		実績値																																																																														

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750600000 教育委員会 文化財課		事業期間	H17年度	～	なし
事務事業名	文化財保護調査管理費			会計区分	一般	
予算事業名	文化財保護調査管理費			短縮コード	0872	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	文化財保護法			戦略PJ	×	

## ①事業概要

課題・背景	<p>【背景】 文化財保護法では地方公共団体の事務を規定しており、地方公共団体は文化財の管理、修理、復旧、公開その他の保存及び活用に要する経費の補助や、保存及び活用のために必要な措置を講じなければならない。</p> <p>【課題】 保存会等の管理団体の高齢化や所有者不在などによる管理不能な文化財の増加が危惧される。</p>
事業目的	貴重な文化遺産である文化財を適切に保存管理するとともに、地域や教育部門において十分な活用を図るため。
事業概要	<p>【対象】 市内の有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物などの文化財（指定、登録、未指定）や文化財の管理者、管理団体、一般市民など。</p> <p>【手段】 ①文化財保存及び活用に關し、教育委員会の諮問に答え、意見を具申し、及びこれらに必要な調査研究を行うため、文化財審議会（委員12名）を設置し、開催する。 ②文化財愛護会による管理（5件）を進め、文化財少年団・保存会活動への補助（3件）を行う。 ③史跡の保護管理として草刈などの維持管理や調査研究を民間や地元保存会等（8件）に委託する。</p> <p>【参考】指定文化財の数（R4.4.1現在） 国指定26件、県指定36件、市指定90件 登録25件 計177件</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	29,415	28,460

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・文化財審議会の開催 ・各種団体への補助金等交付 ・民間や地元保存会への委託		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・文化財審議会を年1回以上開催、諮問、方針決定 ・各種団体へ謝礼や補助金交付による団体育成 ・民間や地元保存会へ維持管理や調査研究の委託				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 市民に文化財の重要性の認識や愛護意識が高まり、文化財の保護が適正に行われる				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 文化財の適切な保存管理と啓発活動が促進され、地域の貴重な文化財が後世に引き継がれる			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	地元の保存会などによる管理文化財数（通常管理・草刈等）	目標値	16.0	16.0	16.0	16.0		指定文化財登録件数（登録含む） （国・県・市指定登録）	目標値	175.0	175.0	177.0	178.0
		実績値	16.0	16.0	16.0				実績値	175.0	176.0	177.0	
	文化財審議会の開催回数	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		目標値					
		実績値	1.0	1.0	1.0			実績値					
		目標値						目標値					
	実績値					実績値							

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750600000 教育委員会 文化財課		事業期間	H20	～	なし
事務事業名	文化財修復整備事業			会計区分	一般	
予算事業名	文化財修復整備事業			短縮コード	8075	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	文化財保護法			戦略PJ	×	

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市内には重要な文化財が多数所在する。これらは自然災害や老朽化、その他の事情により存続並びに保護が危ぶまれているものもある。特に国指定天然記念物の治療に関しては、樹木の専門的な知識以外に文化財保護の専門的ノウハウが必要であり、行政の関わりは欠かせない。
事業目的	指定文化財等の適切な保護、管理を行う。
事業概要	<p>①天然記念物が多数所在する青島地域について、文化財巡視員により定期的な巡視を実施する。</p> <p>②災害等により破損した文化財の修繕を行う。</p> <p>③国指定天然記念物の樹勢維持を図る。</p> <p>・国指定天然記念物「宮崎神宮のオオシラフジ」は、がん腫病に罹り現在治療中。また藤棚についても老朽化が進んでおり、今後改修を行う必要がある。</p> <p>④破損・老朽化した文化財説明板の修理や立て替えを行う。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,422	4,080

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> 市民に対して、文化財の公開・活用が妨げられない様に、保存・管理・復旧措置をする。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 文化財の現状把握に努め、支障枝の伐採や、破損した文化財を修繕する等、文化財の保存・管理・復旧措置をする。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 文化財の保護及び市民の文化財保護に対する認識を高める。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 文化財が良好な状態で保護され、後世へ継承される。					
活動指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	成果指標	指標の内容		R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度
	標柱建替・説明板修繕（465件）	目標値			6.0	8.0		青島の観光客来場者数 (出展：宮崎市観光統計)	目標値	800,000.0	800,000.0	800,000.0	800,000.0
		実績値	7.0	8.0	8.0				実績値	688,503.0	651,835.0		
	標柱・説明板新規設置	目標値				7.0			目標値				
		実績値							実績値				
	青島巡視員の年間巡視回数	目標値	-	30.0	30.0	30.0			目標値				
	実績値	-	30.0	30.0			実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750600000 教育委員会 文化財課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	埋蔵文化財発掘調査事業				会計区分	一般
予算事業名	埋蔵文化財発掘調査事業				短縮コード	5822
総合計画の 位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」		D×活用	×
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進		公民連携	×
根拠法令等	文化財保護法				戦略PJ	×

## ①事業概要

課題・背景	本市には現在約850か所の埋蔵文化財包蔵地が確認されている。諸開発によってこれらの埋蔵文化財へ影響が及ぶ場合があり、その保護と諸開発との調整が必要となっている。
事業目的	諸開発と埋蔵文化財の保護。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>開発事業地での埋蔵文化財の有無照会 開発に先立って、照会のあった開発事業予定地における埋蔵文化財の有無についての回答。</li> <li>試掘、確認調査の実施 開発事業予定地での埋蔵文化財の状況を確認するための試掘、確認調査の実施。 上記埋蔵文化財の内容確認、及び、周知を図るための出土埋蔵文化財の整理。</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	18,616	14,900

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・開発事業予定地での文化財有無の回答。 ・開発事業予定地での試掘、確認調査の実施。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・埋蔵文化財包蔵地での開発事業の把握。 ・開発事業予定地での埋蔵文化財の状況の把握。 ・埋蔵文化財包蔵地についての周知化。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 開発事業者と文化財保護部局の間で開発事業予定地での文化財についての情報が共有される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 埋蔵文化財の保護と開発事業との調整がなされることで、両者を円滑に進めることができる。																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>開発事業予定地の文化財有無照会件数</td> <td>目標値 2,000.0</td> <td>2,300.0</td> <td>2,500.0</td> <td>2,500.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2,233.0</td> <td>2,354.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>試掘、確認調査の実施件数</td> <td>目標値 50.0</td> <td>70.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 52.0</td> <td>71.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	開発事業予定地の文化財有無照会件数	目標値 2,000.0	2,300.0	2,500.0	2,500.0		実績値 2,233.0	2,354.0				試掘、確認調査の実施件数	目標値 50.0	70.0	100.0	100.0		実績値 52.0	71.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>工事届件数のうち埋蔵文化財の現状保存となった割合</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 96.8</td> <td>97.9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	工事届件数のうち埋蔵文化財の現状保存となった割合	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0		実績値 96.8	97.9				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
活動指標	開発事業予定地の文化財有無照会件数	目標値 2,000.0	2,300.0	2,500.0	2,500.0																																																																	
		実績値 2,233.0	2,354.0																																																																			
	試掘、確認調査の実施件数	目標値 50.0	70.0	100.0	100.0																																																																	
		実績値 52.0	71.0																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
成果指標	工事届件数のうち埋蔵文化財の現状保存となった割合	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																																	
		実績値 96.8	97.9																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750600000 教育委員会 文化財課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	受託発掘調査事業			会計区分	一般	
予算事業名	受託発掘調査事業			短縮コード	8082	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	文化財保護法			戦略PJ	×	

## ①事業概要

課題・背景	諸開発が原因で埋蔵文化財の現状保存ができない場合、文化財保護法や文化庁の通知に基づき、市として発掘調査を実施し記録として埋蔵文化財を残す「記録保存」という形で埋蔵文化財を保護する必要がある。
事業目的	事業によって失われる埋蔵文化財の適切な記録保存を実施する。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>現地における発掘作業 発掘調査対象となった埋蔵文化財の現地での発掘調査を実施し、出土文化財の記録を行う。</li> <li>室内での整理作業 発掘調査で行った埋蔵文化財の記録や出土遺物の復元、図化等の整理作業を行う。</li> <li>発掘調査報告書の刊行 発掘調査を行った埋蔵文化財の内容が記載された発掘調査報告書を刊行する。</li> </ol> <p>※本事業に関しては依頼行為に基づいて実施する事業である。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,271	8,943

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>現地における発掘作業。</li> <li>室内における整理作業。</li> <li>発掘調査報告書の刊行。</li> </ul>	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>発掘作業および室内整理作業での適切な記録等の作成と整理。</li> </ul>	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>記録保存の成果品として十分な内容が記載された発掘調査報告書の刊行される。</li> <li>保存、活用に向けた出土品、調査記録の管理がなされる。</li> </ul>	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 埋蔵文化財の記録保存の完了。その活用による文化財の周知化と地域の歴史、文化への理解の促進。開発事業の円滑な進捗。																																																																			
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">伊勢ノ原遺跡発掘作業(%)</td> <td>目標値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">伊勢ノ原遺跡整理作業(%)</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	伊勢ノ原遺跡発掘作業(%)	目標値		100.0			実績値		100.0			伊勢ノ原遺跡整理作業(%)	目標値			60.0	100.0	実績値						目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">伊勢ノ原遺跡発掘調査報告書の刊行</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	伊勢ノ原遺跡発掘調査報告書の刊行	目標値				1.0	実績値						目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
伊勢ノ原遺跡発掘作業(%)	目標値		100.0																																																																			
	実績値		100.0																																																																			
伊勢ノ原遺跡整理作業(%)	目標値			60.0	100.0																																																																	
	実績値																																																																					
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
伊勢ノ原遺跡発掘調査報告書の刊行	目標値				1.0																																																																	
	実績値																																																																					
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750600000 教育委員会 文化財課		事業期間	不明	～	なし
事務事業名	補助対象発掘調査事業			会計区分	一般	
予算事業名	補助対象発掘調査事業			短縮コード	4602	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	文化財保護法			戦略PJ	×	

## ①事業概要

課題・背景	諸開発で現状保存が不可能となった埋蔵文化財についての記録保存を行うため、原因者の経費負担による発掘調査を行っている。原因者には経費負担能力のない個人や零細企業等もあり、その負担軽減が課題となっている。また、より適切な埋蔵文化財保護のため、遺跡詳細分布調査や試掘確認調査等の成果に基づいた埋蔵文化財包蔵地（遺跡）範囲の見直しを実施する必要がある。
事業目的	諸開発の促進と埋蔵文化財の記録保存の両立を行う。
事業概要	<p>1. 記録保存のための発掘調査の実施 宮崎市埋蔵文化財緊急調査にかかる補助実施要綱に基づき、経費負担能力のない個人や零細企業等の開発に伴う発掘調査を行う。対象となる開発に随時対応する。</p> <p>2. 遺跡分布地図の作成 遺跡詳細分布調査の結果等で確認された埋蔵文化財包蔵地の範囲を周知化するための分布地図の作成を行う。</p> <p>※本事業に関しては依頼行為に基づいて実施する事業である。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	18,197	21,074

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をするのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>依頼を受けた記録保存のための発掘調査を実施する。</li> <li>遺跡分布地図の作成と刊行。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>原因者の発掘調査経費負担軽減、遺跡範囲の周知化促進によって、開発事業と埋蔵文化財保護との調整を円滑に行う。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>原因者の経費負担軽減によって、記録保存が必要な埋蔵文化財の発掘調査が適切に実施される。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>開発事業と埋蔵文化財記録保存が円滑に行われる。調査成果等は展示、講座等により市民生活に還元される。</p>																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">遺跡範囲の変更</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ホームページ公開</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	遺跡範囲の変更	目標値			1.0	1.0	実績値					ホームページ公開	目標値			1.0	1.0	実績値						目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">経費補助依頼件数における調査実施件数の割合</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td style="text-align: center;">100.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	経費補助依頼件数における調査実施件数の割合	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	実績値	100.0	100.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
遺跡範囲の変更	目標値			1.0	1.0																																																																	
	実績値																																																																					
ホームページ公開	目標値			1.0	1.0																																																																	
	実績値																																																																					
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
経費補助依頼件数における調査実施件数の割合	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0																																																																	
	実績値	100.0	100.0																																																																			
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750600000 教育委員会 文化財課		事業期間	平成30年度	～	令和4年度
事務事業名	第2花見工業団地発掘調査事業			会計区分	一般	
予算事業名	第2花見工業団地発掘調査事業			短縮コード	12016	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	埋蔵文化財保護法			戦略PJ	×	

## ①事業概要

課題・背景	第2花見工業団地の建設に伴い、当該事業地の埋蔵文化財の現状保存が不可能となった。そのため、記録保存を目的とした発掘調査の必要が生じた。
事業目的	事業によって失われる埋蔵文化財の適切な記録保存を実施する。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>現地における発掘作業 発掘調査対象となった埋蔵文化財の現地での発掘調査を実施し、出土文化財の記録を行う。</li> <li>室内での整理作業 発掘調査で行った埋蔵文化財の記録や出土遺物の復元、図化等の整理作業を行う。</li> <li>発掘調査報告書の刊行 発掘調査を行った埋蔵文化財の内容が記載された発掘調査報告書を刊行する。</li> </ol>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	21,276	21,867

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	廃止
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・現地における発掘作業。 ・室内における整理作業。 ・発掘調査報告書の刊行。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・発掘作業および室内整理作業での適切な記録等の作成と整理。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・記録保存の成果品として十分な内容が記載された発掘調査報告書の刊行される。 ・保存、活用に向けた出土品、調査記録の管理がなされる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 埋蔵文化財の記録保存の完了。その活用による文化財の周知化と地域の歴史、文化への理解の促進。開発事業の円滑な進捗。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
		目標値						発掘調査報告書の刊行	目標値				1.0	
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
	実績値						実績値							

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0750600000 教育委員会 文化財課		事業期間	S62年度	～	なし
事務事業名	民俗芸能伝承事業			会計区分	一般	
予算事業名	民俗芸能伝承事業			短縮コード	08092	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	文化財保護法			戦略PJ	×	

## ①事業概要

課題・背景	社会情勢の変化で貴重な伝統行事や民俗芸能が簡素化されてしまったり、後継者不足などで失われてしまう地域も多い。貴重な文化財である民俗芸能を次世代に残していくことは、地域に誇りと愛着をもたらすことにつながり、地域共同体に果たす役割も大きい。
事業目的	民俗芸能が次世代に引き継がれるよう、発表・披露の機会を広げ後継者を育成する。
事業概要	<p>民俗芸能の登録団体に対し保存・伝承にかかる経費の一部の助成および、民俗芸能まつり開催による発表・鑑賞の場の提供。</p> <p>①「みやざき民俗芸能まつり」の開催。</p> <p>②民俗芸能団体の宮崎市民俗芸能登録団体制度への登録。</p> <p>③民俗芸能の登録団体に保存・伝承に要する経費の一部助成。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,594	6,260

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「みやざき民俗芸能まつり」を開催する。</li> <li>・民俗芸能団体の登録を推進する。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民俗芸能の発表・披露の機会を提供し、市民への周知が広がる。</li> <li>・登録団体の増加。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民俗芸能の活動が継続され、後継者育成につながる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重な文化財である民俗芸能が次世代に継承され、地域が主体的に活動を継続することで、地域への誇りと愛着をもたらす。</li> </ul>																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">民俗芸能まつり入場者数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">500.0</td> <td style="text-align: center;">500.0</td> <td style="text-align: center;">500.0</td> <td style="text-align: center;">500.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">宮崎市民俗芸能登録団体数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">66.0</td> <td style="text-align: center;">66.0</td> <td style="text-align: center;">66.0</td> <td style="text-align: center;">66.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">64.0</td> <td style="text-align: center;">64.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	民俗芸能まつり入場者数	目標値	500.0	500.0	500.0	500.0	実績値					宮崎市民俗芸能登録団体数	目標値	66.0	66.0	66.0	66.0	実績値	64.0	64.0				目標値						実績値					<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標の内容</th> <th></th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">民俗芸能まつり出演団体数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> <td style="text-align: center;">6.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">経費の一部助成を受けた団体数</td> <td>目標値</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> <td style="text-align: center;">50.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td style="text-align: center;">35.0</td> <td style="text-align: center;">38.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	民俗芸能まつり出演団体数	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0	実績値					経費の一部助成を受けた団体数	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0	実績値	35.0	38.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
民俗芸能まつり入場者数	目標値	500.0	500.0	500.0	500.0																																																																												
	実績値																																																																																
宮崎市民俗芸能登録団体数	目標値	66.0	66.0	66.0	66.0																																																																												
	実績値	64.0	64.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
民俗芸能まつり出演団体数	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0																																																																												
	実績値																																																																																
経費の一部助成を受けた団体数	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0																																																																												
	実績値	35.0	38.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750600000 教育委員会 文化財課		事業期間	平成24年度	～	令和6年度
事務事業名	史跡・埋蔵文化財公開活用事業			会計区分	一般	
予算事業名	史跡・埋蔵文化財公開活用事業			短縮コード	8709	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	文化財保護法			戦略PJ	×	

## ①事業概要

課題・背景	文化財は地域の歴史と文化を知るうえで欠くことのできない、国民共有の財産である。貴重な歴史的遺産である文化財には適切な保存が必要一方で、その価値を周知し、歴史文化を活かした地域づくりを推進するための積極的な活用が求められている。しかし、現在当市においては地元や各種団体と連携した有効的な活用が不十分のため、市民の文化財保護意識を高揚させるには至っていない。
事業目的	地域に特有の歴史や文化を、身近な歴史資料としての文化財を通して市民に還元することにより、文化財保護意識を高めると共に、地域の特色やアイデンティティを活かしたまちづくりに貢献する。
事業概要	<p>1. 文化財及び地域の歴史や文化の普及のため、内容に工夫を凝らした各種イベント等を行う。</p> <p>&lt;対象&gt;市民全般 &lt;手段&gt;企画展示、文化財普及イベント等 &lt;令和3年度実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企画展示 年2回実施 於：生目の杜遊古館内埋蔵文化財センター</li> <li>文化財普及イベント等 年8回実施 於：市内の国史跡及び公共施設</li> </ul> <p>①国史跡パネル展2021、②蓮ヶ池横穴群謎解きラリー、③本野原遺跡パネル展、④ドキ土器！わくわく！おおむかし体験、⑤歴史クイズ～レキシ博士からの挑戦状！～、⑥穆佐城クエストⅠ～冒険のはじまり～、⑦佐土原城イベント、⑧穆佐城ガイドイベント</p> <p>2. 上記イベントの他、外部の博物館や教育施設等による活用に対応するため、宮崎市が所蔵する埋蔵文化財等の資料を整理、収蔵する。</p> <p>&lt;対象&gt;宮崎市所蔵の埋蔵文化財と発掘調査資料（記録写真、図面等） &lt;手段&gt;遺物、記録写真、図面等の台帳作成</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,120	10,070

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民全般を対象に、多彩な内容の文化財普及イベント等を実施。</li> <li>教育、研究活動における資料利用に対応。</li> </ul>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イベント、企画展示の実施回数。</li> <li>収蔵資料の台帳作成。</li> </ul>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イベント等の参加者数増加による地域の歴史文化への理解促進。</li> <li>収蔵資料の利用件数増加による文化財活用の促進。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>郷土愛をもつ市民の育成に貢献し、合わせて地域の特色を活かしたまちづくりに関する興味関心と参画意識を高めることができる。</p>																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td rowspan="2">展示、イベント等の実施回数</td> <td>目標値</td> <td>15.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>7.0</td> <td>10.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">収蔵資料の台帳作成件数</td> <td>目標値</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>70.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>30.0</td> <td>35.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	展示、イベント等の実施回数	目標値	15.0	10.0	10.0	実績値	7.0	10.0		収蔵資料の台帳作成件数	目標値	50.0	50.0	70.0	実績値	30.0	35.0			目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">展示、イベント等の参加者数</td> <td>目標値</td> <td>30,000.0</td> <td>18,000.0</td> <td>20,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>32,337.0</td> <td>28,555.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">収蔵資料の利用件数</td> <td>目標値</td> <td>70.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>41.0</td> <td>36.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">台帳作成が完了した資料の総件数（累積）</td> <td>目標値</td> <td>300.0</td> <td>350.0</td> <td>400.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>292.0</td> <td>327.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	展示、イベント等の参加者数	目標値	30,000.0	18,000.0	20,000.0	実績値	32,337.0	28,555.0		収蔵資料の利用件数	目標値	70.0	50.0	50.0	実績値	41.0	36.0		台帳作成が完了した資料の総件数（累積）	目標値	300.0	350.0	400.0	実績値	292.0	327.0	
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
活動指標	展示、イベント等の実施回数	目標値	15.0	10.0	10.0																																																																	
		実績値	7.0	10.0																																																																		
	収蔵資料の台帳作成件数	目標値	50.0	50.0	70.0																																																																	
		実績値	30.0	35.0																																																																		
	目標値																																																																					
	実績値																																																																					
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																	
成果指標	展示、イベント等の参加者数	目標値	30,000.0	18,000.0	20,000.0																																																																	
		実績値	32,337.0	28,555.0																																																																		
	収蔵資料の利用件数	目標値	70.0	50.0	50.0																																																																	
		実績値	41.0	36.0																																																																		
台帳作成が完了した資料の総件数（累積）	目標値	300.0	350.0	400.0																																																																		
	実績値	292.0	327.0																																																																			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750600000 教育委員会 文化財課		事業期間	H27	～	なし
事務事業名	穆佐城跡ガイダンス施設管理事業			会計区分	一般	
予算事業名	穆佐城跡ガイダンス施設管理事業			短縮コード	10272	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	文化財保護法			戦略PJ	×	

## ①事業概要

課題・背景	現在、保存整備事業に取り組んでいる国史跡穆佐城跡について、貴重な文化財を学習・観光資源として公開活用を図るため、平成27年度にガイダンス施設を開設し、その運営に関わるボランティアガイドの養成を行った。今後、市民に親しまれる施設として適切な管理運営が必要となる。
事業目的	国指定史跡「穆佐城跡」とともに市民の学習や憩いの場として活用することを目的に行う。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>●国指定史跡「穆佐城跡」の保存や顕彰のためのガイダンス施設の運営・管理。</li> <li>①国指定史跡「穆佐城跡」の歴史や発掘調査の概要について、パネルや展示ケースで展示。</li> <li>②ガイダンス施設の開館を土日祝日の10～15時とし、管理運営については地元の団体による委託。</li> <li>③ボランティアガイドによる案内の実施。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	1,759	1,882

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をするのか）</b> ・地域住民に対して、「穆佐城跡」の歴史や発掘調査の概要を、パネルや展示ケースで展示する。 ・ボランティアガイドによる案内を実施する。	➡	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・「穆佐城跡」について、分かりやすい展示を行う。 ・ボランティアガイドによる案内を実施する。	➡	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・「穆佐城跡」の歴史的背景や、中世城郭の特色が理解され、魅力が伝わる。 ・「穆佐城跡」の本質的価値や特質が普及、啓発される。	➡	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・「穆佐城跡」が地域の共通の財産であることが自覚される。 ・「穆佐城跡」が後世へ継承されるべきものとして、保存への意識が高まる。																																																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>ボランティアガイドの活動実績（日）</td> <td>目標値 110.0</td> <td>110.0</td> <td>110.0</td> <td>110.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 37.0</td> <td>16.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	ボランティアガイドの活動実績（日）	目標値 110.0	110.0	110.0	110.0		実績値 37.0	16.0			活動指標		目標値					実績値					目標値					実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>施設利用者数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>310.0</td> <td>330.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 249.0</td> <td>292.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td rowspan="2">穆佐城跡活用イベント</td> <td>目標値</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>3.0</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	施設利用者数	目標値		310.0	330.0		実績値 249.0	292.0			成果指標	穆佐城跡活用イベント	目標値	1.0	1.0	1.0	実績値	3.0	2.0			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
活動指標	ボランティアガイドの活動実績（日）	目標値 110.0	110.0	110.0	110.0																																																																								
		実績値 37.0	16.0																																																																										
活動指標		目標値																																																																											
		実績値																																																																											
		目標値																																																																											
		実績値																																																																											
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
成果指標	施設利用者数	目標値		310.0	330.0																																																																								
		実績値 249.0	292.0																																																																										
成果指標	穆佐城跡活用イベント	目標値	1.0	1.0	1.0																																																																								
		実績値	3.0	2.0																																																																									
		目標値																																																																											
		実績値																																																																											

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750600000 教育委員会 文化財課		事業期間	H29年度	～	R19年度
事務事業名	宮崎城跡保存整備事業				会計区分	一般
予算事業名	宮崎城跡保存整備事業				短縮コード	12329
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	文化財保護法			戦略PJ	×	

## ①事業概要

課題・背景	宮崎城跡は宮崎平野における代表的な山城であり、城主上井覚兼が記した『上井覚兼日記』（国重要文化財）の舞台になった城として、国内でも高い評価を受けている。未指定ながらこれまで良好な状態で残されてきたが、近年、立木伐採等の開発行為が急増し、破壊の危機に瀕している。諸開発から城跡を保護するため、文化財指定、公有地化が急務である。
事業目的	宮崎城跡を国指定史跡として保存、整備し、市民の学習や憩いの場として活用を図る。
事業概要	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化財指定にむけ、地権者や関係者の同意取得を行う。</li> <li>文化庁と文化財指定のための協議を行う。</li> <li>国指定申請を作成し、申請にかかる事務手続きを行う。</li> </ul> <p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国史跡指定</li> </ul> <p>令和6～11年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保存活用計画策定</li> <li>土地の公有化（国補助）</li> </ul> <p>令和11～19年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発掘調査</li> <li>史跡整備工事</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	7,506	7,770

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	事業の継続にあたっては、土地の公有化を含めた後年度の概算事業費、市の財政負担を示すこと。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

1 活動内容（何をするのか） 地権者や関係者の同意取得を行う。		2 目指すべき活動実績【活動指標】 同意取得件数の増加。				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】 国指定の史跡として保護の対象となる範囲が増える。				4 事業が目指す最終的な成果 城跡が諸開発から保護されるとともに、史跡の整備、公開により、市民の地域への誇り、愛着の形成につながる。				
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	同意取得地権者数（全地権者450人中）	目標値			375.0			指定予定範囲（37.8ha）に占める同意取得率（%）	目標値			92.0		
		実績値	100.0	366.0					実績値	75.1	90.2			
		目標値						国史跡指定	目標値				1.0	
		実績値							実績値					
		目標値							目標値					
実績値						実績値								

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	075060000 教育委員会 文化財課		事業期間	令和元年	～	令和5年
事務事業名	町ノ前遺跡発掘調査事業			会計区分	一般	
予算事業名	町ノ前遺跡発掘調査事業			短縮コード	12331	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D X活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	文化財保護法			戦略P J	×	

## ①事業概要

課題・背景	諸開発が原因で埋蔵文化財の現状保存ができない場合、文化財保護法や文化庁の通知に基づき、市として発掘調査を実施し記録として埋蔵文化財を残す「記録保存」という形で埋蔵文化財を保護する必要がある。本事業は町ノ前遺跡内（清武町加納）で実施される民間開発に対応したものである。
事業目的	事業によって失われる埋蔵文化財の適切な記録保存を実施する。
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>現地における発掘作業 発掘調査対象となった埋蔵文化財の現地での発掘調査を実施し、出土文化財の記録を行う。</li> <li>室内での整理作業 発掘調査で行った埋蔵文化財の記録や出土遺物の復元、図化等の整理作業を行う。</li> <li>発掘調査報告書の刊行 発掘調査を行った埋蔵文化財の内容が記載された発掘調査報告書を刊行する。</li> </ol> <p>○現在の進捗状況は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【令和元年度】東側の調査対象範囲の発掘作業を実施</li> <li>【令和2年度】東側調査対象範囲の発掘作業で出土した遺物等の整理作業</li> <li>【令和3年度】令和2年度に引き続き東側調査対象範囲の発掘作業で出土した遺物等の整理作業となっており、今後は、</li> <li>【令和4年度】西側の調査対象地の発掘作業とその整理作業</li> <li>【令和5年度】全体の調査対象地の整理作業及び発掘調査報告書の刊行</li> </ul> <p>という計画で事業を進めている。 ※開発の進捗状況により、事業年度が延長される可能性がある。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,135	6,345

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・現地における発掘作業。 ・室内における整理作業。 ・発掘調査報告書の刊行。		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・発掘作業および室内整理作業での適切な記録等の作成と整理。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・記録保存の成果品として十分な内容が記載された発掘調査報告書の刊行される。 ・保存、活用に向けた出土品、調査記録の管理がなされる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 埋蔵文化財の記録保存の完了。その活用による文化財の周知化と地域の歴史、文化への理解の促進。開発事業の円滑な進捗。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
	東側調査区の整理作業（%）		目標値	40.0	80.0	98.0		100.0	発掘調査報告書の刊行		目標値				1.0
			実績値	40.0	80.0						実績値				
	西側調査区の発掘調査（%）		目標値			100.0					目標値				
			実績値								実績値				
	西側調査区の整理作業（%）		目標値			98.0		100.0			目標値				
			実績値								実績値				

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	075060000 教育委員会 文化財課		事業期間	令和3年度～	令和5年度
事務事業名	郷土の歴史PR事業			会計区分	一般
予算事業名	郷土の歴史PR事業			短縮コード	12731
総合計画の位置づけ	基本目標	2	事業区分	ソフト	
	重点項目	1	D×活用	○	
	主要施策	2	公民連携	×	
根拠法令等				戦略PJ	×

## ①事業概要

課題・背景	宮崎市教育ビジョンの基本理念『宮崎で育ち、学ぶことを通して、郷土の誇りと愛着を持つ感性豊かな「みやざきっ子」の育成』を図るためには、学校教育で地域の歴史や文化財に触れる機会を増やすとともに、郷土の歴史を楽しく学んでもらうための魅力的なイベント等のきっかけづくりが必要である。
事業目的	郷土の歴史や文化財に誇りと愛着を持つ人材を育成し、文化財保護意識の向上を図る。
事業概要	<p>(1)主に学校教育を対象とした事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○出前授業（通年）                     <ul style="list-style-type: none"> <li>…地域の文化財・歴史について文化財課職員が児童生徒へ授業を行う。出土遺物など本物に触れることができる学びの場を提供する。</li> </ul> </li> <li>○授業者支援のための出張研修（年4回）</li> <li>○授業者支援のためのバスツアー（年2回）</li> <li>○みやざき歴史秘話ヒストみや（年3回）                     <ul style="list-style-type: none"> <li>…地域にある文化財や歴史について社会科授業で活用してもらうため、教員対象の支援を行う。</li> </ul> </li> </ul> <p>(2)全市民を対象とした文化財PR事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○文化財PRイベントの実施</li> <li>○文化財を紹介するVR動画作成（1回）                     <ul style="list-style-type: none"> <li>…一般公開していない文化財や説明がないと分かりにくい文化財等の説明動画を作成し、イベントや学校教育等で活用する。</li> </ul> </li> </ul> <p>(3)生目古墳群世界文化遺産登録推進を目的としたイベント実施、ハンドブックの活用、図録の販売</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	10,578	13,550

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ①児童生徒を対象とした出前授業の実施 ②教職員を対象とした授業者支援研修等の実施 ③全市民を対象とした文化財関連イベント実施		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ①学校のニーズに合った授業を実施する。 ②社会科授業に役立つ教材等を紹介する。 ③郷土の歴史に興味を持ってもらうために魅力的なイベントを企画する。		<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ①児童生徒が郷土の歴史に愛着を持つ。 ②研修等の内容を授業で活用する。 ③多くの人が参加することで、郷土の歴史を知り、誇りと愛着を持つようになる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ①郷土の歴史を学校で継続して学ぶ。 ②授業で郷土の歴史を継続して教える。 ③文化財保護活動を行う人材の育成。		
活動指標	出前授業を実施した学校数	目標値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	
		実績値		20.0	25.0	25.0		
	授業者支援活動を実施した回数	目標値		32.0	23.0			
		実績値		8.0	9.0	9.0		
	PRイベント実施数	目標値		3.0	7.0			
		実績値		1.0	1.0	2.0		3.0
	出前授業に参加した生徒数	目標値	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		
		実績値		3,200.0	3,600.0	3,600.0		
授業者支援活動に参加した教員数	目標値		6,364.0	2,849.0				
	実績値		230.0	250.0	250.0			
PRイベント参加者数	目標値		163.0	149.0				
	実績値		400.0	600.0	800.0	1,000.0		
		実績値		188.0	600.0			

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0750600000 教育委員会 文化財課		事業期間	R4	～	無し
事務事業名	埋蔵文化財センター管理運営事業			会計区分	一般	
予算事業名	埋蔵文化財センター管理運営事業			短縮コード	13064	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	3	一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	D×活用	×	
	主要施策	3	文化芸術の振興や市民スポーツの推進	公民連携	×	
根拠法令等	文化財保護法			戦略PJ	×	

## ①事業概要

課題・背景	各種開発事業によって現状保存が不可能となった埋蔵文化財の記録保存の為、これまで市内の各地で発掘調査が行われている。その発掘調査の拠点となる埋蔵文化財センターの円滑な管理運営及び出土資料の適切な収蔵保管、それらに対応する文化財専門職員の育成と安全な環境での発掘調査の実施が課題である。
事業目的	安全且つ円滑な発掘調査と整理作業の実施。出土遺物や発掘調査の各種記録資料の恒久的な保管と管理。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財センターの管理運営にかかる消耗品の購入。</li> <li>・発掘調査で使用するシステム等の支払や備品類の点検と修繕。</li> <li>・出土金属製品等の遺物に対して定期的な点検を行い、今以上の劣化が進まないように化学的な手法に基づく保存処理を実施する。</li> <li>・文化財専門職員の技能向上の為の研修派遣。</li> <li>・安全に発掘調査を行うための消耗品の購入や物品の契約。</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		14,600

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> 埋蔵文化財センターの管理運営事務、出土品の保管、専門職員の研修、開発事業に対する記録保存の為の発掘調査。	<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 安全且つ円滑な発掘調査と整理作業の実施。適切な出土品の保管と管理。	<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> 発掘調査が迅速に行われるようになり、開発事業への影響が軽減される。また埋蔵文化財が適切に記録保存される。	<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> 記録保存された埋蔵文化財が、学校教育や生涯学習、学術資料として活用されることで市民生活に還元され、郷土愛をもつ市民の育成にも役立つ。																																																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="6">活動指標</td> <td>保存処理の必要な出土遺物のリストの更新</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	保存処理の必要な出土遺物のリストの更新	目標値		1.0	1.0		実績値					目標値					実績値					目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="6">成果指標</td> <td>保存処理をおこなった出土金属製品等の点数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>40.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td>79.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	保存処理をおこなった出土金属製品等の点数	目標値			40.0		実績値		79.0			目標値					実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
活動指標	保存処理の必要な出土遺物のリストの更新	目標値		1.0	1.0																																																																						
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																						
成果指標	保存処理をおこなった出土金属製品等の点数	目標値			40.0																																																																						
		実績値		79.0																																																																							
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									
		目標値																																																																									
		実績値																																																																									



# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0950150000 消防局 総務課		事業期間	平成20年度～	なし
事務事業名	非常備消防活動事業			会計区分	一般
予算事業名	非常備消防活動事業			短縮コード	07771
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×
	主要施策	4	地域防災の推進	公民連携	×
根拠法令等	消防組織法、宮崎市消防団規則			戦略PJ	-

## ①事業概要

課題・背景	<p>消防団は、火災等の災害発生時のみならず、地域の防火防災啓発等、その活動は多岐に渡り、市民の安心安全のために果たす役割はますます大きくなっている。また、年々激しさを増す風水害や、今後発生が危惧される「南海トラフ地震」、「日向灘地震」等の大規模災害に備え、消防団を中核とした地域の総合的な防災力の向上が求められている。</p> <p>【消防団員】2,424名（令和4年4月1日現在。音楽隊及び女性分団を除く。）                  【消防団員数推移】R4 2,538名（-69名） R3 2,607名（-38名） R2 2,645名（-26名）</p>
事業目的	消防団員の装備品等の充実及び災害対応力の強化並びに減少傾向にある消防団員の確保を図り、住民が安全で安心して暮らせるまちづくりに寄与することを目的とする。
事業概要	<p>1 内容</p> <p>(1) 装備品や資機材を整備し、団員の安全確保と災害対応力の強化を図る。                  (2) 研修や訓練を行うことにより、一定の能力及び資質を養い災害対応力の強化を図る。                  (3) 平成28年6月1日から開始した、宮崎市学生消防団活動認証制度により、大学生等の消防団への入団を促進し、地域防災力の充実及び防災活動の担い手を育成する。                  (4) 平成31年4月1日から開始した、基本団員だけでは対応が不可能な災害発生時に限定して出動する大規模災害団員制度により、消防団の充実強化及び地域防災力の向上を図る。</p> <p>2 主な訓練内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水防工法訓練 ・ポンプ中継送水訓練 ・舟艇訓練 ・規律訓練</li> <li>・チェーンソー取扱訓練 ・デジタルトランシーバー交信要領訓練</li> </ul> <p>3 その他</p> <p>令和3年4月13日付け消防地第171号消防庁長官通知において定められた「非常勤消防団員の報酬等の基準」に基づき、報酬額等の条例改正を行った（令和4年4月1日施行）。</p> <p>(1) 年額報酬を増額 班長：37,000円（1,000円増）、団員：36,500円（6,500円増）                  (2) 出動報酬を創設 災害出動：4,000円（4時間以上の活動8,000円）、その他の出動：3,700円</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	225,118	292,750

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>各分団で訓練及び研修を実施する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>分団単位で訓練及び研修（目標値14分団×年間3回）を実施する。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分団単位での訓練及び研修の参加人数が増加する。</li> <li>・消防団員の充足率が上がる。</li> </ul>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団員の災害対応力の強化に繋がる。</li> <li>・地域防災力が充実、強化される。</li> </ul>																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>各分団の訓練、研修回数</td> <td>目標値 42.0</td> <td>42.0</td> <td>42.0</td> <td>42.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 31.0</td> <td>27.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	各分団の訓練、研修回数	目標値 42.0	42.0	42.0	42.0		実績値 31.0	27.0				目標値					実績値				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>消防団員訓練等参加人数</td> <td>目標値 2,000.0</td> <td>2,000.0</td> <td>2,000.0</td> <td>2,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2,710.0</td> <td>1,210.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>消防団員充足率</td> <td>目標値 96.3</td> <td>96.7</td> <td>97.0</td> <td>97.0</td> </tr> <tr> <td>※条例定数2,754人</td> <td>実績値 96.0</td> <td>94.7</td> <td>92.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	消防団員訓練等参加人数	目標値 2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0		実績値 2,710.0	1,210.0			消防団員充足率	目標値 96.3	96.7	97.0	97.0	※条例定数2,754人	実績値 96.0	94.7	92.2			目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																												
活動指標	各分団の訓練、研修回数	目標値 42.0	42.0	42.0	42.0																																																												
		実績値 31.0	27.0																																																														
		目標値																																																															
		実績値																																																															
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																												
成果指標	消防団員訓練等参加人数	目標値 2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0																																																												
		実績値 2,710.0	1,210.0																																																														
	消防団員充足率	目標値 96.3	96.7	97.0	97.0																																																												
	※条例定数2,754人	実績値 96.0	94.7	92.2																																																													
	目標値																																																																
	実績値																																																																

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0950150000 消防局 総務課		事業期間	平成10年度	～	なし
事務事業名	消防音楽隊活動事業			会計区分	一般	
予算事業名	消防音楽隊活動事業			短縮コード	04048	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」		D×活用	×
	主要施策	4	地域防災の推進		公民連携	×
根拠法令等	宮崎市消防団規則				戦略PJ	-

## ①事業概要

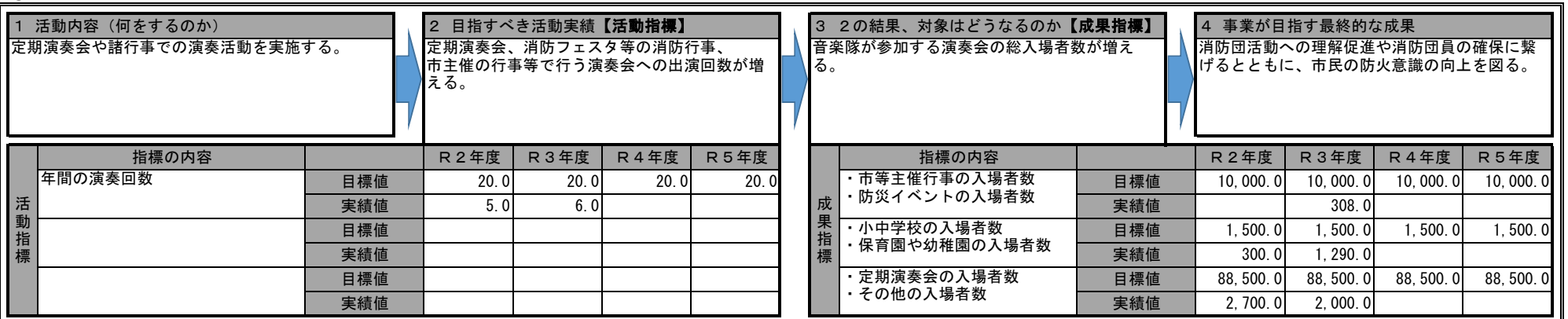
課題・背景	<p>宮崎市消防団音楽隊は、消防行政の理解促進や消防団のPR、消防団員の募集を行うとともに市民の防火意識の向上を図ることを目的に平成10年に結成された。今後とも演奏活動を消防団員募集の啓発や市民に対する触れ合い型広報の機会と捉え、消防行政の理解推進に繋げる必要がある。</p> <p>【音楽隊の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織 隊長1名、副隊長1名、隊員42名 合計44名(令和4年4月1日現在)</li> <li>・実績 演奏回数6回、総来場者数3,598名(令和3年度)</li> </ul>
事業目的	消防団組織の強化、市民の防火意識の向上を図る。
事業概要	<p>1 対象 すべての市民</p> <p>2 内容 各行事等での演奏活動</p> <p>(1) 市又は消防に関する式典及び諸行事での演奏</p> <p>(2) 公共的な諸行事での演奏</p> <p>(3) 次世代を担う子ども達への演奏活動を通じた防災教育</p> <p>(4) 定期演奏会の実施</p> <p>3 主な演奏活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎みなとまつり(45,000人来場)</li> <li>・みやざき国際ストリート音楽祭(2,000人来場)</li> <li>・みやざき健康福祉まつり(10,000人来場)</li> <li>・フローランテ宮崎クリスマスマーケット(2,000人来場)</li> <li>・宮崎市消防・防災フェスタ(3,000人来場)</li> <li>・スクールコンサート(150人～700人来場)</li> <li>・宮崎県防災の日フェア(500人来場)</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費(千円)	8,249	11,275

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)



# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0950150000 消防局 総務課		事業期間	平成元年度	～	なし
事務事業名	女性消防団活動事業			会計区分	一般	
予算事業名	女性消防団活動事業			短縮コード	07775	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	D×活用	×	
	主要施策	4	地域防災の推進	公民連携	×	
根拠法令等	宮崎市消防団規則			戦略PJ	-	

## ①事業概要

課題・背景	<p>東日本大震災以後、消防団の重要性が再認識された。特に、女性消防団員は市民に対する防火・防災啓発活動や応急手当指導の実施等、地域防災力の充実強化に欠かせない存在となっている。また、近年では、大規模災害発生時における避難所での支援なども求められている。</p> <p>【女性分団の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織 分団長1名、副分団長1名、団員70名 合計72名(令和4年4月1日現在)</li> <li>・活動 平成元年結成以来、主に防火・防災啓発活動及び応急手当指導の活動をしている。</li> </ul>
事業目的	消防団の活性化及び市民の防災意識の向上を図る。
事業概要	<p>1 対象 すべての市民</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 市民に対して応急手当指導を指導し救命率の向上に努める。</p> <p>(2) 平成28年6月1日から開始した、宮崎市学生消防団活動認証制度による、大学生等の消防団への入団を促進し、市民に対する応急手当及び防災意識の普及啓発のための団員確保に努める。</p> <p>3 主な活動内容及び参加行事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性分団訓練（防災講座・規律訓練）</li> <li>・救命講習（AED取扱指導・心肺蘇生法指導・応急手当指導）</li> <li>・地区防災訓練（AED取扱指導・心肺蘇生法指導・応急手当指導）</li> <li>・宮崎県消防大会</li> <li>・宮崎市消防団入退団式</li> <li>・宮崎市消防出初式</li> <li>・宮崎市消防団夜間特別警戒出発式</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	6,270	8,975

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>市民を対象とした防火・防災啓発活動や応急手当指導を実施する。</p>	➡	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団行事やイベントへ参加する。</li> <li>・ 応急手当指導を実施する。</li> </ul>	➡	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団行事やイベント、訓練研修への参加人数が増える。</li> <li>・ 応急手当指導の受講者数が増える。</li> </ul>	➡	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>災害発生時における市民の自主救護能力が向上し、地域防災力の充実強化が図られる。</p>																																																																				
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>団行事やイベントへの参加回数</td> <td>目標値 10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>9.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">応急手当法指導実施回数</td> <td>目標値 50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> <td>50.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 6.0</td> <td>7.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	団行事やイベントへの参加回数	目標値 10.0	10.0	10.0	10.0		実績値 1.0	9.0			応急手当法指導実施回数	目標値 50.0	50.0	50.0	50.0	実績値 6.0	7.0				目標値					実績値				<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>団行事やイベント、訓練研修への参加人数</td> <td>目標値 2,000.0</td> <td>2,000.0</td> <td>2,000.0</td> <td>2,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 40.0</td> <td>2,216.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">応急手当指導受講者数</td> <td>目標値 5,000.0</td> <td>5,000.0</td> <td>5,000.0</td> <td>5,000.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 584.0</td> <td>890.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">女性消防団員数</td> <td>目標値 80.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td>実績値 71.0</td> <td>72.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	団行事やイベント、訓練研修への参加人数	目標値 2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0		実績値 40.0	2,216.0			応急手当指導受講者数	目標値 5,000.0	5,000.0	5,000.0	5,000.0	実績値 584.0	890.0			女性消防団員数	目標値 80.0	80.0	80.0	80.0	実績値 71.0	72.0		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																					
活動指標	団行事やイベントへの参加回数	目標値 10.0	10.0	10.0	10.0																																																																					
		実績値 1.0	9.0																																																																							
	応急手当法指導実施回数	目標値 50.0	50.0	50.0	50.0																																																																					
		実績値 6.0	7.0																																																																							
	目標値																																																																									
	実績値																																																																									
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																					
成果指標	団行事やイベント、訓練研修への参加人数	目標値 2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0																																																																					
		実績値 40.0	2,216.0																																																																							
	応急手当指導受講者数	目標値 5,000.0	5,000.0	5,000.0	5,000.0																																																																					
		実績値 584.0	890.0																																																																							
女性消防団員数	目標値 80.0	80.0	80.0	80.0																																																																						
	実績値 71.0	72.0																																																																								

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	0950150000 消防局 総務課			事業期間	R4	～	R7
事務事業名	消防局・北消防署新庁舎整備事業				会計区分	一般	
予算事業名	消防局・北消防署新庁舎整備事業				短縮コード	13083	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）			事業区分	ハード
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」			D×活用	
	主要施策	2	消防・救急体制の充実			公民連携	
根拠法令等	消防組織法				戦略PJ	1-3	

## ①事業概要

課題・背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在の消防局・北消防署庁舎は、大規模洪水による浸水想定(L2想定)で最大92cm浸水するとされ、消防機能の低下や消防活動への影響が懸念される。</li> <li>老朽化(築42年)に加え、職員数の増加や車両の大型化等による狭隘化も進んでいる。</li> <li>令和3年1月の戦略推進会議において「霧島五丁目消防局管理地」に庁舎を移転整備する方針を決定し、令和3年度に基本構想と基本計画を策定した。</li> </ul>
事業目的	現消防庁舎が抱える課題を解決し、本市の防災拠点の中核として今後も消防機能を十分に発揮できるように新消防庁舎の移転整備を行う。
事業概要	<p>【対象】 消防局・北消防署新庁舎 (局・署執務室、指令センター、訓練施設、出動準備室、緊急車両庫、資器材庫、免震装置、仮眠室、浴室、食堂、ヘリポート、自家用給油取扱所、研修センター 等)</p> <p>【概算規模】 ※基本計画での積算  <ul style="list-style-type: none"> <li>総事業費 ～ 約62億円 (建築費約44億円、外構約4億円、その他約6.5億円、解体費約1.5億円、消費税)</li> <li>総面積 ～ 約7,000㎡ (庁舎約6,000㎡、訓練棟・車庫棟約1,000㎡)</li> </ul> </p> <p>【主な事業スケジュール(予定)】  <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度 ～ 基本実施設計、基礎調査</li> <li>令和5年度 ～ 基本実施設計、事前調査</li> <li>令和6年度 ～ 建設工事</li> <li>令和7年度 ～ 建設工事</li> <li>令和8年度 ～ 供用開始</li> <li>令和8年度以降 現庁舎解体</li> </ul> </p>

	前年度	現年度
総事業費(千円)		73,500

## ③評価(戦略推進会議)

評価結果	継続
特記事項	新庁舎建設費用の概算額とスケジュールを示すこと。

## ②課題解決までのステップ(ロジックモデル)

1 活動内容(何をするのか)		2 目指すべき活動実績【活動指標】				3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】		4 事業が目指す最終的な成果					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
		実績値							実績値				
		目標値							目標値				
	実績値						実績値						

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	095030000 消防局 警防課		事業期間	平成15年度～	なし
事務事業名	救急業務高度化推進事業			会計区分	一般
予算事業名	救急業務高度化推進事業			短縮コード	4018
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」	D×活用	×
	主要施策	2	消防・救急体制の充実	公民連携	×
根拠法令等	消防組織法、消防法、救急救命士法			戦略PJ	-

## ①事業概要

課題・背景	<p>消防機関の行う救急業務は、市民生活に必要な住民サービスとして定着している。救急需要に対応し、市民のニーズに適切に対応するためには、救急業務の高度化を図る必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>救急出動件数 H23年 15,240件 H28 16,243件 R3年 17,535件</li> <li>救急搬送人員 H23年 13,164人 H28 14,252人 R3年 15,245人</li> </ul>
事業目的	救急隊員の資質を向上させ、救急体制の充実強化に努める。
事業概要	<p>1 事後検証 救急救命士及び救急隊員に対し、宮崎地区メディカルコントロール協議会（以下、宮崎地区MC協議会）を通じて救急活動に対する事後検証を行う。（事後検証会は年6回開催、検証医師8名が参加）</p> <p>2 救急隊員の教育 宮崎地区MC協議会に参加している医療機関で下記の病院実習を実施している。</p> <p>(1) 救急救命士就業前研修（一人あたり7時間45分×20日間） (2) 救急救命士の病院再研修（一人あたり7時間45分×4日間） (3) 気管挿管病院実習（一人あたり30症例成功） また、各種学会等への参加、消防局主催の救急現場想定シミュレーション訓練を実施している。</p> <p>※宮崎地区MC協議会…医師会（宮崎市医師会）、救命救急センター等の地域の中核的な医療機関（宮崎大学医学部附属病院、県立宮崎病院等）の医療機関、行政機関（県危機管理局消防保安課、県中央保健所、市保健所等）、計18団体で構成。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	5,479	6,550

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p>1 活動内容（何をやるのか）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医師による救急活動の事後検証</li> <li>医師を講師に招いての研修</li> <li>救急隊員の学会、外部研修、病院実習への参加</li> </ul>	<p>2 目指すべき活動実績【活動指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事後検証180症例</li> <li>内科疾患コースの開催及び隊員の参加</li> <li>救急医学会、JPTEC、BLS0への参加</li> <li>病院実習への派遣</li> </ul>	<p>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>救急隊員の医学的な知識・技術の充実。</li> <li>救命効果の向上。</li> <li>医療従事者との顔の見える関係が構築され、円滑な指示助言体制が確立される。</li> </ul>	<p>4 事業が目指す最終的な成果</p> <p>救急隊員の資質向上及び医療従事者との連携による救急体制の充実。</p>																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>病院再研修実施者延べ時間</td> <td>目標値</td> <td>1,457.0</td> <td>1,457.0</td> <td>1,705.0</td> <td>1,705.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td>899.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事後検証会開催数</td> <td>目標値</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>4.0</td> <td>6.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>事後検証症例件数</td> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>180.0</td> <td>180.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値</td> <td>110.0</td> <td>163.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	病院再研修実施者延べ時間	目標値	1,457.0	1,457.0	1,705.0	1,705.0		実績値		899.0			事後検証会開催数	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0		実績値	4.0	6.0				事後検証症例件数	目標値	—	—	180.0	180.0			実績値	110.0	163.0			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>救急救命士の医師の指示による応急処置（特定行為）実施回数。</td> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>650.0</td> <td>650.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>505.0</td> <td>646.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※消防年報参照（ラリゲマスク等の気道確保、気管挿管、静脈路確保、ブドウ糖投与、薬剤投与の合計数）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	救急救命士の医師の指示による応急処置（特定行為）実施回数。	目標値	—	—	650.0	650.0		実績値	505.0	646.0			※消防年報参照（ラリゲマスク等の気道確保、気管挿管、静脈路確保、ブドウ糖投与、薬剤投与の合計数）	目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
活動指標	病院再研修実施者延べ時間	目標値	1,457.0	1,457.0	1,705.0	1,705.0																																																																							
		実績値		899.0																																																																									
	事後検証会開催数	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0																																																																							
		実績値	4.0	6.0																																																																									
	事後検証症例件数	目標値	—	—	180.0	180.0																																																																							
		実績値	110.0	163.0																																																																									
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																								
成果指標	救急救命士の医師の指示による応急処置（特定行為）実施回数。	目標値	—	—	650.0	650.0																																																																							
		実績値	505.0	646.0																																																																									
	※消防年報参照（ラリゲマスク等の気道確保、気管挿管、静脈路確保、ブドウ糖投与、薬剤投与の合計数）	目標値																																																																											
		実績値																																																																											

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	095030000 消防局 警防課		事業期間	H20	～	なし
事務事業名	救命講習普及啓発事業			会計区分	一般	
予算事業名	救命講習普及啓発事業			短縮コード	4019	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」	D×活用	○	
	主要施策	2	消防・救急体制の充実	公民連携	×	
根拠法令等	応急手当の普及啓発の推進に関する規則			戦略PJ	-	

## ①事業概要

課題・背景	<p>救命効果の一層の向上を図るためには、救急業務の高度化とあわせ住民に対する応急手当の普及が重要である。また、これを習得したいという住民のニーズに応え、住民に対する応急手当に関する正しい知識と技術の普及に資する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年中 出動件数17,802件 搬送人員15,761人 バイスタンダーCPR件数180件実施</li> <li>令和2年中 出動件数16,345件 搬送人員14,354人 バイスタンダーCPR件数153件実施</li> <li>令和3年中 出動件数17,535件 搬送人員15,245人 バイスタンダーCPR件数153件実施</li> </ul> <p>※県単補助（地域消防防災活動支援事業費補助金：補助率 1/4）</p>																				
事業目的	<p>突然のけがや病気におそわれた時、現場に居合わせた人による素早い対応が、大切な命を救うことに繋がるため、住民等に対して応急手当の知識や技術を普及させる。</p>																				
事業概要	<p>住民や事業所の従業員等に対して、応急手当研修センターの指導員や各署所の職員が、応急手当、心肺蘇生法及びAEDの取扱い等の救命講習を行う。</p> <p>◆応急手当講習種別 各年受講者人数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救命入門コース（45分・90分）</td> <td>10,091人</td> <td>6,087人</td> <td>6,847人</td> </tr> <tr> <td>普通救命講習（3時間～4時間講習）</td> <td>2,024人</td> <td>1,120人</td> <td>962人</td> </tr> <tr> <td>上級救命講習（8時間講習）</td> <td>15人</td> <td>6人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>応急手当普及員講習（24時間講習）</td> <td>102人</td> <td>77人</td> <td>59人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※WEB講習（e-ラーニング） 宮崎市HPから受講可能で、約1時間応急手当について学べる。WEB講習を受講すると、普通救命講習のコースが1時間短縮となる。（令和4年4月1日から開始）</p> <p>※リモート講習 救命入門コース（45分、90分）、基礎講習を受講者側とリモート接続し指導する。（令和4年3月9日から開始）</p>		R1年度	R2年度	R3年度	救命入門コース（45分・90分）	10,091人	6,087人	6,847人	普通救命講習（3時間～4時間講習）	2,024人	1,120人	962人	上級救命講習（8時間講習）	15人	6人	3人	応急手当普及員講習（24時間講習）	102人	77人	59人
	R1年度	R2年度	R3年度																		
救命入門コース（45分・90分）	10,091人	6,087人	6,847人																		
普通救命講習（3時間～4時間講習）	2,024人	1,120人	962人																		
上級救命講習（8時間講習）	15人	6人	3人																		
応急手当普及員講習（24時間講習）	102人	77人	59人																		

	前年度	現年度
総事業費（千円）	16,796	16,895

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>・住民や事業所の従業員等に対して、応急手当、心肺蘇生法及びAEDの取扱い等の救命講習を行う。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>・住民や事業所等に救命講習の開催を周知し、年間を通して講習会を実施していく。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>・心肺停止等の傷病者が発生した際、その場に居合わせた人（バイスタンダー）が、心肺蘇生法を実施できる（バイスタンダーCPR）。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>・救急体制の充実</p>																																																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>年間の講習等実施回数（回）</td> <td>目標値 550.0</td> <td>550.0</td> <td>550.0</td> <td>600.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 285.0</td> <td>337.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>受講者数（人）</td> <td>目標値 20,000.0</td> <td>20,000.0</td> <td>20,000.0</td> <td>20,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 7,434.0</td> <td>8,244.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	年間の講習等実施回数（回）	目標値 550.0	550.0	550.0	600.0		実績値 285.0	337.0			活動指標	受講者数（人）	目標値 20,000.0	20,000.0	20,000.0	20,000.0		実績値 7,434.0	8,244.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>バイスタンダーCPR実施率 ※数値については年度ではなく年計算</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 48.5</td> <td>44.2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>応急手当普及員が実施した救命講習受講者数（人）</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>4,500.0</td> <td>4,500.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 3,738.0</td> <td>3,752.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	バイスタンダーCPR実施率 ※数値については年度ではなく年計算	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0		実績値 48.5	44.2			成果指標	応急手当普及員が実施した救命講習受講者数（人）	目標値		4,500.0	4,500.0		実績値 3,738.0	3,752.0				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
活動指標	年間の講習等実施回数（回）	目標値 550.0	550.0	550.0	600.0																																																																												
		実績値 285.0	337.0																																																																														
活動指標	受講者数（人）	目標値 20,000.0	20,000.0	20,000.0	20,000.0																																																																												
		実績値 7,434.0	8,244.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																												
成果指標	バイスタンダーCPR実施率 ※数値については年度ではなく年計算	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																																												
		実績値 48.5	44.2																																																																														
成果指標	応急手当普及員が実施した救命講習受講者数（人）	目標値		4,500.0	4,500.0																																																																												
		実績値 3,738.0	3,752.0																																																																														
	目標値																																																																																
	実績値																																																																																

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	095030000 消防局 警防課		事業期間	令和2年度	～	令和5年度
事務事業名	NBC災害即応部隊資機材整備事業			会計区分	一般	
予算事業名	NBC災害即応部隊資機材整備事業			短縮コード	12240	
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト	
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」	D×活用	×	
	主要施策	2	消防・救急体制の充実	公民連携	×	
根拠法令等	消防組織法			戦略PJ	-	

## ①事業概要

課題・背景	国内において化学剤や生物剤に起因する特殊災害等に対応するため、平成31年、国の政策により「NBC災害即応部隊」が創設された。本市においても令和元年6月から部隊登録及び運用を開始しており、組織及び資機材等の充実強化を図っている。市民の生命・身体を保護し、活動する隊員自身の安全を確保するためにも、NBC災害対応資機材の整備・更新は必要不可欠である。
事業目的	国内において発生したNBC災害に対し、安全かつ適切に対応できる体制を充実強化する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>局内に配備されている化学防護服20着（東分署16着、南署4着）を計画的に配備、更新する。化学防護服（1着約25万円、耐用年数10年）→更新計画に基づき年間2着ずつ更新</li> <li>NBC災害対応資機材（消耗品）を修繕、更新及び充実強化させる。耐用年数にばらつきがあるため、消耗度等を考慮し更新等を実施する。また、NBC災害対応資機材は一度使用すると廃棄しなければならぬため、配備数の段階的な増強等が必要になる。</li> <li>NBC災害即応部隊の登録部隊（東分署、南署）を中心としてNBC災害対応訓練（実動訓練、資機材取扱訓練等）を年20回実施する。</li> </ul> <p>※NBC災害とは核（Nuclear）、生物（Biological）、化学物質（Chemical）による特殊災害。          ※NBC災害即応部隊は、本市消防局管内のみならず、消防庁からの出動指示があれば、管外において発生したNBC災害も対処しなければならない。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	15,239	3,380

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・化学防護服の計画的な配備及び更新 ・NBC災害現場対応資機材（消耗品）購入 ・総合的なNBC災害対応訓練の実施		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・NBC災害現場対応資機材の充実 ・NBC災害に対する現場対応力の向上				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・NBC災害が発生した際に、化学防護服や現場対応資機材の不具合や不足が発生することなく、負傷者の救助や除染活動を迅速かつ確に実施できる。				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・突如発生したNBC災害から市民の生命等を保護するとともに、資機材の計画的な配備により、現場活動隊員自身を保護し、消防力を維持できる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	化学防護服購入数	目標値	8.0		4.0	2.0		化学防護服配備率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	8.0						実績値	100.0	100.0		
	NBC災害対応訓練実施回数	目標値	4.0	4.0	20.0	20.0			目標値				
		実績値	4.0	4.0					実績値				
	NBC災害対応訓練実施職員数（延べ人数）	目標値	110.0	110.0	270.0	270.0			目標値				
	実績値	110.0	110.0				実績値						

# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	095030000 消防局 警防課		事業期間	H21	～	
事務事業名	自主防災力向上対策事業			会計区分	一般	
予算事業名	自主防災力向上対策事業			短縮コード	7814	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」		D×活用	×
	主要施策	4	地域防災の推進		公民連携	×
根拠法令等	地域防災計画			戦略PJ	-	

## ①事業概要

課題・背景	<p>近年、集中豪雨や発生が懸念されている南海トラフ巨大地震のような災害に対して、地域の防災力の強化が不可欠であり、自主防災組織に対する期待はますます高まっている。災害が発生したときに被害をできるだけ小さくするためには、地域の防災力を高めておくことが重要であり、自主防災組織の活動の充実を図る必要がある。</p> <p style="text-align: center;">結成状況 633結成自治会/724自治会=87.4% (R4.4.1現在)</p>
事業目的	自主防災組織に対して、防災訓練等の実施を働きかけるとともに、資機材を整備し、防災活動を活性化させ、住民の防災意識と地域防災力の向上を図る。
事業概要	<p>自主防災資機材の整備</p> <p>1) 新規結成自主防災組織に対し、宮崎市自主防災資機材交付要綱に基づき整備する。 交付している資機材一覧 ( )内は個数</p> <p>①資機材倉庫 (1) ②担架 (1) ③発電機 (1) ④投光器 (1) ⑤コードリール (1) ⑥燃料携行缶 (1) ⑦強力ハロゲンライト (2) ⑧ハンドマイク (2) ⑨ヘルメット (10) ⑩消火器 (3) ⑪折畳式リヤカー (1) ⑫三脚 (1) ⑬救命胴衣 (10)</p> <p>2) 洪水浸水想定区域にある既存の自主防災組織に対し、救命胴衣を配付する。 配付組織数・・・年間10～15組織予定。</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,170	3,470

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	防災資機材が未交付の自治会への対応を引き続き検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>班回覧や自治会連合会総会、研修会等々をおとし、防災訓練等の実施や資機材配付を推進する。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>大規模災害時における自助・共助の重要性を感じ、自主防災組織による防災訓練が実施される。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>自主防災組織の結成や自主防災組織の活動の活性化に繋がる。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>市民一人ひとりが、防災に対する意識が高まり、防災意識と地域防災力が向上する。</p>																																																																												
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>地域・地区防災訓練実施回数</td> <td>目標値 200.0</td> <td>200.0</td> <td>200.0</td> <td>200.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 57.0</td> <td>82.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>資機材交付組織数</td> <td>目標値 3.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 1.0</td> <td>1.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	地域・地区防災訓練実施回数	目標値 200.0	200.0	200.0	200.0		実績値 57.0	82.0			資機材交付組織数	目標値 3.0	1.0	1.0	1.0		実績値 1.0	1.0				目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>防災訓練参加者数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>17,000.0</td> <td>17,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 2,691.0</td> <td>5,276.0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>資機材交付率</td> <td>目標値 100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値 98.7</td> <td>98.7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	防災訓練参加者数	目標値		17,000.0	17,000.0		実績値 2,691.0	5,276.0			資機材交付率	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0		実績値 98.7	98.7				目標値						実績値				
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
活動指標	地域・地区防災訓練実施回数	目標値 200.0	200.0	200.0	200.0																																																																										
		実績値 57.0	82.0																																																																												
	資機材交付組織数	目標値 3.0	1.0	1.0	1.0																																																																										
		実績値 1.0	1.0																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																										
成果指標	防災訓練参加者数	目標値		17,000.0	17,000.0																																																																										
		実績値 2,691.0	5,276.0																																																																												
	資機材交付率	目標値 100.0	100.0	100.0	100.0																																																																										
		実績値 98.7	98.7																																																																												
	目標値																																																																														
	実績値																																																																														



# 令和 4 年 度 継 続 事 業 評 価 表

所管課	095030000 消防局 警防課		事業期間	平成20年度	～	なし
事務事業名	消防防災フェスタ開催事業			会計区分	一般	
予算事業名	消防防災フェスタ開催事業			短縮コード	4115	
総合計画の位置づけ	基本目標	2	良好な地域社会が形成されている都市（まち）		事業区分	ソフト
	重点項目	2	多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」		D×活用	○
	主要施策	4	地域防災の推進		公民連携	○
根拠法令等	宮崎市地域防災計画			戦略PJ	-	

## ①事業概要

課題・背景	近年、頻発・甚大化している集中豪雨や発生が懸念されている南海トラフ巨大地震のような災害に対して、「自助」、「共助」といった地域の防災への備えが重要視されている。市民の防災意識の啓発を図るため、多くの市民に対して、防災を身近に感じることができ、効果的かつ効率的に防災意識の向上が図られる体験型のイベントとして実施する。
事業目的	消防・防災に対する理解と地域の防災力を高める。
事業概要	<p>①実行部会を開催し、効果的かつ効率的なイベント開催に向けて、開催場所・時期、実施項目等を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実行部会構成員：消防局（部会長1名、副部会長1名、部会員を各所属から1名人選）</li> <li>※必要に応じて、防災関係団体等にも参加を依頼</li> </ul> <p>②消防防災フェスタの主な実施項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地震体験車による地震体験、煙体験、自主防災資機材取扱い説明</li> <li>・消防・救助機器、防災関連機器等の展示・体験コーナーの設置</li> <li>・梯子車等の消防車両の展示や体験試乗</li> <li>・消防団音楽隊の演奏</li> <li>・応急手当コーナーの設置</li> </ul>

	前年度	現年度
総事業費（千円）		2,060

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<p><b>1 活動内容（何をやるのか）</b></p> <p>フェスタを開催し、来場した市民に消防・防災の様々な体験や見学をしよう。</p>	<p><b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b></p> <p>市民へ興味を持ってもらうために、実行部会を開催し、様々な実施項目を検討するとともに、チラシ等を作成・配布し、市民への周知を図る。</p>	<p><b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b></p> <p>興味を持った市民が増えることにより、来場者数が増加する。</p>	<p><b>4 事業が目指す最終的な成果</b></p> <p>防災意識の高い市民が増えることにより、地域の防災力が向上する。</p>																																																																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">活動指標</td> <td>実行部会の開催</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>チラシの配布数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>15,000.0</td> <td>15,000.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	活動指標	実行部会の開催	目標値		3.0	3.0		実績値	2.0	2.0		チラシの配布数	目標値		15,000.0	15,000.0		実績値					目標値						実績値					<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標の内容</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">成果指標</td> <td>来場者数</td> <td>目標値</td> <td></td> <td>2,500.0</td> <td>2,500.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	来場者数	目標値		2,500.0	2,500.0		実績値					目標値					実績値			
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
活動指標	実行部会の開催	目標値		3.0	3.0																																																														
		実績値	2.0	2.0																																																															
	チラシの配布数	目標値		15,000.0	15,000.0																																																														
		実績値																																																																	
	目標値																																																																		
	実績値																																																																		
指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																														
成果指標	来場者数	目標値		2,500.0	2,500.0																																																														
		実績値																																																																	
		目標値																																																																	
		実績値																																																																	

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0950450000 消防局 予防課		事業期間	平成29年度～	なし
事務事業名	火災予防推進事業			会計区分	一般
予算事業名	火災予防推進事業			短縮コード	11382
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」	D×活用	○
	主要施策	2	消防・救急体制の充実	公民連携	×
根拠法令等	消防組織法			戦略PJ	-

## ①事業概要

課題・背景	<p>火災予防は消防の任務であり、市民の参加及び事業所と消防が連携した事業を展開することにより、防火意識・知識の高揚につながっている。これからも継続的に事業を展開し、火災による被害の軽減を図ることで市民・事業所へのニーズに応じていく必要がある。</p> <p>（年別、火災件数、死者数、負傷者数）                  令和元年：129件、4人、15人 令和2年：125件、3人、21人 令和3年：110件、3人、24人</p>
事業目的	市民の参加、事業所・消防が連携した事業を展開し、火災予防の充実を図る。
事業概要	<p>（1）年間事業</p> <p>①防火チラシ配布による広報活動                  ②少年消防クラブ育成指導</p> <p>（2）火災予防運動期間（春季：3月1日～7日、秋季：11月9日～15日）の事業</p> <p>①市民参加型の行事                  ②事業所・消防が連携した行事の開催                  ③幼年消防クラブ、少年消防クラブ、婦人防火クラブ、事業所と連携した行事                  幼年消防フェスタ（11月）、屋内消火栓操法大会（11月）、防火祈願祭（3月）                  事業所との合同訓練（期間中随時）                  ④事業所の電光掲示板、マスメディア・市広報等を活用した広報（期間中随時）                  ⑤小学3、4年生を対象とした防火ポスター募集、展示会の開催                  幼年消防クラブ（幼稚園児保育園児 49団体、1、396名）                  少年消防クラブ（小学生：3団体、34名、中学生：1団体、14名）                  婦人防火クラブ（9団体、231名）</p>

	前年度	現年度
総事業費（千円）	3,561	3,883

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	広報活動のD×（SNS）の活用を1、2年を目途に検討すること。

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・火災予防期間中の広報活動実施 ・幼少年婦人防火クラブ行事開催 ・屋内消火栓操法大会		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> ・行事の開催を通じて、幅広い年齢層に行き渡る広報及び消防設備の習熟を目指す				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・防火防災に対する意識及び消防設備に対する知識の向上				<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・防火意識・知識が高揚し、火災による被害の軽減につながる。			
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	火災予防期間中の広報活動実施件数	目標値	18.0	20.0	22.0	24.0		火災件数 ※数値については年度ではなく年計算	目標値	-	-	110.0	110.0
		実績値	16.0	14.0					実績値	125.0	110.0		
	幼少年婦人防火クラブ行事開催回数	目標値	27.0	30.0	30.0	30.0		火災による死傷者数 ※数値については年度ではなく年計算 ※放火自殺者等を除く	目標値	-	-		
		実績値	18.0	28.0					実績値	24.0	26.0		
	屋内消火栓操法大会参加チーム数	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0		目標値					
		実績値	未実施	未実施				実績値					

# 令和4年度継続事業評価表

所管課	0950450000 消防局 予防課		事業期間	平成30年度～	なし
事務事業名	防火安全管理対策事業			会計区分	一般
予算事業名	防火安全管理対策事業			短縮コード	11648
総合計画の位置づけ	基本目標	1	良好な生活機能が確保されている都市（まち）	事業区分	ソフト
	重点項目	4	災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」	D×活用	×
	主要施策	2	消防・救急体制の充実	公民連携	×
根拠法令等	消防法第8条、消防法第9条の2			戦略PJ	-

## ①事業概要

課題・背景	防火管理者の選任及び住宅用火災警報器の設置は、法令によって義務付けられている。現状調査を行った結果、防火管理者の選任率については高い数値となった。住宅用火災警報器の作動点検率については低い結果となり、維持管理の必要性がまだ市民に浸透していない状況が明確となった。市民の安全・安心を確保するためには今まで以上に広報していく必要がある。 (防火対象物立入検査数、年別、件数、特定、非特定) 令和元年度：2,833件、1,463件、1,370件 令和2年度：2,480件、1,253件、1,227件
事業目的	住宅火災における被害の軽減を図る。 防火対象物への防火安全管理対策の充実を図る。
事業概要	<b>【対象】</b> ①住宅用火災警報器の点検をしていない世帯 ②住宅用火災警報器の未設置世帯 ③防火管理者未選任等の防火対象物 <b>【手段】</b> ①宮崎東諸県広域防災センター職員等による戸別訪問及び防火対象物への立入検査の実施。 ②防火管理に関する講習会を実施し、防火管理体制の充実・強化を図る。 ③住宅用火災警報器の維持管理に係るリーフレットを活用した広報 (各種講習会・イベント)

	前年度	現年度
総事業費(千円)	2,756	2,783

## ③評価（戦略推進会議）

評価結果	継続
特記事項	

## ②課題解決までのステップ（ロジックモデル）

<b>1 活動内容（何をやるのか）</b> ・住宅用火災警報器設置調査に伴う戸別訪問 ・共同住宅等への立入検査 ・防火管理に関する講習会の開催		<b>2 目指すべき活動実績【活動指標】</b> 戸別訪問や立入検査の実施により、住宅用火災警報器の維持管理状況及び防火管理者の選任状況を確認する。				<b>3 2の結果、対象はどうなるのか【成果指標】</b> ・住宅用火災警報器の作動点検率が向上する。 ・有資格者の輩出により事業所の防火管理者選任率があがる。		<b>4 事業が目指す最終的な成果</b> ・住宅火災による被害を軽減できる。 ・防火管理体制の強化により自衛消防力の向上につながる。					
活動指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果指標	指標の内容		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
	住宅用火災警報器設置調査に伴う戸別訪問数	目標値	5,500.0	5,800.0	6,000.0	6,000.0		住宅用火災警報器の作動点検率 (目標値は、第5次総合計画に基づく。)	目標値	52.0	56.0	60.0	64.0
		実績値	3,222.0	2,255.0					実績値	50.6	52.7		
	共同住宅等の立入検査	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0		防火管理者の選任率 (目標値は、第5次総合計画に基づく。)	目標値	92.5	93.0	93.5	94.0
		実績値	246.0	178.0					実績値	93.9	93.1		
住宅防火のための広報活動	目標値	15.0	18.0	20.0	21.0		目標値						
	実績値	18.0	16.0				実績値						